



Copyright © 2013 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

# 目次

---

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
  - 2.1. 本書の内容
  - 2.2. 対象読者
  - 2.3. その他
- 3. マスタ設定
  - 3.1. 概要
    - 3.1.1. Kaiden!マスタ
    - 3.1.2. IM-共通マスタ
  - 3.2. 項目マスタ
    - 3.2.1. 概要
    - 3.2.2. メンテナンス
    - 3.2.3. インポート
    - 3.2.4. エクスポート
  - 3.3. 金融機関マスタ
    - 3.3.1. 概要
    - 3.3.2. メンテナンス
    - 3.3.3. インポート
    - 3.3.4. エクスポート
  - 3.4. 会社口座マスタ
    - 3.4.1. 概要
    - 3.4.2. メンテナンス
    - 3.4.3. インポート
    - 3.4.4. エクスポート
  - 3.5. 従業員口座マスタ
    - 3.5.1. 概要
    - 3.5.2. メンテナンス
    - 3.5.3. インポート
    - 3.5.4. エクスポート
  - 3.6. 通勤経路マスタ
    - 3.6.1. 概要
    - 3.6.2. メンテナンス
    - 3.6.3. 経路検索機能
    - 3.6.4. 通勤費Web連携
  - 3.7. フィルタリング設定
    - 3.7.1. 概要
    - 3.7.2. マスタメンテナンス
    - 3.7.3. 絞り込み条件
  - 3.8. プロジェクトマスタ
    - 3.8.1. 概要
    - 3.8.2. メンテナンス
    - 3.8.3. インポート
    - 3.8.4. エクスポート
  - 3.9. 税区分マスタ
    - 3.9.1. 概要
    - 3.9.2. メンテナンス
    - 3.9.3. インポート
    - 3.9.4. エクスポート
  - 3.10. 勘定科目マスタ
    - 3.10.1. 概要
    - 3.10.2. メンテナンス
    - 3.10.3. インポート

- 3.10.4. エクスポート
- 3.11. 経費区分マスタ
  - 3.11.1. 概要
  - 3.11.2. メンテナンス
  - 3.11.3. インポート
  - 3.11.4. エクスポート
- 3.12. 支払方法マスタ
  - 3.12.1. 概要
  - 3.12.2. メンテナンス
  - 3.12.3. インポート
  - 3.12.4. エクスポート
- 3.13. 支払分類マスタ
  - 3.13.1. 概要
  - 3.13.2. メンテナンス
  - 3.13.3. インポート
  - 3.13.4. エクスポート
- 3.14. 日当マスタ
  - 3.14.1. 概要
  - 3.14.2. メンテナンス
  - 3.14.3. インポート
  - 3.14.4. エクスポート
- 3.15. 仕訳パラメータマスタ
  - 3.15.1. 概要
  - 3.15.2. メンテナンス
  - 3.15.3. インポート
  - 3.15.4. エクスポート
- 3.16. 会計期間マスタ
  - 3.16.1. 概要
  - 3.16.2. メンテナンス
  - 3.16.3. インポート
  - 3.16.4. エクスポート
- 3.17. 仕入先マスタ
  - 3.17.1. 概要
  - 3.17.2. メンテナンス
  - 3.17.3. インポート
  - 3.17.4. エクスポート
- 3.18. 申請書マスタ
  - 3.18.1. 概要
  - 3.18.2. メンテナンス
  - 3.18.3. インポート
  - 3.18.4. エクスポート
- 3.19. transit managerユーザマッピングマスタ
  - 3.19.1. 概要
  - 3.19.2. メンテナンス
  - 3.19.3. インポート
  - 3.19.4. エクスポート
- 3.20. 案件番号採番ルールマスタ
  - 3.20.1. 概要
  - 3.20.2. メンテナンス
  - 3.20.3. インポート
  - 3.20.4. エクスポート
  - 3.20.5. 置換文字列
- 3.21. 案件番号採番ルール（フロー連携）マスタ
  - 3.21.1. 概要
  - 3.21.2. メンテナンス

- 3.21.3. インポート
- 3.21.4. エクスポート
- 3.22. J'sNAVI Jr.契約マスタ
  - 3.22.1. 概要
  - 3.22.2. メンテナンス
  - 3.22.3. インポート
  - 3.22.4. エクスポート
- 3.23. J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスタ
  - 3.23.1. 概要
  - 3.23.2. メンテナンス
  - 3.23.3. インポート
  - 3.23.4. エクスポート
- 3.24. J'sNAVI Jr.法人カードマスタ
  - 3.24.1. 概要
  - 3.24.2. メンテナンス
  - 3.24.3. インポート
  - 3.24.4. エクスポート
- 3.25. 出張手配ユーザマッピングマスタ
  - 3.25.1. 概要
  - 3.25.2. メンテナンス
  - 3.25.3. インポート
  - 3.25.4. エクスポート
- 3.26. 出張手配代理マスタ
  - 3.26.1. 概要
  - 3.26.2. メンテナンス
  - 3.26.3. インポート
  - 3.26.4. エクスポート
- 3.27. 予算単位マスタ
  - 3.27.1. 概要
  - 3.27.2. メンテナンス
  - 3.27.3. インポート
  - 3.27.4. エクスポート
- 3.28. 予算バージョンマスタ
  - 3.28.1. 概要
  - 3.28.2. メンテナンス
  - 3.28.3. インポート
  - 3.28.4. エクスポート
- 3.29. 予算マスタ
  - 3.29.1. 概要
  - 3.29.2. メンテナンス
  - 3.29.3. インポート
  - 3.29.4. エクスポート
- 3.30. 変更事由マスタ
  - 3.30.1. 概要
  - 3.30.2. メンテナンス
  - 3.30.3. インポート
  - 3.30.4. エクスポート
- 3.31. 住所種別マスタ
  - 3.31.1. 概要
  - 3.31.2. インポート
  - 3.31.3. エクスポート
- 3.32. 郵便番号マスタ
  - 3.32.1. 概要
  - 3.32.2. インポート
- 3.33. 従業員住所マスタ

- 3.33.1. 概要
- 3.33.2. メンテナンス
- 3.33.3. 住所検索機能
- 3.33.4. インポート
- 3.33.5. エクスポート
- 3.34. 安否確認ユーザマッピングマスタ
  - 3.34.1. 概要
  - 3.34.2. メンテナンス
  - 3.34.3. インポート
  - 3.34.4. エクスポート
- 3.35. 駅すばあと検索条件設定マスタ
  - 3.35.1. 概要
  - 3.35.2. メンテナンス
  - 3.35.3. インポート
  - 3.35.4. エクスポート
- 3.36. 駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタ
  - 3.36.1. 概要
  - 3.36.2. メンテナンス
  - 3.36.3. インポート
  - 3.36.4. エクスポート
- 3.37. 権限設定マスタ
  - 3.37.1. 概要
  - 3.37.2. メンテナンス
  - 3.37.3. インポート
  - 3.37.4. エクスポート
- 3.38. PDFデータ出力設定マスタ
  - 3.38.1. 概要
  - 3.38.2. メンテナンス
  - 3.38.3. インポート
  - 3.38.4. エクスポート
- 3.39. 受領方法マスタ
  - 3.39.1. 概要
  - 3.39.2. メンテナンス
  - 3.39.3. インポート
  - 3.39.4. エクスポート
- 3.40. ファイルパス管理マスタ
  - 3.40.1. 概要
  - 3.40.2. メンテナンス
  - 3.40.3. インポート
  - 3.40.4. エクスポート
- 3.41. 設定マスタ
  - 3.41.1. 概要
  - 3.41.2. メンテナンス
  - 3.41.3. インポート
  - 3.41.4. エクスポート
- 3.42. 適格請求書設定マスタ
  - 3.42.1. 概要
  - 3.42.2. メンテナンス
  - 3.42.3. インポート
  - 3.42.4. エクスポート
- 3.43. 事業者区分・交付義務の免除理由マスタ
  - 3.43.1. 概要
  - 3.43.2. メンテナンス
  - 3.43.3. インポート
  - 3.43.4. エクスポート

- 3.44. 適格請求書発行事業者の公表情報マスタ
  - 3.44.1. 概要
  - 3.44.2. インポート
- 3.45. ジョブ管理マスタ
  - 3.45.1. 概要
  - 3.45.2. メンテナンス
  - 3.45.3. インポート
  - 3.45.4. エクスポート
- 3.46. 従業員家族マスタ
  - 3.46.1. 概要
  - 3.46.2. メンテナンス
  - 3.46.3. インポート
  - 3.46.4. エクスポート
- 3.47. 支払先マスタ
  - 3.47.1. 概要
  - 3.47.2. メンテナンス
  - 3.47.3. インポート
  - 3.47.4. エクスポート
- 3.48. ファイル分類内訳マスタ
  - 3.48.1. 概要
  - 3.48.2. メンテナンス
  - 3.48.3. インポート
  - 3.48.4. エクスポート
- 3.49. 通勤費Web連携設定マスタ
  - 3.49.1. 概要
  - 3.49.2. メンテナンス
  - 3.49.3. インポート
  - 3.49.4. エクスポート
- 3.50. 通勤費Webユーザマッピングマスタ
  - 3.50.1. 概要
  - 3.50.2. メンテナンス
  - 3.50.3. インポート
  - 3.50.4. エクスポート
- 4. ワークフロー設定
  - 4.1. 概要
  - 4.2. コンテンツ定義
    - 4.2.1. 新規登録
    - 4.2.2. 更新
    - 4.2.3. コピー
    - 4.2.4. 申請書の連携
    - 4.2.5. プレビュー表示
    - 4.2.6. コンテンツバージョン設定時の操作方法
    - 4.2.7. 初期データ
  - 4.3. ルート定義
  - 4.4. フロー定義
  - 4.5. その他の定義
    - 4.5.1. 案件プロパティ定義
    - 4.5.2. ルール定義
    - 4.5.3. メール定義
- 5. 運用時の操作
  - 5.1. 仕訳データ
    - 5.1.1. 概要
    - 5.1.2. 仕訳のパターン
    - 5.1.3. エクスポート
    - 5.1.4. 実行パラメータ

- 5.2. 振込データ
  - 5.2.1. 概要
  - 5.2.2. メンテナンス
  - 5.2.3. エクスポート
- 5.3. 精算ステータス
  - 5.3.1. 概要
  - 5.3.2. 精算ステータス変更
- 5.4. アーカイブ
- 5.5. 案件削除
- 5.6. 案件操作
- 5.7. J'sNAVI Jr.と連携して精算するための関連操作
  - 5.7.1. 利用データ取得
  - 5.7.2. 出張手配実績データ取得
  - 5.7.3. 法人カード利用データテーブル (J'sNAVI Jr.) メンテナンス
  - 5.7.4. 出張手配実績データテーブルメンテナンス
- 5.8. 申請書公開設定
  - 5.8.1. 概要
  - 5.8.2. 公開状況変更
- 5.9. 決裁連携データメンテナンス
  - 5.9.1. 概要
  - 5.9.2. 決裁状況の変更
  - 5.9.3. 連携対象者の変更
  - 5.9.4. 決裁状況レポートの表示
- 5.10. ストレージのファイルを操作するための関連操作
  - 5.10.1. ストレージアップロード／ダウンロード
- 5.11. ジョブ実行
  - 5.11.1. 概要
  - 5.11.2. ジョブネット実行
  - 5.11.3. ジョブネット実行結果の確認
- 5.12. ファイル管理
- 5.13. ファイル削除
- 5.14. 通勤費Webと連携して通勤経路を取得するための関連操作
  - 5.14.1. 通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルエクスポート
  - 5.14.2. 通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルインポート
- 5.15. Builder編集
  - 5.15.1. 概要
  - 5.15.2. Builder編集
- 6. リファレンス
  - 6.1. 各種操作
    - 6.1.1. 一覧画面の操作
    - 6.1.2. 期間の操作
    - 6.1.3. 明細行の操作
    - 6.1.4. 明細行（カード形式）の操作
    - 6.1.5. マスタ検索
    - 6.1.6. セレクトボックス
    - 6.1.7. 登録番号検索
  - 6.2. ジョブの設定に関する補足
    - 6.2.1. インポートモードと実行結果
    - 6.2.2. ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて
  - 6.3. 電子帳簿保存法のスキナ保存制度に対応した電子証憑管理システムとの連携方法
    - 6.3.1. その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法
  - 6.4. 交通系ICカードデータを使用して精算する方法
    - 6.4.1. 概要
    - 6.4.2. 連携イメージ
    - 6.4.3. 交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施する

- 6.4.4. 取消明細を使用する
- 6.5. 法人カードデータを使用して精算する方法
  - 6.5.1. J'sNAVI Jr.と連携して精算する方法
- 6.6. 予算管理を実施する方法
  - 6.6.1. 概要
  - 6.6.2. 編成した予算を使用してKaiden!の申請を実施する
  - 6.6.3. 予算を連携した申請書を取り消す
  - 6.6.4. 予算関連マスタの補足
- 6.7. 出張手配サービスと連携する方法
  - 6.7.1. 概要
  - 6.7.2. 連携イメージ
  - 6.7.3. Kaiden!から「J'sNAVI Jr.」を使用して出張手配する方法
  - 6.7.4. 出張手配実績データを使用してKaiden!の精算を実施する
  - 6.7.5. 取消明細を使用する
- 6.8. 事前申請書・精算申請書を取り消す方法
  - 6.8.1. 事前申請書・精算申請書を取り消す申請書の作成手順
  - 6.8.2. 検索対象となる申請書
  - 6.8.3. 申請時の注意
- 6.9. 安否確認システムと連携する方法
  - 6.9.1. 概要
  - 6.9.2. Kaiden!の出張事前申請時に安否確認システムに連携するファイルを出力する方法
  - 6.9.3. Kaiden!の出張事前申請を取り消す際に安否確認システムに連携するファイルを出力する方法
  - 6.9.4. 出力ファイルの定義
- 6.10. 申請書にアラートを表示する方法
  - 6.10.1. 申請書にアラートを表示する方法
  - 6.10.2. 確認コメントが必須入力のアラートの操作
  - 6.10.3. 確認コメントが任意入力のアラートの操作
- 6.11. 駅すばあと APIと連携する方法
  - 6.11.1. 概要
  - 6.11.2. 駅すばあと APIを使用してKaiden!の申請を実施する
- 6.12. 仕訳の出力項目を変更する方法
  - 6.12.1. 設定ファイル
  - 6.12.2. タグ概要
  - 6.12.3. 追加可能な項目
- 6.13. 税率変更時のマスタ設定方法
  - 6.13.1. 税区分マスタの設定
  - 6.13.2. 経費区分マスタの設定
- 6.14. ガジェットテンプレートを使用する方法
  - 6.14.1. ガジェットテンプレートを使用する方法
  - 6.14.2. ガジェットのテンプレート登録の操作
  - 6.14.3. ガジェットのテンプレート読み込みの操作
  - 6.14.4. ガジェットのテンプレート削除の操作
- 6.15. 申請書に任意のメッセージを表示する方法
  - 6.15.1. 申請書に任意のメッセージを表示する方法
- 6.16. 申請書公開設定機能を使用する方法
  - 6.16.1. 申請書公開設定機能を使用する方法
- 6.17. 申請書紐づけ機能を使用する方法
  - 6.17.1. 申請書紐づけ機能を使用してKaiden!の決裁事前申請および決裁精算申請を実施する
- 6.18. フォーム付きPDFを添付して申請する方法
  - 6.18.1. フォーム付きPDFを添付して申請する方法
  - 6.18.2. 出力ファイルの定義
- 6.19. ファイル連携の機能を使用する方法
  - 6.19.1. 概要
  - 6.19.2. 運用時の操作
  - 6.19.3. リファレンス

- 6.20. 申請書を取り消す方法
  - 6.20.1. 申請書を取り消す申請書の作成手順
  - 6.20.2. 検索対象となる申請書
  - 6.20.3. 申請時の注意
- 6.21. インボイス制度対応に必要なKaiden!の設定
  - 6.21.1. 関連マスタの設定
  - 6.21.2. 仕訳出力ファイルの設定
  - 6.21.3. 精算申請書の作成
  - 6.21.4. 請求書払申請書の作成
- 6.22. ジョブ実行機能からジョブを実行する方法
  - 6.22.1. 関連マスタの設定
  - 6.22.2. ジョブ実行機能の使用方法
- 6.23. 申請書マスターのインポート・エクスポート機能を用いて申請書情報を移行する方法
  - 6.23.1. 前提
  - 6.23.2. 手順
  - 6.23.3. 環境間の設定比較
- 6.24. 通勤費Webから通勤経路をインポートする方法
  - 6.24.1. 概要
  - 6.24.2. 通勤費Webから通勤経路をインポートする
- 7. オプションモジュールの操作
  - 7.1. DataDelivery連携モジュールの操作
    - 7.1.1. 概要
    - 7.1.2. 業務フロー
    - 7.1.3. DataDeliveryと連携してKaiden!の精算を実施する
    - 7.1.4. DataDeliveryとワークフローモジュールのファイル管理の連携
  - 7.2. Bill One連携モジュールの操作
    - 7.2.1. 概要
    - 7.2.2. マスタ設定
    - 7.2.3. 運用時の操作
  - 7.3. LINE WORKS OCR連携モジュールの操作
    - 7.3.1. 概要
    - 7.3.2. マスタ設定
    - 7.3.3. リファレンス
  - 7.4. invoiceAgent 文書管理連携モジュールの操作
    - 7.4.1. 概要
    - 7.4.2. マスタ設定
    - 7.4.3. 運用時の操作
    - 7.4.4. リファレンス
  - 7.5. マルチバリューチャージサービス連携モジュールの操作
    - 7.5.1. 概要
    - 7.5.2. マスタ設定
    - 7.5.3. 運用時の操作
    - 7.5.4. リファレンス
  - 7.6. Microsoft 365 連携モジュールの操作
    - 7.6.1. 概要
    - 7.6.2. マスタ設定
    - 7.6.3. リファレンス
  - 7.7. 生成AI連携モジュールの操作
    - 7.7.1. 概要
    - 7.7.2. マスタ設定
    - 7.7.3. リファレンス
  - 7.8. LINE WORKS連携モジュールの操作
    - 7.8.1. 概要
    - 7.8.2. マスタ設定
    - 7.8.3. リファレンス

- 7.9. SAStruts版 アーカイブ(文書管理 (iAD) 連携モジュール)の操作
  - 7.9.1. 概要
  - 7.9.2. intra-mart Accel Documents と Kaiden! の紐付け
  - 7.9.3. intra-mart Accel Documents のデータ更新のタイミング
- 7.10. SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)の操作
  - 7.10.1. 概要
  - 7.10.2. 連携イメージ
  - 7.10.3. マスタ設定
  - 7.10.4. 運用時の操作
  - 7.10.5. リファレンス

## 改訂情報

| 変更年月日      | 変更内容   |
|------------|--|
| 2013-11-21 | 初版   |
| 2014-06-09 | 第2版 以下を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ページ遷移を修正</li> </ul>  |
| 2015-02-27 | 第3版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の構成や記載内容を整備</li> <li>■ 仕入先マスタの設定方法を追加</li> <li>■ 申請書マスタメンテナンスの必須／任意設定、テキスト／ラベル設定を追加</li> <li>■ アーカイブ方法を追加</li> <li>■ 案件削除方法を追加</li> </ul>   |
| 2015-10-23 | 第4版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各項のメニューパスを修正しました。</li> <li>■ <a href="#">振込データ</a>に「出力方法（一括）」を追加しました。</li> </ul>  |
| 2016-08-01 | 第5版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の記載内容を整備しました。</li> <li>■ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">プロジェクトマスタ</a>の設定方法を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">コンテンツ定義</a>を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">SAStruts版 アーカイブ(文書管理 (iAD) 連携モジュール)の操作</a>を追加しました。</li> </ul>   |
| 2017-04-01 | 第6版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の記載内容を整備しました。</li> <li>■ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">申請書マスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">コンテンツ定義</a>の設定方法を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">セレクトボックス</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法</a>を追加しました。</li> </ul>  |
| 2017-07-01 | 第7版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の記載内容を整備しました。</li> <li>■ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>■ 法人カードマスタを追加しました。</li> <li>■ 法人カード会社マスタを追加しました。</li> <li>■ 法人カード会社契約マスタを追加しました。</li> <li>■ 法人カードブランドマスタを追加しました。</li> <li>■ 法人カード契約体系マスタを追加しました。</li> <li>■ Cloud-Base契約マスタを追加しました。</li> <li>■ Cloud-Base契約・会社マッピングマスタを追加しました。</li> <li>■ <a href="#">transit managerユーザマッピングマスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ 法人カードデータを取り込み精算するための関連操作を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">交通系ICカードデータを使用して精算する方法</a>を追加しました。</li> <li>■ 法人カードデータを使用して精算する方法を追加しました。</li> </ul> |

| 変更年月日      | 変更内容   |
|------------|--|
| 2017-10-01 | 第8版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"><li>■ <a href="#">フィルタリング設定</a>を修正しました。</li><li>■ <a href="#">交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施する</a>を修正しました。</li></ul>  |
| 2018-04-01 | 第9版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"><li>■ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li><li>■ <a href="#">案件番号採番ルールマスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">案件番号採番ルール（フロー連携）マスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">J'sNAVI Jr.契約マスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">J'sNAVI Jr.法人カードマスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">出張手配ユーザマッピングマスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">出張手配代理マスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">RODEMユーザマッピングマスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">予算単位マスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">予算バージョンマスタ</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">予算マスタ</a>を追加しました。</li><li>■ 利用データテーブルメンテナンスを修正しました。</li><li>■ <a href="#">案件操作</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">J'sNAVI Jr.と連携して精算するための関連操作</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">J'sNAVI Jr.と連携して精算する方法</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">予算管理を実施する方法</a>を追加しました。</li><li>■ カレンダーデータを使用して精算する方法を追加しました。</li><li>■ <a href="#">出張手配サービスと連携する方法</a>を追加しました。</li><li>■ <a href="#">事前申請書・精算申請書を取り消す方法</a>を追加しました。</li></ul> |

| 変更年月日      | 変更内容  |
|------------|---|
| 2019-04-01 | <p>第10版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">金融機関マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員口座マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤経路マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">フィルタリング設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">プロジェクトマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">税区分マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">勘定科目マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">経費区分マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">支払方法マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">支払分類マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳パラメータマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕入先マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">transit managerユーザマッピングマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">法人口カードマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">法人口ード会社契約マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">法人口ード契約体系マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">Cloud-Base契約マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">J'sNAVI Jr. 契約マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">J'sNAVI Jr. 法人口ードマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">出張手配ユーザマッピングマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">出張手配代理マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">RODEMユーザマッピングマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">予算マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">変更事由マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">郵便番号マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員住所マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">安否確認ユーザマッピングマスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件設定マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件ユーザマッピングマスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">コンテンツバージョン設定時の操作方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">その他の定義</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳データ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">J'sNAVI Jr. と連携して精算するための関連操作</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">明細行（カード形式）の操作</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">出張手配サービスと連携する方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">事前申請書・精算申請書を取り消す方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">安否確認システムと連携する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書にアラートを表示する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと API と連携する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳の出力項目を変更する方法</a>を追加しました。</li> </ul> |

| 変更年月日      | 変更内容   |
|------------|--|
| 2019-08-01 | <p>第11版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの構成や記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">税率変更時のマスタ設定方法</a>を追加しました。</li> </ul>  |
| 2019-12-01 | <p>第12版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの構成や記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件設定マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件ユーザマッピングマスタ</a>を修正しました。</li> </ul>   |
| 2020-04-01 | <p>第13版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの構成や記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">経費区分マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">予算マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">権限設定マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">コンテンツバージョン設定時の操作方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">出張手配実績データーベースメンテナンス</a>を修正しました。</li> <li>▪ BTMサービス利用実績データメンテナンスを追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書公開設定</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">決裁連携データメンテナンス</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">電子帳簿保存法のスキヤナ保存制度に対応した電子証憑管理システムとの連携方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">SAStruts版 アーカイブ(文書管理(iAD)連携モジュール)の操作</a>を <a href="#">電子帳簿保存法のスキヤナ保存制度</a>に対応した電子証憑管理システムとの連携方法からオプションモジュールの操作に移動しました。</li> <li>▪ <a href="#">SAStruts版 アーカイブ(文書管理(iAD)連携モジュール)の操作</a>を リファレンスから <a href="#">オプションモジュールの操作</a>に移動しました。</li> <li>▪ <a href="#">ガジェットテンプレートを使用する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書に任意のメッセージを表示する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ BTMサービスと連携する方法を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書公開設定機能を使用する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書紐づけ機能を使用する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">フォーム付きPDFを添付して申請する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">オプションモジュールの操作</a>を追加しました。</li> </ul> |
| 2020-05-29 | <p>第14版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> </ul>  |
| 2020-08-01 | <p>第15版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <a href="#">その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法</a>を修正しました。</li> </ul>   |
| 2020-12-01 | <p>第16版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">プロジェクトマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">電子帳簿保存法のスキヤナ保存制度に対応した電子証憑管理システムとの連携方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法の業務フロー</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">DataDelivery連携モジュールの操作の業務フロー</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)の操作</a>を追加しました。</li> </ul>  |

| 変更年月日      | 変更内容  |
|------------|---|
| 2021-04-30 | <p>第17版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ 活文IDEとKaiden!の紐づけを追加しました。</li> </ul>  |
| 2021-12-01 | <p>第18版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書マスタ</a>のエクスポートのパラメータキーを修正し、インポートのパラメータキーと統一しました。</li> <li>▪ <a href="#">権限設定マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">PDFデータ出力設定マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">受領方法マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイルパス管理マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">設定マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書公開設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">決裁連携データメンテナンス</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ストレージのファイルを操作するための関連操作</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法のユーザプログラムの設定</a>に設定可能なユーザプログラムを追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳の出力項目を変更する方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">フォーム付きPDFを添付して申請する方法の出力ファイルの定義</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル連携の機能を使用する方法</a>を追加しました。</li> </ul> |
| 2022-03-31 | <p>第19版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">日当マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">コンテンツバージョン設定時の操作方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">初期データ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳データ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳の出力項目を変更する方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル管理</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書を取り消す方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">DataDelivery連携モジュールの操作</a>に<a href="#">DataDelivery</a>とワークフローモジュールのファイル管理の連携を追加しました。</li> </ul>   |
| 2022-06-01 | <p>第20版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ 出張なび実績データインポートを修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">Bill One連携モジュールの操作</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">LINE WORKS OCR連携モジュールの操作</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">invoiceAgent 文書管理連携モジュールの操作</a>を追加しました。</li> </ul>  |

| 変更年月日      | 変更内容  |
|------------|---|
| 2022-09-30 | <p>第21版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li><li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">PDFデータ出力設定マスター</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">ファイルパス管理マスター</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">ストレージアップロード／ダウンロード</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">フォーム付きPDFを添付して申請する方法</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">ファイル管理</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">DataDeliveryと連携してKaiden!の精算を実施する</a>を修正しました。</li><li>▪ 活文連携モジュールの操作を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">invoiceAgent 文書管理連携モジュールの操作</a>を修正しました。</li></ul> |

| 変更年月日      | 変更内容  |
|------------|---|
| 2022-12-01 | <p>第22版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">項目マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">会社口座マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員口座マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">フィルタリング設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">税区分マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">日当マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕入先マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">予算単位マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">変更事由マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員住所マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">権限設定マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">適格請求書設定マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">事業者区分・交付義務の免除理由マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">適格請求書発行事業者の公表情報マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">コンテンツバージョン設定時の操作方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">登録番号検索</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">電子帳簿保存法のスキャナ保存制度に対応した電子証憑管理システムとの連携方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法のユーザプログラムの設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">交通系ICカードデータを使用して精算する方法</a>の「transit manager」から申請したデータを使用して皆伝！で自動的に精算申請を実施する」を削除しました。</li> <li>▪ <a href="#">事前申請書・精算申請書を取り消す方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">Kaiden!の出張事前申請を取り消す際に安否確認システムに連携するファイルを出力する方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳の出力項目を変更する方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル管理</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">インボイス制度対応に必要なKaiden!の設定</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">オプションモジュールの操作</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">Racco連携モジュールの操作のマスタ設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">出張なび連携モジュールの操作のマスタ設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">JCS連携モジュールの操作のマスタ設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">DataDelivery連携モジュールの操作のDataDeliveryと連携してKaiden!の精算を実施する</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">DataDelivery連携モジュールの操作の出力ファイルの定義</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">Bill One連携モジュールの操作の請求書情報取得 (Bill One)</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">LINE WORKS OCR連携モジュールの操作のLINE WORKS OCR APIと連携してファイル管理を使用する</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">invoiceAgent 文書管理連携モジュールの操作のマスタ設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)の操作の概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)の操作のファイル分類マスタ</a>を修正しました。</li> </ul> |

| 変更年月日      | 変更内容  |
|------------|---|
| 2023-04-01 | <p>第23版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">登録番号検索</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳の出力項目を変更する方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書を取り消す方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">マルチバリューチャージサービス連携モジュールの操作</a>を追加しました。</li> </ul>  |
| 2023-06-30 | <p>第24版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤経路マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件設定マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">権限設定マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ジョブ管理マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員家族マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">支払先マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル分類内訳マスタ</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">ジョブ実行</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル管理</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル削除</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">予算関連マスタの補足</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル管理</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ジョブ実行機能からジョブを実行する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書マスタのインポート・エクスポート機能を用いて申請書情報を移行する方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">DataDelivery連携設定マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">出力ファイルの定義</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">invoiceAgent連携設定マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">カスタムプロパティへ設定可能なファイル情報項目</a>を修正しました。</li> </ul> |

| 変更年月日      | 変更内容   |
|------------|--|
| 2023-11-01 | <p>第25版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">会社口座マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員口座マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤経路マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">フィルタリング設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">日当マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">出張手配代理マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">変更事由マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">住所種別マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員住所マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件設定マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件ユーザマッピングマスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">権限設定マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ジョブ管理マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤費Web連携設定マスター</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤費Webユーザマッピングマスター</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤費Webと連携して通勤経路を取得するための関連操作</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">一覧画面の操作</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">期間の操作</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル削除</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイルの電子化申請を実施する方法(ファイル明細(汎用)ガジェット)</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書を取り消す方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤費Webから通勤経路をインポートする方法</a>を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">JCS役職マッピングマスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスター</a>を修正しました。</li> </ul> |
| 2023-12-22 | <p>第26版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤経路マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ RODEMユーザマッピングマスターを修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件設定マスター</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">マスター検索</a>を修正しました。</li> </ul>  |

| 変更年月日      | 変更内容  |
|------------|---|
| 2024-04-01 | <p>第27版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li><li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">コンテンツ定義の更新</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">Builder編集</a>を追加しました。</li><li>▪ <a href="#">invoiceAgent 文書管理連携モジュールの操作</a>の<a href="#">概要</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">invoiceAgent連携設定マスター</a>を修正しました。</li><li>▪ <a href="#">invoiceAgent 文書管理連携モジュールの操作</a>の<a href="#">運用時の操作</a>を追加しました。</li><li>▪ <a href="#">Kaiden! からinvoiceAgent 文書管理へファイルアップロードしてから電子化申請を実施する(OCR機能の活用)</a>を追加しました。</li><li>▪ <a href="#">ファイル検索(invoiceAgent 文書管理) ガジェット</a>を使用してファイル管理への登録及び電子化申請を実施する方法を追加しました。</li><li>▪ <a href="#">Microsoft 365 連携モジュールの操作</a>を追加しました。</li></ul> |

| 変更年月日      | 変更内容  |
|------------|---|
| 2024-08-31 | <p>第28版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員口座マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">フィルタリング設定</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">日当マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ 法人カードマスタを修正しました。</li> <li>▪ 法人カード会社マスタを修正しました。</li> <li>▪ 法人カード会社契約マスタを修正しました。</li> <li>▪ 法人カードブランドマスタを修正しました。</li> <li>▪ 法人カード契約体系マスタを修正しました。</li> <li>▪ Cloud-Base契約マスタを修正しました。</li> <li>▪ Cloud-Base契約・会社マッピングマスタを修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">出張手配代理マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">予算単位マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">予算マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">従業員住所マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">権限設定マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ジョブ管理マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件設定マスタ</a>の「駅すぱあとWebサービス」を「駅すぱあと API」に変更しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件設定マスタ</a>の「JR予約サービス」に設定可能な値を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと検索条件ユーザマッピングマスタ</a>の「駅すぱあとWebサービス」を「駅すぱあと API」に変更しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳データ</a>を修正しました。</li> <li>▪ 法人カードデータを取り込み精算するための関連操作を修正しました。</li> <li>▪ 利用データ取得を修正しました。</li> <li>▪ 利用データ再取得を修正しました。</li> <li>▪ 利用データテーブルメンテナンスを修正しました。</li> <li>▪ 法人カード会社取込を修正しました。</li> <li>▪ Cloud-Baseと連携して精算する方法を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">駅すぱあと API と連携する方法</a>の「駅すぱあとWebサービス」を「駅すぱあと API」に変更しました。</li> <li>▪ <a href="#">通勤費Webから通勤経路をインポートする方法</a>の「駅すぱあとWebサービス」を「駅すぱあと API」に変更しました。</li> <li>▪ JCS役職マッピングマスタを修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">Bill One連携モジュールの操作の請求書情報取得 (Bill One)</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">LINE WORKS OCR連携設定マスタ</a>の「CLOVA OCR」を「LINE WORKS OCR」に変更しました。</li> <li>▪ <a href="#">LINE WORKS OCR APIと連携してファイル管理を使用するの「領収書のOCR結果の反映」</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタ</a>を修正しました。</li> </ul> |

| 変更年月日      | 変更内容   |
|------------|--|
| 2025-01-10 | <p>第29版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">DataDeliveryと連携してKaiden!の精算を実施するの「jarファイル・クラスファイルの適用」</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">DataDeliveryと連携してファイル管理を使用するの「jarファイル・クラスファイルの適用」</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">DataDeliveryと連携してファイルの申請を実施するの「jarファイル・クラスファイルの適用」</a>を修正しました。</li> </ul>  |
| 2025-04-01 | <p>第30版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">会計期間マスタ</a>に「インポート」と「エクスポート」を追加しました。</li> <li>▪ <a href="#">精算ステータス</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">申請書公開設定</a>の「申請書の参照者」に関する注釈を削除しました。</li> <li>▪ <a href="#">決裁連携データメンテナンス</a>の「申請書の参照者」に関する注釈を削除しました。</li> <li>▪ <a href="#">編成した予算を使用してKaiden!の申請を実施する</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">ファイル管理の「概要」</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">LINE WORKS OCR APIと連携してファイル管理を使用するの「領収書のOCR結果の反映」と「請求書のOCR結果の反映」</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">生成AI連携モジュールの操作</a>を追加しました。</li> </ul>  |
| 2025-06-30 | <p>第31版 以下の追加・変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ドキュメントの記載内容を見直しました。</li> <li>▪ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">マスタ設定</a>から「法人カードマスタ」、「法人カード会社マスタ」、「法人カードブランドマスタ」、「法人カード契約体系マスタ」、「Cloud-Base契約マスタ」、「Cloud-Base契約・会社マッピングマスタ」、「RODEMユーザマッピングマスタ」を削除しました。</li> <li>▪ <a href="#">税区分マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳パラメータマスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">予算マスタ</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">運用時の操作</a>から「法人カードデータを取り込み精算するための関連操作」、「BTMサービス利用実績データメンテナンス」を削除しました。</li> <li>▪ <a href="#">リファレンス</a>から「カレンダーデータを使用して精算する方法」、「BTMサービスと連携する方法」を削除しました。</li> <li>▪ <a href="#">法人カードデータを使用して精算する方法</a>から「Cloud-Baseと連携して精算する方法」を削除しました。</li> <li>▪ <a href="#">仕訳の出力項目を変更する方法</a>を修正しました。</li> <li>▪ <a href="#">オプションモジュールの操作</a>から「Racco連携モジュールの操作」、「出張なび連携モジュールの操作」、「JCS連携モジュールの操作」、「活文連携モジュールの操作」を削除しました。</li> <li>▪ <a href="#">LINE WORKS連携モジュールの操作</a>を追加しました。</li> </ul> |

## はじめに

### 本書の内容

本書では、次の様な構成でintra-mart Accel Kaiden! 経費旅費における管理者の操作内容・手順を記載しています。

- [マスタ設定](#)  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費に必要な、マスタデータの登録方法を記載しています。
- [ワークフロー設定](#)  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費におけるIM-Workflowの設定方法を記載しています。
- [運用時の操作](#)  
仕訳データや振込データの出力方法などの運用時に利用する機能の操作方法を記載しています。
- [リファレンス](#)  
本書のリファレンスを記載しています。

### 対象読者

本書では次の読者を対象としています。

- [ワークフロー管理者](#)  
intra-mart Accel Kaiden!に必要なマスタデータの登録・更新の操作手順を確認できます。
- [経理担当者](#)  
仕訳データやFBデータの出力操作手順を確認できます。

### その他

- 本書内で記載されている外部URLは、2025年6月現在のものです。

## マスタ設定

### 概要

- Kaiden!マスタ
  - マスタ分類
  - 機能別マスタ設定
- IM-共通マスタ
  - 会社登録時の注意点
  - 通貨登録時の注意点

### Kaiden!マスタ

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、次のマスタを利用しています。

| モジュール                                   | マスタ                      | 用途                                    |
|---|--------------------------|---------------------------------------|
| intra-mart Accel Platform<br>IM-共通マスタ   | ユーザ                      | intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費を利用するユーザ |
|   | 会社                       | ユーザが所属する会社                            |
|   | 組織                       | ユーザが所属する組織                            |
|   | 通貨                       | intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費で利用する通貨  |
| intra-mart Accel Kaiden!<br>Core Module | 項目マスタ                    | ドロップダウンリストの選択肢データ                     |
|   | 金融機関マスタ                  | 会社口座や従業員口座の基となる金融機関                   |
|   | 会社口座マスタ                  | 振込データの振込元口座                           |
|   | 従業員口座マスタ                 | 振込データの振込先口座                           |
|   | 通勤経路マスタ                  | 経路検索時の控除区間                            |
|   | フィルタリング設定                | 経費区分検索時の絞り込み条件                        |
|   | プロジェクトマスタ                | 経費や旅費、仮払金などの計上先                       |
|   | 申請書マスタ                   | コンテンツ定義                               |
|   | 案件番号採番ルールマスタ             | 案件番号の採番ルール                            |
|   | 案件番号採番ルール（フロー連携）マスタ      | 案件番号採番ルールとのフローの連携                     |
|   | J'sNAVI Jr.契約マスタ         | J'sNAVI Jr.契約                         |
|   | J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスタ | J'sNAVI Jr.契約と会社の紐付け                  |
|   | J'sNAVI Jr.法人カードマスタ      | 連携する法人カード                             |
|   | 出張手配ユーザマッピングマスタ          | ユーザと「J'sNAVI Jr.」のユーザの紐付け             |
|   | 出張手配代理マスタ                | 「J'sNAVI Jr.」の出張手配に関する代理情報            |
|   | 変更事由マスタ                  | 変更事由のドロップダウンリストの選択肢データ                |
|   | 郵便番号マスタ                  | 住所検索時に使用する郵便番号データ                     |
|   | 従業員住所マスタ                 | 従業員の住所                                |
|   | 安否確認ユーザマッピングマスタ          | ユーザと安否確認サービスのユーザの紐付け                  |
|   | 駅すばあと検索条件設定マスタ           | 経路検索時の条件設定                            |
|   | 駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタ     | ユーザと駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタの紐付け          |
|   | 権限設定マスタ                  | 組織及びその配下組織に関する権限管理                    |
|   | ファイルパス管理マスタ              | ストレージアップロード／ダウンロード機能で使用するファイルパス       |

|                                  |   |  |
|----------------------------------|---|--|
|                                  | <a href="#">設定マスタ</a>                         | 各機能の設定を管理                                    |
|                                  | <a href="#">ジョブ管理マスタ</a>                      | ジョブを実行する権限を管理                                |
|                                  | <a href="#">支払先マスタ</a>                        | 「intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー」で使用する支払先の管理 |
|                                  | <a href="#">通勤費Web連携設定マスタ</a>                 | 「通勤費Web」との通信設定                               |
|                                  | <a href="#">通勤費Webユーザマッピングマスタ</a>             | ユーザと「通勤費Web」のユーザの紐付け                         |
| intra-mart Accel Kaiden!<br>経費旅費 | <a href="#">税区分マスタ</a>                        | 仕訳作成時の税区分や税率                                 |
|                                  | <a href="#">勘定科目マスタ</a>                       | 経費や旅費などの仕訳を行うための科目                           |
|                                  | <a href="#">経費区分マスタ</a>                       | 勘定科目と税区分の組合せた名称                              |
|                                  | <a href="#">支払方法マスタ</a>                       | 現金／銀行振込などの支払時の方法                             |
|                                  | <a href="#">支払分類マスタ</a>                       | 立替、その他の支出分類                                  |
|                                  | <a href="#">日当マスタ</a>                         | 日当の情報  |
|                                  | <a href="#">仕訳パラメータマスタ</a>                    | 仕訳データ作成機能に関わる諸設定                             |
|                                  | <a href="#">会計期間マスタ</a>                       | 申請可能な期間、承認期日など                               |
|                                  | <a href="#">仕入先マスタ</a>                        | 仕入先の情報                                       |
|                                  | <a href="#">transit managerユーザマッピングマスタ</a>    | ユーザと「transit manager」の紐付け                    |
|                                  | <a href="#">予算単位マスタ</a>                       | 予算で使用する項目の管理                                 |
|                                  | <a href="#">予算バージョンマスタ</a>                    | 予算で使用するバージョンの管理                              |
|                                  | <a href="#">予算マスタ</a>                         | 予算の管理  |
|                                  | <a href="#">PDFデータ出力設定マスタ</a>                 | PDFデータ出力の設定                                  |
| Microsoft 365 連携モジュール            | <a href="#">受領方法マスタ</a>                       | ファイルの受領方法                                    |
|                                  | <a href="#">適格請求書設定マスタ</a>                    | インボイス制度の適格請求書に関する設定                          |
|                                  | <a href="#">事業者区分・交付義務の免除理由マスタ</a>            | インボイス制度の事業者区分と適格請求書の交付義務の免除理由                |
|                                  | <a href="#">適格請求書発行事業者の公表情報マスタ</a>            | インボイス制度の適格請求書発行事業者の公表情報                      |
|                                  | <a href="#">ファイル分類内訳マスタ</a>                   | ファイル管理で管理するファイルの識別情報                         |
|                                  | <a href="#">Microsoft 365連携設定マスタ</a>          | 「Microsoft 365」との連携設定                        |
|                                  | <a href="#">Microsoft 365連携ユーザ設定</a>          | ユーザと「Microsoft 365」の紐付け                      |
|                                  | <a href="#">LINE WORKS Bot連携設定マスタ</a>         | 「LINE WORKSやLINE WORKS Bot」との連携設定            |
|                                  | <a href="#">LINE WORKSユーザマッピングマスタ</a>         | ユーザと「LINE WORKS」の紐付け                         |
|                                  | <a href="#">DataDelivery連携設定マスタ</a>           | 「DataDelivery」の連携設定の管理                       |
| Bill One連携モジュール                  | <a href="#">Bill One連携設定マスタ</a>               | 「Bill One」の連携設定の管理                           |
|                                  |   |  |
| LINE WORKS OCR連携モジュール            | <a href="#">LINE WORKS OCR連携設定マスタ</a>         | 「LINE WORKS OCR API」の連携設定の管理                 |
|                                  |   |  |
| 生成AI連携モジュール                      | <a href="#">生成AI-OCR連携設定マスタ</a>               | 「生成AI-OCR API」の連携設定の管理                       |
|                                  |   |  |
| invoiceAgent 文書管理連携モジュール         | <a href="#">invoiceAgent連携設定マスタ</a>           | 「invoiceAgent 文書管理」の連携設定の管理                  |
|                                  | <a href="#">invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタ</a> | 「invoiceAgent 文書管理」のカスタムプロパティとファイル管理の項目の紐づけ  |
| マルチバリューチャージサービス連携モジュール           | <a href="#">マルチバリューチャージサービス連携設定マスタ</a>        | 「マルチバリューチャージサービス」の連携設定の管理                    |
|                                  | <a href="#">マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスター</a>    | 「マルチバリューチャージサービス」で使用する携帯電話番号の管理              |

SAStruts版 アーカイブ(基盤モジュール) 従業員家族マスター

「intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー」で使用する従業員家族の管理

SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール) ファイル分類マスター

ファイルの分類情報の管理

## マスター分類

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が利用する各マスターは、次の様な分類があります。

- 会社単位で管理するマスター

intra-mart Accel Kaiden! のマスターの多くは会社単位で管理できます。  
「A社の申請書ではA社のマスタデータのみが利用できる」など、業務／処理を会社の単位で行います。

- 期間化情報を持つマスター

期間化情報とは、同一のマスターをある日付を境にして名称や属性などの情報を変更した変更情報(履歴)です。  
来年度から名称が変わる場合でも、今年度と来年度の両方の情報を保持することができます。  
また、ある日付を境に、マスターのステータス(有効／無効)を変化させることのできるものもあります。

例えば、プロジェクトマスターに以下のような期間化情報を持たせることができます。  
システム有効期間の範囲で無効な期間化情報を補完してデータを保持します。



- 国際化情報を持つマスター

名称などの情報を複数ロケール（言語）分登録可能なマスターです。  
利用者のロケール設定で表示内容を切り替えることができます。

- インポート可能なマスター

「ジョブスケジューラ」を利用して、マスタデータを一括して登録することができます。

| モジュール                                   | マスター                       | 会社 | 期間化 | 国際化 | インポート |
|---|----------------------------|----|-----|-----|-------|
| intra-mart Accel Kaiden!<br>Core Module | 項目マスター                     | ○  | ○   | ○   |       |
|   | 金融機関マスター                   |    |     | ○   |       |
|   | 会社口座マスター                   | ○  | ○   | ○   |       |
|   | 従業員口座マスター                  |    | ○   | ○   |       |
|   | 通勤経路マスター                   |    | ○   |     |       |
|   | フィルタリング設定                  | ○  | ○   | ○   |       |
|   | プロジェクトマスター                 | ○  | ○   | ○   | ○     |
|   | 申請書マスター                    |    | ○   | ○   | ○     |
|   | 案件番号採番ルールマスター              | ○  |     | ○   |       |
|   | 案件番号採番ルール（フロー連携）マスター       | ○  |     | ○   |       |
|   | J'sNAVI Jr. 契約マスター         | ○  |     | ○   | ○     |
|   | J'sNAVI Jr. 契約・会社マッピングマスター | ○  |     | ○   |       |
|   | J'sNAVI Jr. 法人カードマスター      | ○  | ○   | ○   |       |
|   | 出張手配ユーザマッピングマスター           | ○  | ○   | ○   |       |
|   | 出張手配代理マスター                 | ○  | ○   | ○   |       |
|   | 変更事由マスター                   | ○  | ○   | ○   | ○     |

|                                     |                               |   |   |   |
|-------------------------------------|-------------------------------|---|---|---|
|                                     | 郵便番号マスタ                       | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 従業員住所マスタ                      | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 安否確認ユーザマッピングマスタ               | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 駅すばあと検索条件設定マスタ                | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタ          | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 権限設定マスタ                       | ○ | ○ | ○ |
|                                     | ファイルパス管理マスタ                   | ○ |   | ○ |
|                                     | 設定マスタ                         | ○ |   | ○ |
|                                     | ジョブ管理マスタ                      | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 支払先マスタ                        | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 通勤費Web連携設定マスタ                 | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 通勤費Webユーザマッピングマスタ             | ○ | ○ | ○ |
| intra-mart Accel<br>Kaiden!<br>経費旅費 | 税区分マスタ                        | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 勘定科目マスタ                       | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 経費区分マスタ                       | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 支払方法マスタ                       | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 支払分類マスタ                       | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 日当マスタ                         | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 仕訳パラメータマスタ                    | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 会計期間マスタ                       | ○ | ○ |   |
|                                     | 仕入先マスタ                        | ○ | ○ | ○ |
|                                     | transit managerユーザマッピングマスタ    | ○ |   | ○ |
|                                     | 予算単位マスタ                       | ○ |   | ○ |
|                                     | 予算バージョンマスタ                    | ○ |   | ○ |
|                                     | 予算マスタ                         | ○ | ○ | ○ |
|                                     | PDFデータ出力設定マスタ                 | ○ | ○ | ○ |
| Microsoft 365 連携モ<br>ジュール           | 受領方法マスタ                       | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 適格請求書設定マスタ                    | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 事業者区分・交付義務の免除理由マスタ            | ○ | ○ | ○ |
|                                     | 適格請求書発行事業者の公表情報マスタ            |   |   | ○ |
|                                     | ファイル分類内訳マスタ                   | ○ | ○ | ○ |
|                                     | Microsoft 365連携設定マスタ          | ○ | ○ | ○ |
|                                     | Microsoft 365連携ユーザ設定          | ○ | ○ | ○ |
| LINE WORKS連携モ<br>ジュール               | LINE WORKS Bot連携設定マスタ         | ○ | ○ | ○ |
|                                     | LINE WORKSユーザマッピングマスタ         | ○ | ○ | ○ |
| DataDelivery連携モ<br>ジュール             | DataDelivery連携設定マスタ           | ○ | ○ |   |
| Bill One連携モジュール                     | Bill One連携設定マスタ               | ○ | ○ |   |
| LINE WORKS OCR連携<br>モジュール           | LINE WORKS OCR連携設定マスタ         | ○ | ○ |   |
| invoiceAgent 文書管理<br>連携モジュール        | invoiceAgent連携設定マスタ           | ○ | ○ |   |
|                                     | invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタ | ○ | ○ | ○ |

|                                  |                           |   |   |   |
|----------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| マルチバリューチャージ                      | マルチバリューチャージサービス連携設定マスタ    | ○ | ○ | ○ |
| サービス連携モジュール                      | マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスタ |   | ○ | ○ |
| SAStruts版 アーカイブ<br>(基盤モジュール)     | 従業員家族マスタ                  | ○ | ○ | ○ |
| SAStruts版 アーカイブ<br>(ファイル連携モジュール) | ファイル分類マスタ                 | ○ | ○ | ○ |

## 機能別マスタ設定

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の各機能では、次のマスタを利用します。  
予算管理機能及び、外部システムと連携する機能で使用するマスタは以下に記載していません。  
[リファレンス、オプションモジュールの操作](#)の各項目を参照してください。

### 凡例

- ○ : 任意
- ◎ : 必須
- **申請書機能**

| ガジェットの力<br>テゴリ | 項目 | 金<br>融<br>機<br>関 | プロ<br>ジェ<br>ク<br>ト<br>分<br>類 | 経<br>費<br>区<br>分<br>法 | 支<br>払<br>方<br>法 | 支<br>払<br>当<br>期<br>間 | 日<br>計<br>期 | 会<br>計<br>期 | 仕<br>入<br>事<br>業<br>間 | 変<br>更<br>先<br>由 | 住<br>所<br>種<br>別 | 郵<br>便<br>番<br>号 | 申請書<br>(拡張<br>テキス<br>ト設<br>定) | PDF<br>データ<br>出<br>力設<br>定) | 受<br>領<br>方<br>法 | 適<br>格<br>付<br>出<br>方<br>法 | 事業者区分<br>の免<br>除理由 | 適格請求<br>書発行事<br>業者の公<br>表情報 |
|----------------|----|------------------|------------------------------|-----------------------|------------------|-----------------------|-------------|-------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------------------|-----------------------------|------------------|----------------------------|--------------------|-----------------------------|
|----------------|----|------------------|------------------------------|-----------------------|------------------|-----------------------|-------------|-------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------------------|-----------------------------|------------------|----------------------------|--------------------|-----------------------------|

|                 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|--|--|
| 事前情報            | ○ | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 精算情報            |   |   | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 旅程明細            | ○ | ◎ | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 経費明細            | ○ | ◎ | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 宿泊明細            | ○ | ◎ | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 日当明細            | ○ | ◎ |   | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 請求書払情報          | ○ |   |   |   | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 請求書払明細          | ○ | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 会計期間チェック        |   |   |   |   |   | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 通勤経路            | ○ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 従業員口座           | ○ | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 家族異動            | ○ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 支払先登録           | ○ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 費用振替明細          | ○ | ◎ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 住所変更            | ○ |   |   |   |   |   | ○ | ○ | ○ |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| メッセージ表示         |   |   |   |   |   |   |   |   |   | ◎ |   |   |   |   |   |  |  |  |
| フォーム付PDF        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | ○ |   |   |   |   |  |  |  |
| ファイル検索          | ○ |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | ◎ | ○ | ○ |   |  |  |  |
| 事業者区分・交付義務の免除理由 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | ◎ |  |  |  |



## コラム

次のカテゴリのガジェットはマスタ登録不要です。

- 経費旅費情報
- 汎用
- 交際情報
- 費用明細行数チェック
- ファイル添付明細
- 請求書番号チェック
- 案件明細
- 事前・精算書検索
- 情報明細
- 申請書公開設定
- 決裁事前
- 決裁精算
- 電子化ファイル登録
- 連携ファイル検索
- ファイル明細
- 案件検索（取消用）
- 税率別合計金額

次のガジェットはマスタ登録不要です。

- 事前情報



## コラム

各カテゴリのガジェットで利用する項目マスターの項目区分は次の通りです。

標準的なデータは初期データとして登録していますが、必要に応じてメンテナンスしてください。

「従業員家族マスター：その他区分」は初期データが登録されませんので、使用する場合は必ず項目を登録してください。

- 請求書払情報：納品/請求区分
- 通勤経路：変更事由（通勤経路申請）
- 従業員口座：変更事由（口座変更申請）
- 家族異動：変更事由（家族異動届）、続柄、従業員家族マスター：その他区分
- 支払先登録：変更事由（支払先申請）
- 住所変更：都道府県
- ファイル検索：ファイルカテゴリ



## コラム

ガジェットで利用するマスターに紐づく項目マスターの項目区分は次の通りです。

仕入先マスターの支払先分類を使用する場合は、項目マスターに登録してください。

次に記載した支払先分類以外の項目区分の項目は初期データとして登録しているため、メンテナンスは任意です。

- 日当：算定基準
- 仕入先：支払先分類、消費税端数処理区分
- 受領方法：受領方法カテゴリ



## コラム

経費区分を利用するガジェットの場合は、税区分、勘定科目も合わせて設定してください。



## コラム

経費区分、事業者区分・交付義務の免除理由、日当、予算を利用するガジェットの場合は、フィルタリング設定を設定可能です。

## ■ その他機能

| 機能名                        | 項目<br>関<br>係 | 金融機<br>関<br>座 | 会社口<br>口座 | 従業員<br>ラメー<br>タ | 仕訳パ<br>ラメー<br>タ | 権限設<br>定 | 受領方<br>法 | ファイ<br>ルパス<br>管理 | 適格請<br>求書設<br>定 | 適格請求書発行<br>事業者の公表情<br>報 | ジョブ<br>管理 |
|----------------------------|--------------|---------------|-----------|-----------------|-----------------|----------|----------|------------------|-----------------|-------------------------|-----------|
| 仕訳                         |              |               |           |                 | ◎               |          |          |                  |                 |                         |           |
| FB出力                       |              | ◎             | ◎         | ◎               | ◎               |          |          |                  |                 |                         |           |
| FB一括出力                     |              | ◎             | ◎         | ◎               | ◎               |          |          |                  |                 |                         |           |
| FBメンテナンス                   | ○            | ○             | ○         |                 | ◎               |          |          |                  |                 |                         |           |
| BTMサービス利用                  |              |               |           |                 |                 | ○        |          |                  |                 |                         |           |
| 実績データメンテナанс               |              |               |           |                 |                 |          |          |                  |                 |                         |           |
| ストレージアップ<br>ロード／ダウン<br>ロード |              |               |           |                 |                 | ◎        |          | ◎                |                 |                         |           |
| ジョブ実行                      |              |               |           |                 |                 | ◎        |          |                  |                 | ◎                       |           |
| ファイル管理                     | ○            |               |           |                 |                 | ◎        |          | ○                | ○               |                         |           |



## コラム

その他機能で利用するマスタに紐づく項目マスタの項目区分は次の通りです。。  
次に記載した項目区分の項目は初期データとして登録しているため、メンテナンスは任意です。

- 仕訳パラメータ：消費税計算単位、消費税処理区分、消費税端数処理区分
- 会社口座：口座種別、改行文字区分、振込指定区分
- 従業員口座：口座種別
- ファイル検索：受領方法カテゴリ

## IM-共通マスタ

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費のマスタ設定を行う前に、IM-共通マスタの次のマスタ登録が必要です。  
IM-共通マスタの登録方法は『IM-共通マスタ 管理者操作ガイド』を参照してください。

- ユーザ
- 会社
- 組織
- 通貨



## コラム

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費を利用するユーザは、必ず会社（組織）に所属する必要があります。  
マスタ設定を行うユーザも必ず会社（組織）に所属する必要があります。



## コラム

日当マスタを使用する場合、「役職」または「ロール」の登録が必要です。

## 会社登録時の注意点

会社マスタを登録する場合は、会社毎に通貨マスタの登録を行う必要があります。  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の金額入力欄は、通貨マスタに登録された桁数まで入力できます。

## 通貨登録時の注意点

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用する通貨マスタには次の様な設定を行ってください。

## ■ 通貨コード

intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールのモジュール設定で設定した会社通貨コードを必ず登録してください。

モジュール設定の設定方法は、『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「モジュール設定」を参照してください。



## 注意

日本円を登録する場合の通貨コードは”JPY“を指定してください。

## ■ 通貨精度区分

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用する通貨の通貨精度区分は、”KAIDEN“を指定してください。

## ■ 通貨換算コード

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用する通貨レートの通貨換算コードは”KAIDEN“を指定してください。

通貨換算コードが”KAIDEN“のデータが存在しない場合、レート登録なしとして扱います。



## コラム

請求書払（外貨支払）申請書の場合、通貨換算コードを”KAIDEN“以外から選択可能です。

## 項目マスタ

本項では、項目マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

項目マスタは、intra-mart Accel Kaiden!の各画面で利用するドロップダウンリストの選択肢です。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

標準的なデータは、初期データとして登録していますが、次の項目区分の項目データは利用する内容に合わせて設定を追加してください。

「従業員家族マスタ：その他区分」は初期データが登録されませんので、使用する場合は必ず項目を登録してください。

- 続柄
- 従業員家族マスタ：その他区分
- 決済方式
- 変更事由種別
- 都道府県
- 従業員家族マスタ：その他区分
- 変更事由（通勤経路申請）
- 支払先分類
- 納品/請求区分
- 変更事由（家族異動届）

- 変更事由（支払先申請）



## 注意

上記以外の項目区分は、項目データの追加ができません。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

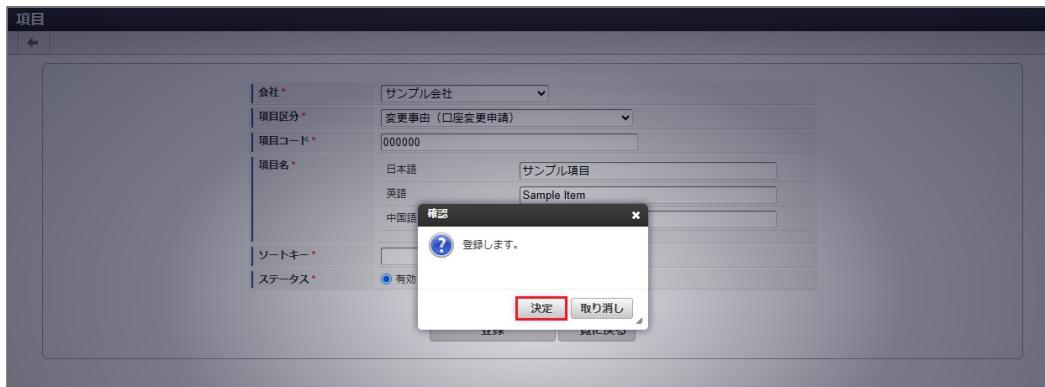
### 新規登録

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「項目」をクリックします。
- 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

- 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 項目区分**  
登録対象の項目区分を選択します。  
項目区分は、選択肢（項目）をグルーピングした単位です。
- 項目コード**  
会社・項目区分ごとに一意のコードを入力します。
- 項目名**  
項目の名称を入力します。

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

| No. | ▲ 項目区分コード | 項目区分名  | 項目コード | 項目名    | ソートキー | ステータス |
|-----|-----------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 1   | 100001    | 口座種別   | 1     | 普通     | 1     | ●     |
| 2   | 100001    | 口座種別   | 2     | 当座     | 2     | ●     |
| 3   | 100001    | 口座種別   | 9     | その他    | 3     | ●     |
| 4   | 100002    | 改行文字区分 | 0     | なし     | 1     | ●     |
| 5   | 100002    | 改行文字区分 | 1     | CR     | 2     | ●     |
| 6   | 100002    | 改行文字区分 | 2     | LF     | 3     | ●     |
| 7   | 100002    | 改行文字区分 | 3     | CR+LF  | 4     | ●     |
| 8   | 100003    | 振込指定区分 | 7     | 電信振込   | 1     | ●     |
| 9   | 100003    | 振込指定区分 | 8     | 文書振込   | 2     | ●     |
| 10  | 100004    | 続柄     | 10    | 本人     | 10    | ●     |
| 11  | 100004    | 続柄     | 12    | 配偶者(妻) | 12    | ●     |
| 12  | 100004    | 続柄     | 13    | 配偶者(夫) | 13    | ●     |
| 13  | 100004    | 続柄     | 21    | 長男     | 21    | ●     |
| 14  | 100004    | 続柄     | 22    | 二男     | 22    | ●     |
| 15  | 100004    | 続柄     | 23    | 三男     | 23    | ●     |

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「項目」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい項目の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 項目区分コード
- 項目区分名
- 項目コード
- 項目名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ 項目区分コード | 項目区分名         | 項目コード  | 項目名       | ソートキー | ステータス |
|----|-----------|---------------|--------|-----------|-------|-------|
| 1  | 300003    | 消費税端数処理区分     | HALFUP | HALF_UP   | 6     |       |
| 2  | 300003    | 消費税端数処理区分     | UP     | UP        | 7     |       |
| 3  | 300004    | 算定基準          | ROLE   | ロール       | 1     |       |
| 4  | 300004    | 算定基準          | POST   | 役職        | 2     |       |
| 5  | 300005    | 精算ステータス       | 0      | 未精算       | 1     |       |
| 6  | 300005    | 精算ステータス       | 1      | 精算中       | 2     |       |
| 7  | 300005    | 精算ステータス       | 2      | 精算済       | 3     |       |
| 8  | 300005    | 精算ステータス       | 9      | 精算不要      | 4     |       |
| 9  | 300006    | 変更事由 (口座変更申請) | 000000 | サンプル項目    | 1     |       |
| 10 | 300006    | 変更事由 (口座変更申請) | 1      | 入社        | 1     |       |
| 11 | 300006    | 変更事由 (口座変更申請) | 2      | 自己都合      | 2     |       |
| 12 | 300006    | 変更事由 (口座変更申請) | 3      | 金融機関都合    | 3     |       |
| 13 | 300007    | 変更事由 (通勤経路申請) | 0      | 入社        | 1     |       |
| 14 | 300007    | 変更事由 (通勤経路申請) | 1      | 異動        | 2     |       |
| 15 | 300007    | 変更事由 (通勤経路申請) | 2      | 経路変更 (路線) | 3     |       |



## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

項目

|  |  |
|--|--|
| 会社*  | サンプル会社   |
| 項目区分*  | 変更事由 (口座変更申請)  |
| 項目コード*   | 000000   |
| 項目名*   | 日本語: サンプル項目<br>英語: Sample Item<br>中国語 (中華人民共和国): 样品项目        |
| ソートキー*   | 1  |
| ステータス*   | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効 |
| <input style="border: 1px solid red; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;" type="button" value="更新"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |  |

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 項目区分
- 項目コード
- ステータス

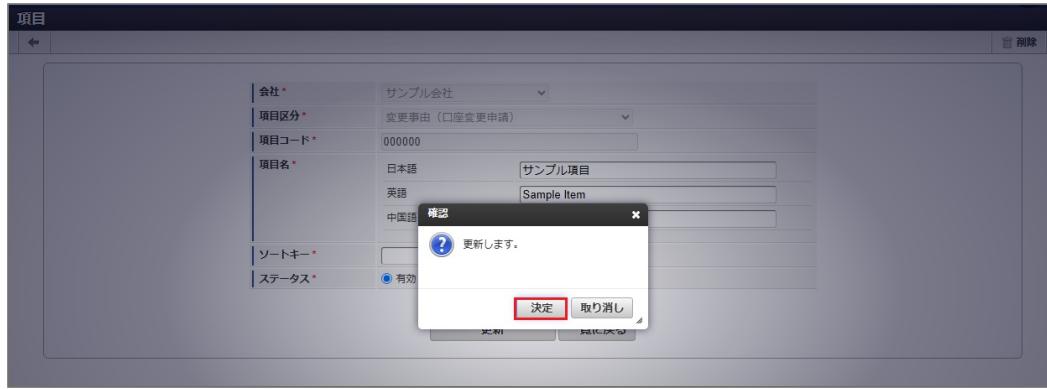


## コラム

更新処理は、データの登録方法によって異なります。

- 会社ごとに設定した項目  
ステータス変更可能、更新・削除可能
- 初期データで設定されている項目  
更新可能・削除不可
- 初期データで設定されていて名称変更した項目  
更新可能、削除不可、初期データに戻すことが可能

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

| No. | ▲ 項目区分コード | 項目区分名  | 項目コード | 項目名    | ソートキー | ステータス |
|-----|-----------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 1   | 100001    | 口座種別   | 1     | 普通     | 1     | ●     |
| 2   | 100001    | 口座種別   | 2     | 当座     | 2     | ●     |
| 3   | 100001    | 口座種別   | 9     | その他    | 3     | ●     |
| 4   | 100002    | 改行文字区分 | 0     | なし     | 1     | ●     |
| 5   | 100002    | 改行文字区分 | 1     | CR     | 2     | ●     |
| 6   | 100002    | 改行文字区分 | 2     | LF     | 3     | ●     |
| 7   | 100002    | 改行文字区分 | 3     | CR+LF  | 4     | ●     |
| 8   | 100003    | 振込指定区分 | 7     | 電信振込   | 1     | ●     |
| 9   | 100003    | 振込指定区分 | 8     | 文書振込   | 2     | ●     |
| 10  | 100004    | 続柄     | 10    | 本人     | 10    | ●     |
| 11  | 100004    | 続柄     | 12    | 配偶者(妻) | 12    | ●     |
| 12  | 100004    | 続柄     | 13    | 配偶者(夫) | 13    | ●     |
| 13  | 100004    | 続柄     | 21    | 長男     | 21    | ●     |
| 14  | 100004    | 続柄     | 22    | 二男     | 22    | ●     |
| 15  | 100004    | 続柄     | 23    | 三男     | 23    | ●     |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 "

- データ形式

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|---------|----|-------|----|
| 1     | 会社コード   | ○  | 100   |    |
| 2     | 項目区分コード | ○  | 10    |    |

|   |        |   |     |                                    |
|---|--------|---|-----|------------------------------------|
| 3 | 項目コード  | ○ | 10  |                                    |
| 4 | ロケールID | ○ | 50  | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| 5 | 項目名    | ○ | 250 |                                    |
| 6 | ソートキー  | ○ | 15  |                                    |
| 7 | ステータス  | ○ | 1   | 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除)            |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","300007","01","ja","サンプル項目","1","0"
"comp_sample_01","300007","01","en","Sample item","1","0"
"comp_sample_01","300007","01","zh_CN","品目","1","0"
```



### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

## ディレクトリ kaiden/generic/master/item

ファイル名 import.csv



### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

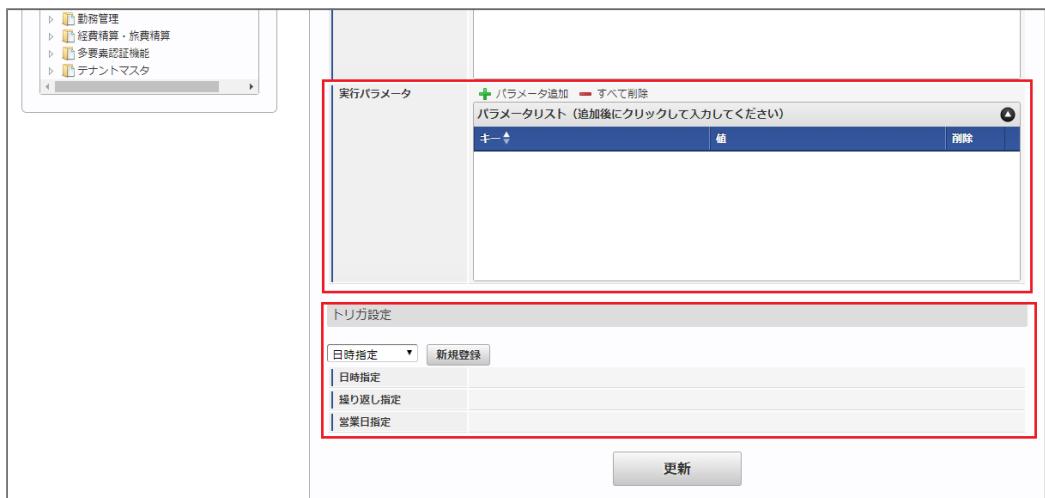
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「項目」をクリックします。

| 日本語   | 英語     | 中国語 (中華人民共和国) |
|-------|--------|---------------|
| インポート | Import | 导入            |

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

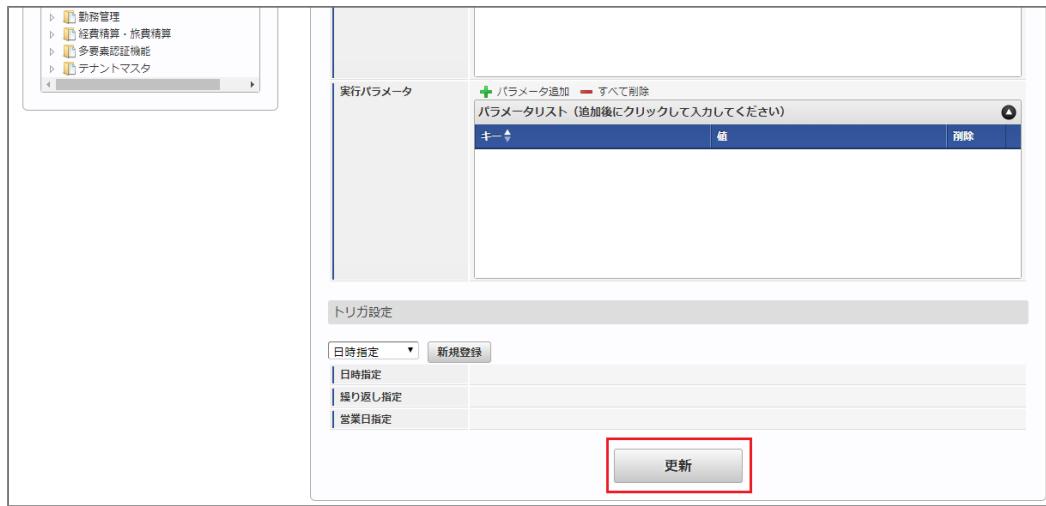
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

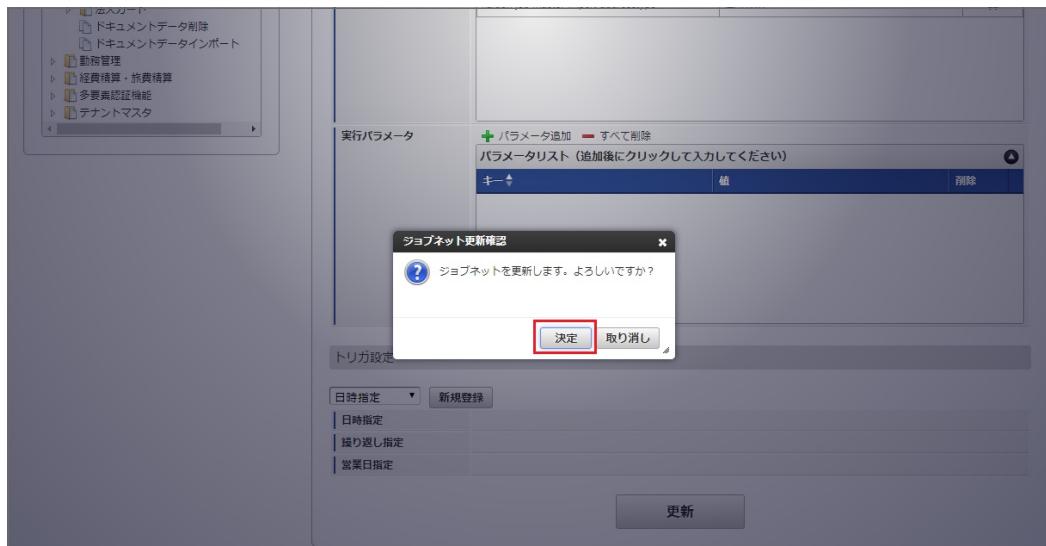
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

kaiden-job-master-import-item Kaiden! / マスタ / インポート / 項目

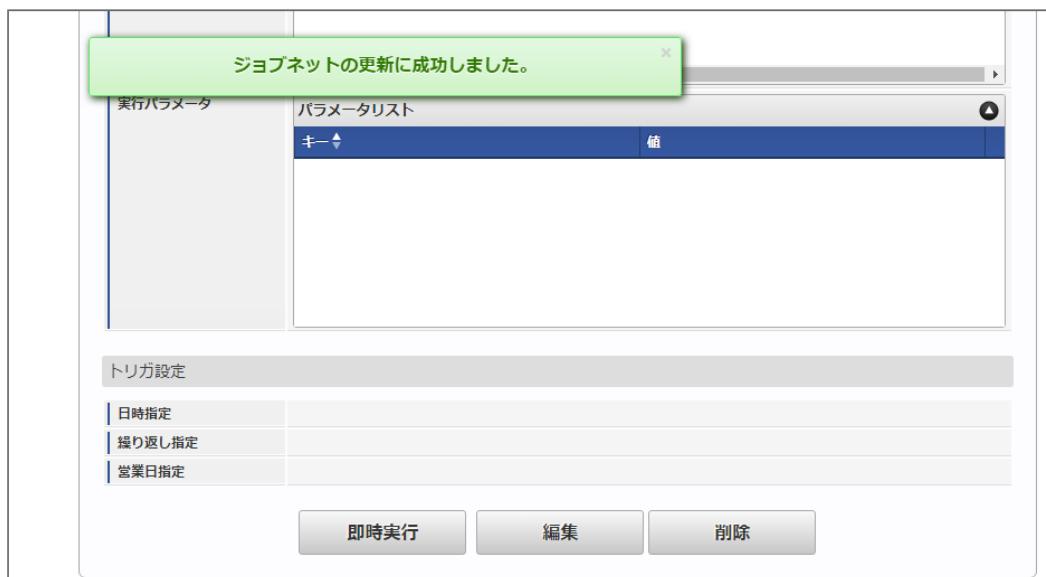
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グル<br>ープコード       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/item/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了 (警告含) 時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了 (警告含) 時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/item/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                   | character            | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                   | delimiter            | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                    | enclosing            | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み開始行数                  | start_rows           | インポートファイルの読み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスタID                   | masterId             | インポートするマスタのIDを設定します。<br>項目マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「item」を<br>設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

## ジョブネットの設定

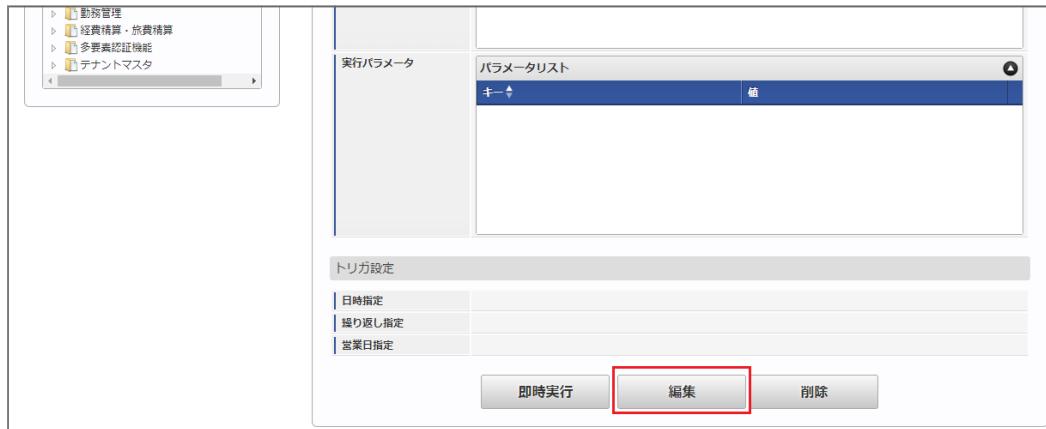
エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

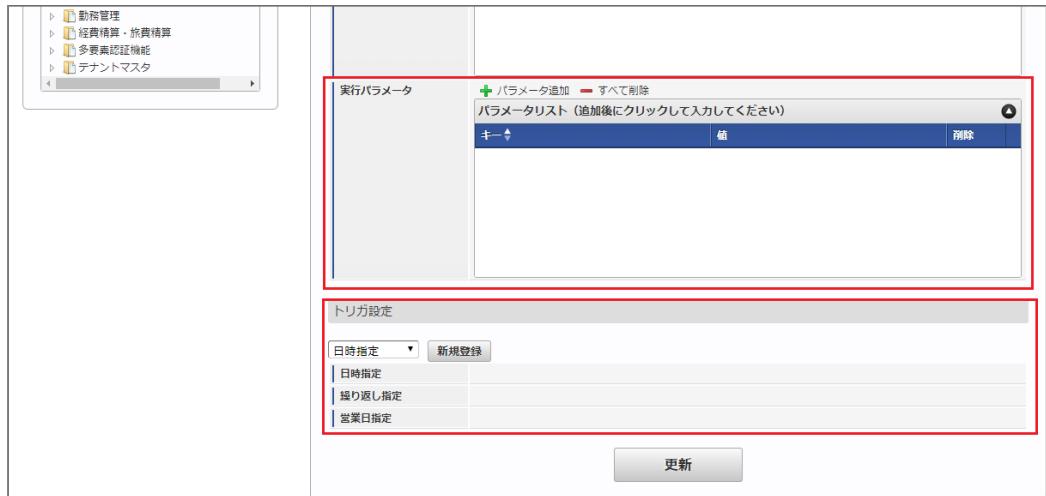
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「項目」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

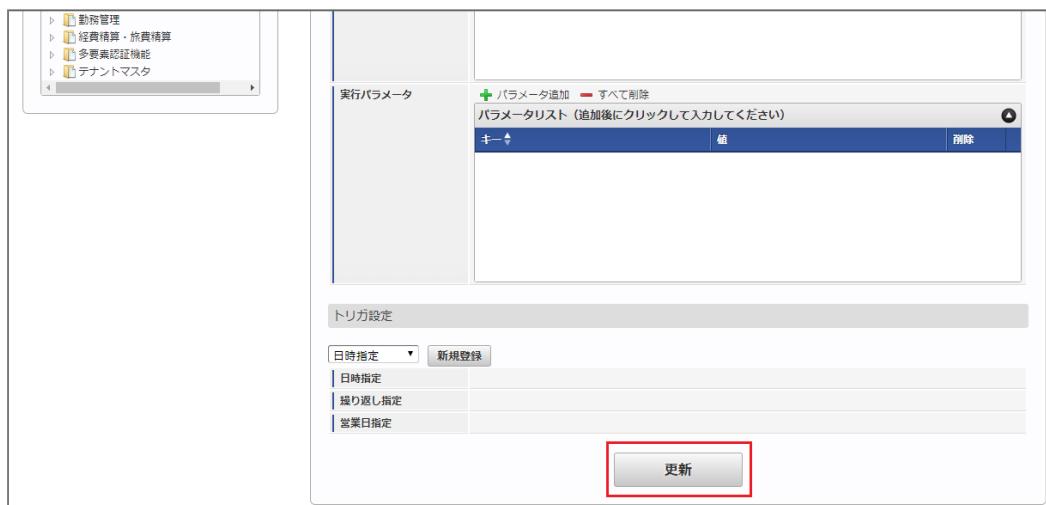
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

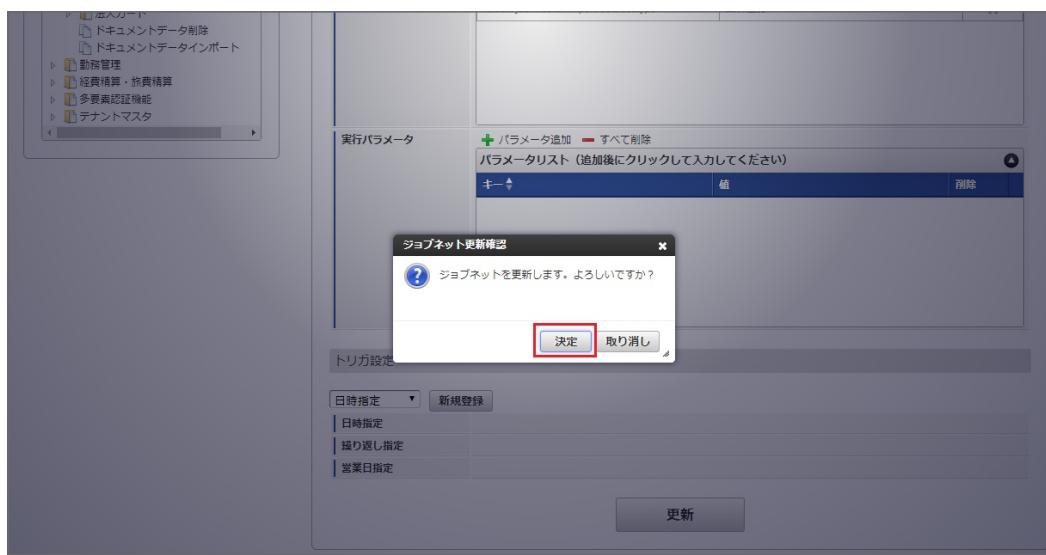
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-item Kaiden! / マスタ / エクスポート / 項目

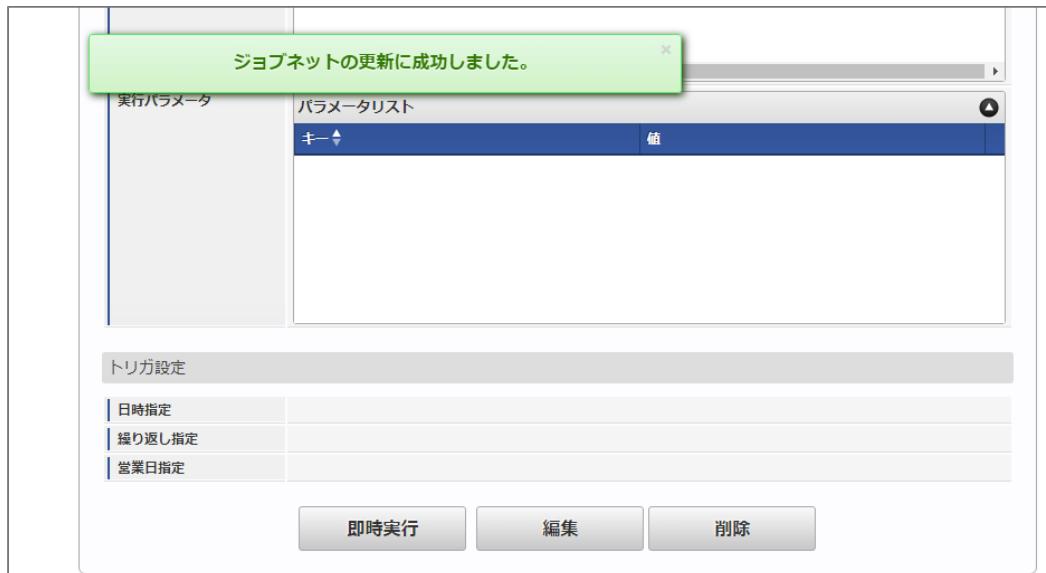
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/item/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目         | 項目名     | 備考                                 |
|------------|---------|------------------------------------|
| companyCd  | 会社コード   |                                    |
| itemTypeCd | 項目区分コード |                                    |
| itemCd     | 項目コード   |                                    |
| localeId   | ロケール    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| itemName   | 項目名     |                                    |
| sortKey    | ソートキー   |                                    |
| deleteFlag | ステータス   | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力)</li> </ul>                             |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/item/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/item/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter            | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称                      | キー         | 説明／設定値  |
|-------------------------|------------|---|
| 囲み文字                    | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>         |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| マスタID                   | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>項目マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「item」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 金融機関マスタ

本項では、金融機関マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

金融機関マスタは、会社口座や従業員口座を設定する際の金融機関情報を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「金融機関」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

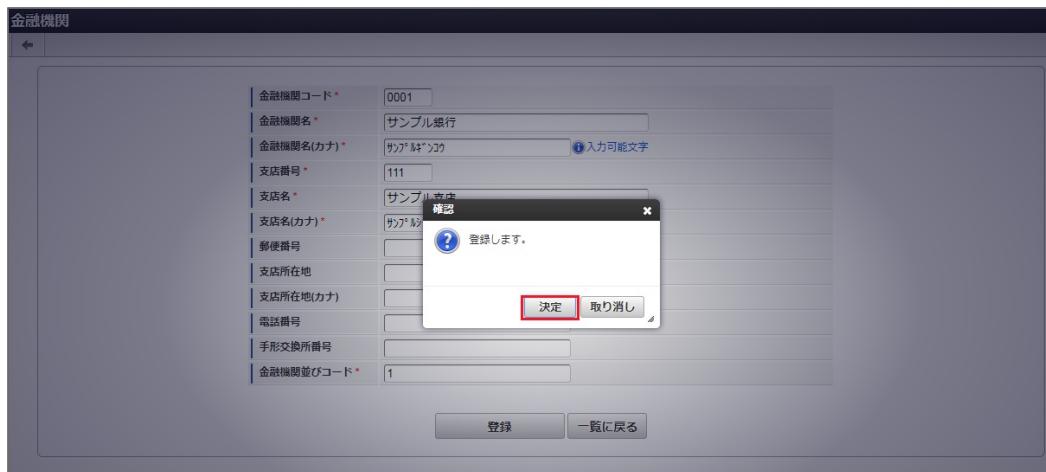
| 金融機関   |           |       |           |      |     |           |
|--|-----------|-------|-----------|------|-----|-----------|
| <span style="color: red;">新規登録</span>                      |           |       |           |      |     |           |
| <input type="text"/> 検索 <input type="button" value="クリア"/> |           |       |           |      |     |           |
| No   | ▲ 金融機関コード | 金融機関名 | 金融機関名(カナ) | 支店番号 | 支店名 | 支店名(カナ)   |
|  |           |       |           |      |     | 金融機関番号コード |

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

金融機関

- 金融機関コード  
金融機関のコードを入力します。
- 金融機関名  
金融機関の名称を入力します。
- 金融機関名(カナ)  
金融機関の名称(カナ)を入力します。
- 支店番号  
支店番号を入力します。
- 支店名  
支店の名称を入力します。
- 支店名(カナ)  
支店の名称(カナ)を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

| No | ▲ 金融機関コード | 金融機関名   | 金融機関名(カナ)   | 支店番号 | 支店名      | 支店名(カナ)    | 金融機関並びコード |
|----|-----------|---------|-------------|------|----------|------------|-----------|
| 1  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 015  | 葵池支店     | タチツ        | 1         |
| 2  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 006  | 有楽町支店    | ヨウラクヂョウ    | 1         |
| 3  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 022  | 浅草橋支店    | アカツキハシ     | 1         |
| 4  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 009  | 神田駅前支店   | カタノエキマ     | 1         |
| 5  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 020  | 押上支店     | オフナ        | 1         |
| 6  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 019  | 確定拠出手金支店 | カドライヨンコウキン | 1         |
| 7  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 001  | 本店       | ホンテン       | 1         |
| 8  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 005  | 丸之内支店    | マルノウチ      | 1         |
| 9  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 021  | 麹町支店     | コクヅチ       | 1         |
| 10 | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 013  | 町村会館出張所  | チョンブリカイカン  | 1         |
| 11 | 0001      | サンブル銀行  | サンブル        | 111  | サンブル支店   | サンブルシテン    | 1         |
| 12 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシトウヨウUFJ | 004  | 船場支店     | ボバ         | 1         |
| 13 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシトウヨウUFJ | 003  | 瓦町支店     | カワチ        | 1         |
| 14 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシトウヨウUFJ | 006  | 大阪営業部    | オオサカ       | 1         |
| 15 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシトウヨウUFJ | 002  | 丸の内支店    | マルノウチ      | 1         |

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「金融機関」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

| No | ▲ 金融機関コード | 金融機関名 | 金融機関名(カナ) | 支店番号 | 支店名 | 支店名(カナ) | 金融機関並びコード |
|----|-----------|-------|-----------|------|-----|---------|-----------|
|----|-----------|-------|-----------|------|-----|---------|-----------|



### コラム

検索欄に検索したい金融機関の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 金融機関コード
- 金融機関名
- 金融機関名(カナ)
- 支店番号
- 支店名
- 支店名(カナ)

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ 金融機関コード | 金融機関名   | 金融機関名(カナ)   | 支店番号 | 支店名      | 支店名(カナ)  | 金融機関並びコード |
|----|-----------|---------|-------------|------|----------|----------|-----------|
| 1  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 015  | 築地支店     | ツキヂ      | 1         |
| 2  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 006  | 有楽町支店    | ヨウラクチ    | 1         |
| 3  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 022  | 浅草橋支店    | アカツキバシ   | 1         |
| 4  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 009  | 神田駅前支店   | カミダエキマエ  | 1         |
| 5  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 020  | 押上支店     | オハラ      | 1         |
| 6  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 019  | 確定拠出年金支店 | カテイイヨンキン | 1         |
| 7  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 001  | 本店       | ムンテン     | 1         |
| 8  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 005  | 丸之内支店    | マルノウチ    | 1         |
| 9  | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 021  | 麹町支店     | コクヅチ     | 1         |
| 10 | 0001      | みずほ銀行   | ミズホ         | 013  | 町村会館出張所  | チヨンクンカウ  | 1         |
| 11 | 0001      | サンブル銀行  | サンブル        | 111  | サンブル支店   | サンブル     | 1         |
| 12 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 004  | 船場支店     | ヒバ       | 1         |
| 13 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 003  | 瓦町支店     | ガラモチ     | 1         |
| 14 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 005  | 大阪営業部    | オオサカ     | 1         |
| 15 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 002  | 丸之内支店    | マルノウチ    | 1         |
| 16 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 012  | 伊勢支店     | イセ       | 1         |
| 17 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 011  | 大東支店     | ダイトウ     | 1         |
| 18 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 010  | 神田駅前支店   | カミダエキマエ  | 1         |
| 19 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 007  | 玉造支店     | タマツクリ    | 1         |
| 20 | 0005      | 三菱東京UFJ | ミツビシシロヨウUFJ | 006  | 歌舞伎橋支店   | ワタシマハシ   | 1         |

最初へ 前へ 1 2 3 次へ 最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

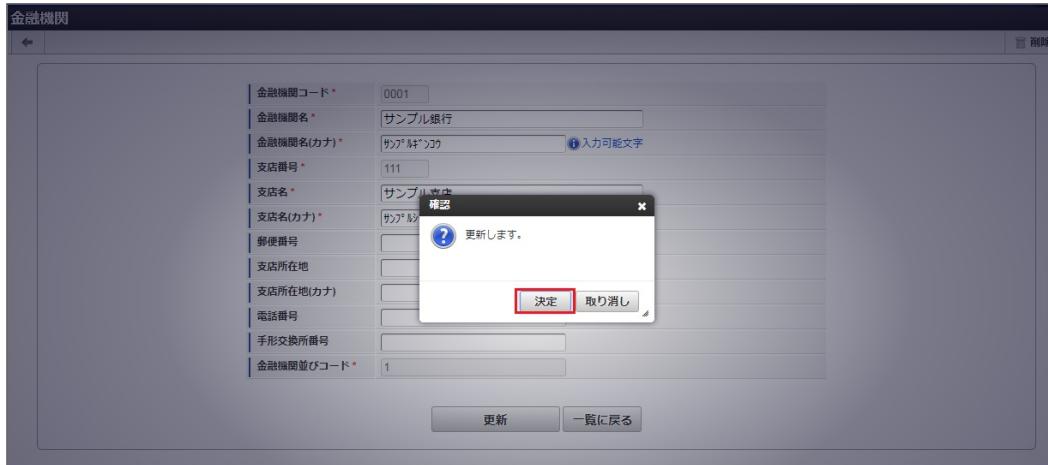
金融機関

|  |        |         |
|--|--------|---------|
| 金融機関コード*   | 0001   |         |
| 金融機関名*   | サンブル銀行 |         |
| 金融機関名(カナ)*   | サンブル   | ①入力可能文字 |
| 支店番号*  | 111    |         |
| 支店名*   | サンブル支店 |         |
| 支店名(カナ)*   | サンブル   | ①入力可能文字 |
| 郵便番号   |        |         |
| 支店所在地  |        |         |
| 支店所在地(カナ)  |        |         |
| 電話番号   |        |         |
| 手形交換所番号  |        |         |
| 金融機関並びコード*   | 1      |         |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |        |         |

次の項目は編集不可項目です。

- 金融機関コード
- 支店番号
- 金融機関並びコード

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

| No | 金融機関コード | 金融機関名   | 金融機関名(カナ)  | 支店番号 | 支店名      | 支店名(カナ) | 金融機関並びコード |
|----|---------|---------|------------|------|----------|---------|-----------|
| 1  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 015  | 菜地支店     | ナシ      | 1         |
| 2  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 006  | 有楽町支店    | ヨウラクヂ   | 1         |
| 3  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 022  | 浅草橋支店    | アカツキ    | 1         |
| 4  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 009  | 神田駅前支店   | カンドエキ   | 1         |
| 5  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 020  | 押上支店     | オザカ     | 1         |
| 6  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 019  | 確定拠出年金支店 | カテイヨウキン | 1         |
| 7  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 001  | 本店       | ホンヂ     | 1         |
| 8  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 005  | 丸之内支店    | マルノチ    | 1         |
| 9  | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 021  | 麹町支店     | クマヅチ    | 1         |
| 10 | 0001    | みずほ銀行   | ミズホ        | 013  | 町村会館出張所  | チヨクリカイジ | 1         |
| 11 | 0001    | サンプル銀行  | サンブル       | 111  | サンブル支店   | サンブル    | 1         |
| 12 | 0005    | 三菱東京UFJ | ミセイドウキンUFJ | 004  | 船場支店     | ボハ      | 1         |
| 13 | 0005    | 三菱東京UFJ | ミセイドウキンUFJ | 003  | 瓦町支店     | ガラマチ    | 1         |
| 14 | 0005    | 三菱東京UFJ | ミセイドウキンUFJ | 005  | 大阪営業部    | オオサカ    | 1         |
| 15 | 0005    | 三菱東京UFJ | ミセイドウキンUFJ | 002  | 丸の内支店    | マルノチ    | 1         |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|---------|----|-------|----|
| 1     | 金融機関コード | ○  | 4     |    |

|    |           |   |     |
|----|-----------|---|-----|
| 2  | 金融機関名     | ○ | 250 |
| 3  | 金融機関名(カナ) | ○ | 15  |
| 4  | 支店番号      | ○ | 3   |
| 5  | 支店名       | ○ | 250 |
| 6  | 支店名(カナ)   | ○ | 15  |
| 7  | 郵便番号      |   | 25  |
| 8  | 支店所在地     |   | 250 |
| 9  | 支店所在地(カナ) |   | 250 |
| 10 | 電話番号      |   | 25  |
| 11 | 手形交換所番号   |   | 100 |
| 12 | 金融機関並びコード | ○ | 100 |

### データサンプル

```
"0001","サンプル銀行","サンプルキヨコウ","005","本店","ポンテン","999-999","所在地","ショサ"イ,"100-000-111","","","1"
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/bank\_facil\_jp

ファイル名 import.csv



#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

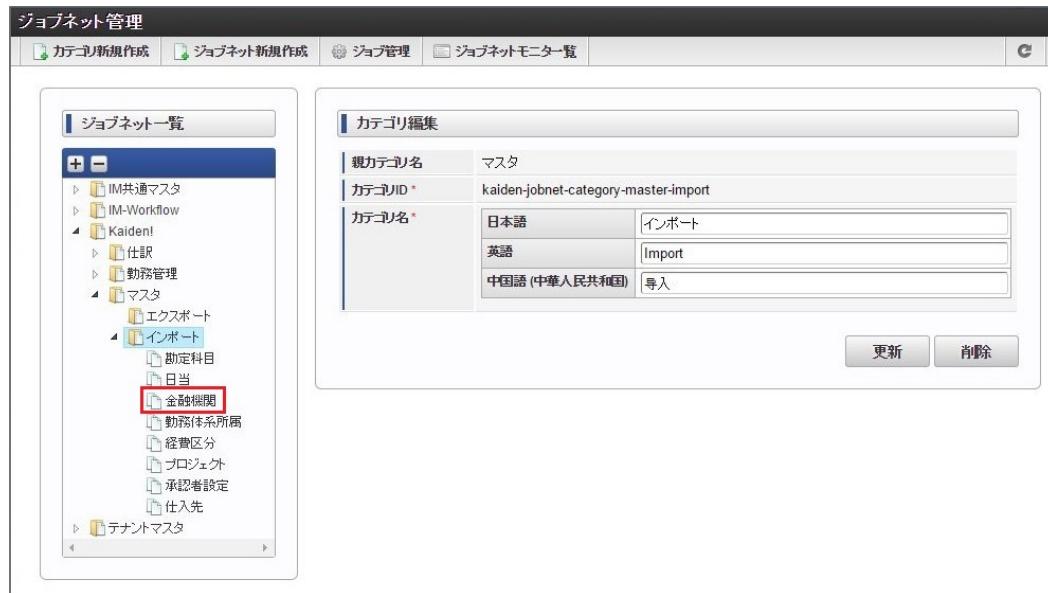
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

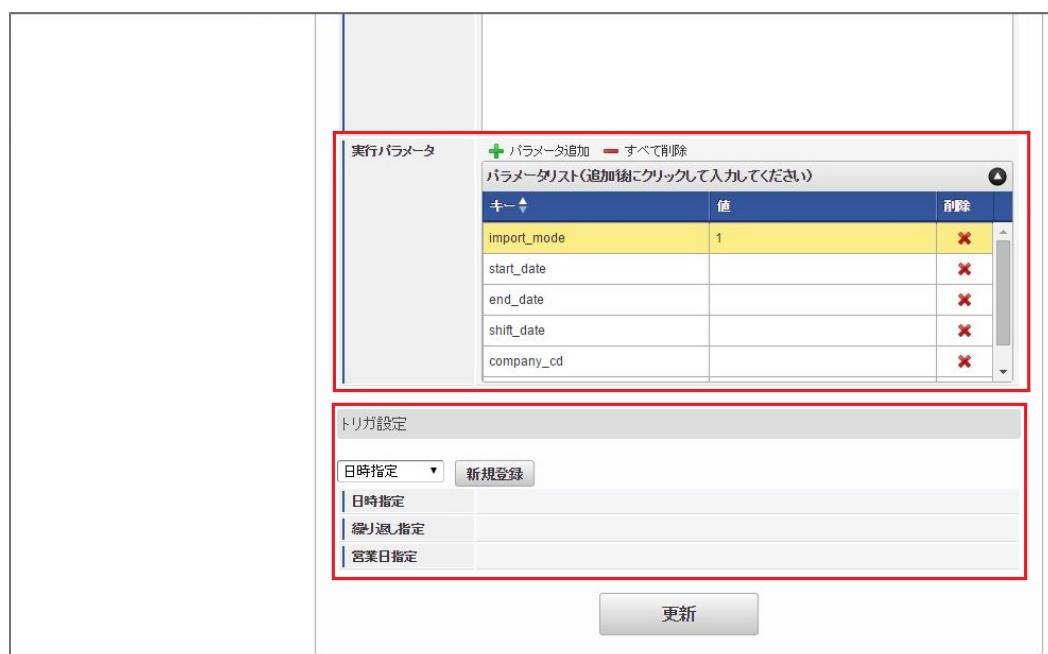
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「金融機関」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-bankfaciljp

Kaiden! / マスター / インポート / 金融機関

5. 編集後、「更新」をクリックします。

実行パラメータ

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| import_mode | 1 | X  |
| start_date  |   | X  |
| end_date    |   | X  |
| shift_date  |   | X  |
| company_cd  |   | X  |

トリガ設定

日時指定 新規登録

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

**更新**

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

ジョブネット更新確認

ジョブネットを更新します。よろしいですか？

**決定** 取消

実行パラメータ

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| import_mode | 1 | X  |
| start_date  |   | X  |
| end_date    |   | X  |
| shift_date  |   | X  |
| company_cd  |   | X  |

トリガ

日時指定 新規登録

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

**更新**

7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー           | 説明／設定値   |
|--------------------------|--------------|--|
| エラースキップ                  | error_skip   | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間                  | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| コンダクター                   | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス             | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/bank_facil_jp/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイル<br>ルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                 | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/bank_facil_jp/import_{YMDHMSN}.csv)  |

| 名称     | キー         | 説明／設定値  |
|--------|------------|---|
| 文字コード  | character  | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|        |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字  | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|        |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字   | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|        |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>             |
| 読み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |
| マスタID  | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>金融機関マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「bank_facil_jp」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

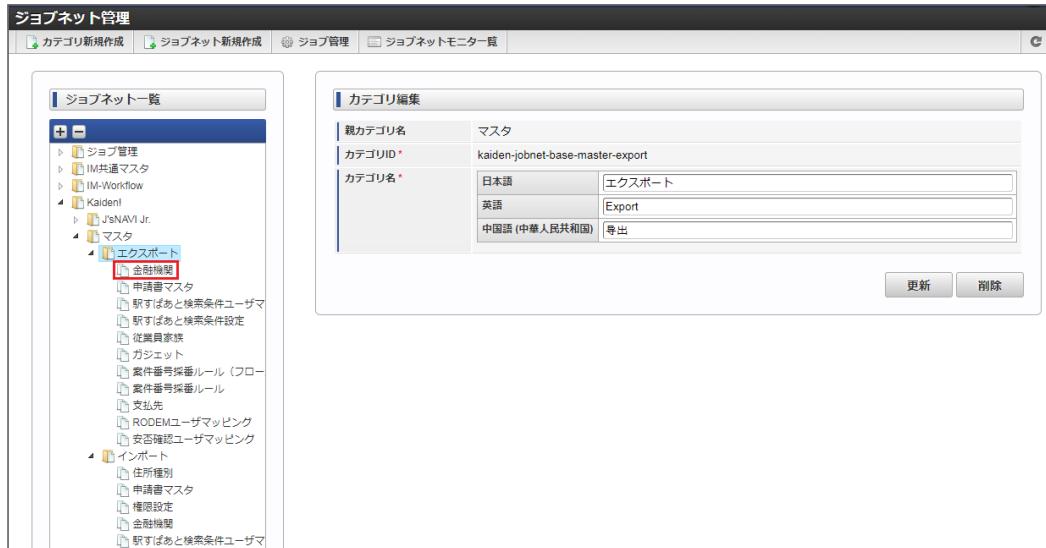
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「金融機関」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

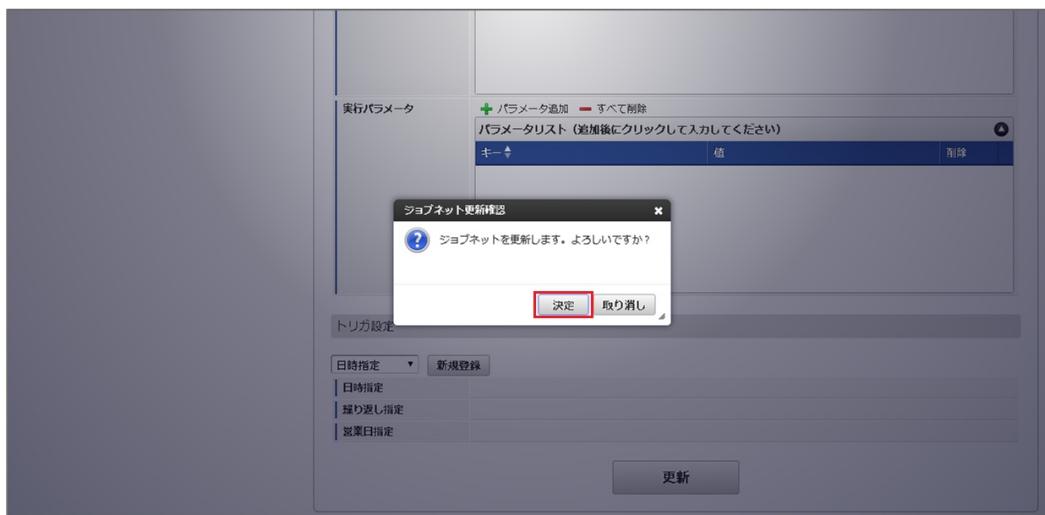
kaiden-job-master-export-  
bankfaciljp

Kaiden! / マスター / エクスポート / 金融機関

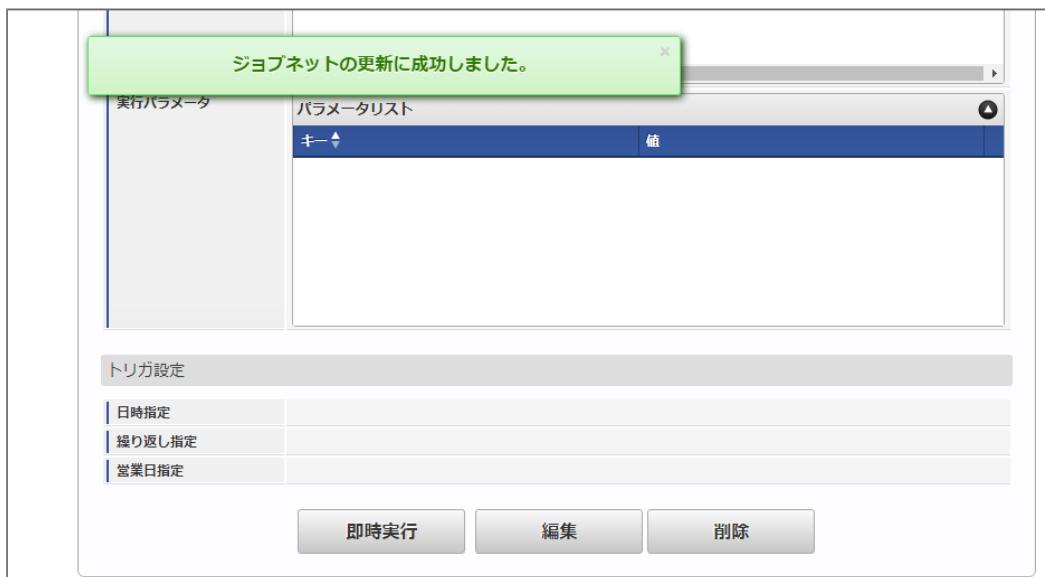
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/bank\_facil\_jp/

ファイル名 export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目              | 項目名       | 備考 |
|-----------------|-----------|----|
| bankFacilCd     | 金融機関コード   |    |
| bankFacilNameKj | 金融機関名     |    |
| bankFacilNameKn | 金融機関名(カナ) |    |
| branchNo        | 支店番号      |    |
| branchNameKj    | 支店名       |    |
| branchNameKn    | 支店名(カナ)   |    |
| zipCd           | 郵便番号      |    |
| branchAddressKj | 支店所在地     |    |
| branchAddressKn | 支店所在地(カナ) |    |
| telephoneNumber | 電話番号      |    |
| clearingHouseNo | 手形交換所番号   |    |
| lineCd          | 金融機関並びコード |    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                | キー          | 説明／設定値  |
|-------------------|-------------|---|
| エラースキップ           | error_skip  | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間           | lock_wait   | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター            | conductor   | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定して下さい。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)                    |
| エクスポートモード         | export_mode | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"><li>■ 1 : 全件出力モード</li><li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li></ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日 | target_date | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| シフト日数                | shift_date   | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/bank_facil_jp/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/bank_facil_jp/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>金融機関マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「bank_facil_jp」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 会社口座マスタ

本項では、会社口座マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

会社口座マスタは、FBデータ（振込データ）を作成する際の振込元口座情報として利用します。設定は会社単位で行い、複数の口座情報を管理できます。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「口座(会社)」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

会社口座

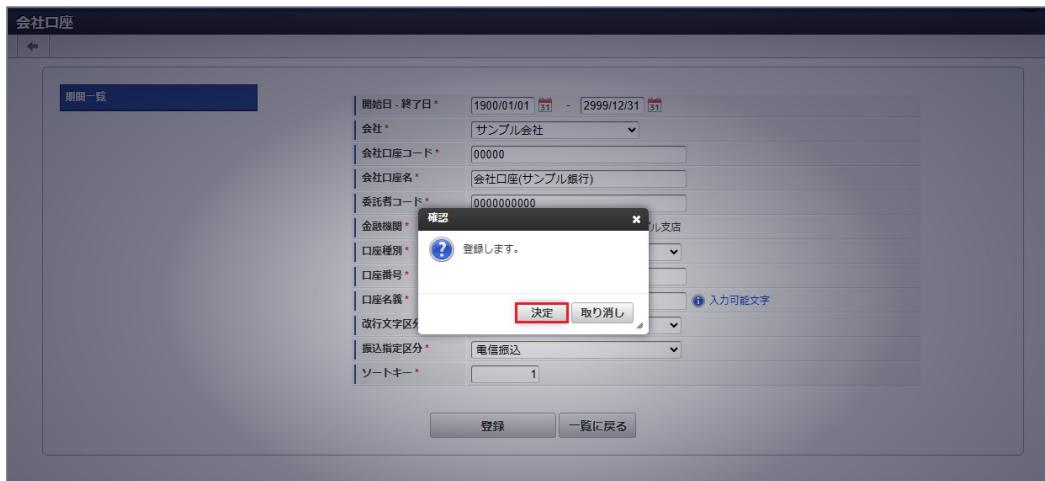
期間一覧

|             |   |
|-------------|---|
| 開始日 - 終了日 * | 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31]                 |
| 会社 *        | サンプル会社  |
| 会社口座コード *   | 00000   |
| 会社口座名 *     | 会社口座(サンプル銀行)                                      |
| 委託者コード *    | 0000000000  |
| 金融機関 *      | <input checked="" type="checkbox"/> サンプル銀行 サンプル支店 |
| 口座種別 *      | 普通  |
| 口座番号 *      | 1000000   |
| 口座名義 *      | サアカガイタ  |
| 改行文字区分 *    | なし  |
| 振込指定区分 *    | 電信振込  |
| ソートキー *     | 1   |

登録 一覧に戻る

- 会社口座コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 会社口座名  
会社口座の名称を入力します。
- 委託者コード  
ファームバンキング利用のため、金融機関から発行された委託者コードを入力します。
- 金融機関  
金融機関を選択します。
- 口座種別  
口座種別を選択します。
- 口座番号  
口座番号を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

会社口座

新規登録

登録しました。

| No | 会社口座コード         | 会社口座名         | 金融機関名   | 支店名    | 口座番号    | ▲ソートキー | ステータス |
|----|-----------------|---------------|---------|--------|---------|--------|-------|
| 1  | 000000          | 会社口座(サンプル銀行)  | サンプル銀行  | サンプル支店 | 1000000 | 1      | ●     |
| 2  | bank_account_01 | 会社口座(三菱東京UFJ) | 三菱東京UFJ | 本店     | 0000000 | 1      | ●     |

最初へ 前へ 次へ 最後へ

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「口座(会社)」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい会社口座の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社口座コード
- 会社口座名
- 金融機関名
- 支店名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 会社口座コード         | 会社口座名          | 金融機関名   | 支店名    | 口座番号    | ▲ソートキー | ステータス                                |
|----|-----------------|----------------|---------|--------|---------|--------|--------------------------------------|
| 1  | 000000          | 会社口座(サンプル銀行)   | サンブル銀行  | サンブル支店 | 1000000 | 1      | <span style="color: green;">●</span> |
| 2  | bank_account_01 | 会社口座 (三菱東京UFJ) | 三菱東京UFJ | 本店     | 0000000 | 1      | <span style="color: green;">●</span> |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 会社口座コード



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

#### 5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

#### 6. 更新することができました。

| No | 会社口座コード         | 会社口座名          | 金融機関名   | 支店名    | 口座番号    | ▲ ソートキー | ステータス                                |
|----|-----------------|----------------|---------|--------|---------|---------|--------------------------------------|
| 1  | 000000          | 会社口座(サンプル銀行)   | サンプル銀行  | サンプル支店 | 1000000 | 1       | <span style="color: green;">●</span> |
| 2  | bank_account_01 | 会社口座 (三菱東京UFJ) | 三菱東京UFJ | 本店     | 0000000 | 1       | <span style="color: green;">●</span> |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

■ ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 "

■ データ形式

| No(列) | 項目名      | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|----------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード    | ○  | 100   |   |
| 2     | 会社口座コード  | ○  | 100   |   |
| 3     | 期間コード    |    | 50    | 未設定の場合、自動的に付与されます。<br>半角英数字、「_」「-」を設定できます。                            |
| 4     | 開始日      |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。                           |
| 5     | 終了日      |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。                           |
| 6     | 会社口座名    | ○  | 250   |   |
| 7     | 委託者コード   | ○  | 10    |   |
| 8     | 金融機関コード  | ○  | 4     |   |
| 9     | 支店番号     | ○  | 3     |   |
| 10    | 口座種別     | ○  | 100   | 100001-1 : 普通<br>100001-2 : 当座<br>100001-9 : その他                      |
| 11    | 口座番号     | ○  | 7     |   |
| 12    | 口座名義(カナ) | ○  | 40    |   |
| 13    | 改行文字区分   | ○  | 100   | 100002-0 : なし<br>100002-1 : CR<br>100002-2 : LF<br>100002-3 : CR + LF |
| 14    | 振込指定区分   | ○  | 100   | 100003-7 : 電信振込<br>100003-8 : 文書振込                                    |
| 15    | ソートキー    | ○  | 15    |   |
| 16    | 削除フラグ    | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）  |

データサンプル

```
"comp_sample_01","bank_account_00","term01","1900/01/01","1999/12/31","会社口座（サンプル銀行）","0000000000","0005","001","100001-1","00000000","サフ・ルガイシャ","100002-0","100003-7","1","1"
"comp_sample_01","bank_account_00","term02","2000/01/01","2999/12/31","会社口座（サンプル銀行）","0000000000","0005","001","100001-1","00000000","サフ・ルガイシャ","100002-0","100003-7","1","0"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「期間コード」は、「会社コード」、「会社口座コード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。

「会社コード」、「会社口座コード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/companyBank

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

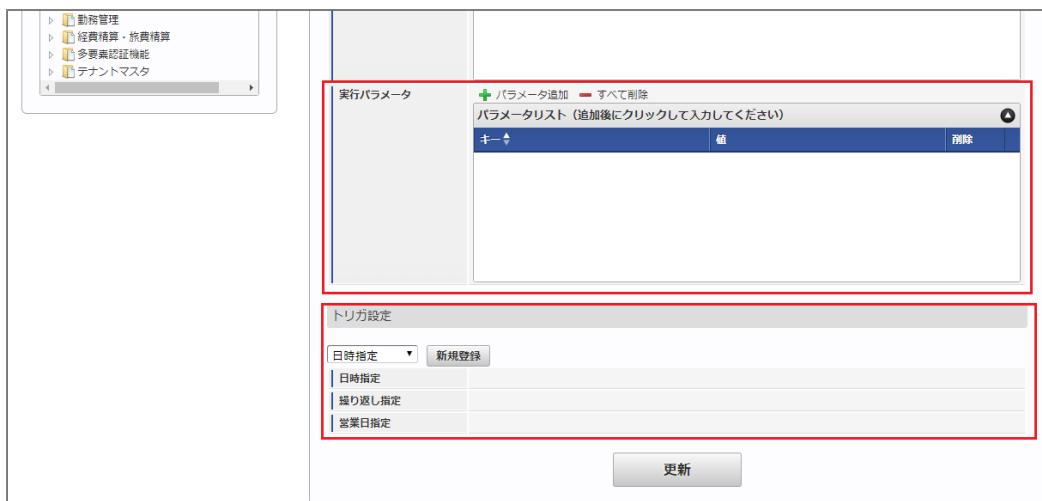
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「口座(会社)」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of jobnet categories. In the center, a detailed configuration window for a specific category is open. The category name is 'マスタ' (Master), with the ID 'kaiden-jobnet-base-master-import'. It has three language entries: Japanese (Import), English (Import), and Chinese (Import). At the bottom right of the window are 'Update' and 'Delete' buttons.

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



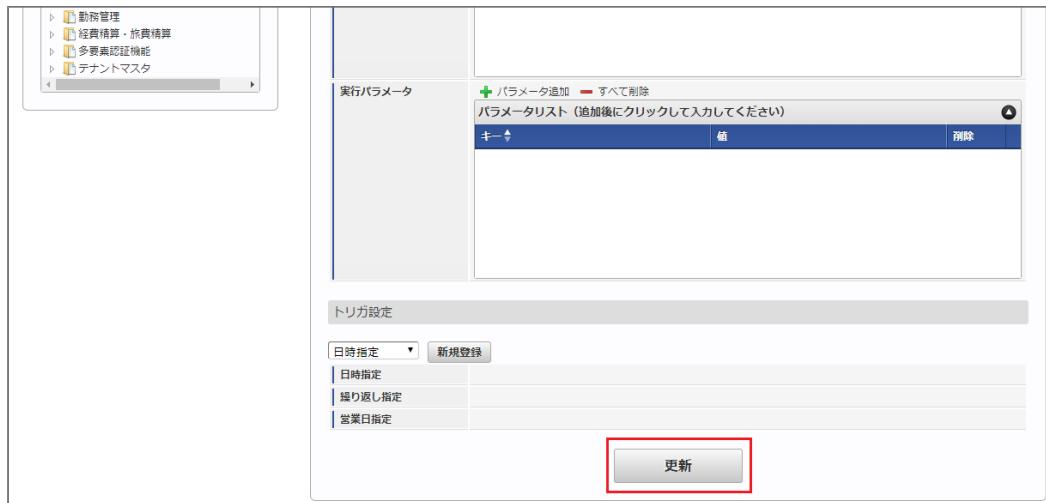
### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

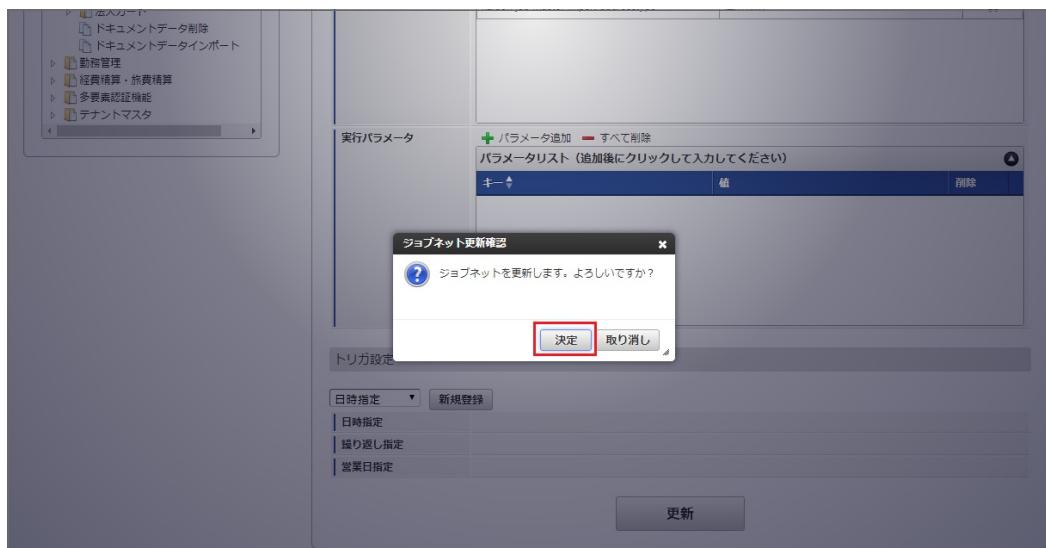
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）               |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| kaiden-job-master-import-companybank | Kaiden! / マスタ / インポート / 口座(会社) |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                     | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                     | end_date             | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数                   | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/companyBank/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/companyBank/import_{YMDHMSN}.csv)  |

| 名称           | キー              | 説明／設定値  |
|--------------|-----------------|---|
| 文字コード        | character       | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>              |
| 区切り文字        | delimiter       | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>              |
| 囲み文字         | enclosing       | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>                         |
| 読み込み開始行数     | start_rows      | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |
| ガジェットクラス     | gadgetClass     | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>会社口座マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「master」を設定しています。          |
| ガジェットバリエーション | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>会社口座マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「companyBank」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

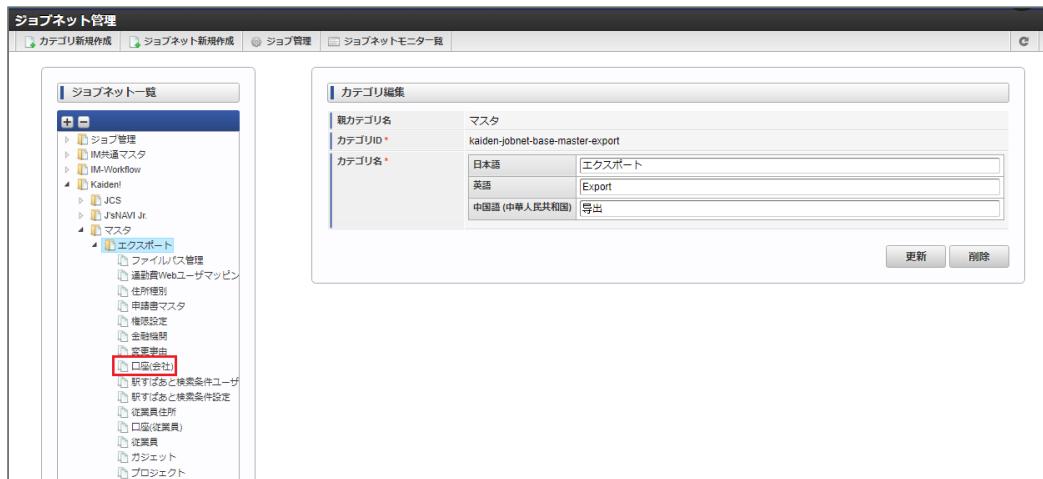
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

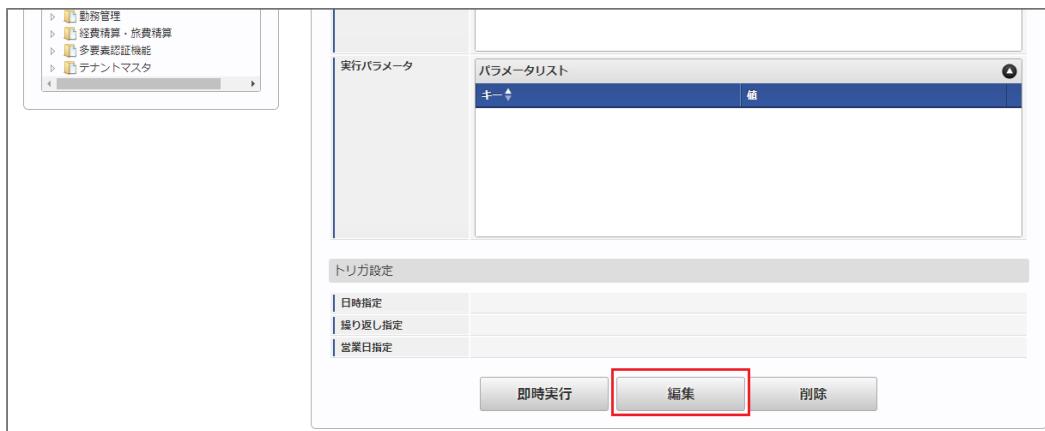
### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

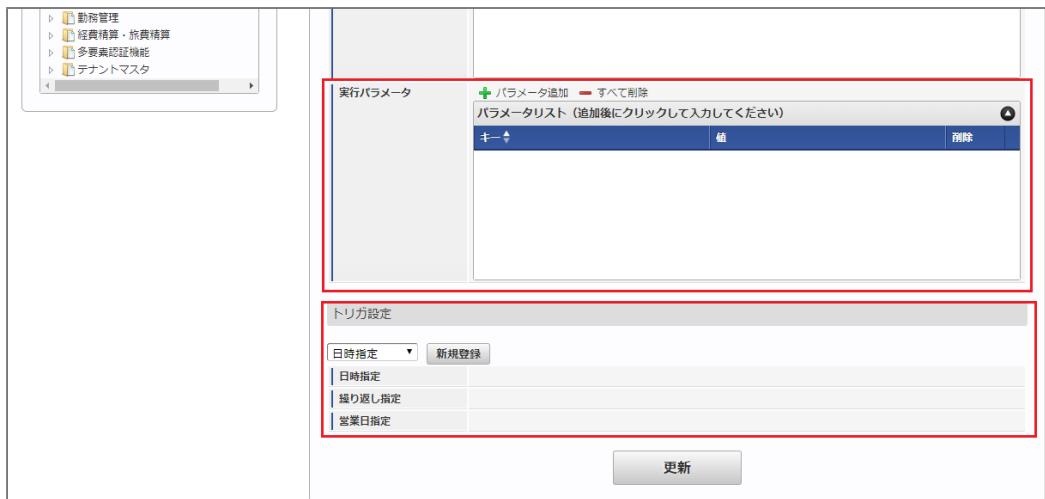
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「口座(会社)」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



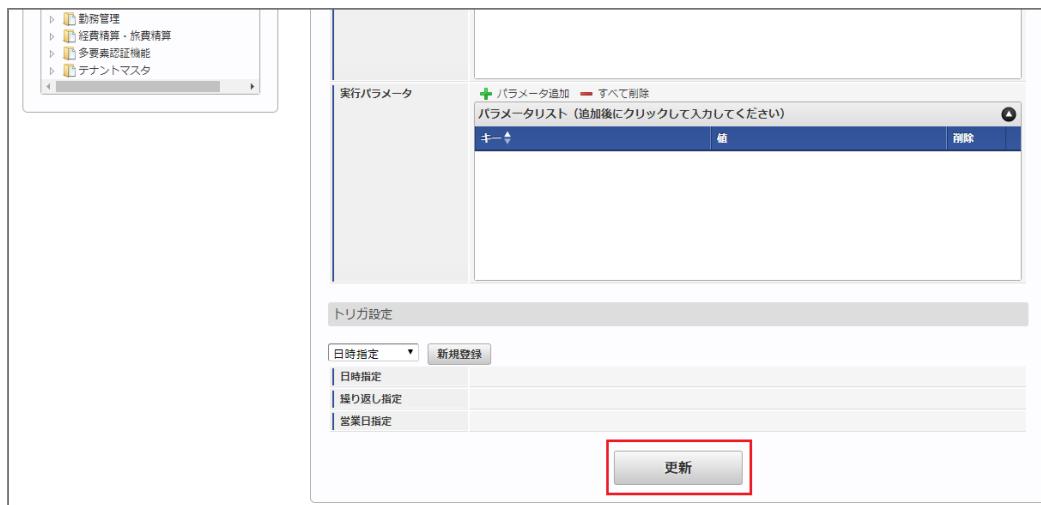
### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

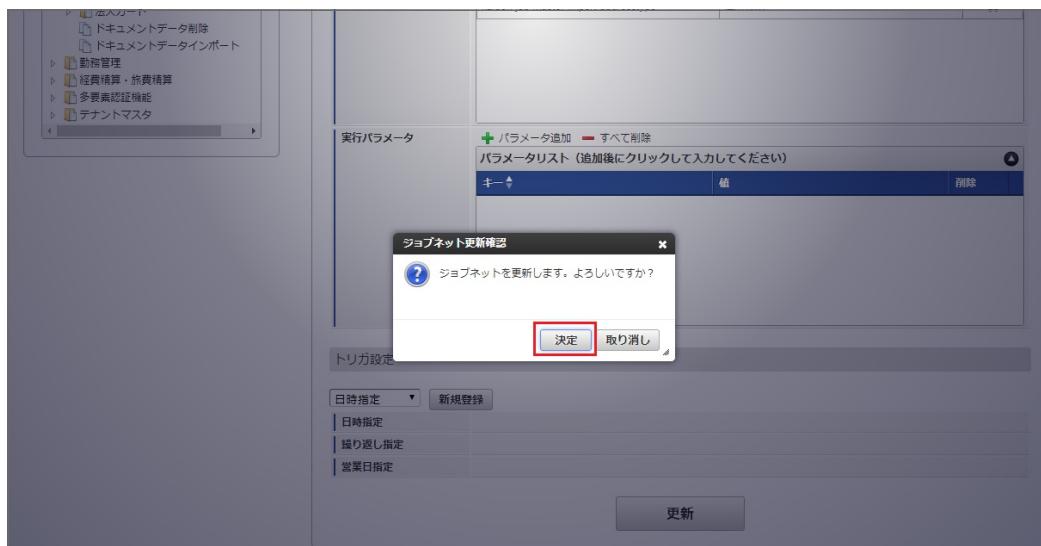
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）                |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| kaiden-job-master-export-companybank | Kaiden! / マスタ / エクスポート / 口座(会社) |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/companyBank/

ファイル名 export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                | 項目名      | 備考  |
|-------------------|----------|---|
| companyCd         | 会社コード    |   |
| companyBankCd     | 会社口座コード  |   |
| termCd            | 期間コード    |   |
| startDate         | 開始日      | yyyy/MM/dd形式  |
| endDate           | 終了日      | yyyy/MM/dd形式  |
| companyBankName   | 会社口座名    |   |
| trustCd           | 委託者コード   |   |
| bankFacilCd       | 金融機関コード  |   |
| branchNo          | 支店番号     |   |
| bankAccountType   | 口座種別     | 100001-1 : 普通<br>100001-2 : 当座<br>100001-9 : その他                      |
| bankAccountNo     | 口座番号     |   |
| bankAccountKana   | 口座名義(カナ) |   |
| newlineCharType   | 改行文字区分   | 100002-0 : なし<br>100002-1 : CR<br>100002-2 : LF<br>100002-3 : CR + LF |
| paymentAssignType | 振込指定区分   | 100003-7 : 電信振込<br>100003-8 : 文書振込                                    |
| sortKey           | ソートキー    |   |
| deleteFlag        | 削除フラグ    | 0 : 有効<br>1 : 無効  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値   |
|----------------------|----------------------|--|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |

| 名称                   | キー               | 説明／設定値  |
|----------------------|------------------|---|
| 処理対象会社グループコード        | company_group_cd | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考：ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd       | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor        | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode      | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date      | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date       | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path        | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/companyBank/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode        | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス             | archive_path     | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/companyBank/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                | character        | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter        | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing        | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値  |
|---------------------|-----------------|---|
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>会社口座マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。  |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>会社口座マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「companyBank」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 従業員口座マスタ

本項では、従業員口座マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

従業員口座マスタは、FBデータ（振込データ）を作成する際の振込先口座情報として利用します。  
設定はユーザ単位で行い、複数の口座情報を管理できます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。  
メンテナンスの他に申請機能（口座変更申請）でも、従業員口座の登録が可能です。



口座変更申請では、最終承認後に従業員口座が登録（更新）されます。

口座変更申請の詳細は、『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド』を参照してください。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「口座(従業員)」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

This screenshot shows the search interface for managing employee accounts. At the top left, there is a red box around the 'New Registration' button. The interface includes a search bar with a magnifying glass icon, a search button, and a gear icon for settings. Below the search bar is a header row with columns for 'No.' (No.), '▲ Employee Code' (▲社員コード), 'Employee Name' (社員名), 'Start Date' (開始日), and 'End Date' (終了日). The main area below the header is currently empty.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

This screenshot shows the registration screen for a new employee account. It includes fields for 'Employee' (社員) with a dropdown menu showing '青柳辰巳', 'Start Date' (開始日) and 'End Date' (終了日) both set to '1900/01/01' through '2999/12/31', and a date range selector. Below these are sections for 'Purpose' (用途), 'Financial Institution' (金融機関), 'Account Type' (口座種別), 'Account Number' (口座番号), and 'Name' (口座名義). The 'Purpose' section has checkboxes for 'Salary/Allowance' (給与・賞与等) and 'Reimbursement' (立替精算), with 'Salary/Allowance' checked. The 'Financial Institution' section shows 'サンプル銀行' (Sample Bank) selected. The 'Account Type' dropdown is set to '普通' (Ordinary). The 'Account Number' field contains '1000000'. The 'Name' field contains 'アオヤギ タツミ' (AoYagi Tatsumi) with a note 'Inputable characters' (入力可能文字). At the bottom, there are two buttons: 'Registration' (登録) with a red box around it, and 'Return to List' (一覧に戻る).

- 用途  
対象口座の用途を選択します。  
口座情報が複数存在する場合、立替精算は1つのみ選択できます。  
両方に選択なしも可能です。
- 金融機関  
金融機関を選択します。
- 口座種別  
口座種別を選択します。
- 口座番号  
口座番号を入力します。
- 口座名義  
口座の口座名義を入力します。



#### コラム

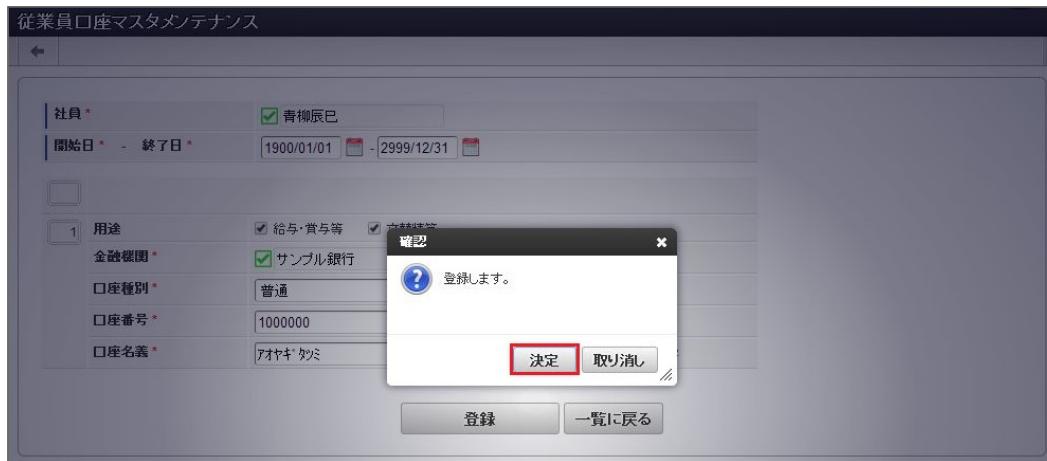
「従業員」は、開始日を検索基準日としています。



#### コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

The screenshot shows the system interface after a successful registration. A green notification bar at the top right displays the message '登録しました。' (Registration completed). Below the notification, a table lists 11 registered accounts. The table has columns for No., 社員コード (Employee Code), 社員名 (Employee Name), 開始日 (Start Date), and 終了日 (End Date). The data is as follows:

| No. | 社員コード     | 社員名  | 開始日        | 終了日        |
|-----|-----------|------|------------|------------|
| 1   | aoyagi    | 青柳辰巳 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 2   | hagimoto  | 萩本順子 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 3   | harada    | 原田浩二 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 4   | hayashi   | 林牧義  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 5   | ikuta     | 生田一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 6   | katayama  | 片山聰  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 7   | maruyama  | 円山益男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 8   | ohiso     | 大磯博文 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 9   | sekine    | 関根千香 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 10  | ueda      | 上田辰男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 11  | yoshikawa | 吉川一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |

At the bottom right of the table area, there are navigation buttons: '最初へ前へ' (First/Previous), '1' (Current page), and '次へ最後へ' (Next/Last).

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「口座(従業員)」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

従業員口座マスタメンテナンス

| No | ▲ 社員コード | 社員名 | 開始日 | 終了日 |
|----|---------|-----|-----|-----|
|    |         |     |     |     |

### i コラム

検索欄に検索したい従業員口座の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 社員コード
- 社員名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

従業員口座マスタメンテナンス

| No | ▲ 社員コード   | 社員名  | 開始日        | 終了日        |
|----|-----------|------|------------|------------|
| 1  | aoyagi    | 青柳辰巳 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 2  | hagimoto  | 萩本順子 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 3  | harada    | 原田浩二 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 4  | hayashi   | 林祥義  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 5  | ikuta     | 生田一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 6  | katayama  | 片山聰  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 7  | maruyama  | 円山益男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 8  | ohiso     | 大磯博文 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 9  | sekine    | 関根千香 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 10 | ueda      | 上田辰男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 11 | yoshikawa | 吉川一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

従業員口座マスタメンテナンス

|  |  |                         |
|--|--|-------------------------|
| 社員*  | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |                         |
| 開始日*   | - 終了日*                                   | 1900/01/01 - 2999/12/31 |
| <input type="checkbox"/> 用途 <input checked="" type="checkbox"/> 給与・賞与等 <input checked="" type="checkbox"/> 立替精算<br>金融機関* <input checked="" type="checkbox"/> サンプル銀行 サンプル支店<br>口座種別* 普通<br>口座番号* 1000000<br>口座名義* アオヤギ タミ <small>(i) 入力可能文字</small> |  |                         |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>   |  |                         |

次の項目は編集不可項目です。

- 社員

#### 5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

従業員口座マスタメンテナンス

|   |  |                         |
|---|--|-------------------------|
| 社員*   | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |                         |
| 開始日*  | - 終了日*                                   | 1900/01/01 - 2999/12/31 |
| <input type="checkbox"/> 用途 <input checked="" type="checkbox"/> 給与・賞与等 <input checked="" type="checkbox"/> 立替精算<br>金融機関* <input checked="" type="checkbox"/> サンプル銀行<br>口座種別* 普通<br>口座番号* 1000000<br>口座名義* アオヤギ タミ |  |                         |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>  |  |                         |

確認

更新します。

#### 6. 更新することができました。

intra-mart Top Workflow テナント管理 Kaiden! サイトマップ 青柳辰巳

従業員口座マスタメンテナンス 登録しました。

| No | ▲ 社員コード   | 社員名  | 開始日        | 終了日        |
|----|-----------|------|------------|------------|
| 1  | aoyagi    | 青柳辰巳 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 2  | hagimoto  | 萩本順子 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 3  | harada    | 原田浩二 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 4  | hayashi   | 林政義  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 5  | ikuta     | 生田一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 6  | katayama  | 片山聰  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 7  | maruyama  | 円山益男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 8  | ohiso     | 大磯博文 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 9  | sekine    | 関根千香 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 10 | ueda      | 上田辰男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 11 | yoshikawa | 吉川一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |

最初へ前へ 1 次へ最後へ

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import\_header.csv import\_detail.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

import\_header.csv

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考                   |
|-------|--------|----|-------|----------------------|
| 1     | ユーザコード | ○  | 100   |                      |
| 2     | 期間コード  | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。 |
| 3     | 開始日    | ○  | 10    | yyyy/MM/dd形式         |
| 4     | 終了日    | ○  | 10    | yyyy/MM/dd形式         |

#### データサンプル

```
"aoyagi","term01","1900/01/01","1999/12/31"
"aoyagi","term02","2000/01/01","2999/12/31"
```



#### コラム

「期間コード」は、「ユーザコード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。  
「ユーザコード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

- データ形式

import\_detail.csv

| No(列) | 項目名        | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|------------|----|-------|---|
| 1     | ユーザコード     | ○  | 100   |   |
| 2     | 期間コード      | ○  | 50    |   |
| 3     | タブルID      | ○  | 18    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。                      |
| 4     | 行番号        | ○  | 18    |   |
| 5     | 用途（給与・賞与等） | ○  | 1     | 0：給与・賞与等の用途として使用しない<br>1：給与・賞与等の用途として使用する |
| 6     | 用途（立替精算）   | ○  | 1     | 0：立替精算の用途として使用しない<br>1：立替精算の用途として使用する     |
| 7     | 金融機関コード    | ○  | 4     |   |
| 8     | 支店番号       | ○  | 3     |   |

|    |          |   |     |  |
|----|----------|---|-----|--|
| 9  | 口座種別     | ○ | 100 | 100001-1 : 普通<br>100001-2 : 当座<br>100001-9 : その他 |
| 10 | 口座番号     | ○ | 7   |  |
| 11 | 口座名義（カナ） | ○ | 40  |  |

## データサンプル

```
"aoyagi","term01","0","1","1","1","0005","001","100001-1","1111111","アオヤギ"
"aoyagi","term02","0","1","1","1","0005","001","100001-1","1111111","アオヤギ"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「import\_header.csv」、「import\_detail.csv」で設定された「ユーザコード」、「期間コード」が同一の場合、同じデータのヘッダ部分・明細部分として扱います。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/empBank

ファイル名 import\_header.csv import\_detail.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

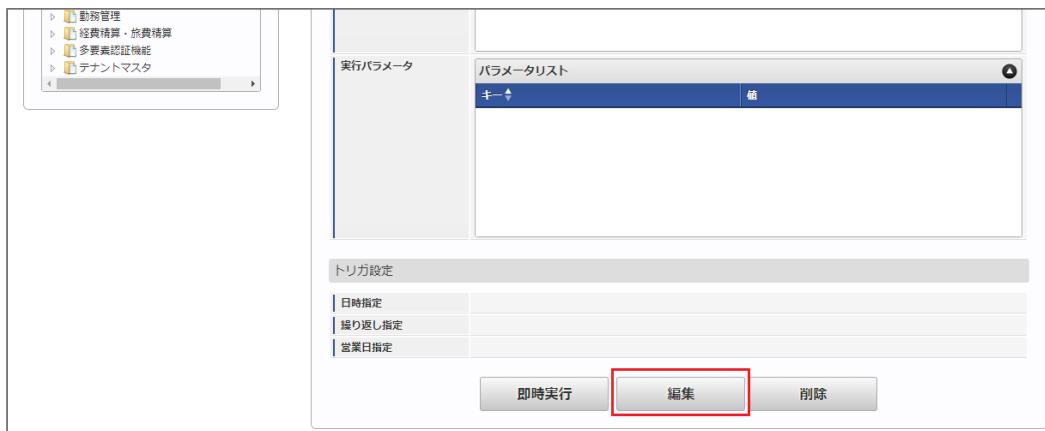
- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

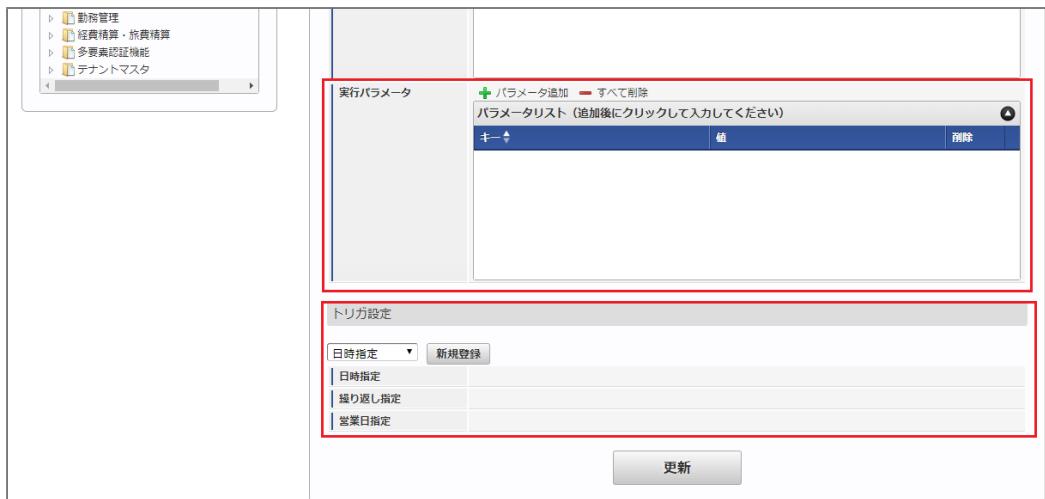
インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「口座(従業員)」をクリックします。

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



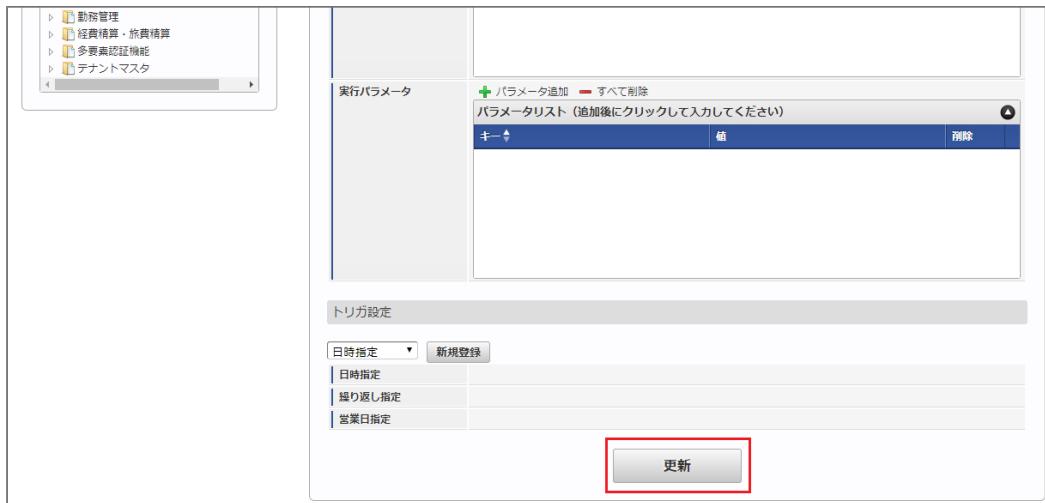
### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

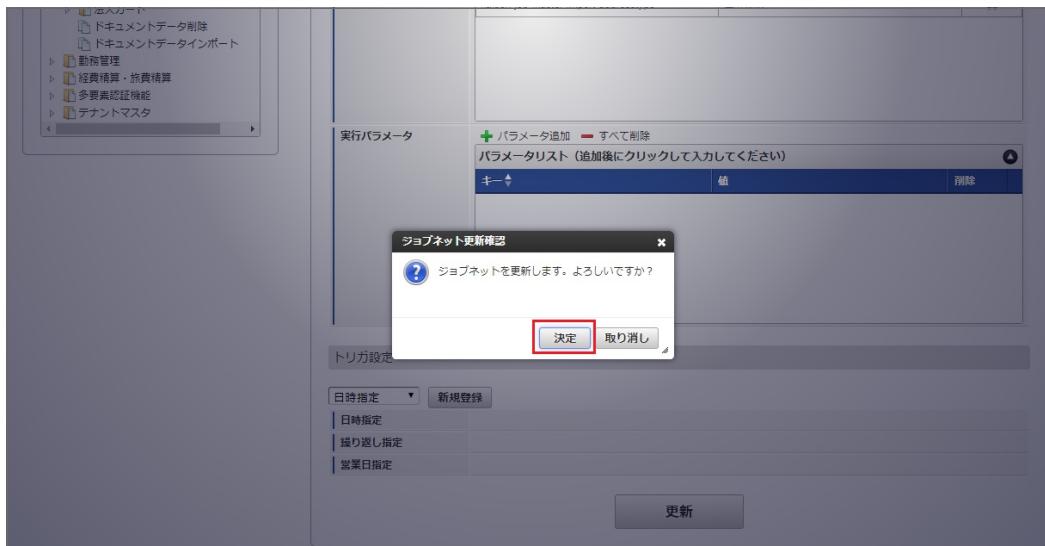
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                            | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）                |
|----------------------------------|---------------------------------|
| kaiden-job-master-import-empbank | Kaiden! / マスタ / インポート / 口座(従業員) |

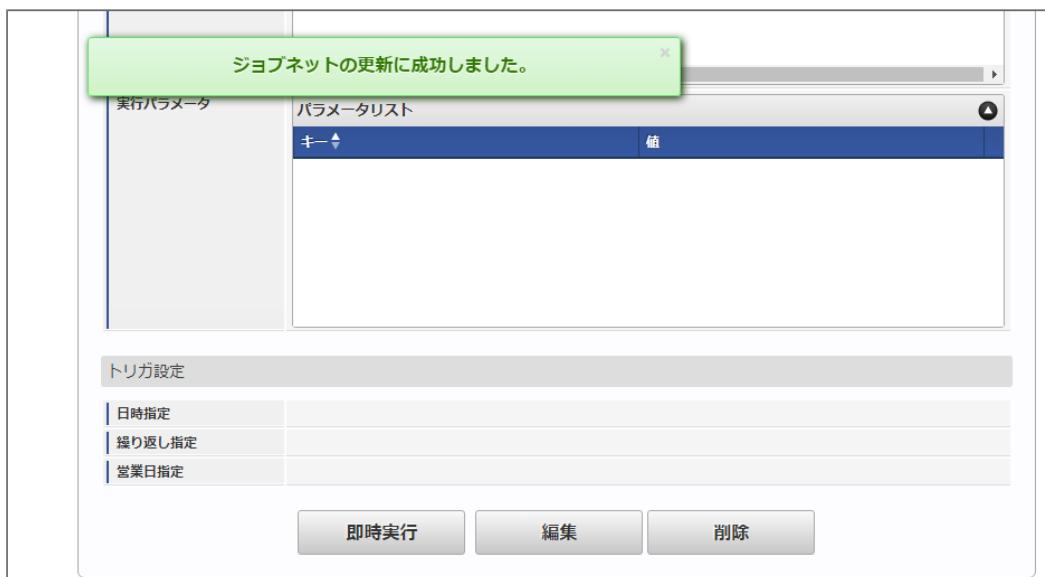
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| エラースキップ             | error_skip   | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間             | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| コンダクター              | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/empBank/import_header.csv<br>import_detail.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/empBank/<br/>import_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 操作なし</li> <li>▪ 2 : コピー(copy)</li> <li>▪ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6 : 削除(delete)</li> <li>▪ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/empBank/import_header_{YMDHMSN}.csv<br>import_detail_{YMDHMSN}.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/empBank/<br/>import_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul>  |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| ガジェットクラス            | gadgetClass  | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>JCS役職マッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。   |

| 名称           | キー              | 説明／設定値   |
|--------------|-----------------|--|
| ガジェットバリエーション | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>従業員口座マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「empBank」を設定しています。 |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID  
 {YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

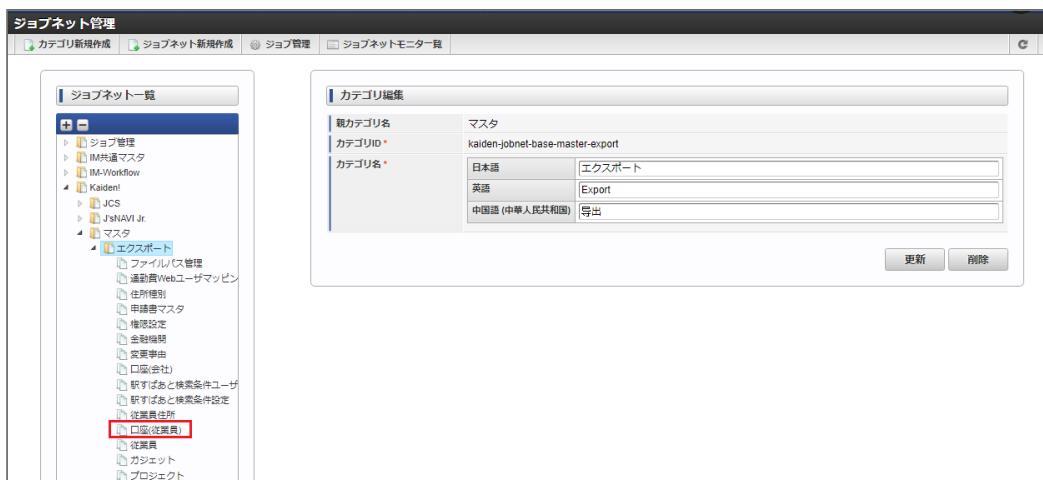
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

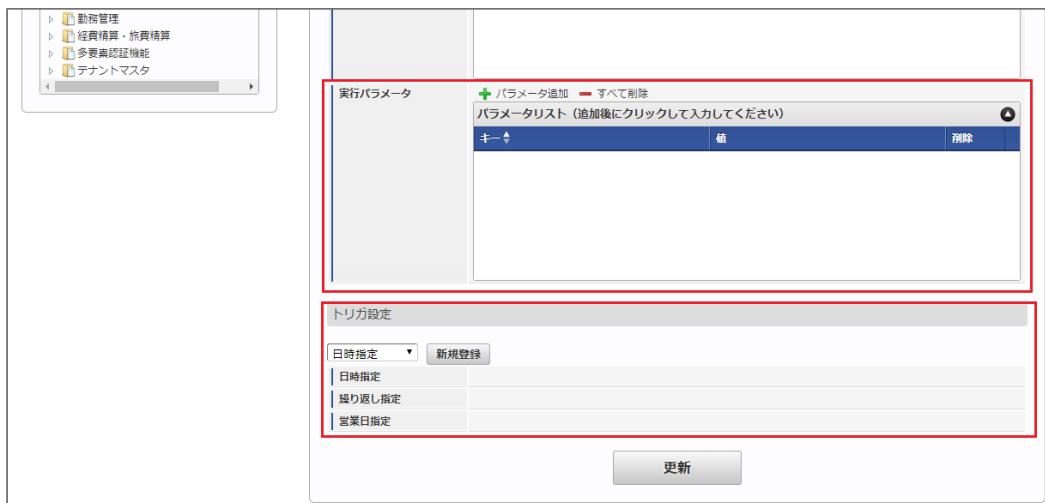
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「口座(従業員)」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

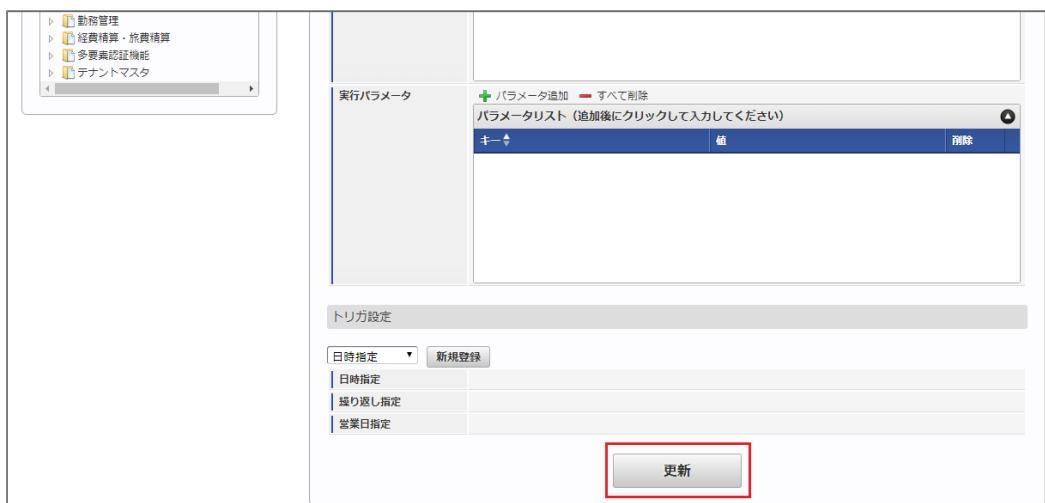
#### ジョブID

kaiden-job-master-export-  
empbank

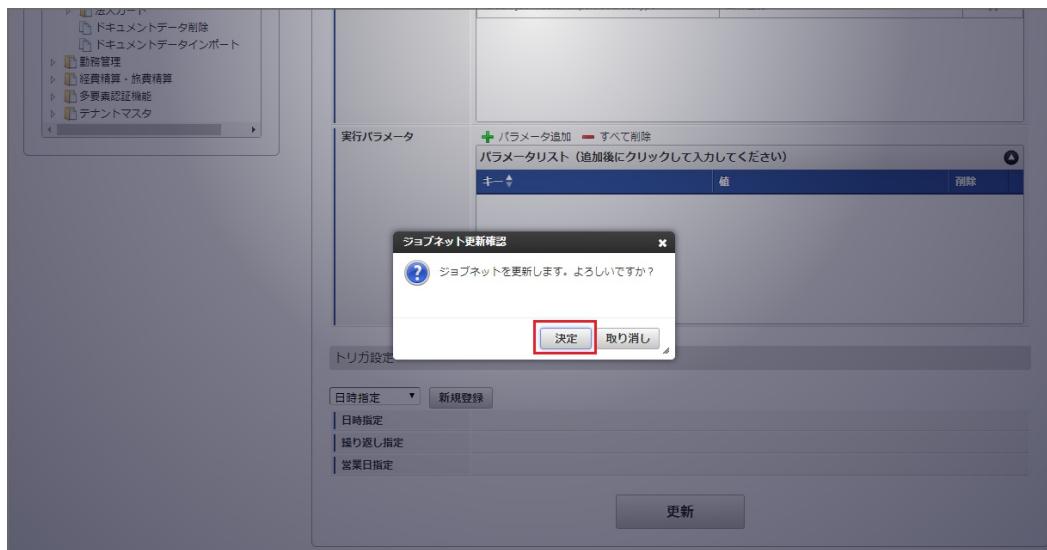
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

Kaiden! / マスタ / エクスポート / 口座(従業員)

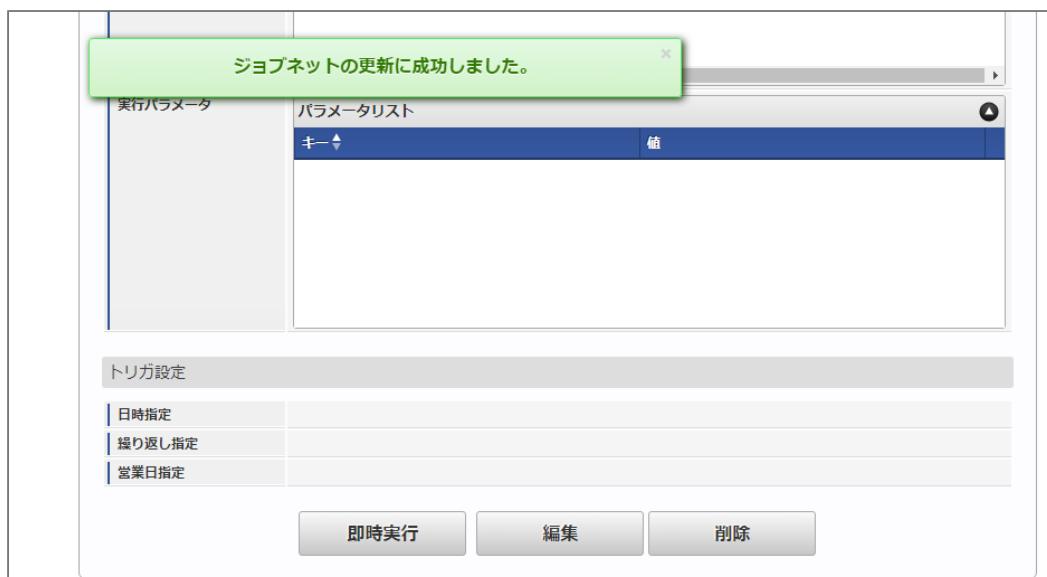
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/empBank/

ファイル名 export\_header.csv  
export\_detail.csv



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

export\_header.csv

| 項目 | 項目名 | 備考 |
|----|-----|----|
|----|-----|----|

|           |        |              |
|-----------|--------|--------------|
| userCd    | ユーザコード |              |
| termCd    | 期間コード  |              |
| startDate | 開始日    | yyyy/MM/dd形式 |
| endDate   | 終了日    | yyyy/MM/dd形式 |

export\_detail.csv

| 項目              | 項目名        | 備考   |
|-----------------|------------|--|
| userCd          | ユーザコード     |  |
| termCd          | 期間コード      |  |
| tupleId         | タプルID      |  |
| rowNumber       | 行番号        |  |
| usesOther       | 用途（給与・賞与等） | 0：給与・賞与等の用途として使用しない<br>1：給与・賞与等の用途として使用する  |
| usesSettle      | 用途（立替精算）   | 0：立替精算の用途として使用しない<br>1：立替精算の用途として使用する      |
| bankFacilCd     | 金融機関コード    |  |
| branchNo        | 支店番号       |  |
| bankAccountType | 口座種別       | 100001-1：普通<br>100001-2：当座<br>100001-9：その他 |
| bankAccountNo   | 口座番号       |  |
| bankAccountKana | 口座名義(カナ)   |  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                | キー          | 説明／設定値  |
|-------------------|-------------|---|
| エラースキップ           | error_skip  | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間           | lock_wait   | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター            | conductor   | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)                     |
| エクスポートモード         | export_mode | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日 | target_date | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数             | shift_date  | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |

| 名称                   | キー              | 説明／設定値   |
|----------------------|-----------------|--|
| エクスポートファイルのパス        | file_path       | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>(省略時 : kaiden/generic/master/empBank/export_header.csv<br/>export_detail.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/empBank/<br/>export_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode       | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 : 既存ファイルに追記</li> <li>2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>  |
| アーカイブ先パス             | archive_path    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 :<br/>kaiden/generic/master/empBank/export_header_{YMDHMSN}.csv<br/>export_detail_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/empBank/<br/>export_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード                | character       | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>UTF-8</li> <li>SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字                | delimiter       | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>, : カンマ</li> <li>\t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字                 | enclosing       | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>" : ダブルクォーテーション</li> <li>none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row      | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時 : false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>true : ヘッダー出力有</li> <li>false : ヘッダー出力無</li> </ul>  |
| ガジェットクラス             | gadgetClass     | <p>エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br/>JCS役職マッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。</p>   |
| ガジェットバリエーション         | gadgetVariation | <p>エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br/>口座(従業員)マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「empBank」を設定しています。</p>   |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID  
{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 通勤経路マスタ

本項では、通勤経路マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- 経路検索機能
  - 経路検索
  - 経路検索解除
  - 経路情報
  - その他
  - トラブルシューティング
- 通勤費Web連携

## 概要

通勤経路マスタは、経路検索時の定期区間控除情報として利用します。  
設定はユーザ単位で行います。

メンテナンスの他に申請機能（通勤経路変更申請）でも、通勤経路の登録、変更が可能です。

### i コラム

通勤経路変更申請では、最終承認後に通勤経路変更申請が登録（更新）されます。  
通勤経路変更申請の詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

当マスタはインポート・エクスポート機能がありません。  
データ移行する際はTableMaintenance機能を使用してください。  
対象テーブルは「k10m\_comm\_route」、「k10m\_comm\_route\_dtl」、「k10m\_comm\_route\_val」、  
「k10m\_comm\_route\_tsukinihi\_web」です。  
詳細は『[TableMaintenance 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「通勤経路」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

経路検索

社員  青柳康巳

開始日 - 終了日  
[1900/01/01] ~ [2999/12/31]

検索基準日

1

区間  
東京 - 新宿

補足  
所要時間 1ヶ月定期 3ヶ月定期 6ヶ月定期  
JR中央線 13 6290 17920 30270

合計

|              |                     |                      |                      |
|--------------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 所要時間合計<br>13 | 定期券代合計(1ヶ月)<br>6290 | 定期券代合計(3ヶ月)<br>17920 | 定期券代合計(6ヶ月)<br>30270 |
|--------------|---------------------|----------------------|----------------------|

その他支給項目

|              |              |
|--------------|--------------|
| 支給内容<br>駐車場代 | 支給額<br>15000 |
|--------------|--------------|

**登録** 一覧に戻る

- 区間  
移動区間（定期券区間など）を入力します。
- 補足  
補足を入力します。
- 所要時間  
移動区間の所要時間（分単位など）を入力します。
- 定期代（1ヶ月、3ヶ月、6か月）  
それぞれの定期代を入力します。
- 連携情報  
経路連携している場合、連携情報が表示されます。
- その他支給項目  
定期代以外の支給項目などあれば入力します。
  - 支給内容  
支給名目を入力します。
  - 支給額  
支給額を入力します。



### コラム

「社員」は、システム日付を検索基準日としています。



### コラム

経路検索機能を利用することができます。（機能が有効になっている場合のみ）  
経路検索機能の詳細は、[経路検索機能](#)を参照してください。



### コラム

明細行の操作方法は、[明細行（カード形式）の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

| No | ユーザコード    | ユーザ名 | 開始日        | 終了日        |
|----|-----------|------|------------|------------|
| 1  | aoyagi    | 青柳学巳 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 2  | hagimoto  | 萩本直子 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 3  | harada    | 原田治二 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 4  | hayashi   | 林政典  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 5  | ikuta     | 生田一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 6  | katayama  | 片山裕  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 7  | maruyama  | 円山泰男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 8  | ohiso     | 大瀬博文 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 9  | sekine    | 勝見千香 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 10 | ueda      | 上田崇男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 11 | yoshikawa | 吉川一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「通勤経路」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

### i コラム

検索欄に検索したい通勤経路の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ユーザコード
- ユーザ名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No. | ユーザコード    | ユーザ名 | 開始日        | 終了日        |
|-----|-----------|------|------------|------------|
| 1   | aoyagi    | 青柳原巳 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 2   | hagimoto  | 萩本順子 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 3   | harada    | 原田治二 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 4   | hayashi   | 林政義  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 5   | ikuta     | 生田一氏 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 6   | kalayama  | 片山聰  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 7   | maruyama  | 円山益男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 8   | ohiso     | 大強博文 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 9   | sekine    | 説辯千香 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 10  | ueda      | 上田良男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 11  | yoshikawa | 吉川一郎 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |

最初へ 前へ **1** 次へ 最後へ

## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 社員

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

The screenshot shows a table listing 11 routes. Each row contains a route number, employee code, employee name, start date, and end date. The routes are all for the same period: 1900/01/01 to 2999/12/31.

| No | ユーザーID    | ユーザー名 | 開始日        | 終了日        |
|----|-----------|-------|------------|------------|
| 1  | aoyagi    | 青柳栄巳  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 2  | hagimoto  | 萩本千子  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 3  | harada    | 原田治二  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 4  | hayashi   | 林政典   | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 5  | ikuta     | 生田一哉  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 6  | katayama  | 片山聰   | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 7  | maruyama  | 円山益男  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 8  | ohiso     | 大瀬博文  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 9  | sekine    | 関根千香  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 10 | ueda      | 上田泰男  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 11 | yoshikawa | 吉川一哉  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

## 経路検索機能

経路検索機能は、駅すぱあと(R)と連携して経路情報を検索・表示する機能です。

経路検索機能を利用するには、駅すぱあと(R)の利用契約が必要です。

### i コラム

経路検索機能が利用できる場合には、以下のように「経路検索」リンクが表示されます。

経路検索

## 経路検索

1. 経路検索をクリックします。

The screenshot shows the 'Route Search' input form. It includes fields for 'Employee' (selected), 'Start Date - End Date' (1900/01/01 to 2999/12/31), 'Search Basis Date' (set to 1), 'Origin' and 'Destination' (both empty), 'Duration' (set to 1 month), and 'Other Payment Items' (empty). At the bottom are 'Register' and 'Return' buttons.

2. 検索基準日、出発地／目的地を入力して「検索」をクリックします。

経路検索(powered by 駅すばあと)

|                                   |                      |  |
|-----------------------------------|----------------------|--|
| 検索日時                              | 2019/01/22 [31]      |  |
| 出発地                               | <input type="text"/> |  |
| 目的地                               | <input type="text"/> |  |
| <input type="button" value="検索"/> |                      |  |
| 閉じる                               |                      |  |

### i コラム

2文字以上入力し、しばらく待つと候補が表示されますので、そこから選択することもできます。

|   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 出発地   | <input type="text" value="池袋"/> |
| 目的地   | <input type="text" value="駅"/>  |
| <b>バス停</b><br>池袋・茨城コミュニケーションバス<br>池袋サンシャインBT(高速・連絡バス)<br>池袋サンシャインシティ／都営バス<br>池袋駅／関東バス<br>池袋駅西口／国際興業バス<br>池袋駅前(高速・連絡バス)<br>池袋駅東口／都営バス<br>池袋駅東口(10番のりば)／都営バス<br>池袋駅東口／国際興業バス<br>池袋四丁目／国際興業バス<br>池袋車庫／関東バス<br>池袋車庫／国際興業バス<br>池袋小学校／国際興業バス<br>池袋二丁目／関東バス<br>池袋二丁目／国際興業バス<br>池袋二又文番／関東バス |                                 |

### i コラム

以下のアイコンをクリックすると経由地の表示・非表示を切り替えることができます。

|        |                                 |  |
|--------|---------------------------------|--|
| 出発地    | <input type="text" value="池袋"/> |  |
| 目的地    | <input type="text" value="大阪"/> |  |
|        |                                 |  |
| 出発地    | <input type="text" value="池袋"/> |  |
| 経由地(1) | <input type="text"/>            |  |
| 経由地(2) | <input type="text"/>            |  |
| 経由地(3) | <input type="text"/>            |  |
| 目的地    | <input type="text" value="大阪"/> |  |

- 検索された中から今回利用する「この経路を利用」をクリックし、検索結果を反映させます。

経路検索(powered by 駅すばあと)

検索日時: 2019/01/22 [31]

出発地: 練馬

目的地: 都庁前

経路 1 早 楽 安 ECO 21分 乗換0回 1ヶ月:9,170円, 3ヶ月:26,140円, 6ヶ月:49,520円  この経路を利用

検索基準日: 2019/01/22  
合計時間: 21分(乗車:16分、徒歩: 0分、ほか:5分)  
定期代(1ヶ月:9,170円, 3ヶ月:26,140円, 6ヶ月:49,520円)

S 練馬 16分 7駅 都営大江戸線 E 都庁前 定期代(1ヶ月:9,170円, 3ヶ月:26,140円, 6ヶ月:49,520円)

経路 2 34分 乗換1回 1ヶ月:17,680円, 3ヶ月:50,400円, 6ヶ月:95,490円  この経路を利用

経路 3 35分 乗換2回 1ヶ月:18,400円, 3ヶ月:52,450円, 6ヶ月:97,040円  この経路を利用

経路 4 37分 乗換2回 1ヶ月:17,790円, 3ヶ月:50,700円, 6ヶ月:93,140円  この経路を利用

経路 5 38分 乗換2回 1ヶ月:18,410円, 3ヶ月:52,480円, 6ヶ月:99,420円  この経路を利用



## コラム

以下のバーをクリックすると、経路の詳細が開閉します。

経路 1 早 楽 安 ECO 21分 乗換0回 1ヶ月:9,170円, 3ヶ月:26,140円, 6ヶ月:49,520円  この経路を利用

4. 経路結果が反映されました。

従業員通勤経路

経路検索

社員: [社員] 開始日 - 終了日: [1900/01/01] - [2999/12/31]

検索基準日: 2019/01/22

1

区間: 練馬 - 都庁前

補足: 所要時間: 1ヶ月定期 3ヶ月定期 6ヶ月定期  
補足: 14 9170 26140 49520

再検索: 早 楽 安 ECO

合計: 所要時間合計: 14 定期券代合計(1ヶ月): 9170 定期券代合計(3ヶ月): 26140 定期券代合計(6ヶ月): 49520

その他支給項目: 支給内容: [支給内容] 支給額: [支給額]

## i コラム

経路検索後は次の項目が編集不可項目に変化します。

経路検索解除で編集可能に変化します。

- 区間
- 所要時間
- (1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月)

## 経路検索解除

1. 「解除」をクリックします。

2. 解除されました。



## コラム

経路検索結果との連携は解除されますが、区間、所要時間、定期代（1ヶ月、3ヶ月、6か月）はクリアされずに残ります。



## コラム

「再検索」をクリックすると、再度経路検索画面が表示されます。

## 経路情報

- 「詳細を表示」で経路情報の詳細を表示できます。

The screenshot shows the 'Employee Commute Route' search results page. At the top, there are search parameters: '社員' (Employee) set to '社員', '開始日 - 終了日' (Start Date - End Date) set to '1900/01/01' to '2999/12/31', and '検索基準日' (Search Reference Date) set to '2023/08/09'. Below this, the search results are displayed in a table:

| 順位 | 区間       | 補足 | 所要時間 | 定期券   | 定期代    |
|----|----------|----|------|-------|--------|
| 1  | 練馬 - 都庁前 | 補足 | 14分  | 1ヶ月定期 | 9340円  |
|    |          | 補足 | 14分  | 3ヶ月定期 | 26620円 |
|    |          | 補足 | 14分  | 6ヶ月定期 | 50440円 |

Below the table, there is a '連携情報' (Linked Information) section with the following details:

- 検索基準日: 2023/08/09
- 合計時間: 14分(乗車: 14分、徒歩: 0分、ほか: 0分)
- 定期代: (1ヶ月: 9,340円, 3ヶ月: 26,620円, 6ヶ月: 50,440円)

On the right side of the table, there is a red box highlighting the '詳細を表示' (Show Details) button. Below the table, there is a summary section with the following data:

| 所要時間合計 | 定期券代合計(1ヶ月) | 定期券代合計(3ヶ月) | 定期券代合計(6ヶ月) |
|--------|-------------|-------------|-------------|
| 14分    | 9340円       | 26620円      | 50440円      |

At the bottom of the page, there are buttons for '登録' (Register) and '一覧に戻る' (Return to List).

## その他

## 経路検索アイコン

## アイコン 意味



探索結果中で最も早い経路



探索結果中で6か月定期代が最も安い経路



探索結果中で最も楽な経路



探索結果中で最も二酸化炭素排出量が少ない経路



特急を利用



バスを利用



飛行機を利用



船を利用



## コラム

アイコンがグレーの場合はその意味をなさないことを表します。

住所を使用した検索

出発地、目的地に住所を入力すると、最寄りの駅が1件表示されます。

住所を入力する際は、都道府県から町・字までは必ず入力してください。



住所を使用して検索する際、範囲を指定して検索できます。

下記の通り入力した場合、入力した住所から半径1000m以内の駅が表示されます。



#### 詳細設定検索

[駅すばあと検索条件設定マスター](#)の設定により「詳細設定」が表示されます。

「詳細設定」をクリックすると、詳細設定の表示・非表示を切り替えることができます。

経路検索(powered by 車両)

|  |                           |                |             |
|--|---------------------------|----------------|-------------|
| 出発   | 到着                        | 始発             | 終電          |
| 検索日時   | 2019/01/29 [31] 17:01 NOW |                |             |
| 出発地  | 池袋                        |                |             |
| 目的地  | 大阪                        |                |             |
| <b>詳細設定</b><br>最大探索数<br>優先する乗車券の順序<br>飛行機<br>高速バス<br>船<br>駅間徒歩<br>特急始発駅<br>路線バスのみ探索<br>JR予約サービス<br>有料普通列車<br>深夜急行バス<br>新幹線 |                           |                |             |
| 5件表示   | ICカード乗車券                  | 特急料金種別希望初期値    | 指定席         |
| 普通に利用  | 普通に利用                     | 航空保険特別料金       | 運賃に含む       |
| 普通に利用  | 普通に利用                     | 寝台列車           | 利用しない       |
| 普通に利用  | 普通に利用                     | 連絡バス           | 普通に利用       |
| 気にならない   | 普通に利用                     | 乗換え時間          | 既定値         |
| 普通に利用  | 計算しない                     | JR路線           | 普通に利用       |
| 利用しない  | 普通に利用                     | 出発駅乗車待ち平均時間の利用 | 利用する        |
| 計算しない  | 利用する                      | 乗換え            | 気にならない      |
| 利用する   | 利用しない                     | 有料特急           | 利用する        |
| 利用しない  | 利用する                      | 路線バス           | 利用する        |
| 利用する   | 利用する                      | 新幹線のぞみ         | 利用する        |
| 利用する   | 利用する                      | 乗車券計算          | ICカード乗車券も計算 |
| 検索   |                           |                |             |
| 閉じる  |                           |                |             |

### 複数の検索基準日

経路が2つ以上ある場合、検索基準日をそろえる必要があります。

これは、「早」「安」「楽」を判定するのに用いた日付であり、「いつの時点で安いと判定したのか?」を承認者が参照するためのものです。

従業員通勤経路

|  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| 社員   | 開始日 - 終了日                         |
| 社員   | 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31] |
| 検索基準日 検索   |                                   |
| <b>1</b><br>区間<br>線路: 都庁前<br>時間: 所要時間 1ヶ月定期 3ヶ月定期 6ヶ月定期<br>計算: 14 9340 26620 50440<br>ボタン: 再検索 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100) (101) (102) (103) (104) (105) (106) (107) (108) (109) (110) (111) (112) (113) (114) (115) (116) (117) (118) (119) (120) (121) (122) (123) (124) (125) (126) (127) (128) (129) (130) (131) (132) (133) (134) (135) (136) (137) (138) (139) (140) (141) (142) (143) (144) (145) (146) (147) (148) (149) (150) (151) (152) (153) (154) (155) (156) (157) (158) (159) (160) (161) (162) (163) (164) (165) (166) (167) (168) (169) (170) (171) (172) (173) (174) (175) (176) (177) (178) (179) (180) (181) (182) (183) (184) (185) (186) (187) (188) (189) (190) (191) (192) (193) (194) (195) (196) (197) (198) (199) (200) (201) (202) (203) (204) (205) (206) (207) (208) (209) (210) (211) (212) (213) (214) (215) (216) (217) (218) (219) (220) (221) (222) (223) (224) (225) (226) (227) (228) (229) (230) (231) (232) (233) (234) (235) (236) (237) (238) (239) (240) (241) (242) (243) (244) (245) (246) (247) (248) (249) (250) (251) (252) (253) (254) (255) (256) (257) (258) (259) (260) (261) (262) (263) (264) (265) (266) (267) (268) (269) (270) (271) (272) (273) (274) (275) (276) (277) (278) (279) (280) (281) (282) (283) (284) (285) (286) (287) (288) (289) (290) (291) (292) (293) (294) (295) (296) (297) (298) (299) (300) (301) (302) (303) (304) (305) (306) (307) (308) (309) (310) (311) (312) (313) (314) (315) (316) (317) (318) (319) (320) (321) (322) (323) (324) (325) (326) (327) (328) (329) (330) (331) (332) (333) (334) (335) (336) (337) (338) (339) (340) (341) (342) (343) (344) (345) (346) (347) (348) (349) (350) (351) (352) (353) (354) (355) (356) (357) (358) (359) (360) (361) (362) (363) (364) (365) (366) (367) (368) (369) (370) (371) (372) (373) (374) (375) (376) (377) (378) (379) (380) (381) (382) (383) (384) (385) (386) (387) (388) (389) (390) (391) (392) (393) (394) (395) (396) (397) (398) (399) (400) (401) (402) (403) (404) (405) (406) (407) (408) (409) (410) (411) (412) (413) (414) (415) (416) (417) (418) (419) (420) (421) (422) (423) (424) (425) (426) (427) (428) (429) (430) (431) (432) (433) (434) (435) (436) (437) (438) (439) (440) (441) (442) (443) (444) (445) (446) (447) (448) (449) (450) (451) (452) (453) (454) (455) (456) (457) (458) (459) (460) (461) (462) (463) (464) (465) (466) (467) (468) (469) (470) (471) (472) (473) (474) (475) (476) (477) (478) (479) (480) (481) (482) (483) (484) (485) (486) (487) (488) (489) (490) (491) (492) (493) (494) (495) (496) (497) (498) (499) (500) (501) (502) (503) (504) (505) (506) (507) (508) (509) (510) (511) (512) (513) (514) (515) (516) (517) (518) (519) (520) (521) (522) (523) (524) (525) (526) (527) (528) (529) (530) (531) (532) (533) (534) (535) (536) (537) (538) (539) (540) (541) (542) (543) (544) (545) (546) (547) (548) (549) (550) (551) (552) (553) (554) (555) (556) (557) (558) (559) (5510) (5511) (5512) (5513) (5514) (5515) (5516) (5517) (5518) (5519) (5520) (5521) (5522) (5523) (5524) (5525) (5526) (5527) (5528) (5529) (5530) (5531) (5532) (5533) (5534) (5535) (5536) (5537) (5538) (5539) (55310) (55311) (55312) (55313) (55314) (55315) (55316) (55317) (55318) (55319) (55320) (55321) (55322) (55323) (55324) (55325) (55326) (55327) (55328) (55329) (55330) (55331) (55332) (55333) (55334) (55335) (55336) (55337) (55338) (55339) (55340) (55341) (55342) (55343) (55344) (55345) (55346) (55347) (55348) (55349) (55350) (55351) (55352) (55353) (55354) (55355) (55356) (55357) (55358) (55359) (55360) (55361) (55362) (55363) (55364) (55365) (55366) (55367) (55368) (55369) (55370) (55371) (55372) (55373) (55374) (55375) (55376) (55377) (55378) (55379) (55380) (55381) (55382) (55383) (55384) (55385) (55386) (55387) (55388) (55389) (55390) (55391) (55392) (55393) (55394) (55395) (55396) (55397) (55398) (55399) (553100) (553101) (553102) (553103) (553104) (553105) (553106) (553107) (553108) (553109) (553110) (553111) (553112) (553113) (553114) (553115) (553116) (553117) (553118) (553119) (553120) (553121) (553122) (553123) (553124) (553125) (553126) (553127) (553128) (553129) (553130) (553131) (553132) (553133) (553134) (553135) (553136) (553137) (553138) (553139) (553140) (553141) (553142) (553143) (553144) (553145) (553146) (553147) (553148) (553149) (553150) (553151) (553152) (553153) (553154) (553155) (553156) (553157) (553158) (553159) (553160) (553161) (553162) (553163) (553164) (553165) (553166) (553167) (553168) (553169) (553170) (553171) (553172) (553173) (553174) (553175) (553176) (553177) (553178) (553179) (553180) (553181) (553182) (553183) (553184) (553185) (553186) (553187) (553188) (553189) (553190) (553191) (553192) (553193) (553194) (553195) (553196) (553197) (553198) (553199) (553200) (553201) (553202) (553203) (553204) (553205) (553206) (553207) (553208) (553209) (553210) (553211) (553212) (553213) (553214) (553215) (553216) (553217) (553218) (553219) (553220) (553221) (553222) (553223) (553224) (553225) (553226) (553227) (553228) (553229) (553230) (553231) (553232) (553233) (553234) (553235) (553236) (553237) (553238) (553239) (553240) (553241) (553242) (553243) (553244) (553245) (553246) (553247) (553248) (553249) (553250) (553251) (553252) (553253) (553254) (553255) (553256) (553257) (553258) (553259) (553260) (553261) (553262) (553263) (553264) (553265) (553266) (553267) (553268) (553269) (553270) (553271) (553272) (553273) (553274) (553275) (553276) (553277) (553278) (553279) (553280) (553281) (553282) (553283) (553284) (553285) (553286) (553287) (553288) (553289) (553290) (553291) (553292) (553293) (553294) (553295) (553296) (553297) (553298) (553299) (553300) (553301) (553302) (553303) (553304) (553305) (553306) (553307) (553308) (553309) (553310) (553311) (553312) (553313) (553314) (553315) (553316) (553317) (553318) (553319) (553320) (553321) (553322) (553323) (553324) (553325) (553326) (553327) (553328) (553329) (553330) (553331) (553332) (553333) (553334) (553335) (553336) (553337) (553338) (553339) (553340) (553341) (553342) (553343) (553344) (553345) (553346) (553347) (553348) (553349) (553350) (553351) (553352) (553353) (553354) (553355) (553356) (553357) (553358) (553359) (553360) (553361) (553362) (553363) (553364) (553365) (553366) (553367) (553368) (553369) (553370) (553371) (553372) (553373) (553374) (553375) (553376) (553377) (553378) (553379) (553380) (553381) (553382) (553383) (553384) (553385) (553386) (553387) (553388) (553389) (553390) (553391) (553392) (553393) (553394) (553395) (553396) (553397) (553398) (553399) (553400) (553401) (553402) (553403) (553404) (553405) (553406) (553407) (553408) (553409) (553410) (553411) (553412) (553413) (553414) (553415) (553416) (553417) (553418) (553419) (553420) (553421) (553422) (553423) (553424) (553425) (553426) (553427) (553428) (553429) (553430) (553431) (553432) (553433) (553434) (553435) (553436) (553437) (553438) (553439) (553440) (553441) (553442) (553443) (553444) (553445) (553446) (553447) (553448) (553449) (553450) (553451) (553452) (553453) (553454) (553455) (553456) (553457) (553458) (553459) (553460) (553461) (553462) (553463) (553464) (553465) (553466) (553467) (553468) (553469) (553470) (553471) (553472) (553473) (553474) (553475) (553476) (553477) (553478) (553479) (553480) (553481) (553482) (553483) (553484) (553485) (553486) (553487) (553488) (553489) (553490) (553491) (553492) (553493) (553494) (553495) (553496) (553497) (553498) (553499) (553500) (553501) (553502) (553503) (553504) (553505) (553506) (553507) (553508) (553509) (553510) (553511) (553512) (553513) (553514) (553515) (553516) (553517) (553518) (553519) (553520) (553521) (553522) (553523) (553524) (553525) (553526) (553527) (553528) (553529) (553530) (553531) (553532) (553533) (553534) (553535) (553536) (553537) (553538) (553539) (553540) (553541) (553542) (553543) (553544) (553545) (553546) (553547) (553548) (553549) (553550) (553551) (553552) (553553) (553554) (553555) (553556) (553557) (553558) (553559) (553560) (553561) (553562) (553563) (553564) (553565) (553566) (553567) (553568) (553569) (553570) (553571) (553572) (553573) (553574) (553575) (553576) (553577) (553578) (553579) (553580) (553581) (553582) (553583) (553584) (553585) (553586) (553587) (553588) (553589) (553590) (553591) (553592) (553593) (553594) (553595) (553596) (553597) (553598) (553599) (553600) (553601) (553602) (553603) (553604) (553605) (553606) (553607) (553608) (553609) (553610) (553611) (553612) (553613) (553614) (553615) (553616) (553617) (553618) (553619) (553620) (553621) (553622) (553623) (553624) (553625) (553626) (553627) (553628) (553629) (553630) (553631) (553632) (553633) (553634) (553635) (553636) (553637) (553638) (553639) (553640) (553641) (553642) (553643) (553644) (553645) (553646) (553647) (553648) (553649) (553650) (553651) (553652) (553653) (553654) (553655) (553656) (553657) (553658) (553659) (553660) (553661) (553662) (553663) (553664) (553665) (553666) (553667) (553668) (553669) (553670) (553671) (553672) (553673) (553674) (553675) (553676) (553677) (553678) (553679) (553680) (553681) (553682) (553683) (553684) (553685) (553686) (553687) (553688) (553689) (553690) (553691) (553692) (553693) (553694) (553695) (553696) (553697) (553698) (553699) (553700) (553701) (553702) (553703) (553704) (553705) (553706) (553707) (553708) (553709) (553710) (553711) (553712) (553713) (553714) (553715) (553716) (553717) (553718) (553719) (553720) (553721) (553722) (553723) (553724) (553725) (553726) (553727) (553728) (553729) (553730) (553731) (553732) (553733) (553734) (553735) (553736) (553737) (553738) (553739) (553740) (553741) (553742) (553743) (553744) (553745) (553746) (553747) (553748) (553749) (553750) (553751) (553752) (553753) (553754) (553755) (553756) (553757) (553758) (553759) (553760) (553761) (553762) (553763) (553764) (553765) (553766) (553767) (553768) (553769) (553770) (553771) (553772) (553773) (553774) (553775) (553776) (553777) (553778) (553779) (553780) (553781) (553782) (553783) (553784) (553785) (553786) (553787) (553788) (553789) (553790) (553791) (553792) (553793) (553794) (553795) (553796) (553797) (553798) (553799) (553800) (553801) (553802) (553803) (553804) (553805) (553806) (553807) (553808) (553809) (553810) (553811) (553812) (553813) (553814) (553815) (553816) (553817) (553818) (553819) (553820) (553821) (553822) (553823) (553824) (553825) (553826) (553827) (553828) (553829) (553830) (553831) (553832) (553833) (553834) (553835) (553836) (553837) (553838) (553839) (553840) (553841) (553842) (553843) (553844) (553845) (553846) (553847) (553848) (553849) (553850) (553851) (553852) (553853) (553854) (553855) (553856) (553857) (553858) (553859) (553860) (553861) (553862) (553863) (553864) (553865) (553866) (553867) (553868) (553869) (553870) (553871) (553872) (553873) (553874) (553875) (553876) (553877) (553878) (553879) (553880) (553881) (553882) (553883) (553884) (553885) (553886) (553887) (553888) (553889) (553890) (553891) (553892) (553893) (553894) (553895) (553896) (553897) (553898 |                                   |

経路検索(powered by 駅すばあと)

検索基準日: 2025/06/06 [31]

出発地: 東京

目的地: 福島(福島県)

検索ボタン

経路 1 (早 楽 安 ECO) 2時間8分 乗換0回 1ヶ月:201,560円, 3ヶ月:574,410円, 6ヶ月:-円 ✓ この経路を利用

検索基準日: 2025/06/06  
合計時間: 2時間8分(乗車: 1時間52分、徒歩: 0分、ほか: 16分)  
定期代(1ヶ月: 201,560円, 3ヶ月: 574,410円, 6ヶ月: -円)

S 東京  
1時間52分 8駅 J R 新幹線やまびこ 定期代(1ヶ月: 201,560円, 3ヶ月: 574,410円, 6ヶ月: -円)  
E 福島(福島県)

経路 2 (楽) 5時間36分 乗換0回 定期代(定期券としては利用できない経路です。) ✓ この経路を利用

検索基準日: 2025/06/06  
合計時間: 5時間36分(乗車: 4時間50分、徒歩: 15分、ほか: 31分)  
定期代(定期券としては利用できない経路です。)

S 東京  
10分 徒歩  
東京駅前(高速・連絡バス)  
4時間50分 高速バス(東京→山形)  
福島駅東口(高速・連絡バス)  
5分 徒歩  
E 福島(福島県)

経路 3 5時間55分 乗換1回 定期代(定期券としては利用できない経路です。) ✓ この経路を利用

閉じる

### 注意

「定期券としては利用できない経路です。」となっていても、特にエラーなく登録できますが、  
旅程明細にて交通費を計算する際に定期券控除をしようとしても控除できない場合があります。

### 注意

旅程明細にて交通費を計算する際に定期券控除が可能な経路は鉄道のみです。

### オフピーク定期券の検索

「駅すばあと検索条件設定マスター」の設定などで、オフピーク定期を「計算する」設定にした場合、オフピーク定期券に対応している経路はオフピーク定期券の料金を検索します。

検索結果の経路にオフピーク定期券が含まれる場合、「オフピーク定期」のアイコンを表示します。

経路 1 (早 楽 安) 20分 乗換0回 1ヶ月:5,610円, 3ヶ月:16,000円, 6ヶ月:27,030円(オフピーク) ✓ この経路を利用

反映した経路にオフピーク定期券が含まれる場合、「オフピーク定期」のアイコンを表示します。

1

区間: 東京 - 新宿

補足: 所要時間: 20分, 1ヶ月定期: 5,610円, 3ヶ月定期: 16,000円, 6ヶ月定期: 27,030円

再検索 (早 楽 安 ECO) オフピーク定期 詳細を表示 連携解除

### トラブルシューティング

- E102:駅名が見つかりません。

駅名が見つからないか、同じ名前が複数あるなど特定できない場合に表示されるエラーです。

**E102 : 駅名が見つかりません。(大宮)**

入力して候補を表示させ、その候補の中から選択してください。

The screenshot shows a search interface with two input fields: '出発地' (Departure) and '目的地' (Arrival). The '目的地' field has '大宮' entered. A dropdown menu lists various locations starting with '大宮', including '大宮(埼玉県)', '大宮(京都府)', and numerous bus stops ('バス停') such as '大宮／京福バス', '大宮／京都交通', etc.

- E20003:**住所が存在しないか、解釈できない住所です。

住所が解釈できない際に表示されるエラーです。

**E20003 : 住所が存在しないか、解釈できない住所です。(aa)**

住所または駅名を入力してください。

- E20003:**住所が曖昧です。住所は市区町村より具体的に指定してください。  
住所が解釈できない際に表示されるエラーです。

**E20003 : 住所が曖昧です。住所は市区町村より具体的に指定してください。  
(東京都杉並区)**

住所を入力する際は、都道府県から町・字までは必ず入力してください。

## 通勤費Web連携

通勤経路は、通勤費Webからインポート可能です。

通勤費Webから通勤経路をインポートする場合、[通勤費Webから通勤経路をインポートする方法](#)を参照してください。

### i コラム

通勤費Webと紐づけされた経路は、「通勤費Webと連携済みの明細です。」と表示され、「補足」のみ編集可能です。  
ただし、バス経路を含むなどで通勤費Webと紐づけされない経路は全ての項目を編集可能です。

The screenshot shows a form for editing a route. It includes fields for '区間' (Route) with '東京' and '新宿' selected, and '所要時間' (Duration) with '1ヶ月定期' (1-month regular) selected. There are also buttons for '時間' (Time), '1ヶ月' (1 month), '3ヶ月' (3 months), and '6ヶ月' (6 months). A note at the bottom states: 'i 通勤費Webと連携済みの明細です。' (This is a detailed record linked to the Commuting Expense Web.)

## フィルタリング設定

本項では、フィルタリング設定の設定方法を説明します。

- 概要
- マスタメンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- 絞り込み条件
  - 例①：フィルタリング設定を行わない場合
  - 例②：コンテンツにのみフィルタリング設定を登録した場合
  - 例③：ガジェットにのみフィルタリング設定を登録した場合
  - 例④：コンテンツとガジェットにフィルタリング設定を登録した場合

## 概要

フィルタリング設定は、検索機能で表示するマスタデータを絞り込む条件として利用します。  
設定可能なフィルタ区分、マスタ区分は次の通りです。

- フィルタ区分
  - コンテンツ（コンテンツバージョンID）
  - ガジェット
- マスタ区分
  - 経費区分マスタ
  - 事業者区分・交付義務の免除理由マスタ
  - 日当マスタ
  - 予算マスタ

### i コラム

絞り込みの詳細は、[絞り込み条件](#)を参照してください。

### i コラム

当マスタはインポート・エクスポート機能がありません。

データ移行する際はTableMaintenance機能を使用してください。

対象テーブルは「k10m\_filtering」、「k10m\_filtering\_item」、「k10m\_filtering\_mapping」です。

詳細は『[TableMaintenance 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## マスタメンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「フィルタリング設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

会社: サンプル会社 | 検索基準日: 2015/01/07 | ロケール: 日本語 | ステータス: [選択] | 対象機能: [選択] | 対象マスタ: 経費区分マスタ | コードまたは名称: [入力欄]

**検索** **クリア**

| No | ▲ フィルタリングコード | フィルタリング名 | 対象機能 | 対象マスタ | ステータス |
|----|--------------|----------|------|-------|-------|
|    |              |          |      |       |       |

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

期間一覧 | 開始日: 1900/01/01 | 終了日: 2999/12/31 | 会社: サンプル会社 | フィルタリングコード: 000000 | フィルタリング名: 日本語 (サンプル), 英語 (Sample), 中国語 (中華人民共和国) (サン品)

対象機能: ガジェット | 旅行明細 (チェックマーク) | 対象マスタ: 経費区分マスタ

| 経費区分        | 勘定科目  | 税区分    |
|-------------|-------|--------|
| 1 国内出張      | 旅費交通費 | 課税(8%) |
| 2 海外出張 国内移動 | 旅費交通費 | 課税(8%) |

**登録** **一覧に戻る**

- フィルタリングコード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- フィルタリング名  
フィルタリングの名称を入力します。
- 対象機能  
フィルタリング対象の機能を選択します。
- 対象マスタ  
フィルタリング対象のマスタ、およびマスタデータを選択します。



### コラム

「経費区分」、「事業者区分・交付義務の免除理由」、「日当」、「予算」は、メンテナンス画面の「開始日」を検索基準日としています。



## コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。



## コラム

対象マスタに事業者区分・交付義務の免除理由マスタを選択した場合、初期値設定を設定できます。

初期値設定にチェックした事業者区分・交付義務の免除理由はガジェットの経費区分選択時に初期値として設定されます。

ただし、経費区分に紐づく税区分の税率が0%の場合、初期値として設定されません。

また、既に事業者区分・交付義務の免除理由が設定済みの場合、設定済みの値は変更されません。



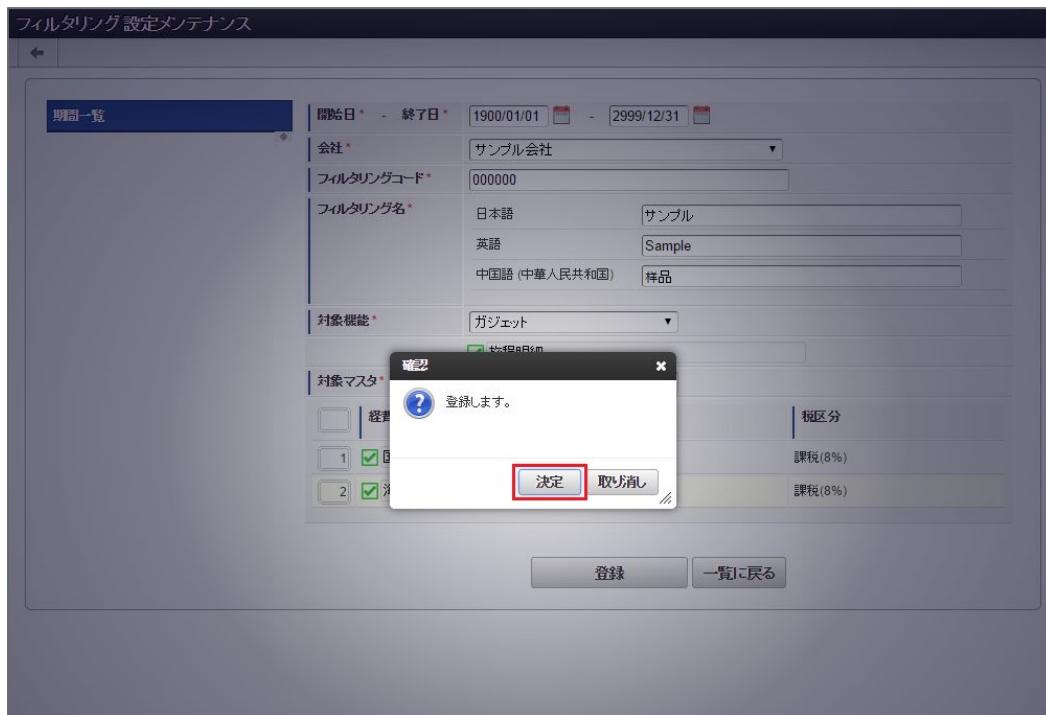
## コラム

対象マスタに予算マスタを選択した場合、初期値設定を設定できます。

初期値設定にチェックした予算期間はガジェットの行追加時に初期値として設定されます。

ただし、申請基準日が予算期間外となる場合、初期値として設定されません。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「フィルタリング設定」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

会社: サンプル会社 | 検索基準日: 2015/01/07 | ロケール: 日本語 | ステータス:  ステータスが無効のデータも検索 | 対象機能: | 対象マスタ: 経費区分マスタ | コードまたは名称: | 検索 | クリア

| No | ▲ フィルタリングコード | フィルタリング名 | 対象機能 | 対象マスタ | ステータス |
|----|--------------|----------|------|-------|-------|
|    |              |          |      |       |       |

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

会社: サンプル会社 | 検索基準日: 2015/01/07 | ロケール: 日本語 | ステータス:  ステータスが無効のデータも検索 | 対象機能: | 対象マスタ: 経費区分マスタ | コードまたは名称: | 検索 | クリア

| No | ▲ フィルタリングコード                 | フィルタリング名   | 対象機能  | 対象マスタ   | ステータス |
|----|------------------------------|------------|-------|---------|-------|
| 1  | 000000                       | サンブル       | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |
| 2  | AllowanceDetailv01_ExpType   | 日当明細       | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |
| 3  | AllowanceDetailv02_ExpType   | 日当明細（複数通貨） | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |
| 4  | BillPaymentDetailv01_ExpType | 請求書払明細     | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |
| 5  | ExpenseDetailv01_ExpType     | 経費明細       | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |
| 6  | ExpenseDetailv02_ExpType     | 経費明細（複数通貨） | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |
| 7  | LodgeDetailv01_ExpType       | 宿泊明細       | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |
| 8  | LodgeDetailv02_ExpType       | 宿泊明細（複数通貨） | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |
| 9  | RouteDetailv01_ExpType       | 旅程明細       | ガジェット | 経費区分マスタ | ●     |



一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

フィルタリング設定メンテナンス

|  |   |
|--|---|
| 期間一覧<br>1900/01/01 - 2999/12/31<br>期間分割 期間変更                           | 開始日 * - 終了日 * 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31] |
| 会社 * サンプル会社  | 会社コード * 000000                                  |
| フィルタリング名 * 日本語 サンプル  | 英語 Sample                                       |
| 中国語 (中華人民共和国) 样品   |   |
| 対象機能 * ガジェット   |   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 経費明細 (旅費通貨、連携)                     |   |
| 対象マスタ * 経費区分マスタ  |   |
| <input type="checkbox"/> 経費区分 * 1 国内出張 旅費交通費 課税(10%)                   |   |
| <input type="checkbox"/> 2 海外出張 国内移動 旅費交通費 課税(10%)                     |   |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |   |

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- フィルタリング設定コード
- 対象機能
- 対象マスタ

### i コラム

フィルタリング対象のマスタは編集不可項目ですが、  
フィルタリング対象のマスタデータは編集可能です。

### i コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

フィルタリング設定メンテナンス

|  |   |
|--|---|
| 期間一覧<br>1900/01/01 - 2999/12/31<br>期間分割 期間変更                           | 開始日 * - 終了日 * 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31] |
| 会社 * サンプル会社  | 会社コード * 000000                                  |
| フィルタリング名 * 日本語 サンプル  | 英語 Sample                                       |
| 対象機能 * ガジェット   |   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 経費明細 (旅費通貨、連携)                     |   |
| 対象マスタ * 経費区分マスタ  |   |
| <input type="checkbox"/> 経費区分 * 1 国内出張 旅費交通費 課税(10%)                   |   |
| <input type="checkbox"/> 2 海外出張 国内移動 旅費交通費 課税(10%)                     |   |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |   |

? 更新します。

取り消し

6. 更新することができました。

| No. | ▲ フィルタリングコード                 | フィルタリング名   | 対象機能  | 対象マスター   | ステータス |
|-----|------------------------------|------------|-------|----------|-------|
| 1   | 000000                       | サンプル       | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |
| 2   | AllowanceDetailv01_ExpType   | 日当明細       | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |
| 3   | AllowanceDetailv02_ExpType   | 日当明細（複数通貨） | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |
| 4   | BillPaymentDetailv01_ExpType | 請求書払明細     | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |
| 5   | ExpenseDetailv01_ExpType     | 経費明細       | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |
| 6   | ExpenseDetailv02_ExpType     | 経費明細（複数通貨） | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |
| 7   | LodgeDetailv01_ExpType       | 宿泊明細       | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |
| 8   | LodgeDetailv02_ExpType       | 宿泊明細（複数通貨） | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |
| 9   | RouteDetailv01_ExpType       | 旅程明細       | ガジェット | 経費区分マスター | ●     |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最後へ

## 絞り込み条件

マスタデータの絞り込みは、対象の検索機能がいずれかのフィルタリング設定に合致した場合に有効になり、複数のフィルタリング設定に該当する場合は、AND条件として絞り込まれます。

本項では、旅費精算申請の経費区分マスター検索を例に、フィルタリング設定のマスタデータの絞り込み方法を説明します。

### i コラム

旅費精算申請のフィルタ区分は、コンテンツです。

旅費精算申請には次のガジェットが含まれているものとします。

- 旅程明細
- 宿泊明細
- 日当明細
- 経費明細

経費区分マスターには次のマスタデータのみが登録されているものとします。

- 国内出張
- 国内宿泊日当
- 国内宿泊代・実費精算
- 海外出張 国内移動
- 海外出張 航空費
- 海外宿泊日当
- 海外出張 海外移動
- 海外宿泊代・実費精算
- 消耗品費
- 雑費

### 例①：フィルタリング設定を行わない場合

フィルタリング設定を行わない場合（フィルタリング設定が登録されていない場合）は、各フィルタ区分の設定は、全てのマスタデータをフィルタリング対象にした設定です。

フィルタリング設定（○：設定済み）

| マスタデータ | 旅費精算申請 | 旅程明細 | 宿泊明細 | 日当明細 | 経費明細 |
|--------|--------|------|------|------|------|
| 国内出張   |        |      |      |      |      |

国内宿泊日当

国内宿泊代・実費精算

海外出張 国内移動

海外出張 航空費

海外宿泊日当

海外出張 海外移動

海外宿泊代・実費精算

消耗品費

雑費

検索対象（○：検索対象）

| マスタデータ     | 旅程明細 | 宿泊明細 | 日当明細 | 経費明細 |
|------------|------|------|------|------|
| 国内出張       | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 国内宿泊日当     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 国内宿泊代・実費精算 | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 海外出張 国内移動  | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 海外出張 航空費   | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 海外宿泊日当     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 海外出張 海外移動  | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 海外宿泊代・実費精算 | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 消耗品費       | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 雑費         | ○    | ○    | ○    | ○    |

### i コラム

フィルタリング設定を行わない場合、全てのマスタデータが検索対象です。

#### 例②：コンテンツにのみフィルタリング設定を登録した場合

コンテンツにのみフィルタリング設定を登録した場合（ガジェットにフィルタリング設定を登録していない場合）は、次の2つのAND条件で絞り込みを行います。

- コンテンツのフィルタリング設定：設定したマスタデータを対象とする。
- ガジェットのフィルタリング設定：全てのマスタデータを対象とする。

フィルタリング設定（○：設定済み）

| マスタデータ     | 旅費精算申請 | 旅程明細 | 宿泊明細 | 日当明細 | 経費明細 |
|------------|--------|------|------|------|------|
| 国内出張       | ○      |      |      |      |      |
| 国内宿泊日当     | ○      |      |      |      |      |
| 国内宿泊代・実費精算 | ○      |      |      |      |      |
| 海外出張 国内移動  |        |      |      |      |      |
| 海外出張 航空費   |        |      |      |      |      |
| 海外宿泊日当     |        |      |      |      |      |
| 海外出張 海外移動  |        |      |      |      |      |
| 海外宿泊代・実費精算 |        |      |      |      |      |

消耗品費

雑費 ○

検索対象 (○ : 検索対象)

| マスタデータ     | 旅程明細 | 宿泊明細 | 日当明細 | 経費明細 |
|------------|------|------|------|------|
| 国内出張       | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 国内宿泊日当     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 国内宿泊代・実費精算 | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 海外出張 国内移動  |      |      |      |      |
| 海外出張 航空費   |      |      |      |      |
| 海外宿泊日当     |      |      |      |      |
| 海外出張 海外移動  |      |      |      |      |
| 海外宿泊代・実費精算 |      |      |      |      |
| 消耗品費       |      |      |      |      |
| 雑費         | ○    | ○    | ○    | ○    |

**例③：ガジェットにのみフィルタリング設定を登録した場合**

ガジェットにのみフィルタリング設定を登録した場合（コンテンツにフィルタリング設定を登録していない場合）は、次の2つのAND条件で絞り込みを行います。

- コンテンツのフィルタリング設定：全てのマスタデータを対象とする。
- ガジェットのフィルタリング設定：設定したマスタデータを対象とする。

フィルタリング設定 (○ : 設定済み)

| マスタデータ     | 旅費精算申請 | 旅程明細 | 宿泊明細 | 日当明細 | 経費明細 |
|------------|--------|------|------|------|------|
| 国内出張       |        | ○    |      |      |      |
| 国内宿泊日当     |        |      |      | ○    |      |
| 国内宿泊代・実費精算 |        |      | ○    |      |      |
| 海外出張 国内移動  |        | ○    |      |      |      |
| 海外出張 航空費   |        | ○    |      |      |      |
| 海外宿泊日当     |        |      | ○    |      |      |
| 海外出張 海外移動  |        | ○    |      |      |      |
| 海外宿泊代・実費精算 |        |      | ○    |      |      |
| 消耗品費       |        |      |      | ○    |      |
| 雑費         |        |      |      | ○    |      |

検索対象 (○ : 検索対象)

| マスタデータ     | 旅程明細 | 宿泊明細 | 日当明細 | 経費明細 |
|------------|------|------|------|------|
| 国内出張       | ○    |      |      |      |
| 国内宿泊日当     |      |      | ○    |      |
| 国内宿泊代・実費精算 |      | ○    |      |      |
| 海外出張 国内移動  | ○    |      |      |      |
| 海外出張 航空費   | ○    |      |      |      |

|            |   |
|------------|---|
| 海外宿泊日当     | ○ |
| 海外出張 海外移動  | ○ |
| 海外宿泊代・実費精算 | ○ |
| 消耗品費       | ○ |
| 雑費         | ○ |

#### 例④：コンテンツとガジェットにフィルタリング設定を登録した場合

コンテンツとガジェットにフィルタリング設定を登録した場合は、次の2つのAND条件で絞り込みを行います。

- コンテンツのフィルタリング設定：設定したマスタデータを対象とする。
- ガジェットのフィルタリング設定：設定したマスタデータを対象とする。

#### フィルタリング設定（○：設定済み）

| マスタデータ     | 旅費精算申請 | 旅程明細 | 宿泊明細 | 日当明細 | 経費明細 |
|------------|--------|------|------|------|------|
| 国内出張       | ○      | ○    |      |      |      |
| 国内宿泊日当     | ○      |      |      | ○    |      |
| 国内宿泊代・実費精算 | ○      |      | ○    |      |      |
| 海外出張 国内移動  |        | ○    |      |      |      |
| 海外出張 航空費   |        | ○    |      |      |      |
| 海外宿泊日当     |        |      |      | ○    |      |
| 海外出張 海外移動  |        | ○    |      |      |      |
| 海外宿泊代・実費精算 |        |      | ○    |      |      |
| 消耗品費       |        |      |      | ○    |      |
| 雑費         | ○      |      |      | ○    |      |

#### 検索対象（○：検索対象）

| マスタデータ     | 旅程明細 | 宿泊明細 | 日当明細 | 経費明細 |
|------------|------|------|------|------|
| 国内出張       | ○    |      |      |      |
| 国内宿泊日当     |      |      | ○    |      |
| 国内宿泊代・実費精算 |      | ○    |      |      |
| 海外出張 国内移動  |      |      |      |      |
| 海外出張 航空費   |      |      |      |      |
| 海外宿泊日当     |      |      |      |      |
| 海外出張 海外移動  |      |      |      |      |
| 海外宿泊代・実費精算 |      |      |      |      |
| 消耗品費       |      |      |      |      |
| 雑費         |      |      | ○    |      |

#### プロジェクトマスタ

本項では、プロジェクトマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
  - プロジェクト別アサイン編集
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート

## 概要

プロジェクトマスタは、経費や旅費、仮払金などの計上先として利用します。

経費や旅費を申請する際にこのプロジェクトに紐づけておくと、仕訳データ作成時に計上先としてこのプロジェクトが出力されます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

### i コラム

経費や旅費の計上先としては、プロジェクトの他に **部門(組織)** があります。

申請書に以下のような明細が含まれている場合、

“**13,240円**”が選択されたプロジェクトの旅費交通費として計上されます。

| 旅行明細       |        |        |  |
|------------|--------|--------|--|
| 日付 *       | 利用区間 * | 部門     | 補足   |
| 2014/04/01 | 新宿     | 新大阪    | プロジェクト   |
| 国内出張       | 旅費交通費  | 課税(5%) | <input checked="" type="checkbox"/> 情報システム株式会... |
| 立替         |        |        | <input type="checkbox"/> 往復 13240                |

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「プロジェクト」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

| プロジェクト                                 |                                      |                           |                            |                        |
|--|--------------------------------------|---------------------------|----------------------------|------------------------|
| <input checked="" type="button"/> 新規登録 | <input type="button"/> プロジェクト別アサイン編集 | <input type="button"/> 検索 | <input type="button"/> クリア | <input type="button"/> |
| No                                     | 分類                                   | プロジェクトコード                 | プロジェクト名                    | 上位プロジェクト名              |

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'Project Registration' screen. It includes fields for 'Start Date' (1900/01/01) and 'End Date' (2999/12/31), 'Company' (Sample Company), 'Category' (Workflow Utilization), 'Project Code' (000000), 'Project Name' (Japanese: Sample Project, English: Sample Project, Chinese: Example Project), 'Parent Project' (checked), 'Manager Organization Set' (Sample Company), and 'Manager Organization' (checked). A red box highlights the 'Register' button.

- 分類  
プロジェクトの分類を選択します。  
分類が「ワークフロー利用」のプロジェクトのみ、ワークフロー機能で利用できます。
- プロジェクトコード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- プロジェクト名  
プロジェクトの名称を入力します。
- 上位プロジェクト  
プロジェクトに親子関係がある場合、親プロジェクトを選択します。
- 主管組織セット  
プロジェクトの主管組織セットを選択します。
- 主管組織  
プロジェクトの主管組織を選択します。



### コラム

「上位プロジェクト」、「主管組織セット」、「主管組織」は、開始日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Project Registration' screen with a confirmation dialog box in the foreground. The dialog box contains the message '登録します。' (Registering) and has '決定' (Confirm) and '取り消し' (Cancel) buttons. A red box highlights the 'Decision' button.

5. 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'Project Registration' screen with a green success message box at the top right containing the text '登録しました。' (Registration successful). The registration form fields are identical to the previous screenshots.

更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「プロジェクト」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'Project' search interface. At the top, there are buttons for 'New Registration' and 'Project Category Specific Assignment Edition'. Below is a search bar with a red box around the 'Search' button. The search bar has placeholder text '検索' (Search). To the right of the search bar are 'Clear' and a magnifying glass icon. Below the search bar is a table header with columns: No, ▲ 分類 (Category), プロジェクトコード (Project Code), プロジェクト名 (Project Name), 上位プロジェクト名 (Parent Project Name), and ステータス (Status). The 'Category' column has an upward arrow icon.

### i コラム

検索欄に検索したいプロジェクトの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 分類
- プロジェクトコード
- プロジェクト名
- 上位プロジェクト

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows the 'Project' list interface. At the top, there are buttons for 'New Registration' and 'Project Category Specific Assignment Edition'. Below is a table with columns: No, ▲ 分類 (Category), プロジェクトコード (Project Code), プロジェクト名 (Project Name), 上位プロジェクト名 (Parent Project Name), and ステータス (Status). The first row, which contains 'ワークフロー利用' (Workflow Utilization) in the Category column, is highlighted with a red box. The status column for this row also has a red box. The table has a total of 12 rows. At the bottom right, there are navigation buttons: '最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ'.

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

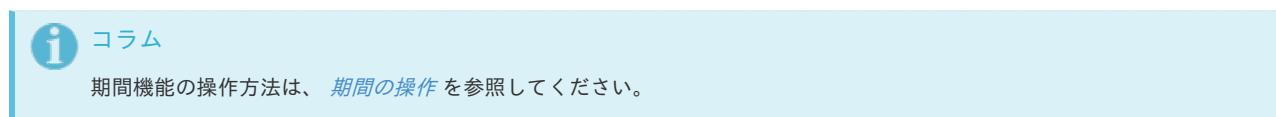
4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Project' registration/update interface. At the top, there are buttons for 'Back' and 'Delete'. Below is a form with various fields. On the left, there is a 'Period Selection' section with a date range from '1900/01/01' to '2999/12/31'. On the right, there are input fields for 'Start Date' (1900/01/01), 'End Date' (2999/12/31), 'Company' (サンプル会社), 'Category' (ワークフロー利用), 'Project Code' (000000), 'Project Name' (日本語: サンプルプロジェクト, 英語: Sample Project, Chinese: 示例项目), 'Parent Project' (上位プロジェクト, checked), 'Manager Organization Set' (サンプル会社), and 'Manager Organization' (サンプル部門 01). At the bottom, there are two buttons: 'Update' (highlighted with a red box) and 'Return to List'.

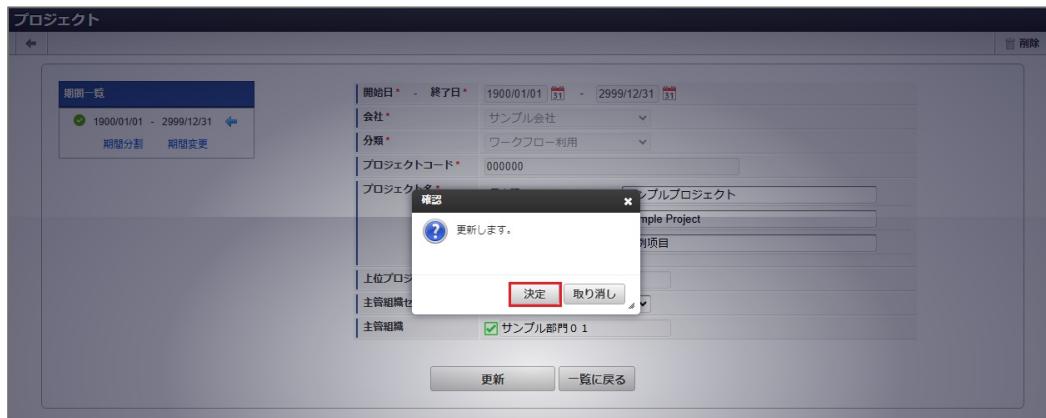
次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社

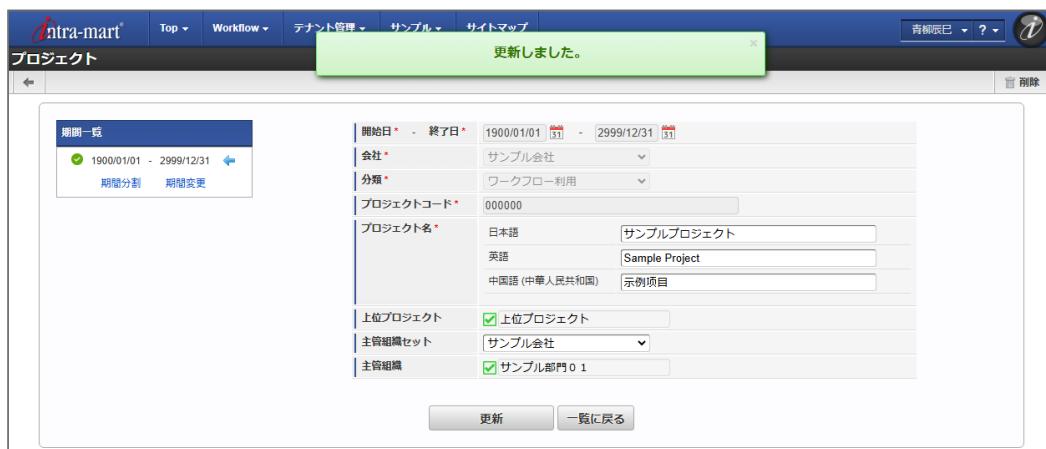
- 分類
- プロジェクトコード



5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## プロジェクト別アサイン編集

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「プロジェクト」をクリックします。
- 一覧画面で「プロジェクト別アサイン編集」をクリックします。



- プロジェクト別アサイン編集画面が表示されます。

The screenshot shows a search interface for 'Project Assignment'. It includes fields for '会社' (Company) set to 'サンプル会社', '検索基準日' (Search Date) set to '2016/05/18', 'ロケール' (Locale) set to '日本語', and 'キーワード' (Keyword). There are also dropdowns for '主管組織セット' (Supervising Organization Set) and '主管組織' (Supervising Organization). Below the search bar are buttons for '検索' (Search) and 'クリア' (Clear). The main area displays a table with columns: No, 分類 (Category), プロジェクトコード (Project Code), プロジェクト名 (Project Name), and 主管組織 (Supervising Organization). The table is currently empty.



### コラム

プロジェクトアサインマスタは、現状のワークフローにおいては利用されません。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名       | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-----------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード     | ○  | 100   |   |
| 2     | プロジェクトコード | ○  | 100   |   |
| 3     | ロケールID    | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 開始日       |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |

|   |                         |     |   |
|---|-------------------------|-----|---|
| 5 | 終了日                     | 10  | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6 | プロジェクト名                 | ○   | 250   |
| 7 | 削除フラグ                   | ○   | 1<br>0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                 |
| 8 | 会社コード<br>(上位プロジェクト)     | 100 |   |
| 9 | プロジェクトコード<br>(上位プロジェクト) | 100 |   |

**i コラム**

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

**i コラム**

プロジェクトの分類、上位プロジェクトの分類は、自動的に「ワークフロー利用」が設定されます。

プロジェクト、上位プロジェクトの分類を指定したい場合や、主管組織を設定したい場合は、

『intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理 / 管理者操作ガイド』のプロジェクトのインポートを参照してください。

**データサンプル**

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","","サンプルプロジェクト","0","",""
"comp_sample_01","000000","en","","","","Sample Project","0","",""
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","","品目","0","",""
```

**i コラム**

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

**■ アップロード先**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/project\_workflow

ファイル名 import.csv

**i コラム**

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

**ジョブネットの設定**

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「プロジェクト」をクリックします。

ジョブネット管理

ジョブネット新規作成 ジョブ管理 ジョブネットモニター

ジョブネット一覧

カテゴリ編集

親カテゴリ名 マスター  
カテゴリID \* kaiden-jobnet-prwf-master-import  
カテゴリ名 日本語 インポート  
英語 Import  
中国語(中華人民共和国) 導入

更新 削除

3. 「編集」をクリックします。

実行パラメータ

パラメータリスト

| キー | 値 |
|----|---|
|    |   |

トリガ設定

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

即時実行 编辑 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除  
パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| import_mode | 1 | X  |
| start_date  |   | X  |
| end_date    |   | X  |
| shift_date  |   | X  |
| company_cd  |   | X  |

トリガ設定

日時指定 新規登録  
日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

更新



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-project 経費旅費・旅費精算 / マスタ / インポート / プロジェクト

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Edit' interface. At the top, there's a table for '実行パラメータ' (Execution Parameters) with columns for 'キー' (Key), '値' (Value), and '削除' (Delete). A row for 'import\_mode' is selected and has a value of '1'. Below this is a section for 'トリガ設定' (Trigger Settings) with options like '日時指定' (Time Specified) and '新規登録' (New Registration). At the bottom right is a large '更新' (Update) button, which is highlighted with a red box.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

The screenshot shows a confirmation dialog box titled 'ジョブネット更新確認' (Jobnet Update Confirmation) with the message 'ジョブネットを更新します。よろしいですか？' (Do you want to update the jobnet?). There are two buttons at the bottom: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel), with '決定' highlighted with a red box.

7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード             | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                  | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 終了日                 | end_date     | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/project_workflow/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/project_workflow/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスターのIDを設定します。<br>プロジェクトマスタインポートの場合はジョブ設定の実行パラメータに<br>「project_workflow」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート



エクスポート機能は『intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理 / 管理者操作ガイド』のプロジェクトのエクスポートを参照してください。



『intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理 / 管理者操作ガイド』に従いエクスポートしたプロジェクトのデータ形式は、本項のインポートのデータ形式と異なります。

エクスポートしたファイルをインポートする場合、データ形式の編集が必要になります。

## 税区分マスター

本項では、税区分マスターの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

税区分マスターは、課税・非課税・不課税などの税区分を管理します。

経費や旅費の申請時には、この税区分を直接入力するのではなく、経費区分（勘定科目と税区分のセット）を指定します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスター設定が可能です。

また、マスター設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスター設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「税区分」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows a search interface with fields for 'No.' (No.), 'Tax Category Code' (税区分コード), 'Tax Category Name' (税区分名), 'Rate (%)' (税率(%)), 'Invoice Requester Connection Code' (連絡請求書発行事業者連携コード), 'Exempt Business Connection Code' (免税事業者用連携コード), 'Business Connection' (仕訳連携), and 'Status' (ステータス). A red box highlights the 'New Registration' button at the top left.

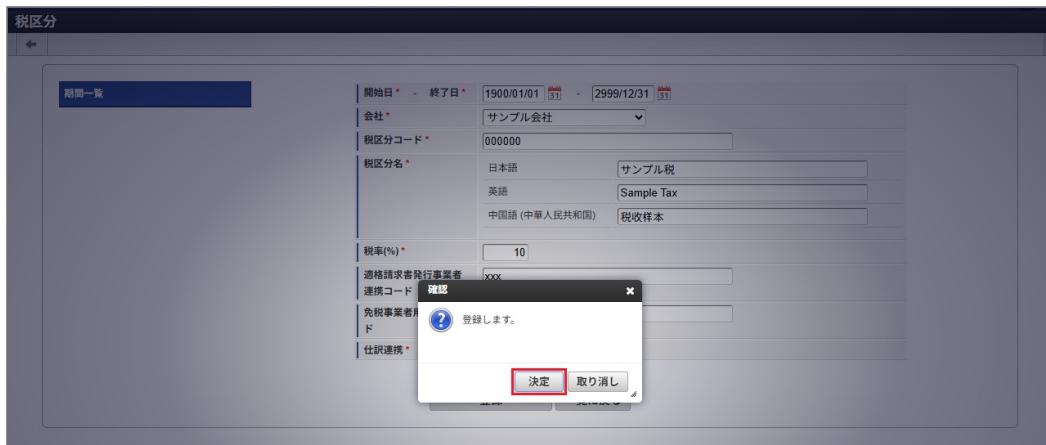
3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows a detailed registration form for a tax category. It includes fields for 'Period Overview' (期間一覧), 'Start Date' (開始日) and 'End Date' (終了日) set to 1900/01/01 and 2999/12/31, 'Company' (会社) set to 'サンプル会社', 'Tax Category Code' (税区分コード) set to '000000', 'Tax Category Name' (税区分名) in Japanese ('サンプル税') and English ('Sample Tax'), 'Rate (%)' (税率(%)) set to '10', 'Invoice Requester Connection Code' (連絡コード) set to 'xxx', 'Exempt Business Connection Code' (免税事業者用連携コード) set to 'xxxxx', and 'Business Connection' (仕訳連携) with the radio button '連携する' (Connected) selected. A red box highlights the 'Registration' button at the bottom left.

- 税区分コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 税区分名  
税区分の名称を入力します。

- 税率(%)  
税率を小数点なしの最大2桁で入力します。
- 適格請求書発行事業者連携コード  
適格請求書発行事業者の場合の連携コードを入力します。  
対象取引に登録番号が紐づく場合、仕訳データ作成／出力時、事業者別税区分コードとして使用します。
- 免税事業者用連携コード  
免税事業者の場合の連携コードを入力します。  
対象取引に登録番号が紐づかない場合、仕訳データ作成／出力時、事業者別税区分コードとして使用します。
- 仕訳連携  
「連携する」を指定すると、仕訳データ作成／出力時、税区分コード、税率が設定されます。  
「連携しない」を指定すると、仕訳データ作成／出力時、税区分コード、税率は設定されません。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「税区分」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



## i コラム

検索欄に検索したい税区分の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 税区分コード
- 税区分名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| 税区分 |          |         |       |                 |             |      |
|-----|----------|---------|-------|-----------------|-------------|------|
|     |          |         |       |                 |             |      |
| No  | ▲ 税区分コード | 税区分名    | 税率(%) | 連絡請求書発行事業者連携コード | 免税事業者用連携コード | 仕訳連携 |
| 1   | 000000   | サンプル税   | 10    | xxx             | xxxxx       | 連携する |
| 2   | V0       | 不課税     | 0     |                 |             | 連携する |
| 3   | V10      | 課税(10%) | 10    |                 |             | 連携する |
| 4   | V8       | 課税(8%)  | 8     |                 |             | 連携する |
| 5   | VA       | 非課税     | 0     |                 |             | 連携する |
| 6   | VY       | 輸入仕入    | 0     |                 |             | 連携する |

最初へ 前へ **1** 次へ 最後へ



一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

#### 4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

税区分

期間一覧  
1900/01/01 - 2999/12/31

|                 |   |
|-----------------|---|
| 開始日 * - 終了日 *   | 1900/01/01  - 2999/12/31  |
| 会社 *            | サンプル会社  |
| 税区分コード *        | 000000  |
| 税区分名 *          | 日本語 サンプル税<br>英語 Sample Tax<br>中国語 (中華人民共和国) 税收样本                  |
| 税率(%) *         | 10  |
| 連絡請求書発行事業者連携コード | xxx   |
| 免税事業者用連携コード     | xxxxx   |
| 仕訳連携 *          | <input checked="" type="radio"/> 連携する <input type="radio"/> 連携しない |

**更新** [一覧に戻る](#)

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 税区分コード



期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

#### 5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

税区分

期間一覧  
1900/01/01 - 2999/12/31

|                 |  |
|-----------------|--|
| 開始日 * - 終了日 *   | 1900/01/01  - 2999/12/31                         |
| 会社 *            | サンプル会社   |
| 税区分コード *        | 000000   |
| 税区分名 *          | 日本語 サンプル税<br>英語 Sample Tax<br>中国語 (中華人民共和国) 税收样本 |
| 税率(%) *         | 10   |
| 連絡請求書発行事業者連携コード | xxx  |
| 免税事業者用連携コード     | xxxxx  |
| 仕訳連携 *          | <input checked="" type="radio"/> 更新します.          |

**決定** 取り消し

#### 6. 更新することができました。

| No. | ▲ 税区分コード | 税区分名    | 税率(%) | 適格請求書発行事業者連携コード | 免税事業者用連携コード | 仕訳連携 | ステータス |
|-----|----------|---------|-------|-----------------|-------------|------|-------|
| 1   | 000000   | サンプル税   | 10    | xxx             | xxxxx       | 連携する | ●     |
| 2   | V0       | 不課税     | 0     |                 |             | 連携する | ●     |
| 3   | V10      | 課税(10%) | 10    |                 |             | 連携する | ●     |
| 4   | V8       | 課税(8%)  | 8     |                 |             | 連携する | ●     |
| 5   | VA       | 非課税     | 0     |                 |             | 連携する | ●     |
| 6   | VY       | 輸入仕入    | 0     |                 |             | 連携する | ●     |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式
 

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式

| No(列) | 項目名             | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-----------------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード           | ○  | 100   |   |
| 2     | 税区分コード          | ○  | 100   |   |
| 3     | ロケールID          | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 税区分名            | ○  | 250   |   |
| 5     | 開始日             |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | 終了日             |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 7     | 税率              | ○  | 28    |   |
| 8     | 削除フラグ           | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |
| 9     | 適格請求書発行事業者連携コード |    | 100   |   |
| 10    | 免税事業者用連携コード     |    | 100   |   |

11

仕訳連携フラグ

○

1

0 : 連携しない

1 : 連携する

## データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","サンプル税","1900/01/01","2999/12/31","10","0","xxx","xxxxx","1"
"comp_sample_01","000000","en","Sample Tax","1900/01/01","2999/12/31","10","0","xxx","xxxxx","1"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","品税","1900/01/01","2999/12/31","10","0","xxx","xxxxx","1"
```



### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3口ケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/tax\_type

ファイル名 import.csv



### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

2. ジョブネット一覧（画面左部）の「税区分」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of categories like 'Jobnet Management', 'IM-Workflow', 'Kaiden', 'Expense Calculation - Travel Calculation', 'Budget Management', 'Firm Banking', 'Master', 'Import', and 'Tax Type'. The 'Tax Type' node is highlighted with a red box. On the right, there's a 'Category Edit' panel with the following details:

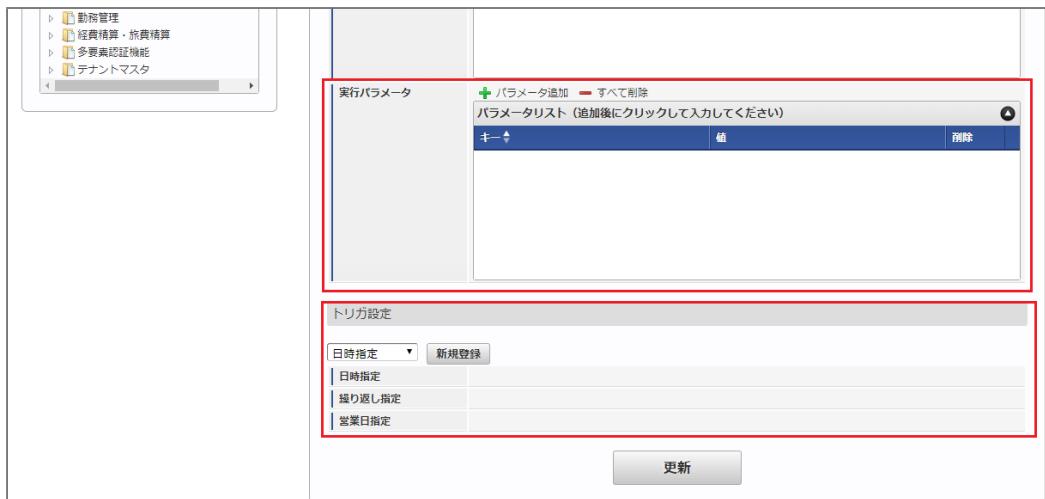
|              |  |     |       |    |        |              |    |
|--------------|--|-----|-------|----|--------|--------------|----|
| 親カテゴリ名       | マスター   |     |       |    |        |              |    |
| カテゴリID *     | kaiden-jobnet-prwf-master-import   |     |       |    |        |              |    |
| カテゴリ名 *      | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>インポート</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>Import</td> </tr> <tr> <td>中国語(中華人民共和国)</td> <td>導入</td> </tr> </table> | 日本語 | インポート | 英語 | Import | 中国語(中華人民共和国) | 導入 |
| 日本語          | インポート  |     |       |    |        |              |    |
| 英語           | Import   |     |       |    |        |              |    |
| 中国語(中華人民共和国) | 導入   |     |       |    |        |              |    |

At the bottom right of the edit panel are '更新' (Update) and '削除' (Delete) buttons.

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

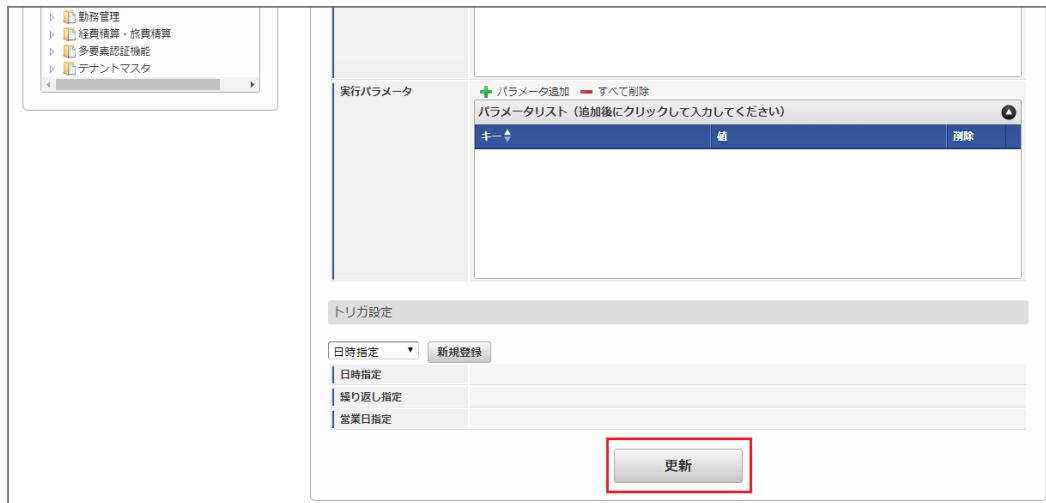
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

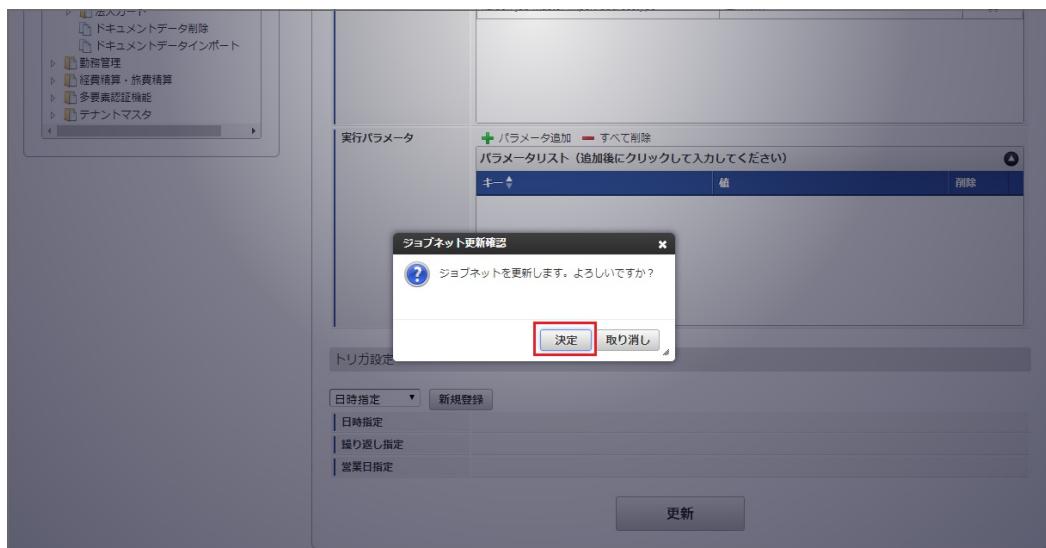
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

kaiden-job-master-import-taxtype 経費精算・旅費精算 / マスター / インポート / 税区分

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                     | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                     | end_date             | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数                   | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648~2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tax_type/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tax_type/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                   | character            | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称       | キー         | 説明／設定値   |
|----------|------------|--|
| 区切り文字    | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)  |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul> |
| 囲み文字     | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：")   |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>            |
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>税区分マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「tax_type」を設定しています。      |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

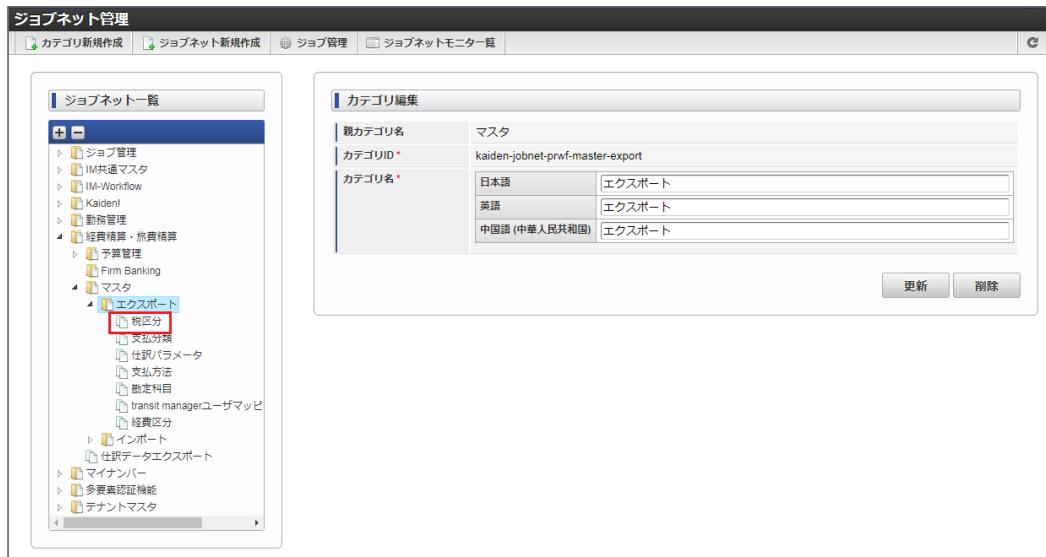
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

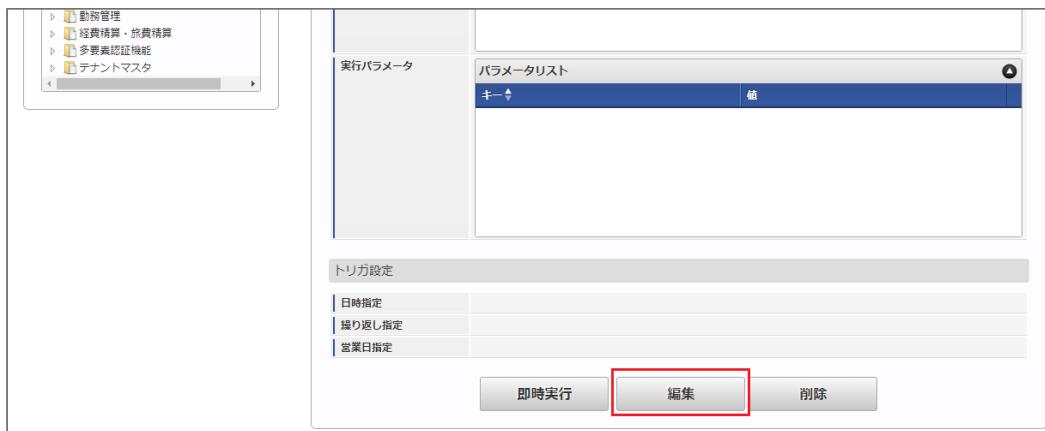
### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

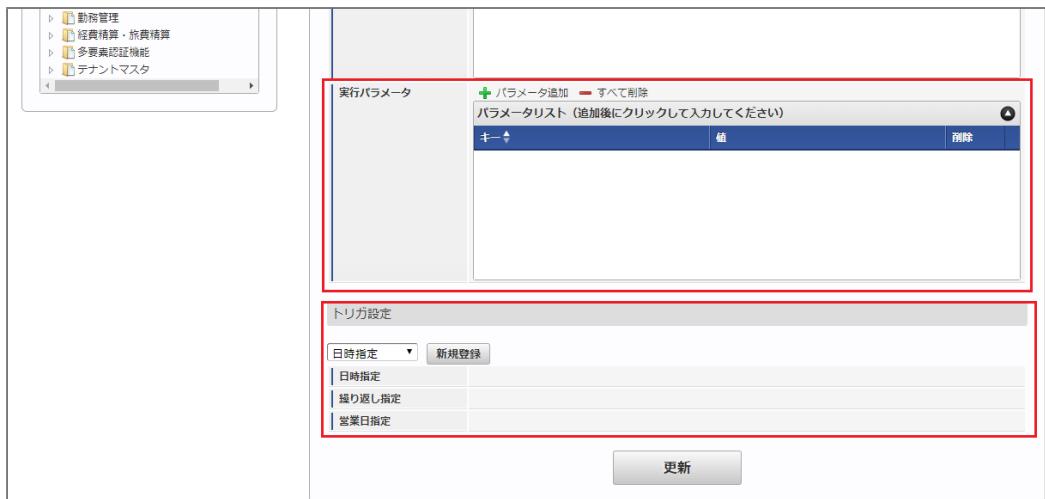
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「税区分」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

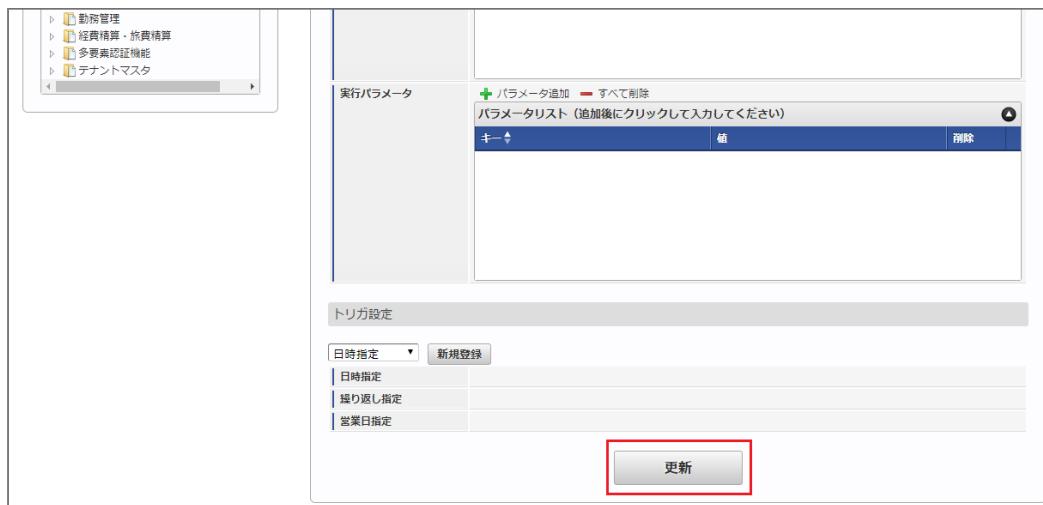
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

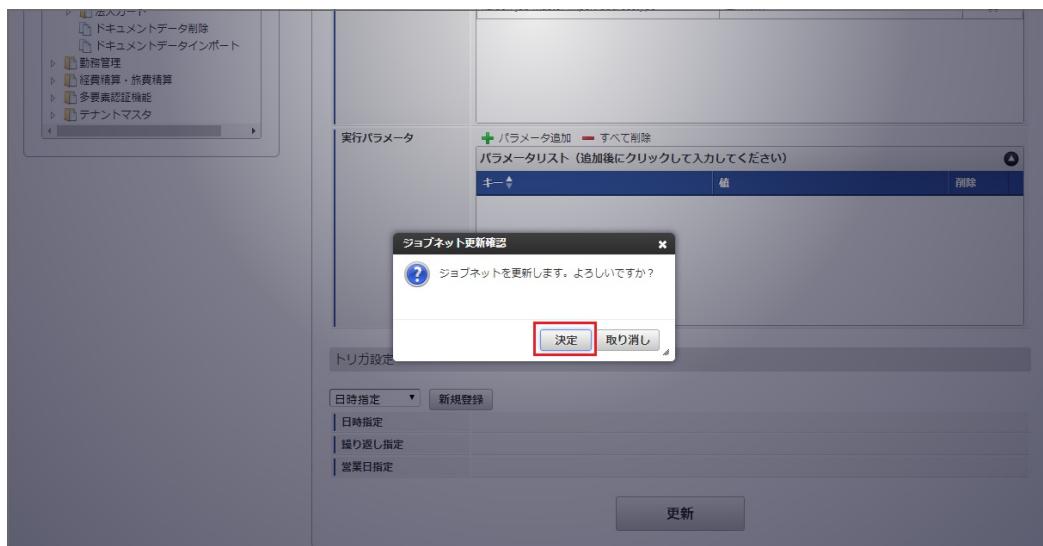
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

kaiden-job-master-export-taxtype 経費精算・旅費精算 / マスタ / エクスポート / 税区分

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/tax\_type/

ファイル名 export.csv

**i コラム**

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                    | 項目名             | 備考                                 |
|-----------------------|-----------------|------------------------------------|
| companyCd             | 会社コード           |                                    |
| taxTypeCd             | 税区分コード          |                                    |
| localeId              | ロケール            | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| taxTypeName           | 税区分名            |                                    |
| startDate             | 開始日             | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate               | 終了日             | yyyy/MM/dd形式                       |
| taxRate               | 税率              |                                    |
| deleteFlag            | 削除フラグ           | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |
| invoiceIssuerLinkCd   | 適格請求書発行事業者連携コード |                                    |
| taxExemptIssuerLinkCd | 免税事業者用連携コード     |                                    |
| journalLinkFlag       | 仕訳連携フラグ         | 0 : 連携しない<br>1 : 連携する              |

**実行パラメータ**

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                         |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                            |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポートモード            | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br/>(省略時 : ジョブの実行日)</p>   |
| シフト日数                | shift_date   | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br/>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br/>(省略時 : 0)</p>   |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>(省略時 : kaiden/generic/master/tax_type/export.csv)</p>   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス             | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 : kaiden/generic/master/tax_type/export_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード                | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時 : false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | <p>エクスポートするマスタのIDを設定します。<br/>税区分マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「tax_type」を設定しています。</p>   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 勘定科目マスタ

本項では、勘定科目マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

勘定科目マスタは、消耗品費、旅費交通費などの勘定科目を管理するためのものです。経費や旅費の申請時には、この勘定科目を直接入力するのではなく、経費区分（勘定科目と勘定科目のセット）を指定します。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「勘定科目」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows a software interface titled '勘定科目' (Accounting Item). At the top left, there is a red box around the '新規登録' (New Registration) button. Below the header, there is a search bar with '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons, and a refresh icon. The main area has columns for 'No.' (No.), '勘定科目コード' (Accounting Item Code), '勘定科目名' (Accounting Item Name), and 'ステータス' (Status). The '勘定科目コード' column contains the value '000000'.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'Registration' screen for a new accounting item. It includes fields for '期間一覧' (Period Selection), '開始日' (Start Date) and '終了日' (End Date) both set to '1900/01/01' and '2999/12/31', '会社' (Company) set to 'サンプル会社' (Sample Company), '勘定科目コード' (Accounting Item Code) set to '000000', and '勘定科目名' (Accounting Item Name) with three language entries: '日本語' (Japanese) with 'サンプル勘定科目' (Sample Accounting Item), '英語' (English) with 'Sample Account', and '中国語 (中華人民共和国)' (Chinese (People's Republic of China)) with '样本帐户项目' (Sample Account Item). At the bottom, there are two buttons: '登録' (Register) with a red border and '一覧に戻る' (Return to List).

- 勘定科目コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 勘定科目名  
勘定科目の名称を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「勘定科目」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい勘定科目の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 勘定科目コード
- 勘定科目名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ 勘定科目コード | 勘定科目名    |
|----|-----------|----------|
| 1  | 000000    | サンプル勘定科目 |
| 2  | 31000010  | 給料賃金     |
| 3  | 31000012  | 修繕費      |
| 4  | 31000013  | 通信費      |
| 5  | 31000014  | 会議費      |
| 6  | 31000015  | 広告宣伝費    |
| 7  | 31000016  | 販売管理費    |
| 8  | 31000017  | 接待交際費    |
| 9  | 31000018  | 荷造運賃     |
| 10 | 31000019  | 福利厚生費    |
| 11 | 31000021  | 水道光熱費    |
| 12 | 31000022  | 消耗品費     |
| 13 | 31000023  | 印刷複写費    |
| 14 | 31000024  | 新聞図書費    |
| 15 | 31000025  | 支払報酬     |
| 16 | 31000030  | 雑費       |
| 17 | 31000038  | 教育訓練費    |
| 18 | 31001011  | 旅費交通費    |

最初へ前へ 1 次へ最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

| 勘定科目   |                                   |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |
|--|-----------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----|--------|--|--|--|----------|--------|--|--|--|--------|-----|----------|--|--|--|----|----------------|--|--|--|--------------|--------|--|--|---|
| <input type="button" value="戻る"/>  | <input type="button" value="削除"/> |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |
| <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px 5px;">期間一覧</span><br><span style="color: green;">● 1900/01/01 - 2999/12/31</span> <span style="margin-left: 10px;"><input type="button" value="期間分割"/></span> <span style="margin-left: 10px;"><input type="button" value="期間変更"/></span>   |                                   |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">開始日*</td> <td style="width: 15%;">終了日*</td> <td style="width: 10%;">1900/01/01 [31]</td> <td style="width: 10%;">-</td> <td style="width: 10%;">2999/12/31 [31]</td> </tr> <tr> <td>会社*</td> <td colspan="4">サンプル会社</td> </tr> <tr> <td>勘定科目コード*</td> <td colspan="4">000000</td> </tr> <tr> <td>勘定科目名*</td> <td>日本語</td> <td colspan="3">サンプル勘定科目</td> </tr> <tr> <td></td> <td>英語</td> <td colspan="3">Sample Account</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中国語(中華人民共和国)</td> <td colspan="3">样本帳戶项目</td> </tr> </table> | 開始日*                              | 終了日*            | 1900/01/01 [31] | -               | 2999/12/31 [31] | 会社* | サンプル会社 |  |  |  | 勘定科目コード* | 000000 |  |  |  | 勘定科目名* | 日本語 | サンプル勘定科目 |  |  |  | 英語 | Sample Account |  |  |  | 中国語(中華人民共和国) | 样本帳戶项目 |  |  | <input style="margin-bottom: 5px; border: 2px solid red;" type="button" value="更新"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |
| 開始日*   | 終了日*                              | 1900/01/01 [31] | -               | 2999/12/31 [31] |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |
| 会社*  | サンプル会社                            |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |
| 勘定科目コード*   | 000000                            |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |
| 勘定科目名*   | 日本語                               | サンプル勘定科目        |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |
|  | 英語                                | Sample Account  |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |
|  | 中国語(中華人民共和国)                      | 样本帳戶项目          |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |   |

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 勘定科目コード



## コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

| 勘定科目   |                                   |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |
|--|-----------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----|--------|--|--|--|----------|--------|--|--|--|--------|-----|----------|--|--|--|----|----------------|--|--|--|--------------|--------|--|--|--|
| <input type="button" value="戻る"/>  | <input type="button" value="削除"/> |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |
| <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px 5px;">期間一覧</span><br><span style="color: green;">● 1900/01/01 - 2999/12/31</span> <span style="margin-left: 10px;"><input type="button" value="期間分割"/></span> <span style="margin-left: 10px;"><input type="button" value="期間変更"/></span>   |                                   |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">開始日*</td> <td style="width: 15%;">終了日*</td> <td style="width: 10%;">1900/01/01 [31]</td> <td style="width: 10%;">-</td> <td style="width: 10%;">2999/12/31 [31]</td> </tr> <tr> <td>会社*</td> <td colspan="4">サンプル会社</td> </tr> <tr> <td>勘定科目コード*</td> <td colspan="4">000000</td> </tr> <tr> <td>勘定科目名*</td> <td>日本語</td> <td colspan="3">サンプル勘定科目</td> </tr> <tr> <td></td> <td>英語</td> <td colspan="3">Sample Account</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中国語(中華人民共和国)</td> <td colspan="3">样本帳戶项目</td> </tr> </table> | 開始日*                              | 終了日*            | 1900/01/01 [31] | -               | 2999/12/31 [31] | 会社* | サンプル会社 |  |  |  | 勘定科目コード* | 000000 |  |  |  | 勘定科目名* | 日本語 | サンプル勘定科目 |  |  |  | 英語 | Sample Account |  |  |  | 中国語(中華人民共和国) | 样本帳戶项目 |  |  | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <span style="font-size: small;">確認</span> <span style="float: right; font-size: small;">×</span> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; background-color: #f0f0f0;"> <span style="font-size: small;">? 更新します。</span> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <input style="border: 2px solid red; margin-right: 10px;" type="button" value="決定"/> <input type="button" value="取り消し"/> </div> |
| 開始日*   | 終了日*                              | 1900/01/01 [31] | -               | 2999/12/31 [31] |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |
| 会社*  | サンプル会社                            |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |
| 勘定科目コード*   | 000000                            |                 |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |
| 勘定科目名*   | 日本語                               | サンプル勘定科目        |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |
|  | 英語                                | Sample Account  |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |
|  | 中国語(中華人民共和国)                      | 样本帳戶项目          |                 |                 |                 |     |        |  |  |  |          |        |  |  |  |        |     |          |  |  |  |    |                |  |  |  |              |        |  |  |  |

6. 更新することができました。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|---------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード   | ○  | 100   |   |
| 2     | 勘定科目コード | ○  | 100   |   |
| 3     | ロケールID  | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 開始日     |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日     |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | 勘定科目名   | ○  | 250   |   |
| 7     | 削除フラグ   | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |



#### コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","","サンプル勘定科目","0"
"comp_sample_01","000000","en","","","","Sample Account","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","","品目科目","0"
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/account

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

2. ジョブネット一覧（画面左部）の「勘定科目」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of categories like 'Jobnet Management', 'Workflow', 'Kaiden!', 'Expense Management', 'Budget Management', 'Firm Banking', 'Master', 'Export', and 'Import'. Under 'Import', the 'Account Category' node is selected and highlighted with a red box. On the right, a detailed configuration window is open for the 'Import' category. It shows the following settings:

| 親カテゴリ名        | マスター  |     |       |    |        |               |    |
|---------------|---|-----|-------|----|--------|---------------|----|
| カテゴリID        | kaiden-jobnet-prvf-master-import  |     |       |    |        |               |    |
| カテゴリ名*        | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>インポート</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>Import</td> </tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td> <td>导入</td> </tr> </table> | 日本語 | インポート | 英語 | Import | 中国語 (中華人民共和国) | 导入 |
| 日本語           | インポート   |     |       |    |        |               |    |
| 英語            | Import  |     |       |    |        |               |    |
| 中国語 (中華人民共和国) | 导入  |     |       |    |        |               |    |

At the bottom right of the configuration window are '更新' (Update) and '削除' (Delete) buttons.

3. 「編集」をクリックします。

実行パラメータ

| キー          | 値 |
|-------------|---|
| import_mode | 1 |
| start_date  |   |
| end_date    |   |
| shift_date  |   |
| company_cd  |   |

トリガ設定

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

即時実行 編集 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| import_mode | 1 | X  |
| start_date  |   | X  |
| end_date    |   | X  |
| shift_date  |   | X  |
| company_cd  |   | X  |

トリガ設定

日時指定 新規登録  
日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

更新

### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

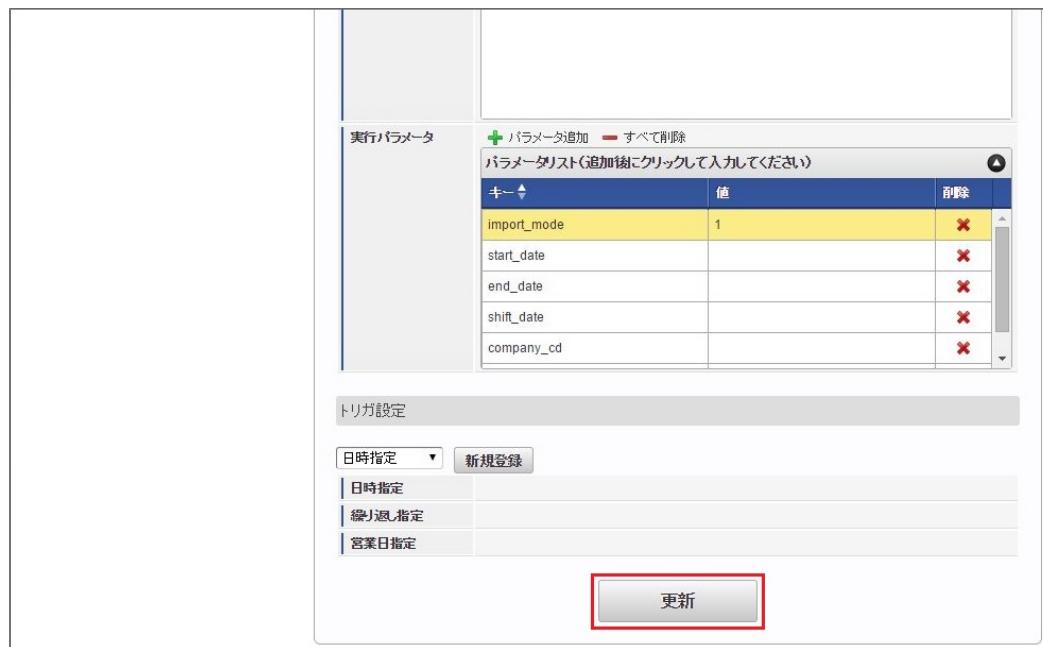
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID

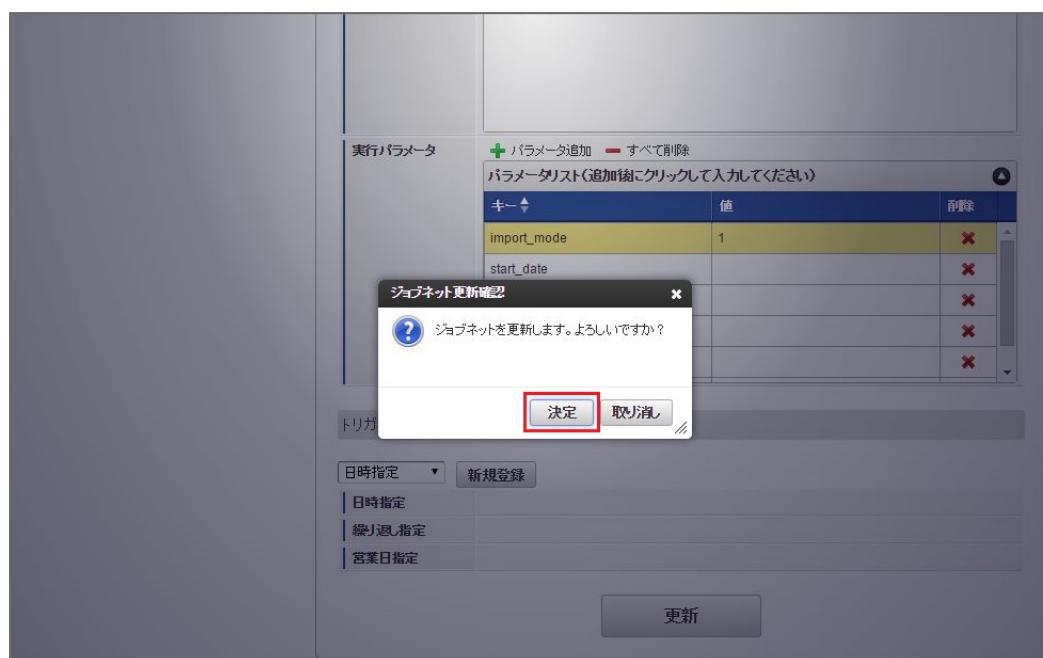
ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-account 経費旅費・旅費精算 / マスター / インポート / 勘定科目

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード             | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                  | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 終了日                 | end_date     | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/account/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/account/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み行数              | start_rows   | インポートファイルの読み込み行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>勘定科目マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「account」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

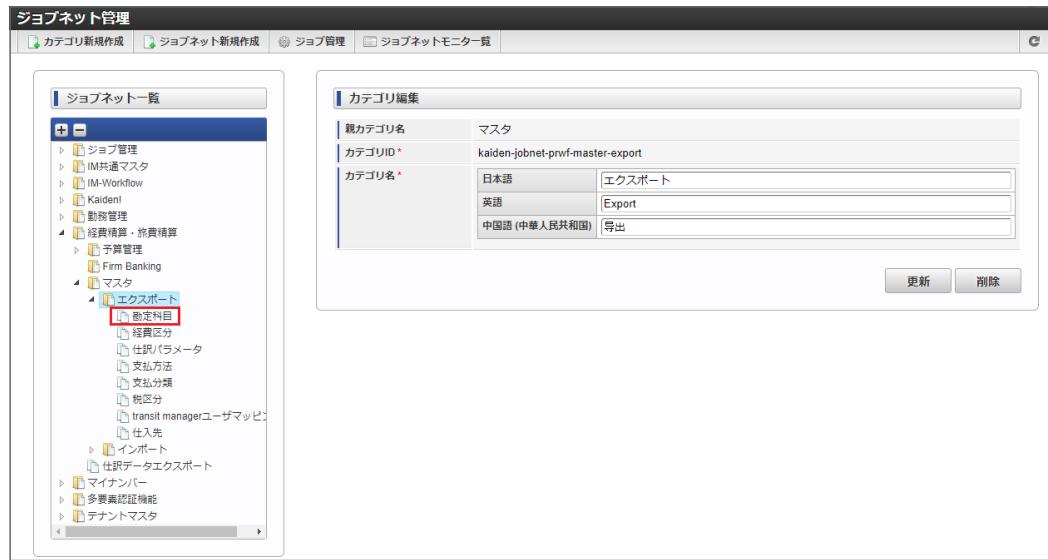
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

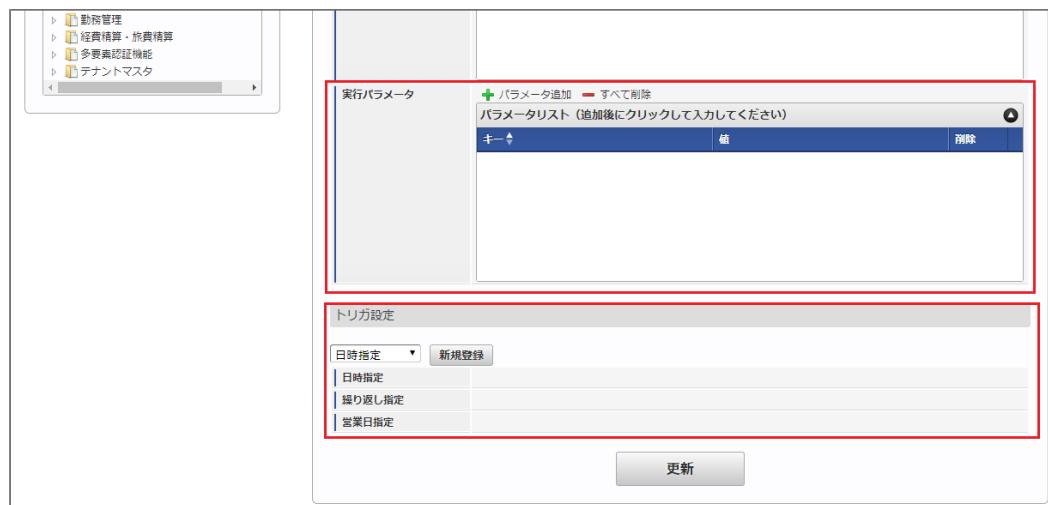
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「勘定科目」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

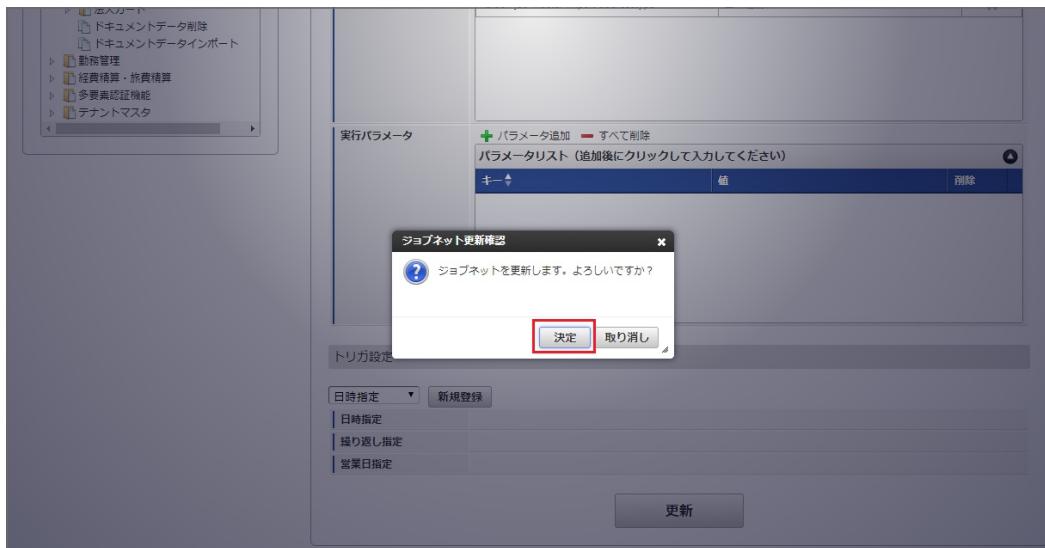
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-account 経費旅費・旅費精算 / マスタ / エクスポート / 勘定科目

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/account/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目          | 項目名     | 備考                                 |
|-------------|---------|------------------------------------|
| companyCd   | 会社コード   |                                    |
| accountCd   | 勘定科目コード |                                    |
| localeId    | ロケール    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| startDate   | 開始日     | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate     | 終了日     | yyyy/MM/dd形式                       |
| accountName | 勘定科目名   |                                    |
| deleteFlag  | 削除フラグ   | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/account/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                             |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/account/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter            | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称                      | キー         | 説明／設定値  |
|-------------------------|------------|---|
| 囲み文字                    | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>         |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| マスタID                   | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>勘定科目マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「account」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 経費区分マスタ

本項では、経費区分マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

経費区分マスタは、経費区分と税区分の組み合わせを管理します。

仕訳（科目・税区分）に詳しくない方でもわかりやすい名称を付けておくことで、入力の間違いを防ぐことができます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「経費区分」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

| No. | 経費区分コード | 経費区分名 | 経費区分カテゴリ | 勘定科目 | 税区分 | ▲ ソートキー |
|-----|---------|-------|----------|------|-----|---------|
|-----|---------|-------|----------|------|-----|---------|

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 経費区分コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 経費区分名  
経費区分の名称を入力します。
- 経費区分カテゴリ  
経費区分を種類によってカテゴライズしたい場合に、任意の文字列を入力します。  
※現状では特に利用されません。
- 勘定科目  
経費区分として紐づけたい勘定科目を選択します。
- 税区分  
経費区分として紐づけたい税区分を選択します。
- 検索キーワード  
検索用のキーワードを入力します。



### コラム

「勘定科目」、「税区分」は、開始日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

| No | 経費区分コード  | 経費区分名      | 経費区分カテゴリ | 勘定科目     | 税区分     | ▲ ソートキー  |
|----|----------|------------|----------|----------|---------|----------|
| 1  | 000000   | サンプル経費区分   | 経費       | サンプル勘定科目 | サンプル税   | 1        |
| 2  | 20100002 | 近距離交通費     | 近距離交通費   | 旅費交通費    | 課税(10%) | 20100002 |
| 3  | 20100003 | 国内出張       | 国内旅費     | 旅費交通費    | 課税(10%) | 20100003 |
| 4  | 20100004 | 国内宿泊日当     | 国内旅費     | 旅費交通費    | 課税(10%) | 20100004 |
| 5  | 20100005 | 国内宿泊代・実費精算 | 国内旅費     | 旅費交通費    | 課税(10%) | 20100005 |
| 6  | 30100001 | 海外出張 国内移動  | 海外旅費     | 旅費交通費    | 課税(10%) | 30100001 |
| 7  | 30100002 | 海外出張 航空費   | 海外旅費     | 旅費交通費    | 課税(10%) | 30100002 |
| 8  | 30100003 | 海外宿泊日当     | 海外旅費     | 旅費交通費    | 不課税     | 30100003 |
| 9  | 30100008 | 海外出張 海外移動  | 海外旅費     | 旅費交通費    | 不課税     | 30100008 |
| 10 | 30100009 | 海外宿泊代・実費精算 | 海外旅費     | 旅費交通費    | 不課税     | 30100009 |
| 11 | 30200001 | 社内研修時の旅費   | 国内旅費     | 教育訓練費    | 課税(10%) | 30200001 |
| 12 | 31000001 | コピー・写真代    | 印刷/複写    | 新聞図書費    | 課税(10%) | 31000001 |
| 13 | 31000002 | 本・雑誌・地図代   | 新聞図書     | 印刷複写費    | 課税(10%) | 31000002 |
| 14 | 31000003 | 新聞購読料      | 新聞図書     | 印刷複写費    | 課税(10%) | 31000003 |
| 15 | 31000005 | 資格取得・更新    | 教育訓練費    | 教育訓練費    | 課税(10%) | 31000005 |
| 16 | 31000006 | 社内研修費用     | 教育訓練費    | 教育訓練費    | 課税(10%) | 31000006 |

## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「経費区分」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

| No | 経費区分コード | 経費区分名    | 経費区分カテゴリ | 勘定科目     | 税区分   | ▲ ソートキー |
|----|---------|----------|----------|----------|-------|---------|
| 1  | 000000  | サンプル経費区分 | 経費       | サンプル勘定科目 | サンプル税 | 1       |

## コラム

検索欄に検索したい経費区分の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 経費区分コード
- 経費区分名
- 検索キーワード

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 経費区分コード  | 経費区分名      | 経費区分カテゴリ | 勘定科目     | 税区分    | ▲ ソートキー  |
|----|----------|------------|----------|----------|--------|----------|
| 1  | 000000   | サンプル経費区分   | 経費       | サンプル勘定科目 | サンプル税  | 1        |
| 2  | 20100002 | 近距離交通費     | 近距離交通費   | 旅費交通費    | 課税(8%) | 20100002 |
| 3  | 20100003 | 国内出張       | 国内旅費     | 旅費交通費    | 課税(8%) | 20100003 |
| 4  | 20100004 | 国内宿泊日当     | 国内旅費     | 旅費交通費    | 課税(8%) | 20100004 |
| 5  | 20100005 | 国内宿泊代・実費精算 | 国内旅費     | 旅費交通費    | 課税(8%) | 20100005 |
| 6  | 30100001 | 海外出張 国内移動  | 海外旅費     | 旅費交通費    | 課税(8%) | 30100001 |
| 7  | 30100002 | 海外出張 航空費   | 海外旅費     | 旅費交通費    | 課税(8%) | 30100002 |
| 8  | 30100003 | 海外宿泊日当     | 海外旅費     | 旅費交通費    | 不課税    | 30100003 |
| 9  | 30100008 | 海外出張 海外移動  | 海外旅費     | 旅費交通費    | 不課税    | 30100008 |
| 10 | 30100009 | 海外宿泊代・実費精算 | 海外旅費     | 旅費交通費    | 不課税    | 30100009 |
| 11 | 30200001 | 社内研修時の旅費   | 国内旅費     | 教育訓練費    | 課税(8%) | 30200001 |
| 12 | 31000001 | コピー・写真代    | 印刷/複写    | 新聞図書費    | 課税(8%) | 31000001 |
| 13 | 31000002 | 本・雑誌・地図代   | 新聞図書     | 印刷複写費    | 課税(8%) | 31000002 |
| 14 | 31000003 | 新聞購読料      | 新聞図書     | 印刷複写費    | 課税(8%) | 31000003 |
| 15 | 31000005 | 資格取得・更新    | 教育訓練費    | 教育訓練費    | 課税(8%) | 31000005 |
| 16 | 31000006 | 社内研修費用     | 教育訓練費    | 教育訓練費    | 課税(8%) | 31000006 |

## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

## 4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Expense Type' registration screen. It includes fields for 'Start Date' (1900/01/01 - 2999/12/31), 'End Date' (1900/01/01 - 2999/12/31), 'Company' (サンプル会社), 'Expense Type Code' (000000), 'Expense Type Name' (日本語: サンプル経費区分, 英語: Sample Expence Type, 中國語: 中華人民共和国: 样本费用类型), 'Expense Category' (経費), 'Account Item' (サンプル勘定科目 checked), 'Tax Category' (サンプル税区分 checked), 'Search Keyword' (sample), and 'Sort Key' (1). A red box highlights the 'Update' button.

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 経費区分コード



期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

## 5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Expense Type' registration screen with a confirmation dialog box titled '確認' (Confirmation) in the foreground. The dialog contains the message '更新します。' (Updating) and two buttons: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel). The background shows the same form fields as the previous screenshot.

## 6. 更新することができました。

The screenshot shows the 'Expense Type' list screen. At the top, there is a green message bar that says '更新しました。' (Updated successfully). Below it is a search bar with '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons. The main area is a table with columns: No., 経費区分コード (Expense Type Code), 経費区分名 (Expense Type Name), 経費区分カテゴリ (Expense Category), 勘定科目 (Account Item), 税区分 (Tax Category), and ソートキー (Sort Key). The table lists 16 rows of expense types, such as 'サンプル経費区分' (Expense Type Code 000000) and '近距離交通費' (Expense Type Name).

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名      | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|----------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード    | ○  | 100   |   |
| 2     | 経費区分コード  | ○  | 100   |   |
| 3     | ロケールID   | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 開始日      |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日      |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | 経費区分名    | ○  | 250   |   |
| 7     | 経費区分カテゴリ |    | 250   |   |
| 8     | 勘定科目コード  | ○  | 100   |   |
| 9     | 税区分コード   | ○  | 100   |   |
| 10    | ソートキー    | ○  | 15    |   |
| 11    | 削除フラグ    | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |



#### コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

### データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","","サンプル経費区分","","31001011","V8","0","0"
"comp_sample_01","000000","en","","","","Sample Expense Type","","31001011","V8","0","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","","品目区分","","31001011","V8","0","0"
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

MasterBuilderの定義ファイルを編集することでデータ形式に「検索キーワード」を追加することができます。

MasterBuilderの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/master」に格納しています。

追加方法の詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! MasterBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「MasterBuilder定義」 - 「インポート設定」を参照して実施してください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/exp\_type

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。

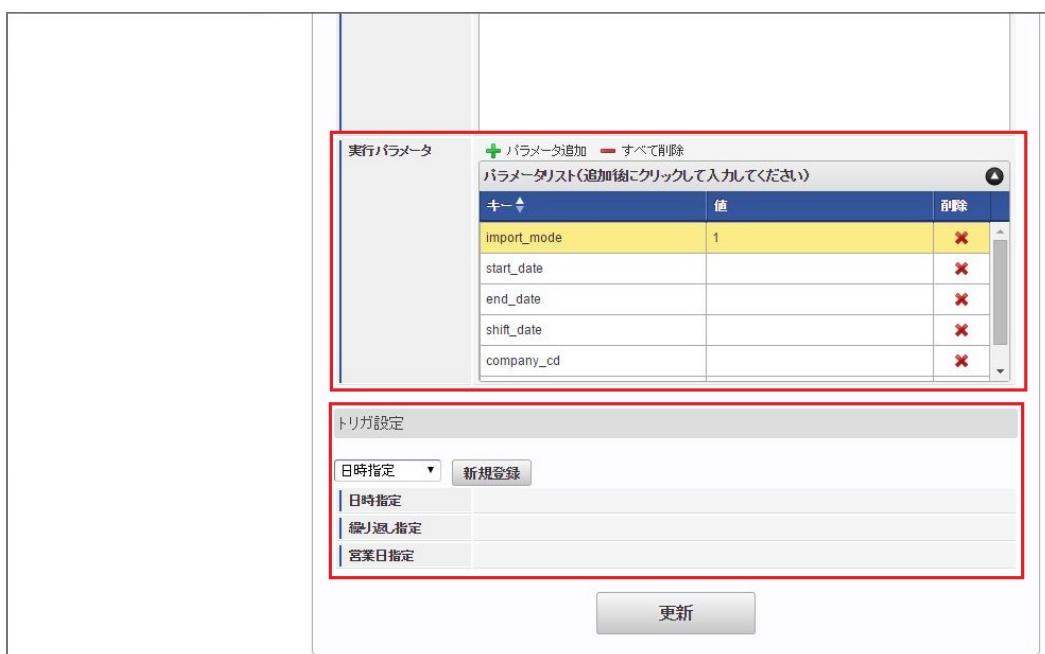
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「経費区分」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of jobnet categories. In the center, a dialog box titled 'Category Collection' is open, showing a table with three columns: 'Category Name' (日本語: インポート, 英語: Import, 中國語 (中華人民共和国): 傷入), 'Category ID' (マスター: kaiden-jobnet-prwf-master-import), and 'Parent Category Name' (マスター). At the bottom right of the dialog are 'Update' and 'Delete' buttons.

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

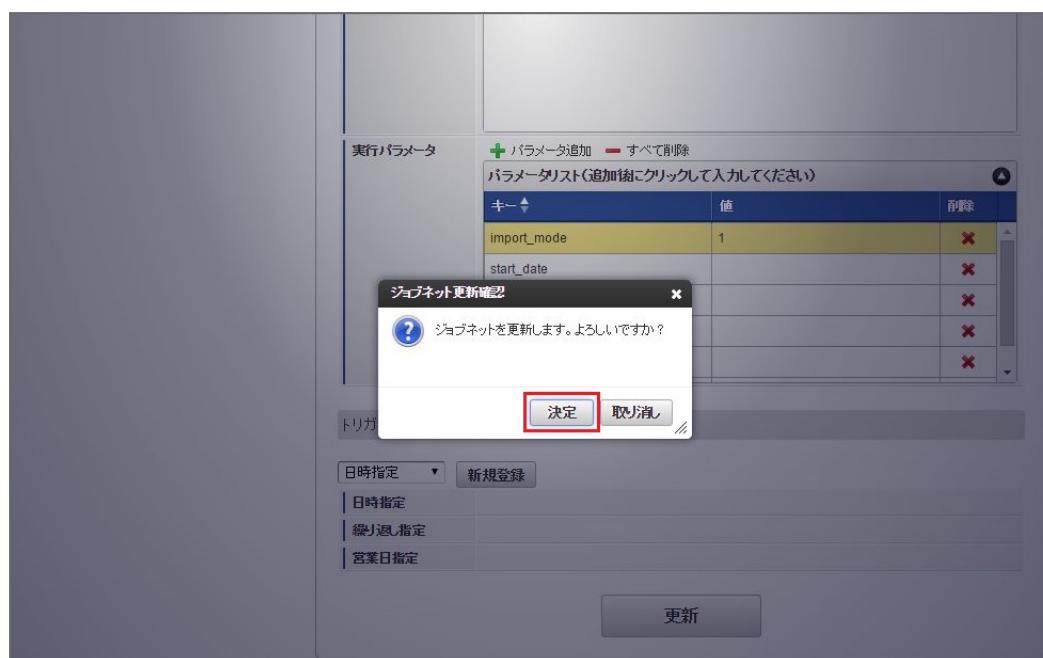
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

kaiden-job-master-import-exptype 経費旅費・旅費精算 / マスター / インポート / 経費区分

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード             | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                  | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 終了日                 | end_date     | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/exp_type/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/exp_type/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み行数              | start_rows   | インポートファイルの読み込み行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>経費区分マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「exp_type」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

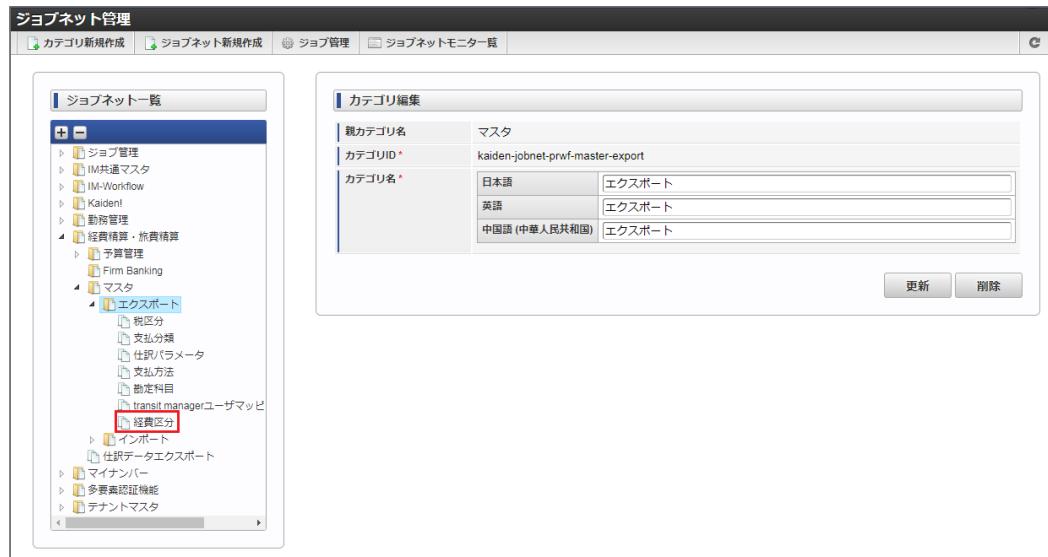
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

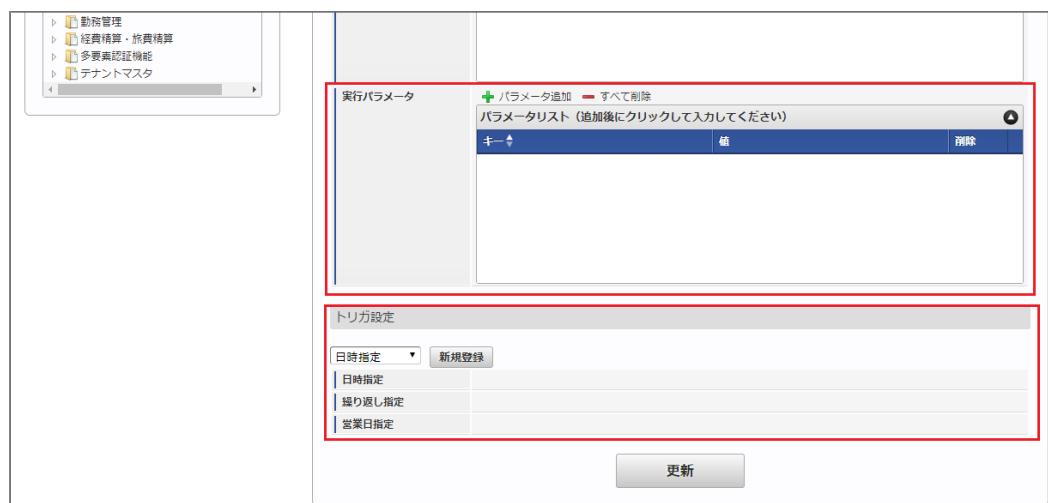
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「経費区分」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i コラム**

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

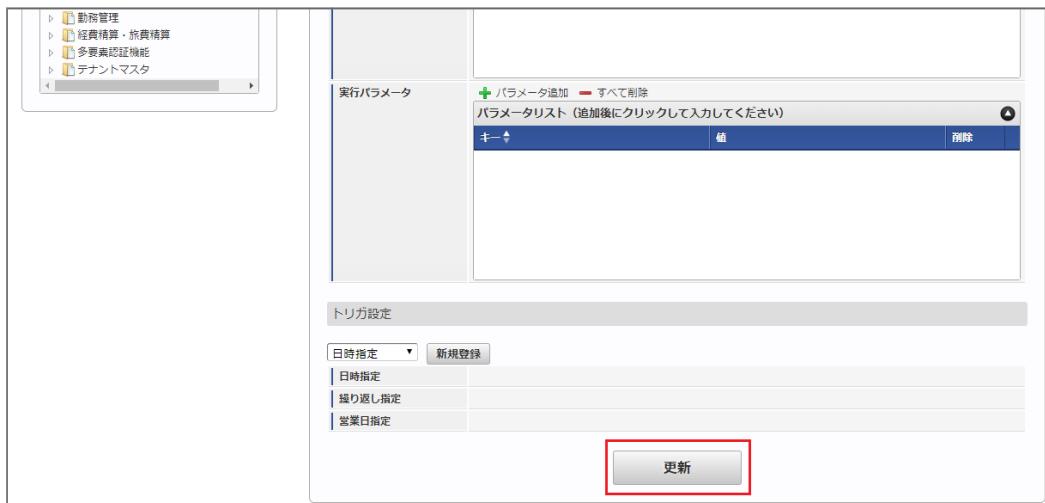
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

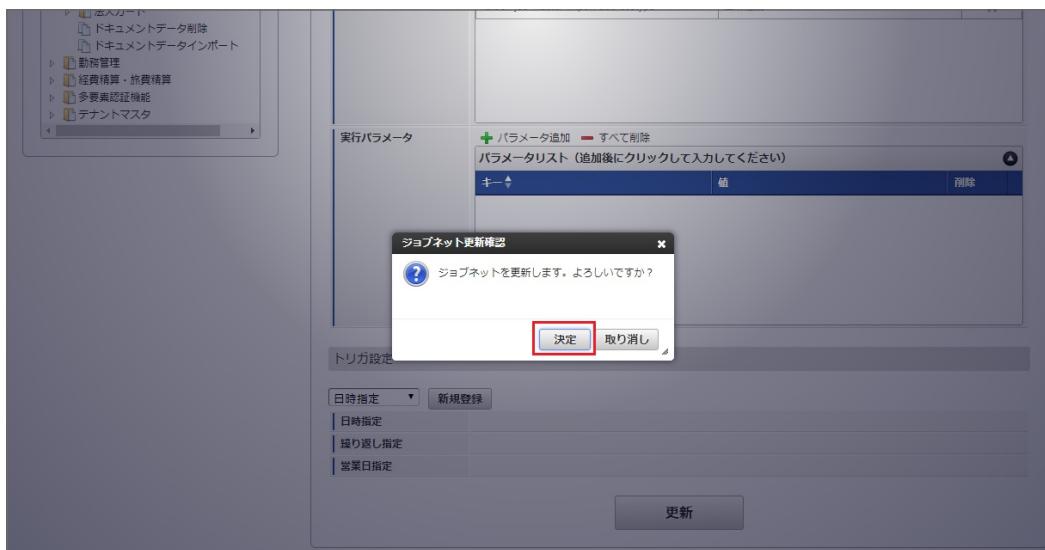
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-exptype 経費旅費・旅費精算 / マスタ / エクスポート / 経費区分

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/exp\_type/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目              | 項目名      | 備考                                 |
|-----------------|----------|------------------------------------|
| companyCd       | 会社コード    |                                    |
| expTypeCd       | 経費区分コード  |                                    |
| localeId        | ロケール     | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| startDate       | 開始日      | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate         | 終了日      | yyyy/MM/dd形式                       |
| expTypeName     | 経費区分名    |                                    |
| expTypeCategory | 経費区分カテゴリ |                                    |
| accountCd       | 勘定科目コード  |                                    |
| taxTypeCd       | 税区分コード   |                                    |
| sortKey         | ソートキー    |                                    |
| deleteFlag      | 削除フラグ    | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |



## コラム

MasterBuilderの定義ファイルを編集することでデータ形式に「検索キーワード」を追加することができます。

MasterBuilderの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/master」に格納しています。

追加方法の詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! MasterBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「MasterBuilder定義」 - 「エクスポート設定」を参照して実施してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコード        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>▪ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/exp_type/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>▪ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>▪ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス             | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/exp_type/export_{YMDHMSN}.csv)   |

| 名称                      | キー         | 説明／設定値  |
|-------------------------|------------|---|
| 文字コード                   | character  | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)  |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>                |
| 区切り文字                   | delimiter  | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)  |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                |
| 囲み文字                    | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")   |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)   |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| マスタID                   | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>経費区分マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「exp_type」を設定しています。                  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 支払方法マスタ

本項では、支払方法マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

支払方法マスタは、現金／銀行振込などの支払時の方法として利用します。

intra-mart Accel Kaiden! では、この「支払方法」により振込データ出力有無や仕訳データ作成時の債務勘定科目が利用されます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「支払方法」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- 支払方法コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 支払方法名  
支払方法の名称を入力します。
- 債務勘定科目コード  
仕訳データ作成／出力時の債務勘定科目コードを入力します。
- FB出力  
「対象」を指定すると、振込データの出力対象として設定されます。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'Payment Method' registration screen. At the top, there are navigation tabs: Top, Workflow, テナント管理 (Tenant Management), サンプル (Sample), and サイトマップ (Site Map). On the right, there are user-related dropdowns and a help icon. A green message bar at the top center says '登録しました。' (Registration successful). The main form contains fields for '開始日' (Start Date) and '終了日' (End Date), both set to '1900/01/01' and '2999/12/31'. There are dropdowns for '会社' (Company) and '支払方法コード' (Payment Method Code), both set to 'サンプル会社' and '000000'. The '支払方法名' (Payment Method Name) section includes three language entries: '日本語' (Japanese) with 'サンプル支払方法', '英語' (English) with 'Sample Pay', and '中国語 (中華人民共和国)' (Chinese) with '样品付款方式'. Below these are fields for '債務勘定科目コード' (Debt Settlement Account Code), 'FB出力' (FB Output) with radio buttons for '対象' (Target) and '対象外' (Non-target), and 'ソートキー' (Sort Key) with a value of '1'. At the bottom are '更新' (Update) and '一覧に戻る' (Return to List) buttons.

## 更新

1. 「サイトマップ」 → 「経費精算・旅費精算」 → 「マスタメンテナンス」 → 「支払方法」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'Payment Method' list screen. At the top, there is a search bar with a red-bordered '検索' (Search) button. Below the search bar is a table header with columns: No, 支払方法コード (Payment Method Code), 支払方法名 (Payment Method Name), ▲ソートキー (Sort Key), and ステータス (Status). The table body contains three rows of data:

| No | 支払方法コード | 支払方法名    | ▲ソートキー | ステータス                                |
|----|---------|----------|--------|--------------------------------------|
| 1  | 0001    | 銀行振込     | 1      | <span style="color: green;">●</span> |
| 2  | 000000  | サンプル支払方法 | 1      | <span style="color: green;">●</span> |
| 3  | 0002    | 現金       | 2      | <span style="color: green;">●</span> |

### i コラム

検索欄に検索したい支払方法の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 支払方法コード
- 支払方法名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows the 'Payment Method' list screen again, but with the second row highlighted by a red border. This row corresponds to the 'サンプル支払方法' entry from the previous screenshot. The rest of the interface is identical to the previous list view.

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Payment Method' update screen. The form fields are identical to the registration screen, but the '更新' (Update) button at the bottom left is highlighted with a red border. The rest of the interface is identical to the registration screen.

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 支払方法コード



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Payment Method' update screen. A confirmation dialog box is overlaid on the main form, asking '確認' (Confirmation) with the message '更新します。' (Updating). There are two buttons: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel). The '決定' button is highlighted with a red border.

6. 更新することができました。

The screenshot shows the same 'Payment Method' update screen after the update was successful. The confirmation dialog has disappeared. A green message bar at the top center says '更新しました。' (Updated). The main form now displays the updated payment method details: 支払方法名 is now '日本語' (Japanese) and '英語' (English), both set to 'Sample Pay'. Other fields like '会社' (Company) and '支払方法コード' (Payment Method Code) remain the same. The '更新' (Update) button is visible at the bottom left.

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名       | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-----------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード     | ○  | 100   |   |
| 2     | 支払方法コード   | ○  | 100   |   |
| 3     | 開始日       |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日       |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | ロケールID    | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 6     | 支払方法名     | ○  | 250   |   |
| 7     | 債務勘定科目コード | ○  | 100   |   |
| 8     | FB出力フラグ   | ○  | 1     | 0 : 対象外<br>1 : 対象                           |
| 9     | ソートキー     | ○  | 15    |   |
| 10    | 削除フラグ     | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除)                     |

**i コラム**

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

**データサンプル**

```
"comp_sample_01","000000","","","","ja","サンプル支払方法","000000","1","0","0"
"comp_sample_01","000000","","","","en","Sample Pay","000000","1","0","0"
"comp_sample_01","000000","","","","zh_CN","口品付款","000000","1","0","0"
```

**i コラム**

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

**ディレクトリ kaiden/generic/master/pay\_method**

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
|-------|------------|

**i コラム**

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

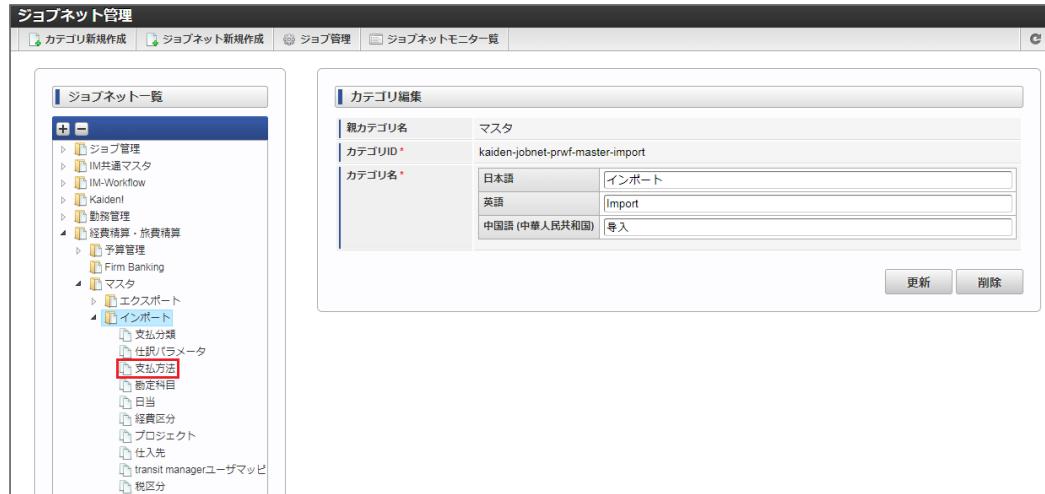
- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

**ジョブネットの設定**

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

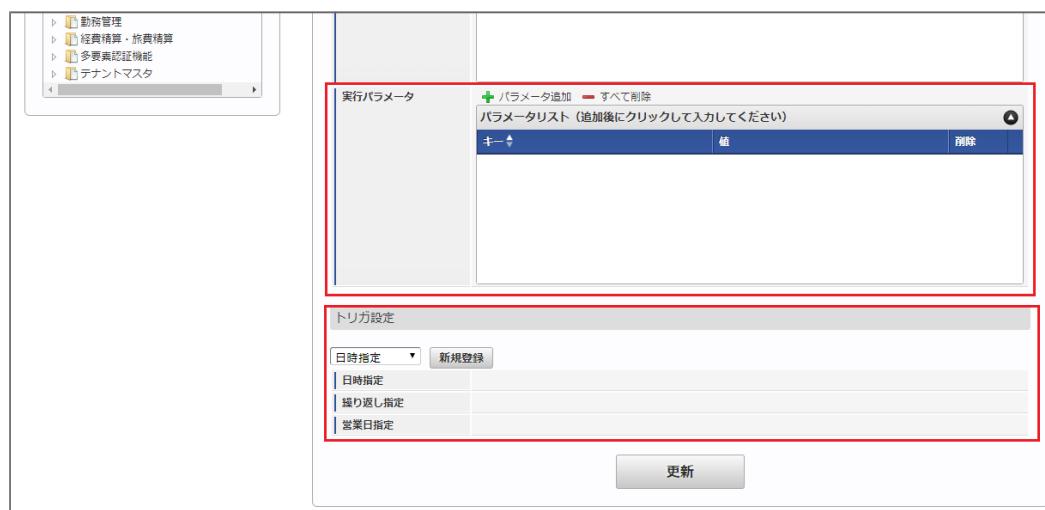
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「支払方法」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



## i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

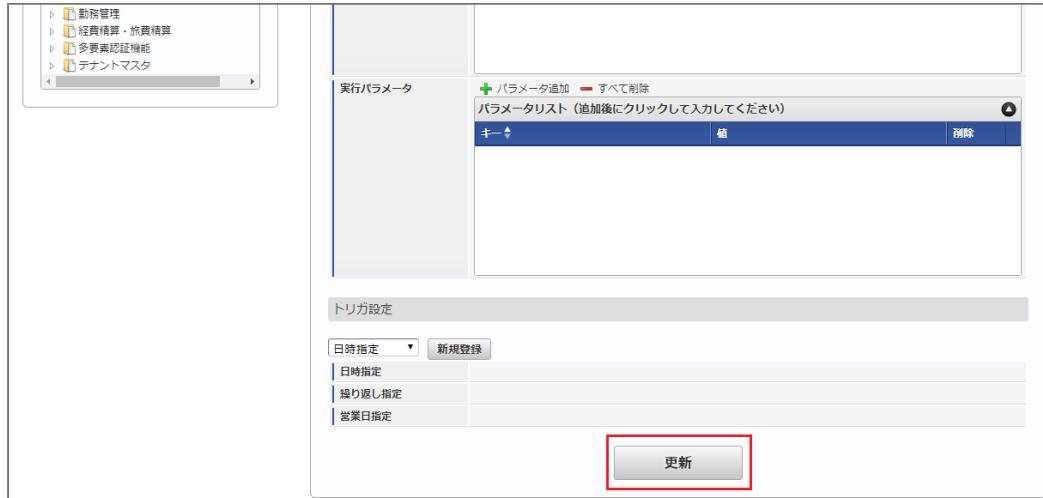
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

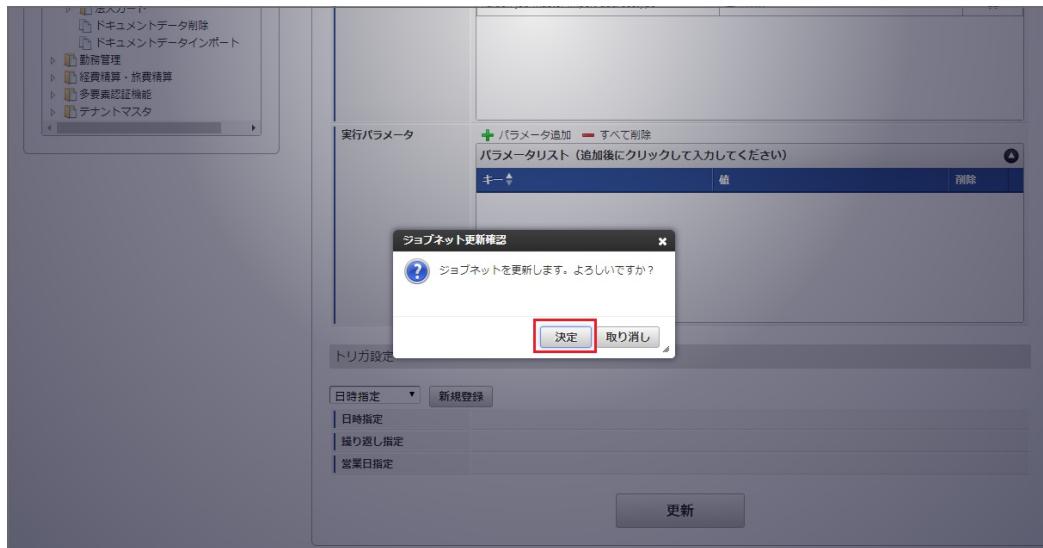
kaiden-job-master-import-paymethod

経費旅費・旅費精算 / マスター / インポート / 支払方法

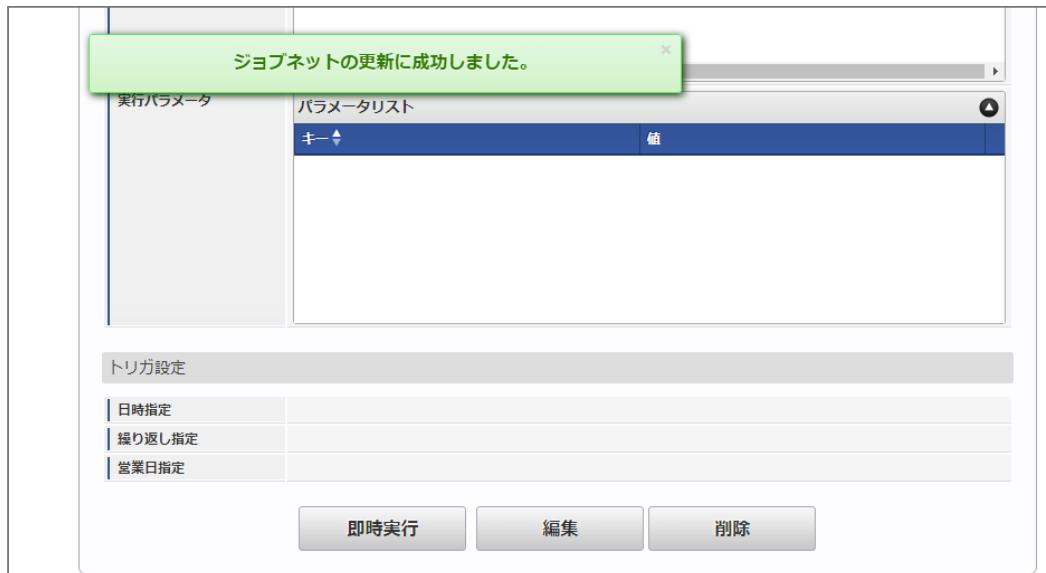
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。

**コラム**

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

**実行パラメータ**

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード         | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日              | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 終了日                 | end_date     | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/pay_method/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/pay_method/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ “” : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスターのIDを設定します。<br>支払方法マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「pay_method」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

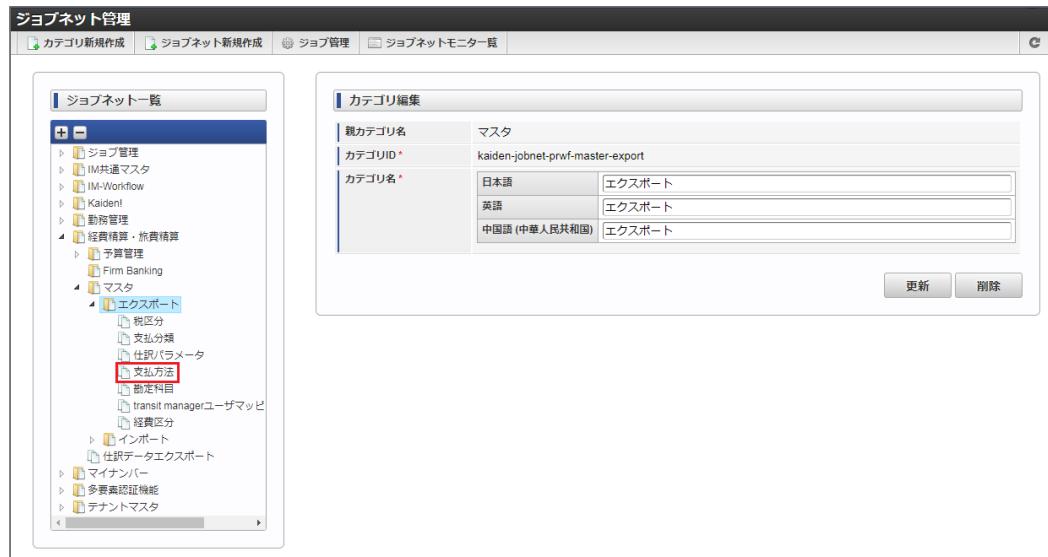
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスター設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

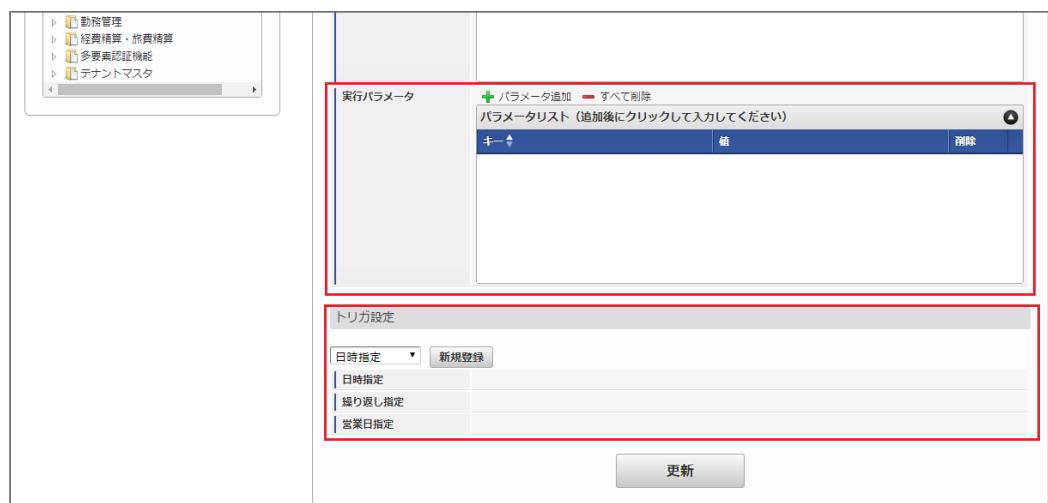
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「支払方法」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i コラム**

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

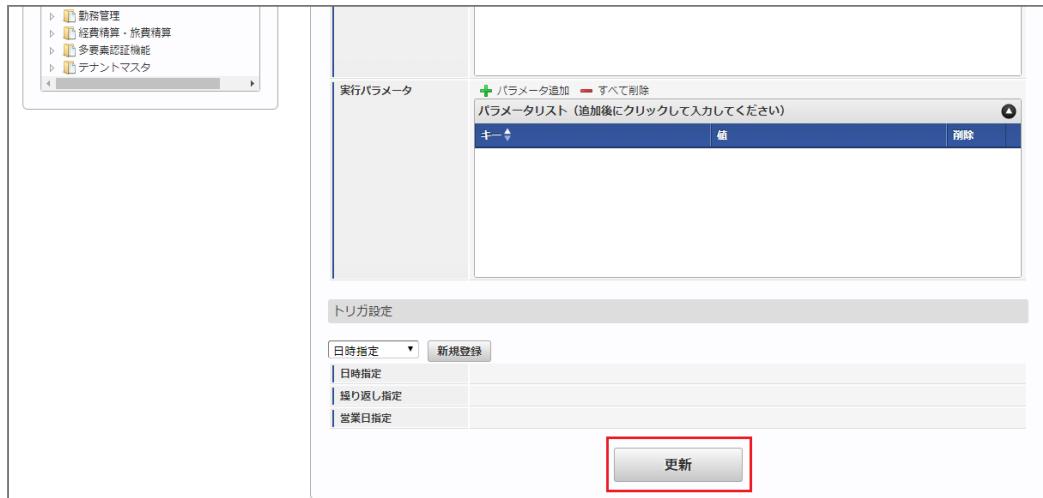
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

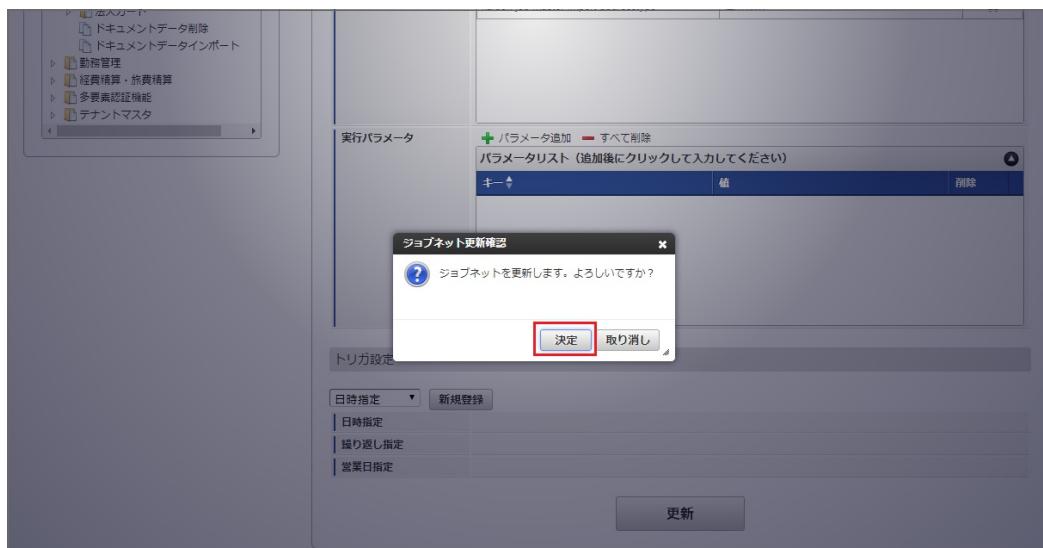
kaiden-job-master-export-  
paymethod

経費旅費・旅費精算 / マスター / エクスポート / 支払方法

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/pay\_method/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目               | 項目名       | 備考                                 |
|------------------|-----------|------------------------------------|
| companyCd        | 会社コード     |                                    |
| payMethodCd      | 支払方法コード   |                                    |
| startDate        | 開始日       | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate          | 終了日       | yyyy/MM/dd形式                       |
| localeId         | ロケール      | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| payMethodName    | 支払方法名     |                                    |
| accountCdPayable | 債務勘定科目コード |                                    |
| fbOutputFlag     | FB出力フラグ   | 0 : 対象外<br>1 : 対象                  |
| sortKey          | ソートキー     |                                    |
| deleteFlag       | 削除フラグ     | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/pay_method/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                             |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/pay_method/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称                  | キー         | 説明／設定値  |
|---------------------|------------|---|
| 区切り文字               | delimiter  | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)  |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                |
| 囲み文字                | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”)  |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false)   |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| マスタID               | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>支払方法マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「pay_method」を設定しています。                |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 支払分類マスタ

本項では、支払分類マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

支払分類マスタは、従業員が立替えた支出か、またはそれ以外の方法での支出などの分類として利用します。

登録時に、「立替」の対象／対象外を設定できます。「立替」とは、従業員が精算時に一時的な立替払いを行うための項目で、立替精算の対象です。

intra-mart Accel Kaiden! では、この「支払分類」により仕訳出力の有無や仕訳データ作成時の債務勘定科目が利用されます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「支払分類」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

This screenshot shows the search interface for payment type classification. At the top right, there is a red box around the 'New Registration' button.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

This screenshot shows the registration screen for payment type classification. The 'Registration' button at the bottom left is highlighted with a red box.

- 支払分類コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 支払分類名  
支払分類の名称を入力します。
- 立替  
「対象」を指定すると、従業員が立替えたことを示します。
- 仕訳出力  
「対象」を指定すると、仕訳データ作成／出力の対象として設定されます。
- 債務勘定科目コード  
仕訳データ作成／出力時の債務勘定科目コードを入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

This screenshot shows a confirmation dialog box titled '確認' (Confirmation) with the message '登録します。' (Register). The 'Decision' button in the dialog is highlighted with a red box.

5. 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'Pay Type' registration screen. At the top, there are navigation links: Top, Workflow, テナント管理, サンプル, サイトマップ, and a user dropdown. A green status bar at the top right says '登録しました。' (Registration successful). The main form has fields for '期間一覧' (Period Selection) with date range '1900/01/01 - 2999/12/31', '会社' (Company) set to 'サンプル会社', '支払分類コード' (Pay Type Code) '000000', '支払分類名' (Pay Type Name) with three language options: 日本語 'サンプル支払分類', 英語 'Sample Pay Type', and 中国語 (中華人民共和国) '样本付款分类', '立替' (Reimbursement) and '仕訳出力' (Journal Output) both set to '対象' (Target), '債務勘定科目コード' (Debt Settlement Account Code) '000000', and 'ソートキー' (Sort Key) '1'. Buttons at the bottom are '更新' (Update) and '一覧に戻る' (Return to List).

## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「支払分類」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'Pay Type' search screen. It features a search bar with a red-bordered '検索' (Search) button and a 'クリア' (Clear) button. Below the search bar is a table header with columns: No, 支払分類コード (Pay Type Code), 支払分類名 (Pay Type Name), ▲ソートキー (Sort Key), and ステータス (Status). There is also a '新規登録' (New Registration) button.



### コラム

検索欄に検索したい支払分類の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 支払分類コード
- 支払分類名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows the 'Pay Type' search results table. The first row, which contains the code '000000' and name 'サンプル支払分類', is highlighted with a red border. Other rows show codes like '0001' through '0006' and their corresponding names. The table includes columns for 'No', '支払分類コード', '支払分類名', '▲ソートキー', and 'ステータス'. Navigation buttons at the bottom include '最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ'.



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Payment Classification' (支払分類) configuration screen. On the left, there's a sidebar with 'Period Overview' (期間一覧) and buttons for 'Period Split' (期間分割) and 'Period Change' (期間変更). The main area contains various configuration fields: 'Start Date' (開始日) and 'End Date' (終了日) both set to '1900/01/01 - 2999/12/31'; 'Company' (会社) set to 'Sample Company'; 'Payment Classification Code' (支払分類コード) set to '000000'; 'Payment Classification Name' (支払分類名) with three language options: Japanese ('日本語'), English ('英語'), and Chinese ('中国語 (中華人民共和国)'), each with a corresponding sample value; 'Replacement' (立替) and 'Print Output' (仕訳出力) both set to 'Target' (対象); 'Debt Settlement Item Code' (債務勘定科目コード) set to '000000'; and 'Sort Key' (ソートキー) set to '1'. At the bottom are 'Update' (更新) and 'Return to Overview' (一覧に戻る) buttons.

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 支払分類コード
- 立替



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

This screenshot shows the same 'Payment Classification' screen as above, but with a confirmation dialog box overlaid. The dialog has a question mark icon and the message 'Updating...' (更新します) with two buttons: 'Decision' (決定) and 'Cancel' (取り消し). The 'Decision' button is highlighted with a red box.

6. 更新することができました。

The screenshot shows the 'Payment Classification' screen again. A green success message box at the top center says 'Updated successfully.' (更新しました。). The main configuration area is identical to the previous screenshots, showing the same settings and the 'Update' (更新) button.

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

■ ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 "

■ データ形式

| No(列) | 項目名       | 必須                    | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-----------|-----------------------|-------|---|
| 1     | 会社コード     | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 2     | 支払分類コード   | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 3     | 開始日       |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日       |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | ロケールID    | <input type="radio"/> | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 6     | 支払分類名     | <input type="radio"/> | 250   |   |
| 7     | 立替フラグ     | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 対象外<br>1 : 対象                           |
| 8     | 仕訳出力フラグ   | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 対象外<br>1 : 対象                           |
| 9     | 債務勘定科目コード |                       | 100   | 仕訳出力フラグが「対象」の場合は必須                          |
| 10    | ソートキー     | <input type="radio"/> | 15    |   |
| 11    | 削除フラグ     | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |



コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","","","","ja","サンプル支払分類","1","0","","1","0"  
"comp_sample_01","000000","","","","en","Sample Pay Type","1","0","","1","0"  
"comp_sample_01","000000","","","","zh_CN","日本付款型","1","0","","1","0"
```



コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/pay\_type

ファイル名 import.csv

|     |        |
|-----|--------|
| 日本語 | インポート  |
| 英語  | Import |

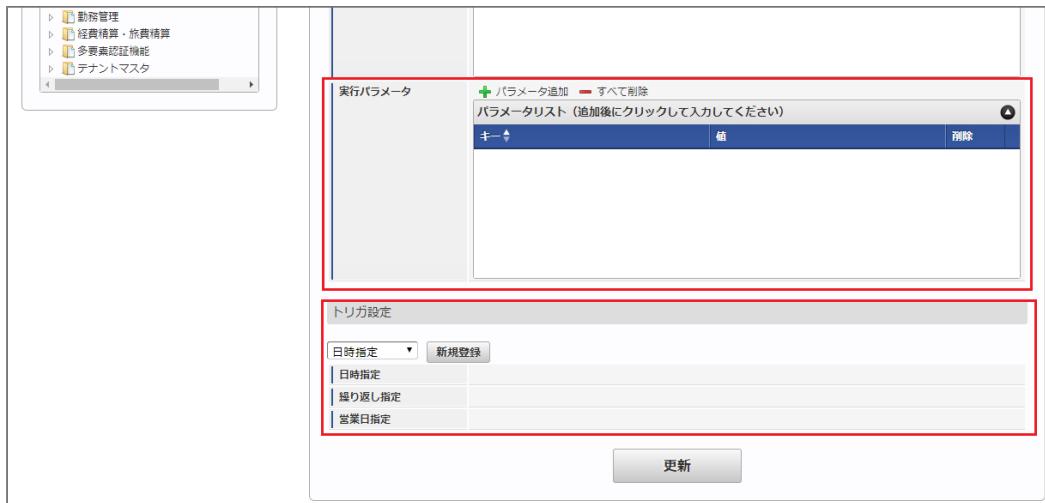
## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「支払分類」をクリックします。

3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

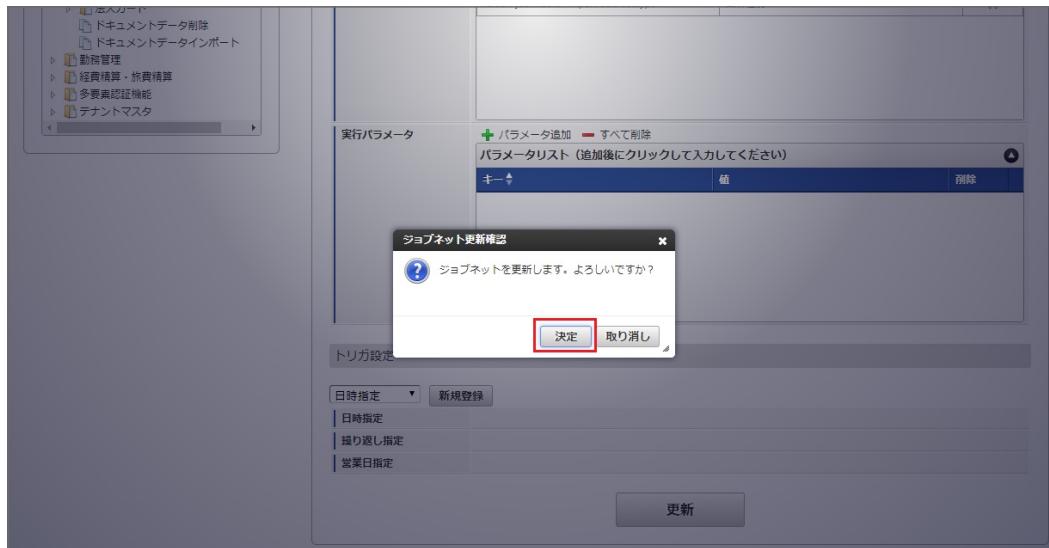
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-paytype 経費旅費・旅費精算 / マスタ / インポート / 支払分類

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値  |
|---------------------|--------------|---|
| コンダクター              | conductor    | <p>ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。</p> <p>カンマ区切りで複数指定できます。</p> <p>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。</p> <p>(省略時：コンダクターを使用しません。)</p>  |
| インポートモード            | import_mode  | <p>インポートの処理モードを設定します。</p> <p>参考：<a href="#">インポートモードと実行結果</a></p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                 | start_date   | <p>インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：ジョブの実行日)</p>  |
| 終了日                 | end_date     | <p>インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：システムの終了日)</p>   |
| シフト日数               | shift_date   | <p>インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/master/pay_type/import.csv)</p>   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/master/pay_type/import_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード               | character    | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。</p> <p>(省略時：0)</p>   |

| 名称    | キー       | 説明／設定値   |
|-------|----------|--|
| マスタID | masterId | インポートするマスタのIDを設定します。<br>支払分類マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「pay_type」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

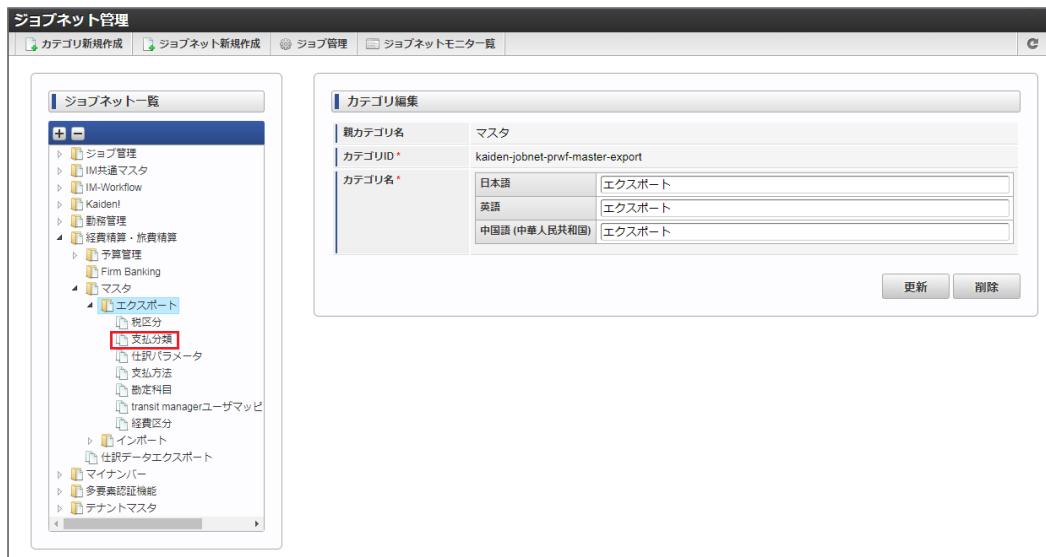
本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。

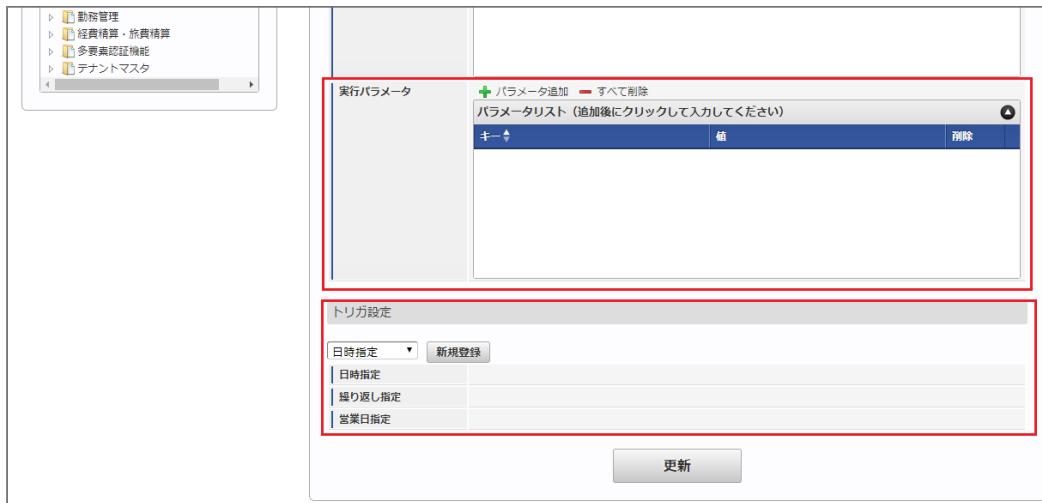
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「支払分類」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

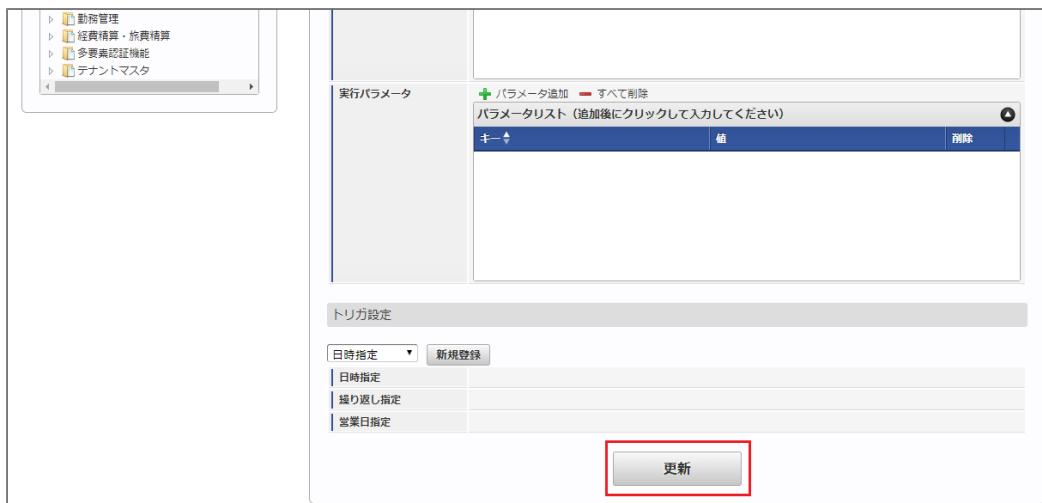
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

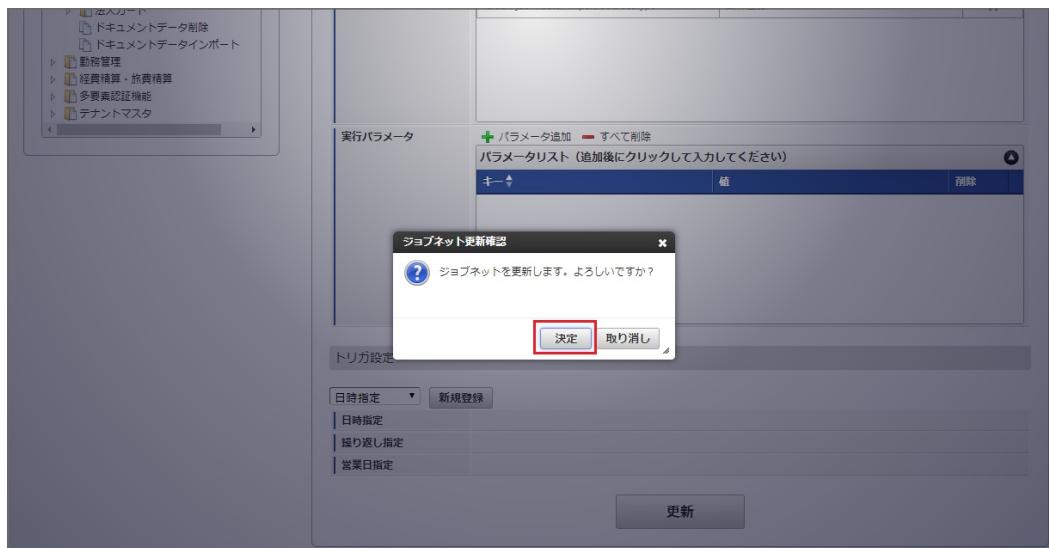
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-paytype 経費旅費・旅費精算 / マスタ / エクスポート / 支払分類

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/pay\_type/

ファイル名 export.csv



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目        | 項目名   | 備考 |
|-----------|-------|----|
| companyCd | 会社コード |    |

|                   |           |                                    |
|-------------------|-----------|------------------------------------|
| payTypeCd         | 支払分類コード   |                                    |
| startDate         | 開始日       | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate           | 終了日       | yyyy/MM/dd形式                       |
| localeId          | ロケール      | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| payTypeName       | 支払分類名     |                                    |
| paymentFlag       | 立替フラグ     | 0 : 対象外<br>1 : 対象                  |
| journalOutputFlag | 仕訳出力フラグ   | 0 : 対象外<br>1 : 対象                  |
| accountCdPayable  | 債務勘定科目コード |                                    |
| sortKey           | ソートキー     |                                    |
| deleteFlag        | 削除フラグ     | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                | キー                   | 説明／設定値  |
|-------------------|----------------------|---|
| エラースキップ           | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間           | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード  | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード     | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード         | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター            | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード         | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日 | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数             | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/pay_type/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/pay_type/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>支払分類マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「pay_type」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 日当マスタ

本項では、日当マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

日当マスターは、旅費規程に基づいて、申請者の資格種別から適切な日当額を自動的に算出するためのものです。  
日当マスターの資格種別には、役職／ロールが利用できます。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスター設定が可能です。  
また、マスター設定をエクスポート可能です。

### 注意

資格種別に利用するロールは、カテゴリに“KAIDEN”を設定したロールのみ利用できます。



The screenshot shows a table of roles. The 'Category' column contains entries like 'KAIDEN' and 'allowance\_01'. A red box highlights the row where 'Category' is 'KAIDEN'. The table has columns: 编集 (Edit), ユーザコード (User Code), カテゴリ (Category), ロール名 (Role Name), 表示名 (Display Name). The rows include:

| 編集 | ユーザコード | カテゴリ             | ロール名                 | 表示名               |
|----|--------|------------------|----------------------|-------------------|
|    |        | KAIDEN           | account_manager      | アカウント管理者          |
|    |        | allowance_01     |                      | 一般社員              |
|    |        | allowance_02     |                      | 管理職               |
|    |        | authz_manager    |                      | 認可管理者             |
|    |        | calendar_manager |                      | カレンダー管理者          |
|    |        | im_master        | im_master_manager    | IM共通マスター管理者       |
|    |        | im_master        | im_master_operator   | IM共通マスター運用管理者     |
|    |        | im_workflow      | im_workflow_manager  | IM-Workflow管理者    |
|    |        | im_workflow      | im_workflow_operator | IM-Workflow 運用管理者 |

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスター設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「日当」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



The screenshot shows a registration form for 'Day Off'. The 'New Registration' button is highlighted with a red box. The form includes fields for 'No.' (No.), '▲ Day Off Code' (日当コード), 'Day Off Name' (日当名), and 'Status' (ステータス).

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

有効期間 \* 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31]

会社 \* サンプル会社

日当コード \* 000000

日当名 \* サンプル日当  
サンプル日当  
Sample Allowance  
样品日津貼

通貨 \* JPY

|   | 算定基準 | 資格コード | 金額 *   | 優先度 * |
|---|------|-------|--------|-------|
| 1 | ロール  | 管理職   | 10,000 | 10    |
| 2 | ロール  | 一般社員  | 5,000  | 20    |
| 3 |      |       | 3,000  | 30    |

**登録** **一覧に戻る**

- 日当コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 日当名  
日当の名称を入力します。
- 通貨  
通貨を選択します。
- 算定基準  
「ロール」または「役職」を選択します。  
空欄の指定も可能です。
- 資格コード  
算定基準に「ロール」を指定した場合、ロールがリストされますので選択します。  
算定基準に「役職」を指定した場合、役職がリストされますので選択します。  
算定基準を指定しない場合は入力不可です。
- 金額  
金額を入力します。
- 優先度  
優先度を入力します。  
数字が小さいほど優先度が高く設定されます。



### コラム

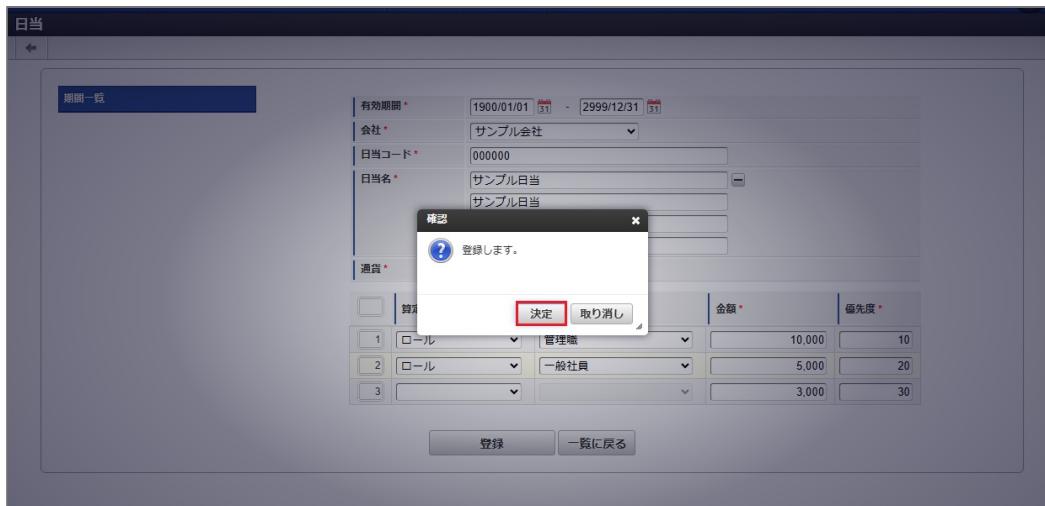
上記の画面のように登録した場合、  
管理職ロールを保持する社員が申請する場合には **10,000円**  
一般社員ロールを保持する社員が申請する場合には **5,000円**  
その他の社員が申請する場合には **3,000円** が表示されます。  
管理職ロールと一般社員ロールを両方保持する場合は、  
優先度が高い(優先度の数字が低い)管理職ロールの金額である **10,000円** が設定されます。



### コラム

明細行の操作方法は、 [明細行の操作](#) を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「日当」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### i コラム

検索欄に検索したい日当の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 日当コード
- 日当名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ 日当コード | 日当名           | ステータス |
|----|---------|---------------|-------|
| 1  | 000000  | サンプル日当        | ●     |
| 2  | 1000    | 国内日当(200km未満) | ●     |
| 3  | 2000    | 国内日当(200km以上) | ●     |
| 4  | 3000    | 国外日当          | ●     |
| 5  | 4000    | 国外日当 (USD)    | ●     |

最初へ前へ 1 次へ最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

日当

|  |  |  |
|--|--|--|
| 期間一覧<br>1900/01/01 - 2999/12/31<br>期間分割 期間変更 | 有効期間 * 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31]<br>会社 * サンプル会社<br>日当コード * 000000<br>日当名 * サンプル日当<br>サンブル日当<br>Sample Allowance<br>样品日津貼<br>通貨 * JPY | 算定基準<br>1 ロール<br>2 ロール<br>3 ロール<br>資格コード<br>管理職<br>一般社員<br>金額 * 10,000<br>5,000<br>3,000<br>優先度 * 10<br>20<br>30 |
|--|--|--|

**更新** **一覧に戻る**

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 日当コード



## コラム

期間機能の操作方法は、 [期間の操作](#) を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

日当

|  |  |   |
|--|--|---|
| 期間一覧<br>1900/01/01 - 2999/12/31<br>期間分割 期間変更 | 有効期間 * 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31]<br>会社 * サンプル会社<br>日当コード * 000000<br>日当名 * サンプル日当<br>サンブル日当<br>Sample Allowance<br>Samples Allowance<br>通貨 * JPY | 確認<br>更新します。<br><b>決定</b> <b>取り消し</b><br>算定基準<br>1 ロール<br>2 ロール<br>3 ロール<br>資格コード<br>管理職<br>一般社員<br>金額 * 10,000<br>5,000<br>3,000<br>優先度 * 10<br>20<br>30 |
|--|--|---|

**更新** **一覧に戻る**

6. 更新することができました。

The screenshot shows a software interface with a top navigation bar containing 'Top', 'Workflow', 'テナント管理', 'サンプル', 'サイトマップ', '青柳辰巳', and a help icon. A green banner at the top right says '更新しました。' (Updated). Below the banner is a search bar with '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons, and a magnifying glass icon. A table lists five travel expense categories:

| No | ▲ 日当コード | 日当名           | ステータス |
|----|---------|---------------|-------|
| 1  | 000000  | サンプル日当        | ✓     |
| 2  | 1000    | 国内日当(200km未満) | ✓     |
| 3  | 2000    | 国内日当(200km以上) | ✓     |
| 4  | 3000    | 国外日当          | ✓     |
| 5  | 4000    | 国外日当 (USD)    | ✓     |

At the bottom of the table area, there are buttons for '最初へ 前へ 1 次へ 次へ 後へ 最後へ'.

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。



### 注意

バージョン2.0.13でインポートの方式が変更になりました。

バージョン2.0.12までのファイル形式はインポートできません。

## インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |  |
|-------|--|
| ファイル名 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ import_header.csv<br/>日当コード・日当名称等の基本情報ファイル</li> <li>▪ import_detail.csv<br/>日当コードごとの資格(ロール／役職)に対する日当金額ファイル</li> </ul> |
| 文字コード | UTF-8  |
| 区切り文字 | ,  |
| 囲み文字  | "  |

- データ形式 (import\_header.csv)

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |   |
| 2     | 日当コード  | ○  | 100   |   |
| 3     | 期間コード  | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。                        |
| 4     | ロケールID | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 5     | 開始日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |

|   |       |    |   |
|---|-------|----|---|
| 6 | 終了日   | 10 | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 7 | 日当名   | ○  | 250   |
| 8 | 通貨コード | ○  | 100   |
| 9 | 削除フラグ | ○  | 1 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |

**i コラム**

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

**データサンプル**

```
"comp_sample_01","000000","term01","ja","1900/01/01","1999/12/31","サンプル日当","JPY","1"
"comp_sample_01","000000","term01","en","1900/01/01","1999/12/31","Sample Allowance","JPY","1"
"comp_sample_01","000000","term01","zh_CN","1900/01/01","1999/12/31","□品日□□","JPY","1"
"comp_sample_01","000000","term02","ja","2000/01/01","2999/12/31","サンプル日当","JPY","0"
"comp_sample_01","000000","term02","en","2000/01/01","2999/12/31","Sample Allowance","JPY","0"
"comp_sample_01","000000","term02","zh_CN","2000/01/01","2999/12/31","□品日□□","JPY","0"
```

**i コラム**

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

**i コラム**

「期間コード」は、「会社コード」、「日当コード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。  
「会社コード」、「日当コード」、期間が同じで「ロケールID」が異なるデータは、同じ期間コードを設定します。  
「会社コード」、「日当コード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

- データ形式 (import\_detail.csv)

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|---------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード   | ○  | 100   |   |
| 2     | 日当コード   | ○  | 100   |   |
| 3     | 期間コード   | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定できます。  |
| 4     | 連番      | ○  | 18    |   |
| 5     | 算定基準コード |    | 100   | <ul style="list-style-type: none"> <li><b>300004-ROLE</b><br/>ロールを設定する場合</li> <li><b>300004-POST</b><br/>役職を設定する場合</li> </ul> |
| 6     | 資格種別コード |    | 100   | ロールまたは役職のコードを設定します。   |
| 7     | 金額      | ○  | 28    |   |
| 8     | 優先度     | ○  | 15    |   |

**データサンプル**

```
"comp_sample_01","000000","term01","0","300004-ROLE","allowance_02","300","0"
"comp_sample_01","000000","term01","1","300004-ROLE","allowance_01","200","10"
"comp_sample_01","000000","term02","0","300004-ROLE","allowance_02","300","0"
"comp_sample_01","000000","term02","1","300004-ROLE","allowance_01","200","10"
```



## コラム

「import\_header.csv」、「import\_detail.csv」で設定された「会社コード」、「日当コード」、「期間コード」が同一の場合、同じデータのヘッダ部分・明細部分として扱います。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/allowance

ファイル名 import\_header.csv  
import\_detail.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「日当」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a navigation tree under 'Jobnet Management'. The 'Day' category under 'Import' is highlighted with a red box. On the right, there's a 'Category Edit' panel with the following details:

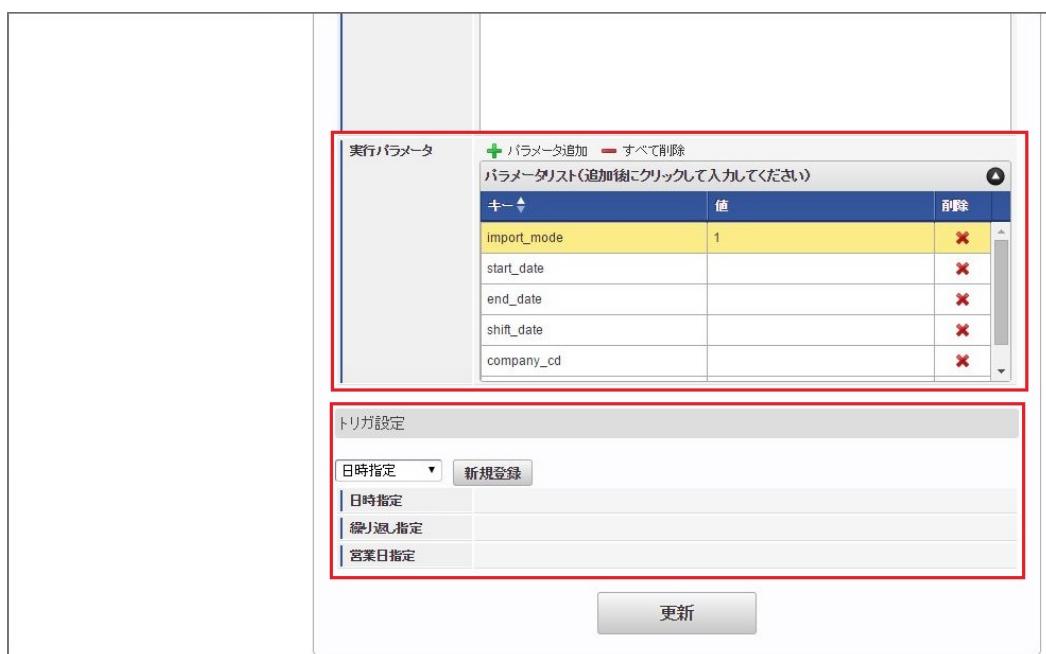
|               |  |     |       |    |        |               |    |
|---------------|--|-----|-------|----|--------|---------------|----|
| 親カテゴリ名        | マスター   |     |       |    |        |               |    |
| カテゴリID *      | kaiden-jobnet-prvf-master-import   |     |       |    |        |               |    |
| カテゴリ名 *       | <table border="1" style="width: 100px; margin-bottom: 5px;"> <tr><td>日本語</td><td>インポート</td></tr> <tr><td>英語</td><td>Import</td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td>导入</td></tr> </table> | 日本語 | インポート | 英語 | Import | 中国語 (中華人民共和国) | 导入 |
| 日本語           | インポート  |     |       |    |        |               |    |
| 英語            | Import   |     |       |    |        |               |    |
| 中国語 (中華人民共和国) | 导入   |     |       |    |        |               |    |

[更新] [削除]

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

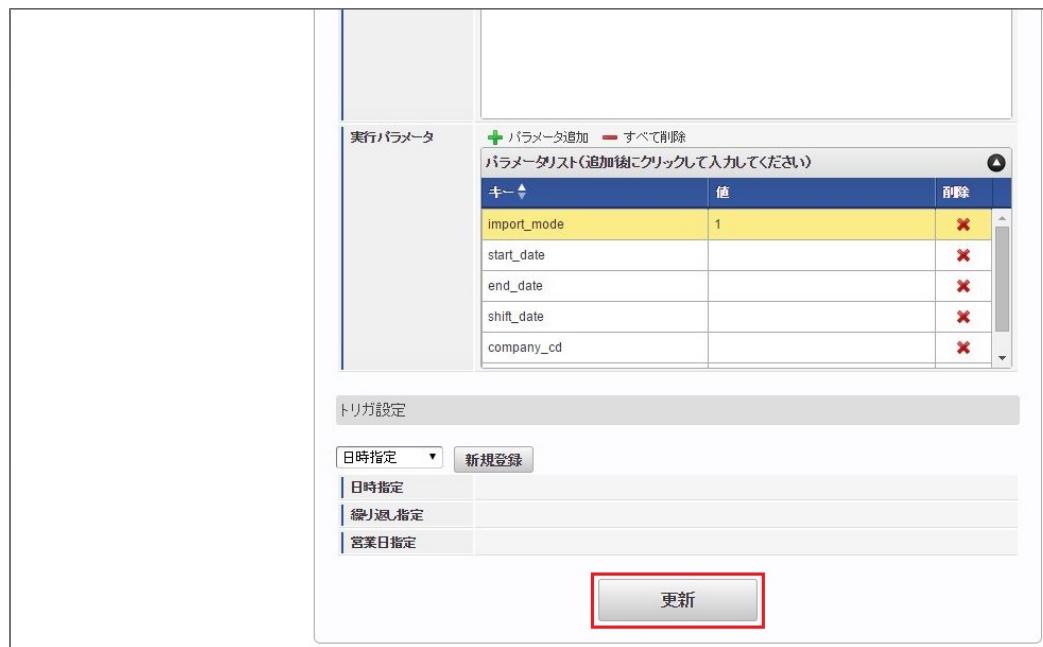
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

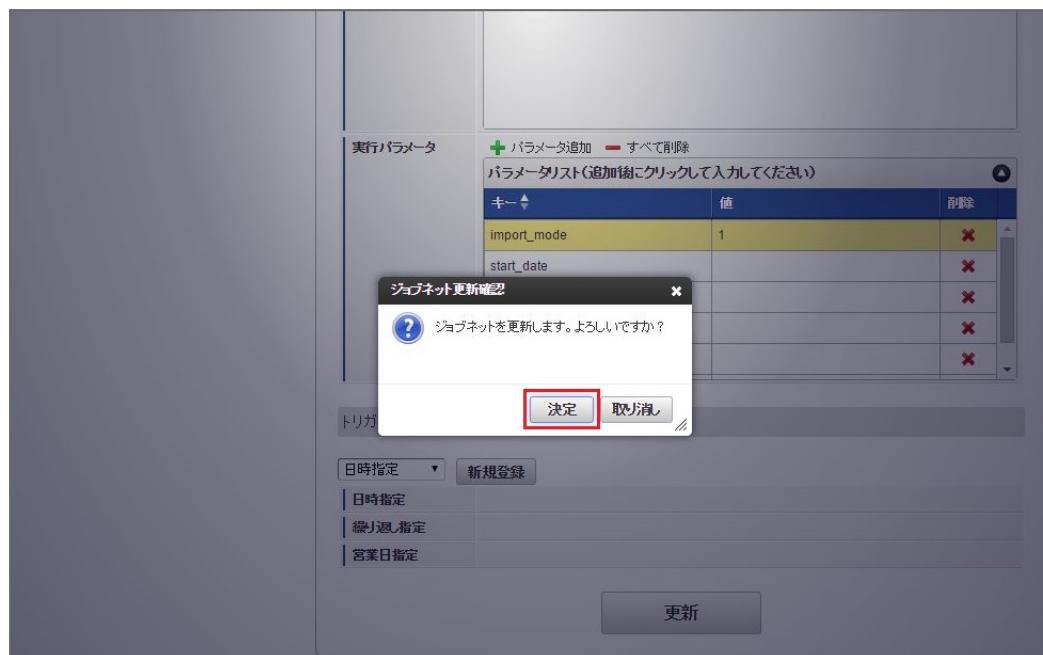
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

kaiden-job-master-import-allowance 経費精算・旅費精算 / マスター / インポート / 日当

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード             | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                  | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値   |
|---------------------|-----------------|--|
| 終了日                 | end_date        | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date      | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path       | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/allowance/import_header.csv<br>import_detail.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/allowance/<br/>import_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode       | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 操作なし</li> <li>▪ 2 : コピー(copy)</li> <li>▪ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6 : 削除(delete)</li> <li>▪ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path    | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/allowance/import_header_{YMDHMSN}.csv<br>import_detail_{YMDHMSN}.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/allowance/<br/>import_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul>   |
| 文字コード               | character       | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter       | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing       | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“） <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ” : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み行数              | start_rows      | インポートファイルの読み込み行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>日当マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。   |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>日当マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「allowance」を設定しています。  |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

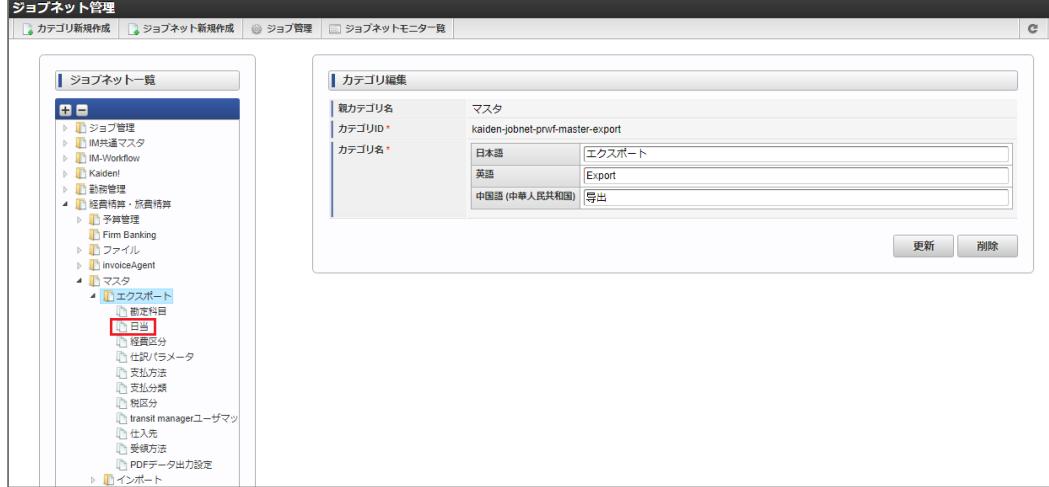
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

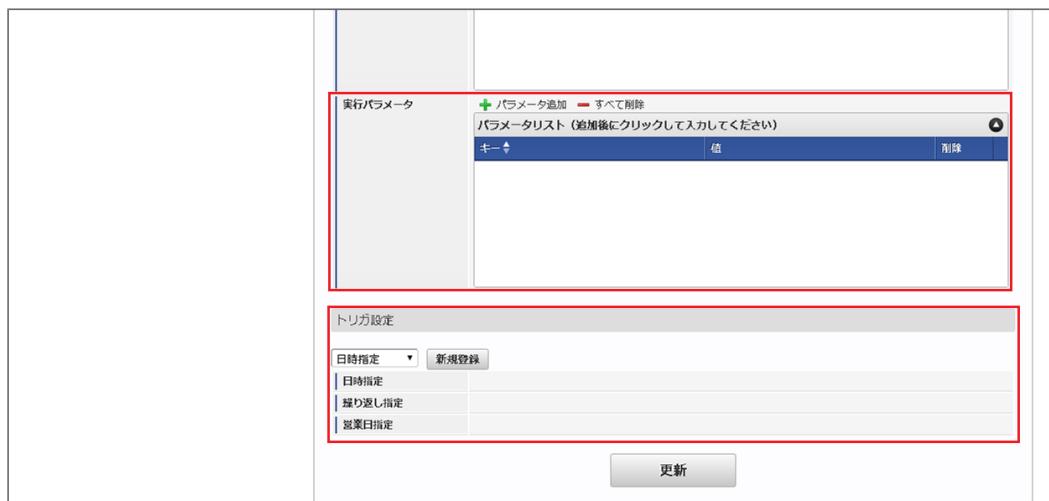
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「日当」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

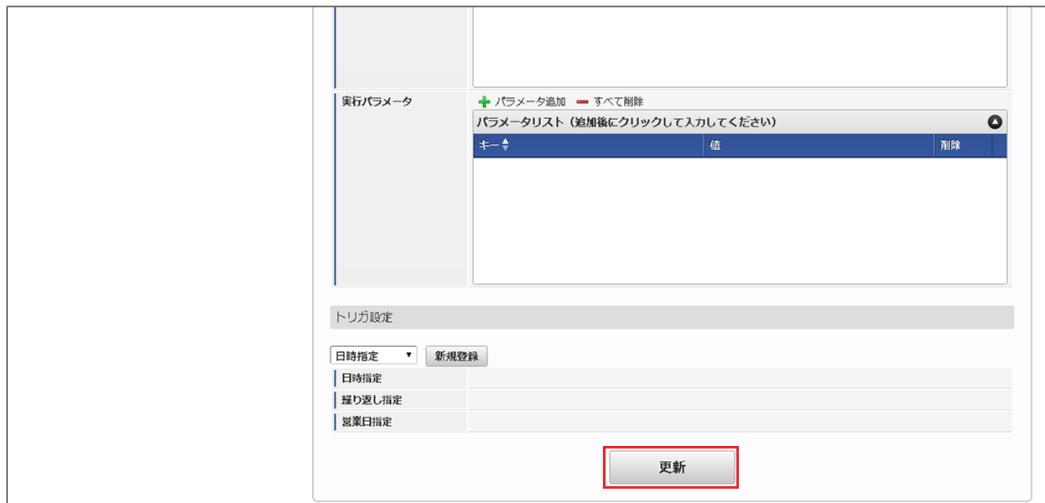
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

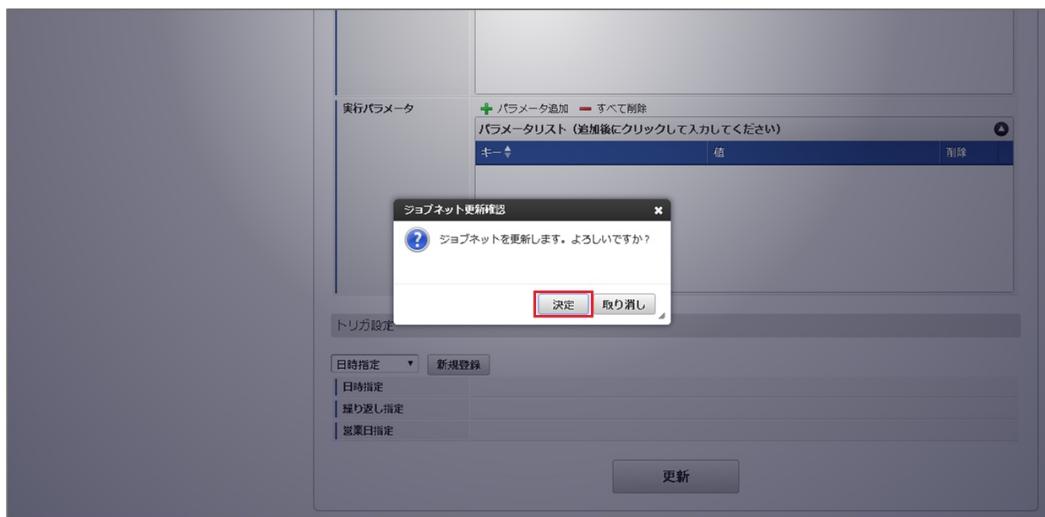
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-allowance 経費精算・旅費精算 / マスター / エクスポート / 日当

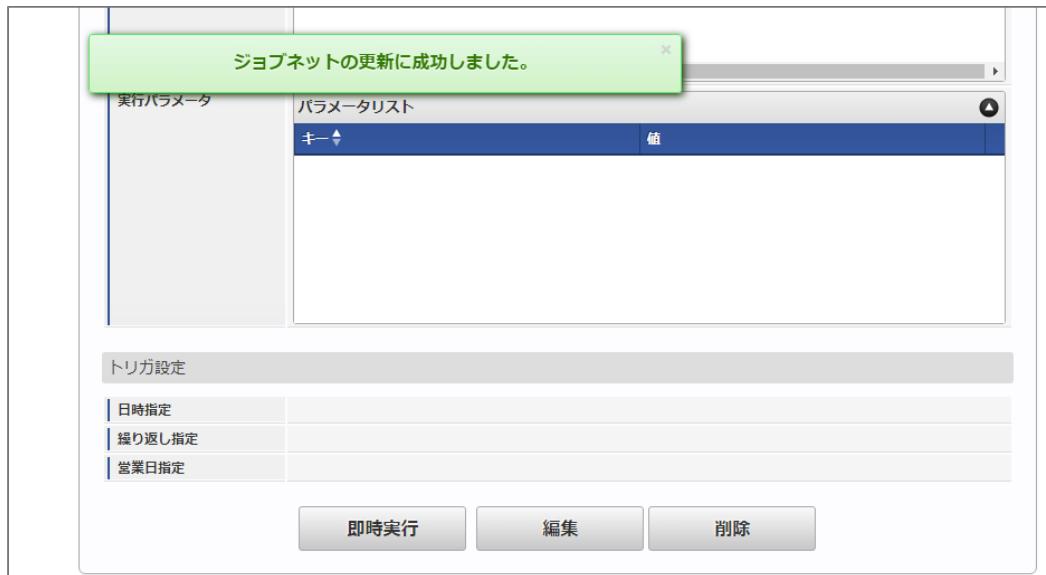
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/allowance/

ファイル名 export\_header.csv  
export\_detail.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

export\_header.csv

| 項目            | 項目名    | 備考                                 |
|---------------|--------|------------------------------------|
| companyCd     | 会社コード  |                                    |
| allowanceCd   | 日当コード  |                                    |
| termCd        | 期間コード  |                                    |
| localeId      | ロケールID | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| startDate     | 開始日    | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate       | 終了日    | yyyy/MM/dd形式                       |
| allowanceName | 日当名    |                                    |
| currencyCd    | 通貨コード  |                                    |
| deleteFlag    | 削除フラグ  | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |

export\_dtl.csv

| 項目            | 項目名     | 備考                                    |
|---------------|---------|---------------------------------------|
| companyCd     | 会社コード   |                                       |
| allowanceCd   | 日当コード   |                                       |
| termCd        | 期間コード   |                                       |
| tupleId       | タプルID   |                                       |
| measureCd     | 算定基準コード | 300004-ROLE : ロール<br>300004-POST : 役職 |
| qualifyTypeCd | 資格種別コード |                                       |
| amount        | 金額      |                                       |
| sortKey       | 優先度     |                                       |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                    | キー                   | 説明／設定値  |
|-----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ               | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間               | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード  | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド     | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード             | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード             | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日 | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                 | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |

| 名称                   | キー              | 説明／設定値  |
|----------------------|-----------------|---|
| エクスポートファイルのパス        | file_path       | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>           (省略時 : kaiden/generic/master/allowance/export_header.csv<br/>           export_detail.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>           kaiden/generic/master/allowance/<br/>           export_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode       | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>           (省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 : 既存ファイルに追記</li> <li>2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>  |
| アーカイブ先パス             | archive_path    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>           (省略時 :<br/>           kaiden/generic/master/allowance/export_header_{YMDHMSN}.csv<br/>           export_detail_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>           kaiden/generic/master/allowance/<br/>           export_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード                | character       | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>           (省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>UTF-8</li> <li>SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字                | delimiter       | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>           (省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>, : カンマ</li> <li>\t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字                 | enclosing       | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>           (省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>" : ダブルクォーテーション</li> <li>none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row      | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>           (省略時 : false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>true : ヘッダー出力有</li> <li>false : ヘッダー出力無</li> </ul>  |
| ガジェットクラス             | gadgetClass     | <p>エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br/>           日当マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br/>           「master」を設定しています。</p>   |
| ガジェットバリエーション         | gadgetVariation | <p>エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br/>           日当マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br/>           「allowance」を設定しています。</p>  |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID  
 {YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 仕訳パラメータマスター

本項では、仕訳パラメータマスターの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

仕訳パラメータマスタは、仕訳データ作成機能に関わる設定を管理します。仕訳パラメータマスタの設定内容により、仕訳作成時の処理やFBデータ出力の内容が変わります。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

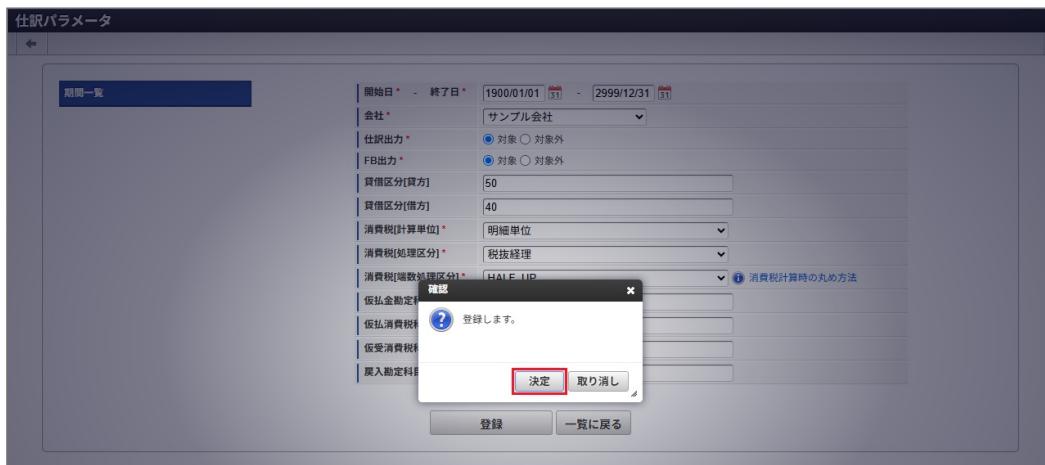
1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「仕訳パラメータ」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 仕訳出力  
「対象」を指定すると、仕訳出力が有効に設定されます。
- FB出力  
「対象」を指定すると、FBデータ出力が有効に設定されます。
- 貸借区分[貸方]  
貸方レコードであることを識別するための値を指定します。  
※ 経理システムなど出力した仕訳データの連携先で必要な値にしてください。

- 貸借区分[借方]  
借方レコードであることを識別するための値を指定します。  
※ 経理システムなど出力した仕訳データの連携先で必要な値にしてください。
- 消費税[計算単位]  
税抜経理の場合に消費税を計算する単位です。「明細単位」のみ指定可能です。
- 消費税[処理区分]  
「税抜経理」を選択すると、経費支出などの費用にかかる仮払消費税を別レコードに分割して出力します。
- 消費税[端数処理区分]  
税抜経理の場合に使用する、消費税計算時の丸め方法です。
- 仮払金勘定科目コード  
事前申請書にて入力された仮払金に関する仕訳で使用する勘定科目コードです。
- 仮払消費税科目コード  
税抜経理の場合に仮払消費税に関する仕訳で使用する勘定科目コードです。
- 仮受消費税科目コード  
税抜経理の場合に仮受消費税に関する仕訳で使用する勘定科目コードです。
- 戻入勘定科目コード  
精算申請書で戻入が発生した場合の仕訳で使用する勘定科目コードです。  
未指定の場合は、事前申請書で選択した支払方法の「債務勘定科目コード」の設定値が利用されます。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「仕訳パラメータ」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。





## コラム

検索欄に検索したい仕訳パラメータの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows a search results table with one item. The first column is 'No.' with value '1'. The second column is '会社コード' (Company Code) with value 'comp\_sample\_01'. The third column is '会社名' (Company Name) with value 'サンプル会社'. A green checkmark icon is in the 'ステータス' (Status) column. Navigation buttons at the bottom include '最初へ前へ' (First/Prior), a page number '1', and '次へ最後へ' (Next/Last).



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Search Parameters' registration screen. It includes a date range selector ('期間一覧') with '1900/01/01 - 2999/12/31'. Other fields include '会社' (Company) set to 'サンプル会社', '仕訳出力' (Journal Output) set to '対象外' (Excluded), and various consumption tax and accounting code fields. The '更新' (Update) button is highlighted with a red box.

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社



## コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the same registration screen as before, but with a confirmation dialog box ('確認') overlaid. The dialog contains the message '更新します。' (Updating) and two buttons: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel). The '決定' button is highlighted with a red box.

6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | “          |

- データ形式

| No(列) | 項目名         | 必須                    | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-------------|-----------------------|-------|---|
| 1     | 会社コード       | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 2     | 開始日         |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 3     | 終了日         |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 貸借区分[貸方]    |                       | 250   |   |
| 5     | 貸借区分[借方]    |                       | 250   |   |
| 6     | 消費税[計算単位]   | <input type="radio"/> | 100   | 「300001-1」を指定してください。                        |
| 7     | 消費税[端数処理区分] | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 8     | 消費税[処理区分]   | <input type="radio"/> | 100   | 300002-1 : 税込経理<br>300002-2 : 税抜経理          |
| 9     | 仮払勘定科目コード   |                       | 100   |   |
| 10    | 仮払消費税科目コード  |                       | 100   |   |
| 11    | 戻入勘定科目コード   |                       | 100   |   |
| 12    | 仕訳出力フラグ     | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 対象外<br>1 : 対象                           |
| 13    | FB出力フラグ     | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 対象外<br>1 : 対象                           |

|    |            |                       |     |                        |
|----|------------|-----------------------|-----|------------------------|
| 14 | 削除フラグ      | <input type="radio"/> | 1   | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除） |
| 15 | 仮受消費税科目コード |                       | 100 |                        |



## コラム

消費税[端数処理区分]は以下のいずれかを指定してください。

| 項目              | 説明   |
|-----------------|--|
| 300003-CEILING  | 正の無限大に近づくように丸めるモード。(切り上げ)                                  |
| 300003-DOWN     | 0に近づくように丸めるモード。(正の数の場合は切り捨て、負の数の場合は切り上げ)                   |
| 300003-FLOOR    | 負の無限大に近づくように丸めるモード。(切り捨て)                                  |
| 300003-HALFDOWN | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り捨て。(五捨六入)        |
| 300003-HALFEVEN | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は偶数側に丸め。(最近接偶数への丸め) |
| 300003-HALFUP   | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り上げ。(四捨五入)        |
| 300003-UP       | 0から離れるように丸めるモード。(正の数の場合は切り上げ、負の数の場合は切り捨て)                  |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","1900/01/01","2999/12/31","50","40","300001-1","300003-HALFUP","300002-2","10000055","10000107","20000050","1","1","0","10000208"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/journal\_prm

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

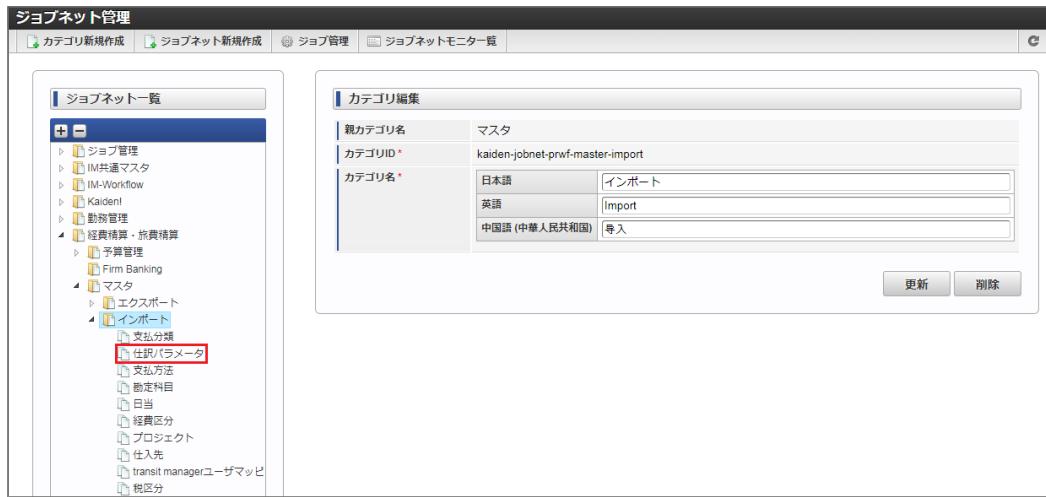
- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

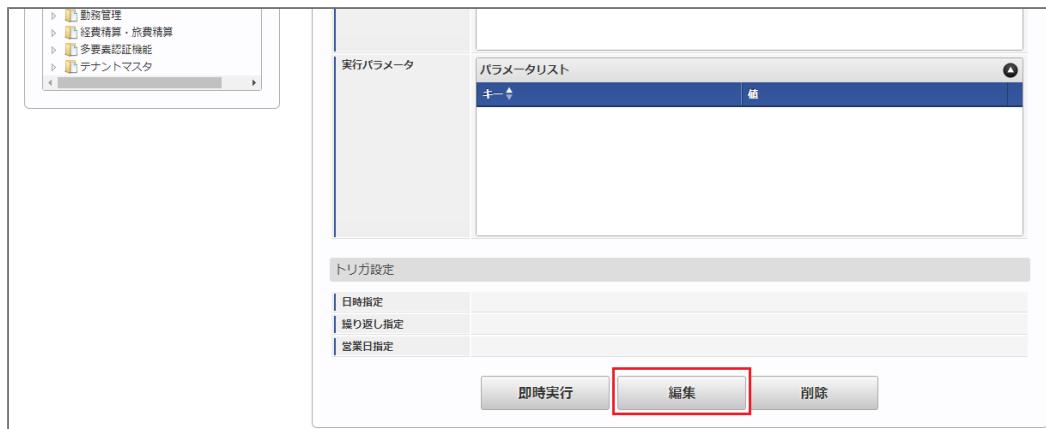
インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

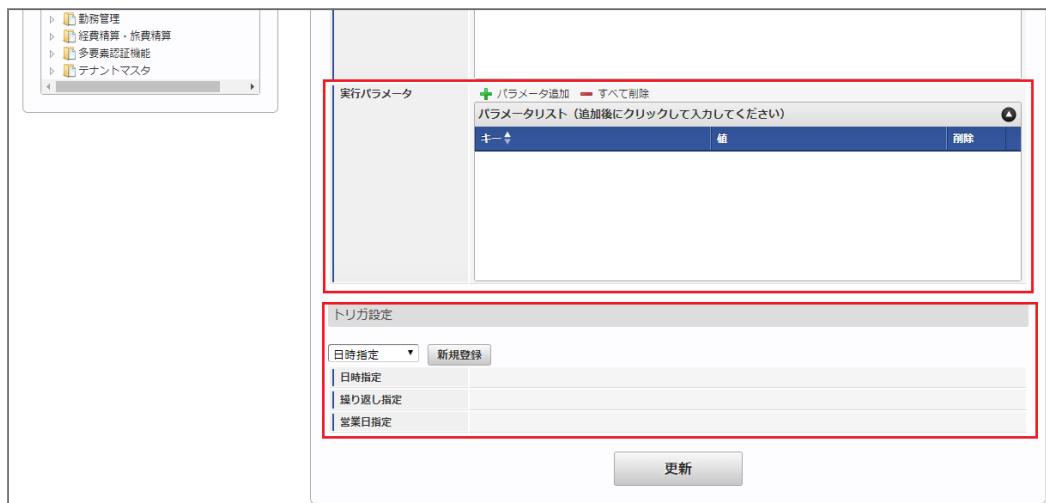
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「仕訳パラメータ」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

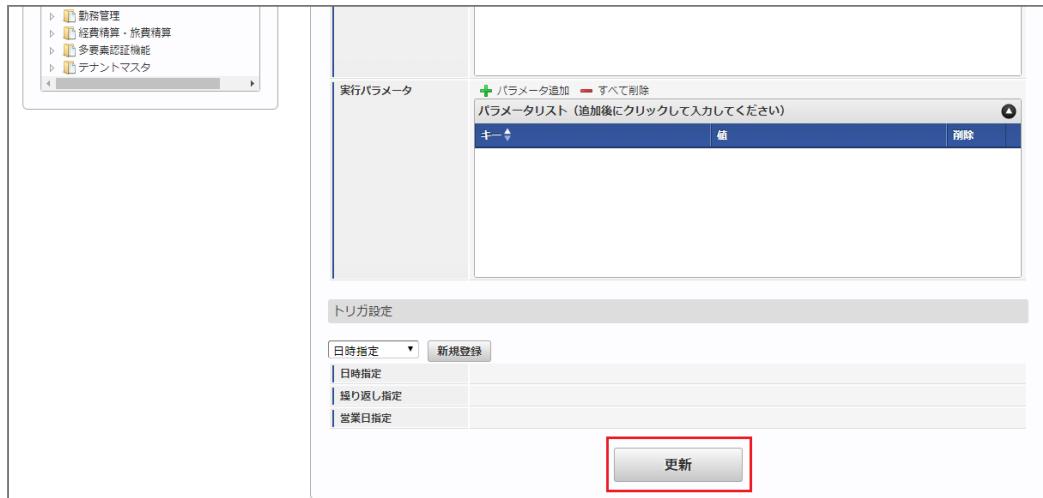
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

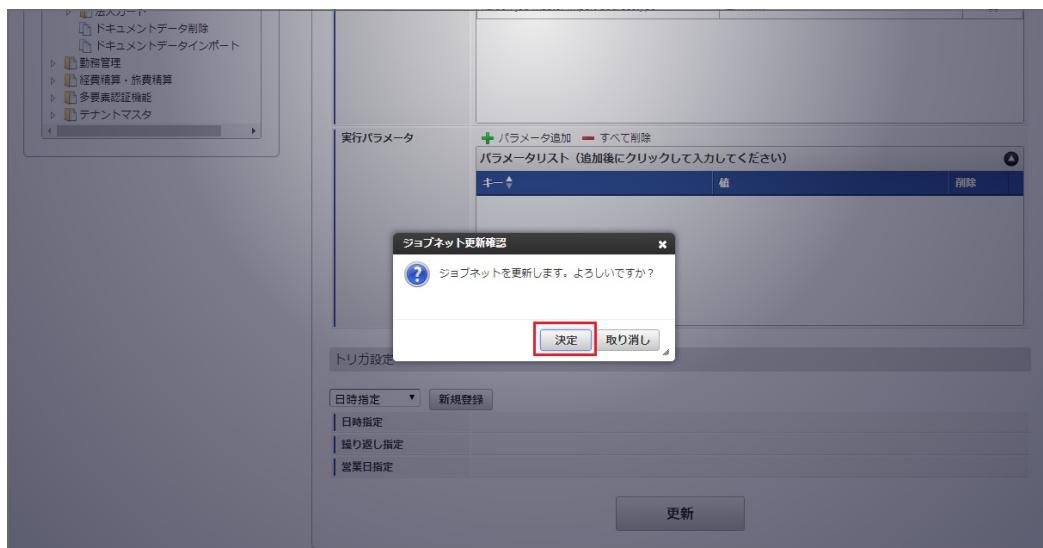
kaiden-job-master-import-journalprm

経費旅費・旅費精算 / マスター / インポート / 仕訳パラメータ

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。

**コラム**

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード         | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日              | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 終了日                 | end_date     | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/journal_prm/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/journal_prm/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ” : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスターのIDを設定します。<br>仕訳パラメータマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「journal_prm」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

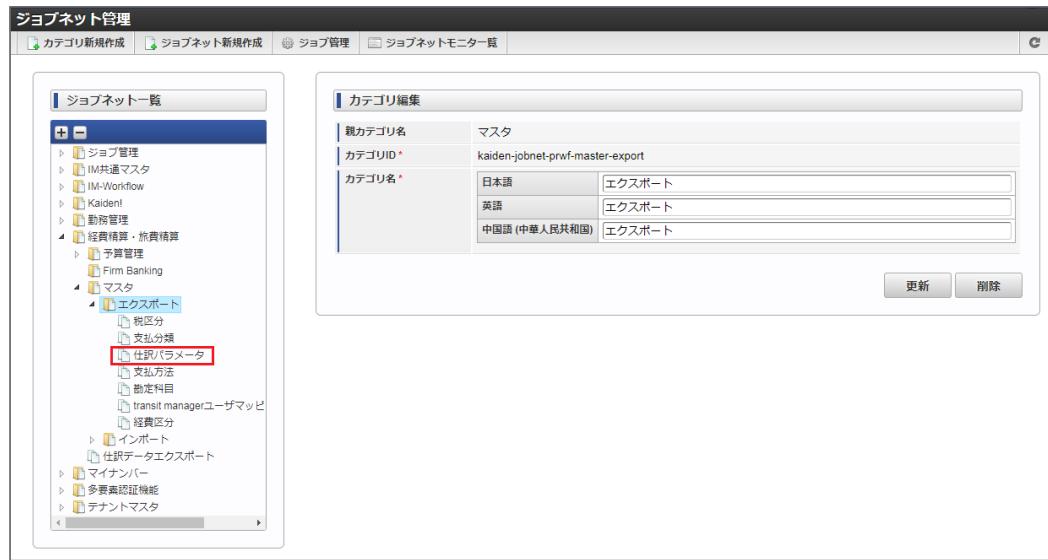
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスター設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

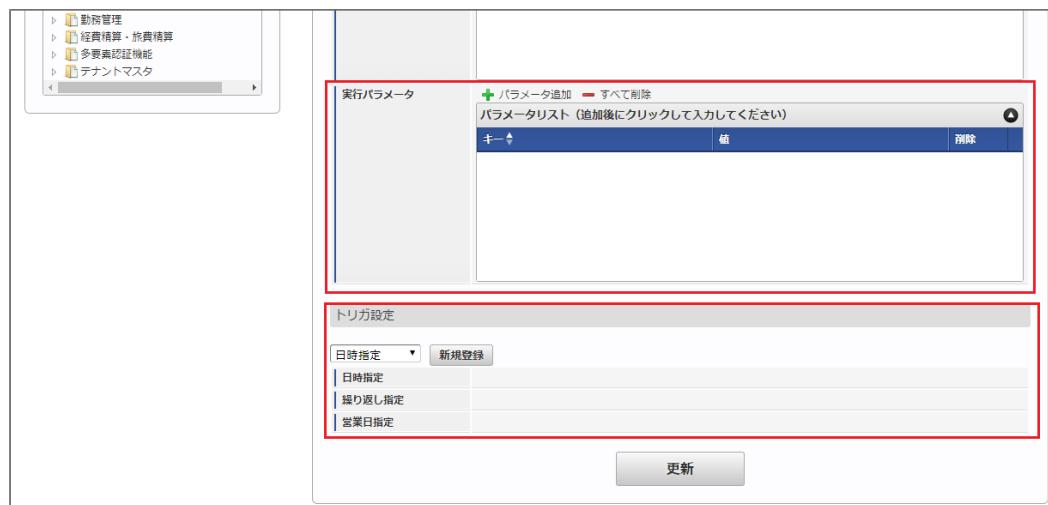
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「仕訳パラメータ」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i コラム**

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

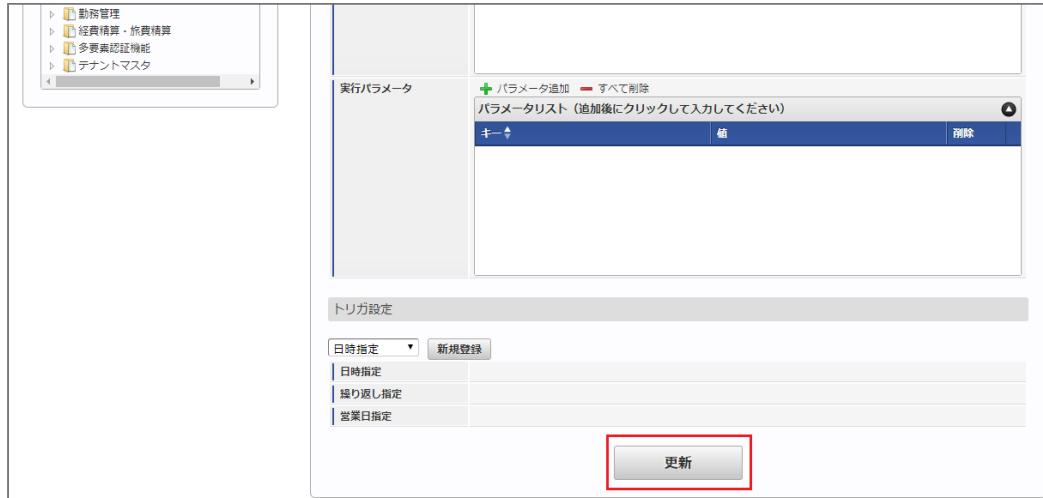
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

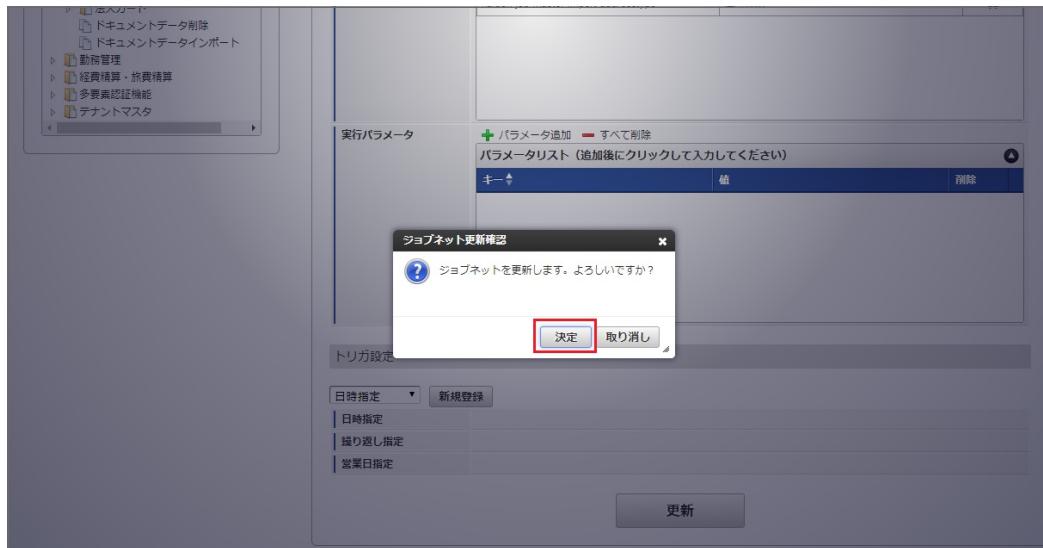
kaiden-job-master-export-  
journalprm

経費旅費・旅費精算 / マスター / エクスポート / 仕訳パラメータ

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/journal\_prm/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                       | 項目名         | 備考                                 |
|--------------------------|-------------|------------------------------------|
| companyCd                | 会社コード       |                                    |
| startDate                | 開始日         | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate                  | 終了日         | yyyy/MM/dd形式                       |
| dcKindCrName             | 貸借区分[貸方]    |                                    |
| dcKindDrName             | 貸借区分[借方]    |                                    |
| taxCalcUnit              | 消費税[計算単位]   | 300001-1 : 明細単位                    |
| taxRoundTypeCd           | 消費税[端数処理区分] |                                    |
| taxProcessingTypeCd      | 消費税[処理区分]   | 300002-1 : 税込経理<br>300002-2 : 税抜経理 |
| accountCdSuspensePayment | 仮払勘定科目コード   |                                    |
| accountCdSuspensePaidTax | 仮払消費税科目コード  |                                    |
| accountCdSuspenseRet     | 戻入勘定科目コード   |                                    |
| journalOutputFlag        | 仕訳出力フラグ     | 0 : 対象外<br>1 : 対象                  |

|   |         |                   |
|---|---------|-------------------|
| fbOutputFlag                            | FB出力フラグ | 0 : 対象外<br>1 : 対象 |
| deleteFlag                              | 削除フラグ   | 0 : 有効<br>1 : 無効  |
| accountCdSuspenseReceivedTax 仮受消費税科目コード |         |                   |



## コラム

消費税[端数処理区分]に出力される値は以下のいずれかです。

| 項目              | 説明   |
|-----------------|--|
| 300003-CEILING  | 正の無限大に近づくように丸めるモード。(切り上げ)                                  |
| 300003-DOWN     | 0に近づくように丸めるモード。(正の数の場合は切り捨て、負の数の場合は切り上げ)                   |
| 300003-FLOOR    | 負の無限大に近づくように丸めるモード。(切り捨て)                                  |
| 300003-HALFDOWN | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り捨て。(五捨六入)        |
| 300003-HALFEVEN | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は偶数側に丸め。(最近接偶数への丸め) |
| 300003-HALFUP   | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り上げ。(四捨五入)        |
| 300003-UP       | 0から離れるように丸めるモード。(正の数の場合は切り上げ、負の数の場合は切り捨て)                  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード        | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード(エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>▪ 3 : 更新日モード(エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date   | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/journal_prm/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/journal_prm/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>仕訳パラメータマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「journal_prm」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 会計期間マスタ

本項では、会計期間マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

会計期間は、申請書の申請可能な期間や承認期日を管理します。  
 会計期間チェックガジェットによりこのデータが参照され、申請／承認可能か判断されます。  
 メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
 また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「会計期間」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

会計期間マスタメンテナンス

開始日 \* - 終了日 \* [2014/04/01] - [2014/04/30]

会社 \* サンプル会社

会計期間名 \* H26.04

オープン日 \* [2014/03/25]

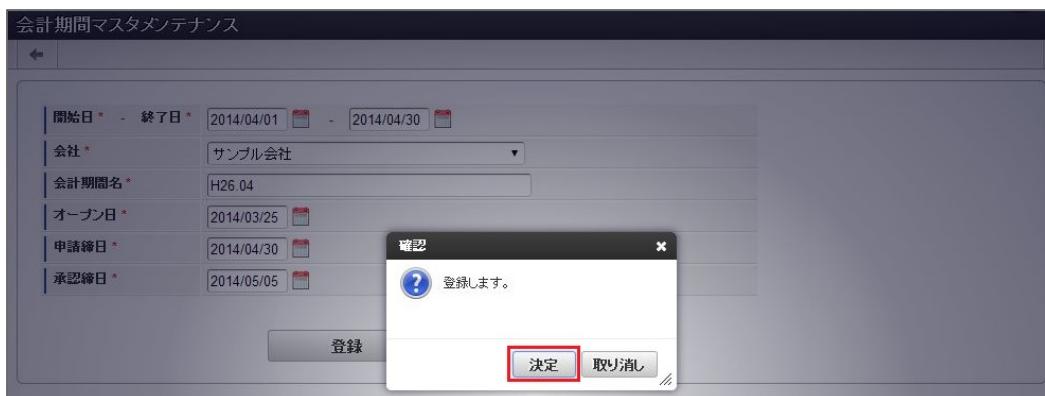
申請締日 \* [2014/04/30]

承認締日 \* [2014/05/05]

**登録** 一覧に戻る

- 会計期間名  
会計期間の名称を入力します。
- オープン日  
申請が可能になる日付を入力します。
- 申請締日  
申請を締切る日付を入力します。
- 承認締日  
承認を締切る日付を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

会計期間マスタメンテナンス

新規登録

検索

| No | 会計期間名  | ▲ 開始日      | 終了日        | オープン日      | 申請締日       | 承認締日       |
|----|--------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 1  | H25.04 | 2013/04/01 | 2013/04/30 | 2013/03/25 | 2013/04/30 | 2013/05/05 |
| 2  | H25.05 | 2013/05/01 | 2013/05/31 | 2013/04/25 | 2013/05/31 | 2013/06/05 |
| 3  | H25.06 | 2013/06/01 | 2013/06/30 | 2013/05/25 | 2013/06/30 | 2013/07/05 |
| 4  | H25.07 | 2013/07/01 | 2013/07/31 | 2013/06/25 | 2013/07/31 | 2013/08/05 |
| 5  | H25.08 | 2013/08/01 | 2013/08/31 | 2013/07/25 | 2013/08/31 | 2013/09/05 |
| 6  | H25.09 | 2013/09/01 | 2013/09/30 | 2013/08/25 | 2013/09/30 | 2013/10/05 |
| 7  | H25.10 | 2013/10/01 | 2013/10/31 | 2013/09/25 | 2013/10/31 | 2013/11/05 |
| 8  | H25.11 | 2013/11/01 | 2013/11/30 | 2013/10/25 | 2013/11/30 | 2013/12/05 |
| 9  | H25.12 | 2013/12/01 | 2013/12/31 | 2013/11/25 | 2013/12/31 | 2014/01/05 |
| 10 | H26.01 | 2014/01/01 | 2014/01/31 | 2013/12/25 | 2014/01/31 | 2014/02/05 |
| 11 | H26.02 | 2014/02/01 | 2014/02/28 | 2014/01/25 | 2014/02/28 | 2014/03/05 |
| 12 | H26.03 | 2014/03/01 | 2014/03/31 | 2014/02/25 | 2014/03/31 | 2014/04/05 |
| 13 | H26.04 | 2014/04/01 | 2014/04/30 | 2014/03/25 | 2014/04/30 | 2014/05/05 |
| 14 | H26.05 | 2014/05/01 | 2014/05/31 | 2014/04/25 | 2014/05/31 | 2014/06/05 |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最後へ

更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「会計期間」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい会計期間の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会計期間名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 会計期間名  | ▲ 開始日      | 終了日        | オープン日      | 申請締日       | 承認締日       |
|----|--------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 1  | H25.04 | 2013/04/01 | 2013/04/30 | 2013/03/25 | 2013/04/30 | 2013/05/05 |
| 2  | H25.05 | 2013/05/01 | 2013/05/31 | 2013/04/25 | 2013/05/31 | 2013/06/05 |
| 3  | H25.06 | 2013/06/01 | 2013/06/30 | 2013/05/25 | 2013/06/30 | 2013/07/05 |
| 4  | H25.07 | 2013/07/01 | 2013/07/31 | 2013/06/25 | 2013/07/31 | 2013/08/05 |
| 5  | H25.08 | 2013/08/01 | 2013/08/31 | 2013/07/25 | 2013/08/31 | 2013/09/05 |
| 6  | H25.09 | 2013/09/01 | 2013/09/30 | 2013/08/25 | 2013/09/30 | 2013/10/05 |
| 7  | H25.10 | 2013/10/01 | 2013/10/31 | 2013/09/25 | 2013/10/31 | 2013/11/05 |
| 8  | H25.11 | 2013/11/01 | 2013/11/30 | 2013/10/25 | 2013/11/30 | 2013/12/05 |
| 9  | H25.12 | 2013/12/01 | 2013/12/31 | 2013/11/25 | 2013/12/31 | 2014/01/05 |
| 10 | H26.01 | 2014/01/01 | 2014/01/31 | 2013/12/25 | 2014/01/31 | 2014/02/05 |
| 11 | H26.02 | 2014/02/01 | 2014/02/28 | 2014/01/25 | 2014/02/28 | 2014/03/05 |
| 12 | H26.03 | 2014/03/01 | 2014/03/31 | 2014/02/25 | 2014/03/31 | 2014/04/05 |
| 13 | H26.04 | 2014/04/01 | 2014/04/30 | 2014/03/25 | 2014/04/30 | 2014/05/05 |
| 14 | H26.05 | 2014/05/01 | 2014/05/31 | 2014/04/25 | 2014/05/31 | 2014/06/05 |

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ



### コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

会計期間マスタメンテナンス

開始日 \* - 終了日 \* [2014/04/01] - [2014/04/30]

会社 \* サンプル会社

会計期間名 \* H26.04

オープン日 \* [2014/03/25]

申請締日 \* [2014/04/30]

承認締日 \* [2014/05/05]

**更新** 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 会社

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

会計期間マスタメンテナンス

更新しました。

| No | 会計期間名  | 開始日        | 終了日        | オープン日      | 申請締日       | 承認締日       |
|----|--------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 1  | H25.04 | 2013/04/01 | 2013/04/30 | 2013/03/25 | 2013/04/30 | 2013/05/05 |
| 2  | H25.05 | 2013/05/01 | 2013/05/31 | 2013/04/25 | 2013/05/31 | 2013/06/05 |
| 3  | H25.06 | 2013/06/01 | 2013/06/30 | 2013/05/25 | 2013/06/30 | 2013/07/05 |
| 4  | H25.07 | 2013/07/01 | 2013/07/31 | 2013/06/25 | 2013/07/31 | 2013/08/05 |
| 5  | H25.08 | 2013/08/01 | 2013/08/31 | 2013/07/25 | 2013/08/31 | 2013/09/05 |
| 6  | H25.09 | 2013/09/01 | 2013/09/30 | 2013/08/25 | 2013/09/30 | 2013/10/05 |
| 7  | H25.10 | 2013/10/01 | 2013/10/31 | 2013/09/25 | 2013/10/31 | 2013/11/05 |
| 8  | H25.11 | 2013/11/01 | 2013/11/30 | 2013/10/25 | 2013/11/30 | 2013/12/05 |
| 9  | H25.12 | 2013/12/01 | 2013/12/31 | 2013/11/25 | 2013/12/31 | 2014/01/05 |
| 10 | H26.01 | 2014/01/01 | 2014/01/31 | 2013/12/25 | 2014/01/31 | 2014/02/05 |
| 11 | H26.02 | 2014/02/01 | 2014/02/28 | 2014/01/25 | 2014/02/28 | 2014/03/05 |
| 12 | H26.03 | 2014/03/01 | 2014/03/31 | 2014/02/25 | 2014/03/31 | 2014/04/05 |
| 13 | H26.04 | 2014/04/01 | 2014/04/30 | 2014/03/25 | 2014/04/30 | 2014/05/05 |
| 14 | H26.05 | 2014/05/01 | 2014/05/31 | 2014/04/25 | 2014/05/31 | 2014/06/05 |

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

---

ファイル名 import.csv

---

文字コード UTF-8

---

区切り文字 ,

---

囲み文字 “”

---

■ データ形式

| No(列) | 項目名   | 必須 | 最大文字数 | 備考           |
|-------|-------|----|-------|--------------|
| 1     | 会社コード | ○  | 100   |              |
| 2     | 会計期間名 | ○  | 250   |              |
| 3     | 開始日   | ○  | 10    | yyyy/MM/dd形式 |
| 4     | 終了日   | ○  | 10    | yyyy/MM/dd形式 |
| 5     | オープン日 | ○  | 10    | yyyy/MM/dd形式 |
| 6     | 申請締日  | ○  | 10    | yyyy/MM/dd形式 |
| 7     | 承認締日  | ○  | 10    | yyyy/MM/dd形式 |

データサンプル

```
"comp_sample_01","サンプル会計期間01","2025/01/01","2025/01/31","2024/12/25","2025/01/31","2025/02/12"
"comp_sample_01","サンプル会計期間02","2025/02/01","2025/02/28","2025/01/25","2025/02/28","2025/03/12"
"comp_sample_01","サンプル会計期間03","2025/03/01","2025/03/31","2025/02/25","2025/03/31","2025/04/12"
```



コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

---

ディレクトリ kaiden/generic/master/accountingPeriod

---

ファイル名 import.csv

---



コラム

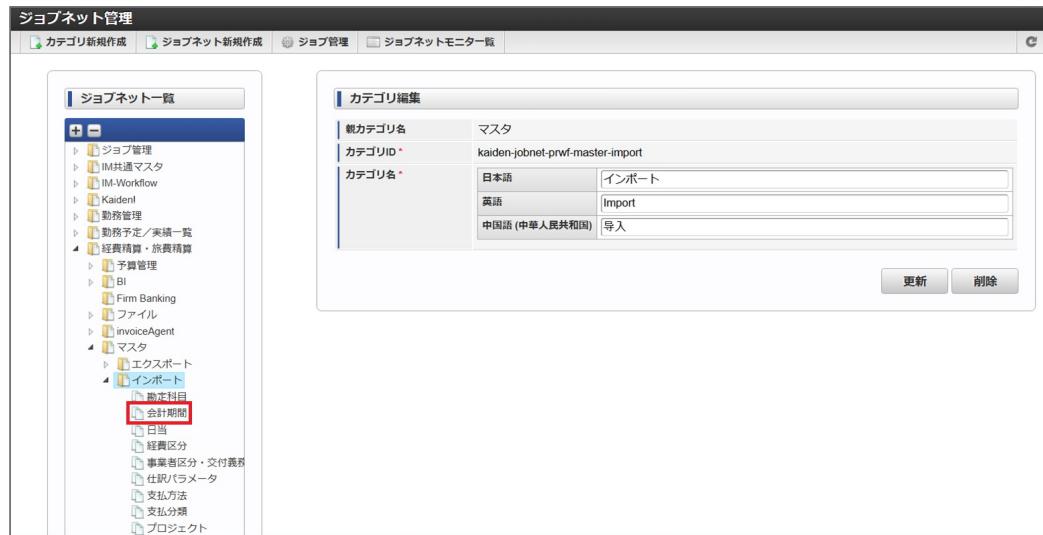
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

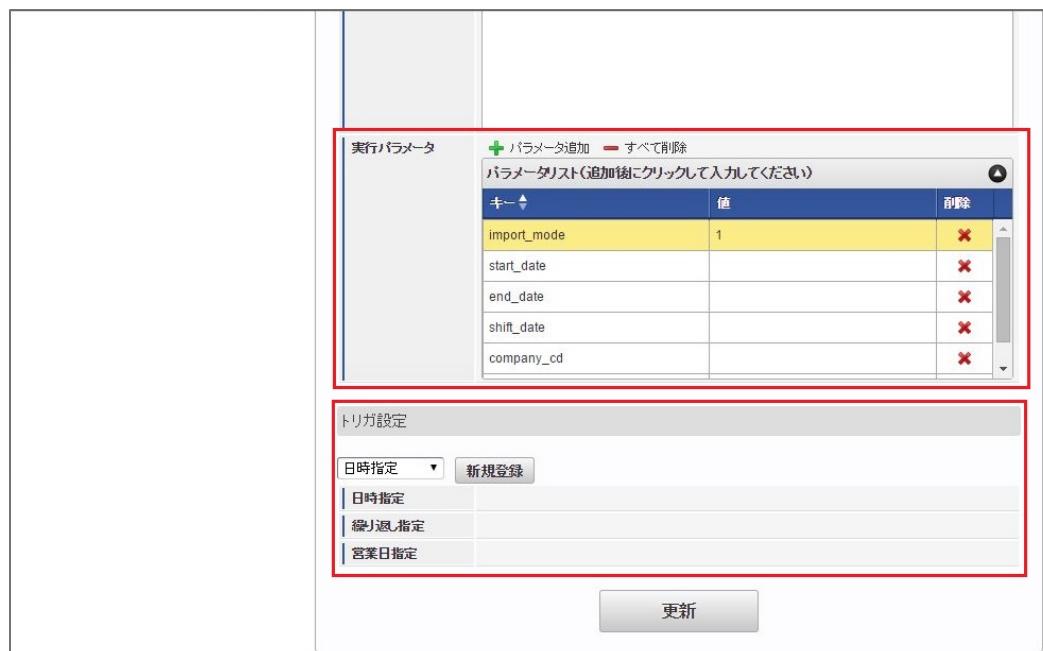
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「勘定科目」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-accountingperiod

経費旅費・旅費精算 / マスタ / インポート / 会計期間

5. 編集後、「更新」をクリックします。

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| import_mode | 1 | X  |
| start_date  |   | X  |
| end_date    |   | X  |
| shift_date  |   | X  |
| company_cd  |   | X  |

**トリガ設定**

日時指定 新規登録

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

**更新**

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

ジョブネット更新確認

ジョブネットを更新します。よろしいですか？

**決定** 取消

**トリガ**

日時指定 新規登録

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

**更新**

7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                         |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                            |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |
| インポートファイルのパス     | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/accountingPeriod/import.csv)  |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値   |
|---------------------|-----------------|--|
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode       | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path    | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 : kaiden/generic/master/accountingPeriod/import_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード               | character       | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter       | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing       | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows      | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br/>(省略時 : 0)</p>   |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | <p>インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br/>会計期間マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。</p>   |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | <p>インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br/>会計期間マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「accountingPeriod」を設定しています。</p>   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「勘定科目」をクリックします。

3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

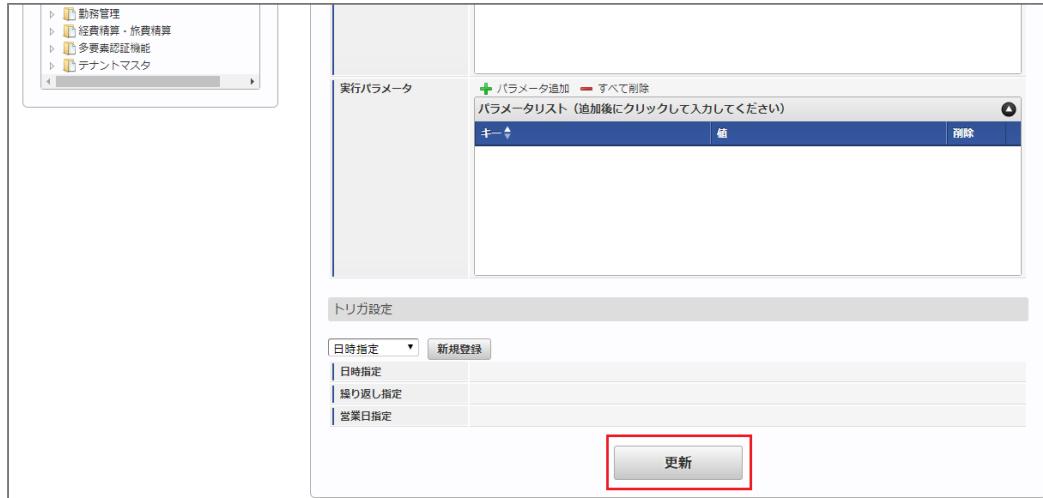
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

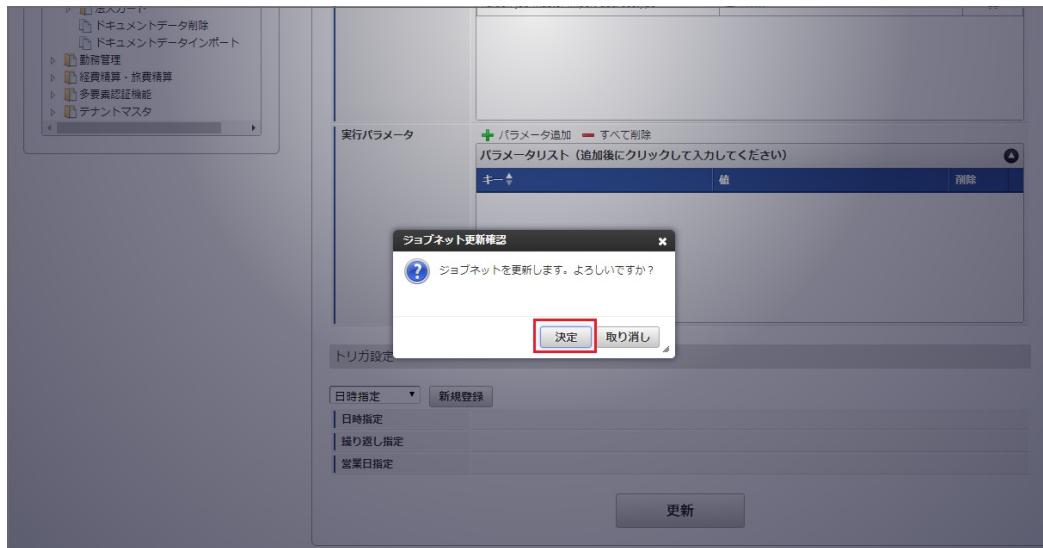
kaiden-job-master-export-accountingperiod

経費旅費・旅費精算 / マスター / エクスポート / 会計期間

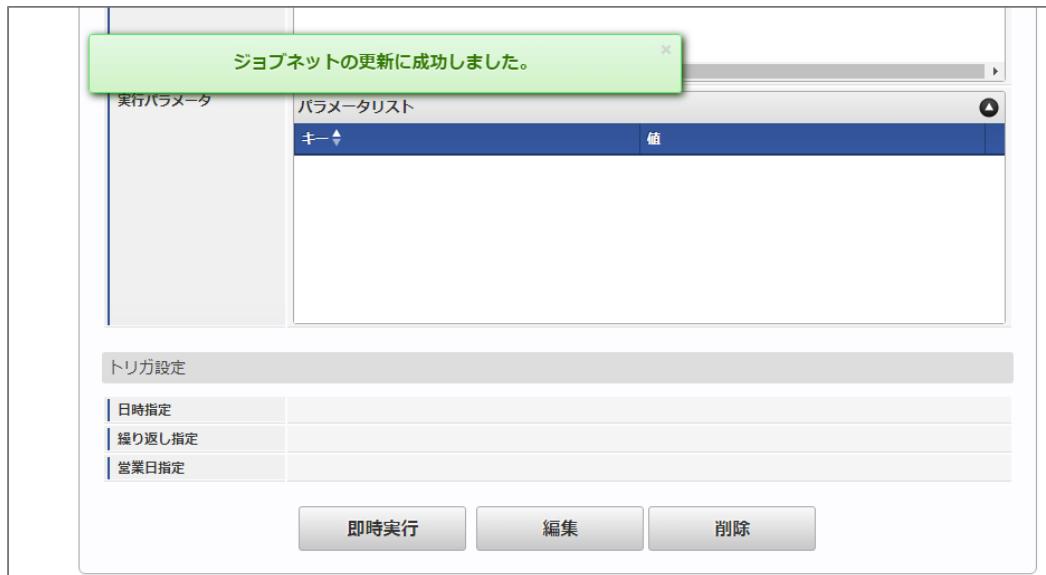
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |   |
|--------|---|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/accountingPeriod/ |
| ファイル名  | export.csv                              |



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                   | 項目名   | 備考           |
|----------------------|-------|--------------|
| companyCd            | 会社コード |              |
| accountingPeriodName | 会計期間名 |              |
| startDate            | 開始日   | yyyy/MM/dd形式 |
| endDate              | 終了日   | yyyy/MM/dd形式 |
| openingDate          | オープン日 | yyyy/MM/dd形式 |
| applyClosingDate     | 申請締日  | yyyy/MM/dd形式 |
| approvalClosingDate  | 承認締日  | yyyy/MM/dd形式 |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時：10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul>                            |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/accountingPeriod/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイ<br>ルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/accountingPeriod/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter            | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称                      | キー              | 説明／設定値  |
|-------------------------|-----------------|---|
| 囲み文字                    | enclosing       | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>       |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| ガジェットクラス                | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>会計期間マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。  |
| ガジェットバリエーション            | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>会計期間マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「accountingPeriod」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 仕入先マスタ

本項では、仕入先マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

仕入先マスタは、経費を支払う場合の仕入先（支払先）を管理します。

事前に消費税の端数計算方法や源泉徴収有無などを設定することで、申請者の入力負荷を低減することができます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。



#### 注意

仕入先マスタは、経費支払申請などで使用するマスタです。

intra-mart Accel Kaiden! マイナンバーの個人支払先を登録する「支払先マスタ」とは異なるマスタですのでご注意ください。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「仕入先」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows a search interface for suppliers. At the top left is a red box around the 'New Registration' (新規登録) button. Below it is a search bar with a 'Search' (検索) button and a 'Clear' (クリア) button. At the bottom are buttons for 'No' (No), 'Supplier Code' (仕入先コード), 'Supplier Name' (仕入先名), 'Registration No.' (登録番号), 'Search Keyword' (検索キーワード), and 'Status' (ステータス).

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the supplier registration form. It includes fields for registration period (開始日, 終了日), company name (会社名), supplier code (仕入先コード), registration number (登録番号), and names in multiple languages (日本語, 英語, 中國語). Other fields include payment type (支払先分類), tax status (外税/内税区分), and various codes and checkboxes related to accounting and taxation. The 'Registration' (登録) button at the bottom left is highlighted with a red box.

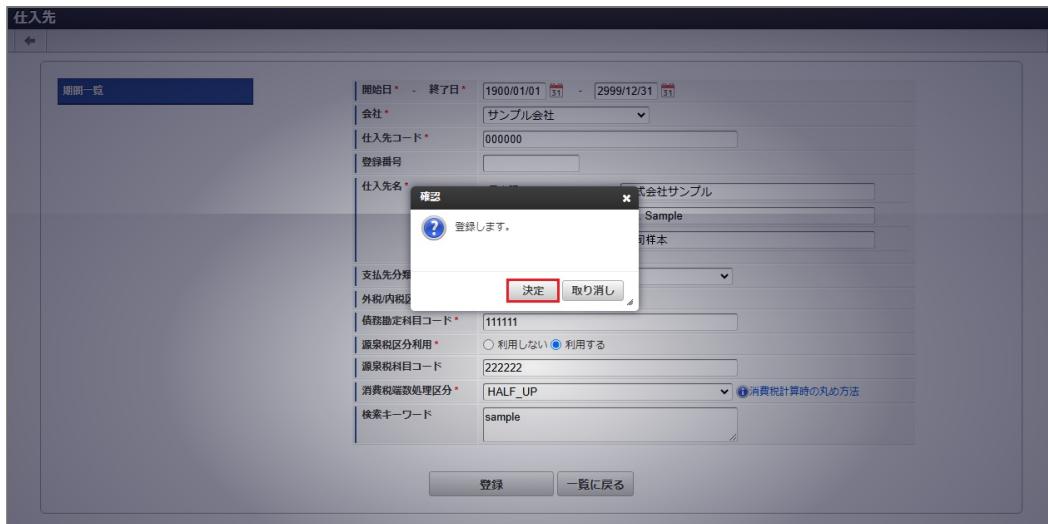
- 仕入先コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 仕入先名  
仕入先の名称を入力します。
- 支払先分類  
支払先の分類を選択します。
- 外税/内税区分  
外税/内税を選択します。  
本項目は申請時の初期値として使用します。
- 債務勘定科目コード  
仕訳データ作成／出力時の債務勘定科目コードを入力します。
- 源泉税区分利用  
源泉税に関する項目の利用有無を選択します。
- 源泉税科目コード  
仕訳データ作成／出力時の源泉税科目コードを入力します。
- 消費税端数処理区分  
消費税計算時の丸め方法を選択します。
- 登録番号  
適格請求書発行事業者の登録番号を入力します。  
「登録番号検索」をクリックすると、登録番号を検索できます。
- 検索キーワード  
検索用のキーワードを入力します。



### コラム

「登録番号検索」は、「[適格請求書設定マスター](#)」の「登録番号チェック種別」を「[公表情報ダウンロードデータ](#)」に設定すると表示されます。  
登録番号検索の操作方法は、[登録番号検索](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



- 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「仕入先」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい仕入先の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 仕入先コード
- 仕入先名
- 検索キーワード

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ 仕入先コード | 仕入先名     | 登録番号 | 検索キーワード | ステータス |
|----|----------|----------|------|---------|-------|
| 1  | 000000   | 株式会社サンプル |      | sample  | ●     |
| 2  | 000001   | ABC商事    |      |         | ●     |
| 3  | 000002   | 法人研修センター |      |         | ●     |
| 4  | 000003   | △△デザイン   |      |         | ●     |
| 5  | 000004   | 123法律事務所 |      |         | ●     |

最初へ 前へ 1 次へ 後最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Customer' registration screen. On the left, there's a sidebar with a date range selector (1900/01/01 - 2999/12/31) and buttons for 'Period Split' and 'Change Date'. The main area contains various input fields: 'Start Date' (1900/01/01), 'End Date' (2999/12/31), 'Company' (サンプル会社), 'Customer Code' (000000), 'Registration Number' (empty), 'Customer Name' (日本語: 株式会社サンプル, 英語: Ltd. Sample, Chinese: 公司样本), 'Payment Type' (取引先), 'Tax Type' (外税/内税: 外税 selected), 'Account Code' (111111), 'Tax Allocation' (利用しない selected), 'Source Tax Code' (222222), 'Consumption Tax Allocation' (HALF\_UP), and 'Search Keyword' (sample). At the bottom, there are two buttons: 'Update' (highlighted with a red box) and 'Return to List'.

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 仕入先コード



## コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the same 'Customer' registration screen as before, but with a confirmation dialog box ('確認') in the foreground. The dialog contains the message '更新します。' (Updating) and two buttons: 'Decision' (highlighted with a red box) and 'Cancel'. The background registration form is partially visible.

6. 更新することができました。

| No | ▲ 仕入先コード | 仕入先名     | 登録番号 | 検索キーワード | ステータス |
|----|----------|----------|------|---------|-------|
| 1  | 000000   | 株式会社サンプル |      | sample  | ✓     |
| 2  | 000001   | ABC商事    |      |         | ✓     |
| 3  | 000002   | 法人研修センター |      |         | ✓     |
| 4  | 000003   | △×デザイン   |      |         | ✓     |
| 5  | 000004   | 123法律事務所 |      |         | ✓     |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。
- ファイル名 import.csv
- 
- 文字コード UTF-8
- 
- 区切り文字 ,
- 
- 囲み文字 “ ”
- 

- データ形式

| No(列) | 項目名       | 必須        | 最大文字数 | 備考                                 |
|-------|-----------|-----------|-------|------------------------------------|
| 1     | 会社コード     | ○         | 100   |                                    |
| 2     | 仕入先コード    | ○         | 100   |                                    |
| 3     | ロケールID    | ○         | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| 4     | 開始日       |           | 10    | yyyy/MM/dd形式                       |
| 5     | 終了日       |           | 10    | yyyy/MM/dd形式                       |
| 6     | 仕入先名      | ○         | 250   |                                    |
| 7     | 支払先分類     |           | 100   | 項目区分（300009）に設定した項目ID              |
| 8     | 債務勘定科目コード | ○         | 100   |                                    |
| 9     | 源泉税利用有無   | ○         | 1     | 0 : 利用しない<br>1 : 利用する              |
| 10    | 源泉税科目コード  | 源泉税利用時は必須 | 100   |                                    |
| 11    | 外税/内税区分   | ○         | 1     | 1 : 外税<br>2 : 内税                   |
| 12    | 消費税端数処理区分 | ○         | 100   |                                    |

|    |         |                             |
|----|---------|-----------------------------|
| 13 | 検索キーワード | 1000                        |
| 14 | 削除フラグ   | ○ 1 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除) |
| 15 | 登録番号    | 14                          |



## コラム

消費税[端数処理区分]は以下のいずれかを指定してください。

| 項目              | 説明   |
|-----------------|--|
| 300003-CEILING  | 正の無限大に近づくように丸めるモード。(切り上げ)                                  |
| 300003-DOWN     | 0に近づくように丸めるモード。(正の数の場合は切り捨て、負の数の場合は切り上げ)                   |
| 300003-FLOOR    | 負の無限大に近づくように丸めるモード。(切り捨て)                                  |
| 300003-HALFDOWN | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り捨て。(五捨六入)        |
| 300003-HALFEVEN | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は偶数側に丸め。(最近接偶数への丸め) |
| 300003-HALFUP   | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り上げ。(四捨五入)        |
| 300003-UP       | 0から離れるように丸めるモード。(正の数の場合は切り上げ、負の数の場合は切り捨て)                  |



## コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

## データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","","株式会社サンプル","300009-1","1000","0","","1","300003-HALFDOWN","sample","0","T0000000000000000"
"comp_sample_01","000000","en","","","Ltd. Sample","300009-1","1000","0","","1","300003-HALFDOWN","sample","0","T0000000000000000"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","公司口品","300009-1","1000","0","","1","300003-HALFDOWN","sample","0","T0000000000000000"
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値(実行パラメータ未設定の場合)のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/vendor

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

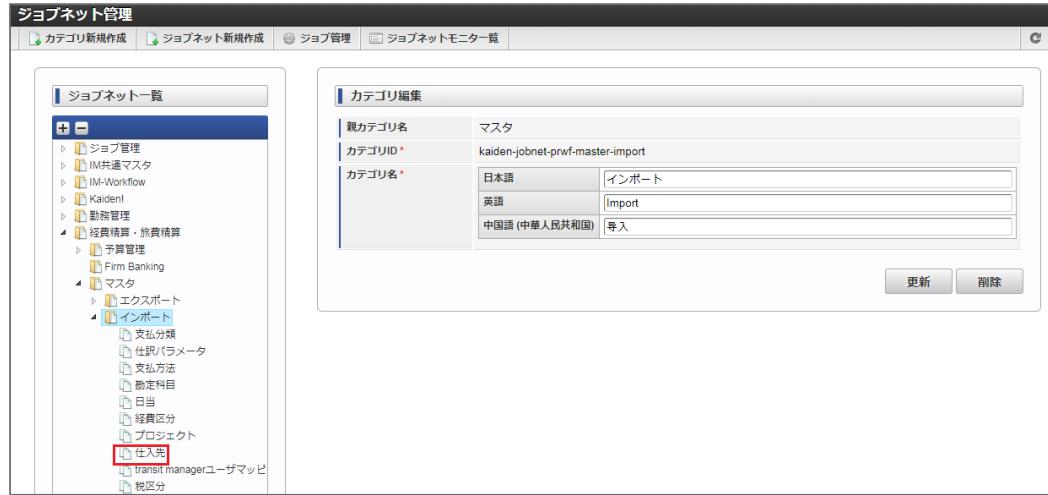
- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

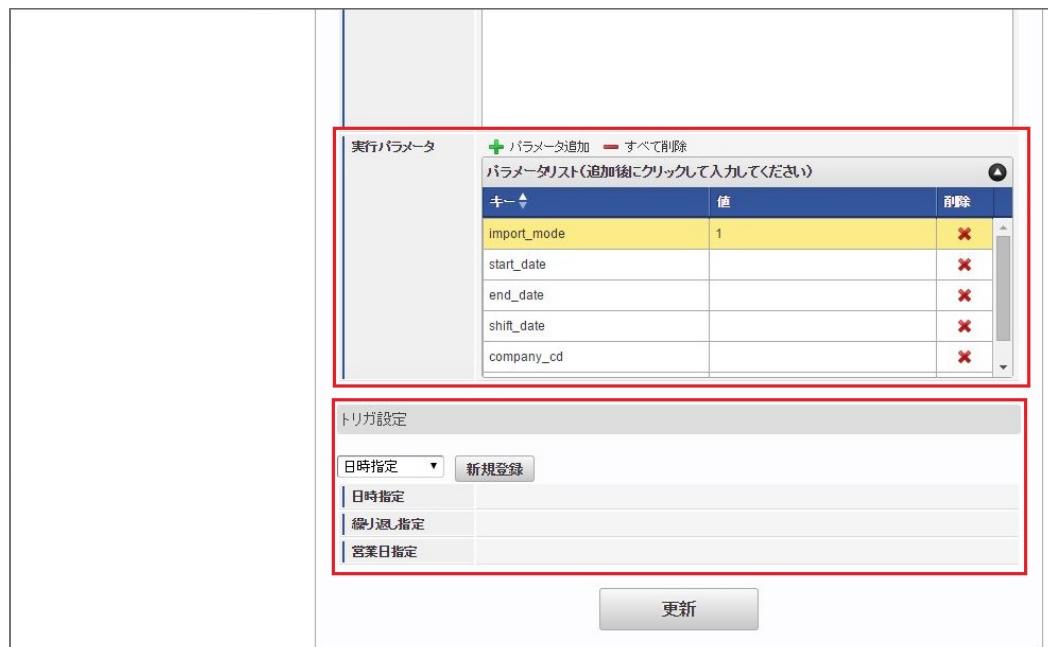
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「仕入先」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

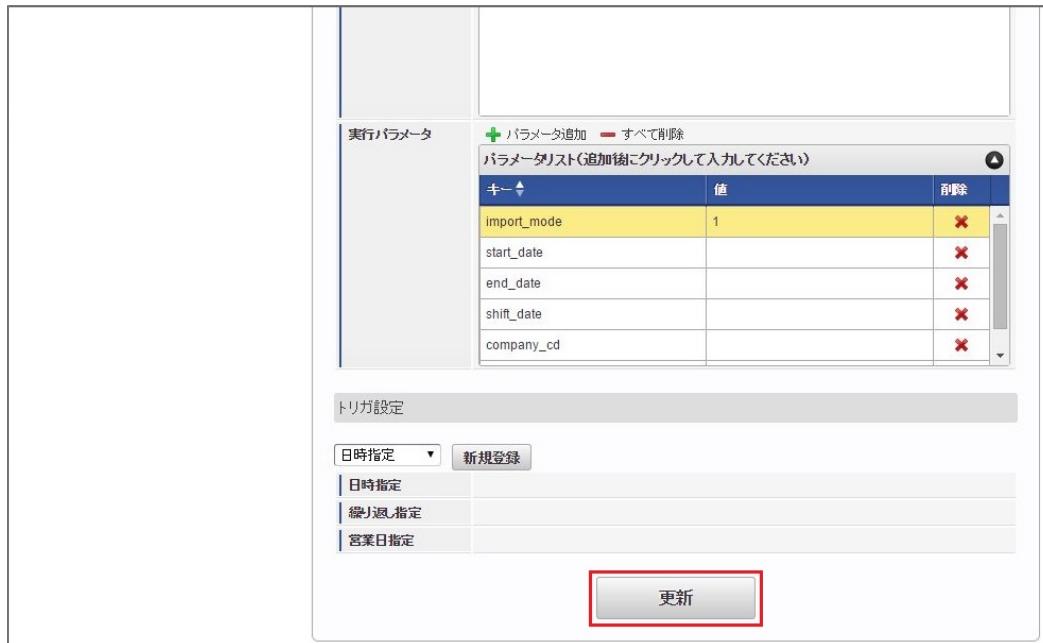
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

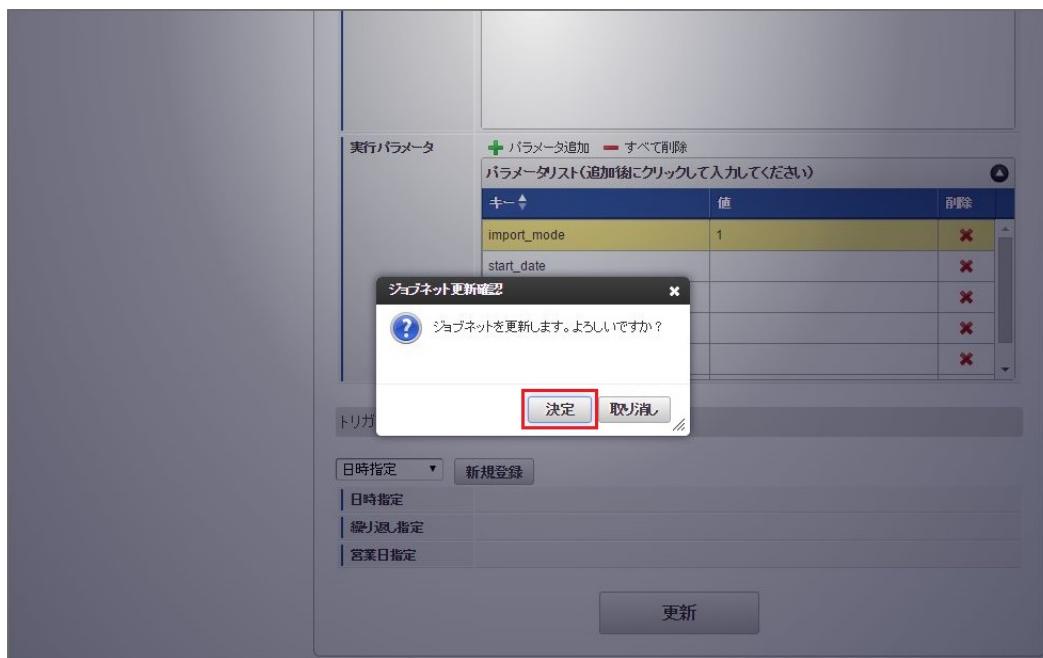
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-vendor 経費旅費・旅費精算 / マスタ / インポート / 仕入先

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード             | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                  | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 終了日                 | end_date     | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/vendor/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/vendor/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>仕入先マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「vendor」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

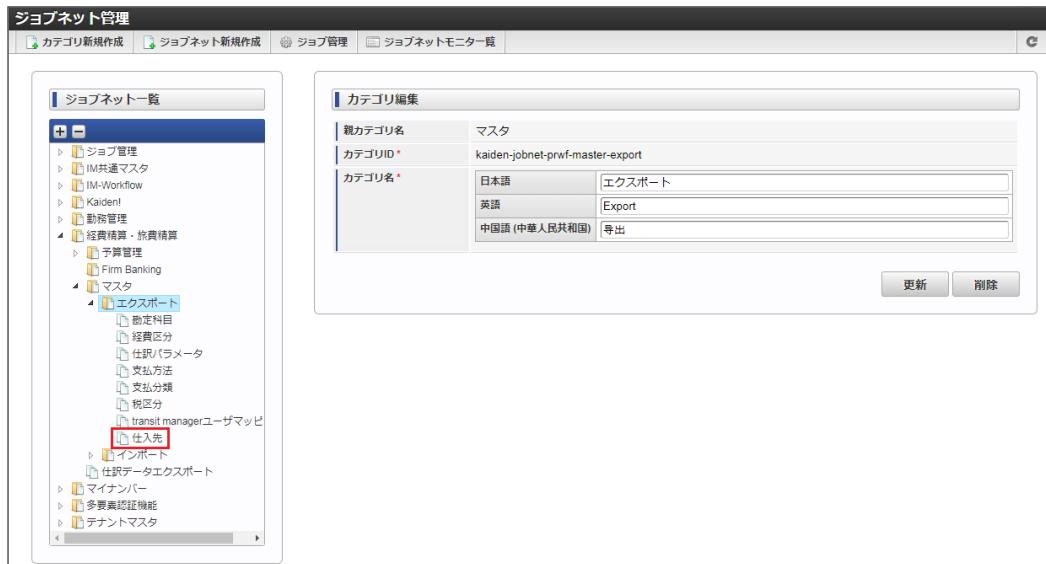
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

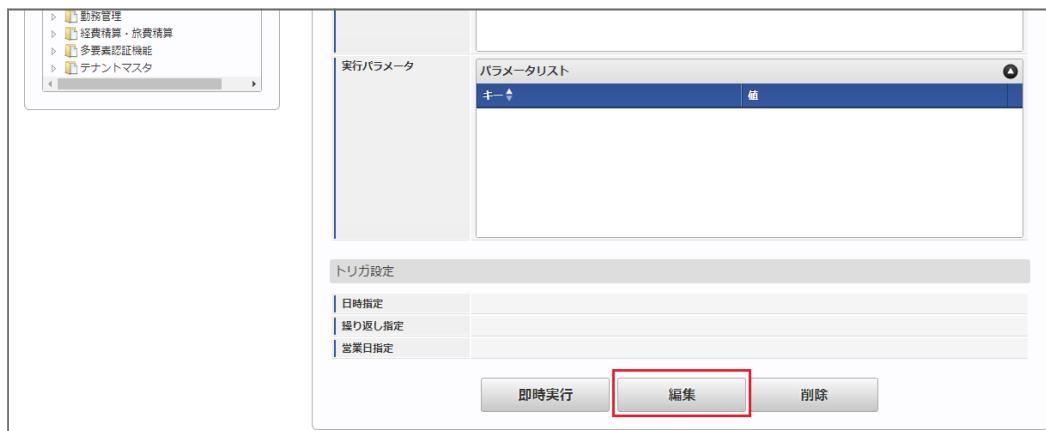
### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

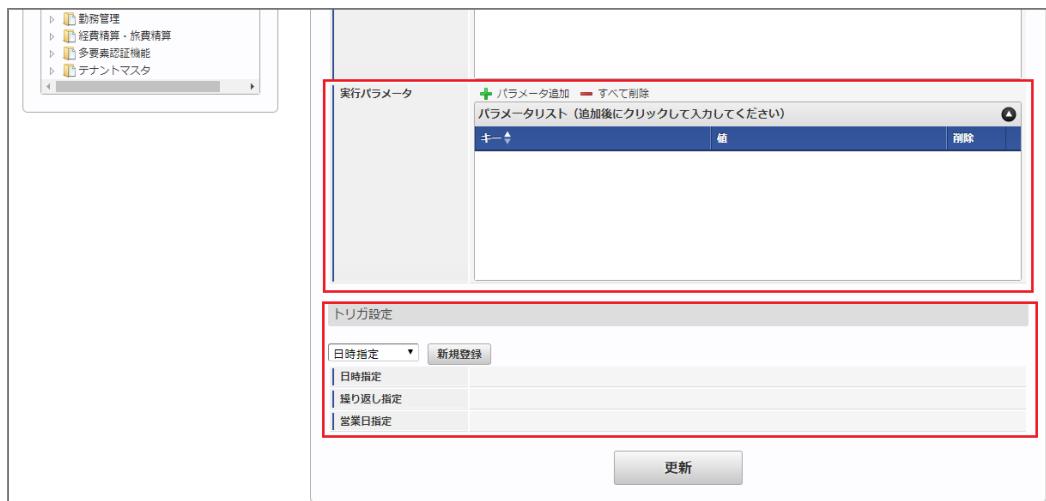
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「仕入先」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

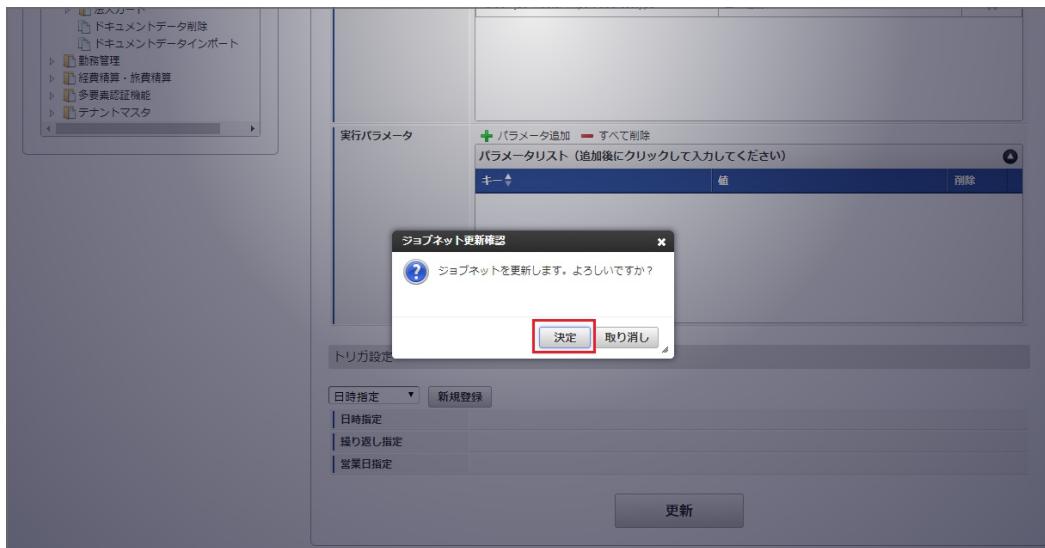
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-vendor 経費旅費・旅費精算 / マスタ / エクスポート / 仕入先

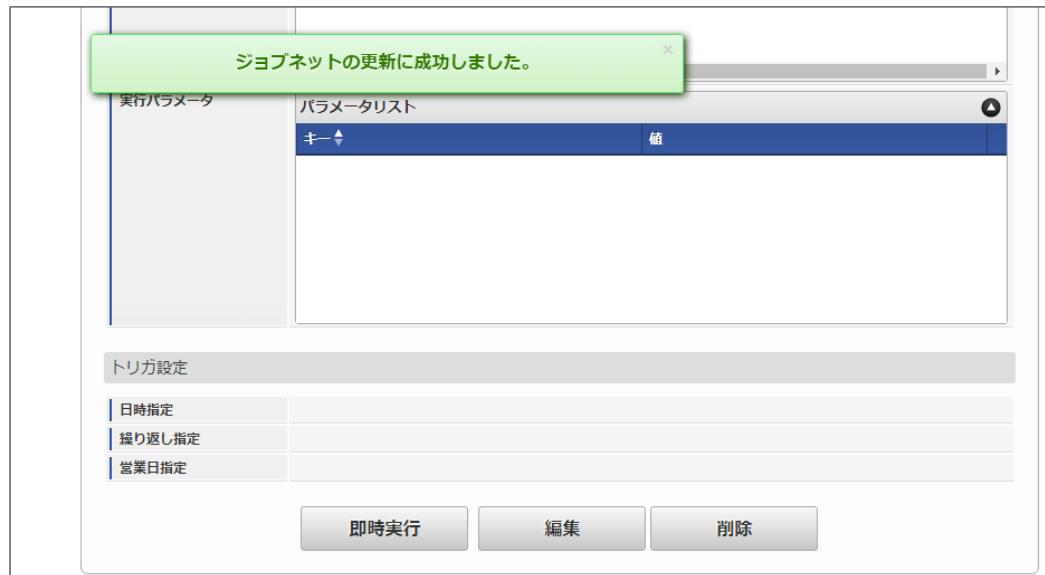
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/vendor/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                      | 項目名       | 備考                                 |
|-------------------------|-----------|------------------------------------|
| companyCd               | 会社コード     |                                    |
| customerCd              | 仕入先コード    |                                    |
| localeId                | ロケール      | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| startDate               | 開始日       | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate                 | 終了日       | yyyy/MM/dd形式                       |
| customerName            | 仕入先名      |                                    |
| vendorKbn               | 支払先分類     |                                    |
| accountCdPayable        | 債務勘定科目コード |                                    |
| withholdingTaxFlag      | 源泉税利用有無   | 0 : 利用しない<br>1 : 利用する              |
| accountCdWithholdingTax | 源泉税科目コード  |                                    |
| taxTypeIe               | 外税・内税区分   | 1 : 外税<br>2 : 内税                   |

|                  |           |                  |
|------------------|-----------|------------------|
| taxRoundTypeCd   | 消費税端数処理区分 |                  |
| searchKeyword    | 検索キーワード   |                  |
| deleteFlag       | 削除フラグ     | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| registeredNumber | 登録番号      |                  |



## コラム

消費税[端数処理区分]に出力される値は以下のいずれかです。

| 項目              | 説明   |
|-----------------|--|
| 300003-CEILING  | 正の無限大に近づくように丸めるモード。(切り上げ)                                  |
| 300003-DOWN     | 0に近づくように丸めるモード。(正の数の場合は切り捨て、負の数の場合は切り上げ)                   |
| 300003-FLOOR    | 負の無限大に近づくように丸めるモード。(切り捨て)                                  |
| 300003-HALFDOWN | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り捨て。(五捨六入)        |
| 300003-HALFEVEN | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は偶数側に丸め。(最近接偶数への丸め) |
| 300003-HALFUP   | 「もっとも近い数字」に丸めるモード。<br>ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り上げ。(四捨五入)        |
| 300003-UP       | 0から離れるように丸めるモード。(正の数の場合は切り上げ、負の数の場合は切り捨て)                  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード        | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date   | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/vendor/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/vendor/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>仕入先マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「vendor」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 申請書マスタ

本項では、申請書マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

申請書マスタは、intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用するコンテンツ定義を管理します。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

## メンテナンス

申請書マスタメンテナンスの操作方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 指定はありません。

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

形式 XMLファイル

- データ形式  
次の様なXML形式でコンテンツ定義用のインポートデータファイルを作成します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<contentsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/contentsSettings">
  <contentsGroup>
    <contents>
      <contentsId>サンプル申請</contentsId>
      <localeId>ja</localeId>
      <contentsName>Sample Application</contentsName>
      <contentsClassify>0</contentsClassify>
      <note></note>
      <contentsDetailGroup>
        <contentsDetail>
          <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
          <startDate>2000/01/01</startDate>
          <limitDate>2015/01/31</limitDate>
          <versionStatus>1</versionStatus>
          <note></note>
```

```

</contentsDetail>
<contentsDetail>
  <contentsVersionId>8e9yusogl0eoza8</contentsVersionId>
  <startDate>2015/02/01</startDate>
  <limitDate>2999/12/31</limitDate>
  <versionStatus>1</versionStatus>
  <note></note>
</contentsDetail>
</contentsDetailGroup>
<contentsPagePathGroup>
  <contentsPagePath>
    <pagePathId>apply</pagePathId>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <pageName>Apply</pageName>
    <pageClassify>0</pageClassify>
    <note></note>
    <defaultFlag>1</defaultFlag>
    <pathType>2</pathType>
    <scriptPath></scriptPath>
    <applicationId></applicationId>
    <serviceId></serviceId>
    <pagePath>kaiden/workflow/apply?kp=apply</pagePath>
  </contentsPagePath>

  ...略...

</contentsPagePathGroup>
<contentsPluginGroup>
  <contentsPlugin>
    <contentsPluginId>8e9ysqxiu0e2da8</contentsPluginId>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <extensionPointId>jp.co.intra_mart.workflow.plugin.event.node.action.process</extensionPointId>
    <pluginId>jp.co.intra_mart.workflow.plugin.event.node.action.process.pluginJavaExecutor</pluginId>
    <pluginName>Action Process (Apply)</pluginName>
  </contentsPlugin>

<parameter>jp.co.slcs.kaiden2.extension_imw.feature.plugin.kaiden.workflow.lmwActionProcessPlugin</parameter>
  <note></note>
  <nodeType>2</nodeType>
  <defaultFlag>1</defaultFlag>
  <executeOrder>0</executeOrder>
</contentsPlugin>

  ...略...

  </contentsPluginGroup>
</contents>
</contentsGroup>
<contentsImboxGroup>
  <contentsImbox>
    <imboxId>processing</imboxId>
    <contentsImboxClassify>0</contentsImboxClassify>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <defaultFlag>1</defaultFlag>
  </contentsImbox>
</contentsImboxGroup>
<contentsMailGroup>
  <contentsMail>
    <mailId>confirm</mailId>
    <contentsMailClassify>3</contentsMailClassify>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <defaultFlag>1</defaultFlag>
  </contentsMail>
</contentsMailGroup>
<contentsRuleGroup>
  <contentsRule>
    <ruleId>rule_sample_01</ruleId>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
  </contentsRule>
</contentsRuleGroup>
</contentsSettings>

```

## タグ概要

| タグ  | 必須設定 | 名称・説明                                     | 最大文字数 |
|---|------|---|-------|
| contentsGroup   | ○    | 複数のロケールで利用する場合は、全ロケール分のcontentsを作成してください。 |       |
| contentsGroup/contents/contentsId   | ○    | コンテンツIDを設定します。                            | 20    |
| contentsGroup/contents/localeId   | ○    | ロケールIDを設定します。                             | 50    |
| contentsGroup/contents/contentsName   | ○    | コンテンツ名を設定します。                             | 50    |
| contentsGroup/contents/contentsClassify   | ○    | コンテンツ種類を設定します。                            | 5     |
| contentsGroup/contents/note   |      | コンテンツの備考を設定します。                           | 500   |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup                                      | ○    | コンテンツバージョンごとにcontentsDetailを設定します。        |       |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/contentsDetail/contentsVersionId     | ○    | コンテンツバージョンIDを設定します。                       | 20    |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/contentsDetail/startDate             | ○    | 開始日を設定します。                                | 10    |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/contentsDetail/limitDate             | ○    | 終了日を設定します。                                | 10    |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/contentsDetail/versionStatus         | ○    | バージョンステータスを設定します。                         | 1     |
|   |      | ■ 0:無効<br>■ 1:有効                          |       |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/contentsDetail/note                  |      | コンテンツバージョンの備考を設定します。                      | 500   |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath                   | ○    | 画面ごとにcontentsPagePathを設定します。              |       |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/pagePathId        | ○    | 画面パスIDを設定します。                             | 20    |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/contentsVersionId | ○    | コンテンツバージョンIDを設定します。                       | 20    |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/pageName          | ○    | 画面名を設定します。                                | 50    |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/pageClassify      | ○    | 画面種類を設定します。                               | 5     |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/note              |      | 画面定義の備考を設定します。                            | 500   |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/defaultFlag       | ○    | デフォルトフラグを設定します。                           | 1     |
|   |      | ■ 0:初期設定で使用しない<br>■ 1:初期設定で使用する           |       |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/pathType          | ○    | パス種別を設定します。                               | 5     |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/scriptPath        |      | スクリプトパスを設定します。                            | 200   |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/applicationId     |      | アプリケーションIDを設定します。                         | 100   |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/contentsPagePath/serviceId         |      | サービスIDを設定します。                             | 100   |

|   |   |   |     |
|---|---|---|-----|
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/pagePath      |   | ページパスを設定します。  | 200 |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/contentsPluginId  | ○ | ユーザプログラムごとにcontentsPluginを設定します。  |     |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/contentsVersionId | ○ | コンテンツバージョンIDを設定します。   | 20  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/extensionPointId  | ○ | 拡張ポイントIDを設定します。   | 500 |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/pluginId          | ○ | プラグインIDを設定します。  | 500 |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/pluginName        | ○ | プラグイン名を設定します。   | 50  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/parameter         |   | パラメータを設定します。  | 500 |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/note              |   | ユーザプログラム定義の備考を設定します。  | 500 |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/nodeType          |   | ノード種別を設定します。  | 5   |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/defaultFlag       |   | デフォルトフラグを設定します。<br><ul style="list-style-type: none"><li>■ 0:初期設定で使用しない</li><li>■ 1:初期設定で使用する</li></ul> | 1   |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/executeOrder      |   | 実行順番を設定します。   | 3   |
| contentsImboxGroup  |   | IMBox定義を設定します。複数設定可能です。   |     |
| contentsImboxGroup/contentsImbox/imboxId  | ○ | IMBoxIDを設定します。  | 20  |
| contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsImboxClassify                          | ○ | コンテンツIMBox種類を設定します。   | 5   |
| contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsVersionId                              | ○ | コンテンツバージョンIDを設定します。   | 20  |
| contentsImboxGroup/contentsImbox/defaultFlag                                    |   | デフォルトフラグを設定します。<br><ul style="list-style-type: none"><li>■ 0:初期設定で使用しない</li><li>■ 1:初期設定で使用する</li></ul> | 1   |
| contentsMailGroup   |   | メール定義を設定します。<br>複数設定可能です。   |     |
| contentsMailGroup/contentsMail/mailId   | ○ | メールIDを設定します。  | 20  |
| contentsMailGroup/contentsMail/contentsMailClassify                             | ○ | コンテンツメール種類を設定します。   | 5   |
| contentsMailGroup/contentsMail/contentsVersionId                                | ○ | コンテンツバージョンIDを設定します。   | 20  |
| contentsMailGroup/contentsMail/defaultFlag                                      |   | デフォルトフラグを設定します。<br><ul style="list-style-type: none"><li>■ 0:初期設定で使用しない</li><li>■ 1:初期設定で使用する</li></ul> | 1   |
| contentsRuleGroup   |   | ルール定義を設定します。<br>複数設定可能です。   |     |
| contentsRuleGroup/contentsRule/ruleId   | ○ | ルールIDを設定します。  | 20  |
| contentsRuleGroup/contentsRule/contentsVersionId                                | ○ | コンテンツバージョンIDを設定します。   | 20  |

#### ■ データ形式

次の様なXML形式で申請書定義用のインポートデータファイルを作成します。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<appSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/appSettings">
  <app>
    <contentsId>ApplicationSample</contentsId>
    <appType>10</appType>
    <appGadgetGroup>
      <appGadget>
        <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
        <pagePathId>apply</pagePathId>
        <gadgetClass>advance</gadgetClass>
        <gadgetVariation>v01</gadgetVariation>
        <gadgetInstance>0</gadgetInstance>
        <sortKey>0</sortKey>
        <surfaceKey>chapterTitle</surfaceKey>
        <gadgetDispFlag>1</gadgetDispFlag>
        <appGadgetBlockGroup>
          <appGadgetBlock>
            <gadgetBlock>advTable</gadgetBlock>
            <gadgetBlockType>normal</gadgetBlockType>
            <allowAddFlag>0</allowAddFlag>
            <allowDelFlag>0</allowDelFlag>
            <sortKey>1</sortKey>
            <surfaceKey>chapterTitle</surfaceKey>
            <appGadgetFieldGroup>
              <appGadgetField>
                <fieldKey>companyAmount</fieldKey>
                <surfaceKey>advanceAmount</surfaceKey>
                <sortKey>10202</sortKey>
                <inputType>0</inputType>
                <requiredFlag>0</requiredFlag>
                <appGadgetValidationGroup>
                  <appGadgetValidation>
                    <validationId>numericMax</validationId>
                    <validationTarget>ALWAYS</validationTarget>
                    <validationTimingDefaultFlag>true</validationTimingDefaultFlag>
                    <args>{'id':'numericMax', 'args':'100000'}</args>
                    <extensionA/>
                    <extensionB/>
                    <extensionC/>
                    <extensionD/>
                    <extensionE/>
                    <extensionF/>
                    <extensionG/>
                    <extensionH/>
                    <extensionI/>
                    <extensionJ/>
                  </appGadgetValidation>
                </appGadgetValidationGroup>
                <extensionA></extensionA>
                <extensionB></extensionB>
                <extensionC></extensionC>
                <extensionD></extensionD>
                <extensionE></extensionE>
                <extensionF></extensionF>
                <extensionG></extensionG>
                <extensionH></extensionH>
                <extensionI></extensionI>
                <extensionJ></extensionJ>
              </appGadgetField>
            </appGadgetFieldGroup>
            <extensionA></extensionA>
            <extensionB></extensionB>
            <extensionC></extensionC>
            <extensionD></extensionD>
            <extensionE></extensionE>
            <extensionF></extensionF>
            <extensionG></extensionG>
            <extensionH></extensionH>
            <extensionI></extensionI>
          </appGadgetBlock>
        </appGadgetBlockGroup>
      </appGadget>
    </appGadgetGroup>
  </app>
</appSettings>

```

...略...

```

</appGadgetFieldGroup>
<extensionA></extensionA>
<extensionB></extensionB>
<extensionC></extensionC>
<extensionD></extensionD>
<extensionE></extensionE>
<extensionF></extensionF>
<extensionG></extensionG>
<extensionH></extensionH>
<extensionI></extensionI>

```

```

<extensionJ></extensionJ>
</appGadgetBlock>
</appGadgetBlockGroup>
<appGadgetSurfaceGroup>
  <appGadgetSurface>
    <surfaceKey>advanceAmount</surfaceKey>
    <localeId>en</localeId>
    <surface>Suspense Pay Amount</surface>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appGadgetSurface>
  <appGadgetSurface>
    <surfaceKey>advanceAmount</surfaceKey>
    <localeId>ja</localeId>
    <surface>仮払金額</surface>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appGadgetSurface>
  <appGadgetSurface>
    <surfaceKey>advanceAmount</surfaceKey>
    <localeId>zh_CN</localeId>
    <surface>[]付金[]</surface>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appGadgetSurface>
</appGadgetSurfaceGroup>

```

...略...

```

<extensionA></extensionA>
<extensionB></extensionB>
<extensionC></extensionC>
<extensionD></extensionD>
<extensionE></extensionE>
<extensionF></extensionF>
<extensionG></extensionG>
<extensionH></extensionH>
<extensionI></extensionI>
<extensionJ></extensionJ>
</appGadget>

```

...略...

```

</appGadgetGroup>
<appExtTextGroup>
  <appExtText>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <gadgetClass>appExtentionText</gadgetClass>
    <gadgetVariation>v01</gadgetVariation>

```

```

<gadgetInstance>0</gadgetInstance>
<localeId>en</localeId>
<extensionText>&lt;p&gt;sample&lt;/p&gt;</extensionText>
<extensionA/>
<extensionB/>
<extensionC/>
<extensionD/>
<extensionE/>
<extensionF/>
<extensionG/>
<extensionH/>
<extensionI/>
<extensionJ/>
</appExtText>
<appExtText>
  <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
  <gadgetClass>appExtentionText</gadgetClass>
  <gadgetVariation>v01</gadgetVariation>
  <gadgetInstance>0</gadgetInstance>
  <localeId>ja</localeId>
  <extensionText>&lt;p&gt;サンプル&lt;/p&gt;</extensionText>
  <extensionA/>
  <extensionB/>
  <extensionC/>
  <extensionD/>
  <extensionE/>
  <extensionF/>
  <extensionG/>
  <extensionH/>
  <extensionI/>
  <extensionJ/>
</appExtText>
<appExtText>
  <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
  <gadgetClass>appExtentionText</gadgetClass>
  <gadgetVariation>v01</gadgetVariation>
  <gadgetInstance>0</gadgetInstance>
  <localeId>zh_CN</localeId>
  <extensionText>&lt;p&gt;□品&lt;/p&gt;</extensionText>
  <extensionA/>
  <extensionB/>
  <extensionC/>
  <extensionD/>
  <extensionE/>
  <extensionF/>
  <extensionG/>
  <extensionH/>
  <extensionI/>
  <extensionJ/>
</appExtText>
</appExtTextGroup>
<appVersionGroup>
  <appVersion>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <numberingClassId>imwNumbering</numberingClassId>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appVersion>
</appVersionGroup>
</pageScreenInfoGroup>
<pageScreenInfo>
  <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>

```

```

<pagePathId>apply</pagePathId>
<pageJspPath></pageJspPath>
<spPageJspPath></spPageJspPath>
<extensionA></extensionA>
<extensionB></extensionB>
<extensionC></extensionC>
<extensionD></extensionD>
<extensionE></extensionE>
<extensionF></extensionF>
<extensionG></extensionG>
<extensionH></extensionH>
<extensionI></extensionI>
<extensionJ></extensionJ>
</pageScreenInfo>

...略...

</pageScreenInfoGroup>
<appExtParameterGroup>
  <appExtParameter>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <pagePathId>apply</pagePathId>
    <parameterKey>parameterkey1</parameterKey>
    <parameterValue>docSysLink</parameterValue>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appExtParameter>
...略...

</appExtParameterGroup>
<appExtUserPgmGroup>
  <appExtUserPgm>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>

<extensionUserProgram>jp.co.slcs.kaiden2.product_workflow.feature.conductor.documentationSystemLink.impl.Documentation

    <execOrder>1</execOrder>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appExtUserPgm>

...略...

</appExtUserPgmGroup>
<extensionA></extensionA>
<extensionB></extensionB>
<extensionC></extensionC>
<extensionD></extensionD>
<extensionE></extensionE>
<extensionF></extensionF>
<extensionG></extensionG>
<extensionH></extensionH>
<extensionI></extensionI>
<extensionJ></extensionJ>
</app>
</appSettings>

```

## タグ概要

インポート先テーブルの詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「リファレンス」 - 「申請書マスターのテーブル構成について」を参照ください。

インポート先テーブルは、データが登録される主なテーブルを記載しています。

| タグ  | 必須設定                  | 名称・説明   | 最大文字数 | インポート先テーブル   |
|---|-----------------------|---|-------|--------------|
| app   | <input type="radio"/> | 申請書ごとに複数設定可能です。   |       |              |
| app/contentsId  | <input type="radio"/> | コンテンツIDを設定します。  | 20    | 申請書          |
| app/appType   | <input type="radio"/> | 申請書タイプを設定します。   | 100   | 申請書          |
|   |                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 00:一般</li> <li>■ 10:事前申請書(仕訳対象)</li> <li>■ 20:精算申請書(仕訳対象)</li> <li>■ 30:請求書拝申請書(仕訳対象)</li> </ul> |       |              |
| app/appGadgetGroup/appGadget  | <input type="radio"/> | ガジェットを、コンテンツバージョン、画面パスごとに設定します。   |       |              |
| app/appGadgetGroup/appGadget/contentsVersionId                                  | <input type="radio"/> | コンテンツバージョンIDを設定します。   | 20    | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/pagePathId   | <input type="radio"/> | 画面パスIDを設定します。   | 20    | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetClass  | <input type="radio"/> | ガジェットクラスを設定します。   | 100   | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetVariation                                    | <input type="radio"/> | ガジェットバリエーションを設定します。   | 100   | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetInstanceId                                   | <input type="radio"/> | ガジェットインスタンスを設定します。  | 18    | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/sortKey  | <input type="radio"/> | ソートキーを設定します。  | 15    | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/surfaceKey   |                       | 申請書のサーフィスキーキーを設定します。  | 100   | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetDispFlag                                     | <input type="radio"/> | ガジェット表示フラグを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:ガジェットを非表示にする</li> <li>■ 1:ガジェットを表示する</li> </ul>                              | 1     | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetFloatingFlag                                 |                       | 設定しても使用されません。   |       | 申請書ガジェット     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup                                |                       | ガジェットブロックを設定します。<br>複数設定可能です。   |       |              |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/gadgetBlock     | <input type="radio"/> | ガジェットブロックIDを設定します。  | 100   | 申請書ガジェットブロック |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/gadgetBlockType | <input type="radio"/> | ガジェットブロックタイプを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ normal:明細行を保持しない</li> <li>■ detail:明細行を保持する</li> </ul>                       | 100   | 申請書ガジェットブロック |

|  |   |     |                             |
|--|---|-----|-----------------------------|
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/allowAddFlag   | <input type="radio"/> 追加可否フラグを設定します。<br><br>■ 0:許可しない<br>■ 1:許可する   | 1   | 申請書ガ<br>ジェット<br>ロック         |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/allowDelFlag   | <input type="radio"/> 削除可否フラグを設定します。<br><br>■ 0:許可しない<br>■ 1:許可する   | 1   | 申請書ガ<br>ジェット<br>ロック         |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/sortKey  | <input type="radio"/> ソートキーを設定します。  | 15  | 申請書ガ<br>ジェット<br>ロック         |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/surfaceKey   | <input type="radio"/> ガジェットブロックのサーフィスキーキーを設定します。  | 100 | 申請書ガ<br>ジェット<br>ロック         |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup  |   |     | フィールドキーごとに設定します。            |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/<br>fieldKey  | <input type="radio"/> フィールドキーを設定します。  | 100 | 申請書<br>フィール<br>ド            |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/<br>surfaceKey  | <input type="radio"/> サーフィスキーキーを設定します。  | 100 | 申請書<br>フィール<br>ド            |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/<br>sortKey   | <input type="radio"/> ソートキーを設定します。  | 15  | 申請書<br>フィール<br>ド            |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/<br>inputType   | <input type="radio"/> 入力区分を設定します。<br><br>■ 0:入力項目<br>■ 1:ラベル項目  | 1   | 申請書<br>フィール<br>ド            |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/<br>requiredFlag  | <input type="radio"/> 必須フラグを設定します。<br><br>■ 0:任意項目<br>■ 1:必須項目  | 1   | 申請書<br>フィール<br>ド            |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/<br>appGadgetValidationGroup/appGadgetValidation                      |   |     | バリデーション定義を設定します。            |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/<br>appGadgetValidationGroup/appGadgetValidation/<br>validationId~J   | <input type="radio"/> バリデーションIDを設定します。  | 20  | 申請書ガ<br>ジェット<br>バリデー<br>ション |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/<br>appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/<br>appGadgetValidationGroup/appGadgetValidation/<br>validationTarget | <input type="radio"/> バリデーションターゲットを設定します。<br><br>■ CLIENT:クライアントサイドのみ実行<br>■ SERVER:サーバーサイドのみ実行<br>■ ALWAYS:クライアントサイド、サーバーサイドの両方で実行 | 20  | 申請書ガ<br>ジェット<br>バリデー<br>ション |

|   |  |      |                 |
|---|--|------|-----------------|
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/appGadgetValidationGroup/appGadgetValidation/validationTimingDefaultFlag | デフォルトフラグを設定します。<br>■ true:全てのイベントで実行する<br>■ false:指定されたイベントで実行する | 5    | 申請書ガジェットバリデーション |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/appGadgetValidationGroup/appGadgetValidation/args                        | バリデーションID及び引数をJSON形式で設定します。                                      |      | 申請書ガジェットバリデーション |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/appGadgetValidationGroup/appGadgetValidation/extensionA~J                | 予備項目を設定します。  | 250  | 申請書ガジェットバリデーション |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/appGadgetField/extensionA~J   | 予備項目を設定します。  | 250  | 申請書フィールド        |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/extensionA~J  | 予備項目を設定します。  | 250  | 申請書ガジェットロック     |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup  | 複数のロケールで利用する場合は、全ロケール分のcontentsを作成してください。                        |      |                 |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/appGadgetSurface/surfaceKey  | ○ サーフィスキーを設定します。   | 100  | 申請書ガジェットサーフィス   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/appGadgetSurface/localeId  | ○ ロケールIDを設定します。<br>■ ja:日本語<br>■ en:英語<br>■ zh_CN:中国語            | 50   | 申請書ガジェットサーフィス   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/appGadgetSurface/surface   | サーフィスを設定します。   | 1000 | 申請書ガジェットサーフィス   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/appGadgetSurface/extensionA~J  | 予備項目を設定します。  | 250  | 申請書ガジェットサーフィス   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/extensionA~J   | 予備項目を設定します。  | 250  | 申請書ガジェット        |
| app/appExtTextGroup   | コンテンツバージョンごとに設定します。  |      |                 |
| app/appExtTextGroup/appExtText/contentsVersionId  | ○ コンテンツバージョンIDを設定します。  | 20   | 申請書拡張テキスト       |
| app/appExtTextGroup/appExtText/gadgetClass  | ○ ガジェットクラスを設定します。  | 100  | 申請書拡張テキスト       |
| app/appExtTextGroup/appExtText/gadgetVariation  | ○ ガジェットバリエーションを設定します。  | 100  | 申請書拡張テキスト       |

|  |  |      |            |
|--|--|------|------------|
| app/appExtTextGroup/appExtText/gadgetInstanceId            | ○ ガジェットインスタンスを設定します。   | 18   | 申請書拡張テキスト  |
| app/appExtTextGroup/appExtText/localeId                    | ○ ロケールIDを設定します。<br>■ ja:日本語<br>■ en:英語<br>■ zh_CN:中国語  | 50   | 申請書拡張テキスト  |
| app/appExtTextGroup/appExtText/extensionText               | 拡張テキストをテキスト形式またはHTML形式で設定します。<br>HTML形式で設定する場合は、タグをエスケープ文字で設定します。  |      | 申請書拡張テキスト  |
| app/appExtTextGroup/appExtText/extensionA~J                | 予備項目を設定します。  | 250  | 申請書拡張テキスト  |
| app/appVersionGroup  | コンテンツバージョンごとに設定します。  |      |            |
| app/appVersionGroup/appVersion/contentsVersionId           | ○ コンテンツバージョンIDを設定します。  | 20   | 申請書バージョン   |
| app/appVersionGroup/appVersion/numberingClassId            | ○ 案件番号採番クラスIDを設定します。<br>■ imwNumbering:標準(すべての申請書で通し番号)<br>■ extensionNumberingImpl:拡張(すべての申請書で通し番号)<br>■ kaidenNumberingByFlow:拡張(採番ルール定義による採番番号) | 1000 | 申請書バージョン   |
| app/appVersionGroup/appVersion/extensionA~J                | 予備項目を設定します。  | 250  | 申請書バージョン   |
| app/pageScreenInfoGroup/                                   | 申請書基底画面をコンテンツバージョン、画面パスごとに設定します。   |      |            |
| app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/contentsVersionId   | ○ コンテンツバージョンIDを設定します。  | 20   | ページ画面情報    |
| app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/pagePathId          | ○ 画面パスIDを設定します。  | 20   | ページ画面情報    |
| app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/pageJspPath         | 基底JSPパスを設定します。<br>JSPをカスタマイズした場合、「kaiden/v2」以下のパスを設定してください。  | 1000 | ページ画面情報    |
| app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/spPageJspPath       | スマートフォン用画面の基底JSPパスを設定します。<br>JSPをカスタマイズした場合、「kaiden/v2」以下のパスを設定してください。   | 1000 | ページ画面情報    |
| app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/extensionA~J        | 予備項目を設定します。  | 250  | ページ画面情報    |
| app/appExtParameterGroup                                   | ユーザプログラムで使用するパラメータを設定します。  |      |            |
| app/appExtParameterGroup/appExtParameter/contentsVersionId | ○ コンテンツバージョンIDを設定します。  | 20   | 申請書拡張パラメータ |

|   |                       |      |               |
|---|-----------------------|------|---------------|
| app/appExtParameterGroup/<br>appExtParameter/pagePathId       | ○ 画面パスIDを設定します。       | 20   | 申請書拡張パラメータ    |
| app/appExtParameterGroup/<br>appExtParameter/parameterKey     | ○ パラメータキーを設定します。      | 100  | 申請書拡張パラメータ    |
| app/appExtParameterGroup/<br>appExtParameter/parameterValue   | ○ パラメータの値を設定します。      | 1000 | 申請書拡張パラメータ    |
| app/appExtParameterGroup/<br>appExtParameter/extensionA~J     | ○ 予備項目を設定します。         | 250  | 申請書拡張パラメータ    |
| app/appExtUserPgmGroup  | ○ ユーザプログラムを設定します。     |      |               |
| app/appExtUserPgmGroup/<br>appExtUserPgm/contentsVersionId    | ○ コンテンツバージョンIDを設定します。 | 20   | 申請書拡張ユーザプログラム |
| app/appExtUserPgmGroup/<br>appExtUserPgm/extensionUserProgram | ○ 拡張ユーザプログラムを設定します。   | 1000 | 申請書拡張ユーザプログラム |
| app/appExtUserPgmGroup/<br>appExtUserPgm/execOrder            | ○ 実行順番を設定します。         | 15   | 申請書拡張ユーザプログラム |
| app/appExtUserPgmGroup/<br>appExtUserPgm/extensionA~J         | ○ 予備項目を設定します。         | 250  | 申請書拡張ユーザプログラム |
| app/extensionA~J  | ○ 予備項目を設定します。         | 250  | 申請書           |

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ（コンテンツ定義） kaiden/import/contents/

ディレクトリ（申請書定義） kaiden/import/app/

ファイル名 指定はありません。



#### コラム

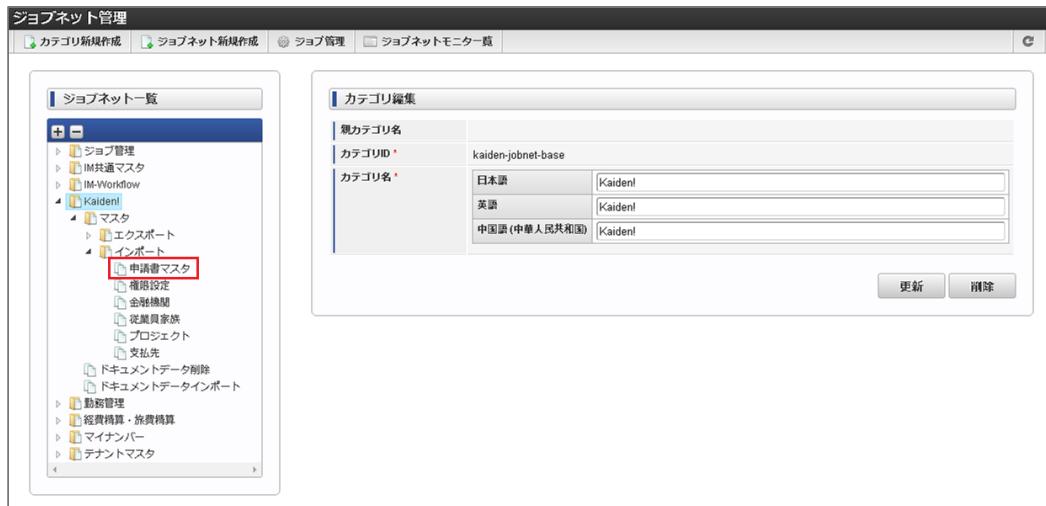
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

#### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

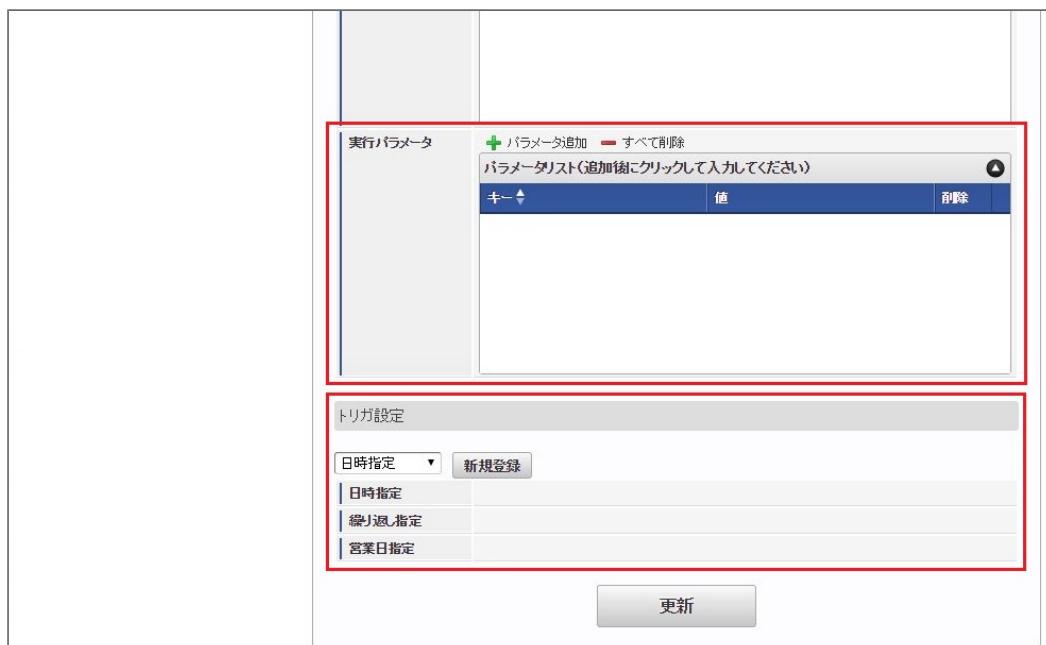
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「申請書マスター」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

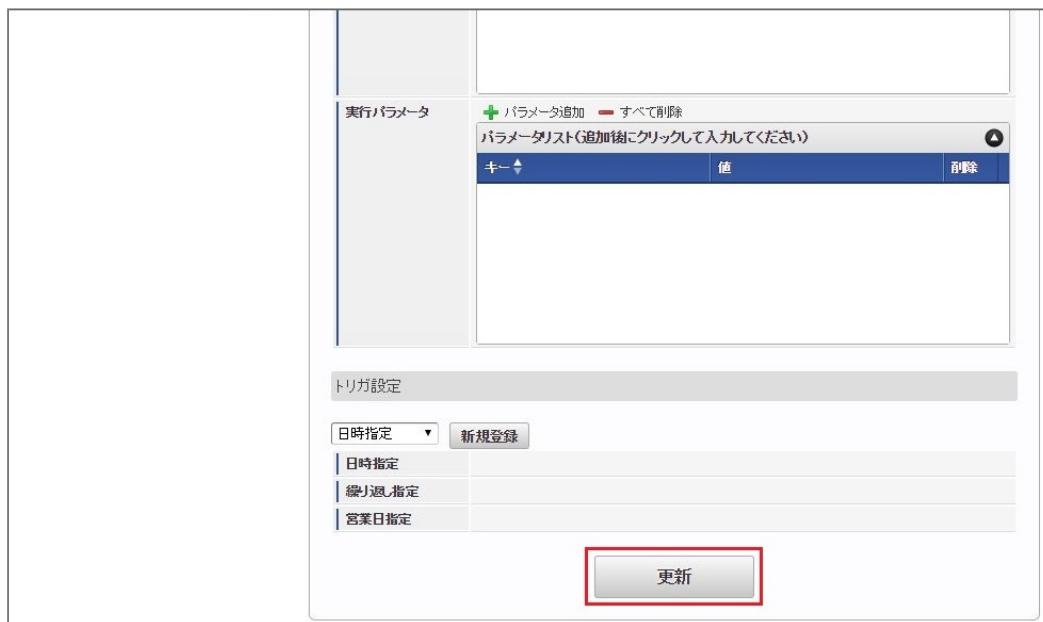
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

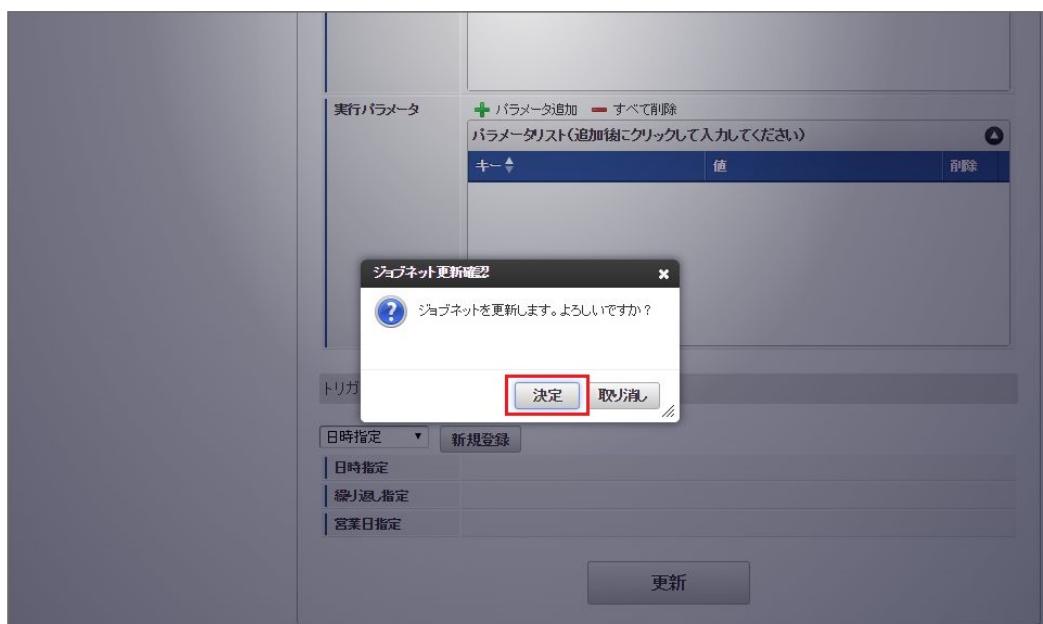
kaiden-job-master-import-contents Kaiden! / マスタ / インポート / コンテンツ

kaiden-job-master-import-app Kaiden! / マスタ / インポート / 申請書

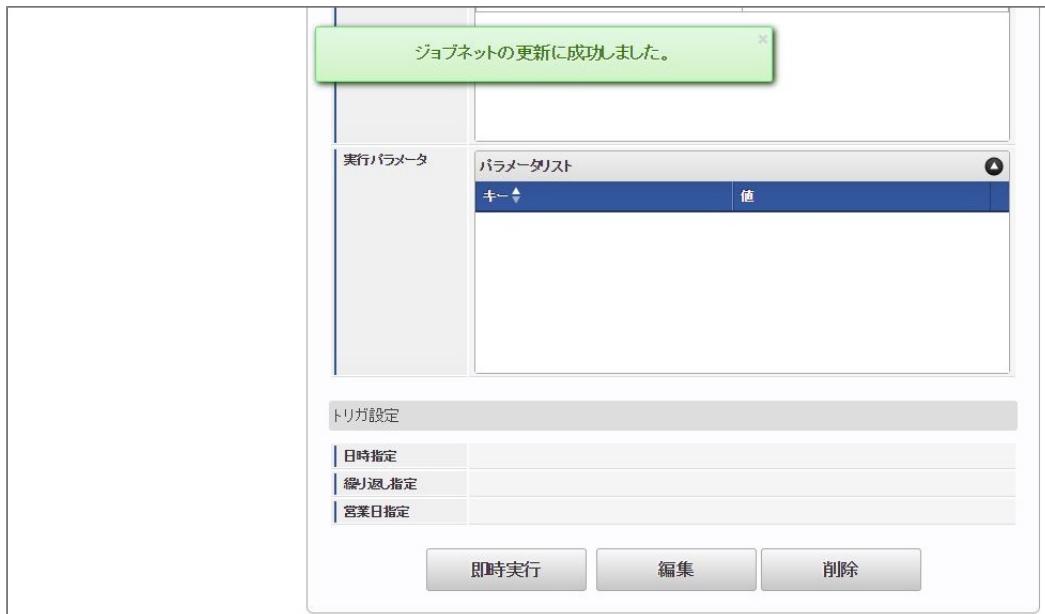
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



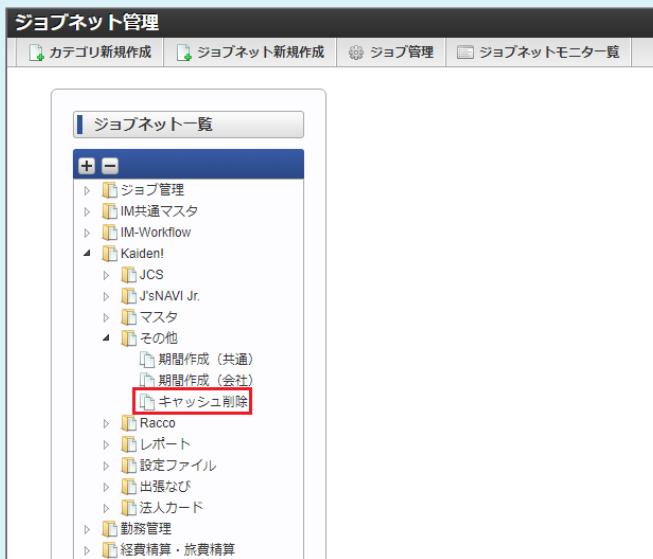
### i コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### i コラム

インポート後、以下の通り申請書のキャッシュを削除してください。

- 申請書マスタメンテナンスの申請書マスター(コンテンツ定義)登録／更新画面からインポートしたコンテンツを更新します。  
詳細は [更新](#) を参照してください。
- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。  
ジョブネット一覧（画面左部）の「キャッシュ削除」のジョブネットを実行します。



### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

「コンテンツ」、「申請書」両方のジョブで使用されます。

| 名称           | キー        | 説明／設定値  |
|--------------|-----------|---|
| インポートファイルのパス | file_path | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>ファイル名を指定する必要はありません。<br>(省略時 : kaiden/import/app/、 kaiden/import/contents/) |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了(警告含)時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了(警告含)時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了(警告含)時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了(警告含)時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 :<br/>kaiden/import/app/{CONTENTS_ID}/{FILE_NM}_{YMDHMSN}.xml,<br/>kaiden/import/contents/{CONTENTS_ID}/{FILE_NM}_{YMDHMSN}.xml)</p>   |
| コンテンツID             | contents_id  | <p>インポートするコンテンツのIDを設定します。<br/>「,」区切りで複数設定できます。</p>   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{CONTENTS\_ID} : コンテンツID

{FILE\_NM}:ファイル名

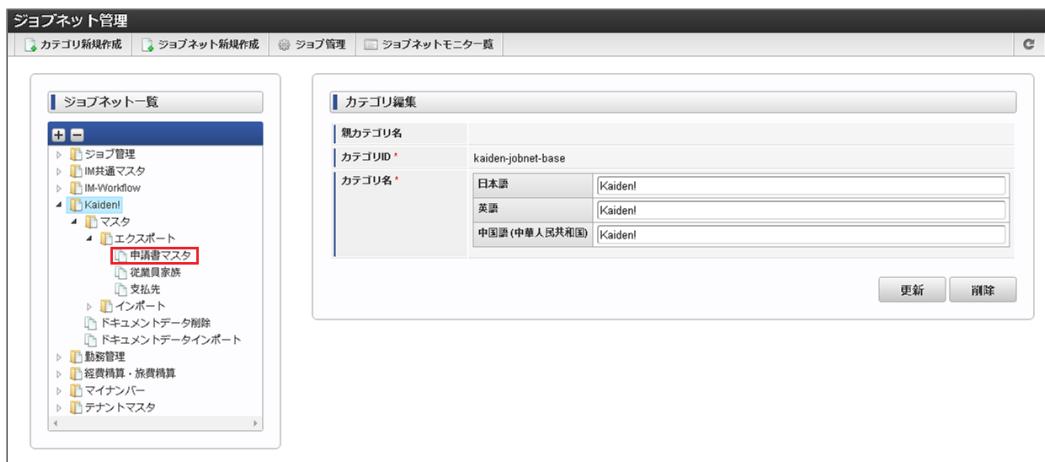
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「申請書マスタ」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the '実行パラメータ' (Execution Parameters) section of the application. It includes a table for parameter lists with columns for 'キー' (Key) and '値' (Value), and a '削除' (Delete) button. Below this is a 'トリガ設定' (Trigger Setting) section with buttons for '即時実行' (Immediate Execution), '編集' (Edit), and '削除' (Delete). The '編集' button is highlighted with a red rectangle.

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

The screenshot shows the '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Setting) sections. Both sections are highlighted with red rectangles. The '実行パラメータ' section contains a table for parameter lists and a '削除' (Delete) button. The 'トリガ設定' section contains buttons for '日時指定' (Time Specification), '新規登録' (New Registration), and '更新' (Update).

### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

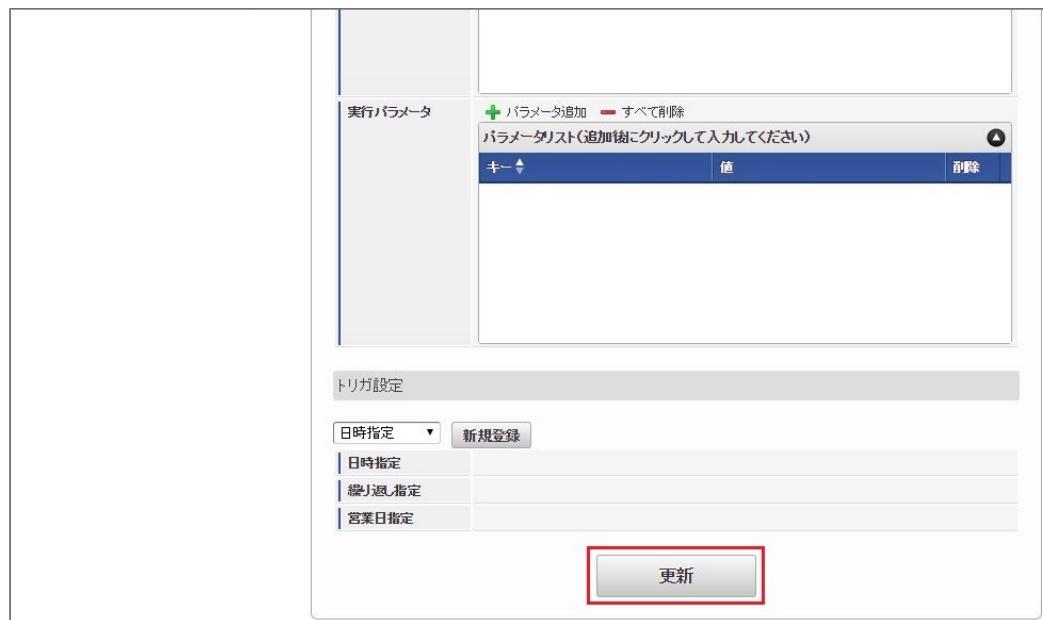
#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

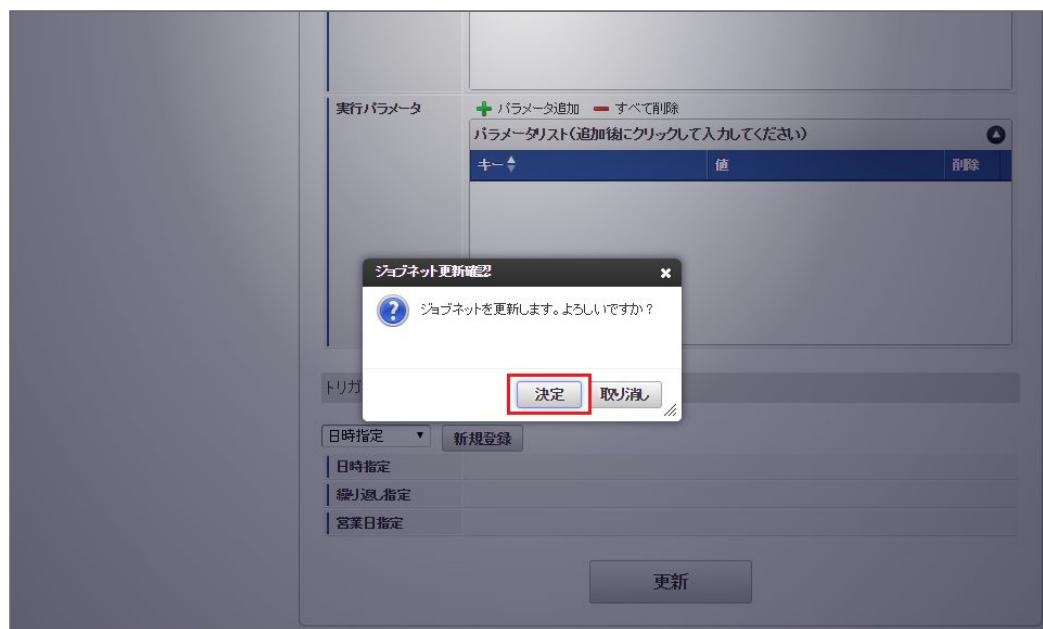
|                                   |                                |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| kaiden-job-master-export-contents | Kaiden! / マスタ / エクスポート / コンテンツ |
|-----------------------------------|--------------------------------|

|                              |                              |
|------------------------------|------------------------------|
| kaiden-job-master-export-app | Kaiden! / マスタ / エクスポート / 申請書 |
|------------------------------|------------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ（コンテンツ定義） kaiden/export/contents/

ディレクトリ（申請書定義） kaiden/export/app/

ファイル名 {contents\_id}.xml

コンテンツ単位でファイルが作成されます。

ファイル名にはコンテンツIDが付与されます。



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ■ データ形式

コンテンツ定義のデータ形式です。

| タグ  | 項目名           | 備考   |
|---|---------------|--|
| contentsGroup/contents/contentsId   | コンテンツID       |  |
| contentsGroup/contents/localeId   | ロケールID        |  |
| contentsGroup/contents/contentsName   | コンテンツ名        |  |
| contentsGroup/contents/contentsClassify   | コンテンツ種類       |  |
| contentsGroup/contents/note   | コンテンツの備考      |  |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/<br>contentsDetail/contentsVersionId     | コンテンツバージョンID  |  |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/<br>contentsDetail/startDate             | 開始日           |  |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/<br>contentsDetail/endDate               | 終了日           |  |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/<br>contentsDetail/versionStatus         | バージョンステータス    | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:無効</li> <li>■ 1:有効</li> </ul> |
| contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/<br>contentsDetail/note                  | コンテンツバージョンの備考 |  |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/pagePathId        | 画面パスID        |  |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/contentsVersionId | コンテンツバージョンID  |  |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/pageClassify      | 画面種類          |  |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/note              | 画面定義の備考       |  |

|   |               |  |
|---|---------------|--|
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/defaultFlag   | デフォルトフラグ      | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない。</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul> |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/pathType      | パス種別          |  |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/scriptPath    | スクリプトパス       |  |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/applicationId | アプリケーションID    |  |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/serviceId     | サービスID        |  |
| contentsGroup/contents/contentsPagePathGroup/<br>contentsPagePath/pagePath      | ページパス         |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/contentsPluginId  | コンテンツプラグイン    |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/contentsVersionId | コンテンツバージョンID  |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/extensionPointId  | 拡張ポイントID      |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/pluginId          | プラグインID       |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/pluginName        | プラグイン名        |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/parameter         | パラメータ         |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/note              | ユーザプログラム定義の備考 |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/nodeType          | ノード種別         |  |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/defaultFlag       | デフォルトフラグ      | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない。</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul> |
| contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/<br>contentsPlugin/executeOrder      | 実行順番          |  |
| contentsImboxGroup/contentsImbox/imboxId  | IMBoxID       |  |
| contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsImboxClassify                          | コンテンツIMBox種類  |  |
| contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsVersionId                              | コンテンツバージョンID  |  |
| contentsImboxGroup/contentsImbox/defaultFlag                                    | デフォルトフラグ      | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない。</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul> |
| contentsMailGroup/contentsMail/mailId   | メールID         |  |
| contentsMailGroup/contentsMail/contentsMailClassify                             | コンテンツメール種類    |  |
| contentsMailGroup/contentsMail/contentsVersionId                                | コンテンツバージョンID  |  |

contentsMailGroup/contentsMail/defaultFlag

デフォルトフラグ

- 0:初期設定で使用しない
- 1:初期設定で使用する

contentsRuleGroup/contentsRule/ruleId

ルールID

contentsRuleGroup/contentsRule/contentsVersionId

コンテンツバージョンID

#### ■ データ形式

申請書のデータ形式です。

エクスポート元テーブルの詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「リファレンス」 - 「申請書マスタデータのテーブル構成について」を参照ください。

| タグ  | 項目名             | エクスポート       | 備考  |
|---|-----------------|--------------|---|
| app/contentsId  | コンテンツID         | 申請書          | 元テーブル   |
| app/appType   | 申請書タイプ          | 申請書          | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 00:一般</li> <li>■ 10:事前申請書(仕訳対象)</li> <li>■ 20:精算申請書(仕訳対象)</li> <li>■ 30:請求書払申請書(仕訳対象)</li> </ul> |
| app/appGadgetGroup/appGadget/contentsVersionId                                  | コンテンツバージョンID    | 申請書ガジェット     |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/pagePathId   | 画面パスID          | 申請書ガジェット     |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetClass  | ガジェットクラス        | 申請書ガジェット     |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetVariation                                    | ガジェットバリエーション    | 申請書ガジェット     |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetInstance                                     | ガジェットインスタンス     | 申請書ガジェット     |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/sortKey  | ソートキー           | 申請書ガジェット     |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/surfaceKey   | サーフィスキー         | 申請書ガジェット     |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetDispFlag                                     | ガジェット表示フラグ      | 申請書ガジェット     | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:ガジェットを非表示にする</li> <li>■ 1:ガジェットを表示する</li> </ul>  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/gadgetFloatingFlag                                 | ガジェットフローティングフラグ | 申請書ガジェット     | 未使用的項目  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/gadgetBlock     | ガジェットブロックID     | 申請書ガジェットブロック |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/appGadgetBlock/gadgetBlockType | ガジェットブロックタイプ    | 申請書ガジェットブロック | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ normal:明細行を保持しない</li> <li>■ detail:明細行を保持する</li> </ul>   |

|  |                 |                 |  |
|--|-----------------|-----------------|--|
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/allowAddFlag  | 追加可否フラグ         | 申請書ガジェットロック     | ■ 0:許可しない<br>■ 1:許可する  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/allowDelFlag  | 削除可否フラグ         | 申請書ガジェットロック     | ■ 0:許可しない<br>■ 1:許可する  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/sortKey   | ソートキー           | 申請書ガジェットロック     |  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/surfaceKey  | サーフィスキー         | 申請書ガジェットロック     |  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/fieldKey  | フィールドキー         | 申請書フィールド        |  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/surfaceKey  | サーフィスキー         | 申請書フィールド        |  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/sortKey   | ソートキー           | 申請書フィールド        |  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/inputType   | 入力区分            | 申請書フィールド        | ■ 0:入力項目<br>■ 1:ラベル項目  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/requiredFlag  | 必須区分            | 申請書フィールド        | ■ 0:任意項目<br>■ 1:必須項目   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/appGadgetValidationGroup/ appGadgetValidation/validationId                | バリデーションID       | 申請書ガジェットバリデーション |  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/appGadgetValidationGroup/ appGadgetValidation/validationTarget            | バリデーションターゲット    | 申請書ガジェットバリデーション | ■ CLIENT:クライアントサイドのみ実行<br>■ SERVER:サーバーサイドのみ実行<br>■ ALWAYS:クライアントサイド、サーバーサイドの両方で実行 |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/appGadgetValidationGroup/ appGadgetValidation/validationTimingDefaultFlag | バリデーションタイミングフラグ | 申請書ガジェットバリデーション | ■ true:全てのイベントで実行する<br>■ false : 指定されたイベントで実行する                                    |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/appGadgetValidationGroup/ appGadgetValidation/args                        | 引数              | 申請書ガジェットバリデーション |  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/appGadgetFieldGroup/ appGadgetField/appGadgetValidationGroup/ appGadgetValidation/extensionA~J                | 予備項目            | 申請書ガジェットバリデーション |  |

|   |              |               |   |
|---|--------------|---------------|---|
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ extensionA～J                              | 予備項目         | 申請書フィールド      |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetBlockGroup/ extensionA～J                              | 予備項目         | 申請書ガジェットブロック  |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/appGadgetSurface/surfaceKey              | サーフィスキー      | 申請書ガジェットサーフィス |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/appGadgetSurface/localeId                | ロケールID       | 申請書ガジェットサーフィス | <ul style="list-style-type: none"> <li>ja : 日本語</li> <li>en : 英語</li> <li>zh_CN : 中国語</li> </ul>  |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/appGadgetSurface/surface                 | サーフィス        | 申請書ガジェットサーフィス |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/appGadgetSurface/surfaceKey extensionA～J | 予備項目         | 申請書ガジェットサーフィス |   |
| app/appGadgetGroup/appGadget/extensionA～J   | 予備項目         | 申請書ガジェット      |   |
| app/appExtTextGroup/appExtText/contentsVersionId  | コンテンツバージョンID | 申請書拡張テキスト     |   |
| app/appExtTextGroup/appExtText/gadgetClass  | ガジェットクラス     | 申請書拡張テキスト     |   |
| app/appExtTextGroup/appExtText/gadgetVariation  | ガジェットバリエーション | 申請書拡張テキスト     |   |
| app/appExtTextGroup/appExtText/gadgetInstanceId   | ガジェットインスタンス  | 申請書拡張テキスト     |   |
| app/appExtTextGroup/appExtText/localeId   | ロケールID       | 申請書拡張テキスト     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ja : 日本語</li> <li>en : 英語</li> <li>zh_CN : 中国語</li> </ul>  |
| app/appExtTextGroup/appExtText/extensionText  | 拡張テキスト       | 申請書拡張テキスト     |   |
| app/appExtTextGroup/appExtText/extensionA～J   | 予備項目         | 申請書拡張テキスト     |   |
| app/appVersionGroup/appVersion/contentsVersionId  | コンテンツバージョンID | 申請書バージョン      |   |
| app/appVersionGroup/appVersion/numberingClassId   | 案件番号採番クラスID  | 申請書バージョン      | <ul style="list-style-type: none"> <li>imwNumbering: 標準(すべての申請書で通し番号)</li> <li>extensionNumberingImpl: 拡張(すべての申請書で通し番号)</li> <li>kaidenNumberingByFlow: 拡張(採番ルール定義による採番番号)</li> </ul> |
| app/appVersionGroup/appVersion/extensionA～J   | 予備項目         | 申請書バージョン      |   |

|  |                                |                      |
|--|--------------------------------|----------------------|
| app/pageScreenInfoGroup/<br>pageScreenInfo/contentsVersionId   | コンテンツ<br>バージョン<br>ID           | ページ画面情<br>報          |
| app/pageScreenInfoGroup/<br>pageScreenInfo/pagePathId          | ページパス<br>ID                    | ページ画面情<br>報          |
| app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/pageJspPath             | 基底JSPパス                        | ページ画面情<br>報          |
| app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/<br>spPageJspPath       | スマート<br>フォン用画<br>面の基底JSP<br>パス | ページ画面情<br>報          |
| app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/<br>extensionA~J        | 予備項目                           | ページ画面情<br>報          |
| app/appExtParameterGroup/<br>appExtParameter/contentsVersionId | コンテンツ<br>バージョン<br>ID           | 申請書拡張パ<br>ラメータ       |
| app/appExtParameterGroup/<br>appExtParameter/parameterKey      | 画面パスID                         | 申請書拡張パ<br>ラメータ       |
| app/appExtParameterGroup/<br>appExtParameter/parameterValue    | パラメータ<br>キー                    | 申請書拡張パ<br>ラメータ       |
| app/appExtParameterGroup/<br>appExtParameter/extensionA~J      | パラメータ<br>の値                    | 申請書拡張パ<br>ラメータ       |
| app/appExtUserPgmGroup/<br>appExtUserPgm/contentsVersionId     | 予備項目                           | 申請書拡張パ<br>ラメータ       |
| app/appExtUserPgmGroup/<br>appExtUserPgm/extensionUserProgram  | コンテンツ<br>バージョン<br>ID           | 申請書拡張<br>ユーザログ<br>ラム |
| app/appExtUserPgmGroup/<br>appExtUserPgm/execOrder             | 実行順番                           | 申請書拡張<br>ユーザログ<br>ラム |
| app/appExtUserPgmGroup/<br>appExtUserPgm/extensionA~J          | 予備項目                           | 申請書拡張<br>ユーザログ<br>ラム |
| app/extensionA~J   | 予備項目                           | 申請書                  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

「コンテンツ」、「申請書」両方のジョブで使用されます。

| 名称                | キー        | 説明／設定値  |
|-------------------|-----------|---|
| エクスポートファイルのパ<br>ス | file_path | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>ファイル名を指定する必要はありません。<br>(省略時 : kaiden/export/app/、kaiden/export/contents/)   |
| 既存ファイル操作          | file_mode | 同名のファイルが存在する場合の操作を設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 上書き保存する</li> <li>▪ 2 : 同名のファイルをアーカイブファイルへ移動してからエクスポートする</li> </ul> |

| 名称       | キー           | 説明／設定値   |
|----------|--------------|--|
| アーカイブ先パス | archive_path | エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/export/archive/app/{CONTENTS_ID}_{YMDHMSN}.xml、<br>kaiden/export/archive/contents/{CONTENTS_ID}_{YMDHMSN}.xml) |
| コンテンツID  | contents_id  | エクスポートするコンテンツのIDを設定します。<br>「,」区切りで複数設定できます。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{CONTENTS\_ID} : コンテンツID

## transit managerユーザマッピングマスタ

本項では、transit managerユーザマッピングマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

transit managerユーザマッピングマスタは、intra-mart Accel Kaiden!の使用するユーザと「transit manager」で使用する社員番号を紐付けます。

transit managerユーザマッピングマスタに登録したユーザは、ICデータ検索ガジェットで「transit manager」に登録したデータを検索することができます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「transit managerユーザマッピングマスタ」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- ユーザ  
「transit manager」を使用するユーザを選択します。
- 社員番号  
「transit manager」の社員番号を入力します。



### コラム

「ユーザ」は、一覧画面の検索基準日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

### 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「transit managerユーザマッピングマスタ」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したいtransit managerユーザマッピングマスタの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ユーザコード
- ユーザ名
- 社員番号

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ ユーザコード | ユーザ名 | 社員番号   |
|----|----------|------|--------|
| 1  | aoyagi   | 青柳辰巳 | 123456 |



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

|         |  |
|---------|--|
| 会社*     | サンプル会社                                   |
| ユーザコード* | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |
| 社員番号*   | 123456                                   |

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- ユーザ

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

確認

更新します。

決定 取り消し

6. 更新することができました。

更新しました。

|         |  |
|---------|--|
| 会社*     | サンプル会社                                   |
| ユーザコード* | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |
| 社員番号*   | 123456                                   |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 "

■ データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|--------|----|-------|----|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |    |
| 2     | ユーザコード | ○  | 100   |    |
| 3     | 社員番号   | ○  | 100   |    |

データサンプル

```
"comp_sample_01","aoyagi","123456"
```

■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/tm\_user\_mapping

ファイル名 import.csv



コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「transit managerユーザマッピング」をクリックします。

ジョブネット管理

ジョブネット新規作成 ジョブネット新規作成 ジョブ管理 ジョブネットモニター観

ジョブネット一覧

ジョブネット編集

親カテゴリ名 マスタ

カテゴリID \* kaiden-jobnet-prwf-master-import

カテゴリ名 \* 日本語 インポート  
英語 Import  
中国語(中華人民共和国) 導入

更新 削除

マスター  
エクスポート  
インポート  
支払分類  
仕証リラメータ  
支払方法  
勘定科目  
日当  
経費区分  
プロジェクト  
仕入先  
transit managerユーザマッピング  
税区分

3. 「編集」をクリックします。

実行パラメータ

トリガ設定

即時実行 編集 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

トリガ設定

更新



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

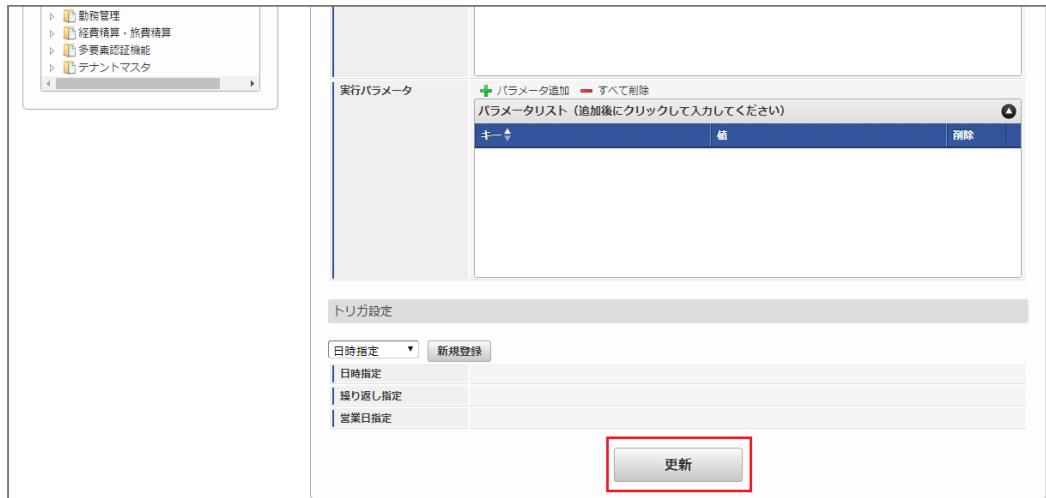
複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

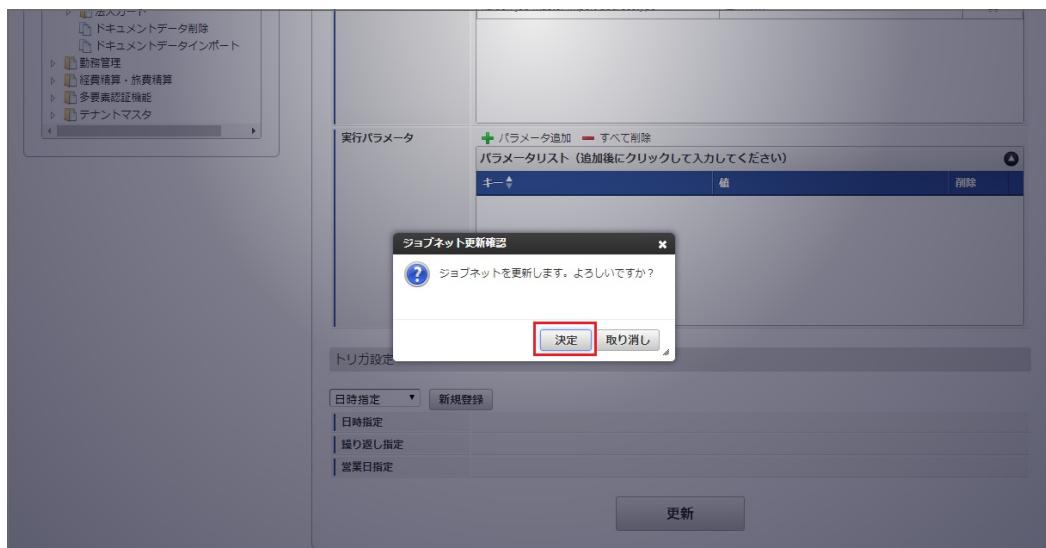
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                  | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）                                  |
|--|---|
| kaiden-job-master-import-tmusermapping | 経費旅費・旅費精算 / マスタ / インポート / transit managerユーザマッピング |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| エラースキップ             | error_skip   | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間             | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| コンダクター              | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tm_user_mapping/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tm_user_mapping/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称       | キー         | 説明／設定値   |
|----------|------------|--|
| 区切り文字    | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)  |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                       |
| 囲み文字     | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")   |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>                                  |
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>transit managerユーザマッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「tm_user_mapping」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

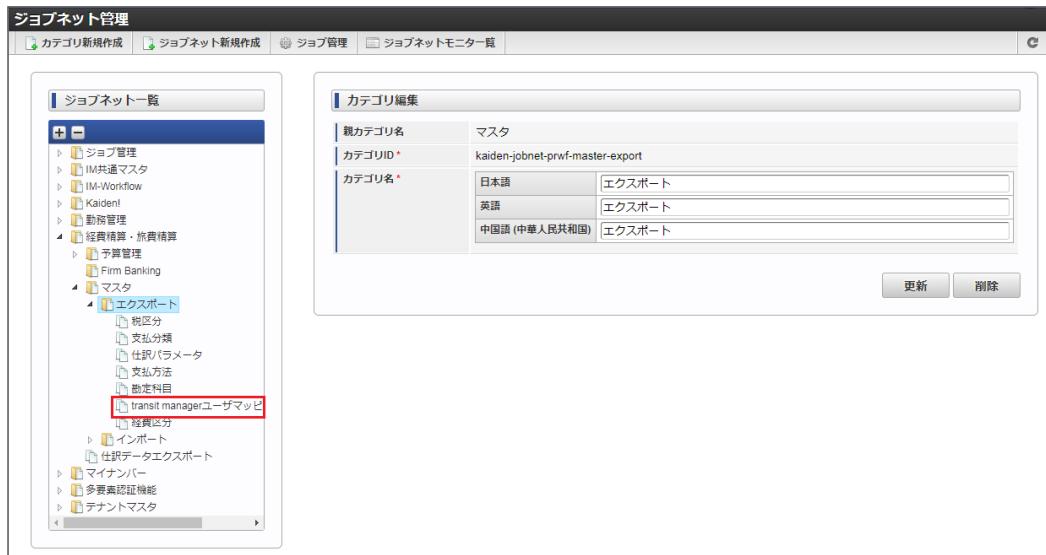
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

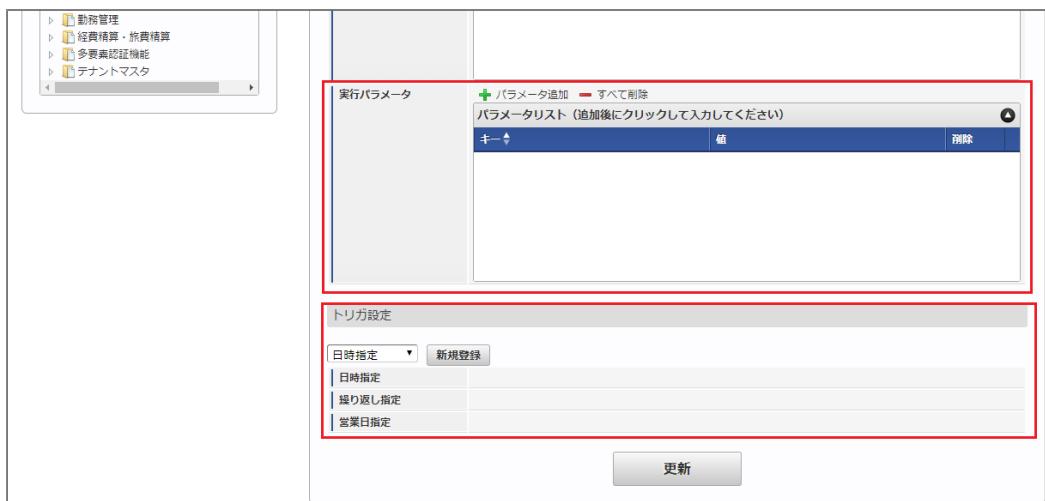
- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「transit managerユーザマッピング」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

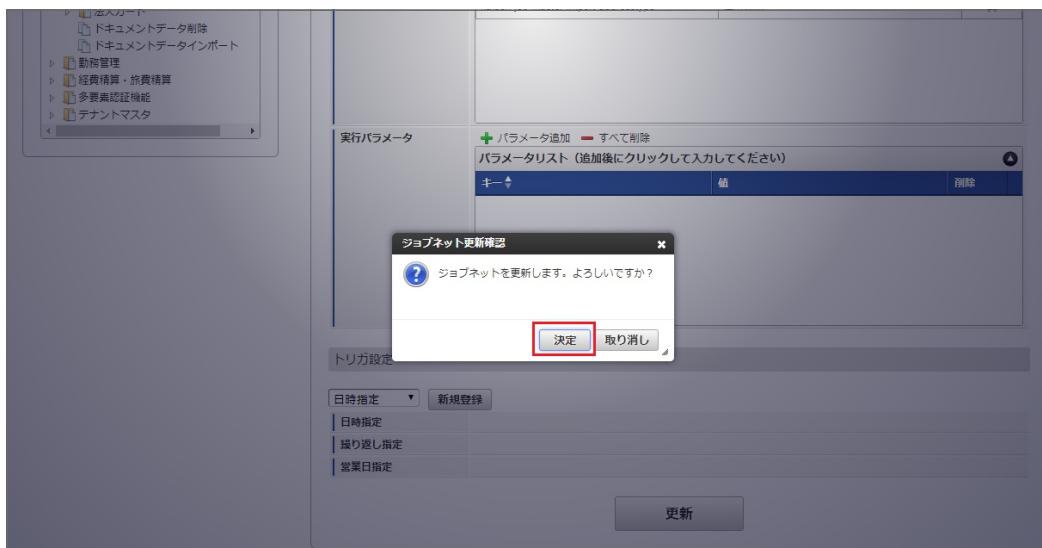
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                  | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）                                   |
|--|--|
| kaiden-job-master-export-tmusermapping | 経費旅費・旅費精算 / マスタ / エクスポート / transit managerユーザマッピング |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/tm\_user\_mapping/

ファイル名 export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目        | 項目名    | 備考 |
|-----------|--------|----|
| companyCd | 会社コード  |    |
| userCd    | ユーザコード |    |
| userNo    | 社員番号   |    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー          | 説明／設定値  |
|----------------------|-------------|---|
| エラースキップ              | error_skip  | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait   | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター               | conductor   | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>                                 |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date  | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path   | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tm_user_mapping/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode   | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| アーカイブ先パス            | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/tm_user_mapping/export_{YMDHMSN}.csv)         |
| 文字コード               | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ UTF-8</li><li>▪ SHIFT-JIS</li></ul>                   |
| 区切り文字               | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ , : カンマ</li><li>▪ \t : タブ</li></ul>                       |
| 囲み文字                | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"><li>▪ " : ダブルクォーテーション</li><li>▪ none : 囲み文字なし</li></ul>         |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ true : ヘッダー出力有</li><li>▪ false : ヘッダー出力無</li></ul> |
| マスタID               | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>transit managerユーザマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「tm_user_mapping」を設定しています。                               |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 案件番号採番ルールマスタ

本項では、案件番号採番ルールマスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [置換文字列](#)

### 概要

案件番号採番ルールマスタは、案件番号採番ルール（フロー連携）マスタに連携させることで案件番号の拡張ルールを管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「案件番号採番ルール」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows a search interface for 'Case Number Search Rule'. At the top left is a red-bordered button labeled 'New Registration'. Below it is a search bar with a 'Search' and 'Clear' button. The main area has columns for 'No.', 'Search Rule Definition ID', 'Search Rule Definition Name', 'Preset', and 'Postfix'. The 'Postfix' column header is also highlighted with a red border.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'Case Number Search Rule' registration form. It includes fields for 'Search Rule Definition ID' (set to 'sample'), 'Search Rule Definition Name' (with entries in Japanese, English, and Chinese), 'Postfix' (set to 'sample'), 'Start Number' (set to '1'), 'Digit Count' (set to '5'), 'Increment Value' (set to '1'), 'Postfix' (set to 'SAMPLE'), and 'Replace Flag' (set to 'Enabled'). The 'Replace Flag' section has two radio buttons: '无效' (disabled) and '有效' (enabled). The 'Preview' button at the bottom shows the result: 'sample00001SAMPLE'. The 'Register' button at the bottom left is highlighted with a red border.

- 採番ルール定義ID  
システム内で一意となる採番ルール定義IDを入力します。
- 採番ルール定義名  
採番ルール定義名をロケール別に入力します。
- 接頭辞  
案件番号の先頭となる文字を入力します。
- 開始番号  
案件番号の採番を開始する際の番号を入力します。
- 衔数  
案件番号の数字部分の桁数を入力します。  
桁数を「0」にすると案件番号は「接頭辞」+「接尾辞」となり数字は採番されません。
- 増分値  
案件番号の採番する際の増分値を入力します。
- 接尾辞  
案件番号の末尾に付ける文字を入力します。
- 通し番号設定フラグ  
通し番号設定の可否を決めます。  
有効を選択した場合、採番ルール1個に対して1個の通し番号で採番します。  
無効を選択した場合、置換文字の置換後の接頭辞・接尾辞の組み合わせに対して1個の通し番号で採番します。  
接頭辞、接尾辞に置換文字を使用した場合、採番ルール1個に対して複数の通し番号で採番する場合があります。
- リセット設定フラグ  
リセット設定の可否を決めます。  
有効を選択した場合、案件番号が指定された桁数で採番できない時、開始番号から再度採番します。  
無効を選択した場合、案件番号が指定された桁数で採番できない時、エラーが発生して申請できません。
- プレビュー  
実際の案件番号に設定される文字が表示されます。



#### 注意

接頭辞、桁数、接尾辞が20桁を超える場合、申請時にエラーが発生します。



## コラム

接頭辞、接尾辞に置換文字を設定できます。

詳細は、[置換文字列](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

| No | ▲ 摂番ルール定義ID   | 摂番ルール定義名 | 桁数 | 接頭辞                 | 接尾辞    |
|----|---------------|----------|----|---------------------|--------|
| 1  | bankaccount   | 口座変更申請   | 5  | BANK(APPLY_Y3)-     |        |
| 2  | billpayment   | 経費支払申請   | 5  | BPAY(APPLY_Y3)-     |        |
| 3  | chempfamily   | 家族異動申請   | 5  | CFMY(APPLY_Y3)-     |        |
| 4  | commroute     | 通勤経路変更申請 | 5  | CRTE(APPLY_Y3)-     |        |
| 5  | etexpadv      | 交際費事前申請  | 5  | ETEA(APPLY_Y3)-     |        |
| 6  | etexpstl      | 交際費精算申請  | 5  | ETES(APPLY_Y3)-     |        |
| 7  | general       | 汎用申請     | 5  | GNRL(APPLY_Y3)-     |        |
| 8  | gnexpadv      | 経費事前申請   | 5  | GNEA(APPLY_Y3)-     |        |
| 9  | gnexpstl      | 経費精算申請   | 5  | GNES(APPLY_Y3)-     |        |
| 10 | journalDetail | 費用振替明細   | 5  | J-DETAIL(APPLY_Y3)- |        |
| 11 | matterDetail  | 案件明細     | 5  | M-DETAIL(APPLY_Y3)- |        |
| 12 | payeeregist   | 支払先登録申請  | 5  | PARE(APPLY_Y3)-     |        |
| 13 | rodem         | RODEM連携  | 5  | RODEM(APPLY_Y3)-    |        |
| 14 | sample        | サンプル     | 5  | sample              | SAMPLE |
| 15 | trexpadv      | 出張事前申請   | 5  | TREA(APPLY_Y3)-     |        |
| 16 | trexpstl      | 旅費精算申請   | 5  | TRES(APPLY_Y3)-     |        |

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「案件番号採番ルール」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい採番ルールの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 採番ルール定義ID
- 採番ルール定義名

## 3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| 案件番号採番ルール |               |          |    |                      |        |
|-----------|---------------|----------|----|----------------------|--------|
| No        | ▲ 採番ルール定義ID   | 採番ルール定義名 | 桁数 | 接頭辞                  | 接尾辞    |
| 1         | bankaccount   | 口座変更申請   | 5  | BANK(APPLY_Y3)-      |        |
| 2         | billpayment   | 経費支払申請   | 5  | BPAY(APPLY_Y3)-      |        |
| 3         | chempfamily   | 家族異動申請   | 5  | CFMY(APPLY_Y3)-      |        |
| 4         | commroute     | 通勤経路変更申請 | 5  | CRTE(APPLY_Y3)-      |        |
| 5         | texpadv       | 交際費事前申請  | 5  | ETEA(APPLY_Y3)-      |        |
| 6         | texpstl       | 交際費精算申請  | 5  | ETES(APPLY_Y3)-      |        |
| 7         | general       | 汎用申請     | 5  | GNRL(APPLY_Y3)-      |        |
| 8         | gnexpadv      | 経費事前申請   | 5  | GNEA(APPLY_Y3)-      |        |
| 9         | gnexpstl      | 経費精算申請   | 5  | GNES(APPLY_Y3)-      |        |
| 10        | journalDetail | 費用振替明細   | 5  | J-DETAIL(APPLY_Y3)-  |        |
| 11        | matterDetail  | 案件明細     | 5  | MA-DETAIL(APPLY_Y3)- |        |
| 12        | payeeregist   | 支払先登録申請  | 5  | PARE(APPLY_Y3)-      |        |
| 13        | rodem         | RODEM連携  | 5  | RODEM(APPLY_Y3)-     |        |
| 14        | sample        | サンプル     | 5  | sample               | SAMPLE |
| 15        | trexpadv      | 出張事前申請   | 5  | TREA(APPLY_Y3)-      |        |
| 16        | trexpstl      | 旅費精算申請   | 5  | TRES(APPLY_Y3)-      |        |

最初へ 前へ 次へ 最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

## 4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

| 案件番号採番ルール                         |  |
|-----------------------------------|--|
| <input type="button" value="戻る"/> | <input type="button" value="削除"/>                            |
| 採番ルール定義ID *                       | sample   |
| 採番ルール定義名 *                        | 日本語: サンプル<br>英語: sample<br>中国語(中華人民共和国): 样品                  |
| 接頭辞                               | sample   |
| 開始番号 *                            | 1  |
| 桁数 *                              | 5  |
| 倍分倍                               | 1  |
| 接尾辞                               | SAMPLE   |
| 通知番号設定フラグ *                       | <input type="radio"/> 無効 <input checked="" type="radio"/> 有効 |
| リセット設定フラグ *                       | <input type="radio"/> 無効 <input checked="" type="radio"/> 有効 |
| レビュー                              | sample00001SAMPLE  |
| <input type="button" value="更新"/> | <input type="button" value="一覧に戻る"/>                         |

次の項目は編集不可項目です。

- 採番ルール定義ID

## 5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



## 6. 更新することができました。

The screenshot shows the 'Case Number Search Rule' list screen. A green success message '更新しました。' (Updated.) is displayed at the top right. The main area shows a table of search rules with columns: No., 案件番号検索ルールID, 案件番号検索名, 術数, 探査種, and 探査牌. The table lists 16 entries, including 'sample' which was updated. Navigation buttons at the bottom right include '最初へ 前へ 次へ 最後へ'.

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名 | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|-----|----|-------|----|
|       |     |    |       | 数  |

|    |           |                       |      |                                    |
|----|-----------|-----------------------|------|------------------------------------|
| 1  | 採番ルール定義ID | <input type="radio"/> | 100  |                                    |
| 2  | ロケールID    | <input type="radio"/> | 50   | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| 3  | 採番ルール定義名  | <input type="radio"/> | 1000 |                                    |
| 4  | ノート       |                       | 4000 |                                    |
| 5  | 開始番号      | <input type="radio"/> | 18   |                                    |
| 6  | 桁数        | <input type="radio"/> | 18   |                                    |
| 7  | 増分値       | <input type="radio"/> | 18   |                                    |
| 8  | 接頭辞       |                       | 1000 |                                    |
| 9  | 接尾辞       |                       | 1000 |                                    |
| 10 | 通し番号設定フラグ | <input type="radio"/> | 1    | 0 : 無効<br>1 : 有効                   |
| 11 | リセット設定フラグ | <input type="radio"/> | 1    | 0 : 無効<br>1 : 有効                   |

### データサンプル

```
"sample","ja","サンプル","","1","5","1","sample","SAMPLE","0","0"
"sample","en","Sample","","1","5","1","sample","SAMPLE","0","0"
"sample","zh_CN","例","","1","5","1","sample","SAMPLE","0","0"
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/numbering\_rule

ファイル名 import.csv



#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

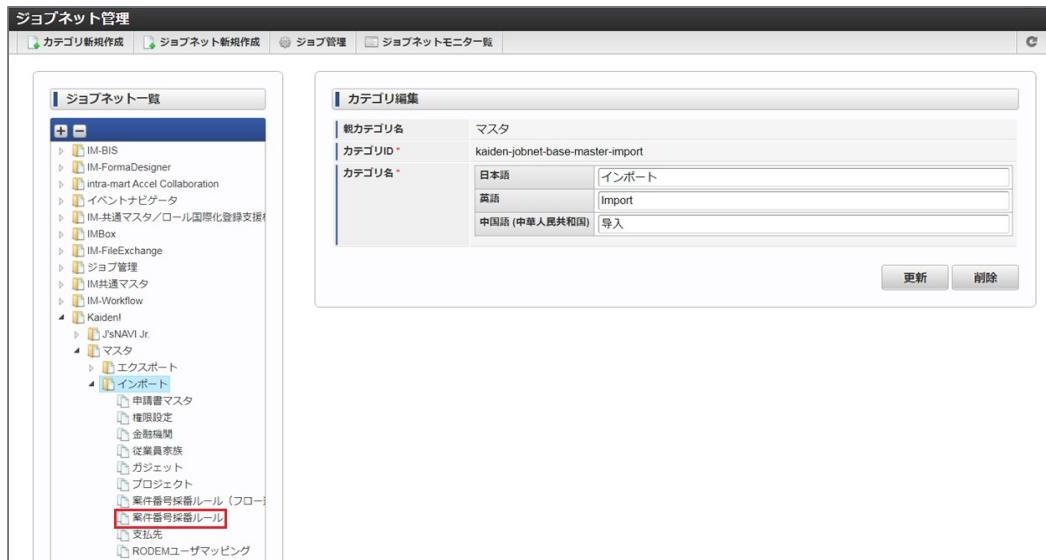
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「案件番号採番ルール」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-numbering-rule

Kaiden! / マスター / インポート / 案件番号採番ルール

## 5. 編集後、「更新」をクリックします。



## 6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



## 7. ジョブネットが設定されました。



## コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| エラースキップ             | error_skip   | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間             | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| コンダクター              | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/numbering_rule/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/numbering_rule/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称       | キー         | 説明／設定値  |
|----------|------------|---|
| 区切り文字    | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)   |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>        |
| 囲み文字     | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：")  |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>                   |
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)  |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>案件番号採番ルールマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「numbering_rule」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「案件番号採番ルール」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



- 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

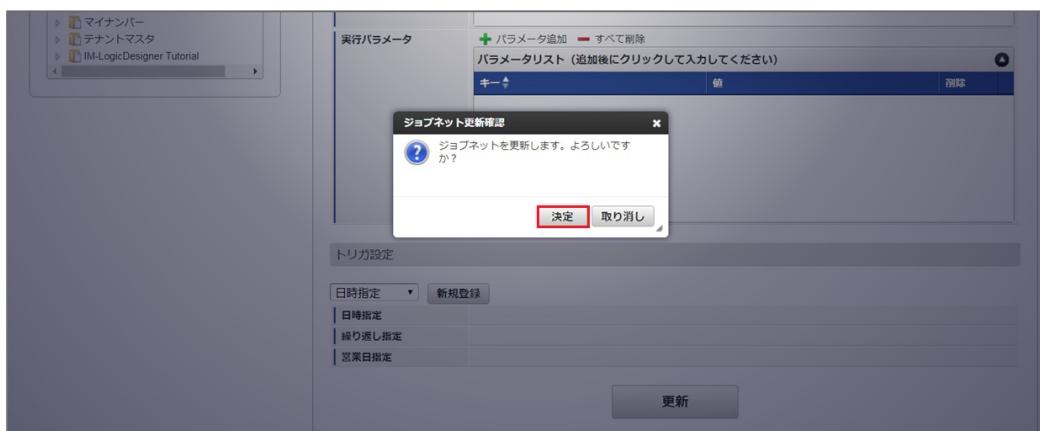
kaiden-job-master-export-numbering-rule

Kaiden! / マスタ / エクスポート / 案件番号採番号ルール

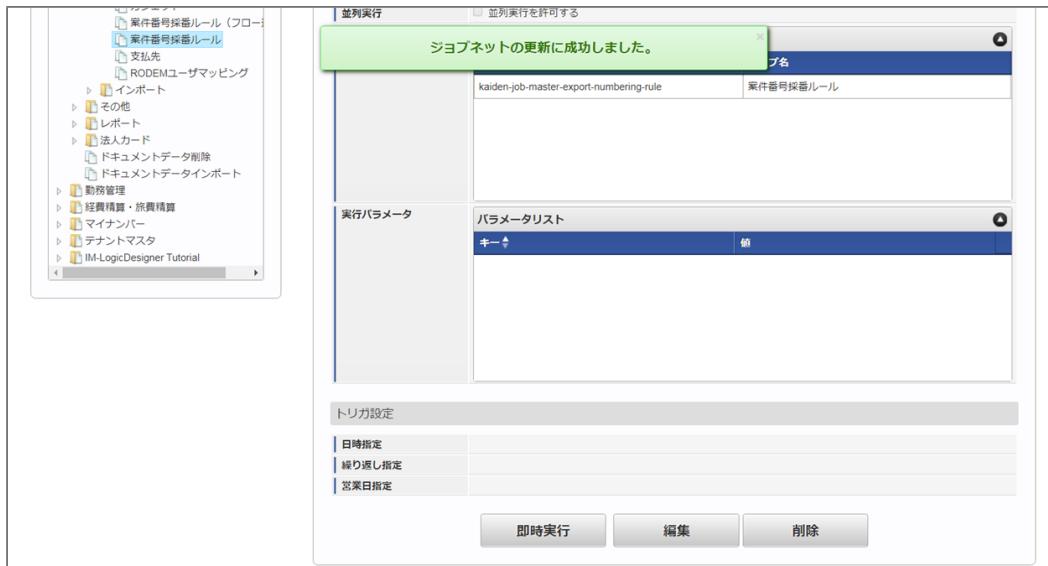
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |                                      |
|--------|--------------------------------------|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/numbering_rule |
| ファイル名  | export.csv                           |



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                | 項目名                        | 備考                                 |
|-------------------|----------------------------|------------------------------------|
| numberingRuleId   | 採番ルール定義ID                  |                                    |
| localeId          | ロケール                       | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| numberingRuleName | 採番ルール定義名                   |                                    |
| note              | ノート                        |                                    |
| startNumber       | 開始番号                       |                                    |
| digit             | 桁数                         |                                    |
| incrementalNumber | 増分値                        |                                    |
| prefix            | 接頭辞                        |                                    |
| suffix            | 接尾辞                        |                                    |
| serialFlag        | 通し番号設定フラグ 0 : 無効<br>1 : 有効 |                                    |
| resetFlag         | リセット設定フラグ 0 : 無効<br>1 : 有効 |                                    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エラースキップ              | error_skip   | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター               | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode  | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>                                 |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date   | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/numbering_rule/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/numbering_rule/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |

| 名称                  | キー         | 説明／設定値  |
|---------------------|------------|---|
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| マスタID               | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>案件番号採番ルールマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「numbering_rule」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 置換文字列

「接頭辞」、「接尾辞」には、置換文字列の使用が可能です。

置換文字列を設定する際は、「{}」で囲んでください。

使用可能な置換文字列は、次の通りです。

| 名称                | 置換文字列           | 説明  |
|-------------------|-----------------|---|
| 権限会社コード           | COMPANY_CD      | 申請時の権限会社コードに置換します。  |
| 権限組織セットコード        | ORGZ_SET_CD     | 申請時の権限組織セットコードに置換します。   |
| 権限組織コード           | ORGZ_CD         | 申請時の権限組織コードに置換します。  |
| 代理フラグ             | ACT_FLAG        | 代理フラグに置換します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0 : 本人申請</li> <li>■ 1 : 代理申請</li> </ul> |
| 優先度               | PRIORITY_LEVEL  | 優先度に置換します。  |
| 処理権限者コード          | AUTH_USER_CD    | 申請時の処理権限者コードに置換します。   |
| 処理実行者コード          | EXEC_USER_CD    | 申請時の処理実行者コードに置換します。   |
| コンテンツID           | CONTENTS_ID     | 申請時のコンテンツIDに置換します。  |
| フローID             | FLOW_ID         | 申請時のフローIDに置換します。  |
| ルートID             | ROUTE_ID        | 申請時のルートIDに置換します。  |
| 申請基準日「西暦年(yyyy)」  | APPLY_Y1        | 申請基準日を「西暦年(yyyy)」に置換します。  |
| 申請基準日「西暦年上2桁(yy)」 | APPLY_Y2        | 申請基準日「西暦年上2桁(yy)」に置換します。  |
| 申請基準日「西暦年下2桁(yy)」 | APPLY_Y3        | 申請基準日「西暦年下2桁(yy)」に置換します。  |
| 申請基準日「和暦元号(G)」    | APPLY_G3        | 申請基準日「和暦元号(G)」に置換します。   |
| 申請基準日「和暦年(y)」     | APPLY_GY1       | 申請基準日「和暦年(y)」に置換します。  |
| 申請基準日「和暦年(yy)」    | APPLY_GY2       | 申請基準日「和暦年(yy)」に置換します。   |
| 申請基準日「月(M)」       | APPLY_M1        | 申請基準日「月(M)」に置換します。  |
| 申請基準日「月(MM)」      | APPLY_M2        | 申請基準日「月(MM)」に置換します。   |
| 申請基準日「日(d)」       | APPLY_D1        | 申請基準日「日(d)」に置換します。  |
| 申請基準日「日(dd)」      | APPLY_D2        | 申請基準日「日(dd)」に置換します。   |
| 申請基準日の月末日(dd)     | APPLY_D3        | 申請基準日の月末日(dd)に置換します。  |
| 申請基準日(yyyyMMdd)   | APPLY_BASE_DATE | 申請基準日(yyyyMMdd)に置換します。  |
| 処理日「西暦年(yyyy)」    | PROCESS_Y1      | 処理日「西暦年(yyyy)」に置換します。   |

| 名称                  | 置換文字列        | 説明                     |
|---------------------|--------------|------------------------|
| 処理日「西暦年上2桁<br>(yy)」 | PROCESS_Y2   | 処理日「西暦年上2桁(yy)」に置換します。 |
| 処理日「西暦年下2桁<br>(yy)」 | PROCESS_Y3   | 処理日「西暦年下2桁(yy)」に置換します。 |
| 処理日「和暦元号(G)」        | PROCESS_G3   | 処理日「和暦元号(G)」に置換します。    |
| 処理日「和暦年(y)」         | PROCESS_GY1  | 処理日「和暦年(y)」に置換します。     |
| 処理日「和暦年(yy)」        | PROCESS_GY2  | 処理日「和暦年(yy)」に置換します。    |
| 処理日「月(M)」           | PROCESS_M1   | 処理日「月(M)」に置換します。       |
| 処理日「月(MM)」          | PROCESS_M2   | 処理日「月(MM)」に置換します。      |
| 処理日「日(d)」           | PROCESS_D1   | 処理日「日(d)」に置換します。       |
| 処理日「日(dd)」          | PROCESS_D2   | 処理日「日(dd)」に置換します。      |
| 処理日の月末日(dd)         | PROCESS_D3   | 処理日の月末日(dd)に置換します。     |
| 処理日(yyyyMMdd)       | PROCESS_DATE | 処理日(yyyyMMdd)に置換します。   |

## 案件番号採番ルール（フロー連携）マスタ

本項では、案件番号採番ルール（フロー連携）マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

案件番号採番ルール（フロー連携）マスタは、連携するフローと案件番号採番ルールの情報を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### i コラム

案件番号採番ルール（フロー連携）で定義した設定を有効にするには、フローに紐付くコンテンツの「案件番号採番クラス」を「拡張（採番ルール定義による採番番号）」に設定する必要があります。

詳細は、[新規登録](#)を参照してください。

案件番号採番クラス \* 拡張(採番ルール定義による採番番号)

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「案件番号採番ルール（フロー連携）」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- フローID  
採番ルールに連携させるフローを選択します。
- 採番ルール定義ID  
フローに連携させる採番ルール定義を選択します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

| No | ▲ フローID          | フロー名               | 採番ルール定義ID     | 採番ルール定義名 |
|----|------------------|--------------------|---------------|----------|
| 1  | 0_budget         | 0_予算連携             | matterDetail  | 案件明細     |
| 2  | 0_budgetsettle   | 0_賃用実績連携           | matterDetail  | 案件明細     |
| 3  | 0_matterdtl      | 0_案件明細             | matterDetail  | 案件明細     |
| 4  | 0_route_detail   | 旅程明細（連携）カレンダーデータ連携 | rodem         | RODEM連携  |
| 5  | 0_st2-1          | 費用振替明細             | journalDetail | 費用振替明細   |
| 6  | bankaccount_v01  | K201.口座変更申請        | bankaccount   | 口座変更申請   |
| 7  | billpayment_v01  | K114.経費支払申請        | billpayment   | 経費支払申請   |
| 8  | chgempfamily_v01 | K203.家族異動申請        | chgempfamily  | 家族異動申請   |
| 9  | commroute_v01    | K202.通勤経路変更申請      | commroute     | 通勤経路変更申請 |
| 10 | etexpadv_v01     | K105.交際費事前申請       | etexpadv      | 交際費事前申請  |
| 11 | etexpadv_v02     | K112.交際費事前申請（多通貨）  | etexpadv      | 交際費事前申請  |
| 12 | etexpstl_v01     | K106.交際費精算申請       | etexpstl      | 交際費精算申請  |
| 13 | etexpstl_v02     | K113.交際費精算申請（多通貨）  | etexpstl      | 交際費精算申請  |
| 14 | general_v01      | K901.汎用申請          | general       | 汎用申請     |
| 15 | gnexpadv_v01     | K101.経費事前申請        | gnexpadv      | 経費事前申請   |
| 16 | gnexpadv_v02     | K107.経費事前申請（多通貨）   | gnexpadv      | 経費事前申請   |
| 17 | gnexpstl_v01     | K102.経費精算申請        | gnexpstl      | 経費精算申請   |

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「案件番号採番ルール（フロー連携）」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい採番ルールの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- フローID
- フローネーム
- 採番ルール定義ID
- 採番ルール定義名

## 3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ フローID         | フローネーム             | 採番ルール定義ID     | 採番ルール定義名 |
|----|-----------------|--------------------|---------------|----------|
| 1  | _budget         | _予算連携              | matterDetail  | 案件明細     |
| 2  | _budgetsettle   | _予算実績連携            | matterDetail  | 案件明細     |
| 3  | _matterdtl      | _案件明細              | matterDetail  | 案件明細     |
| 4  | _route_detail   | 旅程明細（連携）カレンダーデータ連携 | rodem         | RODEM連携  |
| 5  | _st2_1          | 費用振替明細             | journalDetail | 費用振替明細   |
| 6  | bankaccount_v01 | K201.口座変更申請        | bankaccount   | 口座変更申請   |
| 7  | bilpayment_v01  | K114.経費支払申請        | bilpayment    | 経費支払申請   |
| 8  | chgemfamily_v01 | K203.家族異動申請        | chgemfamily   | 家族異動申請   |
| 9  | commroute_v01   | K202.通勤経路変更申請      | commroute     | 通勤経路変更申請 |
| 10 | etexpadv_v01    | K105.交際費事前申請       | etexpadv      | 交際費事前申請  |
| 11 | etexpadv_v02    | K112.交際費事前申請（多通貨）  | etexpadv      | 交際費事前申請  |
| 12 | etexpstl_v01    | K106.交際費精算申請       | etexpstl      | 交際費精算申請  |
| 13 | etexpstl_v02    | K113.交際費精算申請（多通貨）  | etexpstl      | 交際費精算申請  |
| 14 | general_v01     | K901.汎用申請          | general       | 汎用申請     |
| 15 | gnexpadv_v01    | K101.経費事前申請        | gnexpadv      | 経費事前申請   |
| 16 | gnexpadv_v02    | K107.経費事前申請（多通貨）   | gnexpadv      | 経費事前申請   |
| 17 | gnexpstl_v01    | K102.経費精算申請        | gnexpstl      | 経費精算申請   |



## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

## 4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- フローID

## 5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。



The screenshot shows a table titled "案件番号採番ルール（フロー連携）" (Case Number Generation Rule (Flow Integration)). The table has columns: No., フローID (Flow ID), フローネーム (Flow Name), 採番ルール定義ID (Generation Rule Definition ID), and 採番ルール定義名 (Definition Name). The rows list various flow rules, such as "0\_budget" (matterDetail), "0\_route\_detail" (RODEM), and "etexpadv\_v01" (K105).

| No. | フローID            | フローネーム             | 採番ルール定義ID     | 採番ルール定義名 |
|-----|------------------|--------------------|---------------|----------|
| 1   | 0_budget         | 0_予算連携             | matterDetail  | 案件明細     |
| 2   | 0_budgetsettle   | 0_予算実績連携           | matterDetail  | 案件明細     |
| 3   | 0_matterdtl      | 0_案件明細             | matterDetail  | 案件明細     |
| 4   | 0_route_detail   | 旅程明細（連携）カレンダーデータ連携 | rodem         | RODEM連携  |
| 5   | 0_stz-1          | 費用振替明細             | journalDetail | 費用振替明細   |
| 6   | bankaccount_v01  | K201.口座変更申請        | bankaccount   | 口座変更申請   |
| 7   | billpayment_v01  | K114.経費支払申請        | billpayment   | 経費支払申請   |
| 8   | chgempfamily_v01 | K203.家族異動申請        | chgempfamily  | 家族異動申請   |
| 9   | commroute_v01    | K202.通勤経路変更申請      | commroute     | 通勤経路変更申請 |
| 10  | etexpadv_v01     | K105.交際費事前申請       | etexpadv      | 交際費事前申請  |
| 11  | etexpadv_v02     | K112.交際費事前申請（多通貨）  | etexpadv      | 交際費事前申請  |
| 12  | etexpstl_v01     | K106.交際費精算申請       | etexpstl      | 交際費精算申請  |
| 13  | etexpstl_v02     | K113.交際費精算申請（多通貨）  | etexpstl      | 交際費精算申請  |
| 14  | general_v01      | K901.汎用申請          | general       | 汎用申請     |
| 15  | gnexpadv_v01     | K101.経費事前申請        | gnexpadv      | 経費事前申請   |
| 16  | gnexpadv_v02     | K107.経費事前申請（多通貨）   | gnexpadv      | 経費事前申請   |
| 17  | gnexpstl_v01     | K102.経費精算申請        | gnexpstl      | 経費精算申請   |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式**

| No(列) | 項目名       | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|-----------|----|-------|----|
| 1     | 採番ルール定義ID | ○  | 100   |    |
| 2     | フローID     | ○  | 20    |    |

### データサンプル

```
"matterDetail","0_matterdtl"
```



### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

### ディレクトリ kaiden/generic/master/numbering\_flow

ファイル名 import.csv

**i コラム**

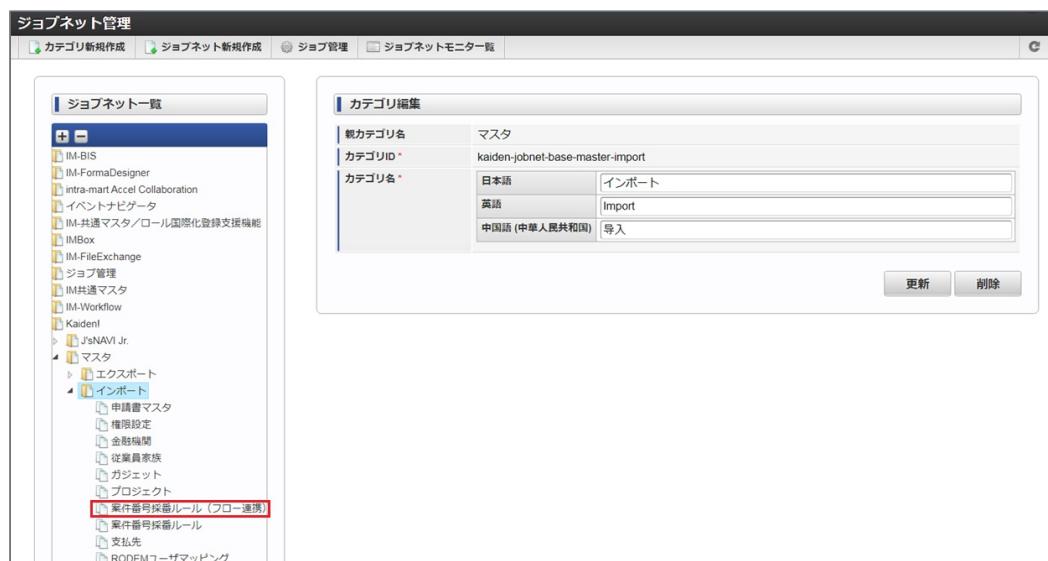
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「案件番号採番ルール（フロー連携）」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



- 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

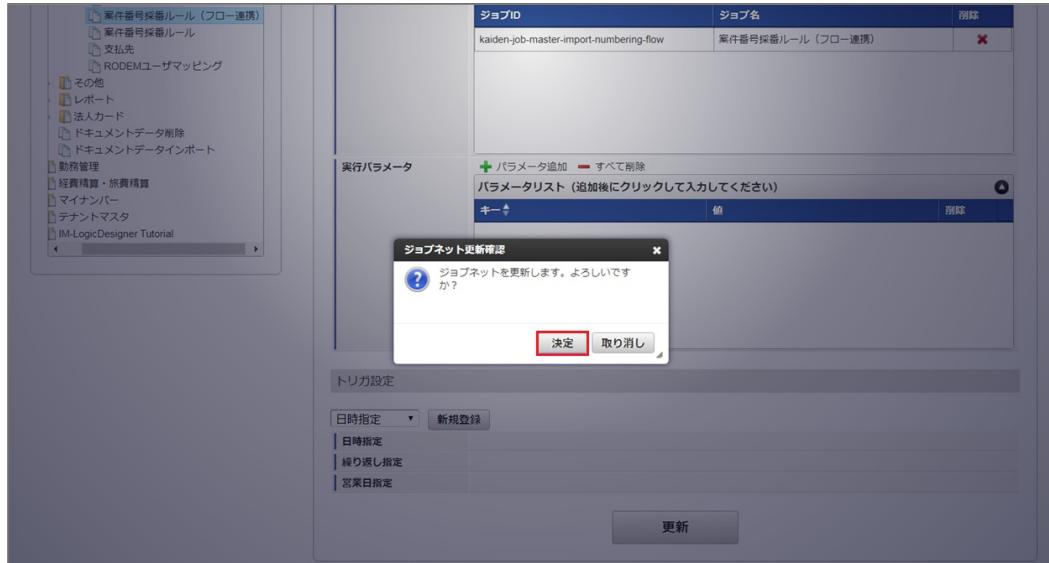
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                   | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）                          |
|---|---|
| kaiden-job-master-import-numbering-flow | Kaiden! / マスター / インポート / 案件番号採番ルール（フロー連携） |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称           | キー         | 説明／設定値  |
|--------------|------------|---|
| エラースキップ      | error_skip | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間      | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター       | conductor  | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |
| インポートファイルのパス | file_path  | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/numbering_flow/import.csv)  |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1)  |
|                     |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/numbering_flow/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)  |
|                     |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)  |
|                     |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")   |
|                     |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>案件番号採番ルール（フロー連携）マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「numbering_flow」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「案件番号採番ルール（フロー連携）」をクリックします。

ジョブネット管理

ジョブネット新規作成 ジョブネット新規作成 ジョブ管理 ジョブネットモニター

ジョブネット一覧

マスター

カタログID: kaiden-jobnet-base-master-export

|              |        |
|--------------|--------|
| 日本語          | エクスポート |
| 英語           | Export |
| 中国語(中華人民共和国) | 導出     |

更新 削除

IM-BIS  
IM-FormDesigner  
intra-mart Accel Collaboration  
イベントナビゲーター  
IM-共通マスター/ロール国際化登録支援機能  
IM-Box  
IM-FileExchange  
ジョブ管理  
IM-共通マスター  
IM-Workflow  
Kaiden!  
J-NAVII Jr.  
マスター

エクスポート

- 申請書マスター
- 従業員家族
- ガジェット
- 案件番号検索ルール (フロー連携) **（Red Box）**
- 案件番号検索ルール
- 支払先
- RODEMユーザマッピング

3. 「編集」をクリックします。

勤務管理  
経費精算・旅費精算  
マイナバー  
テナントマスター  
IM-LogicDesigner Tutorial

実行パラメータ

パラメタリスト

トリガ設定

即時実行 编集 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

マイナバー  
テナントマスター  
IM-LogicDesigner Tutorial

実行パラメータ

パラメタリスト (追加後にクリックして入力してください)

トリガ設定

更新



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)

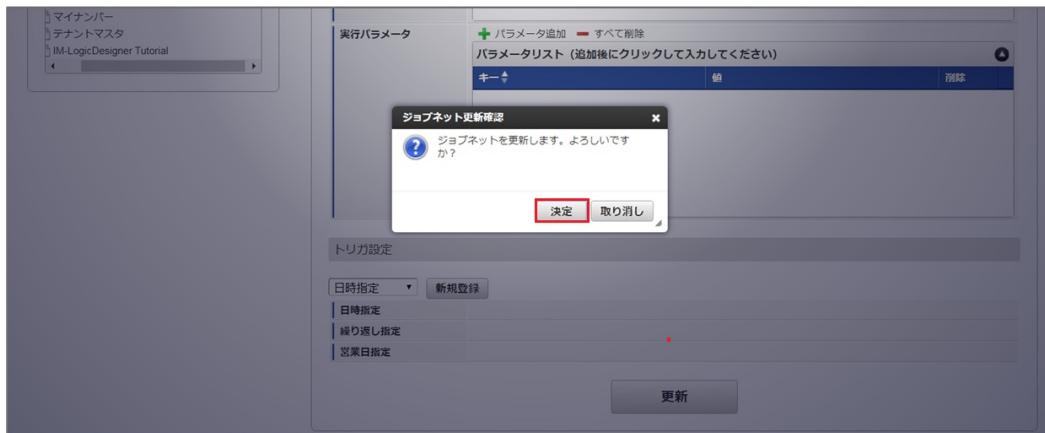
kaiden-job-master-export-numbering-flow

Kaiden! / マスター / エクスポート / 案件番号検索ルール (フロー連携)

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

**ディレクトリ** kaiden/generic/master/numbering\_flow

**ファイル名** export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目              | 項目名       | 備考 |
|-----------------|-----------|----|
| numberingRuleId | 採番ルール定義ID |    |
| flowId          | フローID     |    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エラースキップ              | error_skip   | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター               | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode  | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>                                 |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date   | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/numbering_flow/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/numbering_flow/export_{YMDHMSN}.csv)   |

| 名称                      | キー         | 説明／設定値   |
|-------------------------|------------|--|
| 文字コード                   | character  | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>                 |
| 区切り文字                   | delimiter  | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>                 |
| 囲み文字                    | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)  |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul>  |
| マスタID                   | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>案件番号採番ルール（フロー連携）マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「numbering_flow」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## J'sNAVI Jr.契約マスタ

本項では、J'sNAVI Jr.契約マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

J'sNAVI Jr.契約マスタは、連携する「J'sNAVI Jr.」の契約情報を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「契約」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

|                |  |
|----------------|--|
| 契約企業コード*       | sample                                   |
| 契約企業名称*        | 日本語 サンプル<br>英語 sample<br>中国語(中国) 样本      |
| 契約企業パスワード*     | *****                                    |
| 認証キー*          | *****                                    |
| 出張手配SSO URL    | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 出張手配予約情報取得URL  | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 出張手配実績データ取得URL | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| カード利用データ連携URL  | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 担当者所属会社*       | サンプル会社                                   |
| 担当者*           | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |
| 備考             | SAMPLE                                   |

- 契約企業コード  
「J'sNAVI Jr.」に登録している企業コードを入力します。
- 契約企業名称  
契約企業名称をロケール別に入力します。
- 契約企業パスワード  
「J'sNAVI Jr.」に登録している企業コードに対するパスワードを入力します。
- 認証キー  
「J'sNAVI Jr.」の認証キーを入力します。
- 出張手配SSO URL  
「J'sNAVI Jr.」の出張手配サービスへシングルサインオンする際のURLを入力します。  
「UTF-8」用のURLを設定してください。
- 出張手配予約情報取得URL  
「J'sNAVI Jr.」の出張手配サービスから予約情報を取得する際のURLを入力します。
- 出張手配実績データ取得URL  
「[出張手配実績データ取得](#)」で使用します。
- カード利用データ連携URL  
「[利用データ取得](#)」で使用します。
- 担当者所属会社  
担当者が所属する会社を選択します。
- 担当者  
担当者を選択します。  
担当者は、「[出張手配実績データーベルメンテナンス](#)」、「[法人カード利用データーベル \(J'sNAVI Jr.\) メンテナンス](#)」で担当する契約に紐付くデータを編集・参照できます。



### コラム

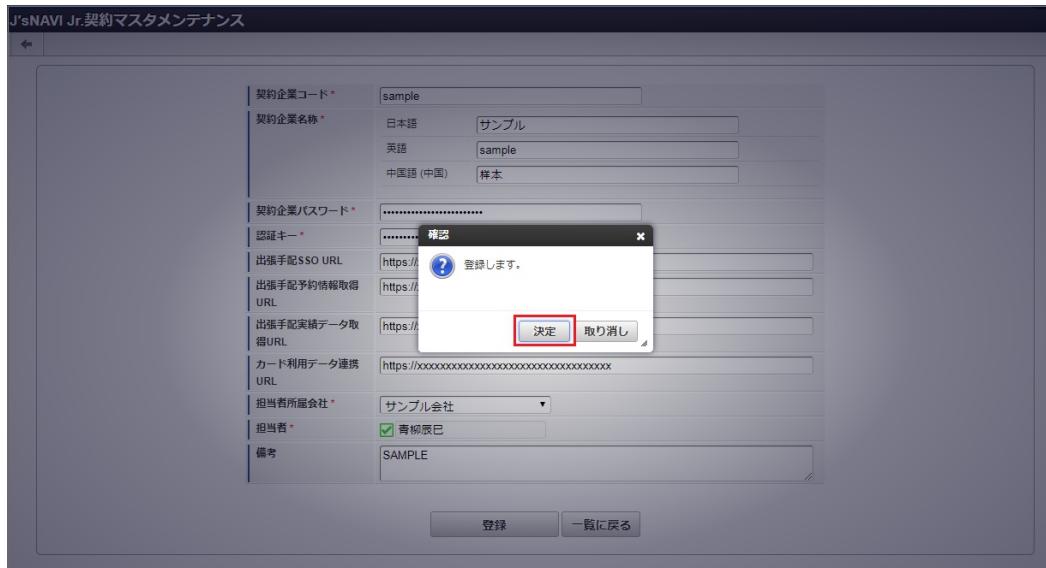
「[出張手配実績データ取得](#)」、「[利用データ取得](#)」でデータを取得する際、  
ユーザが特定できない場合、担当所属会社、担当者に振替を行います。



### コラム

「担当者所属会社」、「担当者」は、一覧画面の検索基準日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「契約」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい契約の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 契約企業コード
- 契約企業名称
- 備考

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。





## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

J'sNAVI Jr.契約マスタメンテナンス

|                |  |
|----------------|--|
| 契約企業コード*       | sample                                   |
| 契約企業名称*        | 日本語 サンプル<br>英語 sample<br>中国語(中国) 样本      |
| 契約企業パスワード*     | *****                                    |
| 認証キー*          | *****                                    |
| 出張手配SSO URL    | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 出張手配予約情報取得URL  | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 出張手配実績データ取得URL | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| カード利用データ連携URL  | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 担当者所属会社*       | サンプル会社                                   |
| 担当者*           | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |
| 備考             | SAMPLE                                   |

**更新** **一覧に戻る**

次の項目は編集不可項目です。

- 契約企業コード

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

J'sNAVI Jr.契約マスタメンテナンス

|                |  |
|----------------|--|
| 契約企業コード*       | sample                                   |
| 契約企業名称*        | 日本語 サンプル<br>英語 sample<br>中国語(中国) 样本      |
| 契約企業パスワード*     | *****                                    |
| 認証キー*          | *****                                    |
| 出張手配SSO URL    | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 出張手配予約情報取得URL  | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 出張手配実績データ取得URL | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| カード利用データ連携URL  | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   |
| 担当者所属会社*       | サンプル会社                                   |
| 担当者*           | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |
| 備考             | SAMPLE                                   |

**更新** **一覧に戻る**

確認
更新します。
決定
取り消し

6. 更新することができました。

J'sNAVI Jr.契約マスタメンテナンス

新規登録

更新しました。

| No | ▲ 契約企業コード | 契約企業名称 | 備考     |
|----|-----------|--------|--------|
| 1  | 00000     | サンプル会社 |        |
| 2  | sample    | サンプル   | SAMPLE |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式

| No(列) | 項目名            | 必須                    | 最大文字数 | 備考                                 |
|-------|----------------|-----------------------|-------|------------------------------------|
| 1     | 契約企業コード        | <input type="radio"/> | 100   |                                    |
| 2     | ロケールID         | <input type="radio"/> | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| 3     | 契約企業名称         | <input type="radio"/> | 1000  |                                    |
| 4     | 契約企業パスワード      | <input type="radio"/> | 100   |                                    |
| 5     | 認証キー           | <input type="radio"/> | 100   |                                    |
| 6     | 出張手配SSO URL    |                       | 1000  |                                    |
| 7     | 出張手配予約情報取得URL  |                       | 1000  |                                    |
| 8     | 出張手配実績データ取得URL |                       | 1000  |                                    |
| 9     | カード利用データ連携URL  |                       | 1000  |                                    |
| 10    | 担当者所属会社        | <input type="radio"/> | 100   |                                    |
| 11    | 担当者            | <input type="radio"/> | 100   |                                    |
| 12    | 備考             |                       | 1000  |                                    |

#### データサンプル

```
"sample","en","sample","samplesample","samplesample","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxxxxxxxxxxx
"sample","ja","サンプ
ル","samplesample","samplesample","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxx
"sample","zh_CN","□
品","samplesample","samplesample","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxx
```



#### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_contract

ファイル名 import.csv

**i コラム**

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

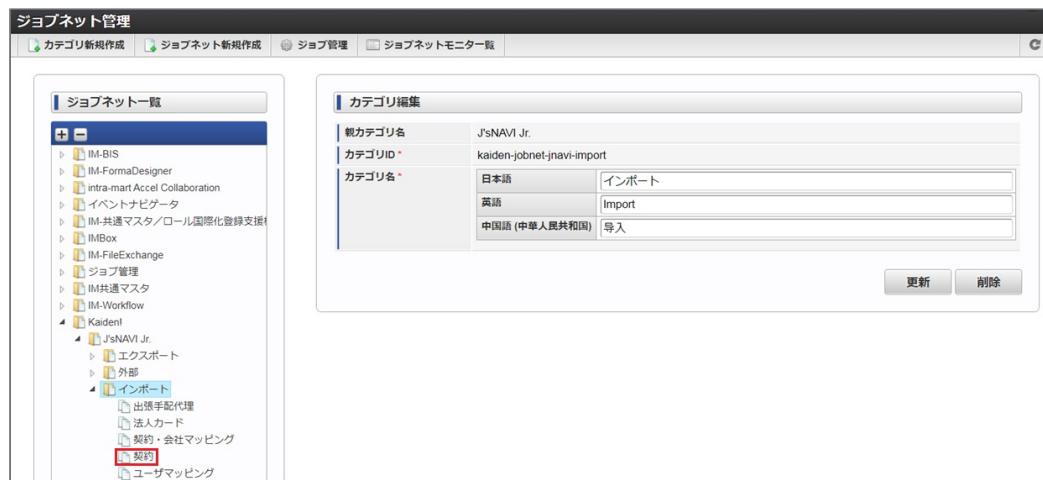
- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

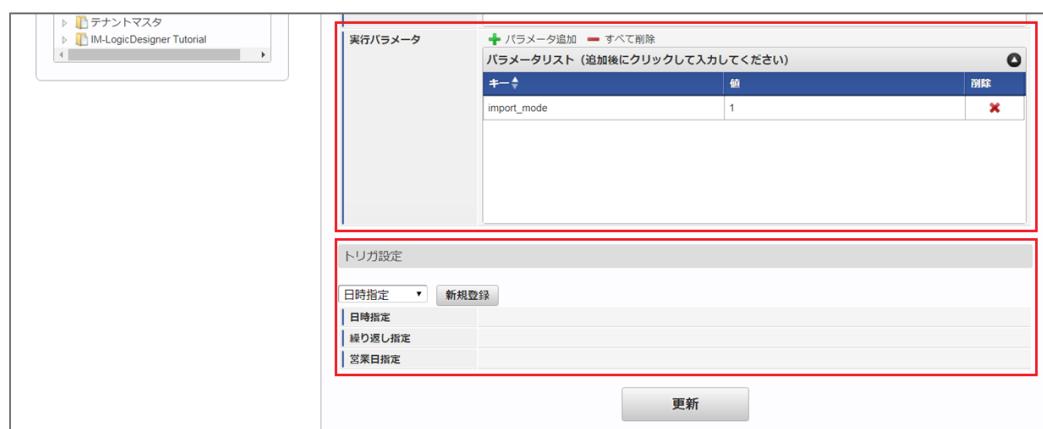
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「契約」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-base-jnavi-import-contract

Kaiden! / J'sNAVI Jr. / インポート / 契約

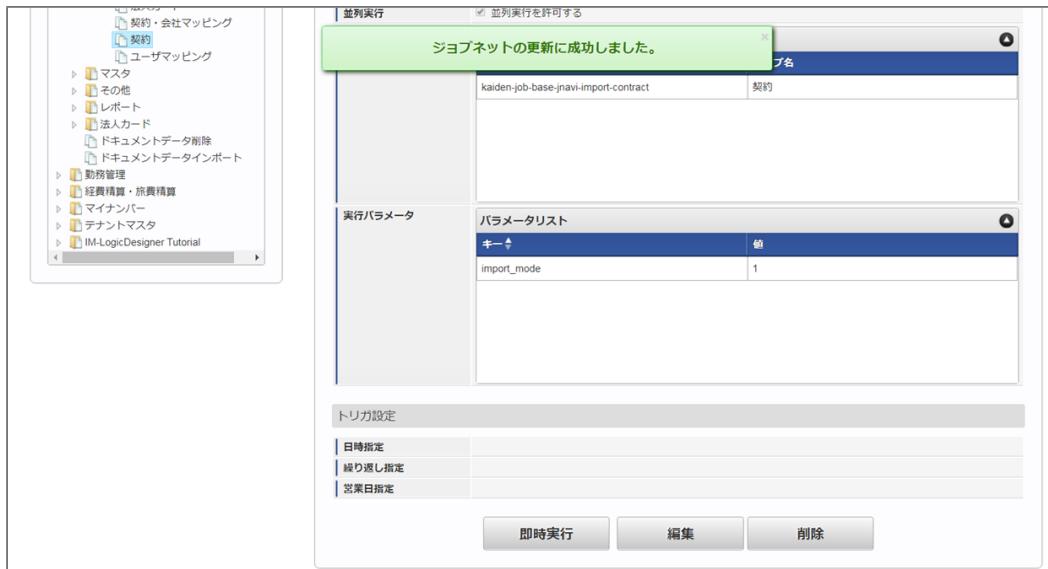
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。

**コラム**

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

**実行パラメータ**

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| エラースキップ             | error_skip   | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間             | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| コンダクター              | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_contract/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了 (警告含) 時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了 (警告含) 時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_contract/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称       | キー         | 説明／設定値  |
|----------|------------|---|
| 区切り文字    | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)   |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>            |
| 囲み文字     | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：")  |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>                       |
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)  |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>J'sNAVI Jr.契約マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_contract」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

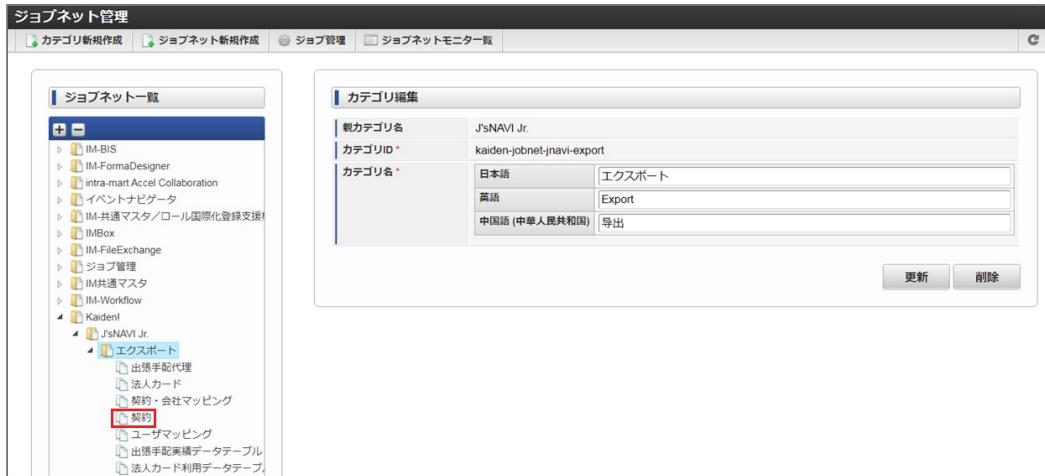
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「契約」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



- 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**コラム**

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**コラム**

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID****ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

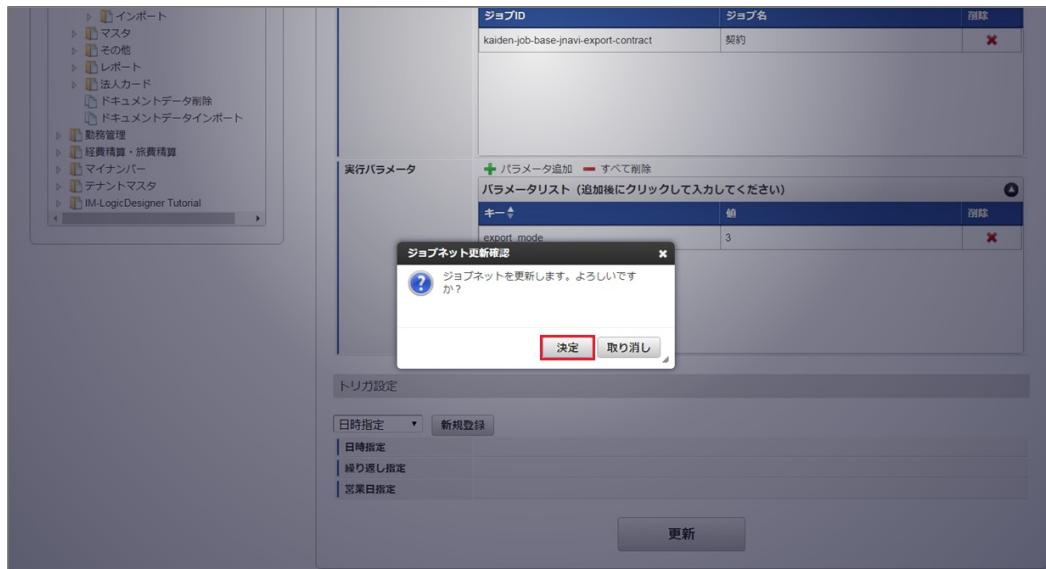
kaiden-job-base-jnavi-export-contract

Kaiden! / J'sNAVI Jr. / エクスポート / 契約

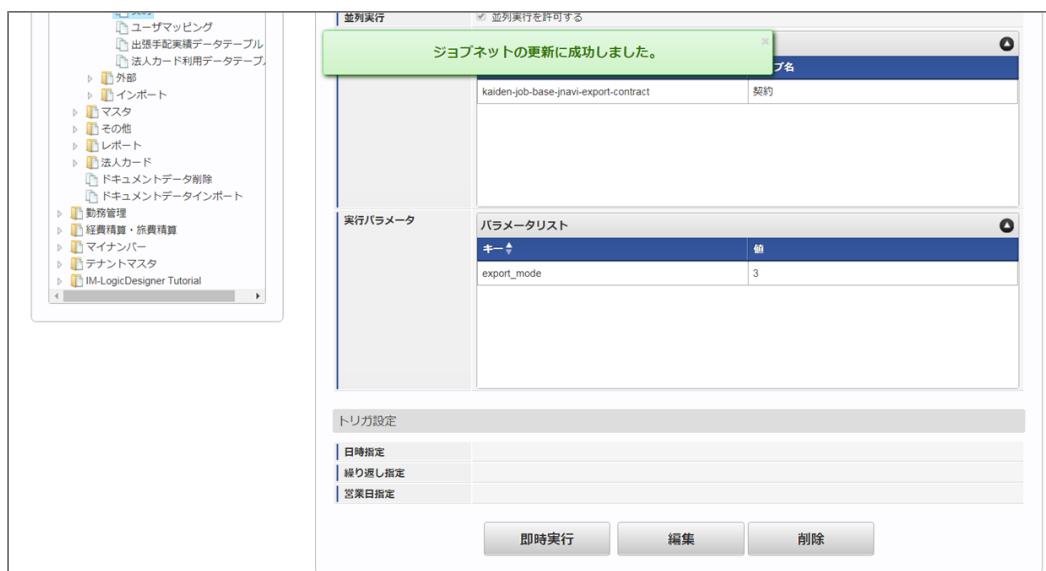
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_contract

ファイル名 export.csv

### i コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

項目

項目名

備考

corporateCd

契約企業コード

|                   |                |                                    |
|-------------------|----------------|------------------------------------|
| localeId          | ロケールID         | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| corporateName     | 契約企業名称         |                                    |
| corporatePassword | 契約企業パスワード      |                                    |
| authKey           | 認証キー           |                                    |
| ticketSsoUrl      | 出張手配SSO URL    |                                    |
| ticketReserveUrl  | 出張手配予約情報取得URL  |                                    |
| ticketResultUrl   | 出張手配実績データ取得URL |                                    |
| cardDataUrl       | カード利用データ連携URL  |                                    |
| chargeCompanyCd   | 担当者所属会社        |                                    |
| chargeUserCd      | 担当者            |                                    |
| note              | 備考             |                                    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー          | 説明／設定値  |
|----------------------|-------------|---|
| エラースキップ              | error_skip  | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait   | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター               | conductor   | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>                                  |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date  | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path   | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_contract/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode   | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>▪ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>▪ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul> |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| アーカイブ先パス            | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/jnavi_contract/export_{YMDHMSN}.csv)          |
| 文字コード               | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ UTF-8</li><li>▪ SHIFT-JIS</li></ul>                   |
| 区切り文字               | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ , : カンマ</li><li>▪ \t : タブ</li></ul>                       |
| 囲み文字                | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"><li>▪ " : ダブルクォーテーション</li><li>▪ none : 囲み文字なし</li></ul>         |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ true : ヘッダー出力有</li><li>▪ false : ヘッダー出力無</li></ul> |
| マスタID               | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>J'sNAVI Jr.契約マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_contract」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスタ

本項では、J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスタは、会社に対する契約の紐付けを管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「契約・会社マッピング」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- 会社  
「J'sNAVI Jr.」の契約と紐付ける会社を選択します。
- 契約  
「J'sNAVI Jr.」に登録済みの契約を選択します。



### コラム

「会社」は、一覧画面の検索基準日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



[更新](#)

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「契約・会社マッピング」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### i コラム

検索欄に検索したい契約・会社マッピングの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 契約
- 契約企業名称

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ 契約           | 契約企業名称          |
|----|----------------|-----------------|
| 1  | TEST038        | スマセイ情報システム      |
| 2  | TESTCONTRACT01 | contractName_ja |
| 3  | TESTCONTRACT02 | ja2             |
| 4  | sample         | サンプル            |

### i コラム

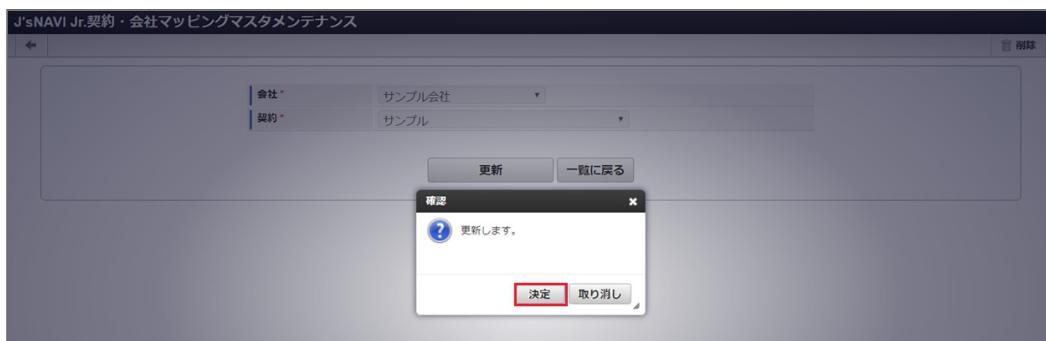
一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

### !! 注意

項目の編集は不可能で削除が可能です。

1. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



2. 更新することができました。

| No. | ▲契約            | 契約企業名称          |
|-----|----------------|-----------------|
| 1   | TEST038        | スマセイ情報システム      |
| 2   | TESTCONTRACT01 | contractName_ja |
| 3   | TESTCONTRACT02 | ja2             |
| 4   | sample         | サンプル            |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最後へ

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名   | 必須                    | 最大文字数 | 備考 |
|-------|-------|-----------------------|-------|----|
| 1     | 会社コード | <input type="radio"/> | 100   |    |
| 2     | 企業コード | <input type="radio"/> | 100   |    |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","sample"
```



項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_company

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「契約・会社マッピング」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of 'Jobnet List' containing various categories like IM-BiS, IM-FormaDesigner, etc., and a specific node 'Kaiden!' which is expanded to show 'JsNAVI Jr.', 'エクスポート', '外部', and 'インポート'. Under 'インポート', '契約・会社マッピング' is highlighted with a red box. On the right, the 'Category Collection' panel displays a table with columns '親カテゴリ名' (Parent Category Name), 'カテゴリID' (Category ID), and 'カテゴリ名' (Category Name). It lists 'JsNAVI Jr.' with ID 'kaiden-jobnet-jnavi-import'. Below this table are language entries: '日本語' (Japanese) with 'インポート', '英語' (English) with 'Import', and '中国語(中華人民共和国)' (Chinese) with '导入'. At the bottom right of the panel are '更新' (Update) and '削除' (Delete) buttons.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Edit Jobnet' dialog. On the left, a sidebar lists '経費精算・旅費精算', 'マイナンバー', 'テナントマスター', and 'IM-LogicDesigner Tutorial'. The main area has two tabs: '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Settings). The '実行パラメータ' tab contains a table with a single entry 'import\_mode' set to '1'. The 'トリガ設定' tab has sections for '日時指定' (Time Specification), '繰り返し指定' (Repeat Specification), and '営業日指定' (Business Day Specification). At the bottom are buttons for '即時実行' (Run Now), '編集' (Edit) which is highlighted with a red box, and '削除' (Delete).

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

The screenshot shows the 'Edit Jobnet' dialog with both the '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Settings) tabs highlighted with red boxes. The '実行パラメータ' tab shows the 'import\_mode' parameter with value '1'. The 'トリガ設定' tab shows sections for '日時指定' (Time Specification), '繰り返し指定' (Repeat Specification), and '営業日指定' (Business Day Specification). At the bottom is a '更新' (Update) button.



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

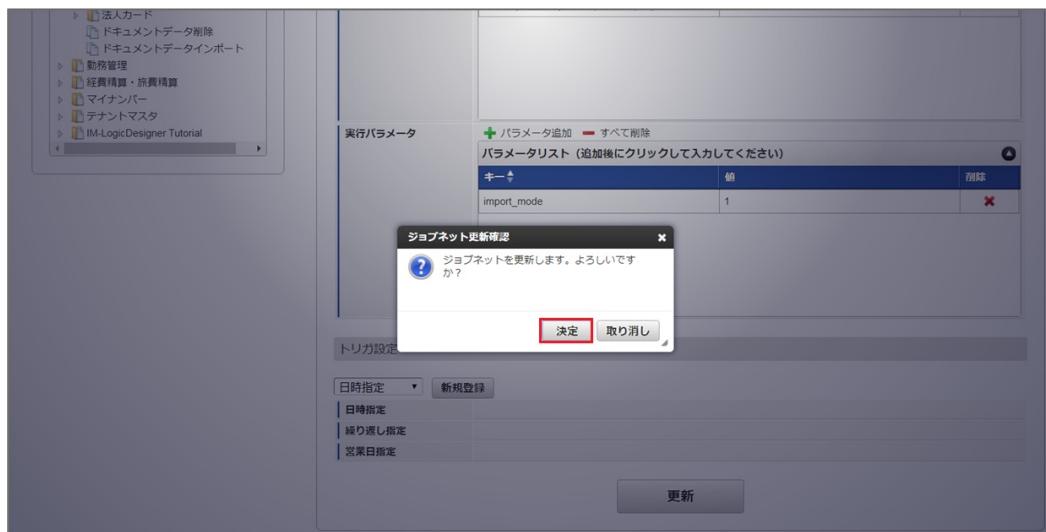
kaiden-job-base-jnavi-import-company

Kaiden! / J'sNAVI Jr. / インポート / 契約・会社マッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。

**コラム**

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

**実行パラメータ**

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_company/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 操作なし</li> <li>▪ 2 : コピー(copy)</li> <li>▪ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4 : 正常終了 (警告含) 時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6 : 削除(delete)</li> <li>▪ 7 : 正常終了 (警告含) 時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |

| 名称       | キー           | 説明／設定値  |
|----------|--------------|---|
| アーカイブ先パス | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_company/import_{YMDHMSN}.csv)                       |
| 文字コード    | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ UTF-8</li><li>▪ SHIFT-JIS</li></ul> |
| 区切り文字    | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ , : カンマ</li><li>▪ \t : タブ</li></ul>     |
| 囲み文字     | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"><li>▪ " : ダブルクォーテーション</li></ul>                |
| 読み込み行数   | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |
| マスタID    | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスティンポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_company」を設定しています。                    |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「契約・会社マッピング」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-base-jnavi-export-company

Kaiden! / J'sNAVI Jr. / エクスポート / 契約・会社マッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ      kaiden/generic/master/jnavi\_company/

ファイル名      export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目          | 項目名   | 備考 |
|-------------|-------|----|
| companyCd   | 会社コード |    |
| corporateCd | 企業コード |    |

## 実行パラメータ

設定可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力)</li> </ul>                             |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_company/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/jnavi_company/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter            | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称                      | キー         | 説明／設定値   |
|-------------------------|------------|--|
| 囲み文字                    | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”)   |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false)  |
| マスタID                   | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_company」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## J'sNAVI Jr.法入カードマスタ

本項では、J'sNAVI Jr.法入カードマスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

J'sNAVI Jr.法入カードマスタは、「J'sNAVI Jr.」からデータを取り込む法入カードを管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「法入カード」→「法入カード」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 開始日  
開始日を設定します。
- 終了日  
終了日を設定します。
- 精算会社  
法人カードの精算会社を設定します。
- 精算ユーザ  
法人カードの精算ユーザを設定します。
- 契約企業  
「J'sNAVI Jr.」の契約企業を選択します。
- カードID  
システム内で一意となるカードIDを入力します。
- 集計部署コード  
集計部署コードを入力します。  
将来拡張用の項目です。
- 利用部署コード  
利用者の所属部署コードを入力します。  
将来拡張用の項目です。
- 利用データ編集可否  
利用データの編集可否を設定します。  
「可能」を選択した場合、法人カードの「利用データステータス」、「精算ユーザ」を変更可能です。



#### コラム

「精算者」、「精算会社」、「契約企業」は、開始日を検索基準日としています。



#### 注意

悪用の恐れがあるため、「カードID」に、法人カードのカード番号を入力しないでください。

「カードID」には、法人カードを特定するためのシステム内で一意の任意のIDを入力してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「法人カード」→「法人カード」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい法人カードの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 精算会社
- 精算ユーザ

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 契約企業
- カードID

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式
 

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|---------|----|-------|---|
| 1     | 契約企業コード | ○  | 100   |   |
| 2     | カードID   | ○  | 100   |   |
| 3     | 開始日     |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日     |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 削除フラグ   | ○  | 1     |   |
| 6     | 集計部署コード |    | 100   |   |

|    |           |                         |
|----|-----------|-------------------------|
| 7  | 利用者部署コード  | 100                     |
| 8  | 精算会社コード   | ○ 100                   |
| 9  | 精算ユーザコード  | ○ 100                   |
| 10 | 利用データ編集可否 | ○ 1<br>0 : 無効<br>1 : 有効 |

## データサンプル

```
"sample","sample","1900/01/01","2999/12/31","0","sample","sample","comp_sample_01","aoyagi","1"
```



### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_card

ファイル名 import.csv



### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of jobnet categories. In the center, a dialog box titled 'Category Edit' is open for the category '法人カード'. The dialog has three tabs: 'Category Name' (显示名称: JsNAVI Jr., ID: kaiden-jobnet-jnavi-import), 'Category ID' (ID: kaiden-jobnet-jnavi-import), and 'Category Name' (显示名称). Under 'Category Name', there are three language tabs: '日本語' (Import), 'English' (Import), and '中国語 (中华人民共和国)' (Import). At the bottom right of the dialog are '更新' (Update) and '削除' (Delete) buttons.

3. 「編集」をクリックします。

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| end_date    | 5 |    |
| import_mode | 5 |    |
| start_date  | 5 |    |

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| end_date    |   |    |
| import_mode | 5 |    |
| start_date  |   |    |



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID

ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-base-jnavi-import-card Kaiden! / J'sNAVI Jr. / インポート / 法人カード

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値  |
|---------|------------|---|
| エラースキップ | error_skip | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間 | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター  | conductor  | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| インポートモード            | import_mode  | <p>インポートの処理モードを設定します。</p> <p>参考: <a href="#">インポートモードと実行結果</a></p> <p>(省略時: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>   |
| 開始日                 | start_date   | <p>インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時: ジョブの実行日)</p>  |
| 終了日                 | end_date     | <p>インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時: システムの終了日)</p>   |
| シフト日数               | shift_date   | <p>インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時: 0)</p>   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時: kaiden/generic/master/jnavi_card/import.csv)</p>   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時: kaiden/generic/master/jnavi_card/import_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード               | character    | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時: UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時: ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時: ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。</p> <p>(省略時: 0)</p>   |
| マスタID               | masterId     | <p>インポートするマスタのIDを設定します。</p> <p>J'sNAVI Jr.法入力カードマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_card」を設定しています。</p>   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

## ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

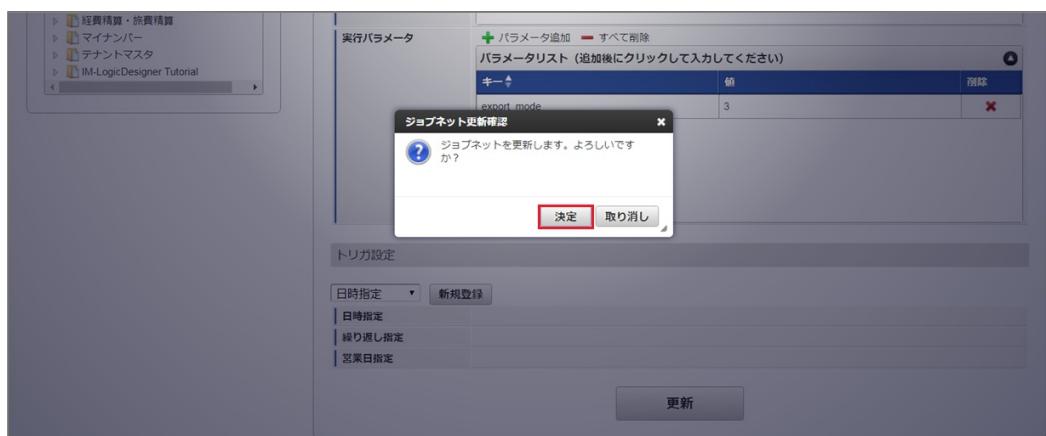
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-base-jnavi-export-card Kaiden! / J'sNAVI Jr. / エクスポート / 法人カード

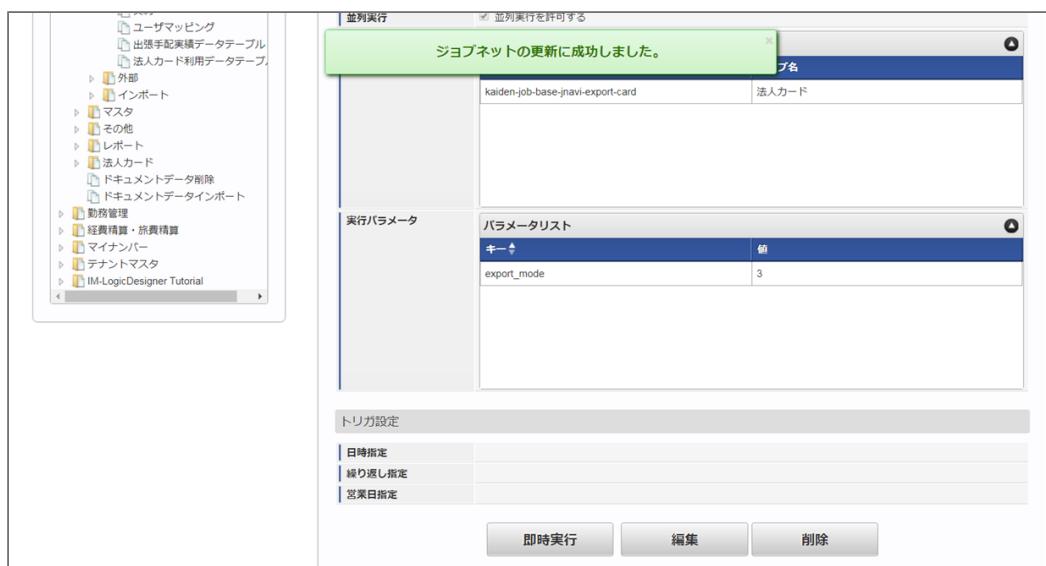
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_card/

ファイル名 export.csv



コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目              | 項目名                        | 備考           |
|-----------------|----------------------------|--------------|
| corporateCd     | 契約企業コード                    |              |
| cardId          | カードID                      |              |
| startDate       | 開始日                        | yyyy/MM/dd形式 |
| endDate         | 終了日                        | yyyy/MM/dd形式 |
| deleteFlag      | 削除フラグ                      |              |
| aggregateDeptCd | 集計部署コード                    |              |
| memberDeptCd    | 利用者部署コード                   |              |
| settleCompanyCd | 精算会社コード                    |              |
| settleUserCd    | 精算ユーザコード                   |              |
| editFlg         | 利用データ編集可否 0 : 無効<br>1 : 有効 |              |

実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称        | キー          | 説明／設定値  |
|-----------|-------------|---|
| エラースキップ   | error_skip  | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間   | lock_wait   | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター    | conductor   | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード | export_mode | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"><li>1 : 全件出力モード</li><li>2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li><li>3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li></ul> |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date   | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/jnavi_card/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/jnavi_card/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“） <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>J'sNAVI Jr.法人大カードマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_card」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 出張手配ユーザマッピングマスタ

本項では、出張手配ユーザマッピングマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

出張手配ユーザマッピングマスタは、「J'sNAVI Jr.」と「Kaiden!」のユーザを紐付けます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「出張手配」→「ユーザマッピング」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 開始日  
開始日を設定します。
- 終了日  
終了日を設定します。
- 会社  
ユーザを紐付ける会社を選択します。
- ユーザ  
ユーザを設定します。
- J'sNAVI Jr.契約企業  
「J'sNAVI Jr.」契約企業を選択します。
- J'sNAVI Jr.ユーザID  
「J'sNAVI Jr.」で登録するユーザIDを登録します。
- 実績データ編集可否  
実績データ編集可否

利用データの編集可否を設定します。

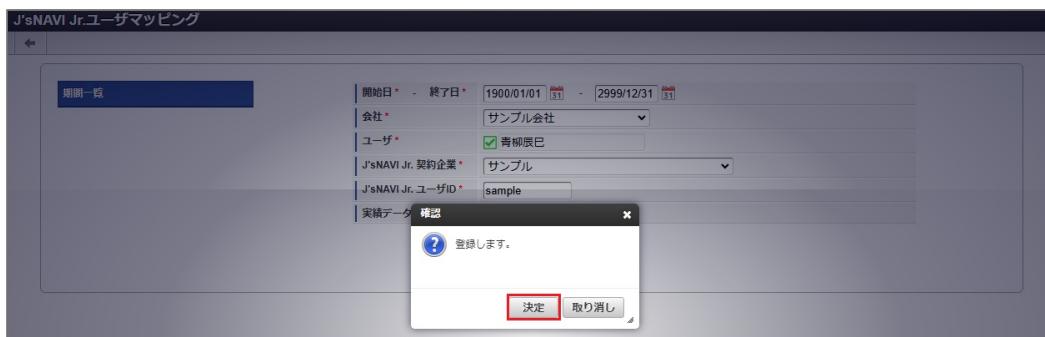
「可能」を選択した場合、出張手配実績データの「利用データステータス」、「精算ユーザ」を変更可能です。



### コラム

「ユーザ」、「会社」、「J'sNAVI Jr. 契約企業」は、開始日を検索基準日としています。

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



- 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「出張手配」→「ユーザマッピング」をクリックします。

- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい出張手配ユーザマッピングマスターの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社
- ユーザ
- J'sNAVI Jr. 契約企業

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。





## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

J'sNAVI Jr.ユーザマッピング

期間一覧  
1900/01/01 - 2999/12/31

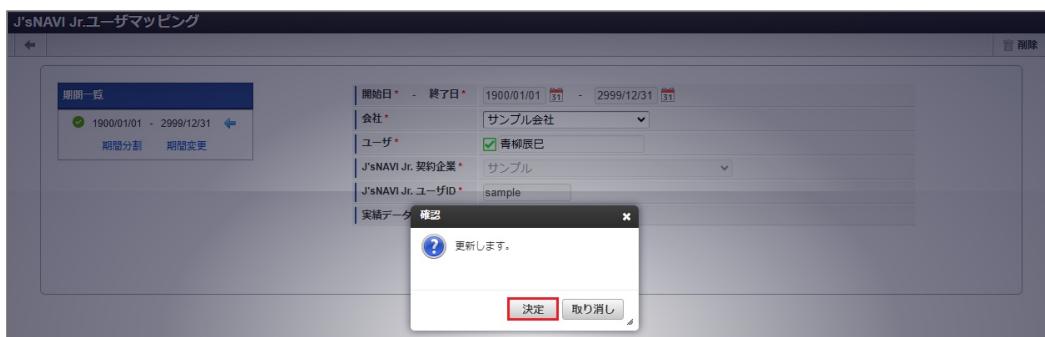
会社: サンプル会社  
ユーザー: 青柳辰巳  
J'sNAVI Jr. 契約企業: サンプル  
J'sNAVI Jr. ユーザID: sample  
実績データ編集可否: 可能

**更新**

次の項目は編集不可項目です。

- J'sNAVI Jr.契約企業
- J'sNAVI Jr.ユーザID

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名       | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-----------|----|-------|---|
| 1     | 企業コード     | ○  | 100   | J'sNAVI Jr.の企業コード                           |
| 2     | ユーザID     | ○  | 100   | J'sNAVI Jr.のユーザID                           |
| 3     | 開始日       |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日       |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 削除フラグ     | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |
| 6     | 会社コード     | ○  | 100   | IM-共通マスタの会社コード                              |
| 7     | ユーザコード    | ○  | 100   | IM-共通マスタのユーザコード                             |
| 8     | 実績データ編集可否 | ○  | 1     | 0 : 無効<br>1 : 有効                            |

## データサンプル

```
"sample","sample","1900/01/01","2999/12/31","0","comp_sample_01","aoyagi","1"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_user

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「ユーザマッピング」をクリックします。

ジョブネット管理

ジョブネット一覧

カテゴリ新規作成 ジョブネット新規作成 ジョブ管理 ジョブネットモニター観

カテゴリ編集

親カテゴリ名: J'sNAVI Jr.  
カテゴリID: kaiden-jobnet-jnavi-import  
カテゴリ名: インポート

|                   |            |
|-------------------|------------|
| 日本語: インポート        | 英語: Import |
| 中国語 (中華人民共和国): 导入 |            |

更新 削除

3. 「編集」をクリックします。

実行パラメータ

パラメタリスト

|                 |   |
|-----------------|---|
| キー: end_date    | 値 |
| キー: import_mode | 5 |
| キー: start_date  |   |

トリガ設定

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

即時実行 編集 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

パラメタリスト (追加後にクリックして入力してください)

|                 |   |    |
|-----------------|---|----|
| キー: end_date    | 値 | 削除 |
| キー: import_mode | 5 | 削除 |
| キー: start_date  |   | 削除 |

トリガ設定

日時指定 新規登録  
日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

更新



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

kaiden-job-base-jnavi-import-corporatecard-card-data

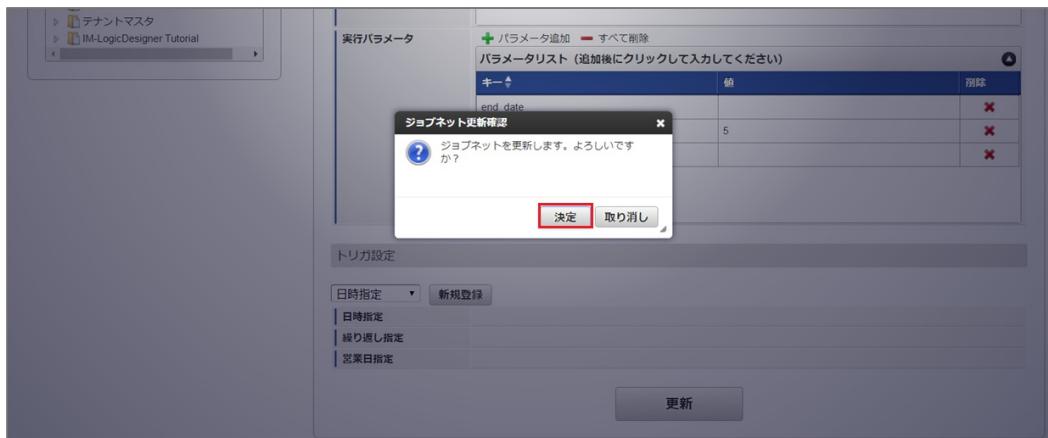
#### ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)

Kaiden! / J'sNAVI Jr. / インポート / ユーザマッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値  |
|---------|------------|---|
| エラースキップ | error_skip | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| ロック待ち時間             | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時：10秒)   |
| コンダクター              | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード            | import_mode  | インポートの処理モードを設定します。<br>参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>   |
| 開始日                 | start_date   | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| 終了日                 | end_date     | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/jnavi_user/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/jnavi_user/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |

| 名称       | キー         | 説明／設定値   |
|----------|------------|--|
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>出張手配ユーザマッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_user」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「ユーザマッピング」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



- 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**コラム**

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**コラム**

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID****ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

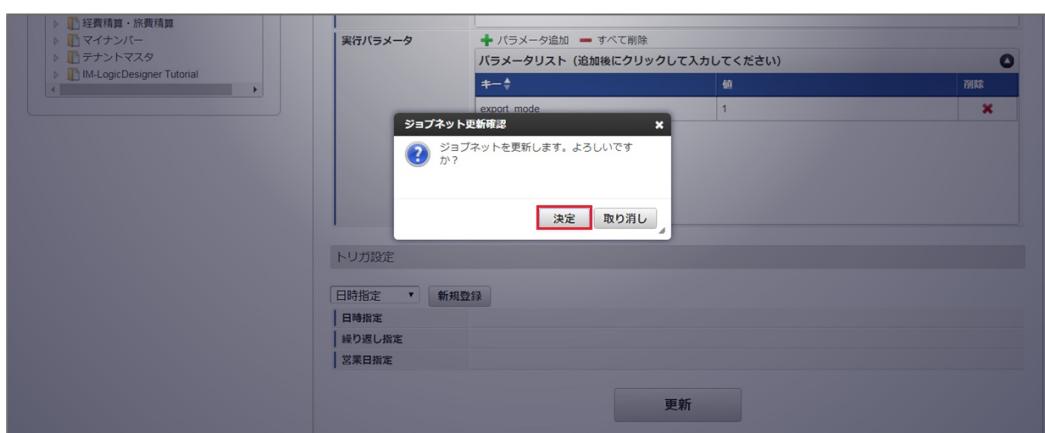
kaiden-job-base-jnavi-export-corporatecard-card-data

Kaiden! / J'sNAVI Jr. / エクスポート / ユーザマッピング

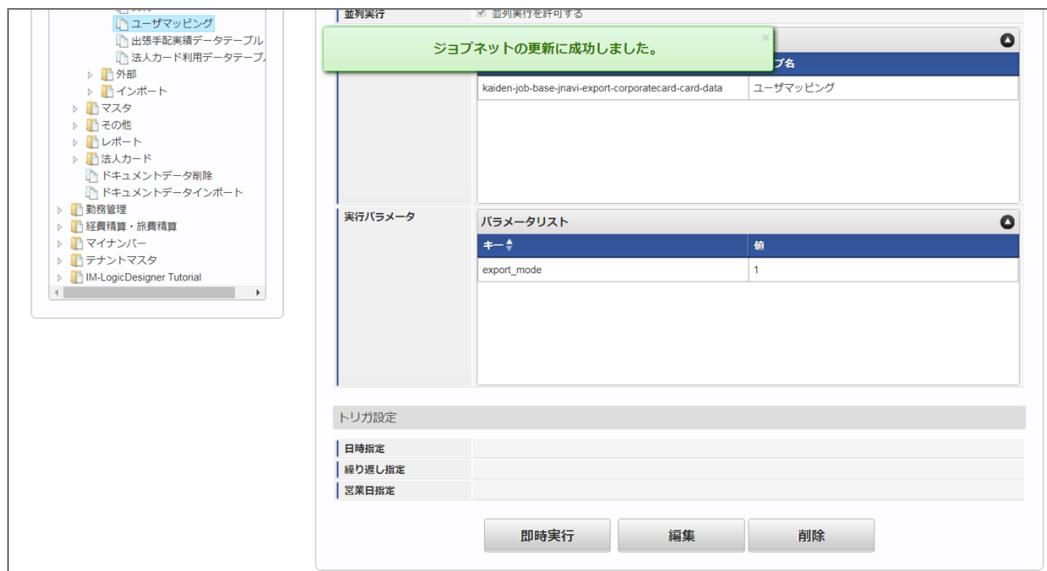
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_user/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

### ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目          | 項目名       | 備考                 |
|-------------|-----------|--------------------|
| corporateCd | 企業コード     | J'sNAVI Jr.の企業コード  |
| userId      | ユーザID     | J'sNAVI Jr.のユーザコード |
| startDate   | 開始日       | yyyy/MM/dd形式       |
| endDate     | 終了日       | yyyy/MM/dd形式       |
| deleteFlag  | 削除フラグ     |                    |
| imCompanyCd | 会社コード     | IM-共通マスタの会社コード     |
| imUserCd    | ユーザコード    | IM-共通マスタのユーザコード    |
| editFlg     | 実績データ編集可否 | 0 : 無効<br>1 : 有効   |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エラースキップ              | error_skip   | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター               | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode  | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date   | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_user/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_user/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |

| 名称                  | キー         | 説明／設定値   |
|---------------------|------------|--|
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)  |
| マスタID               | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>出張手配ユーザマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_user」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 出張手配代理マスタ

本項では、出張手配代理マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

出張手配代理マスタは、「J'sNAVI Jr.」の出張手配に関する代理情報を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

出張手配代理マスタに代理先として設定されたユーザは、代理申請時に出張手配が可能です。

また、代理元ユーザが申請した案件について、代理先ユーザが承認者として設定されている場合には、承認時に出張手配が可能です。

出張手配の詳細は「[Kaiden! から J'sNAVI Jr. を使用して出張手配する方法](#)」を参照してください。

出張手配を実施する際は、代理先ユーザも[出張手配ユーザマッピングマスタ](#)に登録する必要があります。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「出張手配」→「出張手配代理」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

期間一覧

有効期間 \* 2018/03/08 [31] - 2025/05/31 [31]

会社 \* サンプル会社

代理元 \* 林政義

代理先 \*

1 萩本順子

**登録** 一覧に戻る

- 有効期間  
開始日と終了日を設定します。
- 会社  
代理元の会社を設定します。
- 代理元  
代理元ユーザを設定します。
- 代理先  
代理先ユーザを設定します。

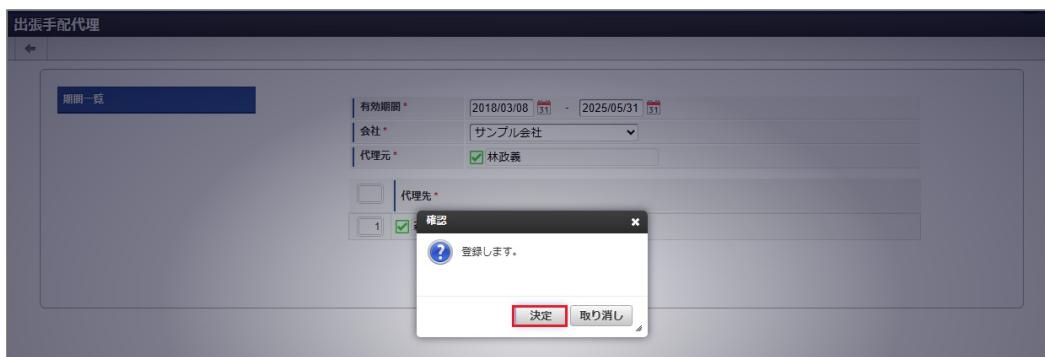
### i コラム

「代理元」、「代理先」は、開始日を検索基準日としています。

### i コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

検索基準日 2025/05/02 [31] 会社 サンプル会社 検索 クリア

| No | 代理元 | 開始日        | 終了日        | ステータス |
|----|-----|------------|------------|-------|
| 1  | 林政義 | 2018/03/08 | 2025/05/31 | ●     |

### 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「出張手配」→「出張手配代理」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい出張手配代理マスタの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 代理元

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 代理元

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

The screenshot shows a search results page for agency registration. At the top, there are navigation links: Top, Workflow, テナント管理, サンプル, サイトマップ, and a sign-in status indicator (青柳辰巳). A green message bar at the top right says "更新しました。" (Updated). The main area has a search bar with "検索" (Search) and "クリア" (Clear) buttons, and a magnifying glass icon. Below is a table with columns: No., 代理元 (Agency), 開始日 (Start Date), 終了日 (End Date), and ステータス (Status). One row is shown: No. 1, 林政義 (Ishii Masayoshi), 2018/03/23, 2999/12/31, and a green circle indicating active status. At the bottom of the table are buttons for "最初へ 前へ" (First, Previous) and "次へ 後へ" (Next, Last).

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。
- ファイル名 import\_header.csv import\_dtl.csv
- 
- 文字コード UTF-8
- 
- 区切り文字 ,
- 
- 囲み文字 “”
- 

- データ形式

import\_header.csv

| No(列) | 項目名   | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード | ○  | 100   |   |
| 2     | ユーザID | ○  | 100   |   |
| 3     | 期間コード | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。                        |
| 4     | 開始日   |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日   |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | 削除フラグ | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","hayashi","term01","1900/01/01","1999/12/31","1"
"comp_sample_01","hayashi","term02","2000/01/01","2999/12/31","0"
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「期間コード」は、「会社コード」、「ユーザID」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。

「会社コード」、「ユーザID」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

## ■ データ形式

`import_dtl.csv`

| No(列) | 項目名       | 必須 | 最大文字数 | 備考                   |
|-------|-----------|----|-------|----------------------|
| 1     | 会社コード     | ○  | 100   |                      |
| 2     | ユーザID     | ○  | 100   |                      |
| 3     | 期間コード     | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。 |
| 4     | タプルID     | ○  | 18    |                      |
| 5     | 行番号       | ○  | 18    |                      |
| 6     | 代理先ユーザコード | ○  | 100   |                      |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","hayashi","term01","0","1","hagimoto"
"comp_sample_01","hayashi","term02","0","1","hagimoto"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「`import_header.csv`」、「`import_dtl.csv`」で設定された「会社コード」、「ユーザID」、「期間コード」が同一の場合、同じデータのヘッダ部分・明細部分として扱います。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ `kaiden/generic/master/jnaviAgt`

ファイル名 `import_header.csv import_dtl.csv`



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

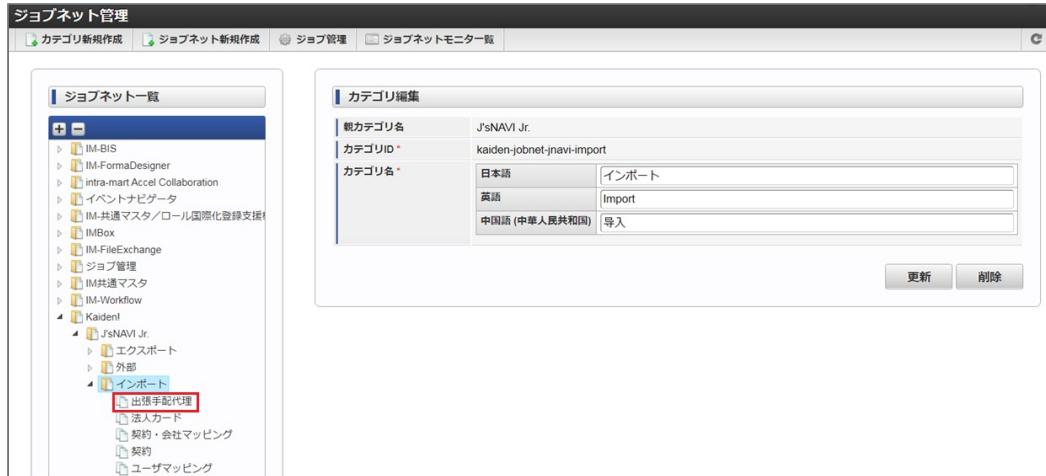
- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

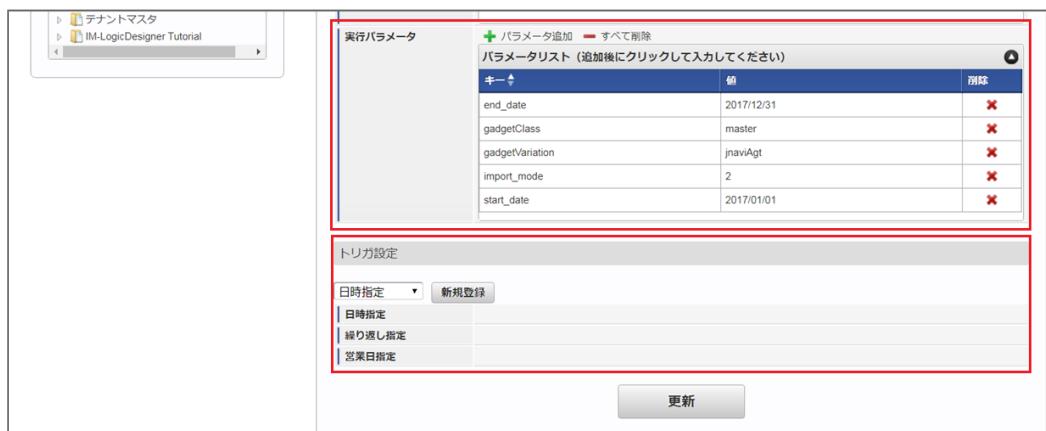
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「出張手配代理」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

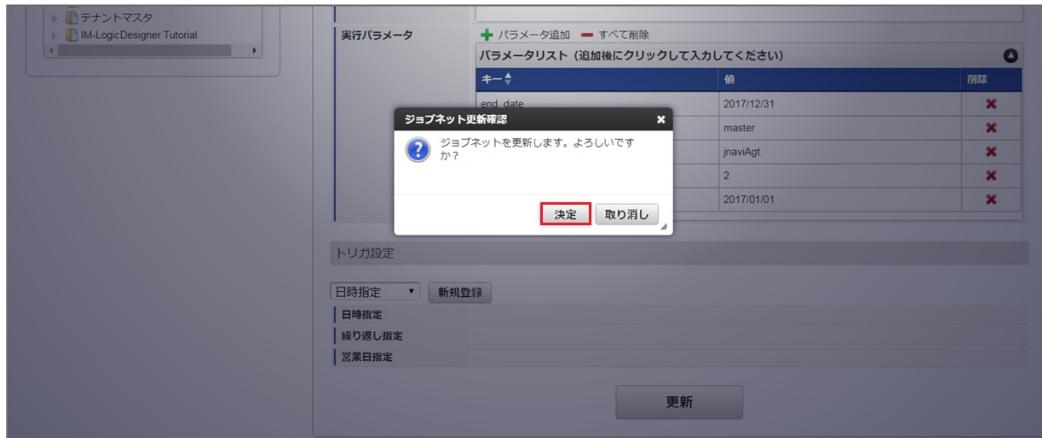
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-base-jnavi-import-agt Kaiden! / J'sNAVI Jr. / インポート / 出張手配代理

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値  |
|---------|------------|---|
| エラースキップ | error_skip | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時：10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>   |
| 開始日                     | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| 終了日                     | end_date             | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数                   | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/jnaviAgt/import_header.csv<br>import_dtl.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/jnaviAgt/<br/>import_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>  |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |

| 名称           | キー              | 説明／設定値  |
|--------------|-----------------|---|
| アーカイブ先パス     | archive_path    | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/jnaviAgt/import_header_{YMDHMSN}.csv<br/>import_dtl_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/jnaviAgt/<br/>import_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード        | character       | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字        | delimiter       | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字         | enclosing       | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時：“”)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ “” : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み行数       | start_rows      | <p>インポートファイルの読み込み行数を設定します。<br/>(省略時：0)</p>  |
| ガジェットクラス     | gadgetClass     | <p>インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br/>出張手配代理マスタンプートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br/>「master」を設定しています。</p>  |
| ガジェットバリエーション | gadgetVariation | <p>インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br/>出張手配代理マスタンプートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br/>「jnaviAgt」を設定しています。</p>  |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

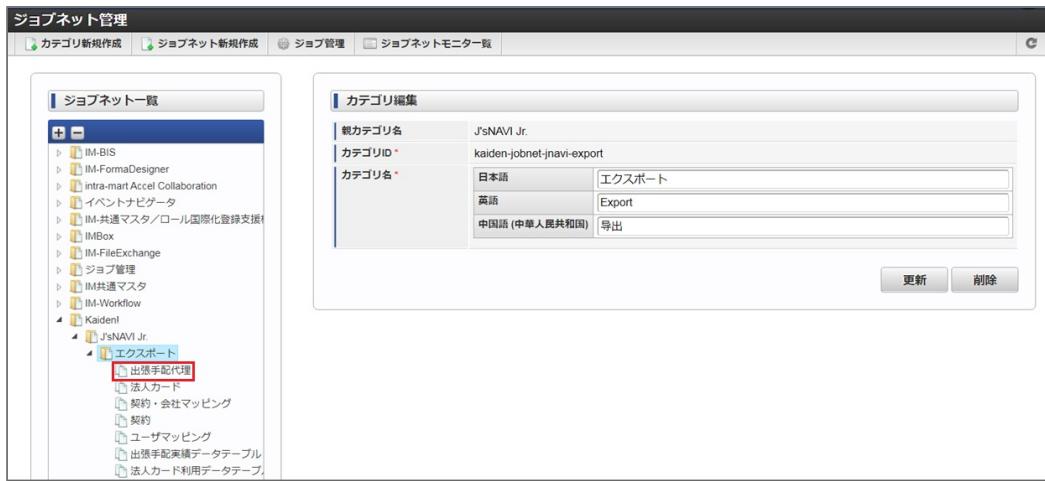
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

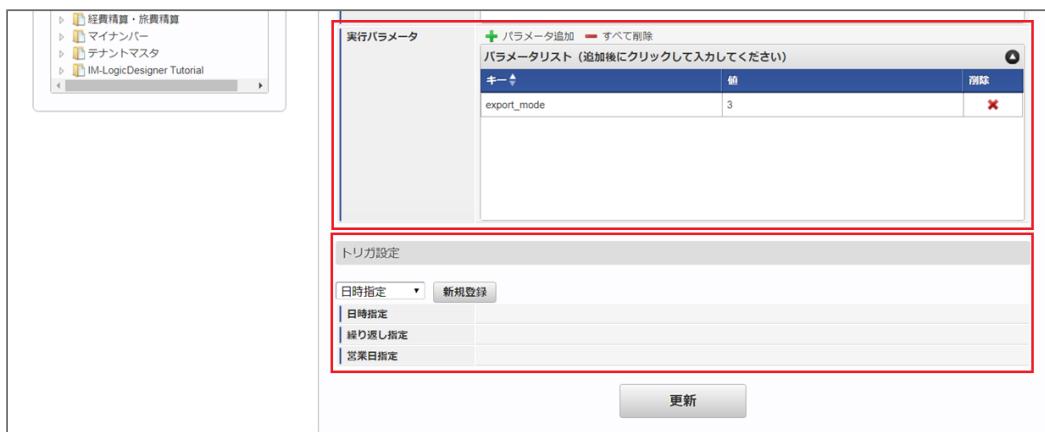
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「出張手配代理」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

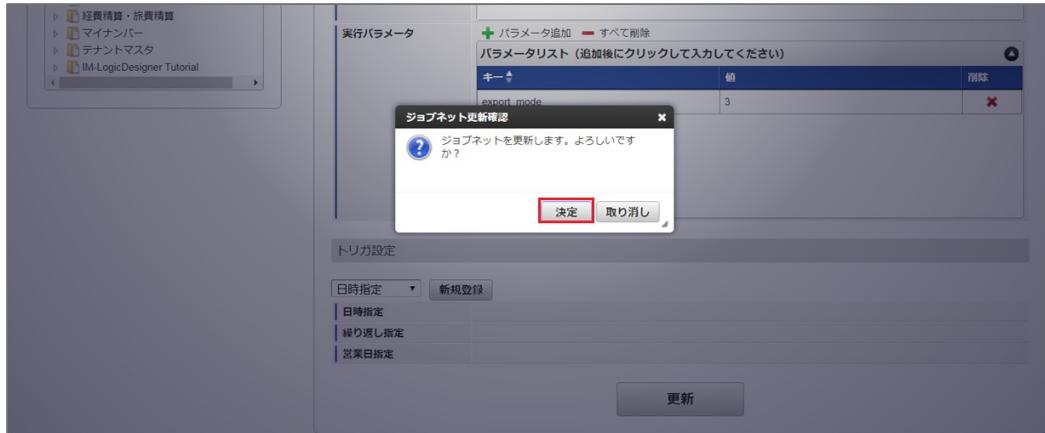
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-base-jnavi-export-agt Kaiden! / J'sNAVI Jr. / エクスポート / 出張手配代理

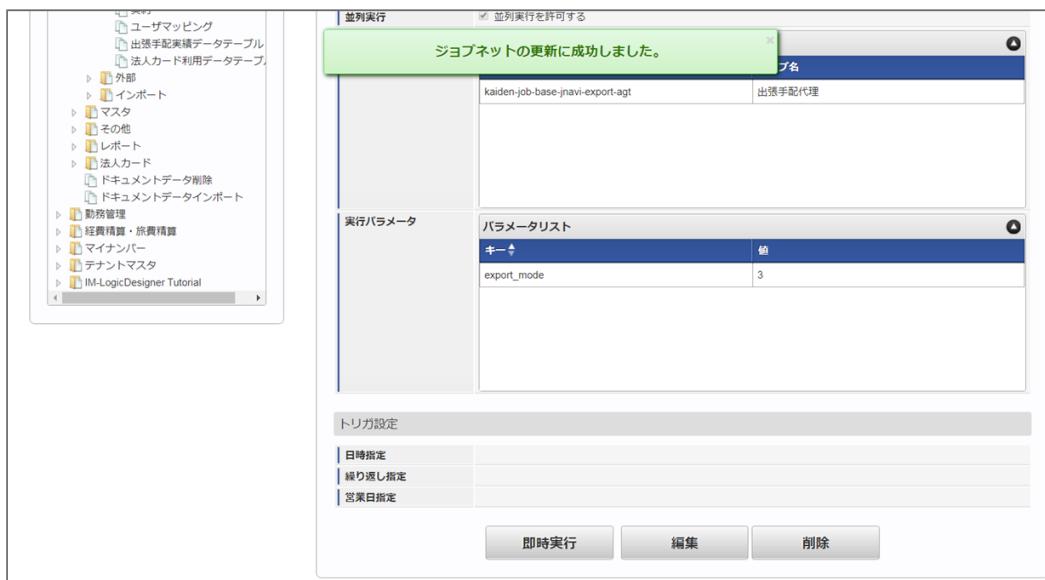
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

**ディレクトリ** kaiden/generic/{COMPANY\_CD}/master/jnaviAgt/

**ファイル名** export\_header.csv export\_dtl.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

`export_header.csv`

| 項目         | 項目名   | 備考               |
|------------|-------|------------------|
| companyCd  | 会社コード |                  |
| userCd     | ユーザID |                  |
| termCd     | 期間コード |                  |
| startDate  | 開始日   | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate    | 終了日   | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag | 削除フラグ | 0 : 有効<br>1 : 無効 |

`export_dtl.csv`

| 項目          | 項目名       | 備考 |
|-------------|-----------|----|
| companyCd   | 会社コード     |    |
| userCd      | ユーザID     |    |
| termCd      | 期間コード     |    |
| tupleId     | タプルID     |    |
| rowNumber   | 行番号       |    |
| agentUserCd | 代理先ユーザコード |    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー                                | 説明／設定値  |
|---------|-----------------------------------|---|
| エラースキップ | <code>error_skip</code>           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間 | <code>lock_wait</code>            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グ | <code>company_group_set_cd</code> | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                        |
| ループセット  |                                   |   |
| コード     |                                   |   |
| 処理対象会社グ | <code>company_group_cd</code>     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                           |
| ループコード  |                                   |   |
| 処理対象会社  | <code>company_cd</code>           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コード     |                                   |   |
| コンダクター  | <code>conductor</code>            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |
|         |                                   |   |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポート モード           | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>▪ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>   |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br/>(省略時 : ジョブの実行日)</p>   |
| シフト日数                | shift_date   | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br/>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br/>(省略時 : 0)</p>   |
| エクスポート ファイルのパス       | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>(省略時 : kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/jnaviAgt/export_header.csv<br/>export_dtl.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/jnaviAgt/<br/>export_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>▪ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>▪ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>   |
| アーカイブ先パス             | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 :<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/jnaviAgt/export_header_{YMDHMSN}.csv<br/>export_dtl_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/jnaviAgt/<br/>export_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード                | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポート ファイルのヘッダー出力有無 | header_row   | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時 : false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |

| 名称      | キー          | 説明／設定値  |
|---------|-------------|---|
| ガジェットクラ | gadgetClass | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。                         |
| ス       |             | 出張手配代理マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。 |

|         |                 |   |
|---------|-----------------|---|
| ガジェットバリ | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。                       |
| エーション   |                 | 出張手配代理マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnaviAgt」を設定しています。 |

{COMPANY\_CD} : 会社コード

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 予算単位マスタ

本項では、予算単位マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

予算単位マスタは、予算で使用する項目を管理します。予算単位マスタの設定内容により、予算で使用する項目が変わります。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算単位」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

予算単位

会社 \* サンプル会社  
予算単位コード \* 000000  
予算単位名 \* サンプル予算単位  
サンプル予算単位  
Sample Budget Unit  
样本预算单位  
ソートキー \* 1  
ステータス \* 有効  無効   
予算単位項目 \*  
1  **組織**  予算明細での未選択を許可する  
2  **プロジェクト**  予算明細での未選択を許可する  
3  **経費区分**  予算明細での未選択を許可する  
  
登録 一覧に戻る

- 予算単位コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 予算単位名  
予算単位の名称を入力します。
- 予算単位項目  
予算単位として紐づけたい予算単位項目を選択します。
  - 予算明細での未選択を許可する  
チェックした場合は、予算明細画面の入力で任意項目とします。  
チェックをしていない場合は、予算明細画面の入力で必須項目とします。



### コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

予算単位

会社 \* サンプル会社  
予算単位コード \* 000000  
予算単位名 \* サンプル予算単位  
サンプル予算単位  
Sample Budget Unit  
样本预算单位  
ソートキー \* 1  
ステータス \* 有効  無効   
予算単位項目 \*  
1  **組織**  予算明細での未選択を許可する  
2  **プロジェクト**  予算明細での未選択を許可する  
3  **経費区分**  予算明細での未選択を許可する  
  
登録 一覧に戻る

登録します。

決定 取り消し

5. 新規登録することができました。

新規登録

登録しました。

| No | 予算単位コード | 予算単位名    | ▲ソートキー | ステータス                            |
|----|---------|----------|--------|----------------------------------|
| 1  | 000000  | サンプル予算単位 | 1      | <input checked="" type="radio"/> |

最初へ 前へ 次へ 最後へ

更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算単位」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

### i コラム

検索欄に検索したい予算単位の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算単位コード
- 予算単位名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

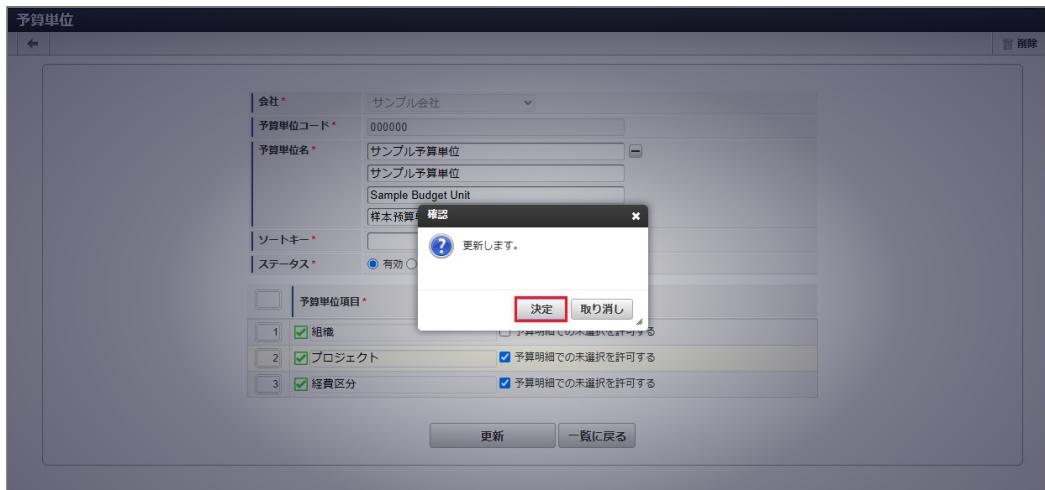
次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 予算単位コード

### i コラム

予算単位がすでに予算に紐づけされている場合、予算単位項目の編集および予算単位の削除が行えません。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



## 6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 注意

バージョン2.0.13でインポートの方式が変更になりました。  
バージョン2.0.12までのファイル形式はインポートできません。

## インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

### ■ ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import\_header.csv import\_detail.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

### ■ データ形式

import\_header.csv

| No(列) | 項目名   | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|-------|----|-------|----|
| 1     | 会社コード | ○  | 100   |    |

|   |         |                       |      |                                    |
|---|---------|-----------------------|------|------------------------------------|
| 2 | 予算単位コード | <input type="radio"/> | 100  |                                    |
| 3 | ロケールID  | <input type="radio"/> | 50   | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| 4 | 予算単位名   | <input type="radio"/> | 1000 |                                    |
| 5 | ソートキー   | <input type="radio"/> | 15   |                                    |
| 6 | 削除フラグ   | <input type="radio"/> | 1    | 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除)            |

**i コラム**

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

**データサンプル**

```
"comp_sample_01","000000","en","Sample Budget Unit","1","0"
"comp_sample_01","000000","ja","サンプル予算単位","1","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","日本预算单位","1","0"
```

**i コラム**

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ データ形式

import\_detail.csv

| No(列) | 項目名       | 必須                    | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-----------|-----------------------|-------|---|
| 1     | 会社コード     | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 2     | 予算単位コード   | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 3     | タブリID     | <input type="radio"/> | 18    |   |
| 4     | 行番号       | <input type="radio"/> | 18    |   |
| 5     | 予算単位項目コード | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 6     | 省略可否フラグ   | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 予算明細での未選択を許可しない<br>1 : 予算明細での未選択を許可する |

**データサンプル**

```
"comp_sample_01","000000","0","1","departmentCd","0"
```

**i コラム**

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ファイル名 import\_header.csv import\_detailv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

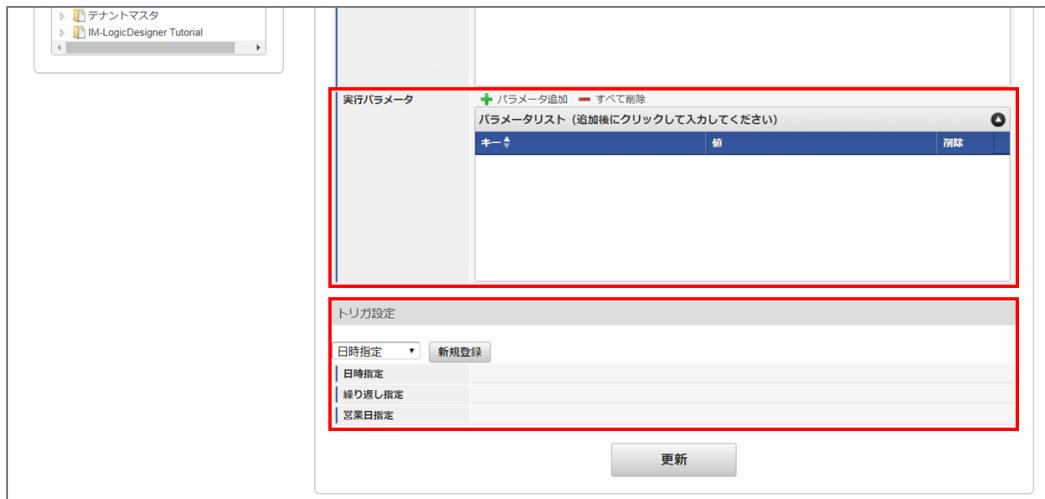
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「予算単位」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' screen. On the left, there is a tree view of jobnet categories, with '予算単位' (Budget Unit) highlighted with a red box. On the right, there is a configuration panel for a specific category named 'kaiden-jobnet-budget-import'. This panel includes fields for Japanese ('予算'), English ('Import'), and Chinese ('Import') names, along with 'Update' and 'Delete' buttons.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' screen with the 'Edit' dialog open for the '予算単位' entry. The dialog has two main sections: '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Settings). The '実行パラメータ' section contains a table with columns 'キー' (Key) and '値' (Value), which is currently empty. The 'トリガ設定' section contains three dropdown menus: '日時指定' (Time Specification), '繰り返し指定' (Repetition Specification), and '営業日指定' (Business Day Specification). At the bottom of the dialog are buttons for '即时実行' (Run Now), '編集' (Edit, highlighted with a red box), and '削除' (Delete).

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

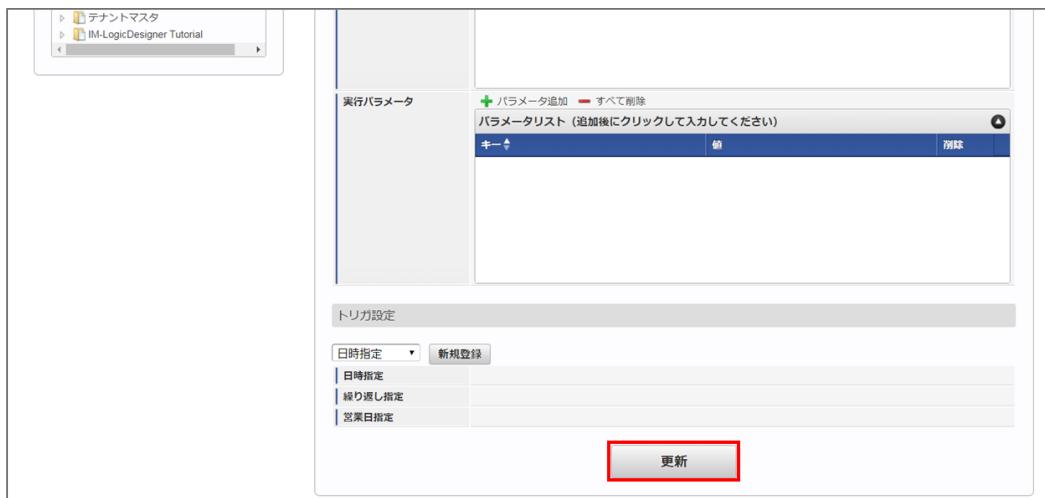
#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

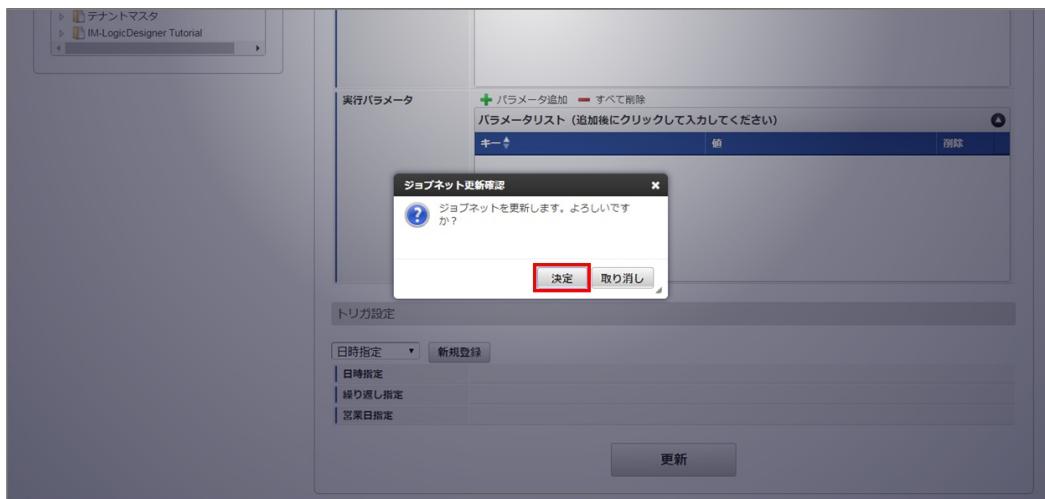
kaiden-job-budget-import-budgetunit

経費精算・旅費精算 / 予算管理 / インポート / 予算単位

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値  |
|---------------------|-----------------|---|
| コンダクター              | conductor       | <p>ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。</p> <p>カンマ区切りで複数指定できます。</p> <p>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。</p> <p>(省略時：コンダクターを使用しません。)</p>  |
| インポートファイルのパス        | file_path       | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/master/budgetUnit/import_header.csv<br/>import_detail.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/budgetUnit/<br/>import_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode       | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path    | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/budgetUnit/import_header_{YMDHMSN}.csv<br/>import_detail_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/budgetUnit/<br/>import_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul>   |
| 文字コード               | character       | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter       | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing       | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：“”)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ”” : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows      | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | <p>インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。</p> <p>予算単位マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。</p>   |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | <p>インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。</p> <p>予算単位マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「budgetUnit」を設定しています。</p>   |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

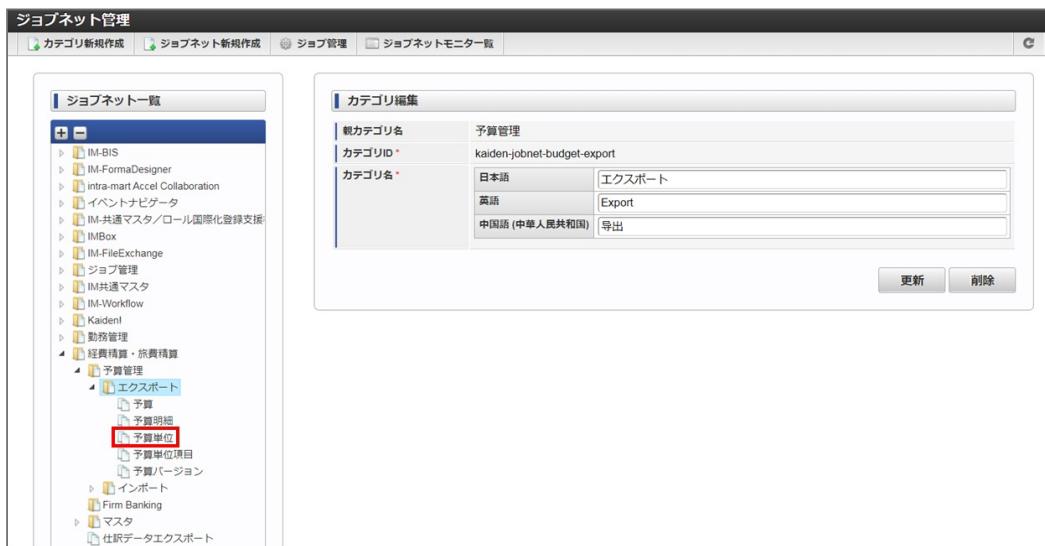
### 注意

バージョン2.0.13でエクスポートの方式が変更になりました。  
バージョン2.0.12までとは異なる方式でエクスポートされます。

## ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

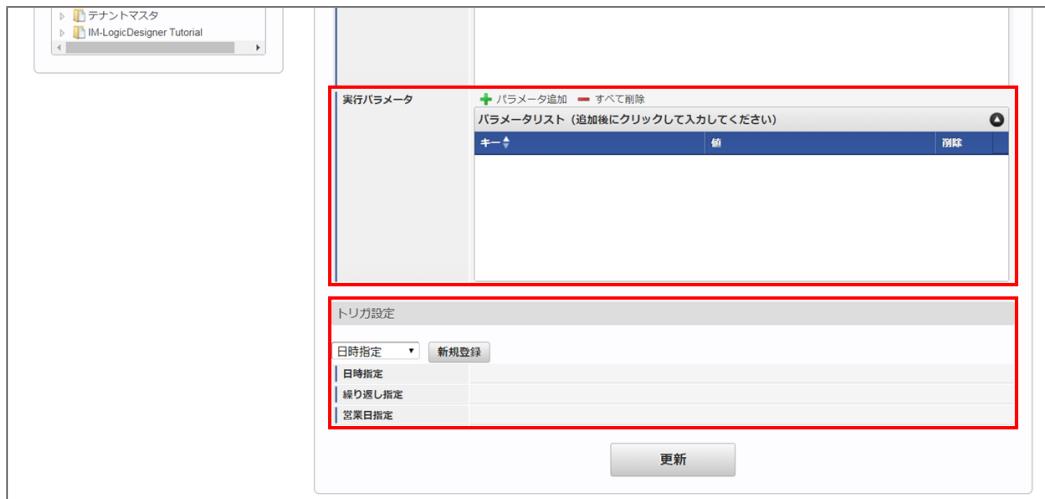
- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「予算単位」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



- 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

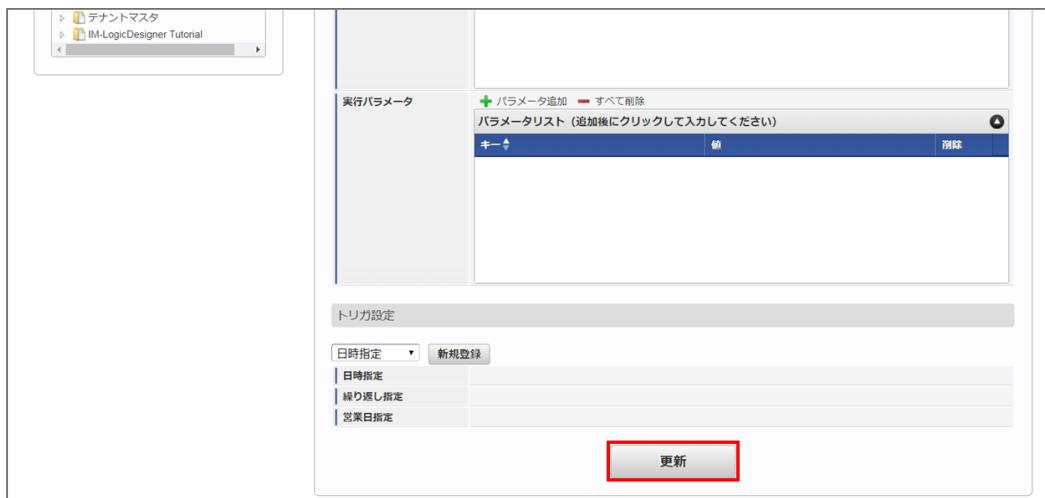
#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

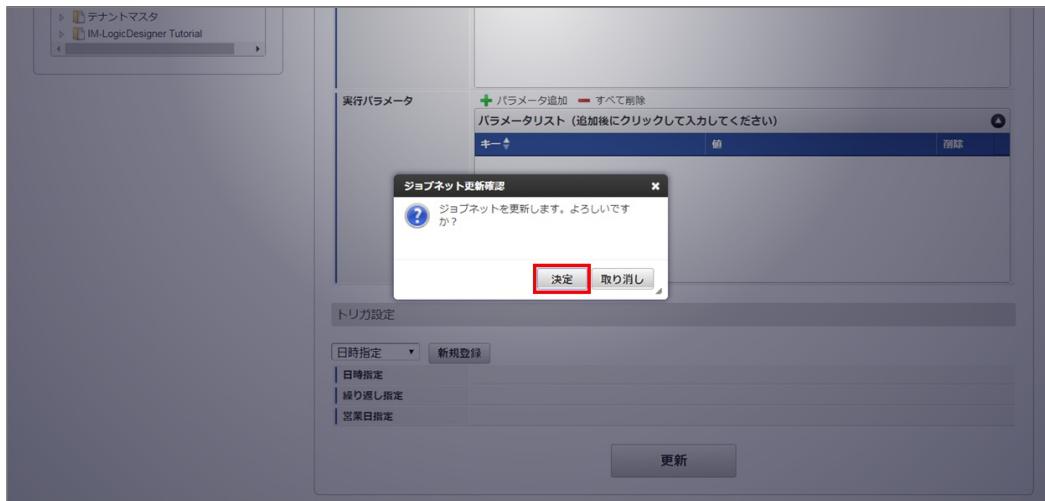
kaiden-job-budget-export-budgetunit

経費精算・旅費精算 / 予算管理 / エクスポート / 予算単位

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

**ディレクトリ** kaiden/generic/master/budgetUnit/

**ファイル名**

|                   |
|-------------------|
| export_header.csv |
| export_detail.csv |

**i コラム**

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- **データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

**export\_header.csv**

| 項目        | 項目名   | 備考 |
|-----------|-------|----|
| companyCd | 会社コード |    |

|                               |         |                                    |
|-------------------------------|---------|------------------------------------|
| <code>budgetUnitCd</code>     | 予算単位コード |                                    |
| <code>localeId</code>         | ロケール    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| <code>budgetUnitName</code>   | 予算単位名   |                                    |
| <code>sortKey</code>          | ソートキー   |                                    |
| <code>deleteStatusFlag</code> | 削除フラグ   | 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除)            |

export\_detail.csv

| 項目                            | 項目名       | 備考  |
|-------------------------------|-----------|---|
| <code>companyCd</code>        | 会社コード     |   |
| <code>budgetUnitCd</code>     | 予算単位コード   |   |
| <code>tupleId</code>          | タプルID     |   |
| <code>rowNumber</code>        | 行番号       |   |
| <code>budgetUnitItemCd</code> | 予算単位項目コード |   |
| <code>allowOmitFlag</code>    | 省略可否フラグ   | 0 : 予算明細での未選択を許可しない<br>1 : 予算明細での未選択を許可する |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                | キー                                | 説明／設定値   |
|-------------------|-----------------------------------|--|
| エラースキップ           | <code>error_skip</code>           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間           | <code>lock_wait</code>            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセットコード  | <code>company_group_set_cd</code> | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコード     | <code>company_group_cd</code>     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード         | <code>company_cd</code>           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター            | <code>conductor</code>            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)                      |
| エクスポートモード         | <code>export_mode</code>          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日 | <code>target_date</code>          | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |

| 名称                   | キー              | 説明／設定値  |
|----------------------|-----------------|---|
| シフト日数                | shift_date      | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path       | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/budgetUnit/export_header.csv<br>export_detail.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/budgetUnit/<br/>export_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode       | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>   |
| アーカイブ先パス             | archive_path    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/budgetUnit/export_header_{YMDHMSN}.csv<br>export_detail_{YMDHMSN}.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/budgetUnit/<br/>export_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード                | character       | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter       | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing       | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ” : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| ガジェットクラス             | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>予算単位マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。  |
| ガジェットバリエーション         | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>予算単位マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「budgetUnit」を設定しています。  |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID  
{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

本項では、予算バージョンマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

予算バージョンマスタは、予算で使用するバージョンを管理します。  
予算明細でこのデータが参照され、バージョンごとの予算を作成する際に使用されます。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

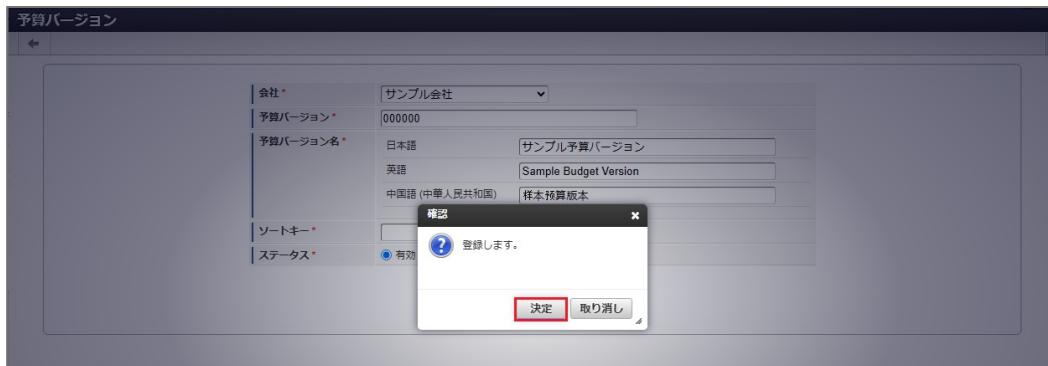
1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算バージョン」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows a software interface titled '予算バージョン'. At the top left is a red box around the '新規登録' (New Registration) button. Below it is a search bar with '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons, and a refresh icon. The main area has a header with columns: 'No' (No.), '予算バージョン' (Budget Version), and '予算バージョン名' (Budget Version Name). A blue header bar at the bottom right contains '▲ ソートキー' (Sort Key) and 'ステータス' (Status).

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows a software interface titled '予算バージョン'. It's a registration form with fields: '会社' (Company) dropdown set to 'サンプル会社', '予算バージョン' (Budget Version) input field '000000', '予算バージョン名' (Budget Version Name) with three language entries: '日本語' (Japanese) 'サンプル予算バージョン', '英語' (English) 'Sample Budget Version', and '中国語 (中華人民共和国)' (Chinese) '样本预算版本'. Below these are 'ソートキー' (Sort Key) '1' and 'ステータス' (Status) with radio buttons for '有効' (Effective) and '無効' (Ineffective). At the bottom are '登録' (Register) and '一覧に戻る' (Return to List) buttons, with the '登録' button highlighted by a red box.

- 予算バージョン  
会社ごとに一意のコードを入力します。
  - 予算バージョン名  
予算バージョンの名称を入力します。
4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

| No | 予算バージョン              | 予算バージョン名    | ▲ ソートキー | ステータス |
|----|----------------------|-------------|---------|-------|
| 1  | 000000               | サンプル予算バージョン | 1       | ●     |
| 2  | budget_ver_sample_01 | バージョン1      | 1       | ●     |
| 3  | budget_ver_sample_02 | バージョン2      | 2       | ●     |

## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算バージョン」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい予算バージョンの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算バージョン
- 予算バージョン名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



### コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Budget Version' registration screen. The form fields include: 会社 (Company) set to 'サンプル会社'; 予算バージョン (Budget Version) set to '000000'; 予算バージョン名 (Budget Version Name) with three language entries: 日本語 (Japanese) 'サンプル予算バージョン', 英語 (English) 'Sample Budget Version', and 中国語 (Chinese) '样本预算版本'; ソートキー (Sort Key) set to '1'; and ステータス (Status) set to '有効' (Effective). A red box highlights the '更新' (Update) button. Below the form is a message: '次の項目は編集不可項目です。' (The following items are不可変 (non-editable)).

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 予算バージョン



5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Budget Version' registration screen with a confirmation dialog box titled '確認' (Confirmation) in the foreground. The dialog contains the message '更新します。' (Updating) and two buttons: '決定' (Confirm) and '取り消し' (Cancel). The background form fields are identical to the previous screenshot.

6. 更新することができました。

The screenshot shows the 'Budget Version' list screen. At the top, a green message bar says '更新しました。' (Updated). The main table displays three entries:

| No | 予算バージョン              | 予算バージョン名    | ▲ソートキー | ステータス |
|----|----------------------|-------------|--------|-------|
| 1  | 000000               | サンプル予算バージョン | 1      | ●     |
| 2  | budget_ver_sample_01 | バージョン 1     | 1      | ●     |
| 3  | budget_ver_sample_02 | バージョン 2     | 2      | ●     |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

■ データ形式

| No(列) | 項目名      | 必須 | 最大文字数 | 備考                                 |
|-------|----------|----|-------|------------------------------------|
| 1     | 会社コード    | ○  | 100   |                                    |
| 2     | 予算バージョン  | ○  | 100   |                                    |
| 3     | ロケールID   | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| 4     | 予算バージョン名 | ○  | 1000  |                                    |
| 5     | ソートキー    | ○  | 15    |                                    |
| 6     | 削除フラグ    | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）             |

 コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","en","Sample Budget Version","1","0"
"comp_sample_01","000000","ja","サンプル予算バージョン","1","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","日本算版本","1","0"
```

 コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/import/budget\_version

ファイル名 import.csv

 コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

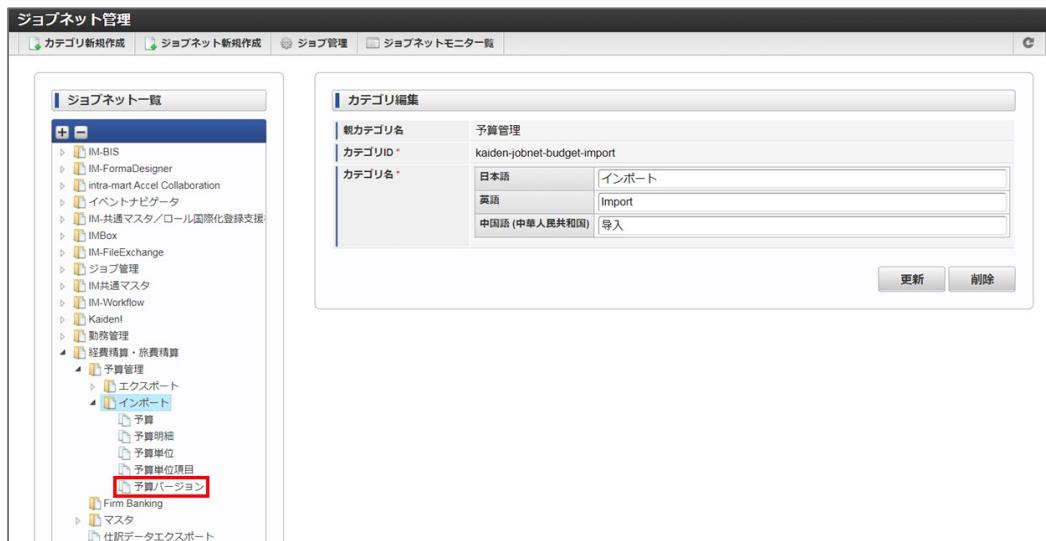
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

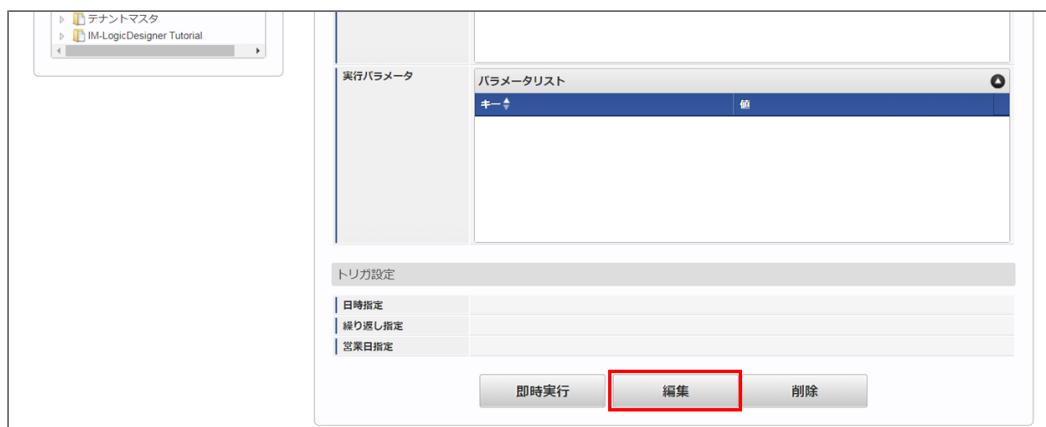
## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

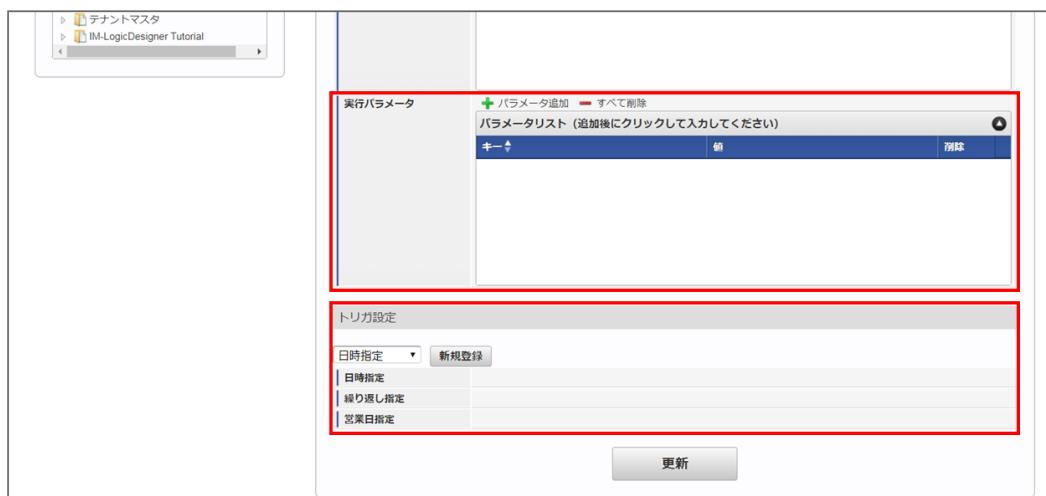
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「予算バージョン」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

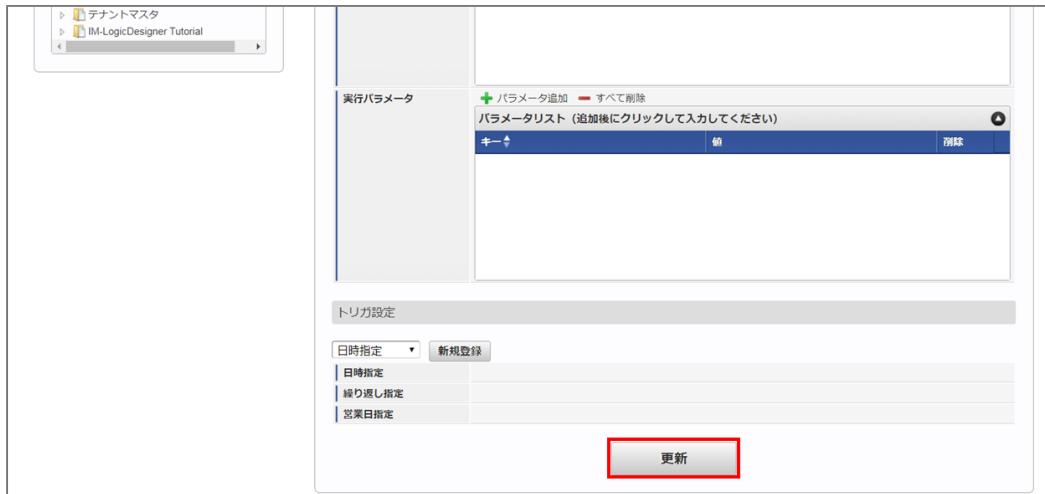
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

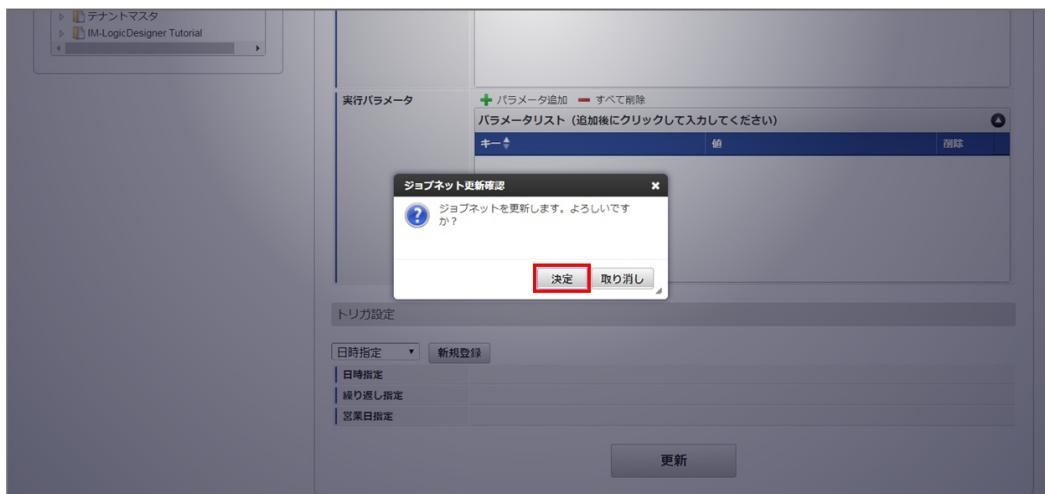
kaiden-job-budget-import-budgetversion

経費精算・旅費精算 / 予算管理 / インポート / 予算バージョン

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値   |
|----------------------|----------------------|--|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス         | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>予算バージョンマスタインポートの場合は、MasterBuilderの定義ファイルの<br>実行パラメータに「kaiden/import/{MASTER_ID}/import.csv」を設定して<br>います。<br>ジョブ・ジョブネットに実行パラメータを指定した場合でも定義ファイルの設<br>定値が優先されます。 |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了(警告含)時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了(警告含)時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了(警告含)時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了(警告含)時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 : kaiden/generic/master/budget_version/import_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード               | character    | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br/>(省略時 : 0)</p>   |
| マスタID               | masterId     | <p>インポートするマスタのIDを設定します。<br/>予算バージョンマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「budget_version」を設定しています。</p>  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{MASTER\_ID} : マスタID

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「予算バージョン」をクリックします。

ジョブネット管理

ショップネット新規作成 ショップ管理 ショップネットモニター観

ショップネット一覧

カテゴリ編集

|        |  |
|--------|--|
| 観カテゴリ名 | 予算管理                                       |
| カテゴリID | kaiden-jobnet-budget-export                |
| カテゴリ名  | 日本語 イクスポート<br>英語 Export<br>中国語(中華人民共和国) 导出 |

更新 削除

3. 「編集」をクリックします。

実行パラメータ

トリガ設定

即時実行 編集 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

トリガ設定

更新



コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

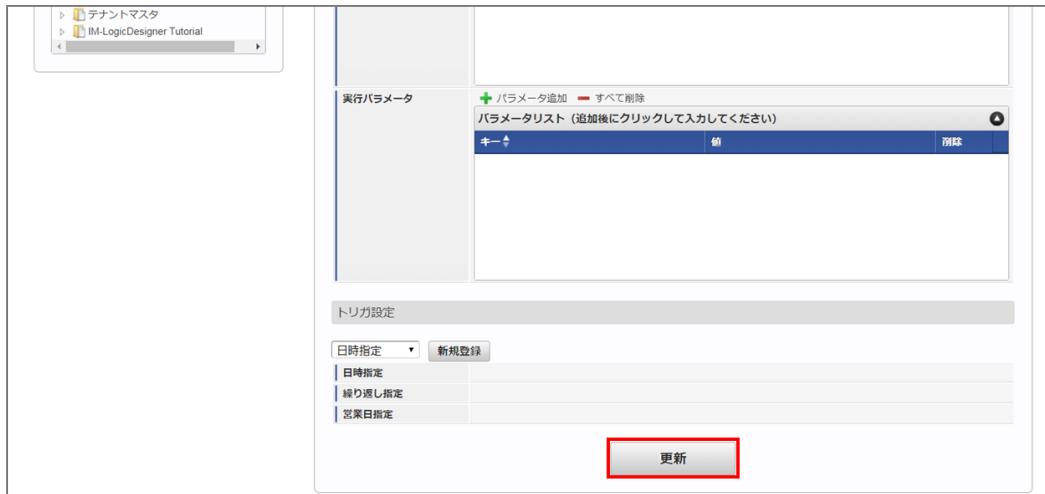
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

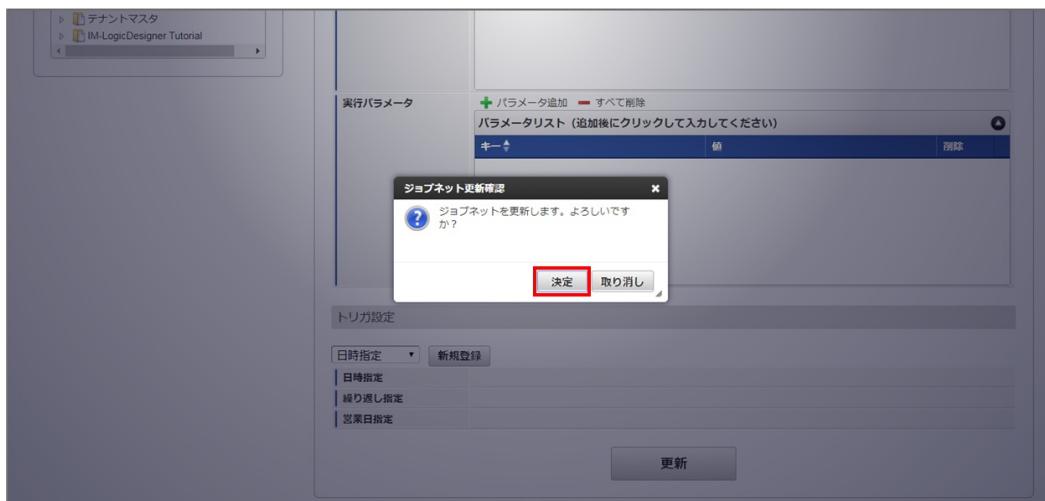
kaiden-job-budget-export-  
budgetversion

経費精算・旅費精算 / 予算管理 / エクスポート / 予算バージョン

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/export/budget\_version

ファイル名 export\_{YMDHMSN}.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                | 項目名      | 備考                                 |
|-------------------|----------|------------------------------------|
| companyCd         | 会社コード    |                                    |
| budgetVersion     | 予算バージョン  |                                    |
| localeId          | ロケール     | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| budgetVersionName | 予算バージョン名 |                                    |
| sortKey           | ソートキー    |                                    |
| deleteStatusFlag  | 削除フラグ    | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）             |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値   |
|--------------------------|----------------------|--|
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時：10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul>   |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>予算バージョンマスタエクスポートの場合は、MasterBuilderの定義ファイル<br>の実行パラメータに<br>「kaiden/export/{MASTER_ID}/export_{YMDHMSN}.csv」を設定してい<br>ます。<br>ジョブ・ジョブネットに実行パラメータを指定した場合でも定義ファイルの設<br>定値が優先されます。 |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                          |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/budget_version/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>  |

| 名称                  | キー         | 説明／設定値  |
|---------------------|------------|---|
| 区切り文字               | delimiter  | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)  |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                |
| 囲み文字                | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”)  |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false)   |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| マスタID               | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>予算バージョンマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「budget_version」を設定しています。         |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{MASTER\_ID} : マスタID

## 予算マスタ

本項では、予算マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
    - 予算登録
    - 予算明細登録
  - 更新
    - 予算更新
    - 予算明細更新
  - コピー
    - 予算コピー
    - 予算明細コピー
  - アップロード
    - 予算アップロード
    - 予算明細アップロード
  - ダウンロード
    - 予算ダウンロード
    - 予算明細ダウンロード
- インポート
  - 予算インポート
    - インポートデータ作成
    - ジョブネットの設定
    - 実行パラメータ
  - 予算明細インポート
    - インポートデータ作成
    - ジョブネットの設定
    - 実行パラメータ
- エクスポート
  - 予算エクスポート
    - ジョブネットの設定
    - ファイル取得
    - 実行パラメータ
  - 予算明細エクスポート
    - ジョブネットの設定
    - ファイル取得
    - 実行パラメータ

## 概要

予算マスタは、intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用する予算を管理します。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

本項では、予算の新規登録方法を説明します。

#### 予算登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

|          |  |
|----------|--|
| 会社*      | サンプル会社   |
| 予算期間コード* | 000000   |
| 予算期間名*   | 日本語: サンプル予算期間<br>英語: Sample Budget Period<br>中国語(中華人民共和国): 样本预算期 |
| 開始日*     | 2018/04/01 [31]  |
| 終了日*     | 2019/03/31 [31]  |
| 分割設定     | <input checked="" type="checkbox"/> 期間分割設定を行う                    |
| 分割基準日    | 2018/04/01 [31]  |
| 分割月数     | 3  |
| 予算単位*    | <input checked="" type="checkbox"/> サンプル予算単位                     |
| ソートキー*   | 1  |
| ステータス*   | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効     |

- 予算期間コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 予算期間名  
予算期間の名称を入力します。
- 開始日  
予算期間の開始日を入力します。
- 終了日  
予算期間の終了日を入力します。
- 分割設定  
予算期間を指定した月数で分割する場合、チェックします。
  - 期間分割設定を行う  
チェックした場合、予算明細画面で予算金額を分割した期間ごとに入力します。  
また分割基準日、分割月数は必須となります。  
チェックしていない場合、予算明細画面で予算金額を单一期間で入力します。
- 分割基準日  
予算期間を分割する基準日を入力します。
- 分割月数  
予算期間を分割する月数を入力します。  
「1」の場合「1か月単位」で分割します。
- 予算単位  
予算で使用する予算単位を選択します。



## コラム

分割設定を下図の通り設定した場合、予算期間は下記の通り作成されます。

|          |   |
|----------|---|
| 会社*      | サンプル会社  |
| 予算期間コード* | sample_budget   |
| 予算期間名*   | 日本語 サンプル予算期間<br>英語 Sample Budget Period<br>中国語(中華人民共和国) 样本预算期 |
| 開始日*     | 2019/04/01 [31]   |
| 終了日*     | 2020/03/31 [31]   |
| 分割設定     | <input checked="" type="checkbox"/> 期間分割設定を行う                 |
| 分割基準日    | 2019/04/15 [31]   |
| 分割月数     | 1   |
| 予算単位*    | <input checked="" type="checkbox"/> 予算単位サンプル1                 |
| ソートキー*   | 1   |
| ステータス*   | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効  |

登録 一覧に戻る

開始日 2019/04/01

分割基準日 2019/04/15

分割月数 1

第1期間：2019/04/01～2019/04/14

第2期間：2019/04/15～2019/05/14

第3期間：2019/05/15～2019/06/14

～以下、終了日まで1ヶ月単位に分割

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

|          |   |
|----------|---|
| 会社*      | サンプル会社  |
| 予算期間コード* | 000000  |
| 予算期間名*   | 日本語 サンプル予算期間<br>英語 Sample Budget Period<br>中国語(中華人民共和国) 样本预算期 |
| 開始日*     | 2018/04/01 [31]   |
| 終了日*     | 2019/03/31 [31]   |
| 分割設定     | <input checked="" type="checkbox"/> 期間                        |
| 分割基準日    | 2018/04/15 [31]   |
| 分割月数     | 1   |
| 予算単位*    | <input checked="" type="checkbox"/> サンプル予算単位                  |
| ソートキー*   | 1   |
| ステータス*   | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効  |

登録 一覧に戻る

5. 新規登録することができました。

| No | 予算期間コード | 予算期間名    | 予算単位名    | 選択中バージョン | 開始日        | 終了日        | ▲ソートキー | ステータス                                | 予算明細設定                              |
|----|---------|----------|----------|----------|------------|------------|--------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1  | 000000  | サンプル予算期間 | サンプル予算単位 |          | 2018/04/01 | 2019/03/31 | 1      | <span style="color: green;">●</span> | <span style="color: blue;">▶</span> |

最初へ 前へ 1 次へ 次へ 最後へ

## 予算明細登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

### i コラム

検索欄に検索したい予算の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算期間コード
- 予算期間名

3. 一覧画面で対象データが表示されている行の「予算明細設定」をクリックします。

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 予算明細画面表示後、「新規登録」をクリックします。

5. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

■ 予算バージョン

予算で使用する予算バージョンを選択します。

■ 選択状況

選択したした予算バージョンを有効にします。

- 表示順  
予算明細の表示順を入力します。
- 予算単位項目  
予算に設定されている予算単位に紐づく予算単位項目を選択します。
- 予算集約区分  
予算集約区分を選択します。  
本項目は申請時の予算残高取得時に使用します。
- 税処理区分  
明細行の予算が「税込」「税抜」かを選択します。
- 警告設定  
予算金額の警告設定を「差額」「割合」で入力します。
- 上限設定  
予算金額の上限設定を「差額」「割合」で入力します。
- 予算金額  
明細行の予算金額を入力します。



#### コラム

「組織」、「プロジェクト」、「経費区分」は、開始日を検索基準日としています。



#### コラム

上記の画面の場合、

予算単位に「組織」、「プロジェクト」、「経費区分」が設定されています。



#### コラム

予算集約区分は次の種類があります。

| 予算集約区分 | 説明  |
|--------|---|
| 事前-申請  | 事前申請の申請時の金額を集計して、予算利用額を算出します。<br>事前申請がない予算では予算利用額が算出されません。                                |
| 事前-承認  | 事前申請の最終承認時の金額を集計して、予算利用金額を算出します。<br>事前申請がない予算では予算利用額が算出されません。                             |
| 実績-申請  | 精算申請が未実施の場合、事前申請の申請時の金額を集計して予算利用額を算出します。<br>精算申請を申請済みの場合、精算申請の申請時の金額を集計して予算利用額を算出します。     |
| 実績-承認  | 精算申請が未実施の場合、事前申請の最終承認時の金額を集計して予算利用額を算出します。<br>精算申請を申請済みの場合、精算申請の最終承認時の金額を集計して予算利用額を算出します。 |
| 精算-申請  | 精算申請の申請時の金額を集計して、予算利用額を算出します。   |
| 精算-承認  | 精算申請の最終承認時の金額を集計して、予算利用金額を算出します。  |



## コラム

下図の通り、警告設定、上限設定を行った場合の金額は下記の通り算出されます。

The screenshot shows the '予算明細' (Budget Detail) screen. At the top, it displays company information (サンプル会社), date range (2019/04/01 - 2020/03/31), and a sample budget name (サンプル予算). Below this, there are sections for '予算バージョン' (Budget Version) set to 'バージョン1', '選択状況' (Selection Status) with '選択中バージョンに設定する' (Set to selected version) checked, and '組織' (Organization) 'プロジェクト' (Project) '経費区分' (Expense Category) '予算集約区分' (Budget Aggregation Category) '税処理区分' (Tax Treatment Category) '警告設定' (Warning Setting) '上限設定' (Upper Limit Setting) '予算金額合計' (Total Budget Amount). The warning setting is set to 5,000, and the upper limit is set to 20,000. The total budget amount is displayed as 20,000.

## 差額の場合

予算金額 + 入力した金額

警告設定を5000円と入力した場合、下記の通りです。

$$20,000 + 5,000 =$$

$$\underline{25,000}$$

警告金額を15,000円とした場合、「20,000 + -5,000」となるため、警告設定に「-5000円」と入力してください。

## %（割合）の場合

予算金額 + 入力した割合 × 予算金額

警告設定を80%と入力した場合、下記の通りです。

$$20,000 + 16,000 = \underline{36,000}$$

警告金額を16,000円（20,000円の80%）とした場合、「20,000 + -4,000(20,000×-20%)」となるため、警告設定に「-20%」と入力してください。

警告設定の入力チェックで%を選択時、-100～100の範囲チェックを行っています。

また、上限設定の入力チェックで%を選択時、0～100の範囲チェックを行っています。



## 注意

警告金額の超過判定について

予算金額が警告金額より大きい場合エラーとしています。

警告金額を16,000円とした場合、予算金額が16,001円以上の場合エラーとなります。



## コラム

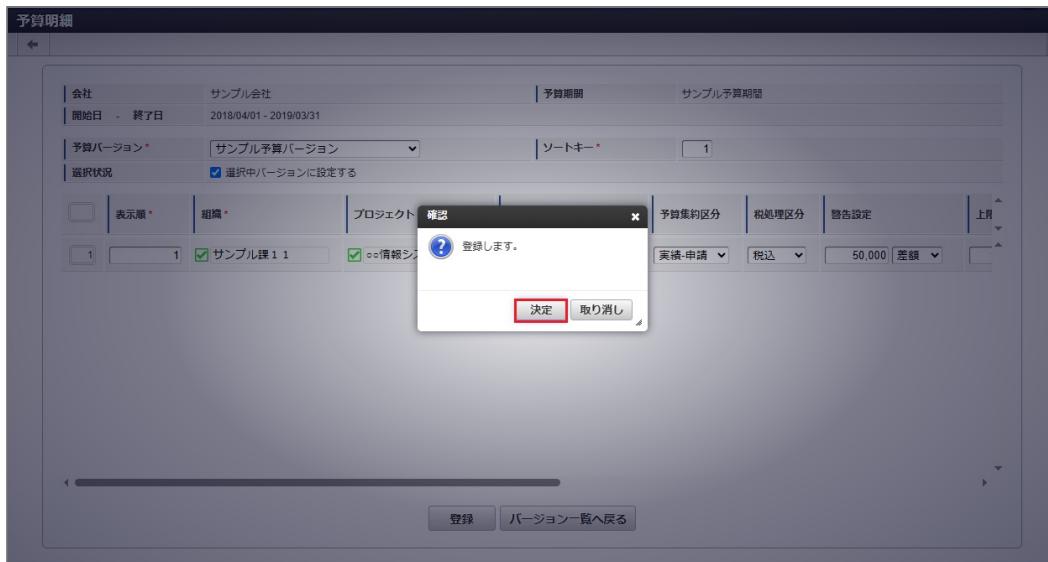
予算残高は、予算金額-予算利用額で算出します。



## コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



7. 新規登録することができました。



## 更新

本項では、予算の更新方法を説明します。

### 予算更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。

- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい予算の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算期間コード
- 予算期間名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows a list of budget periods. There is one record displayed:

| No. | 予算期間コード | 予算期間名    | 予算単位名    | 選択中バージョン | 開始日        | 終了日        | ▲ ソートキー | ステータス                                | 予算明細設定                              |
|-----|---------|----------|----------|----------|------------|------------|---------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1   | 000000  | サンプル予算期間 | サンプル予算単位 |          | 2018/04/01 | 2019/03/31 | 1       | <span style="color: green;">●</span> | <span style="color: blue;">▶</span> |

Buttons at the bottom: 最初へ 前へ [1] 次へ 後へ

**コラム**

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Budget' update screen. A warning message at the top says: 「予算バージョンが存在するため、削除できません。」 (A budget version exists, so it cannot be deleted.). The form fields include:

- 会社\*: サンプル会社
- 予算期間コード\*: 000000
- 予算期間名\*:
  - 日本語: サンプル予算期間
  - 英語: Sample Budget Period
  - 中国語 (中華人民共和国): サンプル預算期
- 開始日\*: 2018/04/01
- 終了日\*: 2019/03/31
- 分割設定:  期間分割設定を行なう
- 分割基準日: 2018/04/01
- 分割月数: 3
- 予算単位\*:  サンプル予算単位
- ソートキー\*: 1
- ステータス\*:
  - 有効
  - 無効

Buttons at the bottom: **更新** (highlighted with a red box) and 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 予算期間コード

**コラム**

予算明細がすでに登録されている場合、開始日、分割設定、予算単位の編集および予算期間の削除が行えません。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Budget' update screen with a confirmation dialog box in the foreground. The dialog box has a question mark icon and the text: 「更新します。」 (Update). It has two buttons: **決定** (highlighted with a red box) and 取消し (Cancel).

6. 更新することができました。

The screenshot shows the 'Budget' screen with a green success message '更新しました。' (Updated successfully.) at the top. Below it is a search bar and a table listing budget items. The table has columns: No, 預算期間コード (Budget Period Code), 預算期間名 (Budget Period Name), 預算単位名 (Budget Unit Name), 選択中バージョン (Selected Version), 開始日 (Start Date), 終了日 (End Date), ▲ソートキー (Sort Key), and ステータス (Status). A row is selected with the ID 1, labeled 'サンプル予算期間' (Sample Budget Period) and 'サンプル予算単位' (Sample Budget Unit). The status is '予算明細設定' (Budget Detail Setting). Navigation buttons at the bottom include '最初へ 前へ 1 次へ 後最後へ'.

### 予算明細更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'Budget' screen with the 'Search' button in the search bar highlighted by a red box. The rest of the interface is identical to the previous screenshot.

### i コラム

検索欄に検索したい予算の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算期間コード
- 予算期間名

- 一覧画面で対象データが表示されている行の「予算明細設定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Budget' screen with the '予算明細設定' (Budget Detail Setting) link in the last column of the table highlighted by a red box. The rest of the interface is identical to the previous screenshots.

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 予算明細画面表示後、対象データが表示されている行の「表示」をクリックします。

The screenshot shows the 'Budget Detail' screen. At the top, there are filters for '会社' (Company) and '予算期間' (Budget Period). Below is a table with columns: No, 予算バージョン名 (Budget Version Name), 予算金額合計 (Total Budget Amount), 選択状況 (Selection Status), 表示 (View), コピー (Copy), and 刪除 (Delete). A row is selected with the ID 1, labeled 'サンプル予算バージョン' (Sample Budget Version) and total amount '1,000,000'. The 'View' button is highlighted by a red box. Navigation buttons at the bottom include '戻る' (Back).

- 登録／更新画面表示後、「絞り込み検索アイコン」をクリックします。

予算明細

会社 サンプル会社  
開始日 - 終了日 2018/04/01 - 2019/03/31  
予算バージョン\* サンプル予算バージョン  
選択状況  選択中バージョンに設定する

| 表示順*                                | 組織* | プロジェクト | 経費区分* | 予算集約区分 | 税処理区分 | 警告設定 | 上昇                               |
|-------------------------------------|-----|--------|-------|--------|-------|------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/>            |     |        |       |        |       |      | <input type="button" value="▲"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> |     |        |       |        |       |      | <input type="button" value="▼"/> |
|                                     |     |        |       |        |       |      | <input type="button" value="△"/> |
|                                     |     |        |       |        |       |      | <input type="button" value="▽"/> |

更新 バージョン一覧へ戻る



### コラム

検索したい予算単位の検索条件欄に以下の項目を入力して「絞り込み検索アイコン」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算単位項目（予算マスタで設定した予算単位の項目）
- 予算金額

6. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

予算明細

会社 サンプル会社  
開始日 - 終了日 2018/04/01 - 2019/03/31  
予算バージョン\* サンプル予算バージョン  
選択状況  選択中バージョンに設定する

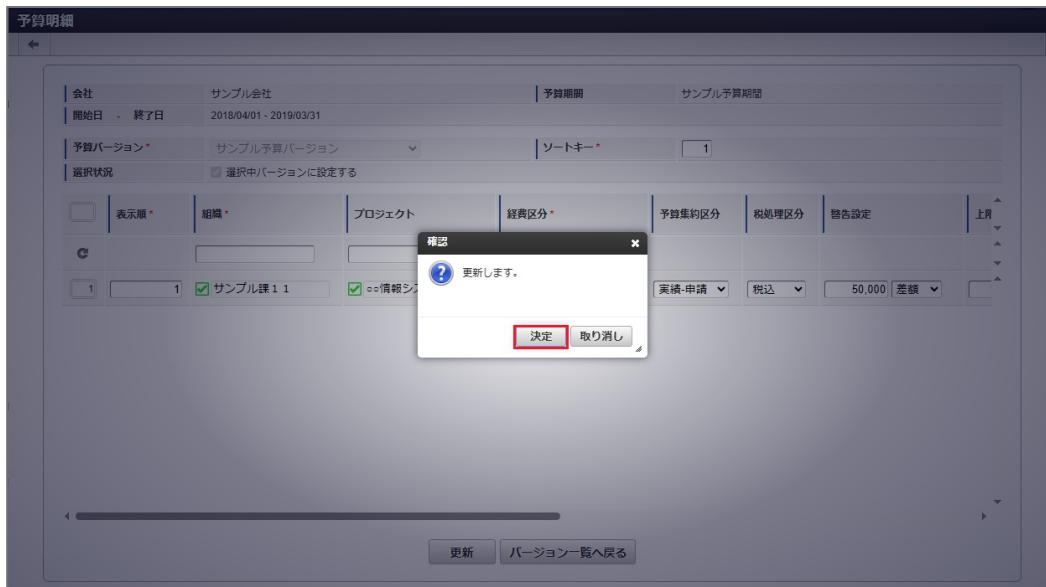
| 表示順*                                | 組織* | プロジェクト    | 経費区分*  | 予算集約区分                                   | 税処理区分 | 警告設定 | 上昇                               |
|-------------------------------------|-----|-----------|--|--|-------|------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/>            |     |           |  |  |       |      | <input type="button" value="▲"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 1   | サンプル課 1 1 | <input checked="" type="checkbox"/> 情報システム株... | <input checked="" type="checkbox"/> 国内出張 | 実績・申請 | 税込   | 50.000 差額                        |
|                                     |     |           |  |  |       |      | <input type="button" value="▼"/> |
|                                     |     |           |  |  |       |      | <input type="button" value="△"/> |
|                                     |     |           |  |  |       |      | <input type="button" value="▽"/> |

更新 バージョン一覧へ戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 予算バージョン
- 選択状況

7. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



#### 8. 更新することができました。



## コピー

本項では、予算のコピー方法を説明します。

### 予算コピー

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



検索欄に検索したい予算の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算期間コード
- 予算期間名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows a search results table with one row. The columns are: No., 予算期間コード (Budget Period Code), 予算期間名 (Budget Period Name), 予算単位名 (Budget Unit Name), 選択中バージョン (Selected Version), 開始日 (Start Date), 終了日 (End Date), ▲ソートキー (▲Sort Key), ステータス (Status), and 予算明細設定 (Budget Detail Setting). The '予算明細設定' link is highlighted with a red box.



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面表示後、「予算コピー」をクリックします。

The screenshot shows the budget registration form. The '予算コピー' button is highlighted with a red box. A warning message at the top says '予算バージョンが存在するため、削除できません。' (A budget version exists, so it cannot be deleted.).

5. 登録／更新画面で情報を編集し、「コピー」をクリックします。

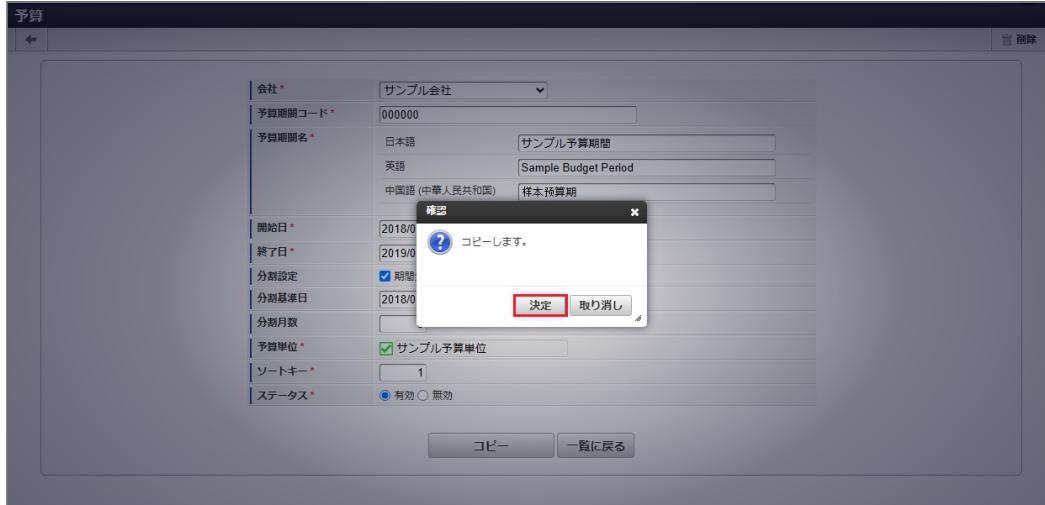
The screenshot shows the budget registration form with the 'コピー' button highlighted with a red box.

- 予算期間コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 予算期間名  
予算期間の名称を入力します。
- 開始日  
予算期間の開始日を入力します。
- 終了日  
予算期間の終了日を入力します。
- 分割設定  
予算期間を指定した月数で分割する場合、チェックします。
  - 期間分割設定を行う  
チェックした場合は、予算明細画面で予算金額を分割した期間ごとに入力可能とします。

チェックをしていない場合は、予算明細画面で予算金額を単一期間で入力します。

- 分割基準日  
予算期間を分割する基準日を入力します。
- 分割月数  
予算期間を分割する月数を入力します。
- 予算単位  
予算で使用する予算単位を選択します。

#### 6. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



#### 7. コピーすることができました。

| No | 予算期間コード | 予算期間名    | 予算単位名    | 選択中バージョン     | 開始日        | 終了日        | ▲ ソートキー | ステータス  |
|----|---------|----------|----------|--------------|------------|------------|---------|--|
| 1  | 000000  | サンプル予算期間 | サンプル予算単位 | サンプル予算/バージョン | 2018/04/01 | 2019/03/31 | 1       | <span style="color: green;">●</span> 予算明細設定▶ |
| 2  | 000001  | サンプル予算期間 | サンプル予算単位 | サンプル予算/バージョン | 2018/04/01 | 2019/03/31 | 1       | <span style="color: green;">●</span> 予算明細設定▶ |



#### コラム

予算マスター観画面で、コピーされた予算を確認してください。

#### 予算明細コピー



#### 注意

コピー機能を利用して新たなバージョンを作成する場合、行削除を行わないでください。  
コピー画面で行削除を行った場合、新たに削除した行と同一の予算単位を持つ予算を追加しても  
予算コードは異なるコードで作成されます。  
また、行のコピー、貼付け機能を使用した場合も同様に予算コードは異なるコードで作成されます。  
予算コードが異なる場合、元の予算コードに紐付く予算としては予算残高の集計が行われません。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい予算の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算期間コード
- 予算期間名

3. 一覧画面で対象データが表示されている行の「予算明細設定」をクリックします。



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 予算明細画面表示後、対象データが表示されている行の「コピー」をクリックします。

5. 登録／更新画面で情報を編集し、「登録」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 予算バージョン  
予算で使用する予算バージョンを選択します。
- 選択状況

選択したした予算バージョンを有効にします。

有効にした場合、他のバージョンは無効になります。

- 表示順  
予算明細の表示順を入力します。
- 予算単位項目  
予算に設定されている予算単位に紐づく予算単位項目を選択します。
- 予算集約区分  
予算集約区分を選択します。  
本項目は申請時の予算残高取得時に使用します。
- 税処理区分  
明細行の予算が「税込」「税抜」かを選択します。
- 警告設定  
予算金額の警告設定を「差額」「割合」で入力します。
- 上限設定  
予算金額の上限設定を「差額」「割合」で入力します。
- 予算金額  
明細行の予算金額を入力します。



### コラム

上記の画面の場合、  
予算単位に「組織」、「プロジェクト」、「経費区分」が設定されています。



### コラム

予算集約区分は次の種類があります。

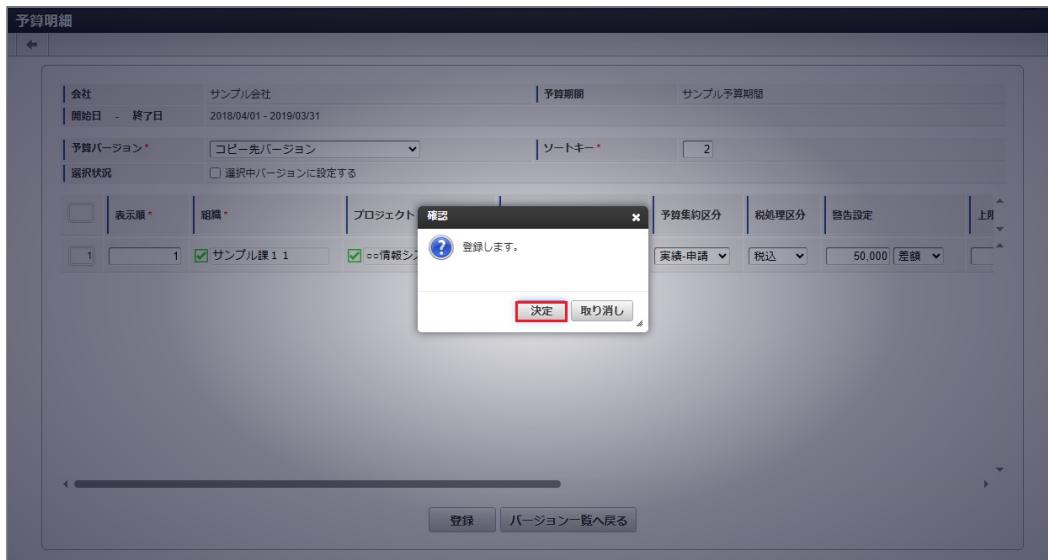
| 予算集約区分 | 説明  |
|--------|---|
| 事前-申請  | 事前申請の申請時の金額を集計して、予算利用額を算出します。<br>事前申請がない予算では予算利用額が算出されません。                                |
| 事前-承認  | 事前申請の最終承認時の金額を集計して、予算利用額を算出します。<br>事前申請がない予算では予算利用額が算出されません。                              |
| 実績-申請  | 精算申請が未実施の場合、事前申請の申請時の金額を集計して予算利用額を算出します。<br>精算申請を申請済みの場合、精算申請の申請時の金額を集計して予算利用額を算出します。     |
| 実績-承認  | 精算申請が未実施の場合、事前申請の最終承認時の金額を集計して予算利用額を算出します。<br>精算申請を申請済みの場合、精算申請の最終承認時の金額を集計して予算利用額を算出します。 |
| 精算-申請  | 精算申請の申請時の金額を集計して、予算利用額を算出します。   |
| 精算-承認  | 精算申請の最終承認時の金額を集計して、予算利用額を算出します。   |



### コラム

予算残高は、予算金額-予算利用額で算出します。

6. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



7. コピーすることができました。



### コラム

予算明細一覧画面で、コピーされた予算明細を確認してください。

## アップロード

本項では、予算のアップロード方法を説明します。

### 予算アップロード

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「アップロード」をクリックします。

3. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



4. ファイル選択ダイアログが表示されますので、ファイルを選択し「開く」をクリックします。



アップロードファイルの詳細は、[インポートデータ作成](#)を参照してください。

5. 予算の情報が登録／更新されます。

#### 予算明細アップロード



予算明細をアップロードする場合、予算コードを変更しないでください。

予算コードを変更すると、変更前の予算コードに紐付く予算としては予算残高が計算されません。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



検索欄に検索したい予算の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算期間コード
- 予算期間名

3. 一覧画面で対象データが表示されている行の「予算明細設定」をクリックします。



一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 一覧画面表示後、「アップロード」をクリックします。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. ファイル選択ダイアログが表示されますので、ファイルを選択し「開く」をクリックします。



7. 予算明細の情報が登録／更新されます。

## ダウンロード

本項では、予算のダウンロード方法を説明します。

### 予算ダウンロード

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。
- 一覧画面表示後、「ダウンロード」をクリックします。

3. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

4. 予算の情報がダウンロードされます。

## 予算明細ダウンロード

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「予算管理」→「予算」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい予算の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 予算期間コード
- 予算期間名

3. 一覧画面で対象データが表示されている行の「予算明細設定」をクリックします。



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 一覧画面表示後、「ダウンロード」をクリックします。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 予算明細の情報がダウンロードされます。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## 予算インポート

本項では、予算マスターのインポート機能を利用したマスター設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名     | 必須                    | 最大文字数 | 備考                                 |
|-------|---------|-----------------------|-------|------------------------------------|
| 1     | 会社コード   | <input type="radio"/> | 100   |                                    |
| 2     | 予算期間コード | <input type="radio"/> | 100   |                                    |
| 3     | ロケールID  | <input type="radio"/> | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| 4     | 開始日     | <input type="radio"/> | 10    | yyyy/MM/dd形式                       |
| 5     | 終了日     | <input type="radio"/> | 10    | yyyy/MM/dd形式                       |
| 6     | 予算期間名   | <input type="radio"/> | 1000  |                                    |
| 7     | 予算単位コード | <input type="radio"/> | 100   |                                    |
| 8     | 期間分割フラグ | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 予算期間を分割しない<br>1 : 予算期間を分割する    |
| 9     | 期間分割基準日 |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式                       |
| 10    | 期間分割月数  |                       | 18    |                                    |
| 11    | ソートキー   | <input type="radio"/> | 15    |                                    |
| 12    | 削除フラグ   | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）             |



### コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

### データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","en","2020/04/01","2021/03/31","Sample Budget Period","000000","1","2020/04/01","3","1","0"
"comp_sample_01","000000","ja","2020/04/01","2021/03/31","サンプル予算期間","000000","1","2020/04/01","3","1","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","2020/04/01","2021/03/31","日本予算期","000000","1","2020/04/01","3","1","0"
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/import/budget

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

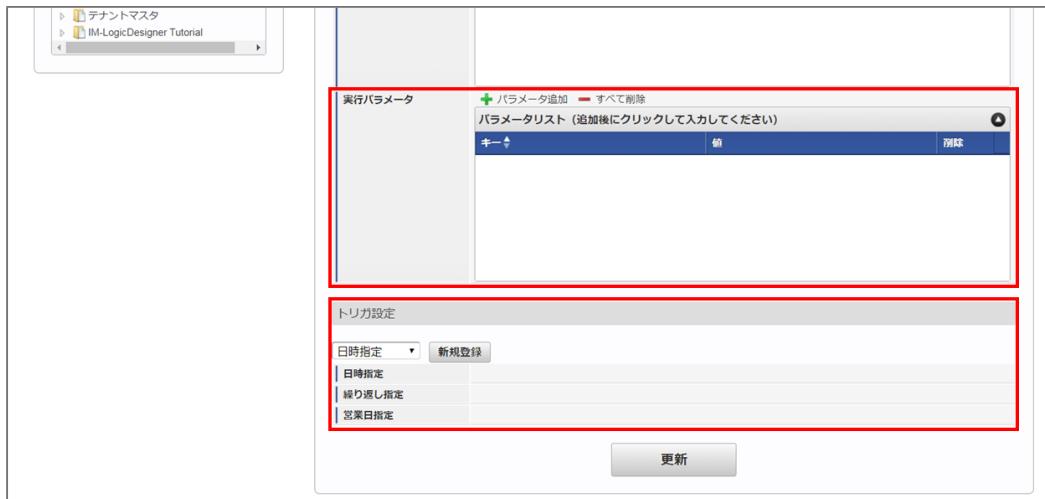
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「予算」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of job categories. Under 'Jobnet Budget', the 'Budget' category is selected and highlighted with a red box. On the right, there's a detailed configuration panel for this category. It shows the category name '予算管理' and its ID 'kaiden-jobnet-budget-import'. Below that, it lists three language entries: '日本語' (Japanese) with 'インポート' (Import), '英語' (English) with 'Import', and '中国語 (中华人民共和国)' (Chinese) with '导入'. At the bottom right of the panel are '更新' (Update) and '削除' (Delete) buttons.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface with the 'Budget' category selected. In the center, there's an edit dialog for the '実行パラメータ' (Execution Parameters). The 'パラメタリスト' (Parameter List) table is empty. Below it, the 'トリガ設定' (Trigger Setting) section is visible, containing '日時指定' (Time Specification), '繰り返し指定' (Repeat Specification), and '営業日指定' (Business Day Specification). At the bottom of the dialog are three buttons: '即时実行' (Run Now), '編集' (Edit, highlighted with a red box), and '削除' (Delete).

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

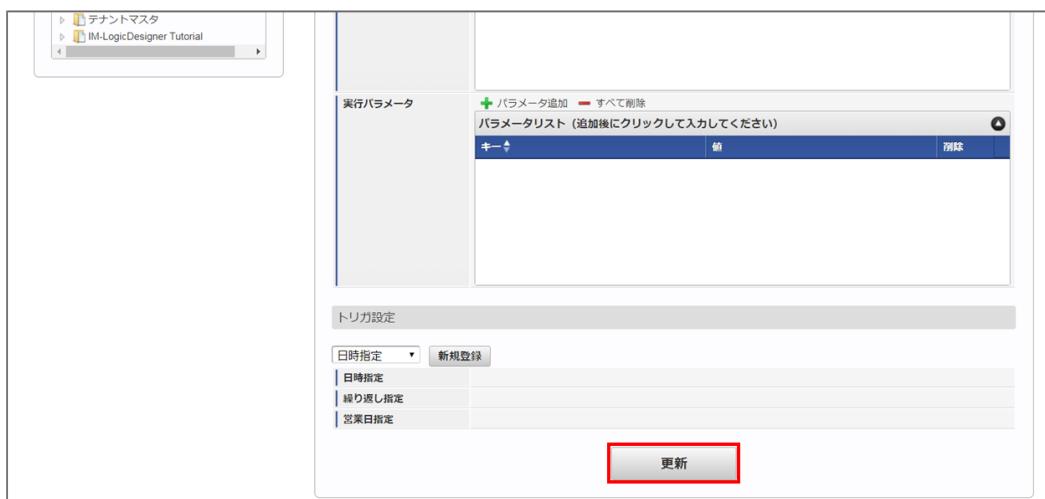
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

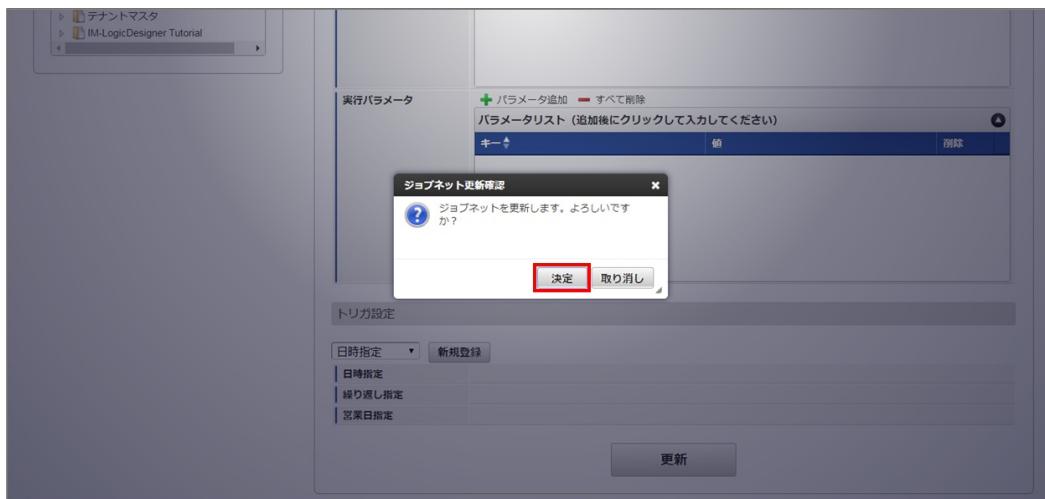
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

kaiden-job-budget-import-budget 経費精算・旅費精算 / 予算管理 / インポート / 予算

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| コンダクター              | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>予算マスタインポートの場合は、MasterBuilderの定義ファイルの実行パラメータに「kaiden/import/{MASTER_ID}/import.csv」を設定しています。<br>ジョブ・ジョブネットに実行パラメータを指定した場合でも定義ファイルの設定値が優先されます。  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/budget/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>予算マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「budget」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{MASTER\_ID} : マスタID

## 予算明細インポート

本項では、予算明細マスタのインポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

■ データ形式

| No(列) | 項目名      | 必須 | 最大文字数 | 備考   |
|-------|----------|----|-------|--|
| 1     | 会社コード    | ○  | 100   |  |
| 2     | 予算期間コード  | ○  | 100   |  |
| 3     | 予算バージョン  | ○  | 100   |  |
| 4     | 予算コード    |    | 100   |  |
| 5     | 組織セットコード |    | 100   |  |
| 6     | 単位項目値1   |    | 1000  |  |
| 7     | 単位項目値2   |    | 1000  |  |
| 8     | 単位項目値3   |    | 1000  |  |
| 9     | 単位項目値4   |    | 1000  |  |
| 10    | 単位項目値5   |    | 1000  |  |
| 11    | 単位項目値6   |    | 1000  |  |
| 12    | 単位項目値7   |    | 1000  |  |
| 13    | 単位項目値8   |    | 1000  |  |
| 14    | 単位項目値9   |    | 1000  |  |
| 15    | 単位項目値10  |    | 1000  |  |
| 16    | 予算集約種別   | ○  | 100   | 10 : 事前-申請<br>20 : 事前-承認<br>30 : 実績-申請<br>40 : 実績-承認<br>50 : 精算-申請<br>60 : 精算-承認 |
| 17    | 税処理区分    | ○  | 100   | 1 : 税込<br>2 : 税抜   |
| 18    | 警告設定種別   |    | 100   | 300013-1 : %<br>300013-2 : 差額  |
| 19    | 警告設定値    |    | 18    |  |
| 20    | 上限設定種別   |    | 100   | 300013-1 : %<br>300013-2 : 差額  |
| 21    | 上限設定値    |    | 18    |  |
| 22    | ソートキー    | ○  | 15    |  |
| 23    | 予算金額     |    | 18    |  |

データサンプル

"comp\_sample\_01","000000","000000","8eppuaviuuws5cu","comp\_sample\_01","dept\_sample\_11","000001","20100003","","","","","2","50000","300013-2","100000","1","250000","250000","250000","250000"



### コラム

上記は、予算単位に設定されている予算単位項目に「組織」、「プロジェクト」、「経費区分」を持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



### 注意

上記は、予算期間を分割している場合のファイル例です。

予算マスターで予算期間を分割している場合は、分割した期間分の予算金額を設定してください。



### 注意

インポートまたはアップロード機能を利用して予算を統合する場合は、予算コードを統合元に合わせる必要があります。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/import/budget\_detail

ファイル名 import.csv



### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

#### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

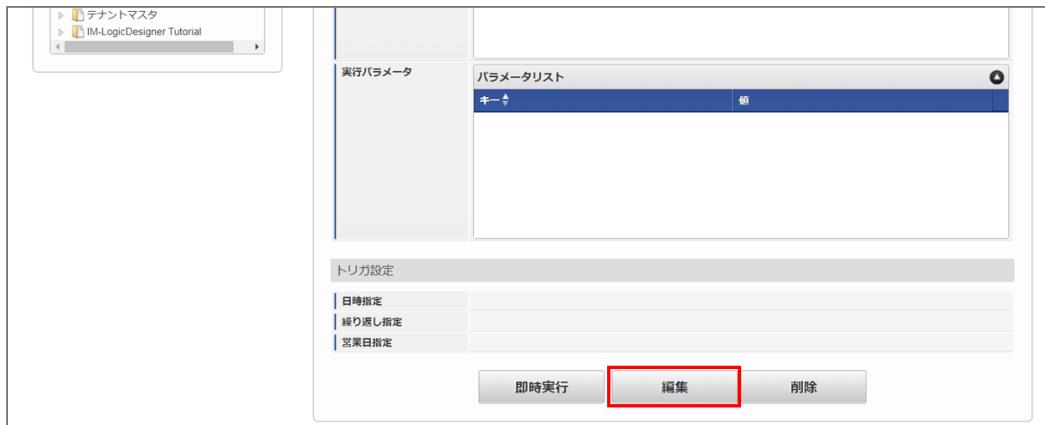
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「予算明細」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface with the 'Budget Detail' configuration screen open. On the left, there is a tree view of jobnet categories, with '予算明細' (Budget Detail) selected. On the right, there is a form for editing category details:

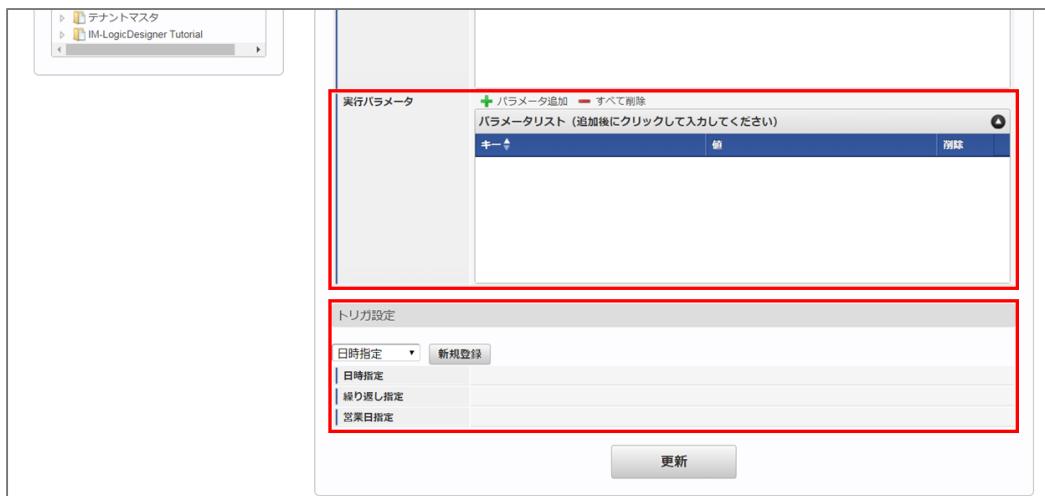
|              |                             |
|--------------|-----------------------------|
| 親カテゴリ名       | 予算管理                        |
| カテゴリID       | kaiden-jobnet-budget-import |
| カテゴリ名        |                             |
| 日本語          | インポート                       |
| 英語           | Import                      |
| 中国語(中華人民共和国) | 导入                          |

At the bottom right of the form are '更新' (Update) and '削除' (Delete) buttons.

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

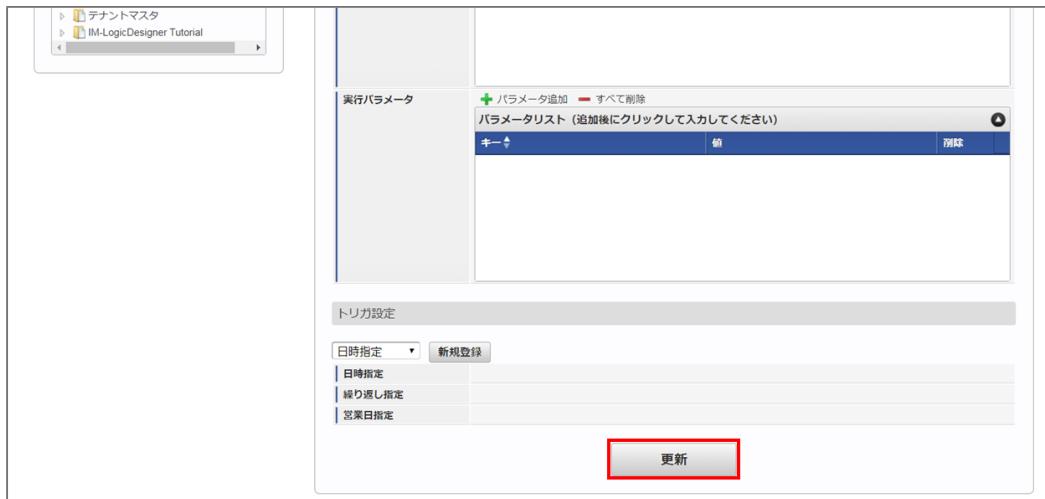
#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

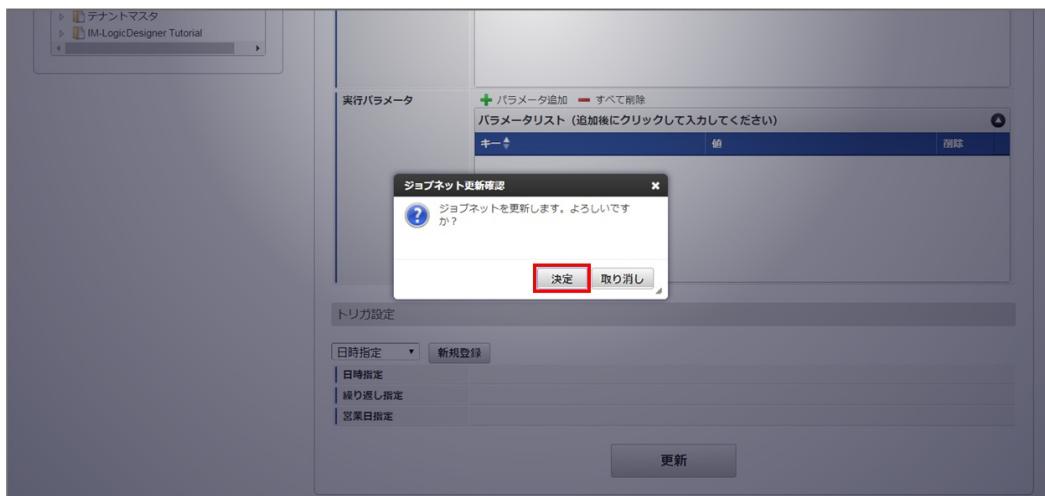
kaiden-job-budget-import-  
budgetdetail

経費精算・旅費精算 / 予算管理 / インポート / 予算明細

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                  | キー                   | 説明／設定値   |
|---------------------|----------------------|--|
| インポートモード            | import_mode          | <p>インポートの処理モードを設定します。</p> <p>参考: <a href="#">インポートモードと実行結果</a></p> <p>(省略時: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> </ul> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>i コラム</b></p> <p>1 : 単一期間（差分）および3 : 単一期間（入替）以外のインポートモードは使用できません。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>i コラム</b></p> <p>3 : 単一期間（入替）指定時は、「会社コード」、「予算期間コード」、「予算バージョン」が同じデータを削除し、インポートデータを登録します。</p> </div> |
| エラースキップ             | error_skip           | <p>会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。</p> <p>(省略時: false)</p>   |
| ロック待ち時間             | lock_wait            | <p>ロックの待ち時間を設定します。</p> <p>(省略時: 10秒)</p>   |
| 処理対象会社グループセットコード    | company_group_set_cd | <p>インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。</p> <p>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a></p> <p>(省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)</p>   |
| 処理対象会社グループコード       | company_group_cd     | <p>インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。</p> <p>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a></p> <p>(省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)</p>  |
| 処理対象会社コード           | company_cd           | <p>インポートを行う会社の会社コードを設定します。</p> <p>(省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)</p>  |
| コンダクター              | conductor            | <p>ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。</p> <p>カンマ区切りで複数指定できます。</p> <p>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。</p> <p>(省略時: コンダクターを使用しません。)</p>  |
| インポートファイルのパス        | file_path            | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>予算明細マストインポートの場合は、MasterBuilderの定義ファイルの実行パラメータに「kaiden/import/{MASTER_ID}/import.csv」を設定しています。</p> <p>ジョブ・ジョブネットに実行パラメータを指定した場合でも定義ファイルの設定値が優先されます。</p>   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode            | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul>   |
| アーカイブ先パス            | archive_path         | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時: kaiden/import/budget_detail/import_{YMDHMSN}.csv)</p>  |

| 名称       | キー               | 説明／設定値   |
|----------|------------------|--|
| 文字コード    | character        | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)  |
|          |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul> |
| 区切り文字    | delimiter        | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)  |
|          |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul> |
| 囲み文字     | enclosing        | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")   |
|          |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>            |
| 読み込み開始行数 | start_rows       | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| 予算期間コード  | budget_period_cd | インポートする予算明細の予算期間コードを設定します。   |
| 予算バージョン  | budget_version   | インポートする予算明細の予算バージョンを設定します。   |
| 検索対象日    | target_date      | 予算明細をインポートする予算期間の検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)                   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{MASTER\_ID} : マスタID

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

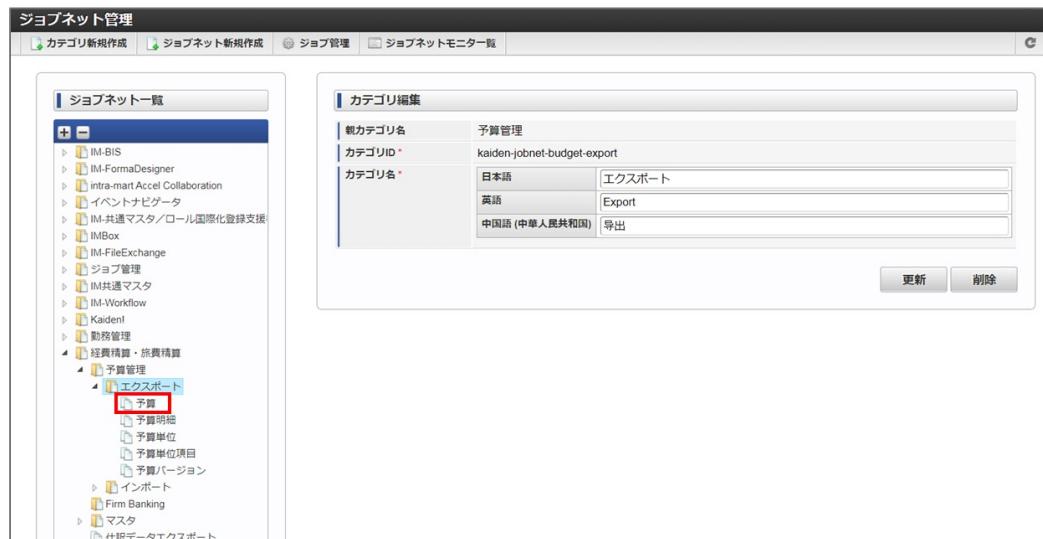
### 予算エクスポート

本項では、予算マスターのエクスポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

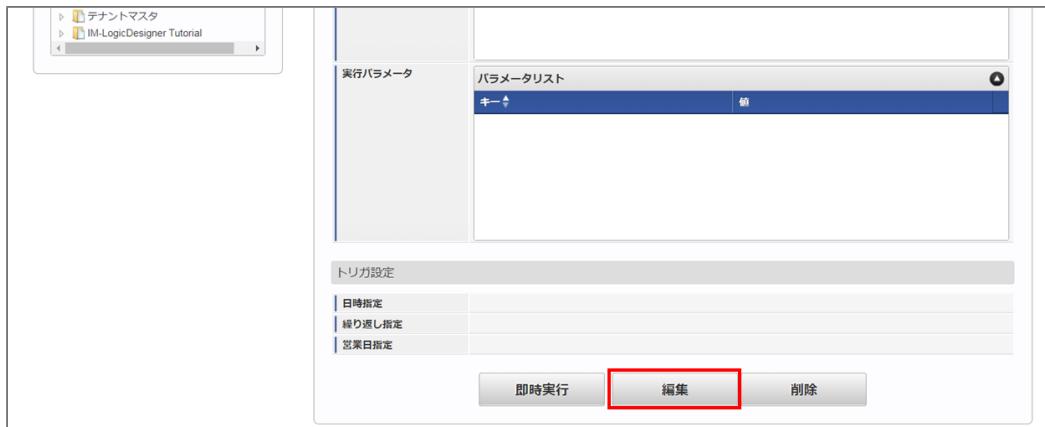
#### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

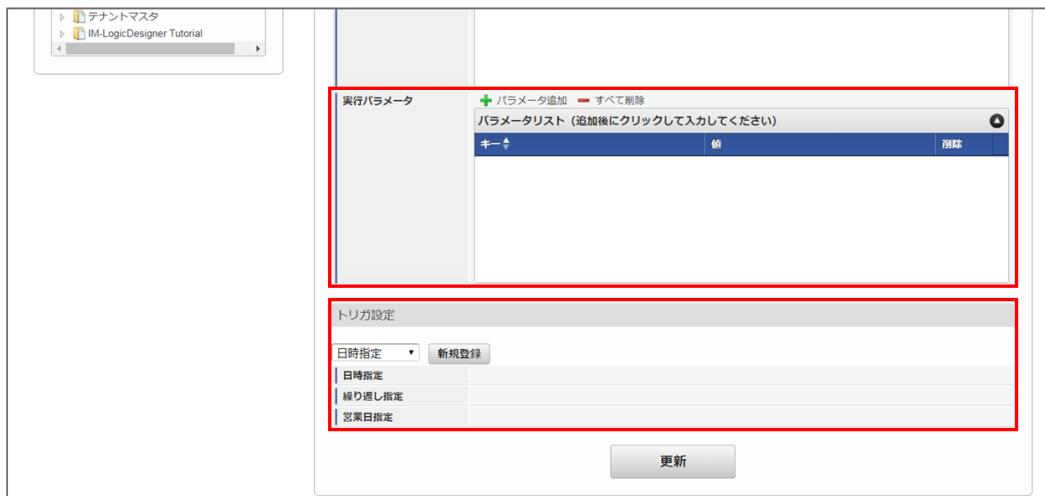
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「予算」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

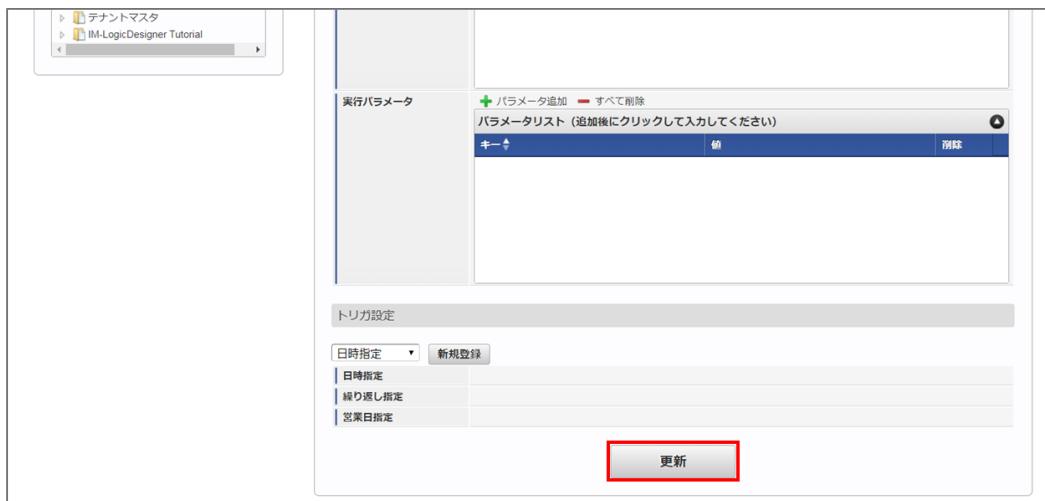
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

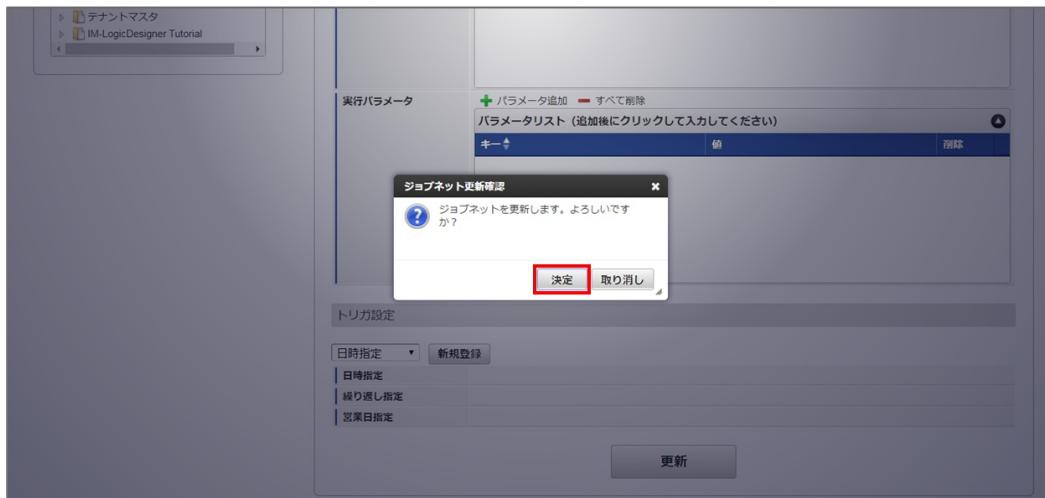
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

kaiden-job-budget-export-budget 経費精算・旅費精算 / 予算管理 / エクスポート / 予算

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/export/budget



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                       | 項目名     | 備考                                 |
|--------------------------|---------|------------------------------------|
| companyCd                | 会社コード   |                                    |
| budgetPeriodCd           | 予算期間コード |                                    |
| localeId                 | ロケール    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| budgetPeriodStartDate    | 開始日     | yyyy/MM/dd形式                       |
| budgetPeriodEndDate      | 終了日     | yyyy/MM/dd形式                       |
| budgetPeriodName         | 予算期間名   |                                    |
| budgetUnitCd             | 予算単位コード |                                    |
| periodDivideFlag         | 期間分割フラグ | 0 : 予算期間を分割しない<br>1 : 予算期間を分割する    |
| periodDivideCriteriaDate | 期間分割基準日 |                                    |
| periodDivideMonths       | 期間分割月数  |                                    |
| sortKey                  | ソートキー   |                                    |
| deleteStatusFlag         | 削除フラグ   | 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除)            |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                        |
| 処理対象会社グループ<br>コード    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                           |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポートモード            | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>   |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | <p>エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br/>(省略時 : ジョブの実行日)</p>   |
| シフト日数                | shift_date   | <p>エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br/>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br/>(省略時 : 0)</p>   |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>予算マスタエクスポートの場合は、MasterBuilderの定義ファイルの実行パラメータに<br/>「kaiden/export/{MASTER_ID}/{COMPANY_CD}/export_{YMDHMSN}.csv」<br/>を設定しています。<br/>ジョブ・ジョブネットに実行パラメータを指定した場合でも定義ファイルの設定値<br/>が優先されます。</p>    |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>予算マスタエクスポートの場合は、MasterBuilderの定義ファイルの実行パラメータに「2」を設定しています。<br/>ジョブ・ジョブネットに実行パラメータを指定した場合でも定義ファイルの設定値<br/>が優先されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 : kaiden/generic/master/budget/export_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード                | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時 : false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | <p>エクスポートするマスタのIDを設定します。<br/>予算マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「budget」を<br/>設定しています。</p>   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

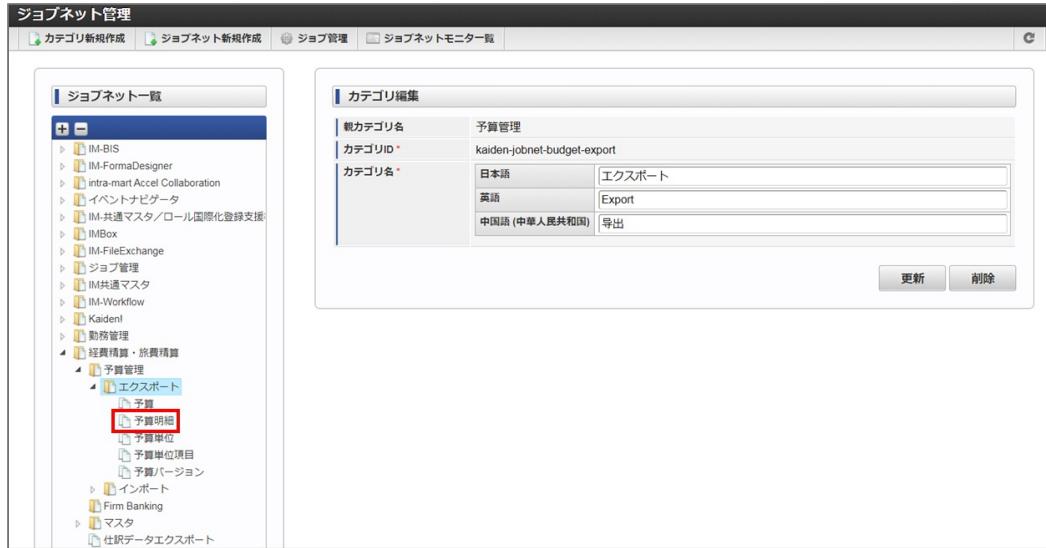
{MASTER\_ID} : マスタID

本項では、予算明細マスタのエクスポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

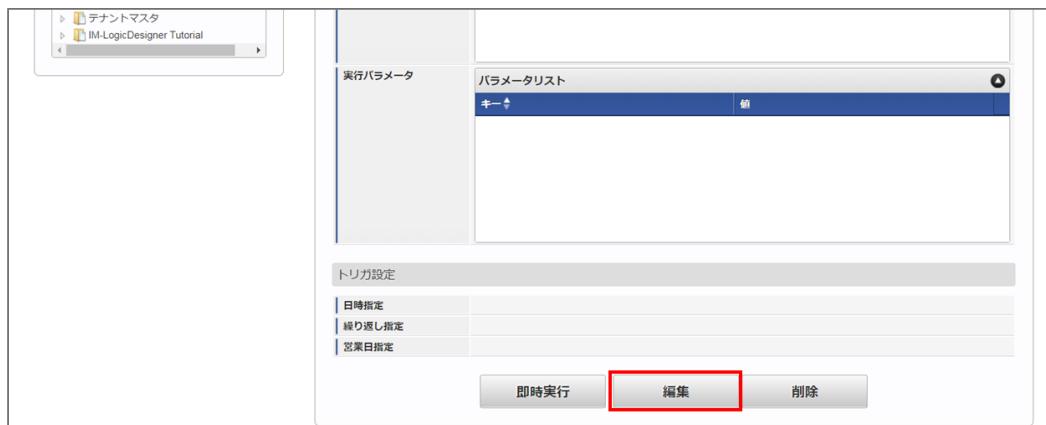
### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「予算明細」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

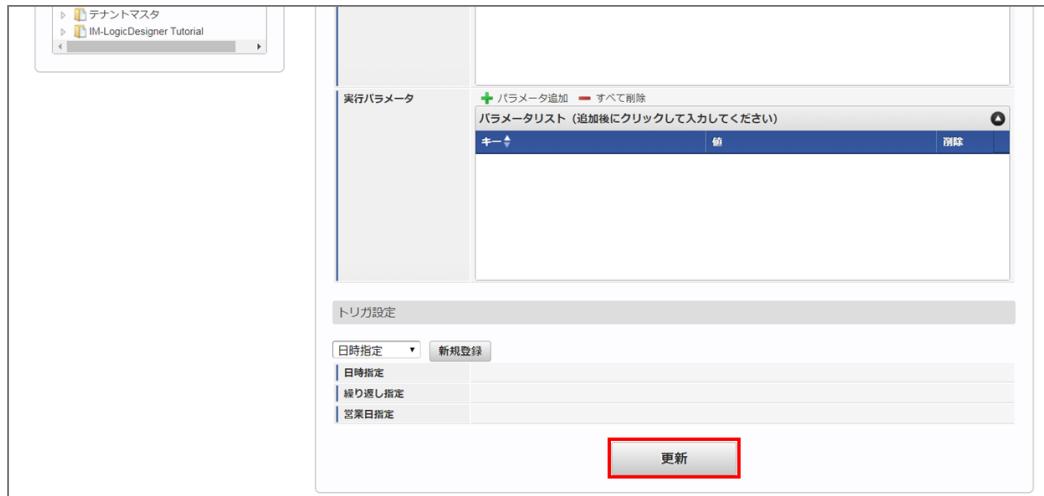
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

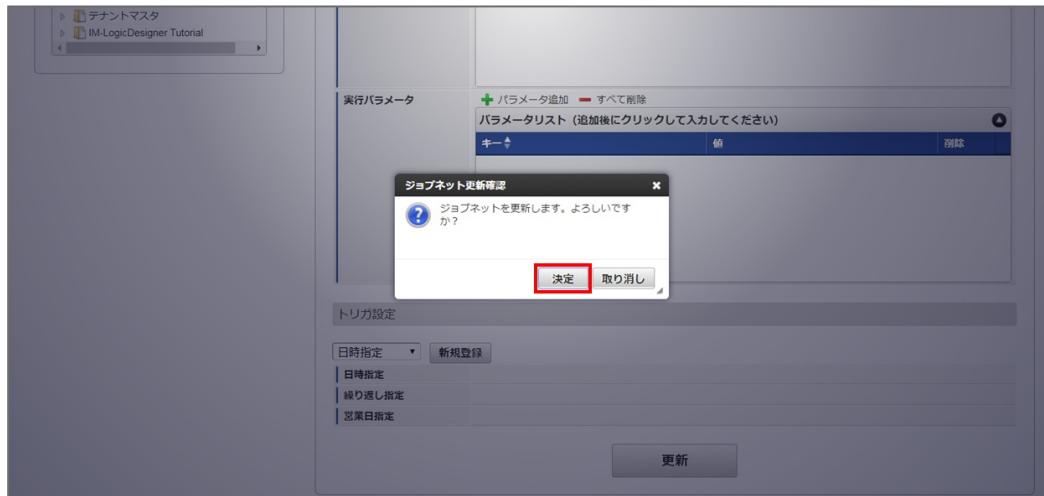
kaiden-job-budget-export-  
budgetdetail

経費精算・旅費精算 / 予算管理 / エクスポート / 予算明細

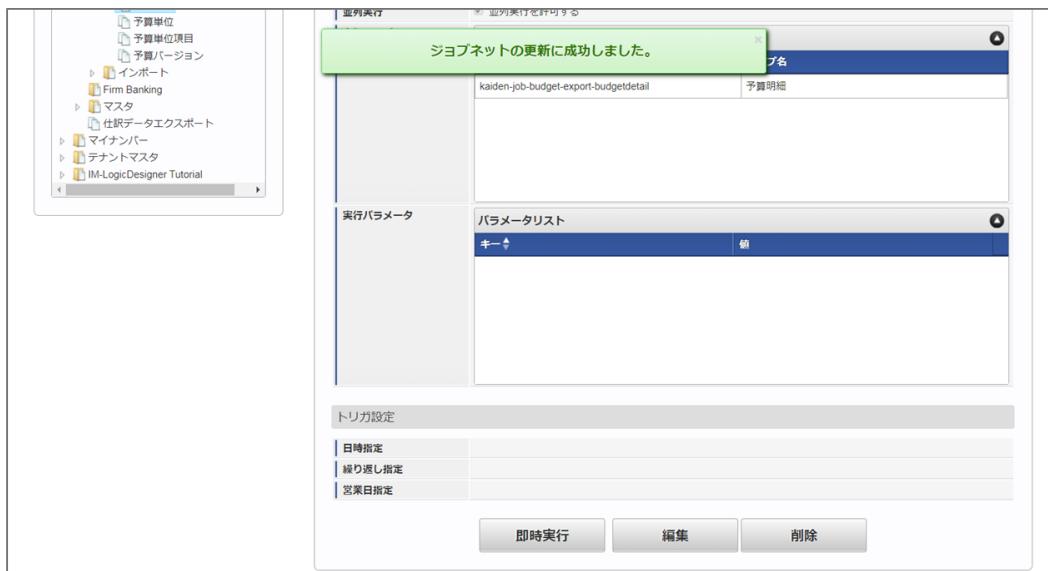
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

**ディレクトリ** kaiden/export/budget\_detail

**ファイル名** export\_{YMDHMSN}.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目              | 項目名      | 備考 |
|-----------------|----------|----|
| companyCd       | 会社コード    |    |
| budgetPeriodCd  | 予算期間コード  |    |
| budgetVersion   | 予算バージョン  |    |
| budgetCd        | 予算コード    |    |
| departmentSetCd | 組織セットコード |    |
| unitItemValue1  | 単位項目値 1  |    |
| unitItemValue2  | 単位項目値 2  |    |
| unitItemValue3  | 単位項目値 3  |    |
| unitItemValue4  | 単位項目値 4  |    |
| unitItemValue5  | 単位項目値 5  |    |
| unitItemValue6  | 単位項目値 6  |    |
| unitItemValue7  | 単位項目値 7  |    |
| unitItemValue8  | 単位項目値 8  |    |
| unitItemValue9  | 単位項目値 9  |    |

unitItemValue10 単位項目値 1 0

|                     |        |  |
|---------------------|--------|--|
| budgetSummaryType   | 予算集約種別 | 10 : 事前-申請<br>20 : 事前-承認<br>30 : 実績-申請<br>40 : 実績-承認<br>50 : 精算-申請<br>60 : 精算-承認 |
| taxProcessingTypeCd | 税処理区分  | 1 : 税込<br>2 : 税抜   |
| warningSettingType  | 警告設定種別 | 300013-1 : %<br>300013-2 : 差額  |
| warningSettingValue | 警告設定値  |  |
| limitSettingType    | 上限設定種別 | 300013-1 : %<br>300013-2 : 差額  |
| limitSettingValue   | 上限設定値  |  |
| sortKey             | ソートキー  |  |
| budgetAmount        | 予算金額   |  |



## コラム

予算マスターで予算期間を分割している場合は、分割した期間分の予算金額が出力されます。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                    | キー                   | 説明／設定値   |
|-----------------------|----------------------|--|
| エラースキップ               | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間               | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード  | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループ<br>コード     | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード             | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター                | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)                      |
| エクスポートモード             | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データ<br>の検索対象日 | target_date          | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |

| 名称                       | キー               | 説明／設定値  |
|--------------------------|------------------|---|
| シフト日数                    | shift_date       | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| エクスポートファイル<br>のパス        | file_path        | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>予算明細マスタエクスポートの場合は、MasterBuilderの定義ファイルの実行パラメータに<br>「kaiden/export/{MASTER_ID}/{COMPANY_CD}/export_{YMDHMSN}.csv」<br>を設定しています。<br>ジョブ・ジョブネットに実行パラメータを指定した場合でも定義ファイルの設定値<br>が優先されます。      |
| エクスポート時の既存<br>ファイルの操作モード | file_mode        | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>予算明細マスタエクスポートの場合は、MasterBuilderの定義ファイルの実行パラメータに「2」を設定しています。<br>ジョブ・ジョブネットに実行パラメータを指定した場合でも定義ファイルの設定値<br>が優先されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                 | archive_path     | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルの<br>アーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/budget_detail/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character        | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter        | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                     | enclosing        | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイル<br>のヘッダー出力有無  | header_row       | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| 予算期間コード                  | budget_period_cd | エクスポートする予算明細の予算期間コードを設定します。   |
| 予算バージョン                  | budget_version   | エクスポートする予算明細の予算バージョンを設定します。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{MASTER\_ID} : マスタID

## 変更事由マスタ

本項では、変更事由マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

変更事由マスタは、intra-mart Accel Kaiden!の各画面で利用する変更事由のドロップダウンリストの選択肢です。変更事由のドロップダウンリストを使用する場合、メンテナンスしてください。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「変更事由」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows a list of 12 change reasons. Each row contains a number (No.), a category (分類), a reason code (事由コード), a reason name (事由名), and a status indicator (ステータス). The status column contains green checkmarks.

| No. | 分類           | 事由コード  | 事由名      | ステータス |
|-----|--------------|--------|----------|-------|
| 1   | 変更事由（家族異動履）  | 100001 | 入社       | ✓     |
| 2   | 変更事由（家族異動履）  | 100002 | 自己都合     | ✓     |
| 3   | 変更事由（共通）     | 100001 | その他      | ✓     |
| 4   | 変更事由（口座変更申請） | 100001 | 入社       | ✓     |
| 5   | 変更事由（口座変更申請） | 100002 | 自己都合     | ✓     |
| 6   | 変更事由（口座変更申請） | 100003 | 金融機関都合   | ✓     |
| 7   | 変更事由（支払先申請）  | 100001 | 入社       | ✓     |
| 8   | 変更事由（支払先申請）  | 100002 | 自己都合     | ✓     |
| 9   | 変更事由（支払先申請）  | 100003 | 登録       | ✓     |
| 10  | 変更事由（住所変更）   | 100001 | 転居（自己都合） | ✓     |
| 11  | 変更事由（住所変更）   | 100002 | 転居（会社都合） | ✓     |
| 12  | 変更事由（道勤経路申請） | 100001 | 入社       | ✓     |

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

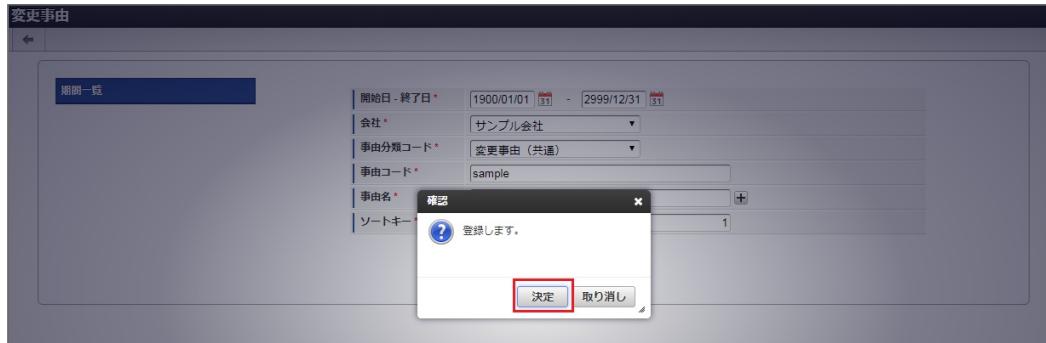
The screenshot shows the registration form for a new change reason. It includes fields for 'Period' (期間一覧), 'Start Date - End Date' (開始日 - 終了日), 'Company' (会社), 'Category' (事由分類コード), 'Code' (事由コード), 'Name' (事由名), and 'Sort Key' (ソートキー). The '登録' (Register) button at the bottom left is highlighted with a red box.

- 事由分類コード  
登録する変更事由を使用するガジェットを選択します。
- 事由コード

会社、事由分類ごとに、一意のコードを入力します。

- 事由名  
事由の名称を入力します。
- ソートキー  
ソートキーを入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「変更事由」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい変更事由の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 事由コード
- 事由名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 分類           | 事由コード  | 事由名      | ステータス |
|----|--------------|--------|----------|-------|
| 1  | 変更事由（家族異動届）  | 100001 | 入社       | ✓     |
| 2  | 変更事由（家族異動届）  | 100002 | 自己都合     | ✓     |
| 3  | 変更事由（共通）     | 100001 | その他      | ✓     |
| 4  | 変更事由（未選）     | sample | サンプル     | ✓     |
| 5  | 変更事由（口座変更申請） | 100001 | 入社       | ✓     |
| 6  | 変更事由（口座変更申請） | 100002 | 自己都合     | ✓     |
| 7  | 変更事由（口座変更申請） | 100003 | 金融機関都合   | ✓     |
| 8  | 変更事由（支払先申請）  | 100001 | 入社       | ✓     |
| 9  | 変更事由（支払先申請）  | 100002 | 自己都合     | ✓     |
| 10 | 変更事由（支払先申請）  | 100003 | 登録       | ✓     |
| 11 | 変更事由（住所変更）   | 100001 | 転居（自己都合） | ✓     |



## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 事由分類コード
- 事由コード

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

| No. | 分類           | 事由コード  | 事由名    | ステータス |
|-----|--------------|--------|--------|-------|
| 1   | 変更事由（家族異動届）  | 100001 | 入社     | ✓     |
| 2   | 変更事由（家族異動届）  | 100002 | 自己都合   | ✓     |
| 3   | 変更事由（共通）     | 100001 | その他    | ✓     |
| 4   | 変更事由（共通）     | sample | サンプル   | ✓     |
| 5   | 変更事由（口座変更申請） | 100001 | 入社     | ✓     |
| 6   | 変更事由（口座変更申請） | 100002 | 自己都合   | ✓     |
| 7   | 変更事由（口座変更申請） | 100003 | 金融機関都合 | ✓     |
| 8   | 変更事由（支払先申請）  | 100001 | 入社     | ✓     |
| 9   | 変更事由（支払先申請）  | 100002 | 自己都合   | ✓     |
| 10  | 変更事由（支払先申請）  | 100003 | 登録     | ✓     |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式
 

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|---------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード   | ○  | 100   |   |
| 2     | 期間コード   |    | 50    | 未設定の場合、自動的に付与されます。<br>半角英数字、「_」「-」を設定可能です。  |
| 3     | 開始日     |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日     |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 削除フラグ   | ○  | 1     | 0：有効<br>1：無効（論理削除）                          |
| 6     | ロケールID  | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 7     | 事由分類コード | ○  | 100   |   |
| 8     | 事由コード   | ○  | 100   |   |
| 9     | 事由名     | ○  | 250   |   |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","term01","1900/01/01","1999/12/31","1","ja","100012-1","00000","サンプル事由","1"
"comp_sample_01","term01","1900/01/01","1999/12/31","1","en","100012-1","00000","Sample Reason","1"
"comp_sample_01","term01","1900/01/01","1999/12/31","1","zh_CN","100012-1","00000","日本原因","1"
"comp_sample_01","term02","2000/01/01","2999/12/31","0","ja","100012-1","00000","サンプル事由","1"
"comp_sample_01","term02","2000/01/01","2999/12/31","0","en","100012-1","00000","Sample Reason","1"
"comp_sample_01","term02","2000/01/01","2999/12/31","0","zh_CN","100012-1","00000","日本原因","1"
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「期間コード」は、「会社コード」、「事由分類コード」、「事由コード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。  
 「会社コード」、「事由分類コード」、「事由コード」、期間が同じで「ロケールID」が異なるデータは、同じ期間コードを設定します。  
 「会社コード」、「事由分類コード」、「事由コード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
 以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/changeReason

ファイル名 import.csv



## コラム

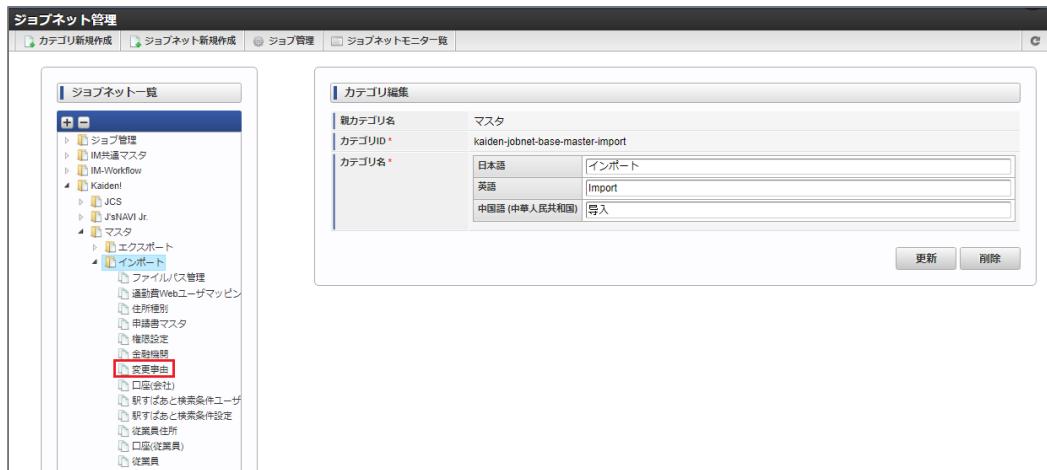
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
 ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

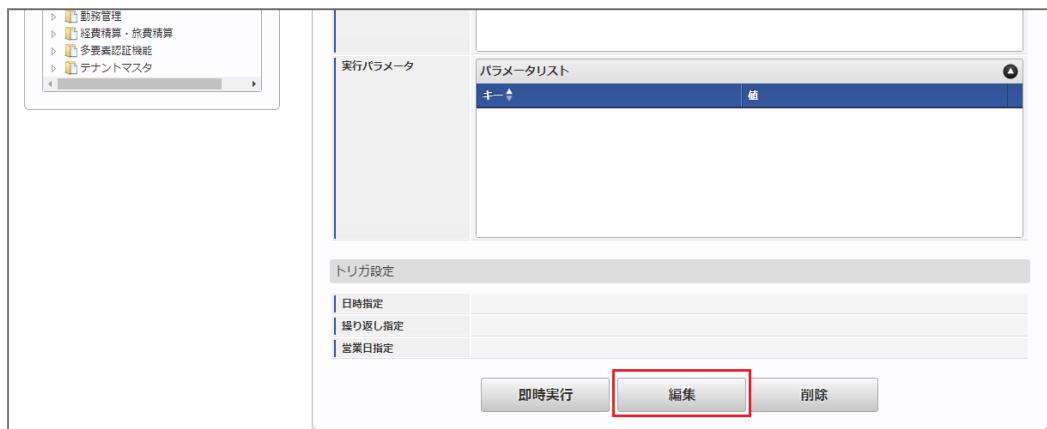
## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

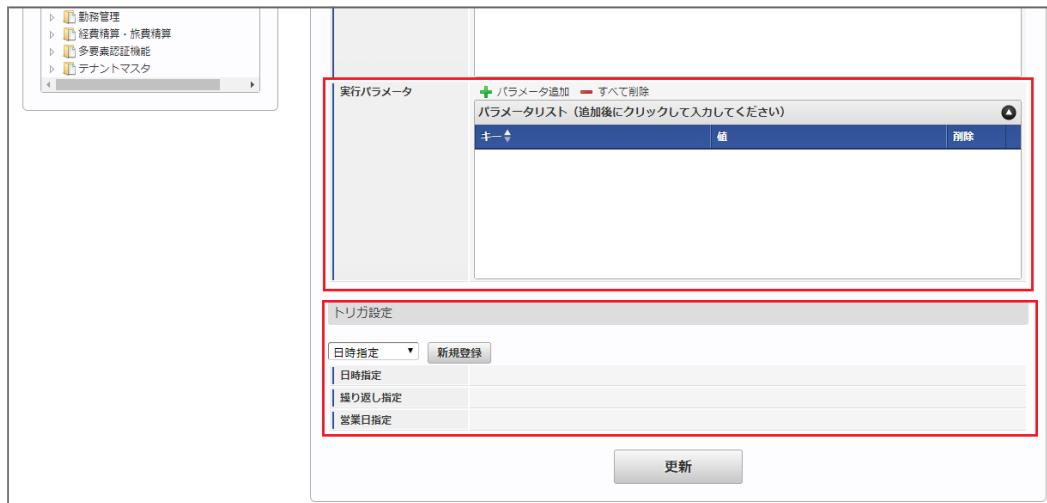
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「変更事由」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

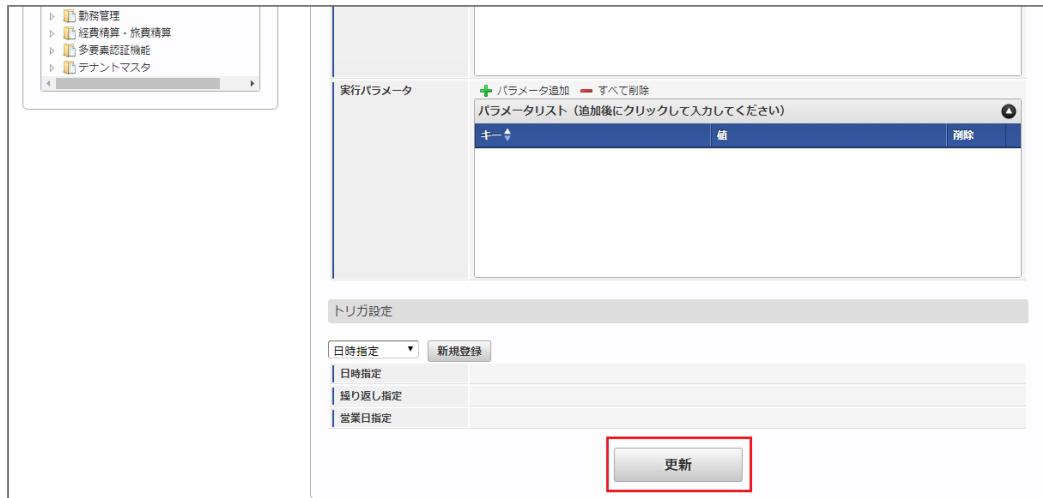
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

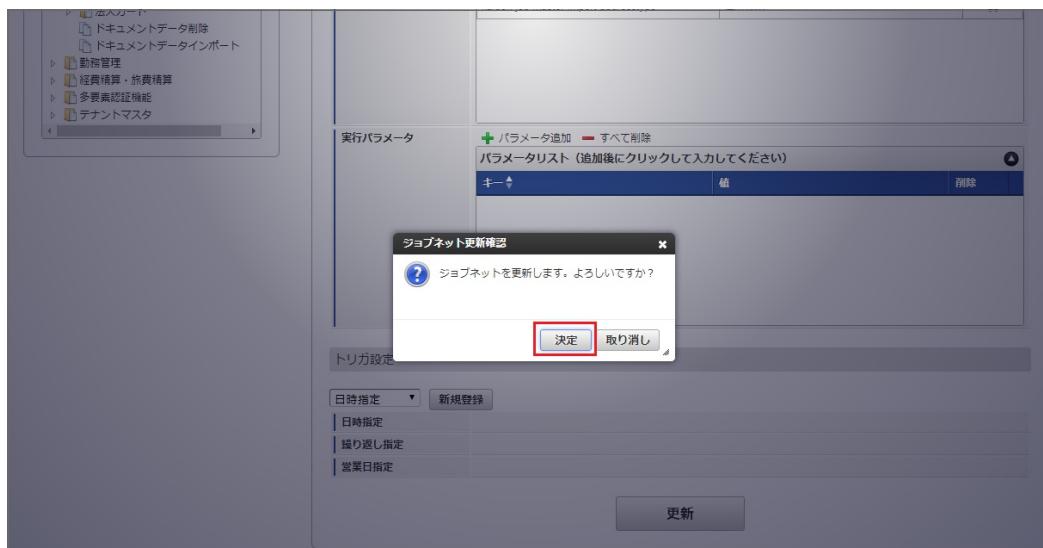
kaiden-job-master-import-changereason

Kaiden! / マスター / インポート / 変更事由

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。

**コラム**

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード         | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日              | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値   |
|---------------------|-----------------|--|
| 終了日                 | end_date        | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date      | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path       | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/changeReason/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode       | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path    | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/changeReason/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character       | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter       | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing       | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み開始行数            | start_rows      | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>変更事由マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「master」を設定しています。   |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>変更事由マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「changeReason」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

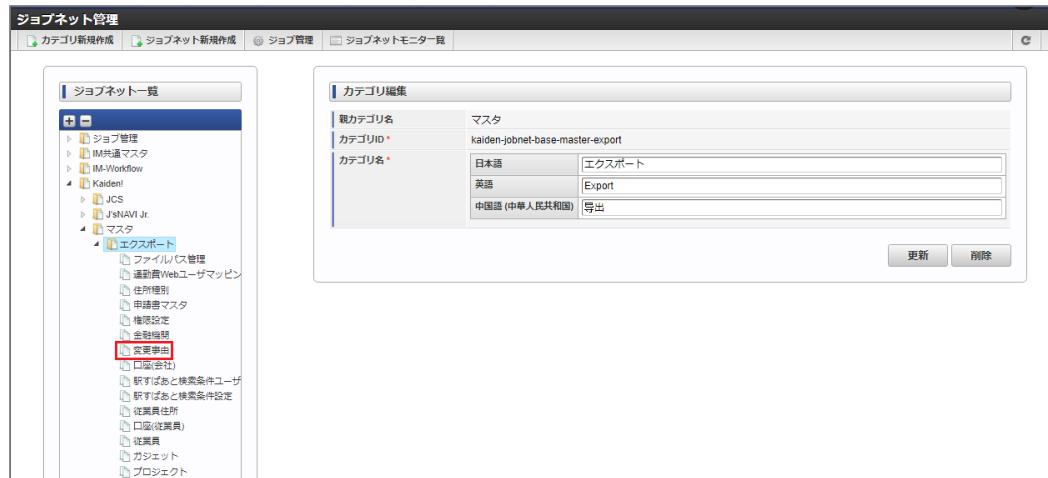
本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

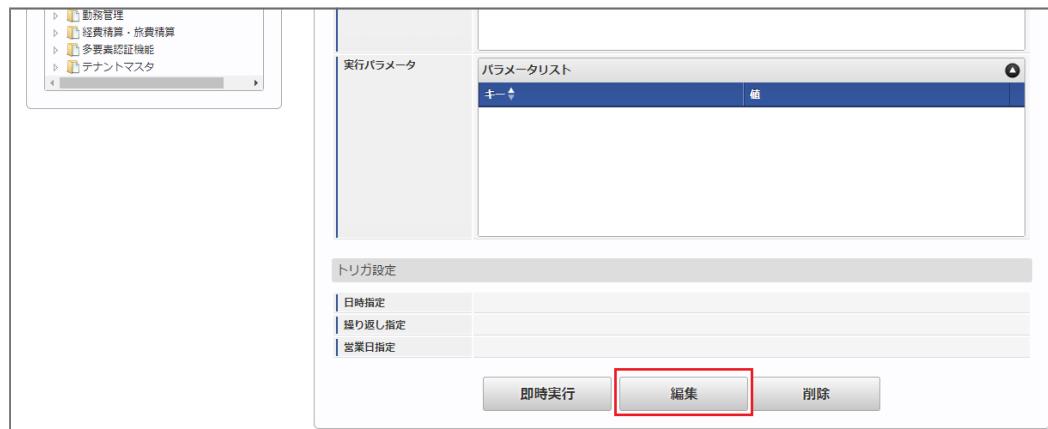
エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

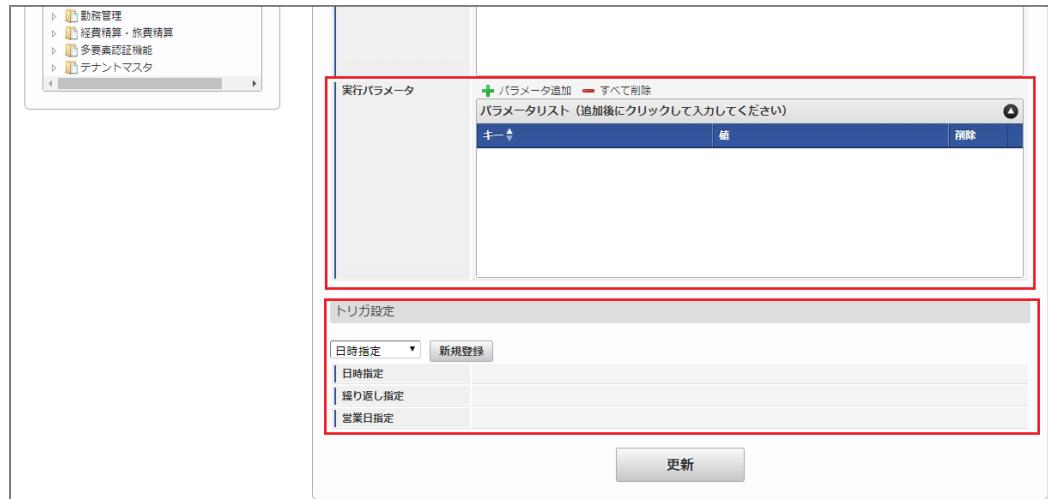
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「変更事由」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

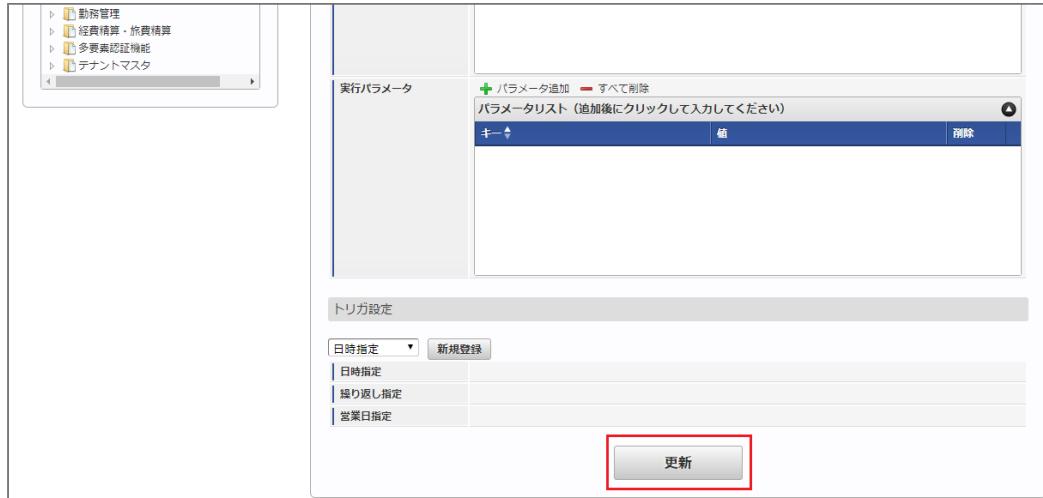
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

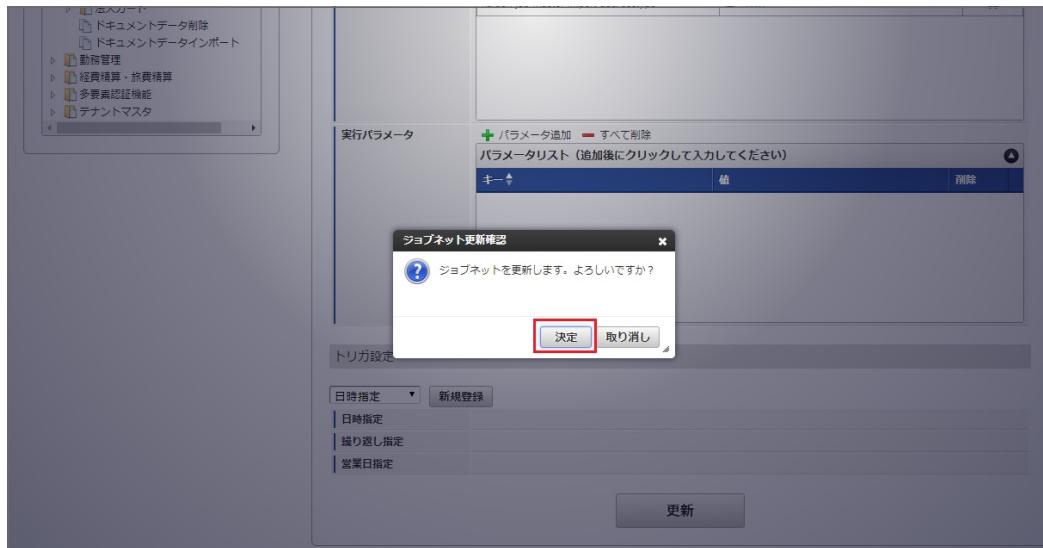
kaiden-job-master-export-  
changereason

Kaiden! / マスター / エクスポート / 変更事由

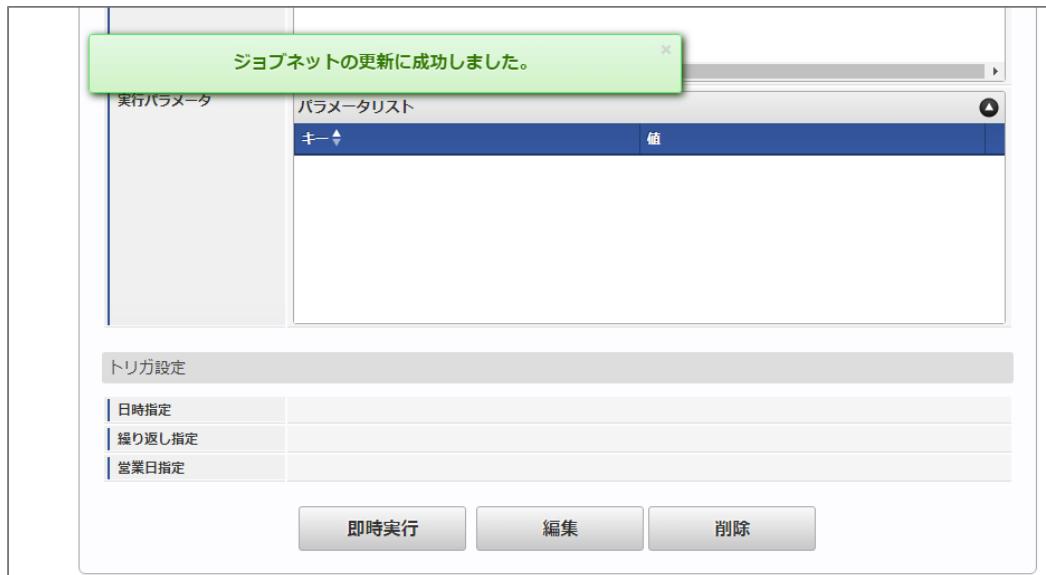
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |                                     |
|--------|-------------------------------------|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/changeReason/ |
| ファイル名  | export.csv                          |



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目               | 項目名     | 備考                                 |
|------------------|---------|------------------------------------|
| companyCd        | 会社コード   |                                    |
| termCd           | 期間コード   |                                    |
| startDate        | 開始日     | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate          | 終了日     | yyyy/MM/dd形式                       |
| deleteFlag       | 削除フラグ   | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |
| localeId         | ロケールID  | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| reasonCategoryCd | 事由分類コード |                                    |
| reasonCd         | 事由コード   |                                    |
| reasonName       | 事由名     |                                    |
| sortKey          | ソートキー   |                                    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力)</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/changeReason/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul>                             |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/changeReason/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値  |
|---------------------|-----------------|---|
| 区切り文字               | delimiter       | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)  |
|                     |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                |
| 囲み文字                | enclosing       | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”)  |
|                     |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false)   |
|                     |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>変更事由マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。              |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>変更事由マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「changeReason」を設定しています。    |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 住所種別マスタ

本項では、住所種別マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

住所種別マスタは、「[従業員住所マスタ](#)」で使用する住所の種別を管理します。  
インポートとエクスポートが可能です。

### インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式
 

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 "

- データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |   |
| 2     | 住所ID   | ○  | 100   |   |
| 3     | 期間コード  |    | 50    | 未設定の場合、自動的に付与されます。<br>半角英数字、「_」「-」を設定可能です。  |
| 4     | 開始日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | 削除フラグ  | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |
| 7     | ロケールID | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 8     | 住所種別名称 | ○  | 250   |   |
| 9     | ソートキー  | ○  | 15    |   |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","sample","term01","1900/01/01","1999/12/31","1","en","Current address","1"
"comp_sample_01","sample","term01","1900/01/01","1999/12/31","1","zh_CN","目前的地址","1"
"comp_sample_01","sample","term01","1900/01/01","1999/12/31","1","ja","現住所","1"
"comp_sample_01","sample","term02","2000/01/01","2999/12/31","0","en","Current address","1"
"comp_sample_01","sample","term02","2000/01/01","2999/12/31","0","zh_CN","目前的地址","1"
"comp_sample_01","sample","term02","2000/01/01","2999/12/31","0","ja","現住所","1"
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「期間コード」は、「会社コード」、「住所ID」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。  
「会社コード」、「住所ID」、期間が同じで「ロケールID」が異なるデータは、同じ期間コードを設定します。  
「会社コード」、「住所ID」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

**i コラム**

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

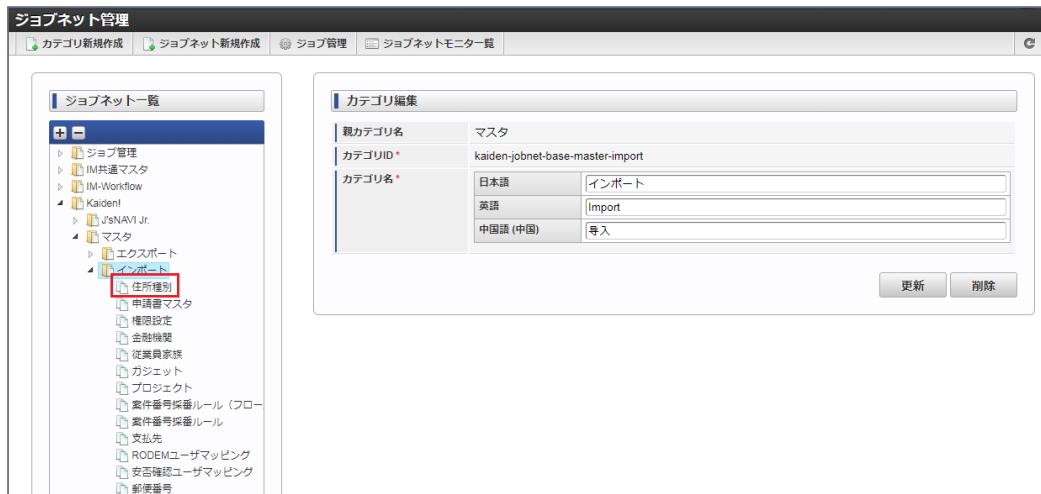
- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

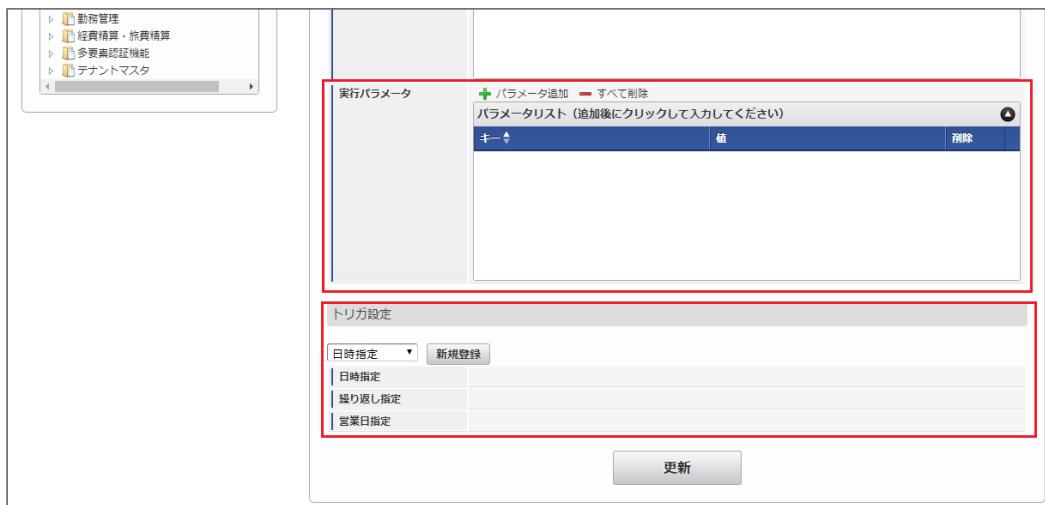
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「住所種別」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

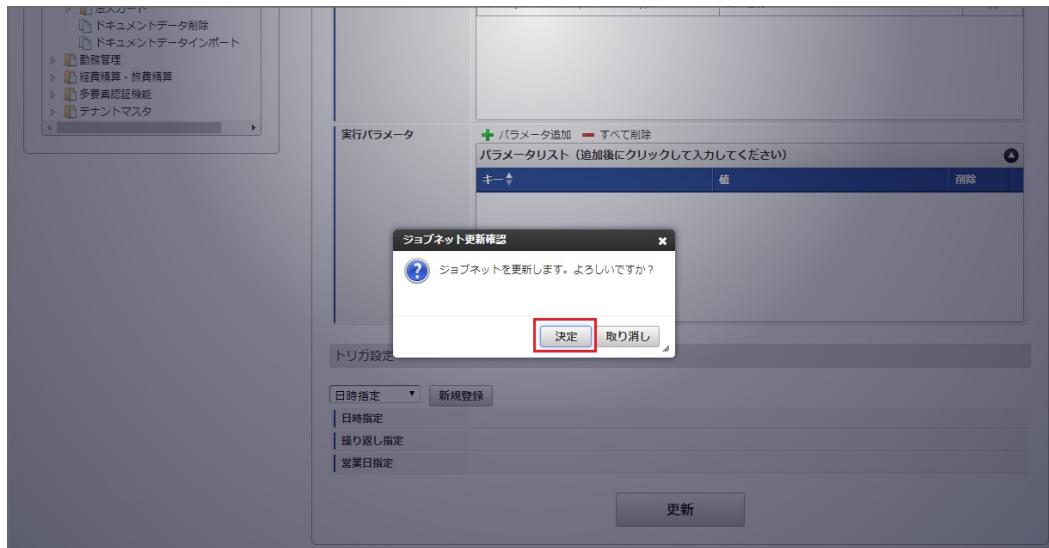
kaiden-job-master-import-addressstype

Kaiden! / マスタ / インポート / 住所種別

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                              |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                                 |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値   |
|---------------------|-----------------|--|
| インポートモード            | import_mode     | <p>インポートの処理モードを設定します。</p> <p>参考: <a href="#">インポートモードと実行結果</a></p> <p>(省略時: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>   |
| 開始日                 | start_date      | <p>インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時: ジョブの実行日)</p>  |
| 終了日                 | end_date        | <p>インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時: システムの終了日)</p>   |
| シフト日数               | shift_date      | <p>インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時: 0)</p>   |
| インポートファイルのパス        | file_path       | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時: kaiden/generic/master/addressType/import.csv)</p>  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode       | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path    | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時:<br/>kaiden/generic/master/addressType/import_{YMDHMSN}.csv)</p>  |
| 文字コード               | character       | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時: UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter       | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時: ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing       | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時: ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows      | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。</p> <p>(省略時: 0)</p>   |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | <p>インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。</p> <p>住所種別マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。</p>  |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | <p>インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。</p> <p>住所種別マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「addressType」を設定しています。</p>   |

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

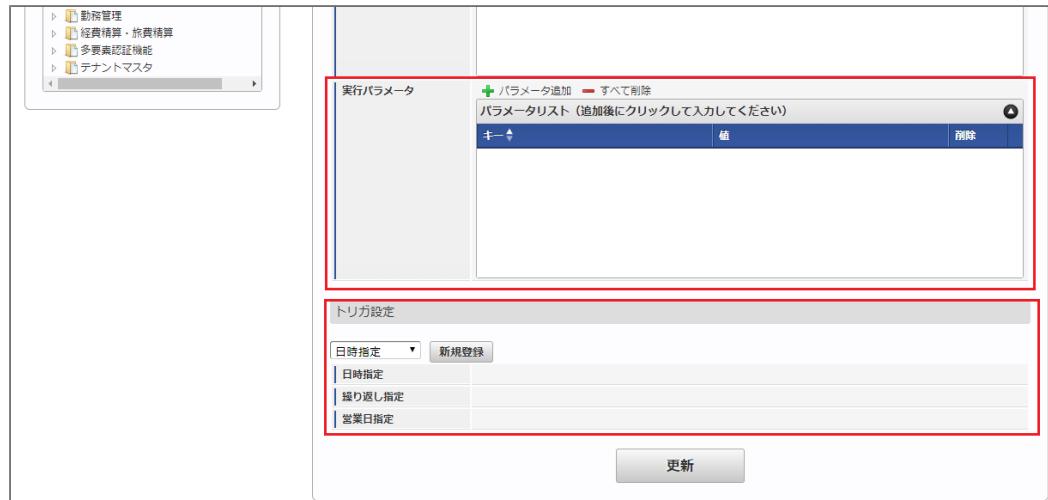
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「住所種別」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

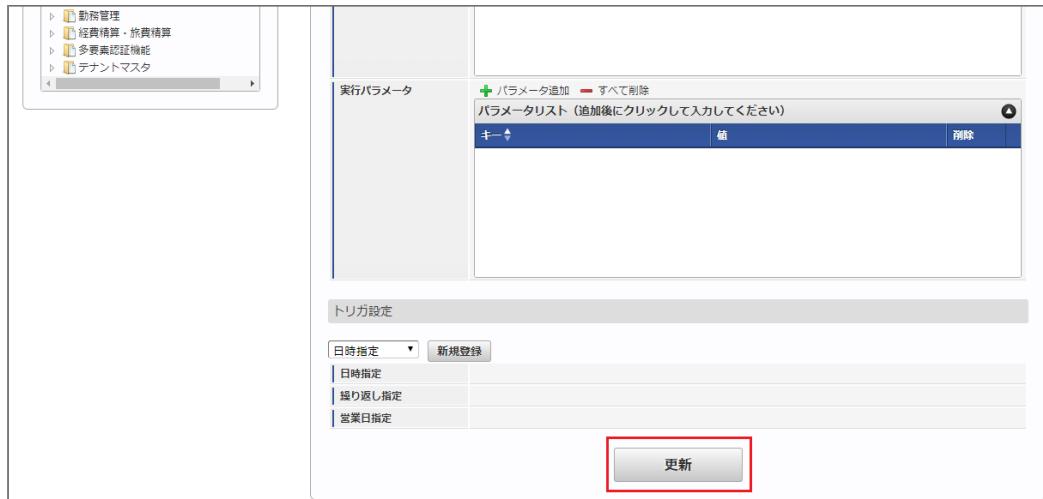
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

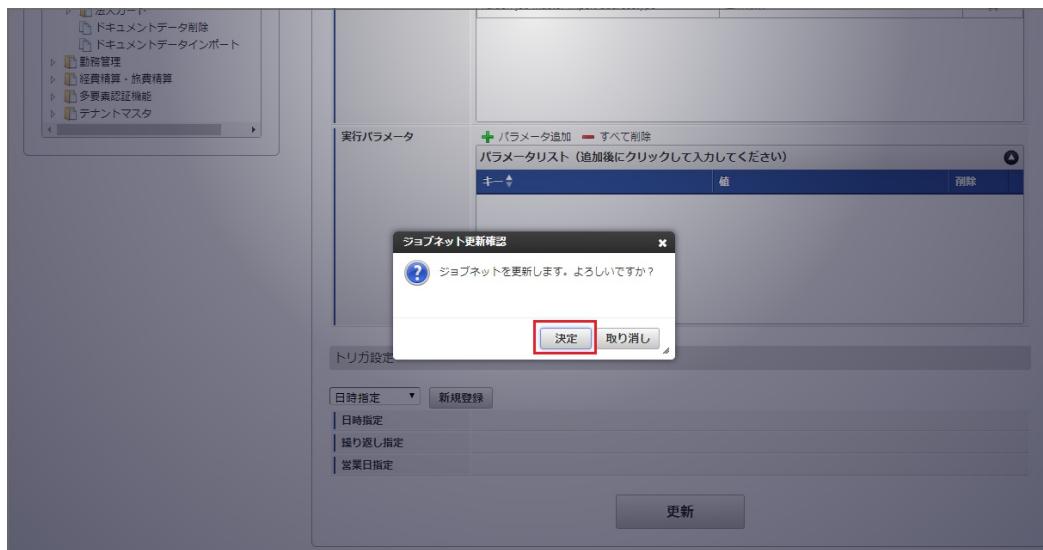
kaiden-job-master-export-  
addressstype

Kaiden! / マスタ / エクスポート / 住所種別

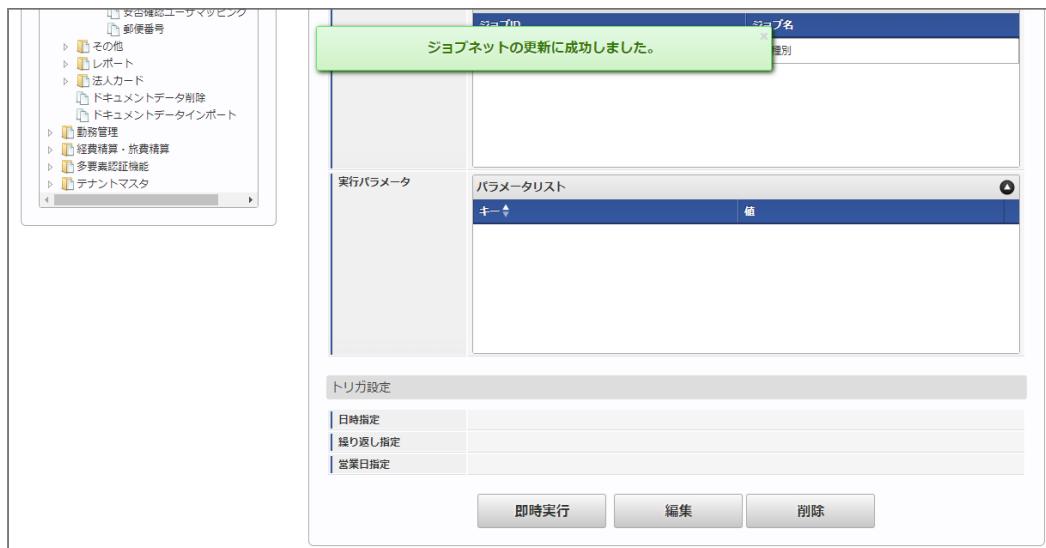
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/addressType

ファイル名 export.csv



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目              | 項目名    | 備考                                 |
|-----------------|--------|------------------------------------|
| companyCd       | 会社コード  |                                    |
| addressId       | 住所ID   |                                    |
| termCd          | 期間コード  |                                    |
| startDate       | 開始日    | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate         | 終了日    | yyyy/MM/dd形式                       |
| deleteFlag      | 削除フラグ  | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |
| localeId        | ロケールID | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| addressTypeName | 住所種別名称 |                                    |
| sortKey         | ソートキー  |                                    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/addressType/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                             |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/addressType/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値  |
|---------------------|-----------------|---|
| 区切り文字               | delimiter       | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)  |
|                     |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>                |
| 囲み文字                | enclosing       | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：")   |
|                     |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false)   |
|                     |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>住所種別マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。              |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>住所種別マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「addressType」を設定しています。     |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 郵便番号マスタ

本項では、郵便番号マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

郵便番号マスタは、日本郵便株式会社の提供している郵便番号データを取り込み「[従業員住所マスタ](#)」で使用します。  
インポートを実施できます。

### インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### インポートデータ作成

日本郵便株式会社のサイトから郵便番号データ(ken\_all.zip)をダウンロードして、インポートデータに使用してください。  
インポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード SHIFT-JIS

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名        | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|------------|----|-------|----|
| 1     | LGコード      | ○  | 6     |    |
| 2     | old_zipコード | ○  | 5     |    |
| 3     | zipコード     | ○  | 7     |    |
| 4     | 都道府県カナ     |    | 250   |    |
| 5     | 市町村カナ      |    | 250   |    |
| 6     | 町域名カナ      |    | 250   |    |
| 7     | 都道府県       |    | 250   |    |
| 8     | 群市町村       |    | 250   |    |
| 9     | 町域名        |    | 250   |    |
| 10    | フラグ1       |    | 1     |    |
| 11    | フラグ2       |    | 1     |    |
| 12    | フラグ3       |    | 1     |    |
| 13    | フラグ4       |    | 1     |    |
| 14    | フラグ5       |    | 1     |    |
| 15    | フラグ6       |    | 1     |    |

## データサンプル

01101,"064 ","0640941","ホッカイトウ","サッポロシチュウオウク","アサヒガオカ","北海道","札幌市中央区","旭ヶ丘",0,0,1,0,0,0



## コラム

日本郵便株式会社のサイトからダウンロードしたデータをインポートしてください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/zipCode

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

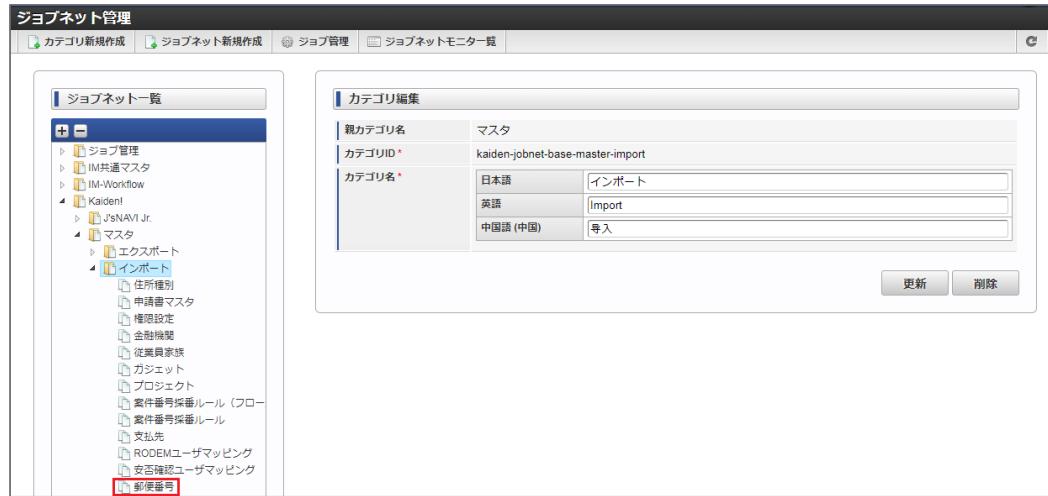
- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

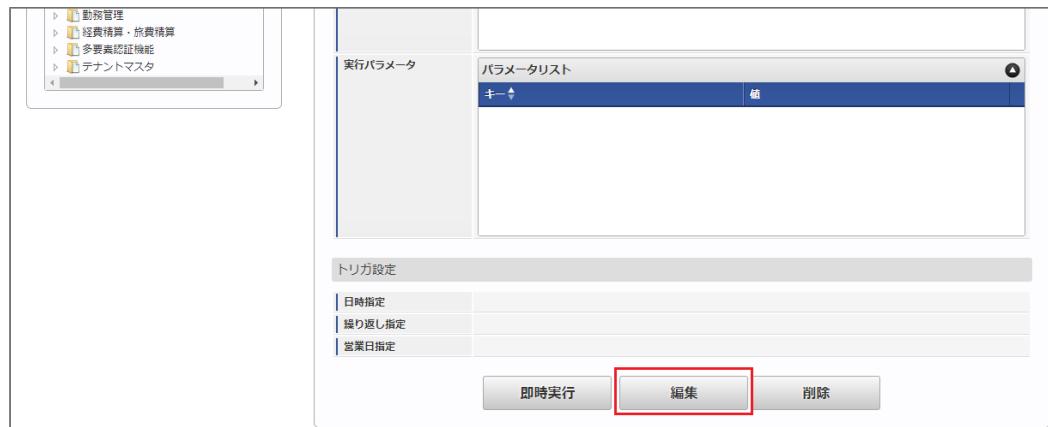
インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

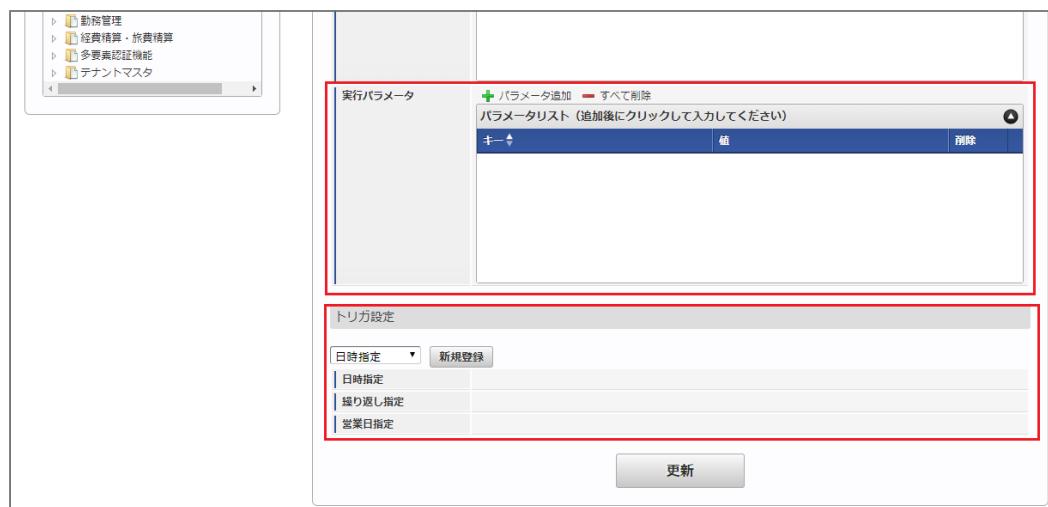
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「郵便番号」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

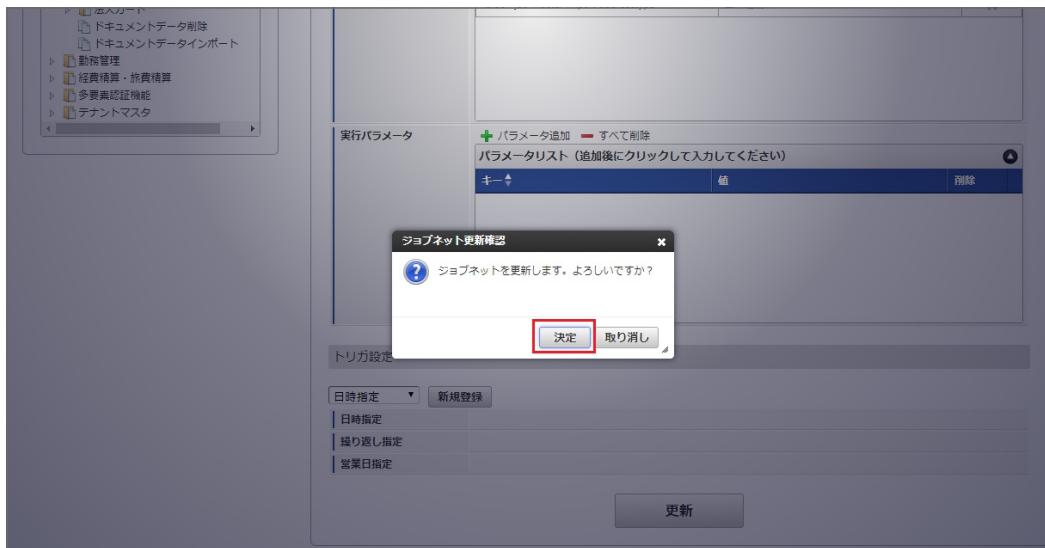
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-zipcode Kaiden! / マスタ / インポート / 郵便番号

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| エラースキップ             | error_skip   | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間             | lock_wait    | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| コンダクター              | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/zipCode/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/zipCode/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : SHIFT-JIS) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称       | キー           | 説明／設定値  |
|----------|--------------|---|
| 囲み文字     | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："")<br>■ " " : ダブルクォーテーション  |
| 読み込み開始行数 | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)  |
| 整理モード    | cleanup_mode | 整理モードの有無を設定します。<br>整理する場合、郵便番号データの市区町村・市区町村カナが<br>住所ではないデータの場合（例「以下に掲載がない場合」）空文字を設定しま<br>す。<br>(省略時：1)<br>■ 0 : 整理しない<br>■ 1 : 整理する |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 従業員住所マスタ

本項では、従業員住所マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- 住所検索機能
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

従業員住所マスタは、従業員の住所を管理します。

設定はユーザ単位で行い、複数の住所情報を管理できます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です

メンテナンスの他に申請機能（住所変更申請）でも、従業員住所の登録が可能です。

### i コラム

住所変更申請では、最終承認後に従業員住所が登録（更新）されます。

住所変更申請の詳細は、『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド』を参照してください。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「従業員住所」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 変更事由  
住所を変更した事由を選択します。
- 住所種別  
対象住所の種別を選択します。
- 郵便番号  
郵便番号を入力します。  
「住所検索」をクリックすると、住所を検索できます。
- 都道府県  
都道府県を選択します。
- 群市町村  
住所のうち、群市町村を入力します。
- 丁目・番地  
住所のうち、丁目・番地を入力します。
- ビル・建物名  
住所のうち、ビル・建物名を入力します。



### コラム

「従業員」、「住所種別」は開始日、「変更事由」はシステム日付を検索基準日としています。



### コラム

明細機能の操作方法は、[明細行（カード形式）の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

| No | ▲従業員コード | 従業員名 | 開始日        | 終了日        | ステータス |
|----|---------|------|------------|------------|-------|
| 1  | aoyagi  | 青柳宗巳 | 1900/01/01 | 2999/12/31 | 登録済   |

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「従業員住所」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



検索欄に検索したい従業員口座の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 従業員コード
- 従業員名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 従業員
- 開始日
- 終了日

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

## 住所検索機能

住所検索機能は、[郵便番号マスター](#)のインポートを実施している場合使用できます。

1. 「住所検索」ボタンをクリックします。

1

住所種別

郵便番号

都道府県

都市区町村

丁目・番地

ビル・建物名

2. 検索条件を入力し、「検索」をクリックします。

住所検索

|                                   |                      |       |                      |
|-----------------------------------|----------------------|-------|----------------------|
| 郵便番号                              | 1600023              | 都道府県  | <input type="text"/> |
| 都市区町村                             | <input type="text"/> | 丁目・番地 | <input type="text"/> |
| <input type="button" value="検索"/> |                      |       |                      |

No 郵便番号 都道府県 都市区町村 丁目・番地

3. 反映したい行をクリックします。

住所検索

|       |         |       |       |       |
|-------|---------|-------|-------|-------|
| 郵便番号  | 1600023 | 都道府県  |       |       |
| 都市区町村 |         | 丁目・番地 |       |       |
| No    | 郵便番号    | 都道府県  | 都市区町村 | 丁目・番地 |
| 1     | 1600023 | 東京都   | 新宿区   | 西新宿   |

検索

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

4. 「郵便番号」、「都道府県」、「群市町村」、「丁目・番地」が反映されます。

1

住所種別

郵便番号  
1600023 住所検索

都道府県  
東京都

都市区町村  
新宿区

丁目・番地  
西新宿

ビル・建物名  
ビル・建物名

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import\_header.csv import\_detail.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

## ■ データ形式

import\_header.csv

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|---------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード   | ○  | 100   |   |
| 2     | ユーザコード  | ○  | 100   |   |
| 3     | 期間コード   | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。                        |
| 4     | 開始日     |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日     |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 3     | 事由分類コード |    | 100   | 「100012-6」を指定してください。                        |
| 3     | 事由コード   |    | 100   |   |
| 6     | 削除フラグ   | ○  | 1     | 0：有効<br>1：無効                                |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","hayashi","term01","1900/01/01","1999/12/31","100012-6","100001","1"
"comp_sample_01","hayashi","term02","2000/01/01","2999/12/31","100012-6","100001","0"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「期間コード」は、「会社コード」、「ユーザコード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。

「会社コード」、「ユーザコード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

## ■ データ形式

import\_detail.csv

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考                   |
|-------|--------|----|-------|----------------------|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |                      |
| 2     | ユーザコード | ○  | 100   |                      |
| 3     | 期間コード  | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。 |
| 4     | タプルID  | ○  | 18    |                      |
| 5     | 行番号    | ○  | 18    |                      |
| 6     | 住所種別   | ○  | 100   | 住所種別マスタの住所ID         |
| 6     | 郵便番号   | ○  | 7     |                      |
| 6     | 都道府県   | ○  | 100   | 項目マスタの項目ID           |
| 6     | 郡市区町村  |    | 200   |                      |

|   |        |     |
|---|--------|-----|
| 6 | 丁目・番地  | 200 |
| 6 | ビル・建物名 | 200 |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","hayashi","term01","0","1","10001","1070052","100013-13","","","",""
"comp_sample_01","hayashi","term02","0","1","10001","1070052","100013-13","","","",""
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



#### コラム

「import\_header.csv」、「import\_detail.csv」で設定された「会社コード」、「ユーザコード」、「期間コード」が同一の場合、同じデータのヘッダ部分・明細部分として扱います。

### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/empAddress

ファイル名 import\_header.csv import\_detail.csv



#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「従業員住所」をクリックします。

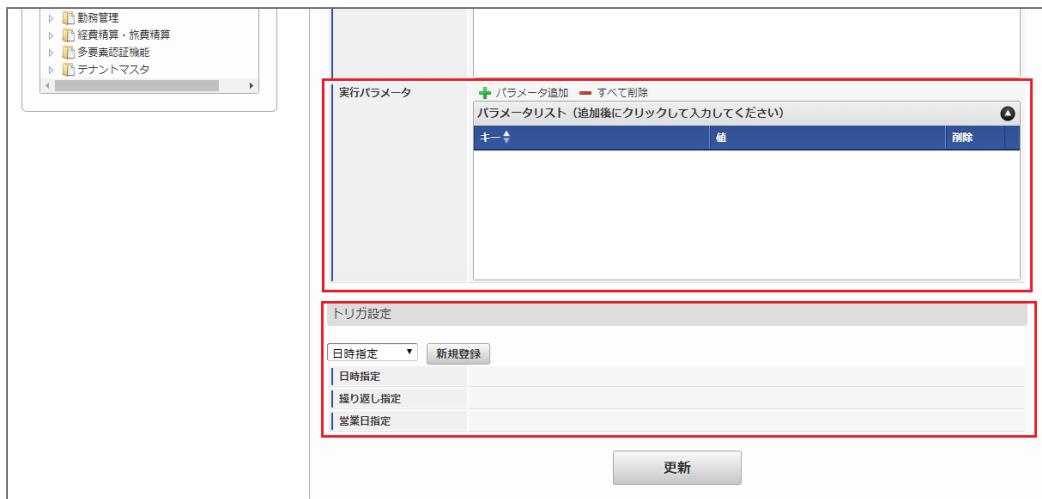
The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there is a tree view of tenant categories. Under 'Kaiden', 'Employee Address' is selected. On the right, a detailed view of the 'Employee Address' category is shown, including its name ('マスター') and various language translations for its fields.

| 日本語   | 英語     | 中国語(中華人民共和国) |
|-------|--------|--------------|
| インポート | Import | 导入           |

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



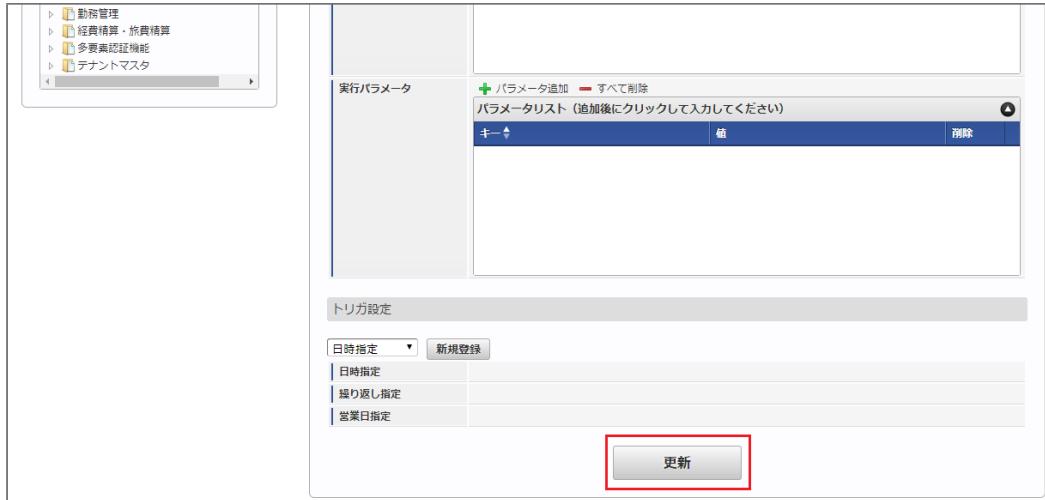
### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

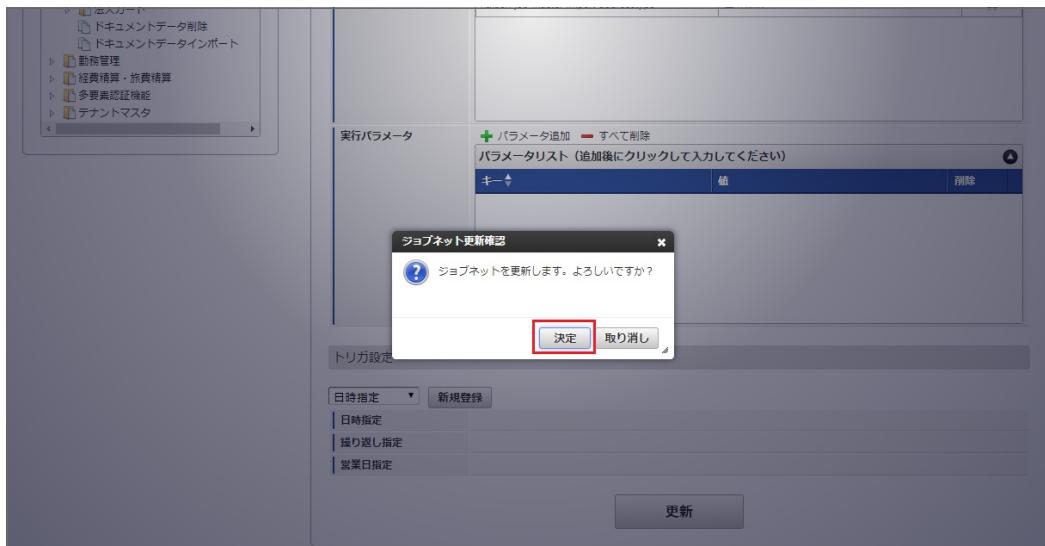
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                               | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）              |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| kaiden-job-master-import-empaddress | Kaiden! / マスタ / インポート / 従業員住所 |

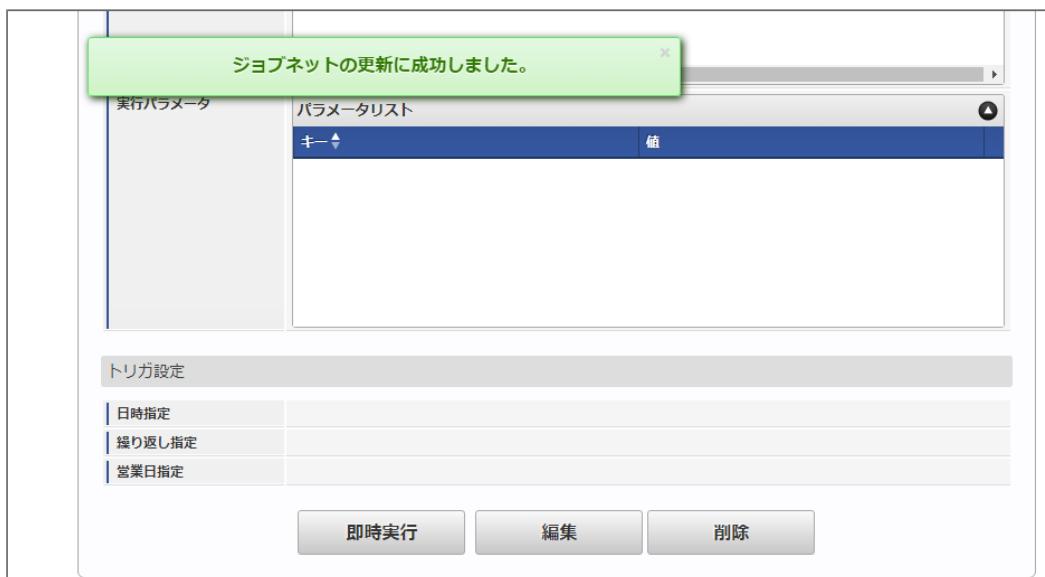
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                     | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                     | end_date             | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数                   | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/empAddress/import_header.csv<br>import_detail.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/empAddress/<br/>import_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |

| 名称           | キー              | 説明／設定値  |
|--------------|-----------------|---|
| アーカイブ先パス     | archive_path    | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 :<br/>kaiden/generic/master/empAddress/import_header_{YMDHMSN}.csv<br/>import_detail_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/empAddress/<br/>import_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード        | character       | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字        | delimiter       | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字         | enclosing       | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み行数       | start_rows      | <p>インポートファイルの読み込み行数を設定します。<br/>(省略時 : 0)</p>  |
| ガジェットクラス     | gadgetClass     | <p>インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br/>従業員住所マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br/>「master」を設定しています。</p>  |
| ガジェットバリエーション | gadgetVariation | <p>インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br/>従業員住所マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br/>「empAddress」を設定しています。</p>  |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

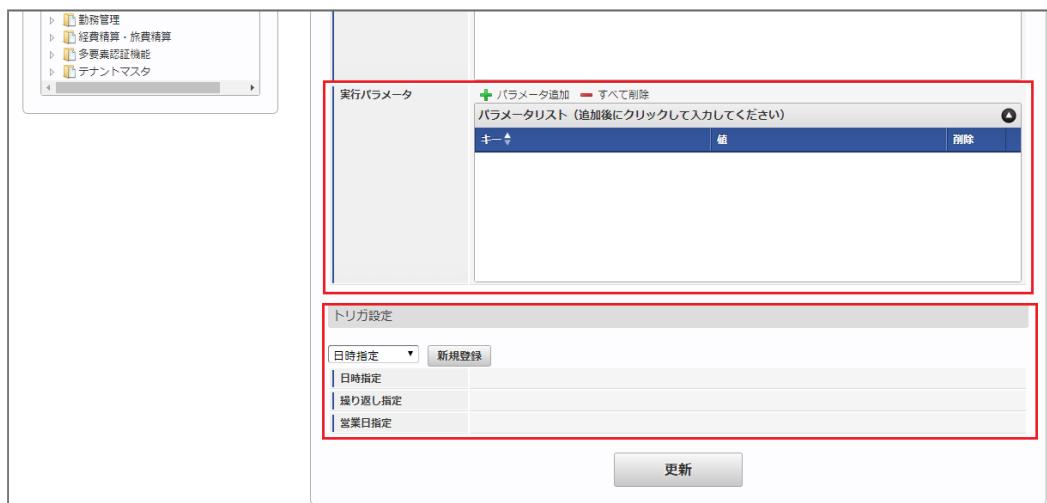
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「従業員住所」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

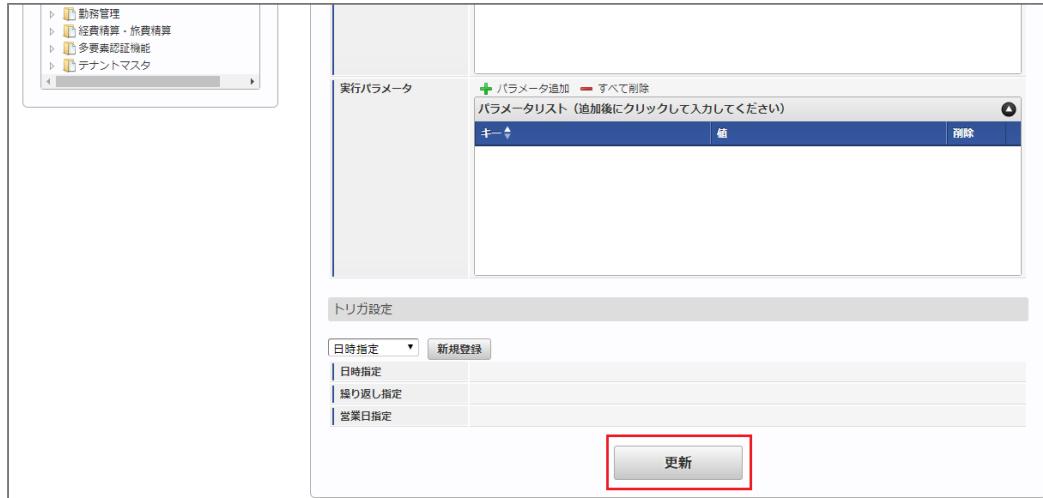
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

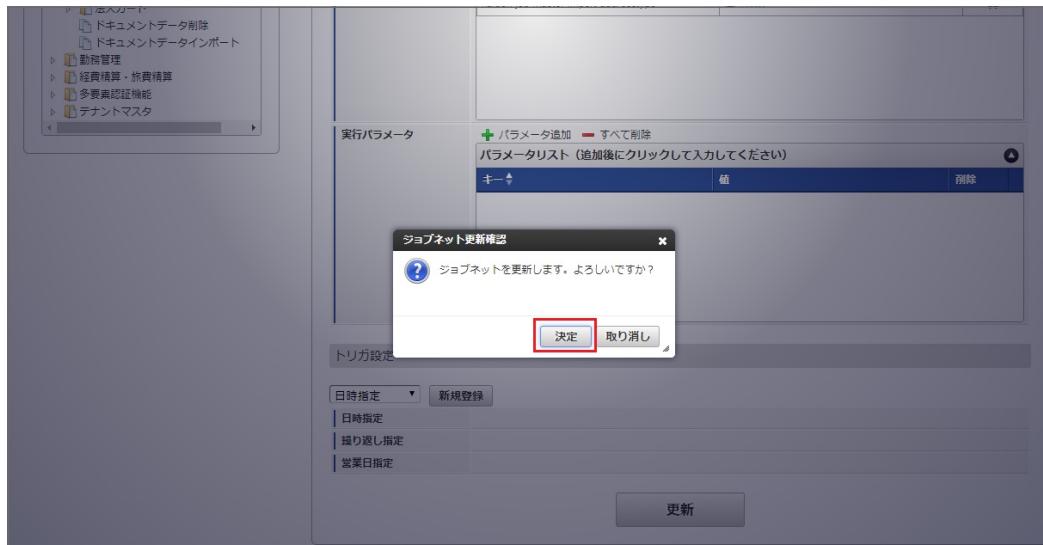
kaiden-job-master-export-empaddress

Kaiden! / マスター / エクスポート / 従業員住所

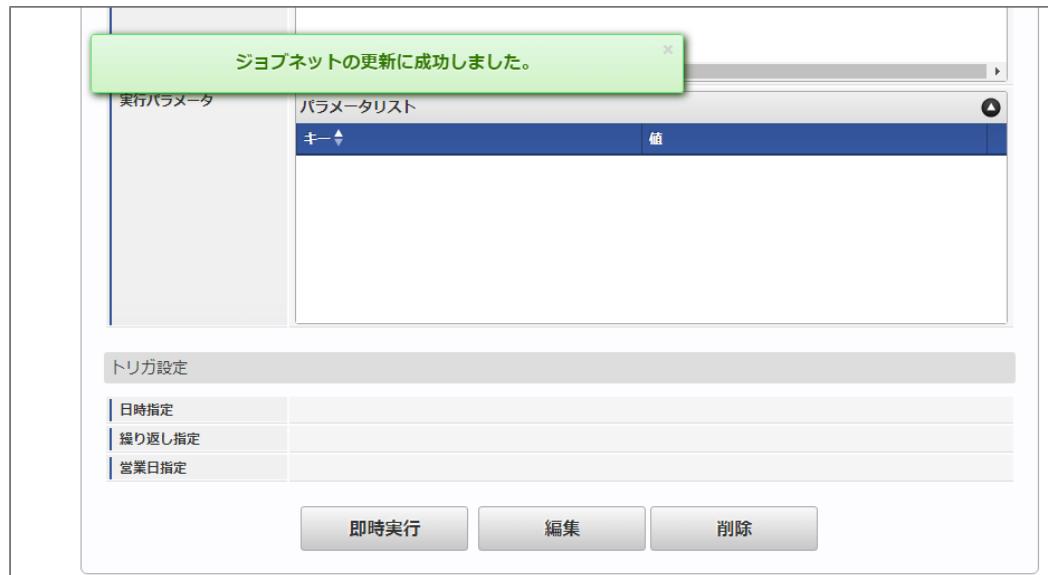
## 5. 編集後、「更新」をクリックします。



## 6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



## 7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |                                     |
|--------|-------------------------------------|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/empAddress/   |
| ファイル名  | export_header.csv export_detail.csv |



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

`export_header.csv`

| 項目               | 項目名     | 備考               |
|------------------|---------|------------------|
| companyCd        | 会社コード   |                  |
| userCd           | ユーザコード  |                  |
| termCd           | 期間コード   |                  |
| startDate        | 開始日     | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate          | 終了日     | yyyy/MM/dd形式     |
| reasonCategoryCd | 事由分類コード |                  |
| reasonCd         | 事由コード   |                  |
| deleteFlag       | 削除フラグ   | 0 : 有効<br>1 : 無効 |

`export_detail.csv`

| 項目        | 項目名   | 備考 |
|-----------|-------|----|
| companyCd | 会社コード |    |
| userCd    | ユーザID |    |

|             |           |
|-------------|-----------|
| termCd      | 期間コード     |
| tupleId     | タプルID     |
| rowNumber   | 行番号       |
| agentUserCd | 代理先ユーザコード |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>   |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/empAddress/export_header.csv<br>export_detail.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/empAddress/<br/>export_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul> |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>   |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値  |
|---------------------|-----------------|---|
| アーカイブ先パス            | archive_path    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/empAddress/export_header_{YMDHMSN}.csv<br/>export_detail_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。</li> <li>kaiden/generic/master/empAddress/<br/>export_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード               | character       | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字               | delimiter       | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字                | enclosing       | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：“”)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ “” : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row      | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。</p> <p>(省略時：false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>  |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | <p>エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。</p> <p>従業員住所マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。</p>  |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | <p>エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。</p> <p>従業員住所マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「empAddress」を設定しています。</p>  |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 安否確認ユーザマッピングマスタ

本項では、安否確認ユーザマッピングマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

安否確認ユーザマッピングマスターは、安否確認サービスと「Kaiden!」のユーザを紐付けます。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスター設定が可能です。また、マスター設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスター設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「安否確認ユーザマッピング」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'User Mapping' registration page. At the top, there is a search bar with '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons, and a refresh icon. Below the search bar is a header with columns: 'No', '▲ ユーザ', '安否確認ユーザID', '開始日', '終了日', and 'ステータス'. A red box highlights the '新規登録' (New Registration) button at the top left of the main form area.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'User Mapping' registration page. It includes fields for 'Period' (期間一覧), 'Start Date' (開始日), 'End Date' (終了日), 'Company' (会社), 'User' (ユーザ), and 'User ID' (安否確認ユーザID). The 'Registration' (登録) button is highlighted with a red box at the bottom center of the form.

- 開始日  
開始日を設定します。
- 終了日  
終了日を設定します。
- 会社  
ユーザを紐付ける会社を選択します。
- ユーザ  
ユーザを設定します。
- 安否確認ユーザID  
安否確認システムのユーザIDを入力します。



### コラム

「ユーザ」は、開始日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'User Mapping' registration page with a confirmation dialog box overlaid. The dialog box contains a question mark icon and the text '登録します。' (Register). At the bottom of the dialog box, the 'Decision' (決定) button is highlighted with a red box.

5. 新規登録することができました。

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「安否確認ユーザマッピング」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい安否確認ユーザマッピングマスターの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ユーザ
- ユーザID
- 安否確認ユーザID

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No. | ユーザ  | 安否確認ユーザID | 開始日        | 終了日        | ステータス |
|-----|------|-----------|------------|------------|-------|
| 1   | 上田辰男 | 000011    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 2   | 円山益男 | 000007    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 3   | 原田浩二 | 000003    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 4   | 吉川一哉 | 000012    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 5   | 大崎博文 | 000008    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 6   | 寺田雅多 | 000010    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 7   | 林政義  | 000004    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 8   | 片山鷹  | 000006    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 9   | 生田一哉 | 000005    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 10  | 萩本順子 | 000002    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 11  | 関根千香 | 000009    | 2000/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 12  | 青柳辰巳 | sample    | 1900/01/01 | 2999/12/31 | ●     |



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
  - 終了日
  - 会社
  - ユーザ

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



## 6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv  
文字コード UTF-8  
区切り文字 ,  
囲み文字 "

- ## ■ データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |   |
| 2     | ユーザコード | ○  | 100   |   |
| 3     | 開始日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |

|   |           |    |   |
|---|-----------|----|---|
| 4 | 終了日       | 10 | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5 | 削除フラグ     | ○  | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |
| 6 | 安否確認ユーザID | ○  | 100   |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","aoyagi","1900/01/01","2999/12/31","0","sample"
```



項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

### アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/safe\_user\_mapping

ファイル名 import.csv



インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

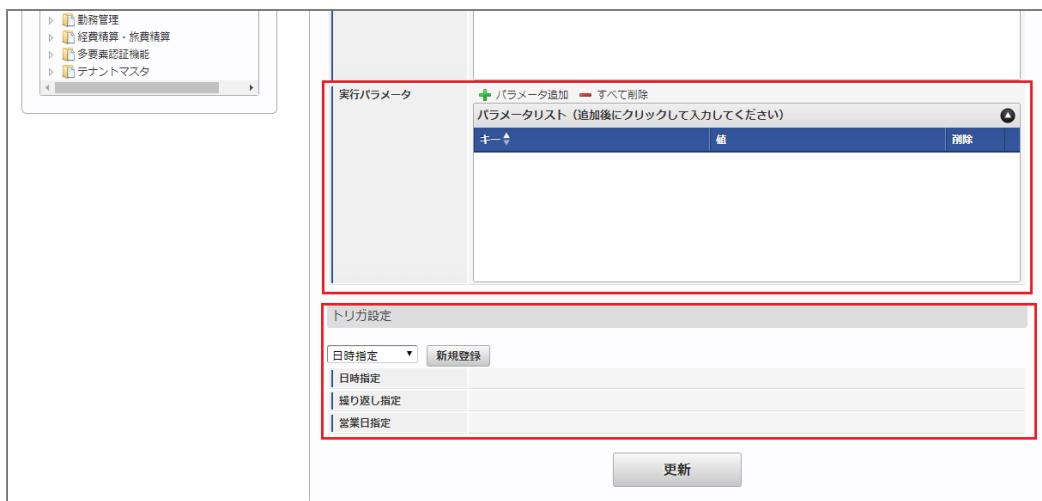
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「安否確認ユーザマッピング」をクリックします。

| 親カテゴリ名 | マスター                                 |
|--------|--------------------------------------|
| カテゴリID | kaiden-jobnet-base-master-import     |
| カテゴリ名  | 日本語 インポート<br>英語 Import<br>中国語(中国) 导入 |

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

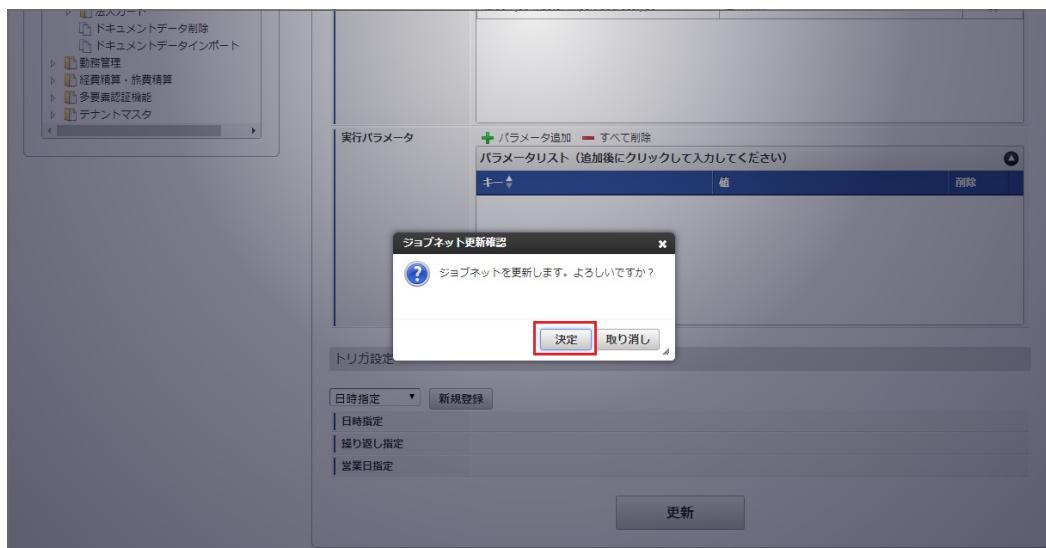
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|                                     |                                       |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| kaiden-job-master-import-safe-user- | Kaiden! / マスター / インポート / 安否確認ユーザマッピング |
| mapping                             |                                       |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                     | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                     | end_date             | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数                   | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/safe_user_mapping/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/safe_user_mapping/import_{YMDHMSN}.csv)   |

| 名称       | キー         | 説明／設定値  |
|----------|------------|---|
| 文字コード    | character  | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>              |
| 区切り文字    | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>              |
| 囲み文字     | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>                         |
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>安否確認ユーザマッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「safe_user_mapping」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

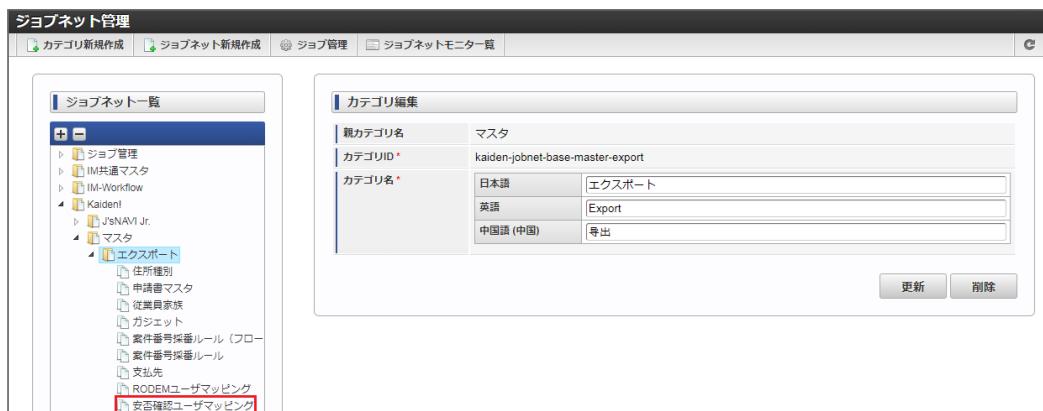
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

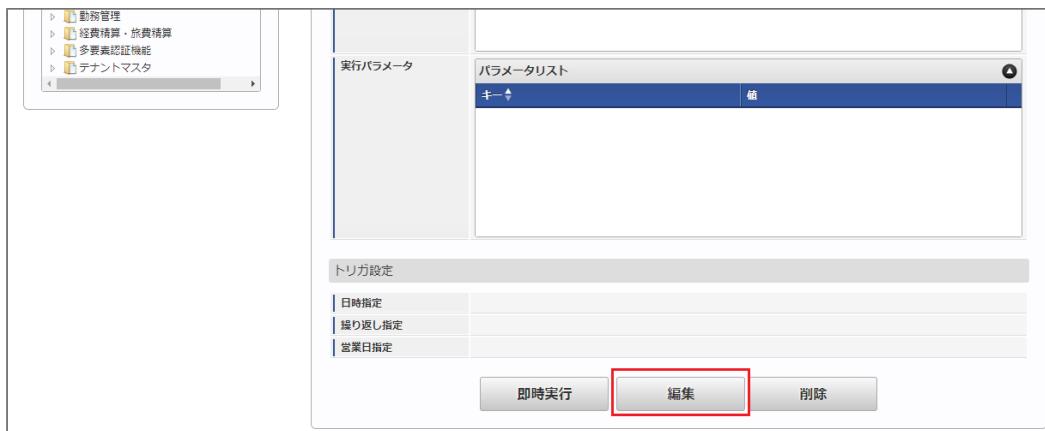
### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

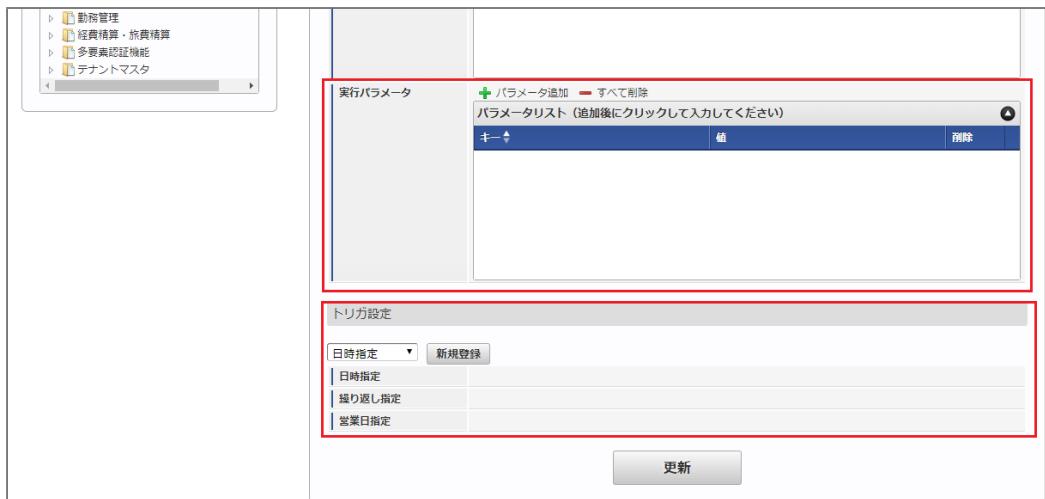
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「安否確認ユーザマッピング」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

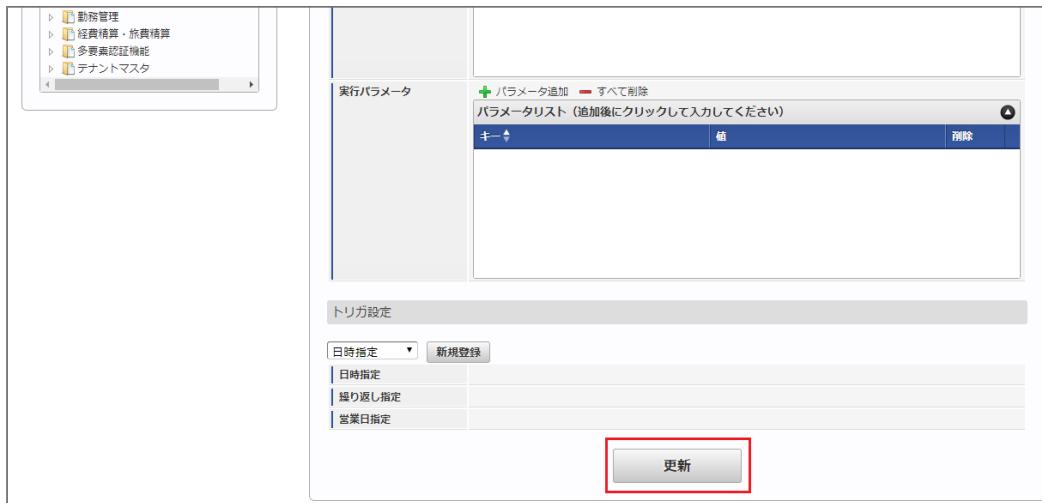
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

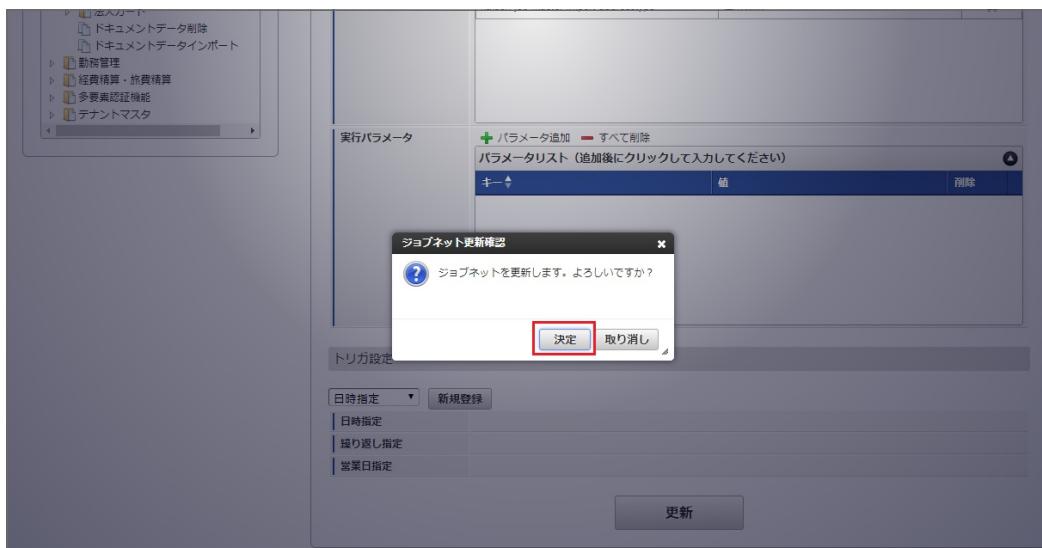
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| kaiden-job-master-export-safe-user- | Kaiden! / マスター / エクスポート / 安否確認ユーザマッピング |
| mapping                             |  |

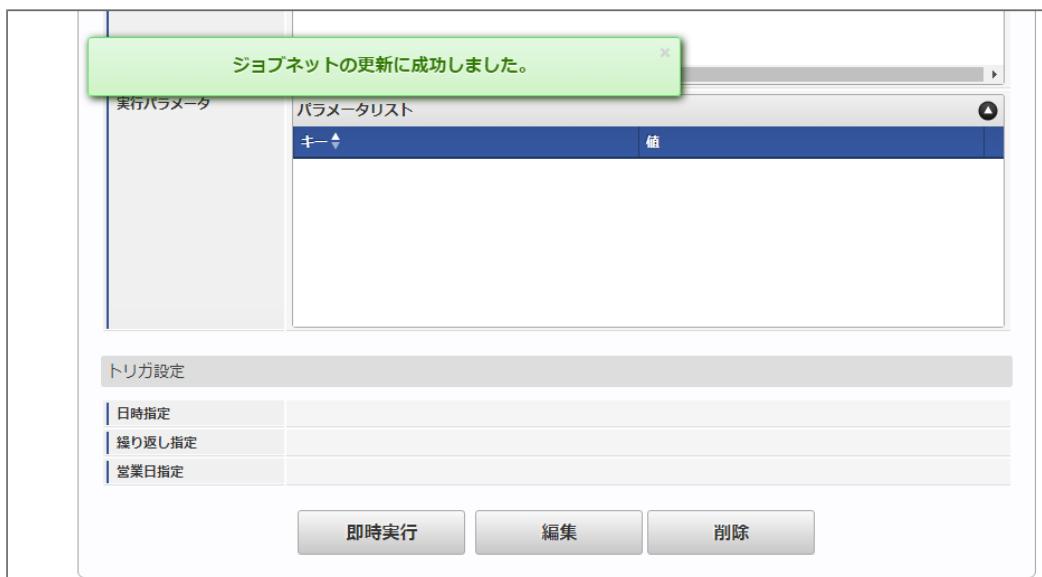
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/safe\_user\_mapping/

ファイル名 export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目         | 項目名       | 備考               |
|------------|-----------|------------------|
| companyCd  | 会社コード     |                  |
| userCd     | ユーザコード    |                  |
| startDate  | 開始日       | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate    | 終了日       | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag | 削除フラグ     | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| userId     | 安否確認ユーザID |                  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力)</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力)</li> </ul> |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date   | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/safe_user_mapping/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/safe_user_mapping/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：, ) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“ ) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>安否確認ユーザマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「safe_user_mapping」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 駅すばあと検索条件設定マスタ

本項では、駅すばあと検索条件設定マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

駅すばあと検索条件設定マスタは、駅すばあと APIで経路を検索する際の検索条件の表示条件を管理します。

駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタで、ユーザと検索条件設定を紐付けます。

駅すばあと検索条件設定マスタを設定しない場合、駅すばあと APIの設定ファイルに基づいて検索条件を指定します。

また、「探索種別」は「平均待ち時間探索」が設定され、詳細な検索条件の設定画面は非表示になります。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。



### コラム

駅すばあと APIの設定ファイルの詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「[intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル](#)」 - 「[intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール](#)」 - 「駅すばあと API設定」を参照して設定してください。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」 → 「Kaiden!」 → 「マスタメンテナンス」 → 「駅すばあと検索条件設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

| No | Setting Code | Setting Name | ▲ Sort |
|----|--------------|--------------|--------|
|    |              |              |        |

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

駅すばあと検索条件設定

|                |          |                                      |
|----------------|----------|--------------------------------------|
| 会社*            | サンプル会社   |                                      |
| 設定コード*         | sample   |                                      |
| 設定名*           | サンプル     |                                      |
| 設定分類*          | 運賃検索     |                                      |
| 共通設定*          | 個別設定     |                                      |
| ソート順*          | 1        |                                      |
| 探索種別           | 平均待ち時間探索 |                                      |
| 検索条件表示         | 簡易表示     |                                      |
| ソート種別          | 料金順      | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 最大回数           | 5件表示     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 最大探索数          | 5件表示     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 座席種別           | 片道運賃     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 飛行機            | 普通に利用    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 新幹線            | 利用する     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 新幹線のぞみ         | 利用する     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 寝台列車           | 利用しない    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 有料特急           | 利用する     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 高速バス           | 普通に利用    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 連絡バス           | 普通に利用    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 深夜急行バス         | 利用する     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 船              | 普通に利用    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 有料普通列車         | 利用する     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| JR路線           | 普通に利用    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 駅間往復           | 気にならない   | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 乗換             | 気にならない   | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 出発駅乗車待ち平均時間の利用 | 利用する     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 特急始発駅          | 普通に利用    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 路線バスのみ探索       | 利用しない    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 乗換時間           | 既定値      | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 特急料金種別希望初期値    | 指定席      | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 定期種別           | 選択       | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| JR季節割引券        | 考慮する     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 学割乗車券          | 計算しない    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 航空保険特別料金       | 運賃に含む    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 車両券料金          | 普通乗車券のみ  | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 優先する乗車券の順序     | 指定なし     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 2区間定期          | 利用しない    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| JR予約サービス       | 計算しない    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| オフィーク定期        | 計算しない    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| オフィーク定期券として控除  | 控除する     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 路線名あいだい指定      | 駆除       | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 経由駅指定の継承       | 継承しない    | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 検索結果表示         | 経路表示     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 座席種別等変更不可      | 変更不可     | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |
| 座席種別等変更時再読み込有無 | 再読み込しない  | <input type="checkbox"/> 検索時に変更を許可する |

#### ■ 設定コード

会社ごとに一意のコードを入力します。

#### ■ 設定名

設定の名称を入力します。

#### ■ 設定分類

「運賃検索」を選択した場合、経路探索時の設定として使用します。

「定期券料金検索」を選択した場合、定期券の料金検索時の設定として使用します。

#### ■ 共通設定

「個別設定」を選択した場合、駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスターでマッピングしたユーザの検索条件として使用します。

「共通設定」を選択した場合、該当の会社の全てのユーザの検索条件として使用します。

ただし、「個別設定」が設定されている場合、「個別設定」を優先して使用します。

#### ■ ソート順

ソート順を入力します。

#### ■ 探索種別

「平均待ち時間探索」：指定した日付の平均待ち時間を考慮して経路を探索します。

「出発時刻探索」：指定した日時に出発する経路を探索します。

「到着時刻探索」：指定した日時に到着する経路を探索します。

「始発電車探索」：指定した日付の始発経路を探索します。

「最終電車探索」：指定した日付の最終経路を探索します。

「ダイヤ探索」：「出発時刻探索」、「到着時刻探索」、「始発電車探索」、「最終電車探索」から選択して経路を探索します。

設定分類が「定期券料金検索」の場合、「平均待ち時間探索」を設定してください。

#### ■ 検索条件表示

「簡易表示」を設定した場合、経路探索時に詳細な検索条件の設定画面を非表示にします。

「詳細表示」を設定した場合、経路探索時に詳細な検索条件の設定画面が表示されます。

#### ■ 詳細検索条件全般

「検索時に変更を許可する」にチェックを入れた項目は、詳細な検索条件の設定画面に表示され、ユーザが検索条件を変更できます。

また、選択した項目が詳細な検索条件の設定画面表示時の初期値となります。

「検索時に変更を許可する」にチェックを入れた項目がある場合、「検索条件表示」に「詳細表示」を選択してください。

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



- 新規登録することができました。

| No | 設定コード  | 設定名         | ▲ ソート順 |
|----|--------|-------------|--------|
| 1  | sample | サンプル        | 1      |
| 2  | 1000   | 共通設定 (運賃)   | 1000   |
| 3  | 1001   | 沿線者用設定 (運賃) | 1001   |
| 4  | 2000   | 共通設定 (定期)   | 2000   |
| 5  | 2001   | 沿線者用設定 (定期) | 2001   |

### i コラム

「学割乗車券」と「JR予約サービス」の同時指定はできません。

いずれかを設定なし、もしくは計算しないに設定してください。

### i コラム

「運賃種別」、「検索結果表示」、「座席種別等変更可否」、「座席種別等変更時再読込有無」は将来拡張用の項目です。

### 注意

「航空保険特別料金」は無効な項目です。

設定しても、駅すぱあと APIで経路を検索する際の検索条件として使用されません。

### 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「駅すぱあと検索条件設定」をクリックします。

- 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい駅すばあと検索条件設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 設定コード
- 設定名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| 駅すばあとWeb設定  |        |            |
|---|--------|------------|
| <input type="button" value="新規登録"/> <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="初期化"/> |        |            |
| No  | 設定コード  | 設定名        |
| 1   | sample | サンプル       |
| 2   | 1000   | 共通設定（通常）   |
| 3   | 1001   | 役職者用設定（通常） |
| 4   | 2000   | 共通設定（定期）   |
| 5   | 2001   | 役職者用設定（定期） |

最初へ 前へ **1** 次へ 最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

| 駅すばあと検索条件設定    |          |
|----------------|----------|
| 会社*            | サンプル会社   |
| 設定コード*         | sample   |
| 設定名*           | サンプル     |
| 設定分類*          | 通常検索     |
| 共通設定*          | 個別設定     |
| ソート順*          | 1        |
| 検索種別           | 平均待ち時間探索 |
| 検索条件表示         | 簡易表示     |
| ソート種別          | 料金順      |
| 最大回答数          | 5件表示     |
| 通常検索           | 5件表示     |
| 乗賃種別           | 片道通常     |
| 飛行機            | 普通に利用    |
| 新幹線            | 利用する     |
| 新幹線のぞみ         | 利用する     |
| 寝台列車           | 利用しない    |
| 有料特急           | 利用する     |
| 高崎バス           | 普通に利用    |
| 連絡バス           | 普通に利用    |
| 路線バス           | 利用する     |
| 深夜急行バス         | 利用しない    |
| 船              | 普通に利用    |
| 有料普通列車         | 利用する     |
| JR路線           | 普通に利用    |
| 網走往復           | 気にならない   |
| 乗換             | 気にならない   |
| 出発駅乗車待ち平均時間の利用 | 利用する     |
| 特急始発駅          | 普通に利用    |
| 路線バスのみ検索       | 利用しない    |
| 乗換え時間          | 既定値      |
| 特急料金種別希望初期値    | 指定席      |
| 定期種別           | 通勤       |
| JR手賃割合         | 考慮する     |
| 学割乗車券          | 計算しない    |
| 航空保険特別料金       | 通常に含む    |
| 乗車券計算          | 普通乗車券のみ  |
| 優先する乗車券の順序     | 指定なし     |
| JR定期券          | 利用しない    |
| JR予約サービス       | 計算しない    |
| オフピーク定期        | 計算しない    |
| オフピーク定期券として控除  | 控除する     |
| 路線名あいまい指定      | 新規       |
| 経由駅指定の継承       | 継承しない    |
| 検索結果表示         | 経路表示     |
| 座席種別等変更時再読込有無  | 変更不可     |
|                | 再読み込みしない |

更新

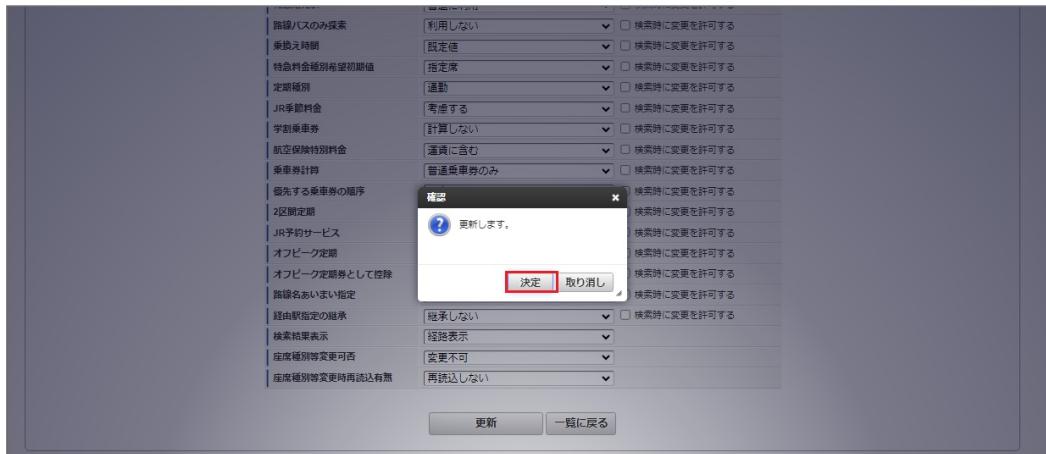
一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 設定コード

- 設定分類
- 共通設定

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名   | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|-------|----|-------|----|
| 1     | 会社コード | ○  | 100   |    |

|    |                 |   |     |   |
|----|-----------------|---|-----|---|
| 2  | ロケールID          | ○ | 50  | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語  |
| 3  | 設定コード           | ○ | 100 |   |
| 4  | 設定名             | ○ | 250 |   |
| 5  | 設定分類            | ○ | 1   | 1 : 運賃検索<br>2 : 定期券料金検索   |
| 6  | 共通設定            | ○ | 1   | 1 : 共通設定<br>2 : 個別設定  |
| 7  | ソート順            | ○ | 18  |   |
| 8  | 探索種別            |   | 100 | plain : 平均待ち時間探索<br>dia : ダイヤ探索<br>departure : 出発時刻探索<br>arrival : 到着時刻探索<br>firstTrain : 始発電車探索<br>lastTrain : 最終電車探索  |
| 9  | 検索条件表示          | ○ | 100 | true : 簡易表示<br>false : 詳細表示   |
| 10 | ソート種別           |   | 100 | ekispert : 駅すばあと探索順<br>price : 料金順<br>time : 時間順<br>transfer : 乗換回数順<br>co2 : CO2排出量順<br>teiki : 定期券の料金順<br>teiki1 : 定期券の料金順(1カ月)<br>teiki3 : 定期券の料金順(3カ月)<br>teiki6 : 定期券の料金順(6カ月) |
| 11 | ソート種別(検索時の変更許可) |   | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 12 | 最大回答数           |   | 100 | 5 : 5件表示<br>10 : 10件表示<br>15 : 15件表示<br>20 : 20件表示  |
| 13 | 最大回答数(検索時の変更許可) |   | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 14 | 最大探索数           |   | 100 | 5 : 5件表示<br>10 : 10件表示<br>15 : 15件表示<br>20 : 20件表示  |
| 15 | 最大探索数(検索時の変更許可) |   | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 16 | 運賃種別            |   | 100 | oneway : 片道運賃<br>round : 往復運賃<br>teiki : 定期代<br>将来拡張用の項目です。   |
| 17 | 運賃種別(検索時の変更許可)  |   | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 18 | 飛行機             |   | 100 | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない<br>never : 利用しない   |
| 19 | 飛行機(検索時の変更許可)   |   | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |

|    |                      |     |   |
|----|----------------------|-----|---|
| 20 | 新幹線                  | 100 | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| 21 | 新幹線(検索時の変更許可)        | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 22 | 新幹線のぞみ               | 100 | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| 23 | 新幹線のぞみ<br>(検索時の変更許可) | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 24 | 寝台列車                 | 100 | possible : 極力利用する<br>normal : 普通に利用<br>never : 利用しない              |
| 25 | 寝台列車(検索時の変更許可)       | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 26 | 有料特急                 | 100 | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| 27 | 有料特急(検索時の変更許可)       | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 28 | 高速バス                 | 100 | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない<br>never : 利用しない |
| 29 | 高速バス(検索時の変更許可)       | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 30 | 連絡バス                 | 100 | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない<br>never : 利用しない |
| 31 | 連絡バス(検索時の変更許可)       | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 32 | 路線バス                 | 100 | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| 33 | 路線バス(検索時の変更許可)       | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 34 | 深夜急行バス               | 100 | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| 35 | 深夜急行バス<br>(検索時の変更許可) | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 36 | 船                    | 100 | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない<br>never : 利用しない |
| 37 | 船(検索時の変更許可)          | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 38 | 有料普通列車               | 100 | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| 39 | 有料普通列車<br>(検索時の変更許可) | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| 40 | JR路線                 | 100 | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない                  |

|    |                           |     |   |
|----|---------------------------|-----|---|
| 41 | JR路線(検索時の変更許可)            | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 42 | 駅間徒歩                      | 100 | normal : 気軽に利用<br>little : 普通に利用<br>never : 極力利用しない                           |
| 43 | 駅間徒歩(検索時の変更許可)            | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 44 | 乗換え                       | 100 | normal : 気にならない<br>little : 少し気になる<br>never : 極力利用しない                         |
| 45 | 乗換え(検索時の変更許可)             | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 46 | 出発駅乗車待平均時間                | 100 | true : 利用する<br>false : 利用しない  |
| 47 | 出発駅乗車待平均時間<br>(検索時の変更許可)  | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 48 | 特急始発駅                     | 100 | possible : 極力利用する<br>normal : 普通に利用   |
| 49 | 特急始発駅(検索時の変更許可)           | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 50 | 路線バスのみ探索                  | 100 | true : 利用する<br>false : 利用しない  |
| 51 | 路線バスのみ探索<br>(検索時の変更許可)    | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 52 | 乗換え時間                     | 100 | normal : 規定値<br>moreMargin : 少し余裕をみる<br>mostMargin : 余裕をみる<br>lessMargin : 短め |
| 53 | 乗換え時間(検索時の変更許可)           | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 54 | 特急料金種別希望初期値               | 100 | free : 自由席<br>reserved : 指定席<br>green : グリーン                                  |
| 55 | 特急料金種別希望初期値<br>(検索時の変更許可) | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 56 | 定期種別                      | 100 | bussiness : ビジネス<br>highSchool : 学割 (高校)<br>university : 学割                   |
| 57 | 定期種別(検索時の変更許可)            | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 58 | JR季節料金                    | 100 | true : 考慮する<br>false : 考慮しない  |
| 59 | JR季節料金(検索時の変更許可)          | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 60 | 学割乗車券                     | 100 | true : 計算する<br>false : 計算しない  |
| 61 | 学割乗車券(検索時の変更許可)           | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| 62 | 航空保険特別料金                  | 100 | true : 運賃に含む<br>false : 運賃に含まない<br>無効な項目です。                                   |

|    |                        |     |  |
|----|------------------------|-----|--|
| 63 | 航空保険特別料金<br>(検索時の変更許可) | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する  |
| 64 | 乗車券計算                  | 100 | normal : 普通乗車券のみ<br>ic : ICカード乗車券も計算   |
| 65 | 乗車券計算(検索時の変更許可)        | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する  |
| 66 | 優先乗車券                  | 100 | none : 指定なし<br>normal : 普通乗車券<br>ic : ICカード乗車券<br>cheap : 安い乗車券  |
| 67 | 優先乗車券(検索時の変更許可)        | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する  |
| 68 | 2区間定期                  | 100 | true : 利用する<br>false : 利用しない   |
| 69 | 2区間定期(検索時の変更許可)        | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する  |
| 70 | 検索結果表示                 | ○   | 100<br>true : 一覧表示<br>false : 経路表示<br>将来拡張用の項目です。  |
| 71 | 座席種別等変更可否              | ○   | 100<br>true : 変更可<br>false : 変更不可<br>将来拡張用の項目です。   |
| 72 | 座席種別等変更時再読込有無          | ○   | 100<br>true : 再読込する<br>false : 再読込しない<br>将来拡張用の項目です。   |
| 73 | JR予約サービス               | 100 | exYoyaku : EX予約<br>exETokkyu : EX予約(e特急券)<br>exHayatoku : EX予約(EX早特)<br>exHayatoku1 : EX予約(EX早特1)<br>exHayatoku21 : EX予約(EX早特21)<br>exHayatoku28 : EX予約(EX早特28)<br>exGreenHayatoku : EX予約<br>(EXグリーン早特)<br>smartEx : スマートEX<br>smartExHayatoku : スマートEX(EX早特)<br>smartExHayatoku1 : スマートEX<br>(EX早特1)<br>smartExHayatoku21 : スマートEX<br>(EX早特21)<br>smartExHayatoku28 : スマートEX<br>(EX早特28)<br>smartExGreenHayatoku : スマートEX<br>(EXグリーン早特)<br>none : 計算しない |
| 74 | JR予約サービス<br>(検索時の変更許可) | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する  |
| 75 | オフピーク定期                | 100 | true : オフピーク定期として計算する<br>false : オフピーク定期として計算しない   |
| 76 | オフピーク定期<br>(検索時の変更許可)  | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する  |

|    |                             |     |  |
|----|-----------------------------|-----|--|
| 77 | 路線名あいまい指定                   | 100 | true : あいまいに行う<br>false : 厳格に行う                                    |
| 78 | 路線名あいまい指定<br>(検索時の変更許可)     | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                                |
| 79 | 経由駅指定の継承                    | 100 | true : 継承する<br>false : 継承しない                                       |
| 80 | 経由駅指定の継承<br>(検索時の変更許可)      | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                                |
| 81 | オフピーク定期券として<br>控除           | 100 | offpeakTime : オフピーク定期として<br>控除する<br>peakTime : オフピーク定期として<br>控除しない |
| 82 | オフピーク定期券として<br>控除(検索時の変更許可) | 10  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                                |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","en","1000","Common setting
(Fare)","1","1","1000","plain","true","price","0","5","0","5","0","oneway","0","normal","0","normal","0","normal","0","never","0",
"comp_sample_01","ja","1000","共通設定（運
賃）","1","1","1000","plain","true","price","0","5","0","5","0","oneway","0","normal","0","normal","0","normal","0","never","0","no
"comp_sample_01","zh_CN","1000","普通□置（票
价）","1","1","1000","plain","true","price","0","5","0","5","0","oneway","0","normal","0","normal","0","normal","0","never","0","no
```

### i コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3口ケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/ekispertweb

ファイル名 import.csv

### i コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「駅すばあと検索条件設定」をクリックします。

3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

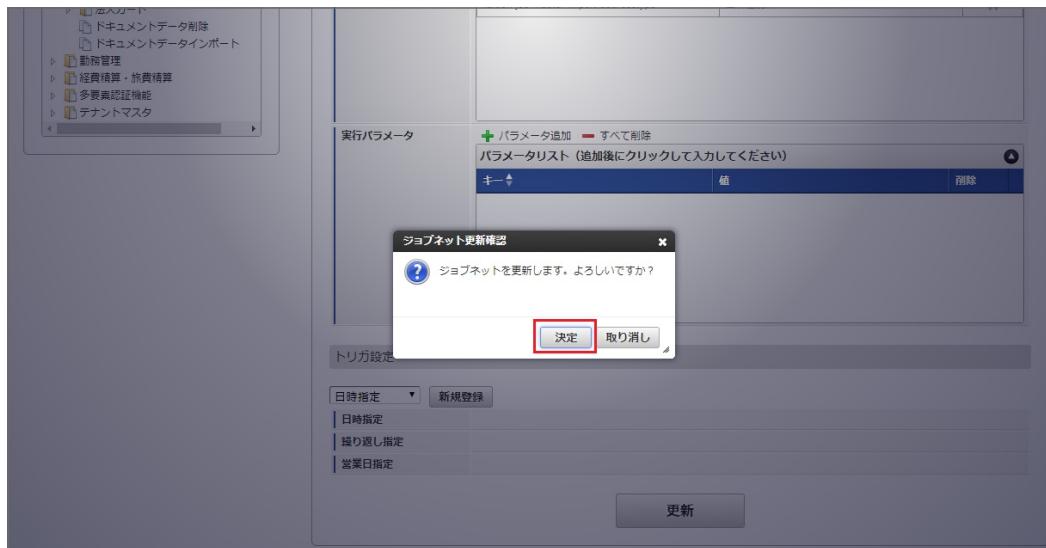
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-ekispertweb Kaiden! / マスタ / インポート / 駅すぱあと検索条件設定

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                  | キー                   | 説明／設定値   |
|---------------------|----------------------|--|
| エラースキップ             | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間             | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセットコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード           | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター              | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/ekispertweb/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 操作なし</li> <li>▪ 2 : コピー(copy)</li> <li>▪ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4 : 正常終了 (警告含) 時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6 : 削除(delete)</li> <li>▪ 7 : 正常終了 (警告含) 時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |

| 名称           | キー              | 説明／設定値  |
|--------------|-----------------|---|
| アーカイブ先パス     | archive_path    | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/ekispertweb/import_{YMDHMSN}.csv)                     |
| 文字コード        | character       | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>■ UTF-8</li><li>■ SHIFT-JIS</li></ul> |
| 区切り文字        | delimiter       | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"><li>■ , : カンマ</li><li>■ \t : タブ</li></ul>     |
| 囲み文字         | enclosing       | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：") <ul style="list-style-type: none"><li>■ " : ダブルクォーテーション</li></ul>                |
| 読み込み開始行数     | start_rows      | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)  |
| ガジェットクラス     | gadgetClass     | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>駅すぱあと検索条件設定マスティンポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。                             |
| ガジェットバリエーション | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>駅すぱあと検索条件設定マスティンポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「ekispertweb」を設定しています。                    |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「駅すぱあと検索条件設定」をクリックします。

3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

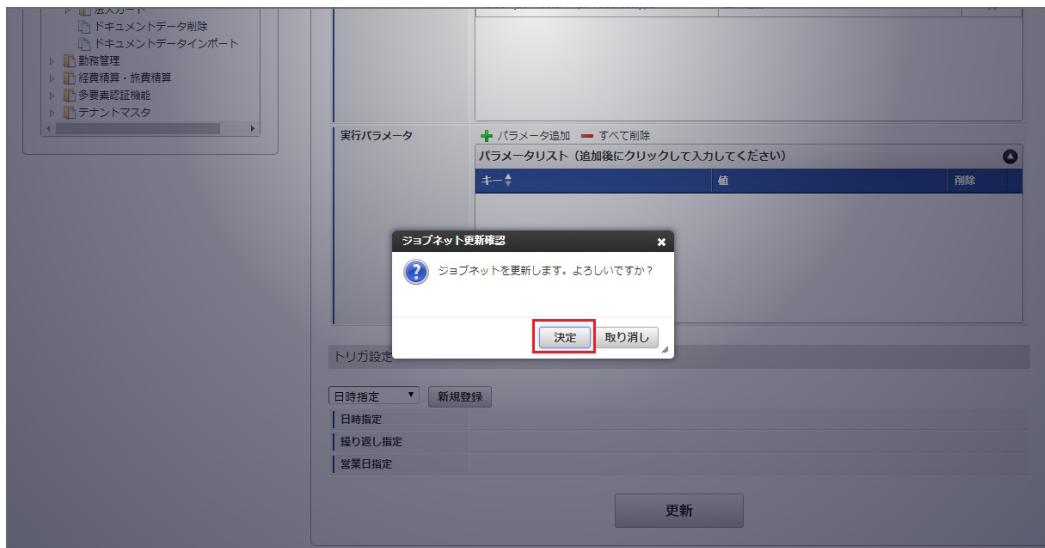
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-ekispertweb Kaiden! / マスタ / エクスポート / 駅すぱあと検索条件設定

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/ekispertweb/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目          | 項目名   | 備考                                 |
|-------------|-------|------------------------------------|
| companyCd   | 会社コード |                                    |
| localeId    | ロケール  | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| settingCd   | 設定コード |                                    |
| settingName | 設定名   |                                    |
| settingType | 設定分類  | 1 : 運賃検索<br>2 : 定期券料金検索            |
| defaultFlag | 共通設定  | 1 : 共通設定<br>2 : 個別設定               |
| sortKey     | ソート順  |                                    |

|                 |                      |   |
|-----------------|----------------------|---|
| searchType      | 探索種別                 | plain : 平均待ち時間探索<br>dia : ダイヤ探索<br>departure : 出発時刻探索<br>arrival : 到着時刻探索<br>firstTrain : 始発電車探索<br>lastTrain : 最終電車探索  |
| simpleCondition | 検索条件表示               | true : 簡易表示<br>false : 詳細表示   |
| cndSortType     | ソート種別                | ekispert : 駅順<br>price : 料金順<br>time : 時間順<br>transfer : 乗換回数順<br>co2 : CO2排出量順<br>teiki : 定期券の料金順<br>teiki1 : 定期券の料金順(1ヶ月)<br>teiki3 : 定期券の料金順(3ヶ月)<br>teiki6 : 定期券の料金順(6ヶ月) |
| dspSortType     | ソート種別(検索時の変更許可)      | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndAnswerCount  | 最大回答数                | 5 : 5件表示<br>10 : 10件表示<br>15 : 15件表示<br>20 : 20件表示  |
| dspAnswerCount  | 最大回答数(検索時の変更許可)      | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndSearchCount  | 最大探索数                | 5 : 5件表示<br>10 : 10件表示<br>15 : 15件表示<br>20 : 20件表示  |
| dspSearchCount  | 最大探索数(検索時の変更許可)      | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndPriceType    | 運賃種別                 | oneway : 片道運賃<br>round : 往復運賃<br>teiki : 定期代  |
| dspPriceType    | 運賃種別(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndPlane        | 飛行機                  | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない<br>never : 利用しない   |
| dspPlane        | 飛行機(検索時の変更許可)        | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndShinkansen   | 新幹線                  | normal : 利用する<br>never : 利用しない  |
| dspShinkansen   | 新幹線(検索時の変更許可)        | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndNozomi       | 新幹線のぞみ               | normal : 利用する<br>never : 利用しない  |
| dspNozomi       | 新幹線のぞみ<br>(検索時の変更許可) | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndSleeperTrain | 寝台列車                 | possible : 極力利用する<br>normal : 普通に利用<br>never : 利用しない  |

|                   |                      |   |
|-------------------|----------------------|---|
| dspSleeperTrain   | 寝台列車(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndLimitedExpress | 有料特急                 | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| dspLimitedExpress | 有料特急(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndHighwayBus     | 高速バス                 | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない<br>never : 利用しない |
| dspHighwayBus     | 高速バス(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndConnectionBus  | 連絡バス                 | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない<br>never : 利用しない |
| dspConnectionBus  | 連絡バス(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndLocalBus       | 路線バス                 | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| dspLocalBus       | 路線バス(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndMidnightBus    | 深夜急行バス               | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| dspMidnightBus    | 深夜急行バス<br>(検索時の変更許可) | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndShip           | 船                    | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない<br>never : 利用しない |
| dspShip           | 船(検索時の変更許可)          | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndLiner          | 有料普通列車               | normal : 利用する<br>never : 利用しない                                    |
| dspLiner          | 有料普通列車<br>(検索時の変更許可) | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndUseJr          | JR路線                 | light : 気軽に利用<br>normal : 普通に利用<br>bit : 極力利用しない                  |
| dspUseJr          | JR路線(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndWalk           | 駅間徒歩                 | normal : 気軽に利用<br>little : 普通に利用<br>never : 極力利用しない               |
| dspWalk           | 駅間徒歩(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |
| cndTransfer       | 乗換え                  | normal : 気にならない<br>little : 少し気になる<br>never : 極力利用しない             |
| dspTransfer       | 乗換え(検索時の変更許可)        | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する                               |

|                  |                           |   |
|------------------|---------------------------|---|
| cndWaitAverage   | 出発駅乗車待平均時間                | true : 利用する<br>false : 利用しない  |
| dspWaitAverage   | 出発駅乗車待平均時間<br>(検索時の変更許可)  | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndExpStart      | 特急始発駅                     | possible : 極力利用する<br>normal : 普通に利用   |
| dspExpStart      | 特急始発駅(検索時の変更許可)           | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndLocalBusOnly  | 路線バスのみ探索                  | true : 利用する<br>false : 利用しない  |
| dspLocalBusOnly  | 路線バスのみ探索<br>(検索時の変更許可)    | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndTransferTime  | 乗換え時間                     | normal : 規定値<br>moreMargin : 少し余裕をみる<br>mostMargin : 余裕をみる<br>lessMargin : 短め |
| dspTransferTime  | 乗換え時間(検索時の変更許可)           | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndSurchargeKind | 特急料金種別希望初期値               | free : 自由席<br>reserved : 指定席<br>green : グリーン                                  |
| dspSurchargeKind | 特急料金種別希望初期値<br>(検索時の変更許可) | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndTeikiKind     | 定期種別                      | bussiness : ビジネス<br>highSchool : 学割 (高校)<br>university : 学割                   |
| dspTeikiKind     | 定期種別(検索時の変更許可)            | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndJrSeason      | JR季節料金                    | true : 考慮する<br>false : 考慮しない  |
| dspJrSeason      | JR季節料金(検索時の変更許可)          | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndStudent       | 学割乗車券                     | true : 計算する<br>false : 計算しない  |
| dspStudent       | 学割乗車券(検索時の変更許可)           | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndInclInsurance | 航空保険特別料金                  | true : 運賃に含む<br>false : 運賃に含まない   |
| dspInclInsurance | 航空保険特別料金<br>(検索時の変更許可)    | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndTicketType    | 乗車券計算                     | normal : 普通乗車券のみ<br>ic : ICカード乗車券も計算  |
| dspTicketType    | 乗車券計算(検索時の変更許可)           | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndTicketOrder   | 優先乗車券                     | none : 指定なし<br>normal : 普通乗車券<br>ic : ICカード乗車券<br>cheap : 安い乗車券               |
| dspTicketOrder   | 優先乗車券(検索時の変更許可)           | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |

|                      |                             |   |
|----------------------|-----------------------------|---|
| cndNikukanTeiki      | 2区間定期                       | true : 利用する<br>false : 利用しない  |
| dspNikukanTeiki      | 2区間定期(検索時の変更許可)             | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| courseList           | 検索結果表示                      | true : 一覧表示<br>false : 経路表示   |
| priceChange          | 座席種別等変更可否                   | true : 変更可<br>false : 変更不可  |
| priceChangeRef       | 座席種別等変更時再読込有無               | true : 再読込する<br>false : 再読込しない  |
| cndJrReservation     | JR予約サービス                    | exYoyaku : EX予約<br>exETokkyu : EX予約( e 特急券)<br>exHayatoku : EX予約(EX早特)<br>exHayatoku1 : EX予約(EX早特1)<br>exHayatoku21 : EX予約(EX早特21)<br>exHayatoku28 : EX予約(EX早特28)<br>exGreenHayatoku : EX予約<br>(EXグリーン早特)<br>smartEx : スマートEX<br>smartExHayatoku : スマートEX<br>(EX早特)<br>smartExHayatoku1 : スマートEX<br>(EX早特1)<br>smartExHayatoku21 : スマートEX<br>(EX早特21)<br>smartExHayatoku28 : スマートEX<br>(EX早特28)<br>smartExGreenHayatoku :<br>スマートEX<br>(EXグリーン早特)<br>none : 計算しない |
| dspJrReservation     | JR予約サービス<br>(検索時の変更許可)      | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndOffpeakTeiki      | オフピーク定期                     | true : オフピーク定期として計算する<br>false : オフピーク定期として計算しない  |
| dspOffpeakTeiki      | オフピーク定期<br>(検索時の変更許可)       | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndFuzzyLine         | 路線名あいまい指定                   | true : あいまいに行う<br>false : 厳格に行う   |
| dspFuzzyLine         | 路線名あいまい指定<br>(検索時の変更許可)     | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndEntryPathBehavior | 経由駅指定の継承                    | true : 継承する<br>false : 継承しない  |
| dspEntryPathBehavior | 経由駅指定の継承<br>(検索時の変更許可)      | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |
| cndOffpeakTeikiMode  | オフピーク定期券として控除               | offpeakTime : オフピーク定期として<br>控除する<br>peakTime : オフピーク定期として<br>控除しない  |
| dspOffpeakTeikiMode  | オフピーク定期券として控除<br>(検索時の変更許可) | 0 : 検索時の変更を許可しない<br>1 : 検索時の変更を許可する   |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力)</li> </ul>                             |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/ekispertweb/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>▪ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>▪ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/ekispertweb/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter            | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称                      | キー              | 説明／設定値  |
|-------------------------|-----------------|---|
| 囲み文字                    | enclosing       | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " " : ダブルクォーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>       |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| ガジェットクラス                | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>駅すばあと検索条件設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。   |
| ガジェットバリエーション            | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>駅すばあと検索条件設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「ekispertweb」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタ

本項では、駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタは、ユーザと駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタを紐付けます。

駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタでマッピングされているユーザは、マッピングされた検索条件に基づいて検索します。

駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタでマッピングされていないユーザは、共通設定が設定されている場合、共通設定の検索条件に基づいて検索します。

共通設定が設定されていない場合、駅すばあと API の設定ファイルの検索条件に基づいて検索します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### コラム

駅すばあと API の設定ファイルの詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「[intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル](#)」 - 「[intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール](#)」 - 「駅すばあと API 設定」を参照して設定してください。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「駅すばあと検索条件ユーザマッピング」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- ユーザ  
駅すばあと検索条件と紐付けるユーザを選択します。
- 運賃検索  
運賃検索で使用する駅すばあと検索設定を選択します。
- 定期代検索  
定期代検索で使用する駅すばあと検索設定を選択します。



### コラム

「ユーザ」は、開始日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

| No | ▲ ユーザコード | ユーザ名 | 運賃検索       | 定期代検索      | ステータス |
|----|----------|------|------------|------------|-------|
| 1  | aoyagi   | 青柳辰巳 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | ●     |
| 2  | harada   | 原田浩二 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | ●     |
| 3  | katayama | 片山聰  | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | ●     |
| 4  | maruyama | 円山益男 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | ●     |

更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「駅すばあと検索条件ユーザマッピング」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

### i コラム

検索欄に検索したい駅すばあと検索条件ユーザマッピングの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ユーザコード
- ユーザ名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No. | ▲ ユーザコード | ユーザ名 | 運賃検索       | 定期代検索      | ステータス |
|-----|----------|------|------------|------------|-------|
| 1   | aoyagi   | 青柳辰巳 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | ●     |
| 2   | harada   | 原田浩二 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | ●     |
| 3   | katayama | 片山聰  | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | ●     |
| 4   | maruyama | 円山益男 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | ●     |

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 有効期間
- 会社
- ユーザ

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

| No | ユーザコード   | ユーザ名 | 運賃検索       | 定期代検索      | ステータス                                |
|----|----------|------|------------|------------|--------------------------------------|
| 1  | aoyagi   | 青柳辰巳 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | <span style="color: green;">●</span> |
| 2  | harada   | 原田浩二 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | <span style="color: green;">●</span> |
| 3  | katayama | 片山聰  | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | <span style="color: green;">●</span> |
| 4  | maruyama | 円山益男 | 役職者用設定（運賃） | 役職者用設定（定期） | <span style="color: green;">●</span> |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式**

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考   |
|-------|--------|----|-------|--|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |  |
| 2     | ユーザコード | ○  | 100   |  |
| 3     | 期間コード  |    | 50    | 未設定の場合、自動的に付与されます。<br>半角英数字、「_」「-」を設定可能です。 |
| 4     | 開始日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが4、5の場合、使用されます。    |

|   |              |     |   |
|---|--------------|-----|---|
| 5 | 終了日          | 10  | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが4、5の場合、使用されます。 |
| 6 | 削除フラグ        | ○   | 0 : 有効<br>1 : 無効                        |
| 7 | 設定コード(運賃検索)  | 100 |   |
| 8 | 設定コード(定期代検索) | 100 |   |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","aoyagi","term01","1900/01/01","1999/12/31","1","1001","2001"
"comp_sample_01","aoyagi","term02","2000/01/01","2999/12/31","0","1001","2001"
```



### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



### コラム

「期間コード」は、「会社コード」、「ユーザコード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。

「会社コード」、「ユーザコード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/ekispertuser

ファイル名 import.csv



### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「駅すばあと検索条件ユーザマッピング」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view with categories like 'Jobnet Management', 'IM Common Master', 'Workflow', 'Kaiden!', 'JSNAVI Jr.', 'Master', 'Export', and 'Import'. Under 'Import', several items are listed, including 'Address Type', 'Application Master', 'Limit Setting', 'Financial Institution', and 'Import'. A red box highlights the 'Import' category. On the right, there's a 'Category Edit' form with fields for 'Parent Category Name' (Master), 'Category ID' (kaiden-jobnet-base-master-import), and 'Category Name' (Import). It also has language tabs for Japanese, English, and Chinese, and a 'Search' button.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Execution Parameter' edit screen. On the left, there's a tree view with categories like '勤務管理', '経費精算', '多要素認証機能', and 'テナントマスター'. On the right, there's a 'Parameter List' table with columns for 'Key' and 'Value'. Below it is a 'Trigger Setting' section with fields for '日時指定' (Time Specification), '繰り返し指定' (Repetition Specification), and '営業日指定' (Business Day Specification). A red box highlights the 'Edit' button at the bottom right.

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

The screenshot shows the 'Execution Parameter' edit screen with both sections highlighted by red boxes. The top section is the 'Parameter List' table, and the bottom section is the 'Trigger Setting' section, which includes fields for '日時指定' (Time Specification), '繰り返し指定' (Repetition Specification), and '営業日指定' (Business Day Specification).



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

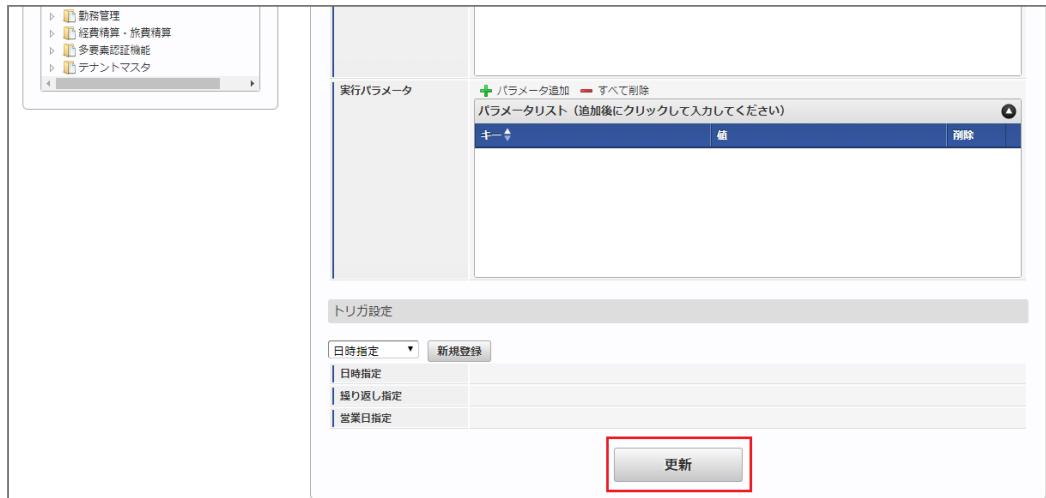
## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

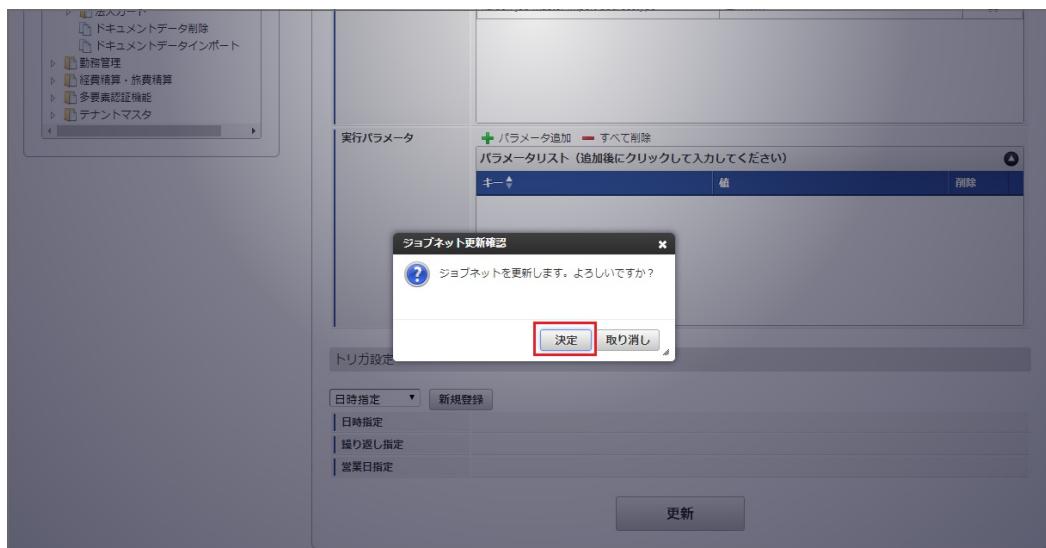
kaiden-job-master-import-ekispertuser

Kaiden! / マスタ / インポート / 駅すばあと検索条件ユーザマッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード         | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日              | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値   |
|---------------------|-----------------|--|
| 終了日                 | end_date        | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date      | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path       | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/ekispertuser/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode       | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path    | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/ekispertuser/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character       | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter       | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing       | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み開始行数            | start_rows      | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>駆すばあと検索条件ユーザマッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。  |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>駆すばあと検索条件ユーザマッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「ekispertuser」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

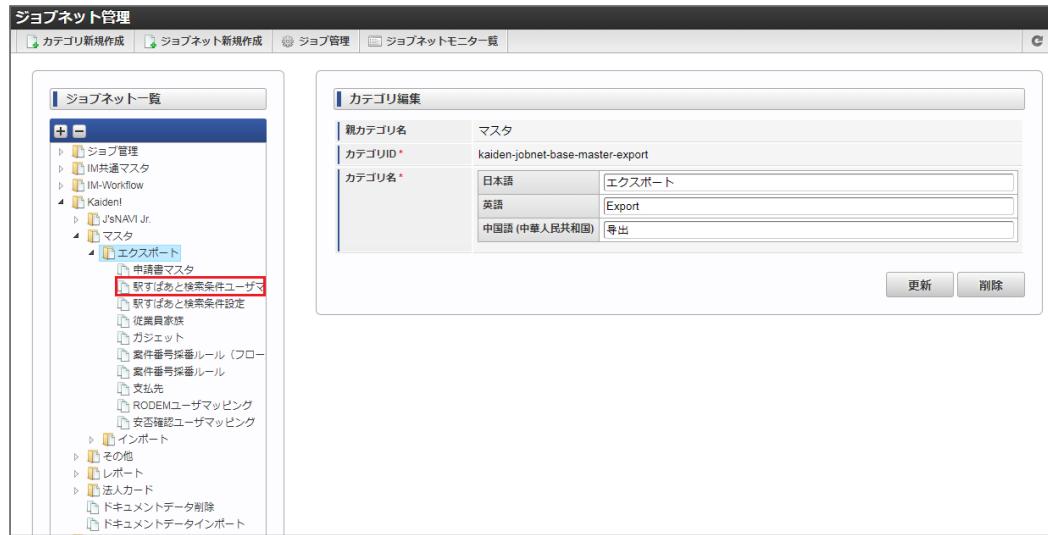
本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

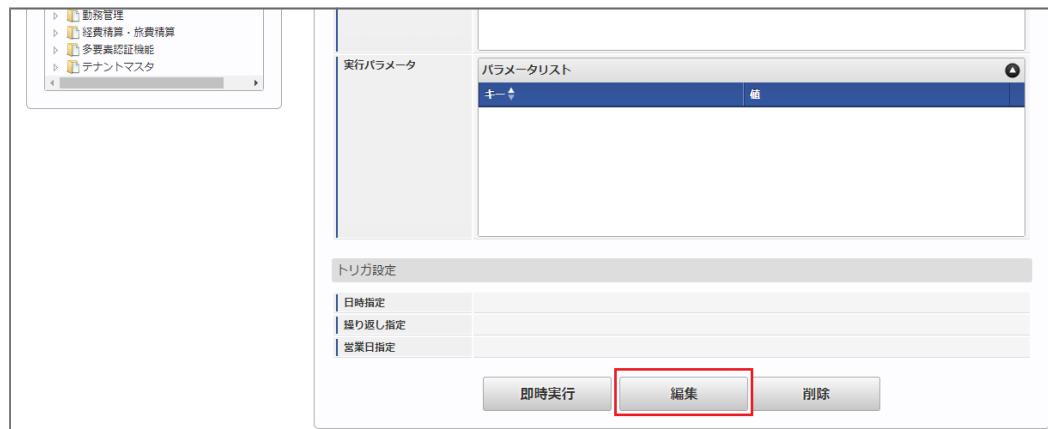
エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

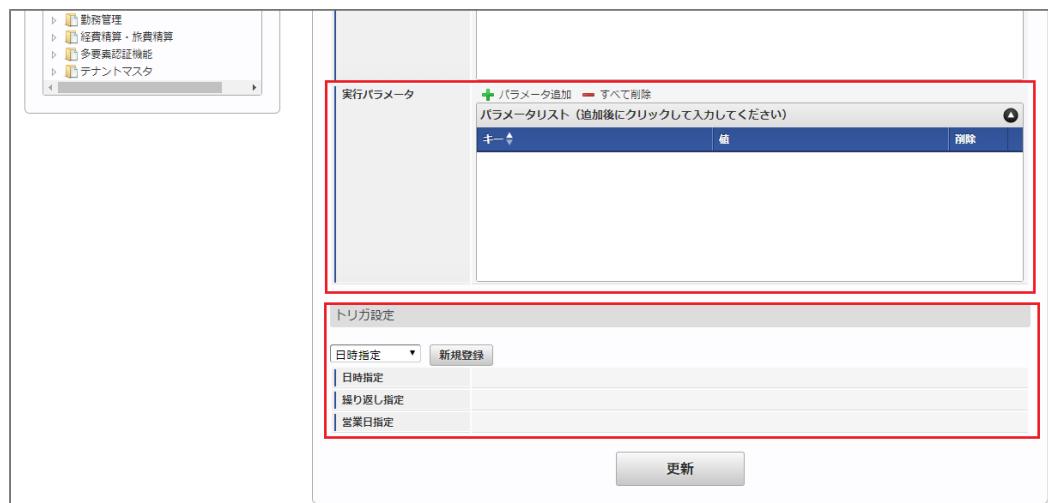
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「駅すばあと検索条件ユーザマッピング」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

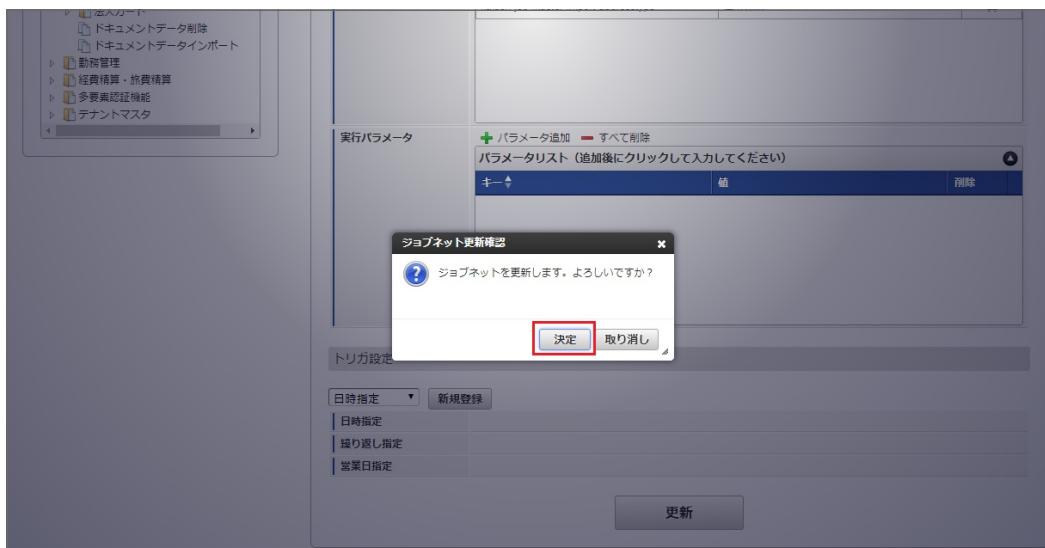
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| kaiden-job-master-export-ekispertuser | Kaiden! / マスタ / エクスポート / 駅すぱあと検索条件ユーザマッピング |
|---------------------------------------|--|

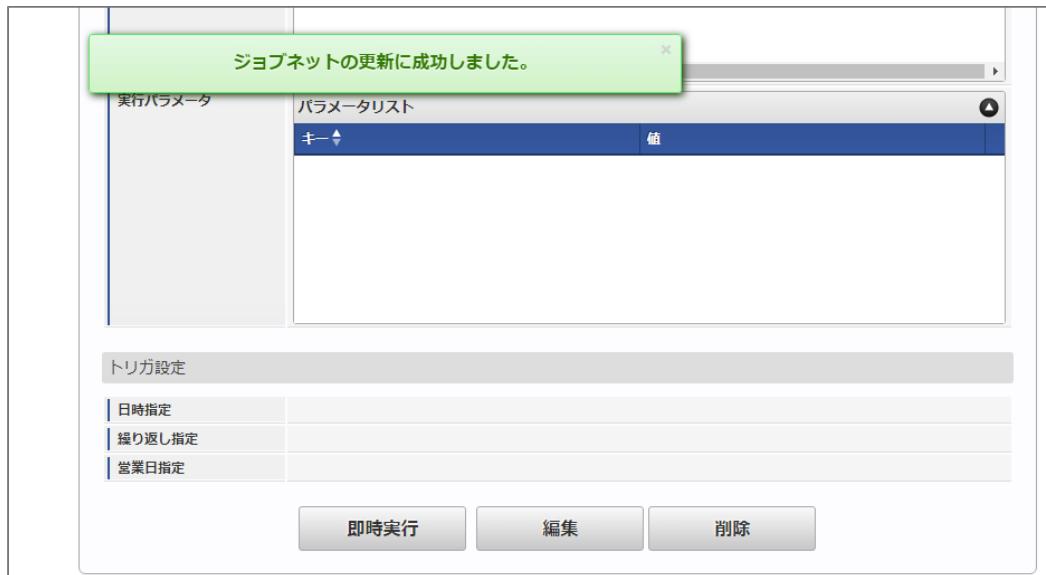
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/ekispertuser/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目             | 項目名          | 備考               |
|----------------|--------------|------------------|
| companyCd      | 会社コード        |                  |
| userCd         | ユーザコード       |                  |
| termCd         | 期間コード        |                  |
| startDate      | 開始日          | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate        | 終了日          | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag     | 削除フラグ        | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| routeSettingCd | 設定コード(運賃検索)  |                  |
| teikiSettingCd | 設定コード(定期代検索) |                  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称 | キー | 説明／設定値 |
|----|----|--------|
|----|----|--------|

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日<br>に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/ekispertuser/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                             |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/ekispertuser/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter            | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称                      | キー              | 説明／設定値  |
|-------------------------|-----------------|---|
| 囲み文字                    | enclosing       | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>       |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| ガジェットクラス                | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。   |
| ガジェットバリエーション            | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>駅すばあと検索条件ユーザマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「ekispertuser」を設定しています。                                 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 権限設定マスタ

本項では、権限設定マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

権限設定マスタは、特定の組織および配下の組織に所属するユーザに対する、関連機能の権限を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費で管理する各種データや操作は、この権限設定マスタに基づいてコントロールすることができます。

#### BTMサービスに関する権限

| 権限                  | 説明                                |
|---------------------|-----------------------------------|
| BTMサービス利用実績データの更新権限 | BTMサービス利用実績データメンテナンス画面で更新を可能とする権限 |

#### ファイル操作に関する権限

| 権限                | 説明                                  |
|-------------------|-------------------------------------|
| ストレージファイルアップロード権限 | ストレージアップロード／ダウンロード画面でアップロードを可能とする権限 |
| ストレージファイルダウンロード権限 | ストレージアップロード／ダウンロード画面でダウンロードを可能とする権限 |

## i コラム

ジョブ管理機能で選択する機能権限として、「ジョブ実行・参照権限①～⑤」があります。  
「ジョブ実行・参照権限①～⑤」を用いて権限を判定する機能はありません。  
ジョブ管理機能でジョブ実行を可能とする権限として登録されることで、ジョブ実行時の権限を判定する際に使用されます。  
詳細は [ジョブ管理マスタ](#) を参照ください。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「権限設定」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 会社  
会社を選択します。
- 組織セット  
組織セットを選択します。
- 組織  
組織を選択します。
- 従業員  
従業員を選択します。
- 開始日 - 終了日  
権限設定の有効期間を選択します。
- 付与権限  
付与する権限を選択します。



## コラム

「組織セット」、「従業員」は、システム日付を検索基準日としています。  
「組織」は、開始日を検索基準日としています。



## コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 注意

BTMサービスに関する権限は、会社ごとに設定します。  
そのため、組織を選択しないで権限を設定してください。



## 注意

ファイル操作に関する権限は、会社ごとに設定します。  
そのため、組織を選択しないで権限を設定してください。

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「権限設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。





## コラム

検索欄に検索したい権限設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 従業員コード
- 従業員名
- 組織名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| 権限設定 |          |      |        |           |            |            |       |
|------|----------|------|--------|-----------|------------|------------|-------|
| 新規登録 |          |      |        |           |            |            |       |
| No   | 従業員コード   | 従業員名 | 組織セット名 | 組織名       | 開始日        | 終了日        | ステータス |
| 1    | aoyagi   | 青柳辰巳 | サンプル会社 | サンプル会社    | 1900/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 2    | harada   | 原田浩二 | サンプル会社 | サンプル会社    | 1900/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 3    | hayashi  | 林政義  | サンプル会社 | サンプル会社    | 1900/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 4    | kayama   | 片山聰  | サンプル会社 | サンプル部門0_1 | 1900/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 5    | maruyama | 円山益男 | サンプル会社 | サンプル部門0_1 | 1900/01/01 | 2999/12/31 | ●     |
| 6    | test001  | 青柳辰巳 | サンプル会社 | サンプル部門0_1 | 1900/01/01 | 2999/12/31 | ●     |

最初へ前へ 1 次へ最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

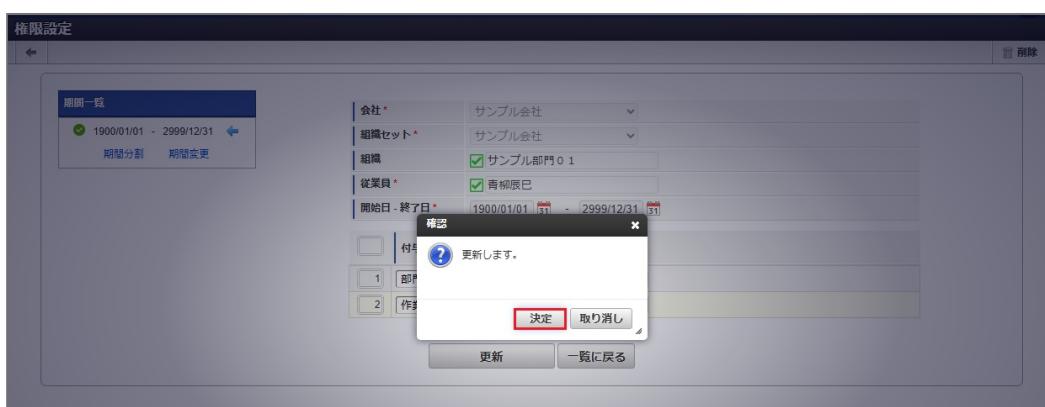
4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

| 権限設定  |   | 削除                                  |
|---|---|-------------------------------------|
| 期間一覧  |   |                                     |
| <input checked="" type="radio"/> 1900/01/01 - 2999/12/31  | <input type="button" value="期間分割"/>           | <input type="button" value="期間変更"/> |
| 会社*   | サンプル会社  |                                     |
| 組織セット*  | サンプル会社  |                                     |
| 組織  | <input checked="" type="checkbox"/> サンプル部門0_1 |                                     |
| 従業員*  | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳      |                                     |
| 開始日・終了日*  | 1900/01/01                                    | - 2999/12/31                        |
| 付与権限*   |   |                                     |
| 1   | 部門管理権限  |                                     |
| 2   | 作業実績代理設定可能権限                                  |                                     |
| <input style="background-color: red; color: white; border: 1px solid red; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;" type="button" value="更新"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |   |                                     |

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 組織セット
- 組織
- 従業員
- 開始日
- 終了日

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

The screenshot shows a software interface with a blue header bar containing the logo and navigation links like 'Top', 'Workflow', 'テナント管理', 'サンプル', and 'サイトマップ'. A green notification bar at the top right says '更新しました。' (Updated). Below it is a search bar with placeholder text '検索' (Search) and a clear button 'クリア'. A table displays five rows of organization data:

| No | 従業員コード   | 従業員名 | 組織セット名 | 組織名       | 開始日        | 終了日        | ステータス                                |
|----|----------|------|--------|-----------|------------|------------|--------------------------------------|
| 1  | aoyagi   | 青柳辰巳 | サンプル会社 | サンプル部門0_1 | 1900/01/01 | 2999/12/31 | <span style="color: green;">●</span> |
| 2  | harada   | 原田清二 | サンプル会社 | サンプル会社    | 1900/01/01 | 2999/12/31 | <span style="color: green;">●</span> |
| 3  | hayashi  | 林政義  | サンプル会社 | サンプル会社    | 1900/01/01 | 2999/12/31 | <span style="color: green;">●</span> |
| 4  | katayama | 片山聰  | サンプル会社 | サンプル部門0_1 | 1900/01/01 | 2999/12/31 | <span style="color: green;">●</span> |
| 5  | maruyama | 円山益男 | サンプル会社 | サンプル部門0_1 | 1900/01/01 | 2999/12/31 | <span style="color: green;">●</span> |

At the bottom right of the table area, there are buttons for '最初へ前へ' (First/Previous), '1' (Page Number), '次へ最後へ' (Next/Last).

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 注意

バージョン2.0.13でインポートの方式が変更になりました。  
バージョン2.0.12までのファイル形式はインポートできません。

## インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。
- ファイル名 import\_header.csv import\_detail.csv  
文字コード UTF-8  
区切り文字 ,  
囲み文字 "

- データ形式**  
import\_header.csv

| No(列) | 項目名      | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|----------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード    | ○  | 100   |   |
| 2     | 組織セットコード | ○  | 100   |   |
| 3     | 組織コード    |    | 100   |   |
| 4     | ユーザコード   | ○  | 100   |   |
| 5     | 期間コード    | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定できます。                        |
| 6     | 開始日      |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 7     | 終了日      |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |

|   |       |   |    |                  |
|---|-------|---|----|------------------|
| 8 | 削除フラグ | ○ | 1  | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| 9 | ソートキー | ○ | 15 |                  |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","comp_sample_01","","aoyagi","term01","1900/01/01","1999/12/31","1","1"
"comp_sample_01","comp_sample_01","","aoyagi","term02","2000/01/01","2999/12/31","0","1"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「期間コード」は、「会社コード」、「組織セットコード」、「組織コード」、「ユーザコード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。

「会社コード」、「組織セットコード」、「組織コード」、「ユーザコード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

## ■ データ形式

import\_detail.csv

| No(列) | 項目名      | 必須 | 最大文字数 | 備考                   |
|-------|----------|----|-------|----------------------|
| 1     | 会社コード    | ○  | 100   |                      |
| 2     | 組織セットコード | ○  | 100   |                      |
| 2     | 組織コード    |    | 100   |                      |
| 2     | ユーザコード   | ○  | 100   |                      |
| 3     | 期間コード    | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。 |
| 4     | タプルID    | ○  | 18    |                      |
| 5     | 行番号      | ○  | 18    |                      |
| 6     | 付与権限コード  | ○  | 100   |                      |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","comp_sample_01","","aoyagi","term01","0","1","btm_serivice_management_edit"
"comp_sample_01","comp_sample_01","","aoyagi","term02","0","1","btm_serivice_management_edit"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「import\_header.csv」、「import\_detail.csv」で設定された「会社コード」、「組織セットコード」、「組織コード」、「ユーザコード」、「期間コード」が同一の場合、同じデータのヘッダ部分・明細部分として扱います。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/authority

ファイル名 import\_header.csv、import\_detail.csv

**i コラム**

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

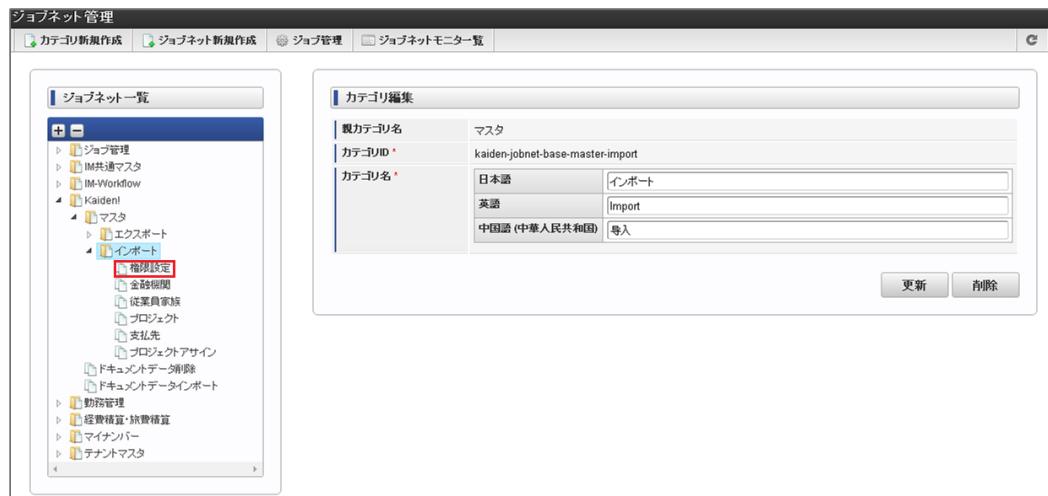
- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

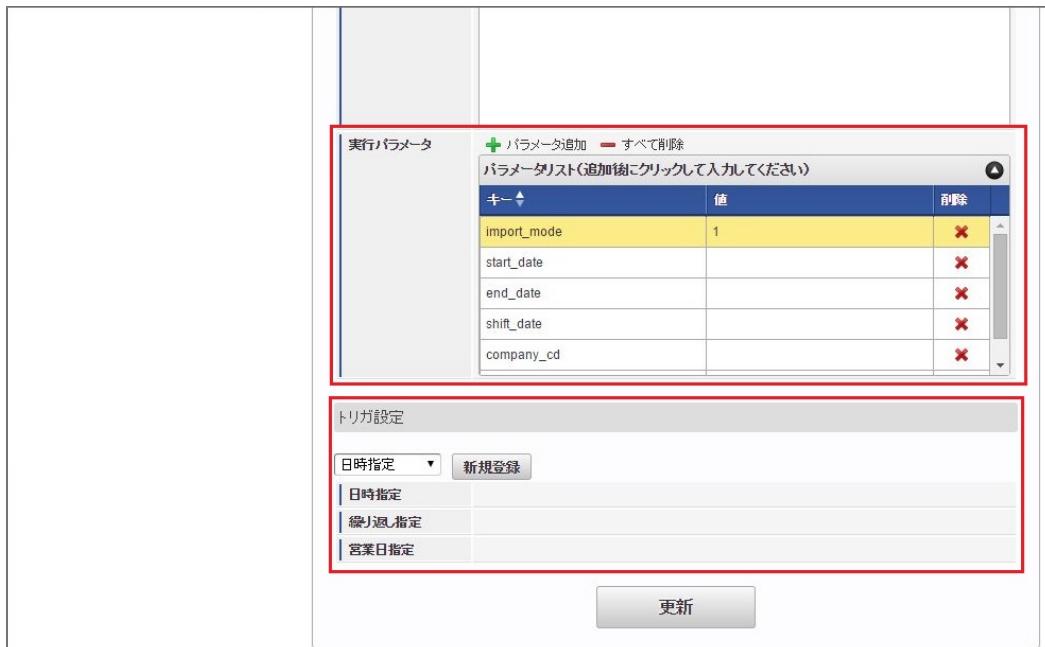
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「権限設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。

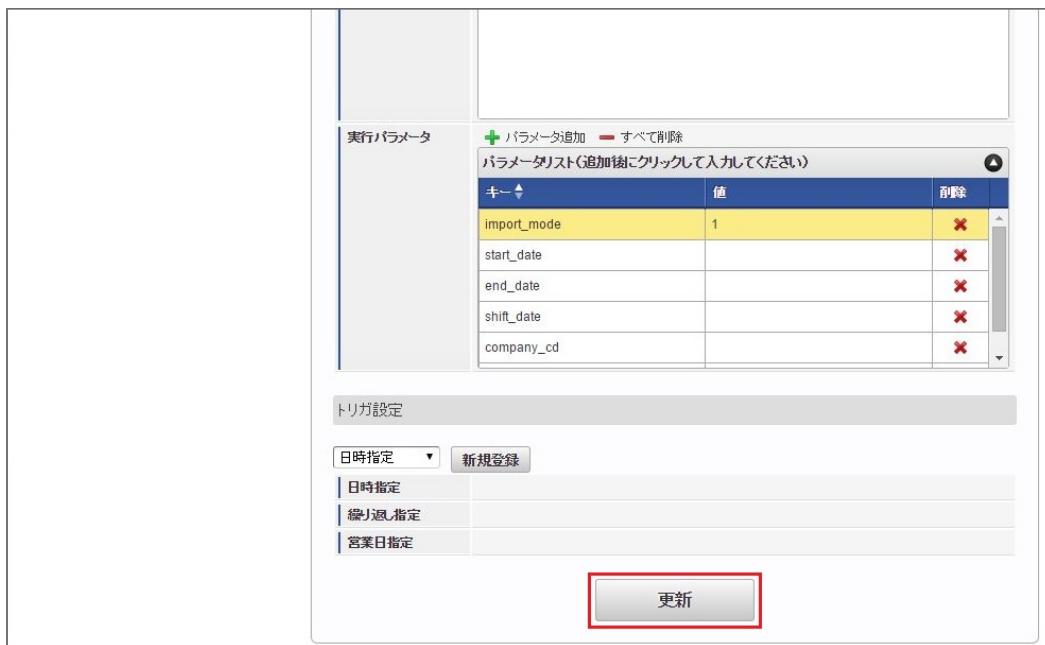
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

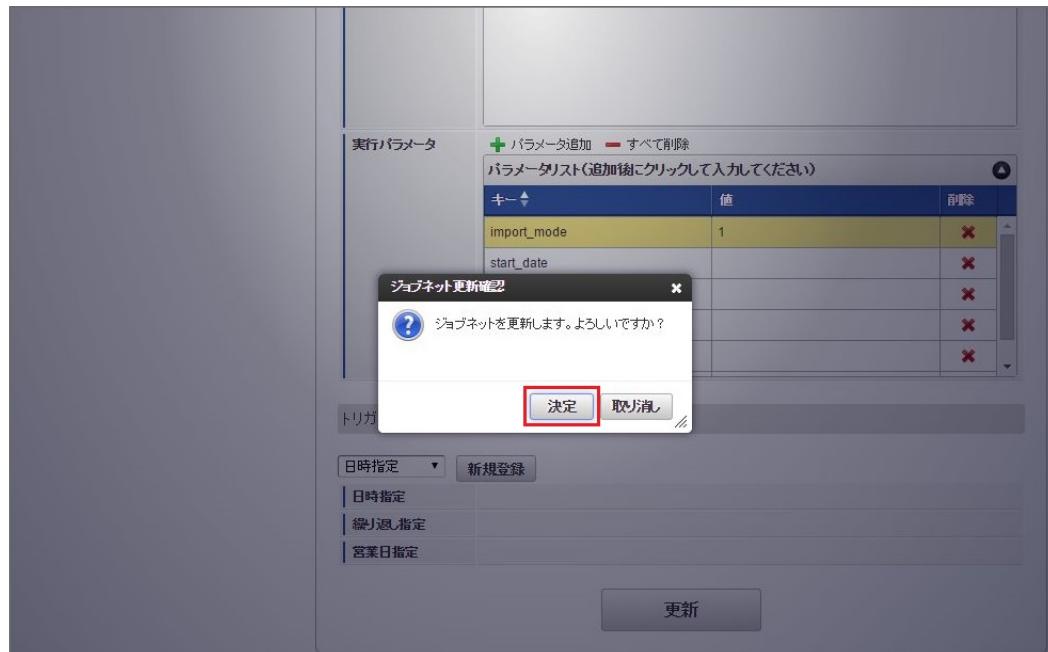
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-authority Kaiden! / マスタ / インポート / 権限設定

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |

| 名称                  | キー               | 説明／設定値   |
|---------------------|------------------|--|
| 処理対象会社グループコード       | company_group_cd | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード           | company_cd       | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター              | conductor        | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード            | import_mode      | インポートの処理モードを設定します。<br>参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>   |
| 開始日                 | start_date       | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| 終了日                 | end_date         | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date       | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| 処理対象会社コード           | company_cd       | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path        | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/authority/import_header.csv<br>import_detail.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/authority/<br/>import_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode        | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path     | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/authority/import_header_{YMDHMSN}.csv<br>import_dtl_{YMDHMSN}.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/authority/<br/>import_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul>  |

| 名称           | キー              | 説明／設定値  |
|--------------|-----------------|---|
| 文字コード        | character       | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>        |
| 区切り文字        | delimiter       | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>        |
| 囲み文字         | enclosing       | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>                   |
| 読み込み開始行数     | start_rows      | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |
| ガジェットクラス     | gadgetClass     | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>権限設定マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。        |
| ガジェットバリエーション | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>権限設定マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「authority」を設定しています。 |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

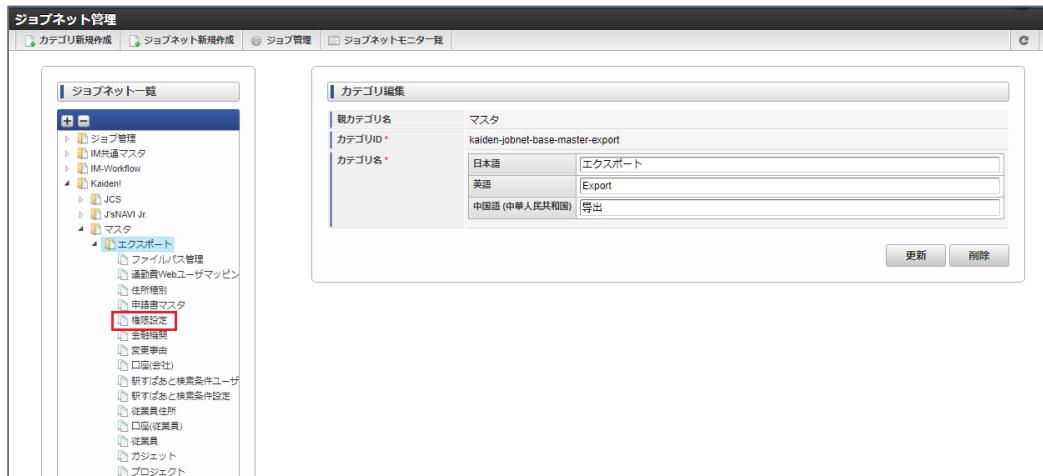
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

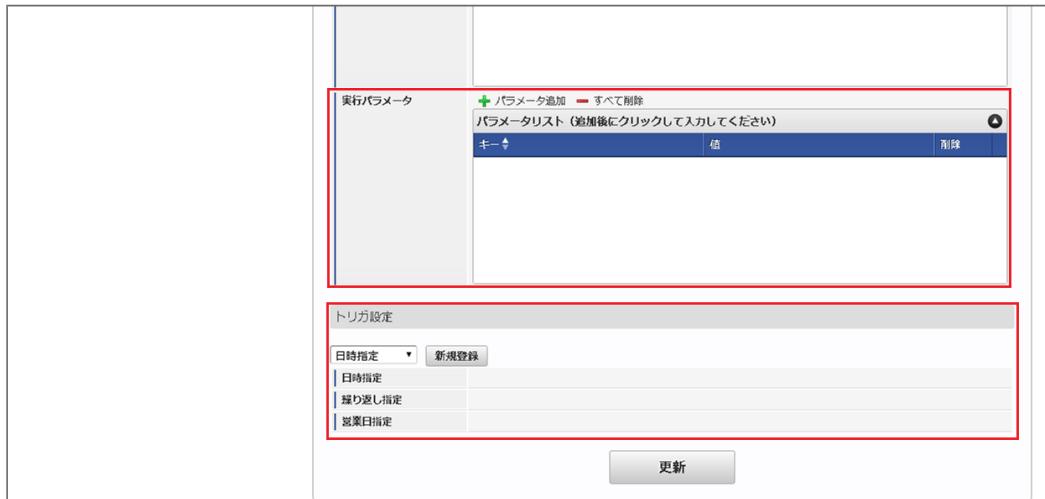
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「権限設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



#### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



#### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

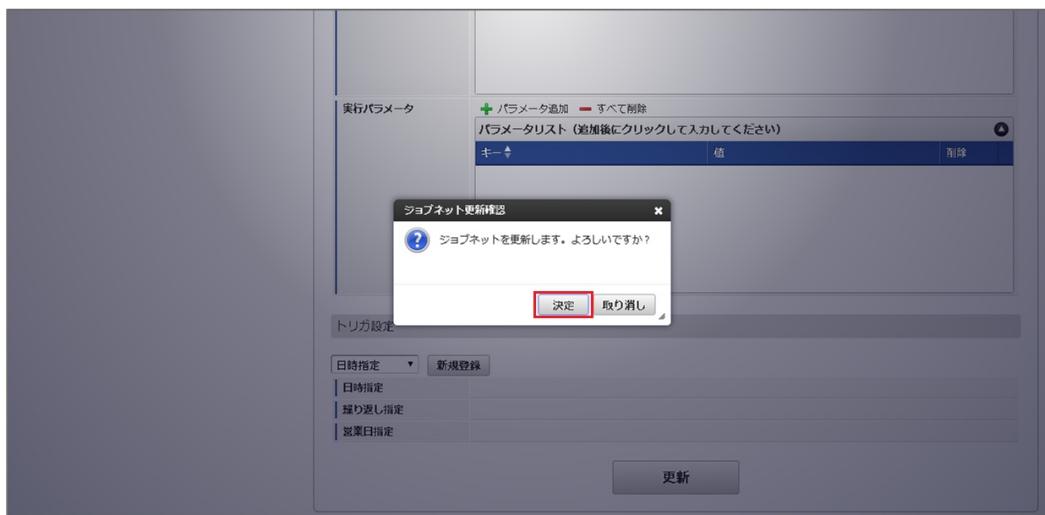
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

kaiden-job-master-export-authority Kaiden! / マスタ / エクスポート / 権限設定

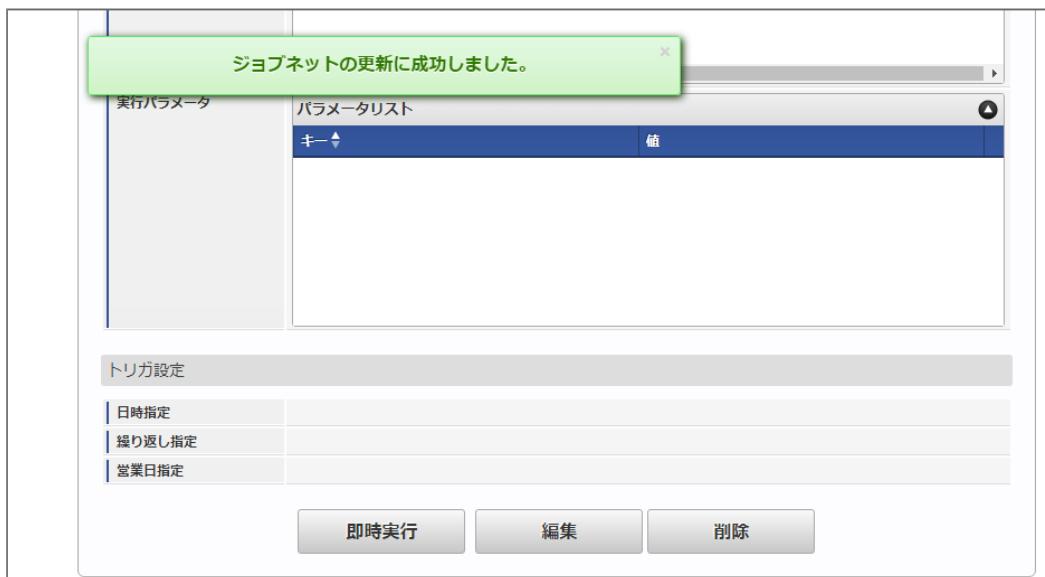
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/{COMPANY\_CD}/master/authority/

ファイル名 export\_header.csv export\_detail.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

export\_header.csv

| 項目              | 項目名      | 備考               |
|-----------------|----------|------------------|
| companyCd       | 会社コード    |                  |
| departmentSetCd | 組織セットコード |                  |
| departmentCd    | 組織コード    |                  |
| userCd          | ユーザコード   |                  |
| termCd          | 期間コード    |                  |
| startDate       | 開始日      | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate         | 終了日      | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag      | 削除フラグ    | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| sortKey         | ソートキー    |                  |

export\_detail.csv

| 項目               | 項目名      | 備考 |
|------------------|----------|----|
| companyCd        | 会社コード    |    |
| departmentSetCd  | 組織セットコード |    |
| departmentCd     | 組織コード    |    |
| userCd           | ユーザコード   |    |
| termCd           | 期間コード    |    |
| tupleId          | タプルID    |    |
| rowNumber        | 行番号      |    |
| grantAuthorityCd | 付与権限コード  |    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー                   | 説明／設定値   |
|---------|----------------------|--|
| エラースキップ | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社  | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |

| 名称                               | キー               | 説明／設定値   |
|----------------------------------|------------------|--|
| 処理対象会社<br>グループコード                | company_group_cd | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社<br>コード                    | company_cd       | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター                           | conductor        | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| エクスポート<br>モード                    | export_mode      | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>  |
| エクスポート<br>対象データの<br>検索対象日        | target_date      | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| シフト日数                            | shift_date       | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポート<br>ファイルのパス                | file_path        | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/authority/export_header.csv<br>export_detail.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/authority/<br/>export_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>  |
| エクスポート<br>時の既存ファ<br>イルの操作<br>モード | file_mode        | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>  |
| アーカイブ先<br>パス                     | archive_path     | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/authority/export_header_{YMDHMSN}.csv<br>export_dtl_{YMDHMSN}.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/authority/<br/>export_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード                            | character        | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字                            | delimiter        | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |

| 名称                    | キー              | 説明／設定値  |
|-----------------------|-----------------|---|
| 囲み文字                  | enclosing       | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："")  |
|                       |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポート                | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。  |
| ファイルの<br>ヘッダー出力<br>有無 |                 | (省略時 : false)   |
|                       |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| ガジェットク<br>ラス          | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>権限設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。              |
| ガジェットバ<br>リエーション      | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>権限設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「authority」を設定しています。       |

{COMPANY\_CD} : 会社コード

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## PDFデータ出力設定マスタ

本項では、PDFデータ出力設定マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

PDFデータ出力設定マスタは、フォーム付PDFガジェットを使用した申請書のデータをCSVファイルで出力する項目の設定と出力先を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### i コラム

フォーム付PDFガジェットを使用した申請書のデータを、最終承認後にCSVファイルで出力したい場合は本設定を実施ください。  
フォーム付PDFガジェットについては、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』 - 「ガジェット」 - 「フォーム付PDF」を参照してください。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「PDFデータ出力設定」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

|         |  |                                   |
|---------|--|-----------------------------------|
| 開始日*    | 終了日*   | 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31] |
| 会社*     | サンプル会社   |                                   |
| 設定コード*  | sample   |                                   |
| 設定名*    | 日本語  | サンプル設定                            |
|         | 英語   | Sample settings                   |
|         | 中国語 (中華人民共和国)  | サンプル設定                            |
| ファイルパス* | kaiden/export/(authCompanyCd)/{settingCd}.csv                            |                                   |
| 出力カラム*  | matterNumber,matterName,applyBaseDate,authOrgzCd,authOrgzName,authUserCd |                                   |
| 文字コード   | UTF-8  |                                   |
| 区切り文字   | ,  |                                   |
| 囲み文字    | "  |                                   |

■ 設定コード

会社ごとに一意のコードを入力します。

■ 設定名

設定の名称を入力します。

■ ファイルパス

CSVファイルの出力先ファイルパスを入力します。

※{}内に出力データのキーを設定することで、出力データに置換されます。

■ 出力カラム

CSVファイルに出力するカラムを入力します。

※出力データをカンマ区切りで設定します。

■ 文字コード

出力するCSVファイルの文字コードを入力します。

(未設定:「UTF-8」)

■ 区切り文字

出力するCSVファイルの区切り文字を入力します。

(未設定:「,」)

■ 囲み文字

出力するCSVファイルの囲み文字を入力します。

(未設定:「"」)



### コラム

以下、出力可能なデータの一覧です。

「ファイルパス」、「出力カラム」で使用します。

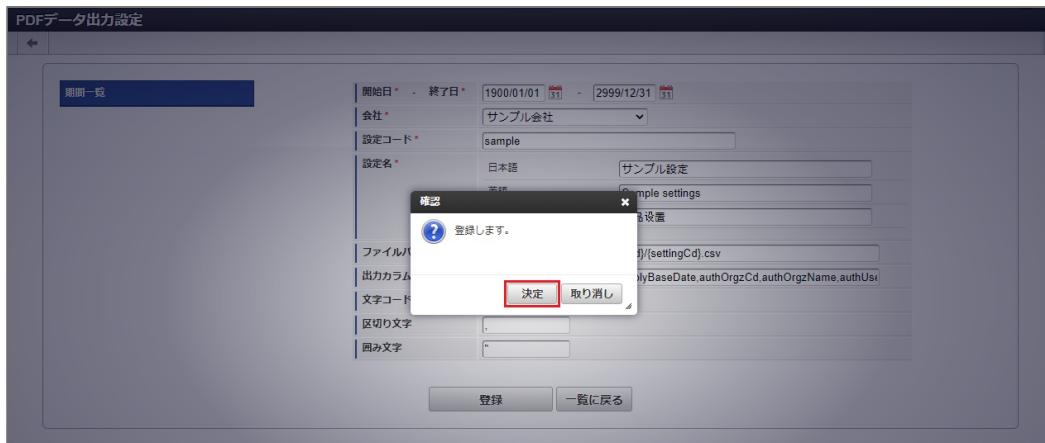
「ファイルパス」で使用する場合、{}で囲むことで出力データに置換されます。

### 出力データ一覧

| キー              | 値        |
|-----------------|----------|
| matterNumber    | 案件番号     |
| matterName      | 案件名      |
| applyBaseDate   | 申請基準日    |
| applyAuthUserCd | 申請権限者コード |

| キー                | 値  |
|-------------------|--|
| authCompanyCd     | 権限会社コード  |
| authCompanyName   | 権限会社名  |
| authOrgzSetCd     | 権限組織セットコード   |
| authOrgzSetName   | 権限組織セット名   |
| authOrgzCd        | 権限組織コード  |
| authOrgzName      | 権限組織名  |
| authUserCd        | 権限者コード   |
| authUserName      | 権限者名   |
| executeUserCd     | 実行者コード   |
| executeUserName   | 実行者名   |
| localeIdApply     | 申請時ロケールID  |
| actFlag           | 代理フラグ  |
| flowId            | フローID  |
| flowName          | フローナメ  |
| flowVersionId     | フローバージョンID   |
| contentsId        | コンテンツID  |
| contentsName      | コンテンツ名   |
| contentsVersionId | コンテンツバージョンID   |
| routId            | ルートID  |
| routeName         | ルート名   |
| routeVersionId    | ルートバージョンID   |
| systemMatterId    | システム案件ID   |
| userDataId        | ユーザデータID   |
| gadgetId          | ガジェットID  |
| gadgetClass       | ガジェットクラス   |
| gadgetVariation   | ガジェットバリエーション   |
| gadgetInstance    | ガジェットインスタンス  |
| tupleId           | タプルID  |
| rowNumber         | 行番号  |
| pdfFile           | PDFファイルパス  |
| json              | PDFファイルのフォームデータ<br>※「出力カラム」で使用する場合、JSON形式の文字列を出力<br>「出力カラム」については、「 <a href="#">フォーム付きPDFを添付して申請する方法</a> 」を参照   |
| [フォーム名]           | PDFファイルに設定した入力フォームのフォーム名<br>フォーム名の例) text01,text02,text03,text04 等<br>入力フォームについては各ツールのマニュアル等を参照してください。<br>参考URL : <a href="#">(Adobe) PDF フォームの作成と配布</a> |

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



- 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'PDFデータ出力設定' (PDF Data Output Setting) list screen. A green success message box at the top center says '登録しました。' (Registered successfully). The main area displays a table with one row of data. The columns are labeled: No, ▲ 設定コード (Setting Code), 設定名 (Setting Name), ファイルパス (File Path), 出力カラム (Output Columns), 文字コード (Character Code), 区切り文字 (Separator Character), 囲み文字 (Enclosing Character), and ステータス (Status). The data row contains: 1, sample, サンプル設定, kaiden/export/{authCompanyId}/{settingCd}.csv, matterNumber,matterName,applyBaseDate,authOrgzCd,authOrgzName,authUserCd,authUserName,settingCd,text01,text02,text03,text04.pdfFile, UTF-8, , " , and a green checkmark in the status column.

## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「PDFデータ出力設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'PDFデータ出力設定' (PDF Data Output Setting) list screen. A red box highlights the '検索' (Search) button in the top navigation bar. The main area displays a table with one row of data, identical to the previous screenshot.

### i コラム

検索欄に検索したいPDFデータ出力設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 設定コード
- 設定名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows the 'PDFデータ出力設定' (PDF Data Output Setting) list screen. A red box highlights the entire first row of data in the table, indicating it has been selected. The table columns and data are identical to the previous screenshots.

### i コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'PDF Data Output Setting' registration screen. It includes fields for 'Start Date' (1900/01/01), 'End Date' (2999/12/31), 'Company' (sample), 'Setting Code' (sample), 'Setting Name' (日本語: サンプル設定, English: Sample settings, Chinese: 样品设置), 'File Path' (kaiden/export/{authCompanyCd}/{settingCd}.csv), 'Output Columns' (matterNumber, matterName, applyBaseDate, authOrgzCd, authOrgzName, authUsrCd, authUserName, settingCd, text01, text02, text03, text04, pdfFile), 'Character Encoding' (UTF-8), 'Separator Character' (,), and 'Quote Character' (""). At the bottom, there are 'Update' and 'Back to List' buttons.

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 設定コード



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the same registration screen as above, but with a confirmation dialog box overlaid. The dialog box contains a question mark icon and the text '更新します。' (Updating). It has '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel) buttons. The 'Decision' button is highlighted with a red box.

6. 更新することができました。

The screenshot shows the 'PDF Data Output Setting' list screen. A green message bar at the top says '更新しました。' (Updated successfully). Below it is a search bar and a table listing one item:

| No | ▲ 設定コード | 設定名    | ファイルパス  | 出力カラム   | 文字コード | 区切り文字 | 囲み文字 | ステータス                                |
|----|---------|--------|---|---|-------|-------|------|--------------------------------------|
| 1  | sample  | サンプル設定 | kaiden/export/{authCompanyCd}/{settingCd}.csv | matterNumber, matterName, applyBaseDate, authOrgzCd, authOrgzName, authUserCd, authUserName, settingCd, text01, text02, text03, text04, pdfFile | UTF-8 | ,     | "    | <span style="color: green;">✓</span> |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |   |
| 2     | 設定コード  | ○  | 100   |   |
| 3     | ロケールID | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 開始日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | 設定名    | ○  | 250   |   |
| 7     | 削除フラグ  | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |
| 8     | ファイルパス | ○  |       |   |
| 9     | 出力カラム  | ○  |       |   |
| 10    | 文字コード  |    | 100   |   |
| 11    | 区切り文字  |    | 100   |   |
| 12    | 囲み文字   |    | 100   |   |



### コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

### データサンプル

```
"comp_sample_01","sample","ja","","","","サンプル設
定","0","kaiden/export/{authCompanyCd}/{settingCd}.csv","matterNumber,matterName,applyBaseDate,authOrgzCd,authOrgzNa
8","","","",""
"comp_sample_01","sample","en","","","","Sample
settings","0","kaiden/export/{authCompanyCd}/{settingCd}.csv","matterNumber,matterName,applyBaseDate,authOrgzCd,authO
8","","","",""
"comp_sample_01","sample","zh_CN","","","","□品□
置","0","kaiden/export/{authCompanyCd}/{settingCd}.csv","matterNumber,matterName,applyBaseDate,authOrgzCd,authOrgzN
8","","","",""
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

データ形式 No.6[設定名]に設定している"settingCd"は、最終承認後にPDFへ入力した値をCSV出力する場合、必要なフォームの名称になります。

最終承認後にCSVを出力する際、"settingCd"には、データ形式 No.2[設定コード]を設定します。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

**ディレクトリ** kaiden/generic/master/pdf\_data\_export\_settings

**ファイル名** import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

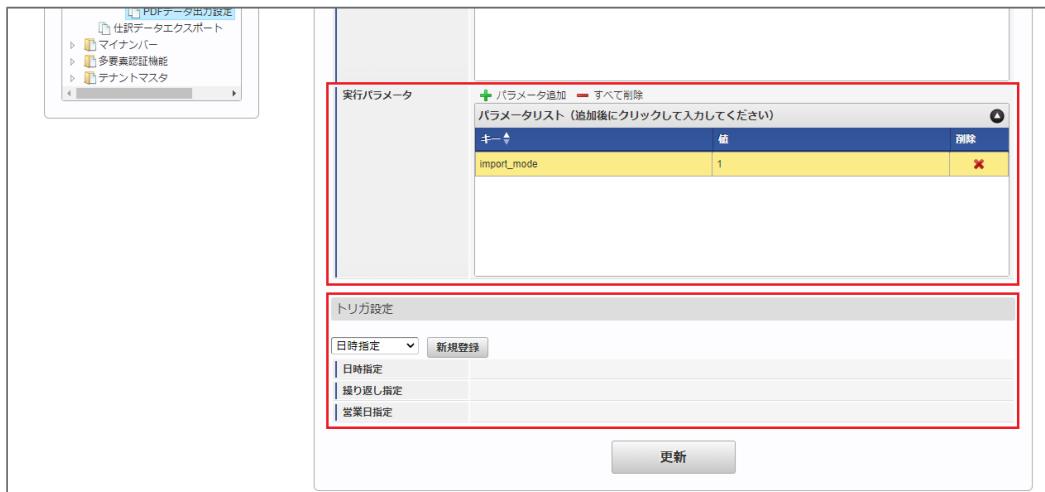
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「PDFデータ出力設定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of job categories. In the center, a detailed configuration window for a specific category is open. The window title is 'Category Edit'. It contains fields for 'Category Name' (マスター), 'Category ID' (kaiden-jobnet-prwf-master-import), and 'Category Name' (日本語: インポート, 英語: Import, 中國語(中華人民共和国): 収入). At the bottom right of this window are 'Update' and 'Delete' buttons. A red box highlights the 'PDF Data Export Setting' option under the 'Category' section of the tree view.

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

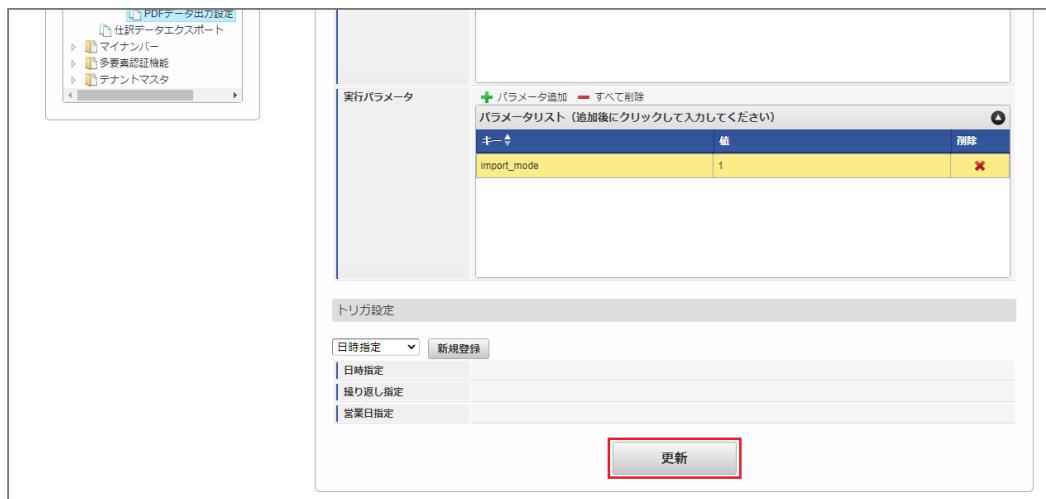
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

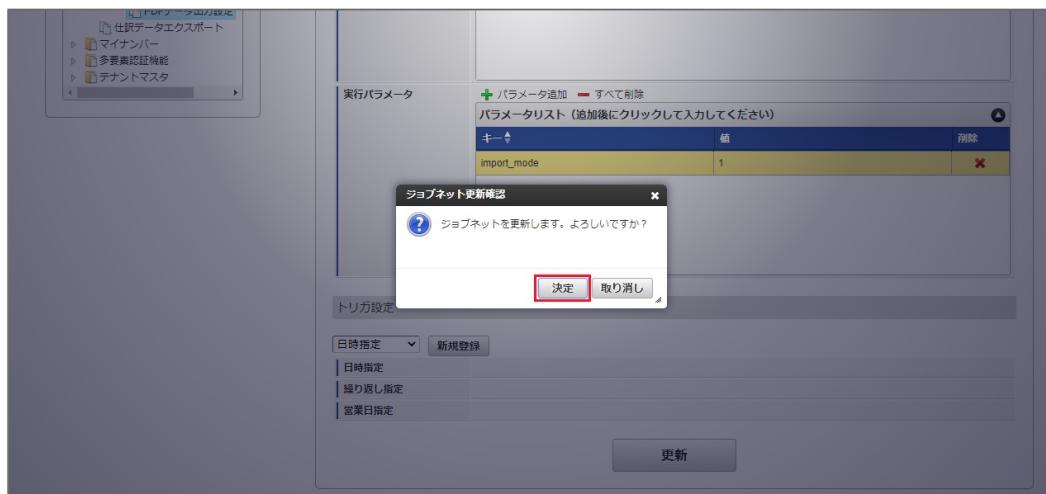
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |                                      |
|--|--------------------------------------|
| kaiden-job-prwf-master-import-pdf-data-export-settings | 経費旅費・旅費精算 / マスタ / インポート / PDFデータ出力設定 |
|--|--------------------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称 | キー | 説明／設定値 |
|----|----|--------|
|----|----|--------|

| 名称                  | キー                   | 説明／設定値   |
|---------------------|----------------------|--|
| エラースキップ             | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間             | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループコード       | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード           | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター              | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード            | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 单一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                 | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                 | end_date             | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/pdf_data_export_settings/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/pdf_data_export_settings/import_{YMDHMSN}.csv)   |

| 名称       | キー         | 説明／設定値   |
|----------|------------|--|
| 文字コード    | character  | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)  |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>                   |
| 区切り文字    | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)  |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                   |
| 囲み文字     | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")   |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> </ul>                              |
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>PDFデータ出力設定マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「pdf_data_export_settings」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

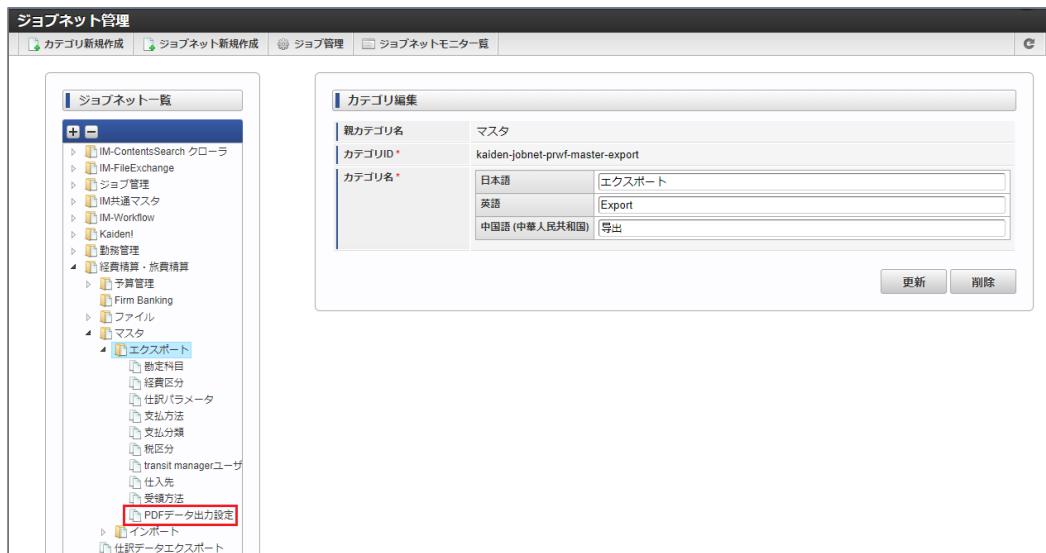
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

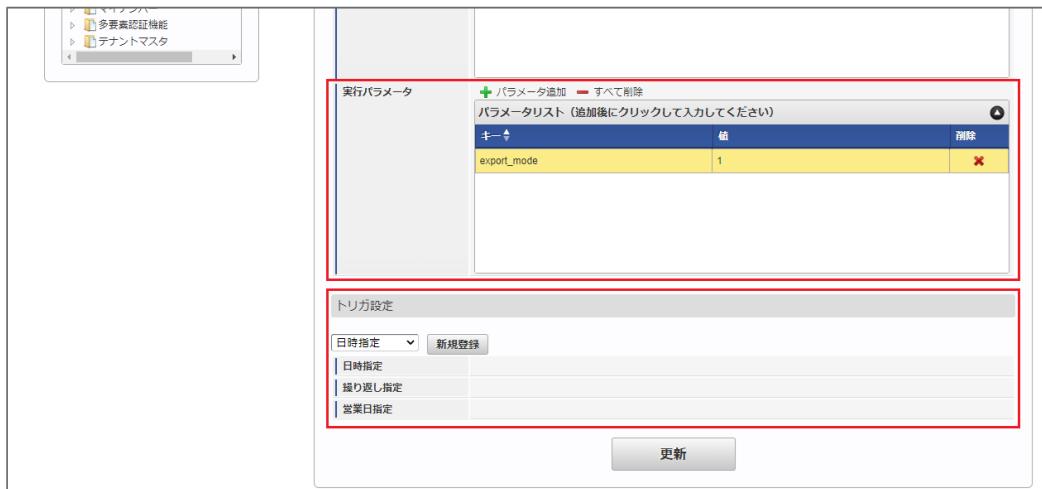
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「PDFデータ出力設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

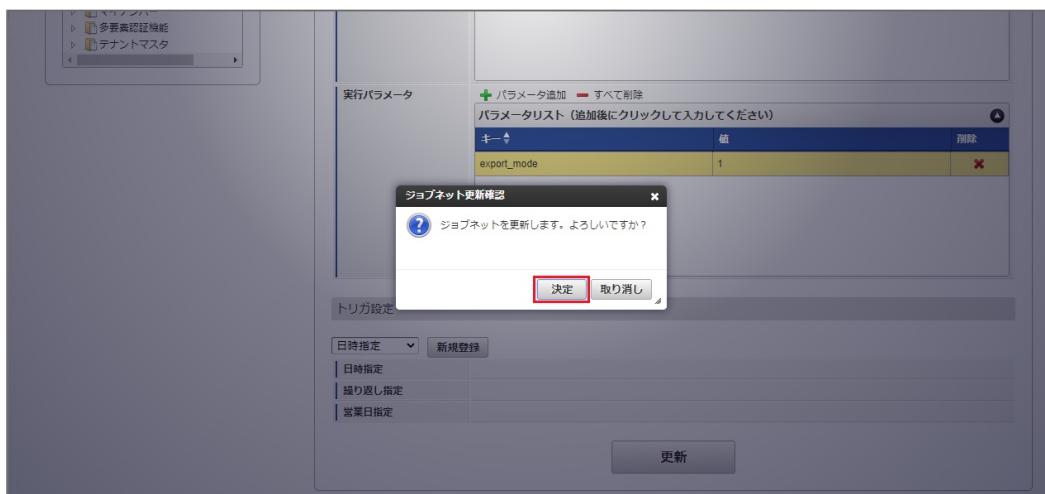
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| kaiden-job-prwf-master-export-pdf-data-export-settings | 経費旅費・旅費精算 / マスタ / エクスポート / PDFデータ出力設定 |
|--|---------------------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

**ディレクトリ** kaiden/generic/master/pdf\_data\_export\_settings/

**ファイル名** export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目            | 項目名    | 備考                                 |
|---------------|--------|------------------------------------|
| companyCd     | 会社コード  |                                    |
| settingCd     | 設定コード  |                                    |
| localeId      | ロケール   | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| startDate     | 開始日    | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate       | 終了日    | yyyy/MM/dd形式                       |
| settingName   | 設定名    |                                    |
| deleteFlag    | 削除フラグ  | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |
| filePath      | ファイルパス |                                    |
| fileColumns   | 出力カラム  |                                    |
| fileCharacter | 文字コード  |                                    |
| fileDelimiter | 区切り文字  |                                    |
| fileEnclosing | 囲み文字   |                                    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                        |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                           |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポートモード            | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。<br/>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日（yyyy/mm/dd）を設定します。<br/>(省略時：ジョブの実行日)</p>   |
| シフト日数                | shift_date   | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。<br/>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br/>(省略時：0)</p>  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>(省略時：kaiden/generic/master/pdf_data_export_settings/export.csv)</p>   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス             | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/pdf_data_export_settings/export_{YMDHMSN}.csv)</p>  |
| 文字コード                | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時：“）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時：false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | <p>エクスポートするマスタのIDを設定します。<br/>PDFデータ出力設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「pdf_data_export_settings」を設定しています。</p>  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 受領方法マスター

本項では、受領方法マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

受領方法マスタは、ファイルの受領方法を管理するためのものです。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「受領方法」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

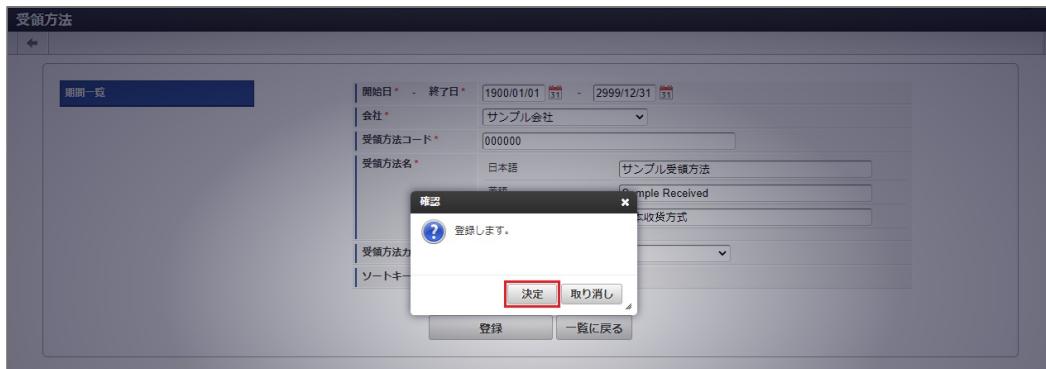
The screenshot shows a search interface for Receipt Methods. At the top, there is a search bar with placeholder text '検索' (Search) and a clear button 'クリア'. Below the search bar is a table header row with columns: No., Receipt Method Code, Receipt Method Name, Receipt Method Category, Sort Key, and Status. A red box highlights the 'New Registration' button at the top left of the main content area.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the detailed registration form for a Receipt Method. It includes fields for Start Date, End Date, Company (set to 'サンプル会社'), Receipt Method Code (000000), Receipt Method Name (日本語: 'サンプル受領方法', 英語: 'Sample Received', 中國語: '样本收集方式'), Receipt Method Category (set to 'スキヤナ保存'), and Sort Key (1). A red box highlights the 'Registration' button at the bottom left of the form.

- 受領方法コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 受領方法名  
受領方法の名称を入力します。
- 受領方法カテゴリ  
受領方法のカテゴリを選択します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'Receipt Method' list screen. A green success message box at the top right says '登録しました。' (Registered successfully). The main area displays a table of registered receipt methods:

| No | 受領方法コード | 受領方法名       | 受領方法カテゴリ | ▲ ソートキー | ステータス |
|----|---------|-------------|----------|---------|-------|
| 1  | 000000  | サンプル受領方法    | スキャナ保存   | 1       | ●     |
| 2  | 100003  | 書面受領 (FAX)  | スキャナ保存   | 100001  | ●     |
| 3  | 100002  | 書面受領 (直接)   | スキャナ保存   | 100001  | ●     |
| 4  | 100001  | 書面受領 (郵送)   | スキャナ保存   | 100001  | ●     |
| 5  | 100004  | メール添付 (PDF) | 電子取引     | 100004  | ●     |
| 6  | 100005  | Webダウンロード   | 電子取引     | 100005  | ●     |
| 7  | 100006  | Web画面印刷     | 電子取引     | 100006  | ●     |
| 8  | 999999  | システム連携      | 電子取引     | 999999  | ●     |

## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「受領方法」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'Receipt Method' list screen. The 'Search' button in the top search bar is highlighted with a red box. The table below has columns: No, 受領方法コード, 受領方法名, 受領方法カテゴリ, ▲ ソートキー, and ステータス.



### コラム

検索欄に検索したい受領方法の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 受領方法コード
- 受領方法名
- 受領方法カテゴリ

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 受領方法コード | 受領方法名       | 受領方法カテゴリ | ▲ ソートキー | ステータス |
|----|---------|-------------|----------|---------|-------|
| 1  | 000000  | サンプル受領方法    | スキャナ保存   | 1       | ●     |
| 2  | 100003  | 書面受領 (FAX)  | スキャナ保存   | 100001  | ●     |
| 3  | 100002  | 書面受領 (直接)   | スキャナ保存   | 100001  | ●     |
| 4  | 100001  | 書面受領 (郵送)   | スキャナ保存   | 100001  | ●     |
| 5  | 100004  | メール添付 (PDF) | 電子取引     | 100004  | ●     |
| 6  | 100005  | Webダウンロード   | 電子取引     | 100005  | ●     |
| 7  | 100006  | Web画面印刷     | 電子取引     | 100006  | ●     |
| 8  | 999999  | システム連携      | 電子取引     | 999999  | ●     |

最初へ前へ 1 次へ最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

受領方法登録画面。左側には期間選択（期間一覧、期間分割、期間変更）があります。右側には登録情報入力欄があります。各欄には既存のデータが表示されています。下部には「更新」ボタンと「一覧に戻る」ボタンがあります。

|               |  |
|---------------|--|
| 開始日 * - 終了日 * | 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31]                          |
| 会社 *          | サンプル会社   |
| 受領方法コード *     | 000000   |
| 受領方法名 *       | 日本語 サンプル受領方法<br>英語 Sample Received<br>中国語 (中華人民共和国) 样本收據方式 |
| 受領方法カテゴリ *    | スキャナ保存   |
| ソートキー *       | 1  |

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 受領方法コード



## コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

受領方法更新確認画面。左側には期間選択（期間一覧、期間分割、期間変更）があります。右側には登録情報入力欄があります。各欄には既存のデータが表示されています。中央には確認メッセージ「更新します。」が表示され、「決定」と「取り消し」のボタンがあります。

|               |  |
|---------------|--|
| 開始日 * - 終了日 * | 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31]                          |
| 会社 *          | サンプル会社   |
| 受領方法コード *     | 000000   |
| 受領方法名 *       | 日本語 サンプル受領方法<br>英語 Sample Received<br>中国語 (中華人民共和国) 样本收據方式 |
| 受領方法カテゴリ *    | スキャナ保存   |
| ソートキー *       | 1  |

6. 更新することができました。

| No. | 受領方法コード | 受領方法名       | 受領方法カテゴリ | ▲ソートキー | ステータス |
|-----|---------|-------------|----------|--------|-------|
| 1   | 000000  | サンプル受領方法    | スキヤナ保存   | 1      | ✓     |
| 2   | 100003  | 書面受領 (FAX)  | スキヤナ保存   | 100001 | ✓     |
| 3   | 100002  | 書面受領 (直接)   | スキヤナ保存   | 100001 | ✓     |
| 4   | 100001  | 書面受領 (郵送)   | スキヤナ保存   | 100001 | ✓     |
| 5   | 100004  | メール添付 (PDF) | 電子取引     | 100004 | ✓     |
| 6   | 100005  | Webダウンロード   | 電子取引     | 100005 | ✓     |
| 7   | 100006  | Web画面印刷     | 電子取引     | 100006 | ✓     |
| 8   | 999999  | システム連携      | 電子取引     | 999999 | ✓     |

最初へ 前へ 1 次へ 次へ 最後へ

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名      | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|----------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード    | ○  | 100   |   |
| 2     | 受領方法コード  | ○  | 100   |   |
| 3     | ロケールID   | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 開始日      |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日      |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | 受領方法名    | ○  | 250   |   |
| 7     | 受領方法カテゴリ | ○  | 100   |   |
| 8     | ソートキー    | ○  | 15    |   |
| 9     | 削除フラグ    | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |



## コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

## データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","サンプル受領方法","300017-1","1","0"
"comp_sample_01","000000","en","","","Sample Received","300017-1","1","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","日本收口方式","300017-1","1","0"
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/file\_received

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

2. ジョブネット一覧（画面左部）の「受領方法」をクリックします。

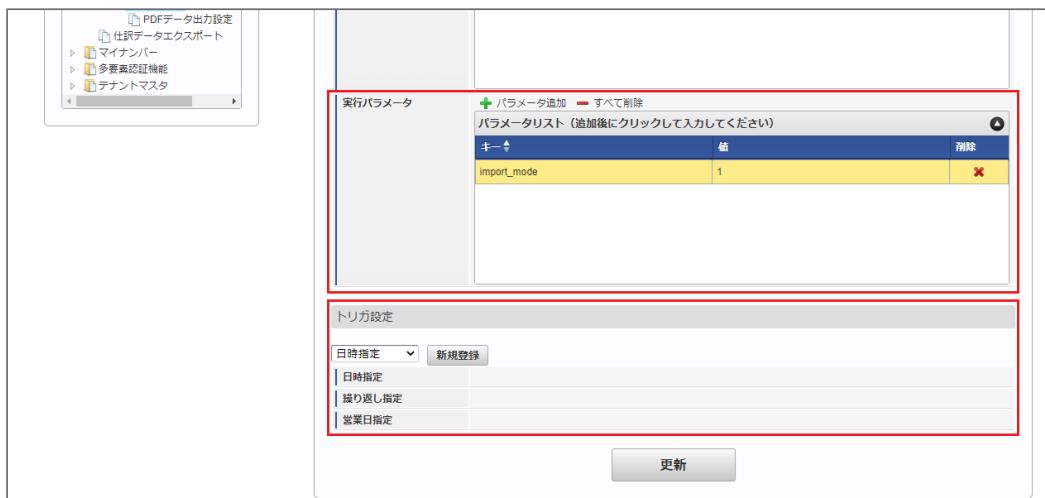
The screenshot shows the 'Jobnet Management' screen. On the left, there's a tree view of categories like 'IM-ContentsSearch クローラ', 'IM-FileExchange', etc. On the right, a detailed view of the 'Import' category under 'マスター' (Master) is shown. The 'Receiving Method' field is highlighted with a red box.

| 親カテゴリ名       | マスター   |     |       |    |        |              |    |
|--------------|--|-----|-------|----|--------|--------------|----|
| カテゴリID       | kaiden-jobnet-prvf-master-import   |     |       |    |        |              |    |
| カテゴリ名        | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>インポート</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>Import</td> </tr> <tr> <td>中国語(中華人民共和国)</td> <td>导入</td> </tr> </table> | 日本語 | インポート | 英語 | Import | 中国語(中華人民共和国) | 导入 |
| 日本語          | インポート  |     |       |    |        |              |    |
| 英語           | Import   |     |       |    |        |              |    |
| 中国語(中華人民共和国) | 导入   |     |       |    |        |              |    |
| 更新 削除        |  |     |       |    |        |              |    |

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

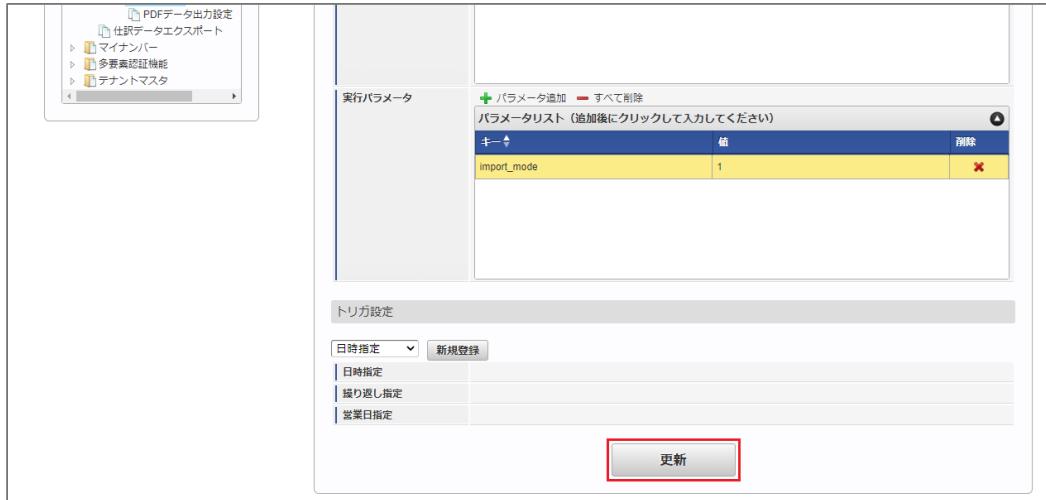
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

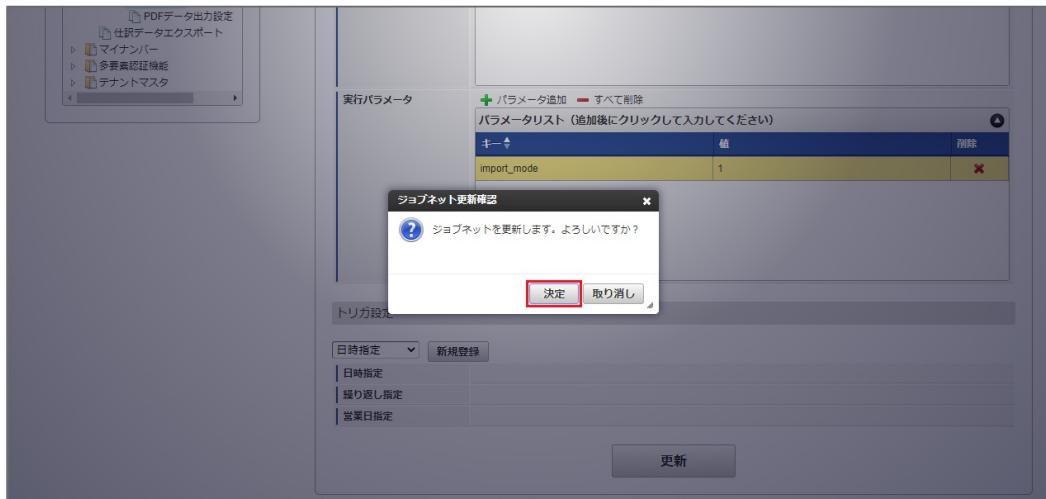
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|   |                                |
|---|--------------------------------|
| kaiden-job-prwf-master-import-file-received | 経費旅費・旅費精算 / マスタ / インポート / 受領方法 |
|---|--------------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称 | キー | 説明／設定値 |
|----|----|--------|
|----|----|--------|

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考: <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 单一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>   |
| 開始日                     | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                     | end_date             | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数                   | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/file_received/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/file_received/import_{YMDHMSN}.csv)   |

| 名称     | キー         | 説明／設定値  |
|--------|------------|---|
| 文字コード  | character  | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|        |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字  | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|        |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字   | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|        |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>             |
| 読み込み行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |
| マスタID  | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>受領方法マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「file_received」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

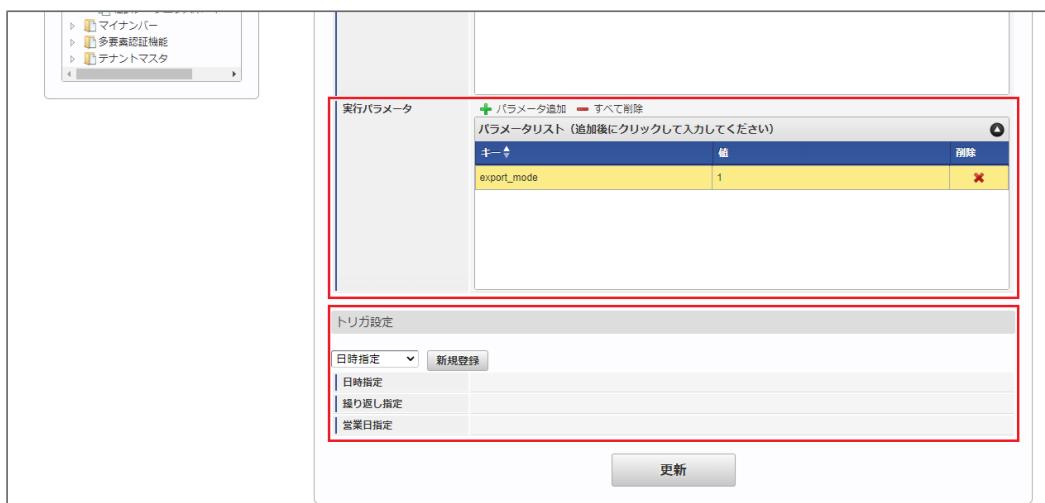
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「受領方法」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

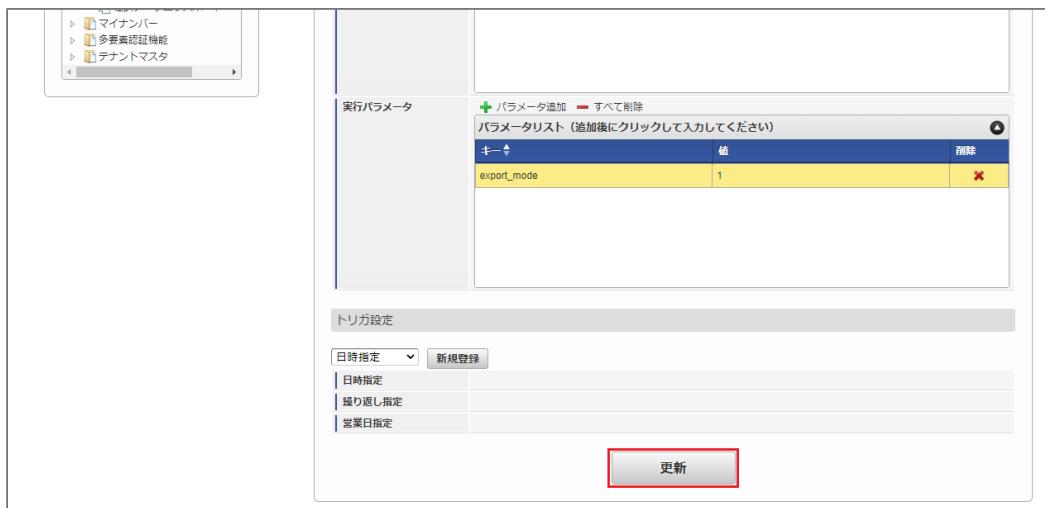
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

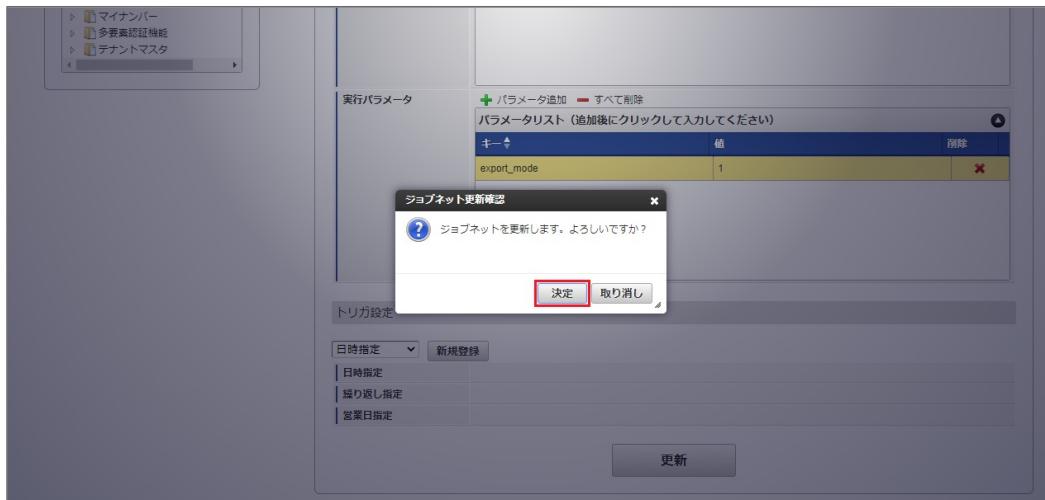
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|                                     |                                 |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| kaiden-job-prwf-master-export-file- | 経費旅費・旅費精算 / マスタ / エクスポート / 受領方法 |
| received                            |                                 |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/file\_received/



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                 | 項目名      | 備考                                 |
|--------------------|----------|------------------------------------|
| companyCd          | 会社コード    |                                    |
| receivedCd         | 受領方法コード  |                                    |
| localeId           | ロケール     | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| startDate          | 開始日      | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate            | 終了日      | yyyy/MM/dd形式                       |
| receivedName       | 受領方法名    |                                    |
| receivedCategoryCd | 受領方法カテゴリ |                                    |
| sortKey            | ソートキー    |                                    |
| deleteFlag         | 削除フラグ    | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                        |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                           |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポートモード            | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br/>(省略時 : ジョブの実行日)</p>   |
| シフト日数                | shift_date   | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br/>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br/>(省略時 : 0)</p>   |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>(省略時 : kaiden/generic/master/file_received/export.csv)</p>  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス             | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 :<br/>kaiden/generic/master/file_received/export_{YMDHMSN}.csv)</p>  |
| 文字コード                | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時 : false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | <p>エクスポートするマスタのIDを設定します。<br/>受領方法マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「file_received」を設定しています。</p>   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## ファイルパス管理マスタ

本項では、ファイルパス管理マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

ファイルパス管理マスタは、ストレージアップロード／ダウンロード機能で使用するファイルパスを管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。



### コラム

ストレージアップロード／ダウンロード機能については、「ストレージアップロード／ダウンロード」を参照してください。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ファイル操作」→「ファイルパス管理」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'File Path Management' list screen. At the top left, there is a red box around the '新規登録' (New Registration) button. Below the header, there is a search bar with '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons, and a refresh icon. The main area has a table with columns: 'No', '機能権限名' (Function Permission Name), and 'ファイルパス' (File Path). The 'ファイルパス' column is currently empty.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'File Path Management' registration screen. It includes fields for '会社' (Company) set to 'サンプル会社' (Sample Company), '機能権限' (Function Permission) set to 'ストレージファイルアップロード権限' (Storage File Upload Permission), 'ファイルパス' (File Path) set to 'kaiden/sample', and checkboxes for 'アップロード' (Upload) and 'ダウンロード' (Download) both checked. At the bottom, there is a red box around the '登録' (Register) button.

#### ▪ 機能権限

機能権限を選択します。

#### ▪ ファイルパス

会社、機能権限ごとに一意のファイルパスを入力します。

#### ▪ アップロード

ストレージアップロード／ダウンロード機能でアップロードを許可する場合、チェックします。

#### ▪ ダウンロード

ストレージアップロード／ダウンロード機能でダウンロードを許可する場合、チェックします。

**i コラム**

「ファイルパス」の先頭、最後尾に「/」を入力して登録することができます。  
入力した場合と入力しない場合でパスに違いはありません。

**i コラム**

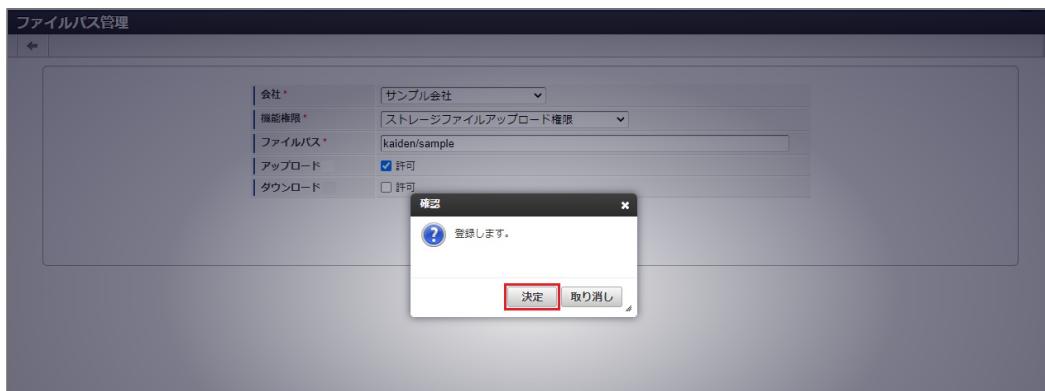
ストレージ直下の「ファイルパス」を登録したい場合、「/」のみで登録してください。

**!** 注意

「会社」、「機能権限」が同一であり、先頭、最後尾の「/」以外が同一の「ファイルパス」が既に登録されている場合、登録時にエラーが発生します。

「会社」、「機能権限」のいずれかが異なる場合、エラーは発生しません。

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



- 新規登録することができました。

| No | 機能権限名             | ファイルパス                |
|----|-------------------|-----------------------|
| 1  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/gadget |
| 2  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/master |
| 3  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/report |
| 4  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/sample         |
| 5  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/gadget |
| 6  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/master |
| 7  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/report |

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ファイル操作」→「ファイルパス管理」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したいファイルパス管理の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 機能権限名
- ファイルパス

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 機能権限名             | ファイルパス                |
|----|-------------------|-----------------------|
| 1  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/gadget |
| 2  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/master |
| 3  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/report |
| 4  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/sample         |
| 5  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/gadget |
| 6  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/master |
| 7  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/report |



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

|         |  |
|---------|--|
| 会社*     | サンプル会社                                 |
| 機能権限*   | ストレージファイルアップロード権限                      |
| ファイルパス* | kaiden/sample                          |
| アップロード  | <input checked="" type="checkbox"/> 許可 |
| ダウンロード  | <input type="checkbox"/> 許可            |

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 機能権限

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

確認

更新します。

6. 更新することができました。

The screenshot shows a software interface with a top navigation bar including 'Top', 'Workflow', 'テナント管理', 'サンプル', 'サイトマップ', a search bar, and user information. A green message bar at the top right says '更新しました。' (Updated). Below is a table titled 'ファイルパス管理' (File Path Management) with columns 'No', '機能別名' (Function Name), and 'ファイルパス' (File Path). The table lists 7 items, each with a specific name and path entry. At the bottom right of the table is a page navigation bar with buttons for '最初へ' (First), '前へ' (Previous), '次へ' (Next), and '最後へ' (Last).

| No | 機能別名              | ファイルパス                |
|----|-------------------|-----------------------|
| 1  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/gadget |
| 2  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/master |
| 3  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/generic/report |
| 4  | ストレージファイルアップロード権限 | kaiden/sample         |
| 5  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/gadget |
| 6  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/master |
| 7  | ストレージファイルダウンロード権限 | kaiden/generic/report |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

---

文字コード UTF-8

---

区切り文字 ,

---

囲み文字 "

- データ形式

| No(列) | 項目名           | 必須                    | 最大文字数 | 備考               |
|-------|---------------|-----------------------|-------|------------------|
| 1     | 会社コード         | <input type="radio"/> | 100   |                  |
| 2     | ストレージファイルパスid | <input type="radio"/> | 50    |                  |
| 3     | 権限（機能）コード     | <input type="radio"/> | 100   |                  |
| 4     | ファイルパス        | <input type="radio"/> |       |                  |
| 5     | アップロードフラグ     | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 禁止<br>1 : 許可 |
| 6     | ダウンロードフラグ     | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 禁止<br>1 : 許可 |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","sample_path_id","storage_file_upload","kaiden/sample","1","0"
```



項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

### ディレクトリ kaiden/generic/master/file\_path\_management

ファイル名 import.csv

i
コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

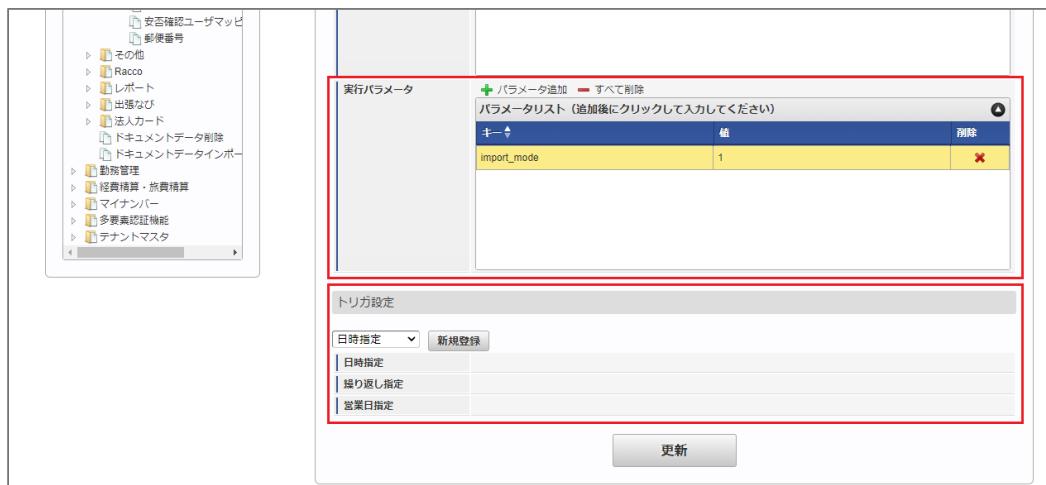
1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ファイルパス管理」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of categories like 'Shop Management', 'IM-Workflow', and 'Kaiden!' which further branches into 'File', 'JCS', 'J NAVI Jr.', 'Master', 'Export', and 'Import'. The 'Import' node is highlighted with a red box. On the right, there's a 'Category Edit' panel with fields for 'Category Name' (マスター), 'Category ID' (kaiden-jobnet-base-master-import), and language translations for 'Import'.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Edit Jobnet Setting' dialog. It has two main tabs: 'Execution Parameter' and 'Trigger Setting'. The 'Execution Parameter' tab contains a table with columns 'Key' and 'Value'. The 'Trigger Setting' tab has sections for 'Date/Time Specification', 'Repetition Specification', and 'Effective Date Specification'. At the bottom, there are three buttons: 'Instant Execution', 'Edit' (which is highlighted with a red box), and 'Delete'.

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

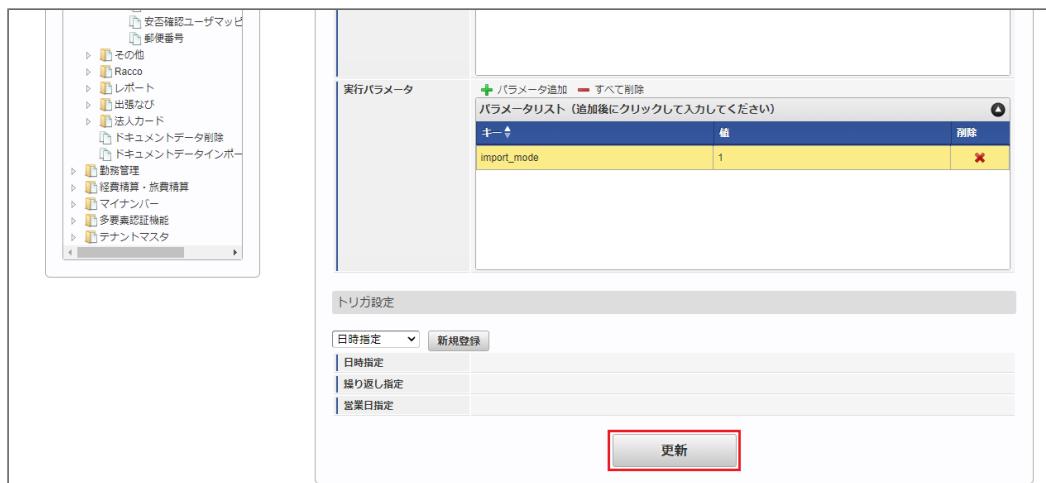
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

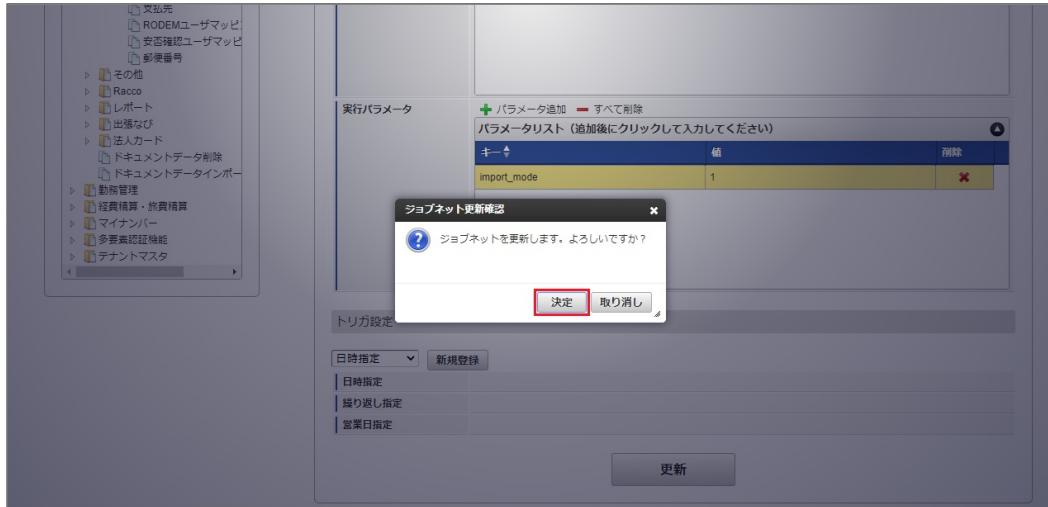
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-base-master-import-file-path- Kaiden! / マスタ / インポート / ファイルパス管理  
management

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループ<br>コード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| コンダクター              | conductor    | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/file_path_management/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/file_path_management/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："') <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>ファイルパス管理マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「file_path_management」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

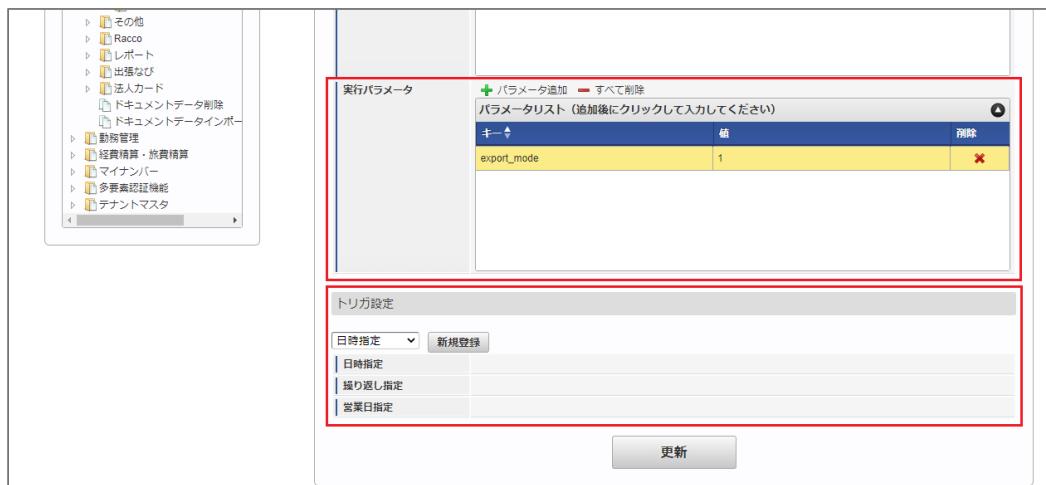
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ファイルパス管理」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

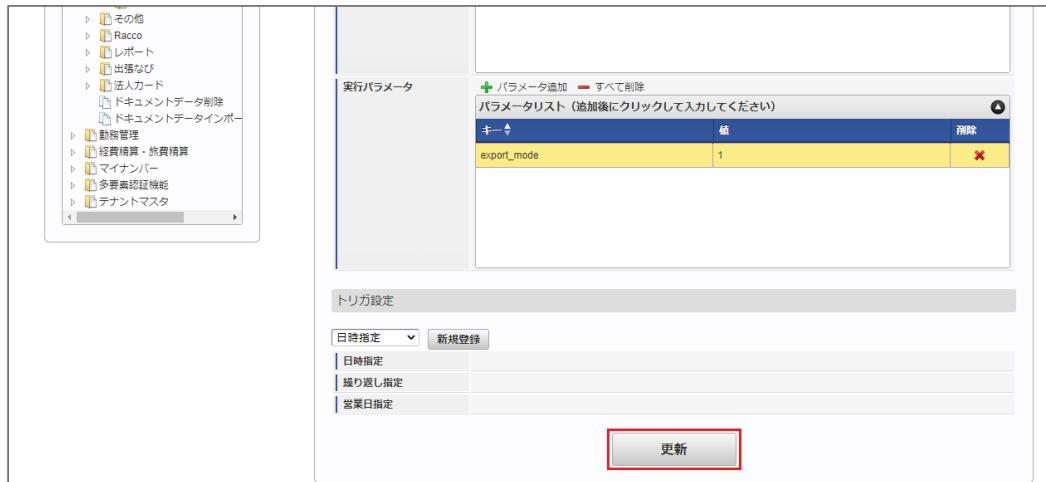
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

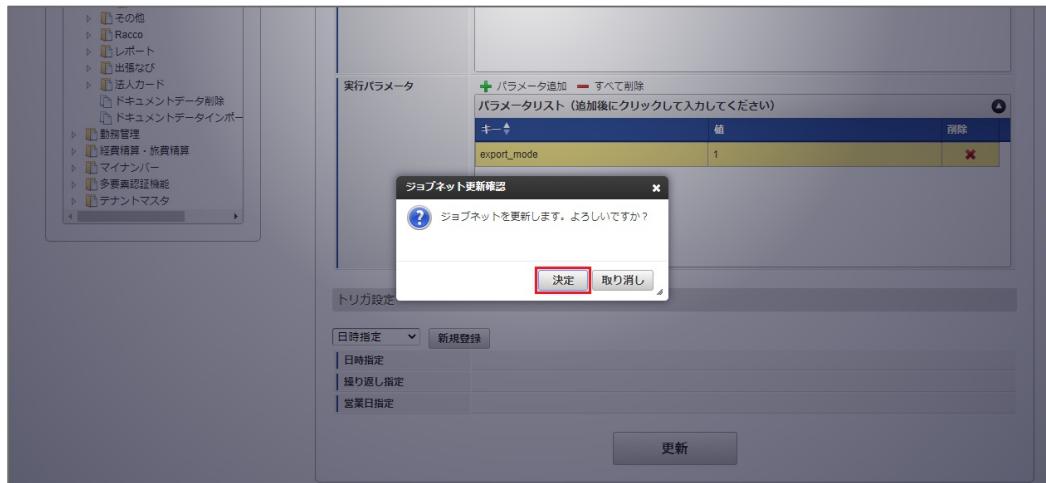
## ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)

kaiden-job-base-master-export-file-path- Kaiden! / マスタ / エクスポート / ファイルパス管理  
management

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |   |
|--------|---|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/file_path_management/ |
| ファイル名  | export.csv                                  |



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

#### データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                  | 項目名           | 備考           |
|---------------------|---------------|--------------|
| companyCd           | 会社コード         |              |
| storageFilePathId   | ストレージファイルパスid |              |
| functionAuthorityCd | 権限（機能）コード     |              |
| filePath            | ファイルパス        |              |
| uploadFlag          | アップロードフラグ     | 0：禁止<br>1：許可 |
| downloadFlag        | ダウンロードフラグ     | 0：禁止<br>1：許可 |

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                        |
| 処理対象会社グループ<br>コード    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                           |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポートモード            | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。<br/>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>                                 |
| エクスポート対象データ の検索対象日   | target_date  | <p>エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br/>(省略時：ジョブの実行日)</p>   |
| シフト日数                | shift_date   | <p>エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。<br/>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br/>(省略時：0)</p>  |
| エクスポートファイルの パス       | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>(省略時：kaiden/generic/master/file_path_management/export.csv)</p>   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/file_path_management/export_{YMDHMSN}.csv)</p>  |
| 文字コード                | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時：“）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ “ : ダブルクオーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルの ヘッダー出力有無 | header_row   | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時：false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | <p>エクスポートするマスタのIDを設定します。</p> <p>ファイルパス管理マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「file_path_management」を設定しています。</p>   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 設定マスタ

本項では、設定マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

設定マスタは、各機能の設定を管理するためのものです。  
 各機能の設定をファイルでの編集ではなく画面で編集して設定することができます。  
 メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
 また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### 注意

各機能の設定を設定マスタから読み込む場合、基盤モジュールの定数ファイルにて設定マスタモードを有効にする必要があります。  
 設定マスタモードを有効にした場合、設定マスタに各機能の設定を登録することが必須となります。  
 設定マスタモードの設定方法は、『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「応用」 - 「その他」 - 「機能説明」 - 「constants」 - 「基盤モジュール」を参照してください。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」 → 「Kaiden!」 → 「設定ファイル」 → 「設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「検索」をクリックします。

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ 設定カテゴリコード                | 設定カテゴリ名                   |
|----|----------------------------|---------------------------|
| 1  | BaseSettings               | 基盤モジュール設定                 |
| 2  | EkspertWebSettings         | 駅すばあととWebサービス設定           |
| 3  | ExtensionImwSettings       | IM-Workflow連携モジュール設定      |
| 4  | JcsSettings                | JCS設定                     |
| 5  | JnaviSettings              | J'sNAVI Jr 設定             |
| 6  | KatsubunideSettings        | 活文IDE設定                   |
| 7  | NeoFaceCloudSettings       | NeoFace Cloud GPS連携サービス設定 |
| 8  | ProductLabormgrSettings    | 勤務管理モジュール設定               |
| 9  | ProductWorkflowSettings    | ワークフローモジュール設定             |
| 10 | RaccoSettings              | Racco設定                   |
| 11 | RodemSettings              | RODEM設定                   |
| 12 | RouteSearchSettings        | 経路検索設定                    |
| 13 | SolutionIdentbrColSettings | マイナンバー(収集) モジュール設定        |
| 14 | SolutionIdentbrStgSettings | マイナンバー(保管・削除) モジュール設定     |
| 15 | TimestampSettings          | タイムスタンプ設定                 |
| 16 | TransitManagerSettings     | transit manager設定         |
| 17 | TripNaviSettings           | 出張ナビ設定                    |

最初へ 前へ **1** 次へ 最後へ**i コラム**

一覧には、設定可能な機能の設定カテゴリが表示されます。

**i コラム**

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

会社 \* サンプル会社  
設定カテゴリ名 基盤モジュール設定  
intra-mart Accel Kaiden! で利用する組織セットコード  
会社選択コード \* JPY  
レート計算時の端数処理モード \* HALF\_UP  
時刻表現方法 \* H99  
統制(本人)を特定するコード \* 100004-10  
システムメッセージの配信元となるユーザのコード  
セレクトボックスの表示最大数 \* 10  
ファイルタグの1ファイルサイズ上限 \* 0

■ 設定項目

設定値を入力します。

**i コラム**

設定カテゴリ名以降の項目は全て設定項目となります。

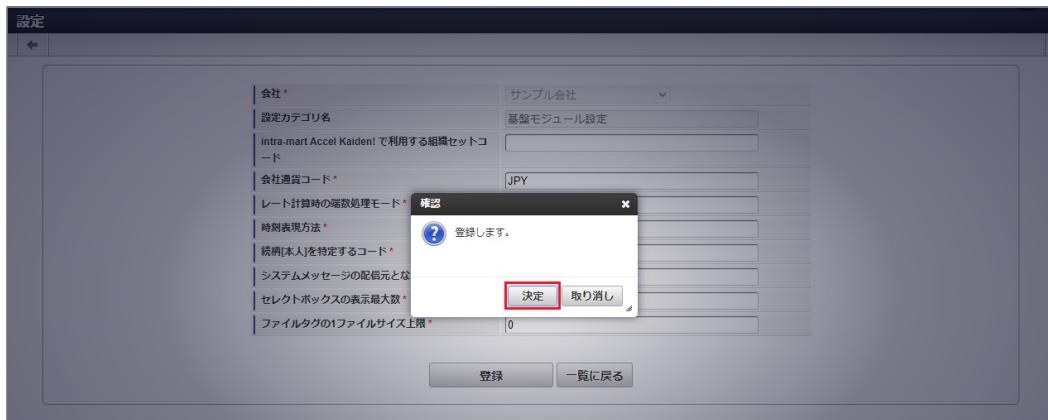
設定項目の詳細、数は各機能によって異なります。

各機能の設定項目については、『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「皆伝！ の設定ファイル」を参照してください。

**i コラム**

各設定項目には初期値が表示されます。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 新規登録することができました。

| No | ▲ 設定カテゴリコード                  | 設定カテゴリ名                   |
|----|------------------------------|---------------------------|
| 1  | BaseSettings                 | 基盤モジュール設定                 |
| 2  | EkipertWebSettings           | 駆すばあとWebサービス設定            |
| 3  | ExtensionImwSettings         | IM-Workflow連携モジュール設定      |
| 4  | JcsSettings                  | JCS設定                     |
| 5  | JnaviSettings                | J'sNAVI Jr.設定             |
| 6  | KatsubunideSettings          | 活文IDE設定                   |
| 7  | NeoFaceCloudSettings         | NeoFace Cloud GPS連携サービス設定 |
| 8  | ProductLaboratorySettings    | 勤務管理モジュール設定               |
| 9  | ProductWorkflowSettings      | ワークフローモジュール設定             |
| 10 | RaccoSettings                | Racco設定                   |
| 11 | RodemSettings                | RODEM設定                   |
| 12 | RouteSearchSettings          | 経路検索設定                    |
| 13 | SolutionIdentInbrColSettings | マイナンバー(収集)モジュール設定         |
| 14 | SolutionIdentInbrStgSettings | マイナンバー(保管・削除)モジュール設定      |
| 15 | TimestampSettings            | タイムスタンプ設定                 |
| 16 | TransitManagerSettings       | transit manager設定         |
| 17 | TripNaviSettings             | 出張なび設定                    |

## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「設定ファイル」→「設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

### i コラム

検索欄に検索したい設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 設定カテゴリコード
- 設定カテゴリ名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

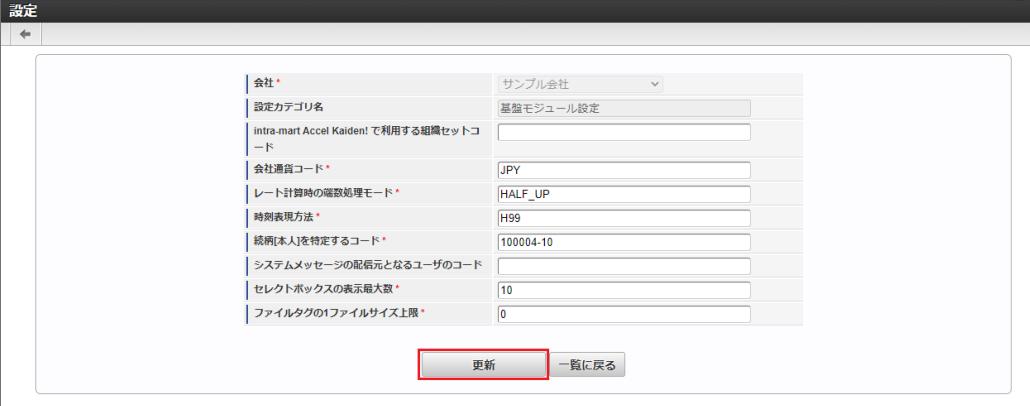
| No | ▲ 設定カテゴリコード                 | 設定カテゴリ名                   |
|----|-----------------------------|---------------------------|
| 1  | BaseSettings                | 基盤モジュール設定                 |
| 2  | EkspertWebSettings          | 駅すばあとWebサービス設定            |
| 3  | ExtensionImwSettings        | IM-Workflow連携モジュール設定      |
| 4  | JcsSettings                 | JCS設定                     |
| 5  | JnaviSettings               | J'sNAVI Jr 設定             |
| 6  | KatsubunideSettings         | 活文IDE設定                   |
| 7  | NeoFaceCloudSettings        | NeoFace Cloud GPS連携サービス設定 |
| 8  | ProductLabormgrSettings     | 勤務管理モジュール設定               |
| 9  | ProductWorkflowSettings     | ワークフローモジュール設定             |
| 10 | RaccoSettings               | Racco設定                   |
| 11 | RodemSettings               | RODEM設定                   |
| 12 | RouteSearchSettings         | 経路検索設定                    |
| 13 | SolutionIdentnbrColSettings | マイナンバー(収集)モジュール設定         |
| 14 | SolutionIdentnbrStgSettings | マイナンバー(保管・削除)モジュール設定      |
| 15 | TimestampSettings           | タイムスタンプ設定                 |
| 16 | TransitManagerSettings      | transit manager設定         |
| 17 | TripNaviSettings            | 出張なし設定                    |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

## i コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

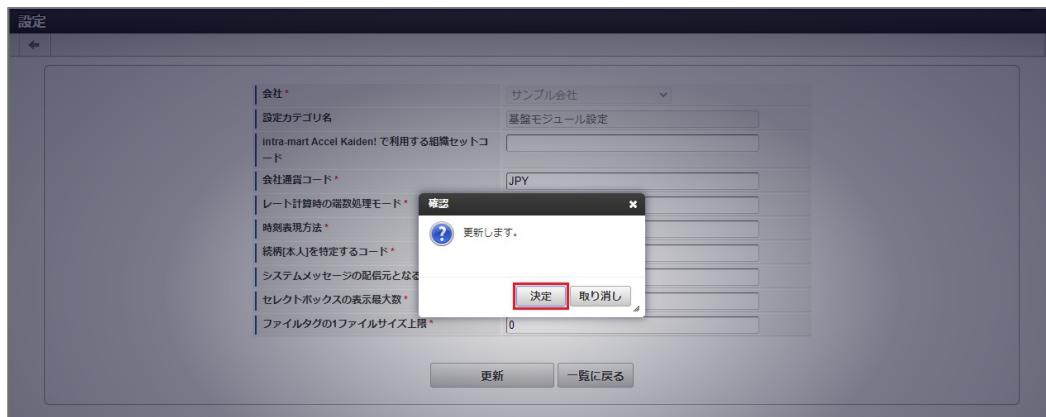


The screenshot shows the 'Setting' screen with various configuration options. At the bottom, there are two buttons: 'Update' (更新) and 'Return to List' (一覧に戻る). The 'Update' button is highlighted with a red box.

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 設定カテゴリ名

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

The screenshot shows a search results page for '設定' (Settings). At the top, there are navigation links for 'Top', 'Workflow', 'テナント管理', 'サンプル', and 'サイトマップ'. A green banner at the top right says '更新しました。' (Updated). The main area is a table with columns 'No.' and '設定カテゴリ名'. The table contains 17 rows of settings categories, each with a corresponding number and name.

| No. | 設定カテゴリ名                      |
|-----|------------------------------|
| 1   | BaseSettings                 |
| 2   | EkiexpertWebSettings         |
| 3   | ExtensionImmoSettings        |
| 4   | JcsSettings                  |
| 5   | JnaviSettings                |
| 6   | KatsubunideSettings          |
| 7   | NeoFaceCloudSettings         |
| 8   | ProductLabormpSettings       |
| 9   | ProductWorkflowSettings      |
| 10  | RaccoSettings                |
| 11  | RodemSettings                |
| 12  | RouteSearchSettings          |
| 13  | SolutionIdentInbrColSettings |
| 14  | SolutionIdentInbrStgSettings |
| 15  | TimestampSettings            |
| 16  | TransitManagerSettings       |
| 17  | TripNaviSettings             |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名       | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|-----------|----|-------|----|
| 1     | 会社コード     | ○  | 100   |    |
| 2     | 設定カテゴリコード | ○  | 100   |    |
| 3     | 設定項目コード   | ○  | 100   |    |
| 4     | 設定値       |    | 250   |    |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","BaseSettings","defaultDepartmentSetCd","",  
"comp_sample_01","BaseSettings","companyCurrencyCd","JPY"  
"comp_sample_01","BaseSettings","amountConvertRoundMode","HALF_UP"  
"comp_sample_01","BaseSettings","timeFormat","H99"  
"comp_sample_01","BaseSettings","relationshipOwnPerson","100004-10"  
"comp_sample_01","BaseSettings","deliverUserCd","",  
"comp_sample_01","BaseSettings","showSelectOptionMaxCount","10"  
"comp_sample_01","BaseSettings","maxFileSize","0"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/setting

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

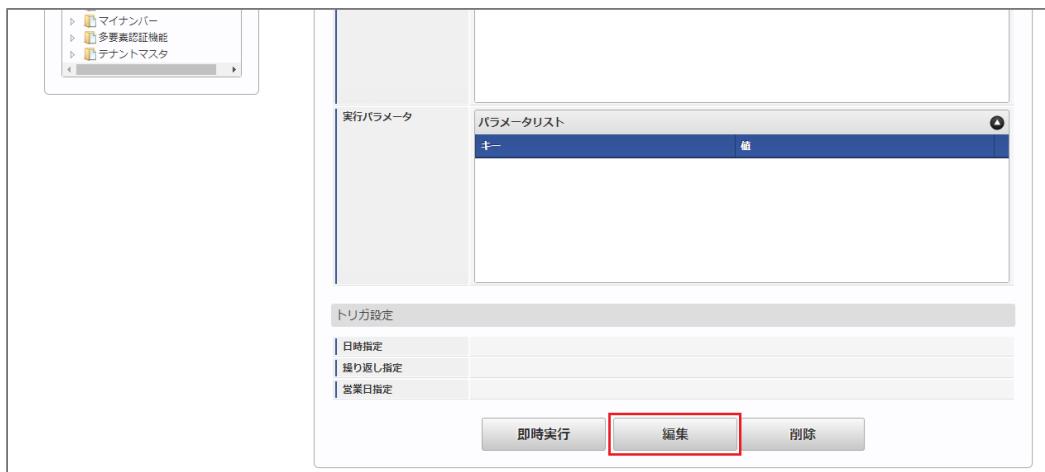
インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

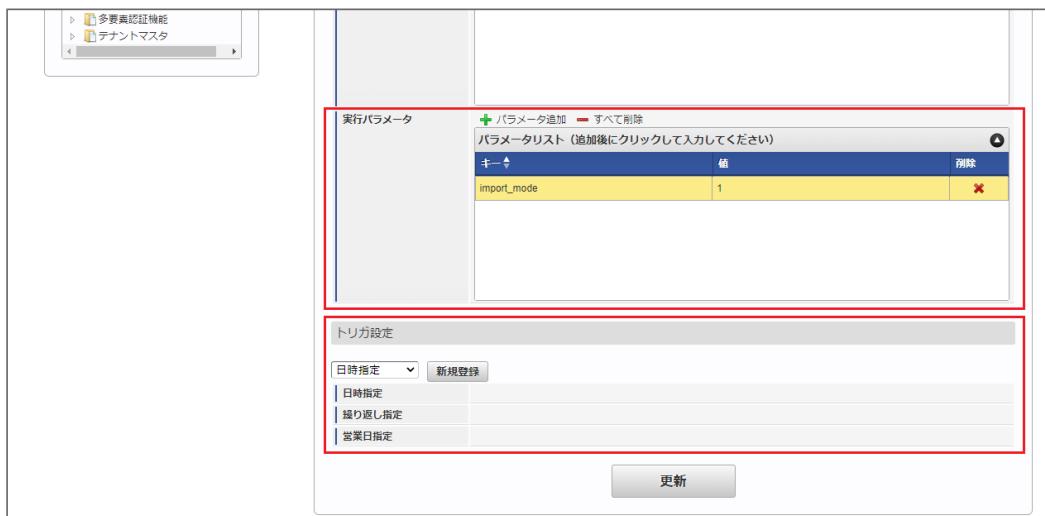
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「設定」をクリックします。

| 親カテゴリ名       | 設定ファイル   |     |       |    |        |              |    |
|--------------|--|-----|-------|----|--------|--------------|----|
| カタゴリID       | kaiden-jobnet-base-settingfile-import  |     |       |    |        |              |    |
| カタゴリ名*       | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>インポート</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>Import</td> </tr> <tr> <td>中国語(中華人民共和国)</td> <td>導入</td> </tr> </table> | 日本語 | インポート | 英語 | Import | 中国語(中華人民共和国) | 導入 |
| 日本語          | インポート  |     |       |    |        |              |    |
| 英語           | Import   |     |       |    |        |              |    |
| 中国語(中華人民共和国) | 導入   |     |       |    |        |              |    |

3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

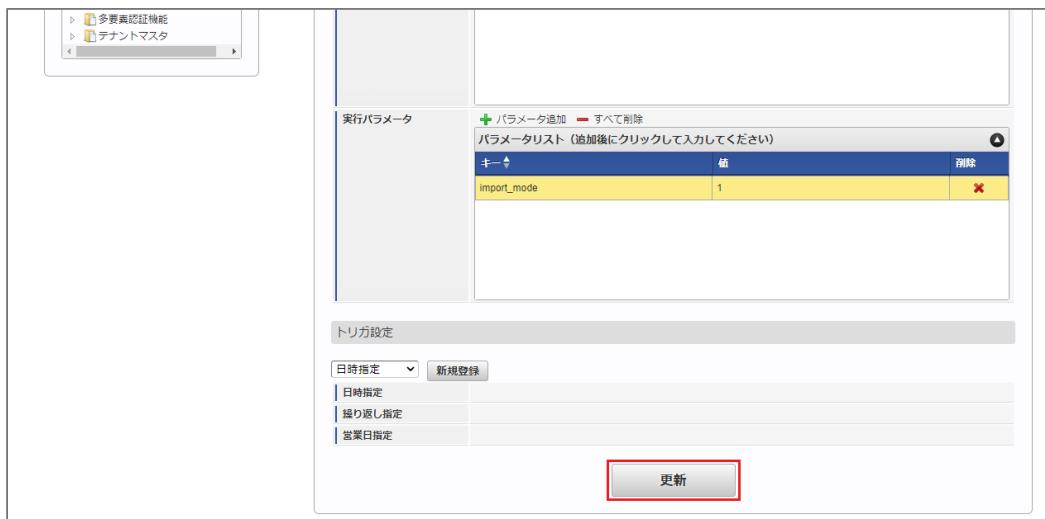
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

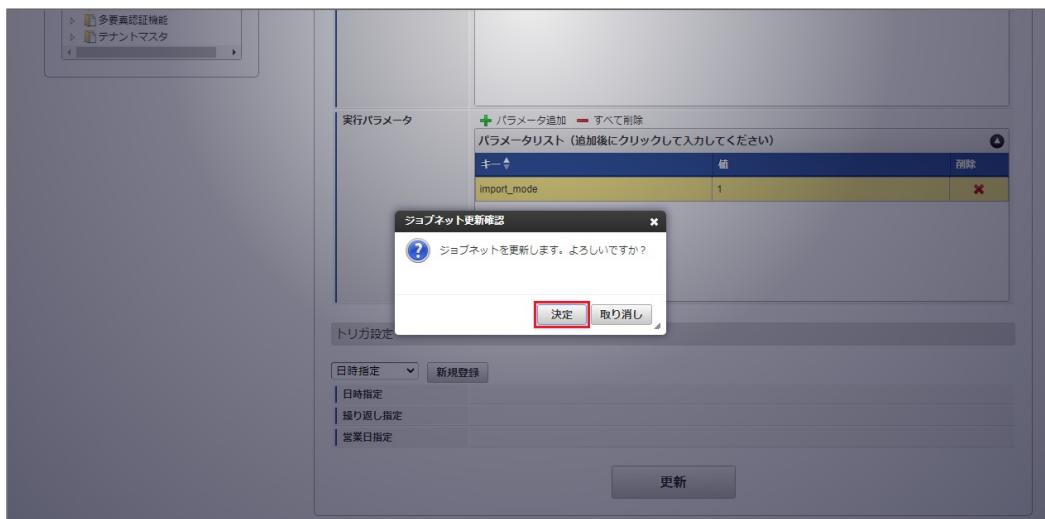
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |                               |
|--|-------------------------------|
| kaiden-job-base-settingfile-import-setting | Kaiden! / 設定ファイル / インポート / 設定 |
|--|-------------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 単一期間（差分）モード</li> </ul>  |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/setting/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 操作なし</li> <li>▪ 2 : コピー(copy)</li> <li>▪ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6 : 削除(delete)</li> <li>▪ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/setting/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                   | character            | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                   | delimiter            | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                    | enclosing            | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み開始行数                  | start_rows           | インポートファイルの読み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |

| 名称    | キー       | 説明／設定値  |
|-------|----------|---|
| マスタID | masterId | インポートするマスタのIDを設定します。<br>設定マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「setting」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

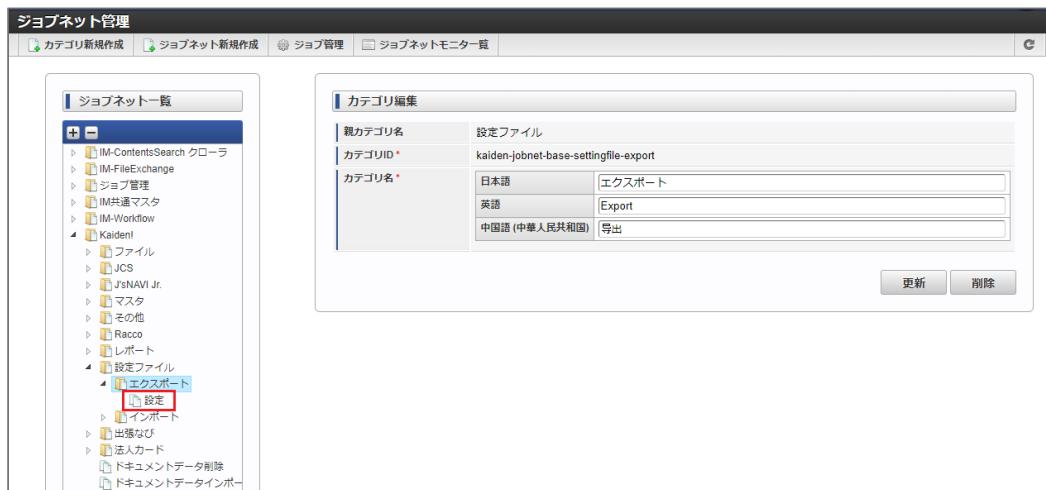
本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

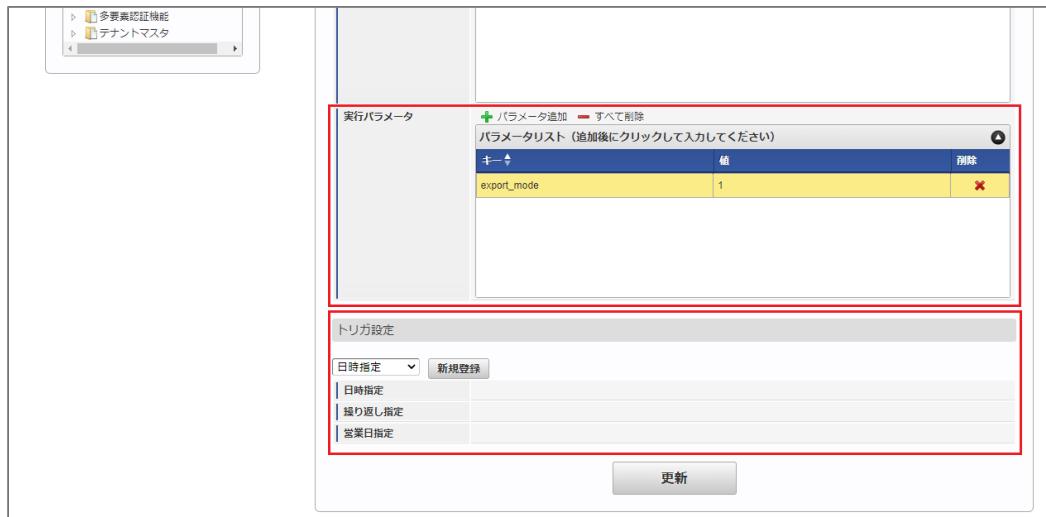
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

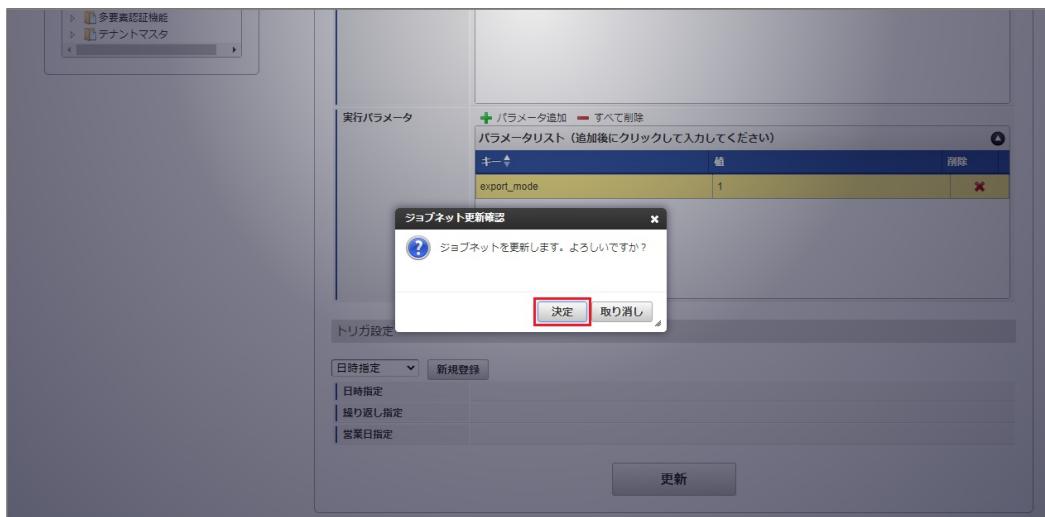
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                      | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）               |
|--|--------------------------------|
| kaiden-job-base-settingfile-export-setting | Kaiden! / 設定ファイル / エクスポート / 設定 |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/setting/

ファイル名 export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                | 項目名        | 備考 |
|-------------------|------------|----|
| companyCd         | 会社コード      |    |
| settingCategoryCd | 設定カテゴリーコード |    |

|               |         |
|---------------|---------|
| settingItemCd | 設定項目コード |
| settingValue  | 設定値     |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>                                  |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date          | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date           | エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/setting/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/setting/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称                      | キー         | 説明／設定値  |
|-------------------------|------------|---|
| 区切り文字                   | delimiter  | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)  |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                |
| 囲み文字                    | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”)  |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false)   |
|                         |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| マスタID                   | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「setting」を設定しています。                     |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 適格請求書設定マスタ

本項では、適格請求書設定マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

適格請求書設定マスタは、インボイス制度の適格請求書に関する設定を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「適格請求書設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The registration screen contains the following fields:

- 期間一覧 (Period Selection)
- 開始日 \* - 終了日 \*: 1900/01/01 - 2999/12/31
- 会社 \*: サンプル会社
- 登録番号チェック:  チェックする
- 登録番号チェック種別: 公表システムWeb-API
- ベースURL: https://xxxxxxxxxxxxxx
- アプリケーションID: 00000000000000
- ProxyURL: https://xxxxxxxxxxxxxx
- Proxyポート: 0
- Proxy認証ユーザ: xxxx
- Proxy認証パスワード: xxxx

■ 登録番号チェック

チェックすると、申請書の申請時やマスタの登録時などに登録番号の存在チェックを実施します。

■ 登録番号チェック種別

「公表システムWeb-API」を指定すると、国税庁の適格請求書発行事業者公表システムWeb-API機能を使用して登録番号の存在チェックを実施します。

「公表情報ダウンロードデータ」を指定すると、[適格請求書発行事業者の公表情報マスター](#)でインポートしたデータで登録番号の存在チェックを実施します。

■ ベースURL

登録番号チェックを「公表システムWeb-API」で行う場合、国税庁の適格請求書発行事業者公表システムWeb-APIのURLを設定してください。

■ アプリケーションID

登録番号チェックを「公表システムWeb-API」で行う場合、国税庁が発行するアプリケーションIDを設定してください。

国税庁の適格請求書発行事業者公表システムWeb-APIを使用する場合、国税庁が発行するアプリケーションIDが必要です。

■ ProxyURL

ProxyのURLを入力します。

■ Proxyポート

Proxyのポート番号を入力します。

■ Proxy認証ユーザ

Proxyの認証ユーザを入力します。

■ Proxy認証パスワード

Proxyの認証パスワードを入力します。



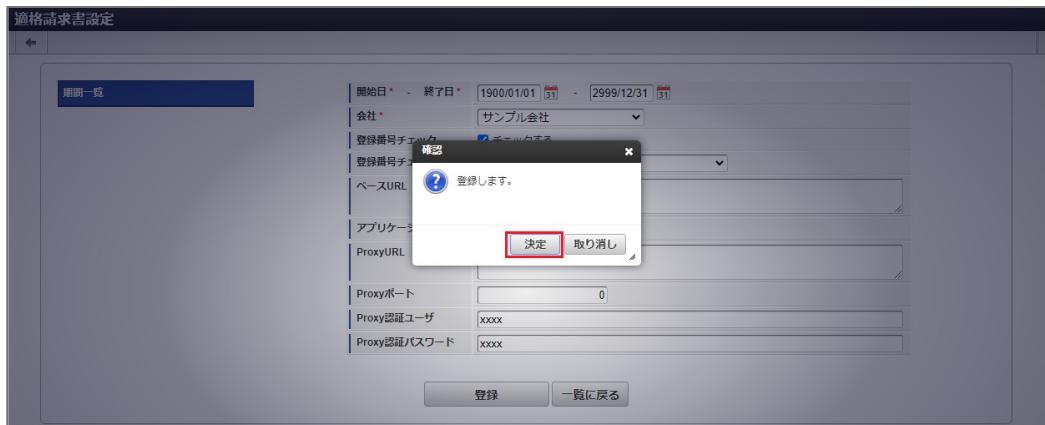
### コラム

登録番号チェック種別で「公表システムWeb-API」を指定した際に実施する登録番号の存在チェックは、国税庁適格請求書発行事業者公表システムWeb-API機能を利用して取得した情報をもとに実施しています。

ただし、登録番号の存在チェックの内容は国税庁によって保証されたものではありません。

本項は「[国税庁 インボイス制度 適格請求書発行事業者公表サイト（Web-APIの利用規約）](#)」の第6条（情報の取得元の明示）に則り記載しております。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「適格請求書設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### i コラム

検索欄に検索したい適格請求書設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 "

- データ形式

| No(列) | 項目名          | 必須 | 最大文字数 | 備考   |
|-------|--------------|----|-------|--|
| 1     | 会社コード        | ○  | 100   |  |
| 2     | 開始日          |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。  |
| 3     | 終了日          |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。  |
| 4     | 削除フラグ        | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                       |
| 5     | ベースURL       |    |       |  |
| 6     | ProxyURL     |    |       |  |
| 7     | Proxyポート     |    | 18    |  |
| 8     | Proxy認証ユーザ   |    | 1000  |  |
| 9     | Proxy認証パスワード |    | 1000  |  |
| 10    | 登録番号チェック     | ○  | 1     | 0 : チェックしない<br>1 : チェックする                    |
| 11    | 登録番号チェック種別   |    | 100   | 10 : 公表システムWeb-API<br>00 : 公表情報ダウンロードデー<br>タ |
| 12    | アプリケーションID   |    | 13    |  |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","1900/01/01","2999/12/31","0","https://xxxxxxxxxxxxxx","https://xxxxxxxxxxxxxx","0","xxxx","xxxx","1","10
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/qualified\_invoice\_settings

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

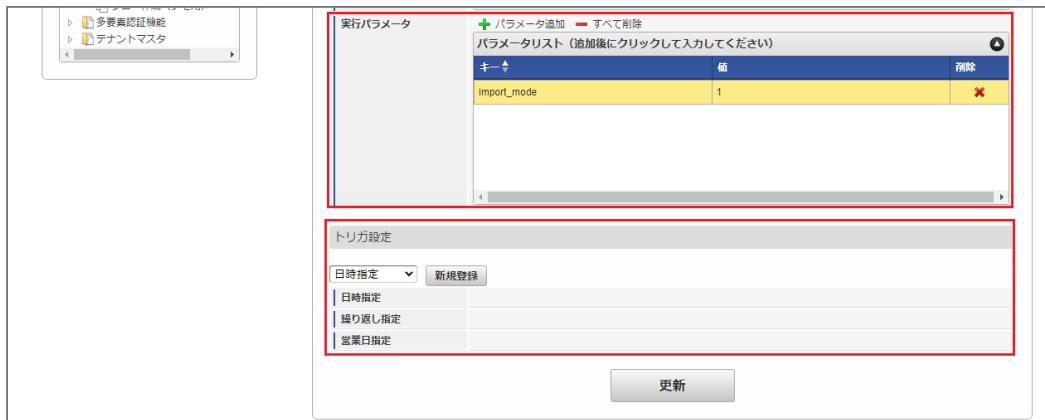
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「適格請求書設定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' screen. On the left, there is a tree view of management categories. Under 'Jobnet Management', the 'Import' category is selected. Within 'Import', the 'Appropriate Invoice Setting' node is highlighted with a red box. On the right, a detailed configuration window titled 'Category Edit' is open. It shows the category name 'マスター' and ID 'kaiden-jobnet-prvf-master-import'. Below this, there are three language tabs: '日本語' (Japanese) with 'インポート', 'English' with 'Import', and '中国語(中国)' (Chinese) with '导入'. At the bottom right of the window are 'Update' and 'Delete' buttons.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Edit Appropriate Invoice Setting' dialog box. It has two main sections: 'Execution Parameters' on the left and 'Parameter List' on the right. The 'Parameter List' section contains a table with columns 'Key' and 'Value'. Below these sections are 'Trigger Settings' and 'Time Settings'. At the bottom are three buttons: '即时実行' (Run Now), '编辑' (Edit, which is highlighted with a red box), and '削除' (Delete).

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

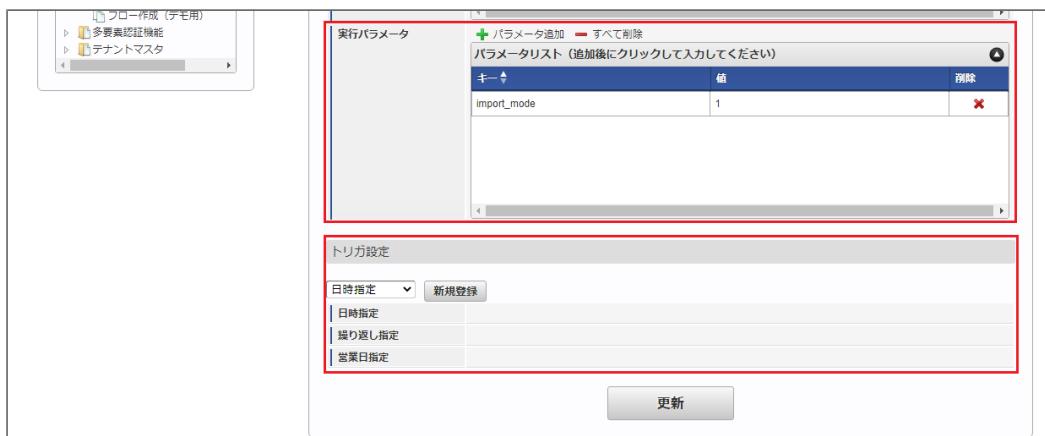
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

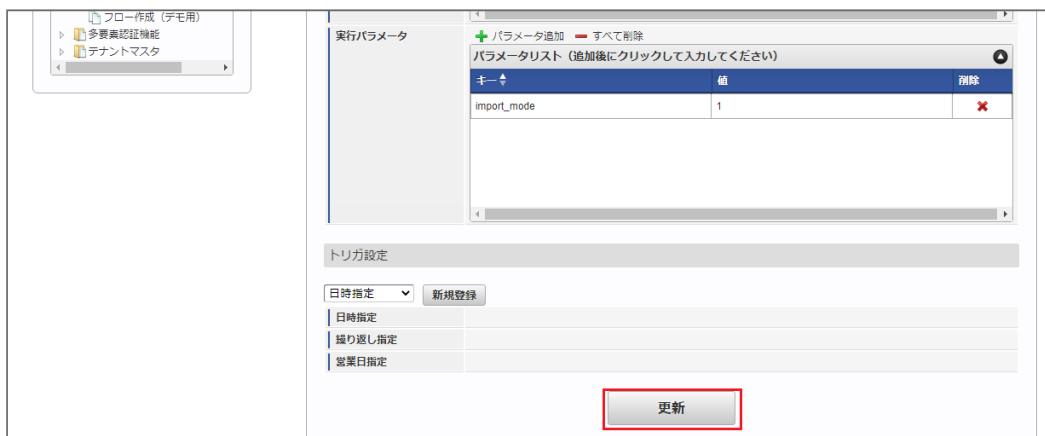
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |                             |
|--|-----------------------------|
| kaiden-job-prwf-master-import-qualified-invoice-settings | 経費旅費・旅費精算・マスタ・インポート・適格請求書設定 |
|--|-----------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター           | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード         | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>▪ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>▪ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>▪ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>▪ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日              | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| 終了日              | end_date             | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)  |
| シフト日数            | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |

| 名称                          | キー           | 説明／設定値   |
|-----------------------------|--------------|--|
| インポートファイル<br>のパス            | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/qualified_invoice_settings/import.csv)   |
| 処理後のインポート<br>ファイルの操作モー<br>ド | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                    | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/qualified_invoice_settings/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                       | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                       | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                        | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数                    | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスタID                       | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>適格請求書設定マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「qualified_invoice_settings」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

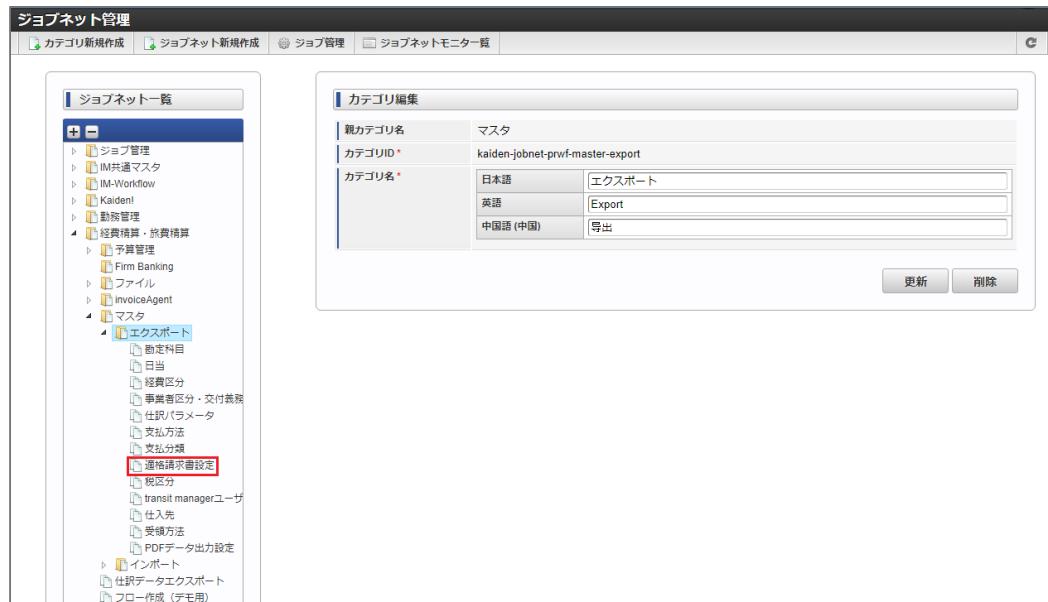
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「適格請求書設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

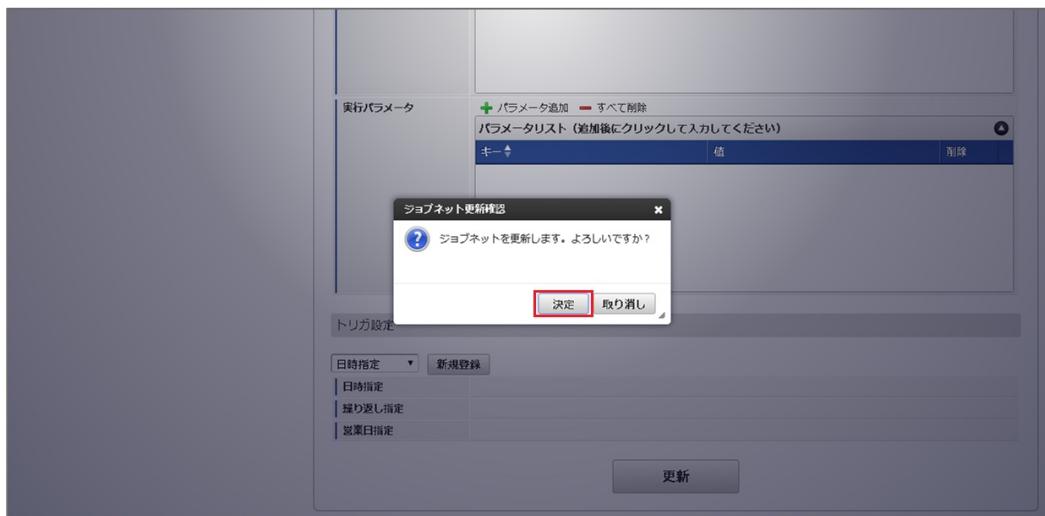
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| kaiden-job-prwf-master-export-qualified-invoice-settings | 経費旅費・旅費精算 / マスター / エクスポート / 適格請求書設定 |
|--|-------------------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |   |
|--------|---|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/qualified_invoice_settings/ |
| ファイル名  | export.csv  |



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                       | 項目名          | 備考                                       |
|--------------------------|--------------|--|
| companyCd                | 会社コード        |  |
| startDate                | 開始日          | yyyy/MM/dd形式                             |
| endDate                  | 終了日          | yyyy/MM/dd形式                             |
| deleteFlag               | 削除フラグ        | 0 : 有効<br>1 : 無効                         |
| baseUrl                  | ベースURL       |  |
| proxyHost                | ProxyURL     |  |
| proxyPort                | Proxyポート     |  |
| proxyUser                | Proxy認証ユーザ   |  |
| proxyPassword            | Proxy認証パスワード |  |
| useRegistNumberCheckFlag | 登録番号チェック     | 0 : チェックしない<br>1 : チェックする                |
| registNumberCheckType    | 登録番号チェック種別   | 10 : 公表システムWeb-API<br>00 : 公表情報ダウンロードデータ |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループコード        | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| エクスポートファイルのパス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/qualified_invoice_settings/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                     |
| アーカイブ先パス             | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/qualified_invoice_settings/export_{YMDHMSN}.csv)   |

| 名称                  | キー         | 説明／設定値  |
|---------------------|------------|---|
| 文字コード               | character  | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)  |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>                    |
| 区切り文字               | delimiter  | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)  |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>                    |
| 囲み文字                | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")   |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクオーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>      |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)   |
| 無                   |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul>     |
| マスタID               | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>適格請求書設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「qualified_invoice_settings」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 事業者区分・交付義務の免除理由マスタ

本項では、事業者区分・交付義務の免除理由マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

事業者区分・交付義務の免除理由マスタは、インボイス制度の事業者区分と適格請求書の交付義務の免除理由を管理します。

登録した内容は、申請書の各明細の「交付義務の免除理由」として選択できます。

また、選択した内容を仕訳データの「交付義務の免除理由」に出力可能です。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「事業者区分・交付義務の免除理由」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

■ 事業者区分

事業者区分を選択します。

■ 事業者区分・交付義務の免除理由コード

事業者区分・交付義務の免除理由のコードを入力します。

■ 事業者区分名・交付義務の免除理由

事業者区分名、適格請求書交付義務の免除理由を入力します。

■ 交付義務の免除理由(仕訳連携用)

適格請求書交付義務の免除理由を入力します。

仕訳データ作成／出力時、交付義務の免除理由として使用します。

事業者区分が「適格請求書発行事業者」の場合、必要に応じて設定します。

■ 金額チェック

チェックした場合、申請書で「事業者区分・交付義務の免除理由」が選択された明細の金額が3万円未満かのチェックを実施します。

事業者区分が「適格請求書発行事業者」の場合、必要に応じて設定します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

事業者区分・交付義務の免除理由

| No | 事業者区分      | 事業者区分・交付義務の免除理由コード | 事業者区分名・交付義務の免除理由          | 金額チェック | ▲ ソートキー | ステータス                                |
|----|------------|--------------------|---------------------------|--------|---------|--------------------------------------|
| 1  | 連格請求書発行事業者 | 000000             | サンプル                      | する     | 0       | <span style="color: green;">●</span> |
| 2  | 免税事業者      | 001                | 免税事業者                     | しない    | 1       | <span style="color: green;">●</span> |
| 3  | 連格請求書発行事業者 | 002                | 公共交通機関利用(3万円未満)           | する     | 2       | <span style="color: green;">●</span> |
| 4  | 連格請求書発行事業者 | 003                | 自動販売機利用(3万円未満)            | する     | 3       | <span style="color: green;">●</span> |
| 5  | 連格請求書発行事業者 | 004                | 郵便・貨物サービス(郵便ポスト利用)        | しない    | 4       | <span style="color: green;">●</span> |
| 6  | 連格請求書発行事業者 | 005                | 従業員に支給する出張旅費・宿泊費・日当・通勤手当等 | しない    | 5       | <span style="color: green;">●</span> |

最初へ 前へ 次へ 最後へ

## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「事業者区分・交付義務の免除理由」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

事業者区分・交付義務の免除理由

| No | 事業者区分 | 事業者区分・交付義務の免除理由コード | 事業者区分名・交付義務の免除理由 | 金額チェック | ▲ ソートキー | ステータス |
|----|-------|--------------------|------------------|--------|---------|-------|
|----|-------|--------------------|------------------|--------|---------|-------|

### i コラム

検索欄に検索したい事業者区分・交付義務の免除理由の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 事業者区分・交付義務の免除理由コード
- 事業者区分名・交付義務の免除理由

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

事業者区分・交付義務の免除理由

| No | 事業者区分      | 事業者区分・交付義務の免除理由コード | 事業者区分名・交付義務の免除理由          | 金額チェック | ▲ ソートキー | ステータス                                |
|----|------------|--------------------|---------------------------|--------|---------|--------------------------------------|
| 1  | 連格請求書発行事業者 | 000000             | サンプル                      | する     | 0       | <span style="color: green;">●</span> |
| 2  | 免税事業者      | 001                | 免税事業者                     | しない    | 1       | <span style="color: green;">●</span> |
| 3  | 連格請求書発行事業者 | 002                | 公共交通機関利用(3万円未満)           | する     | 2       | <span style="color: green;">●</span> |
| 4  | 連格請求書発行事業者 | 003                | 自動販売機利用(3万円未満)            | する     | 3       | <span style="color: green;">●</span> |
| 5  | 連格請求書発行事業者 | 004                | 郵便・貨物サービス(郵便ポスト利用)        | しない    | 4       | <span style="color: green;">●</span> |
| 6  | 連格請求書発行事業者 | 005                | 従業員に支給する出張旅費・宿泊費・日当・通勤手当等 | しない    | 5       | <span style="color: green;">●</span> |

最初へ 前へ 次へ 最後へ

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

事業者区分・交付義務の免除理由

期間一覧  
1900/01/01 - 2999/12/31 期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31]

会社 \* サンプル会社

事業者区分 \* 連格請求書発行事業者

事業者区分・交付義務の免除理由コード \*

事業者区分名・交付義務の免除理由 \*

日本語 サンプル  
英語 sample  
中国語(中華人民共和国) 样本

交付義務の免除理由(仕訳連携用) xxxxxxxx

金額チェック  3万円未満かの金額チェックをする

ソートキー \* 0

**更新** 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 事業者区分
- 事業者区分・交付義務の免除理由コード



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

事業者区分・交付義務の免除理由

期間一覧  
1900/01/01 - 2999/12/31 期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31]

会社 \* サンプル会社

事業者区分 \* 連格請求書発行事業者

事業者区分・交付義務の免除理由コード \*

事業者区分名・交付義務の免除理由 \*

日本語 サンプル  
英語 sample  
中国語(中華人民共和国) 样本

交付義務の免除理由(仕訳連携用) xxxxxxxx

金額チェック  3万円未満かの金額チェックをする

ソートキー \* 0

**更新** 一覧に戻る

6. 更新することができました。

intra-mart® Top Workflow テナント管理 サンプル サイトマップ 青柳辰巳 ?

事業者区分・交付義務の免除理由

更新しました。

| No | 事業者区分      | 事業者区分・交付義務の免除理由コード | 事業者区分名・交付義務の免除理由          | 金額チェック | ▲ ソートキー | ステータス |
|----|------------|--------------------|---------------------------|--------|---------|-------|
| 1  | 連格請求書発行事業者 | 000000             | サンブル                      | する     | 0       | ●     |
| 2  | 免税事業者      | 001                | 免税事業者                     | しない    | 1       | ●     |
| 3  | 連格請求書発行事業者 | 002                | 公共交通機関利用(3万円未満)           | する     | 2       | ●     |
| 4  | 連格請求書発行事業者 | 003                | 自動販売機利用(3万円未満)            | する     | 3       | ●     |
| 5  | 連格請求書発行事業者 | 004                | 郵便・荷物サービス(郵便ボスト利用)        | しない    | 4       | ●     |
| 6  | 連格請求書発行事業者 | 005                | 従業員に支給する出張旅費・宿泊費・日当・通勤手当等 | しない    | 5       | ●     |

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式

| No(列) | 項目名                | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------------------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード              | ○  | 100   |   |
| 2     | 事業者区分・交付義務の免除理由コード | ○  | 100   |   |
| 3     | ロケールID             | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 開始日                |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日                |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | 事業者区分名・交付義務の免除理由   | ○  | 250   |   |
| 7     | 事業者区分              | ○  | 100   | 10 : 適格請求書発行事業者<br>20 : 免税事業者               |
| 8     | 交付義務の免除理由(仕訳連携用)   |    | 250   |   |
| 9     | 金額チェック             | ○  | 1     | 0 : チェックしない<br>1 : チェックする                   |
| 10    | ソートキー              | ○  | 15    |   |
| 11    | 削除フラグ              | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","1900/01/01","2999/12/31","サンプル","10","xxxxxxxx","1","0","0"
"comp_sample_01","000000","en","1900/01/01","2999/12/31","Sample","10","xxxxxxxx","1","0","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","1900/01/01","2999/12/31","□品","10","xxxxxxxx","1","0","0"
```



### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/issuer\_type\_exemption\_reason

ファイル名 import.csv

**i コラム**

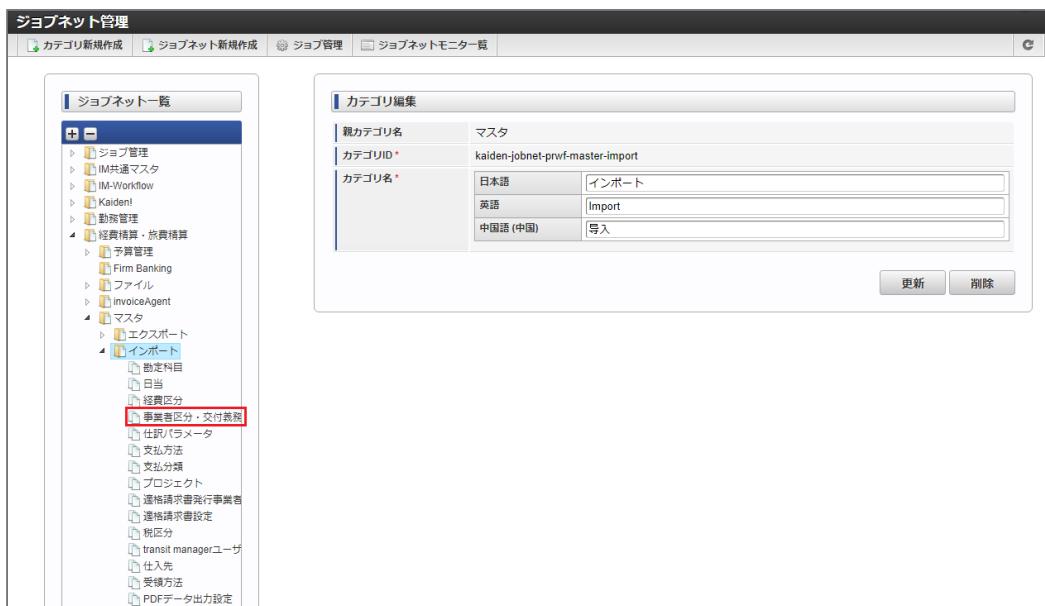
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

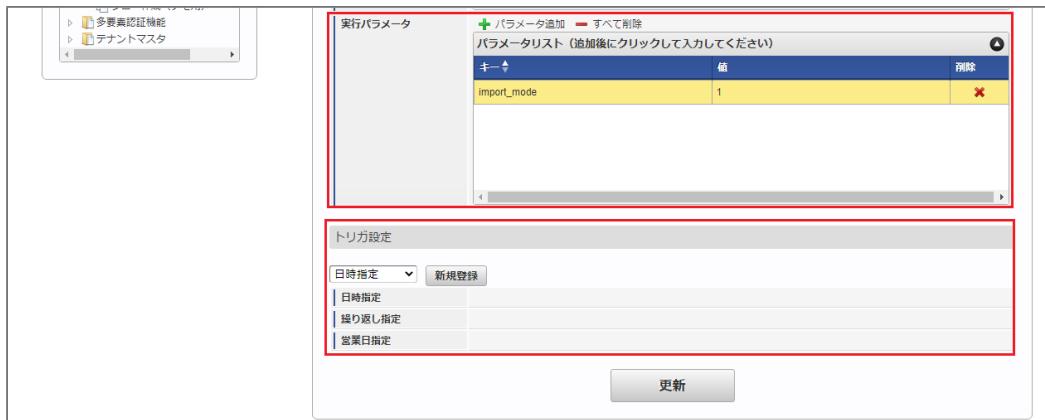
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「事業者区分・交付義務の免除理由」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

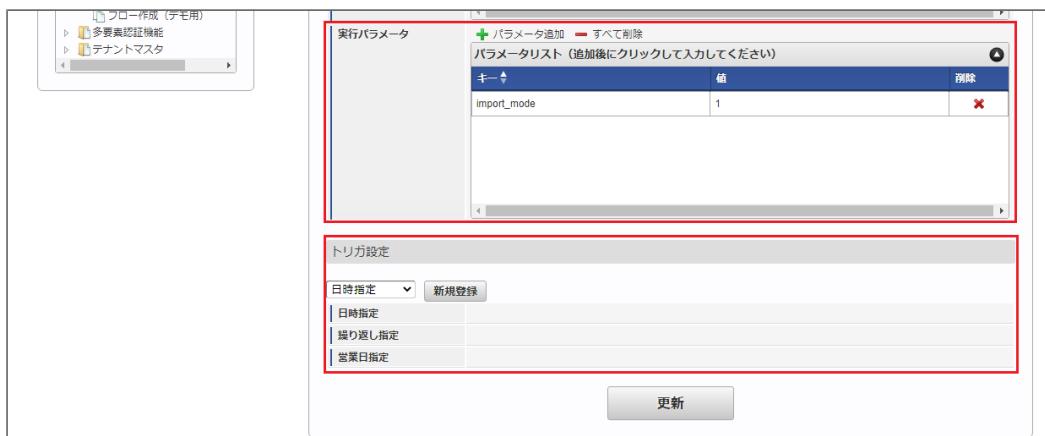
#### ジョブID

kaiden-job-prwf-master-import-issuer-type-exemption-reason

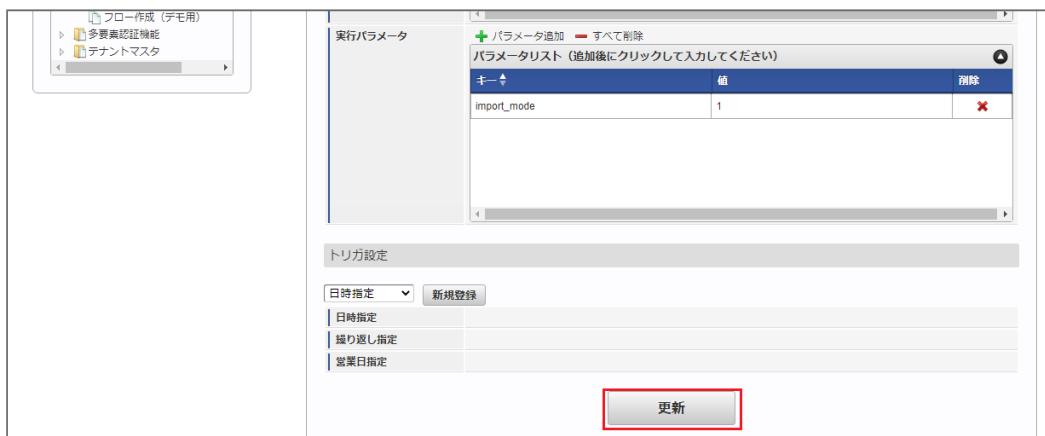
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

経費精算・旅費精算 / マスタ / インポート / 事業者区分・交付義務の免除理由

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グ<br>ループセット<br>コード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社<br>ループコード         | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社<br>コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード                 | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>▪ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>▪ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>▪ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>▪ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                      | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| 終了日                      | end_date             | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)  |
| シフト日数                    | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/issuer_type_exemption_reason/import.csv)   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/issuer_type_exemption_reason/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスターID              | masterId     | インポートするマスターのIDを設定します。<br>事業者区分・交付義務の免除理由マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「issuer_type_exemption_reason」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

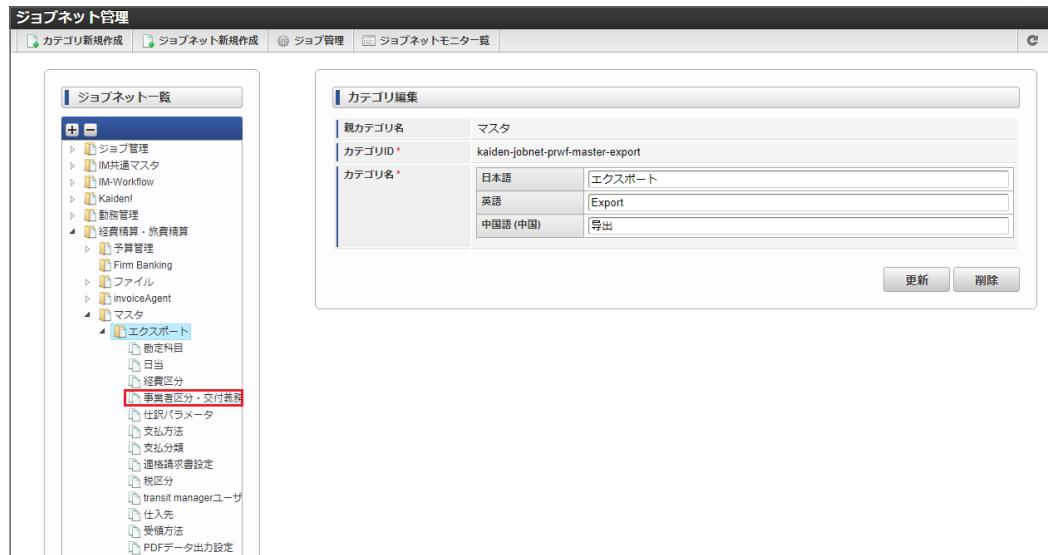
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスター設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

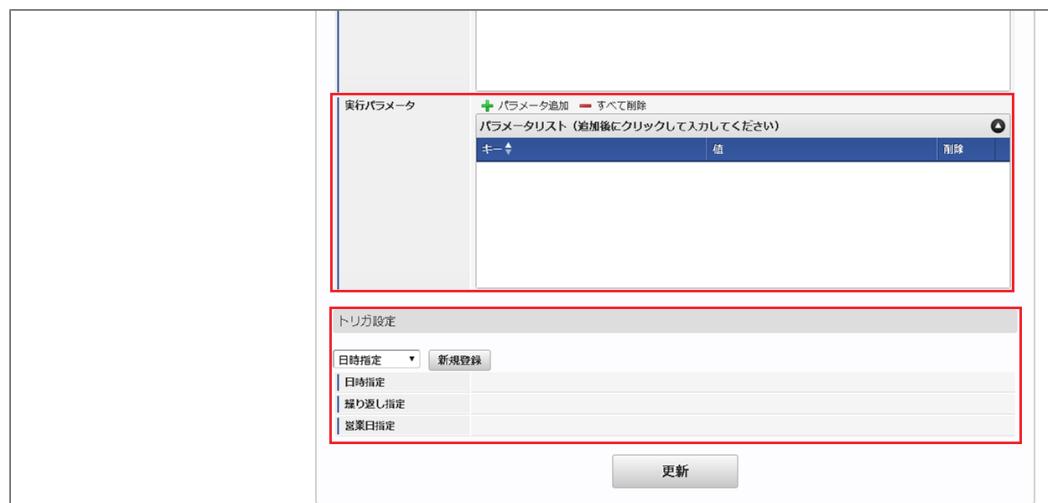
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「事業者区分・交付義務の免除理由」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

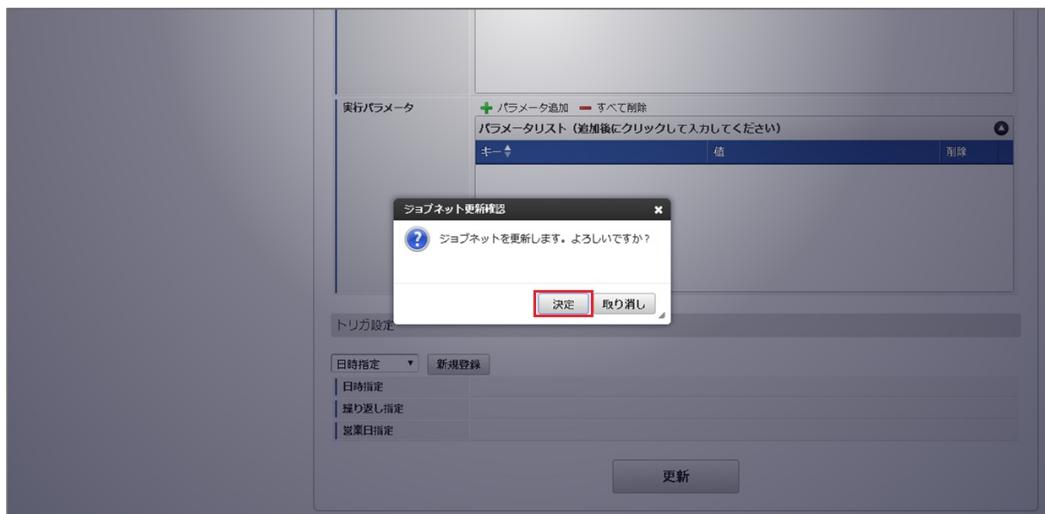
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |   |
|--|---|
| kaiden-job-prwf-master-export-issuer-type-exemption-reason | 経費精算・旅費精算 / マスター / エクスポート / 事業者区分・交付<br>義務の免除理由 |
|--|---|

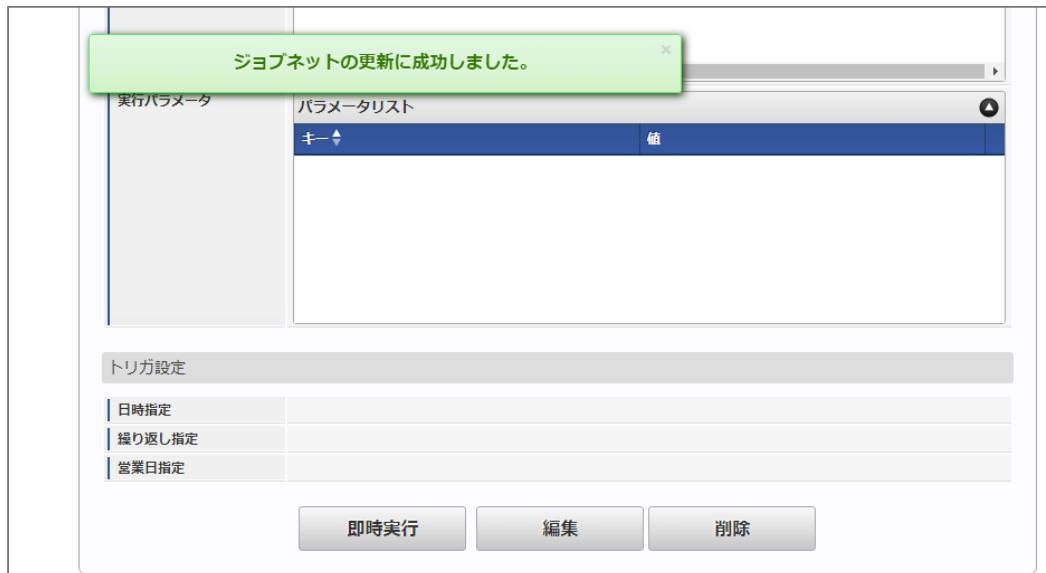
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |   |
|--------|---|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/issuer_type_exemption_reason/ |
| ファイル名  | export.csv  |



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                          | 項目名                | 備考                                 |
|-----------------------------|--------------------|------------------------------------|
| companyCd                   | 会社コード              |                                    |
| issuerTypeExemptionReasonCd | 事業者区分・交付義務の免除理由コード |                                    |
| localeId                    | ロケール               | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| startDate                   | 開始日                | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate                     | 終了日                | yyyy/MM/dd形式                       |
| issuerTypeExemptionReason   | 事業者区分名・交付義務の免除理由   |                                    |
| issuerType                  | 事業者区分              | 10 : 適格請求書発行事業者<br>20 : 免税事業者      |
| exemptionReason             | 交付義務の免除理由(仕訳連携用)   |                                    |
| amountCheckFlag             | 金額チェック             | 0 : チェックしない<br>1 : チェックする          |
| sortKey                     | ソートキー              |                                    |

deleteFlag

削除フラグ

0 : 有効

1 : 無効

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループコード        | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社ループコード         | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/issuer_type_exemption_reason/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス             | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/issuer_type_exemption_reason/export_{YMDHMSN}.csv)   |

| 名称                          | キー         | 説明／設定値  |
|-----------------------------|------------|---|
| 文字コード                       | character  | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)  |
|                             |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>                              |
| 区切り文字                       | delimiter  | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)  |
|                             |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>                              |
| 囲み文字                        | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")   |
|                             |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクオーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>                |
| エクスポート<br>ファイルのヘッ<br>ダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)   |
|                             |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul>               |
| マスタID                       | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>事業者区分・交付義務の免除理由マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「issuer_type_exemption_reason」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 適格請求書発行事業者の公表情報マスタ

本項では、適格請求書発行事業者の公表情情報マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

適格請求書発行事業者の公表情情報マスタは、国税庁の提供している適格請求書発行事業者の公表情情報を取り込み「[登録番号検索](#)」および、登録番号の存在チェックで使用します。

適格請求書発行事業者の公表情情報マスタを使用する場合、「[適格請求書設定マスタ](#)」の「登録番号チェック種別」を「公表情情報ダウンロードデータ」に設定してください。

インポートを実施できます。

### インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### インポートデータ作成

[国税庁 インボイス制度 適格請求書発行事業者公表サイト（公表情情報ダウンロード）](#)から公表情情報(CSV形式)をダウンロードして、インポートデータに使用してください。

初回インポート時は、ダウンロードした全件データを、インポートモード「0」(全件インポート)でインポートします。

初回インポート後は、運用方法に合わせてインポート方式を選択してください。

ダウンロードする公表情情報(CSV形式)の形式とインポートモードを統一する必要があります。

インポートデータの形式は、次の通りです。

## ■ ファイル形式

以下のファイル形式でインポートを行います。

ファイル名 指定なし  
 文字コード UTF-8  
 区切り文字 ,  
 囲み文字 “

## ■ データ形式

| No(列) | 項目名  | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|--|----|-------|----|
| 1     | 一連番号   | ○  | 8     |    |
| 2     | 登録番号   | ○  | 14    |    |
| 3     | 事業者処理区分  | ○  | 2     |    |
| 4     | 訂正区分   |    | 1     |    |
| 5     | 人格区分   |    | 1     |    |
| 6     | 国内外区分  |    | 1     |    |
| 7     | 最新履歴   | ○  | 1     |    |
| 8     | 登録年月日  | ○  | 10    |    |
| 9     | 更新年月日  | ○  | 10    |    |
| 10    | 取消年月日  |    | 10    |    |
| 11    | 失効年月日  |    | 10    |    |
| 12    | 本店又は主たる事務所の所在地（法人）                                     |    | 600   |    |
| 13    | 本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード<br>(法人)                          |    | 2     |    |
| 14    | 本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード<br>(法人)                          |    | 3     |    |
| 15    | 本店又は主たる事務所の所在地（公表申出）                                   |    | 600   |    |
| 16    | 本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード<br>(公表申出)                        |    | 2     |    |
| 17    | 本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード<br>(公表申出)                        |    | 3     |    |
| 18    | 日本語（カナ）  |    | 500   |    |
| 19    | 氏名又は名称   |    | 300   |    |
| 20    | 国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、<br>事業所その他これらに準ずるもの所在地            |    | 300   |    |
| 21    | 国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、<br>事業所その他これらに準ずるもの所在地都道<br>府県コード |    | 2     |    |
| 22    | 国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、<br>事業所その他これらに準ずるもの所在地市区<br>町村コード |    | 3     |    |
| 23    | 主たる屋号  |    | 200   |    |
| 24    | 通称・旧姓  |    | 200   |    |

1,"T0000000000000000","01,0,2,1,1,2023-10-05,2023-09-29,,","北海道札幌市XXXXXX-XXXX","01,101,","","","株式会社XXXXXX-XXXX","","","","

i コラム

国税庁 インボイス制度 適格請求書発行事業者公表サイト（公表情報ダウンロード）からダウンロードしたzipファイルを解凍してインポートしてください。

- アップロード先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。  
ディレクトリに格納されたCSVファイルを全てインポートします。  
CSVファイルごとに処理を行うため、特定のファイルでエラーが発生した場合でも他の正常に処理が完了したファイルのデータは登録されます。

ディレクトリ kaiden/qualified invoice issuer/import

ファイル名 指定なし

i コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

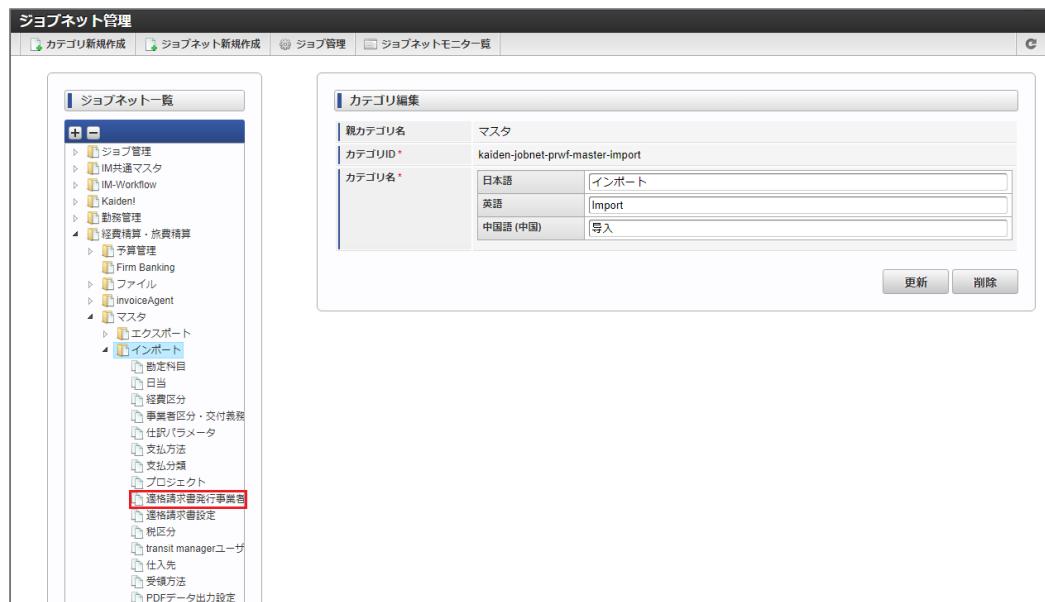
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
  - 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

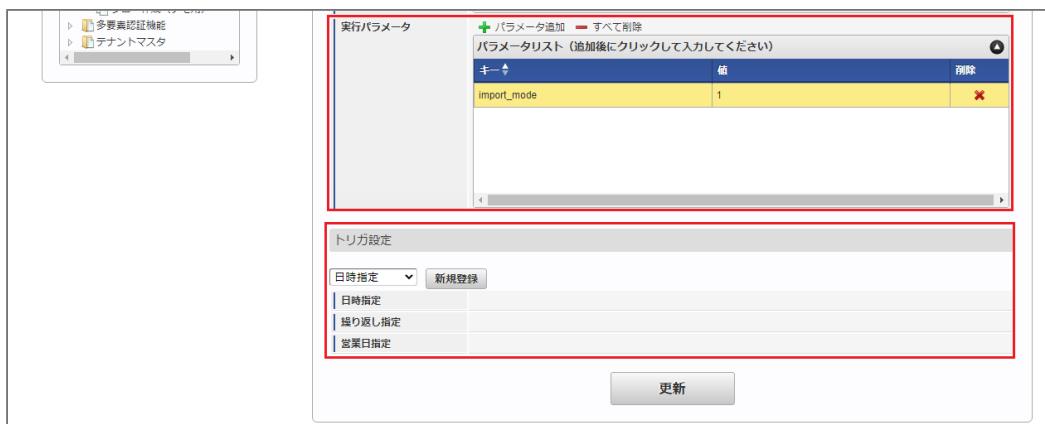
- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
  - ジョブネット一覧（画面左部）の「適格請求書発行事業者の公表情報」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

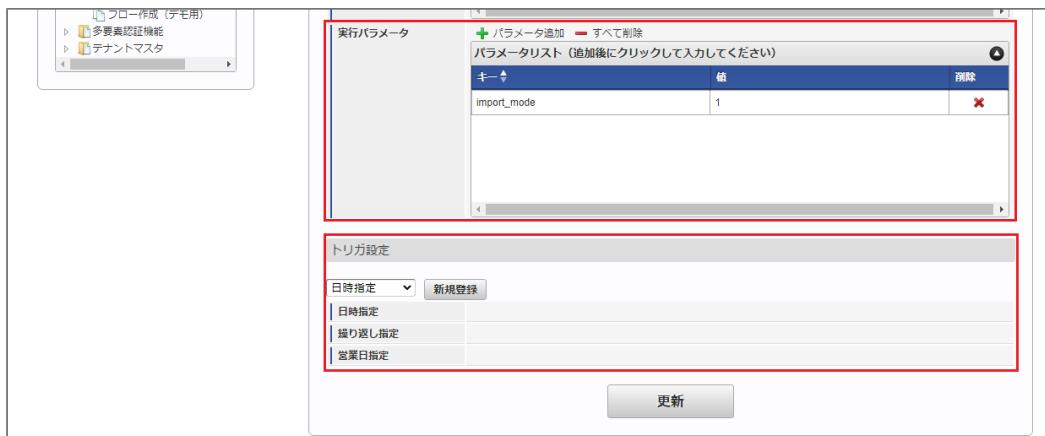
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

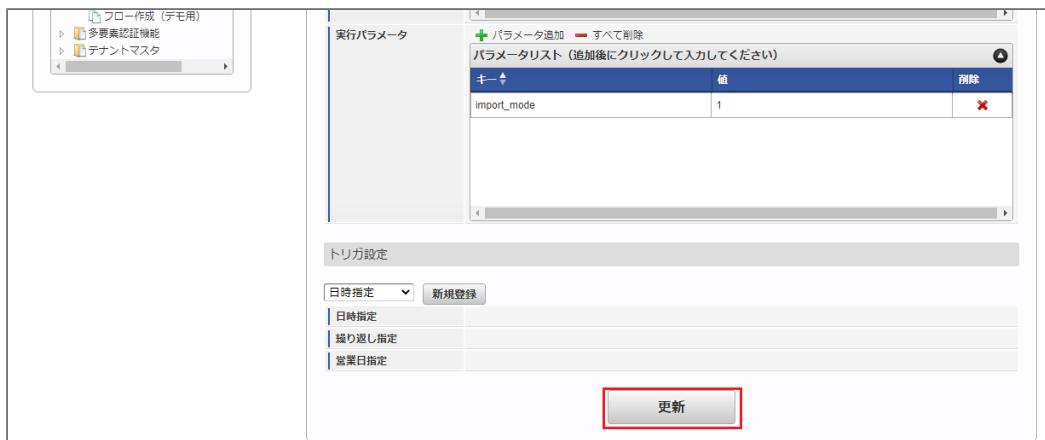
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |   |
|--|---|
| kaiden-job-prwf-master-import-qualified-invoice-issuer | Kaiden! / マスタ / インポート / 適格請求書発行事業者の公表情報 |
|--|---|

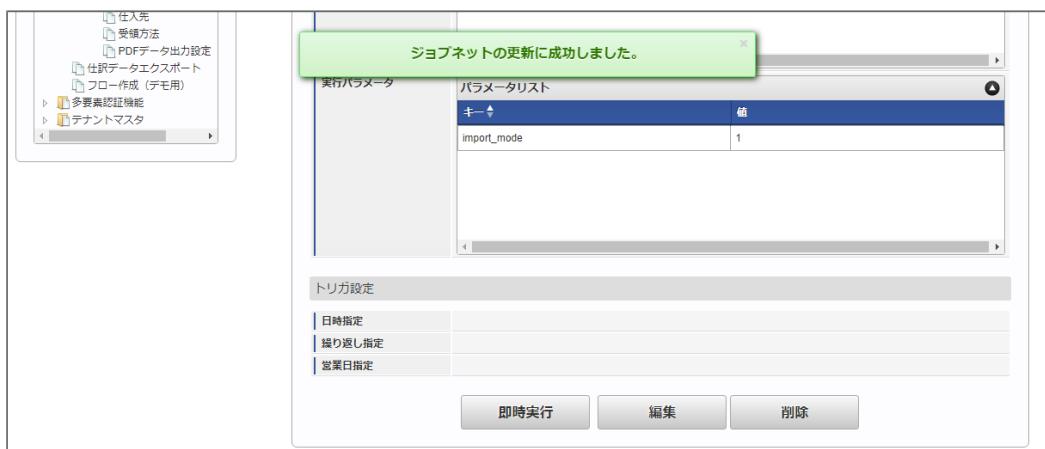
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称 | キー | 説明／設定値 |
|----|----|--------|
|----|----|--------|

| 名称                  | キー          | 説明／設定値  |
|---------------------|-------------|---|
| インポートモード            | import_mode | <p>インポートモードを設定します。<br/>設定は必須です。</p> <p>国税庁 インボイス制度 適格請求書発行事業者公表サイト（公表情報ダウンロード）からダウンロードしたファイルが全件データの場合、「0」(全件インポート)を設定します。</p> <p>ダウンロードしたファイルが差分データの場合、「1」(差分インポート)を設定します。</p> <p>全件インポートを設定した場合、すべてのデータを一旦削除し、インポートデータを新規データとして登録します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0 : 全件インポート</li> <li>■ 1 : 差分インポート</li> </ul> |
| ロック待ち時間             | lock_wait   | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| インポートファイルのパス        | file_path   | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>ファイル名を含めずに設定してください。<br>(省略時 : kaiden/qualified_invoice_issuer/import)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode   | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 0) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0 : 操作なし</li> <li>■ 1 : 削除</li> </ul>  |

## ジョブ管理マスタ

本項では、ジョブ管理マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

ジョブ管理マスタは、ジョブ実行機能を使用可能な権限とジョブネットを管理します。

ジョブ実行機能の詳細は[ジョブ実行](#)を参照ください。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ジョブ」→「ジョブ管理」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 機能権限  
権限を選択します。  
選択する権限を保持するユーザが、ジョブ実行機能を使用できます。
- ジョブネット  
ジョブネットを選択します。  
選択されたジョブネットをジョブ実行機能で実行可能です。
- ジョブネットID  
選択したジョブネットのジョブネットIDを表示します。



### コラム

ジョブ管理機能で選択する機能権限として、「ジョブ実行・参照権限①～⑤」を使用可能です。

「ジョブ実行・参照権限①～⑤」は、他の機能で権限を判定する際に使用されません。

「ジョブ実行・参照権限①～⑤」以外の機能権限を設定することも可能ですが、他の機能を利用する際の権限判定に使用されます。

詳細は[権限設定マスター](#)を参照ください。



### コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'Job Management' search results page. A green message bar at the top right says '登録しました。' (Registered successfully). The search bar contains the text '検索' (Search). The table has columns: No., ▲機能権限名 (Function Permission Name), 開始日 (Start Date), 終了日 (End Date), and ステータス (Status). One record is listed: '1 ジョブ実行・参照権限①' with start date '1900/01/01', end date '2999/12/31', and status '●' (green).

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ジョブ」→「ジョブ管理」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Management' search results page. The 'Search' button in the search bar is highlighted with a red box.

### i コラム

検索欄に検索したいジョブ管理の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 機能権限名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Management' search results page. The first record, '1 ジョブ実行・参照権限①', is highlighted with a red box.

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Management' update form. The 'Update' button is highlighted with a red box.

次の項目は編集不可項目です。

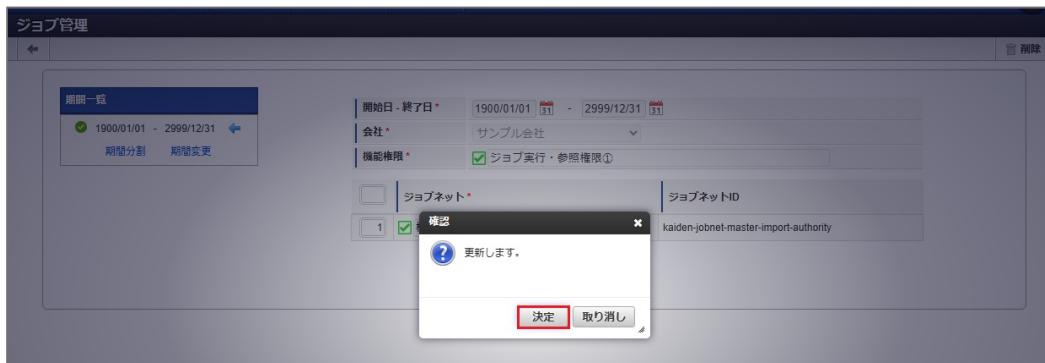
- 開始日
- 終了日
- 会社
- 機能権限



## コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import\_header.csv import\_dtl.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

import\_header.csv

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考                   |
|-------|---------|----|-------|----------------------|
| 1     | 会社コード   | ○  | 100   |                      |
| 2     | 機能権限コード | ○  | 100   |                      |
| 3     | 期間コード   | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。 |

|   |       |    |   |
|---|-------|----|---|
| 4 | 開始日   | 10 | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5 | 終了日   | 10 | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6 | 削除フラグ | ○  | 1<br>0 : 有効<br>1 : 無効                       |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","job_exec_01","term01","1900/01/01","1999/12/31","1"
"comp_sample_01","job_exec_01","term02","2000/01/01","2999/12/31","0"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「期間コード」は、「会社コード」、「機能権限コード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。

「会社コード」、「機能権限コード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

## ■ データ形式

```
import_dtl.csv
```

| No(列) | 項目名      | 必須 | 最大文字数 | 備考                   |
|-------|----------|----|-------|----------------------|
| 1     | 会社コード    | ○  | 100   |                      |
| 2     | 機能権限コード  | ○  | 100   |                      |
| 3     | 期間コード    | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。 |
| 4     | タプルID    | ○  | 18    |                      |
| 5     | ジョブネットID | ○  | 200   |                      |
| 6     | ソートキー    | ○  | 15    |                      |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","job_exec_01","term01","0","kaiden-jobnet-master-import-authority","1"
"comp_sample_01","job_exec_01","term02","0","kaiden-jobnet-master-import-authority","1"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「import\_header.csv」、「import\_dtl.csv」で設定された「会社コード」、「機能権限コード」、「期間コード」が同一の場合、同じデータのヘッダ部分・明細部分として扱います。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jobManagement

ファイル名 import\_header.csv、import\_dtl.csv

### i コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

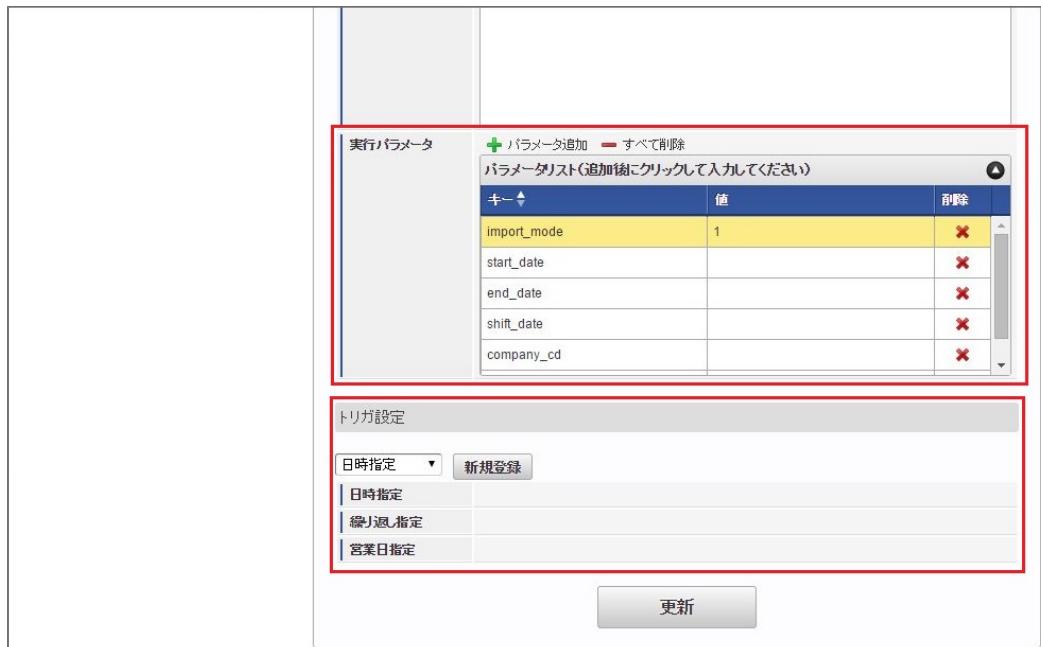
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ジョブ管理」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of job categories under 'Jobnet List'. One category, 'Import' under 'Job Management', is highlighted with a red box. On the right, the 'Category Edit' panel displays details for this category. The 'Category ID' is 'kaiden-jobnet-base-master-import'. The 'Category Name' is 'Import' (with sub-names in Japanese and English). Buttons for 'Update' and 'Delete' are at the bottom.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Edit Job' screen. It has two main sections: 'Execution Parameters' (実行パラメータ) and 'Trigger Settings' (トリガ設定). In the 'Execution Parameters' section, there's a table with columns 'Key' and 'Value'. In the 'Trigger Settings' section, there are three dropdown menus: 'Date/Time Specification' (日時指定), 'Recurrence Specification' (繰り返し指定), and 'Business Day Specification' (営業日指定). At the bottom, there are three buttons: 'Execute Now' (即时実行), 'Edit' (編集), and 'Delete' (削除). The 'Edit' button is highlighted with a red box.

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

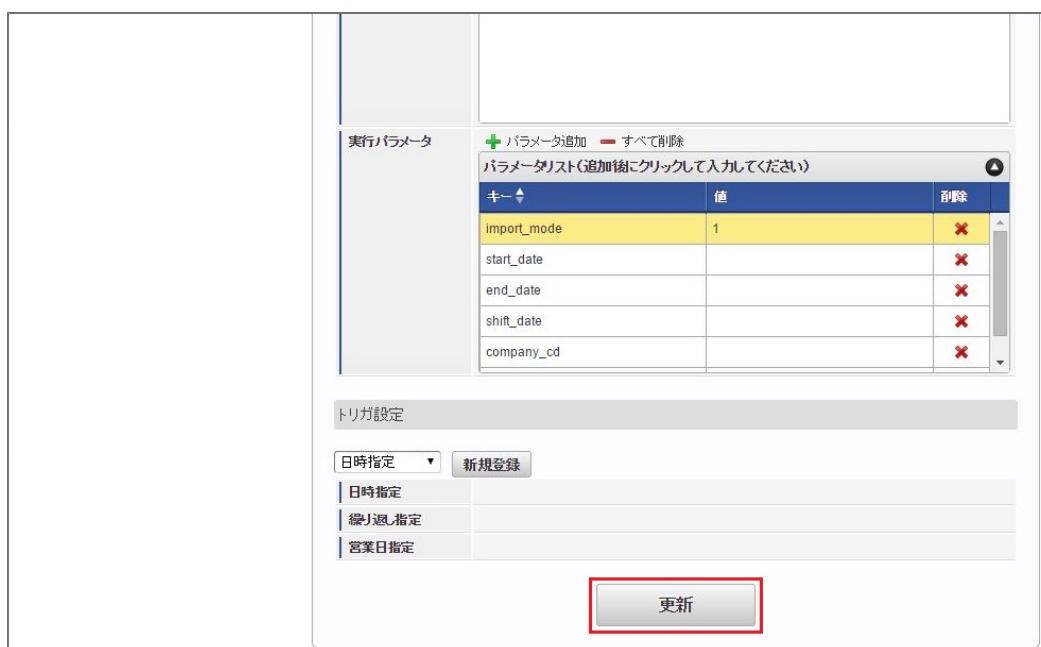
#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

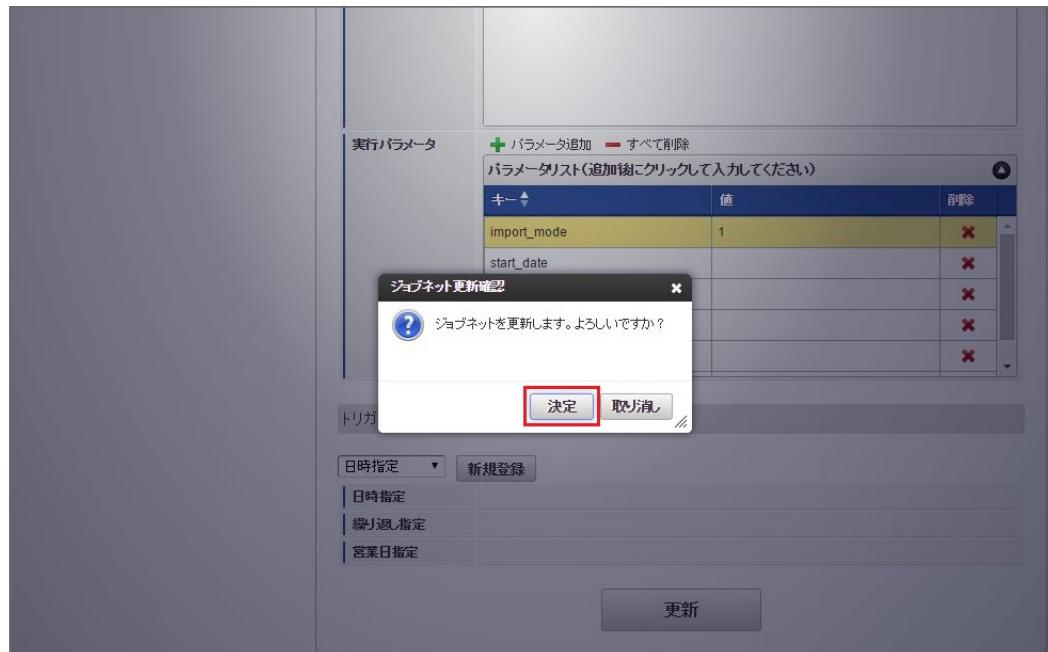
kaiden-job-base-master-import-job-management

Kaiden! / マスター / インポート / ジョブ管理

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |

| 名称                  | キー               | 説明／設定値   |
|---------------------|------------------|--|
| 処理対象会社グループコード       | company_group_cd | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード           | company_cd       | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター              | conductor        | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード            | import_mode      | インポートの処理モードを設定します。<br>参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>   |
| 開始日                 | start_date       | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| 終了日                 | end_date         | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date       | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| 処理対象会社コード           | company_cd       | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| インポートファイルのパス        | file_path        | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/jobManagement/import_header.csv<br>import_dtl.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/jobManagement/<br/>import_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode        | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path     | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/jobManagement/import_header_{YMDHMSN}.csv<br>import_dtl_{YMDHMSN}.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/jobManagement/<br/>import_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul>  |

| 名称           | キー              | 説明／設定値   |
|--------------|-----------------|--|
| 文字コード        | character       | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)  |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>                 |
| 区切り文字        | delimiter       | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)  |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                 |
| 囲み文字         | enclosing       | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")   |
|              |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>                            |
| 読み込み開始行数     | start_rows      | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| ガジェットクラス     | gadgetClass     | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>ジョブ管理マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「master」を設定しています。            |
| ガジェットバリエーション | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>ジョブ管理マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「jobManagement」を設定しています。 |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

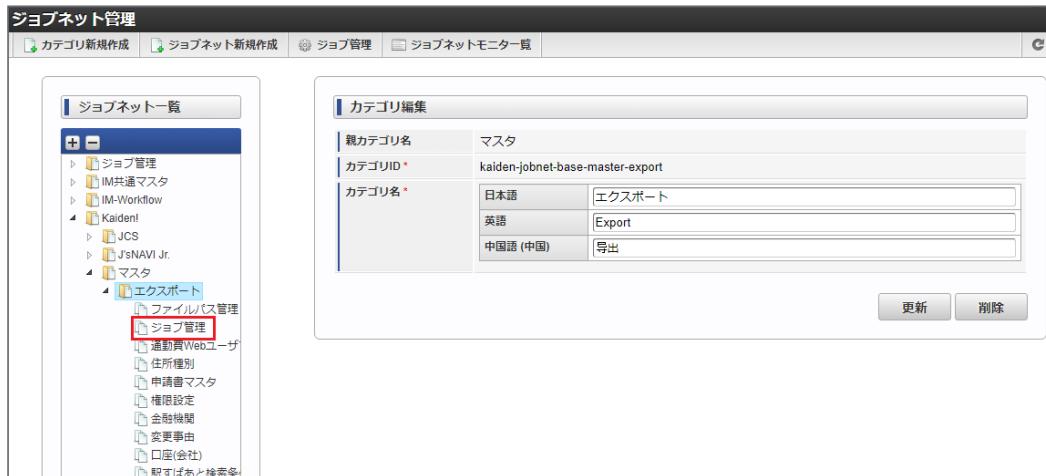
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ジョブ管理」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

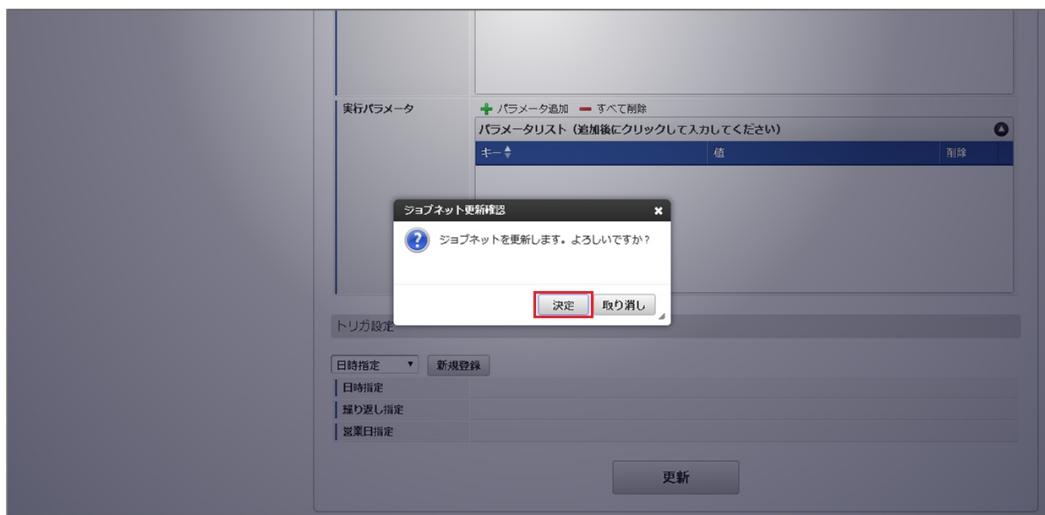
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |                                 |
|--|---------------------------------|
| kaiden-job-base-master-export-job-management | Kaiden! / マスター / エクスポート / ジョブ管理 |
|--|---------------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先
  - ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。
  - 以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ

kaiden/generic/{COMPANY\_CD}/master/jobManagement/

ファイル名

export\_header.csv export\_dtl.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

[export\\_header.csv](#)

| 項目                  | 項目名     | 備考               |
|---------------------|---------|------------------|
| companyCd           | 会社コード   |                  |
| functionAuthorityCd | 機能権限コード |                  |
| termCd              | 期間コード   |                  |
| startDate           | 開始日     | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate             | 終了日     | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag          | 削除フラグ   | 0 : 有効<br>1 : 無効 |

[export\\_dtl.csv](#)

| 項目                  | 項目名      | 備考 |
|---------------------|----------|----|
| companyCd           | 会社コード    |    |
| functionAuthorityCd | 機能権限コード  |    |
| termCd              | 期間コード    |    |
| tupleId             | タプルID    |    |
| jobnetId            | ジョブネットID |    |
| sortKey             | ソートキー    |    |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値   |
|----------------------|----------------------|--|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| コンダクター               | conductor    | <p>ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。</p> <p>カンマ区切りで複数指定できます。</p> <p>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。</p> <p>(省略時：コンダクターを使用しません。)</p>  |
| エクスポートモード            | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>  |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。</p> <p>(省略時：ジョブの実行日)</p>  |
| シフト日数                | shift_date   | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/jobManagement/export_header.csv、export_dtl.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/jobManagement/export_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>  |
| アーカイブ先パス             | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/jobManagement/export_header_{YMDHMSN}.csv、export_dtl_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/jobManagement/export_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード                | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>  |
| 区切り文字                | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字                 | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：“）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値  |
|---------------------|-----------------|---|
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row      | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>ジョブ管理マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。   |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>ジョブ管理マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jobManagement」を設定しています。  |

{COMPANY\_CD} : 会社コード  
{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID  
{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 従業員家族マスタ

本項では、従業員家族マスタの設定方法を説明します。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

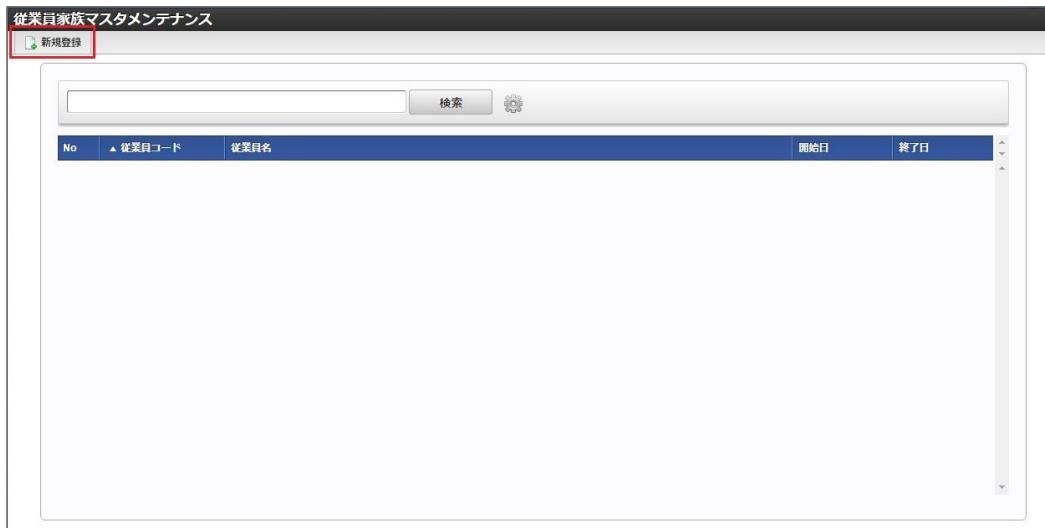
従業員家族マスタは、intra-mart Accel Kaiden! マイナンバーで管理する従業員の扶養家族の情報を管理します。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「従業員家族」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

■ 会社

会社を選択します。

■ 従業員

従業員を選択します。

■ 開始日 - 終了日

有効期間を選択します。

■ 変更日

変更を行った日を選択します。

■ 連携用家族ID

他システムなどとの連携を行うためのIDを入力します。

連携用家族IDは該当家族内で一意になる様に設定してください。

ドキュメント作成などで、家族のマイナンバーを取得する際にも利用されます。

■ 続柄

従業員との続柄を選択します。

■ 性別

家族の性別を入力します。

■ 氏名

家族の氏名を入力します。

■ 生年月日

家族の生年月日を選択します。

■ その他区分

家族の区分を選択します。

■ 非同居区分

家族との同居・非同居を選択します。

■ 住所

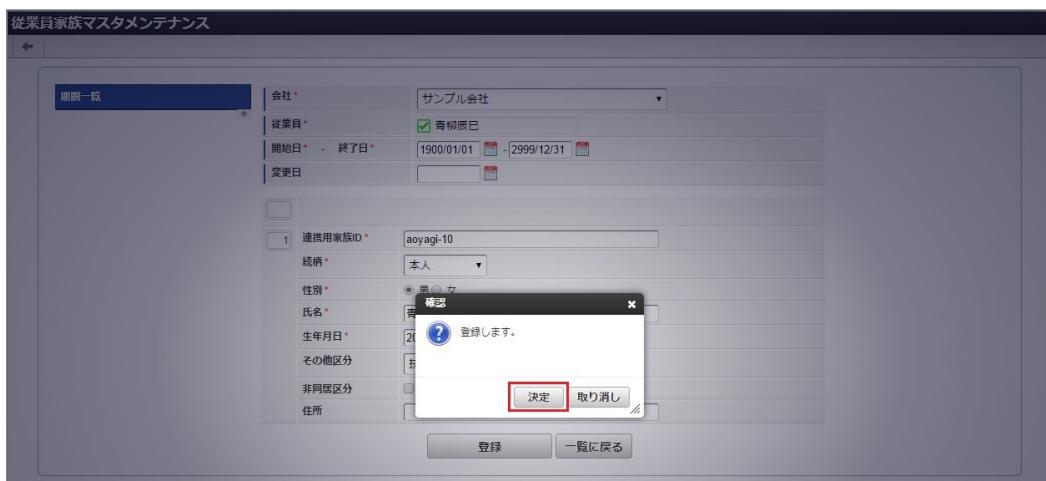
家族の住所を入力します。



## コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

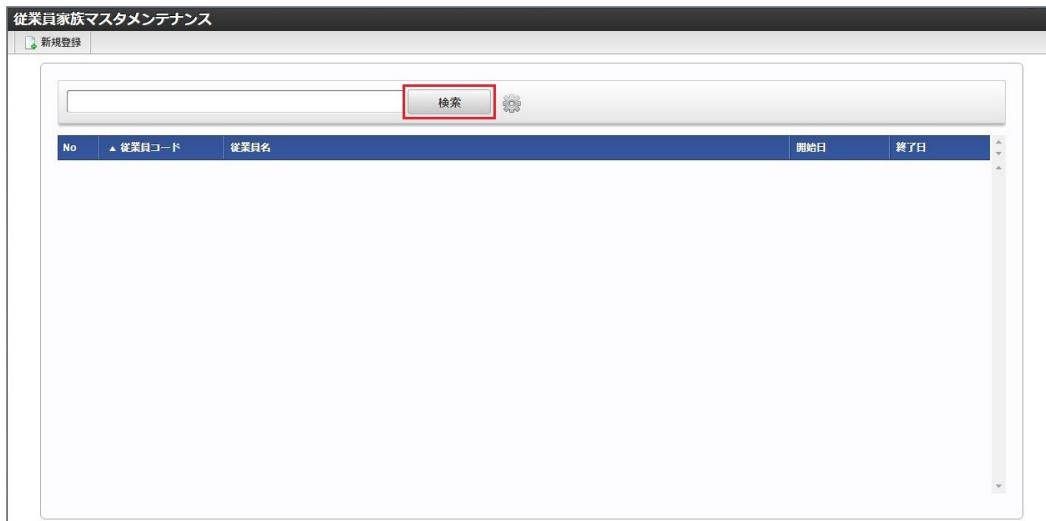
「決定」をクリックすると、一覧画面表示時に再検索します。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「従業員家族」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。





## コラム

検索欄に検索したい従業員家族の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 従業員コード
- 従業員名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| 従業員家族マスタメンテナンス  |           |      |            |            |
|---|-----------|------|------------|------------|
| <input type="button" value="新規登録"/> <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="削除"/> |           |      |            |            |
| No  | ▲ 従業員コード  | 従業員名 | 開始日        | 終了日        |
| 1   | aoyagi    | 青柳辰巳 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 2   | hagimoto  | 萩本順子 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 3   | harada    | 原田清二 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 4   | hayashi   | 林政義  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 5   | ikuta     | 生田一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 6   | katayama  | 片山聰  | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 7   | maruyama  | 円山益男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 8   | ohiso     | 大端博文 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 9   | sekine    | 鹿嶋千香 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 10  | terada    | 寺田雅彦 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 11  | ueda      | 上田辰男 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |
| 12  | yoshikawa | 吉川一哉 | 1900/01/01 | 2999/12/31 |

最初へ 前へ  次へ 最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

| 従業員家族マスタメンテナンス  |  |  |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
|---|--|--|--------|-------------------------|------|--|------|------|------------|------|------|------------|--|-----|----------------------|--|
| <input type="button" value="戻る"/>   | <input type="button" value="新規登録"/>  |  |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
| <table border="1"> <tr> <td>期間一覧</td> <td>会社*</td> <td>サンプル会社</td> </tr> <tr> <td>1900/01/01 - 2999/12/31</td> <td>従業員*</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳</td> </tr> <tr> <td>期間分割</td> <td>開始日*</td> <td>1900/01/01</td> </tr> <tr> <td>期限変更</td> <td>終了日*</td> <td>2999/12/31</td> </tr> <tr> <td></td> <td>変更日</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> | 期間一覧   | 会社*                                      | サンプル会社 | 1900/01/01 - 2999/12/31 | 従業員* | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 | 期間分割 | 開始日* | 1900/01/01 | 期限変更 | 終了日* | 2999/12/31 |  | 変更日 | <input type="text"/> |  |
| 期間一覧  | 会社*  | サンプル会社                                   |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
| 1900/01/01 - 2999/12/31   | 従業員*   | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
| 期間分割  | 開始日*   | 1900/01/01                               |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
| 期限変更  | 終了日*   | 2999/12/31                               |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
|   | 変更日  | <input type="text"/>                     |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
| <input type="button" value="1"/>  | 連携用家族ID* aoyagi-10<br>続柄* 本人<br>性別* ♂ 男 ♂ 女<br>氏名* 青柳 辰巳<br>生年月日* 2000/01/01<br>その他区分<br>非同居区分<br>住所<br><br><input type="button" value="2"/>     |  |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
| <input type="button" value="2"/>  | 連携用家族ID* aoyagi-12<br>続柄* 配偶者(妻)<br>性別* ♂ 男 ♂ 女<br>氏名* 青柳 ○○<br>生年月日* 2000/01/01<br>その他区分<br>非同居区分<br>住所<br><br><input type="button" value="3"/> |  |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
| <input type="button" value="3"/>  | 連携用家族ID* aoyagi-21<br>続柄* 長男<br>性別* ♂ 男 ♂ 女<br>氏名* 青柳 ○○<br>生年月日* 2015/01/01<br>その他区分<br>非同居区分<br>住所   |  |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |
| <input style="border: 1px solid red;" type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>   |  |  |        |                         |      |  |      |      |            |      |      |            |  |     |                      |  |

次の項目は編集不可項目です。

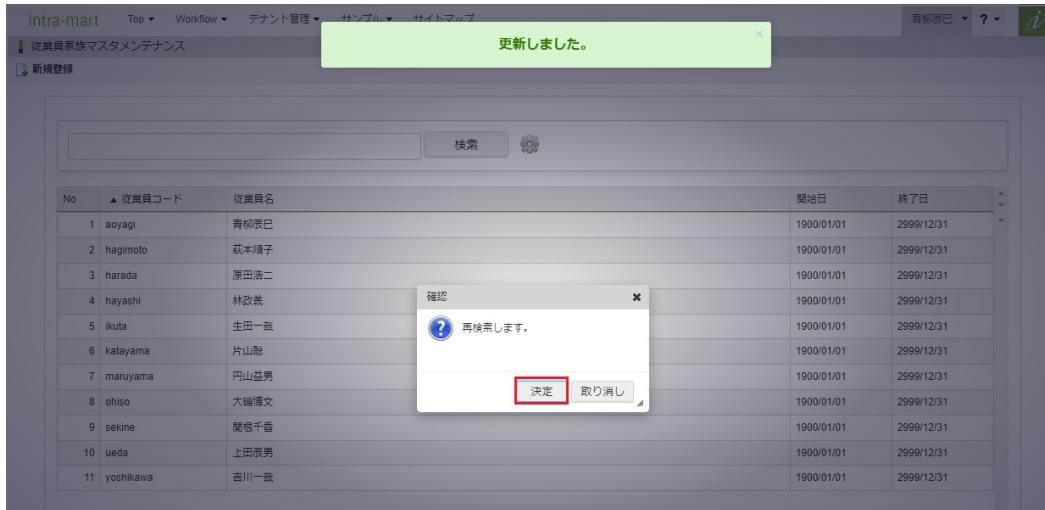
- 会社
- 従業員
- 開始日 - 終了日

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

「決定」をクリックすると、一覧画面表示時に再検索します。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 emp\_family\_import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|--------|----|-------|----|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |    |
| 2     | ユーザコード | ○  | 100   |    |

|    |         |    |   |
|----|---------|----|---|
| 3  | 開始日     | 10 | yyyy/MM/dd形式<br>未来互換用の項目ですので、<br>設定された場合でも使用しません。 |
| 4  | 終了日     | 10 | yyyy/MM/dd形式<br>未来互換用の項目ですので、<br>設定された場合でも使用しません。 |
| 5  | 変更日     | 10 | yyyy/MM/dd形式                                      |
| 6  | 削除フラグ   | ○  | 1<br>0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                       |
| 7  | 連番      | ○  | 18  |
| 8  | 連携用家族ID | ○  | 100   |
| 9  | 続柄      | ○  | 100   |
| 10 | 性別      | ○  | 1<br>1 : 男<br>2 : 女                               |
| 11 | 氏名      | ○  | 250   |
| 12 | 生年月日    | ○  | 10  |
| 13 | その他区分   |    | 100   |
| 14 | 非同居区分   | 1  | 0 : 同居<br>1 : 非同居                                 |
| 15 | 住所      |    | 250   |

#### データサンプル

```
"comp_sample_01","aoyagi","","","","","0","1","aoyagi-10","100004-10","1","青柳辰巳","2000/01/01","","","",""
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

#### ディレクトリ kaiden/import/empfamily

ファイル名 emp\_family\_import.csv



#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

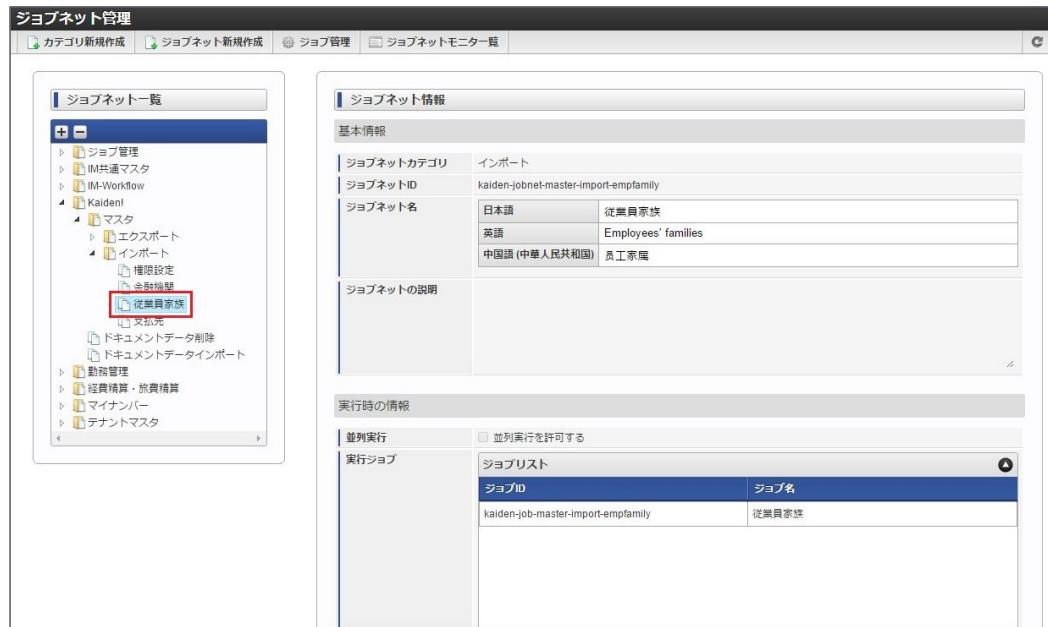
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

#### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

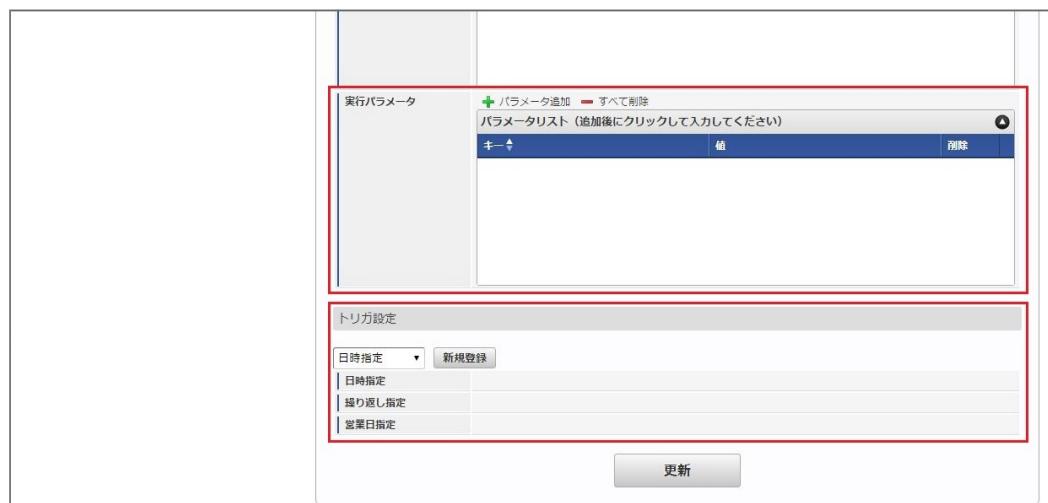
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「従業員家族インポート」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

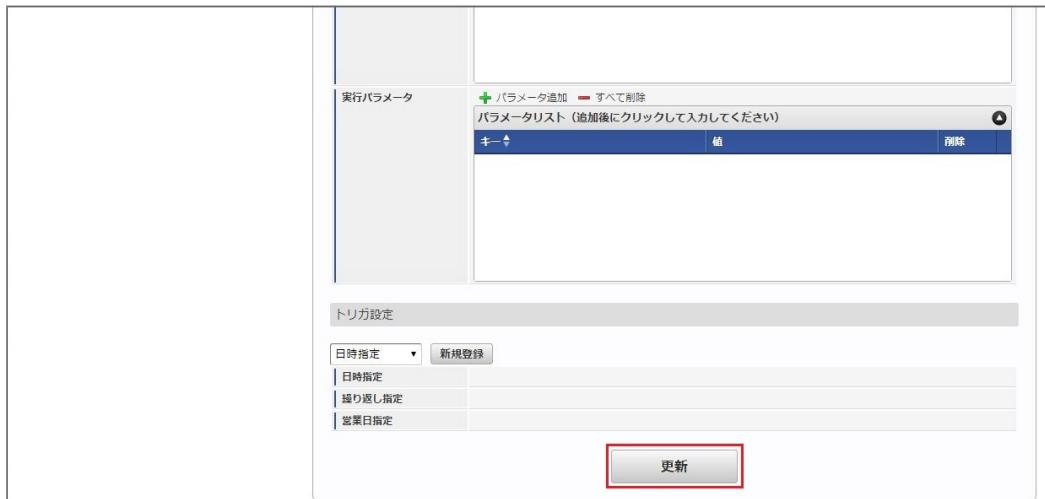
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

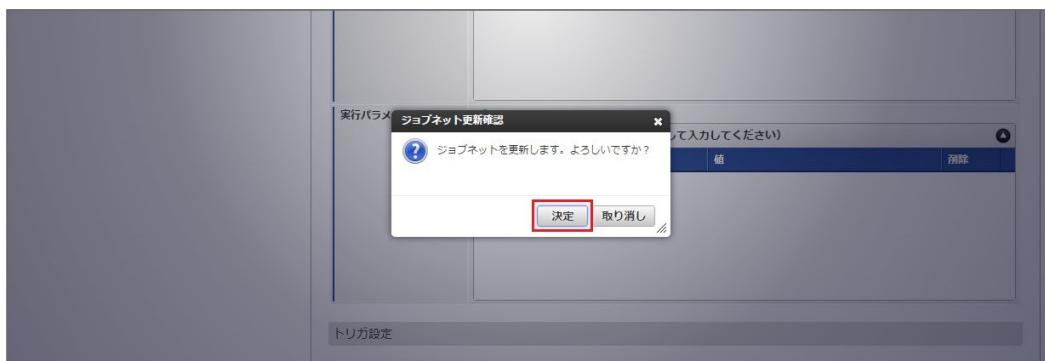
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-empfamily Kaiden! / マスター / インポート / 従業員家族

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。





## コラム

ジョブネットの実行方法は、『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称        | キー           | 説明／設定値   |
|-----------|--------------|--|
| インポートモード  | import_mode  | インポートの処理モードを設定します。<br>参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日       | start_date   | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| 終了日       | end_date     | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数     | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| 処理対象会社コード | company_cd   | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| インポートファイル | target_file  | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時： <code>kaiden/import/empfamily/emp_family_import.csv</code> )  |
| 文字コード     | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字     | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：, ) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |
| 囲み文字      | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“ ”) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ “ ” : ダブルクオーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数  | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| アーカイブファイル | archive_file | インポートファイルのアーカイブ先を設定します。<br>(省略時： <code>kaiden/archive/import/empfamily/emp_family_import_{YMDHMSN}.csv</code> )  |
| ファイル削除判定  | delete_flag  | インポートファイルの削除有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : 削除する</li> <li>■ false : 削除しない</li> </ul>  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

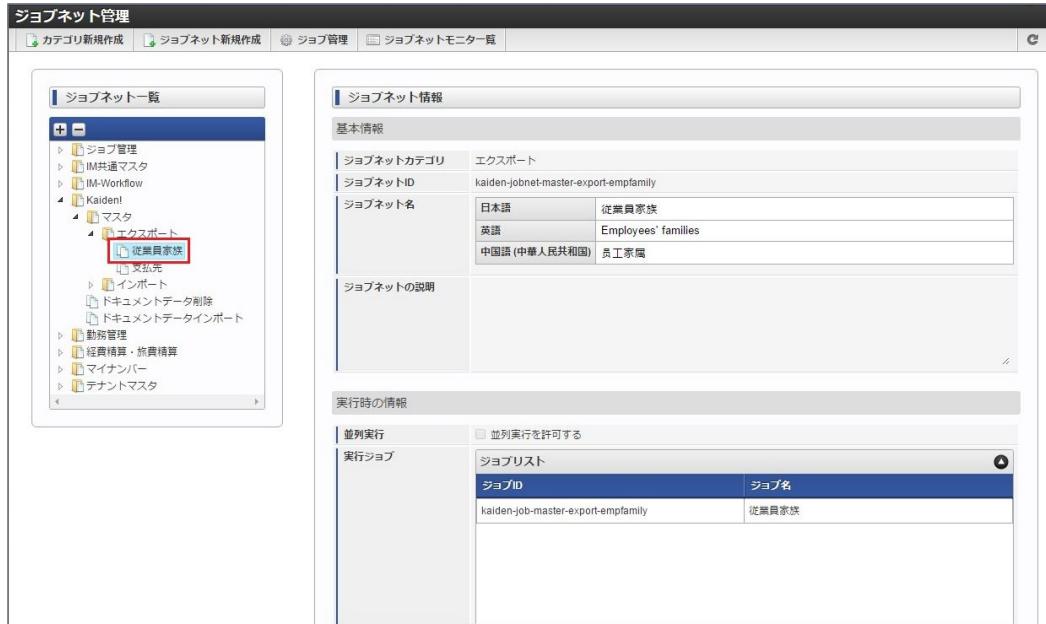
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

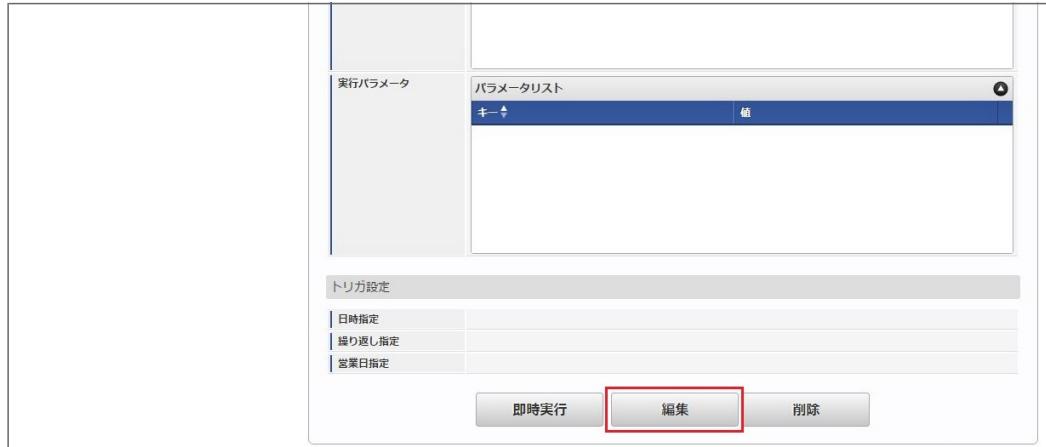
## ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

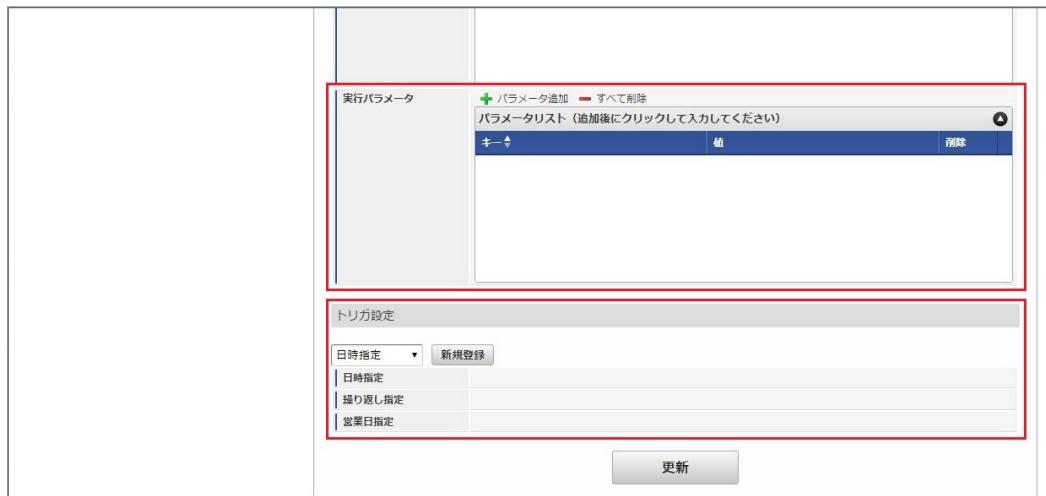
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「従業員家族エクスポート」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

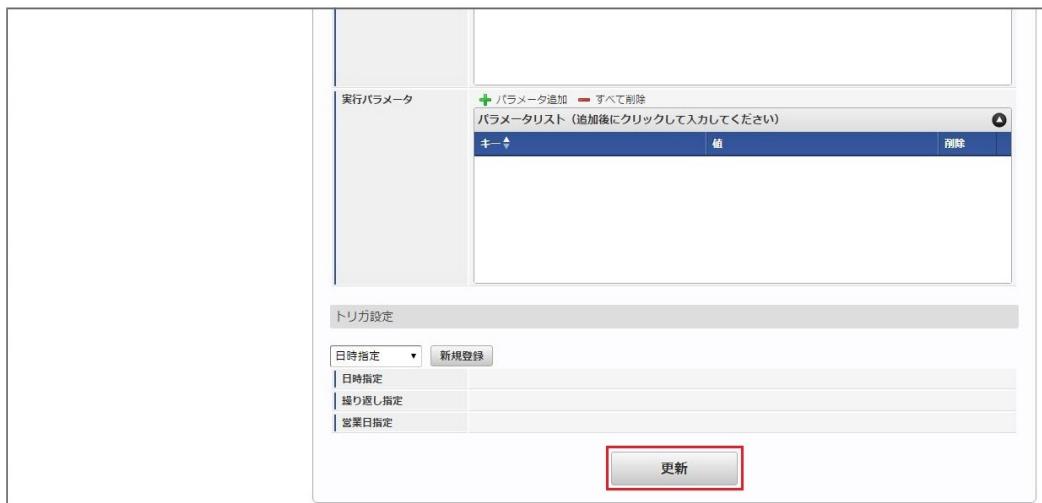
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

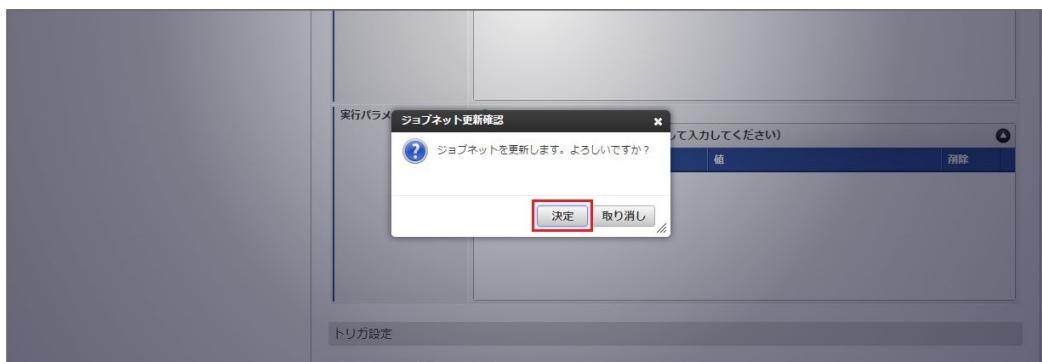
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-empfamily Kaiden! / マスター / エクスポート / 従業員家族

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### i コラム

ジョブネットの実行方法は、『テナント管理者操作ガイド』を参照してください。

## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/export/empfamily/

|       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| ファイル名 | (ヘッダ) emp_family_header_{YMDHMSN}.csv |
|       | (明細) emp_family_dtl_{YMDHMSN}.csv     |

ファイル名には実行日付（「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式）が付与されます。

### i コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称    | キー         | 説明／設定値  |
|-------|------------|---|
| 開始日   | start_date | エクスポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)                                |
| 終了日   | end_date   | エクスポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)                                |
| シフト日数 | shift_date | エクスポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0) |

| 名称          | キー                | 説明／設定値   |
|-------------|-------------------|--|
| エクスポートファイル  | target_file       | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/export/payee/payee_export_{YMDHMSN}.csv) |
| 文字コード       | character         | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>           |
| 囲み文字        | enclosing         | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> </ul>                      |
| 区切り文字       | delimiter         | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>           |
| ヘッダー出力有無    | header_output     | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : true)   |
|             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : 出力する</li> <li>■ false : 出力しない</li> </ul> |
| 既存ファイル操作    | file_operation    | 同名のファイルが存在する場合の操作を設定します。<br>(省略時 : 2)  |
|             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : エラーを出力する</li> <li>■ 2 : 上書き保存する</li> </ul>  |
| 不整合データの出力有無 | inconsistent_data | 不整合データの出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)  |
|             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : 出力する</li> <li>■ false : 出力しない</li> </ul> |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{COMPANY\_CD} : 会社コード

## 支払先マスタ

本項では、支払先マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - ファイル作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

支払先マスタは、intra-mart Accel Kaiden! マイナンバーで管理する支払先の情報を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### 注意

本マスタは、intra-mart Accel Kaiden! マイナンバーで使用する個人支払先を登録するマスタです。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の経費支払申請で使用する「仕入先マスタ」とは異なるマスタですのでご注意ください。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「支払先」をクリックします。
- 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows a list of payment methods. At the top left, there is a button labeled 'New Registration' which is highlighted with a red box.

- 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'Payment Method' registration form. At the bottom center, there is a 'Registration' button which is highlighted with a red box.

- 開始日 - 終了日  
支払先の情報の有効期間を選択します。
- 会社  
会社を選択します。
- 支払先コード  
支払先コードを入力します。
- 支払先名  
支払先名を入力します。
- 支払先別名  
支払先別名を入力します。
- 住所  
支払先の住所を入力します。
- 別住所  
支払先の別住所を入力します。
- 生年月日  
支払先の生年月日を入力します。
- 性別  
支払先の性別を選択します。
- 区分1

支払先の区分を入力します。

- 区分2  
支払先の区分を入力します。
- 区分3  
支払先の区分を入力します。
- ソートキー  
ソートキーを入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「支払先」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。





## コラム

検索欄に検索したい支払先の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 支払先コード
- 支払先名
- 支払先別名
- 住所
- 区分1

## 3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| 支払先  |          |          |          |                 |     |         |
|--|----------|----------|----------|-----------------|-----|---------|
| <input type="button" value="新規登録"/> <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="削除"/> |          |          |          |                 |     |         |
| No   | 支払先コード   | 支払先名     | 支払先別名    | 住所              | 区分1 | ▲ ソートキー |
| 1  | payee_01 | ○○商店     | ○○商店     | 東京都○○区×× 1-1-1  |     | 1       |
| 2  | sample   | サンプル商店   | サンブル 太郎  |                 |     | 1       |
| 3  | payee_02 | ABC商事    | ABC商事    | 神奈川県○○市×× 1-1-1 |     | 2       |
| 4  | payee_03 | △△デザイン   | △△デザイン   | 大阪府○○区×× 1-1-1  |     | 3       |
| 5  | payee_04 | 123法律事務所 | 123法律事務所 | 東京都○○区×× 1-1-1  |     | 4       |

最初へ前へ **1** 次へ最後へ



## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

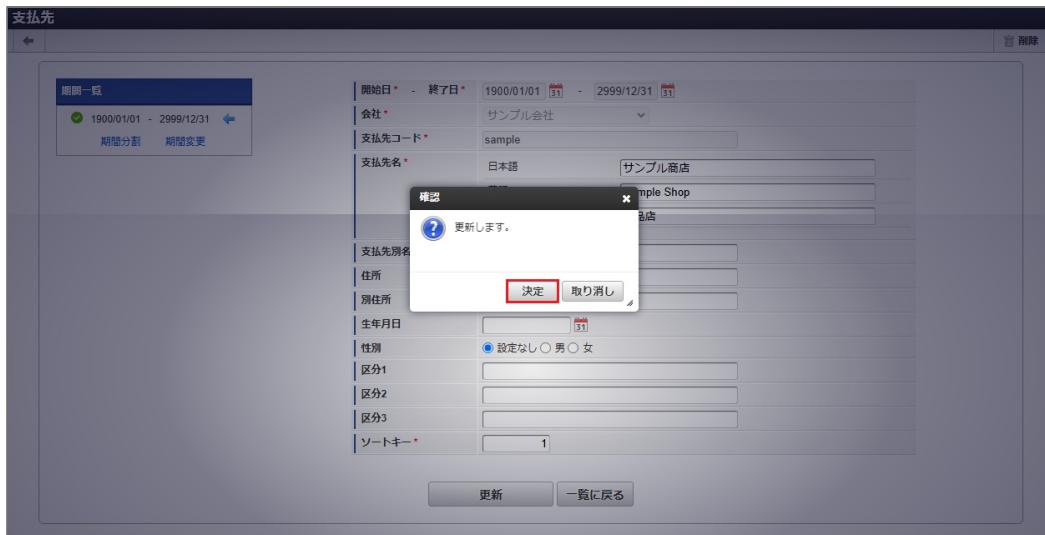
## 4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

| 支払先   |   | <input type="button" value="削除"/>   |                                   |
|---|---|---|-----------------------------------|
| <span style="float: left; margin-right: 10px;">期間一覧</span> <span style="float: left; margin-right: 10px;"><input checked="" type="radio"/> 1900/01/01 - 2999/12/31 <input type="button" value="期間分割"/></span> <span style="float: left; margin-right: 10px;"><input type="button" value="期間変更"/></span> |   |   |                                   |
| 開始日*  | 終了日*  | 1900/01/01 <input type="text" value="31"/> - 2999/12/31 <input type="text" value="31"/> | <input type="button" value="削除"/> |
| 会社*   | サンプル会社 <input type="button" value="削除"/>  |   |                                   |
| 支払先コード*   | sample <input type="button" value="削除"/>  |   |                                   |
| 支払先名*   | 日本語   | サンプル商店 <input type="button" value="削除"/>  |                                   |
|   | 英語  | Sample Shop <input type="button" value="削除"/>   |                                   |
|   | 中国語(中華人民共和国)  | 样品店 <input type="button" value="削除"/>   |                                   |
| 支払先別名   | サンブル 太郎   |   |                                   |
| 住所  | <input type="text"/>  |   |                                   |
| 別住所   | <input type="text"/>  |   |                                   |
| 生年月日  | <input type="text" value="1900/01/01"/>   |   |                                   |
| 性別  | <input checked="" type="radio"/> 設定なし <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女 |   |                                   |
| 区分1   | <input type="text"/>  |   |                                   |
| 区分2   | <input type="text"/>  |   |                                   |
| 区分3   | <input type="text"/>  |   |                                   |
| ソートキー*  | 1 <input type="button" value="削除"/>   |   |                                   |
| <input style="border: 2px solid red; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;" type="button" value="更新"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>  |   |   |                                   |

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 支払先コード

## 5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



## 6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### ファイル作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式**

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|--------|----|-------|----|
| 1     | 会社コード  | ○  | 100   |    |
| 2     | 支払先コード | ○  | 100   |    |

|    |        |   |      |                                    |
|----|--------|---|------|------------------------------------|
| 3  | ロケールID | ○ | 50   | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| 4  | 開始日    |   | 10   | yyyy/MM/dd形式                       |
| 5  | 終了日    |   | 10   | yyyy/MM/dd形式                       |
| 6  | 支払先名   | ○ | 250  |                                    |
| 7  | 支払先別名  |   | 250  |                                    |
| 8  | 住所     |   | 1000 |                                    |
| 9  | 別住所    |   | 1000 |                                    |
| 10 | 生年月日   |   | 10   |                                    |
| 11 | 性別     | ○ | 1    | 0 : 設定なし<br>1 : 男<br>2 : 女         |
| 12 | 区分1    |   | 250  |                                    |
| 13 | 区分2    |   | 250  |                                    |
| 14 | 区分3    |   | 250  |                                    |
| 15 | ソートキー  | ○ | 15   |                                    |
| 16 | 削除フラグ  | ○ | 1    | 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除)            |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","payee01","ja","","","","サンプル支払先","","","","","2000/01/01","1","","","","1","0"
"comp_sample_01","payee01","en","","","Sample Payee","","","","2000/01/01","1","","","","1","0"
"comp_sample_01","payee01","zh_CN","","","品收款人","","","","2000/01/01","1","","","","1","0"
```

### i コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

### ディレクトリ kaiden/generic/master/payee

ファイル名 import.csv

### i コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

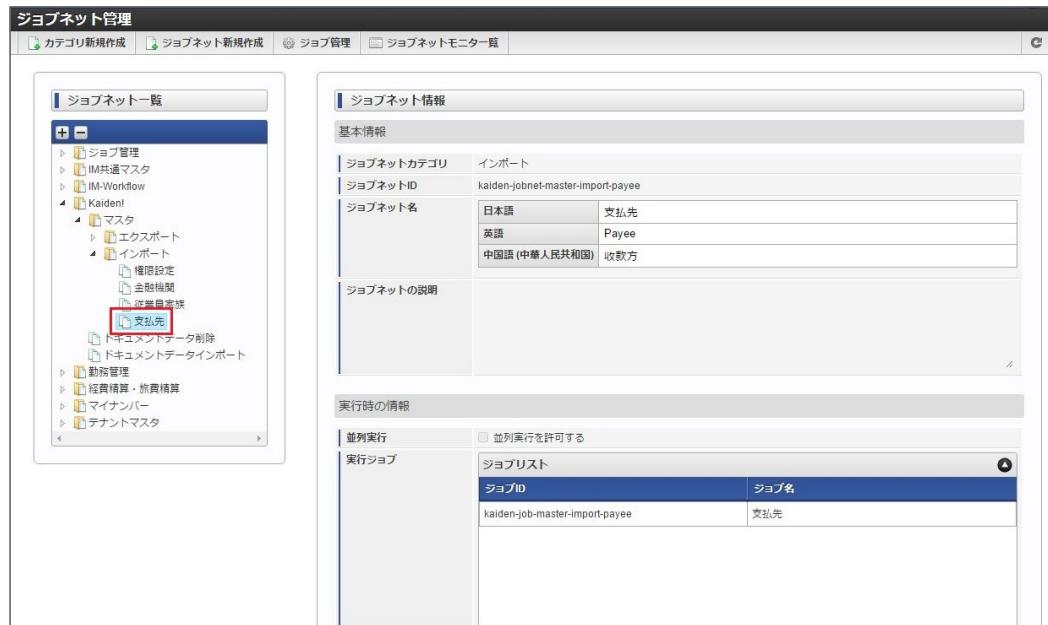
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

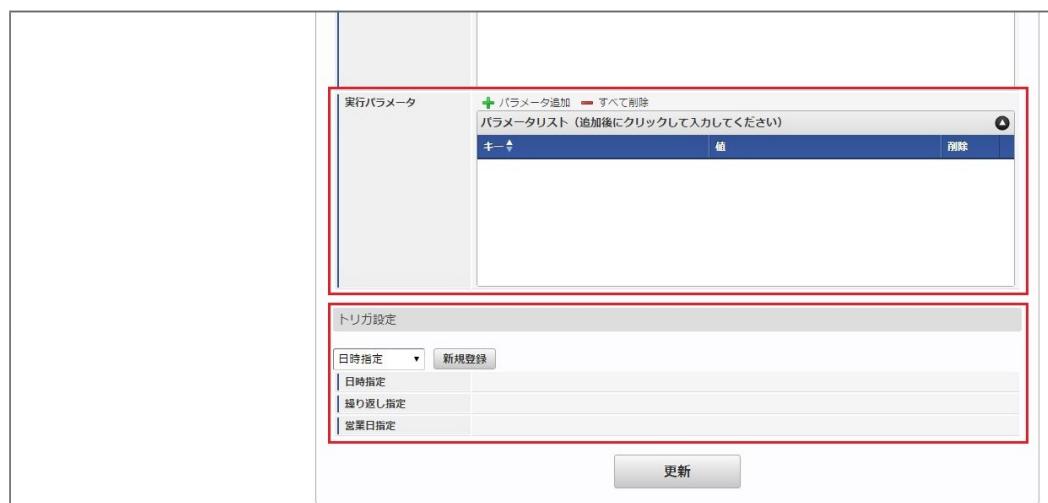
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「支払先」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

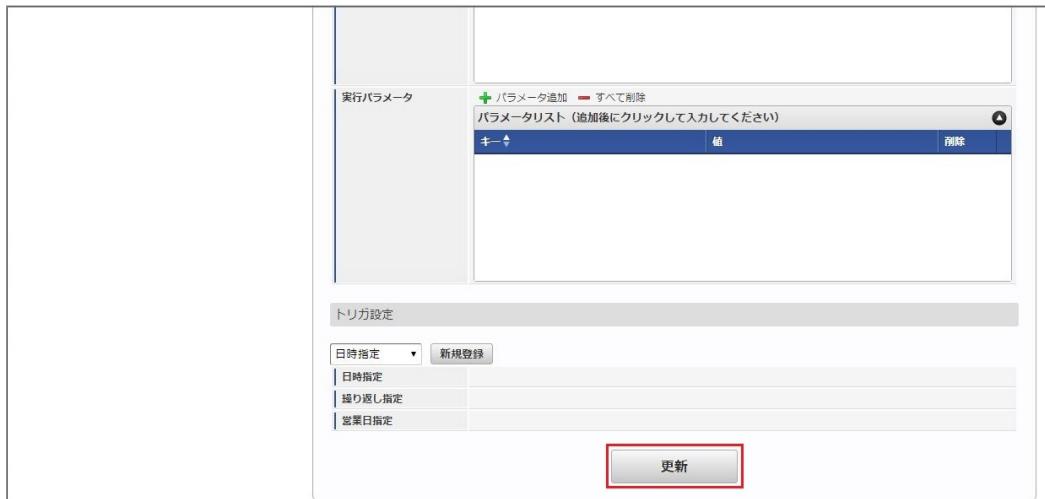
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

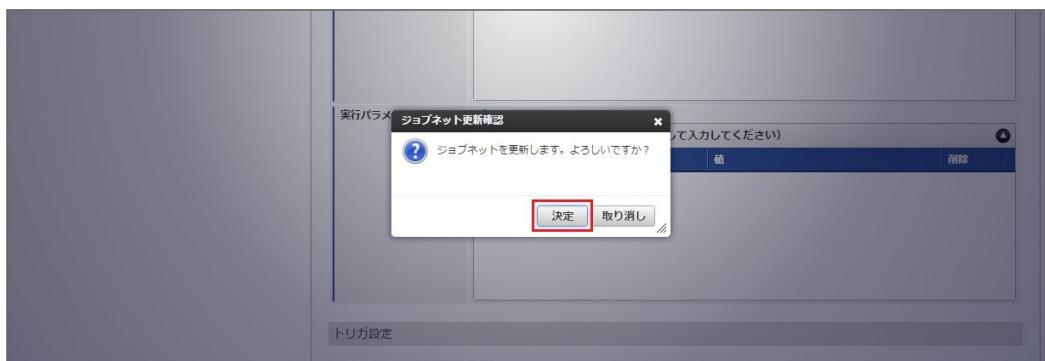
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-import-payee Kaiden! / マスタ / インポート / 支払先

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



 コラム

ジョブネットの実行方法は、『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                  | キー                   | 説明／設定値   |
|---------------------|----------------------|--|
| エラースキップ             | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間             | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセットコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード           | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター              | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード            | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                 | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                 | end_date             | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/payee/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |

| 名称       | キー           | 説明／設定値  |
|----------|--------------|---|
| アーカイブ先パス | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/payee/import_{YMDHMSN}.csv) |
| 文字コード    | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|          |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>        |
| 区切り文字    | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|          |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>        |
| 囲み文字     | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|          |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> </ul>                   |
| 読み込み開始行数 | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |
| マスタID    | masterId     | インポートするマスターのIDを設定します。<br>支払先マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「payee」を設定しています。               |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

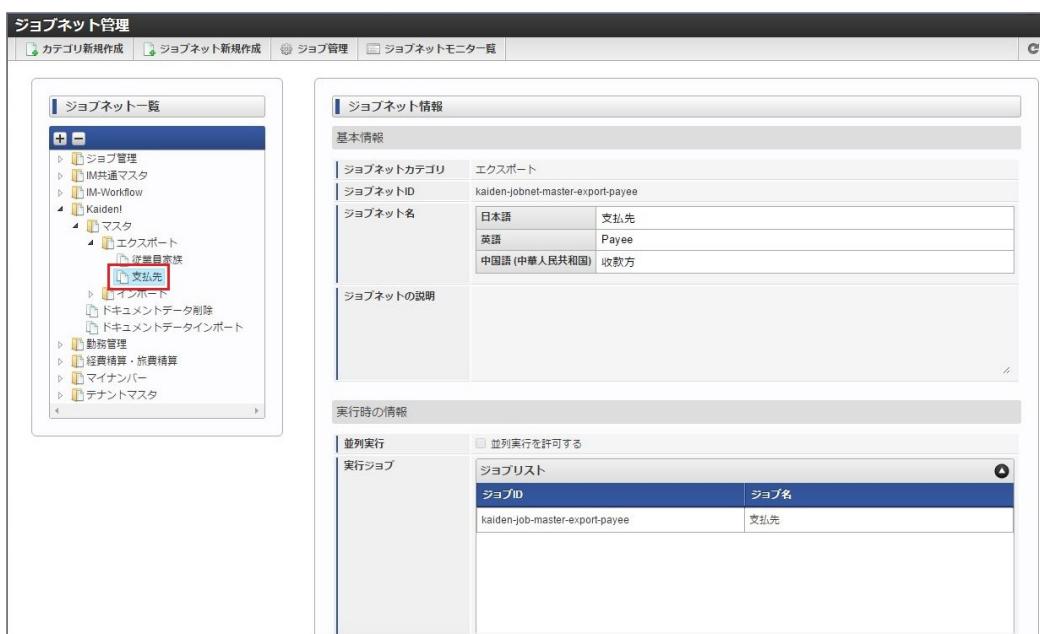
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスター設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「支払先」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

実行パラメータ

パラメータリスト

| キー | 値 |
|----|---|
|    |   |

トリガ設定

即時実行

**編集**

削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除

パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|    |   |    |

トリガ設定

日時指定 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

**更新**



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

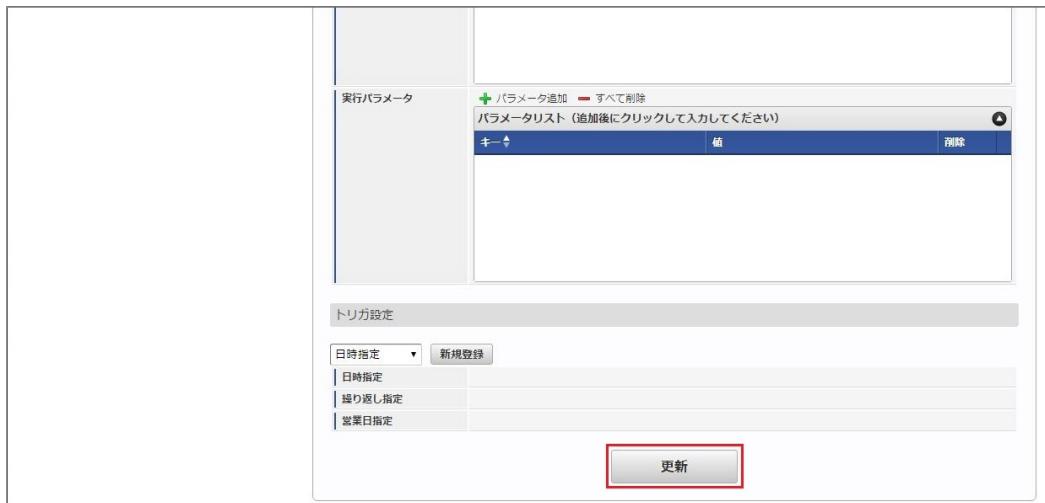
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID

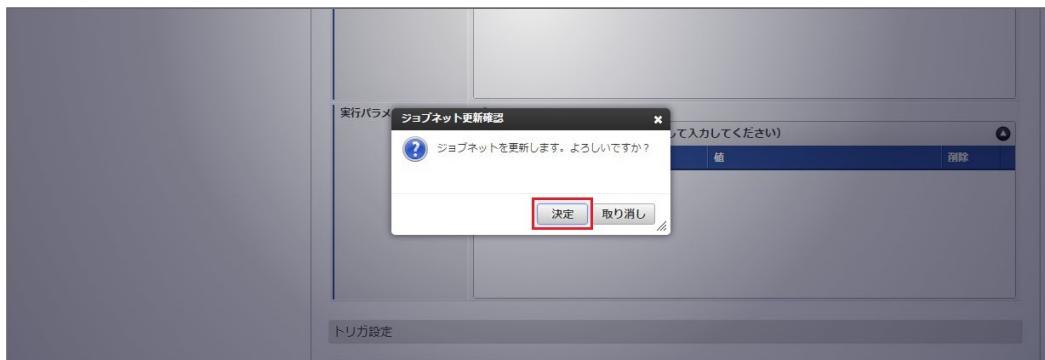
ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-master-export-payee Kaiden! / マスタ / エクスポート / 支払先

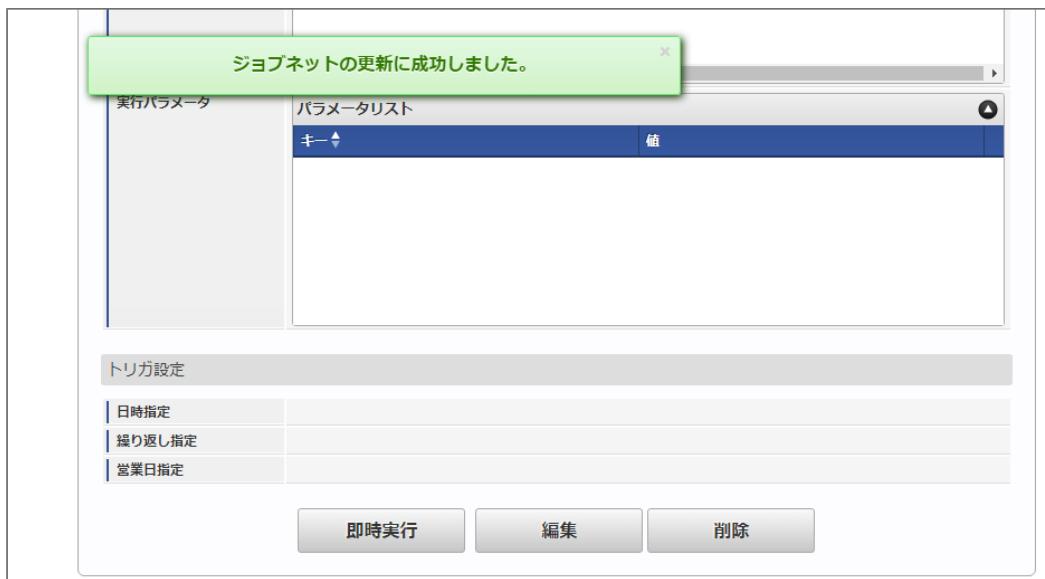
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの実行方法は、『テナント管理者操作ガイド』を参照してください。

## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/payee/

ファイル名 export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>▪ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/payee/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>▪ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>▪ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値  |
|---------------------|--------------|---|
| アーカイブ先パス            | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/payee/export_{YMDHMSN}.csv)                          |
| 文字コード               | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>                   |
| 区切り文字               | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>                       |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>           |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul> |
| マスタID               | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>支払先エクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「payee」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## ファイル分類内訳マスタ

本項では、ファイル分類内訳マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

ファイル分類内訳マスタは、ファイル管理で管理するファイルの識別情報を設定できます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「ファイル分類内訳」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



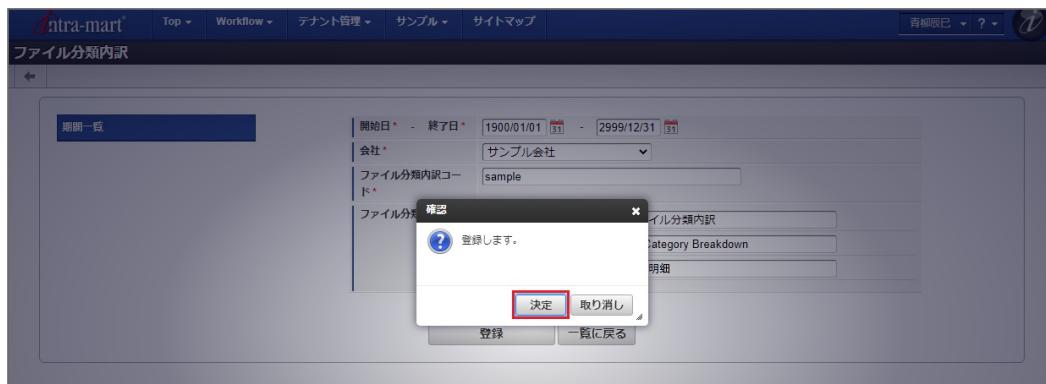
- ファイル分類内訳コード

会社ごとに一意のコードを入力します。

- ファイル分類内訳名

ファイル分類内訳の名称を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



[更新](#)

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「ファイル分類内訳」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

### i コラム

検索欄に検索したいファイル分類内訳の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ファイル分類内訳コード
- ファイル分類内訳名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- ファイル分類内訳コード

### i コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名         | 必須                    | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-------------|-----------------------|-------|---|
| 1     | 会社コード       | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 2     | ファイル分類内訳コード | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 3     | ロケールID      | <input type="radio"/> | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 開始日         |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日         |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | ファイル分類内訳名   | <input type="radio"/> | 250   |   |
| 7     | 削除フラグ       | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","sample","ja","1900/01/01","2999/12/31","サンプルファイル分類内訳","0"
"comp_sample_01","sample","en","1900/01/01","2999/12/31","Sample File Category Breakdown","0"
"comp_sample_01","sample","zh_CN","1900/01/01","2999/12/31","示例文件分類","0"
```



## コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3口ケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/file\_category\_breakdown

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

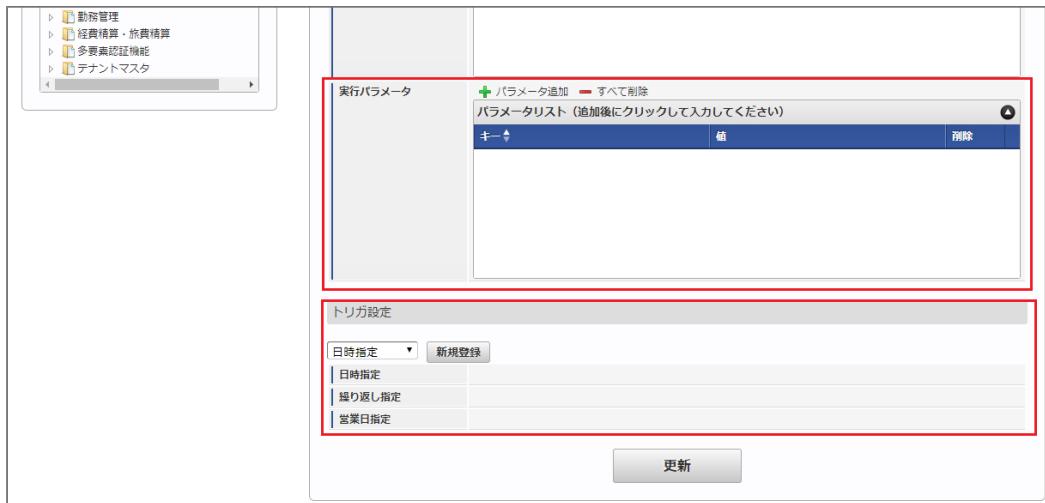
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ファイル分類内訳」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of management modules like 'Jobnet Management', 'Expense Calculation', etc. In the center, a 'Category Edit' dialog is open for a category named 'マスター'. It shows three language entries: '日本語' (Import), 'English' (Import), and 'Chinese (China)' (Import). At the bottom right of the dialog are 'Update' and 'Delete' buttons. Below the dialog, the 'File Category Breakdown' section is highlighted with a red box, showing categories like 'Import', '日当', '経費区分', and 'ファイル分類内訳'.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface in edit mode. On the left, the tree view shows 'Jobnet Management' selected. In the center, there are two main sections: 'Execution Parameters' and 'Trigger Settings'. The 'Execution Parameters' section has a table with columns 'Parameter List' and 'Value'. The 'Trigger Settings' section has tables for 'Time Setting', 'Repetition Setting', and 'Business Day Setting'. At the bottom right of the 'Execution Parameters' section, there is a red box around the 'Edit' button.

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

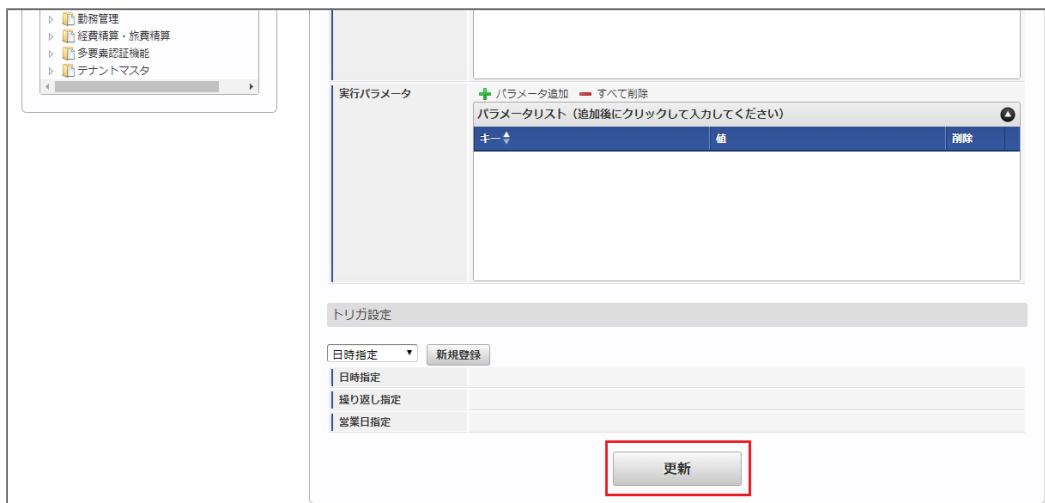
#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

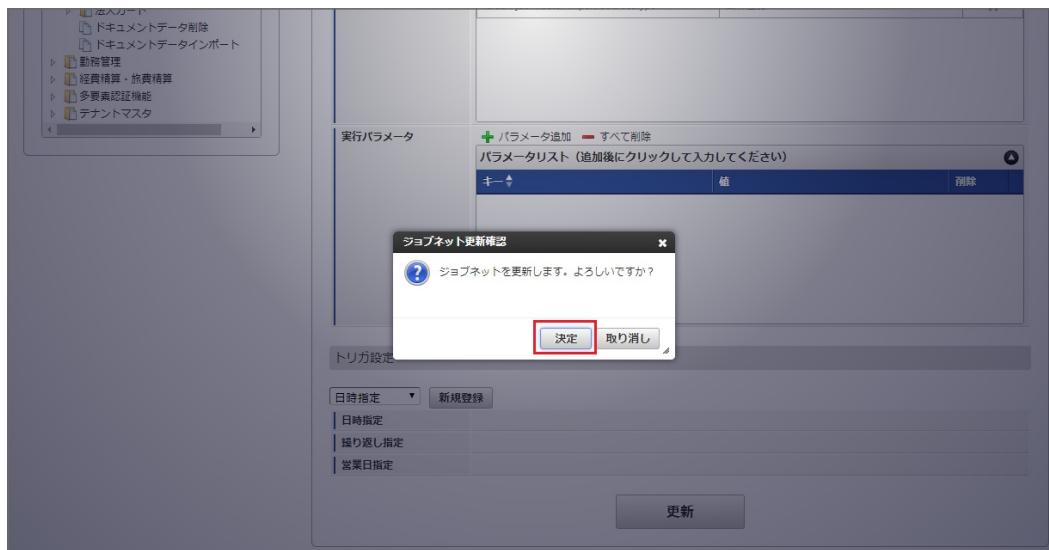
kaiden-job-prwf-master-import-file-category-breakdown

経費精算・旅費精算 / マスタ / インポート / ファイル分類内訳

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称            | キー                   | 説明／設定値  |
|---------------|----------------------|---|
| エラースキップ       | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間       | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループコード | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード     | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |

| 名称                          | キー           | 説明／設定値  |
|-----------------------------|--------------|---|
| コンダクター                      | conductor    | <p>ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。</p> <p>カンマ区切りで複数指定できます。</p> <p>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。</p> <p>(省略時：コンダクターを使用しません。)</p>  |
| インポートモード                    | import_mode  | <p>インポートの処理モードを設定します。</p> <p>参考：<a href="#">インポートモードと実行結果</a></p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                         | start_date   | <p>インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：ジョブの実行日)</p>  |
| 終了日                         | end_date     | <p>インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：システムの終了日)</p>   |
| シフト日数                       | shift_date   | <p>インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| インポートファイル<br>のパス            | file_path    | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/master/file_category_breakdown/import.csv)</p>  |
| 処理後のインポート<br>ファイルの操作モー<br>ド | file_mode    | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                    | archive_path | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/file_category_breakdown/import_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード                       | character    | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                       | delimiter    | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                        | enclosing    | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：“”)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ” : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み開始行数                    | start_rows   | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。</p> <p>(省略時：0)</p>   |

| 名称    | キー       | 説明／設定値   |
|-------|----------|--|
| マスタID | masterId | インポートするマスターのIDを設定します。<br>ファイル分類内訳マストインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「file_category_breakdown」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

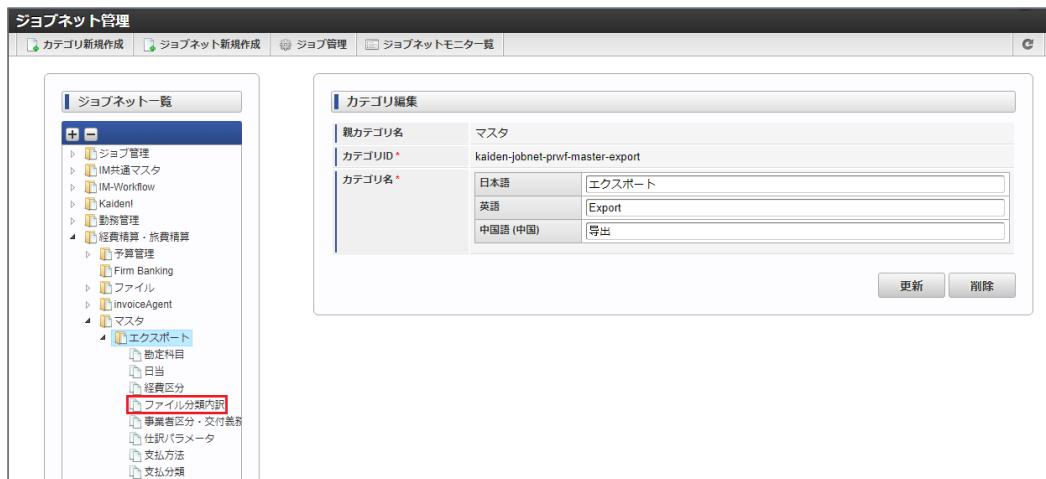
本項では、エクスポート機能を利用したマスター設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

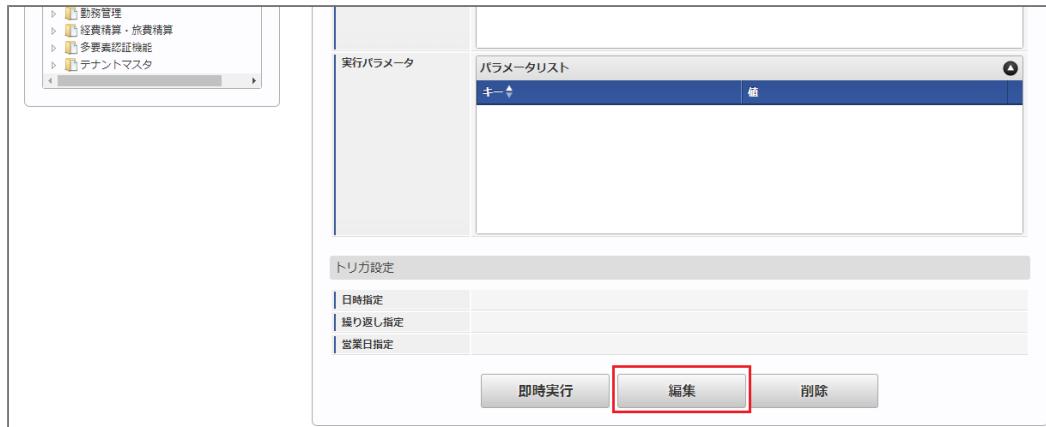
エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。

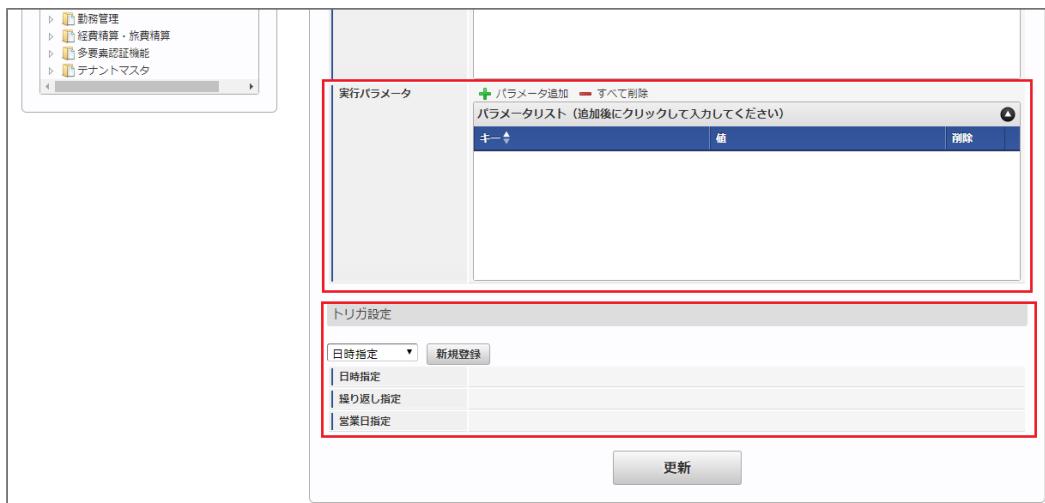
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ファイル分類内訳」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

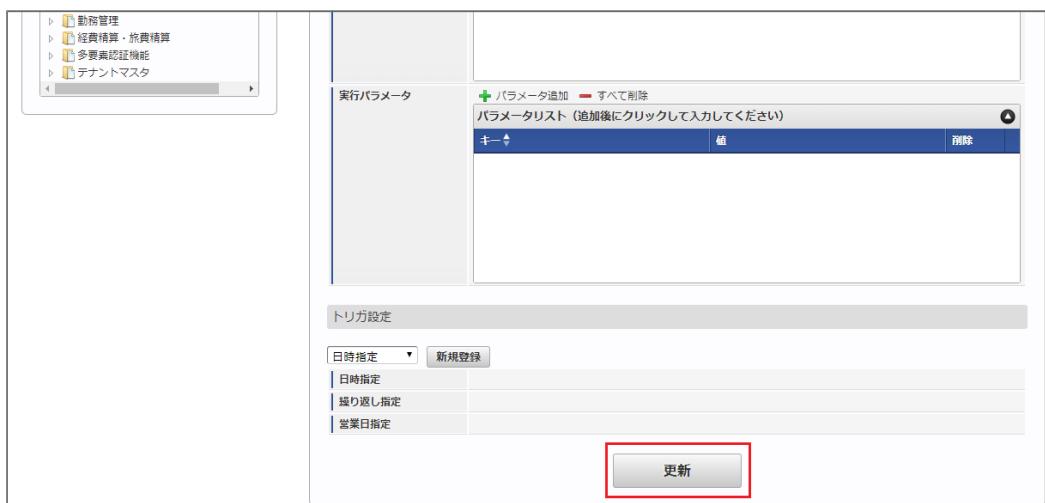
複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

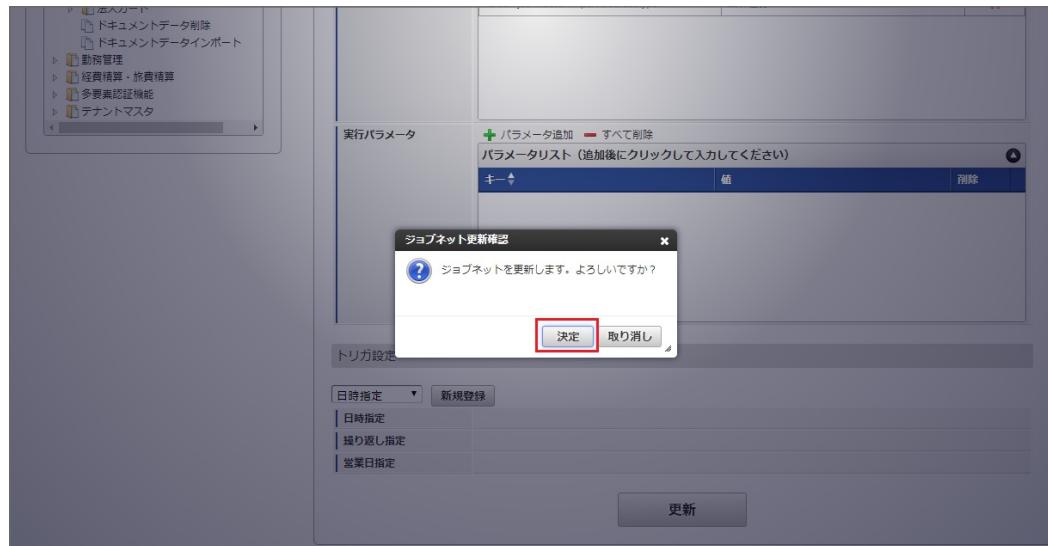
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID   | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）                    |
|---|-------------------------------------|
| kaiden-job-prwf-master-export-file-category-breakdown | 経費精算・旅費精算 / マスタ / エクスポート / ファイル分類内訳 |

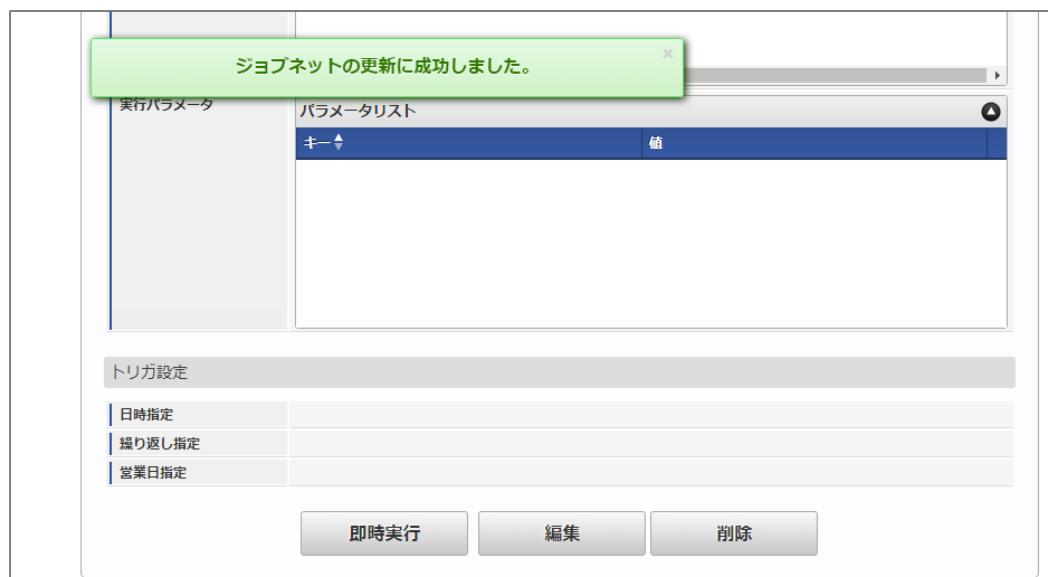
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |  |
|--------|--|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/file_category_breakdown/ |
| ファイル名  | export.csv                                     |

### i コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式  
エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目        | 項目名   | 備考 |
|-----------|-------|----|
| companyCd | 会社コード |    |

|                           |             |                                    |
|---------------------------|-------------|------------------------------------|
| fileCategoryBreakdownCd   | ファイル分類内訳コード |                                    |
| localeId                  | ロケール        | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
| startDate                 | 開始日         | yyyy/MM/dd形式                       |
| endDate                   | 終了日         | yyyy/MM/dd形式                       |
| fileCategoryBreakdownName | ファイル分類内訳名   |                                    |
| deleteFlag                | 削除フラグ       | 0 : 有効<br>1 : 無効                   |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                | キー                   | 説明／設定値  |
|-------------------|----------------------|---|
| エラースキップ           | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間           | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ セットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループ コード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード         | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター            | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード         | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日 | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日 (yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| シフト日数             | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| エクスポートファイル のパス    | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/file_category_breakdown/export.csv)  |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値   |
|----------------------|--------------|--|
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/file_category_breakdown/export_{YMDHMSN}.csv)             |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)  |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>  |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>ファイル分類内訳マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「file_category_breakdown」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 通勤費Web連携設定マスタ

本項では、通勤費Web連携設定マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

通勤費Web連携設定は、「通勤費Web」との接続方法を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「通勤費Web」→「通勤費Web連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 企業ID  
「通勤費Web」の企業IDを入力します。
- APIキー  
「通勤費Web」のAPIキーを入力します。
- ベースURL  
「通勤費Web」への接続URLを入力します。
- ProxyURL  
ProxyのURLを入力します。
- Proxyポート  
Proxyのポート番号を入力します。
- Proxy認証ユーザ  
Proxyの認証ユーザを入力します。
- Proxy認証パスワード  
Proxyの認証パスワードを入力します。



#### コラム

「会社」は、一覧画面の検索基準日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「通勤費Web」→「通勤費Web連携設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい通勤費Webユーザマッピングマスターの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



### コラム

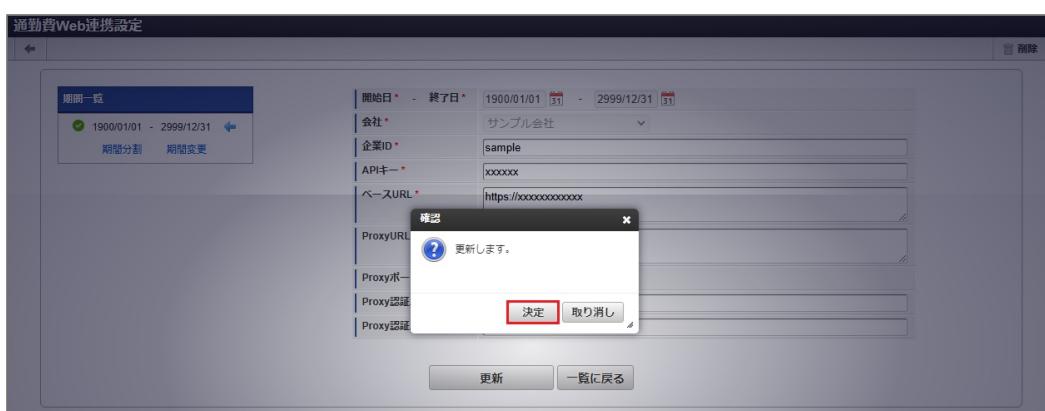
一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

#### ■ ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名          | 必須 | 最大文字数 | 備考                                      |
|-------|--------------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード        | ○  | 100   |   |
| 2     | 開始日          |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが4、5の場合、使用されます。 |
| 3     | 終了日          |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 削除フラグ        | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                  |
| 5     | 企業ID         | ○  | 100   |   |
| 6     | APIキー        | ○  | 100   |   |
| 7     | ベースURL       | ○  |       |   |
| 8     | ProxyURL     |    |       |   |
| 9     | Proxyポート     |    | 18    |   |
| 10    | Proxy認証ユーザ   |    | 1000  |   |
| 11    | Proxy認証パスワード |    | 1000  |   |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","1900/01/01","2999/12/31","0","sample","xxxxx","xxxxxxxxxxxxxx","xxxxxxxxxxxxxx","1234","proxyUser","p
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/tsukinhi\_web\_settings

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

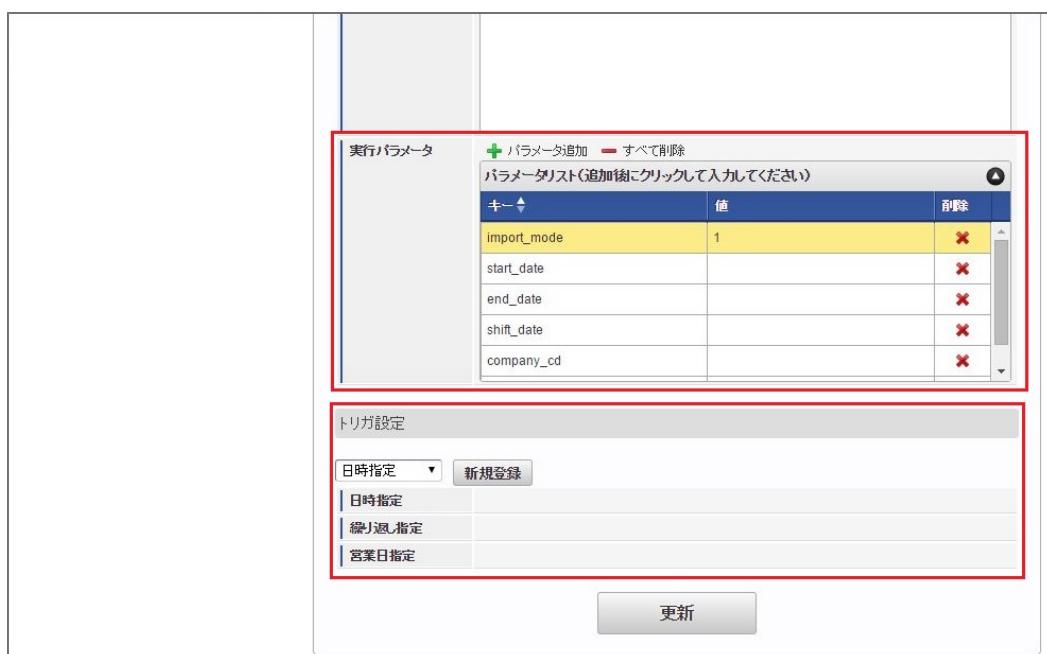
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「通勤費Web連携設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| kaiden-job-base-tsukinihi-web-import-tsukinihi-web-settings | Kaiden! / 通勤費Web / インポート / 通勤費Web連携設定 |
|---|---------------------------------------|

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the '実行パラメータ' (Execution Parameters) table with the following data:

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| import_mode | 1 | X  |
| start_date  |   | X  |
| end_date    |   | X  |
| shift_date  |   | X  |
| company_cd  |   | X  |

Below the table is a 'トリガ設定' (Trigger Setting) section with four options: 日時指定 (Time), 繰り返し指定 (Repetition), 営業日指定 (Business Day), and a '新規登録' (New Registration) button. At the bottom right is a large '更新' (Update) button.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

A confirmation dialog box titled 'ジョブネット更新確認' (JobNet Update Confirmation) is displayed. It contains the message: 'ジョブネットを更新します。よろしいですか？' (Do you want to update the JobNet?). There are two buttons at the bottom: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel). The '決定' button is highlighted with a red box.

7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループ<br>コード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード             | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                  | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| 終了日                 | end_date     | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tsukinhi_web_settings/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 :<br>kaiden/generic/master/tsukinhi_web_settings/import_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み行数              | start_rows   | インポートファイルの読み込み行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスタのIDを設定します。<br>通勤費Web連携設定マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「tsukinhi_web_settings」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「通勤費Web連携設定」をクリックします。



### 3. 「編集」をクリックします。



### 4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|   |  |
|---|--|
| kaiden-job-base-tsukinihi-web-export-<br>tsukinihi-web-settings | Kaiden! / 通勤費Web / エクスポート / 通勤費Web連携設定 |
|---|--|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |   |
|--------|---|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/tsukinhi_web_settings |
| ファイル名  | export.csv                                  |

**i コラム**

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目            | 項目名        | 備考               |
|---------------|------------|------------------|
| companyCd     | 会社コード      |                  |
| startDate     | 開始日        | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate       | 終了日        | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag    | 削除フラグ      | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| corporateId   | 企業ID       |                  |
| apiKey        | APIキー      |                  |
| baseUrl       | ベースURL     |                  |
| proxyHost     | ProxyURL   |                  |
| proxyPort     | Proxyポート   |                  |
| proxyUser     | Proxyユーザ   |                  |
| proxyPassword | Proxyパスワード |                  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループ<br>コード        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データ<br>の検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| エクスポートファイルの<br>パス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tsukinihi_web_settings/export.csv)   |
| エクスポート時の既存<br>ファイルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                     |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tsukinihi_web_settings/export_{YMDHMSN}.csv)   |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称                  | キー         | 説明／設定値  |
|---------------------|------------|---|
| 区切り文字               | delimiter  | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)  |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                  |
| 囲み文字                | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：")   |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>    |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false)   |
|                     |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID               | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>通勤費Web連携設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「tsukinhi_web_settings」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 通勤費Webユーザマッピングマスタ

本項では、通勤費Webユーザマッピングマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

通勤費Webユーザマッピングマスタは、「通勤費Web」と「Kaiden!」のユーザを紐付けます。

通勤費Webから通勤経路をインポートする場合、設定します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「通勤費Web」→「通勤費Webユーザマッピング」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 開始日  
開始日を設定します。
- 終了日  
終了日を設定します。
- 会社  
ユーザを紐付ける会社を選択します。
- ユーザ  
ユーザを設定します。
- 社員ID  
「通勤費Web」で登録するユーザIDを設定します。



### コラム

「ユーザ」は、開始日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

| No | ▲ ユーザ  | ユーザ名 | 社員ID   | 開始日        | 終了日        | ステータス                                |
|----|--------|------|--------|------------|------------|--------------------------------------|
| 1  | aoyagi | 青柳辰巳 | 000000 | 1900/01/01 | 2999/12/31 | <span style="color: green;">●</span> |

### 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「通勤費Web」→「通勤費Webユーザマッピング」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい通勤費Webユーザマッピングマスターの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ユーザ
- ユーザ名
- 社員ID

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- ユーザ

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

|       |            |
|-------|------------|
| ファイル名 | import.csv |
| 文字コード | UTF-8      |
| 区切り文字 | ,          |
| 囲み文字  | "          |

- データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須                    | 最大文字数 | 備考                                      |
|-------|--------|-----------------------|-------|---|
| 1     | 会社コード  | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 2     | ユーザコード | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 3     | 開始日    |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日    |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 削除フラグ  | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                  |
| 6     | 社員ID   | <input type="radio"/> | 20    |   |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","aoyagi","1900/01/01","2999/12/31","0","000000"
```



項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/tsukinihi\_web\_user

ファイル名 import.csv

**コラム**

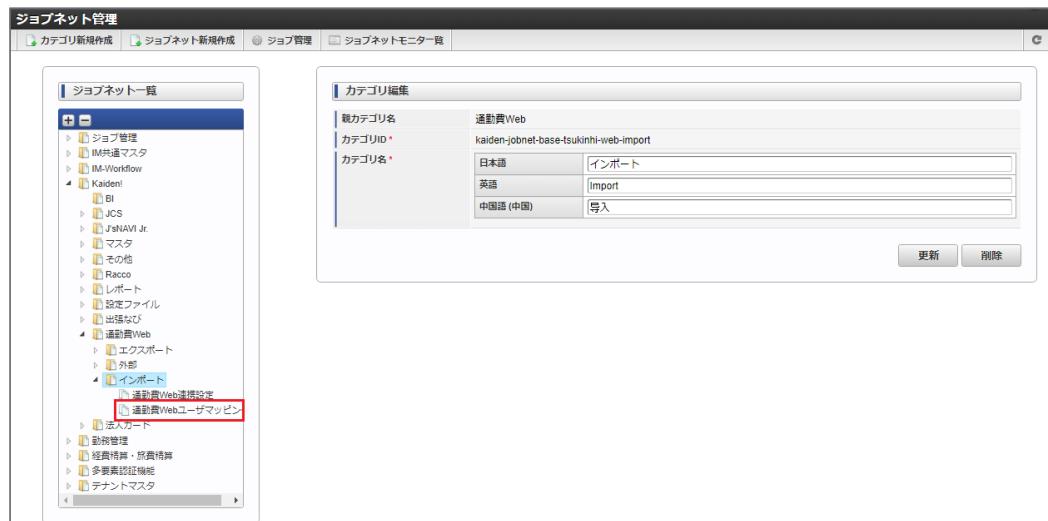
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「通勤費Webユーザマッピング」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



- 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| import_mode | 1 | X  |
| start_date  |   | X  |
| end_date    |   | X  |
| shift_date  |   | X  |
| company_cd  |   | X  |

トリガ設定

日時指定 新規登録

- 日時指定
- 繰り返し指定
- 営業日指定

更新



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-base-tsukinihi-web-import-tsukinihi-web-user

Kaiden! / 通勤費Web / インポート / 通勤費Webユーザマッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。

実行パラメータ

| キー          | 値 | 削除 |
|-------------|---|----|
| import_mode | 1 | X  |
| start_date  |   | X  |
| end_date    |   | X  |
| shift_date  |   | X  |
| company_cd  |   | X  |

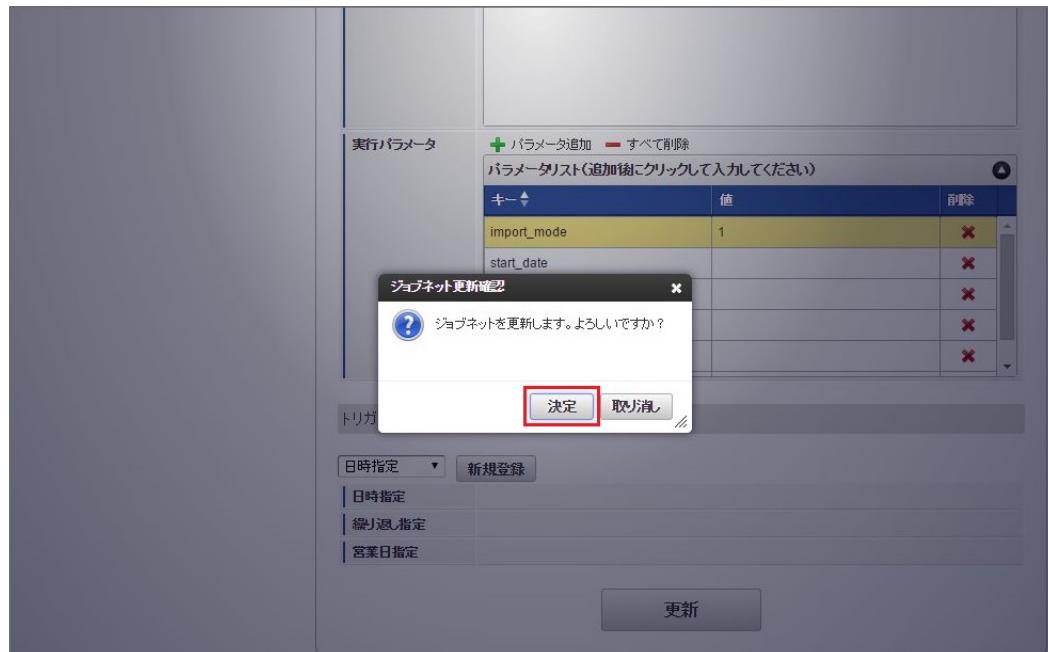
トリガ設定

日時指定 新規登録

- 日時指定
- 繰り返し指定
- 営業日指定

更新

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |

| 名称                  | キー               | 説明／設定値   |
|---------------------|------------------|--|
| 処理対象会社グループコード       | company_group_cd | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード           | company_cd       | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター              | conductor        | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード            | import_mode      | インポートの処理モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                 | start_date       | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| 終了日                 | end_date         | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date       | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path        | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/tsukinhi_web_user/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode        | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path     | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/tsukinhi_web_user/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード               | character        | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter        | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：, ) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |

| 名称       | キー         | 説明／設定値   |
|----------|------------|--|
| 囲み文字     | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："")<br>■ " " : ダブルクォーテーション                                       |
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>通勤費Webユーザマッピングマストインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「tsukinihi_web_user」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

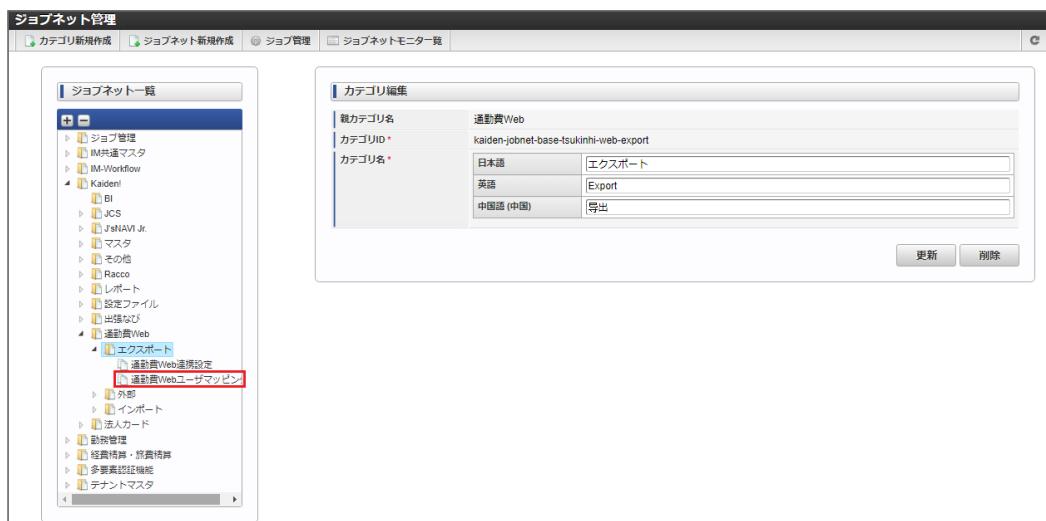
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」 → 「テナント管理」 → 「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「通勤費Webユーザマッピング」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**コラム**

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**コラム**

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID****ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)**

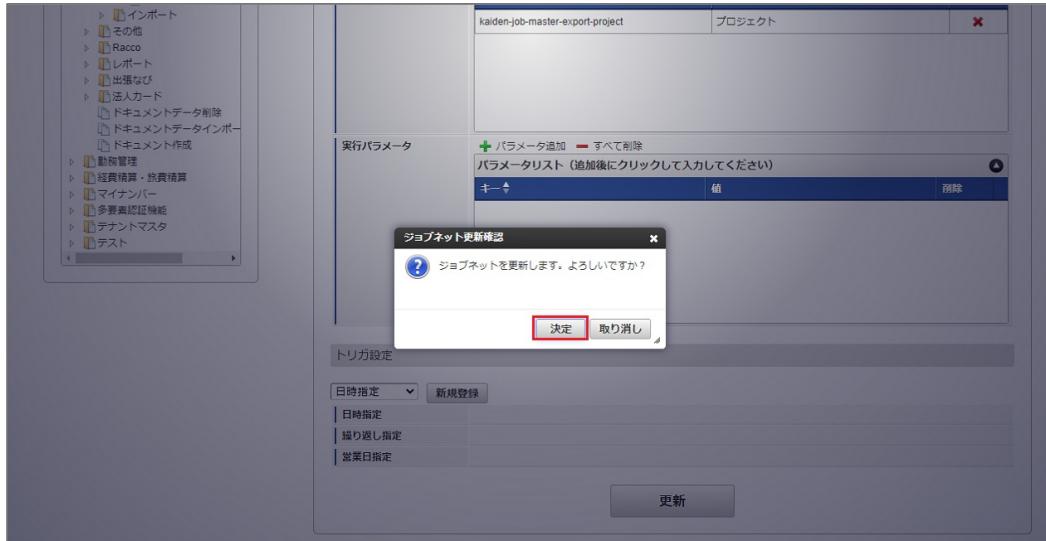
kaiden-job-base-tsukinhi-web-export-tsukinhi-web-user

Kaiden! / 通勤費Web / エクスポート / 通勤費Webユーザマッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |   |
|--------|---|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/tsukinhi_web_user |
| ファイル名  | export.csv                              |

### i コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目        | 項目名   | 備考 |
|-----------|-------|----|
| companyCd | 会社コード |    |

|            |        |                  |
|------------|--------|------------------|
| userCd     | ユーザコード |                  |
| startDate  | 開始日    | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate    | 終了日    | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag | 削除フラグ  | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| employeeId | 社員ID   |                  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| エラースキップ                  | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力)</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/tsukinihi_web_user/export.csv)   |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul>                             |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| アーカイブ先パス            | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/tsukinhi_web_user/export_{YMDHMSN}.csv)       |
| 文字コード               | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ UTF-8</li><li>▪ SHIFT-JIS</li></ul>                   |
| 区切り文字               | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ , : カンマ</li><li>▪ \t : タブ</li></ul>                       |
| 囲み文字                | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"><li>▪ " : ダブルクォーテーション</li><li>▪ none : 囲み文字なし</li></ul>         |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無 | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"><li>▪ true : ヘッダー出力有</li><li>▪ false : ヘッダー出力無</li></ul> |
| マスタID               | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>通勤費Webユーザマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「tsukinhi_web_user」を設定しています。                                      |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 概要

IM-Workflowでは、コンテンツ定義とルート定義の組合せでフロー定義（ワークフロー機能）を構築しています。  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、IM-Workflowのコンテンツ定義を設定で作成する機能を提供しています。

次項の[コンテンツ定義](#)では、intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費におけるコンテンツ定義の作成方法を説明します。  
コンテンツ定義を作成後、ルート定義・フロー定義を行います。

### i コラム

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用するコンテンツ定義の作成は、申請書マスタメンテナンス機能を利用します。  
申請書マスタメンテナンス機能では、ガジェットを組み合わせることでコンテンツ定義を作成します。  
ガジェットの詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』を参照してください。

## コンテンツ定義

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用するコンテンツ定義は、申請書マスタメンテナンス機能で作成します。  
申請書マスタメンテナンス機能では、ガジェットを組み合わせることでコンテンツ定義を作成します。

本項では、申請書マスタメンテナンス機能を利用して、intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費におけるコンテンツ定義の作成方法を説明します。

### i コラム

ガジェットの詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』を参照してください。  
初期データに含まれているコンテンツは、[初期データ](#)を参照してください。

### ! 注意

申請書マスタメンテナンス機能では、コンテンツ定義の基本情報・画面・ユーザプログラムを作成します。  
IM-Workflowのコンテンツ定義編集画面で、コンテンツ定義の基本情報・画面・ユーザプログラムを変更しないでください。  
ユーザプログラムの追加やメール、ルールの追加は行うことができます。  
ただし、SAStruts+S2JDBCの開発モデルの申請書をSpringMVC+Mirage-SQLの開発モデルの申請書に更新する場合、IM-Workflowのコンテンツ定義編集画面からコンテンツ定義のユーザプログラムの「jp.co.slcs.kaiden2」の箇所を  
「jp.co.slcs.kaiden.v2」に変更してください。

## 新規登録

本項では、申請書マスタメンテナンス機能を利用してコンテンツの新規登録方法を説明します。  
コンテンツバージョン設定の詳細は、[コンテンツバージョン設定時の操作方法](#)を参照してください。

- コンテンツ登録
- コンテンツバージョン登録

### コンテンツ登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

This screenshot shows the maintenance screen for content definitions. At the top, there are buttons for '新規登録' (New Registration) and '事前申請書-精算申請書連携設定' (Pre-application Form - Settlement Application Form Integration Setting). Below is a search bar and a toolbar with buttons for '検索' (Search), '新規登録' (New Registration), and '削除' (Delete). The main area is a grid table with columns: 'No', 'コンテンツID' (Content ID), 'コンテンツ名' (Content Name), and '申請書タイプ' (Application Form Type). The '申請書タイプ' column header is currently selected.

3. 申請書マスター(コンテンツ定義)登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

This screenshot shows the registration screen for content definitions. It includes fields for 'コンテンツID' (Content ID) containing 'ApplicationSample', 'コンテンツ名' (Content Name) with three language entries: Japanese ('サンプル申請'), English ('Sample Application'), and Chinese ('样品申请'), and a '備考' (Remarks) section with three language entries. The '申請書タイプ' (Application Form Type) dropdown is set to '事前申請書(仕証対象)' (Pre-application Form (Voucher Subject)). At the bottom are '登録' (Register) and '一覧に戻る' (Return to List) buttons.

- コンテンツID  
一意のIDを入力します。
- コンテンツ名  
コンテンツ名称を入力します。
- 備考  
コンテンツの備考を入力します。
- 申請書タイプ  
作成したい申請書によって選択する申請書タイプが異なります。  
登録後の変更はできません。



### コラム

申請書タイプは次の種類があります。

| 申請書タイプ        | 説明                                    |
|---------------|---------------------------------------|
| 一般            | 汎用的な申請書です。                            |
| 事前申請書(仕証対象)   | 出張や物品購入などを起案し上司に決裁を仰ぐことを目的とした申請書です。   |
| 精算申請書(仕証対象)   | 事前申請書にて承認された行為に対する報告や立替精算を目的とした申請書です。 |
| 請求書払申請書(仕証対象) | 請求書や納品書への経費支払を目的とした申請書です。             |

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名       | 申請書タイプ        | コンテンツバージョン編集 |
|----|-------------------|--------------|---------------|--------------|
| 1  | ApplicationSample | サンプル申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 2  | bankaccount_v01   | 口座変更申請       | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 3  | billpayment_v01   | 請求書払申請       | 請求書払申請書(仕訳対象) | コンテンツバージョン編集 |
| 4  | commroute_v01     | 通勤経路変更申請     | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 5  | etexpadv_v01      | 交際費事前申請      | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 6  | etexpadv_v02      | 交際費事前申請(多通貨) | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 7  | etexpstl_v01      | 交際費精算申請      | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 8  | etexpstl_v02      | 交際費精算申請(多通貨) | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 9  | general_v01       | 汎用申請         | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 10 | gnexpadv_v01      | 経費事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 11 | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)  | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 12 | gnexpstl_v01      | 経費精算申請       | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 13 | gnexpstl_v02      | 経費精算申請(多通貨)  | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 14 | trexpadv_v01      | 出張事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |

#### コンテンツバージョン登録

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
- 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。

申請書マスター(コンテンツ定義)一覧

| No | ▲ コンテンツID | コンテンツ名 | 申請書タイプ |
|----|-----------|--------|--------|
|    |           |        |        |

3. 申請書マスター(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスター(コンテンツ定義)一覧

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名       | 申請書タイプ        | コンテンツバージョン編集                 |
|----|-------------------|--------------|---------------|------------------------------|
| 1  | ApplicationSample | サンプル申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 2  | bankaccount_v01   | 口座変更申請       | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 3  | billpayment_v01   | 請求書払申請       | 請求書払申請書(仕訳対象) | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 4  | commroute_v01     | 通勤経路変更申請     | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 5  | etexpadv_v01      | 交際費事前申請      | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 6  | etexpadv_v02      | 交際費事前申請(多通貨) | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 7  | etexpstl_v01      | 交際費精算申請      | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 8  | etexpstl_v02      | 交際費精算申請(多通貨) | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 9  | general_v01       | 汎用申請         | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 10 | gnexpadv_v01      | 経費事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 11 | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)  | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 12 | gnexpstl_v01      | 経費精算申請       | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 13 | gnexpstl_v02      | 経費精算申請(多通貨)  | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 14 | trexpadv_v01      | 出張事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |



一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 申請書マスター(コンテンツ定義)登録／更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

**申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナنس**

← □ コンテンツバージョン編集

|  |                   |                    |  |
|--|-------------------|--------------------|--|
| コンテンツID *  | ApplicationSample |                    |  |
| コンテンツ名 *   | 日本語               | サンプル申請             |  |
|  | 英語                | Sample Application |  |
|  | 中国語 (中華人民共和国)     | 样品申请               |  |
| 備考   | 日本語               |                    |  |
|  | 英語                |                    |  |
|  | 中国語 (中華人民共和国)     |                    |  |
| 申請書タイプ *   | 事前申請書(訳対象)        |                    |  |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |                   |                    |  |

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

**申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナанс**

← □ コンテンツバージョン編集

|  |                   |                    |  |
|--|-------------------|--------------------|--|
| コンテンツID *  | ApplicationSample |                    |  |
| コンテンツ名 *   | 日本語               | サンプル申請             |  |
|  | 英語                | Sample Application |  |
|  | 中国語 (中華人民共和国)     | 样品申请               |  |
| 備考   | 日本語               |                    |  |
|  | 英語                |                    |  |
|  | 中国語 (中華人民共和国)     |                    |  |
| 申請書タイプ *   | 事前申請書(訳対象)        |                    |  |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |                   |                    |  |

確認

編集中の内容は破棄されますが、よろしいですか？



### コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

| No | ▲ コン텐츠ID          | コンテンツ名 | 申請書タイプ     | コンテンツバージョン編集                 |
|----|-------------------|--------|------------|------------------------------|
| 5  | ApplicationSample | サンプル申請 | 事前申請書(訳対象) | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 6  | bankaccount_v01   | 口座変更申請 | 一般         | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

**申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナанс**

← □ 新規登録

|   |                   |     |    |
|---|-------------------|-----|----|
| コンテンツID   | ApplicationSample |     |    |
| コンテンツ名  | サンプル申請            |     |    |
| 申請書タイプ  | 事前申請書(訳対象)        |     |    |
| No  | ▲ 開始日             | 終了日 | 備考 |
| <input type="button" value="コンテンツ定義に戻る"/>                                 |                   |     |    |
| <input type="button" value="ステータス"/> <input type="button" value="プレビュー"/> |                   |     |    |

7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

申請書マスター(コンテンツバージョン)メンテナンス

|  |   |      |            |
|--|---|------|------------|
| コンテンツID  | ApplicationSample   |      |            |
| コンテンツ名   | サンプル申請  |      |            |
| 申請書タイプ   | 事前申請書(仕訳対象)   |      |            |
| 開始日*   | 2000/01/01  | 終了日* | 2999/12/31 |
| ステータス*   | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効                |      |            |
| 案件番号採番クラス*   | 標準(すべての申請書で通し番号)  |      |            |
| 備考   | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国)   |      |            |
| コンテンツ定義  | <input type="checkbox"/> 画面情報を変更しない <input type="checkbox"/> ユーザプログラムを変更しない |      |            |
| <b>画面種別設定</b><br><input type="button" value="プログラム設定"/> <input type="button" value="パラメータ設定"/>   |   |      |            |
| <b>申請書ガジェット</b><br><input checked="" type="checkbox"/> ガジェット追加<br><input type="checkbox"/> 仮払情報<br><input type="checkbox"/> 旅程明細<br><input type="checkbox"/> 宿泊明細<br><input type="checkbox"/> 備考 |   |      |            |
| <input type="button" value="申請書プレビュー"/> <input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>   |   |      |            |

- 開始日  
コンテンツバージョンの有効期間開始日を入力します。
- 終了日  
コンテンツバージョンの有効期間終了日を入力します。
- ステータス  
コンテンツバージョンの「有効」「無効」を選択します。
- 案件番号採番クラス  
利用する案件番号採番クラスを選択します。  
[案件番号採番ルール\(フロー連携\)マスター](#)で設定したフローと紐付く場合、「拡張(採番ルール定義による採番番号)」を設定してください。
- 備考  
コンテンツバージョンの備考を入力します。
- コンテンツ定義  
コンテンツバージョンの変更方法を選択します。  
(更新時のみ有効です。)
  - 画面情報を変更しない  
チェックした場合は、コンテンツの画面情報を変更しません。  
チェックをしていない場合は、コンテンツの画面情報を変更(洗い替え)を行います。
  - ユーザプログラムを変更しない  
チェックした場合は、コンテンツのユーザプログラムを変更しません。  
チェックをしていない場合は、コンテンツのユーザプログラムを変更(洗い替え)を行います。
- 画面種別設定  
利用する画面情報を設定します。  
設定方法の詳細は、[画面種別設定](#)を参照してください。
- プログラム設定  
利用するユーザプログラムの情報を設定します。  
設定方法の詳細は、[プログラム設定](#)を参照してください。

- パラメータ設定

利用するパラメータの情報を設定します。

設定方法の詳細は、[パラメータ設定](#)を参照してください。

- ガジェット

利用するガジェットを設定します。

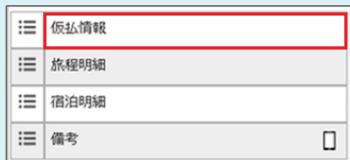
設定方法の詳細は、[ガジェット設定](#)を参照してください。



### コラム

利用するガジェットの設定アイコンをクリックし、次の設定を行うことができます。

- [ラベル設定](#)
- [拡張テキスト設定](#)



### コラム

申請書タイプにより、「申請書に追加済のガジェット」にガジェットが初期設定されている場合があります。

#### 申請書タイプ

#### 初期表示ガジェット

一般

事前申請書(仕訳対象) 仮払情報

精算申請書(仕訳対象) 精算情報

請求書払申請書(仕訳対象) 請求書払情報

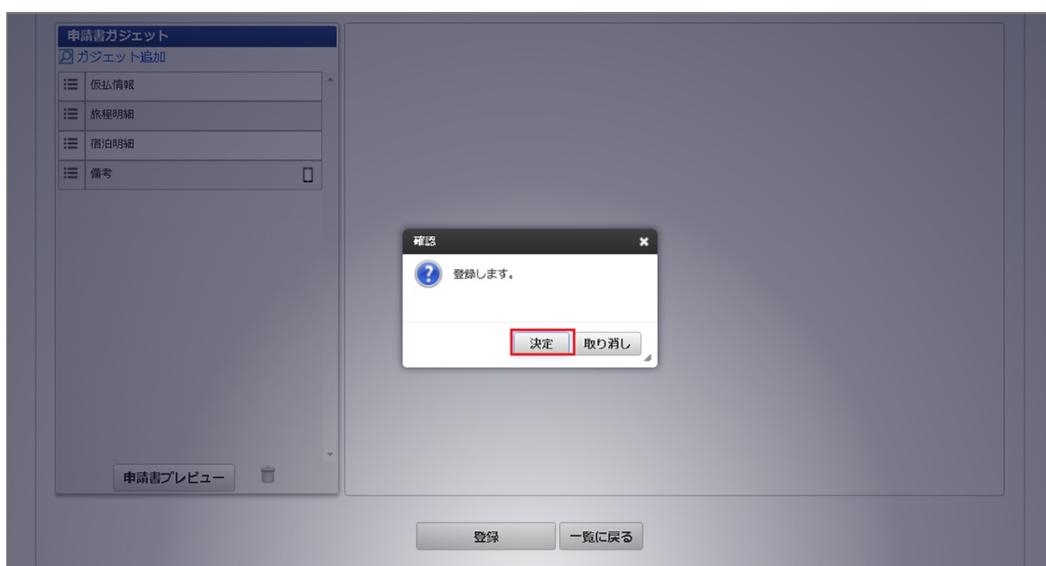


### 注意

ガジェットの組み合わせには一部制限があります。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』 - 「補足」 - 「ガジェット設定」を参照してください。

8. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



9. 新規登録することができました。

The screenshot shows the '申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス' (Content Master (Content Version) Maintenance) screen. At the top, there's a green banner with the text '更新しました。' (Updated). The main area displays a table with one row of data:

| No | ▲ 開始日      | 終了日        | 備考 | ステータス | プレビュー |
|----|------------|------------|----|-------|-------|
| 1  | 2000/01/01 | 2999/12/31 |    | 有効    |       |

At the bottom right of the table is a button labeled 'コンテンツ定義に戻る' (Return to Content Definition).

## 更新

本項では、申請書マスタメンテナンス機能を利用したコンテンツの新規登録方法を説明します。

コンテンツバージョン設定の詳細は、[コンテンツバージョン設定時の操作方法](#)を参照してください。



### 注意

すでにフロー定義に連携済みのコンテンツ情報の変更も行えますが、

申請済みの申請書にも変更が反映されますので注意してください。

すでにフロー定義に連携済みのコンテンツは次の様な警告を表示しています。

The screenshot shows the same maintenance screen as before, but with a yellow warning message at the top: 'フロー定義に連携済みです。すでに申請済みの申請書にも変更が反映されますので注意してください。' (Flow definition is connected. Changes will be reflected in existing applications, so please be careful.)

- コンテンツ更新
- コンテンツバージョン更新

## コンテンツ更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。

1. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。

申請書マスター(コンテンツ定義)一覧

| No | ▲ コンテンツID | コンテンツ名 | 申請書タイプ |
|----|-----------|--------|--------|
|    |           |        |        |

2. 申請書マスター(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスター(コンテンツ定義)一覧

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名       | 申請書タイプ        | コンテンツバージョン編集                 |
|----|-------------------|--------------|---------------|------------------------------|
| 1  | ApplicationSample | サンプル申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 2  | bankaccount_v01   | 口座変更申請       | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 3  | billpayment_v01   | 請求書払申請       | 請求書払申請書(仕訳対象) | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 4  | commroute_v01     | 通勤経路変更申請     | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 5  | etexpadv_v01      | 交際費事前申請      | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 6  | etexpadv_v02      | 交際費事前申請(多通貨) | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 7  | etexpstl_v01      | 交際費精算申請      | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 8  | etexpstl_v02      | 交際費精算申請(多通貨) | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 9  | general_v01       | 汎用申請         | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 10 | gnexpadv_v01      | 経費事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 11 | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)  | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 12 | gnexpstl_v01      | 経費精算申請       | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 13 | gnexpstl_v02      | 経費精算申請(多通貨)  | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 14 | trexpadv_v01      | 出張事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |



一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

3. 申請書マスター(コンテンツ定義)登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

|  |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
|--|---|-----------|-------------------|----------|---|---------------|--------|----|--------------------|---------------|------|----|---|-----|--|----|--|---------------|--|----------|-------------|
| <input type="button" value="戻る"/>  | <input type="button" value="コンテンツバージョン編集"/>   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| <table border="1"> <tr> <td>コンテンツID *</td> <td>ApplicationSample</td> </tr> <tr> <td>コンテンツ名 *</td> <td> <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td>サンプル申請</td></tr> <tr><td>英語</td><td>Sample Application</td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td>样品申请</td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td></td></tr> <tr><td>英語</td><td></td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td></td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>申請書タイプ *</td> <td>事前申請書(仕訳対象)</td> </tr> </table> |   | コンテンツID * | ApplicationSample | コンテンツ名 * | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td>サンプル申請</td></tr> <tr><td>英語</td><td>Sample Application</td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td>样品申请</td></tr> </table> | 日本語           | サンプル申請 | 英語 | Sample Application | 中国語 (中華人民共和国) | 样品申请 | 備考 | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td></td></tr> <tr><td>英語</td><td></td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td></td></tr> </table> | 日本語 |  | 英語 |  | 中国語 (中華人民共和国) |  | 申請書タイプ * | 事前申請書(仕訳対象) |
| コンテンツID *  | ApplicationSample   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| コンテンツ名 *   | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td>サンプル申請</td></tr> <tr><td>英語</td><td>Sample Application</td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td>样品申请</td></tr> </table> | 日本語       | サンプル申請            | 英語       | Sample Application  | 中国語 (中華人民共和国) | 样品申请   |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 日本語  | サンプル申請  |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 英語   | Sample Application  |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 中国語 (中華人民共和国)  | 样品申请  |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 備考   | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td></td></tr> <tr><td>英語</td><td></td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td></td></tr> </table>                             | 日本語       |                   | 英語       |   | 中国語 (中華人民共和国) |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 日本語  |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 英語   |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 中国語 (中華人民共和国)  |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 申請書タイプ *   | 事前申請書(仕訳対象)   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>   |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |

次の項目は編集不可項目です。

- コンテンツID
- 申請書タイプ

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

|  |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
|--|---|-----------|-------------------|----------|---|---------------|--------|----|--------------------|---------------|------|----|---|-----|--|----|--|---------------|--|----------|-------------|
| <input type="button" value="戻る"/>  | <input type="button" value="コンテンツバージョン編集"/>   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| <table border="1"> <tr> <td>コンテンツID *</td> <td>ApplicationSample</td> </tr> <tr> <td>コンテンツ名 *</td> <td> <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td>サンプル申請</td></tr> <tr><td>英語</td><td>Sample Application</td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td>样品申请</td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td></td></tr> <tr><td>英語</td><td></td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td></td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>申請書タイプ *</td> <td>事前申請書(仕訳対象)</td> </tr> </table> |   | コンテンツID * | ApplicationSample | コンテンツ名 * | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td>サンプル申請</td></tr> <tr><td>英語</td><td>Sample Application</td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td>样品申请</td></tr> </table> | 日本語           | サンプル申請 | 英語 | Sample Application | 中国語 (中華人民共和国) | 样品申请 | 備考 | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td></td></tr> <tr><td>英語</td><td></td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td></td></tr> </table> | 日本語 |  | 英語 |  | 中国語 (中華人民共和国) |  | 申請書タイプ * | 事前申請書(仕訳対象) |
| コンテンツID *  | ApplicationSample   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| コンテンツ名 *   | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td>サンプル申請</td></tr> <tr><td>英語</td><td>Sample Application</td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td>样品申请</td></tr> </table> | 日本語       | サンプル申請            | 英語       | Sample Application  | 中国語 (中華人民共和国) | 样品申请   |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 日本語  | サンプル申請  |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 英語   | Sample Application  |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 中国語 (中華人民共和国)  | 样品申请  |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 備考   | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td></td></tr> <tr><td>英語</td><td></td></tr> <tr><td>中国語 (中華人民共和国)</td><td></td></tr> </table>                             | 日本語       |                   | 英語       |   | 中国語 (中華人民共和国) |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 日本語  |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 英語   |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 中国語 (中華人民共和国)  |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| 申請書タイプ *   | 事前申請書(仕訳対象)   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>   |   |           |                   |          |   |               |        |    |                    |               |      |    |   |     |  |    |  |               |  |          |             |

確認

更新します。

5. 更新することができました。

The screenshot shows a list of application forms (コンテンツ) in a maintenance interface. The columns are: No., コンテンツID (Content ID), コンテンツ名 (Content Name), 申請者タイプ (Applicant Type), and Action links (コンテンツバージョン編集, Content Version Edit).

| No. | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名       | 申請者タイプ        |              |
|-----|-------------------|--------------|---------------|--------------|
| 1   | ApplicationSample | サンプル申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 2   | bankaccount_v01   | 口座変更申請       | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 3   | billpayment_v01   | 請求書払申請       | 請求書払申請書(仕訳対象) | コンテンツバージョン編集 |
| 4   | commroute_v01     | 通勤経路変更申請     | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 5   | etexpadv_v01      | 文際費事前申請      | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 6   | etexpadv_v02      | 文際費事前申請(多通貨) | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 7   | etexpstl_v01      | 文際費積算申請      | 積算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 8   | etexpstl_v02      | 文際費積算申請(多通貨) | 積算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 9   | general_v01       | 汎用申請         | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 10  | gnexpadv_v01      | 経費事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 11  | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)  | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 12  | gnexpstl_v01      | 経費積算申請       | 積算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 13  | gnexpstl_v02      | 経費積算申請(多通貨)  | 積算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 14  | trexpadv_v01      | 出張事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |

最初へ 前へ [1] 次へ 最後へ

### コンテンツバージョン更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
- 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。

The screenshot shows the same maintenance interface as the first one, but the '検索' (Search) button is highlighted with a red box.

- 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名       | 申請書タイプ        | コンテンツバージョン編集 |
|----|-------------------|--------------|---------------|--------------|
| 1  | ApplicationSample | サンプル申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 2  | bankaccount_v01   | 口座変更申請       | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 3  | billpayment_v01   | 請求書払申請       | 請求書払申請書(仕訳対象) | コンテンツバージョン編集 |
| 4  | commroute_v01     | 通勤経路変更申請     | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 5  | etexpadv_v01      | 交際費事前申請      | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 6  | etexpadv_v02      | 交際費事前申請(多通貨) | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 7  | etexpstl_v01      | 交際費精算申請      | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 8  | etexpstl_v02      | 交際費精算申請(多通貨) | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 9  | general_v01       | 汎用申請         | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 10 | gnexpadv_v01      | 経費事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 11 | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)  | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 12 | gnexpstl_v01      | 経費精算申請       | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 13 | gnexpstl_v02      | 経費精算申請(多通貨)  | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 14 | trexpadv_v01      | 出張事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |



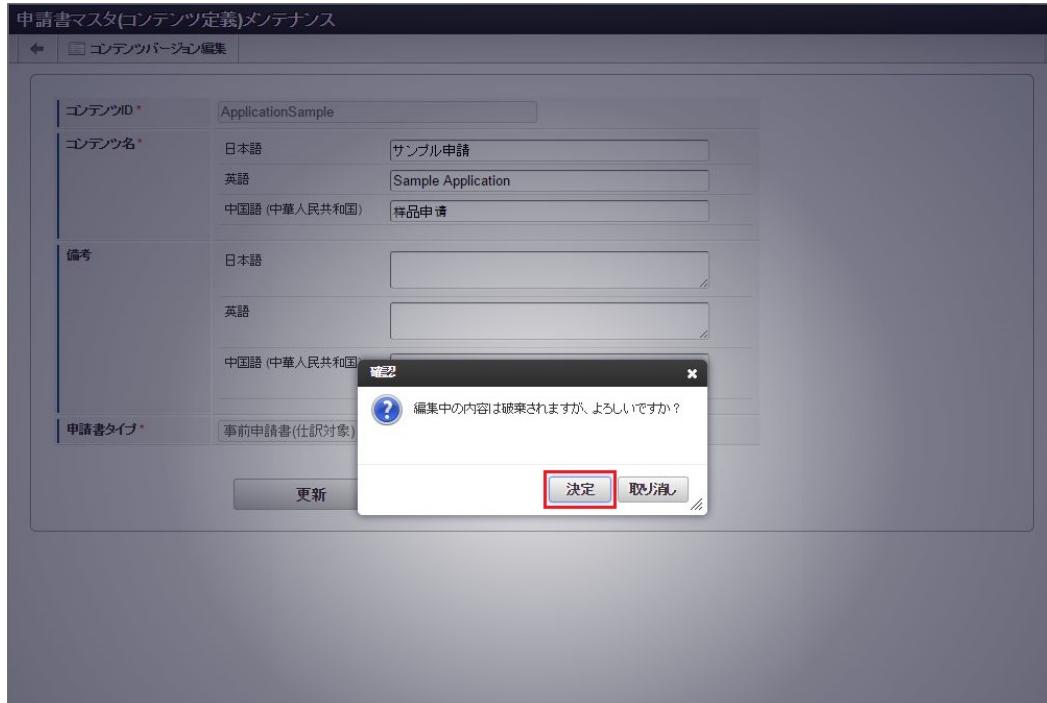
## コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 申請書マスター(コンテンツ定義)登録／更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

| 申請書マスター(コンテンツ定義)マネテナанс |   |     |        |    |                    |               |      |
|-------------------------|---|-----|--------|----|--------------------|---------------|------|
| ◀                       | □ コンテンツバージョン編集  |     |        |    |                    |               |      |
| コンテンツID *               | ApplicationSample   |     |        |    |                    |               |      |
| コンテンツ名 *                | <table> <tr> <td>日本語</td><td>サンプル申請</td></tr> <tr> <td>英語</td><td>Sample Application</td></tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td><td>样品申请</td></tr> </table> | 日本語 | サンプル申請 | 英語 | Sample Application | 中国語 (中華人民共和国) | 样品申请 |
| 日本語                     | サンプル申請  |     |        |    |                    |               |      |
| 英語                      | Sample Application  |     |        |    |                    |               |      |
| 中国語 (中華人民共和国)           | 样品申请  |     |        |    |                    |               |      |
| 備考                      | <table> <tr> <td>日本語</td><td></td></tr> <tr> <td>英語</td><td></td></tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td><td></td></tr> </table>                             | 日本語 |        | 英語 |                    | 中国語 (中華人民共和国) |      |
| 日本語                     |   |     |        |    |                    |               |      |
| 英語                      |   |     |        |    |                    |               |      |
| 中国語 (中華人民共和国)           |   |     |        |    |                    |               |      |
| 申請書タイプ *                | 事前申請書(仕訳対象)   |     |        |    |                    |               |      |
|                         | <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>  |     |        |    |                    |               |      |

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

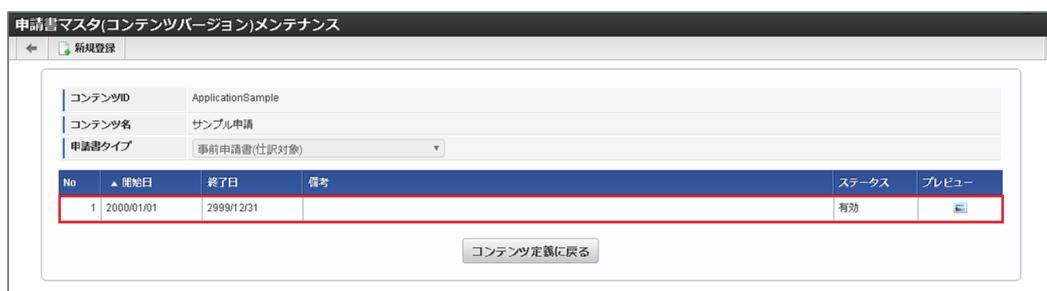


## i コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名 | 申請書タイプ     | コンテンツバージョン検索                 |
|----|-------------------|--------|------------|------------------------------|
| 5  | ApplicationSample | サンプル申請 | 事前申請書(訳対象) | <a href="#">コンテンツバージョン検索</a> |
| 6  | bankaccount_01    | 口座変更申請 | 一般         | <a href="#">コンテンツバージョン検索</a> |

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

申請書マスター(コンテンツバージョン)メンテナンス

← コンテンツコピー バージョンコピー 選択精算申請書作成

|  |  |
|--|--|
| コンテンツID  | ApplicationSample  |
| コンテンツ名   | サンプル申請   |
| 申請書タイプ   | 事前申請書(仕訳対象)  |
| 開始日 * - 終了日 *  | 2000/01/01 - 2999/12/31  |
| ステータス *  | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効                           |
| 添付番号検索クラス *  | 標準(すべての申請書で通し番号)   |
| 備考   | 日本語<br>英語<br>中国語 (中華人民共和国)   |
| コンテンツ定義  | <input type="checkbox"/> 画面情報を変更しない <input checked="" type="checkbox"/> ユーザプログラムを変更しない |
| 画面種別設定   |  |
| プログラム設定  |  |
| パラメータ設定  |  |
| <b>申請書ガジェット</b><br><input checked="" type="checkbox"/> ガジェット追加<br>仮払情報<br>旅程明細<br>宿泊明細<br>備考             |  |
| 申請書プレビュー   |  |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |  |



### コラム

利用するガジェットの設定アイコンをクリックし、次の設定を行うことができます。

- ラベル設定
- 拡張テキスト設定

|      |
|------|
| 仮払情報 |
| 旅程明細 |
| 宿泊明細 |
| 備考   |

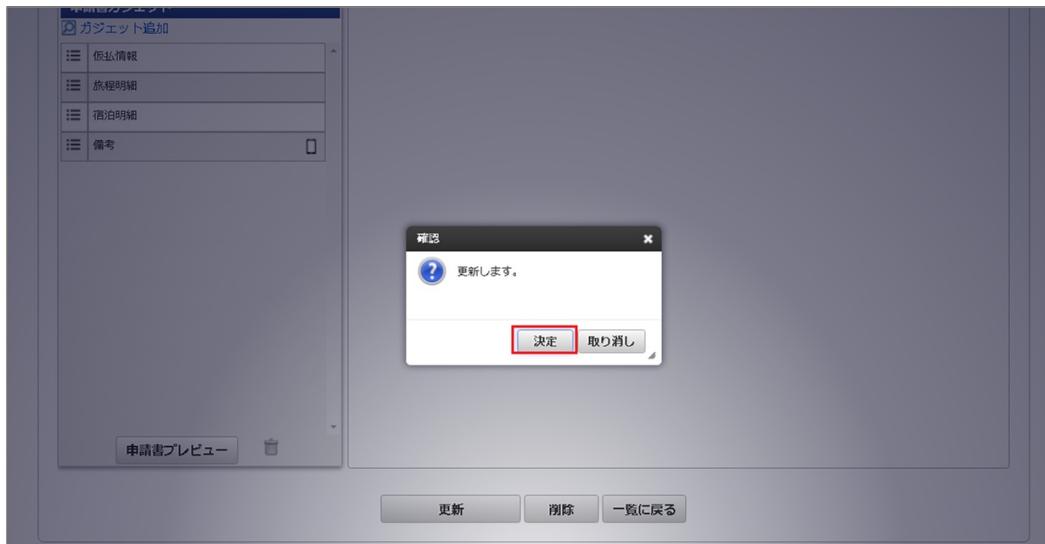


### 注意

ガジェットの組み合わせには一部制限があります。

詳細は『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド』 - 「補足」 - 「ガジェット設定」を参照してください。

8. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



9. 更新することができました。



### コラム

申請書マスターの情報とガジェットの情報に不整合がある場合、次のエラーメッセージが表示されます。  
エラーメッセージが表示された場合、コンテンツバージョンのガジェット設定で該当のガジェットを一度削除し、再度設定してください。

**ガジェットの最新状態が反映されていません。該当のガジェットを一度外し、再度追加してください。**

ガジェット名:経費明細  
ガジェットクラス:expenseDetail  
ガジェットバリエーション:v01  
フィールドグループID:extensionA  
フィールドキー:extensionA

## コピー

本項では、申請書マスタメンテナンス機能を利用したコンテンツのコピー方法を説明します。

- コンテンツコピー
- コンテンツバージョンコピー

### コンテンツコピー

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスター(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

| No | ▲ コンテンツID | コンテンツ名 | 申請書タイプ |
|----|-----------|--------|--------|
|    |           |        |        |

3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名       | 申請書タイプ        | コンテンツバージョン編集                 |
|----|-------------------|--------------|---------------|------------------------------|
| 1  | ApplicationSample | サンプル申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 2  | bankaccount_v01   | 口座変更申請       | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 3  | billpayment_v01   | 請求書払申請       | 請求書払申請書(仕訳対象) | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 4  | commroute_v01     | 通勤経路変更申請     | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 5  | etexpadv_v01      | 交際費事前申請      | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 6  | etexpadv_v02      | 交際費事前申請(多通貨) | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 7  | etexpstl_v01      | 交際費精算申請      | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 8  | etexpstl_v02      | 交際費精算申請(多通貨) | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 9  | general_v01       | 汎用申請         | 一般            | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 10 | gnexpadv_v01      | 経費事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 11 | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)  | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 12 | gnexpstl_v01      | 経費精算申請       | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 13 | gnexpstl_v02      | 経費精算申請(多通貨)  | 精算申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 14 | trexpadv_v01      | 出張事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |

最初へ 前へ **1** 2 次へ 最後へ



### コラム

一覧機能の操作方法は、 [一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録／更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

|  |                   |                    |  |
|--|-------------------|--------------------|--|
| コンテンツID *  | ApplicationSample |                    |  |
| コンテンツ名 *   | 日本語               | サンプル申請             |  |
|  | 英語                | Sample Application |  |
|  | 中国語 (中華人民共和国)     | 样品申请               |  |
| 備考   | 日本語               |                    |  |
|  | 英語                |                    |  |
|  | 中国語 (中華人民共和国)     |                    |  |
| 申請書タイプ *   | 事前申請書(仕訳対象)       |                    |  |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |                   |                    |  |

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

|  |                   |                    |  |
|--|-------------------|--------------------|--|
| コンテンツID *  | ApplicationSample |                    |  |
| コンテンツ名 *   | 日本語               | サンプル申請             |  |
|  | 英語                | Sample Application |  |
|  | 中国語 (中華人民共和国)     | 样品申请               |  |
| 備考   | 日本語               |                    |  |
|  | 英語                |                    |  |
|  | 中国語 (中華人民共和国)     |                    |  |
| 申請書タイプ *   | 事前申請書(仕訳対象)       |                    |  |
| <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |                   |                    |  |

確認

編集中の内容は破棄されますか、よろしいですか？

## i コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

| No | ▲ コン텐츠ID          | コンテンツ名 | 申請書タイプ      | コンテンツバージョン編集                 |
|----|-------------------|--------|-------------|------------------------------|
| 5  | ApplicationSample | サンプル申請 | 事前申請書(仕訳対象) | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |
| 6  | bankaccount_x01   | 口座変更申請 | 一般          | <a href="#">コンテンツバージョン編集</a> |

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

← 新規登録

|   |                   |            |    |       |       |
|---|-------------------|------------|----|-------|-------|
| コンテンツID                                   | ApplicationSample |            |    |       |       |
| コンテンツ名                                    | サンプル申請            |            |    |       |       |
| 申請書タイプ                                    | 事前申請書(仕訳対象)       |            |    |       |       |
| No  | ▲ 開始日             | 終了日        | 備考 | ステータス | プレビュー |
| 1   | 2000/01/01        | 2999/12/31 |    | 有効    |       |
| <input type="button" value="コンテンツ定義に戻る"/> |                   |            |    |       |       |

7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録／更新画面で「コンテンツコピー」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

コンテンツコピー バージョンコピー 連携精算申請書作成

|         |                   |
|---------|-------------------|
| コンテンツID | ApplicationSample |
| コンテンツ名  | サンプル申請            |
| 申請書タイプ  | 事前申請書(仕訳対象)       |

8. コンテンツコピー画面で必要な情報を入力し、「コピー」をクリックします。

コンテンツコピー (申請書マスタメンテナス)

|               |  |     |                      |    |                      |               |                      |
|---------------|--|-----|----------------------|----|----------------------|---------------|----------------------|
| コンテンツID *     | <input type="text"/>   |     |                      |    |                      |               |                      |
| コンテンツ名 *      | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>サンプル申請</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>Sample Application</td> </tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td> <td>样品申请</td> </tr> </table>                                 | 日本語 | サンプル申請               | 英語 | Sample Application   | 中国語 (中華人民共和国) | 样品申请                 |
| 日本語           | サンプル申請   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 英語            | Sample Application   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 中国語 (中華人民共和国) | 样品申请   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 備考            | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> | 日本語 | <input type="text"/> | 英語 | <input type="text"/> | 中国語 (中華人民共和国) | <input type="text"/> |
| 日本語           | <input type="text"/>   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 英語            | <input type="text"/>   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 中国語 (中華人民共和国) | <input type="text"/>   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 開始日 * - 終了日 * | 2000/01/01 <input type="button"/> - 2999/12/31 <input type="button"/>  |     |                      |    |                      |               |                      |
| ステータス *       | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 案件番号採番クラス *   | <input type="button"/> 標準(すべての申請書で通し番号)  |     |                      |    |                      |               |                      |
| 備考            | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> | 日本語 | <input type="text"/> | 英語 | <input type="text"/> | 中国語 (中華人民共和国) | <input type="text"/> |
| 日本語           | <input type="text"/>   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 英語            | <input type="text"/>   |     |                      |    |                      |               |                      |
| 中国語 (中華人民共和国) | <input type="text"/>   |     |                      |    |                      |               |                      |

**コピー** 戻る

- コンテンツID  
一意のIDを入力します。
- コンテンツ名  
コンテンツ名称を入力します。
- 備考  
コンテンツの備考を入力します。
- 開始日  
コンテンツバージョンの有効期間開始日を入力します。
- 終了日  
コンテンツバージョンの有効期間終了日を入力します。
- ステータス  
コンテンツバージョンの「有効」「無効」を選択します。
- 案件番号採番クラス  
利用する案件番号採番クラスを選択します。
- 備考  
コンテンツバージョンの備考を入力します。

9. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



10. コピーすることができました。

### i コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面で、コピーされたコンテンツを確認してください。

#### コンテンツバージョンコピー

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名       | 申請書タイプ        | コンテンツバージョン編集 |
|----|-------------------|--------------|---------------|--------------|
| 1  | ApplicationSample | サンプル申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 2  | bankaccount_v01   | 口座変更申請       | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 3  | billpayment_v01   | 請求書払申請       | 請求書払申請書(仕訳対象) | コンテンツバージョン編集 |
| 4  | commroute_v01     | 通勤経路変更申請     | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 5  | etexpadv_v01      | 交際費事前申請      | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 6  | etexpadv_v02      | 交際費事前申請(多通貨) | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 7  | etexpstl_v01      | 交際費精算申請      | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 8  | etexpstl_v02      | 交際費精算申請(多通貨) | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 9  | general_v01       | 汎用申請         | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 10 | gnexpadv_v01      | 経費事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 11 | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)  | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 12 | gnexpstl_v01      | 経費精算申請       | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 13 | gnexpstl_v02      | 経費精算申請(多通貨)  | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 14 | trexpadv_v01      | 出張事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |

## i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 申請書マスター(コンテンツ定義)登録／更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

申請書マスター(コンテンツ定義)マネーティナス

◀ コンテンツバージョン編集

|           |  |
|-----------|--|
| コンテンツID * | ApplicationSample  |
| コンテンツ名 *  | 日本語: サンプル申請<br>英語: Sample Application<br>中国語 (中華人民共和国): 样品申请 |
| 備考        | 日本語<br>英語<br>中国語 (中華人民共和国)                                   |
| 申請書タイプ *  | 事前申請書(仕訳対象)  |

更新 削除 一覧に戻る

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



## コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名 | 申請書タイプ      | コンテンツバージョン編集 |
|----|-------------------|--------|-------------|--------------|
| 5  | ApplicationSample | サンプル申請 | 事前申請書(仕訳対象) | コンテンツバージョン編集 |
| 6  | bankaccount_01    | 口座変更申請 | 一般          | コンテンツバージョン編集 |

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録／更新画面で「バージョンコピー」をクリックします。



8. バージョンコピー画面で必要な情報を入力し、「コピー」をクリックします。

バージョンコピー (申請書マスタメンテナンス)

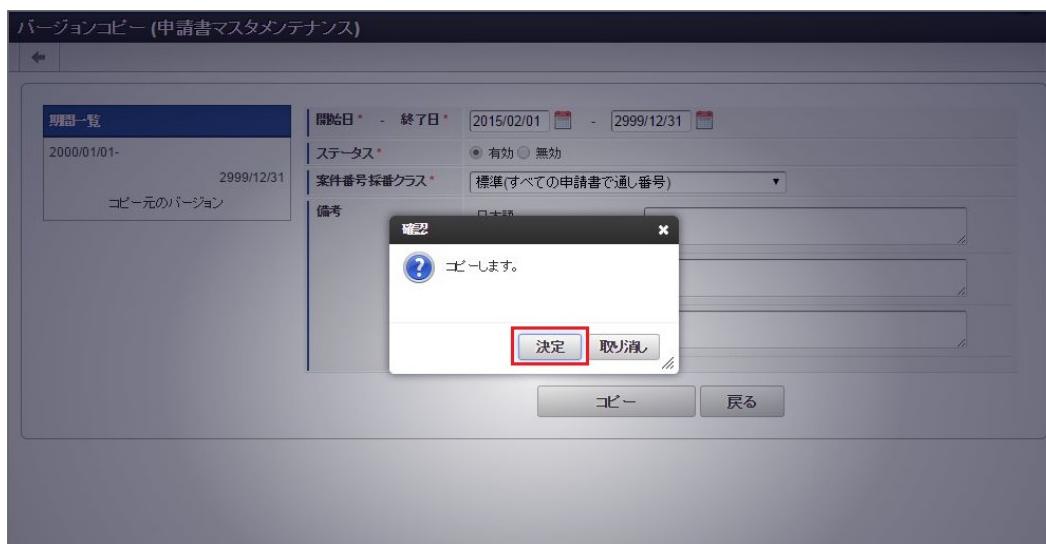
期間一覧  
2000/01/01 - 2999/12/31  
コピー元のバージョン

開始日 \* 終了日 \* 2015/02/01 [カレンダー] - 2999/12/31 [カレンダー]  
ステータス \* 有効  無効   
案件番号採番クラス \* 標準(すべての申請書で通し番号)  
備考  
日本語  
英語  
中国語 (中華人民共和国)

**コピー** 戻る

- 開始日  
コンテンツバージョンの有効期間開始日を入力します。
- 終了日  
コンテンツバージョンの有効期間終了日を入力します。
- ステータス  
コンテンツバージョンの「有効」「無効」を選択します。
- 案件番号採番クラス  
利用する案件番号採番クラスを選択します。
- 備考  
コンテンツバージョンの備考を入力します。

9. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



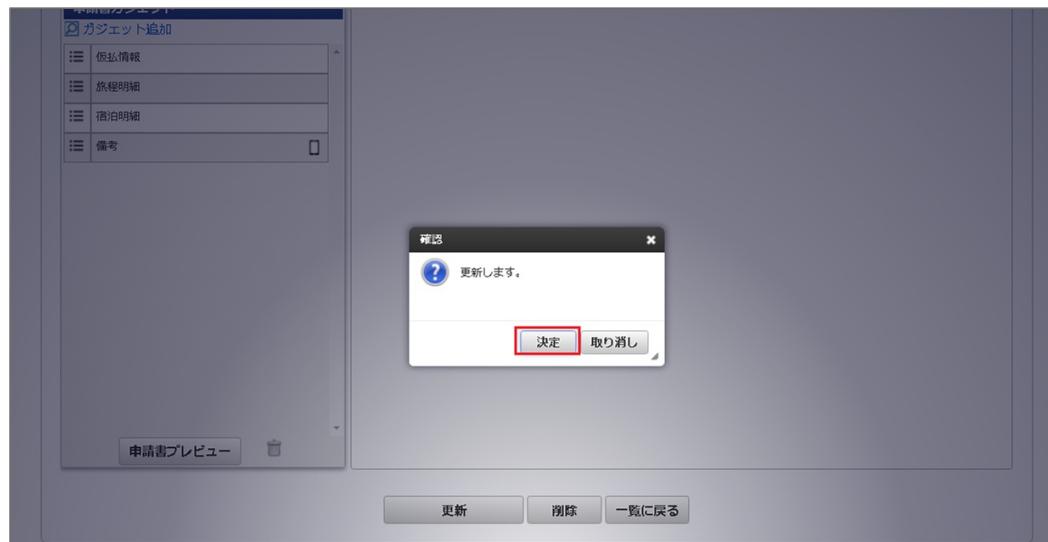
10. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

申請書マスター(コンテンツバージョン)メンテナンス

← コンテンツコピー バージョンコピー 選択精算申請書作成

|   |  |
|---|--|
| コンテンツID   | ApplicationSample  |
| コンテンツ名  | サンプル申請   |
| 申請書タイプ  | 事前申請書(仕訳対象)  |
| 開始日 * - 終了日 *   | 2000/01/01 - 2999/12/31  |
| ステータス *   | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効                           |
| 添付番号検索クラス *   | 標準(すべての申請書で通し番号)   |
| 備考  | 日本語<br>英語<br>中国語 (中華人民共和国)   |
| コンテンツ定義   | <input type="checkbox"/> 画面情報を変更しない <input checked="" type="checkbox"/> ユーザプログラムを変更しない |
| 画面種別設定  |  |
| プログラム設定   |  |
| パラメータ設定   |  |
| <b>申請書ガジェット</b><br><input checked="" type="checkbox"/> ガジェット追加<br>仮払情報<br>旅程明細<br>宿泊明細<br>備考  |  |
| 申請書プレビュー  |  |
| <input style="border: 1px solid red;" type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/> |  |

11. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



12. 更新することができました。

| No | ▲ 開始日      | 終了日        | 備考 | ステータス | プレビュー |
|----|------------|------------|----|-------|-------|
| 1  | 2000/01/01 | 2015/01/31 |    | 有効    |       |
| 2  | 2015/02/01 | 2999/12/31 |    | 有効    |       |

[コンテンツ定義に戻る](#)

## 申請書の連携

- [連携精算申請書作成](#)
- [申請書連携設定](#)

### 連携精算申請書作成

本項では、申請書連携用コンテンツの作成方法を説明します。

申請書マスタメンテナンス機能では、次の様に申請書連携用コンテンツをコピーして作成することができます。

- 事前申請のコンテンツから、精算申請のコンテンツを作成（コピー）する
- 精算申請のコンテンツから、事前申請のコンテンツを作成（コピー）する

作成後は、[申請書連携設定](#)が設定済の状態として設定されます。

申請書連携用コンテンツをコピーして作成する場合には、精算情報ガジェットと仮払情報ガジェットが自動的に切り替わります。

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。

| No | ▲ コンテンツID | コンテンツ名 | 申請者タイプ |
|----|-----------|--------|--------|
|----|-----------|--------|--------|

3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名       | 申請書タイプ        | コンテンツバージョン編集 |
|----|-------------------|--------------|---------------|--------------|
| 1  | ApplicationSample | サンプル申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 2  | bankaccount_v01   | 口座変更申請       | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 3  | billpayment_v01   | 請求書払申請       | 請求書払申請書(仕訳対象) | コンテンツバージョン編集 |
| 4  | commroute_v01     | 通勤経路変更申請     | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 5  | etexpadv_v01      | 交際費事前申請      | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 6  | etexpadv_v02      | 交際費事前申請(多通貨) | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 7  | etexpstl_v01      | 交際費精算申請      | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 8  | etexpstl_v02      | 交際費精算申請(多通貨) | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 9  | general_v01       | 汎用申請         | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 10 | gnexpadv_v01      | 経費事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 11 | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)  | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 12 | gnexpstl_v01      | 経費精算申請       | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 13 | gnexpstl_v02      | 経費精算申請(多通貨)  | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 14 | trexpadv_v01      | 出張事前申請       | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

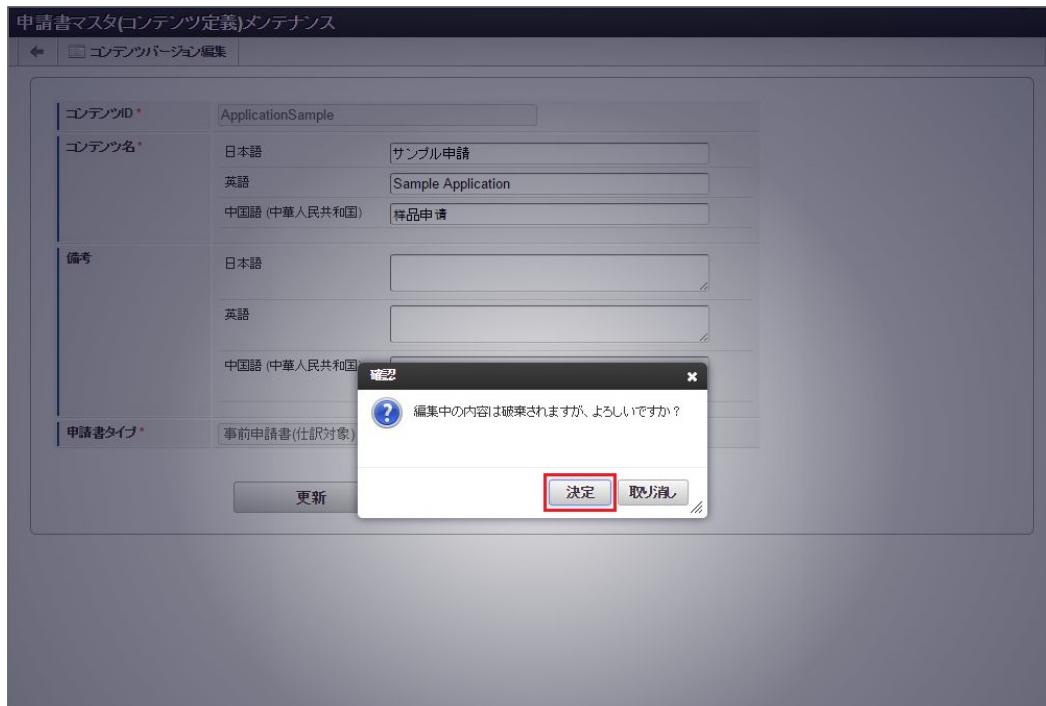
4. 申請書マスター(コンテンツ定義)登録／更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

申請書マスター(コンテンツ定義)マネーティナス

◀ コンテンツバージョン編集

|           |  |
|-----------|--|
| コンテンツID * | ApplicationSample  |
| コンテンツ名 *  | 日本語: サンプル申請<br>英語: Sample Application<br>中国語 (中華人民共和国): 样品申请 |
| 備考        | 日本語<br>英語<br>中国語 (中華人民共和国)                                   |
| 申請書タイプ *  | 事前申請書(仕訳対象)  |

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

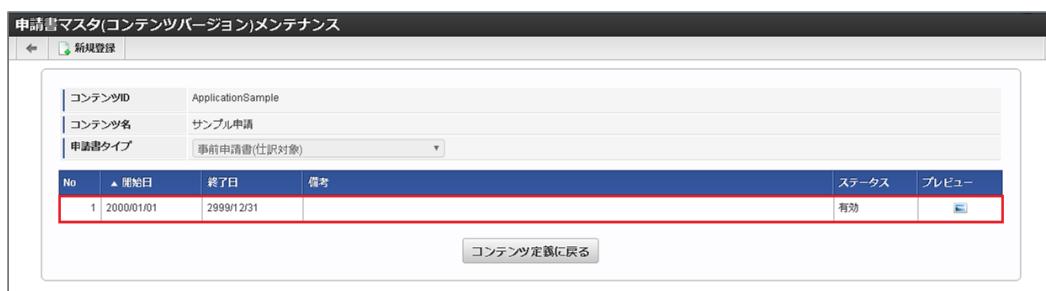


## コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

| No | ▲ コンテンツID         | コンテンツ名 | 申請書タイプ      | コンテンツバージョン検索                 |
|----|-------------------|--------|-------------|------------------------------|
| 5  | ApplicationSample | サンプル申請 | 事前申請書(仕訳対象) | <a href="#">コンテンツバージョン検索</a> |
| 6  | bankaccount_01    | 口座変更申請 | 一般          | <a href="#">コンテンツバージョン検索</a> |

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録／更新画面で「連携精算申請書作成」をクリックします。



8. 連携精算申請書作成画面で必要な情報を入力し、「コピー」をクリックします。

連携精算申請書作成(申請書マスター登録)

|  |   |                      |  |
|--|---|----------------------|--|
| コンテンツID *  | <input type="text"/>  |                      |  |
| コンテンツ名 *   | 日本語   | サンプル申請               |  |
|  | 英語  | Sample Application   |  |
|  | 中国語(中華人民共和国)  | 样品申请                 |  |
| 備考   | 日本語   | <input type="text"/> |  |
|  | 英語  | <input type="text"/> |  |
|  | 中国語(中華人民共和国)  | <input type="text"/> |  |
| 開始日 * - 終了日 *  | 2000/01/01 <input type="button"/> - 2999/12/31 <input type="button"/> |                      |  |
| ステータス *  | <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効          |                      |  |
| 案件番号採番クラス *  | 標準(すべての申請書で通し番号) <input type="button"/>                               |                      |  |
| 備考   | 日本語   | <input type="text"/> |  |
|  | 英語  | <input type="text"/> |  |
|  | 中国語(中華人民共和国)  | <input type="text"/> |  |
| <input style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;" type="button" value="コピー"/> <input type="button" value="戻る"/> |   |                      |  |

- コンテンツID  
一意のIDを入力します。
- コンテンツ名  
コンテンツ名称を入力します。
- 備考  
コンテンツの備考を入力します。
- 開始日  
コンテンツバージョンの有効期間開始日を入力します。
- 終了日  
コンテンツバージョンの有効期間終了日を入力します。
- ステータス  
コンテンツバージョンの「有効」「無効」を選択します。
- 案件番号採番クラス  
利用する案件番号採番クラスを選択します。
- 備考  
コンテンツバージョンの備考を入力します。

#### 9. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



10. 申請書連携用コンテンツを作成することができました。



## コラム

申請書マスター(コンテンツ定義)一覧画面で、コピーされたコンテンツを確認してください。

## 申請書連携設定

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、事前申請書と精算申請書を連携させることができます。

事前申請書と精算申請書を連携することで、仮払金の精算など複数の申請書を用いることで完結する業務を実現することができます。

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスター(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「事前申請書-精算申請書連携設定」をクリックします。

3. 事前申請書-精算申請書連携設定画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

| コンテンツID  | コンテンツ名       |
|--|--------------|
| etexpstl_v01                                     | 交際費精算申請      |
| etexpstl_v02                                     | 交際費精算申請(多通貨) |
| <input checked="" type="checkbox"/> gnexpstl_v01 | 経費精算申請       |
| <input checked="" type="checkbox"/> gnexpstl_v02 | 経費精算申請(多通貨)  |
| trexpstl_v01                                     | 旅費精算申請       |
| trexpstl_v02                                     | 旅費精算申請(多通貨)  |
| trexpstl_v03                                     | 旅費精算申請(近距離)  |

- 設定の起点となる申請書  
連携元の申請書を選択します。
- コンテンツ  
連携先の申請書を選択します。



## コラム

「1 : 1」の連携だけではなく「n : m」の連携が可能です。

The screenshot shows the 'Allocation Settings' screen. At the top, there are two radio buttons: '事前申請書(仕訳対象)' (Pre-Application Document (Journal Entry Target)) and '精算申請書(仕訳対象)' (Reimbursement Application Document (Journal Entry Target)). Below them is a dropdown menu set to 'サンプル申請' (Sample Application). A table lists several items, each with a checkbox column:

| コレクションID   | コレクション名      |
|--|--------------|
| etexpstl_v01                                     | 交際費精算申請      |
| etexpstl_v02                                     | 交際費精算申請(多通貨) |
| <input checked="" type="checkbox"/> gnexpstl_v01 | 経費精算申請       |
| <input checked="" type="checkbox"/> gnexpstl_v02 | 経費精算申請(多通貨)  |
| trexpstl_v01                                     | 旅費精算申請       |
| trexpstl_v02                                     | 旅費精算申請(多通貨)  |
| trexpstl_v03                                     | 旅費精算申請(近距離)  |

The last two rows, gnexpstl\_v01 and gnexpstl\_v02, are highlighted with a red border.

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

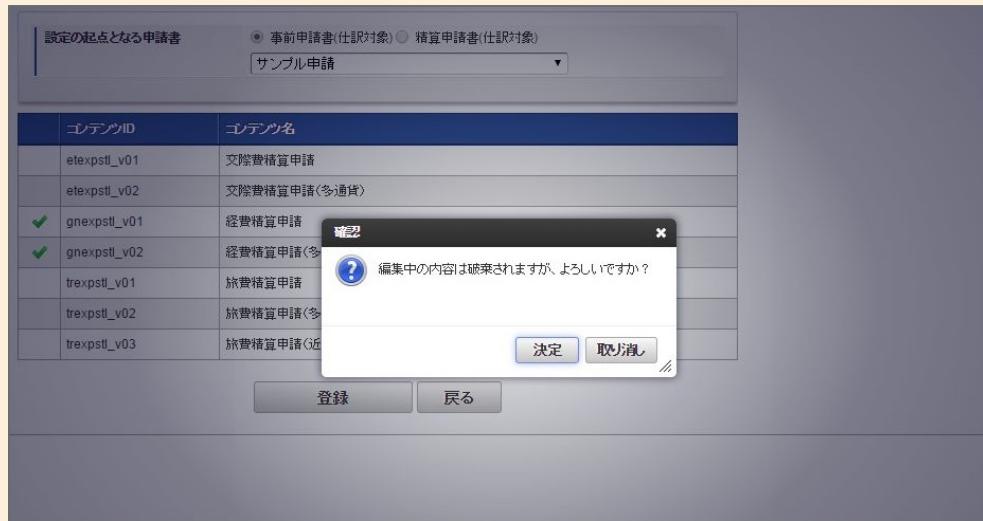
The screenshot shows the same 'Allocation Settings' screen as above. A confirmation dialog box is overlaid in the center, containing the message '登録します。' (Register) and two buttons: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel). The '決定' button is highlighted with a red border.

5. 登録することができました。

The screenshot shows the 'Allocation Settings' screen again. A green notification bar at the top right says '登録しました。' (Registered). The table below shows the same data as before, with the last two rows (gnexpstl\_v01 and gnexpstl\_v02) still highlighted with a red border.

**注意**

申請書連携設定を行っていない場合でも「戻る」ボタンをクリック時に、  
「編集中の内容は破棄されますが、よろしいですか？」という確認ポップアップが表示されます。



## プレビュー表示

申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面では、申請書のプレビューを表示できます。

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| 申請書マスター(コンテンツ定義)メンテナンス |                   |                 |               |              |
|------------------------|-------------------|-----------------|---------------|--------------|
| 新規登録                   |                   | 事前申請書・精算申請書連携設定 |               |              |
| No                     | ▲ コン텐츠ID          | コンテンツ名          | 申請書タイプ        |              |
| 1                      | ApplicationSample | サンプル申請          | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 2                      | bankaccount_v01   | 口座変更申請          | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 3                      | billpayment_v01   | 請求書払申請          | 請求書払申請書(仕訳対象) | コンテンツバージョン編集 |
| 4                      | commroute_v01     | 通勤経路変更申請        | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 5                      | etexpadv_v01      | 会際費事前申請         | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 6                      | etexpadv_v02      | 会際費事前申請(多通貨)    | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 7                      | etexpstl_v01      | 会際費精算申請         | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 8                      | etexpstl_v02      | 会際費精算申請(多通貨)    | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 9                      | general_v01       | 汎用申請            | 一般            | コンテンツバージョン編集 |
| 10                     | gnexpadv_v01      | 経費事前申請          | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 11                     | gnexpadv_v02      | 経費事前申請(多通貨)     | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 12                     | gnexpstl_v01      | 経費精算申請          | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 13                     | gnexpstl_v02      | 経費精算申請(多通貨)     | 精算申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |
| 14                     | trexpadv_v01      | 出張事前申請          | 事前申請書(仕訳対象)   | コンテンツバージョン編集 |



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 申請書マスター(コンテンツ定義)登録／更新画面表示後、「プレビュー」欄のアイコンをクリックします。

| 申請書マスター(コンテンツバージョン)メンテナンス |            |            |    |       |
|---------------------------|------------|------------|----|-------|
| 新規登録                      |            |            |    |       |
| No                        | ▲ 開始日      | 終了日        | 備考 | ステータス |
| 1                         | 2000/01/01 | 2999/12/31 |    | 有効    |
| コンテンツ定義に戻る                |            |            |    |       |

5. ポップアップが表示されたら、ロケール・画面種別を選択して「表示」をクリックします。

| 申請書マスター(コンテンツバージョン)メンテナンス   |                                    |            |    |       |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |
|---|------------------------------------|------------|----|-------|------------------------------------|------|-----------------------------------|-----------------------------------|--|------------------------------------|--|
| 新規登録  |                                    |            |    |       |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |
| No  | ▲ 開始日                              | 終了日        | 備考 | ステータス |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |
| 1   | 2000/01/01                         | 2999/12/31 |    | 有効    |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |
| 申請書プレビュー  |                                    |            |    |       |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">ロケール</td> <td style="padding: 2px;"><input type="button" value="日本語"/></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">画面種別</td> <td style="padding: 2px;"><input type="button" value="申請"/></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 2px;"><input type="button" value="表示"/></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 2px;"><input type="button" value="閉じる"/></td> </tr> </table> |                                    |            |    | ロケール  | <input type="button" value="日本語"/> | 画面種別 | <input type="button" value="申請"/> | <input type="button" value="表示"/> |  | <input type="button" value="閉じる"/> |  |
| ロケール  | <input type="button" value="日本語"/> |            |    |       |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |
| 画面種別  | <input type="button" value="申請"/>  |            |    |       |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |
| <input type="button" value="表示"/>   |                                    |            |    |       |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |
| <input type="button" value="閉じる"/>  |                                    |            |    |       |                                    |      |                                   |                                   |  |                                    |  |

- ロケール  
プレビューを表示する言語を選択します。
- 画面種別  
プレビューを表示する画面の種別を選択します。  
[画面種別設定](#)で設定したPC用画面の画面種別を選択できます。  
スマートフォン用画面のプレビューは表示できません。

6. 申請書のプレビューが表示されます。

This screenshot shows the 'Reimbursement Information' section of the application. It includes fields for 'Reimbursement Date' (希望日), 'Reimbursement Amount' (金額), 'Reimbursement Method' (支払手段), 'Department' (部門), and 'Project' (プロジェクト). There are also checkboxes for 'サンプル課 1 1' and '○○情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築プロジェクト'.

## コンテンツバージョン設定時の操作方法

本項では、コンテンツバージョン設定時の操作方法を説明します。

- 画面種別設定
- プログラム設定
- パラメータ設定
- ガジェット設定
  - 利用ガジェット設定
  - 申請書プレビュー
- ラベル設定
- 拡張テキスト設定
- 項目設定
  - 入力／表示設定
  - 必須／任意設定
  - チェックルール設定
  - 明細制御設定
  - ガジェット表示設定

### 画面種別設定

画面種別設定では、IM-Workflowで使用する画面（申請画面や処理画面など）を設定します。

IM-Workflowの処理に必要な画面は、新規作成時に自動設定されますので、標準的な画面のみを使用する場合は変更の必要はありません。

参照と特定項目の入力を行う画面の2種類の処理画面を設定する場合や、同一種類の画面で必須項目を変更する場合などで使用します。

1. 申請書マスター(コンテンツバージョン)登録／更新画面を表示した時点では、  
画面種別設定は省略表示となっていますので、「画面種別設定」をクリックします。



2. 画面種別設定で必要な情報を設定します。

This screenshot shows the '画面種別設定' (Screen Type Setting) dialog box with four rows of configuration. Row 1: 申請 (申請, Apply, 申請). Row 2: 一時保存 (一時保存, Save temporary, 临时保存). Row 3: 申請(起票案件) (申請(起票案件), Apply (Draft application), 申請(起票案件)). Row 4: 再申請 (再申請, Re-Apply, 再申請). Each row has columns for Japanese, English, and Chinese labels, and checkboxes for '初期使用' (Initial Use).

|               |              |                           |  |                                     |
|---------------|--------------|---------------------------|--|-------------------------------------|
| 5             | 処理           | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 処理<br>Process<br>处理  | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(PC) |              |                           |  |                                     |
| 6             | 確認           | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 確認<br>Confirmation<br>确认                                       | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 7             | 処理詳細         | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 処理詳細<br>Process Detail<br>处理详细                                 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(PC) |              |                           |  |                                     |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 8             | 参照詳細         | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 参照詳細<br>Reference Detail<br>参照详细                               | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(PC) |              |                           |  |                                     |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 9             | 確認詳細         | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 確認詳細<br>Confirmation Detail<br>确认详细                            | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(PC) |              |                           |  |                                     |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 10            | 過去詳細         | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 過去詳細<br>Archive Detail<br>存档详细                                 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(PC) |              |                           |  |                                     |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 11            | 申請(sp)       | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 申請(sp)<br>Apply (sp)<br>申请(sp)                                 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 12            | 一時保存(sp)     | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 一時保存(sp)<br>Save temporary (sp)<br>临时保存(sp)                    | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 13            | 申請(起票案件)(sp) | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 申請(起票案件)(sp)<br>Apply (Draft application) (sp)<br>申请(申请案件)(sp) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 14            | 再申請(sp)      | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 再申請(sp)<br>Re-Apply (sp)<br>再申请(sp)                            | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 15            | 処理(sp)       | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 処理(sp)<br>Process (sp)<br>处理(sp)                               | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |
| 16            | 確認(sp)       | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 確認(sp)<br>Confirmation(sp)<br>确认(sp)                           | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 基底JSP/バスク(SP) |              |                           |  |                                     |

## 画面種別設定

- 画面種別
 

IM-Workflowの処理に必要な画面を選択します。

- 画面名  
画面名を入力します。
- 初期使用  
IM-Workflowの初期利用有無を選択します。
- 基底JSPパス  
使用的JSPパスを設定します。  
標準のJSPを使用する場合は変更の必要はありません。  
JSPをカスタマイズした場合、「kaiden/v2」以下のパスを設定してください。  
画面種別が次の場合、基底JSPパスにPCとSPの両方を設定できます。
  - 処理詳細
  - 参照詳細
  - 確認詳細
  - 過去詳細



### コラム

明細の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。



### 注意

intra-mart Accel Platformの仕様により、初期使用にチェックしていないスマートフォン用の画面定義を作成しても、フォーマットで設定することができません。

3. 設定後、画面種別設定を省略表示に戻す場合は、省略表示アイコンをクリックします。

## プログラム設定

プログラム設定では、IM-Workflowの処理時に実行するプログラムを設定します。

標準的な処理のみを使用する場合は設定の必要はありません。

また、ファイル添付明細ガジェットを使用する場合、プログラムを設定できます。

設定可能なプログラムは[ユーザプログラムの設定](#)を参照してください。

1. 申請書マスター(コンテンツバージョン)登録／更新画面を表示した時点では、  
プログラム設定は省略表示となっていますので、「プログラム設定」をクリックします。

2. プログラム設定で必要な情報を設定します。

- ユーザプログラム  
IM-Workflowの処理時に実行するプログラムを設定します。
- 実行順番  
処理の実行順番を設定します。



### コラム

明細の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

3. 設定後、プログラム設定を省略表示に戻す場合は、省略表示アイコンをクリックします。

## パラメータ設定

パラメータ設定では、プログラム設定で設定したプログラムで使用するパラメータを設定します。

プログラム設定を設定しない場合は設定の必要はありません。

また、ファイル添付明細ガジェットを使用する場合、設定可能なパラメータは [ユーザプログラムの設定](#) を参照してください。

- 申請書マスター(コンテンツバージョン)登録／更新画面を表示した時点では、  
パラメータ設定は省略表示となっていますので、「パラメータ設定」をクリックします。

| パラメータキー         | パラメータ値 |
|-----------------|--------|
| 1 parameterkey1 |        |
| 2 parameterkey2 |        |
| 3 parameterkey3 |        |
| 4 parameterkey4 |        |
| 5 parameterkey5 |        |

- パラメータを設定する画面種別をクリックします。  
パラメータは画面種別ごとに異なる値を設定できます。

| パラメータキー         | パラメータ値 |
|-----------------|--------|
| 1 parameterkey1 |        |
| 2 parameterkey2 |        |
| 3 parameterkey3 |        |
| 4 parameterkey4 |        |
| 5 parameterkey5 |        |

- パラメータ設定で必要な情報を設定します。

| パラメータキー         | パラメータ値 |
|-----------------|--------|
| 1 parameterkey1 |        |
| 2 parameterkey2 |        |
| 3 parameterkey3 |        |
| 4 parameterkey4 |        |
| 5 parameterkey5 |        |

- パラメータ値**  
プログラム設定で設定したプログラムで使用するパラメータの値を設定します。

- 設定後、パラメータ設定を省略表示に戻す場合は、省略表示アイコンをクリックします。

## ガジェット設定

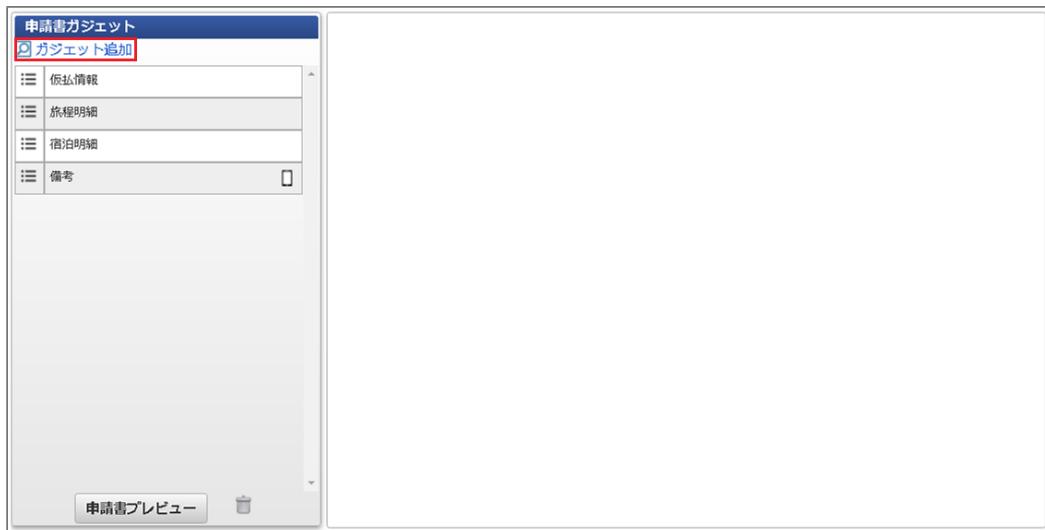
ガジェット設定では、申請画面や処理画面などで利用するガジェットを設定します。

各ガジェットの設定アイコンから、[ラベル設定](#)や[拡張テキスト設定](#)を変更することができます。

### 利用ガジェット設定

ガジェットの追加方法を説明します。

- ガジェット追加アイコンをクリックします。



2. ガジェット検索画面がポップアップ表示します。  
検索ボタンをクリックすると、絞り込み検索を実施できます。



3. 選択可能なガジェットに表示されている、追加したいガジェットをクリックします。  
CTRLキーをクリックしながら各行をクリックすると、複数選択できます。



4. 追加ボタンをクリックすると、選択されたガジェットが追加されます。

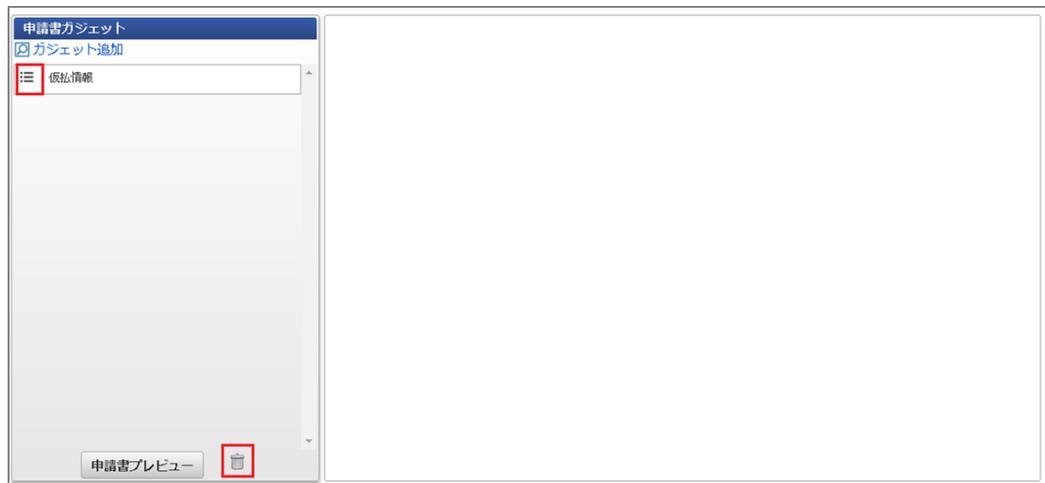


5. 決定ボタンをクリックすると、選択したガジェットが追加されます。



#### ■ ガジェットの削除

「申請書ガジェット」に表示されているガジェットのリストアイコンをゴミ箱アイコンまでドラッグアンドドロップすると削除できます。

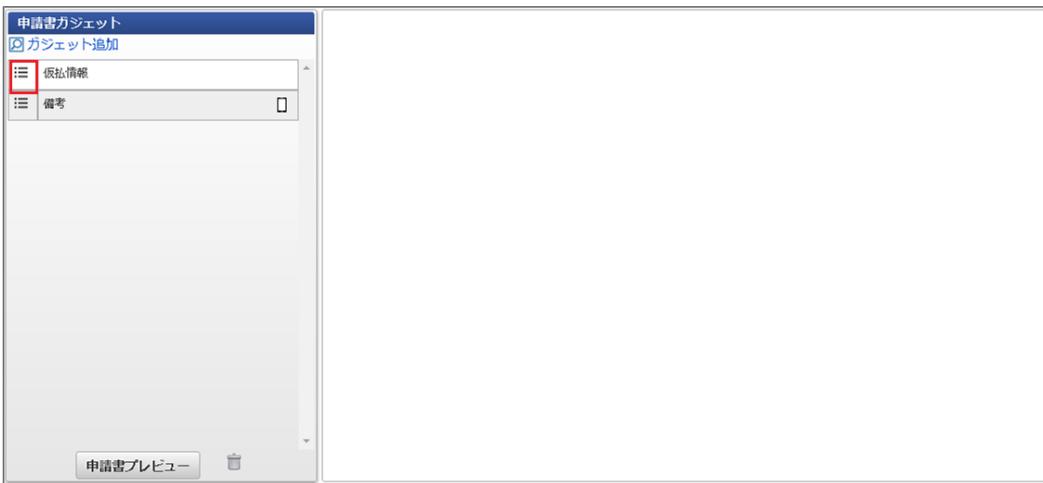


#### コラム

ゴミ箱アイコンをダブルクリックすると、「申請書ガジェット」に表示されているガジェットを全て削除できます。

#### ■ ガジェットの表示順変更

「申請書ガジェット」に表示されているガジェットをドラッグアンドドロップすることで、ガジェットの表示順を変更できます。



#### ■ ガジェットのラベル/項目設定

「申請書ガジェット」に表示されているガジェット名をクリックすると、各ガジェットのラベル設定、項目設定を行うことができます。

詳細は、[ラベル設定](#)、または[拡張テキスト設定](#)を参照してください。

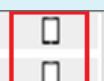


#### コラム

ガジェット名の横にスマートフォンアイコンが表示されているガジェットは、スマートフォン用画面で入力可能なガジェットです。

旅費明細（近距離）

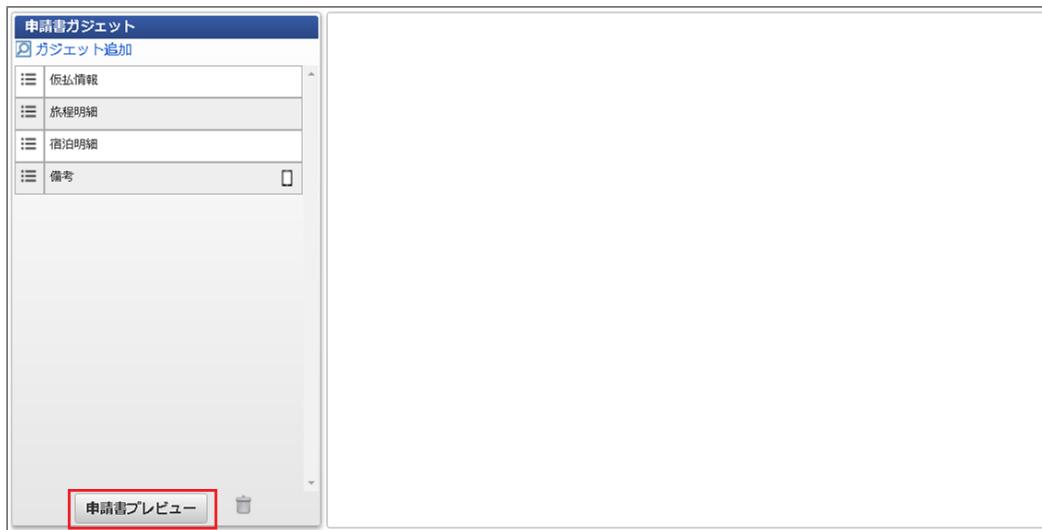
備考



#### 申請書プレビュー

申請書のプレビュー方法を説明します。

1. 「申請書プレビュー」ボタンをクリックします。



2. ポップアップが表示されたら、ロケール・画面種別を選択して「表示」をクリックします。



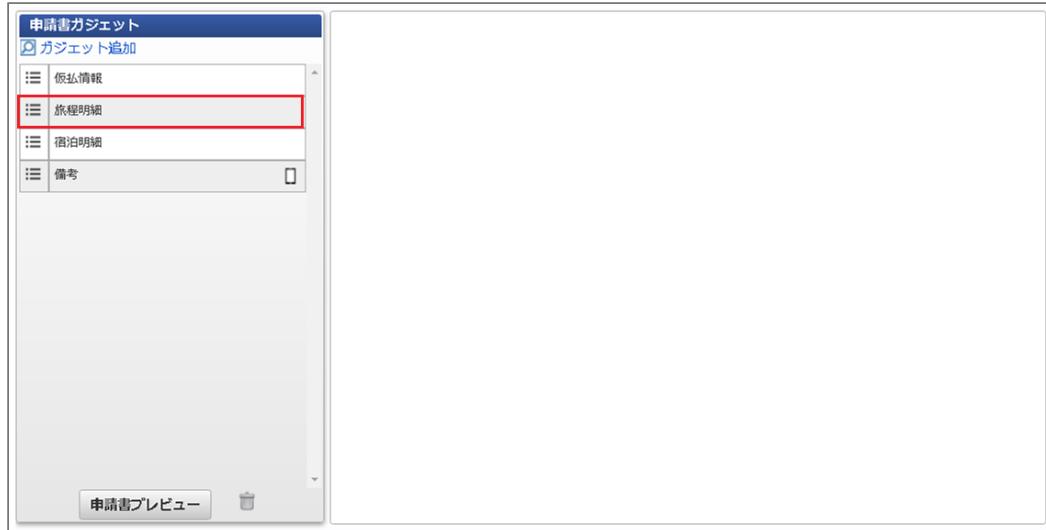
- ロケール  
プレビューを表示する言語を選択します。
- 画面種別  
プレビューを表示する画面の種別を選択します。  
[画面種別設定](#)で設定したPC用画面の画面種別を選択できます。  
スマートフォン用画面のプレビューは表示できません。

3. 申請書のプレビューが表示されます。

## ラベル設定

ラベル設定では、各ガジェットが保持する項目のラベルを設定することができます。

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「ラベル設定」をクリックします。



3. 言語を切り替えたい場合、各言語をクリックします。



4. 変更後サービスを入力します。



5. 「変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベルの設定が保存されます。



### i コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベルの設定と項目の設定が全て保存されます。



### i コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。

**注意**

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

The screenshot shows the 'Travel Application Form' configuration interface. On the left, there's a sidebar with a list of gadgets: '旅費明細' (Travel Expense), '宿泊明細' (Accommodation Detail), '備考' (Remarks), and 'メッセージ表示' (Message Display). The 'メッセージ表示' item is highlighted with a red box. The main panel contains several tabs: '旅費明細' (Travel Expense), 'プロジェクト' (Project), '出発地' (Starting Point), '税区分' (Tax Category), and '利用区間' (Usage Period). Below these tabs are two expandable sections: '英語' (English) and '中国語' (Chinese). At the bottom right of the main panel are buttons for '変更を反映する' (Reflect Changes), '更新' (Update), '削除' (Delete), and '一覧に戻る' (Return to List).

**拡張テキスト設定**

拡張テキスト設定では、メッセージ表示ガジェットが表示する拡張テキストを設定することができます。

**i コラム**

拡張テキスト設定はメッセージ表示ガジェットのみ設定することができます。

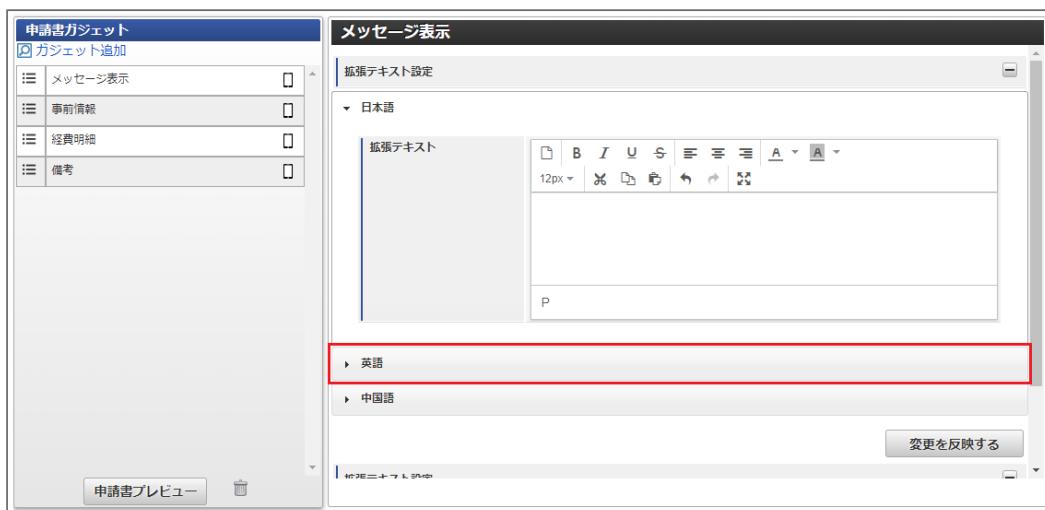
1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。

The screenshot shows the 'Travel Application Form' configuration interface. The 'メッセージ表示' (Message Display) gadget in the sidebar is highlighted with a red box. The main panel is currently empty, indicating no specific configuration for this gadget.

2. 「拡張テキスト設定」をクリックします。



3. 言語を切り替えたい場合、各言語をクリックします。



4. 「変更を反映する」ボタンをクリックすると、拡張テキストの設定が保存されます。



### i コラム

拡張テキストのツールバーを操作することで文字サイズや文字色、太字などメッセージのスタイルを設定することができます。申請書に任意のメッセージを表示する方法は、「[申請書に任意のメッセージを表示する方法](#)」を参照してください。



## コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、拡張テキストの設定と項目の設定が全て保存されます。

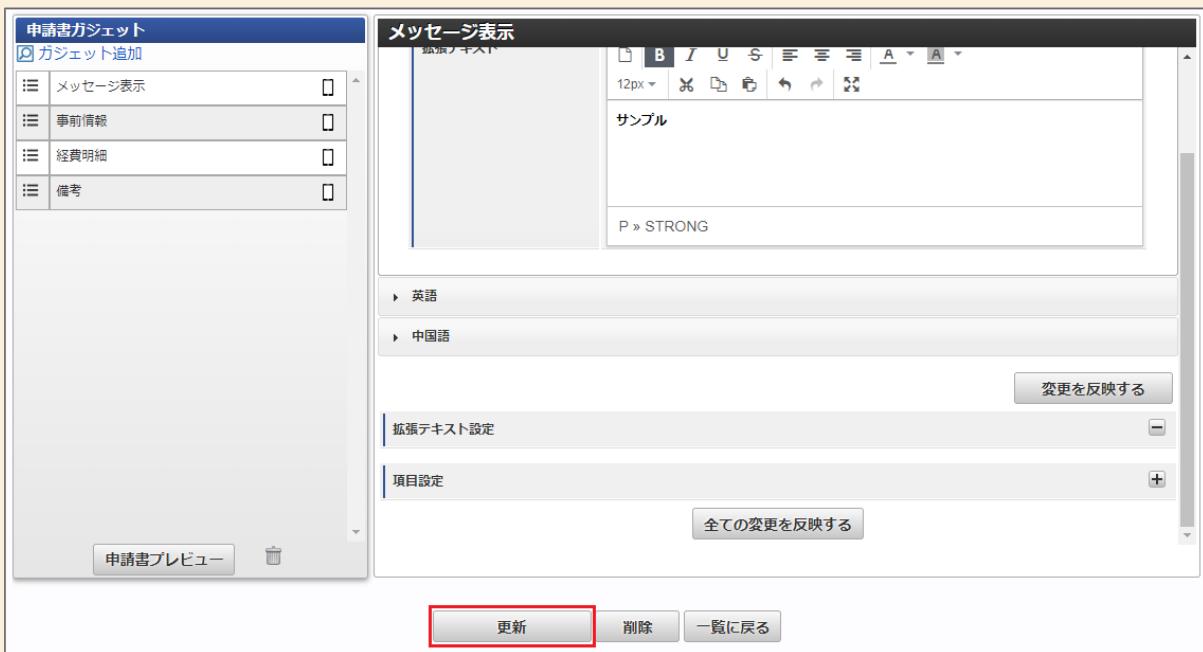


## 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、拡張テキスト設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。



## 項目設定

項目設定では、各ガジェットが保持する項目の次の設定について設定することができます。

- 入力／表示設定
- 必須／任意設定（必須チェックの有効／無効）
- チェックルール設定（入力チェックの設定）
- 明細制御設定（明細行の追加／削除の許可）
- ガジェット表示設定

## 入力／表示設定

## i コラム

次の画面の項目は設定変更できません。

- 申請画面
- 一時保存画面
- 申請(起票案件)画面
- 申請(sp)画面
- 一時保存(sp)画面
- 申請(起票案件)(sp)画面

次の画面の項目は、スマートフォン用画面で申請可能なガジェットのみ、設定変更できます。

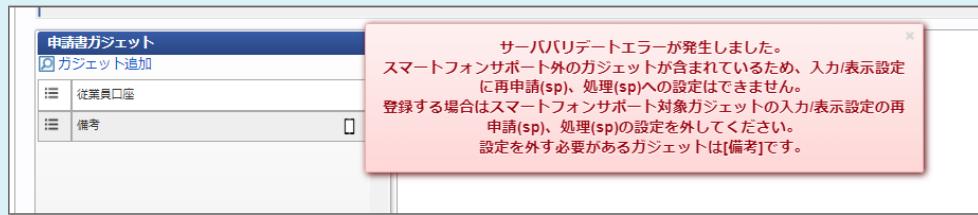
- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

## i コラム

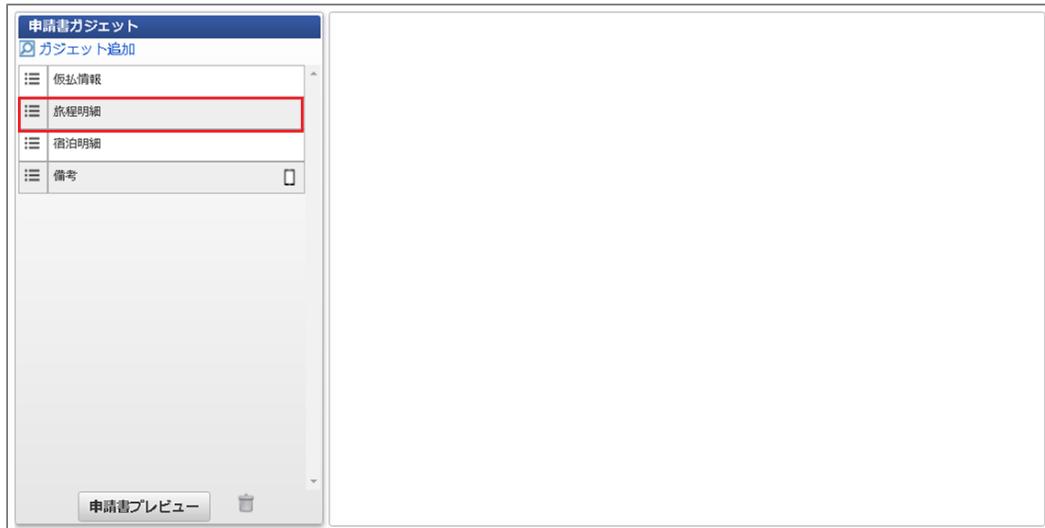
スマートフォン用画面で入力できないガジェットが含まれている場合は、入力/表示設定の次の画面の項目をラベル表示にしてください。

- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

テキスト表示項目にした場合、「更新」ボタンクリック時にエラーが発生します。



1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「入力／表示設定」をクリックします。



4. 入力／表示設定を行い、「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



- 項目が選択状態の場合はテキスト表示項目の設定です。
- 項目が未選択状態の場合はラベル表示項目の設定です。

### i コラム

画面種別や項目名をクリックすることで、一括選択が可能です。

### ! 注意

各画面種別で必須入力かつテキスト表示の項目は、申請時、処理時等に必須チェックを実施します。  
そのため、該当の項目が空欄の場合、入力エラーが発生します。



## コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。

**申請書ガジェット**

ガジェット追加

- 仮払情報
- 旅程明細
- 宿泊明細
- 備考

**旅程明細**

| project         | プロジェクト | プロジェクト |
|-----------------|--------|--------|
| roundTrip       | 往復     | 往復     |
| routeDate       | 日付     | 日付     |
| routeSearchLink | 経路検索連携 | 経路検索連携 |
| startingSpot    | 出発地    | 出発地    |
| supplement      | 補足     | 補足     |
| taxType         | 税区分    | 税区分    |
| travelRoute     | 利用区間   | 利用区間   |

▶ 英語

▶ 中日語

**変更を反映する**

**ラベル設定**

**項目設定**

**全ての変更を反映する**

**申請書プレビュー**



## コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。



## 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

**申請書ガジェット**

ガジェット追加

- 仮払情報
- 旅程明細
- 宿泊明細
- 備考

**旅程明細**

| project         | プロジェクト | プロジェクト |
|-----------------|--------|--------|
| roundTrip       | 往復     | 往復     |
| routeDate       | 日付     | 日付     |
| routeSearchLink | 経路検索連携 | 経路検索連携 |
| startingSpot    | 出発地    | 出発地    |
| supplement      | 補足     | 補足     |
| taxType         | 税区分    | 税区分    |
| travelRoute     | 利用区間   | 利用区間   |

▶ 英語

▶ 中日語

**変更を反映する**

**ラベル設定**

**項目設定**

**全ての変更を反映する**

**更新** **削除** **一覧に戻る**

**申請書プレビュー**

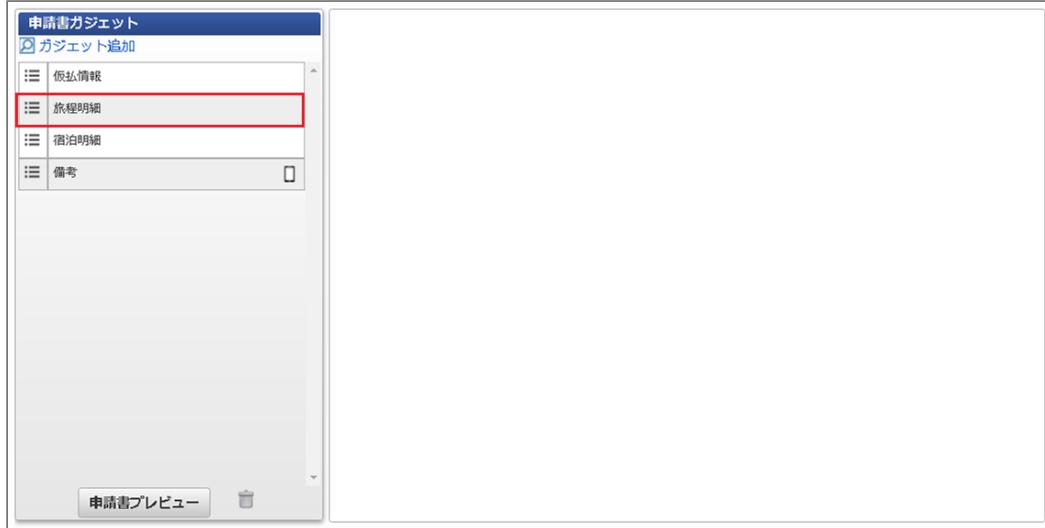
## 必須／任意設定

項目の必須／任意設定では、各ガジェットが保持する項目の必須入力有無（必須チェックの有効／無効）を設定することができます。項目の入力を必須に設定することで、各画面で対象項目を未入力の場合にエラーとすることができます。

**i コラム**

各ガジェットでシステム上必要な項目は設定できません。  
必須／任意設定の画面に表示されている項目のみ設定変更が可能です。

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「必須／任意設定」をクリックします。



4. 必須／任意設定を行い、「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



- チェックボックスにチェックした場合は必須項目の設定です。
- チェックボックスにチェックしていない場合は任意項目の設定です。

### i コラム

画面種別や項目名をクリックすることで、一括選択が可能です。

### i コラム

#### 必須設定例

| 画面種別 |                                  |                       |                       |                       |
|------|----------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
|      | 申請                               | 一時保存                  | 申請（起票案件）              | 再申請                   |
| 項目A  | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 項目B  |                                  |                       |                       | <input type="radio"/> |

上記のように設定した場合、項目Aと項目Bは以下の通り設定されます。

- 項目A  
申請／一時保存／申請（起票案件）画面の「申請」クリック時、必須チェック  
再申請画面の「再申請」クリック時、必須チェック
- 項目B  
処理画面の「処理」クリック時、必須チェック

### !! 注意

各画面種別で必須入力かつテキスト表示の項目は、申請時、処理時等に必須チェックを実施します。  
そのため、該当の項目が空欄の場合、入力エラーが発生します。



## コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。

**申請書ガジェット**

ガジェット追加

- 仮払情報
- 旅程明細
- 宿泊明細
- 備考

**旅程明細**

| project         | プロジェクト | プロジェクト |
|-----------------|--------|--------|
| roundTrip       | 往復     | 往復     |
| routeDate       | 日付     | 日付     |
| routeSearchLink | 経路検索連携 | 経路検索連携 |
| startingSpot    | 出発地    | 出発地    |
| supplement      | 補足     | 補足     |
| taxType         | 税区分    | 税区分    |
| travelRoute     | 利用区間   | 利用区間   |

▶ 英語

▶ 中日語

**変更を反映する**

**ラベル設定**

**項目設定**

**全ての変更を反映する**



## コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。



## 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

**申請書ガジェット**

ガジェット追加

- 仮払情報
- 旅程明細
- 宿泊明細
- 備考

**旅程明細**

| project         | プロジェクト | プロジェクト |
|-----------------|--------|--------|
| roundTrip       | 往復     | 往復     |
| routeDate       | 日付     | 日付     |
| routeSearchLink | 経路検索連携 | 経路検索連携 |
| startingSpot    | 出発地    | 出発地    |
| supplement      | 補足     | 補足     |
| taxType         | 税区分    | 税区分    |
| travelRoute     | 利用区間   | 利用区間   |

▶ 英語

▶ 中日語

**変更を反映する**

**ラベル設定**

**項目設定**

**全ての変更を反映する**

**更新** **削除** **一覧に戻る**

## チェックルール設定

チェックルール設定では、各ガジェットが保持する項目の入力チェックを設定することができます。

設定可能なチェックは、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「リファレンス」 - 「バリデータ処理」を参照してください。

## i コラム

チェックルール設定に対応していないガジェットは、チェックルール設定画面が表示されません。

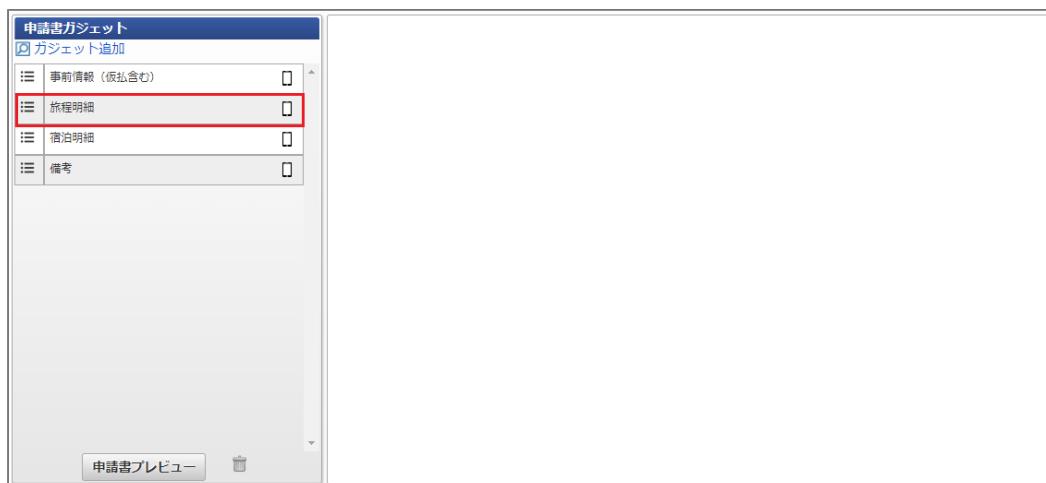
GadgetBuilder版のガジェットがチェックルール設定に対応しています。

GadgetBuilder版ではないガジェットと一部のGadgetBuilder版のガジェットはチェックルールに対応していません。

## 注意

誤った設定を実施すると、申請書が正常に動作しない可能性があります。

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「チェックルール設定」をクリックします。



4. GadgetBuilder定義ファイルで定義された項目が表示されます。

GadgetBuilder定義ファイルで定義された項目を削除することはできません。

The screenshot shows the 'Check Rule' configuration screen. On the left, there's a sidebar with sections for '事前情報 (仮払含む)', '旅程明細', '宿泊明細', and '備考'. Below it are '申請書プレビュー' and a trash bin icon. The main area is titled '旅程明細' and contains a table with columns: '項目名' (Field Name), 'バリデーションID' (Validation ID), '引数' (Arguments), 'ターゲット' (Target), and '実行タイミング' (Execution Timing). A '削除' (Delete) button is also present. The table rows include rules for '日付' (date), '出発地' (departure location), '到着地' (arrival location), '補足' (Remarks), and '経費区分' (Expense Category). The '引数' column for the date rule contains JSON code related to route details and search criteria.

- 項目名  
バリデーションを実施する項目の名称が表示されます。  
項目名にフォーカスをあてるとフィールドキーが表示されます。
- バリデーションID  
入力チェックのIDが表示されます。
- 引数  
バリデーションID及び引数がJSON形式で表示されます。
- ターゲット  
入力チェックの実行タイミングが表示されます。
- 実行タイミング  
入力チェックを実行するイベントが表示されます。
- 削除  
ゴミ箱アイコンが表示されたチェックルールは削除可能です。  
削除したい場合、ゴミ箱アイコンをクリックしてください。

#### 5. 入力チェックを追加したい場合、「チェックルールを追加する」をクリックします。

The screenshot shows the same 'Check Rule' configuration screen as above, but with a new row being added. The 'ターゲット' column has a red border around the 'masterBuilderExists' entry. At the bottom of the table, there is a button labeled 'チェックルールを追加する' (Add Check Rule) with a red border.

#### 6. チェックを入力して「登録」をクリックします。

The screenshot shows a modal dialog for adding a new check rule. It has fields for 'フィールドキー \*' (Field Key), '引数' (Arguments), 'ターゲット \*' (Target), and '実行タイミング \*' (Execution Timing). The '引数' field contains JSON code: '{'id': 'numericMax', 'args': '10000'}'. The 'ターゲット' dropdown is set to 'ALWAYS'. The '実行タイミング' dropdown is set to 'default'. At the bottom is a red-bordered '登録' (Register) button.

- フィールドキー  
入力チェックを実施したい項目のフィールドキーを入力します。  
フィールドキーは、該当のガジェットのGadgetBuilder定義ファイルを参照してください。  
GadgetBuilder定義ファイルの格納先は、『intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド』 - 「基

- 引数  
バリデーションID及び引数をJSON形式で入力します。  
入力形式の詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「リファレンス」 - 「バリデータ処理」を参照して「config」に設定する内容を入力してください。  
日付形式チェックの場合「{'id':'date'}」と入力します。
- ターゲット  
入力チェックの実行タイミングを選択します。
- 実行タイミング  
入力チェックを実行するイベントを表示します。

7. チェックルールが登録できました。



8. 「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



9. バリデーションIDをクリックすると、チェックを追加画面に該当行の設定内容が表示されます。





## コラム

選択可能なターゲットは次の通りです。

| 設定値    | 説明                      |
|--------|-------------------------|
| CLIENT | クライアントサイドのみ実行           |
| SERVER | サーバーサイドのみ実行             |
| ALWAYS | クライアントサイド、サーバーサイドの両方で実行 |



## コラム

選択可能な実行タイミングは次の通りです。

| 設定値             | 説明                |
|-----------------|-------------------|
| default         | 全てのイベントで実行        |
| apply           | 申請イベント(PC版)のみ実行   |
| applySp         | 申請イベント(SP版)のみ実行   |
| temporarySave   | 一時保存イベント(PC版)のみ実行 |
| temporarySaveSp | 一時保存イベント(SP版)のみ実行 |
| reapply         | 再申請イベント(PC版)のみ実行  |
| reapplySp       | 再申請イベント(SP版)のみ実行  |
| process         | 処理イベント(PC版)のみ実行   |
| processSp       | 処理イベント(SP版)のみ実行   |



## コラム

GadgetBuilder定義ファイルで「fieldInputType」が「LABEL」のフィールド及び「groupInputType」の「LABEL」を引き継いだフィールドは、チェックルール設定に表示されません。



## 注意

実行タイミングに「warning」、「information」は設定できません。

「warning」、「information」の詳細は、『intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド』 - 「基本」 - 「GadgetBuilder定義」を参照してください。



## コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。

**申請書ガジェット**

ガジェット追加

|      |
|------|
| 仮払情報 |
| 旅程明細 |
| 宿泊明細 |
| 備考   |

**旅程明細**

| project         | プロジェクト | プロジェクト |
|-----------------|--------|--------|
| roundTrip       | 往復     | 往復     |
| routeDate       | 日付     | 日付     |
| routeSearchLink | 経路検索連携 | 経路検索連携 |
| startingSpot    | 出発地    | 出発地    |
| supplement      | 補足     | 補足     |
| taxType         | 税区分    | 税区分    |
| travelRoute     | 利用区間   | 利用区間   |

英語

中国語

**ラベル設定**

**項目設定**

全ての変更を反映する

**変更を反映する**

**申請書プレビュー**



## 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

**申請書ガジェット**

ガジェット追加

|      |
|------|
| 仮払情報 |
| 旅程明細 |
| 宿泊明細 |
| 備考   |

**旅程明細**

| project         | プロジェクト | プロジェクト |
|-----------------|--------|--------|
| roundTrip       | 往復     | 往復     |
| routeDate       | 日付     | 日付     |
| routeSearchLink | 経路検索連携 | 経路検索連携 |
| startingSpot    | 出発地    | 出発地    |
| supplement      | 補足     | 補足     |
| taxType         | 税区分    | 税区分    |
| travelRoute     | 利用区間   | 利用区間   |

英語

中国語

**ラベル設定**

**項目設定**

**変更を反映する**

**全ての変更を反映する**

**更新** **削除** **一覧に戻る**

**申請書プレビュー**

## 明細制御設定

明細制御設定では、明細行があるガジェットの場合、明細行の追加許可・削除許可を設定することができます。



## コラム

次の画面の項目は設定変更できません。

- 申請画面
- 一時保存画面
- 申請(起票案件)画面
- 申請(sp)画面
- 一時保存(sp)画面
- 申請(起票案件)(sp)画面

次の画面の項目は、スマートフォン用画面で申請可能なガジェットのみ、設定変更できます。

- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

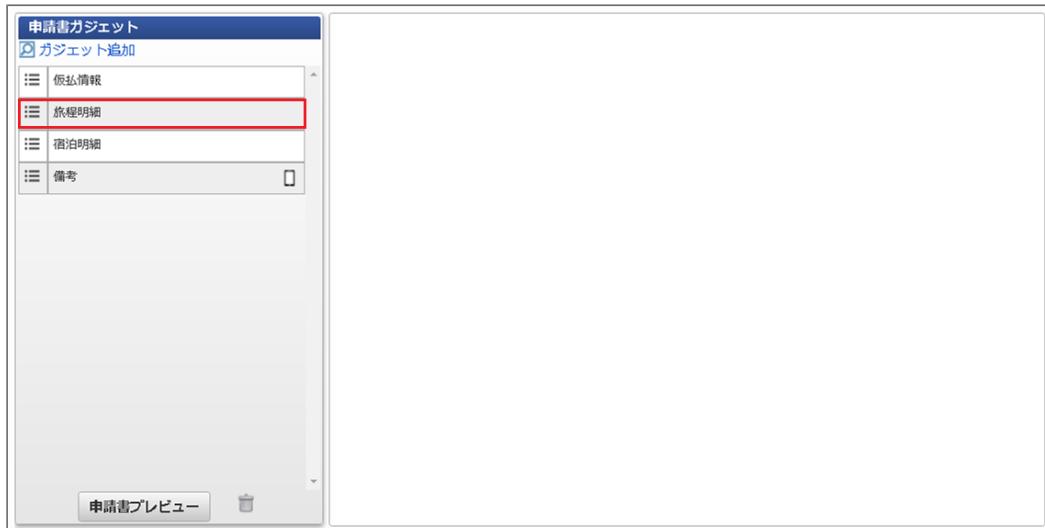


## コラム

スマートフォン用画面で入力できないガジェットが含まれている場合は、明細制御設定の次の画面の追加・削除を禁止してください。

- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「明細制御設定」をクリックします。



4. 明細制御設定を行い、「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



- 項目が選択状態の場合は許可の設定です。
- 項目が未選択状態の場合は禁止の設定です。

### i コラム

画面種別や項目名をクリックすることで、一括選択が可能です。



## コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。

**申請書ガジェット**

ガジェット追加

|      |
|------|
| 仮払情報 |
| 旅程明細 |
| 宿泊明細 |
| 備考   |

**旅程明細**

| project         | プロジェクト | プロジェクト |
|-----------------|--------|--------|
| roundTrip       | 往復     | 往復     |
| routeDate       | 日付     | 日付     |
| routeSearchLink | 経路検索連携 | 経路検索連携 |
| startingSpot    | 出発地    | 出発地    |
| supplement      | 補足     | 補足     |
| taxType         | 税区分    | 税区分    |
| travelRoute     | 利用区間   | 利用区間   |

▶ 英語

▶ 中日語

**ラベル設定**

**項目設定**

**変更を反映する**

**全ての変更を反映する**

**申請書プレビュー**



## コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。



## 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

**申請書ガジェット**

ガジェット追加

|      |
|------|
| 仮払情報 |
| 旅程明細 |
| 宿泊明細 |
| 備考   |

**旅程明細**

| project         | プロジェクト | プロジェクト |
|-----------------|--------|--------|
| roundTrip       | 往復     | 往復     |
| routeDate       | 日付     | 日付     |
| routeSearchLink | 経路検索連携 | 経路検索連携 |
| startingSpot    | 出発地    | 出発地    |
| supplement      | 補足     | 補足     |
| taxType         | 税区分    | 税区分    |
| travelRoute     | 利用区間   | 利用区間   |

▶ 英語

▶ 中日語

**変更を反映する**

**ラベル設定**

**項目設定**

**全ての変更を反映する**

**更新**

**削除**

**一覧に戻る**

## ガジェット表示設定

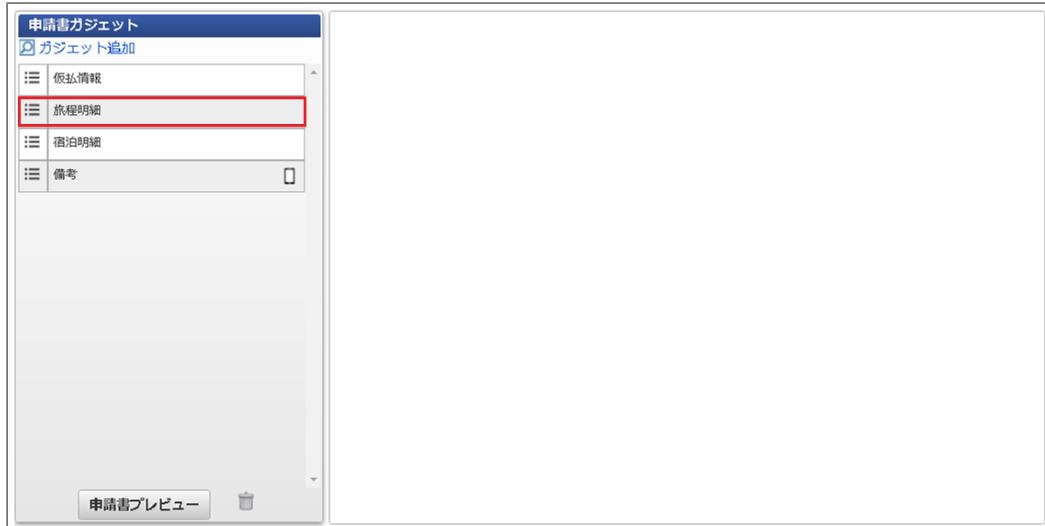
ガジェット表示設定では、各ガジェットの表示状態を画面種別ごとに設定することができます。

## i コラム

次の画面の項目は、スマートフォン用画面で申請可能なガジェットのみ、設定変更できます。

- 申請(sp)画面
- 一時保存(sp)画面
- 申請(起票案件)(sp)画面
- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「ガジェット表示設定」をクリックします。



4. ガジェット表示設定を行い、「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



- 項目が選択状態の場合は表示の設定です。
- 項目が未選択状態の場合は非表示の設定です。

### i コラム

画面種別や項目名をクリックすることで、一括選択が可能です。

### i コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。



### i コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。

**注意**

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

**初期データ**

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の初期データには次のコンテンツが含まれています。

**i コラム**

GadgetBuilder版コンテンツへ入替えの設定により、コンテンツの内容が異なります。

『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール」を参照して設定してください。

**GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施しない場合**

| コンテンツ  | コンテンツID      | ガジェット                | ガジェットクラス                 | バリエーション |
|--------|--------------|----------------------|--------------------------|---------|
| 経費事前申請 | gnexpadv_v01 | 経費旅費情報<br>(概算費用あり)   | expenseInfo              | v01     |
|        |              | 仮払情報                 | advance                  | v01     |
|        |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01     |
|        |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01     |
| 経費精算申請 | gnexpstl_v01 | 経費旅費情報<br>(概算費用なし)   | expenseInfo              | v02     |
|        |              | 精算情報                 | settle                   | v01     |
|        |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01     |
|        |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01     |
|        |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01     |
| 出張事前申請 | trexpadv_v01 | 出張(旅費)情報<br>(概算費用あり) | expenseInfo              | v03     |
|        |              | 仮払情報                 | advance                  | v01     |

|             |              |                      |                          |     |
|-------------|--------------|----------------------|--------------------------|-----|
|             |              | 旅程明細                 | routeDetail              | v01 |
|             |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01 |
|             |              | 宿泊明細                 | lodgeDetail              | v01 |
|             |              | 日当明細                 | allowanceDetail          | v01 |
|             |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
| 旅費精算申請      | trexpstl_v01 | 出張(旅費)情報<br>(概算費用なし) | expenseInfo              | v04 |
|             |              | 精算情報                 | settle                   | v01 |
|             |              | 旅程明細                 | routeDetail              | v01 |
|             |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01 |
|             |              | 宿泊明細                 | lodgeDetail              | v01 |
|             |              | 日当明細                 | allowanceDetail          | v01 |
|             |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|             |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 交際費事前申請     | etexpadv_v01 | 経費旅費情報<br>(概算費用あり)   | expenseInfo              | v01 |
|             |              | 仮払情報                 | advance                  | v01 |
|             |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01 |
|             |              | 交際情報                 | entertainmentDetail      | v01 |
|             |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
| 交際費精算申請     | etexpstl_v01 | 経費旅費情報<br>(概算費用なし)   | expenseInfo              | v02 |
|             |              | 精算情報                 | settle                   | v01 |
|             |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01 |
|             |              | 交際情報                 | entertainmentDetail      | v01 |
|             |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|             |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 経費事前申請（多通貨） | gnexpadv_v02 | 経費旅費情報<br>(概算費用あり)   | expenseInfo              | v01 |
|             |              | 仮払情報                 | advance                  | v01 |
|             |              | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|             |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
| 経費精算申請（多通貨） | gnexpstl_v02 | 経費旅費情報<br>(概算費用なし)   | expenseInfo              | v02 |
|             |              | 精算情報                 | settle                   | v01 |
|             |              | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|             |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|             |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 出張事前申請（多通貨） | trexpadv_v02 | 出張(旅費)情報<br>(概算費用あり) | expenseInfo              | v03 |
|             |              | 仮払情報                 | advance                  | v01 |
|             |              | 旅程明細（複数通貨）           | routeDetail              | v02 |
|             |              | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |

|                    |                 |                      |                          |     |
|--------------------|-----------------|----------------------|--------------------------|-----|
|                    |                 | 宿泊明細（複数通貨）           | lodgeDetail              | v02 |
|                    |                 | 日当明細（複数通貨）           | allowanceDetail          | v02 |
|                    |                 | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
| 旅費精算申請（多通貨）        | trexpstl_v02    | 出張(旅費)情報<br>(概算費用なし) | expenseInfo              | v04 |
|                    |                 | 精算情報                 | settle                   | v01 |
|                    |                 | 旅程明細（複数通貨）           | routeDetail              | v02 |
|                    |                 | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|                    |                 | 宿泊明細（複数通貨）           | lodgeDetail              | v02 |
|                    |                 | 日当明細（複数通貨）           | allowanceDetail          | v02 |
|                    |                 | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|                    |                 | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 旅費精算申請（近距離）        | trexpstl_v03    | 精算情報（精算のみ）           | settle                   | v02 |
|                    |                 | 旅程明細（近距離）            | routeDetail              | v03 |
|                    |                 | 備考                   | generic                  | v01 |
|                    |                 | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|                    |                 | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 交際費事前申請（多通貨）       | etexpadv_v02    | 経費旅費情報<br>(概算費用あり)   | expenseInfo              | v01 |
|                    |                 | 仮払情報                 | advance                  | v01 |
|                    |                 | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|                    |                 | 交際情報                 | entertainmentDetail      | v01 |
|                    |                 | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
| 交際費精算申請（多通貨）       | etexpstl_v02    | 経費旅費情報<br>(概算費用なし)   | expenseInfo              | v02 |
|                    |                 | 精算情報                 | settle                   | v01 |
|                    |                 | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|                    |                 | 交際情報                 | entertainmentDetail      | v01 |
|                    |                 | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|                    |                 | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 経費支払申請             | billpayment_v01 | 請求書払情報               | billPaymentInfo          | v01 |
|                    |                 | 請求書払明細               | billPaymentDetail        | v01 |
|                    |                 | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|                    |                 | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 旅費精算申請（近距離） ファイル添付 | trexpstl_v04    | 精算情報（精算のみ）           | settle                   | v02 |
|                    |                 | 旅程明細（近距離）            | routeDetail              | v03 |
|                    |                 | ファイル添付明細             | fileAttachDetail         | v01 |
|                    |                 | 備考                   | generic                  | v01 |
|                    |                 | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|                    |                 | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 口座変更申請             | bankaccount_v01 | 従業員口座                | chgEmpBank               | v01 |
| 通勤経路変更申請           | commroute_v01   | 通勤経路                 | chgCommRoute             | v01 |

|         |                  |        |               |     |
|---------|------------------|--------|---------------|-----|
| 家族異動届   | chgempfamily_v01 | 家族異動   | chgEmpFamily  | v01 |
| 支払先登録申請 | payeeregist_v01  | 支払先申請  | payeeRegister | v01 |
| 電子化申請   | digitization_v01 | ファイル明細 | fileDetail    | v01 |
|         |                  | ファイル検索 | searchFile    | v01 |
| 汎用申請    | general_v01      | 備考     | generic       | v01 |

**GadgetBuilder**版コンテンツへ入替えを実施した場合

| コンテンツ   | コンテンツID      | ガジェット                | ガジェットクラス                 | バリエーション |
|---------|--------------|----------------------|--------------------------|---------|
| 経費事前申請  | gnexpadv_v01 | 経費旅費情報<br>(概算費用あり)   | expenseInfo              | v01     |
|         |              | 事前情報（仮払含む）           | advance                  | v01     |
|         |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01     |
|         |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01     |
| 経費精算申請  | gnexpstl_v01 | 経費旅費情報<br>(概算費用なし)   | expenseInfo              | v02     |
|         |              | 精算情報                 | settle                   | v01     |
|         |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01     |
|         |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01     |
|         |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01     |
| 出張事前申請  | trexpadv_v01 | 出張(旅費)情報<br>(概算費用あり) | expenseInfo              | v03     |
|         |              | 事前情報（仮払含む）           | advance                  | v01     |
|         |              | 旅程明細                 | routeDetail              | v01     |
|         |              | 宿泊明細                 | lodgeDetail              | v01     |
|         |              | 日当明細                 | allowanceDetail          | v01     |
|         |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01     |
|         |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01     |
| 旅費精算申請  | trexpstl_v01 | 出張(旅費)情報<br>(概算費用なし) | expenseInfo              | v04     |
|         |              | 精算情報                 | settle                   | v01     |
|         |              | 旅程明細                 | routeDetail              | v01     |
|         |              | 宿泊明細                 | lodgeDetail              | v01     |
|         |              | 日当明細                 | allowanceDetail          | v01     |
|         |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01     |
|         |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01     |
|         |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01     |
| 交際費事前申請 | etexpadv_v01 | 経費旅費情報<br>(概算費用あり)   | expenseInfo              | v01     |
|         |              | 事前情報（仮払含む）           | advance                  | v01     |
|         |              | 交際情報                 | entertainmentDetail      | v01     |
|         |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01     |
|         |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01     |

|              |              |                      |                          |     |
|--------------|--------------|----------------------|--------------------------|-----|
| 交際費精算申請      | etexpstl_v01 | 経費旅費情報<br>(概算費用なし)   | expenseInfo              | v02 |
|              |              | 精算情報                 | settle                   | v01 |
|              |              | 交際情報                 | entertainmentDetail      | v01 |
|              |              | 経費明細                 | expenseDetail            | v01 |
|              |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|              |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 経費事前申請（多通貨）  | gnexpadv_v02 | 経費旅費情報<br>(概算費用あり)   | expenseInfo              | v01 |
|              |              | 事前情報（仮払含む）           | advance                  | v01 |
|              |              | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|              |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
| 経費精算申請（多通貨）  | gnexpstl_v02 | 経費旅費情報<br>(概算費用なし)   | expenseInfo              | v02 |
|              |              | 精算情報                 | settle                   | v01 |
|              |              | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|              |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|              |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 出張事前申請（多通貨）  | trexpadv_v02 | 出張(旅費)情報<br>(概算費用あり) | expenseInfo              | v03 |
|              |              | 事前情報（仮払含む）           | advance                  | v01 |
|              |              | 旅程明細（複数通貨）           | routeDetail              | v02 |
|              |              | 宿泊明細（複数通貨）           | lodgeDetail              | v02 |
|              |              | 日当明細（複数通貨）           | allowanceDetail          | v02 |
|              |              | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|              |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
| 旅費精算申請（多通貨）  | trexpstl_v02 | 出張(旅費)情報<br>(概算費用なし) | expenseInfo              | v04 |
|              |              | 精算情報                 | settle                   | v01 |
|              |              | 旅程明細（複数通貨）           | routeDetail              | v02 |
|              |              | 宿泊明細（複数通貨）           | lodgeDetail              | v02 |
|              |              | 日当明細（複数通貨）           | allowanceDetail          | v02 |
|              |              | 経費明細（複数通貨）           | expenseDetail            | v02 |
|              |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|              |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 旅費精算申請（近距離）  | trexpstl_v03 | 精算情報（精算のみ）           | settle                   | v02 |
|              |              | 旅程明細（簡易）             | routeDetail              | v03 |
|              |              | 備考                   | generic                  | v01 |
|              |              | 会計期間チェック             | accountingPeriodValidate | v01 |
|              |              | 費用明細行数チェック           | expenseCountValidate     | v01 |
| 交際費事前申請（多通貨） | etexpadv_v02 | 経費旅費情報<br>(概算費用あり)   | expenseInfo              | v01 |
|              |              | 事前情報（仮払含む）           | advance                  | v01 |

|                       |                  |                    |                          |     |
|-----------------------|------------------|--------------------|--------------------------|-----|
|                       |                  | 交際情報               | entertainmentDetail      | v01 |
|                       |                  | 経費明細（複数通貨）         | expenseDetail            | v02 |
|                       |                  | 会計期間チェック           | accountingPeriodValidate | v01 |
| 交際費精算申請（多通貨）          | etexpstl_v02     | 経費旅費情報<br>(概算費用なし) | expenseInfo              | v02 |
|                       |                  | 精算情報               | settle                   | v01 |
|                       |                  | 交際情報               | entertainmentDetail      | v01 |
|                       |                  | 経費明細（複数通貨）         | expenseDetail            | v02 |
|                       |                  | 会計期間チェック           | accountingPeriodValidate | v01 |
|                       |                  | 費用明細行数チェック         | expenseCountValidate     | v01 |
| 経費支払申請                | billpayment_v01  | 請求書払情報             | billPaymentInfo          | v01 |
|                       |                  | 請求書払明細             | billPaymentDetail        | v01 |
|                       |                  | 会計期間チェック           | accountingPeriodValidate | v01 |
|                       |                  | 費用明細行数チェック         | expenseCountValidate     | v01 |
| 旅費精算申請（近距離）<br>ファイル添付 | trexpstl_v04     | 精算情報（精算のみ）         | settle                   | v02 |
|                       |                  | 旅程明細（簡易）           | routeDetail              | v03 |
|                       |                  | ファイル添付明細           | fileAttachDetail         | v01 |
|                       |                  | 備考                 | generic                  | v01 |
|                       |                  | 会計期間チェック           | accountingPeriodValidate | v01 |
|                       |                  | 費用明細行数チェック         | expenseCountValidate     | v01 |
| 口座変更申請                | bankaccount_v01  | 従業員口座              | chgEmpBank               | v01 |
| 通勤経路変更申請              | commroute_v01    | 通勤経路               | chgCommRoute             | v01 |
|                       |                  | 経路検索               | routeSearch              | v01 |
| 家族異動届                 | chgempfamily_v01 | 家族異動               | chgEmpFamily             | v01 |
| 支払先登録申請               | payeeregist_v01  | 支払先申請              | payeeRegister            | v01 |
| 電子化申請                 | digitization_v01 | ファイル明細             | fileDetail               | v01 |
|                       |                  | ファイル検索             | searchFile               | v01 |
| 汎用申請                  | general_v01      | 備考                 | generic                  | v01 |

## ルート定義

IM-Workflowの機能を利用してルート定義を作成します。

ルート定義の作成方法は、『[IM-Workflow 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## フロー定義

IM-Workflowの機能を利用してフロー定義を作成します。

フロー定義の作成方法は、『[IM-Workflow 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

コンテンツ定義で複数画面を設定した場合は忘れずに設定してください。

## その他の定義

IM-Workflowの機能を利用してその他の定義を作成します。

作成方法は、『[IM-Workflow 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

- 案件プロパティ定義
- ルール定義
- メール定義

## 案件プロパティ 定義

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の初期データとして、次の案件プロパティが登録されています。

[コンテンツ定義](#)で選択した申請書タイプによって、利用可能な案件プロパティが変わりますのでご注意ください。

| 案件プロパティ | 案件プロパティキー            | 型  | 設定内容                                     |
|---------|----------------------|----|--|
| 仮払金額    | K_AdvAmount          | 数値 | 事前申請書で入力した仮払金額                           |
| 費用合計    | K_ExpenseAmount      | 数値 | 精算申請書の各明細の金額の合計値                         |
| 会社負担額合計 | K_CompanyPayAmount   | 数値 | 精算申請書内の各明細に入力された金額のうち、支払分類が立替以外である金額の合計値 |
| 精算予定額合計 | K_AdvanceOffset      | 数値 | 精算申請書で入力した精算予定額の合計値                      |
| 本人立替額合計 | K_TemporaryPayAmount | 数値 | 精算申請書内の各明細に入力された金額のうち、支払分類が立替である金額の合計値   |
| 精算額     | K_AdjustmentAmount   | 数値 | 「本人立替額合計」から「精算予定額合計」を減じた値                |
| 概算費用    | K_ApproximateAmount  | 数値 | 概算費用に入力した値                               |

### 申請書タイプ別の利用可能な案件プロパティ

| 案件プロパティ | 案件プロパティキー            | 一般 | 事前申請書 | 精算申請書 | 請求書払申請書 |
|---------|----------------------|----|-------|-------|---------|
| 仮払金額    | K_AdvAmount          |    | ○     |       |         |
| 費用合計    | K_ExpenseAmount      |    |       | ○     | ○       |
| 会社負担額合計 | K_CompanyPayAmount   |    |       | ○     | ○       |
| 精算予定額合計 | K_AdvanceOffset      |    |       | ○     |         |
| 本人立替額合計 | K_TemporaryPayAmount |    |       | ○     |         |
| 精算額     | K_AdjustmentAmount   |    |       | ○     |         |
| 概算費用    | K_ApproximateAmount  | ○  |       | ○     | ○       |



概算費用は、GadgetBuilder版ガジェットのみ案件プロパティを登録します。

## ルール定義

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の独自設定はありませんので、必要に応じて設定を行ってください。

金額による分岐ルールなどを設定する場合は、案件プロパティ定義をご利用ください。

## メール定義

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の独自設定はありませんので、必要に応じて設定を行ってください。

メール本文に金額などを設定する場合は、案件プロパティ定義をご利用ください。

## 仕訳データ

本項では、仕訳データの作成／出力方法を説明します。

- 概要
- 仕訳のパターン
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - エクスポートファイルの取得
- 実行パラメータ

### 概要

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、申請データを仕訳データとして出力する機能を提供しています。仕訳機能の詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / 仕訳機能詳細](#)』を参照してください。

### 仕訳のパターン

#### 1. 仮払金の仕訳

事前申請書にて入力された仮払額を基に、仮払金に関する仕訳を作成できます。  
仮払額がない（0）の場合、仕訳は作成されません。

仕訳例（仮払金50,000を希望した事前申請仕訳）

| 借方  | 貸方                  |
|-----|---------------------|
| 仮払金 | 50,000 現預金など 50,000 |



#### コラム

仕訳データとして出力される勘定科目コードは、以下から判定されます。

- 仮払金  
[仕訳パラメータマスター](#)の仮払金勘定科目コード
- 現預金など  
[支払方法マスター](#)の債務勘定科目コード

#### 2. 経費支出（仮払なし）の仕訳

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

仕訳例（交通費10,000の精算申請仕訳）

| 借方    | 貸方                  |
|-------|---------------------|
| 旅費交通費 | 10,000 未払金など 10,000 |



#### コラム

仕訳データとして出力される勘定科目コードは、以下から判定されます。

- 旅費交通費  
[経費区分マスター](#)の勘定科目コード
- 未払金など  
[支払分類マスター](#)で立替対象に設定されている場合、[支払方法マスター](#)の債務勘定科目コード  
[支払分類マスター](#)で立替対象外に設定されている場合、[支払分類マスター](#)の債務勘定科目コード

#### 3. 経費支出（仮払あり、追払いあり）の仕訳

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

仕訳例（仮払金50,000の事前申請に対し、交通費51,000の精算申請を行った場合の仕訳）

| 借方    | 貸方     |             |
|-------|--------|-------------|
| 旅費交通費 | 51,000 | 仮払金 50,000  |
|       |        | 未払金など 1,000 |



### コラム

仕訳データとして出力される勘定科目コードは、以下から判定されます。

- 仮払金  
[仕訳パラメータマスター](#)の仮払金勘定科目コード
- 旅費交通費  
[経費区分マスター](#)の勘定科目コード
- 未払金など  
[支払分類マスター](#)の債務勘定科目コード

#### 4. 経費支出（仮払あり、戻入あり）の仕訳

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

仕訳例（仮払金50,000の事前申請に対し、交通費49,000の精算申請を行った場合の仕訳）

| 借方    | 貸方     |            |
|-------|--------|------------|
| 旅費交通費 | 49,000 | 仮払金 50,000 |
| 現預金など | 1,000  |            |



### コラム

仕訳データとして出力される勘定科目コードは、以下から判定されます。

- 仮払金  
[仕訳パラメータマスター](#)の仮払金勘定科目コード
- 旅費交通費  
[経費区分マスター](#)の勘定科目コード
- 現預金など  
事前申請書で選択した [支払方法マスター](#)の債務勘定科目コード  
[仕訳パラメータマスター](#)の戻入勘定科目コードが設定されている場合はそちらが優先されます。



### 注意

仮払金の計上先（部門・プロジェクト）と費用の計上先（部門・プロジェクト）が異なる場合は、いったん仮払金をすべて戻入したのち経費支出の仕訳を起こしますので、注意してください。

#### 仕訳例

仮払金50,000（計上先A）の事前申請書に対し、交通費49,000（計上先B）の旅費精算申請書を作成し、承認された。

#### 仮払金の仕訳

| 借方  | 貸方     |                            |
|-----|--------|----------------------------|
| 仮払金 | (計上先A) | 50,000 現預金など (計上先A) 50,000 |

#### 経費支出の仕訳

| 借方    | 貸方     |                            |
|-------|--------|----------------------------|
| 現預金など | (計上先A) | 50,000 仮払金 (計上先A) 50,000   |
| 旅費交通費 | (計上先B) | 49,000 未払金など (計上先B) 49,000 |

**注意**

仮払金の支払方法と費用の支払方法が異なる場合は、いったん仮払金をすべて戻入したのち経費支出の仕訳を起こしますので、注意してください。

**仕訳例**

仮払金50,000（現金）の事前申請書に対し、交通費49,000（銀行振込）の旅費精算申請書を作成し、承認された。

**仮払金の仕訳**

| 借方  | 貸方                  |
|-----|---------------------|
| 仮払金 | 50,000 現預金など 50,000 |

**経費支出の仕訳**

| 借方           | 貸方           |
|--------------|--------------|
| 現預金など 50,000 | 仮払金 50,000   |
| 旅費交通費 49,000 | 未払金など 49,000 |

**注意**

請求書払明細（外貨支払）ガジェットを利用すると、マイナス金額の入力が可能です。仕訳出力時に金額がマイナスの場合は、貸借を入れ替え、金額をプラスで出力します。

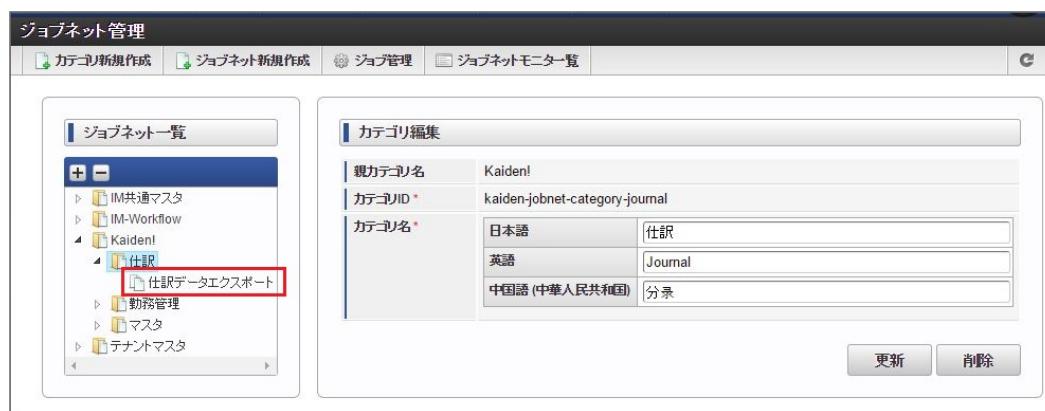
**エクスポート**

本項では、エクスポート機能を利用した仕訳出力方法を説明します。

**ジョブネットの設定**

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

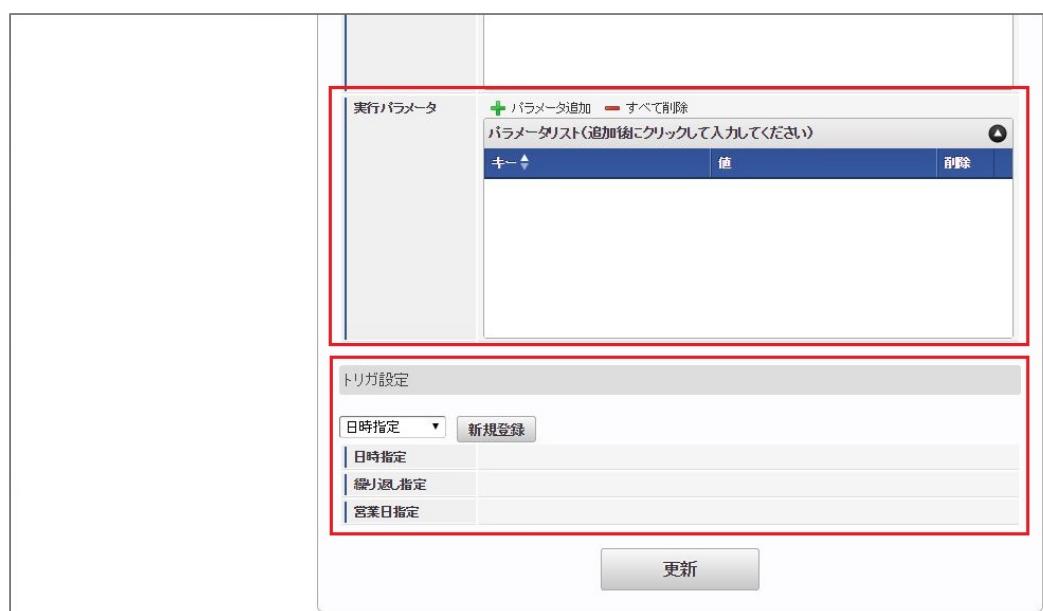
- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「仕訳データエクスポート」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

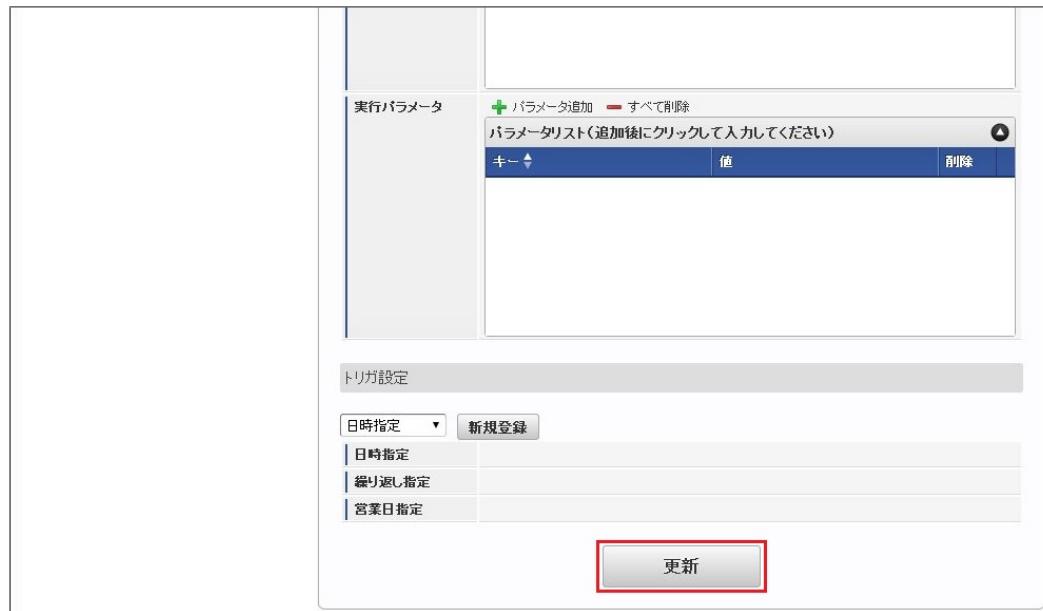
**ジョブID**

**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

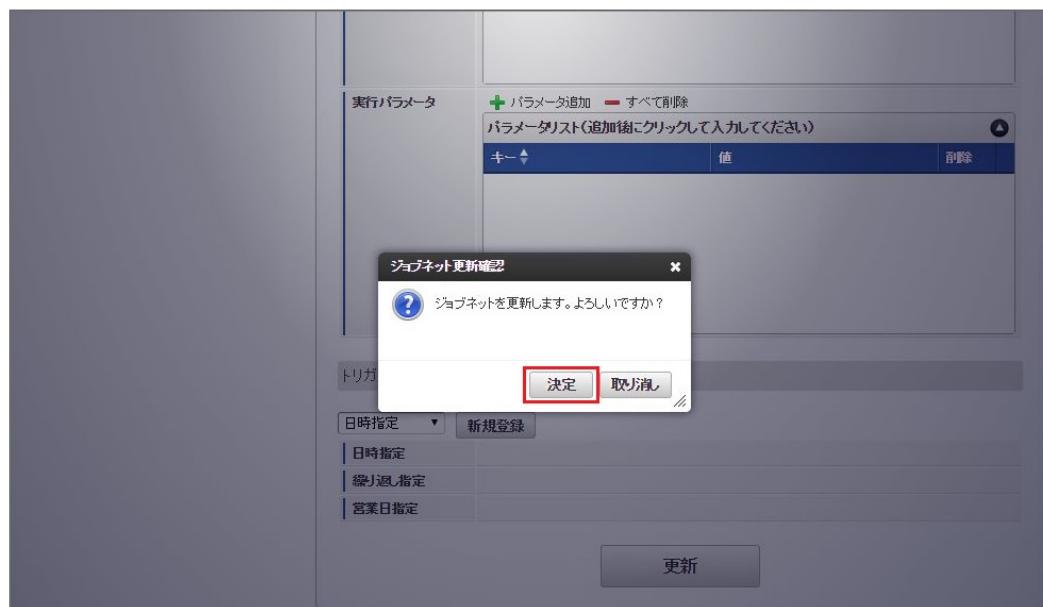
kaiden-job-journal-create Kaiden! / 仕訳 / 仕訳データ作成

kaiden-job-journal-export Kaiden! / 仕訳 / 仕訳データエクスポート

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/会社コード/export

ファイル名 journal\_実行日時.csv

会社単位で仕訳エクスポートが行われますので、ダウンロード先のディレクトリは各会社単位です。

ファイル名には実行日付（「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式）が付与されます。



コラム

エクスポートファイルをダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

各実行パラメータに記載がない場合、「仕訳データエクスポート」ジョブのみで使用されます。

| 名称         | キー             | 説明／設定値   |
|------------|----------------|--|
| 処理対象会社コード  | company_cd     | 「仕訳データ作成」、「仕訳データエクスポート」で処理を行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| エクスポートファイル | target_file    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/{COMPANY_CD}/export/journal_{YMDHMSN}.csv)                                       |
| 文字コード      | character      | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>■ UTF-8</li><li>■ SHIFT-JIS</li></ul>             |
| 区切り文字      | delimiter      | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"><li>■ , : カンマ</li><li>■ \t : タブ</li></ul>                 |
| 囲み文字       | enclosing      | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"><li>■ " : ダブルクォーテーション</li></ul>                           |
| ヘッダー出力有無   | header_output  | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：true) <ul style="list-style-type: none"><li>■ true : 出力する</li><li>■ false : 出力しない</li></ul> |
| 既存ファイル操作   | file_operation | 同名のファイルが存在する場合の操作を設定します。<br>(省略時：2) <ul style="list-style-type: none"><li>■ 1 : エラーを出力する</li><li>■ 2 : 上書き保存する</li></ul>       |

| 名称              | キー                       | 説明／設定値   |
|-----------------|--------------------------|--|
| 明細行の処理対象外ログ出力有無 | is_output_not_coverd_log | 「仕訳データ作成」で明細行の処理対象外データについて、ログメッセージの出力有無を設定します。<br>(省略時 : true)   |
|                 |                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ログにメッセージを出力する</li> <li>■ false : ログにメッセージを出力しない</li> </ul> |
| ステータス異常ログ出力レベル  | status_error_log_level   | 「仕訳データ作成」の仕訳データステータス、「仕訳データエクスポート」の仕訳出力ステータスが「異常」のデータが発生した場合のログ出力レベルを設定します。<br>(省略時 : INFO)                |
|                 |                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ INFO : ジョブは正常終了する</li> <li>■ WARN : ジョブは警告終了する</li> </ul>         |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{COMPANY\_CD} : 会社コード



### コラム

#### 明細行の処理対象外ログ出力有無

以下の条件に合致する場合、該当の明細行に紐づくデータの仕訳データステータスが「対象外」となります。

以下の条件のみ、明細行の処理対象外ログ出力有無でログメッセージの出力有無を設定できます。

- 仕訳連携用（明細）テーブルに登録された支払分類の仕訳出力フラグが出力対象外の場合
- 仕訳連携用（明細）テーブルの会社通貨額合計が0円の場合

## 振込データ

本項では、振込（F B）データのメンテナンス／出力方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
- エクスポート
  - 出力条件
  - 出力パターン
  - 出力方法（一括）
  - 出力方法（個別）

### 概要

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、申請データを元に従業員の仮払金及び経費立替の振込データを出力する機能を提供しています。また、振込データは出力のステータス変更が可能です。

### メンテナンス

F Bデータメンテナンス機能では、振込データを出力不要に設定したり、振込データの再出力が行えるようにステータス変更が可能です。本項では、振込データのステータス変更方法を説明します。



### コラム

変更可能なステータスは次の通りです。

| 変更前         | 変更可能な状態   |
|-------------|-----------|
| 出力可能（未出力） → | 出力不要      |
| 出力済 →       | 出力可能（未出力） |
| 出力不要 →      | 出力可能（未出力） |

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「Firm Banking」→「メンテナンス」をクリックします。

2. FBデータメンテナンス画面表示後、FBステータスを選択し「検索」をクリックします。

**FBデータメンテナンス**

出力不要にする

|   |   |         |   |
|---|---|---------|---|
| 会社  | サンプル会社                                      | 振込日     | <input type="text"/> - <input type="text"/> |
| 振込元口座   | <input type="text"/>                        | FBステータス | 出力可能  |
| 社員名   | <input type="text"/>                        | 最終承認日   | <input type="text"/> - <input type="text"/> |
| FBデータ出力日  | <input type="text"/> - <input type="text"/> | 仮払希望日   | <input type="text"/> - <input type="text"/> |
| 立替精算口座有無 <input type="checkbox"/> 立替精算口座がない社員のみを対象にする |   |         |   |

**検索** **クリア**

| No | ▲ 社員コード  | 社員名  | 詳細                     | 案件番号       | 案件名             | 仮払希望日     | 最終承認日              |
|----|----------|------|------------------------|------------|-----------------|-----------|--------------------|
| 1  | aoyagi   | 青柳辰巳 | <input type="button"/> | 0000000025 | 新商品開発に関する大阪支社出張 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:27:23 |
| 2  | maruyama | 円山益男 | <input type="button"/> | 0000000026 | 事務用品購入          | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:30:11 |

最初へ 前へ **1** 次へ 最後へ

**出力不要にする** **出力可能にする**

3. 行をクリックし、ステータスを変更するデータを選択します。

詳細アイコンをクリックすると、申請書の詳細を別画面で表示します。

権限のない申請書の詳細アイコンをクリックしても、申請書は表示されません。

**FBデータメンテナンス**

出力不要にする

|   |   |         |   |
|---|---|---------|---|
| 会社  | サンプル会社                                      | 振込日     | <input type="text"/> - <input type="text"/> |
| 振込元口座   | <input type="text"/>                        | FBステータス | 出力可能  |
| 社員名   | <input type="text"/>                        | 最終承認日   | <input type="text"/> - <input type="text"/> |
| FBデータ出力日  | <input type="text"/> - <input type="text"/> | 仮払希望日   | <input type="text"/> - <input type="text"/> |
| 立替精算口座有無 <input type="checkbox"/> 立替精算口座がない社員のみを対象にする |   |         |   |

**検索** **クリア**

| No                                    | ▲ 社員コード  | 社員名  | 詳細                     | 案件番号       | 案件名             | 仮払希望日     | 最終承認日              |
|---------------------------------------|----------|------|------------------------|------------|-----------------|-----------|--------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 1 | aoyagi   | 青柳辰巳 | <input type="button"/> | 0000000025 | 新商品開発に関する大阪支社出張 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:27:23 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 2 | maruyama | 円山益男 | <input type="button"/> | 0000000026 | 事務用品購入          | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:30:11 |

最初へ 前へ **1** 次へ 最後へ

**出力不要にする** **出力可能にする**

4. 「出力不要にする」、「出力可能にする」をクリックします。

※ここでは出力可能から出力不要に変更します。

FBデータメンテナンス

出力不要にする

|   |                          |         |      |
|---|--------------------------|---------|------|
| 会社  | サンプル会社                   | 振込日     |      |
| 振込元口座   |                          | FBステータス | 出力可能 |
| 社員名   | <input type="checkbox"/> | 最終承認日   |      |
| FBデータ出力日  |                          | 仮払希望日   |      |
| <input type="checkbox"/> 立替積算口座有無 <input type="checkbox"/> 立替積算口座がない・社員のみを対象にする |                          |         |      |

検索 クリア

| ✓ | No | ▲ 社員コード  | 社員名  | 詳細                     | 案件番号       | 案件名             | 仮払希望日     | 最終承認日              |
|---|----|----------|------|------------------------|------------|-----------------|-----------|--------------------|
| ✓ | 1  | aoyagi   | 青柳辰巳 | <input type="button"/> | 0000000025 | 新商品開発に関する大阪支社出張 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:27:23 |
|   | 2  | maruyama | 円山益男 | <input type="button"/> | 0000000026 | 事務用品購入          | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:30:11 |

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

出力不要にする 出力可能にする

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 振込データのステータス変更ができました。

intra-mart® Top Workflow テナント管理 サンプル サイトマップ 青柳辰巳 *i*

FBデータメンテナンス 更新しました。

出力不要にする

|   |                          |         |      |
|---|--------------------------|---------|------|
| 会社  | サンプル会社                   | 振込日     |      |
| 振込元口座   |                          | FBステータス | 出力可能 |
| 社員名   | <input type="checkbox"/> | 最終承認日   |      |
| FBデータ出力日  |                          | 仮払希望日   |      |
| <input type="checkbox"/> 立替積算口座有無 <input type="checkbox"/> 立替積算口座がない・社員のみを対象にする |                          |         |      |

検索 クリア

| ✓ | No | ▲ 社員コード  | 社員名  | 詳細                     | 案件番号       | 案件名    | 仮払希望日     | 最終承認日              |
|---|----|----------|------|------------------------|------------|--------|-----------|--------------------|
|   | 1  | maruyama | 円山益男 | <input type="button"/> | 0000000026 | 事務用品購入 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:30:11 |

## エクスポート

本項では、FBデータ出力機能を利用した振込データの出力方法を説明します。

### 出力条件

振込データが作成される条件は以下の通りです。

- 仮払金や立替経費に関する仕訳データが出力されている。
- 仕訳パラメータマスターでFB出力対象に設定している。
- FB出力対象の支払方法マスターを利用している。
- 振込先として、従業員口座マスターに立替精算の口座情報が登録されている。

## 出力パターン

### 仮払金の振込データ

事前申請書にて入力された仮払金に対する振込データを作成できます。

例（仮払金50,000を希望した事前申請）

**50,000** の振込データが作成できます。

### 経費支出（仮払なし）の振込データ

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（交通費10,000の精算申請）

**10,000** の振込データが作成できます。

### 経費支出（仮払あり、追払いあり）の振込データ

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（仮払金50,000の事前申請に対し、交通費51,000の精算申請を行った場合）

**1,000** の振込データが作成できます。

### 経費支出（仮払あり、戻入あり）の振込データ

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（仮払金50,000の事前申請に対し、交通費49,000の精算申請を行った場合）

**-1,000** の振込データが作成できます。



### コラム

この場合、振込データはマイナスですが、振替データを作成できるわけではありません。

マイナスの振込データのため、振込データ出力時にプラスの振込データと相殺させて出力します。



### 注意

紐づけた事前申請書の仮払手段と、精算申請書の精算手段が異なると、仮払金を相殺して振込データを出力できません。

例（仮払金を現金で50,000の事前申請に対し、交通費51,000の精算申請を銀行振り込みで行った場合）

**51,000** の振込データが作成され、仮払金の50,000は相殺されません。

## 出力方法（一括）

仮払金や立替経費の精算に関する振込データを一括出力することができます。

出力した振込データをファームバンキング端末などに連携することで、振込に関する作業の省力化を実現できます。

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「Firm Banking」→「一括出力」をクリックします。
- FBデーター一括出力画面表示後、検索条件を設定し「検索」をクリックします。

FBデーター一括出力

|              |                                       |                                   |                                       |     |
|--------------|---------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|-----|
| 会社           | サンプル会社                                | <input type="button" value="検索"/> | 出力                                    | クリア |
| 振込日*         | <input type="text"/>                  | 振込元口座*                            | <input type="text"/>                  |     |
| 立替精算口座がない従業員 | <input type="checkbox"/> スキップして処理を続ける | 会社口座（三菱東京）                        | <input type="checkbox"/> スキップして処理を続ける |     |
|              |                                       | 金額がマイナスの従業員                       |                                       |     |

- 振込日  
振込日を入力します。
- 振込元口座  
振込元口座（ファームバンキング端末等にて振込依頼をする口座）を選択します。
- 立替精算口座がない従業員

立替精算口座がない従業員の処理スキップ有無を選択します。

- 金額がマイナスの従業員

振込金額がマイナスの従業員の処理スキップ有無を選択します。

**i コラム**

振込データの絞り込みについて  
振込データは、詳細検索アイコンをクリックすることで、詳細な検索条件を指定することができます。

振込先銀行  
組織  
最終承認日  
FBデータ出力日  
仕訳出力日

支店まで絞り込む  
下位組織を含む  
社員名  
仮払希望日  
振込日

振込日 \* 2015/10/01 会社口座 (三菱東京)  
立替精算口座がない従業員 会社口座 (三菱東京)  
□ スキップして処理を続ける 金額がマイナスの従業員  
□ スキップして処理を続ける

- 振込先銀行  
振込先の銀行（支店）を設定します。
- 組織  
振込を行う従業員の組織を設定します。
- 社員名  
振込を行う従業員の名称を設定します。
- 最終承認日  
振込を行うデータの最終承認日を設定します。
- 仮払希望日  
振込を行うデータの仮払希望日を設定します。
- FBデータ出力日  
振込を行うデータの出力日を設定します。
- 振込日  
振込を行うデータの振込日を設定します。
- 仕訳出力日  
振込を行うデータの仕訳出力日を設定します。

### 3. 振込元口座を設定します。

振込データを確認し「出力」をクリックします。

FBデータ一括出力

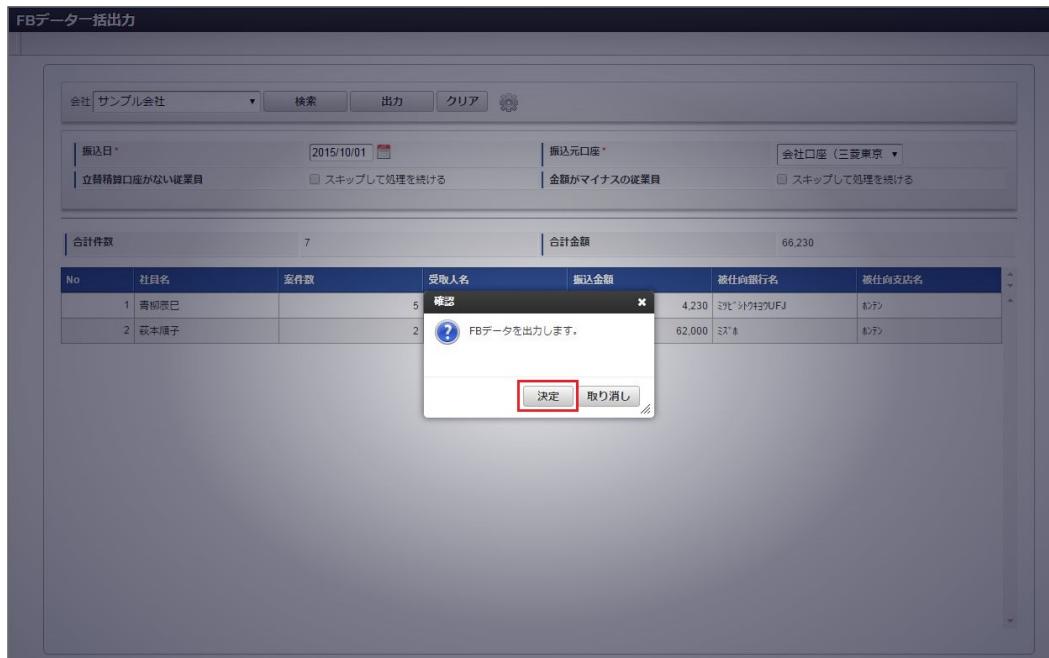
| No | 社員名  | 件数 | 受取人名 | 振込金額   | 被仕向銀行名 | 被仕向支店名 |
|----|------|----|------|--------|--------|--------|
| 1  | 齋藤原巳 | 5  | みずき  | 4,230  | みずきUFJ | みずき    |
| 2  | 萩本雅子 | 2  | みずき  | 62,000 | みずき    | みずき    |

合計件数 7 合計金額 66,230

振込日 \* 2015/10/01 振込元口座 \* 会社口座 (三菱東京)  
立替精算口座がない従業員 □ スキップして処理を続ける 会社口座 (三菱東京)  
金額がマイナスの従業員 □ スキップして処理を続ける

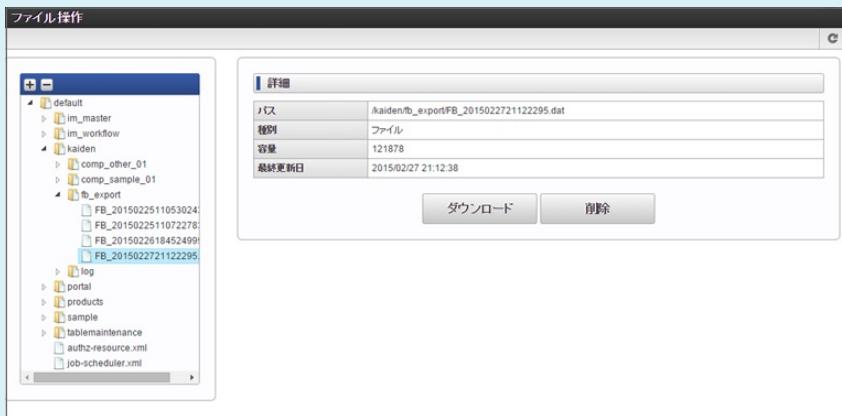
局初へ 前へ 1 次へ 後へ 最後へ

### 4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



### コラム

ストレージにファイルが出力されますので、出力されたファイルを所定のフォルダに転送していただく運用も可能です。  
転用のバッチは標準機能ではご用意していませんので、作成いただく必要があります。



### 注意

一括出力を行う場合、FBデータ出力用のジョブ及びジョブネット情報が登録されている必要があります。  
登録されていない場合、ジョブの起動に失敗し出力が行えませんので、削除しないように注意してください。  
万が一、削除してしまった場合、再度同じIDでジョブおよびジョブネット情報を登録してください。

- ジョブ  
ID : kaiden-job-fb-export
- ジョブネットカテゴリ  
kaiden-jobnet-prwf-fb-export  
このカテゴリ以下に、オンライン用のジョブネットが登録され、実行されます。

### 出力方法（個別）

仮払金や立替経費の精算に関する振込データを個別出力することができます。

出力した振込データをファームバンキング端末などに連携することで、振込に関する作業の省力化を実現できます。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「Firm Banking」→「出力」をクリックします。
2. FBデータ出力画面表示後、「検索」をクリックします。

**FBデータ出力**

| 会社   | サンプル会社                                      | 社員名   | <input type="text"/>                        |                      |                                   |                 |           |                    |
|--|---|---|---|----------------------|-----------------------------------|-----------------|-----------|--------------------|
| 振込先銀行名   | <input type="text"/>                        | 最終承認日   | <input type="text"/> - <input type="text"/> |                      |                                   |                 |           |                    |
| 仮払希望日  | <input type="text"/> - <input type="text"/> | FBデータ出力日  | <input type="text"/> - <input type="text"/> |                      |                                   |                 |           |                    |
| <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> |   |   |   |                      |                                   |                 |           |                    |
| 振込日 *  |   | <input type="text"/> <input type="button" value="カレンダー"/> | 振込元口座 *                                     | <input type="text"/> | <input type="button" value="出力"/> |                 |           |                    |
| <input checked="" type="checkbox"/>                                  | No  | ▲社員コード  | 社員名   | 詳細                   | 案件番号                              | 案件名             | 仮払希望日     | 最終承認日              |
|  | 1   | aoyagi  | 青柳辰巳  | <input type="text"/> | 0000000025                        | 新商品開発に関する大阪支社出張 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:27:23 |
|  | 2   | maruyama  | 円山益男  | <input type="text"/> | 0000000026                        | 事務用品購入          | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:30:11 |

最初へ 前へ **1** 次へ 最後へ

3. 振込日、振込元口座を設定します。

振込データの対象行をクリックし、振込対象データを選択します。

**FBデータ出力**

| 会社   | サンプル会社                                      | 社員名  | <input type="text"/>                        |  |                                   |                 |           |                    |
|--|---|--|---|--|-----------------------------------|-----------------|-----------|--------------------|
| 振込先銀行名   | <input type="text"/>                        | 最終承認日  | <input type="text"/> - <input type="text"/> |  |                                   |                 |           |                    |
| 仮払希望日  | <input type="text"/> - <input type="text"/> | FBデータ出力日   | <input type="text"/> - <input type="text"/> |  |                                   |                 |           |                    |
| <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> |   |  |   |  |                                   |                 |           |                    |
| 振込日 *  |   | <input type="text" value="2013/08/30"/> <input type="button" value="カレンダー"/> | 振込元口座 *                                     | <input type="text" value="三菱UFJ 丸の内"/> | <input type="button" value="出力"/> |                 |           |                    |
| <input checked="" type="checkbox"/>                                  | No  | ▲社員コード   | 社員名   | 詳細                                     | 案件番号                              | 案件名             | 仮払希望日     | 最終承認日              |
| <input checked="" type="checkbox"/>                                  | 1   | aoyagi   | 青柳辰巳  | <input type="text"/>                   | 0000000025                        | 新商品開発に関する大阪支社出張 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:27:23 |
| <input checked="" type="checkbox"/>                                  | 2   | maruyama   | 円山益男  | <input type="text"/>                   | 0000000026                        | 事務用品購入          | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:30:11 |

最初へ 前へ **1** 次へ 最後へ

- 振込日

振込日を入力します。

- 振込元口座

振込元口座（ファームバンキング端末等にて振込依頼をする口座）を選択します。



## 注意

振込データは同時に20案件（一覧表示の最大件数）分まで出力可能です。

ページを跨いで複数の案件を同時に出力することはできません。

4. 「出力」をクリックします。

**FBデータ出力**

| 会社  | サンプル会社 | 社員名                 |      |      |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
|---|--------|---------------------|------|------|------------|-----------------|-----------|--------------------|----|------|-----|-------|-------|---|---|--------|------|------|------------|-----------------|-----------|--------------------|---|---|----------|------|------|------------|--------|-----------|--------------------|
| 振込先銀行名  |        | 最終承認日               |      |      |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| 仮払希望日   |        | FBデータ出力日            |      |      |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| 検索 クリア  |        |                     |      |      |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| 振込日 * [2013/08/30] [カレンダー]  |        | 振込元口座 * [三菱UFJ 丸の内] | 出力   |      |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| ✓   | No     | ▲ 社員コード             | 社員名  | 詳細   |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| ✓   | 1      | aoyagi              | 青柳辰巳 | [詳細] |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| ✓   | 2      | maruyama            | 円山益男 | [詳細] |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| 案件番号 案件名 仮払希望日 最終承認日  |        |                     |      |      |            |                 |           |                    |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>✓</th> <th>No</th> <th>▲ 社員コード</th> <th>社員名</th> <th>詳細</th> <th>案件番号</th> <th>案件名</th> <th>仮払希望日</th> <th>最終承認日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>✓</td> <td>1</td> <td>aoyagi</td> <td>青柳辰巳</td> <td>[詳細]</td> <td>0000000025</td> <td>新商品開発に関する大阪支社出張</td> <td>2013/8/29</td> <td>2013/8/28 18:27:23</td> </tr> <tr> <td>✓</td> <td>2</td> <td>maruyama</td> <td>円山益男</td> <td>[詳細]</td> <td>0000000026</td> <td>事務用品購入</td> <td>2013/8/29</td> <td>2013/8/28 18:30:11</td> </tr> </tbody> </table> |        |                     |      |      | ✓          | No              | ▲ 社員コード   | 社員名                | 詳細 | 案件番号 | 案件名 | 仮払希望日 | 最終承認日 | ✓ | 1 | aoyagi | 青柳辰巳 | [詳細] | 0000000025 | 新商品開発に関する大阪支社出張 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:27:23 | ✓ | 2 | maruyama | 円山益男 | [詳細] | 0000000026 | 事務用品購入 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:30:11 |
| ✓   | No     | ▲ 社員コード             | 社員名  | 詳細   | 案件番号       | 案件名             | 仮払希望日     | 最終承認日              |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| ✓   | 1      | aoyagi              | 青柳辰巳 | [詳細] | 0000000025 | 新商品開発に関する大阪支社出張 | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:27:23 |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |
| ✓   | 2      | maruyama            | 円山益男 | [詳細] | 0000000026 | 事務用品購入          | 2013/8/29 | 2013/8/28 18:30:11 |    |      |     |       |       |   |   |        |      |      |            |                 |           |                    |   |   |          |      |      |            |        |           |                    |

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



**コラム** マイナスの振込データについて

仮払金の戻入が発生した場合、マイナスの振込データが作成されます。  
このマイナスの振込データは、ほかのプラスの振込データと相殺するために利用できます。

以下のように、-2,000と50,000を相殺させ、48,000の振込データを作成できます。

| ✓ | No | ▲ 社員コード  | 社員名  | 詳細   | 案件番号       | 案件名                 | 仮払希望日 | 最終承認日              | 振込金額   | 振込先銀行   |
|---|----|----------|------|------|------------|---------------------|-------|--------------------|--------|---------|
| ✓ | 1  | maruyama | 円山益男 | [詳細] | 0000000028 | 事務用品の購入             |       | 2013/8/28 20:10:42 | -2,000 | 三菱東京UFJ |
| ✓ | 2  | maruyama | 円山益男 | [詳細] | 0000000029 | ○○社との業務提携に向けた打ち合... |       | 2013/8/28 20:14:31 | 50,000 | 三菱東京UFJ |

マイナスの振込データの相殺は、本人以外の振込データとはできません。  
※円山さんのマイナス振込データは、円山さんのプラス振込データとしか相殺できません。

## 精算ステータス

本項では、精算ステータスのメンテナンス方法を説明します。

- 概要
- 精算ステータス変更

## 概要

承認された事前申請には、次の様なステータス（精算状況）があり、本機能ではこのステータスの一部を変更できます。

- 未精算
- 精算中（一時保存、申請中、再申請待ち）
- 精算済
- 精算不要

通常は、精算申請を「作成～承認」することでステータスが「精算中～精算済」に変化しますが、本機能では、未精算と精算不要を切り替えることができます。

## 精算ステータス変更

### 精算ステータスを未精算から精算不要にする

未精算の事前申請書が、何らかの理由により精算する必要がなくなった場合、当該申請書を精算不要にできます。

精算不要にした事前申請書に対する精算申請書は、作成できません。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「仮払未精算データ」→「メンテナンス」をクリックします。

2. 検索欄の精算状況に **未精算** を設定し「検索」をクリックすると、仮払未精算のデータが一覧表示されます。

**仮払未精算データメンテナンス**

精算状況       未精算  精算不要  精算完了

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 会社    | サンプル会社                  |
| 案件番号  |                         |
| 申請基準日 | 2025/01/28 - 2025/01/28 |
| 申請組織  |                         |
| 会社    | サンプル会社                  |
| 案件名   |                         |
| 仮払金額  |                         |
| 申請権限者 |                         |

**検索 クリア**

| No | 詳細                       | 案件番号       | 案件名          | 申請基準日      | 申請権限者 | 仮払金額   | 残額     |
|----|--------------------------|------------|--------------|------------|-------|--------|--------|
| 1  | <input type="checkbox"/> | 0000000508 | 備品購入申請       | 2025/01/28 | 青柳辰巳  | 16,000 | 16,000 |
| 2  | <input type="checkbox"/> | 0000000509 | ○○プロジェクト出張申請 | 2025/01/28 | 上田辰男  | 60,000 | 60,000 |
| 3  | <input type="checkbox"/> | 0000000510 | 経費申請         | 2025/01/28 | 関根千香  | 0      | 0      |
| 4  | <input type="checkbox"/> | 0000000511 | PC購入申請       | 2025/01/28 | 青柳辰巳  | 8,000  | 5,000  |

最初へ 前へ **1** 次へ 後へ

**精算不要に変更** **未精算に変更**

#### ■ 詳細

事前申請書の詳細を別画面で表示します。

#### ■ 仮払金額

事前申請で承認された仮払金額を表示します。

#### ■ 残額

未精算の仮払額の残高です。

すでに精算済の仮払額を差し引いた残りを表示しています。

例) 仮払金8,000のうち3,000が精算済の場合、残額として5,000が表示されます。



#### コラム

仮払金が0の場合でも、精算申請の作成は必要なため、未精算であれば表示されます。

- 切り替え対象のデータ行をクリックすると、選択行にチェックがつきます。

**仮払未精算データメンテナンス**

精算状況       未精算  精算不要  精算完了

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 会社    | サンプル会社                  |
| 案件番号  |                         |
| 申請基準日 | 2025/01/28 - 2025/01/28 |
| 申請組織  |                         |
| 会社    | サンプル会社                  |
| 案件名   |                         |
| 仮払金額  |                         |
| 申請権限者 |                         |

**検索 クリア**

| No | 詳細                                  | 案件番号       | 案件名          | 申請基準日      | 申請権限者 | 仮払金額   | 残額     |
|----|-------------------------------------|------------|--------------|------------|-------|--------|--------|
| 1  | <input type="checkbox"/>            | 0000000508 | 備品購入申請       | 2025/01/28 | 青柳辰巳  | 16,000 | 16,000 |
| 2  | <input checked="" type="checkbox"/> | 0000000509 | ○○プロジェクト出張申請 | 2025/01/28 | 上田辰男  | 60,000 | 60,000 |
| 3  | <input checked="" type="checkbox"/> | 0000000510 | 経費申請         | 2025/01/28 | 関根千香  | 0      | 0      |
| 4  | <input type="checkbox"/>            | 0000000511 | PC購入申請       | 2025/01/28 | 青柳辰巳  | 8,000  | 5,000  |

最初へ 前へ **1** 次へ 後へ

**精算不要に変更** **未精算に変更**

- 「精算不要に変更」をクリックすると、確認ポップアップが表示されます。

確認ポップアップの「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Reimbursement Request Status Maintenance' screen. At the top left, there is a link '精算不要に変更' (Change to Non-Billing). The main area displays a table of reimbursement requests. The first three rows have a green checkmark icon in the first column, indicating they are set to 'Non-Billing'. The fourth row does not have a checkmark. The table columns include: No., 詳細 (Details), 案件番号 (Case Number), 案件名 (Case Name), 申請基準日 (Application Basis Date), 申請権限者 (Applicant), 仮払金額 (Advance Payment Amount), and 残額 (Remaining Amount). Below the table, there is a confirmation dialog box with the message '確認' (Confirmation) and '更新します。' (Updating). At the bottom, there are buttons for '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel).

5. 一覧からデータが消え、精算状況が精算不要に変更されました。

This screenshot shows the same 'Reimbursement Request Status Maintenance' screen after the update. The modal dialog box from the previous screenshot is no longer present. The table now only displays two rows of data, corresponding to the two rows that were previously marked with a green checkmark.

#### 精算ステータスを精算不要から未精算にする

当機能で精算不要にした事前申請書を、未精算に切り替えます。

- 検索欄の精算状況に **精算不要** を設定し「検索」をクリックすると、精算不要データが一覧表示されます。

**仮払未精算データメンテナンス**

精算完了

| No | 詳細                       | 案件番号       | 案件名          | 申請基準日      | 申請権限者 | 仮払金額   | 残額     |
|----|--------------------------|------------|--------------|------------|-------|--------|--------|
| 1  | <input type="checkbox"/> | 0000000509 | ○○プロジェクト出張申請 | 2025/01/28 | 上田辰男  | 60,000 | 60,000 |
| 2  | <input type="checkbox"/> | 0000000510 | 経費申請         | 2025/01/28 | 鶴林千香  | 0      | 0      |

**精算状況**  未精算  精算不要  精算完了

会社 サンプル会社

案件番号

申請基準日

申請組織

会社 サンプル会社

案件名

仮払金額

申請権限者

検索 クリア

最初へ 前へ 次へ 最後へ

精算不要に変更 未精算に変更

2. 切り替え対象のデータ行を選択し「未精算に変更」をクリックすると、精算状況が未精算に変更されます。

#### 精算ステータスを精算完了から未精算にする

精算済の事前申請書を、何らかの理由により未精算にする必要がある場合、当該申請書を未精算にできます。

未精算にした事前申請書に対する精算申請書を、新たに作成することができます。

1. 検索欄の精算状況に **精算完了** を設定し案件番号か案件名のいずれかを入力し「検索」をクリックすると、精算完了データが一覧表示されます。

**仮払未精算データメンテナンス**

精算完了

| No | 詳細                       | 案件番号       | 案件名    | 申請基準日      | 申請権限者 | 仮払金額   | 残額 |
|----|--------------------------|------------|--------|------------|-------|--------|----|
| 1  | <input type="checkbox"/> | 0000000513 | 研修経費申請 | 2025/01/28 | 青柳辰巳  | 30,000 | 0  |

**精算状況**  未精算  精算不要  精算完了

会社 サンプル会社

案件番号

申請基準日

申請組織

会社 サンプル会社

案件名

仮払金額

申請権限者

検索 クリア

最初へ 前へ 次へ 最後へ

精算不要に変更 未精算に変更

2. 切り替え対象のデータ行を選択し「未精算に変更」をクリックすると、精算状況が未精算に変更されます。



#### コラム

精算済の事前申請書を検索する場合、案件番号と案件名のどちらも未指定になると入力エラーになります。

## アーカイブ

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データアーカイブは、IM-Workflowが提供するアーカイブ（ジョブ）機能を利用します。IM-Workflowのアーカイブ（ジョブ）機能実行方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データアーカイブには、次の様な制約があります。

- 未精算の仮払がある案件のアーカイブ処理は実施できません。  
仮払金が0円の場合でも、未精算（ステータスが未処理・処理中）の場合はアーカイブ処理は実施できません。
- 精算を行うか、未精算仮払メンテナンスより精算不要のステータスに変更後、アーカイブ処理をお願いします。
- 決裁が完了していない（ステータスが決裁可能）決裁事前申請書のアーカイブ処理は実施できません。  
決裁精算申請書で精算を行うか、決裁連携データメンテナンスより決裁終了のステータスに変更後、アーカイブ処理をお願いします。

## 案件削除

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データ削除は、IM-Workflowが提供する次の削除機能を利用します。

- 未完了案件削除
- 完了案件削除
- 過去案件削除

IM-Workflowが提供する各削除機能の実行方法は、『[IM-Workflow 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データ削除には、次の様な制約があります。

- ワークフローの完了案件の削除処理は実施できません。  
これは、仕訳出力やFBデータ出力等を行う申請データが、簡単に削除されないようにする仕様です。
- 完了案件の削除処理を行う場合は、アーカイブ処理の実施後に削除処理をお願いします。

## 案件操作

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データは、IM-Workflowが提供する案件操作機能で操作可能です。

IM-Workflowが提供する案件操作機能の詳細は、『[IM-Workflow 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

案件操作でフローが完了した場合、「否認」、「取止め」と同じ処理を実施します。  
事前申請書/精算申請書を案件操作してフロー完了とした場合、仕訳が行われません。  
また、事前申請書を案件操作してフロー完了とした場合、精算申請書と紐付けることができません。

## J'sNAVI Jr.と連携して精算するための関連操作

### 利用データ取得

本項では、「J'sNAVI Jr.」から法人カードの利用データを取得する方法を説明します。

- 概要
- ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

利用データ取得は、指定された[J'sNAVI Jr. 契約マスター](#)の情報に基づき「J'sNAVI Jr.」に接続し、法人カードの利用データを取得します。

[J'sNAVI Jr. 契約マスター](#)の「カード利用データ連携URL」を使用して「J'sNAVI Jr.」と通信します。

カードの利用日時点に有効なユーザーが[J'sNAVI Jr. 法人カードマスター](#)に登録されていない場合、[J'sNAVI Jr. 契約マスター](#)の「担当者」を利用者に設定します。

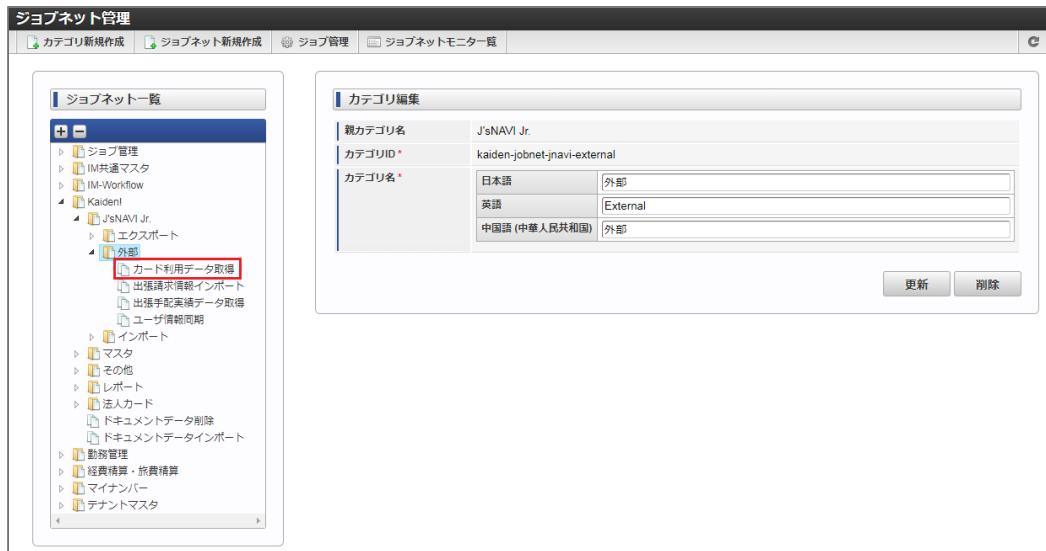
取得するデータは法人カード会社によって異なります。

詳細は、「J'sNAVI Jr.」のサービス内容をご確認ください。

### ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

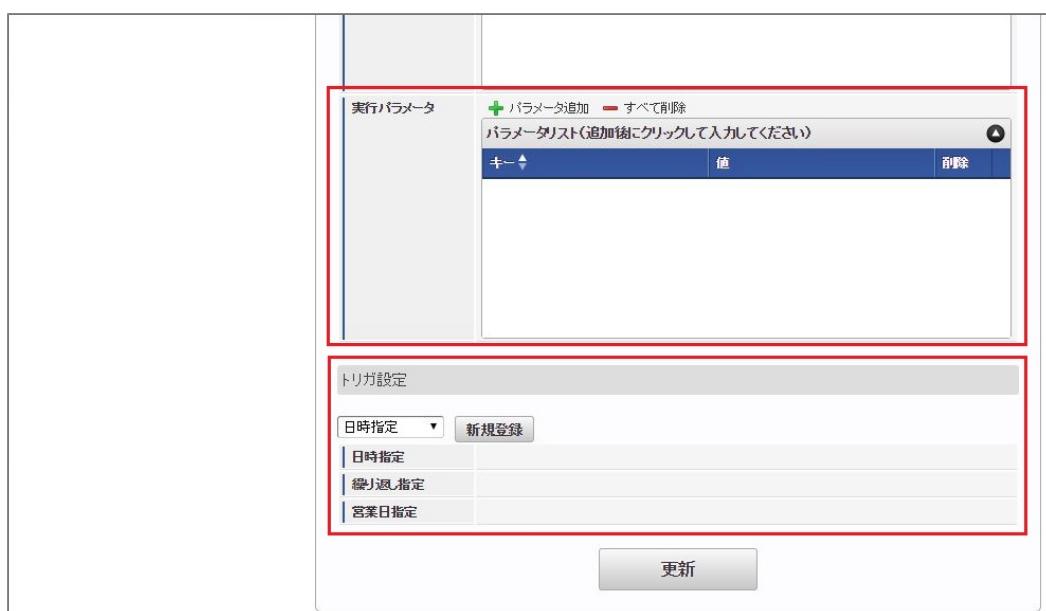
- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「カード利用データ取得」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|   |  |
|---|--|
| kaiden-job-base-jnavi-acquisition-of-card- usage-data | Kaiden! / J'sNAVI Jr./ 外部 / カード利用データ取得 |
|---|--|

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'JobNet Edit' screen. On the right side, there is a configuration panel for '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Settings). The '実行パラメータ' section includes a table for parameter lists. The 'トリガ設定' section includes dropdown menus for '日時指定' (Time/Date), '繰り返し指定' (Repetition), and '営業日指定' (Business Day). At the bottom right of the configuration panel is a large '更新' (Update) button, which is highlighted with a red rectangular box.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

The screenshot shows a confirmation dialog box titled 'ジョブネット更新確認' (JobNet Update Confirmation) overlaid on the 'JobNet Edit' screen. The dialog contains a question mark icon and the text 'ジョブネットを更新します。よろしいですか？' (Do you want to update the JobNet?). At the bottom of the dialog are two buttons: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel), with '決定' highlighted with a red rectangular box.

7. ジョブネットが設定されました。

**コラム**

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でデータ取得が正しく実行されたことを確認してください。

**ファイル取得**

利用データ取得に成功した場合、次の通り「J'sNAVI Jr.」からダウンロードしたファイルが出力されます。

- **出力先**

|               |   |
|---------------|---|
| <b>ディレクトリ</b> | kaiden/jnavi/cardData/archive           |
| <b>ファイル名</b>  | import-CARD_{corporateCd}_{YMDHMSN}.csv |

「J'sNAVI Jr.」からデータをダウンロード後に処理に失敗した場合、次の通りファイルが出力されます。

- **出力先**

|               |   |
|---------------|---|
| <b>ディレクトリ</b> | kaiden/jnavi/cardData/error/            |
| <b>ファイル名</b>  | import-CARD_{corporateCd}_{YMDHMSN}.csv |

**コラム**

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{corporateCd} : 企業コード

**実行パラメータ**

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |
| ロック待ち時間 | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)                   |

| 名称       | キー             | 説明／設定値  |
|----------|----------------|---|
| コンダクター   | conductor      | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。) |
| 企業コード    | corporateCd    | 法人カード利用データ取得元の「J'sNAVI Jr. 契約マスター」で設定した「契約企業コード」を設定します。<br>(省略時：登録済みの全契約を対象とします。)   |
| データ連携開始日 | dtRelationFrom | 取得するデータの開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>設定した場合、「データ連携開始日」から「データ連携終了日」の期間内に取得したデータを再取得します。<br>(省略時：未取得のデータを全て取得します。)                     |
| データ連携終了日 | dtRelationTo   | 取得するデータの終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>設定した場合、「データ連携開始日」から「データ連携終了日」の期間内に取得したデータを再取得します。<br>(省略時：未取得のデータを全て取得します。)                     |
| マスターID   | masterId       | 処理するマスターのIDを設定します。<br>「カード利用データ取得」の場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_card_data」を設定しています。   |

## 出張手配実績データ取得

本項では、「J'sNAVI Jr.」から出張手配の実績データを取得する方法を説明します。

- 概要
- ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ
  - 実績データの変更

### 概要

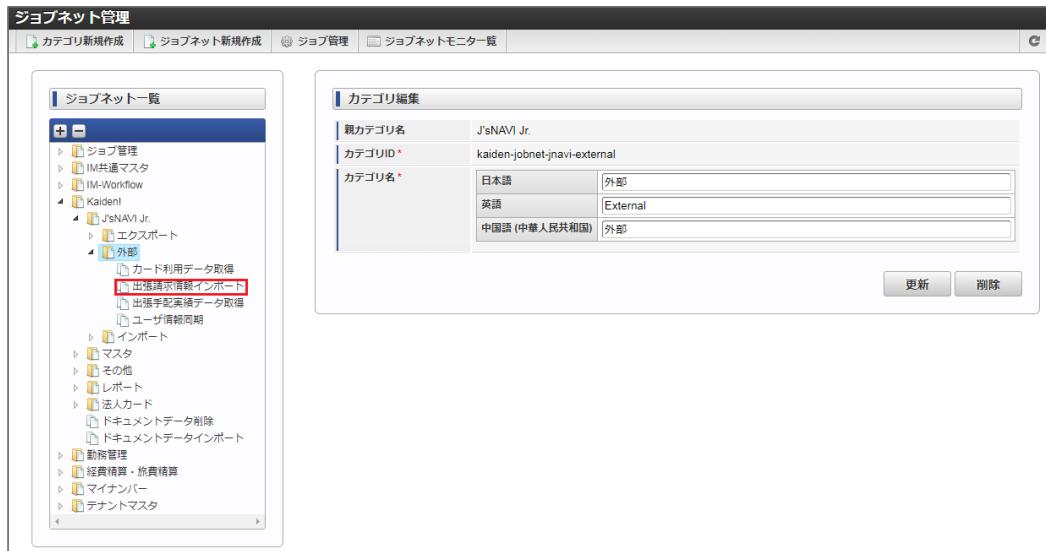
出張手配実績データ取得は、指定された「J'sNAVI Jr. 契約マスター」の情報に基づき「J'sNAVI Jr.」に接続し、出張手配の実績データを取得します。

「J'sNAVI Jr. 契約マスター」の「出張手配実績データ取得URL」を使用して「J'sNAVI Jr.」と通信します。  
有効なユーザーが「出張手配ユーザマッピングマスター」に登録されていない場合、「J'sNAVI Jr. 契約マスター」の「担当者」を利用者に設定します。

### ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

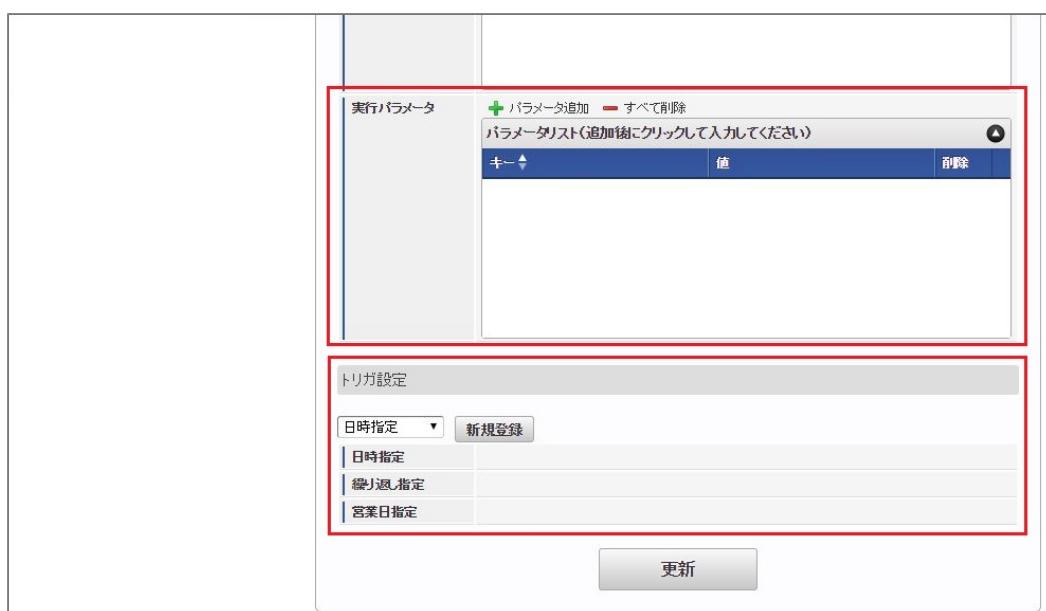
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「出張手配実績データ取得」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID   | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）                        |
|---|---|
| kaiden-job-base-jnavi-acquisition-of-trip-result-data         | Kaiden! / J'sNAVI Jr./ 外部 / 出張手配実績データ取得 |
| kakaiden-job-base-jnavi-acquisition-of-trip-registration-data | Kaiden! / J'sNAVI Jr./ 外部 / 出張手配実績データ登録 |

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Network Edit' screen. At the bottom right, there is a large red rectangular box highlighting the '更新' (Update) button.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

The screenshot shows a confirmation dialog box titled 'ジョブネット更新確認' (Job Network Update Confirmation). It contains the message 'ジョブネットを更新します。よろしいですか？' (Do you want to update the job network?). At the bottom, there are two buttons: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel), with '決定' highlighted by a red rectangle.

7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でデータ取得が正しく実行されたことを確認してください。

### ファイル取得

利用データ取得に成功した場合、次の通り「J'sNAVI Jr.」からダウンロードしたファイルが出力されます。

- 出力先

|        |  |
|--------|--|
| ディレクトリ | kaiden/jnavi/tripData/archive                      |
| ファイル名  | import-TRIP-RESULT-{corporateCd}-<br>{YMDHMSN}.csv |

「J'sNAVI Jr.」からデータをダウンロード後に処理に失敗した場合、次の通りファイルが出力されます。

- 出力先

|        |  |
|--------|--|
| ディレクトリ | kaiden/jnavi/tripData/error/                       |
| ファイル名  | import-TRIP-RESULT-{corporateCd}-<br>{YMDHMSN}.csv |



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{corporateCd} : 企業コード

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

各実行パラメータに記載がない場合、「出張手配実績データ取得」、「出張手配実績データ登録」両方のジョブで使用されます。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |
| ロック待ち時間 | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)                   |

| 名称       | キー             | 説明／設定値  |
|----------|----------------|---|
| コンダクター   | conductor      | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)       |
| 企業コード    | corporateCd    | 出張手配実績データ取得元の「J'sNAVI Jr. 契約マスター」で設定した<br>「契約企業コード」を設定します。<br>(省略時：登録済みの全契約を対象とします。)  |
| 暗号化モード   | encryptMode    | 「出張手配実績データ取得」でデータ取得時の暗号化モードを指定します。<br>暗号化ありを使用する場合、事前に「J'sNAVI Jr.」への連絡が必要です。<br>(省略時：1)  |
|          |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 暗号化なし</li> <li>■ 2 : 暗号化あり</li> </ul>  |
| データ連携開始日 | dtRelationFrom | 「出張手配実績データ取得」でデータ取得時の取得するデータの開始日<br>(yyyy/MM/dd) を設定します。<br>設定した場合、「データ連携開始日」から「データ連携終了日」の期間内に取得したデータを再取得します。<br>(省略時：未取得のデータを全て取得します。) |
| データ連携終了日 | dtRelationTo   | 「出張手配実績データ取得」でデータ取得時の取得するデータの終了日<br>(yyyy/MM/dd) を設定します。<br>設定した場合、「データ連携開始日」から「データ連携終了日」の期間内に取得したデータを再取得します。<br>(省略時：未取得のデータを全て取得します。) |
| マスターID   | masterId       | 処理するマスターのIDを設定します。<br>「出張手配実績データ取得」の場合は、ジョブ設定の実行パラメータに<br>「jnavi_trip_data_work」を設定しています。   |

### 実績データの変更

出張予約を変更並びにキャンセルした場合、変更・キャンセル前後のデータが全て実績データとして取り込まれます。  
有効なデータのみ精算してください。

また、出張予約を変更並びにキャンセルした場合、金額がマイナスのデータが発生します。  
金額がマイナスのデータを精算することはできませんのでご注意ください。

### 法人カード利用データテーブル (J'sNAVI Jr.) メンテナンス

本項では、「J'sNAVI Jr.」から法人カード利用データテーブルのメンテナンス方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 更新
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

利用データテーブルメンテナンスは、[利用データ取得](#)で「J'sNAVI Jr.」から取り込んだ法人カードの利用データのメンテナンスを行います。  
J'sNAVI Jr. 法人カードマスターの「利用データ編集可否」が可能に設定されている法人カードのデータの場合、「精算ユーザ」、

「利用データステータス」を変更できます。

利用データには次の様なステータスがあります。

- 未処理
- 処理中（一時保存、申請中、再申請待ち）

- 处理済
- 处理不要

通常は、精算申請を「作成～承認」することでステータスが「処理中～処理済」に変化しますが、本機能では、未処理と処理不要を切り替えることができます。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「法入カード」→「法入カード利用データテーブル」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



#### コラム

検索欄に検索したい法入カード利用データテーブルの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 精算会社
- 精算ユーザ
- 加盟店名



#### コラム

一覧画面で検索可能なデータは次の通りです。

- [J'sNAVI Jr.契約マスター](#) で「担当者」に設定されたユーザは、担当する会社に紐付くデータが表示されます。
- 上記のユーザ以外は、ログインユーザが精算者のデータが表示されます。

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| Utilization Data Table Maintenance |            |        |       |  |                 |            |
|------------------------------------|------------|--------|-------|--|-----------------|------------|
| No                                 | ▲ 利用日      | 精算会社   | 精算ユーザ | 加盟店名                                     | 円貨利用金額          | 利用データステータス |
| 1                                  | 2012/04/10 | サンプル会社 | 林政義   | S N O W S N O W S N O W S N O            | 999999999       | 処理済        |
| 2                                  | 2016/09/11 | サンプル会社 | 林政義   | JR TIGERJR TIGERJR TIGERJR TIGERJR TIGER | 999999999999999 | 未処理        |
| 3                                  | 2016/09/11 | サンプル会社 | 林政義   | JR TIGERJR TIGERJR TIGERJR TIGERJR TIGER | 999999999999999 | 処理済        |
| 4                                  | 2017/04/14 | サンプル会社 | 林政義   | エトーリゾート タイガーベイ                           | 99999999999     | 未処理        |
| 5                                  | 2017/04/14 | サンプル会社 | 林政義   | DELTA AIR 00679652                       | 112952          | 未処理        |



#### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

|              |  |
|--------------|--|
| 企業名          | 連携テスト用企業(スマセイ情報システム様)  |
| 決済方式         | PRIVATE  |
| カードタイプ       | CORP   |
| 連番           | 999999999  |
| 集計部署コード      | 9999   |
| 集計部署名        | XXXXXXXXXXXXXX   |
| 利用者部署コード     | 9999   |
| 利用者部署名       | XXXXXXXXXXXXXX   |
| 利用者ユーザID     | S0003  |
| 利用者社員名       | エイヨウカワカイエイヨウカワカイ   |
| 利用日          | 2017/04/14   |
| 売上基準日        |  |
| 会員決済日        | 2017/06/12   |
| 国内国外区分       | J  |
| 通貨種類         | USD  |
| 現地利用金額       | 999999999  |
| 換算レート        | 1112830.0000999  |
| レート換算日       | 2017/04/16   |
| 円販利用金額       | 112952   |
| 税金手数料等       |  |
| 加盟店番号        | 000000000  |
| 加盟店名         | DELTA AIR 00679652   |
| 加盟店種コード      | 3058   |
| 海外加盟店所在地     | BRUSSELSAAAAA  |
| 利用国名         |  |
| 利用カード会社      | MS   |
| 利用カードブランド    | VISA   |
| データ区分1       | 02   |
| データ区分2       | B  |
| データ区分3       |  |
| タクシーチケット番号   | 9999999999999999   |
| タクシーチケット付加情報 | あああああああA   |
| ETCカード利用番号   | 7800123456789012   |
| ETCカード付加情報   | スル切符付タクシーモード   |
| 出発地          | あああああ  |
| 到着地          | あああああ  |
| 連携データ備考      | あああああああ  |
| 連携データ予備項目1   | 201704200004   |
| 連携データ予備項目2   | あああ  |
| 連携データ予備項目3   | ああああ   |
| 連携データ予備項目4   |  |
| 連携データ予備項目5   |  |
| 連携データ予備項目6   |  |
| 連携データ予備項目7   |  |
| 連携データ予備項目8   |  |
| 連携データ予備項目9   |  |
| 連携データ予備項目10  |  |
| 連携データ予備項目11  |  |
| 連携データ予備項目12  |  |
| 連携データ予備項目13  |  |
| 連携データ予備項目14  |  |
| 連携データ予備項目15  |  |
| 連携データ予備項目16  |  |
| 連携データ予備項目17  |  |
| 連携データ予備項目18  |  |
| 連携データ予備項目19  |  |
| 連携データ予備項目20  |  |
| 作成日時         | 2017/04/20 14:00:21.000  |
| 更新日時         | 2018/01/23 14:42:16.000  |
| 取消フラグ        | <input type="radio"/> 取消 <input checked="" type="radio"/> 有効     |
| インポート時振替フラグ  | <input type="radio"/> 振替あり <input checked="" type="radio"/> 振替無し |
| 連携日時         | 2018/03/02 14:07:00.466  |
| システム案件ID     |  |
| ユーザデータID     |  |
| ガジェットクラス     |  |
| ガジェットインスタンス  |  |
| ガジェットバリエーション |  |

[更新](#) [一覧に戻る](#)

次の項目は編集可能な項目です。

- 精算ユーザ  
精算者を選択します。  
利用データステータスが、「未処理」、「処理不要」の場合のみ、編集可能です。
- 利用データステータス

「未処理」を設定した場合、当該データを使用して精算申請書を作成可能です。

「処理不要」を設定した場合、当該データを使用して精算申請書を作成できません。

#### ■ 備考

備考を入力します。



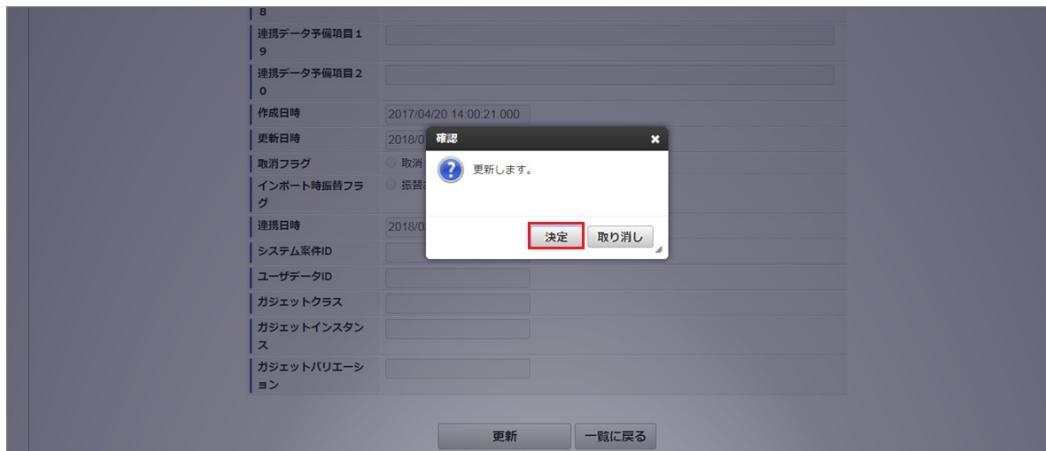
#### コラム

J'sNAVI Jr.契約マスタ で「担当者」に設定されたユーザは、「精算ユーザ」、「利用データステータス」を編集可能です。

上記のユーザ以外は、「精算ユーザ」、「利用データステータス」は、J'sNAVI Jr.法人カードマスタの「利用データ編集可否」が「可能」に設定されたカードIDに紐付く場合のみ編集可能です。

精算ユーザを振り替えた場合も、カードIDに基づき利用データの編集可否が決定されます。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



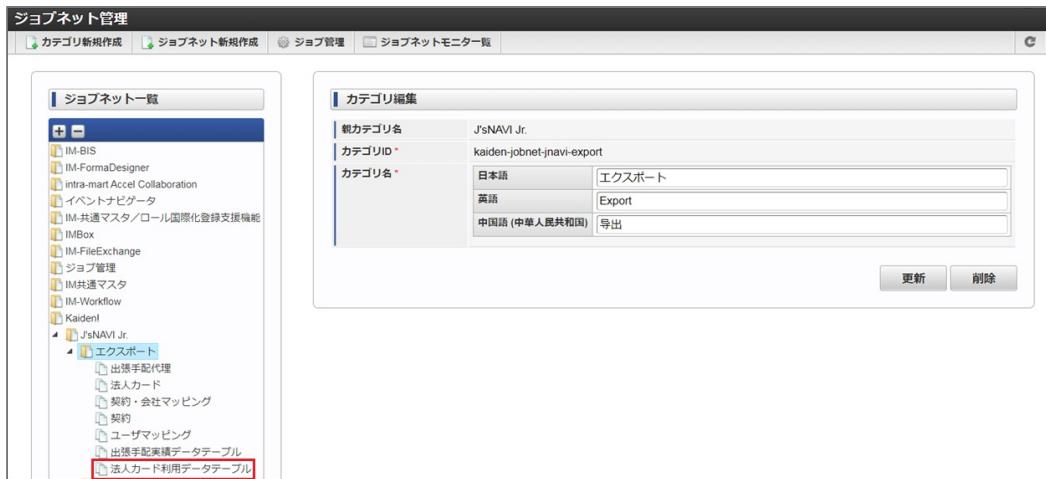
#### エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

#### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

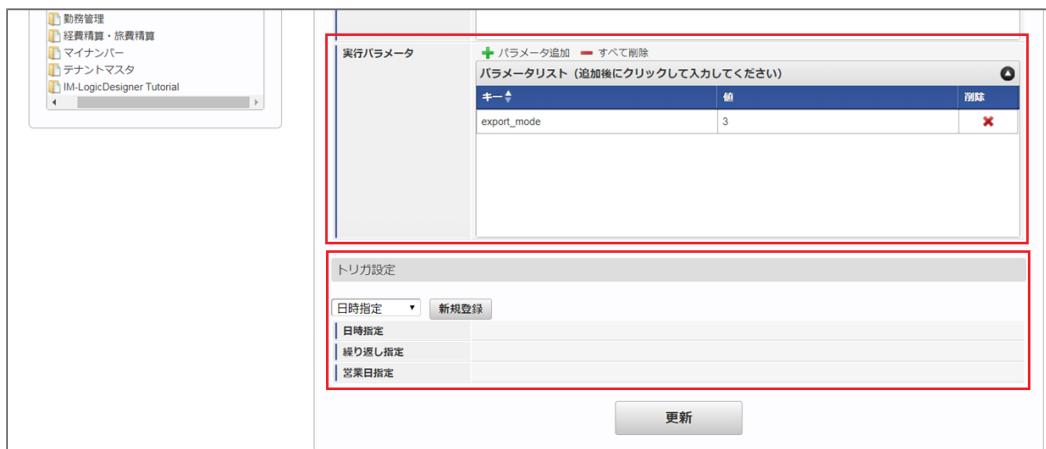
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード利用データテーブル」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

kaiden-job-base-jnavi-export-user

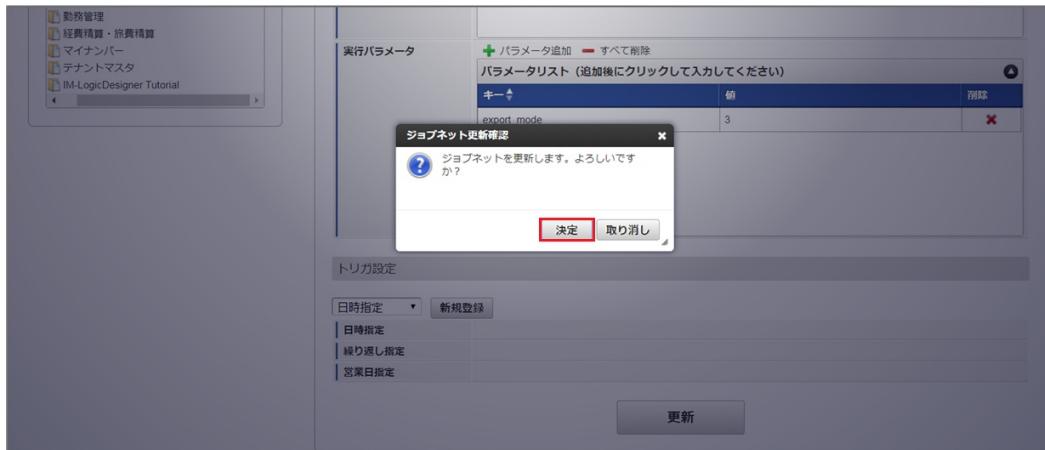
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

Kaiden! / J'sNAVI Jr./ エクスポート / 法人カード利用データテーブル

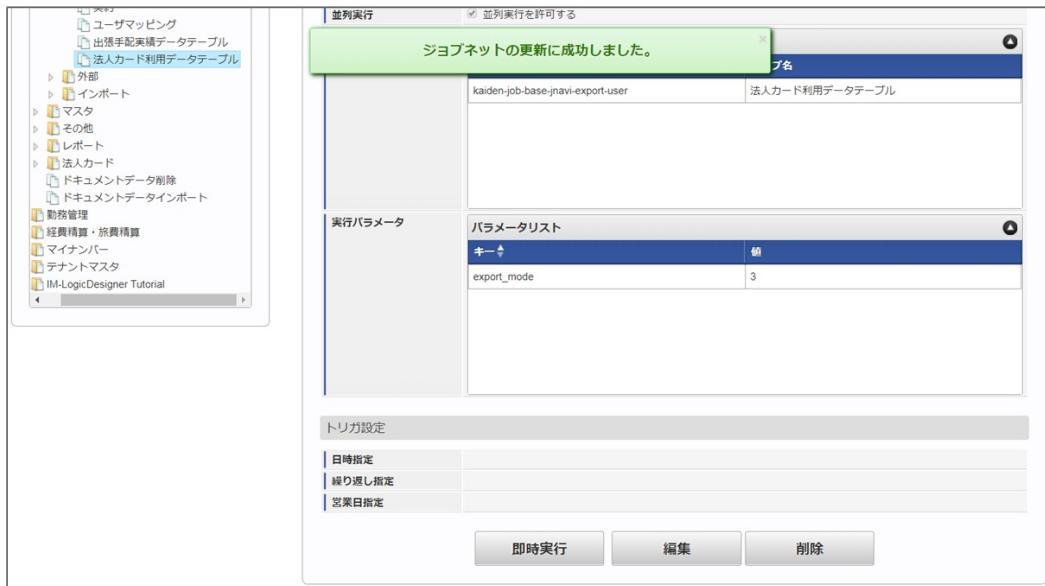
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_card\_data/

ファイル名 export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目                  | 項目名         | 備考 |
|---------------------|-------------|----|
| cardDataKey         | カードデータキー    |    |
| orgCardDataKey      | 連携元カードデータキー |    |
| cardId              | カードid       |    |
| settleCompanyCd     | 精算者会社コード    |    |
| settleUserCd        | 精算者ユーザコード   |    |
| corporateCd         | 企業コード       |    |
| corporateName       | 企業名         |    |
| settlemenMethod     | 決済方式        |    |
| cardType            | カードタイプ      |    |
| serialNumber        | 連番          |    |
| aggregateDeptCd     | 集計部署コード     |    |
| aggregateDeptName   | 集計部署名       |    |
| memberDeptCd        | 利用者部署コード    |    |
| memberDeptName      | 利用者部署名      |    |
| memberCd            | 利用者ユーザID    |    |
| memberName          | 利用者社員名      |    |
| useDate             | 利用日         |    |
| salesDate           | 売上基準日       |    |
| memberSettleDate    | 会員決済日       |    |
| useClassification   | 国内海外区分      |    |
| currencyType        | 通貨種類        |    |
| currencyAmount      | 現地利用金額      |    |
| exchangeRate        | 換算レート       |    |
| exchangeRateDate    | レート換算日      |    |
| amount              | 円貨利用金額      |    |
| taxFrees            | 税金手数料等      |    |
| storeNumber         | 加盟店番号       |    |
| storeName           | 加盟店名        |    |
| storeIndustryCd     | 加盟店業種コード    |    |
| storeLocation       | 海外加盟店所在地    |    |
| useCountryName      | 利用国名        |    |
| cardCompanyCd       | 利用カード会社     |    |
| cardBrand           | 利用カードブランド   |    |
| dataClassification1 | データ区分 1     |    |

|                     |              |
|---------------------|--------------|
| dataClassification2 | データ区分2       |
| dataClassification3 | データ区分3       |
| taxiTicketNo        | タクシーチケット番号   |
| taxiTicketInfo      | タクシーチケット付加情報 |
| etcCardNo           | etcカード利用番号   |
| etcCardInfo         | etcカード付加情報   |
| departure           | 出発地          |
| arrival             | 到着地          |
| remarks             | 連携データ備考      |
| preItem1            | 連携データ予備項目1   |
| preItem2            | 連携データ予備項目2   |
| preItem3            | 連携データ予備項目3   |
| preItem4            | 連携データ予備項目4   |
| preItem5            | 連携データ予備項目5   |
| preItem6            | 連携データ予備項目6   |
| preItem7            | 連携データ予備項目7   |
| preItem8            | 連携データ予備項目8   |
| preItem9            | 連携データ予備項目9   |
| preItem10           | 連携データ予備項目10  |
| preItem11           | 連携データ予備項目11  |
| preItem12           | 連携データ予備項目12  |
| preItem13           | 連携データ予備項目13  |
| preItem14           | 連携データ予備項目14  |
| preItem15           | 連携データ予備項目15  |
| preItem16           | 連携データ予備項目16  |
| preItem17           | 連携データ予備項目17  |
| preItem18           | 連携データ予備項目18  |
| preItem19           | 連携データ予備項目19  |
| preItem20           | 連携データ予備項目20  |
| createDate          | 作成日          |
| updateDate          | 更新日          |
| useDataStatus       | 利用データステータス   |
| cancelFlag          | 取消フラグ        |
| importTransferFlag  | インポート時振替フラグ  |
| importTs            | 連携日時         |
| systemMatterId      | システム案件ID     |
| userDataId          | ユーザデータID     |
| gadgetClass         | ガジェットクラス     |
| gadgetInstance      | ガジェットインスタンス  |
| gadgetVariation     | ガジェットバリエーション |
| note                | 備考           |

|             |           |
|-------------|-----------|
| freeText1   | フリーテキスト1  |
| freeText2   | フリーテキスト2  |
| freeText3   | フリーテキスト3  |
| freeText4   | フリーテキスト4  |
| freeText5   | フリーテキスト5  |
| freeText6   | フリーテキスト6  |
| freeText7   | フリーテキスト7  |
| freeText8   | フリーテキスト8  |
| freeText9   | フリーテキスト9  |
| freeText10  | フリーテキスト10 |
| freeNo1     | フリーナンバー1  |
| freeNo2     | フリーナンバー2  |
| freeNo3     | フリーナンバー3  |
| freeNo4     | フリーナンバー4  |
| freeNo5     | フリーナンバー5  |
| freeNo6     | フリーナンバー6  |
| freeNo7     | フリーナンバー7  |
| freeNo8     | フリーナンバー8  |
| freeNo9     | フリーナンバー9  |
| freeNo10    | フリーナンバー10 |
| extensionA  | 予備項目a     |
| extensionB  | 予備項目b     |
| extensionC  | 予備項目c     |
| extensionD  | 予備項目d     |
| extensionE  | 予備項目e     |
| extensionF  | 予備項目f     |
| extensionG  | 予備項目g     |
| extensionH  | 予備項目h     |
| extensionI  | 予備項目i     |
| extensionJ  | 予備項目j     |
| entryTs     | 申請日時      |
| entryUserCd | 申請者ユーザID  |
| renewCnt    | 更新カウント    |
| renewTs     | 更新日時      |
| renewUserCd | 更新者ユーザID  |

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時：10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/jnavi_card_data/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                             |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファ<br>イルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/jnavi_card_data/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter            | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称                      | キー         | 説明／設定値  |
|-------------------------|------------|---|
| 囲み文字                    | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："")<br><ul style="list-style-type: none"><li>■ " " : ダブルクォーテーション</li><li>■ none : 囲み文字なし</li></ul>       |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false)<br><ul style="list-style-type: none"><li>■ true : ヘッダー出力有</li><li>■ false : ヘッダー出力無</li></ul> |
| マスタID                   | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>法人カード利用データテーブルエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_card_data」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 出張手配実績データテーブルメンテナンス

本項では、「J'sNAVI Jr.」から出張手配実績データテーブルのメンテナンス方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 更新
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

出張手配実績データテーブルメンテナンスは、[出張手配実績データ取得](#)で「J'sNAVI Jr.」から取り込んだ出張手配実績データのメンテナンスを行います。

[出張手配ユーザマッピングマスタ](#)の「利用データ編集可否」が可能に設定されている出張手配実績データの場合、「利用ユーザ」、「利用データステータス」を変更できます。

利用データには次の様なステータスがあります。

- 未処理
- 処理中（一時保存、申請中、再申請待ち）
- 処理済
- 処理不要

通常は、精算申請を「作成～承認」することでステータスが「処理中～処理済」に変化しますが、本機能では、未処理と処理不要を切り替えることができます。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「J'sNAVI Jr.」→「出張手配」→「出張手配実績データテーブル」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

出張手配実績データテーブルメンテナンス

|    |        |      |       |      |    |            | 検索 | クリア |
|----|--------|------|-------|------|----|------------|----|-----|
| No | ▲請求発生日 | 利用会社 | 利用ユーザ | 支払内容 | 金額 | 利用データステータス |    |     |
|    |        |      |       |      |    |            |    |     |



### コラム

検索欄に検索したい出張手配実績データテーブルの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 利用会社
- 利用ユーザ
- 支払内容



### コラム

一覧画面で検索可能なデータは次の通りです。

- *J'sNAVI Jr. 契約マスター* で「担当者」に設定されたユーザは、担当する会社に紐付くデータが表示されます。
- 上記のユーザ以外は、ログインユーザが精算者のデータが表示されます。

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

出張手配実績データテーブルメンテナンス

|    |            |        |       |                       |       |            | 検索 | クリア |
|----|------------|--------|-------|-----------------------|-------|------------|----|-----|
| No | ▲請求発生日     | 利用会社   | 利用ユーザ | 支払内容                  | 金額    | 利用データステータス |    |     |
| 1  | 2018/02/01 | サンプル会社 | 萩本順子  | 福山 広島 ひかり491 普通       | 4420  | 未処理        |    |     |
| 2  | 2018/02/01 | サンプル会社 | 萩本順子  | 広島 東京羽田 JL 0254 eビジネス | 20840 | 未処理        |    |     |

最初へ 前へ  次へ 最後へ



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#) を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

出張手配実績データテーブルメンテナンス

|              |   |
|--------------|---|
| 利用会社*        | サンプル会社  |
| 利用ユーザ*       | <input checked="" type="checkbox"/> 萩本凧子              |
| 利用データステータス*  | 未処理   |
| 備考           |   |
| 企業コード        | 00000   |
| SEQNO        | 1   |
| 登録機能コード      | JF  |
| 枚番           | 001   |
| ユーザID        | 00001   |
| 処理番号         |   |
| 副機番号         |   |
| 旅行番号         | J0000009991   |
| 請求発生日        | 2018/02/01  |
| 出発日          | 2018/02/02  |
| 到着日          | 2018/02/01  |
| 金額           | 4420  |
| 請求対象区分       | 2   |
| 個別設定01       | JR Express  |
| 個別設定02       | JR  |
| 個別設定03       | 福山  |
| 個別設定04       | 広島  |
| 個別設定05       | EX予約  |
| 個別設定06       | ひかり491  |
| 個別設定07       | 普通  |
| 個別設定08       | 08:42   |
| 個別設定09       | 09:05   |
| 個別設定10       | 4100000077913059-2188                                 |
| 個別設定11       | 出場  |
| 個別設定12       | 2017/09/06  |
| 個別設定13       | 00001   |
| 個別設定14       | 青柳辰巳  |
| 個別設定15       |   |
| 個別設定16       |   |
| 個別設定17       |   |
| 個別設定18       |   |
| 個別設定19       |   |
| 個別設定20       |   |
| 個別設定21       |   |
| 個別設定22       |   |
| 個別設定23       |   |
| 個別設定24       |   |
| 個別設定25       |   |
| 個別設定26       |   |
| 個別設定27       |   |
| 個別設定28       |   |
| 個別設定29       |   |
| 個別設定30       |   |
| 連携問い合わせ区分    | 0   |
| 連携問い合わせ日時    |   |
| WS連携問い合わせ区分  | 1   |
| WS連携問い合わせ日時  | 2018/03/01 00:00:00.000                               |
| システム区分       | J   |
| WF申請書関連フラグ   | 0   |
| 支払内容         | 福山 広島 ひかり491 普通                                       |
| 作成日時         | 2018/03/01 00:00:00.000                               |
| 更新日時         | 2018/03/01 00:00:00.000                               |
| 所属箇所コード      | 9999  |
| 精算箇所コード      |   |
| 取消フラグ        | <input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 精算不要   |
| インポート時振替フラグ  | <input type="radio"/> 換替あり <input type="radio"/> 換替無し |
| 連携日時         | 2018/03/10 00:00:00.000                               |
| システム案件ID     |   |
| ユーザーテークID    |   |
| ガジェットクラス     |   |
| ガジェットインスタンス  |   |
| ガジェットバリエーション |   |

次の項目は編集可能な項目です。

■ 利用ユーザ

利用者を選択します。

利用データステータスが、「未処理」、「処理不要」の場合のみ、編集可能です。

■ 利用データステータス

「未処理」を設定した場合、当該データを使用して精算申請書を作成可能です。

「処理不要」を設定した場合、当該データを使用して精算申請書を作成できません。

■ 備考



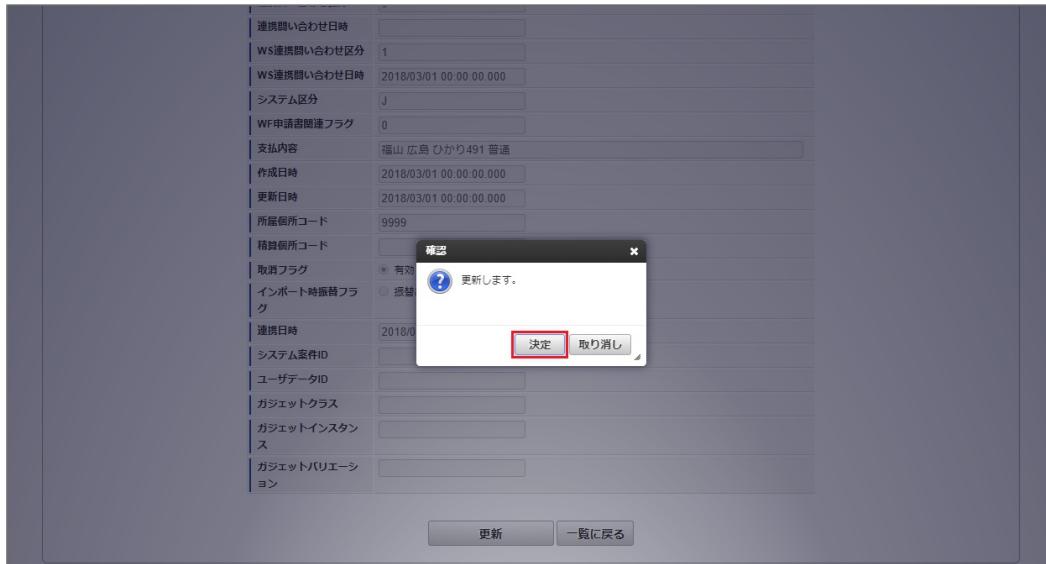
## コラム

J'sNAVI Jr.契約マスタで「担当者」に設定されたユーザは、「精算ユーザ」、「利用データステータス」を編集可能です。

上記のユーザ以外は、「精算ユーザ」、「利用データステータス」は、出張手配ユーザマッピングマスタの「利用データ編集可否」が「可能」に設定されたJ'sNAVI Jr.ユーザIDに紐付く場合のみ編集可能です。

利用ユーザを振り替えた場合も、J'sNAVI Jr.ユーザIDに基づき利用データの編集可否が決定されます。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「出張手配実績データーテーブル」をクリックします。

ジョブネット管理

ジョブネット新規作成 ジョブネットモニター観

ジョブネット一覧

カテゴリ編集

|        |                            |        |
|--------|----------------------------|--------|
| 親カテゴリ名 | J'sNAVI Jr.                |        |
| カテゴリID | kaiden-jobnet-jnavi-export |        |
| カテゴリ名  | 日本語                        | エクスポート |
|        | 英語                         | Export |
|        | 中国語(中華人民共和国)               | 導出     |

更新 削除

3. 「編集」をクリックします。

実行パラメータ

|             |   |
|-------------|---|
| キー          | 値 |
| export_mode | 1 |

トリガ設定

即時実行 編集 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

|             |   |
|-------------|---|
| キー          | 値 |
| export_mode | 1 |

トリガ設定

日時指定 新規登録

日時指定 繰り返し指定 営業日指定

更新



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

kaiden-job-base-jnavi-export-trip-data

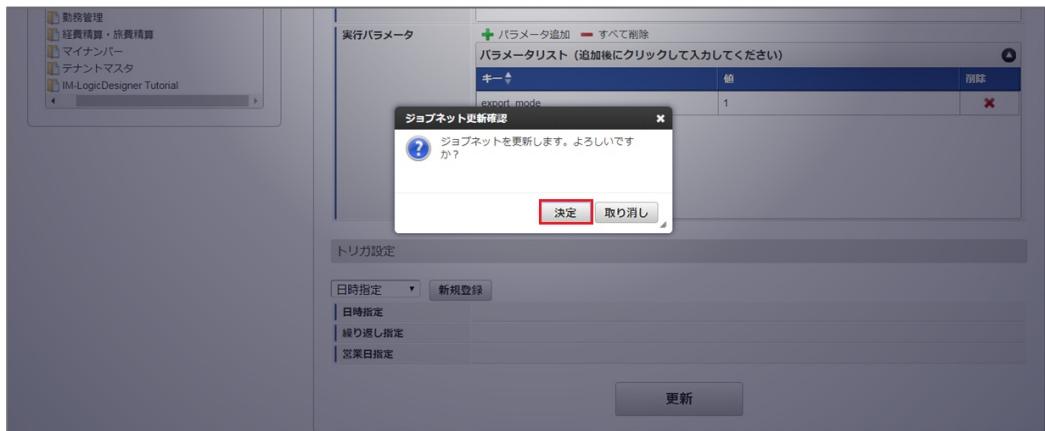
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

Kaiden! / J'sNAVI Jr. / エクスポート / 出張手配実績データテーブル

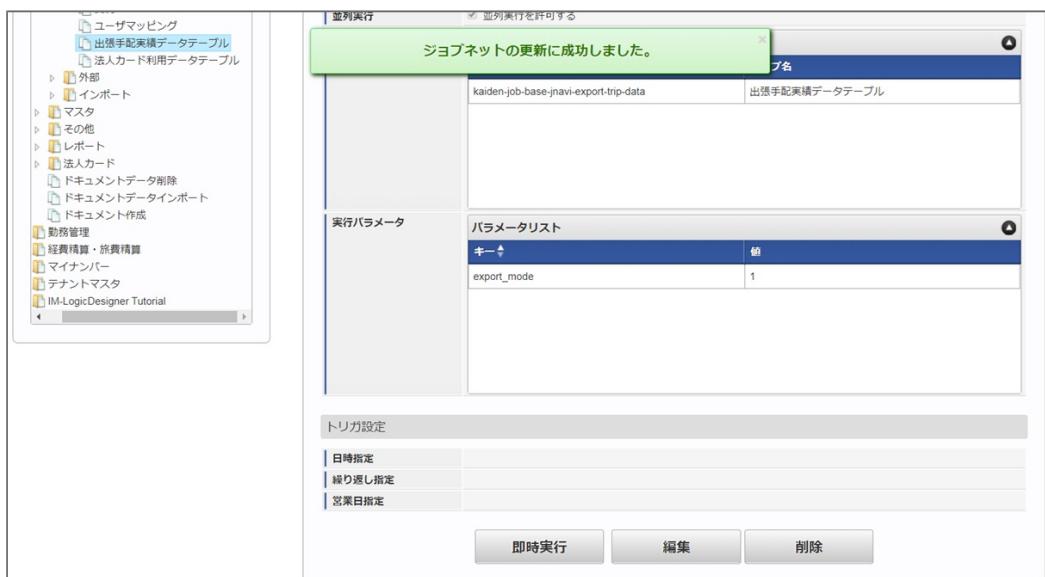
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

### ■ エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/jnavi\_trip\_data/

ファイル名 export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目             | 項目名            | 備考 |
|----------------|----------------|----|
| tripDataKey    | 出張手配実績データキー    |    |
| orgTripDataKey | 連携元出張手配実績データキー |    |
| imCompanyCd    | 利用会社コード        |    |
| imUserCd       | 利用ユーザコード       |    |
| corporateCd    | 企業コード          |    |
| seqNo          | SEQNO          |    |
| orderFuncCd    | 発注機能コード        |    |
| branchNo       | 枝番             |    |
| userId         | ユーザid          |    |
| processNo      | 処理番号           |    |
| subNo          | 副番号            |    |
| tripNo         | 旅行番号           |    |
| billingDate    | 請求発生日          |    |
| departureDate  | 出発日            |    |
| arraivalDate   | 到着日            |    |
| amount         | 金額             |    |
| billableType   | 精算対象区分         |    |
| data01         | 個別設定01         |    |
| data02         | 個別設定02         |    |
| data03         | 個別設定03         |    |
| data04         | 個別設定04         |    |
| data05         | 個別設定05         |    |
| data06         | 個別設定06         |    |
| data07         | 個別設定07         |    |
| data08         | 個別設定08         |    |
| data09         | 個別設定09         |    |
| data10         | 個別設定10         |    |
| data11         | 個別設定11         |    |
| data12         | 個別設定12         |    |
| data13         | 個別設定13         |    |
| data14         | 個別設定14         |    |
| data15         | 個別設定15         |    |
| data16         | 個別設定16         |    |
| data17         | 個別設定17         |    |

|                    |              |
|--------------------|--------------|
| data18             | 個別設定18       |
| data19             | 個別設定19       |
| data20             | 個別設定20       |
| data21             | 個別設定21       |
| data22             | 個別設定22       |
| data23             | 個別設定23       |
| data24             | 個別設定24       |
| data25             | 個別設定25       |
| data26             | 個別設定26       |
| data27             | 個別設定27       |
| data28             | 個別設定28       |
| data29             | 個別設定29       |
| data30             | 個別設定30       |
| inquiryType        | 連携問い合わせ区分    |
| inquiryDate        | 連携問い合わせ日時    |
| wsInquiryType      | ws連携問い合わせ区分  |
| wsInquiryDate      | ws連携問い合わせ日時  |
| systemType         | システム区分       |
| wfRelationFlag     | wf申請書関連フラグ   |
| paymentDetails     | 支払内容         |
| createDate         | 作成日          |
| updateDate         | 更新日          |
| costCenterCd       | 所属個所コード      |
| adCd               | 精算個所コード      |
| historyFlag        | 履歴フラグ        |
| offsetFlag         | 相殺有無フラグ      |
| useDataStatus      | 利用データステータス   |
| cancelFlag         | 取消フラグ        |
| importTransferFlag | インポート時振替フラグ  |
| warningFlag        | 警告フラグ        |
| importTs           | 連携日時         |
| systemMatterId     | システム案件id     |
| useDataId          | ユーザデータid     |
| gadgetClass        | ガジェットクラス     |
| gadgetVariation    | ガジェットバリエーション |
| gadgetInstance     | ガジェットインスタンス  |
| note               | 備考           |
| extensionA         | 予備項目a        |
| extensionB         | 予備項目b        |
| extensionC         | 予備項目c        |
| extensionD         | 予備項目d        |

|             |          |
|-------------|----------|
| extensionE  | 予備項目e    |
| extensionF  | 予備項目f    |
| extensionG  | 予備項目g    |
| extensionH  | 予備項目h    |
| extensionI  | 予備項目i    |
| extensionJ  | 予備項目j    |
| entryTs     | 申請日時     |
| entryUserCd | 申請者ユーザID |
| renewCnt    | 更新カウント   |
| renewTs     | 更新日時     |
| renewUserCd | 更新者ユーザID |

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                    | キー                   | 説明／設定値  |
|-----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ               | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間               | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード  | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド     | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード             | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード             | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力)</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日 | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                 | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス     | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_trip_data/export.csv)  |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値   |
|----------------------|--------------|--|
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/jnavi_trip_data/export_{YMDHMSN}.csv)                     |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)  |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>  |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>出張手配実績データテーブルエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「jnavi_trip_data」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 申請書公開設定

本項では、申請書公開設定のメンテナンス方法を説明します。

- 概要
- 公開状況変更

### 概要

申請書公開とは申請書を特定の従業員に公開し、公開された従業員は公開された申請書をコピーすることができる機能です。申請書公開には、次の様なステータス（公開状況）があり、本機能ではこのステータスを変更できます。

- 公開
- 非公開

本機能では公開設定された申請書の公開と非公開を切り替えることができます。

また公開対象者を変更することができます。

### 公開状況変更

公開状況を公開から非公開にする

公開した申請書が、何らかの理由により公開する必要がなくなった場合、当該申請書を非公開にできます。

非公開にした申請書は公開された従業員から参照することができません。

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「申請書公開」→「申請書公開設定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Application Document Public Setting' window. At the top, there are search criteria: '公開状況' (Public Status) set to '公開' (Public), '申請権限会社' (Company with application rights) set to 'サンプル会社' (Sample Company), and '申請基準日' (Application Basis Date) set to '2025/06/30' to '2025/06/30'. Below the search bar is a table header with columns: No, 詳細 (Details), 案件番号 (Case Number), and 案件名 (Case Name). The table body is currently empty.

- 検索欄の公開状況に **公開** を設定し「検索」をクリックすると、公開された申請書が一覧表示されます。

The screenshot shows the same 'Application Document Public Setting' window after a search. The table now displays three rows of data:

| No | 詳細 | 案件番号       | 案件名           | ▲ 申請基準日    |
|----|----|------------|---------------|------------|
| 1  |    | 0000000024 | 備品購入申請        | 2020/02/25 |
| 2  |    | 0000000025 | ○○プロジェクト資料購入費 | 2020/02/25 |
| 3  |    | 0000000026 | P C購入申請       | 2020/02/25 |

At the bottom right of the table, there are navigation buttons: 最初へ/前へ, 1, 次へ/最後へ.

#### ■ 詳細

申請書の詳細を別画面で表示します。

#### ■ 案件番号

申請書の案件番号を表示します。

#### ■ 案件名

申請書の案件名を表示します。

#### ■ 申請基準日

申請書の申請基準日を表示します。

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書公開設定

|   |   |            |   |
|---|---|------------|---|
| 公開状況  | <input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開 | 申請基準日      | <input type="text"/> 31 - <input type="text"/> 31 |
| 申請権限会社  | <input type="text"/> サンプル会社                                   |            |   |
| 案件番号  | <input type="text"/>  |            |   |
| 案件名   | <input type="text"/>  |            |   |
| <input type="button"/> 検索 <input type="button"/> クリア        |   |            |   |
| No  | 詳細  | 案件番号       | 案件名   |
| 1   | <input type="button"/>  | 0000000024 | 備品購入申請  |
| 2   | <input type="button"/>  | 0000000025 | ○○プロジェクト資料購入費                                     |
| 3   | <input type="button"/>  | 0000000026 | P C 購入申請  |
| ▲ 申請基準日   |   |            |   |
| 2020/02/25  |   |            |   |
| 最初へ 前へ <input type="button"/> 次へ <input type="button"/> 最後へ |   |            |   |

4. 更新画面で公開状況を「非公開」を選択し、公開対象者一覧を0件に編集後に「更新」をクリックします。

申請書公開設定

|  |   |
|--|---|
| 申請権限会社   | <input type="text"/> サンプル会社                                   |
| 申請基準日  | <input type="text"/> 2020/02/25 <input type="button"/>        |
| 案件番号   | <input type="text"/> 0000000025                               |
| 案件名  | <input type="text"/> ○○プロジェクト資料購入費                            |
| 公開状況   | <input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開 |
| <input type="button"/> 公開対象者コード                        | <input type="text"/> 公開対象者名                                   |
| <input type="button"/> 更新 <input type="button"/> 一覧に戻る |   |

次の項目は編集不可項目です。

- 申請権限会社
- 申請基準日
- 案件番号
- 案件名

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

申請書公開設定

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 申請権限会社                          | <input type="text"/> サンプル会社                                   |
| 申請基準日                           | <input type="text"/> 2020/02/25 <input type="button"/>        |
| 案件番号                            | <input type="text"/> 0000000025                               |
| 案件名                             | <input type="text"/> ○○プロジェクト資料購入費                            |
| 公開状況                            | <input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開 |
| <input type="button"/> 公開対象者コード | <input type="text"/> 公開対象者名                                   |

確認
更新します。

決定
取り消し

6. 一覧からデータが消え、公開状況が非公開に変更されました。

申請書公開設定

| No | 詳細 | 案件番号      | 案件名      | ▲ 申請基準日    |
|----|----|-----------|----------|------------|
| 1  |    | 000000024 | 優品購入申請   | 2020/02/25 |
| 2  |    | 000000026 | P C 購入申請 | 2020/02/25 |

最初へ前へ **1** 次へ最後へ

#### 公開状況を非公開から公開にする

当機能で非公開にした申請書を、公開に切り替えます。

1. 検索欄の公開状況に **非公開** を設定し「検索」をクリックすると、非公開にされた申請書が一覧表示されます。

申請書公開設定

| No | 詳細 | 案件番号      | 案件名           | ▲ 申請基準日    |
|----|----|-----------|---------------|------------|
| 1  |    | 000000025 | ○○プロジェクト資料購入費 | 2020/02/25 |

最初へ前へ **1** 次へ最後へ

2. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書公開設定

| 公開状況<br><input type="radio"/> 公開 <input checked="" type="radio"/> 非公開 | 申請権限会社<br>サンプル会社         | 申請基準日<br>[日付選択ボックス] - [日付選択ボックス] |               |            |
|---|--------------------------|----------------------------------|---------------|------------|
| 案件名<br>[入力欄]  | 申請権限組織<br>[日付選択ボックス]     | 案件番号<br>[入力欄]                    |               |            |
| <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/>  |                          |                                  |               |            |
| No  | 詳細                       | 案件番号                             | 案件名           | ▲申請基準日     |
| 1   | <input type="checkbox"/> | 0000000025                       | 〇〇プロジェクト資料購入費 | 2020/02/25 |

3. 更新画面で公開状況を「公開」を選択し、「ユーザ検索」をクリックします。

申請書公開設定

◀ ユーザ検索

|        |   |
|--------|---|
| 申請権限会社 | サンプル会社  |
| 申請基準日  | 2020/02/25 [日]  |
| 案件番号   | 0000000025  |
| 案件名    | 〇〇プロジェクト資料購入費   |
| 公開状況   | <input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開 |

公開対象者コード | 公開対象者名

更新 | 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 申請権限会社
  - 申請基準日
  - 案件番号
  - 案件名

4. ユーザ検索画面で公開対象者を選択し、「決定」をクリックします。

5. 公開対象者一覧に選択したユーザが追加されていることを確認し、「更新」をクリックします。

申請書公開設定

申請権限会社: サンプル会社  
申請基準日: 2020/02/25 [31]  
案件番号: 0000000025  
案件名: ○○プロジェクト資料購入費  
公開状況:  公開  非公開

|          |        |
|----------|--------|
| 公開対象者コード | 公開対象者名 |
| hayashi  | 林政義    |

**更新** **一覧に戻る**

6. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

申請書公開設定

申請権限会社: サンプル会社  
申請基準日: 2020/02/25 [31]  
案件番号: 0000000025  
案件名: ○○プロジェクト資料購入費  
公開状況:  公開  非公開

確認

更新します。

**決定** **取り消し**

7. 一覧からデータが消え、公開状況が公開に変更されました。

Top ▾ Workflow ▾ テナント管理 ▾ サンプル ▾ サイトマップ

申請書公開設定

更新しました。

|   |                    |
|---|--------------------|
| 公開状況: <input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開 | 申請基準日: [31] - [31] |
| 申請権限会社: サンプル会社  | 申請権限組織: [選択]       |
| 案件名: [入力欄]  | 案件番号: [入力欄]        |

No 詳細 案件番号 案件名

検索 クリア

## 決裁連携データメンテナンス

本項では、決裁連携データメンテナンスのメンテナンス方法を説明します。

- **概要**
- **決裁状況の変更**
- **連携対象者の変更**
- **決裁状況レポートの表示**

### 概要

決裁事前申請書は、請求書や納品書に対する支払等を起案し決裁を仰ぐことを目的とした申請書です。

決裁精算申請書は、決裁事前申請書にて承認された行為に対する精算を目的とした申請書です。

決裁事前ガジェットを含む申請書は、決裁精算ガジェットを含む複数の申請書で紐付けを行い並行して精算することができます。

承認された決裁事前申請には、次の様なステータス（決裁状況）があり、本機能ではこのステータスを変更できます。

- 決裁可能
- 決裁終了

通常は、決裁精算申請を「作成～承認」することでステータスが「決裁可能～決裁終了」に変化しますが、本機能では、決裁可能と決裁終了を切り替えることができます。

また決裁事前申請の連携対象者を変更することができます。

連携対象者は連携された申請書に対し決裁精算申請を作成することができます。

## 決裁状況の変更

### 決裁状況を決裁可能から決裁終了にする

決裁事前申請書が、何らかの理由により精算する必要がなくなった場合、当該申請書を決裁終了にできます。

決裁終了にした決裁事前申請書に対する決裁精算申請書は、作成できません。



#### コラム

- 管理者として開いた場合、所属する会社に紐付く全ての決裁事前申請書の決裁状況を更新することができます。
- 上記以外の場合、ログイン中のユーザが申請した申請書および自身に連携されている決裁事前申請書でクローズ権限を保持している申請書のみ決裁状況を変更することができます。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「決裁連携」→「決裁連携データメンテナンス」をクリックします。



#### コラム

決裁連携データメンテナンスを管理者として開く場合は、  
 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「決裁連携」→「決裁連携データメンテナンス（管理者）」をクリックします。

**決裁連携データメンテナンス**

| 決裁状況レポート |  | 検索条件 |        |                           |                      | 検索    |   |    |
|----------|--|------|--------|---------------------------|----------------------|-------|---|----|
| 決裁状況     | <input checked="" type="radio"/> 決裁可能 <input type="radio"/> 決裁終了 | 会社   | サンプル会社 |                           |                      | 検索    | クリア   |    |
| 案件番号     | <input type="text"/>   |      |        | 案件名                       | <input type="text"/> |       |   |    |
| 申請基準日    | <input type="text"/> [31]  |      | -      | <input type="text"/> [31] |                      | 決裁金額  | <input type="text"/> - <input type="text"/> |    |
| 申請権限組織   | <input type="text"/>   |      |        | 申請権限者                     | <input type="text"/> |       |   |    |
| No       | 詳細   | 連携   | 案件番号   | 案件名                       | ▲ 申請基準日              | 申請権限者 | 決裁金額  | 残高 |

**操作ボタン**

**決裁終了に変更** **決裁可能に変更**

2. 検索欄の決裁状況に **決裁可能** を設定し「検索」をクリックすると、決裁未精算のデータが一覧表示されます。

決裁連携データメンテナンス

決裁終了に変更  決裁状況レポート

|        |  |       |   |
|--------|--|-------|---|
| 決裁状況   | <input checked="" type="radio"/> 決裁可能 <input type="radio"/> 決裁終了 | 会社    | サンプル会社  |
| 案件番号   | <input type="text"/>   | 案件名   | <input type="text"/>                                  |
| 申請基準日  | <input type="text"/> [日付] - <input type="text"/> [日付]            | 決裁金額  | <input type="text"/> [日付] - <input type="text"/> [日付] |
| 申請権限組織 | <input type="checkbox"/>   | 申請権限者 | <input type="checkbox"/>                              |

検索 クリア

| No | 詳細                       | 連携                       | 案件番号       | 案件名           | 申請基準日      | 申請権限者 | 決裁金額    | 残高      |
|----|--------------------------|--------------------------|------------|---------------|------------|-------|---------|---------|
| 1  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0000000027 | 備品購入費申請       | 2020/02/25 | 青柳辰巳  | 15,000  | 15,000  |
| 2  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0000000028 | 〇〇プロジェクト広告費申請 | 2020/02/25 | 青柳辰巳  | 200,000 | 200,000 |
| 3  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0000000029 | P C 購入申請      | 2020/02/25 | 青柳辰巳  |         |         |
| 4  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0000000030 | 事務用デスク購入申請    | 2020/02/25 | 萩本凜子  | 160,000 | 160,000 |

最初へ前へ **1** 次へ最後へ

#### ■ 詳細

決裁事前申請書の詳細を別画面で表示します。

#### ■ 連携

決裁事前申請書の連携対象者を別画面で表示します。

#### ■ 案件番号

決裁事前申請書の案件番号を表示します。

#### ■ 案件名

決裁事前申請書の案件名を表示します。

#### ■ 申請基準日

決裁事前申請書の申請基準日を表示します。

#### ■ 申請権限者

決裁事前申請書の申請権限者を表示します。

#### ■ 決裁金額

決裁事前申請書で申請した決裁金額を表示します。

#### ■ 残高

未精算の決裁金額の残高です。

すでに精算済の決裁金額を差し引いた残りを表示しています。

例) 決裁額8,000のうち3,000が精算済の場合、残額として5,000が表示されます。



#### コラム

決裁事前申請書で金額未定として申請した場合、「決裁金額」と「残高」は空欄となります。



#### コラム

一覧画面で検索可能なデータは次の通りです。

- 管理者として開いた場合、所属する会社に紐付く決裁事前申請書が表示されます。
- 上記以外の場合、ログインユーザが申請者の決裁事前申請書および自身に連携されている決裁事前申請書が表示されます。

3. 切り替え対象のデータ行をクリックすると、選択行にチェックがつきます。

決裁連携データメンテナンス

決裁終了に変更  決裁状況レポート

| No | 詳細                                  | 連携                              | 案件番号       | 案件名           | 申請基準日      | 申請権限者 | 決裁金額    | 残高      |
|----|-------------------------------------|---------------------------------|------------|---------------|------------|-------|---------|---------|
| 1  | <input type="button" value=""/>     | <input type="button" value=""/> | 0000000027 | 備品購入費申請       | 2020/02/25 | 青柳辰巳  | 15,000  | 15,000  |
| 2  | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="button" value=""/> | 0000000028 | 〇〇プロジェクト広告費申請 | 2020/02/25 | 青柳辰巳  | 200,000 | 200,000 |
| 3  | <input type="button" value=""/>     | <input type="button" value=""/> | 0000000029 | P C 購入申請      | 2020/02/25 | 青柳辰巳  |         |         |
| 4  | <input type="button" value=""/>     | <input type="button" value=""/> | 0000000030 | 事務用デスク購入申請    | 2020/02/25 | 荻本凜子  | 160,000 | 160,000 |

検索 クリア

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最後へ

4. 「決裁終了に変更」をクリックすると、確認ポップアップが表示されます。

確認

更新します。

| No | 詳細                                  | 連携                              | 案件番号       | 案件名           | 申請権限者 | 決裁金額    | 残高      |
|----|-------------------------------------|---------------------------------|------------|---------------|-------|---------|---------|
| 1  | <input type="button" value=""/>     | <input type="button" value=""/> | 0000000027 | 備品購入費申請       | 青柳辰巳  | 15,000  | 15,000  |
| 2  | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="button" value=""/> | 0000000028 | 〇〇プロジェクト広告費申請 | 青柳辰巳  | 200,000 | 200,000 |
| 3  | <input type="button" value=""/>     | <input type="button" value=""/> | 0000000029 | P C 購入申請      | 青柳辰巳  |         |         |
| 4  | <input type="button" value=""/>     | <input type="button" value=""/> | 0000000030 | 事務用デスク購入申請    | 荻本凜子  | 160,000 | 160,000 |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最後へ

5. 一覧からデータが消え、決裁状況が決裁終了に変更されました。

| No | 詳細 | 連携 | 案件番号      | 案件名        | 申請基準日      | 申請権限者 | 決裁金額    | 残高      |
|----|----|----|-----------|------------|------------|-------|---------|---------|
| 1  |    |    | 000000027 | 備品購入費申請    | 2020/02/25 | 青柳宗巳  | 15,000  | 15,000  |
| 2  |    |    | 000000029 | P C購入申請    | 2020/02/25 | 青柳宗巳  |         |         |
| 3  |    |    | 000000030 | 事務用デスク購入申請 | 2020/02/25 | 荻本暁子  | 160,000 | 160,000 |

### 決裁状況を決裁終了から決裁可能にする

当機能で決裁終了にした決裁事前申請書を、決裁可能に切り替えます。

- 検索欄の決裁状況に 決裁終了 を設定し「検索」をクリックすると、決裁終了データが一覧表示されます。

| No | 詳細 | 連携 | 案件番号      | 案件名           | 申請基準日      | 申請権限者 | 決裁金額    | 残高      |
|----|----|----|-----------|---------------|------------|-------|---------|---------|
| 1  |    |    | 000000028 | ○○プロジェクト広告費申請 | 2020/02/25 | 青柳宗巳  | 200,000 | 200,000 |

- 切り替え対象のデータ行を選択し「決裁可能に変更」をクリックすると、決裁状況が決裁可能に変更されます。

### 連携対象者の変更

決裁事前申請書が、何らかの理由により連携する対象者を変更する場合、当該申請書の連携対象者を変更することができます。

管理者として開いた場合、所属する会社に紐付く全ての申請書の連携対象者を変更することができます。

上記以外の場合、自分が作成した申請書のみ連携対象者を変更することができます。

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「決裁連携」→「決裁連携データメンテナンス」をクリックします。



#### コラム

決裁連携データメンテナンスを管理者として開く場合は、

「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「決裁連携」→「決裁連携データメンテナンス（管理者）」をクリックします。

決裁連携データメンテナンス

決裁状況レポート

| 決裁状況   | <input checked="" type="radio"/> 決裁可能 <input type="radio"/> 決裁終了 | 会社    | サンプル会社                   |     |         |       |      |    |
|--|--|-------|--------------------------|-----|---------|-------|------|----|
| 案件番号   | <input type="text"/>   | 案件名   | <input type="text"/>     |     |         |       |      |    |
| 申請基準日  | <input type="text"/> [31] - <input type="text"/> [31]            | 決裁金額  | <input type="text"/> -   |     |         |       |      |    |
| 申請権限組織   | <input type="checkbox"/>   | 申請権限者 | <input type="checkbox"/> |     |         |       |      |    |
| <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> |  |       |                          |     |         |       |      |    |
| No   | 詳細   | 連携    | 案件番号                     | 案件名 | ▲ 申請基準日 | 申請権限者 | 決裁金額 | 残高 |
|  |  |       |                          |     |         |       |      |    |

2. 検索欄の決裁状況に **決裁可能** を設定し「検索」をクリックすると、決裁未精算のデータが一覧表示されます。

決裁連携データメンテナンス

決裁終了に変更  決裁状況レポート

| 決裁状況   | <input checked="" type="radio"/> 決裁可能 <input type="radio"/> 決裁終了 | 会社                       | サンプル会社                   |            |            |            |      |         |         |
|--|--|--------------------------|--------------------------|------------|------------|------------|------|---------|---------|
| 案件番号   | <input type="text"/>   | 案件名                      | <input type="text"/>     |            |            |            |      |         |         |
| 申請基準日  | <input type="text"/> [31] - <input type="text"/> [31]            | 決裁金額                     | <input type="text"/> -   |            |            |            |      |         |         |
| 申請権限組織   | <input type="checkbox"/>   | 申請権限者                    | <input type="checkbox"/> |            |            |            |      |         |         |
| <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> |  |                          |                          |            |            |            |      |         |         |
| No   | 詳細   | 連携                       | 案件番号                     | 案件名        | ▲ 申請基準日    | 申請権限者      | 決裁金額 | 残高      |         |
| 1  | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0000000027 | 備品購入費申請    | 2020/02/25 | 青柳宗巳 | 15,000  | 15,000  |
| 2  | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0000000029 | P C機器申請    | 2020/02/25 | 青柳宗巳 |         |         |
| 3  | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0000000030 | 事務用デスク購入申請 | 2020/02/25 | 萩本謙子 | 160,000 | 160,000 |

前へ **1** 次へ 後へ

3. 連携対象者を変更するデータ行の連携アイコンをクリックします。

**決裁連携データメンテナンス**

決裁終了に変更 決裁状況レポート

| 決裁状況   | <input checked="" type="radio"/> 決裁可能 <input type="radio"/> 決裁終了 | 会社                       | サンプル会社                   |            |            |       |         |         |
|--------|--|--------------------------|--------------------------|------------|------------|-------|---------|---------|
| 案件番号   | <input type="text"/>   | 案件名                      | <input type="text"/>     |            |            |       |         |         |
| 申請基準日  | <input type="text"/> [31]  | 決裁金額                     | <input type="text"/>     |            |            |       |         |         |
| 申請権限組織 | <input type="checkbox"/>   | 申請権限者                    | <input type="checkbox"/> |            |            |       |         |         |
| No     | 詳細   | 連携                       | 案件番号                     | 案件名        | ▲ 申請基準日    | 申請権限者 | 決裁金額    | 残高      |
| 1      | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 0000000027               | 備品購入費申請    | 2020/02/25 | 青柳原巳  | 15,000  | 15,000  |
| 2      | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 0000000029               | P C 購入申請   | 2020/02/25 | 青柳原巳  |         |         |
| 3      | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 0000000030               | 事務用デスク購入申請 | 2020/02/25 | 萩本景子  | 160,000 | 160,000 |

検索 クリア

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

決裁終了に変更 決裁可能に変更

4. 連携設定画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

**決裁連携データメンテナンス**

決裁終了に変更 決裁状況レポート

**決裁連携設定**

| 会社       | サンプル会社                         |  |
|----------|--------------------------------|--|
| 申請基準日    | 2020/02/25 [31]                |  |
| 案件番号     | 0000000027                     |  |
| 案件名      | 備品購入費申請                        |  |
| 連携対象選択   | <input type="checkbox"/> ユーザ検索 |  |
| 連携対象者コード | 連携対象者名                         | 決裁の終了権限  |
| ueda     | 上田原男                           | <input checked="" type="checkbox"/> 決裁の終了を許可する |
| sekine   | 関根千香                           | <input type="checkbox"/> 決裁の終了を許可する            |

更新 閉じる

次の項目は編集可能な項目です。

- 連携対象者選択  
ユーザ検索画面を起動し、選択したユーザを連携対象者一覧へ追加します。
- 決裁の終了権限  
決裁の終了を許可するをチェックした場合、決裁精算申請時に決裁を終了することができます。  
また本機能で「決裁状況」の変更を行うことができます。  
決裁の終了を許可するをチェックしない場合、決裁精算申請時に決裁を終了できません。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

**決裁連携データメンテナンス**

決裁終了に変更 決裁状況レポート

**決裁連携設定**

| 会社       | サンプル会社                         |  |
|----------|--------------------------------|--|
| 申請基準日    | 2020/02/25 [31]                |  |
| 案件番号     | 0000000027                     |  |
| 案件名      | 備品購入費申請                        |  |
| 連携対象選択   | <input type="checkbox"/> ユーザ検索 |  |
| 連携対象者コード | 連携対象者名                         | 決裁の終了権限  |
| ueda     | 上田原男                           | <input checked="" type="checkbox"/> 決裁の終了を許可する |
| sekine   | 関根千香                           | <input type="checkbox"/> 決裁の終了を許可する            |

確認

更新します。

決定 取り消し

更新 閉じる

6. 更新することができました。

The screenshot shows the 'Decision Management' maintenance window. At the top, there are tabs for 'Top', 'Workflow', 'Tenant Management', 'Sample', and 'Site Map'. A green message bar at the top right says 'Updated.' Below the message bar is a search bar with placeholder text 'Search...'. The main area contains a form with fields for 'Decision Status' (radio buttons for 'Decided Possible' and 'Decided Completed'), 'Case Number' (text input), 'Case Name' (text input), 'Company' (dropdown menu set to 'Sample Company'), 'Application Date Range' (date inputs), 'Decision Amount' (text input), 'Decision Handler' (text input), and 'Decision Handler Limit' (checkbox). Below the form is a table with columns: No., Detail, Connect, Case Number, Case Name, Application Date, Application Handler, Decision Amount, and Balance. The table contains three rows of data.

| No. | Detail | Connect | Case Number | Case Name  | Application Date | Application Handler | Decision Amount | Balance |
|-----|--------|---------|-------------|------------|------------------|---------------------|-----------------|---------|
| 1   |        |         | 0000000027  | 備品購入費申請    | 2020/02/25       | 青柳辰巳                | 15,000          | 15,000  |
| 2   |        |         | 0000000029  | P C 購入申請   | 2020/02/25       | 青柳辰巳                |                 |         |
| 3   |        |         | 0000000030  | 事務用デスク購入申請 | 2020/02/25       | 萩本順子                | 160,000         | 160,000 |

At the bottom, there are buttons for 'Decision Completed to Change' and 'Decision Possible to Change'. Navigation buttons 'First' and 'Last' are also present.

## 決裁状況レポートの表示

本機能から決裁状況レポートを別ウィンドウで表示することができます。

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「決裁連携」→「決裁連携データメンテナンス」をクリックします。

コラム

決裁連携データメンテナンスを管理者として開く場合は、  
「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「決裁連携」→「決裁連携データメンテナンス（管理者）」をクリックします。

The screenshot shows the 'Decision Status Report' window, which has a similar layout to the maintenance window. It includes a header with tabs for 'Top', 'Workflow', 'Tenant Management', 'Sample', and 'Site Map', a search bar, and a message bar. The main area contains a form with fields for 'Decision Status' (radio buttons for 'Decided Possible' and 'Decided Completed'), 'Case Number' (text input), 'Case Name' (text input), 'Company' (dropdown menu set to 'Sample Company'), 'Application Date Range' (date inputs), 'Decision Amount' (text input), and 'Decision Handler' (text input). Below the form is a table with columns: No., Detail, Connect, Case Number, Case Name, Application Date, Application Handler, Decision Amount, and Balance. The table contains three rows of data, identical to the ones in the maintenance window. At the bottom, there are buttons for 'Decision Completed to Change' and 'Decision Possible to Change'.

- ツールバー「決裁状況レポート」をクリックすると、別ウィンドウで決裁状況レポートを開きます。

**決裁連携データメンテナンス**

**決裁状況レポート**

|  |  |       |   |     |         |       |      |    |
|--|--|-------|---|-----|---------|-------|------|----|
| 決裁状況   | <input checked="" type="radio"/> 決裁可能 <input type="radio"/> 決裁終了 | 会社    | サンプル会社                                      |     |         |       |      |    |
| 案件番号   | <input type="text"/>   | 案件名   | <input type="text"/>                        |     |         |       |      |    |
| 申請基準日  | <input type="text"/> [日付] - <input type="text"/> [日付]            | 決裁金額  | <input type="text"/> - <input type="text"/> |     |         |       |      |    |
| 申請権限組織   | <input type="text"/>   | 申請権限者 | <input type="text"/>                        |     |         |       |      |    |
| <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> |  |       |   |     |         |       |      |    |
| No   | 詳細   | 連携    | 案件番号  | 案件名 | ▲ 申請基準日 | 申請権限者 | 決裁金額 | 残高 |

**[決裁終了に変更] [決裁可能に変更]**



### コラム

本機能を管理者として開いた場合、「決裁状況一覧(管理者)」レポートを開きます。

上記以外の場合、「決裁状況一覧」レポートを開きます。

レポートの操作方法は『[intra-mart Accel Kaiden! レポート操作ガイド](#)』 - 「レポート」 - 「ワークフロー」 - 「決裁状況一覧」を参照してください。

## ストレージのファイルを操作するための関連操作

### ストレージアップロード／ダウンロード

本項では、ストレージアップロード／ダウンロードの利用方法を説明します。

- [概要](#)
- [アップロード](#)
- [ダウンロード](#)

#### 概要

ストレージアップロード／ダウンロードとはストレージに対してアップロード、ダウンロードを行う機能です。

#### アップロード

パブリックストレージへファイルをアップロードします。

1. 「サイトマップ」 → 「Kaiden!」 → 「ファイル操作」 → 「ストレージアップロード／ダウンロード」をクリックします。

**ストレージアップロード／ダウンロード**

**アップロード**

|                                       |                                    |
|---------------------------------------|------------------------------------|
| ファイルパス*                               | <input type="text"/>               |
| ファイル*                                 | <input type="file"/> ファイルを選択してください |
| <input type="button" value="アップロード"/> |                                    |

**ダウンロード**

|                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 対象ストレージ*                              | <input checked="" type="radio"/> パブリックストレージ <input type="radio"/> システムストレージ |
| ファイルパス*                               | <input type="text"/>  |
| <input type="button" value="ダウンロード"/> |   |

2. アップロードエリアの「ファイルパス」と「ファイル」を選択し、「アップロード」をクリックします。

ストレージアップロード／ダウンロード

アップロード

|         |   |
|---------|---|
| ファイルパス* | kaiden/sample                             |
| ファイル*   | <input checked="" type="checkbox"/> 1ファイル |

ダウンロード

|          |   |
|----------|---|
| 対象ストレージ* | <input checked="" type="radio"/> パブリックストレージ <input type="radio"/> システムストレージ |
| ファイルパス*  | <input type="text"/>  |

- **ファイルパス**  
アップロード先のファイルパスを選択します。
- **ファイル**  
アップロードするファイルを選択します。  
※複数選択可能



### コラム

ファイルパスについて

「[ファイルパス管理マスター](#)」で登録された、以下のファイルパスを選択することができます。

- アップロードが許可されたファイルパス
- 機能権限がログインユーザに付与されているファイルパス  
権限付与の方法は、「[権限設定マスター](#)」を参照してください。



### コラム

アップロードについて

ファイルパスの存在有無により、以下にファイルがアップロードされます。

- 選択したファイルパスがストレージに存在する
  - ストレージに存在するファイルパスがディレクトリの場合  
ファイルパスの配下にアップロードします。
  - ストレージに存在するファイルパスがファイルの場合  
ファイルパスのファイルが存在しているディレクトリの配下にアップロードします。

#### 【イメージ】

ファイルパス : kaiden/SampleA.csv

ストレージ : kaiden/SampleA.csv ※ファイル

「SampleB.csv」をアップロード

ストレージの「kaiden」配下へアップロードされ「kaiden/SampleB.csv」となります。

- 選択したファイルパスがストレージに存在しない  
ストレージにファイルパスが作成され、その配下にアップロードします。



## コラム

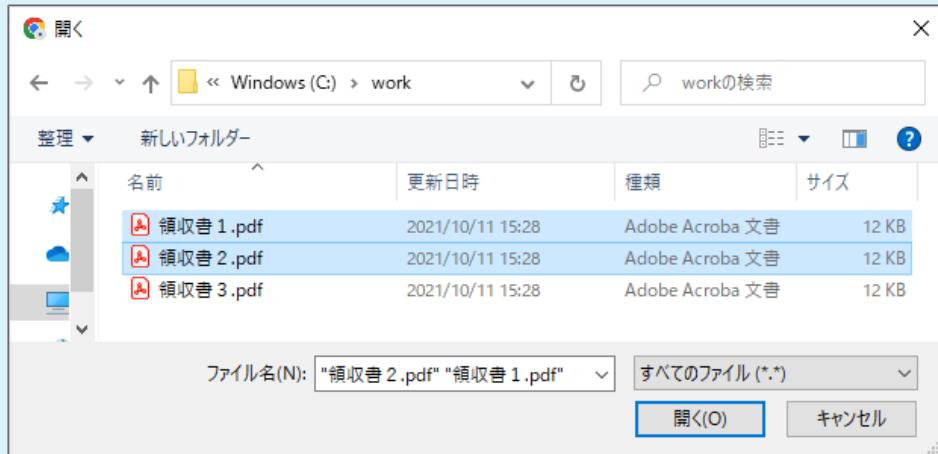
ファイル選択の操作方法は、『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド』 - 「リファレンス」 - 「各種操作」 - 「PC用画面の各種操作」 - 「ファイル添付」を参照してください。

ただし、「ストレージアップロード／ダウンロード」では、以下の仕様となっています。

- 「アップロード」リンクではなく「ファイルを選択してください」リンクが表示されます。



- ファイルは複数選択することができます。



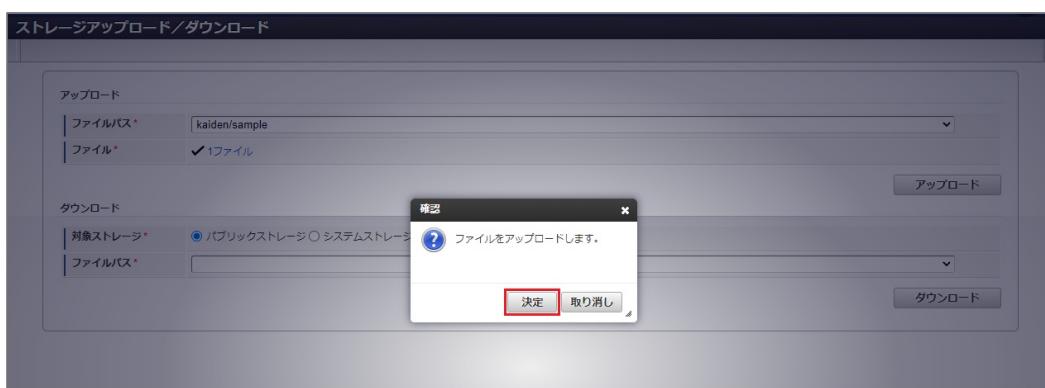
- ファイル選択後は、「プレビュー」リンクが表示されず「ファイルの件数」リンクのみ表示されます。



- ファイル一覧ポップアップには「ファイル追加」ボタンが表示されます。  
「ファイル追加」ボタンをクリックすると、ファイル選択のダイアログが表示され、ファイルを追加することができます。



3. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



4. アップロードすることができました。

The screenshot shows the 'Storage Upload/Download' page. At the top, there's a green success message box containing the text 'ファイルをアップロードしました。'. Below it, there are two sections: 'Upload' and 'Download'. The 'Upload' section has fields for 'File Path' (kaiden/sample) and 'File' (with a browse button). The 'Download' section has fields for 'Target Storage' (set to 'Public Storage') and 'File Path' (kaiden/sample). There are 'Upload' and 'Download' buttons at the bottom of each section.

## ダウンロード

パブリックストレージまたはシステムストレージからファイルをダウンロードします。

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ファイル操作」→「ストレージアップロード／ダウンロード」をクリックします。

This screenshot shows the same 'Storage Upload/Download' page as the previous one, but without the success message. It displays the 'Upload' and 'Download' sections. The 'Download' section is highlighted with a red box around its input fields ('Target Storage' set to 'Public Storage' and 'File Path' kaiden/sample) and its 'Download' button.

- ダウンロードエリアの「対象ストレージ」と「ファイルパス」を選択し、「ダウンロード」をクリックします。

This screenshot shows the 'Storage Upload/Download' page with the 'Download' section highlighted by a red box. The 'Target Storage' field (set to 'Public Storage') and the 'File Path' field (set to 'kaiden/sample') are both enclosed within this red box. The 'Download' button is also highlighted with a red box.

### ■ 対象ストレージ

ダウンロードする対象のストレージを選択します。

- パブリックストレージ
- システムストレージ

### ■ ファイルパス

ダウンロード元のファイルパスを選択します。



### コラム

ファイルパスについて

「[ファイルパス管理マスター](#)」で登録された、以下のファイルパスを選択することができます。

- ダウンロードが許可されたファイルパス
- 機能権限がログインユーザに付与されているファイルパス  
権限付与の方法は、「[権限設定マスター](#)」を参照してください。



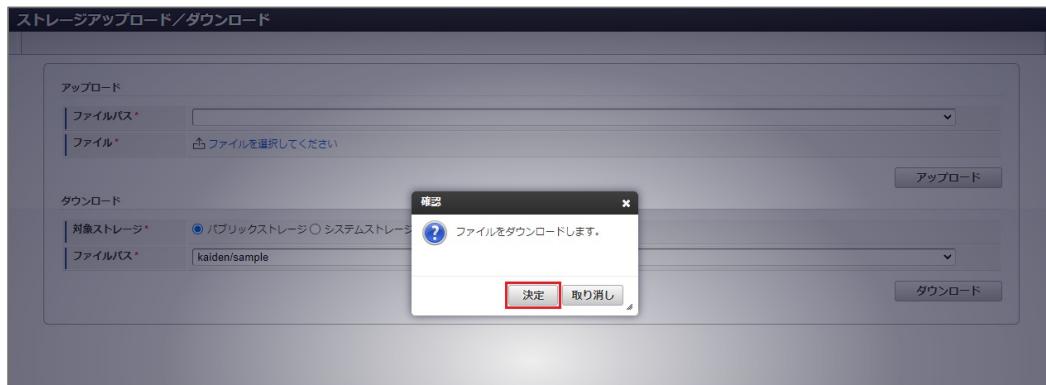
## コラム

ダウンロードについて

ファイルパスの存在有無によって、以下のファイルがダウンロードされます。

- 選択したファイルパスがストレージに存在する
  - ストレージに存在するファイルパスがディレクトリの場合  
ファイルパス配下のファイルをzip化しダウンロードします。
  - ストレージに存在するファイルパスがファイルの場合  
ファイルパスのファイルをダウンロードします。
- 選択したファイルパスがストレージに存在しない  
ストレージに対象が存在しないため、ダウンロードされません。

3. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



4. ダウンロードすることができました。



## ジョブ実行

本項では、ジョブ実行の操作方法を説明します。

- 概要
- ジョブネット実行
- ジョブネット実行結果の確認

## 概要

ジョブ実行とは、[権限設定マスター](#)、[ジョブ管理マスター](#)で付与された権限のジョブネットを実行／参照することができる機能です。  
なお、ジョブ実行からジョブネットパラメータの設定はできません。

## ジョブネット実行

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ジョブ」→「ジョブ実行」をクリックします。
2. 「検索」をクリックすると、実行可能なジョブネットが一覧表示されます。

The screenshot shows the 'Job Execution' interface. At the top, there's a search bar with a red box around the 'Search' button. Below it is a table header with columns: No, ▲ JobNet ID, JobNet Name, Previous Execution Date, Previous Execution Result, and a 'Run' button. The 'Run' button is also highlighted with a red box.

### i コラム

検索欄に検索したいジョブ管理の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ジョブネットID
- ジョブネット名

### i コラム

「ジョブ管理」をクリックすると、ジョブ管理画面を表示します。

ジョブ管理の詳細は[ジョブ管理マスター](#)を参照ください。

#### ジョブ実行

[ジョブ管理](#)

3. ジョブネットを実行したい行の「実行」をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Execution' interface. A red box highlights the 'Run' button in the last column of the table for the row where 'JobNet ID' is 'kaiden-jobnet-master-import-authority'. The table has columns: No, ▲ JobNet ID, JobNet Name, Previous Execution Date, Previous Execution Result, and a 'Run' button.

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Execution' interface with a confirmation dialog box overlaid. The dialog asks 'Do you want to run the JobNet? Is that OK?' with 'OK' and 'Cancel' buttons. A red box highlights the 'OK' button.

5. ジョブネットが実行されました。

The screenshot shows the 'Job Execution' interface after execution. A green message box at the top right says 'JobNet was successfully executed. Please refer to the confirmation screen for results.' Below it is the 'Job Execution' table with one row. The table has columns: No, ▲ JobNet ID, JobNet Name, Previous Execution Date, Previous Execution Result, and a 'Run' button. The 'Run' button is now greyed out.

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ジョブ」→「ジョブ実行」をクリックします。

2. 「検索」をクリックすると、実行可能なジョブネットが一覧表示されます。

The screenshot shows the 'Job Execution' search interface. At the top, there is a search bar with a 'Search' button highlighted by a red box. Below the search bar is a table header with columns: No, ▲ JobNet ID, JobNet Name, Previous Execution Date, Previous Execution Result, and a status indicator. The table body contains one row where the 'JobNet ID' column is 'kaiden-jobnet-master-import-authority' and the 'JobNet Name' column is '権限設定'.



検索欄に検索したいジョブ管理の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ジョブネットID
- ジョブネット名

3. ジョブネットの実行結果を確認したい行をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Execution' search interface with the result for 'kaiden-jobnet-master-import-authority' highlighted by a red box. The table header and body are identical to the previous screenshot.



一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. ジョブネットの実行結果が一覧表示されます。

The screenshot shows the 'Job Confirmation' interface. At the top, there is a search bar with a 'Search' button highlighted by a red box. Below the search bar is a table header with columns: No, モニタID, トリガID, ステータス, ▼ 開始日, and 終了日. The table body contains two rows, both with 'エラー' status and execution dates between 2023/02/24 13:34:57 and 2023/02/24 13:34:57.



ジョブネットモニタなど、ジョブ実行以外の機能から実行した実行結果を含めて表示されます。



## コラム

「ジョブ管理」をクリックすると、ジョブ管理画面を表示します。

ジョブ管理の詳細は [ジョブ管理マスター](#) を参照ください。

「ジョブ実行」をクリックすると、表示しているジョブネットを実行します。

**ジョブ確認**

[ジョブ管理](#) [ジョブ実行](#)

- 検索条件を入力して「検索」をクリックすると、検索条件で絞り込んだ実行結果が一覧表示されます。

**ジョブ確認**

← [ジョブ管理](#) [ジョブ実行](#)

| ジョブネットID | kaiden-jobnet-master-import-authority  |   |                                 |  |  |
|----------|--|---|---------------------------------|--|--|
| ジョブネット名  | 権限設定   |   |                                 |  |  |
| ステータス    | <input type="checkbox"/> エラー <input type="checkbox"/> 警告 <input type="checkbox"/> 強制終了 <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 実行中<br><input type="checkbox"/> 停止中 <input type="checkbox"/> 停止処理中 <input type="checkbox"/> 再開処理中 <input type="checkbox"/> 終了処理中 |   |                                 |  |  |
| 開始日      | <input type="text" value="31"/>  | - | <input type="text" value="31"/> |  |  |
| 終了日      | <input type="text" value="31"/>  | - | <input type="text" value="31"/> |  |  |

[検索](#)

| No | モニタID   | トリガID            | ステータス | ▼ 開始日               | 終了日                 |
|----|---|------------------|-------|---------------------|---------------------|
| 1  | intra-martAPP:198.19.99.111:52001677201713506 | MT_bd3b6e1rqef62 | エラー   | 2023/02/24 13:34:57 | 2023/02/24 13:34:57 |
| 2  | intra-martAPP:198.19.99.111:52001677201713504 | MT_1c6jpev733rct | エラー   | 2023/02/24 11:47:47 | 2023/02/24 11:47:47 |

最初へ前へ **1** 次へ最後へ

- ジョブネット実行結果の詳細を確認したい行をクリックします。

**ジョブ確認**

← [ジョブ管理](#) [ジョブ実行](#)

| ジョブネットID | kaiden-jobnet-master-import-authority  |   |                                 |  |  |
|----------|--|---|---------------------------------|--|--|
| ジョブネット名  | 権限設定   |   |                                 |  |  |
| ステータス    | <input type="checkbox"/> エラー <input type="checkbox"/> 警告 <input type="checkbox"/> 強制終了 <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 実行中<br><input type="checkbox"/> 停止中 <input type="checkbox"/> 停止処理中 <input type="checkbox"/> 再開処理中 <input type="checkbox"/> 終了処理中 |   |                                 |  |  |
| 開始日      | <input type="text" value="31"/>  | - | <input type="text" value="31"/> |  |  |
| 終了日      | <input type="text" value="31"/>  | - | <input type="text" value="31"/> |  |  |

[検索](#)

| No | モニタID   | トリガID            | ステータス | ▼ 開始日               | 終了日                 |
|----|---|------------------|-------|---------------------|---------------------|
| 1  | intra-martAPP:198.19.99.111:52001677201713506 | MT_bd3b6e1rqef62 | エラー   | 2023/02/24 13:34:57 | 2023/02/24 13:34:57 |
| 2  | intra-martAPP:198.19.99.111:52001677201713504 | MT_1c6jpev733rct | エラー   | 2023/02/24 11:47:47 | 2023/02/24 11:47:47 |

最初へ前へ **1** 次へ最後へ

- ジョブネット実行結果の詳細が表示されます。

**ジョブ確認（詳細）**

|    |    |                                    |      |       |                     |                     |                                     |
|----|----|------------------------------------|------|-------|---------------------|---------------------|-------------------------------------|
| No | 詳細 | ジョブID                              | ジョブ名 | ステータス | 開始日                 | 終了日                 | メッセージ                               |
| 1  |    | kaiden-job-master-import-authority | 権限設定 | エラー   | 2023/02/24 11:47:47 | 2023/02/24 11:47:47 | 権限設定を終了しました。（結果：会社別処理でエラーが発生しています。） |

最初へ 前へ **1** 次へ 後へ

3. 「詳細」をクリックすると出力されたジョブ履歴の内容を確認できます。

**ジョブ確認（詳細）**

|    |    |                                    |      |       |                     |                     |                                     |
|----|----|------------------------------------|------|-------|---------------------|---------------------|-------------------------------------|
| No | 詳細 | ジョブID                              | ジョブ名 | ステータス | 開始日                 | 終了日                 | メッセージ                               |
| 1  |    | kaiden-job-master-import-authority | 権限設定 | エラー   | 2023/02/24 11:47:47 | 2023/02/24 11:47:47 | 権限設定を終了しました。（結果：会社別処理でエラーが発生しています。） |

最初へ 前へ **1** 次へ 後へ

4. 「検索オプション」を変更すると、設定した検索オプションで絞り込んだジョブ履歴が表示されます。

The screenshot shows the 'Job Execution Result Confirmation' window. At the top, there are search options for 'Execution Result' (Success, Error, Warning) and 'Company' (set to 'サンプル会社'). Below this is a table titled 'Job History' with columns for Job ID, Company Code, Start Date, End Date, Status, Total Processing Count, Normal Processing Count, Error Processing Count, and File Name. The status is 'error'. The file name is '20230224114747835\_8gprdemslug45.xml'. The bottom section is titled 'Details' and contains a log table with two entries: one info log and one error log.

| No | ログレベル | メッセージ  |
|----|-------|--|
| 1  | info  | 権限設定の会社別処理(comp_sample_01)を開始しました。   |
| 2  | error | システムエラーが発生しました。原因=java.io.FileNotFoundException / D:\tools\resin\resin-pro-4.0.66_2014\storage\public\storage\kaiden\generic\master\authority\import_header.csv (指定されたパスが見つかりません。) |

## ファイル管理

[ファイル管理](#)を参照ください。

## ファイル削除

[ファイル削除](#)を参照ください。

## 通勤費Webと連携して通勤経路を取得するための関連操作

### 通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルエクスポート

本項では、「通勤費Web」から定期経路連携ファイルを取得する方法を説明します。

取得したファイルを[通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルインポート](#)でインポートすることで、[通勤経路マスター](#)に通勤経路を登録できます。

- [概要](#)
- [ジョブネットの設定](#)
- [ファイル取得](#)
- [実行パラメータ](#)

### 概要

通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルエクスポートは、指定された[通勤費Web連携設定マスター](#)の情報に基づき「通勤費Web」に接続し、定期経路連携ファイルを取得します。

「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイル出力予約」で「通勤費Web」に定期経路連携ファイルの出力予約を実施します。

「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルダウンロード」で「通勤費Web」側で出力準備ができた定期経路連携ファイルをダウンロードします。

### ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

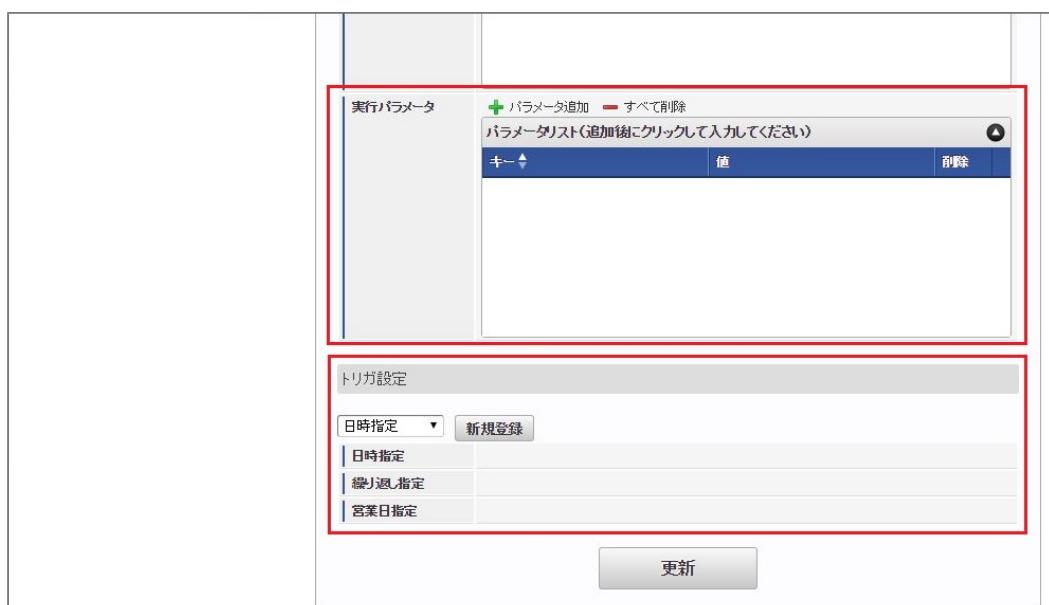
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルエクスポート」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

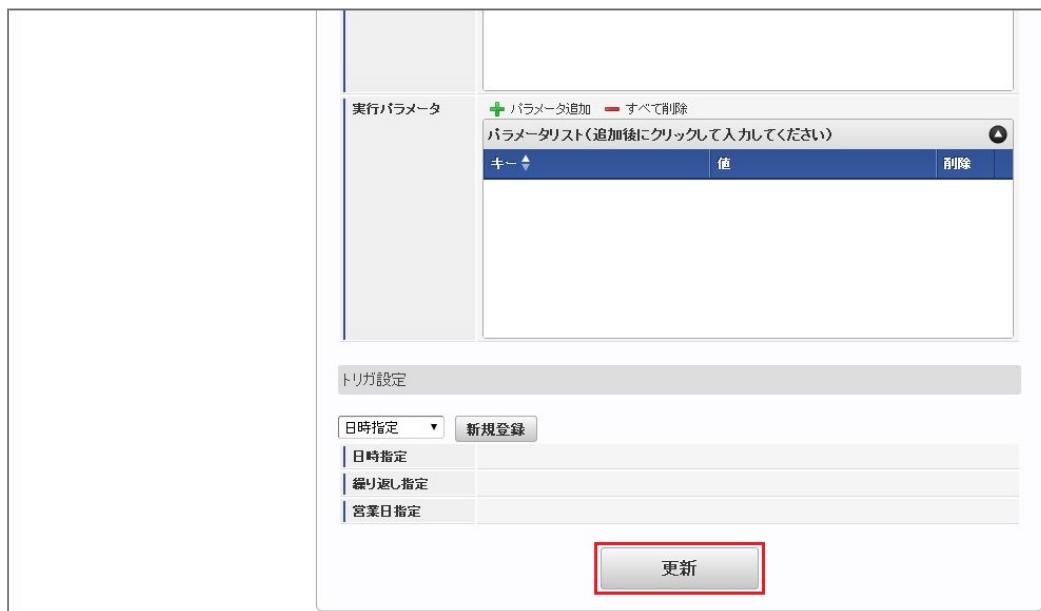
複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

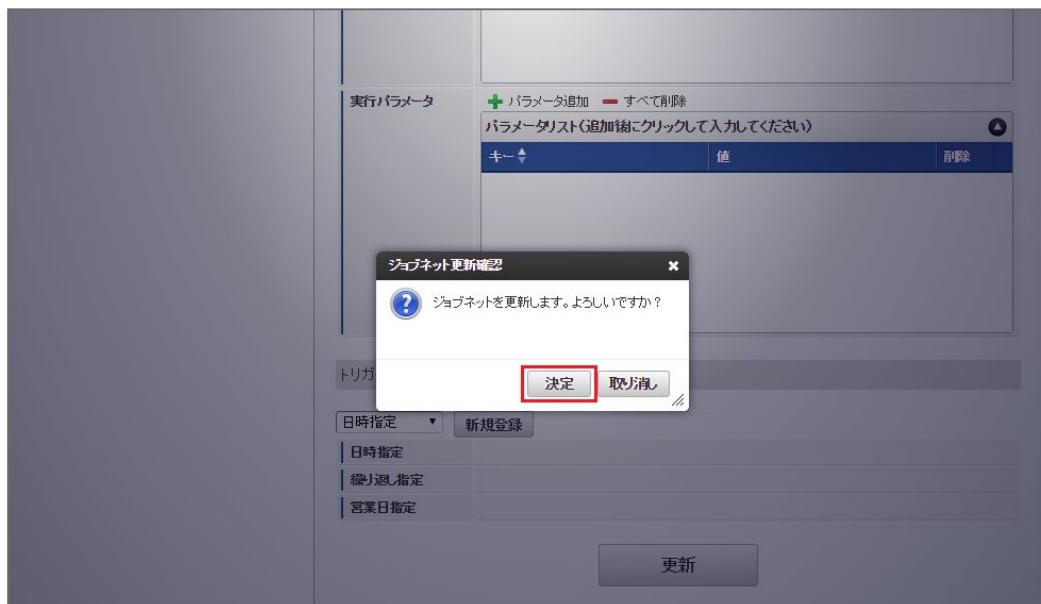
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID   | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）                                       |
|---|--|
| kaiden-job-base-tsukinihi-web-external-01-commute-route-data-linkage-export-reserve | Kaiden! / 通勤費Web/ 外部 / 通勤費Web経費精算用定期経路連携<br>ファイル出力予約   |
| kaiden-job-base-tsukinihi-web-external-02-commute-route-data-linkage-download       | Kaiden! / 通勤費Web/ 外部 / 通勤費Web経費精算用定期経路連携<br>ファイルダウンロード |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルエクスポートに成功した場合、次の通り「通勤費Web」からダウンロードしたファイルが出力されます。

- 出力先

|        |   |
|--------|---|
| ディレクトリ | kaiden/ekispert/download/commuterRouteDataLinkageCsv/{COMPANY_CD} |
| ファイル名  | commuterRouteDataLinkage.csv                                      |

### i コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

{COMPANY\_CD} : 会社コード

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

各実行パラメータに記載がない場合、「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイル出力予約」、「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルダウンロード」両方のジョブで使用されます。

| 名称        | キー            | 説明／設定値  |
|-----------|---------------|---|
| エラースキップ   | error_skip    | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間   | lock_wait     | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社コード | company_cd    | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>設定は必須です。  |
| コンダクター    | conductor     | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |
| 支給年月      | payment_month | 「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイル出力予約」で「通勤費Web」から出力対象の経路の支給年月(yyyy/MM)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行年月)  |

| 名称            | キー                  | 説明／設定値   |
|---------------|---------------------|--|
| 接続回数          | connection_times    | 「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイル出力予約」で「通勤費Web」にファイル出力予約の処理状況を確認する際の最大接続回数を設定します。<br>(省略時 : 10)   |
| 接続間隔          | connection_interval | 「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイル出力予約」で「通勤費Web」にファイル出力予約の処理状況を確認する際の接続間隔(秒)を設定します。<br>(省略時 : 60)  |
| タスク番号         | task_no             | タスク番号が設定されている場合、「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイル出力予約」で「通勤費Web」にファイル出力予約の処理状況を確認します。<br>設定されていない場合、「通勤費Web」にファイル出力処理の予約を実行します。<br>ファイル出力処理の予約を実行時に予約に紐づくタスク番号をログに出力します。           |
| エクスポートファイルのパス | file_path           | 「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルダウンロード」でエクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/ekispert/download/commuterRouteDataLinkageCsv/{COMPANY_CD}/commuterRouteDataLinkage.csv) |
| 文字コード         | character           | 「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルダウンロード」でエクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : SHIFT-JIS) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>              |
| 区切り文字         | delimiter           | 「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルダウンロード」でエクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>                      |
| 囲み文字          | enclosing           | 「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルダウンロード」でエクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : none) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>      |

## 通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルインポート

本項では、[通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルエクスポート](#)で「通勤費Web」から取得した定期経路連携ファイルをインポートすることで、[通勤経路マスター](#)に通勤経路を登録する方法を説明します。

- [概要](#)
  - [ファイル作成](#)
- [ジョブネットの設定](#)
- [実行パラメータ](#)

### 概要

通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルインポートは、「通勤費Web」から取得した定期経路連携ファイルをインポートして、[通勤経路マスター](#)に通勤経路を登録します。

[通勤費Webユーザマッピングマスター](#)に登録されていないユーザのデータはインポートされません。

インポートデータにバス経路等が含まれる場合、データはインポートされます但し「通勤費Web」からインポートしたデータとして扱われず、定期券控除に利用されません。

### ファイル作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 commuterRouteDataLinkage.csv

文字コード SHIFT-JIS

区切り文字 ,

囲み文字 なし

- データ形式

| No(列) | 項目名            | 必須 | 最大文字数 | 備考                       |
|-------|----------------|----|-------|--------------------------|
| 1     | 社員ID           | ○  | 20    |                          |
| 2     | 削除フラグ          |    | 1     | N : 有効<br>N以外 : 無効（論理削除） |
| 3     | 出発駅名           |    | 255   |                          |
| 4     | 到着駅名           |    | 255   |                          |
| 5     | 開始日            | ○  | 10    |                          |
| 6     | 終了日            | ○  | 10    |                          |
| 7     | 定期文字列          |    | 255   |                          |
| 8     | 定期経路シリアルライズデータ |    | 255   |                          |

#### データサンプル

```
aoyagi,N,東京,新宿,2023/09/01,2024/02/29,東京:J R 中央線快速:Down:新宿,xxxxxxxxxx
```

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/ekispert/download/commuterRouteDataLinkageCsv/{COMPANY\_CD}

ファイル名 commuterRouteDataLinkage.csv

{COMPANY\_CD} : 会社コード



インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

#### ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。

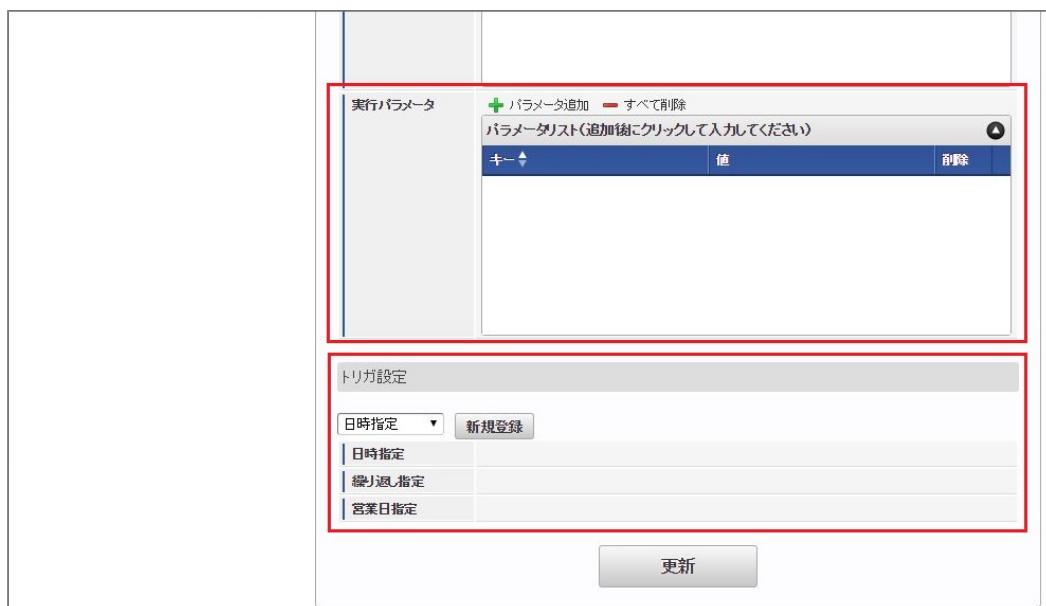
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルインポート」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

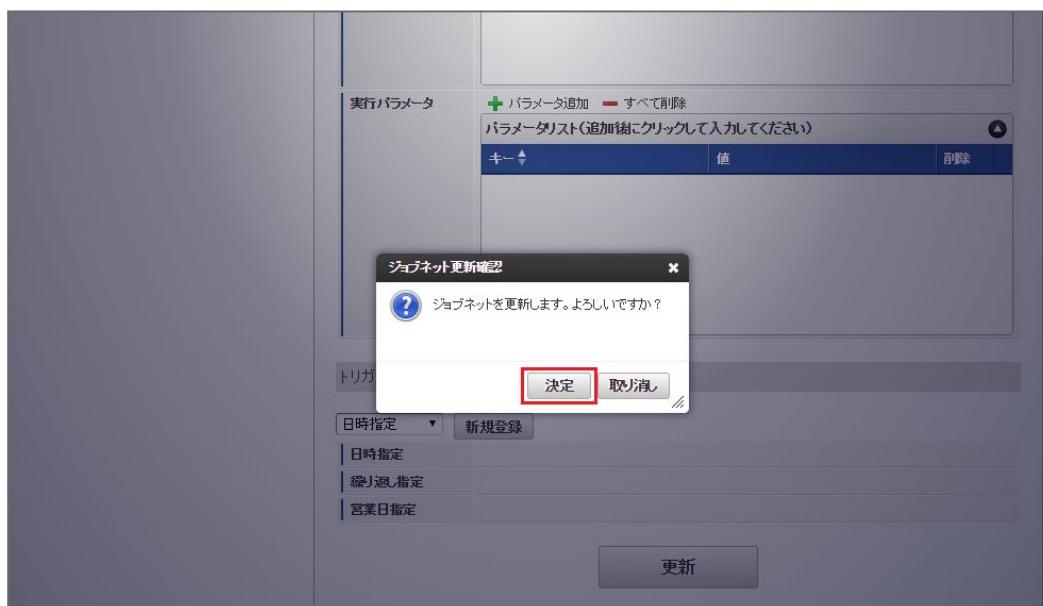
kaiden-job-base-tsukinihi-web-external-03-commute-route-data-linkage-import

Kaiden! / 通勤費Web/ 外部 / 通勤費Web経費精算用定期経路連携  
ファイルインポート

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Network' configuration interface. On the right side, there is a 'Parameter' section with a 'Parameter List' table and a 'Trigger Setting' section with dropdown menus for 'Time Specification', 'Repetition Specification', and 'Business Day Specification'. At the bottom right of the main panel is a large 'Update' button, which is highlighted with a red rectangular box.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でデータ取得が正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/ekispert/download/commuterRouteDataLinkageCsv/<br>{COMPANY_CD}/commuterRouteDataLinkage.csv)  |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了 (警告含) 時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了 (警告含) 時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |

| 名称       | キー           | 説明／設定値  |
|----------|--------------|---|
| アーカイブ先パス | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/ekispert/download/commuterRouteDataLinkageCsv/{COMPANY_CD}/commuterRouteDataLinkage_{YMDHMSN}.csv) |
| 文字コード    | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : SHIFT-JIS) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>                    |
| 区切り文字    | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>                            |
| 囲み文字     | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : none) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>            |
| 読み込み開始行数 | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |

{COMPANY\_CD} : 会社コード

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## Builder編集

本項では、MasterBuilder定義、ReportBuilder定義、GadgetBuilder定義を画面上で編集、登録する方法について説明します。

- 概要
- Builder編集

### 概要

当機能はMasterBuilder定義、ReportBuilder定義、GadgetBuilder定義のXMLファイルをアップロードし、編集した内容をパブリックストレージに反映できます。



#### コラム

MasterBuilder定義、ReportBuilder定義、GadgetBuilder定義に関しては、『[intra-mart Accel Kaiden! MasterBuilder 設定ガイド](#)』、『[intra-mart Accel Kaiden! ReportBuilder 設定ガイド](#)』、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』を参照してください。

## Builder編集

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「Builder」→「Builder編集」をクリックします。



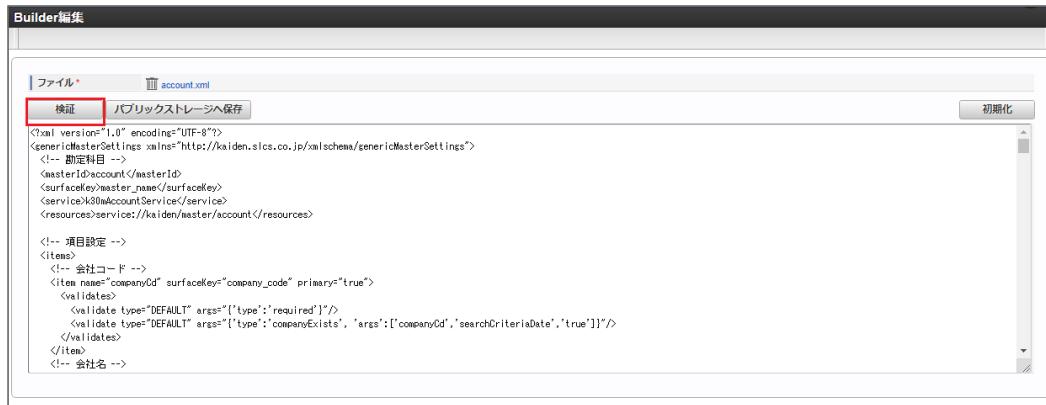
2. アップロードアイコンをクリックし、MasterBuilder定義、ReportBuilder定義、GadgetBuilder定義のXMLファイルをアップロードします。



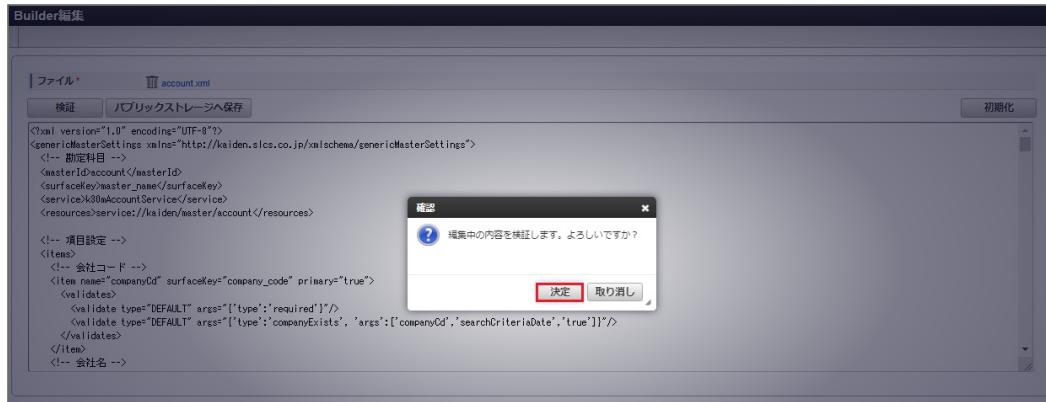
## 3. アップロードしたファイルが表示されます。



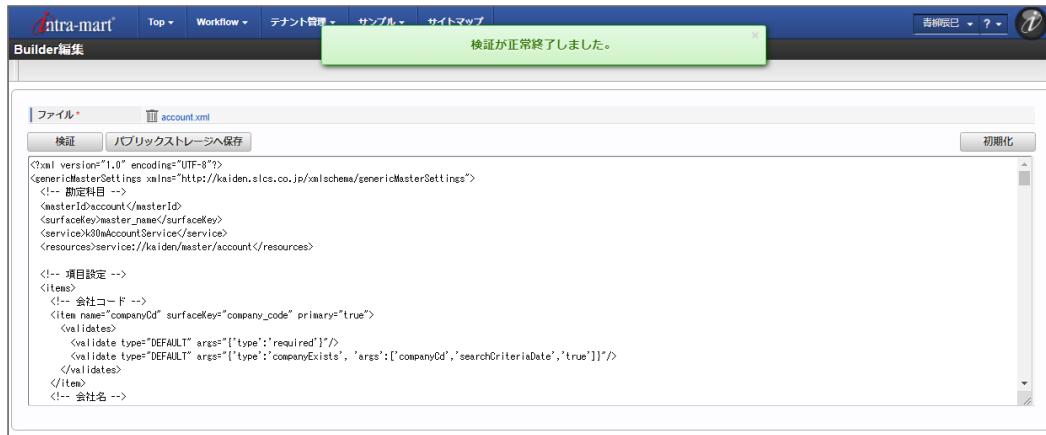
## 4. 「検証」をクリックすると、ファイルの内容を検証します。



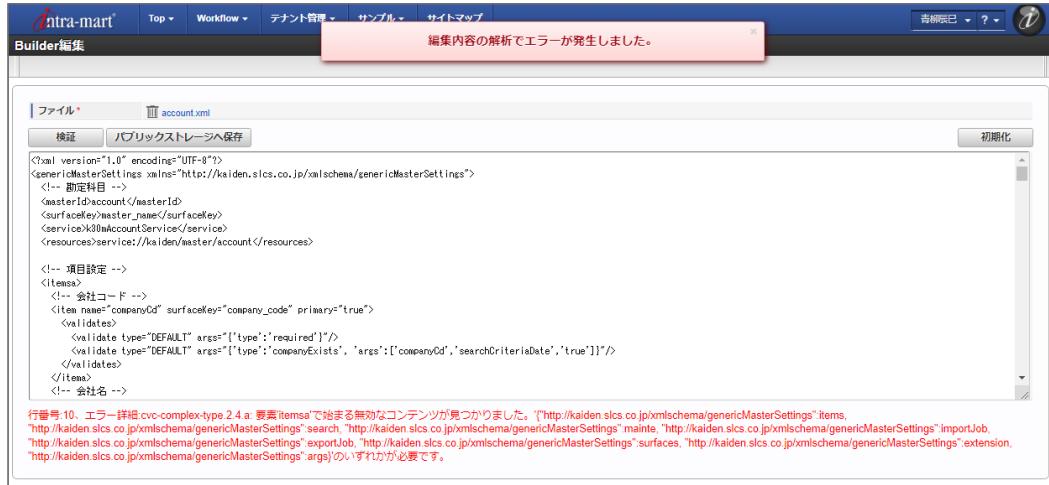
## 5. 確認ポップアップが表示されたら「決定」をクリックします。



## 6. ファイルの検証が正常に完了しました。



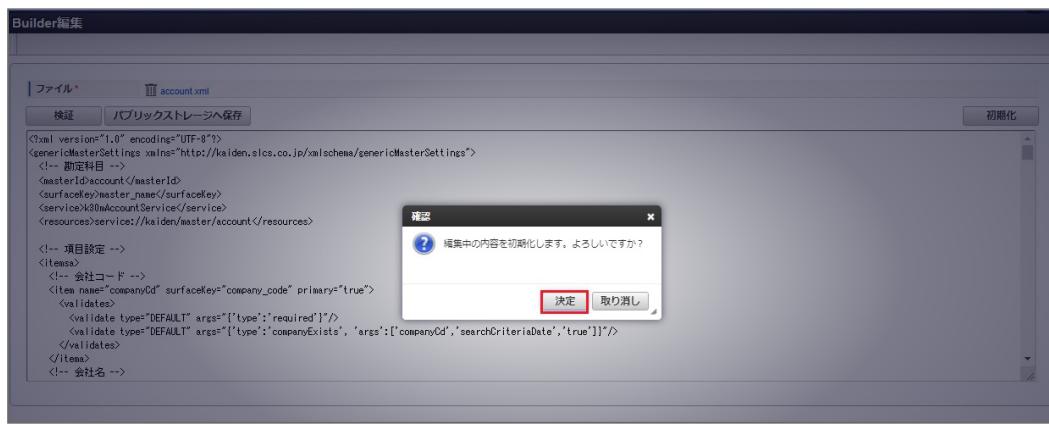
## 7. ファイルの検証時にエラーが発生した場合、エラーの内容が表示されます。



## 8. 「初期化」をクリックすると、ファイルの内容がアップロード時の状態に戻ります。



## 9. 確認ポップアップが表示されたら「決定」をクリックします。



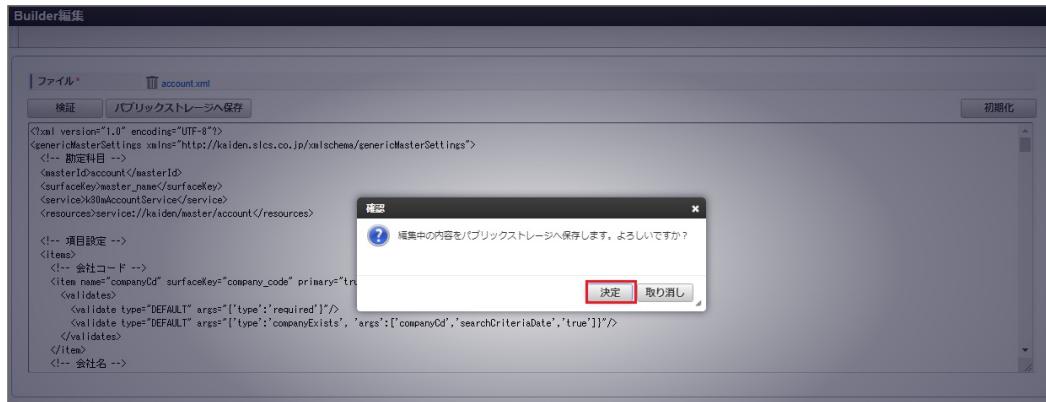
## 10. ファイルの内容がアップロード時の状態に戻りました。



## 11. 編集が完了したら、「パブリックストレージへ保存」をクリックします。



12. 確認ポップアップが表示されたら「決定」をクリックします。



13. 編集した内容がパブリックストレージに保存されました。

既にパブリックストレージに同名のファイルが保存されている場合、上書きします。

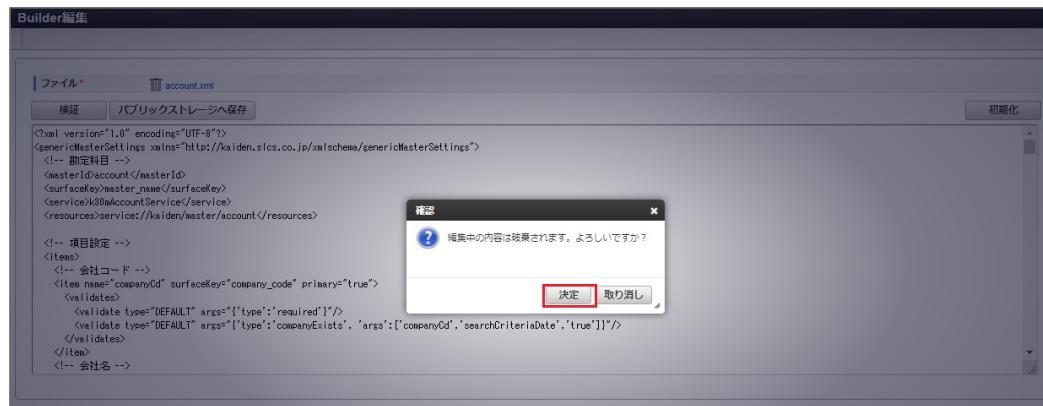


- MasterBuilder定義  
「パブリックストレージ/kaiden/generic/master」に保存されます。
- ReportBuilder定義  
「パブリックストレージ/kaiden/generic/report」に保存されます。
- GadgetBuilder定義  
「パブリックストレージ/kaiden/generic/gadget」に保存されます。

14. ファイルの編集を破棄する場合、ごみ箱アイコンをクリックします。



15. 確認ポップアップが表示されたら「決定」をクリックします。



16. ファイルの編集が破棄されました。





## コラム

MasterBuilder定義、ReportBuilder定義、GadgetBuilder定義を変更した場合、変更を各画面で確認する前にキャッシュ削除ジョブを実行してください。

**ShopNet Information**

**ShopNet Category**: その他  
**ShopNet ID**: kaiden-jobnet-other-delete-cache

| 言語            | 操作           |
|---------------|--------------|
| 日本語           | キャッシュ削除      |
| 英語            | Delete cache |
| 中国語 (中华人民共和国) | 缓存清除         |

**ShopNet Description**

**Execution Information**

**Parallel Execution**:  並列実行を許可する

| ジョブID                         | ジョブ名    |
|-------------------------------|---------|
| kaiden-job-other-delete-cache | キャッシュ削除 |

**Execution Parameters**

**Trigger Settings**

**Buttons**: 即時実行 (highlighted with a red box), 編集, 削除



## コラム

GadgetBuilder定義を変更した場合、キャッシュ削除ジョブの実行に加えてガジェットのインポート、申請書マスタの更新が必要です。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「カスタマイズ手順」を参照ください。

## リファレンス

### 各種操作

#### 一覧画面の操作

本項では、次の様な一覧画面の操作方法を説明します。

| No. | 分類       | プロジェクトコード | プロジェクト名                               | 上位プロジェクト名 |
|-----|----------|-----------|---------------------------------------|-----------|
| 1   | ワークフロー利用 | 000001    | ※情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築プロジェクト       |           |
| 2   | ワークフロー利用 | 000002    | 社内環境整備プロジェクト                          |           |
| 3   | ワークフロー利用 | 000003    | xx社向け勤怠・経費申請・承認ワークフローシステム (SAPフロント)導入 |           |
| 4   | ワークフロー利用 | 000004    | △社 システム保守 (2016年度)                    |           |
| 5   | ワークフロー利用 | 000005    | システム更新対応 (社内)                         |           |
| 6   | 作業実績利用   | 000001    | ※社 ワークフローシステム保守                       |           |
| 7   | 作業実績利用   | 000002    | H28年度通常運用 (結合せ等)                      |           |
| 8   | 作業実績利用   | 000003    | ■社 システム構築検討支援                         |           |
| 9   | 作業実績利用   | 000004    | 新製品構築プロジェクト                           |           |
| 10  | 作業実績利用   | 000005    | 品質保証プロジェクト                            |           |

- 新規登録ボタン

クリックすると、メンテナンス(新規)画面が表示されます。

- 検索ボタン

クリックすると、検索欄に入力されたキーワードで検索した結果を一覧に表示します。

ステータス、日付項目以外の一覧に表示している項目をキーワード検索できます。

初期表示時は、データの一覧・検索オプションは表示しません。

- 検索オプション

設定アイコンをクリックすることで、検索条件の設定ができ、検索条件の絞り込みを行います。

利用できる条件は、各マスタ機能によって異なります。

| No. | 分類       | プロジェクトコード | プロジェクト名                               | 上位プロジェクト名 |
|-----|----------|-----------|---------------------------------------|-----------|
| 1   | ワークフロー利用 | 000001    | ※情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築プロジェクト       |           |
| 2   | ワークフロー利用 | 000002    | 社内環境整備プロジェクト                          |           |
| 3   | ワークフロー利用 | 000003    | xx社向け勤怠・経費申請・承認ワークフローシステム (SAPフロント)導入 |           |
| 4   | ワークフロー利用 | 000004    | △社 システム保守 (2016年度)                    |           |
| 5   | ワークフロー利用 | 000005    | システム更新対応 (社内)                         |           |
| 6   | 作業実績利用   | 000001    | ※社 ワークフローシステム保守                       |           |
| 7   | 作業実績利用   | 000002    | H28年度通常運用 (結合せ等)                      |           |
| 8   | 作業実績利用   | 000003    | ■社 システム構築検討支援                         |           |
| 9   | 作業実績利用   | 000004    | 新製品構築プロジェクト                           |           |
| 10  | 作業実績利用   | 000005    | 品質保証プロジェクト                            |           |

- 検索基準日

検索したい日付を入力します。

- 会社

検索したい会社を選択します。

- ロケール

検索したいロケールを選択します。

- ステータスが無効のデータも検索  
ステータスが無効のデータも検索したい場合にチェックします。

#### ■ ソート

検索後の一覧データは、ヘッダー部分をクリックすることで、対象項目の降順・昇順にソートすることができます。  
ソート可能な項目は、各機能によって異なります。

| No | ▲ 分類 | プロジェクトコード | プロジェクト名  | 上位プロジェクト名 |
|----|------|-----------|----------|-----------|
| 1  | 会社   | サンプル会社    | ワークフロー利用 | 日本語       |

#### ■ ページング

一覧データのページングが行えます。

|     |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |     |
|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|-----|
| 最初へ | 前へ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 次へ | 最後へ |
|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|-----|

##### ■ 最初へ

1ページ目を表示します。

##### ■ 前へ

現在のページの前ページを表示します。

##### ■ ページ番号

現在のページを色つきで表します。

数字をクリックすると、対象ページを表示します。

##### ■ 次へ

現在のページの次ページを表示します。

##### ■ 最後へ

最終ページを表示します。

## 期間の操作

本項では、次の様な期間欄の操作方法を説明します。

プロジェクト

|                                   |  |                    |
|-----------------------------------|--|--------------------|
| 期間一覧                              | 開始日 * - 終了日 * 2023/01/01 [31] - 2025/12/31 [31]  | 会社 * サンプル会社        |
| 1900/01/01 - 2022/12/31 期間分割 期間変更 | 分類 * ワークフロー利用  | プロジェクトコード * 000001 |
| 2023/01/01 - 2025/12/31 期間分割 期間変更 | プロジェクト名 * 日本語 [情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築プロジェクト] 英語 [Company Workflow System Restructuring Project] 中国語(中国) [信息系统公司 工作流系统重新构筑项目] | 上位プロジェクト [ ]       |
| 2026/01/01 - 2999/12/31 期間分割 期間変更 | 主管組織セット [ ]  | 主管組織 [ ]           |
|                                   | 更新   | 一覧に戻る              |

#### ■ 期間の有効化・無効化アイコン

選択されている期間が有効の場合は緑のチェックアイコン、無効の場合は赤の×アイコンが表示されます。  
クリックすると有効／無効の状態を切り替えることができます。

|                                      |
|--------------------------------------|
| [] 900/01/01 - 2022/12/31 期間分割 期間変更  |
| [] 2023/01/01 - 2025/12/31 期間分割 期間変更 |

#### ■ 有効期間開始日、有効期間終了日

有効期間の開始日と終了日が表示されます。



▪ 期間分割リンク

対象の期間を分割します。



### コラム

リンクをクリックすると、期間分割画面が表示されますので、分割日を入力後、実行をクリックします。



▪ 期間変更リンク

対象の期間の開始日、終了日を変更します。



### コラム

リンクをクリックすると、期間変更画面が表示されますので、新しい開始日と終了日を入力後、実行をクリックします。  
隣接する期間の開始日と終了日は、自動的に調整されます。



▪ 対象期間表示アイコン

対象期間のデータを表示します。

表示中の期間は青のアイコンが表示されます。



## 明細行の操作

本項では、明細行の操作方法を説明します。

- 操作パネルを開く
- 明細行（1行）の追加方法
- 明細行（連続）の追加方法
- 明細行のコピー・貼り付け方法
- 最下行にコピーする方法
- 上に追加する方法
- 上に追加（連続）する方法
- 行削除方法

### 操作パネルを開く

ヘッダーまたは明細の以下の箇所をクリックし、操作パネルを開くことで、明細行に対しての操作が行えます。

|                 |   |
|-----------------|---|
| 発生日 *           | 経費内容 *  |
| 経費区分 * 勘定科目 税区分 | 部門 プロジェクト   |
| 支払分類 *          | 支払先 金額 *  |
| 1               |   |
|                 | <input checked="" type="checkbox"/> サンプル課11 <input checked="" type="checkbox"/> 情報システム株式会社... |
| 立替              |   |

- 操作パネル  
※操作パネルの位置によって利用できる機能が異なります。

ヘッダー用の操作パネル



明細用の操作パネル



### 操作アイコン

アイコン 説明



選択された明細行の上に連続して明細行を追加します



選択された明細行の上に明細行を追加します



選択された明細行を削除します



選択された明細行の下に連続して明細行を複数行追加します



選択された明細行の下に明細行を一行追加します



選択された明細行をコピーします



コピーされた行の内容を選択された明細行に貼り付けます



選択された明細行をコピーし、最後の一行に追加します

### 明細行（1行）の追加方法

1. ヘッダ用パネルの「下に追加」をクリックします。

2. 新規明細行が1行追加されます。

### 明細行（連続）の追加方法

1. ヘッダ用パネルの「下に追加（連続）」をクリックします。

2. ボタンを押しても操作パネルは閉じませんので、連続して追加できます。

### 明細行のコピー・貼り付け方法

1. コピーしたい明細行の明細行用パネルの「行コピー」をクリックします。

2. 以下のように明細行が選択されます。

3. 貼り付けたい明細行の明細行用パネルの「貼り付け」をクリックします。

This screenshot shows a single expense entry for a hotel stay. The entry details are as follows:

- 宿泊期間\***: 2013/07/01 - 2013/07/06
- 宿泊先\***: 大阪シティホテル
- 支払分類\***: 仕入
- 支払先**: コーポレートカード
- 部門**: サンプル部門01
- 金額\***: 10000 日本円
- 課税**: 1
- 宿泊先Tel**: プロジェクト

4. 明細内容がコピーされました。

This screenshot shows the application after copying the first expense entry. The copied entry (line 2) is identical to the original (line 1), reflecting the copied data.

| 行番号 | 宿泊期間*                   | 宿泊先*     | 支払分類* | 支払先       | 部門       | 金額*       |
|-----|-------------------------|----------|-------|-----------|----------|-----------|
| 1   | 2013/07/01 - 2013/07/06 | 大阪シティホテル | 仕入    | コーポレートカード | サンプル部門01 | 10000 日本円 |
| 2   | 2013/07/01 - 2013/07/06 | 大阪シティホテル | 仕入    | コーポレートカード | サンプル部門01 | 10000 日本円 |

### 最下行にコピーする方法

1. コピーしたい明細行の明細行用パネルの「最下行にコピー追加」をクリックします。

This screenshot shows the 'Copy to Last Row' button being clicked on the detail panel of the second expense entry. A tooltip '最下行にコピー追加' (Copy to Last Row) is visible over the button.

2. 最下行に追加されました。

This screenshot shows the application after adding a new entry at the bottom. The new entry (line 4) is identical to the others, reflecting the copied data.

| 行番号 | 宿泊期間*                   | 宿泊先*     | 支払分類* | 支払先       | 部門       | 金額*       |
|-----|-------------------------|----------|-------|-----------|----------|-----------|
| 1   | 2013/07/01 - 2013/07/06 | 大阪シティホテル | 仕入    | コーポレートカード | サンプル部門01 | 10000 日本円 |
| 2   |                         |          |       |           |          |           |
| 3   |                         |          |       |           |          |           |
| 4   | 2013/07/01 - 2013/07/06 | 大阪シティホテル | 仕入    | コーポレートカード | サンプル部門01 | 10000 日本円 |

### 上に追加する方法

1. コピーしたい明細行の明細行用パネルの「上に追加」をクリックします。

This screenshot shows the 'Accommodation Detail' screen. It includes fields for宿泊期間 (Check-in/Check-out), 宿泊先 (Accommodation), 部門 (Department), and 支払先 (Payee). The main area displays a single row of expense items with columns for 仕入 (Purchase), 課税 (Tax), and 金額 (Amount). A green checkmark is present in the 'サンプル部門01' (Sample Department 01) checkbox.

2. 選択している明細の上行に新規明細行が追加されました。

This screenshot shows the same 'Accommodation Detail' screen after a new row has been added above the existing one. The new row (row 1) contains empty fields for 仕入 (Purchase), 課税 (Tax), and 金額 (Amount). The original data rows (rows 2 and 3) remain unchanged.

#### 上に追加（連続）する方法

1. コピーしたい明細行の明細行用パネルの「上に追加（連続）」をクリックします。

This screenshot shows the 'Accommodation Detail' screen with the 'Copy' button ('上に追加 (連続)') highlighted in red. This button is used to copy the selected detail row and add it as a new row above the current selection.

2. ボタンを押しても操作パネルは閉じませんので、連続して追加できます。

This screenshot shows the 'Accommodation Detail' screen after a successful continuous copy operation. The 'Copy' button is still highlighted in red. The screen now displays three rows of expense items, with the copied row (row 1) appearing directly above the original row 2.

#### 行削除方法

1. 削除したい明細行の明細行用パネルの「行削除」をクリックします。

| 宿泊期間*                                       | 宿泊先*     | 宿泊先Tel |
|---|----------|--------|
| 経費区分* 勘定科目 税区分                              | 支払先      | 部門     |
| 支払分類*                                       |          | 金額*    |
| 1 2013/07/01 - 2013/07/06                   | 大阪シティホテル |        |
| <input checked="" type="checkbox"/> 仕入      | 仕入       | 課税     |
| コーポレートカード                                   |          |        |
| 2   |          |        |
| <input checked="" type="checkbox"/> ポレートカード |          |        |
| 3 3/07/01 - 2013/07/06                      | 大阪シティホテル |        |
| <input checked="" type="checkbox"/> 行削除     | 仕入       | 課税     |
| コーポレートカード                                   |          |        |

2. アイコンが変化するので、このアイコンをクリックします。

| 宿泊期間*   | 宿泊先*     | 宿泊先Tel |
|---|----------|--------|
| 経費区分* 勘定科目 税区分                                | 支払先      | 部門     |
| 支払分類*   |          | 金額*    |
| 1 2013/07/01 - 2013/07/06                     | 大阪シティホテル |        |
| <input checked="" type="checkbox"/> 仕入        | 仕入       | 課税     |
| コーポレートカード                                     |          |        |
| 2   |          |        |
| <input checked="" type="checkbox"/> コーポレートカード |          |        |
| 3 2013/07/01 - 2013/07/06                     | 大阪シティホテル |        |
| <input checked="" type="checkbox"/> 行削除       | 仕入       | 課税     |
| コーポレートカード                                     |          |        |

3. 明細行が削除されました。

| 宿泊期間*   | 宿泊先*     | 宿泊先Tel |
|---|----------|--------|
| 経費区分* 勘定科目 税区分                                | 支払先      | 部門     |
| 支払分類*   |          | 金額*    |
| 1 2013/07/01 - 2013/07/06                     | 大阪シティホテル |        |
| <input checked="" type="checkbox"/> 仕入        | 仕入       | 課税     |
| コーポレートカード                                     |          |        |
| 2   |          |        |
| <input checked="" type="checkbox"/> コーポレートカード |          |        |

## 明細行（カード形式）の操作

本項では、明細行（カード形式）の操作方法を説明します。

- [明細行の追加方法](#)
- [明細行のコピー・貼り付け方法](#)
- [行削除方法](#)
- [行移動方法](#)

### 明細行の追加方法

1. 「+」をクリックします。

1

住所種別

郵便番号

都道府県

都市区町村

丁目・番地

ビル・建物名

2. 新規明細行が1行追加されます。

1

住所種別

郵便番号

都道府県

都市区町村

丁目・番地

ビル・建物名

2

住所種別

郵便番号

都道府県

#### 明細行のコピー・貼り付け方法

1. コピーしたい明細行の「行コピー」アイコンをクリックします。

1

住所種別  
現住所 ▼

郵便番号  
 住所検索

都道府県  
北海道 ▼

市区町村

丁目・番地

ビル・建物名

**+**

2. 最下行にコピーした行が追加されました。

1

住所種別  
現住所 ▼

郵便番号  
 住所検索

都道府県  
北海道 ▼

市区町村

丁目・番地

ビル・建物名

**2**

住所種別  
現住所 ▼

郵便番号  
 住所検索

都道府県  
北海道 ▼

市区町村

### 行削除方法

1. 削除したい明細行の「ゴミ箱」アイコンをクリックします。

1

住所種別

郵便番号  
 住所検索

都道府県

市区町村

丁目・番地

ビル・建物名

**+**

2. 明細行が削除されました。



#### 行移動方法

1. 移動したい明細行の「移動」アイコンをクリックします。

1

住所種別

郵便番号  
 住所検索

都道府県  
 北海道

市区町村

丁目・番地

ビル・建物名

2

住所種別

郵便番号  
 住所検索

都道府県  
 青森県

2. ドラッグアンドドロップすると、明細行が移動できます。

|   |  |
|---|--|
| 1   |  |
| <b>住所種別</b><br><input style="width: 150px; height: 25px; border: 1px solid red; margin-bottom: 5px;" type="text"/>  |  |
| <b>郵便番号</b><br><input style="width: 100px; height: 25px; border: 1px solid red; margin-right: 10px;" type="text"/> <input style="border: 1px solid gray; padding: 2px 10px;" type="button" value="住所検索"/> |  |
| <b>都道府県</b><br><input style="width: 150px; height: 25px; border: 1px solid gray; margin-bottom: 5px;" type="text"/>   |  |
| <b>郡市区町村</b><br><input style="width: 300px; height: 25px; border: 1px solid gray; margin-bottom: 5px;" type="text"/>  |  |
| <b>丁目・番地</b><br><input style="width: 300px; height: 25px; border: 1px solid gray; margin-bottom: 5px;" type="text"/>  |  |
| <b>ビル・建物名</b><br><input style="width: 300px; height: 25px; border: 1px solid gray; margin-bottom: 5px;" type="text"/>   |  |
| 2   |  |
| <b>住所種別</b><br><input style="width: 150px; height: 25px; border: 1px solid red; margin-bottom: 5px;" type="text"/>  |  |
| <b>郵便番号</b><br><input style="width: 100px; height: 25px; border: 1px solid red; margin-right: 10px;" type="text"/> <input style="border: 1px solid gray; padding: 2px 10px;" type="button" value="住所検索"/> |  |
| <b>都道府県</b><br><input style="width: 150px; height: 25px; border: 1px solid gray; margin-bottom: 5px;" type="text"/>   |  |

## マスタ検索

組織マスタ検索を例に各種マスタの検索方法を説明します。

本手順は組織マスタ検索ですが、その他にプロジェクトマスタや経費区分マスタの検索も同様の手順で行えます。

### コラム

各画面に以下の様なテキストボックスが表示されている場合、各種マスタの検索ができます。



#### ■ 検索方法①

テキストボックス左の検索アイコンをクリックするか、テキストボックス内でENTERキーを押すと、検索結果が一覧表示されます。検索結果の一覧をクリックするか、キーボードの↑↓キーで選択後、ENTERキーで確定してください。

(以下は組織検索の例です。)

| No | 組織コード          | 組織名       |
|----|----------------|-----------|
| 1  | dept_sample_10 | サンプル部門0 1 |
| 2  | dept_sample_11 | サンプル課1 1  |
| 3  | dept_sample_12 | サンプル課1 2  |
| 4  | dept_sample_13 | サンプル課1 3  |
| 5  | dept_sample_14 | サンプル課1 4  |
| 6  | dept_sample_15 | サンプル課1 5  |
| 7  | dept_sample_20 | サンプル部門0 2 |
| 8  | dept_sample_21 | サンプル課2 1  |
| 9  | dept_sample_22 | サンプル課2 2  |
| 10 | dept_sample_23 | サンプル課2 3  |

1 - 10 / 11 件

- 検索方法②

テキストボックス内にキーワードを入力した状態で検索アイコンをクリックするか、

テキストボックス内でENTERキーを押すと、入力したキーワードでの絞り込み検索が行えます。

(以下は組織検索の例です。)

| サンプル課 |                |           |
|-------|----------------|-----------|
| No    | 組織コード          | 組織名       |
| 1     | dept_sample_11 | サンプル課 1 1 |
| 2     | dept_sample_12 | サンプル課 1 2 |
| 3     | dept_sample_13 | サンプル課 1 3 |
| 4     | dept_sample_14 | サンプル課 1 4 |
| 5     | dept_sample_15 | サンプル課 1 5 |
| 6     | dept_sample_21 | サンプル課 2 1 |
| 7     | dept_sample_22 | サンプル課 2 2 |
| 8     | dept_sample_23 | サンプル課 2 3 |
| 9     | dept_sample_24 | サンプル課 2 4 |

1 - 9 / 9 件

- 検索結果の消去方法①

テキストボックス左のアイコンをクリックします。

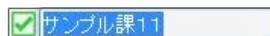


アイコンが切り替わりますので、再度アイコンをクリックすると、検索結果を消去することができます。



- 検索結果の消去方法②

TABキーなどでカーソルがテキストボックスに当たっている状態にし、DELETEキーを押すと検索結果を消去することができます。



## i コラム

赤枠の部分に、マスタの検索件数を表示しています。

「1-10」の部分は表示しているデータの件数を示します。

「11件」の部分は、検索対象のデータの総数を示します。

| サンプル課 |                |            |
|-------|----------------|------------|
| No    | 組織コード          | 組織名        |
| 1     | dept_sample_10 | サンプル部門 0 1 |
| 2     | dept_sample_11 | サンプル課 1 1  |
| 3     | dept_sample_12 | サンプル課 1 2  |
| 4     | dept_sample_13 | サンプル課 1 3  |
| 5     | dept_sample_14 | サンプル課 1 4  |
| 6     | dept_sample_15 | サンプル課 1 5  |
| 7     | dept_sample_20 | サンプル部門 0 2 |
| 8     | dept_sample_21 | サンプル課 2 1  |
| 9     | dept_sample_22 | サンプル課 2 2  |
| 10    | dept_sample_23 | サンプル課 2 3  |

1 - 10 / 11 件

## セレクトボックス

セレクトボックスの検索機能の操作を説明します。

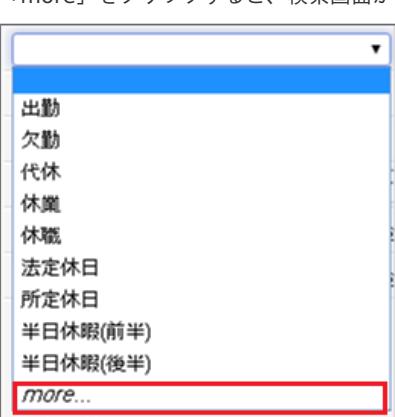
セレクトボックスの件数が最大表示件数を超える場合、検索機能を利用できます。

**i コラム**

セレクトボックスの最大表示件数は標準で10件に設定されています。

設定の変更方法は『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「モジュール設定」を参照してください。

1. セレクトボックスの件数が最大表示件数を超える場合、最下行に「more」が表示されます。



2. テキストボックスにコードまたは名称を入力すると、入力したキーワードでの絞り込み検索が行えます。

検索

検索 (コード or 名称)

検索結果

| コード                  | 名称       |
|----------------------|----------|
| attendance           | 出勤       |
| due_diligence        | 欠勤       |
| compensation         | 代休       |
| closure              | 休憩       |
| suspension           | 休職       |
| leagal_holiday       | 法定休日     |
| holiday              | 所定休日     |
| leave_half_before    | 半日休暇(前半) |
| leave_half_later     | 半日休暇(後半) |
| leave_entire         | 全日休暇     |
| trnsfr_holiday_legal | 振替休日(法定) |
| trnsfr_holiday       | 振替休日(所定) |
| trnsfr_attend_legal  | 振替出勤(法定) |
| trnsfr_attend        | 振替出勤(所定) |
| holiday_attend_legal | 休日出勤(法定) |
| holiday_attend       | 休日出勤(所定) |

閉じる

3. 検索結果の一覧をクリックして確定してください。

The screenshot shows a search results window with a table. The columns are 'コード' (Code) and '名称' (Name). The first row, 'attendance' (出勤), is highlighted with a red border.

| コード                  | 名称       |
|----------------------|----------|
| attendance           | 出勤       |
| due_diligence        | 欠勤       |
| compensation         | 代休       |
| closure              | 休憩       |
| suspension           | 休職       |
| leagal_holiday       | 法定休日     |
| holiday              | 所定休日     |
| leave_half_before    | 半日休暇(前半) |
| leave_half_later     | 半日休暇(後半) |
| leave_entire         | 全日休暇     |
| trnsfr_holiday_legal | 振替休日(法定) |
| trnsfr_holiday       | 振替休日(所定) |
| trnsfr_attend_legal  | 振替出勤(法定) |
| trnsfr_attend        | 振替出勤(所定) |
| holiday_attend_legal | 休日出勤(法定) |
| holiday_attend       | 休日出勤(所定) |

閉じる

## 登録番号検索

登録番号検索機能の操作を説明します。

「[適格請求書設定マスター](#)」の「登録番号チェック種別」を「公表情報ダウンロードデータ」に設定すると使用できます。

使用する場合、「[適格請求書発行事業者の公表情報マスター](#)」のデータをインポートしてください。

1. 「登録番号検索」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a search interface with two input fields and a button. The top field is labeled '登録番号' (Registration Number) and the bottom field is labeled '検索キーワード' (Search Keyword). The '登録番号検索' (Search) button is highlighted with a red border.

2. 検索条件を入力し、「検索」をクリックします。

| No | ▲ 登録番号          | 名称       | 名称カナ | 本店又は主たる事務所 |
|----|-----------------|----------|------|------------|
| 1  | T00000000000000 | サンプル株式会社 |      | 北海道札幌市中央区  |



### コラム

検索条件のキーワードに「適格請求書発行事業者の公表情報」の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 名称
- 名称カナ
- 本店又は主たる事務所の所在地（法人）
- 本店又は主たる事務所の所在地（公表申出）

3. 反映したい行をクリックします。

| No | ▲ 登録番号          | 名称       | 名称カナ | 本店又は主たる事務所 |
|----|-----------------|----------|------|------------|
| 1  | T00000000000000 | サンプル株式会社 |      | 北海道札幌市中央区  |

4. 「決定」または「取り消し」をクリックします。

「決定」をクリックすると、仕入先名に名称が設定されます。

「取り消し」をクリックすると、仕入先名に名称が設定されません。

5. 「登録番号」が反映されます。

「決定」をクリックした場合、仕入先名に名称が反映されます。

|         |                 |        |
|---------|-----------------|--------|
| 登録番号    | T00000000000000 | 登録番号検索 |
| 検索キーワード |                 |        |

## ジョブの設定に関する補足

### インポートモードと実行結果

本項では、マスタのインポートモードを説明します。

期間化情報を持つマスタは、インポートモードを選択可能です。

期間化情報を持たないマスタは、インポートモードを選択できません。

必ずインポートモード1(差分更新)でインポートします。

#### ■ インポートモードと実行結果

| モード 名称        | 処理方式   |
|---------------|--|
| 1 単一期間(差分)モード | すでに登録済みのデータに対して差分更新を行います。<br>インポートするデータの期間が重複する場合、登録済みのデータの開始日／終了日を調整します。<br>インポート期間の開始日、終了日は実行パラメータから取得します。   |
| 2 単一期間(一新)モード | すでに登録済みのデータを一新します。<br>インポートするデータの期間が重複する場合、登録済みのデータの開始日／終了日を調整します。<br>差分モードとは違い、インポートした期間よりも未来の期間は無効状態として登録されます。<br>インポート期間の開始日、終了日は実行パラメータから取得します。      |
| 3 単一期間(入替)モード | 全件(全期間)インポートデータで洗い替えを行います。<br>すべてのデータを一旦削除し、インポートデータを新規データとして登録します。<br>※インポート時に会社を指定している場合、削除されるのはその会社のみです。<br>インポート期間の開始日、終了日は実行パラメータから取得します。           |
| 4 複数期間(差分)モード | すでに登録済みのデータに対して差分更新を行います。<br>インポートするデータの期間が重複する場合、登録済みのデータの開始日／終了日を調整します。<br>インポート期間の開始日、終了日はインポートファイル中の開始日、終了日を使用します。                                   |
| 5 複数期間(入替)モード | 全件(全期間)インポートデータで洗い替えを行います。<br>すべてのデータを一旦削除し、インポートデータを新規データとして登録します。<br>※インポート時に会社を指定している場合、削除されるのはその会社のみです。<br>インポート期間の開始日、終了日はインポートファイル中の開始日、終了日を使用します。 |

单一期間モードの場合、インポート期間は以下のように決定されます。

インポート期間に関連する実行パラメータは、「開始日」「終了日」「シフト日数」です。

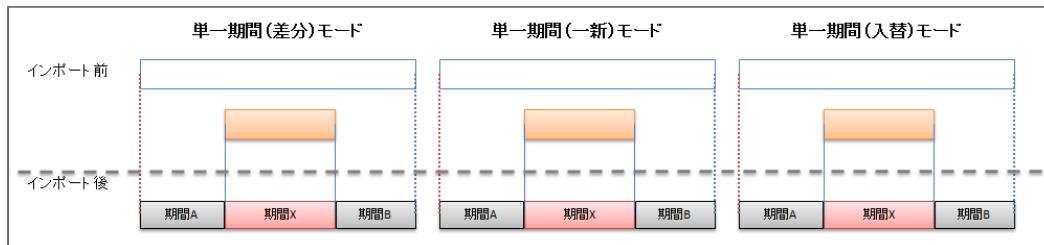
| 実行パラメータの指定    | インポートされる期間                           |
|---------------|--------------------------------------|
| 指定なし          | ジョブ実行日 ~ システム終了日(2999/12/31)         |
| 開始日のみ         | 指定された開始日 ~ システム終了日(2999/12/31)       |
| 終了日のみ         | ジョブ実行日 ~ 指定された終了日                    |
| シフト日付のみ       | ジョブ実行日+シフト日付 ~ システム終了日(2999/12/31)   |
| 開始日と終了日       | 指定された開始日 ~ 指定された終了日                  |
| 開始日とシフト日付     | 指定された開始日+シフト日付 ~ システム終了日(2999/12/31) |
| 終了日とシフト日付     | ジョブ実行日+シフト日付 ~ 指定された終了日              |
| 開始日と終了日とシフト日付 | 指定された開始日+シフト日付 ~ 指定された終了日            |

図解) インポートモード別の実行結果



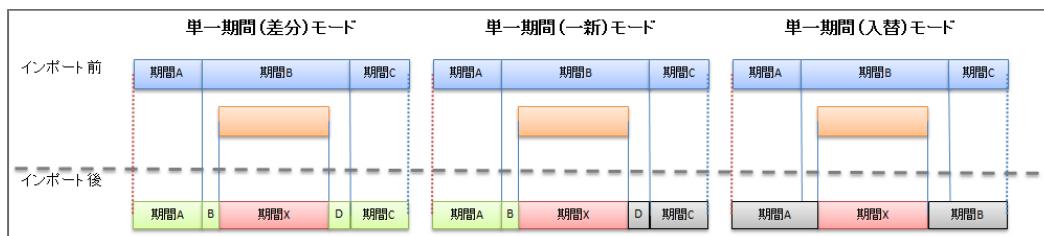
## 新規登録

- 期間指定されている

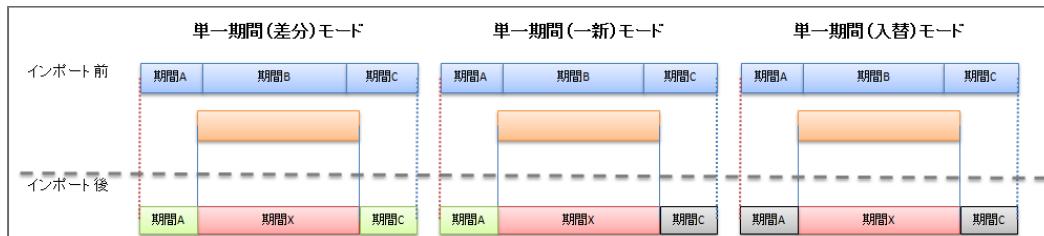


## 更新

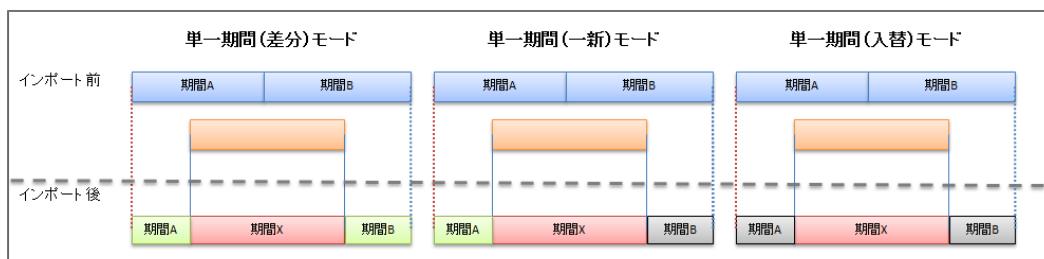
- インポート期間が既期間より短い



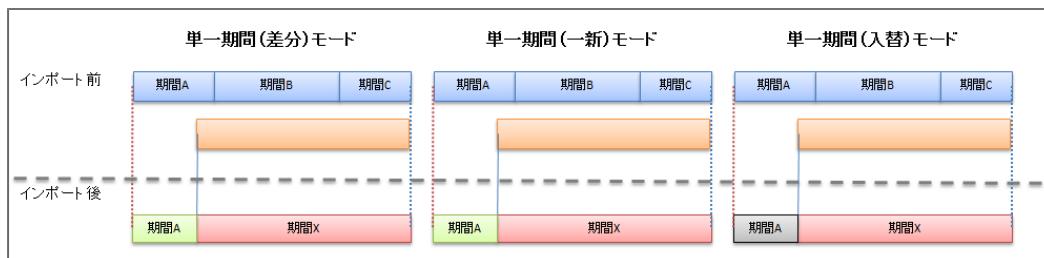
- インポート期間が既期間より長い



- インポート期間が複数の期間にまたがる



- インポート期間によりひとつ以上の期間が削除される



## ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて

本項では、会社グループを説明します。

会社単位で管理するマスターのインポート・エクスポートなどで、会社グループを指定して処理可能です。

会社グループは、IM-共通マスターのマスターです。

詳細は『IM-共通マスター 管理者操作ガイド』を参照してください。

## 電子帳簿保存法のスキャナ保存制度に対応した電子証憑管理システムとの連携方法



## コラム

DataDelivery、invoiceAgent 文書管理連携モジュールと連携する場合、[オプションモジュールの操作](#)を参照してください。  
その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する場合、本項を参照してください。

## その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法

## 概要

本項では、Kaiden! の申請情報を電子帳簿保存法のスキャナ保存制度に対応した電子証憑管理に対応したシステム(以下「電子証憑管理システム」とします)に連携する際の概要を説明します。

Kaiden! で添付された画像ファイルと取引日、取引先、金額などの申請内容を電子証憑管理システムに連携することが可能です。スキャンニングされた証憑(PDF)へのタイムスタンプ付与や画像チェック、タイムスタンプ一括検証、証憑検索・参照、保管期限経過後の削除などは、連携先の電子証憑管理システムにて対応している前提です。

Kaiden! では、ファイル添付明細ガジェットの申請情報を出力して、電子証憑管理システムに連携することができます。出力する情報の詳細は[出力ファイルの定義](#)を参照してください。

## 主な出力情報

- 添付された請求書／領収書
- 取引日
- 取引先名
- 伝票番号
- 摘要
- 金額



## コラム

ファイル添付明細ガジェットを使用する場合、申請書マスタメンテナンス機能を利用してコンテンツ定義を作成してください。詳細は[ワークフロー設定](#)を参照してください。



## コラム

ファイル添付明細(簡易)ガジェットは、電子証憑管理に対応したシステムに連携することができません。

## 各システムの役割

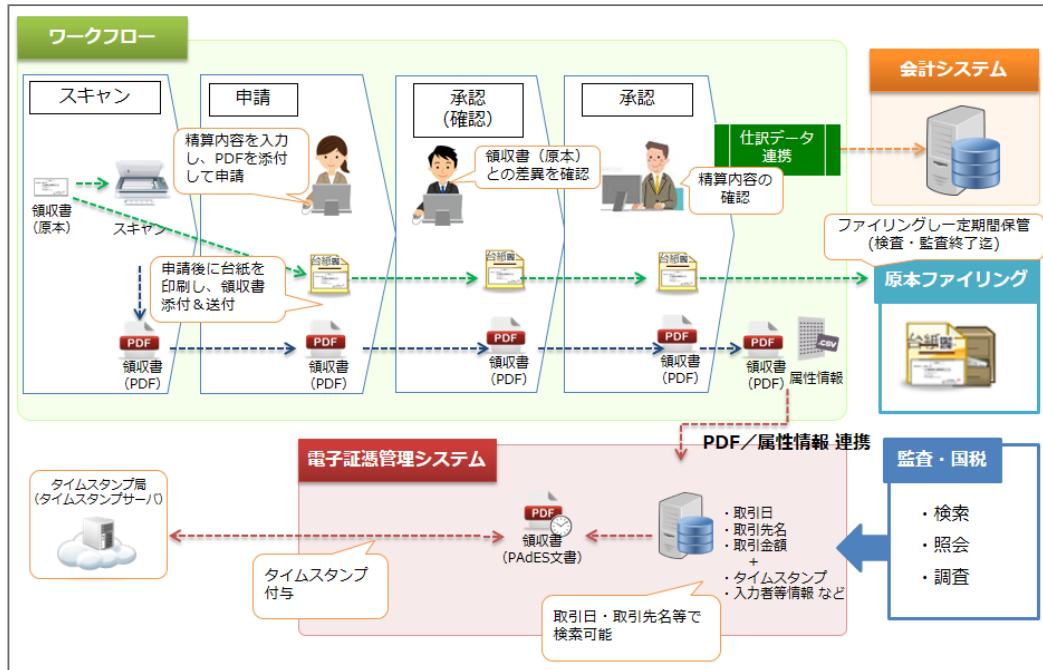
電子証憑管理に対応したシステムと連携して、電子化した文書を申請に添付する際に、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- 電子証憑管理に対応したシステム  
サーバ上で文書を管理します。

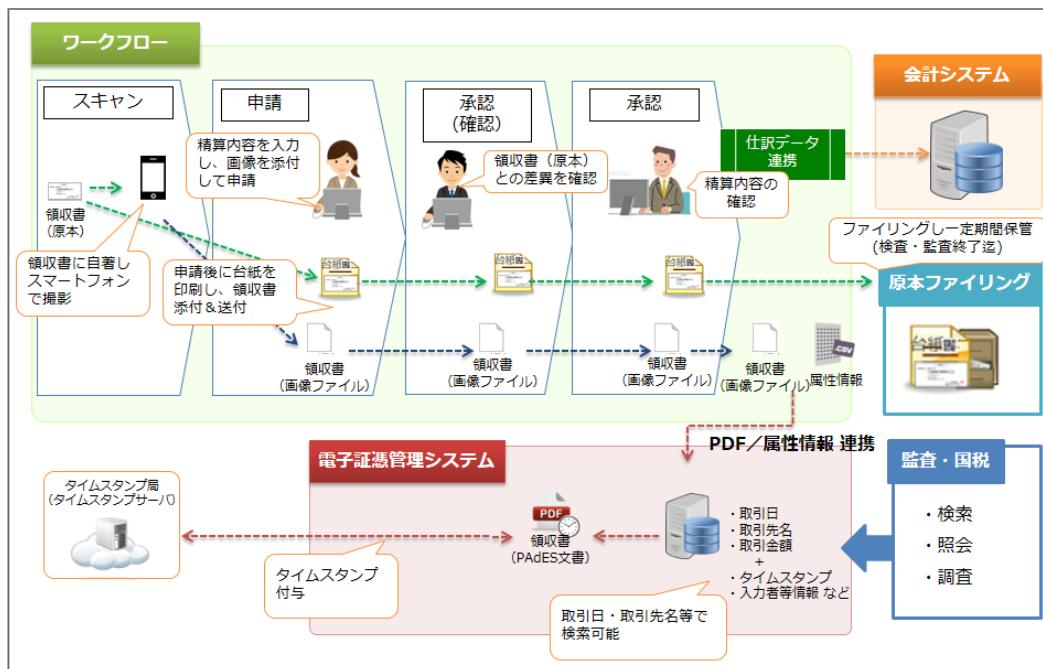
## 業務フロー

本項では、Kaiden! の申請情報を電子証憑管理に対応したシステム(以下「電子証憑管理システム」とします)に連携する際の業務フロー例を紹介します。

PCから申請する場合



スマートフォンから申請する場合



### ファイル添付明細ガジェット

本項では、ファイル添付明細ガジェットを含む申請書を作成する際の注意点を説明します。

#### 確認

ファイル添付明細ガジェットの「確認」は、申請内容と添付されたファイル（請求書／領収書）、原本を確認して問題ない場合、確認担当者がチェックする項目です。

フローが終了するまでに、いずれかの承認者が申請内容と添付されたファイル（請求書／領収書）、原本を確認して「確認」にチェックする必要があります。

また、確認担当者以外は「確認」を変更できないよう設定する必要があります。

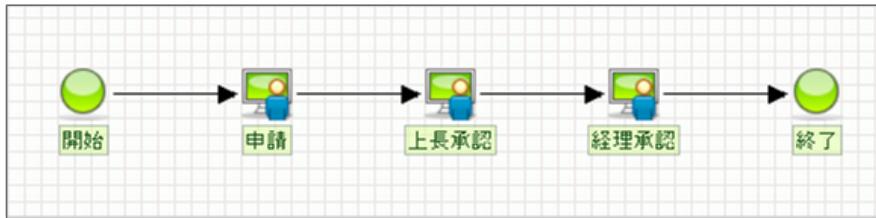
コンテンツ定義を作成する際は、業務フローに合わせて以下を参考に設定してください。

#### ルート定義

以下のルートを使用する際の設定方法を説明します。

経理承認で申請内容と添付されたファイル（請求書／領収書）、原本を確認することとします。

ルート定義の作成方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。



### ガジェットのインポート

ファイル添付明細ガジェットの申請情報を出力するユーザプログラムを使用する場合、以下ガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

| ファイル名                         | ガジェット名                   |
|-------------------------------|--------------------------|
| fileAttachDetail_v01.xml      | ファイル添付明細                 |
| fileAttachDetailForDD_v01.xml | ファイル添付明細（DataDelivery連携） |

### i コラム

ファイル添付明細（DataDelivery連携）はDataDelivery連携モジュールに含まれるガジェットです。

使用する場合、[DataDelivery連携モジュールの操作](#)を参照してください。

### コンテンツ定義

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

#### 1. 画面定義に処理画面を追加します。

|   |    |                           |                           |                                     |
|---|----|---------------------------|---------------------------|-------------------------------------|
| 5 | 処理 | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 処理<br>Process<br>处理       | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 6 | 処理 | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 処理(経理承認)<br>Process<br>处理 | <input type="checkbox"/>            |
| 7 | 確認 | 日本語<br>英語<br>中国語(中華人民共和国) | 確認<br>Confirmation<br>确认  | <input checked="" type="checkbox"/> |



### 注意

intra-mart Accel Platformの仕様により、初期使用にチェックしていないスマートフォン用の画面定義を作成しても、フローリンピングで設定することができません。

#### 2. ファイル添付明細ガジェットの申請情報を出力するユーザプログラムを設定します。

詳細は、[ユーザプログラムの設定](#)を参照してください。

#### 3. 入力/表示設定で、対象の画面の設定の「確認」を入力に変更します。

## ▼ 入力／表示設定

| (●:入力、○:表示)     |    |      |          |     |    |         |               |          |         |
|-----------------|----|------|----------|-----|----|---------|---------------|----------|---------|
|                 | 申請 | 一時保存 | 申請(起票案件) | 再申請 | 処理 | 申請(spi) | 申請(起票案件(spi)) | 再申請(spi) | 処理(spi) |
| <b>ファイル添付明細</b> |    |      |          |     |    |         |               |          |         |
| 取引日             | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 取引先名            | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 摘要              | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 金額              | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 請求書番号/領収書番号     | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 確認              | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |



## コラム

「確認」は、画面種別が「処理」以外の画面で入力が設定されていても入力できない項目です。



## コラム

多段階承認する場合、「確認」は、一次の承認で入力する設定にしてください。

## 4. 必須/任意設定で、入力対象の画面の設定の「確認」を必須に変更します。

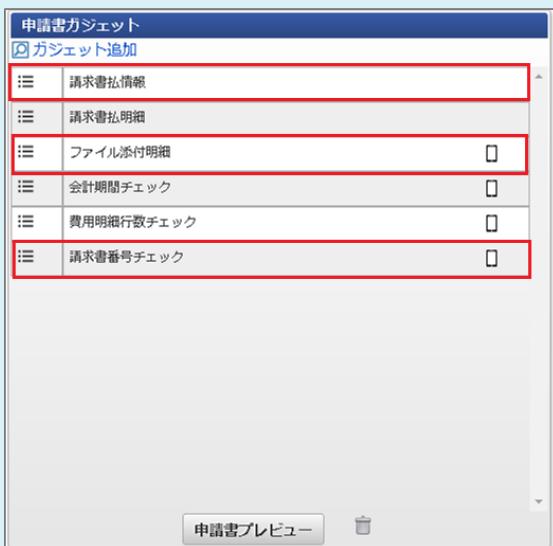
## ▼ 必須／任意設定

| (●:必須、○:任意)     |    |      |          |     |    |         |               |          |         |
|-----------------|----|------|----------|-----|----|---------|---------------|----------|---------|
|                 | 申請 | 一時保存 | 申請(起票案件) | 再申請 | 処理 | 申請(spi) | 申請(起票案件(spi)) | 再申請(spi) | 処理(spi) |
| <b>ファイル添付明細</b> |    |      |          |     |    |         |               |          |         |
| 取引日             | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 取引先名            | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 摘要              | ○  | ○    | ○        | ○   | ○  | ○       | ○             | ○        | ○       |
| 金額              | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 請求書番号/領収書番号     | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●       | ●             | ●        | ●       |
| 確認              | ○  | ○    | ○        | ○   | ○  | ●       | ○             | ○        | ○       |
| 添付              | ○  | ○    | ○        | ○   | ○  | ○       | ○             | ○        | ○       |



## コラム

ファイル添付明細と請求書払情報を同一の申請書で使用する場合、請求書番号チェックを使用すると、ファイル添付明細の「請求書番号／領収書番号」と請求書払情報の「納品／請求No」の値が同じかチェックできます。



## フローライフ

フローライフを作成する際の注意点を説明します。

フローライフの作成方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。

- ノード設定で、経理承認のノードの処理画面を標準から変更して、コンテンツ定義で追加した画面種別を選択します。



## ユーザプログラムの設定

本項では、ファイル添付明細ガジェットの申請情報を出力する方法を説明します。

出力したデータを利用して、電子証憑管理システムと連携することができます。



## コラム

ファイル添付明細ガジェットを使用する場合、申請書マスタメンテナンス機能を利用してコンテンツ定義を作成してください。 詳細は[ワークフロー設定](#)を参照してください。

## ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラム

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムは次の通りです。

以下ユーザプログラムを設定した場合、設定したノードでファイル添付明細ガジェットの申請情報をCSVファイルで出力します。

また、ファイル添付明細ガジェットで添付されたファイルを、指定されたパスへ移動します。

ユーザプログラムの設定方法は[ワークフロー設定](#)を参照してください。

ユーザプログラム

jp.co.slcs.kaiden.v2.product\_workflow.feature.conductor.documentationSystemLink.impl.  
DocumentationSystemLinkConductorImpl

ユーザプログラム

jp.co.slcs.kaiden.v2.relation\_data\_delivery.feature.conductor.documentationSystemLink.impl.  
(DataDeliveryと連携する場合 DataDeliveryLinkConductorImpl)

合)

### コラム

DataDeliveryと連携する場合は、DataDeliveryLinkConductorImplを利用して下さい。

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムのパラメータ設定

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムで使用可能なパラメータは次の通りです。

| 設定値                   | 概要  | 必須                    |
|-----------------------|---|-----------------------|
| docSysLink            | 固定値の電子証憑管理システム連携処理の起動キーです。  | <input type="radio"/> |
| 「ノードID」または「matterEnd」 | ノードIDを指定します。指定したノードでユーザプログラムを呼び出します。<br>案件終了時に呼び出す場合は「matterEnd」を設定します。   | <input type="radio"/> |
| convertPdf            | 固定値のPDF変換キーです。設定した場合、画像をPDFに変換します。  |                       |
| noConfirmation        | 固定値の確認不要キーです。設定した場合、ファイル添付明細ガジェットの確認フラグに関わらず画像ファイルの移動とCSVファイルの出力を実施します。   |                       |
| notMoveFile           | 固定値のファイル移動不要キーです。設定した場合、「DocumentationSystemLinkSettings.xml」で設定したパスに画像ファイルを出力しません。<br>ファイル添付明細（DataDelivery連携）ガジェットを使用する場合、設定してください。<br>ファイル添付明細（DataDelivery連携）ガジェットを使用する場合、「タイムスタンプ設定」で設定したファイルにタイムスタンプ付与済のファイルを出力します。 |                       |

### コラム

パラメータ設定は画面種別ごとに設定します。

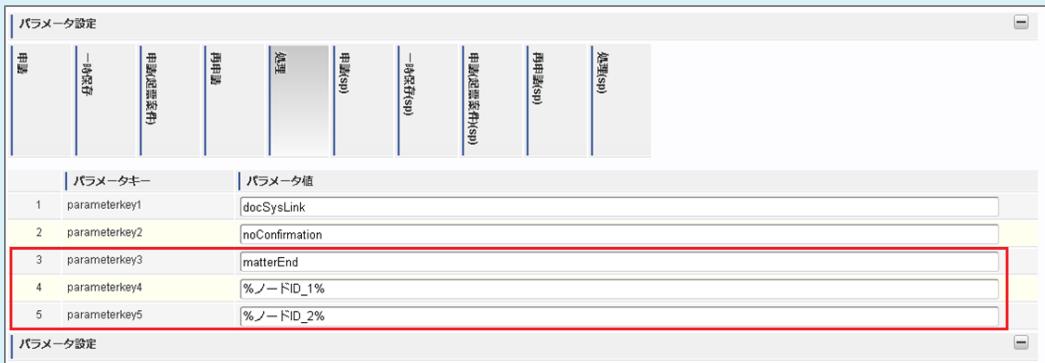
ユーザプログラムを呼び出すノードを指定する場合、以下の通り画面種別に紐付くノード種別のノードIDを設定してください。

| ノード種別 | 画面種別             |
|-------|------------------|
| 申請ノード | 申請               |
|       | 一時保存             |
|       | 申請（起票案件）         |
|       | 再申請              |
|       | 申請（sp）           |
|       | 一時保存（sp）         |
|       | 申請（起票案件）<br>(sp) |
|       | 再申請（sp）          |
| 処理ノード | 処理               |



## コラム

1つの画面種別に対して複数のノードでユーザプログラムを呼び出す場合、ノードIDごとにパラメータ値を分けて設定してください。



## 注意

案件終了時 (matterEnd) にユーザプログラムを呼び出す場合、設定する画面種別が「処理」or「処理(SP)」である必要があります。

承認ノードとして追加した画面種別に対して設定した場合、正しくユーザプログラムが呼び出されません。

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムで使用する設定ファイル

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムで使用する設定ファイルは次の通りです。

モジュール intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール

設定場所 WEB-  
INF/classes/jp/co/slcs/kaiden2/product\_workflow/foundation/model/xml\_schema/  
documentation\_system\_link\_settings/DocumentationSystemLinkSettings.xml

### DocumentationSystemLinkSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">


<defaultSettings>
    <base:target_files>
        <base:target_file>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}_{YMDHMSN}.csv</base:target_file>
    </base:target_files>
    <base:character>UTF-8</base:character>
    <base:delimiter>,</base:delimiter>
    <base:enclosing>"</base:enclosing>
    <base:header_output>true</base:header_output>
    <move_to_dir>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/</move_to_dir>
</defaultSettings>


<orders>
    <order>
        <base:field_key>system_matter_id</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
        <base:field_key>user_data_id</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
        <base:field_key>gadget_class</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
        <base:field_key>gadget_instance</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
</orders>
```

```

</order>
<order>
  <base:field_key>row_number</base:field_key>
  <base:type>asc</base:type>
</order>
</orders>


<field_settings>
  <!-- システム案件ID -->
  <field_setting>
    <base:key>systemMatterId</base:key>
    <base:sort>1</base:sort>
    <base:type>1</base:type>
  </field_setting>
  <!-- ユーザデータID -->
  <field_setting>
    <base:key>userDataId</base:key>
    <base:sort>2</base:sort>
    <base:type>1</base:type>
  </field_setting>
  <!-- タプルID -->
  <field_setting>
    <base:key>tupleId</base:key>
    <base:sort>3</base:sort>
    <base:type>2</base:type>
  </field_setting>
  <!-- 行番号 -->
  <field_setting>
    <base:key>rowNumber</base:key>
    <base:sort>4</base:sort>
    <base:type>2</base:type>
  </field_setting>
  <!-- 取引日 -->
  <field_setting>
    <base:key>tradingDate</base:key>
    <base:sort>5</base:sort>
    <base:type>3</base:type>
    <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
  </field_setting>
  <!-- 取引先 -->
  <field_setting>
    <base:key>customerName</base:key>
    <base:sort>6</base:sort>
    <base:type>1</base:type>
  </field_setting>
  <!-- 領収書番号／請求書番号-->
  <field_setting>
    <base:key>slipNum</base:key>
    <base:sort>7</base:sort>
    <base:type>1</base:type>
  </field_setting>
  <!-- 摘要 -->
  <field_setting>
    <base:key>summary</base:key>
    <base:sort>8</base:sort>
    <base:type>1</base:type>
  </field_setting>
  <!-- 取引通貨額 -->
  <field_setting>
    <base:key>transAmount</base:key>
    <base:sort>9</base:sort>
    <base:type>2</base:type>
  </field_setting>
  <!-- 取引通貨コード -->
  <field_setting>
    <base:key>transCurrencyCd</base:key>
    <base:sort>10</base:sort>
    <base:type>1</base:type>
  </field_setting>
  <!-- 会社通貨額 -->
  <field_setting>
    <base:key>companyAmount</base:key>

```

```

<base:sort>11</base:sort>
<base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 会社通貨額コード -->
<field_setting>
  <base:key>companyCurrencyCd</base:key>
  <base:sort>12</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 案件番号 -->
<field_setting>
  <base:key>matterNumber</base:key>
  <base:sort>13</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 案件名 -->
<field_setting>
  <base:key>matterName</base:key>
  <base:sort>14</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理ステータス-->
<field_setting>
  <base:key>processStatus</base:key>
  <base:sort>15</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理ステータス名称-->
<field_setting>
  <base:key>processStatusName</base:key>
  <base:sort>16</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>applyAuthUserCd</base:key>
  <base:sort>17</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>applyAuthUserName</base:key>
  <base:sort>18</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>applyExecuteUserCd</base:key>
  <base:sort>19</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>applyExecuteUserName</base:key>
  <base:sort>20</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請基準日 -->
<field_setting>
  <base:key>applyBaseDate</base:key>
  <base:sort>21</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 申請実行日-->
<field_setting>
  <base:key>applyDate</base:key>
  <base:sort>22</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 権限者コード -->
<field_setting>

```

```
<base:key>authUserCd</base:key>
<base:sort>23</base:sort>
<base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>authUserName</base:key>
  <base:sort>24</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>executeUserCd</base:key>
  <base:sort>25</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>executeUserName</base:key>
  <base:sort>26</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理実行日時-->
<field_setting>
  <base:key>executeDate</base:key>
  <base:sort>27</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 確認権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>checkedAuthUserCd</base:key>
  <base:sort>28</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedAuthUserName</base:key>
  <base:sort>29</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>checkedExecuteUserCd</base:key>
  <base:sort>30</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedExecuteUserName</base:key>
  <base:sort>31</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認日時 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedTs</base:key>
  <base:sort>32</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
<!-- ファイルID -->
<field_setting>
  <base:key>fileId</base:key>
  <base:sort>33</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- ファイルパス -->
<field_setting>
  <base:key>filePath</base:key>
  <base:sort>34</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- ファイルタイムスタンプ-->
```

```

<field_setting>
  <base:key>fileTimestampTs</base:key>
  <base:sort>35</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
<!-- ファイルステータス -->
<field_setting>
  <base:key>fileStatus</base:key>
  <base:sort>36</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- ファイルステータス名称 -->
<field_setting>
  <base:key>fileStatusName</base:key>
  <base:sort>37</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 備考1 -->
<field_setting>
  <base:key>note1</base:key>
  <base:sort>38</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 備考2 -->
<field_setting>
  <base:key>note2</base:key>
  <base:sort>39</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 備考3 -->
<field_setting>
  <base:key>note3</base:key>
  <base:sort>40</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
</field_settings>
<!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
<!-- <companySettings>
    <companySetting>
        <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">
            <base:target_files>

<base:target_file>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/doclink_{MATTER_NUMBER}_{YMDHMSN}.csv</base:target_file>
            </base:target_files>
            <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
            <base:character>UTF-8</base:character>
            <base:delimiter>,</base:delimiter>
            <base:enclosing>&quot;</base:enclosing>
            <base:header_output>true</base:header_output>
            <move_to_dir>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}</move_to_dir>
        </base:settings>
    </companySetting>
</companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

リファレンス  
出力ファイルパス

タグ名 base:target\_files

出力ファイルのパスを設定します。

【設定項目】

```

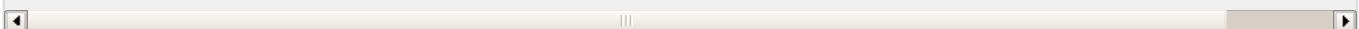
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

    <!-- デフォルト設定値 -->
    <defaultSettings>
        <base:target_files>

            <base:target_file>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/doclink_{MATTER_NUMBER}_{YMDHMSN}.csv</base:target_file>
            </base:target_files>
            ... 跳 ...
    </defaultSettings>
    <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
    <!-- <>companySettings>
        <companySetting>
            <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">
                <base:target_files>

                    <base:target_file>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/doclink_{MATTER_NUMBER}_{YMDHMSN}.csv</base:target_file>
                    </base:target_files>
                    <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
                    ... 跳 ...
                    </base:settings>
                </companySetting>
            </companySettings> -->
    </documentationSystemLinkSettings>

```



|      |                       |
|------|-----------------------|
| 必須項目 | <input type="radio"/> |
| 複数設定 | <input type="radio"/> |

設定値・設定する内容 出力ファイルのパスを設定します。

- target\_file  
ファイルパスを指定します。

|      |   |
|------|---|
| 単位・型 | 文字列 (xxxxxxxx)                            |
| 親タグ  | defaultSettings, settings(companySetting) |

#### 文字コード

タグ名 base:character

出力ファイルの文字コードを指定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

    <!-- デフォルト設定値 -->
    <defaultSettings>

        ... 略 ...

        <base:character>UTF-8</base:character>

        ... 略 ...

    </defaultSettings>

        ... 略 ...

    <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
    <!-- <companySettings>
        <companySetting>
            <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

                ... 略 ...

                <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
                <base:character>UTF-8</base:character>

                ... 略 ...

            </base:settings>
        </companySetting>
    </companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

必須項目

複数設定

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- UTF-8
- SHIFT-JIS

単位・型 文字列 (xxxxxxxx)

親タグ defaultSettings, settings(companySetting)

区切り文字

タグ名 base:delimiter

出力ファイルの区切り文字を指定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

    <!-- デフォルト設定値 -->
    <defaultSettings>

        ... 略 ...

        <base:delimiter>,</base:delimiter>

        ... 略 ...

    </defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
    <!-- <companySettings>
        <companySetting>
            <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

                ... 略 ...

                <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
                <base:delimiter>,</base:delimiter>

                ... 略 ...

            </base:settings>
        </companySetting>
    </companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 必須項目                           | <input type="radio"/>                     |
| 複数設定                           | <input checked="" type="checkbox"/>       |
| 設定値・設定する内容 出力ファイルの区切り文字を指定します。 |   |
| 単位・型                           | 文字列 (xxxxxxxx)                            |
| 親タグ                            | defaultSettings, settings(companySetting) |

#### 囲み文字

タグ名 base:enclosing

出力ファイルの囲み文字を指定します。

#### 【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

    <!-- デフォルト設定値 -->
    <defaultSettings>

        ... 略 ...

        <base:enclosing>&quot;</base:enclosing>

        ... 略 ...

    </defaultSettings>

        ... 略 ...

    <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
    <!-- <companySettings>
        <companySetting>
            <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

                ... 略 ...

                <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
                <base:enclosing>&quot;</base:enclosing>

                ... 略 ...

            </base:settings>
        </companySetting>
    </companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| 必須項目                          | <input type="radio"/>                     |
| 複数設定                          | <input checked="" type="checkbox"/>       |
| 設定値・設定する内容 出力ファイルの囲み文字を指定します。 |   |
| 単位・型                          | 文字列 (xxxxxx)                              |
| 親タグ                           | defaultSettings, settings(companySetting) |

ヘッダー出力有無

タグ名 base:header\_output

出力ファイルのヘッダー出力有無を指定します。

#### 【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

    <!-- デフォルト設定値 -->
    <defaultSettings>

        ... 略 ...

        <base:header_output>true</base:header_output>

        ... 略 ...

    </defaultSettings>

        ... 略 ...

    <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
    <!-- <companySettings>
        <companySetting>
            <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

                ... 略 ...

                <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
                <base:header_output>true</base:header_output>

                ... 略 ...

            </base:settings>
        </companySetting>
    </companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

必須項目 ○

複数設定 ✗

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**  
ヘッダーを出力する。
- **false**  
ヘッダーを出力しない。

単位・型 文字列 (xxxxxx)

親タグ defaultSettings, settings(companySetting)

画像移動先パス

タグ名 move\_to\_dir

画像ファイルの移動先パスを指定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

    <!-- デフォルト設定値 -->
    <defaultSettings>

        ... 略 ...

        <move_to_dir>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/</move_to_dir>
    </defaultSettings>

        ... 略 ...

        <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
        <!-- <companySettings>
            <companySetting>
                <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

                    ... 略 ...

                    <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
                    <move_to_dir>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/</move_to_dir>
                </base:settings>
            </companySetting>
        </companySettings> -->
    </documentationSystemLinkSettings>

```

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| 必須項目                           | <input type="radio"/>                    |
| 複数設定                           | <input checked="" type="checkbox"/>      |
| 設定値・設定する内容 画像ファイルの移動先パスを指定します。 |  |
| 単位・型                           | 文字列 (xxxxxxxx)                           |
| 親タグ                            | defaultSetting, settings(companySetting) |

## ソート指定

タグ名 order

出力対象データのソート順を指定します。

## 【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

... 略 ...


<orders>
    <order>
        <base:field_key>system_matter_id</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
        <base:field_key>user_data_id</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
        <base:field_key>gadget_class</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
        <base:field_key>gadget_instance</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
        <base:field_key>row_number</base:field_key>
        <base:type>asc</base:type>
    </order>
</orders>

... 略 ...

</documentationSystemLinkSettings>

```

必須項目

複数設定

設定値・設定する内容 出力対象データのソート順を指定します。

- **field\_key**  
フィールドキーを指定します。
- **type**  
ソートのタイプを指定します。

単位・型

文字列 (xxxxxxx)

親タグ

orders

項目別設定

タグ名 field\_setting

出力対象データを指定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
    xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

... 略 ...


<field_settings>
    <!-- システム案件ID -->
    <field_setting>
        <base:key>systemMatterId</base:key>
        <base:sort>1</base:sort>
        <base:type>1</base:type>
    </field_setting>

```

```

<!-- ユーザデータID -->
<field_setting>
  <base:key>userDataId</base:key>
  <base:sort>2</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- タプルID -->
<field_setting>
  <base:key>tupleId</base:key>
  <base:sort>3</base:sort>
  <base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 行番号 -->
<field_setting>
  <base:key>rowNumber</base:key>
  <base:sort>4</base:sort>
  <base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 取引日 -->
<field_setting>
  <base:key>tradingDate</base:key>
  <base:sort>5</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 取引先 -->
<field_setting>
  <base:key>customerName</base:key>
  <base:sort>6</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 領収書番号／請求書番号-->
<field_setting>
  <base:key>slipNum</base:key>
  <base:sort>7</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 摘要 -->
<field_setting>
  <base:key>summary</base:key>
  <base:sort>8</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 取引通貨額 -->
<field_setting>
  <base:key>transAmount</base:key>
  <base:sort>9</base:sort>
  <base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 取引通貨コード -->
<field_setting>
  <base:key>transCurrencyCd</base:key>
  <base:sort>10</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 会社通貨額 -->
<field_setting>
  <base:key>companyAmount</base:key>
  <base:sort>11</base:sort>
  <base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 会社通貨額コード -->
<field_setting>
  <base:key>companyCurrencyCd</base:key>
  <base:sort>12</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 案件番号 -->
<field_setting>
  <base:key>matterNumber</base:key>
  <base:sort>13</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>

```

```

<!-- 案件名 -->
<field_setting>
  <base:key>matterName</base:key>
  <base:sort>14</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理ステータス-->
<field_setting>
  <base:key>processStatus</base:key>
  <base:sort>15</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理ステータス名称-->
<field_setting>
  <base:key>processStatusName</base:key>
  <base:sort>16</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>applyAuthUserCd</base:key>
  <base:sort>17</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>applyAuthUserName</base:key>
  <base:sort>18</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>applyExecuteUserCd</base:key>
  <base:sort>19</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>applyExecuteUserName</base:key>
  <base:sort>20</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請基準日 -->
<field_setting>
  <base:key>applyBaseDate</base:key>
  <base:sort>21</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 申請実行日-->
<field_setting>
  <base:key>applyDate</base:key>
  <base:sort>22</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>authUserCd</base:key>
  <base:sort>23</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>authUserName</base:key>
  <base:sort>24</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>executeUserCd</base:key>
  <base:sort>25</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>

```

```

</field_setting>
<!-- 実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>executeUserName</base:key>
  <base:sort>26</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理実行日時-->
<field_setting>
  <base:key>executeDate</base:key>
  <base:sort>27</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 確認権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>checkedAuthUserCd</base:key>
  <base:sort>28</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedAuthUserName</base:key>
  <base:sort>29</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>checkedExecuteUserCd</base:key>
  <base:sort>30</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedExecuteUserName</base:key>
  <base:sort>31</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認日時 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedTs</base:key>
  <base:sort>32</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
<!-- ファイルID -->
<field_setting>
  <base:key>fileId</base:key>
  <base:sort>33</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- ファイルパス -->
<field_setting>
  <base:key>filePath</base:key>
  <base:sort>34</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- ファイルタイムスタンプ-->
<field_setting>
  <base:key>fileTimestampTs</base:key>
  <base:sort>35</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
<!-- ファイルステータス -->
<field_setting>
  <base:key>fileStatus</base:key>
  <base:sort>36</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- ファイルステータス名称 -->
<field_setting>
  <base:key>fileStatusName</base:key>

```

```

<base:sort>37</base:sort>
<base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 備考1 -->
<field_setting>
  <base:key>note1</base:key>
  <base:sort>38</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 備考2 -->
<field_setting>
  <base:key>note2</base:key>
  <base:sort>39</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 備考3 -->
<field_setting>
  <base:key>note3</base:key>
  <base:sort>40</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
</field_settings>

```

... 略 ...

</documentationSystemLinkSettings>

必須項目

複数設定

設定値・設定する内容 出力対象項目を指定します。

- **key**  
フィールドキーを指定します。
- **sort**  
ソート順を指定します。
- **type**  
出力タイプを指定します。  
1:文字型  
2:数値型  
3:日付型
- **date\_format**  
出力タイプが日付型の場合、日付の形式を指定します。

単位・型 文字列 (xxxxxxxx)

親タグ field\_settings

#### 追加可能な項目

出力に追加可能な項目は以下の通りです。

| No(列) | 項目名     | キー                  | タイプ | フォーマット | 備考  |
|-------|---------|---------------------|-----|--------|---|
| 1     | 画像変換フラグ | imageConversionFlag | 1   |        | 0 : 画像変換なし(添付ファイルがPDF)<br>1 : 画像変換あり(添付ファイルがPDF以外のファイル) |
| 2     | 予備項目A～J | extensionA～J        | 1   |        | 標準機能で使用していません   |

#### 出力ファイルの定義

本項では、ファイル添付ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムで出力される、出力ファイルの定義を説明します。

##### ファイル取得

出力ファイルを次の出力先から取得します。

■ 出力先

設定ファイルの設定により変化します。

以下は初期値の出力先です。

ディレクトリ kaiden/{COMPANY\_CD}/fileAttach/{MATTER\_NUMBER}

ファイル名 {MATTER\_NUMBER}\_{YMDHMSN}.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### データ形式

| No(列) | 項目名         | ヘッダー                | 備考           |
|-------|-------------|---------------------|--------------|
| 1     | システム案件ID    | systemMatterId      |              |
| 2     | ユーザデータID    | userDataId          |              |
| 3     | タプルID       | tupleId             |              |
| 4     | 行番号         | rowNumber           |              |
| 5     | 取引日         | tradingDate         | yyyy/MM/dd形式 |
| 6     | 取引先         | customerName        |              |
| 7     | 請求書番号/領収書番号 | slipNum             |              |
| 8     | 摘要          | summary             |              |
| 9     | 取引通貨額       | transAmount         |              |
| 10    | 取引通貨コード     | transCurrencyCd     |              |
| 11    | 会社通貨額       | companyAmount       |              |
| 12    | 会社通貨コード     | companyCurrencyCd   |              |
| 13    | 案件番号        | matterNumber        |              |
| 14    | 案件名         | matterName          |              |
| 15    | 処理ステータス     | processStatus       |              |
| 16    | 処理ステータス名称   | processStatusName   |              |
| 17    | 申請権限者コード    | authUserCd          |              |
| 18    | 申請権限者名称     | authUserName        |              |
| 19    | 申請実行者コード    | executeUserCd       |              |
| 20    | 申請実行者名称     | executeUserName     |              |
| 21    | 申請基準日       | applyBaseDate       | yyyy/MM/dd形式 |
| 22    | 申請実行日       | applyDate           | yyyy/MM/dd形式 |
| 23    | 権限者コード      | authUserCd          |              |
| 24    | 権限者名称       | authUserName        |              |
| 25    | 実行者コード      | executeUserCd       |              |
| 26    | 実行者名称       | executeUserName     |              |
| 27    | 処理実行日時      | executeDate         |              |
| 28    | 確認権限者コード    | checkedAuthUserCd   |              |
| 29    | 確認権限者名称     | checkedAuthUserName |              |

|    |             |                        |   |
|----|-------------|------------------------|---|
| 30 | 確認実行者コード    | checkedExecuteUserCd   |   |
| 31 | 確認実行者名称     | checkedExecuteUserName |   |
| 32 | 確認日時        | checkedTs              | yyyy/MM/dd HH24 : mm : ss形式   |
| 33 | ファイルID      | fileId                 |   |
| 34 | ファイルパス      | filePath               |   |
| 35 | ファイルタイムスタンプ | fileTimestampTs        | yyyy/MM/dd HH24 : mm : ss形式 *将来拡張用  |
| 36 | ファイルステータス   | fileStatus             | 0 : 変更なし<br>1 : 追加<br>2 : 削除  |
| 37 | ファイルステータス名称 | fileStatusName         |   |
| 38 | 備考1         | note1                  | *将来拡張用  |
| 39 | 備考2         | note2                  | *将来拡張用  |
| 40 | 備考3         | note3                  | *将来拡張用  |
| 41 | 画像変換フラグ     | imageConversionFlag    | 0 : 画像変換なし(添付ファイルがPDF)<br>1 : 画像変換あり(添付ファイルがPDF以外のファイル)<br>*設定ファイルに項目を追加すると出力可能 |
| 42 | 予備項目A~J     | extensionA~J           | 予備項目のため、標準では使用なし<br>ファイル添付明細ガジェットの予備項目に設定した値を出力可能<br>*設定ファイルに項目を追加すると出力可能       |

#### 添付ファイル削除時の出力ファイル

再申請時等にファイルを削除して新たに添付した場合、削除時の情報も出力します。  
上記の場合、ファイルステータスが「1」、「2」の合計2行のデータが出力されます。

#### 台紙印刷

本項では、申請書のQRコード付きの台紙を印刷した際の出力情報を説明します。

台紙の印刷方法は『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド](#)』 - 「申請書の操作方法」 - 「申請書の共通操作」 - 「PC用画面の申請書の共通操作」を参照してください。

#### i コラム

台紙印刷には、台紙印刷画面の表示とPDF出力画面の表示の2種類あります。

標準では台紙印刷画面の表示に設定されています。

QRコード付きの台紙を使用する場合、台紙印刷の設定を変更してください。

設定の変更方法は『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール」 - 「モジュール設定」を参照してください。

#### 出力情報

申請書の台紙に表示されているQRコードを読み取ると、次の情報を取得できます。

- 案件番号
- 案件名
- 申請基準日
- 申請会社
- 申請組織
- 申請者（代理者）

K111. 旅費精算申請（近距離）

|          |            |
|----------|------------|
| 案件番号     | 0000000007 |
| 案件名      | 交通費精算      |
| 申請基準日    | 2017/02/06 |
| 申請会社     | サンプル会社     |
| 申請組織     | サンプル課 1 1  |
| 申請者(代理者) | 青柳辰巳       |



ここに貼り付けてください。

## 交通系ICカードデータを使用して精算する方法

### 概要

本項では、「transit manager」から交通系ICカードデータを取得しKaiden!の精算に使用する際の概要を説明します。

交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施するには、「transit manager」の利用契約が必要です。

「transit manager」は、交通系ICカードを業務用スマートフォンや専用端末などにかざすと、交通系ICカード利用データを読み込むことができるサービスです。

利用可能な交通系ICカードの種類や、取得するデータ等は「transit manager」のサービス内容をご確認ください。

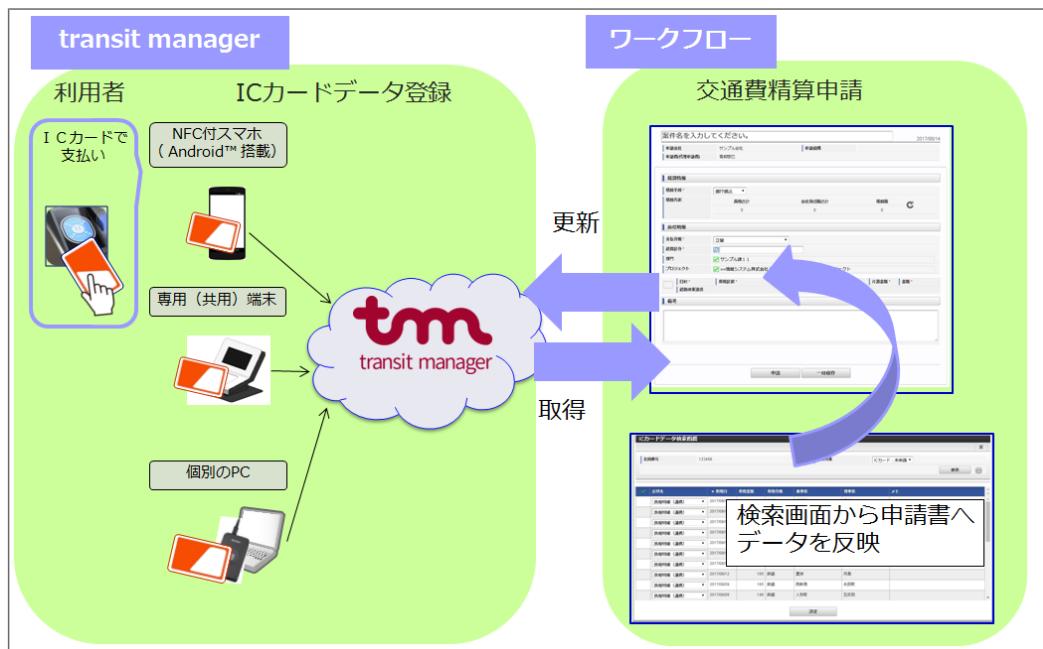
### 各システムの役割

「transit manager」から取得した交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算をする際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- transit manager  
交通系ICカードから使用履歴を読み取り、クラウド上で管理します。

### 連携イメージ

本項では、「transit manager」から交通系ICカードデータを取得しKaiden!の精算に使用するイメージを紹介します。



## 交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施する

本項では、「transit manager」からICカードデータを取得しKaiden!の精算を実施する際の方法を説明します。

交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施するには、「transit manager」の利用契約が必要です。

「transit manager」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- transit managerユーザマッピングマスターの設定

### 注意

標準機能では、「transit manager」側から申請しても、Kaiden!の精算は自動的に実施されません。

Kaiden!のICカードデータ検索機能を使用し、「transit manager」のデータを取得して精算申請を実施してください。

## 「transit manager」との連携手順

### 設定ファイルの作成

『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「transit manager設定（ICカードデータ連携）」を参照して設定してください。

### ガジェットのインポート

「transit manager」から経路情報を取得し Kaiden! の精算を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参考して実施してください。

| ファイル名                        | ガジェット名           |
|------------------------------|------------------|
| searchTransitManager_v01.xml | ICカードデータ検索       |
| routeDetail_v05.xml          | 旅程明細（連携）         |
| routeDetail_v06.xml          | 旅程明細（複数通貨、連携）    |
| routeDetail_v09.xml          | 旅程明細（簡易、連携）      |
| routeDetail_v10.xml          | 旅程明細（複数通貨、簡易、連携） |

### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ICカードデータ検索」と作成した連携用ガジェットを選択してください。



#### transit managerユーザマッピングマスタの設定

「transit manager」を使用して精算するユーザは [transit managerユーザマッピングマスタ](#) に登録する必要があります。登録方法は、[transit managerユーザマッピングマスタ](#) を参照してください。

#### ICカードデータ検索で検索対象外となる「transit manager」のデータ

以下の条件に一致する「transit manager」のデータはICカードデータ検索機能で検索対象外となります。

- transit managerで下記の状態のデータ

transit managerで未申請以外の状態のデータはICカードデータ検索機能で検索対象外となります。  
また、未申請状態のデータで、「業務外」または「申請を保留する」状態のデータも、検索対象外となります。

- Kaiden!で精算申請済みのデータ

「transit manager」から取得したデータを申請・一時保存すると、ICカードデータ検索機能で検索対象外となります。

- 取消明細ガジェットを使用して申請済みのデータ

詳細は、[取消明細を使用する](#) を参照してください。

#### 「transit manager」のデータ更新のタイミング

以下を実施した場合、「transit manager」に保存しているデータを「申請済データ」に更新します。

- 申請
- 再申請
- 一時保存
- 承認
- 最終承認

以下を実施した場合、「transit manager」のデータを「差戻しデータ」に更新します。

- 取り止め
- 否認
- 案件操作による案件完了

以下を実施した場合、「transit manager」のデータを「未処理状態」に更新します。

- 一時保存削除
- 未完了案件削除

## 取消明細を使用する

本項では、取消明細を使用する際の方法を説明します。

ICカードのデータを取消明細で選択して申請した場合、ICカードデータ検索使用時、該当のデータが検索・取込対象から除外されます。

私用で使用したデータをICカードデータ検索使用時非表示にしたい場合、取消明細を使用して申請してください。

既に精算申請されているデータを取消明細で選択して申請することはできません。

取消明細で申請したデータは、最終承認されても仕訳ファイルの出力対象とはなりません。

取消明細を使用するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- transit managerユーザマッピングマスタの設定

### 設定ファイルの作成

『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「transit manager設定（ICカードデータ連携）」を参照して設定してください。

### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ICカードデータ検索」と「取消明細」を選択してください。



### transit managerユーザマッピングマスタの設定

「transit manager」を使用して精算するユーザは[transit managerユーザマッピングマスタ](#)に登録する必要があります。

登録方法は、[transit managerユーザマッピングマスタ](#)を参照してください。

### 「transit manager」のデータ更新のタイミング

取消明細ガジェットを含む申請書で以下を実施した場合、「transit manager」に保存しているデータを「申請済データ」に更新します。

- 申請
- 再申請
- 一時保存
- 承認
- 最終承認

取消明細ガジェットを含む申請書で以下を実施した場合、「transit manager」のデータを「差戻しデータ」に更新します。

- 取り止め
- 否認
- 案件操作による案件完了

取消明細ガジェットを含む申請書で以下を実施した場合、「transit manager」のデータを「未処理状態」に更新します。

- 一時保存削除
- 未完了案件削除

## 法カードデータを使用して精算する方法

---

### J'sNAVI Jr.と連携して精算する方法

---

#### 概要

本項では、「J'sNAVI Jr.」から法カードデータを取得しKaiden!の精算に使用する際の概要を説明します。

法カードデータを使用してKaiden!の精算を実施するには、「J'sNAVI Jr.」の「コーポレートカードデータ連携サービス」の利用契約が必要です。

利用可能な法カードや取得するデータは「コーポレートカードデータ連携サービス」の内容をご確認ください。

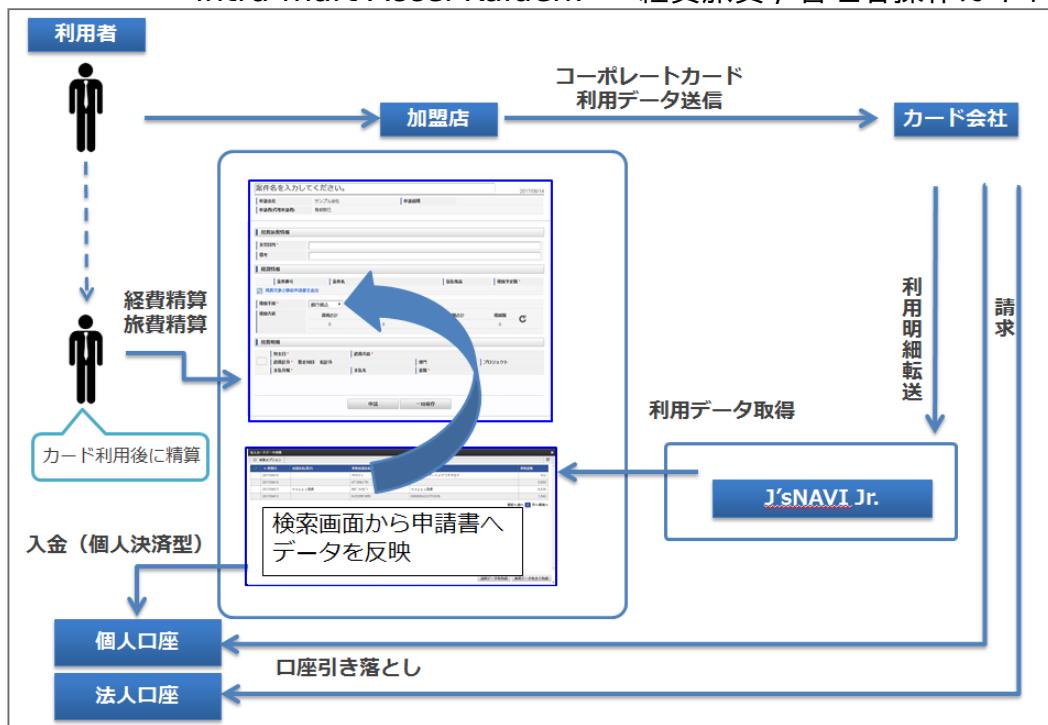
#### 各システムの役割

「J'sNAVI Jr.」から取得した法カードのデータを使用してKaiden!の精算をする際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- J'sNAVI Jr.  
カード会社から使用データを受け取りKaiden!に連携します。  
会社ごとのデータの振り分けは「J'sNAVI Jr.」で行います。

#### 連携イメージ

本項では、「J'sNAVI Jr.」から法カードデータを取得しKaiden!の精算に使用するイメージを紹介します。



### 法人口カードデータを使用してKaiden!の精算を実施する

本項では、「J'sNAVI Jr.」から法人口カードデータを取得しKaiden!の精算を実施する際の方法を説明します。  
「J'sNAVI Jr.」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- 法人口カード関連マスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- 「J'sNAVI Jr.」から法人口カードデータを取得

### 「J'sNAVI Jr.」との連携手順

#### 設定ファイルの作成

『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「J'sNAVI Jr.設定（出張手配、法人口カードデータ連携）」を参照して設定してください。

#### 法人口カード関連マスタの設定

「J'sNAVI Jr.」と法人口カードのデータを連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ                       | 概要                           |
|---------------------------|------------------------------|
| J'sNAVI Jr.契約マスタ          | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報を管理します。    |
| J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスター | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報と会社を紐付けます。 |
| J'sNAVI Jr.法人口カードマスタ      | 連携する法人口カードを管理します。            |

#### ガジェットのインポート

「J'sNAVI Jr.」から法人口カードデータを取得しKaiden!の精算を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                       | ガジェット名                   | 必須 |
|-----------------------------|--------------------------|----|
| searchCorporateCard_v02.xml | 法人口カードデータ検索(J'sNAVI Jr.) | ○  |

|                       |               |
|-----------------------|---------------|
| expenseDetail_v05.xml | 経費明細（連携）      |
| expenseDetail_v06.xml | 経費明細（複数通貨、連携） |
| lodgeDetail_v05.xml   | 宿泊明細（連携）      |
| lodgeDetail_v06.xml   | 宿泊明細（複数通貨、連携） |
| routeDetail_v05.xml   | 旅程明細（連携）      |
| routeDetail_v06.xml   | 旅程明細（複数通貨、連携） |

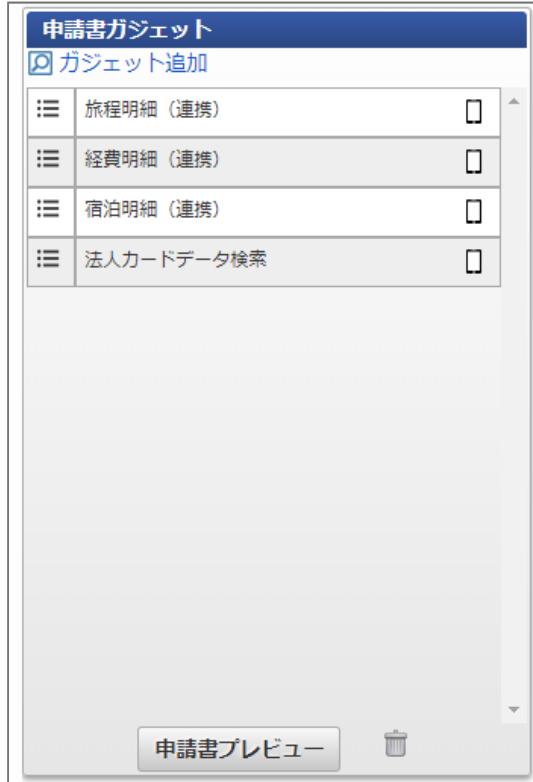
#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「法人口カードデータ検索」と連携用ガジェットを選択してください。



#### 「J'sNAVI Jr.」から法人口カードデータを取得

「J'sNAVI Jr.」から法人口カードのデータを取得する場合、[利用データ取得](#)を実施してください。

「J'sNAVI Jr.」から取得した法人口カードのデータをメンテナンスする場合、[法人口カード利用データテーブル \(J'sNAVI Jr.\) メンテナンス](#)を実施してください。

#### 法人口カードデータ検索で検索対象外となる利用データ

以下の条件に一致する「J'sNAVI Jr.」のデータは法人口カードデータ検索機能で検索対象外となります。

- Kaiden!で精算申請済みのデータ

「J'sNAVI Jr.」から取得した法人口カードのデータを申請・一時保存すると、法人口カードデータ検索機能で検索対象外となります。

該当のデータを含む申請書を取り止め、否認、案件操作による案件完了した場合、再度法人口カードデータ検索機能で検索対象となります。

- 取消明細ガジェットを使用して申請済みのデータ

詳細は、[取消明細を使用する](#)を参照してください。

- [法人口カード利用データテーブル \(J'sNAVI Jr.\) メンテナンス](#)で「利用データステータス」を「処理不要」に設定したデータ

#### 取消明細を使用する

本項では、取消明細を使用する際の方法を説明します。

法人カードのデータを取消明細で選択して申請した場合、法人カードデータ検索使用時、該当のデータが検索・取込対象から除外されます。  
 私用で使用したデータ、決済を取り消したデータを法人カードデータ検索使用時非表示にしたい場合、取消明細を使用して申請してください。  
 既に精算申請されているデータを取消明細で選択して申請することはできません。  
 取消明細で申請したデータは、最終承認されても仕訳ファイルの出力対象とはなりません。  
 取消明細を使用するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- 法人カード関連マスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- 「J'sNAVI Jr.」から法人カードデータを取得

#### 設定ファイルの作成

『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「[intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル](#)」 - 「[intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール](#)」 - 「[J'sNAVI Jr.設定（出張手配、法人カードデータ連携）](#)」を参照して設定してください。

#### 法人カード関連マスタの設定

「J'sNAVI Jr.」と法人カードのデータを連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ                                       | 概要                               |
|---|----------------------------------|
| <a href="#">J'sNAVI Jr.契約マスタ</a>          | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報を管理します。        |
| <a href="#">J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスター</a> | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報と会社を紐付けます。     |
| <a href="#">出張手配ユーザマッピングマスター</a>          | 「J'sNAVI Jr.」のユーザとKaiden!を紐付けます。 |
| <a href="#">J'sNAVI Jr.法人カードマスター</a>      | 連携する法人カードを管理します。                 |

#### ガジェットのインポート

J'sNAVI Jr. から取得した法人カードデータを取消明細を使用して申請する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参考して実施してください。

| ファイル名                       | ガジェット名                  |
|-----------------------------|-------------------------|
| searchCorporateCard_v02.xml | 法人カードデータ検索(J'sNAVI Jr.) |
| cancelDetail_v01.xml        | 取消明細                    |

#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「法人カードデータ検索」と「取消明細」を選択してください。



「J'sNAVI Jr.」から法人力カードデータを取得

「J'sNAVI Jr.」から法人力カードのデータを取得する場合、[利用データ取得](#)を実施してください。

「J'sNAVI Jr.」から取得した法人力カードのデータをメンテナンスする場合、[法人力カード利用データテーブル \(J'sNAVI Jr.\) メンテナンス](#)を実施してください。

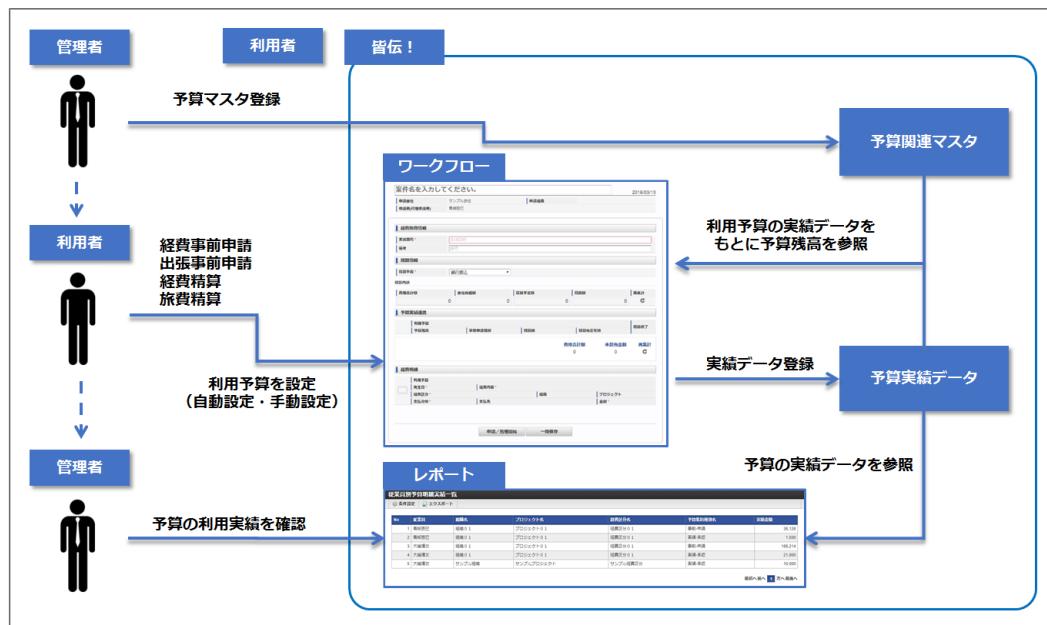
## 予算管理を実施する方法

### 概要

本項では、編成した予算を使用してKaiden!の事前申請および精算申請と連携し予算管理する際の概要を説明します。

### 運用時のイメージ

本項では、編成した予算を使用してKaiden!の事前申請および精算申請と連携し予算管理するイメージを紹介します。



### 編成した予算を使用してKaiden!の申請を実施する

本項では、編成した予算を使用して Kaiden! の申請を実施する際の方法を説明します。

「事前申請書」、「精算申請書」、「請求書払申請書」、「一般」で編成した予算を使用して申請することが可能です。

予算と連携した申請を実施するには、以下の手順が必要です。

- 予算関連マスタの設定
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

### 予算との連携手順

#### 予算関連マスタの設定

予算と連携した申請を実施する場合、以下のマスタの設定が必要です。

[予算関連マスタの補足](#)も併せて参照ください。

| マスタ                        | 必須                    | 概要             |
|----------------------------|-----------------------|----------------|
| <a href="#">予算単位マスタ</a>    | <input type="radio"/> | 予算単位を管理します。    |
| <a href="#">予算バージョンマスタ</a> | <input type="radio"/> | 予算バージョンを管理します。 |
| <a href="#">予算マスタ</a>      | <input type="radio"/> | 予算を管理します。      |

#### ガジェットのインポート

予算と連携した申請を実施する場合、以下の予算に関するガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

- 明細単位で予算との連携を行う場合

| ファイル名                                     | ガジェット名              | 必須                    |
|---|---------------------|-----------------------|
| <a href="#">budgetAdvance_v01.xml</a>     | 予算連携                | <input type="radio"/> |
| <a href="#">budgetSettle_v01.xml</a>      | 予算実績連携              | <input type="radio"/> |
| <a href="#">allowanceDetail_v07.xml</a>   | 日当明細（予算）自動引当        |                       |
| <a href="#">allowanceDetail_v08.xml</a>   | 日当明細（予算）手動引当        |                       |
| <a href="#">expenseDetail_v07.xml</a>     | 経費明細（予算）自動引当        |                       |
| <a href="#">expenseDetail_v08.xml</a>     | 経費明細（予算）手動引当        |                       |
| <a href="#">lodgeDetail_v07.xml</a>       | 宿泊明細（予算）自動引当        |                       |
| <a href="#">lodgeDetail_v08.xml</a>       | 宿泊明細（予算）手動引当        |                       |
| <a href="#">routeDetail_v07.xml</a>       | 旅程明細（予算）自動引当        |                       |
| <a href="#">routeDetail_v08.xml</a>       | 旅程明細（予算）手動引当        |                       |
| <a href="#">billPaymentInfo_v01.xml</a>   | 請求書払情報（予算連携）        | <input type="radio"/> |
| <a href="#">billPaymentInfo_v04.xml</a>   | 請求書払情報（外貨支払、予算連携）   | <input type="radio"/> |
| <a href="#">billPaymentDetail_v02.xml</a> | 請求書払明細（予算）自動引当      |                       |
| <a href="#">billPaymentDetail_v03.xml</a> | 請求書払明細（予算）手動引当      |                       |
| <a href="#">billPaymentDetail_v05.xml</a> | 請求書払明細（外貨支払、予算）自動引当 |                       |
| <a href="#">billPaymentDetail_v06.xml</a> | 請求書払明細（外貨支払、予算）手動引当 |                       |
| <a href="#">journalDetail_v02.xml</a>     | 費用振替明細（予算）自動引当      | <input type="radio"/> |
| <a href="#">journalDetail_v03.xml</a>     | 費用振替明細（予算）手動引当      | <input type="radio"/> |

- 申請書単位で予算との連携を行う場合

| ファイル名                     | ガジェット名                   | 必須 |
|---------------------------|--------------------------|----|
| budgetAdvance_v03.xml     | 予算連携（单一選択）               | ○  |
| budgetSettle_v04.xml      | 予算実績連携（单一選択）             | ○  |
| allowanceDetail_v01.xml   | 日当明細                     |    |
| allowanceDetail_v02.xml   | 日当明細（複数通貨）               |    |
| allowanceDetail_v03.xml   | 日当明細（簡易）                 |    |
| allowanceDetail_v04.xml   | 日当明細（複数通貨, 簡易）           |    |
| allowanceDetail_v05.xml   | 日当明細（連携）                 |    |
| allowanceDetail_v06.xml   | 日当明細（複数通貨, 連携）           |    |
| expenseDetail_v01.xml     | 経費明細                     |    |
| expenseDetail_v02.xml     | 経費明細（複数通貨）               |    |
| expenseDetail_v03.xml     | 経費明細（簡易）                 |    |
| expenseDetail_v04.xml     | 経費明細（複数通貨, 簡易）           |    |
| expenseDetail_v05.xml     | 経費明細（連携）                 |    |
| expenseDetail_v06.xml     | 経費明細（複数通貨, 連携）           |    |
| expenseDetail_v09.xml     | 経費明細（カード形式）              |    |
| lodgeDetail_v01.xml       | 宿泊明細                     |    |
| lodgeDetail_v02.xml       | 宿泊明細（複数通貨）               |    |
| lodgeDetail_v03.xml       | 宿泊明細（簡易）                 |    |
| lodgeDetail_v04.xml       | 宿泊明細（複数通貨, 簡易）           |    |
| lodgeDetail_v05.xml       | 宿泊明細（連携）                 |    |
| lodgeDetail_v06.xml       | 宿泊明細（複数通貨, 連携）           |    |
| routeDetail_v01.xml       | 旅程明細                     |    |
| routeDetail_v02.xml       | 旅程明細（複数通貨）               |    |
| routeDetail_v03.xml       | 旅程明細（簡易）                 |    |
| routeDetail_v04.xml       | 旅程明細（複数通貨, 簡易）           |    |
| routeDetail_v05.xml       | 旅程明細（連携）                 |    |
| routeDetail_v06.xml       | 旅程明細（複数通貨, 連携）           |    |
| routeDetail_v09.xml       | 旅程明細（簡易, 連携）             |    |
| routeDetail_v10.xml       | 旅程明細（簡易, 連携）（カード形式）      |    |
| routeDetail_v11.xml       | 旅程明細（予算）手動引当             |    |
| billPaymentInfo_v01.xml   | 請求書払情報（予算連携（单一選択））       | ○  |
| billPaymentInfo_v04.xml   | 請求書払情報（外貨支払, 予算連携（单一選択）） | ○  |
| billPaymentDetail_v01.xml | 請求書払明細                   |    |
| billPaymentDetail_v04.xml | 請求書払明細（外貨支払）             |    |
| billPaymentDetail_v07.xml | 請求書払明細（源泉徴収額なし）          |    |
| journalDetail_v04.xml     | 費用振替明細（予算一括）             | ○  |

#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

- 事前申請書で明細単位で予算の自動設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「予算連携ガジェット」と連携

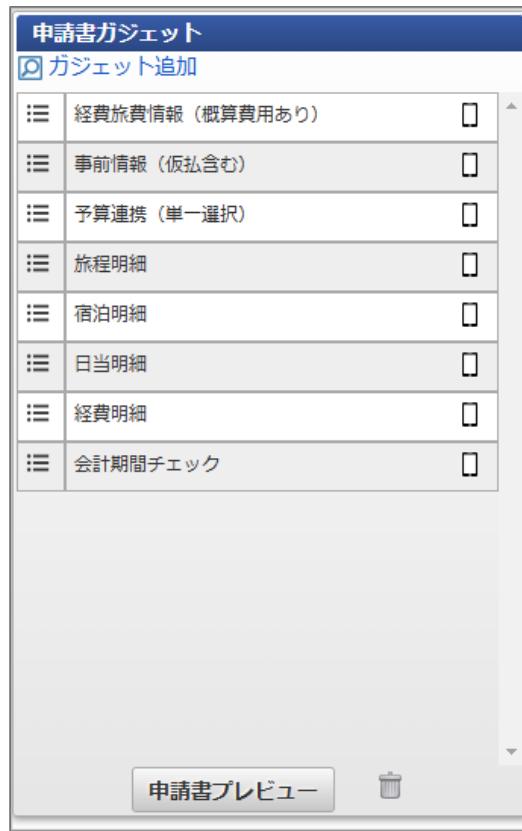
用の明細ガジェット「自動引当」を選択してください。



2. 事前申請書で明細単位で手動で予算の設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「予算連携ガジェット」と連携用の明細ガジェット「手動引当」を選択してください。



3. 事前申請書で申請書単位で予算の設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「予算連携（単一選択）ガジェット」と明細ガジェットを選択してください。



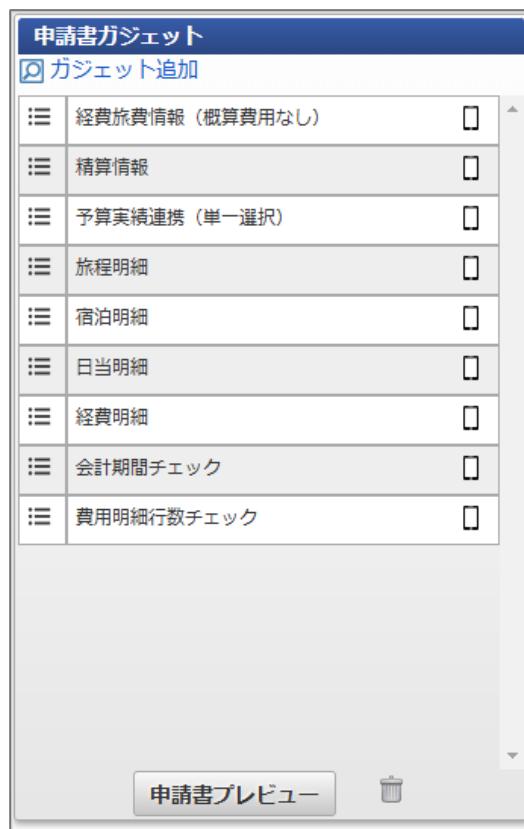
4. 精算申請書で明細単位で予算の自動設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「ガジェット」と連携用の明細ガジェット「自動引当」を選択してください。



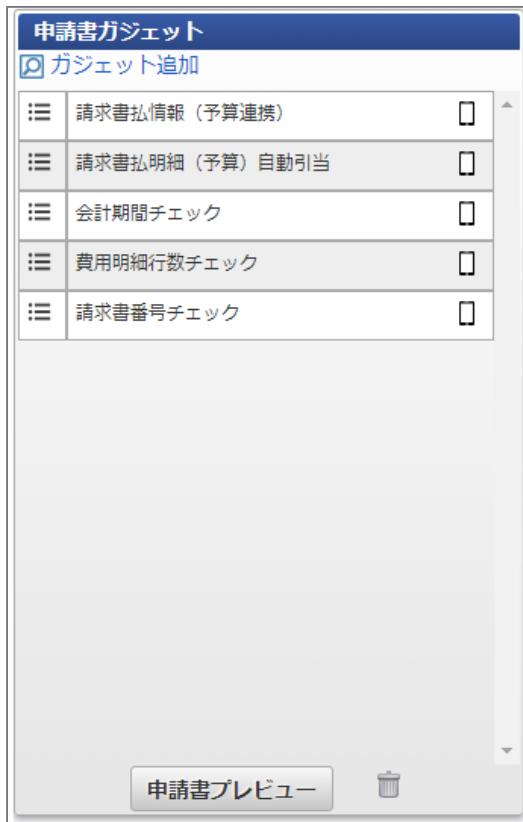
5. 精算申請書で明細単位で手動で予算の設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「予算実績連携ガジェット」と連携用の明細ガジェット「手動引当」を選択してください。



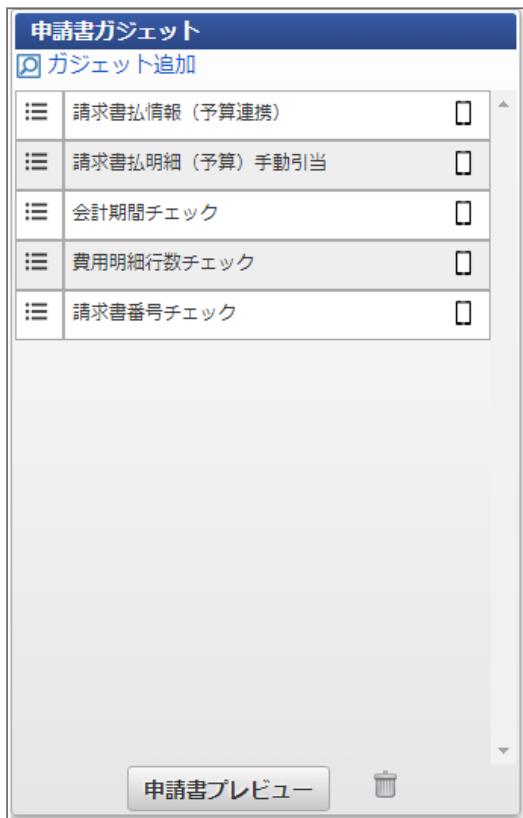
6. 精算申請書で申請書単位で予算の設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「予算実績連携（単一選択）ガジェット」と明細ガジェットを選択してください。



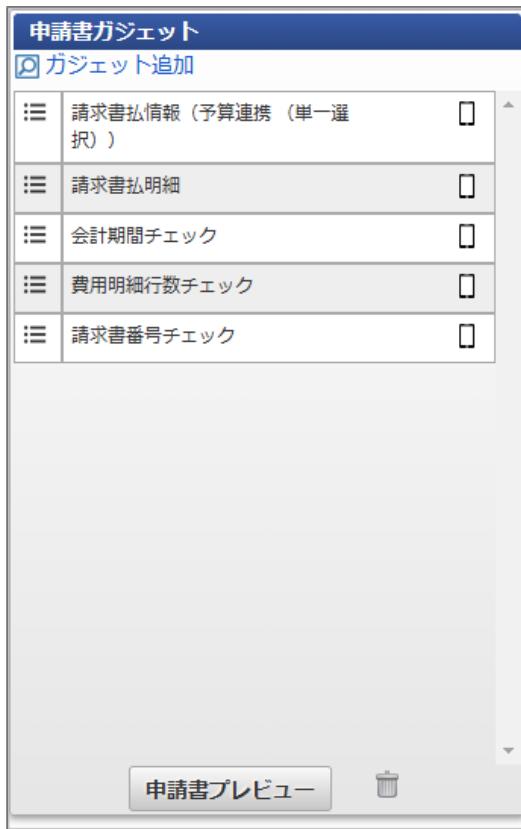
7. 請求書払申請書で明細単位で予算の自動設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「請求書払情報（予算連携）ガジェット」と連携用の明細ガジェット「自動引当」を選択してください。  
外貨支払いを行う場合、「請求書払情報（外貨支払、予算連携）ガジェット」を選択してください。



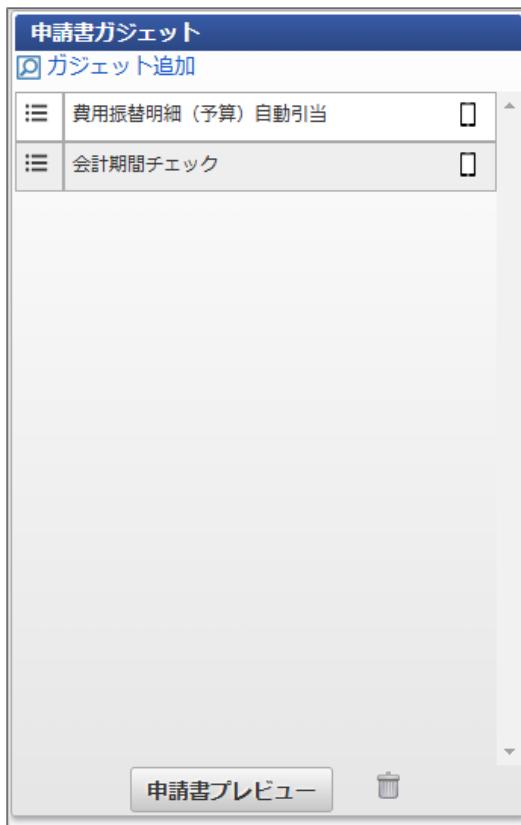
8. 請求書払申請書で明細単位で手動で予算の設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「請求書払情報（予算連携）ガジェット」と連携用の明細ガジェット「手動引当」を選択してください。  
外貨支払いを行う場合、「請求書払情報（外貨支払、予算連携）ガジェット」を選択してください。



9. 請求書払申請書で申請書単位で予算の設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「請求書払情報（予算連携（单一選択））ガジェット」と明細ガジェットを選択してください。  
外貨支払いを行う場合、「請求書払情報（外貨支払、予算連携（单一選択））ガジェット」を選択してください。



10. 一般で明細単位で予算の自動設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「費用振替明細（予算）自動引当ガジェット」を選択してください。



11. 一般で明細単位で手動で予算の設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「費用振替明細（予算）手動引当ガジェット」を選択してください。



12. 一般で申請書単位で予算の設定を行うコンテンツ定義を作成する場合、利用ガジェット設定で、「費用振替明細（予算一括）ガジェット」を選択してください。



### 予算を連携した申請書を取り消す

予算を連携した申請書の内容を取消すことができます。  
詳細は、[申請書を取り消す方法](#)を参照してください。

### 予算関連マスタの補足

予算関連マスタについて具体例を用いて内容を説明します。

設定方法の詳細は各マスタの説明を参照ください。

## 予算単位マスタ

[予算単位マスタ](#)は、予算で使用する項目を管理します。

予算マスタで使用する予算単位を設定します。

次の図を例にすると、左上のように組織、プロジェクト、経費区分で予算単位を登録し、右上のように予算マスタに設定した場合、下のように組織、プロジェクト、経費区分で予算明細を設定します。

**1 予算単位**

会社: サンプル会社  
予算単位コード: 000000  
予算単位名: 日本語: サンプル予算単位  
英語: Sample Budget Unit  
中国語(中華人民共和国): サンプル预算单位  
ソートキー: 1  
ステータス: 有効 (radio)  
予算単位選択: 1.  組織, 2.  プロジェクト, 3.  経費区分

**2 予算**

会社: サンプル会社  
予算期間コード: sample\_budget  
予算期間名: 日本語: サンプル予算  
英語: サンプル予算  
中国語(中国): サンプル预算  
開始日: 2019/04/01  
終了日: 2020/03/31  
分類設定:  期間分割設定を行う  
分類基準日: 2019/04/15  
分類月数: 1  
予算単位:  サンプル予算単位  
ソートキー: 1  
ステータス: 有効 (radio)

**3 予算明細**

会社: サンプル会社  
開始日 - 終了日: 2018/04/01 - 2019/03/31  
予算バージョン: サンプル予算バージョン  
選択状況:  選択中バージョンに設定する  
表示順: 1.  組織, 2.  プロジェクト, 3.  経費区分  
予算集約区分: 実績-申請  
税込: 50,000  
差額: 100,000  
上級設定: 国内出張

## 予算バージョンマスタ

[予算バージョンマスタ](#)は、予算で使用するバージョンを管理します。

予算に対して予算バージョンごとに予算明細を登録可能です。

複数の予算バージョンのうち、選択したバージョンの予算明細を予算の残高計算に使用します。

次の図を例にすると、「2020年度 半期予算(下期)」の予算に、2個の予算明細が登録されています。

予算バージョンが「バージョン1」の予算明細が選択されているため、「バージョン1」の予算明細に登録された金額で予算の残高が計算されます。

**1 予算**

会社: サンプル会社  
予算期間コード: budget\_period\_sample\_03  
日本語: 2020年度 半期予算(下期)  
英語: Half of 2020 budget (second half)  
中国語(中国): 2020年下半年预算(下半年)

開始日: 2020/10/01  
終了日: 2021/03/31  
分類設定:  期間分割設定を行なう  
予算単位:  予算単位サンプル1  
ソートキー: 1  
ステータス: 有効 (radio)

**2 予算明細一覧**

予算期間: 2020年度 半期予算(下期)

| No. | 予算バージョン名 | 予算金額合計     | 選択状況                             |
|-----|----------|------------|----------------------------------|
| 1   | バージョン1   | 10,000,000 | <input checked="" type="radio"/> |
| 2   | バージョン2   | 12,000,000 | <input type="radio"/>            |

**3 予算明細**

予算期間: 2020年度 半期予算(下期)

予算バージョン: バージョン1  
選択状況:  選択中バージョンに設定する

| No. | 予算バージョン名 | 予算金額合計     | 選択状況                             |
|-----|----------|------------|----------------------------------|
| 1   | バージョン1   | 10,000,000 | <input checked="" type="radio"/> |
| 2   | バージョン2   | 12,000,000 | <input type="radio"/>            |

## 予算マスタ

[予算マスタ](#)で予算を管理します。

予算マスタは、予算と予算明細で構成されています。

### 予算

予算は、予算の期間、使用する予算単位、予算の分割設定など、予算の基本的な情報を管理します。

The screenshot shows the 'Budget' (予算) screen with the following fields filled in:

- 会社 \*: サンプル会社
- 予算期間コード \*: sample\_budget
- 予算期間名 \*:
  - 日本語: サンプル予算
  - 英語: サンプル予算
  - 中国語 (中華人民共和国): サンプル予算
- 開始日 \*: 2019/04/01 [31]
- 終了日 \*: 2020/03/31 [31]
- 分割設定:  期間分割設定を行う
- 分割基準日: 2019/04/15 [31]
- 分割月数: 1
- 予算単位 \*:  予算単位サンプル1
- ソートキー \*: 1
- ステータス:  有効  無効

### 予算明細

予算明細は予算で設定された予算単位に対する予算金額や警告を管理します。

予算に対して予算バージョンごとに予算明細を作成可能です。

The screenshot shows the 'Budget Detail' (予算明細) screen with the following fields filled in:

- 会社: サンプル会社
- 開始日 - 終了日: 2018/04/01 - 2019/03/31
- 予算期間: サンプル予算期間
- 予算バージョン \*: サンプル予算バージョン
- ソートキー \*: 1
- 選択状況:  選択中バージョンに設定する
- 表示順: 1
- 組織: サンプル課 1
- プロジェクト: サンプルプロジェクト
- 経費区分: サンプル区分
- 予算集約区分: サンプル区分
- 税処理区分: サンプル区分
- 警告設定: サンプル区分
- 上限設定: サンプル区分
- 実績申請: 50,000 差額: 100,000

## 出張手配サービスと連携する方法

### 概要

本項では、Kaiden!の事前申請時に「J'sNAVI Jr.」で出張手配を実施し、取得した出張情報実績データをKaiden!の精算に使用する際の概要を説明します。

上記機能の利用には、「J'sNAVI Jr.」の出張手配サービスの利用契約が必要です。

出張手配サービスや取得するデータは「J'sNAVI Jr.」のサービス内容をご確認ください。

#### 注意

Kaiden!と連携しているのは、最新バージョンの「J'sNAVI Jr.」です。

「J'sNAVI Jr.」の拡張設定(初期設定)に対応しています。

拡張設定無しには対応していません。

「J'sNAVI Jr.」に関しては、株式会社 J T B ビジネストラベルソリューションズにお問い合わせください。

### 各システムの役割

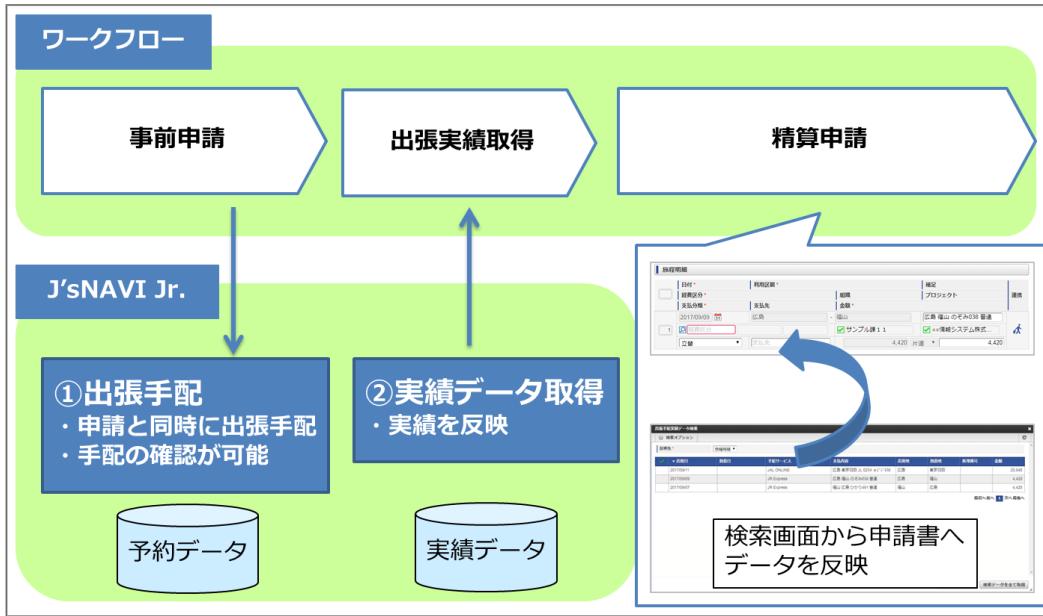
「J'sNAVI Jr.」から取得した出張手配実績データを使用してKaiden!の精算をする際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。

- J'sNAVI Jr.  
出張手配サービスを提供し、実績データを Kaiden! に連携します。

## 連携イメージ

本項では、「J'sNAVI Jr.」の出張手配サービスと連携するイメージを紹介します。



## Kaiden!から「J'sNAVI Jr.」を使用して出張手配する方法

本項では、Kaiden!から「J'sNAVI Jr.」にログインして出張手配する方法を説明します。

「J'sNAVI Jr.」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- 出張手配関連マスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

## 「J'sNAVI Jr.」との連携手順

### 設定ファイルの作成

『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 -

「J'sNAVI Jr.設定（出張手配、法人カードデータ連携）」を参照して設定してください。

### 出張手配関連マスタの設定

「J'sNAVI Jr.」と出張手配のデータを連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ                       | 概要                               |
|---------------------------|----------------------------------|
| J'sNAVI Jr.契約マスタ          | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報を管理します。        |
| J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスター | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報と会社を紐付けます。     |
| 出張手配ユーザマッピングマスター          | 「J'sNAVI Jr.」のユーザとKaiden!を紐付けます。 |

### ガジェットのインポート

「J'sNAVI Jr.」と出張手配のデータを連携する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参考して

実施してください。

| ファイル名                           | ガジェット名              | 必須 |
|---------------------------------|---------------------|----|
| businessTripArrangement_v01.xml | 出張手配                | ○  |
| expenseInfo_v05.xml             | 出張(旅費)情報（概算費用あり、連携） |    |



### コラム

「J'sNAVI Jr.」の海外手配をKaiden!の事前申請と紐付ける場合、「expenseInfo\_v05.xml」をコピーして  
コピーしたファイルの「businessName」のvalueを「J0」から「F0」に変更してください。  
コピーしたファイルのファイル名は「expenseInfo\_c05.xml」にすることを推奨します。  
また、コピーしたファイル名に合わせて「ガジェットクラス」、「ガジェットバリエーション」を変更してください。  
「expenseInfo\_v05.xml」を「expenseInfo\_c05.xml」に変更した場合、「ガジェットバリエーション」を「v05」から  
「c05」に変更します。  
詳細は『intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド』 - 「基本」 - 「GadgetBuilder定義」を参照してください。  
「J0」を設定した場合、国内手配モードで「J'sNAVI Jr.」にログインします。  
「F0」を設定した場合、海外手配モードで「J'sNAVI Jr.」にログインします。

### コンテンツ定義の作成

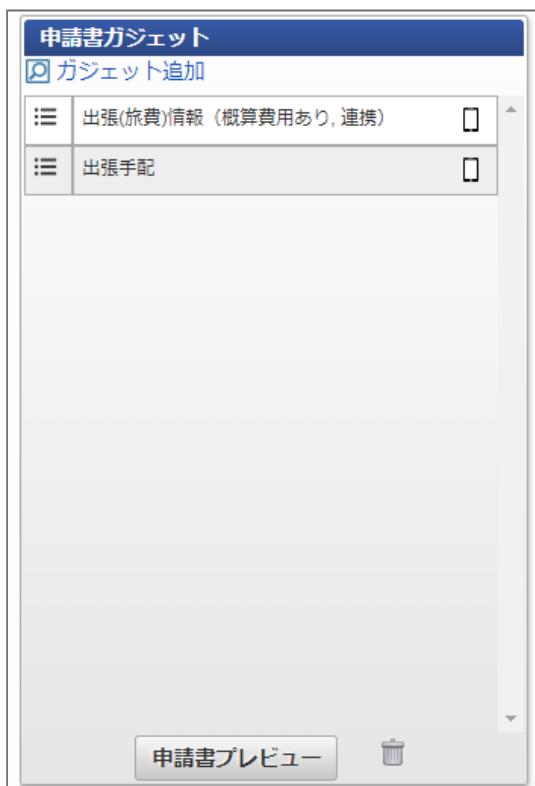
コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

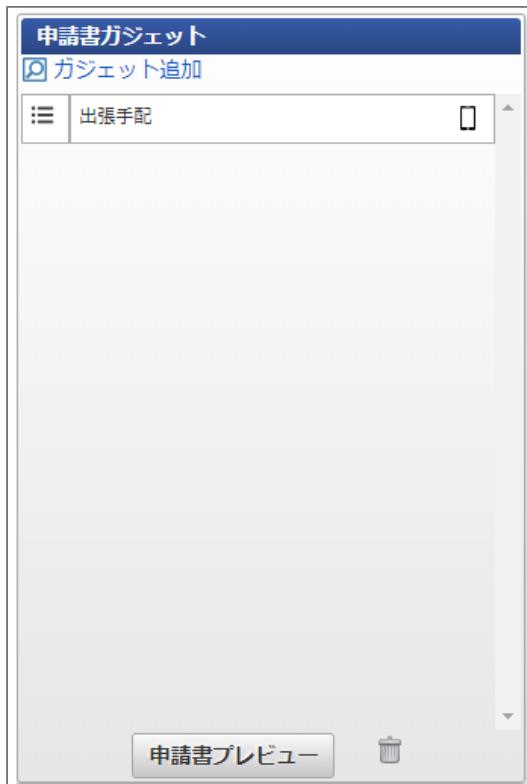
1. 「J'sNAVI Jr.」の出張手配とKaiden!の事前申請を紐付ける場合、

コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「出張(旅費)情報（概算費用あり、連携）」と「出張手配」を選択してください。



2. 「J'sNAVI Jr.」の出張手配とKaiden!の事前申請を紐付けない場合、

コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「出張手配」を選択してください。



## 出張手配実績データを使用してKaiden!の精算を実施する

本項では、「J'sNAVI Jr.」から出張手配実績データを取得し Kaiden! の精算を実施する際の方法を説明します。

「J'sNAVI Jr.」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- 出張手配関連マスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- 「J'sNAVI Jr.」から出張手配実績データを取得

### 「J'sNAVI Jr.」との連携手順

#### 設定ファイルの作成

『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「J'sNAVI Jr.設定（出張手配、法人カードデータ連携）」を参照して設定してください。

#### 出張手配関連マスタの設定

「J'sNAVI Jr.」と出張手配のデータを連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ                       | 概要                               |
|---------------------------|----------------------------------|
| J'sNAVI Jr.契約マスタ          | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報を管理します。        |
| J'sNAVI Jr.契約・会社マッピングマスター | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報と会社を紐付けます。     |
| 出張手配ユーザマッピングマスター          | 「J'sNAVI Jr.」のユーザとKaiden!を紐付けます。 |

#### ガジェットのインポート

「J'sNAVI Jr.」から出張手配の実績データを取得し Kaiden! の精算を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参

| ファイル名                                 | ガジェット名        | 必須                    |
|---------------------------------------|---------------|-----------------------|
| searchBusinessTripArrangement_v01.xml | 出張手配実績データ検索   | <input type="radio"/> |
| expenseDetail_v05.xml                 | 経費明細（連携）      |                       |
| expenseDetail_v06.xml                 | 経費明細（複数通貨、連携） |                       |
| lodgeDetail_v05.xml                   | 宿泊明細（連携）      |                       |
| lodgeDetail_v06.xml                   | 宿泊明細（複数通貨、連携） |                       |
| routeDetail_v05.xml                   | 旅程明細（連携）      |                       |
| routeDetail_v06.xml                   | 旅程明細（複数通貨、連携） |                       |

#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「出張手配実績データ検索」と連携用ガジェットを選択してください。



#### 「J'sNAVI Jr.」から出張手配実績データを取得

「J'sNAVI Jr.」から出張手配の実績データを取得する場合、[出張手配実績データ取得](#)を実施してください。

「J'sNAVI Jr.」から取得した出張手配の実績データをメンテナンスする場合、[出張手配実績データ一括メンテナンス](#)を実施してください。

#### 出張手配実績データ検索で検索対象外となる利用データ

以下の条件に一致する「J'sNAVI Jr.」のデータは出張手配実績データ検索機能で検索対象外となります。

- Kaiden!で精算申請済みのデータ

「J'sNAVI Jr.」から取得した出張手配の実績データを申請・一時保存すると、出張手配実績データ検索機能で検索対象外となります。該当のデータを含む申請書を取り止め、否認、案件操作による案件完了した場合、再度出張手配実績データ検索機能で検索対象となります。

- 取消明細ガジェットを使用して申請済みのデータ

詳細は、[取消明細を使用する](#) を参照してください。

- [出張手配実績データーブルメンテナンス](#) で「利用データステータス」を「処理不要」に設定したデータ

## 取消明細を使用する

本項では、取消明細を使用する際の方法を説明します。

出張手配の実績データを取消明細で選択して申請した場合、出張手配実績データ検索使用時、該当のデータが検索・取込対象から除外されます。

既に精算申請されているデータを取消明細で選択して申請することはできません。

取消明細で申請したデータは、最終承認されても仕訳ファイルの出力対象とはなりません。

取消明細を使用するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- 出張手配関連マスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- 「J'sNAVI Jr.」から出張手配実績データを取得

## 設定ファイルの作成

『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「[intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル](#)」 - 「[intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール](#)」 - 「[J'sNAVI Jr. 設定（出張手配、法人カードデータ連携）](#)」を参照して設定してください。

## 出張手配関連マスタの設定

「J'sNAVI Jr.」と出張手配の実績データを連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ  | 概要                               |
|--|----------------------------------|
| <a href="#">J'sNAVI Jr. 契約マスタ</a>          | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報を管理します。        |
| <a href="#">J'sNAVI Jr. 契約・会社マッピングマスター</a> | 「J'sNAVI Jr.」の契約情報と会社を紐付けます。     |
| <a href="#">出張手配ユーザマッピングマスター</a>           | 「J'sNAVI Jr.」のユーザとKaiden!を紐付けます。 |

## ガジェットのインポート

「J'sNAVI Jr.」から取得した出張手配実績データを取消明細を使用して申請する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                                 | ガジェット名      |
|---------------------------------------|-------------|
| searchBusinessTripArrangement_v01.xml | 出張手配実績データ検索 |
| cancelDetail_v01.xml                  | 取消明細        |

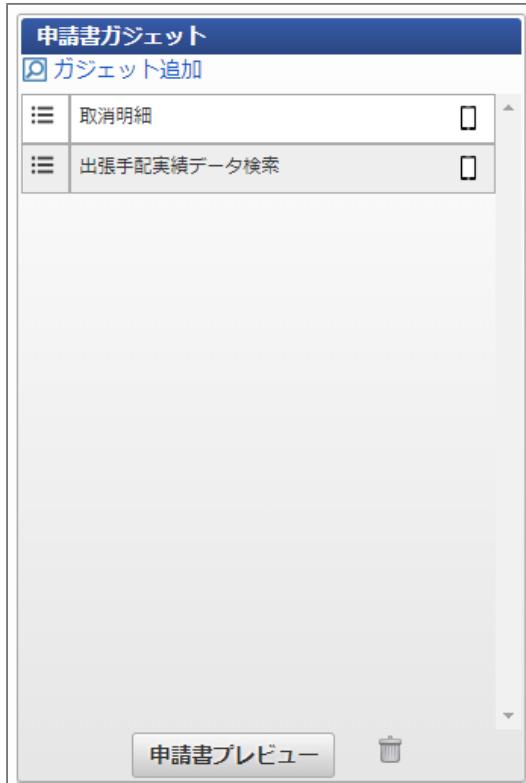
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「出張手配実績データ検索」と「取消明細」を選択してください。



「J'sNAVI Jr.」から出張手配実績データを取得

「J'sNAVI Jr.」から出張手配の実績データを取得する場合、[出張手配実績データ取得](#)を実施してください。

「J'sNAVI Jr.」から取得した出張手配の実績データをメンテナンスする場合、[出張手配実績データーブルメンテナンス](#)を実施してください。

## 事前申請書・精算申請書を取り消す方法

本項では、事前申請書・精算申請書を取り消す方法を説明します。

申請書を取り消すための申請書を作成して取消を実施します。

使用には以下の手順が必要です。

- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成



### 注意

バージョン2.0.12で、当機能を申請書を取り消す機能に移管しました。

バージョン2.0.12以降をご利用の場合、「[申請書を取り消す方法](#)」を参照して申請書を取り消す機能をご利用ください。

## 事前申請書・精算申請書を取り消す申請書の作成手順

### ガジェットのインポート

事前申請書・精算申請書を取り消す申請書を作成する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

実施してください。

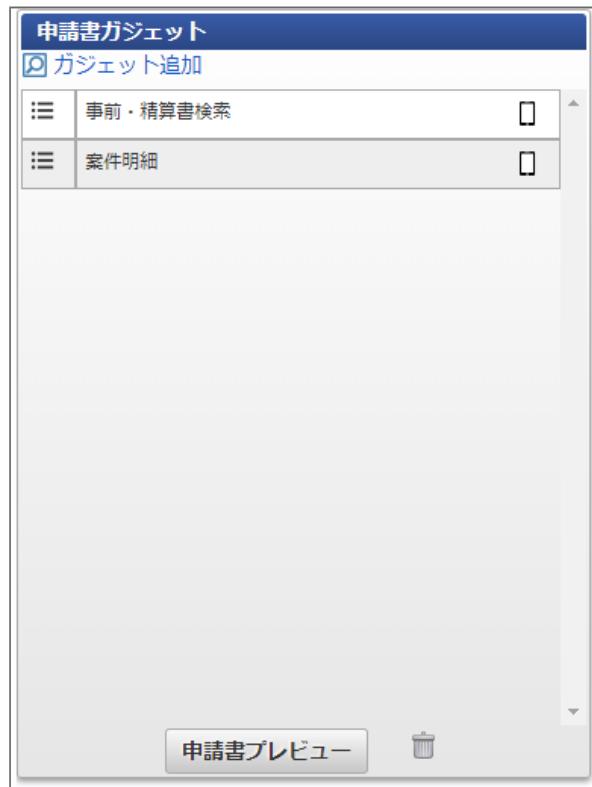
| ファイル名                       | ガジェット名   |
|-----------------------------|----------|
| searchAdvanceSettle_v01.xml | 事前・精算書検索 |
| matterDetail_v01.xml        | 案件明細     |

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「事前・精算書検索」と「案件明細」を選択してください。



## 検索対象となる申請書

以下の条件に一致する申請書が事前・精算検索機能で検索対象となります。

また、自分が申請した申請書のみを取り消し可能です。

- 精算申請書との紐付けがない最終承認済の事前申請書
- 最終承認済の精算申請書



精算申請書と紐付け済みの事前申請書を取り消す場合、紐付く精算申請書を取り消してから実施してください。



請求書払申請書を取り消すことはできません。

## 申請時の注意

事前申請書・精算申請書を取り消す申請が最終承認されると、以下の操作が実施されます。

- 事前申請書と紐付いた精算申請書を取り消した場合、紐付けを解除します。
- 取り消した申請書が仕訳出力前の場合、仕訳対象外となります。
- 取り消した申請書が仕訳出力済の場合、反対仕訳のデータを登録します。
- 取り消した申請書が仕訳出力済でFBデータが発生する場合、金額×「-1」のFBデータを登録します。
- 取り消した申請書が予算と紐付いている場合、使用した予算額を取り消します。
- 渡航情報ガジェットを含む事前申請書を取り消した場合、渡航情報取消用のファイルを出力します。



## 注意

「交通系ICカードデータ」、「法人カードデータ」等の外部のシステムから取得したデータと連携した申請書を取り消した場合、再度該当のデータを使用して申請することができません。  
同じ内容で再度申請したい場合、申請書コピー機能を使用してください。

## 安否確認システムと連携する方法

### 概要

本項では、Kaiden!の出張事前申請時に安否確認システムと連携するための渡航情報ファイルを出力する方法を説明します。

### 各システムの役割

Kaiden!の出張事前申請をする際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- 安否確認システム  
Kaiden!から出力されたファイルを渡航情報として取り込みます。

### Kaiden!の出張事前申請時に安否確認システムに連携するファイルを出力する方法

本項では、Kaiden!の出張事前申請時に安否確認システムに渡航情報の新規追加を連携するファイルを出力する方法を説明します。安否確認システムに連携するファイルを出力するには、以下の手順が必要です。

- 安否確認ユーザマッピングマスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

### 設定手順

#### 安否確認ユーザマッピングマスタの設定

以下のマスタの設定が必要です。

##### マスタ

##### 概要

[安否確認ユーザマッピングマスタ](#) 安否確認システムのユーザとKaiden!を紐付けます。

#### ガジェットのインポート

以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                | ガジェット名                      |
|----------------------|-----------------------------|
| travelDetail_v01.xml | 渡航明細                        |
| expensesInfo_v06.xml | 出張(旅費)情報<br>(概算費用あり、渡航明細連携) |

## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

- Kaiden!の出張事前申請時、安否確認システムに連携するファイルを出力するためには、

コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「出張(旅費)情報（概算費用あり、渡航明細連携）」と「渡航明細」を選択してください。



## Kaiden!の出張事前申請を取り消す際に安否確認システムに連携するファイルを出力する方法

本項では、Kaiden!の事前申請書取消時に安否確認システムに渡航情報の削除を連携するファイルを出力する方法を説明します。

安否確認システムに連携するファイルを出力するには、以下の手順が必要です。

- 安否確認ユーザマッピングマスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成



## コラム

事前申請書の取消に関する詳細およびガジェットのインポート以降、コンテンツ定義の作成手順は[申請書を取り消す方法](#)を参照してください。

## 安否確認ユーザマッピングマスタの設定

以下のマスターの設定が必要です。

## マスター

## 概要

[安否確認ユーザマッピングマスター](#) 安否確認システムのユーザとKaiden!を紐付けます。

## 出力ファイルの定義

本項では、安否確認システムに連携する出力ファイルの定義を説明します。

出力ファイルを連携する際は、安否確認システムにアップロードしてください。

## ファイル取得

出力ファイルを次の出力先から取得します。

## ■ 出力先

設定ファイルの設定により変化します。

以下は初期値の出力先です。

ディレクトリ kaiden/safety/csv

ファイル名 travelDetail.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## データ形式

| No(列) | 項目名    | ヘッダー          | 備考                 |
|-------|--------|---------------|--------------------|
| 1     | 更新区分   | actionFlag    | 1 : 新規追加<br>2 : 削除 |
| 2     | ユーザID  | userId        |                    |
| 3     | 渡航管理番号 | travelNo      |                    |
| 4     | 出発日    | departureDate | yyyyMMdd形式         |
| 5     | 帰着日    | returnDate    | yyyyMMdd形式         |
| 6     | 備考     | summary       |                    |
| 7     | 渡航先件数  | count         |                    |
| 8     | エリアコード | areaCd        |                    |
| 9     | 国コード   | countryCd     |                    |
| 10    | 都市コード  | cityCd        |                    |
| 11    | 滞在先    | destination   |                    |
| 12    | 開始日    | startDate     | yyyyMMdd形式         |
| 13    | 終了日    | endDate       | yyyyMMdd形式         |
| 14    | 特記事項   | notice        |                    |

## 申請書にアラートを表示する方法

## 申請書にアラートを表示する方法

本項では、Kaiden!の申請書にアラートを表示する方法を説明します。

アラート機能を使用する場合、以下の手順が必要です。ガジェットに追加の設定が必要です。

- ガジェットのカスタマイズ
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成



## コラム

標準で提供しているガジェットは、アラート表示の設定が実施されていません。

アラート機能を使用する場合、ガジェットのカスタマイズが必要です。

## ガジェットのカスタマイズ

申請書にアラートを表示したい場合、GadgetBuilderで作成したガジェットのバリデート設定を実施する必要があります。バリデート実行イベントに「warning」、「information」を設定すると、バリデートのチェックがNGの場合申請書にアラートを表示します。

アラートが表示されても申請は可能です。



## コラム

設定方法の詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「GadgetBuilder定義」を参照してください。

## ガジェットのインポート

以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                          | ガジェット名 |
|--------------------------------|--------|
| バリデート設定を追加したガジェット              |        |
| informationDetail_v01.xml 情報明細 |        |

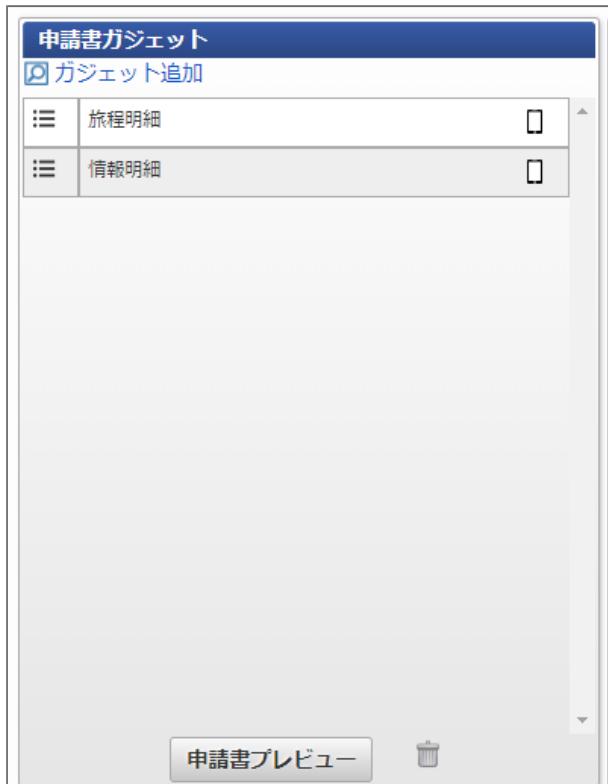
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「バリデート設定を追加したガジェット」と「情報明細」を選択してください。



本項では、確認コメントが任意入力のアラート（warning）を設定した際の操作を説明します。

- アラートを設定している申請書を開きます。

The screenshot shows the 'Travel Details' (旅費明細) screen. The 'Information Detail' (情報明細) tab is selected. At the bottom right of the screen, there is a field labeled 'Confirmation Comment' (確認コメント).

- 入力後、「申請」をクリックします。

The screenshot shows the 'Travel Details' (旅費明細) screen after input. The 'Information Detail' (情報明細) tab is selected. The 'Confirmation Comment' (確認コメント) field is empty. The 'Apply' (申請) button is highlighted with a red box.

- バリデーションのチェックが実施され、チェックNGの場合情報明細ガジェットにメッセージが表示されます。また、「確認コメント」の入力が必須です。

The screenshot shows the application interface. A validation error dialog is open, displaying the message 'Warning message exists. Please enter the confirmation comment.' in a red-bordered box. Below the dialog, the 'Information Detail' (情報明細) tab is selected, showing a warning message: 'Warning message exists. Please enter the confirmation comment.' in a yellow-bordered box.

- 処理時もアラートのメッセージを確認できます。

**旅程明細**

| 日付         | 利用区間       | 組織     | 補足              |
|------------|------------|--------|-----------------|
| 経費区分       |            |        | プロジェクト          |
| 支払分類       | 支払先        | 金額     |                 |
| 2019/01/24 | 西新宿 - 赤坂見附 |        |                 |
| 1 国内出張     | 旅費交通費      | 課税(8%) | サンプル課 1 1       |
| 立替         |            |        | ○○情報システム株式会社... |
|            |            | 170    | 片道              |
|            |            |        | 170             |

**情報明細**

| ガジェット名 | 項目名 | メッセージ                               | 確認コメント                   |
|--------|-----|-------------------------------------|--------------------------|
| 旅程明細   | 日付  | 対象の日付に同じ経路（西新宿 - 赤坂見附）がすでに申請されています。 | 前回申請が往路のみだったため、復路を申請します。 |

## 確認コメントが任意入力のアラートの操作

本項では、確認コメントが任意入力のアラート（information）を設定した際の操作を説明します。

1. アラートを設定している申請書を開きます。

**旅程明細**

| 日付*   | 利用区間*                      | 組織              | 補足     |
|-------|----------------------------|-----------------|--------|
| 経費区分* | <td> <td>プロジェクト</td> </td> | <td>プロジェクト</td> | プロジェクト |
| 支払分類* | 支払先                        | 金額*             |        |

**情報明細**

| ガジェット名 | 項目名 | メッセージ | 確認コメント |
|--------|-----|-------|--------|
|--------|-----|-------|--------|

2. 入力後、「申請」をクリックします。

**旅程明細**

| 日付*                                      | 利用区間*                      | 組織              | 補足  |
|--|----------------------------|-----------------|---|
| 経費区分*                                    | <td> <td>プロジェクト</td> </td> | <td>プロジェクト</td> | プロジェクト  |
| 支払分類*                                    | 支払先                        | 金額*             |   |
| 2019/01/24 31                            | 西新宿                        | - 赤坂見附          | 補足  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 国内出張 | 旅費交通費                      | 課税(8%)          | <input checked="" type="checkbox"/> サンプル課 1 1 |
| 立替                                       | 東京メトロ                      | 片道金額            | 片道 ▼ 0  |
| 2019/01/24 31                            | 西新宿                        | - 赤坂見附          | 補足  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 国内出張 | 旅費交通費                      | 課税(8%)          | <input checked="" type="checkbox"/> サンプル課 1 1 |
| 立替                                       | 東京メトロ                      | 170             | 片道 ▼ 170                                      |

**情報明細**

| ガジェット名 | 項目名 | メッセージ | 確認コメント |
|--------|-----|-------|--------|
|--------|-----|-------|--------|

**申請** **一時保存**

3. バリデーションのチェックが実施され、チェックNGの場合情報明細ガジェットにメッセージが表示されます。  
「確認コメント」を入力して申請することも可能です。



4. 処理時もアラートのメッセージを確認できます。

| 旅程明細       |            |        |           |                 |     |
|------------|------------|--------|-----------|-----------------|-----|
| 日付         |            | 利用区間   |           | 補足              |     |
| 経費区分       |            | 組織     |           | プロジェクト          |     |
| 支払分類       | 支払先        | 金額     |           |                 |     |
| 2019/01/24 | 西新宿 - 赤坂見附 |        |           |                 |     |
| 1 国内出張     | 旅費交通費      | 課税(8%) | サンプル課 1 1 | oo情報システム株式会社... |     |
| 立替         | 東京メトロ      |        | 170       | 片道              | 170 |
| 2019/01/24 | 西新宿 - 赤坂見附 |        |           |                 |     |
| 2 国内出張     | 旅費交通費      | 課税(8%) | サンプル課 1 1 | oo情報システム株式会社... |     |
| 立替         | 東京メトロ      |        | 170       | 片道              | 170 |

| 情報明細   |     |                                    |                  |  |  |
|--------|-----|------------------------------------|------------------|--|--|
| ガジェット名 | 項目名 | メッセージ                              | 確認コメント           |  |  |
| ① 旅程明細 | 日付  | 申請書内に日付・経路（西新宿 - 赤坂見附）の同じ明細が存在します。 | 1行目と2行目は往復の入力です。 |  |  |
| ① 旅程明細 | 日付  | 申請書内に日付・経路（西新宿 - 赤坂見附）の同じ明細が存在します。 |                  |  |  |

## 駅すぱあと APIと連携する方法

### 概要

本項では、駅すぱあと APIを使用して経路検索を実施する方法を説明します。

### 各システムの役割

駅すぱあと APIから取得した経路情報を使用してKaiden!の精算をする際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- 駅すぱあと API  
経路検索を実施します。

### 駅すぱあと APIを使用してKaiden!の申請を実施する

本項では、「駅すぱあと API」から経路情報を取得しKaiden!の申請を実施する際の方法を説明します。

経路情報を使用してKaiden!の申請を実施するには、「駅すぱあと API」の利用契約が必要です。

「駅すぱあと API」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- 駅すぱあと検索条件関連マスタの設定

## 「駅すぱあと API」との連携手順

### 設定ファイルの作成

『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「経路検索設定」及び、「駅すぱあと API設定」を参照して設定してください。

### ガジェットのインポート

「駅すぱあと API」から経路情報を取得しKaiden!の申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                | ガジェット名           | 必須 |
|----------------------|------------------|----|
| routeSearch_v01.xml  | 経路検索             | ○  |
| routeDetail_v05.xml  | 旅程明細（連携）         |    |
| routeDetail_v06.xml  | 旅程明細（複数通貨、連携）    |    |
| routeDetail_v09.xml  | 旅程明細（簡易、連携）      |    |
| routeDetail_v10.xml  | 旅程明細（複数通貨、簡易、連携） |    |
| chgCommRoute_v01.xml | 通勤経路             |    |

### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「経路検索」と「旅程明細（連携）ガジェット」等を選択してください。



#### 駅すぱあと検索条件関連マスタの設定

経路検索の条件を会社ごとに変更したい場合、また、ユーザに画面で「駅すぱあと API」で設定した条件を変更させたい場合、[駅すぱあと検索条件設定マスタ](#)に設定を登録してください。

また、ユーザごとに経路検索の条件を変更したい場合、[駅すぱあと検索条件設定マスタ](#)と[駅すぱあと検索条件ユーザマッピングマスタ](#)を紐付けてください。

登録方法は、[駅すぱあと検索条件設定マスタ](#)、[駅すぱあと検索条件ユーザマッピングマスタ](#)を参照してください。

### 仕訳の出力項目を変更する方法

本項では、仕訳の出力項目を変更する方法を説明します。

#### 設定ファイル

仕訳の出力設定を行います。

**モジュール** intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール

**設定場所** %パブリックストレー  
ジ%/kaiden/settings/default/JournalExportSettings/JournalExportSettings.xml

#### i コラム

仕訳出力設定ファイルは会社毎に設定ファイルを指定することができます。

会社毎に設定ファイルを指定する場合、パブリックストレージに以下の通り設定ファイルを配置してください。

#### 格納先

%パブリックストレージ%/kaiden/settings/%会社コード%/JournalExportSettings/JournalExportSettings.xml

### タグ概要

設定ファイルのタグ概要は次の通りです。

#### タグ

#### 名称・説明

genericExportSettings/field\_settings/field\_setting

出力する項目を設定します。

|  |  |
|--|--|
| genericExportSettings/field_settings/field_setting/key           | 出力する項目のキーを設定します。                                   |
| genericExportSettings/field_settings/field_setting/sort          | 出力する項目の出力順を設定します。                                  |
| genericExportSettings/field_settings/field_setting/type          | 出力する項目のタイプを設定します。<br>* 1:文字列<br>* 2:数値<br>* 3:日付形式 |
| genericExportSettings/field_settings/field_setting/number_format | 出力項目のフォーマットを設定します。<br>タイプが数値の時のみ設定可能です。            |

## 追加可能な項目

仕訳の出力に追加可能な項目は以下の通りです。

| No(列) | 項目名  | キー                  | タイプ | フォーマット        | 備考                                      |
|-------|--|---------------------|-----|---------------|---|
| 1     | ヘッダー汎用コード1   | headerGeneralCd1    | 1   |               |   |
| 2     | ヘッダー汎用コード2   | headerGeneralCd2    | 1   |               | 標準機能で使用していません                           |
| 3     | ヘッダー汎用コード3   | headerGeneralCd3    | 1   |               | 標準機能で使用していません                           |
| 4     | ヘッダー汎用フラグ1   | headerGeneralFlag1  | 1   |               |   |
| 5     | ヘッダー汎用フラグ2   | headerGeneralFlag2  | 1   |               | 標準機能で使用していません                           |
| 6     | ヘッダー汎用フラグ3   | headerGeneralFlag3  | 1   |               | 標準機能で使用していません                           |
| 7     | 会社通貨コード  | companyCurrencyCd   | 1   |               |   |
| 8     | 会社通貨換算レート  | companyRate         | 2   | 『#####.#####』 |   |
| 9     | 取引通貨額  | transAmount         | 2   | 『####』        |   |
| 10    | 取引通貨コード  | transCurrencyCd     | 1   |               |   |
| 11    | 税区分コード   | taxTypeCd           | 1   |               |   |
| 12    | 税率   | taxRate             | 2   | 『####』        |   |
| 13    | ファイルID   | fileId              | 1   |               |   |
| 14    | 処理番号   | procNo              | 2   |               |   |
| 15    | 登録番号   | registeredNumber    | 1   |               |   |
| 16    | 事業者別税区分コード   | taxTypeIssuerLinkCd | 1   |               |   |
| 17    | 交付義務の免除理由  | exemptionReason     | 1   |               |   |
| 18    | マルチバリューチャージサービス連携モジュールを使用する場合、値が設定されます。<br>サービス出力フラグ | mvcsOutputFlag      | 1   |               | マルチバリューチャージサービス連携モジュールを使用する場合、値が設定されます。 |
| 19    | 取消元案件番号  | cancelMatterNumber  | 1   |               |   |
| 20    | 取消元案件名   | cancelMatterName    | 1   |               |   |
| 21    | 取消元申請基準日   | cancelApplyBaseDate | 3   |               |   |

## 税率変更時のマスタ設定方法

本項では、増税等税率変更時のマスタ設定方法例を説明します。

本項で説明する内容は設定例となりますので、運用に合わせて設定ください。

税率に関連するマスタは以下の通りです。

- 税区分マスタ
- 経費区分マスタ

税区分マスタで、変更になった税率を追加します。

税率が8%から10%に増税し、軽減税率8%が追加になった場合、10%と軽減税率8%の税区分をマスタに追加します。

## 経費区分マスタの設定

経費区分マスタを新規作成し、追加した税区分マスタと勘定科目マスタを紐付けます。

## ガジェットテンプレートを使用する方法

### ガジェットテンプレートを使用する方法

本項では、Kaiden!の申請書に設定されているガジェットでテンプレート機能を使用する方法を説明します。

テンプレート機能を使用する場合、以下の手順が必要です。ガジェットに追加の設定が必要です。

- ガジェットのカスタマイズ
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成



標準で提供しているガジェットは、テンプレート機能を使用する設定が実施されていません。  
テンプレート機能を使用する場合、ガジェットのカスタマイズが必要です。



テンプレート機能はGadgetBuilder版のガジェットのみ対応しています。

### ガジェットのカスタマイズ

申請書に設定するガジェットでテンプレート機能を使用したい場合、標準で提供しているガジェットにテンプレート設定を実施する必要があります。

ガジェット引数に設定する内容は以下の通りです。

| キー       | 設定値  |
|----------|------|
| template | true |



標準で提供しているガジェットでテンプレート機能に対応しているガジェットは以下の通りです。

| ファイル名                 | ガジェット名      |
|-----------------------|-------------|
| expenseDetail_v01.xml | 経費明細        |
| expenseDetail_v02.xml | 経費明細（複数通貨）  |
| routeDetail_v01.xml   | 旅程明細        |
| routeDetail_v02.xml   | 旅程明細（複数通貨）  |
| routeDetail_v03.xml   | 旅程明細（簡易）    |
| routeDetail_v05.xml   | 旅程明細（連携）    |
| routeDetail_v09.xml   | 旅程明細（簡易、連携） |



## コラム

設定方法の詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「GadgetBuilder定義」を参照してください。

## ガジェットのインポート

テンプレート機能を設定したガジェットのインポートが必要です。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

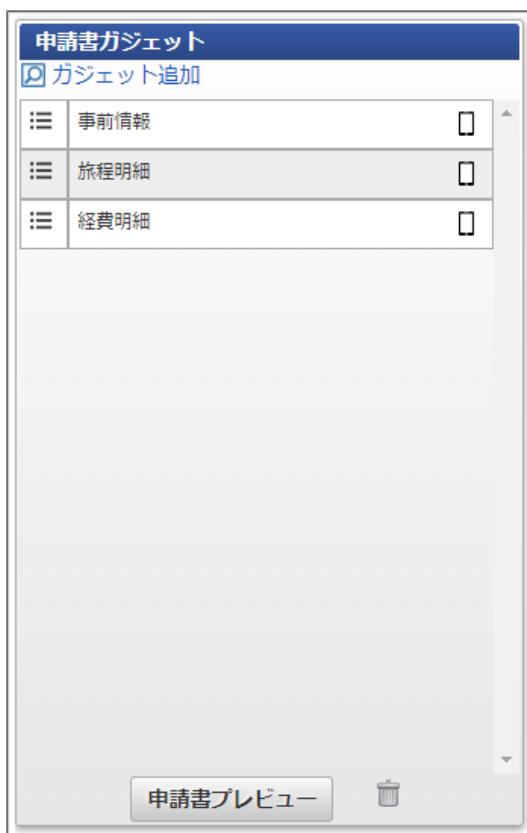
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「テンプレート機能を設定したガジェット」を選択してください。



## ガジェットのテンプレート登録の操作

本項では、ガジェットのテンプレートを登録する際の操作を説明します。

1. ガジェットのテンプレート機能を設定した申請書を開きます。

**旅程明細**

| テンプレート | ▼     | 読込     | 削除  | テンプレート名 | □ 共通 | 登録 |
|--------|-------|--------|-----|---------|------|----|
| 日付*    | 利用区間* | 組織     | 補足  |         |      |    |
| 経費区分*  | 支払先   | プロジェクト | 金額* |         |      |    |
| 支払分類*  |       |        |     |         |      |    |

**経費明細**

| テンプレート | ▼     | 読込     | 削除  | テンプレート名 | □ 共通 | 登録 |
|--------|-------|--------|-----|---------|------|----|
| 発生日*   | 経費内容* | 組織     | 補足  |         |      |    |
| 経費区分*  | 支払先   | プロジェクト | 金額* |         |      |    |
| 支払分類*  |       |        |     |         |      |    |

**コラム**

代理申請の場合、テンプレートを登録することはできません。

**旅程明細**

| テンプレート | ▼     | 読込     |     |
|--------|-------|--------|-----|
| 日付*    | 利用区間* | 組織     | 補足  |
| 経費区分*  | 支払先   | プロジェクト | 金額* |
| 支払分類*  |       |        |     |

**経費明細**

| テンプレート | ▼     | 読込     |     |
|--------|-------|--------|-----|
| 発生日*   | 経費内容* | 組織     | 補足  |
| 経費区分*  | 支払先   | プロジェクト | 金額* |
| 支払分類*  |       |        |     |

2. 入力後、「登録」をクリックします。

**旅程明細**

| テンプレート                                     | ▼            | 読込  | 削除  | テンプレート名 | サンプルテンプレート | □ 共通 | 登録 |
|--|--------------|---|---|---------|------------|------|----|
| 日付*  | 利用区間*        | 組織  | 補足  |         |            |      |    |
| 経費区分*                                      | 支払先          | プロジェクト  | 金額*   |         |            |      |    |
| 支払分類*                                      |              |   |   |         |            |      |    |
| 2020/02/20 [31]                            | 西新宿 - 新大阪    | サンプル補足  |   |         |            |      |    |
| 1 <input checked="" type="checkbox"/> 国内出張 | 旅費交通費 課税(8%) | <input checked="" type="checkbox"/> サンプル課 1 1 | <input checked="" type="checkbox"/> 情報システム株式... |         |            |      |    |
| 立替   | サンプル支払先      | 13,870 片道                                     | 13,870  |         |            |      |    |

**経費明細**

| テンプレート | ▼     | 読込     | 削除  | テンプレート名 | □ 共通 | 登録 |
|--------|-------|--------|-----|---------|------|----|
| 発生日*   | 経費内容* | 組織     | 補足  |         |      |    |
| 経費区分*  | 支払先   | プロジェクト | 金額* |         |      |    |
| 支払分類*  |       |        |     |         |      |    |

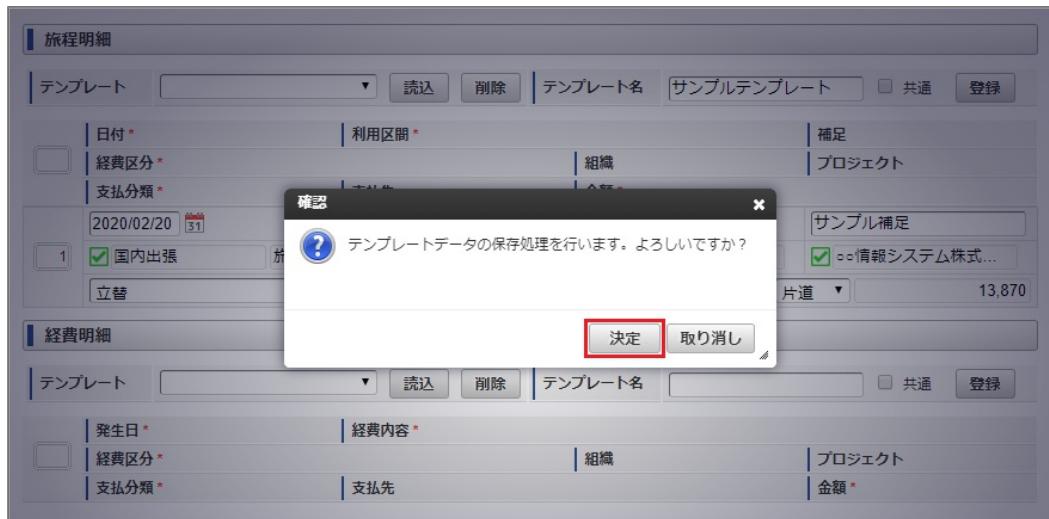
- **テンプレート名**  
テンプレートの名称を入力します。
- **共通**
  - チェック済で登録した場合、コンテンツが異なる申請書でも同一ガジェットであれば登録したテンプレートを共通で使用することができます。
  - 未チェックで登録した場合、テンプレートを登録した申請書でのみ登録したテンプレートを使用することができます。

**コラム**

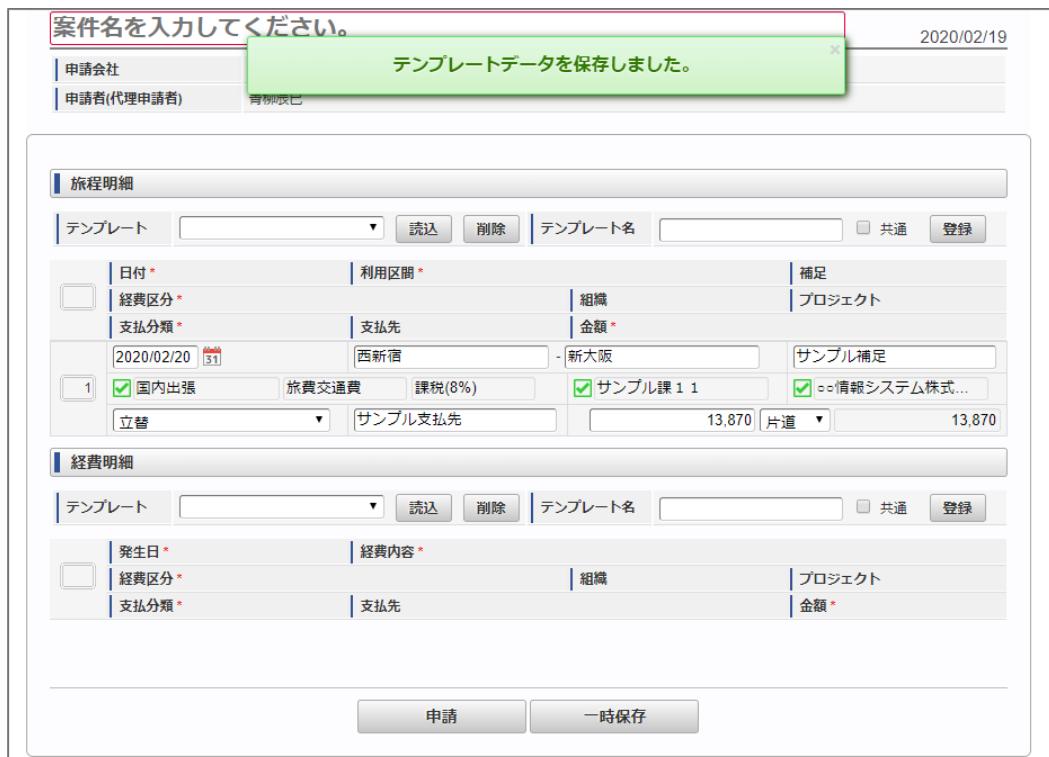
テンプレートの登録がガジェットの入力項目を保存します。

テンプレートから除外したい項目は未入力の状態でテンプレート登録を行ってください。

3. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



4. テンプレートを登録することができました。



## ガジェットのテンプレート読込の操作

本項では、ガジェットのテンプレートを読込する際の操作を説明します。

1. ガジェットのテンプレート機能を設定した申請書を開きます。



2. テンプレートを選択し、「読み込」をクリックします。

3. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

4. テンプレートを読み込むことができました。

### ガジェットのテンプレート削除の操作

本項では、ガジェットのテンプレートを削除する際の操作を説明します。

1. ガジェットのテンプレート機能を設定した申請書を開きます。

旅費明細

|        |       |    |     |         |        |    |
|--------|-------|----|-----|---------|--------|----|
| テンプレート | ▼     | 読込 | 削除  | テンプレート名 | □ 共通   | 登録 |
| 日付*    | 利用区間* |    | 組織  | 補足      | プロジェクト |    |
| 経費区分*  |       |    |     | プロジェクト  |        |    |
| 支払分類*  | 支払先   |    | 金額* |         |        |    |

経費明細

|        |       |    |     |         |        |    |
|--------|-------|----|-----|---------|--------|----|
| テンプレート | ▼     | 読込 | 削除  | テンプレート名 | □ 共通   | 登録 |
| 発生日*   | 経費内容* |    | 組織  | 補足      | プロジェクト |    |
| 経費区分*  |       |    |     | プロジェクト  |        |    |
| 支払分類*  | 支払先   |    | 金額* |         |        |    |



## コラム

代理申請の場合、テンプレートを削除することはできません。

旅費明細

|        |       |    |           |         |        |    |
|--------|-------|----|-----------|---------|--------|----|
| テンプレート | ▼     | 読込 | <b>削除</b> | テンプレート名 | □ 共通   | 登録 |
| 日付*    | 利用区間* |    | 組織        | 補足      | プロジェクト |    |
| 経費区分*  |       |    |           | プロジェクト  |        |    |
| 支払分類*  | 支払先   |    | 金額*       |         |        |    |

経費明細

|        |       |    |           |         |        |    |
|--------|-------|----|-----------|---------|--------|----|
| テンプレート | ▼     | 読込 | <b>削除</b> | テンプレート名 | □ 共通   | 登録 |
| 発生日*   | 経費内容* |    | 組織        | 補足      | プロジェクト |    |
| 経費区分*  |       |    |           | プロジェクト  |        |    |
| 支払分類*  | 支払先   |    | 金額*       |         |        |    |

2. テンプレートを選択し、「削除」をクリックします。

旅費明細

|        |            |   |     |           |         |      |    |
|--------|------------|---|-----|-----------|---------|------|----|
| テンプレート | サンプルテンプレート | ▼ | 読込  | <b>削除</b> | テンプレート名 | □ 共通 | 登録 |
| 日付*    | 利用区間*      |   | 組織  | 補足        | プロジェクト  |      |    |
| 経費区分*  |            |   |     | プロジェクト    |         |      |    |
| 支払分類*  | 支払先        |   | 金額* |           |         |      |    |

経費明細

|        |       |    |     |         |        |    |
|--------|-------|----|-----|---------|--------|----|
| テンプレート | ▼     | 読込 | 削除  | テンプレート名 | □ 共通   | 登録 |
| 発生日*   | 経費内容* |    | 組織  | 補足      | プロジェクト |    |
| 経費区分*  |       |    |     | プロジェクト  |        |    |
| 支払分類*  | 支払先   |    | 金額* |         |        |    |

3. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

旅費明細

|        |            |   |     |        |         |      |    |
|--------|------------|---|-----|--------|---------|------|----|
| テンプレート | サンプルテンプレート | ▼ | 読込  | 削除     | テンプレート名 | □ 共通 | 登録 |
| 日付*    | 利用区間*      |   | 組織  | 補足     | プロジェクト  |      |    |
| 経費区分*  |            |   |     | プロジェクト |         |      |    |
| 支払分類*  | 支払先        |   | 金額* |        |         |      |    |

確認

テンプレートデータの削除処理を行います。よろしいですか？

**決定** 取り消し

経費明細

|        |       |    |     |         |        |    |
|--------|-------|----|-----|---------|--------|----|
| テンプレート | ▼     | 読込 | 削除  | テンプレート名 | □ 共通   | 登録 |
| 発生日*   | 経費内容* |    | 組織  | 補足      | プロジェクト |    |
| 経費区分*  |       |    |     | プロジェクト  |        |    |
| 支払分類*  | 支払先   |    | 金額* |         |        |    |

4. テンプレートを削除することができました。

案件名を入力してください。

2020/02/19

|            |        |      |
|------------|--------|------|
| 申請会社       | サンプル会社 | 申請組織 |
| 申請者(代理申請者) | 青柳辰巳   |      |

**旅程明細**

|        |       |       |        |
|--------|-------|-------|--------|
| テンプレート | 日付*   | 利用区间* | 補足     |
| 経費区分*  | 支払分類* | 組織    | プロジェクト |
| 支払先    | 金額*   |       |        |

**経費明細**

|        |       |       |        |
|--------|-------|-------|--------|
| テンプレート | 発生日*  | 経費内容* | 補足     |
| 経費区分*  | 支払分類* | 組織    | プロジェクト |
| 支払先    | 金額*   |       |        |

**申請**    **一時保存**

## 申請書に任意のメッセージを表示する方法

### 申請書に任意のメッセージを表示する方法

本項では、Kaiden!の申請書に任意のメッセージを表示する方法を説明します。

任意のメッセージを表示する場合、以下の手順が必要です。

- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

#### ガジェットのインポート

申請書に任意のメッセージを表示する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して

実施してください。

| ファイル名                    | ガジェット名  |
|--------------------------|---------|
| appExtentionText_v01.xml | メッセージ表示 |

#### コンテンツ定義の作成

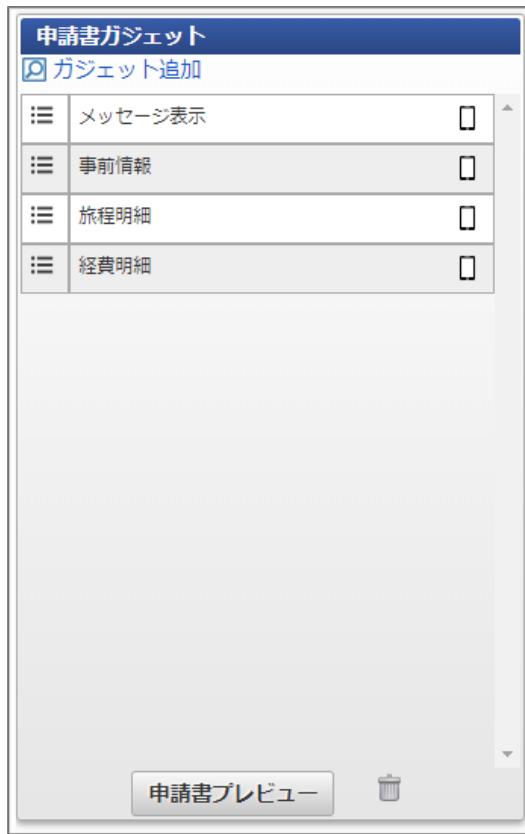
コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「メッセージ表示」を選択し、拡張テキスト設定を行ってください。

拡張テキストの設定方法は、[コンテンツバージョン設定時の操作方法](#)「拡張テキスト設定」を参照してください。



#### 申請書に任意のメッセージを表示

任意のメッセージを設定している申請書を開きます。

1. コンテンツ定義作成時に「メッセージ表示」ガジェットを配置した位置に任意のメッセージが表示されます。

#### 申請書公開設定機能を使用する方法

##### 申請書公開設定機能を使用する方法

本項では、自身が作成した申請書を公開する方法を説明します。  
申請書を公開するには、以下の手順が必要です。

- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

### ガジェットのインポート

以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参

照して

実施してください。

| ファイル名                     | ガジェット名  |
|---------------------------|---------|
| publicApplication_v01.xml | 申請書公開設定 |

### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、任意のガジェットと「申請書公開設定」を選択してください。



#### コラム

「申請書公開設定」ガジェットを含まない申請書は他者に公開できません。

### 申請書コピーで検索対象となるデータ

以下の条件に一致する申請書が申請書コピーでの検索対象となります。

- 自身が作成した申請書で完了案件となっている申請書
- 自身に公開されている申請書で完了案件となっている申請書

**i コラム**

完了案件には「否認」、「取止め」された申請書も含まれます。

## 申請書紐づけ機能を使用する方法

### 申請書紐づけ機能を使用してKaiden!の決裁事前申請および決裁精算申請を実施する

本項では、申請書紐づけ機能を使用して Kaiden! の決裁事前申請および決裁精算申請を実施する際の方法を説明します。

申請書紐づけ機能を使用して決裁事前申請および決裁精算申請を連携するには、以下の手順が必要です。

- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

#### ガジェットのインポート

申請書紐づけ機能を使用して決裁事前申請および決裁精算申請を連携する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して

実施してください。

| ファイル名                   | ガジェット名 | 必須                    |
|-------------------------|--------|-----------------------|
| decisionAdvance_v01.xml | 決裁事前   | <input type="radio"/> |
| decisionSettle_v01.xml  | 決裁精算   | <input type="radio"/> |

必要に応じてガジェットを追加してください。

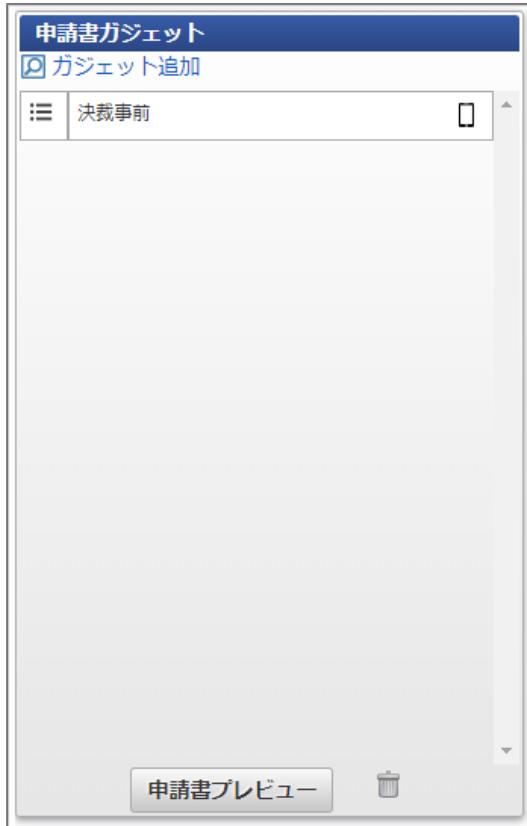
#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

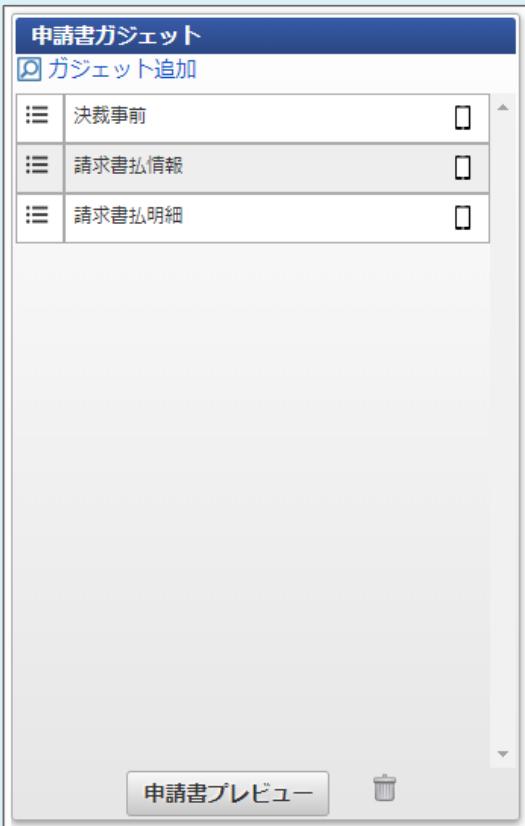
コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. 決裁事前申請書で申請書紐づけを行うコンテンツ定義作成する場合、利用ガジェット設定で、「決裁事前ガジェット」を選択してください。



### コラム

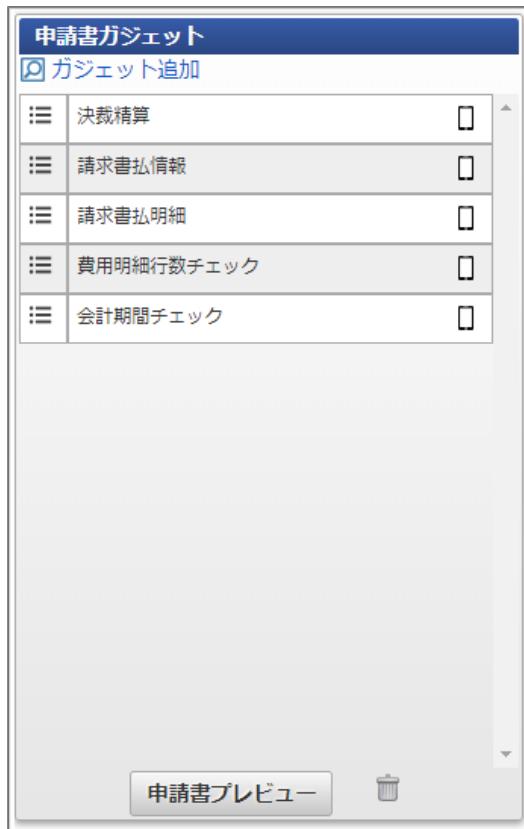
利用ガジェット設定で任意の明細を選択することで、決裁金額に明細の合計金額を設定することも可能です。



### 注意

決裁事前申請書で申請書紐づけを行うコンテンツ定義作成する場合、申請書タイプを「一般」で作成する必要があります。

- 決裁精算申請書で申請書紐づけを行うコンテンツ定義作成する場合、利用ガジェット設定で、「決裁精算ガジェット」と「請求書払情報ガジェット」、「請求書払明細ガジェット」を選択してください。

**注意**

決裁精算申請書で申請書紐づけを行うコンテンツ定義作成する場合、申請書タイプを「請求書払申請書(仕訳対象)」で作成する必要があります。

## フォーム付きPDFを添付して申請する方法

### フォーム付きPDFを添付して申請する方法

本項では、フォーム付きPDFを添付して申請する方法を説明します。

「Acrobat DC Pro」等のPDF編集ソフトを使用して、Word、Excel等をPDFに変換し、入力可能なフォームをPDFに付与することができます。

上記で作成したフォーム付きPDFを「フォーム付きPDF」ガジェットに添付して申請可能です。

フォーム付きPDFを添付可能な申請書を作成するには、以下の手順が必要です。

- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

**コラム**

入力フォームの追加方法は各ツールのマニュアル等を参照してください。

参考URL： [\(Adobe\) PDF フォームの作成と配布](#)

### ガジェットのインポート

以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

|       |        |
|-------|--------|
| ファイル名 | ガジェット名 |
|-------|--------|

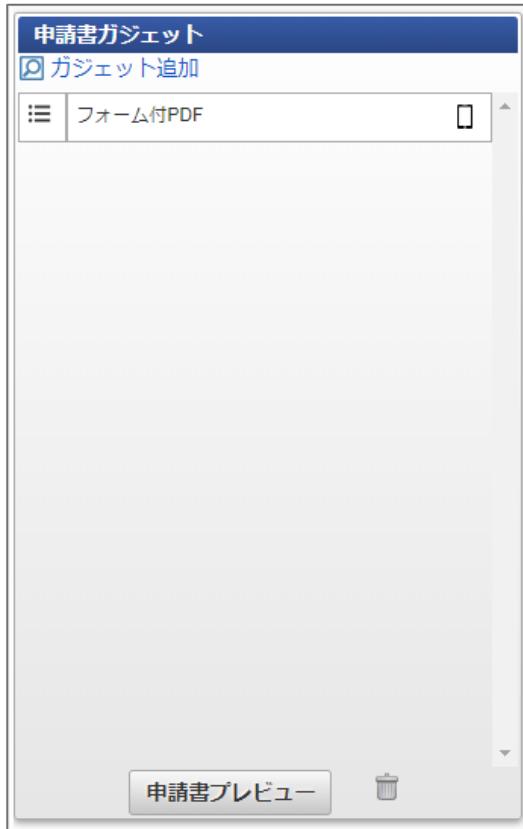
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「フォーム付PDF」を選択してください。



## 出力ファイルの定義

本項では、フォーム付きPDFを使用した申請書の案件完了時に出力されるファイルの定義を説明します。

### ファイル取得

出力ファイルを次の出力先から取得します。

#### ■ 出力先

PDFデータ出力設定マスタに登録されているファイルパスへ出力します。

フォーム付きPDFの設定コード (settingCd) と一致するPDFデータ出力設定マスタに登録されているデータが対象です。



PDFデータ出力設定マスタについては、「[PDFデータ出力設定マスタ](#)」を参照してください。



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## データ形式

出力ファイルに次のデータが出力されます。

- 出力データ

PDFデータ出力設定マスタに登録されている出力カラムが出力されます。

フォーム付きPDFの設定コード(settingCd)と一致するPDFデータ出力設定マスタに登録されているデータが対象です。



### コラム

PDFデータ出力設定マスタについては、「[PDFデータ出力設定マスタ](#)」を参照してください。

以下、出力可能なデータです。

| No(列) | 項目名          | ヘッダー              | 備考 |
|-------|--------------|-------------------|----|
| 1     | 案件番号         | matterNumber      |    |
| 2     | 案件名          | matterName        |    |
| 3     | 申請基準日        | applyBaseDate     |    |
| 4     | 申請権限者コード     | applyAuthUserCd   |    |
| 5     | 権限会社コード      | authCompanyCd     |    |
| 6     | 権限会社名        | authCompanyName   |    |
| 7     | 権限組織セットコード   | authOrgzSetCd     |    |
| 8     | 権限組織セット名     | authOrgzSetName   |    |
| 9     | 権限組織コード      | authOrgzCd        |    |
| 10    | 権限組織名        | authOrgzName      |    |
| 11    | 権限者コード       | authUserCd        |    |
| 12    | 権限者名         | authUserName      |    |
| 13    | 実行者コード       | executeUserCd     |    |
| 14    | 実行者名         | executeUserName   |    |
| 15    | 申請時ロケールID    | localeIdApply     |    |
| 16    | 代理フラグ        | actFlag           |    |
| 17    | フローID        | flowId            |    |
| 18    | フロー名         | flowName          |    |
| 19    | フローバージョンID   | flowVersionId     |    |
| 20    | コンテンツID      | contentsId        |    |
| 21    | コンテンツ名       | contentsName      |    |
| 22    | コンテンツバージョンID | contentsVersionId |    |
| 23    | ルートID        | routId            |    |
| 24    | ルート名         | routeName         |    |
| 25    | ルートバージョンID   | routeVersionId    |    |
| 26    | システム案件ID     | systemMatterId    |    |
| 27    | ユーザデータID     | userDataId        |    |
| 28    | ガジェットID      | gadgetId          |    |
| 29    | ガジェットクラス     | gadgetClass       |    |
| 30    | ガジェットバリエーション | gadgetVariation   |    |
| 31    | ガジェットインスタンス  | gadgetInstance    |    |
| 32    | タプルID        | tupleId           |    |
| 33    | 行番号          | rowNumber         |    |
| 34    | PDFファイルパス    | pdfFile           |    |

|    |                         |            |
|----|-------------------------|------------|
| 35 | PDFファイルのフォームデータ json    | JSON形式の文字列 |
| 36 | PDFファイルのフォーム入力値 [フォーム名] |            |

## ファイル連携の機能を使用する方法

### 概要

本項では、ファイル連携の機能を使用して、外部から取得したファイルを取り込み、利用する方法を説明します。

ファイル連携の機能を使用すると、外部から取得したファイルをKaiden!の申請で確認・精算できます。



#### コラム

Kaiden!からファイルや申請情報を電子証憑管理に対応したシステム(以下「電子証憑管理システム」とします)に連携することで、電子帳簿保存法のスキナ保存、電子取引に対応することができます。

ただし、Kaiden!はアップロードされたファイルをパブリックストレージに配置するため、「電子証憑管理システム」に連携する前に変更することが可能です。

DataDelivery連携モジュールを使用する場合、画像ファイル、PDFファイルにタイムスタンプを付与して変更を防止しています。



#### 注意

DataDelivery連携モジュールを使用しない場合や、画像ファイル、PDFファイル以外のファイルをアップロードする場合、電子取引の取引情報に係る電磁的記録の保存等に当たり、「訂正削除の防止に関する事務処理規程の備付け」を実施する必要があります。

### 各システムの役割

ファイル連携を使用する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- スキナ  
スキナ等からファイルをKaiden!に連携します。

### 運用時の操作

#### ファイル管理

本項では、ファイル管理からファイルを登録、更新、改版、削除する方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新／改版／利用ユーザ編集
  - 削除

#### 概要

ファイル管理は、アップロードしたファイルの登録、更新、改版、削除を行います。

**i コラム**

ファイル分類が「領収書」、「請求書」の場合、画像ファイル、PDFファイルを登録できます。登録可能なファイルの拡張子は「.pdf」、「.bmp」、「.gif」、「.jpg」、「.jpeg」、「.png」、「.tif」、「.tiff」です。ファイル分類が「その他」の場合、画像ファイル、PDFファイル以外のファイルも登録できます。登録可能なファイルの拡張子を確認、変更する場合は、『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「応用」 - 「その他」 - 「機能説明」 - 「constants」 - 「ワークフローモジュール」を参照してください。画像ファイルを登録すると、PDFファイルに変換して登録されます。

**i コラム**

ファイル管理のステータスについて

- 電子化ステータス

ファイル明細にファイルを紐づけ申請、承認した際に更新されるステータスです。

処理中、処理済のファイルは電子化申請で申請できません。

なお、電子化ステータスが未処理の状態で、精算申請、請求書払申請の経費明細や請求書払明細等にファイルを紐づけて申請、承認した際も電子化ステータスを以下の通り更新します。

- 未処理 : 電子化申請が未申請

- 処理中 or 処理中※1 : 電子化申請中

- 処理済 or 処理済※1 : 電子化申請済

- ※1について

ファイル明細（汎用）「fileDetail\_v02」を利用し、ファイル検索ガジェットからファイル管理にあるファイルを紐づけて申請した場合に「処理中※1」、「処理済※1」になります。

ファイル明細（汎用）「fileDetail\_v02」の場合、紐づけ先の明細でファイルの登録内容と異なる場合があるため注意書きとして「※1」を記載しています。

- 精算ステータス

精算申請、請求書払申請で経費明細や請求書払明細等にファイルを紐づけて申請、承認した際に更新されるステータスです。

処理済のファイルは精算申請で申請できません。

なお、ファイル分類が「その他」のファイルは、精算ステータスが「処理済」でファイル管理に登録され、精算申請、請求書払申請で経費明細や請求書払明細等に紐づけることができません。

- 未処理 : 精算申請が未申請

- 処理中 : 精算申請中、または精算申請済で精算残額あり

- 処理済 : 精算申請済かつ、精算残額なし

- ※1について

検索条件で「処理中※1」、「処理済※1」を選択することができますが、精算ステータスが「処理中※1」、「処理済※1」になることはありません。

**i コラム**

ファイル管理を利用する際は、以下認可の許可が必要です。

- 「画面・処理/Kaiden!/マスタメンテナンス/汎用」の権限
- ファイルを登録する会社の編集権限
- 「画面・処理/経費精算・旅費精算/ファイル/ファイル管理」の権限(管理者用を利用する場合)
- 「画面・処理/個人設定/ファイル管理」の権限(個人用を利用する場合)

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用してファイルのメンテナンス方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」 → 「経費精算・旅費精算」 → 「ファイル」 → 「ファイル管理」をクリックします。

**i コラム**

ファイル管理を個人用として開く場合は、  
「サイトマップ」 → 「個人設定」 → 「ファイル管理」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'File Management' search interface. At the top, there is a search bar with fields for '検索基準日' (Search Date) set to '2025/01/31', '会社' (Company) set to 'サンプル会社', and a '検索' (Search) button. Below the search bar is a table header with columns: No., ファイルID (File ID), 处理番号 (Processing Number), ファイル分類 (File Category), ファイル分類内訳 (File Category Detail), ファイル名 (File Name), 電子化ステータス (Electrification Status), 拒否ステータス (Status), 受領方法 (Delivery Method), 受領日 (Delivery Date), and 受領者 (Recipient). The table body contains one row of data.

3. 登録画面で必要な情報を入力し、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'File Management' registration interface. The form includes fields for '会社' (Company), 'ファイル分類' (File Category), '受領方法' (Delivery Method), '受領者' (Recipient), '登録番号' (Registration Number), '取引先' (Trading Partner), '摘要' (Summary), and 'ファイル' (File). A preview of the document is shown below the form, and a red box highlights the '新規登録' (New Registration) button at the bottom right.

- 会社

登録画面で会社の変更はできません。

一覧画面の「会社」で選択した会社を設定します。

- ファイル分類

ファイル分類を選択します。

- ファイル分類内訳

ファイル分類内訳を選択します。

- 受領方法

受領方法を選択します。

- 受領日

受領日を入力します。

受領日を入力時に取引日が未入力の場合、受領日と同じ日付を取引日に設定します。

- 受領者

受領者を選択します。

- 取引日

取引日を入力します。

取引日を入力時に受領日が未入力の場合、取引日と同じ日付を受領日に設定します。

- 登録番号

登録番号を入力します。

「登録番号検索」をクリックすると、登録番号を検索できます。

- 取引金額

取引金額を入力します。

通貨を選択します。

- 取引先

取引先を入力します。

- 摘要  
摘要を入力します。
- ファイル  
「ファイル選択」アイコンをクリックしてファイルをアップロードします。  
ファイル分類が「領収書」、「請求書」の場合、アップロード可能なファイルは画像ファイル、PDFファイルです。  
ファイルアップロード後はファイル名が表示され、クリックするとファイルのアップロードを解除します。
- ファイルドロップ  
ファイルをドラッグアンドドロップしてファイルをアップロードします。  
ファイルアップロード後はファイルのプレビュー画面が表示されます。  
画像ファイル、PDFファイル以外のファイルの場合、プレビュー画面は表示されません。



### コラム

「登録番号検索」は、「[適格請求書設定マスター](#)」の「登録番号チェック種別」を「公表情報ダウンロードデータ」に設定すると表示されます。

登録番号検索の操作方法は、[登録番号検索](#)を参照してください。



### コラム

ファイル分類が「その他」の場合、「ファイル分類」、「ファイル分類内訳」、「受領者」、「摘要」、「ファイル」を設定可能です。

**ファイル管理**

|         |  |          |  |
|---------|--|----------|--|
| 会社*     | サンプル会社                                   | ファイルID   |  |
| ファイル分類* | その他                                      | ファイル分類内訳 |  |
| 受領者*    | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |          |  |
| 摘要      | 摘要                                       |          |  |
| ファイル*   | サンプル申請書.xlsx                             |          |  |

ファイル詳細表示不可

**新規登録**



### コラム

画像ファイル、PDFファイルを複数アップロードすると、1個のPDFファイルに統合して登録します。

画像ファイル、PDFファイル以外のファイルは1ファイルのみアップロード可能です。



## コラム

受領者、取引先、取引日、取引金額、取引通貨が全て一致するファイルが登録済みの場合、下記の確認メッセージが表示されます。



4. 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'File Management' screen with a green success message at the top: 'ファイルID「20250131-00007」を登録しました。' (File ID '20250131-00007' has been registered). The main area displays a table of uploaded files:

| No | △ ファイルID       | 処理番号 | ファイル分類 | ファイル分類内訳 | ファイル名        | 電子化ステータス | 精算ステータス | 受領方法       | 受領日        | 受領者  |
|----|----------------|------|--------|----------|--------------|----------|---------|------------|------------|------|
| 1  | 20250131-00001 | 1    | 領収書    |          | 領収書.pdf      | 未処理      | 未処理     | 書面受領(郵送)   | 2025/01/20 | 青柳暁巳 |
| 2  | 20250131-00002 | 1    | 領収書    |          | サンプル領収書.pdf  | 未処理      | 未処理     | Webダウンロード  | 2025/01/22 | 青柳暁巳 |
| 3  | 20250131-00003 | 1    | その他    |          | 領収書明細.xlsx   | 未処理      | 処理済     |            |            | 青柳暁巳 |
| 4  | 20250131-00004 | 1    | 請求書    |          | 請求書.pdf      | 未処理      | 未処理     | メール添付(PDF) | 2025/01/22 | 萩本順子 |
| 5  | 20250131-00005 | 1    | その他    |          | 請求書添付資料.xlsx | 未処理      | 処理済     |            |            | 萩本順子 |
| 6  | 20250131-00006 | 1    | 領収書    |          | 領収書.pdf      | 未処理      | 未処理     | 書面受領(郵送)   | 2025/01/20 | 青柳暁巳 |
| 7  | 20250131-00007 | 1    | 請求書    |          | 請求書.pdf      | 未処理      | 未処理     | 書面受領(郵送)   | 2025/01/31 | 青柳暁巳 |

## 更新／改版／利用ユーザ編集

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「ファイル管理」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'File Management' screen with the 'Search' button highlighted in red.



## コラム

設定アイコンをクリックして検索条件を指定することで絞り込み検索が行えます。

検索基準日は、検索条件を表示する際に使用しています。

一覧画面の検索結果は各ファイルの処理日時を基準日としています。



## コラム

検索条件のキーワードにファイル管理の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ファイルID
- 処理番号
- 摘要



## コラム

## ■ 管理者の場合

全てのファイルが、一覧画面で検索可能です。

## ■ 個人の場合

ファイルの利用ユーザにログインユーザが含まれている場合、一覧画面で検索可能です。

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。



## コラム

ファイル管理は、一覧の表示項目が多いため横スクロールが表示されます。

| ファイル管理 |                |      |        |          |              |          |         |            |            |      |
|--------|----------------|------|--------|----------|--------------|----------|---------|------------|------------|------|
| 新規登録   |                |      |        |          |              |          |         |            |            |      |
| No     | ファイルID         | 処理番号 | ファイル分類 | ファイル分類内訳 | ファイル名        | 電子化ステータス | 精算ステータス | 受領方法       | 受領日        | 受領者  |
| 1      | 20250131-00001 | 1    | 領収書    |          | 領収書.pdf      | 未処理      | 未処理     | 書面受領(郵送)   | 2025/01/20 | 青柳宗巳 |
| 2      | 20250131-00002 | 1    | 領収書    |          | サンプル領収書.pdf  | 未処理      | 未処理     | Webダウンロード  | 2025/01/22 | 青柳宗巳 |
| 3      | 20250131-00003 | 1    | その他    |          | 領収書明細.xlsx   | 未処理      | 処理済     |            |            | 青柳宗巳 |
| 4      | 20250131-00004 | 1    | 請求書    |          | 請求書.pdf      | 未処理      | 未処理     | メール添付(PDF) | 2025/01/22 | 萩本様子 |
| 5      | 20250131-00005 | 1    | その他    |          | 請求書添付資料.xlsx | 未処理      | 処理済     |            |            | 萩本様子 |
| 6      | 20250131-00006 | 1    | 領収書    |          | 領収書.pdf      | 未処理      | 未処理     | 書面受領(郵送)   | 2025/01/20 | 青柳宗巳 |
| 7      | 20250131-00007 | 1    | 請求書    |          | 請求書.pdf      | 未処理      | 未処理     | 書面受領(郵送)   | 2025/01/31 | 青柳宗巳 |
| 8      | 20250131-00009 | 1    | 領収書    |          | 請求書01.pdf    | 未処理      | 未処理     | 書面受領(郵送)   | 2025/01/31 | 青柳宗巳 |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ



## コラム

受領者、取引先、取引日、取引金額、取引通貨が全て一致するファイルを登録した場合、補足列に下記の内容が表示されます。

| ファイル管理     |               |          |        |      |      |  |
|------------|---------------|----------|--------|------|------|--|
| 新規登録       |               |          |        |      |      |  |
| 取引日        | 登録番号          | 取引先名     | 取引金額   | 取引通貨 | 摘要   | 補足   |
| 2025/01/20 |               | 取引先○○    | 3,300  | JPY  |      |  |
| 2025/01/22 |               | ○○株式会社   | 3,300  | JPY  |      |  |
| 2025/01/22 |               | 株式会社○○   | 10,000 | JPY  |      |  |
| 2025/01/20 |               | ○○株式会社   | 3,300  | JPY  |      |  |
| 2025/01/31 | T000000000000 | サンプル株式会社 | 92,400 | JPY  | インク代 |  |
| 2025/01/20 | T000000000001 | 取引先○○    | 3,300  | JPY  |      | ファイルID[20250131-00001]、処理番号[1]と取引日、取引先、取引金額が同じ内容のファイルです。 |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

- ファイルID  
重複元ファイルのファイルID
- ファイル  
重複元ファイルの処理番号

4. 登録したファイル情報が表示されます。

The screenshot shows a form for managing expense reports. At the top, there are buttons for 'ファイル管理' (File Management), '戻る' (Back), '改版' (Edit), and 'ユーザ追加' (User Add). On the right, there are buttons for '削除' (Delete) and '削除' (Delete again). The main area contains various input fields and dropdown menus:

- 会社\***: サンプル会社
- ファイルID**: 20250131-00007
- 処理日・処理者・処理方法**: 2025/01/31 | 青柳辰巳 | アップロード
- 受領日・受領者・受領方法**: 2025/01/31 | 青柳辰巳 | 書面受領(郵送)
- 確認日・確認者・確認権限者**: (empty)
- ファイル分類**: 請求書
- ファイル分類内訳**: (empty)
- 取引日\***: 2025/01/31
- 登録番号**: T000000000000 | 登録番号検索
- 取引先名\***: サンプル株式会社
- 取引金額\***: 92,400 JPY
- 精算合計額**: (empty)
- 摘要**: インク代
- 電子化ステータス**: 未処理
- 精算ステータス**: 未処理
- ファイル**: [請求書.pdf](#)

Below the form is a preview window titled 'display' showing a PDF version of the document. The PDF includes fields like '請求書' (Invoice), '請求書番号' (Invoice Number), '請求日' (Request Date), '取引金額' (Transaction Amount), and a table of items with columns for '品目' (Item), '数量' (Quantity), '単価' (Unit Price), '金額' (Amount), and '備考' (Remarks). At the bottom of the preview window are buttons for '更新' (Update) and '一路に戻る' (Return to One Step Back).

#### ■ 会社

会社が表示されます。

#### ■ ファイルID

登録したファイルを一意に特定するIDです。

新規登録時に採番されます。

#### ■ 処理日・処理者・処理方法

処理日が表示されます。

処理者が表示されます。

処理方法が表示されます。

#### ■ 受領日・受領者・受領方法

受領日が表示されます。

受領者が表示されます。

受領方法が表示されます。

#### ■ 確認日・確認者・確認権限者

確認日が表示されます。

確認者が表示されます。

確認権限者が表示されます。

#### ■ ファイル分類

ファイル分類が表示されます。

#### ■ ファイル分類内訳

ファイル分類内訳が表示されます。

#### ■ 取引日

取引日が表示されます。

#### ■ 登録番号

登録番号が表示されます。

#### ■ 取引先名

取引先名が表示されます。

#### ■ 取引金額

取引金額が表示されます。

通貨が表示されます。

#### ■ 精算合計額

精算申請で申請中または申請済の精算金額の合計が表示されます。

通貨が表示されます。

#### ■ 摘要

摘要が表示されます。

- 電子化ステータス  
電子化ステータスが表示されます。
  - 精算ステータス  
精算ステータスが表示されます。
  - ファイル  
ファイル名が表示されます。  
クリックするとファイルをダウンロードします。
  - ファイルプレビュー  
ファイルのプレビュー画面が表示されます。  
画像ファイル、PDFファイル以外のファイルの場合、プレビュー画面は表示されません。

| コラム   |
|---|
| 受領者、取引先、取引日、取引金額、取引通貨が全て一致するファイルを登録した場合、ファイルIDに下記のメッセージが表示されます。 |

5. 更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
  - ファイルID
  - 処理日・処理者・処理方法
  - 受領日・受領者・受領方法
  - 確認日・確認者・確認権限者
  - ファイル分類
  - ファイル分類内訳
  - 取引金額 ※通貨のみ
  - 精算合計額
  - 電子化ステータス
  - 精算ステータス
  - ファイル

6. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



### コラム

更新内容の受領者、取引先、取引日、取引金額、取引通貨が全て一致するファイルが登録済みの場合、登録時と同様に下記の確認メッセージが表示されます。



7. 更新することができました。

8. 更新画面の「改版」ボタンをクリックします。

9. 改版画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

ファイル管理

|          |   |          |                 |
|----------|---|----------|-----------------|
| 会社 *     | サンプル会社  | ファイルID   | 20230510-00001  |
| ファイル分類 * | 請求書   | ファイル分類内訳 |                 |
| 受領方法 *   | 書面受領(郵送)  | 受領日 *    | 2020/03/31 [31] |
| 受領者 *    | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳  | 取引日 *    | 2020/03/31 [31] |
| 登録番号     | T00000000000000   | 取引金額 *   | 90,720 JPY      |
| 取引先 *    | サンプル株式会社  |          |                 |
| 摘要       | インク代  |          |                 |
| ファイル *   |  請求書.pdf |          |                 |

display

1 / 1 | - 68% + | ☰

見積No: 10093583201

| ○○情報システム株式会社  | 御中         | 請求書 No. 456ORP<br>請求日 2020年3月31日 |    |      |      |         |        |         |
|---|------------|----------------------------------|----|------|------|---------|--------|---------|
| ご担当: 須伝 太郎 様  |            |                                  |    |      |      |         |        |         |
| 請 求 書   |            |                                  |    |      |      |         |        |         |
| サンプル株式会社<br>〒000-0001<br>東京都<br>三角ビル3階<br>TEL: 000-0000-0000<br>E-Mail: aaaaa@mailcome.com 担当: XXX  |            |                                  |    |      |      |         |        |         |
| 下記の通り、ご請求申し上げます。  |            |                                  |    |      |      |         |        |         |
| ご請求金額   | ¥90,720    | (税込)                             |    |      |      |         |        |         |
| お支払期限   | 2020年4月30日 |                                  |    |      |      |         |        |         |
| <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr> <th>小計</th> <th>消費税額</th> <th>合計金額</th> </tr> <tr> <td>¥84,000</td> <td>¥6,720</td> <td>¥90,720</td> </tr> </table> |            |                                  | 小計 | 消費税額 | 合計金額 | ¥84,000 | ¥6,720 | ¥90,720 |
| 小計  | 消費税額       | 合計金額                             |    |      |      |         |        |         |
| ¥84,000   | ¥6,720     | ¥90,720                          |    |      |      |         |        |         |
| No.   | 日付         | 摘要                               | 数量 | 単価   | 金額   | 備考      |        |         |

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
  - ファイルID
  - ファイル分類

- 受領方法
- 受領者
- 取引金額 ※通貨のみ

10. 改版することができました。

| No | ▲ ファイル名        | 処理番号 | ファイル種別 | ファイル名            | 電子化方法 | 積荷区分 | 受領方法      | 受領日        | 受領者  | 取引日        | 登録番号          | 取引先名     | 取引金額   | 取引通貨 | 摘要   |
|----|----------------|------|--------|------------------|-------|------|-----------|------------|------|------------|---------------|----------|--------|------|------|
| 1  | 20230501-00001 | 1    | 領収書    | 領収書.pdf          | 処理中   | 処理中  | 書面受領(郵送)  | 2023/05/08 | 青柳辰巳 | 2023/05/08 |               | 11111    | 1,000  | JPY  |      |
| 2  | 20230510-00001 | 2    | 請求書    | 請求書.pdf          | 未処理   | 未処理  | 書面受領(郵送)  | 2020/03/31 | 青柳辰巳 | 2020/03/31 | T000000000000 | サンプル株式会社 | 90,720 | JPY  | インク代 |
| 3  | 20230510-00002 | 1    | その他    | サンプル申請書.xlsx     | 未処理   | 処理済  |           |            | 青柳辰巳 |            |               |          |        |      |      |
| 4  | 20230510-00003 | 1    | 領収書    | サンプルファイル分類内訳.pdf | 未処理   | 未処理  | Webダウンロード | 2023/05/01 | 青柳辰巳 | 2023/05/01 |               | サンプル取引先  | 1,000  | JPY  |      |
| 5  | 20230510-00004 | 1    | その他    | サンプル申請書.xlsx     | 未処理   | 処理済  |           |            | 上田辰男 |            |               |          |        |      |      |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

11. 更新画面で「ユーザ追加」をクリックします。

見積No.: 10093583201

○○情報システム株式会社 御中  
ご担当: 岩佐 太郎 株

下記の通り、ご請求申し上げます。

|       |            |      |
|-------|------------|------|
| ご請求金額 | ¥90,720    | (税込) |
| お支払期限 | 2020年4月30日 |      |

請求書No. 4560RP  
請求日 2020年3月31日

サンプル株式会社  
〒100-0001  
東京都  
三角ビル3階  
TEL: 000-0000-0000 FAX:  
E-Mail: aaaaa@mailcome.com 担当:XXX

| 小計      | 消費税額   | 合計金額    |
|---------|--------|---------|
| ¥84,000 | ¥6,720 | ¥90,720 |

| No. | 日付        | 摘要            | 数量  | 単価     | 金額     | 備考 |
|-----|-----------|---------------|-----|--------|--------|----|
| 1   | 2020/3/31 | トナーカートリッジ セット | 1 個 | 39,000 | 39,000 |    |
| 2   | 2020/3/31 | インク           | 5 個 | 9,000  | 45,000 |    |

12. ユーザを選択し「右」、または「左」アイコンをクリックすると、ファイルの利用ユーザか対象外かを変更できます。  
「登録」をクリックします。

**検索**

検索条件「ユーザコード、ユーザ名、フリガナ、メールアドレス1又は2、備考」

| 利用ユーザ（対象外）   | 利用ユーザ（対象）   |
|--|-------------|
| 萩本順子 hagimoto<br>原田浩二 harada<br>林政義 hayashi<br>生田一哉 ikuta<br>片山聰 katayama<br>円山益男 maruyama<br>大磯博文 ohiso<br>関根千香 sekine<br>上田辰男 ueda | 青柳辰巳 aoyagi |

**登録** **取り消し**

**コラム**

検索欄にユーザマスタの以下の項目を入力すると、該当するユーザが利用ユーザ（対象外）に表示されます。

- ユーザコード
- ユーザ名
- フリガナ
- メールアドレス1
- メールアドレス2
- 備考

13. 利用ユーザの更新ができました。

intra-mart Top Workflow テナント管理 サンプル サイトマップ 青柳辰巳 ? リセット

ファイル管理 **更新しました。** 削除

会社 \* サンプル会社

ファイルID 20230510-00001

処理日・処理者・処理方法 2023/05/10 青柳辰巳 アップロード

受領日・受領者・受領方法 2020/03/31 青柳辰巳 書面受領(郵送)

確認日・確認者・確認権限者

ファイル分類 求求書

ファイル分類内訳

取引日 \* 2020/03/31 [31]

登録番号 T000000000000 登録番号検索

取引先名 \* サンプル株式会社

取引金額 \* 90,720 JPY

精算合計額

摘要 インク代

電子化ステータス 未処理

精算ステータス 未処理

**コラム**

電子化ステータス、精算ステータスが処理中または処理済の場合、更新、改版はできません。

**コラム**

電子化ステータスが未設定で、申請書と紐づいている場合、更新、改版はできません。

**削除**

ファイル管理からアップロード済みのファイルを削除できます。

ただし、次の条件に合致する場合削除できません。

- 電子化ステータス、精算ステータスが処理中の場合
- 電子化ステータス、精算ステータスが処理済の場合
- 電子化ステータス、精算ステータスが未処理で、申請書と紐づいている場合

- 電子化ステータスが未設定で、申請書と紐づいている場合



## コラム

一時保存の申請書、否認など承認以外で案件が終了した申請書に紐づいたファイル、再申請時などに申請書との紐づけを解除したファイルは、電子化ステータス、精算ステータスは未処理だが、申請書と紐づいているため削除できません。削除する場合、[ファイル削除](#)を実施してください。

## ファイル削除

本項では、ジョブを利用してファイルの削除方法を説明します。

- 概要
- ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

## 概要

ファイル削除では、保持期限を経過したファイルを削除します。

削除対象のファイルは、ファイル管理に登録されたファイルとファイル明細(汎用)ガジェットにアップロードされたファイルです。

## ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ファイル削除」をクリックします。

The screenshot shows the 'JobNet Configuration' screen. On the left, there's a tree view of categories: IM-ContentsSearch クローラ, IM-FileExchange, ジョブ管理, IM共通マスター, IM-Workflow, Kaiden!, 勤務管理, 経費精算・旅費精算, 予算管理, Firm Banking, ファイル (highlighted with a red box), マスター, 仕訳データエクスポート, マイナンバー, 多要素認証機能, テナントマスター. On the right, there's a 'Category Edit' panel with the following data:

| 親カテゴリ名        | 経費精算・旅費精算  |     |      |    |      |               |    |
|---------------|--|-----|------|----|------|---------------|----|
| カテゴリID        | kaiden-jobnet-prwf-file  |     |      |    |      |               |    |
| カテゴリ名*        | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>ファイル</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>File</td> </tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td> <td>文件</td> </tr> </table> | 日本語 | ファイル | 英語 | File | 中国語 (中華人民共和国) | 文件 |
| 日本語           | ファイル   |     |      |    |      |               |    |
| 英語            | File   |     |      |    |      |               |    |
| 中国語 (中華人民共和国) | 文件   |     |      |    |      |               |    |

Buttons at the bottom right are '更新' (Update) and '削除' (Delete).

3. 「編集」をクリックします。

実行ジョブ

| ジョブID                       | ジョブ名   |
|-----------------------------|--------|
| kaiden-job-prwf-file-delete | ファイル削除 |

実行パラメータ

| パラメタリスト |
|---------|
| キー 値    |

トリガ設定

- 日時指定
- 繰り返し指定
- 営業日指定

即時実行 編集 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

ジョブID ジョブ名 削除

| ジョブID                       | ジョブ名   | 削除 |
|-----------------------------|--------|----|
| kaiden-job-prwf-file-delete | ファイル削除 |    |

実行パラメータ

+ パラメタリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|    |   |    |

トリガ設定

- 日時指定 新規登録
- 日時指定
- 繰り返し指定
- 営業日指定

更新



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)

kaiden-job-prwf-file-delete

経費精算・旅費精算 / ファイル / ファイル削除

5. 編集後、「更新」をクリックします。

| ジョブID                       | ジョブ名   | 削除 |
|-----------------------------|--------|----|
| kaiden-job-prwf-file-delete | ファイル削除 |    |

実行パラメータ

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|    |   |    |

トリガ設定

日時指定 新規登録

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

**更新**

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

ジョブネット更新確認

ジョブネットを更新します。よろしいですか？

**決定** 取消し

7. ジョブネットが設定されました。

ジョブネットの更新に成功しました。

| ジョブID                       | ジョブ名   | 削除 |
|-----------------------------|--------|----|
| kaiden-job-prwf-file-delete | ファイル削除 |    |

実行パラメータ

| キー | 値 |
|----|---|
|    |   |

トリガ設定

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

**即時実行** **編集** **削除**

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |

| 名称          | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------|----------------------|--|
| ロック待ち時間     | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時：10秒)   |
| コンダクター      | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| 保持期限（年）     | delete_year          | ジョブ実行日（年）から引く年数を指定します。<br>ジョブ実行日（年）から指定した年数を引いた年が保持期限（年）となります。<br>(省略時：0)<br>(保持期限（月）、保持期限（日）も省略時:11)  |
| 保持期限（月）     | delete_month         | ジョブ実行日（月）から引く月数を指定します。<br>ジョブ実行日（月）から指定した月数を引いた月が保持期限（月）となります。<br>(省略時：0)  |
| 保持期限（日）     | delete_day           | ジョブ実行日（日）から引く日数を指定します。<br>ジョブ実行日（日）から指定した日数を引いた日が保持期限（日）となります。<br>(省略時：0)  |
| 電子化ステータス    | elect_status         | 削除対象とする電子化ステータスを設定します。<br>(省略時：300016-9) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 300016-0 : 未処理</li> <li>■ 300016-1 : 処理中</li> <li>■ 300016-9 : 処理済</li> </ul>  |
| 精算ステータス     | settle_status        | 削除対象とする精算ステータスを設定します。<br>(省略時：300016-9) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 300016-0 : 未処理</li> <li>■ 300016-1 : 処理中</li> <li>■ 300016-9 : 処理済</li> </ul>   |
| 処理方法コード     | proc_cd              | 削除対象とする処理方法コードを設定します。<br>(省略時：全ての処理方法コード)  |
| ファイル分類コード   | file_category_cd     | 削除対象とするファイル分類コードを設定します。<br>(省略時：全てのファイル分類コード)  |
| 受領方法コード     | received_cd          | 削除対象とする受領方法コードを設定します。<br>(省略時：全ての受領方法コード)  |
| 受領方法カテゴリコード | received_category_cd | 削除対象とする受領方法カテゴリコードを設定します。<br>(省略時：全ての受領方法カテゴリコード)  |
| 案件を参照するか否か  | include_matter       | 案件を参照するか否かを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 参照する場合<br/>ファイルに紐づく案件が存在する場合、削除対象になりません。<br/>また、以下の設定が適用されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 旧処理番号に紐づく案件を参照するか否か</li> <li>■ 連携履歴（取消案件）として紐づく案件を参照するか否か</li> <li>■ アーカイブ案件として紐づく案件を参照するか否か</li> </ul> </li> </ul><br>(省略時：true) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : 参照する</li> <li>■ false : 参照しない</li> </ul> |

| 名称                         | キー                     | 説明／設定値  |
|----------------------------|------------------------|---|
| 旧処理番号に紐づく案件を参照するか否か        | include_old_proc_no    | <p>旧処理番号に紐づく案件を参照するか否かを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参照する場合<br/>ファイルの旧処理番号に紐づく案件が存在する場合、削除対象になりません。<br/>「案件を参照するか否か」が参照しない場合、この設定は適用されません。</li> </ul> <p>(省略時 : true)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>true : 参照する</li> <li>false : 参照しない</li> </ul>            |
| 連携履歴（取消案件）として紐づく案件を参照するか否か | include_history        | <p>連携履歴（取消案件）として紐づく案件を参照するか否かを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参照する場合<br/>連携履歴（取消案件）のファイルと紐づく案件が存在する場合、削除対象なりません。<br/>「案件を参照するか否か」が参照しない場合、この設定は適用されません。</li> </ul> <p>(省略時 : true)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>true : 参照する</li> <li>false : 参照しない</li> </ul> |
| アーカイブ案件として紐づく案件を参照するか否か    | include_archive_matter | <p>アーカイブ案件に紐づく案件を参照するか否かを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参照する場合<br/>ファイルに紐づく過去案件が存在する場合、削除対象なりません。<br/>「案件を参照するか否か」が参照しない場合、この設定は適用されません。</li> </ul> <p>(省略時 : true)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>true : 参照する</li> <li>false : 参照しない</li> </ul>               |

## i コラム

保持期限について

- 保持期限（年）、保持期限（月）、保持期限（日）の全てが未指定の場合  
ジョブ実行日から11年前の日付となります。
- 保持期限（年）、保持期限（月）、保持期限（日）のいずれかが指定されている場合  
ジョブ実行日からそれぞれに指定された数が引かれた日付となります。

## i コラム

ファイル明細(汎用)ガジェットにアップロードされたファイルの削除条件の判定は保持期限のみで行います。  
ファイル明細(汎用)ガジェットにアップロードされたファイルの削除条件の判定をする際、その他のパラメータは考慮しません。

### ■ 削除対象のファイル

ファイル削除で削除対象となるファイルは次の通りです。

#### 1. 案件を参照しない場合

取引日からの保持期限を経過したファイルが削除対象です。



## コラム

## 削除例

保持期限：2021/10/01、案件を参照するか否か：参照しない

削除対象：file\_01、file\_02、file\_03、file\_04、file\_05

| ファイルID  | 取引日          | 処理番号 | 履歴       | 紐づく通常案件 | 紐づく過去案件 |
|---------|--------------|------|----------|---------|---------|
| file_01 | 2021/09/30 1 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_02 | 2021/09/30 1 | 0    | あり（申請中）  | なし      |         |
| file_03 | 2021/09/30 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_04 | 2021/09/30 1 | 0    | なし       | あり      |         |
| file_05 | 2021/09/30 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_05 | 2021/09/30 2 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_06 | 2021/10/01 1 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_07 | 2021/10/01 1 | 0    | あり（申請中）  | なし      |         |
| file_08 | 2021/10/01 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_09 | 2021/10/01 1 | 0    | なし       | あり      |         |
| file_10 | 2021/10/01 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_10 | 2021/10/01 2 | 0    | なし       | なし      |         |

## 2. 案件を参照する場合

取引日からの保持期限を経過しており、紐づく案件が存在しないファイルが削除対象です。



## コラム

## 削除例①

保持期限：2021/10/01、案件を参照するか否か：参照する

削除対象：file\_01

| ファイルID  | 取引日          | 処理番号 | 履歴       | 紐づく通常案件 | 紐づく過去案件 |
|---------|--------------|------|----------|---------|---------|
| file_01 | 2021/09/30 1 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_02 | 2021/09/30 1 | 0    | あり（申請中）  | なし      |         |
| file_03 | 2021/09/30 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_04 | 2021/09/30 1 | 0    | なし       | あり      |         |
| file_05 | 2021/09/30 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_05 | 2021/09/30 2 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_06 | 2021/10/01 1 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_07 | 2021/10/01 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_08 | 2021/10/01 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_09 | 2021/10/01 1 | 0    | なし       | あり      |         |
| file_10 | 2021/10/01 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_10 | 2021/10/01 2 | 0    | なし       | なし      |         |



## コラム

## 削除例②

保持期限：2021/10/01、案件を参照するか否か：参照する  
 旧処理番号に紐づく案件を参照するか否か：参照しない  
 連携履歴（取消案件）として紐づく案件を参照するか否か：参照しない  
 アーカイブ案件として紐づく案件を参照するか否か：参照しない

削除対象：file\_01、file\_03、file\_04、file\_05

| ファイルID  | 取引日          | 処理番号 | 履歴       | 紐づく通常案件 | 紐づく過去案件 |
|---------|--------------|------|----------|---------|---------|
| file_01 | 2021/09/30 1 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_02 | 2021/09/30 1 | 0    | あり（申請中）  | なし      |         |
| file_03 | 2021/09/30 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_04 | 2021/09/30 1 | 0    | なし       | あり      |         |
| file_05 | 2021/09/30 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_05 | 2021/09/30 2 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_06 | 2021/10/01 1 | 0    | なし       | なし      |         |
| file_07 | 2021/10/01 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_08 | 2021/10/01 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_09 | 2021/10/01 1 | 0    | なし       | あり      |         |
| file_10 | 2021/10/01 1 | 1    | あり（否認終了） | なし      |         |
| file_10 | 2021/10/01 2 | 0    | なし       | なし      |         |

## リファレンス

## ファイルの電子化申請を実施する方法(ファイル明細ガジェット)

本項では、ファイル明細ガジェットを使用して外部から取得したファイルの電子化申請をする方法を説明します。  
 電子化申請を実施するには、以下の手順が必要です。

- 関連マスタの設定
- ファイルの取得
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

## 電子化申請の実施準備手順

## 関連マスタの設定

外部から取得したファイルの電子化申請を実施する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ         | 概要                | 必須                               |
|-------------|-------------------|----------------------------------|
| 受領方法マスタ     | ファイルの受領方法を管理します。  | <input checked="" type="radio"/> |
| ファイル分類内訳マスタ | ファイルの分類の内訳を管理します。 |                                  |

## ファイルの取得

外部からファイルを取得するために、以下の機能を用意しています。

ファイル明細(汎用)ガジェットを使用する場合、ファイル管理の利用は必須です。

| 機能 | 概要 |
|----|----|
|    |    |

**ファイル管理**

ファイルのアップロード・管理を実施する機能です。

**ガジェットのインポート**

電子化申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名              | ガジェット名 | 必須 |
|--------------------|--------|----|
| fileDetail_v01.xml | ファイル明細 | ○  |
| searchFile_v01.xml | ファイル検索 | ○  |

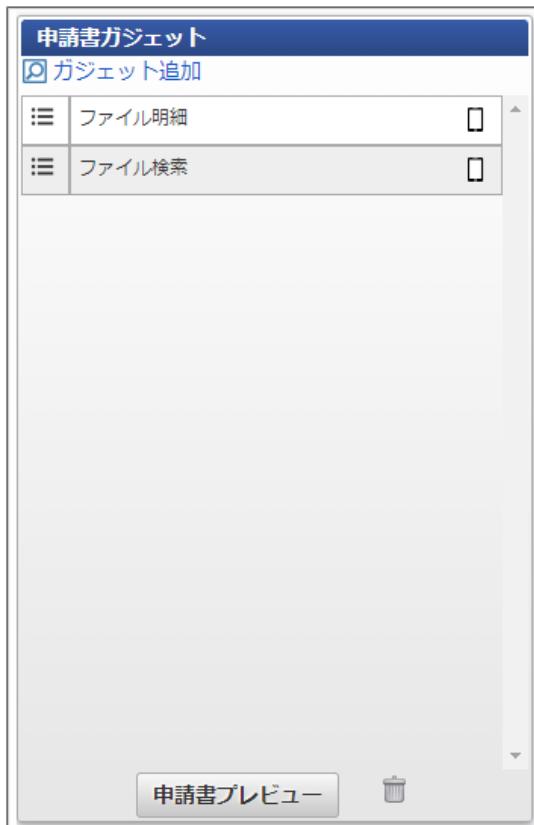
**コンテンツ定義の作成**

コンテンツ定義を作成する際は、インポートしたガジェットを選択してください。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ファイル明細」、「ファイル検索」を選択してください。



2. 入力/表示設定で、対象の画面の設定の「確認」を入力に変更します。





## コラム

「確認」は、画面種別が「処理」以外の画面で入力が設定されていても入力できない項目です。



## コラム

多段階承認する場合、「確認」は、一次の承認で入力する設定にしてください。

- 必須/任意設定で、入力対象の画面の設定の「確認」を必須に変更します。

**ファイル明細**

▼ 必須/任意設定

(●: 必須, ○: 任意)

| 申請     | 一時保存                                | 申請(起票条件)                            | 再申請                                 | 処理                                  | 申請(spt)   | 一時保存(spt)                           | 申請(起票条件)(spt)                       | 再申請(spt)                            | 処理(spt)                             |
|--------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ファイル明細 |                                     |                                     |                                     |                                     |   |                                     |                                     |                                     |                                     |
| 確認     | <span style="color: gray;">○</span> | <span style="color: gray;">○</span> | <span style="color: gray;">○</span> | <span style="color: gray;">○</span> | <span style="color: green; border: 2px solid red;">●</span> | <span style="color: gray;">○</span> | <span style="color: gray;">○</span> | <span style="color: gray;">○</span> | <span style="color: gray;">○</span> |

## 電子化申請の種類

ファイルの電子化申請の方法は以下3種類を用意しています。

いずれかの方法で実施してください。

- 電子化をする申請書と精算または請求書払を実施する申請書の2段階で申請します。  
ファイルを確認する申請書と精算または請求書払を行う申請書を分けることが可能です。
- 精算または請求書払を実施する申請書のみで電子化申請と精算申請を同時に行います。  
精算又は請求書払を実施する申請書にファイル明細ガジェットを含めます。  
ファイル明細ガジェットと精算又は請求書払を実施する明細ガジェット両方にファイルを添付してください。  
1個の申請書で電子化申請と精算又は請求書払が実施できます。  
ファイル明細ガジェットにファイルを添付することで、申請書内で明示的にファイルをチェックさせることができます。
- 精算または請求書払を実施する申請書のみで電子化申請と精算申請を同時に行います。  
精算又は請求書払を実施する申請書にファイル明細ガジェットを含めません。  
精算又は請求書払を実施する明細ガジェットのみにファイルを添付してください。  
1個の申請書で電子化申請と精算又は請求書払が実施できます。

## ファイルの電子化申請を実施する方法(ファイル明細(汎用)ガジェット)

本項では、ファイル明細(汎用)ガジェットを使用して外部から取得したファイルの電子化申請をする方法を説明します。

電子化申請を実施するには、以下の手順が必要です。

- 関連マスタの設定
- ファイルの取得
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

## 電子化申請の実施準備手順

## 関連マスタの設定

外部から取得したファイルの電子化申請を実施する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ     | 概要               | 必須                    |
|---------|------------------|-----------------------|
| 受領方法マスタ | ファイルの受領方法を管理します。 | <input type="radio"/> |

[ファイル分類内訳マスター](#)

ファイルの分類の内訳を管理します。

## ファイルの取得

外部からファイルを取得するために、以下の機能を用意しています。

ファイル明細(汎用)ガジェットを使用する場合、ファイル管理の利用は任意です。

ファイル検索から取得したファイルを使用して申請する場合、事前にファイル管理への登録が必要です。

ファイル明細(汎用)へファイルをアップロードする場合、ファイル管理は使用しません。

| 機能                     | 概要                       |
|------------------------|--------------------------|
| <a href="#">ファイル管理</a> | ファイルのアップロード・管理を実施する機能です。 |

## ガジェットのインポート

電子化申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名              | ガジェット名     | 必須                               |
|--------------------|------------|----------------------------------|
| fileDetail_v02.xml | ファイル明細(汎用) | <input checked="" type="radio"/> |
| searchFile_v01.xml | ファイル検索     | <input type="radio"/>            |

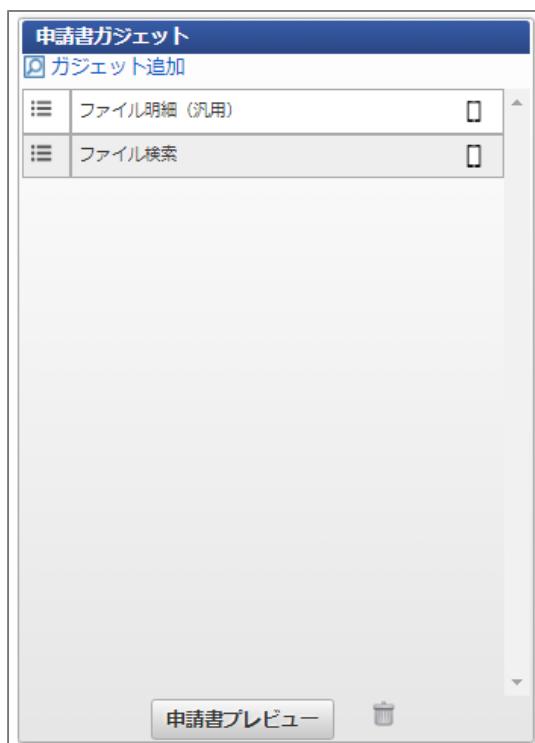
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際は、インポートしたガジェットを選択してください。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ファイル明細(汎用)」、「ファイル検索」を選択してください。



2. 入力/表示設定で、対象の画面の設定の「確認」を入力に変更します。

| ファイル明細（汎用） |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |
|------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
|            | 申請                               | 一時保存                             | 申請記録登録                           | 再申請                              | 処理                               | 申請(sdp)                          | 一時保存(sdp)                        | 申請記録登録(sdp)                      | 再申請(sdp)                         |
| ファイル明細     |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |
| 受領日        | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 受領者        | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 受領方法       | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 受領方法カテゴリ   | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| ファイル分類     | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| ファイル分類内訳   | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 取引日        | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 取引先        | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 取引金額       | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 原本保管       | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 登録番号       | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 摘要         | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |
| 確認         | <input checked="" type="radio"/> |
| ファイル       | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> |

### i コラム

「確認」は、画面種別が「処理」以外の画面で入力が設定されていても入力できない項目です。

### i コラム

多段階承認する場合、「確認」は、一次の承認で入力する設定にしてください。

- 必須/任意設定で、入力対象の画面の設定の「確認」を必須に変更します。

| ファイル明細（汎用）  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |
|-------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| ▼ 必須／任意設定   | 申請                               | 一時保存                             | 申請記録登録                           | 再申請                              | 処理                               | 申請(sdp)                          | 一時保存(sdp)                        | 申請記録登録(sdp)                      | 再申請(sdp)                         |
| (●:必須、○:任意) |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |
| ファイル明細      |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |                                  |
| 受領者         | <input checked="" type="radio"/> |
| 受領方法        | <input checked="" type="radio"/> |
| ファイル分類      | <input checked="" type="radio"/> |
| 取引日         | <input checked="" type="radio"/> |
| 取引先         | <input checked="" type="radio"/> |
| 取引金額        | <input checked="" type="radio"/> |
| 登録番号        | <input type="radio"/>            |
| 摘要          | <input type="radio"/>            |
| 確認          | <input type="radio"/>            | <input type="radio"/>            | <input type="radio"/>            | <input type="radio"/>            | <input checked="" type="radio"/> | <input type="radio"/>            | <input type="radio"/>            | <input type="radio"/>            | <input type="radio"/>            |

### 電子化申請の種類

ファイルの電子化申請の方法は以下3種類を用意しています。

いずれかの方法で実施してください。

ただし、ファイル明細(汎用)へアップロードしたファイルは、精算、請求書払の申請書と紐づけることはできません。

- 電子化をする申請書と精算または請求書払を実施する申請書の2段階で申請します。

ファイルを確認する申請書と精算または請求書払を行う申請書を分けることが可能です。

- 精算または請求書払を実施する申請書のみで電子化申請と精算申請を同時に行います。

精算又は請求書払を実施する申請書にファイル明細ガジェットを含めます。

ファイル明細ガジェットと精算又は請求書払を実施する明細ガジェット両方にファイルを添付してください。

1個の申請書で電子化申請と精算又は請求書払が実施できます。

ファイル明細ガジェットにファイルを添付することで、申請書内で明示的にファイルをチェックさせることができます。

### 3. 精算または請求書払を実施する申請書のみで電子化申請と精算申請を同時に行います。

精算又は請求書払を実施する申請書にファイル明細ガジェットを含めません。

精算又は請求書払を実施する明細ガジェットのみにファイルを添付してください。

1個の申請書で電子化申請と精算又は請求書払が実施できます。

## ファイルの精算申請を実施する方法

本項では、外部から取得したファイルの精算申請をする方法を説明します。

精算申請を実施するには、以下の手順が必要です。

- 関連マスタの設定
- ファイルの取得
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

### 精算申請の実施準備手順

#### 関連マスタの設定

外部から取得したファイルの精算申請を実施する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ         | 概要                | 必須                    |
|-------------|-------------------|-----------------------|
| 受領方法マスタ     | ファイルの受領方法を管理します。  | <input type="radio"/> |
| ファイル分類内訳マスタ | ファイルの分類の内訳を管理します。 |                       |

#### ファイルの取得

外部からファイルを取得するために、以下の機能を用意しています。

| 機能     | 概要                       |
|--------|--------------------------|
| ファイル管理 | ファイルのアップロード・管理を実施する機能です。 |

#### ガジェットのインポート

精算申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参考して実施してください。

| ファイル名                          | ガジェット名        | 必須                    |
|--------------------------------|---------------|-----------------------|
| searchFile_v01.xml             | ファイル検索        | <input type="radio"/> |
| fileDetail_v01.xml             | ファイル明細        |                       |
| attachedFileValidation_v01.xml | 添付ファイルチェック    |                       |
| settle_v01.xml                 | 精算情報          |                       |
| settle_v02.xml                 | 精算情報（精算のみ）    |                       |
| routeDetail_v01.xml            | 旅程明細          |                       |
| routeDetail_v02.xml            | 旅程明細（複数通貨）    |                       |
| routeDetail_v03.xml            | 旅程明細（簡易）      |                       |
| routeDetail_v04.xml            | 旅程明細（複数通貨、簡易） |                       |

|                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| routeDetail_v05.xml   | 旅程明細（連携）         |
| routeDetail_v06.xml   | 旅程明細（複数通貨、連携）    |
| routeDetail_v07.xml   | 旅程明細（予算）自動引当     |
| routeDetail_v08.xml   | 旅程明細（予算）手動引当     |
| routeDetail_v09.xml   | 旅程明細（簡易、連携）      |
| routeDetail_v10.xml   | 旅程明細（複数通貨、簡易、連携） |
| lodgeDetail_v01.xml   | 宿泊明細             |
| lodgeDetail_v02.xml   | 宿泊明細（複数通貨）       |
| lodgeDetail_v03.xml   | 宿泊明細（簡易）         |
| lodgeDetail_v04.xml   | 宿泊明細（複数通貨、簡易）    |
| lodgeDetail_v05.xml   | 宿泊明細（連携）         |
| lodgeDetail_v06.xml   | 宿泊明細（複数通貨、連携）    |
| lodgeDetail_v07.xml   | 宿泊明細（予算）自動引当     |
| lodgeDetail_v08.xml   | 宿泊明細（予算）手動引当     |
| expenseDetail_v01.xml | 経費明細             |
| expenseDetail_v02.xml | 経費明細（複数通貨）       |
| expenseDetail_v03.xml | 経費明細（簡易）         |
| expenseDetail_v04.xml | 経費明細（複数通貨、簡易）    |
| expenseDetail_v05.xml | 経費明細（連携）         |
| expenseDetail_v06.xml | 経費明細（複数通貨、連携）    |
| expenseDetail_v07.xml | 経費明細（予算）自動引当     |
| expenseDetail_v08.xml | 経費明細（予算）手動引当     |

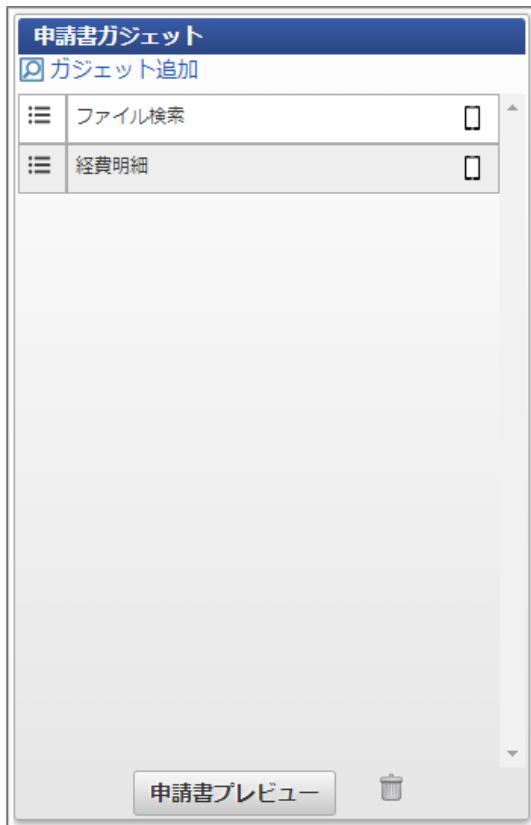
#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ファイル検索」と連携用ガジェットを選択してください。



## ファイルの請求書払申請を実施する方法

本項では、外部から取得したファイルの請求書払申請をする方法を説明します。  
請求書払申請を実施するには、以下の手順が必要です。

- 関連マスタの設定
- ファイルの取得
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

### 請求書払申請の実施準備手順

#### 関連マスタの設定

外部から取得したファイルの請求書払申請を実施する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ         | 概要                | 必須                    |
|-------------|-------------------|-----------------------|
| 受領方法マスタ     | ファイルの受領方法を管理します。  | <input type="radio"/> |
| ファイル分類内訳マスタ | ファイルの分類の内訳を管理します。 |                       |

#### ファイルの取得

外部からファイルを取得するために、以下の機能を用意しています。

| 機能     | 概要                       |
|--------|--------------------------|
| ファイル管理 | ファイルのアップロード・管理を実施する機能です。 |

#### ガジェットのインポート

請求書払申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して

実施してください。

| ファイル名                          | ガジェット名               | 必須                    |
|--------------------------------|----------------------|-----------------------|
| searchFile_v01.xml             | ファイル検索               | <input type="radio"/> |
| fileDetail_v01.xml             | ファイル明細               |                       |
| attachedFileValidation_v01.xml | 添付ファイルチェック           |                       |
| billPaymentInfo_v01.xml        | 請求書払情報               |                       |
| billPaymentInfo_v02.xml        | 請求書払情報（予算連携）         |                       |
| billPaymentInfo_v03.xml        | 請求書払情報（外貨支払）         |                       |
| billPaymentInfo_v04.xml        | 請求書払情報（外貨支払, 予算連携）   |                       |
| billPaymentDetail_v01.xml      | 請求書払明細               |                       |
| billPaymentDetail_v02.xml      | 請求書払明細（予算）自動引当       |                       |
| billPaymentDetail_v03.xml      | 請求書払明細（予算）手動引当       |                       |
| billPaymentDetail_v04.xml      | 請求書払明細（外貨支払）         |                       |
| billPaymentDetail_v05.xml      | 請求書払明細（外貨支払, 予算）自動引当 |                       |
| billPaymentDetail_v06.xml      | 請求書払明細（外貨支払, 予算）手動引当 |                       |

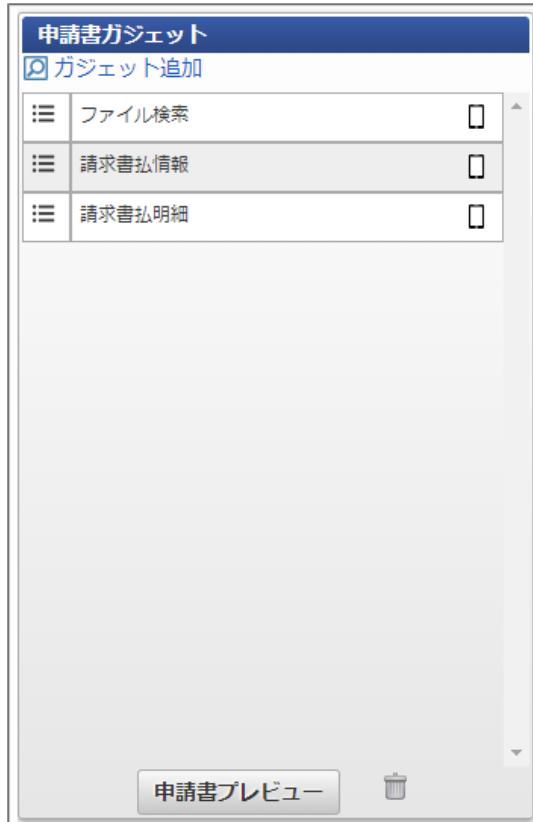
#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ファイル検索」と「請求書払情報」と「請求書払明細」を選択してください。



#### 申請書を取り消す方法

本項では、申請書を取り消す方法を説明します。

申請書を取り消すための申請書を作成して取消を実施します。

使用には以下の手順が必要です。

- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成

## 申請書を取り消す申請書の作成手順

### ガジェットのインポート

申請書を取り消す申請書を作成する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                      | ガジェット名    |
|----------------------------|-----------|
| searchCancelMatter_v01.xml | 案件検索（取消用） |
| matterDetail_v01.xml       | 案件明細      |

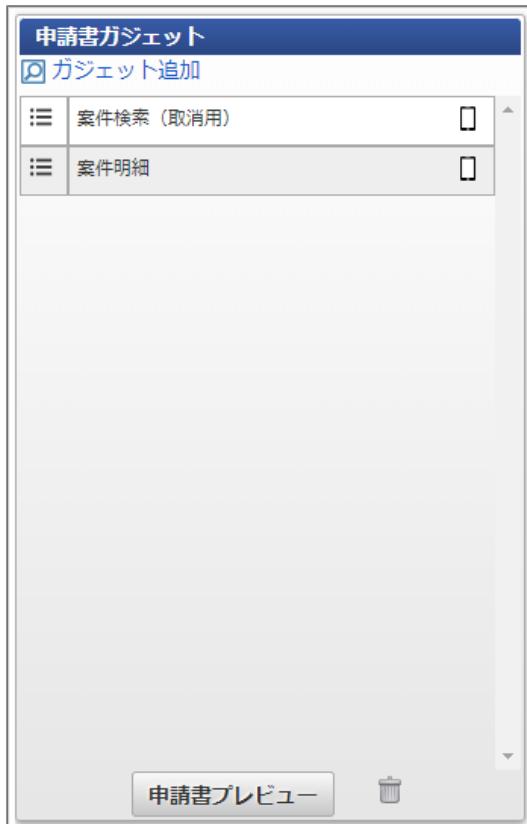
### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「案件検索（取消用）」と「案件明細」を選択してください。



### 検索対象となる申請書

以下の条件に一致する申請書が案件検索（取消用）機能で検索対象となります。

また、自分が申請した申請書のみを取り消し可能です。

- 最終承認済の一般申請書
- 最終承認済の事前申請書
- 最終承認済の精算申請書
- 最終承認済の請求書払申請書



## コラム

以下のガジェットを含む申請書は検索対象となりません。

| ファイル名                       | ガジェット名        |
|-----------------------------|---------------|
| cancelDetail_v01.xml        | 取消明細          |
| chgCommRoute_v01.xml        | 通勤経路          |
| chgEmpAddress_v01.xml       | 住所変更          |
| chgEmpBank_v01.xml          | 従業員口座         |
| chgEmpFamily_v01.xml        | 家族異動          |
| journalDetail_v01.xml       | 費用振替明細        |
| matterDetail_v01.xml        | 案件明細          |
| payeeRegister_v01.xml       | 支払先申請         |
| childcareLeaveApply_v01.xml | 育児休暇          |
| longLeaveApply_v01.xml      | 長期休暇          |
| maternityLeaveApply_v01.xml | 産前産後休暇        |
| colEmpNumber_v01.xml        | マイナンバー提出(従業員) |
| colPayeeNumber_v01.xml      | マイナンバー提出(支払先) |
| cancelDetailForKTB_v01.xml  | 取消明細（活文IDE連携） |



## コラム

精算申請書と紐付け済みの事前申請書を取り消す場合、紐付く精算申請書を取り消してから実施してください。



## コラム

「決裁精算ガジェット」を含む申請書と紐付け済みの「決裁事前ガジェット」を含む申請書を取り消す場合、紐付く「決裁精算ガジェット」を含む申請書を取り消してから実施してください。

## 申請時の注意

申請書を取り消す申請が最終承認されると、以下の操作が実施されます。

- 申請書が取り消されます。
- 事前申請書と紐付いた精算申請書を取り消した場合、紐付けを解除します。
- 「決裁事前ガジェット」を含む申請書と紐付いた「決裁精算ガジェット」を含む申請書を取り消した場合、紐付けを解除します。
- 取り消した申請書が仕訳出力前の場合、仕訳対象外となります。
- 取り消した申請書が仕訳出力済の場合、反対仕訳のデータを登録します。
- 取り消した申請書が仕訳出力済でFBデータが発生する場合、金額×「-1」のFBデータを登録します。
- 取り消した申請書が仕訳作成済でマルチバリューチャージサービスへのチャージデータが発生する場合、金額×「-1」のマルチバリューチャージサービスへのチャージデータを登録します。
- また、仕訳が作成済で未出力の場合、反対仕訳のデータを登録します。
- 取り消した申請書が予算と紐付いている場合、使用した予算額を取り消します。
- 取り消した申請書がファイル管理のファイルと紐付いている場合、紐付けを解除し、取消した申請書で更新された電子化ステータス、精算ステータスを未処理に更新します。
- また、「DataDelivery」と連携している場合、DataDelivery連携取消用のファイルを出力します。
- 取り消した申請書が「渡航情報ガジェット」を含む場合、渡航情報取消用のファイルを出力します。
- 取り消した申請書が「法人カードデータ(J'sNAVI Jr.)」と紐付いている場合、紐付けを解除します。
- 取り消した申請書が「出張手配実績データ」と紐付いている場合、紐付けを解除します。
- 取り消した申請書が「BTMサービス利用実績データ」と紐付いている場合、紐付けを解除します。



## 注意

取消した申請書にマルチバリューチャージサービスへのチャージデータの発生有無で、反対仕訳が登録される基準が異なります。

マルチバリューチャージサービスへのチャージデータが発生しない申請書の場合、次の通り反対仕訳のデータを登録します。

- 取り消した申請書が仕訳出力前の場合、反対仕訳のデータを登録しない
- 取り消した申請書が仕訳出力後の場合、反対仕訳のデータを登録する

マルチバリューチャージサービスへのチャージデータが発生する申請書の場合、次の通り反対仕訳のデータを登録します。

- 取り消した申請書が仕訳作成前の場合、反対仕訳のデータを登録しない
- 取り消した申請書が仕訳作成後の場合、仕訳の出力有無に関わらず反対仕訳のデータを登録する

## インボイス制度対応に必要なKaiden!の設定

本項では、インボイス制度（適格請求書保存方式）対応に必要なKaiden!の設定を説明します。

仕入税額控除を行う際には、適格請求書方式による請求書の保存が必要です。

Kaiden!では、請求書／領収書を [ファイル管理](#)に保存する際、適格請求書発行事業者の登録番号を登録できます。

また、[ファイル管理](#)に保存したファイルを紐づけて精算申請、請求書払申請が実施できます。

対応には、以下の手順が必要です。

- 関連マスタの設定
- 仕訳出力ファイルの設定
- 精算申請書の作成
- 請求書払申請書の作成



## コラム

[ファイル管理](#)に保存したファイルを紐づけて精算申請、請求書払申請を実施する場合、「[ファイル連携の機能を使用する方法](#)」も併せて参照してください。

### 関連マスタの設定

インボイス制度（適格請求書保存方式）対応をする場合、以下のマスタの設定が必要です。

必要に応じて設定してください。

| マスタ                                 | 概要  |
|-------------------------------------|---|
| <a href="#">税区分マスタ</a>              | 「適格請求書発行事業者連携コード」、「免税事業者用連携コード」を設定可能です。<br>対象取引に登録番号が紐づく場合、仕訳出力時の「事業者別税区分コード」に「適格請求書発行事業者連携コード」を出力します。<br>対象取引に登録番号が紐づかない場合、仕訳出力時の「事業者別税区分コード」に「免税事業者用連携コード」を出力します。 |
| <a href="#">仕入先マスタ</a>              | 適格請求書発行事業者の登録番号を設定可能です。   |
| <a href="#">適格請求書設定マスタ</a>          | インボイス制度の適格請求書に関する設定を行います。<br>なお、登録番号チェックを「公表システムWeb-API」で行う場合、国税庁が発行するアプリケーションIDが必要です。<br>詳細は「 <a href="#">アプリケーションIDの申請について</a> 」を参照ください。                          |
| <a href="#">事業者区分・交付義務の免除理由マスター</a> | インボイス制度の事業者区分と適格請求書の交付義務の免除理由を設定します。<br>申請書の各明細の「交付義務の免除理由」として選択できます。<br>また、申請書で選択した内容を、仕訳出力時の「交付義務の免除理由」に出力します。  |
| <a href="#">適格請求書発行事業者の公表情報マスター</a> | 国税庁の提供している適格請求書発行事業者の公表情報を取り込みます。<br>適格請求書発行事業者の公表情報を取り込むと、「 <a href="#">登録番号検索</a> 」が使用可能です。   |

### 仕訳出力ファイルの設定

インボイス制度（適格請求書保存方式）関連の項目として、「登録番号」、「事業者別税区分コード」、「交付義務の免除理由」を出力可能で

す。

上記項目を出力したい場合、「[仕訳の出力項目を変更する方法](#)」を参照して仕訳の出力項目を変更してください。

## 精算申請書の作成

### ガジェットのインポート

精算申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                         | ガジェット名           | 必須 |
|-------------------------------|------------------|----|
| issuerTypeExemptionReason_v01 | 事業者区分・交付義務の免除理由  | ○  |
| searchFile_v01.xml            | ファイル検索           | ○  |
| routeDetail_v01.xml           | 旅程明細             |    |
| routeDetail_v02.xml           | 旅程明細（複数通貨）       |    |
| routeDetail_v03.xml           | 旅程明細（簡易）         |    |
| routeDetail_v04.xml           | 旅程明細（複数通貨、簡易）    |    |
| routeDetail_v05.xml           | 旅程明細（連携）         |    |
| routeDetail_v06.xml           | 旅程明細（複数通貨、連携）    |    |
| routeDetail_v07.xml           | 旅程明細（予算）自動引当     |    |
| routeDetail_v08.xml           | 旅程明細（予算）手動引当     |    |
| routeDetail_v09.xml           | 旅程明細（簡易、連携）      |    |
| routeDetail_v10.xml           | 旅程明細（複数通貨、簡易、連携） |    |
| lodgeDetail_v01.xml           | 宿泊明細             |    |
| lodgeDetail_v02.xml           | 宿泊明細（複数通貨）       |    |
| lodgeDetail_v03.xml           | 宿泊明細（簡易）         |    |
| lodgeDetail_v04.xml           | 宿泊明細（複数通貨、簡易）    |    |
| lodgeDetail_v05.xml           | 宿泊明細（連携）         |    |
| lodgeDetail_v06.xml           | 宿泊明細（複数通貨、連携）    |    |
| lodgeDetail_v07.xml           | 宿泊明細（予算）自動引当     |    |
| lodgeDetail_v08.xml           | 宿泊明細（予算）手動引当     |    |
| expenseDetail_v01.xml         | 経費明細             |    |
| expenseDetail_v02.xml         | 経費明細（複数通貨）       |    |
| expenseDetail_v03.xml         | 経費明細（簡易）         |    |
| expenseDetail_v04.xml         | 経費明細（複数通貨、簡易）    |    |
| expenseDetail_v05.xml         | 経費明細（連携）         |    |
| expenseDetail_v06.xml         | 経費明細（複数通貨、連携）    |    |
| expenseDetail_v07.xml         | 経費明細（予算）自動引当     |    |
| expenseDetail_v08.xml         | 経費明細（予算）手動引当     |    |
| allowanceDetail_v01.xml       | 日当明細             |    |
| allowanceDetail_v02.xml       | 日当明細（複数通貨）       |    |
| allowanceDetail_v03.xml       | 日当明細（簡易）         |    |
| allowanceDetail_v04.xml       | 日当明細（複数通貨、簡易）    |    |

|                         |               |
|-------------------------|---------------|
| allowanceDetail_v05.xml | 日当明細（連携）      |
| allowanceDetail_v06.xml | 日当明細（複数通貨、連携） |
| allowanceDetail_v07.xml | 日当明細（予算）自動引当  |
| allowanceDetail_v08.xml | 日当明細（予算）手動引当  |
| amountSumDetail_v01.xml | 税率別合計金額       |

## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際は、インポートしたガジェットを選択してください。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「事業者区分・交付義務の免除理由」、「ファイル検索」、明細ガジェットなど必要なガジェットを選択してください。



## 請求書払申請書の作成

### ガジェットのインポート

精算申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                              | ガジェット名       | 必須                    |
|------------------------------------|--------------|-----------------------|
| registeredNumberValidation_v01.xml | 登録番号チェック     | <input type="radio"/> |
| searchFile_v01.xml                 | ファイル検索       | <input type="radio"/> |
| billPaymentInfo_v01.xml            | 請求書払情報       |                       |
| billPaymentInfo_v02.xml            | 請求書払情報（予算連携） |                       |
| billPaymentInfo_v03.xml            | 請求書払情報（外貨支払） |                       |

|                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| billPaymentInfo_v04.xml   | 請求書払情報（外貨支払、予算連携）   |
| billPaymentDetail_v01.xml | 請求書払明細              |
| billPaymentDetail_v02.xml | 請求書払明細（予算）自動引当      |
| billPaymentDetail_v03.xml | 請求書払明細（予算）手動引当      |
| billPaymentDetail_v04.xml | 請求書払明細（外貨支払）        |
| billPaymentDetail_v05.xml | 請求書払明細（外貨支払、予算）自動引当 |
| billPaymentDetail_v06.xml | 請求書払明細（外貨支払、予算）手動引当 |
| amountSumDetail_v01.xml   | 税率別合計金額             |

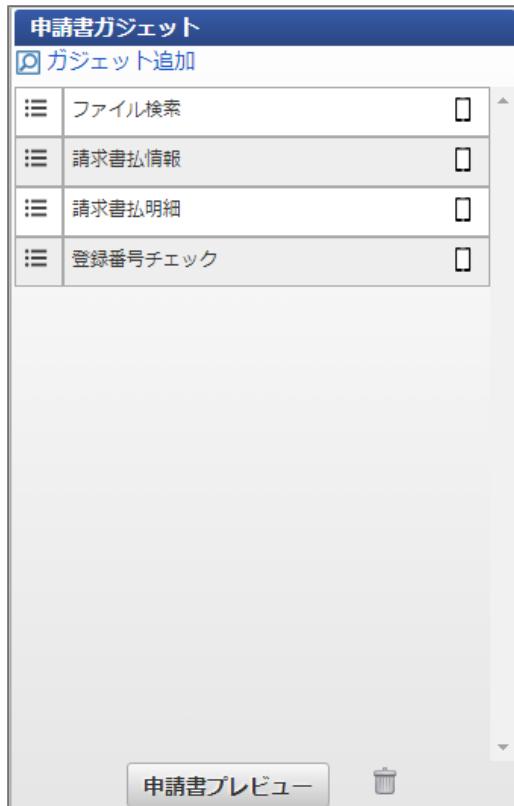
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際は、インポートしたガジェットを選択してください。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「登録番号チェック」、「ファイル検索」、その他必要なガジェットを選択してください。



## ジョブ実行機能からジョブを実行する方法

本項では、ジョブ実行機能からジョブを実行する方法を説明します。

ジョブ実行機能を使用すると、権限を保持するユーザが権限を保持するジョブネットのみを実行することができます。

## 関連マスタの設定

ジョブ実行機能の使用には、以下の設定が必要です。

| マスタ      | 概要                             |
|----------|--------------------------------|
| 権限設定マスタ  | ジョブ実行機能を使用するユーザの権限を設定可能です。     |
| ジョブ管理マスタ | ジョブ実行機能を使用可能な権限とジョブネットを設定可能です。 |

ジョブ実行機能の使用方法は、[ジョブ実行](#)を参照ください。

## 申請書マスターのインポート・エクスポート機能を用いて申請書情報を移行する方法

本項では、申請書マスターのインポート・エクスポート機能を用いて申請書情報を移行する方法を説明します。

申請書マスターのインポート・エクスポート機能の詳細は[申請書マスター](#)を参照ください。

### 前提

運用中の環境の申請書に対して、利用ガジェットの変更、GadgetBuilder定義の変更をする場合の移行方法を説明します。  
検証環境の申請書に変更を加え、本番環境へデータを移行するケースを例とします。

### 手順

#### 変更前の本番環境のデータと検証環境のデータを一致させる

申請書の変更作業実施前に、本番環境のデータと検証環境のデータを一致させます。

1. 本番環境で「申請書マスターインポート」を実施します。
2. 検証環境で「申請書マスタインポート」を実施し、本番環境からエクスポートしたデータを取り込みます。

#### 検証環境の申請書を更新する

検証環境の申請書に必要な変更を反映します。

GadgetBuilder定義に変更が発生する場合、検証環境に変更したGadgetBuilder定義が適用済みの前提で説明します。

1. 使用するガジェットのGadgetBuilder定義に申請書ガジェットマスターの更新が必要な変更がある場合、検証環境にガジェットをインポートします。  
ガジェットインポートの詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。  
申請書ガジェットマスターの更新が必要かどうかは、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「カスタマイズ手順」 - 「手順⑤：GadgetBuilder定義編集」を参照してください。
2. 検証環境でキャッシュ削除ジョブを実行し、キャッシュを削除します。  
キャッシュ削除ジョブの詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「カスタマイズ手順」 - 「手順⑥-2：GadgetBuilder定義反映(申請書ガジェットマスター更新不要)」を参照してください。
3. 検証環境の申請書マスタメンテナンス機能で、必要な変更を反映します。  
申請書ガジェットマスターの更新が必要なGadgetBuilder定義の変更がある場合、申請書マスタメンテナンス機能でガジェットを削除して再度追加してください。  
申請書ガジェットマスターの更新が不要なGadgetBuilder定義の変更がある場合、申請書マスタメンテナンス機能で、コンテンツまたはコンテンツバージョンを更新してください。  
申請書マスタメンテナンス機能の詳細は[コンテンツバージョン設定時の操作方法](#)を参照ください。

#### i コラム

申請書マスターでガジェットを削除して再度追加すると、ガジェットの必須／任意設定等に初期値が登録されます。  
設定を変更している場合は、再度設定を行ってください。

#### i コラム

申請書マスターでコンテンツバージョンをコピーすると、フロー定義の個別設定の内容を引き継ぎません。  
コンテンツバージョンをコピーした場合、個別設定の内容は再度フロー定義で設定してください。

#### 検証環境のデータを本番環境に移行する

変更を反映した検証環境のデータを本番環境に移行します。

GadgetBuilder定義に変更が発生する場合、本番環境に変更したGadgetBuilder定義が適用済みの前提で説明します。

1. 使用するガジェットのGadgetBuilder定義に申請書ガジェットマスターの更新が必要な変更がある場合、本番環境にガジェットをイン

ポートします。

ガジェットインポートの詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

申請書ガジェットマスタの更新が必要かどうかは、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「カスタマイズ手順」 - 「手順⑤：GadgetBuilder定義編集」を参照してください。

2. 検証環境で「申請書マスターインポート」を実施します。

3. 本番環境で「申請書マスターインポート」を実施し、検証環境からエクスポートしたデータを取り込みます。

4. 本番環境でキャッシュ削除ジョブを実行し、キャッシュを削除します。

キャッシュ削除ジョブの詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「カスタマイズ手順」 - 「手順⑥-2：GadgetBuilder定義反映(申請書ガジェットマスター更新不要)」を参照してください。

5. 本番環境の申請書マスタメンテナンス機能で、コンテンツまたはコンテンツバージョンを更新してキャッシュを削除します。

申請書マスタメンテナンス機能の詳細は[コンテンツバージョン設定時の操作方法](#)を参照ください。

## 環境間の設定比較

### エクスポートデータの比較

変更前の本番環境からエクスポートした申請書のXMLと、変更後に検証環境からエクスポートした申請書のXML定義を比較することで申請書データの変更箇所を確認可能です。

### テーブルデータの比較

変更前後の本番環境のテーブルを比較して申請書マスターデータの変更箇所を確認可能です。

申請書マスターデータのテーブル定義は『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「リファレンス」 - 「申請書マスターデータのテーブル構成について」を参照してください。

## 通勤費Webから通勤経路をインポートする方法

### 概要

本項では、通勤費Webから定期経路情報を取得し、[通勤経路マスター](#)に登録する方法を説明します。

[通勤経路マスター](#)に登録された情報は、経路検索時の定期区間控除情報として利用します。

### 各システムの役割

通勤費Webから取得した経路情報を使用してKaiden!に登録する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! Core Module  
Kaiden!の基盤となる機能を提供します。
- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- 通勤費Web  
定期経路情報を管理します。

## 通勤費Webから通勤経路をインポートする

本項では、「通勤費Web」から経路情報を取得しKaiden!へ登録する際の方法を説明します。

「通勤費Web」から経路情報を取得するには、「通勤費Web」の利用契約が必要です。

インポートした経路情報を使用してKaiden!の申請時に定期区間控除を行うには、「駅すばあとAPI」の利用が必要です。

「駅すばあとAPI」の利用に関しては[駅すばあとAPIと連携する方法](#)を参照ください。

「通勤費Web」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 通勤費Web連携設定マスターの設定
- 通勤費Webユーザマッピングマスターの設定

- 「通勤費Web」から定期経路ファイルを取得
- 「通勤費Web」から取得した定期経路ファイルをインポート

## 「通勤費Web」との連携手順

### 通勤費Web連携設定マスタの設定

[通勤費Web連携設定マスタ](#)に「通勤費Web」との接続設定を登録してください。

### 通勤費Webユーザマッピングマスタの設定

[通勤費Webユーザマッピングマスタ](#)に「通勤費Web」とKaiden!のユーザの紐づけを登録してください。

### 「通勤費Web」から定期経路ファイルを取得

[通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルエクスポート](#)を実施して、「通勤費Web」から定期経路ファイルを取得してください。

### 「通勤費Web」から取得した定期経路ファイルをインポート

[通勤費Web経費精算用定期経路連携ファイルインポート](#)を実施して、「通勤費Web」から取得した定期経路ファイルをインポートしてください。

インポートしたデータは[通勤経路マスタ](#)に登録されます。

必要に応じて[通勤経路マスタ](#)を確認、更新してください。

## DataDelivery連携モジュールの操作

### 概要

本項では、Kaiden! の申請情報を「DataDelivery」に連携する際の概要を説明します。

Kaiden! で添付された画像ファイルに「DataDelivery」でタイムスタンプを付与し、

取引日、取引先、金額などの申請内容を連携することができます。

証憑（PDF）へのタイムスタンプ付与や画像チェック、タイムスタンプ一括検証、証憑検索・参照、保管期限経過後の削除などは、

「DataDelivery」にて対応している前提です。

「DataDelivery」の利用には、「DataDelivery」の利用契約が必要です。

また、「DataDelivery」のサービスを動作環境にインストールする必要があります。

詳細は「DataDelivery」のサービス内容をご確認ください。

Kaiden! では、ファイル添付明細（DataDelivery連携）ガジェットの申請情報を出力して、

「DataDelivery」に連携することができます。

出力する情報の詳細は[出力ファイルの定義](#)を参照してください。

### 主な出力情報

- 添付された請求書／領収書
- 取引日
- 取引先名
- 伝票番号
- 摘要
- 金額

#### i コラム

ファイル添付明細（DataDelivery連携）ガジェットを使用する場合、申請書マスタメンテナンス機能を利用してコンテンツ定義を作成してください。

詳細は[ファイル添付明細ガジェット](#)を参照してください。

#### i コラム

Kaiden! Ver2.0.14で「e文書対応ツール Ver.5.6.0」を検証しています。

### 各システムの役割

DataDeliveryと連携して、電子化した文書を申請に添付する際に、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- DataDelivery連携モジュール  
「DataDelivery」との連携機能を提供します。
- DataDelivery  
サーバ上で文書を管理します。  
Kaiden!に添付した申請書にタイムスタンプを付与します。

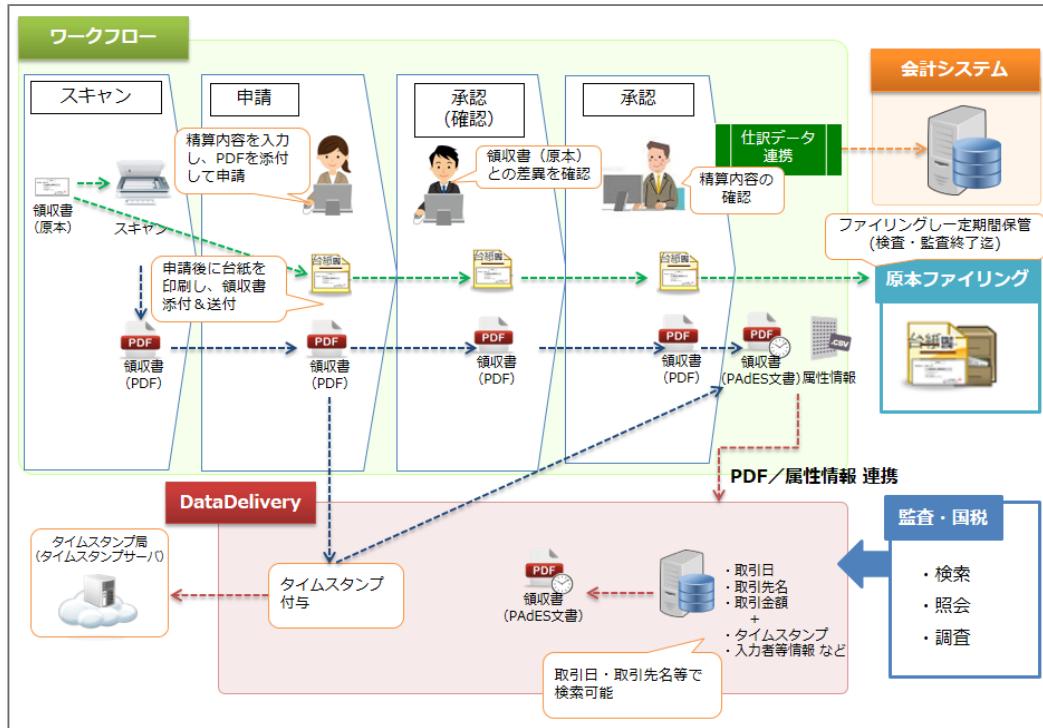
### モジュールの選択

DataDelivery連携モジュールを使用して、「DataDelivery」と連携する際、以下のモジュールを選択してください。

| モジュールパック                             | モジュール                                       |
|--------------------------------------|---|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール            |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール        |

## 業務フロー

本項では、Kaiden! の申請情報をDataDeliveryに連携する際のイメージを紹介します。



## DataDeliveryと連携してKaiden!の精算を実施する

本項では、「DataDelivery」を使用してKaiden! で精算を実施する際の方法を説明します。

「DataDelivery」と連携することで、Kaiden! に添付したファイルにタイムスタンプを付与できます。

「DataDelivery」と連携するには、以下の手順が必要です。

- jarファイル・クラスファイルの適用
- 設定ファイルの作成
- ファイル添付明細がジェットを含む申請書を作成
- ユーザプログラムの設定
- 出力ファイルの定義
- 動作確認

## 「DataDelivery」との連携手順

### jarファイル・クラスファイルの適用

モジュール・プロジェクトを作成するかwarファイルの展開先に直接配置して適用ください。

### モジュール・プロジェクトを作成して適用する方法

1. モジュール・プロジェクトを作成し、「DataDelivery」のjarファイル・設定ファイルを格納してください。
2. 作成したモジュール・プロジェクトに、「src\main\webapp\WEB-INF\classes\jp\co\slcs\kaiden\v2\relation\_data\_delivery\foundation\helper」フォルダを作成し、「TimestampHelper.class」を格納してください。  
「TimestampHelper.class」が必要な場合、弊社までお問い合わせください。
3. 上記のモジュール・プロジェクトからユーザモジュール(immファイル)を作成してください。
4. 作成したユーザモジュール(immファイル)を適用して環境を構築してください。



## コラム

モジュール・プロジェクト、ユーザモジュールの作成は、『intra-mart e Builder for Accel Platform アプリケーション開発ガイド』を参照ください。

warファイルの展開先に直接配置して適用する方法

1. 「%warファイルの展開先%\WEB-INF\lib」フォルダに、「DataDelivery」のjarファイル・設定ファイルを格納してください。
2. 「%warファイルの展開先%\WEB-INF\classes\jp\co\slcs\kaiden\v2\relation\_data\_delivery\foundation\helper」フォルダに「TimestampHelper.class」を格納してください。  
「TimestampHelper.class」が必要な場合、弊社までお問い合わせください。

設定ファイルの作成

『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「オプションモジュール」 - 「DataDelivery連携モジュール」 - 「DataDelivery連携モジュール設定」を参照して設定してください。

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書を作成

[ファイル添付明細ガジェット](#)を参照ください。

ユーザプログラムの設定

[ユーザプログラムの設定](#)を参照ください。

出力ファイルの定義

[出力ファイルの定義](#)を参照ください。

動作確認



## 注意

「DataDelivery」との連携手順を実施後、解像度チェック、タイムスタンプ付与されていることを必ず確認してください。

## DataDeliveryとワークフローモジュールのファイル管理の連携

マスタ設定

概要

マスタの概要是、[概要](#)を参照してください。

DataDelivery連携設定マスタ

本項では、DataDelivery連携設定マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

概要

DataDelivery連携設定マスタは、DataDeliveryの連携設定を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

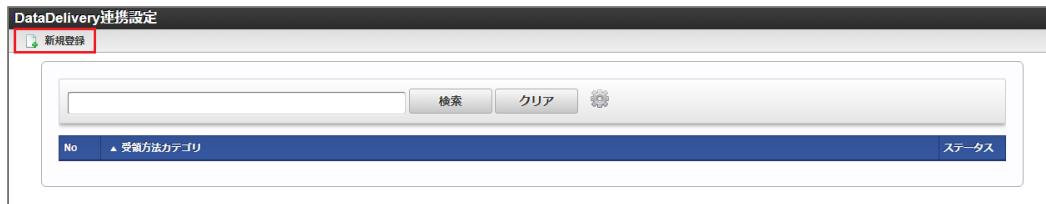
[メンテナンス](#)

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「DataDelivery連携設定」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

| 期間一覧  |  |     |   |                                   |
|---|--|-----|---|-----------------------------------|
| 開始日   | -  | 終了日 | - | 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31] |
| 会社*   | サンプル会社   |     |   |                                   |
| 受領方法カテゴリ*   | スキヤブ保存   |     |   |                                   |
| 解像度チェック*  | <input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施時のエラーを無視する<br><input type="checkbox"/> 実施する <input checked="" type="checkbox"/> 実施時のエラーを無視する |     |   |                                   |
| タイムスタンプ設定*  | <input type="checkbox"/> 実施する <input checked="" type="checkbox"/> 実施時のエラーを無視する<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施時のエラーを無視する |     |   |                                   |
| PDFファイルパス   | /home/PDF_IN/{COMPANY_CD}/{FILE_ID}/{PROC_NO}/{PDF_FILE_NAME}  |     |   |                                   |
| CSVファイルパス   | /home/CSV_IN/{COMPANY_CD}_{FILE_CATEGORY_CD}_{RECEIVED_DATE}   |     |   |                                   |
| CSV出力カラム  | matterNumber,matterName,applyBaseDate,authUserCd,authUserName,execute  |     |   |                                   |
| CSV文字コード  | UTF-8  |     |   |                                   |
| CSV区切り文字  | ,  |     |   |                                   |
| CSV囲み文字   | "  |     |   |                                   |
| <input style="background-color: #e6f2ff; border: 1px solid #0070C0; padding: 5px; margin-right: 10px;" type="button" value="登録"/> <input style="border: 1px solid #0070C0; padding: 5px;" type="button" value="一覧に戻る"/> |  |     |   |                                   |

- 受領方法カテゴリ

受領方法カテゴリを選択します。

- 解像度チェック

解像度チェックを実施する場合、チェックします。

- 実施する

チェックした場合、解像度チェックを実施します。

- 実施時のエラーを無視する

チェックした場合、解像度チェック時のエラーを無視します。

- タイムスタンプ設定

タイムスタンプ設定を実施する場合、チェックします。

- 実施する

チェックした場合、タイムスタンプ設定を実施します。

- 実施時のエラーを無視する

チェックした場合、タイムスタンプ設定時のエラーを無視します。

- PDFファイルパス

PDFファイルの出力先ファイルパスを入力します。

※{}内に置換文字列を設定することで、置換されます。

(未設定:定数ファイルの初期値)

- CSVファイルパス

CSVファイルの出力先ファイルパスを入力します。

※{}内に置換文字列を設定することで、置換されます。

(未設定:定数ファイルの初期値)

- CSV出力カラム

CSVファイルに出力するカラムを入力します。

※出力データをカンマ区切りで設定します。

(未設定:定数ファイルの初期値)

- CSV文字コード

出力するCSVファイルの文字コードを入力します。

(未設定:定数ファイルの初期値)

- CSV区切り文字

出力するCSVファイルの区切り文字を入力します。

(未設定:定数ファイルの初期値)

- CSV囲み文字

出力するCSVファイルの囲み文字を入力します。

(未設定:定数ファイルの初期値)



## コラム

定数ファイルの初期値は、『intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド』 - 「応用」 - 「その他」 - 「機能説明」 - 「constants」 - 「DataDelivery連携モジュール」を参照してください。



## コラム

PDFファイルパス、CSVファイルパスで使用可能な置換文字列は次の通りです。

置換文字列を設定する際は、「{}」で囲んでください。

取引先コード、予備項目A～Jは標準機能では値が設定されません。

| 置換文字列                        | 説明                              |
|------------------------------|---------------------------------|
| COMPANY_CD                   | 会社コードに置換します。                    |
| FILE_ID                      | ファイルIDに置換します。                   |
| PROC_NO                      | 処理番号に置換します。                     |
| PROC_USER_CD                 | 処理ユーザコードに置換します。                 |
| PROC_USER_NAME               | 処理ユーザ名に置換します。                   |
| PROC_TS                      | 処理日時 (yyyyMMdd) に置換します。         |
| PROC_CD                      | 処理方法コードに置換します。                  |
| PROC_NAME                    | 処理方法名に置換します。                    |
| FILE_CATEGORY_CD             | ファイル分類コードに置換します。                |
| FILE_CATEGORY_NAME           | ファイル分類名に置換します。                  |
| RECEIVED_CATEGORY_ITEM_CD    | 受領方法カテゴリ項目コードに置換します。            |
| RECEIVED_CATEGORY_CD         | 受領方法カテゴリコードに置換します。              |
| RECEIVED_CATEGORY_NAME       | 受領方法カテゴリ名に置換します。                |
| RECEIVED_CD                  | 受領方法コードに置換します。                  |
| RECEIVED_NAME                | 受領方法名に置換します。                    |
| RECEIVED_TS                  | 受領日時 (yyyyMMdd) に置換します。         |
| RECEIVED_USER_CD             | 受領者コードに置換します。                   |
| RECEIVED_USER_NAME           | 受領者名に置換します。                     |
| TRADING_DATE                 | 取引日 (yyyyMMdd) に置換します。          |
| CUSTOMER_CD                  | 取引先コードに置換します。                   |
| CUSTOMER_NAME                | 取引先名に置換します。                     |
| TRANS_CURRENCY_CD            | 取引通貨コードに置換します。                  |
| TRANS_AMOUNT                 | 取引通貨額に置換します。                    |
| PDF_FILE_NAME                | PDFファイル名に置換します。                 |
| OUTPUT_DATE                  | 出力日 (yyyyMMdd) に置換します。          |
| OUTPUT_TS                    | 出力日 (yyyyMMddHHmmssSSS) に置換します。 |
| ORIGINAL_STORAGE_FLAG        | 原本保管フラグに置換します。                  |
| ORIGINAL_STORAGE             | 原本保管名に置換します。                    |
| FILE_CATEGORY_BREAKDOWN_CD   | ファイル分類内訳コードに置換します。              |
| FILE_CATEGORY_BREAKDOWN_NAME | ファイル分類内訳名に置換します。                |
| FILE_CATEGORY_ITEM_CD        | ファイル分類項目コードに置換します。              |
| USE_EXTENSION_A～J            | 予備項目A～Jに置換します。                  |



## コラム

ファイル分類がその他の場合、次の項目は設定されません。

そのため、PDFファイルパス、CSVファイルパスで置換文字列に指定された場合、「NONE」に変換して出力します。

| 置換文字列                     | 説明              |
|---------------------------|-----------------|
| RECEIVED_CATEGORY_ITEM_CD | 受領方法カテゴリ項目コード   |
| RECEIVED_CATEGORY_CD      | 受領方法カテゴリコード     |
| RECEIVED_CATEGORY_NAME    | 受領方法カテゴリ名       |
| RECEIVED_CD               | 受領方法コード         |
| RECEIVED_NAME             | 受領方法名           |
| RECEIVED_TS               | 受領日時 (yyyyMMdd) |
| TRADING_DATE              | 取引日 (yyyyMMdd)  |
| CUSTOMER_CD               | 取引先コード          |
| CUSTOMER_NAME             | 取引先名            |
| TRANS_CURRENCY_CD         | 取引通貨コード         |
| TRANS_AMOUNT              | 取引通貨額           |



## コラム

以下、CSVへ出力可能なカラムの一覧です。

CSV出力カラムで使用します。

取引先コード、予備項目A～Jは標準機能では値が設定されません。

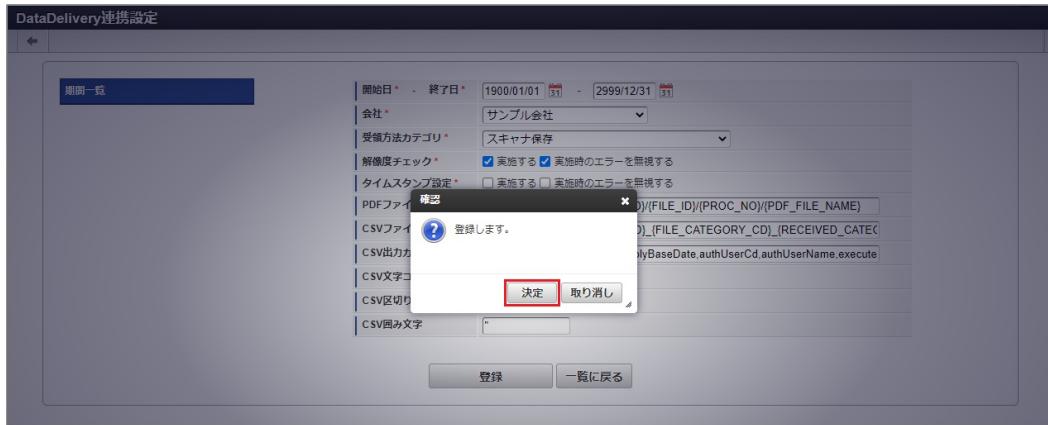
## CSV出力カラム一覧

| キー                | 値          |
|-------------------|------------|
| matterNumber      | 案件番号       |
| matterName        | 案件名        |
| applyBaseDate     | 申請基準日      |
| authUserCd        | 処理権限者コード   |
| authUserName      | 処理権限者名     |
| executeUserCd     | 処理実行者コード   |
| executeUserName   | 処理実行者名     |
| executeDate       | 処理実行日時     |
| processStatusCd   | 処理ステータスコード |
| processStatusName | 処理ステータス名   |
| linkageStatusCd   | 連携ステータスコード |
| linkageStatusName | 連携ステータス名   |
| companyCd         | 会社コード      |
| fileId            | ファイルID     |
| procNo            | 処理番号       |
| systemMatterId    | システム案件ID   |
| userDataId        | ユーザデータID   |
| gadgetId          | ガジェットID    |
| blockId           | ロックID      |

| キー                        | 値           |
|---------------------------|-------------|
| tupleId                   | タプルID       |
| rowNumber                 | 行番号         |
| procUserCd                | 処理ユーザコード    |
| procUserName              | 処理ユーザ名      |
| procTs                    | 処理日時        |
| procCd                    | 処理方法コード     |
| procName                  | 処理方法名       |
| fileCategoryCd            | ファイル分類コード   |
| fileCategoryName          | ファイル分類名     |
| receivedCategoryCd        | 受領方法カテゴリコード |
| receivedCategoryName      | 受領方法カテゴリ名   |
| receivedCd                | 受領方法コード     |
| receivedName              | 受領方法名       |
| receivedTs                | 受領日時        |
| receivedUserCd            | 受領者コード      |
| receivedUserName          | 受領者名        |
| checkedTs                 | 確認日時        |
| checkedAuthUserCd         | 確認権限者コード    |
| checkedAuthUserName       | 確認権限者名      |
| checkedExecuteUserCd      | 確認実行者コード    |
| checkedExecuteUserName    | 確認実行者名      |
| tradingDate               | 取引日         |
| customerCd                | 取引先コード      |
| customerName              | 取引先名        |
| transCurrencyCd           | 取引通貨コード     |
| transAmount               | 取引通貨額       |
| summary                   | 摘要          |
| fullFileId                | ファイルID&処理番号 |
| resolutionCheck           | 解像度チェック結果   |
| timestampSetting          | タイムスタンプ付与結果 |
| timestampTs               | タイムスタンプ日時   |
| pdfFilePath               | PDFファイルパス   |
| pdfFileName               | PDFファイル名    |
| orgFileName               | オリジナルファイル名  |
| registeredNumber          | 登録番号        |
| originalStorageFlag       | 原本保管フラグ     |
| originalStorage           | 原本保管名       |
| fileCategoryBreakdownCd   | ファイル分類内訳コード |
| fileCategoryBreakdownName | ファイル分類内訳名   |
| procItemCd                | 処理方法項目コード   |

| キー                     | 値             |
|------------------------|---------------|
| fileCategoryItemCd     | ファイル分類項目コード   |
| receivedCategoryItemCd | 受領方法カテゴリ項目コード |
| useExtensionA~J        | 予備項目A~J       |

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「DataDelivery連携設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



## i コラム

検索欄に検索したいDataDelivery連携設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 受領方法カテゴリ

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 受領方法カテゴリ | ステータス |
|----|----------|-------|
| 1  | その他      | ●     |
| 2  | スキャナ保存   | ●     |
| 3  | 電子取引     | ●     |



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 受領方法カテゴリ



## コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

| No | 受領方法カテゴリ | ステータス |
|----|----------|-------|
| 1  | その他      | ●     |
| 2  | スキャナ保存   | ●     |
| 3  | 電子取引     | ●     |

本項では、「DataDelivery」と連携してファイル管理を使用する際の方法を説明します。  
「DataDelivery」と連携することで、ファイル登録時に解像度チェックとタイムスタンプ設定を行うことができます。  
「DataDelivery」と連携するには、以下の手順が必要です。

- jarファイル・クラスファイルの適用
- 設定ファイルの作成
- ファイル管理
- 動作確認

「DataDelivery」との連携手順

jarファイル・クラスファイルの適用

モジュール・プロジェクトを作成するかwarファイルの展開先に直接配置して適用ください。

モジュール・プロジェクトを作成して適用する方法

1. モジュール・プロジェクトを作成し、「DataDelivery」のjarファイル・設定ファイルを格納してください。
2. 作成したモジュール・プロジェクトに、「src\main\webapp\WEB-INF\classes\jp\co\slcs\kaiden\v2\relation\_data\_delivery\foundation\helper」フォルダを作成し、「TimestampHelper.class」を格納してください。  
「TimestampHelper.class」が必要な場合、弊社までお問い合わせください。
3. 上記のモジュール・プロジェクトからユーザモジュール(immファイル)を作成してください。
4. 作成したユーザモジュール(immファイル)を適用して環境を構築してください。

### i コラム

モジュール・プロジェクト、ユーザモジュールの作成は、『intra-mart e Builder for Accel Platform アプリケーション開発ガイド』を参照ください。

warファイルの展開先に直接配置して適用する方法

1. 「%warファイルの展開先%\WEB-INF\lib」フォルダに、「DataDelivery」のjarファイル・設定ファイルを格納してください。
2. 「%warファイルの展開先%\WEB-INF\classes\jp\co\slcs\kaiden\v2\relation\_data\_delivery\foundation\helper」フォルダに「TimestampHelper.class」を格納してください。  
「TimestampHelper.class」が必要な場合、弊社までお問い合わせください。

設定ファイルの作成

『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「オプションモジュール」 -  
「DataDelivery連携モジュール」 - 「DataDelivery連携モジュール設定」を参照して設定してください。

ファイル管理

### i コラム

詳細は、「[ファイル管理](#)」を参照してください。

解像度チェック

DataDelivery連携設定マスタで解像度チェックを実施する設定にしている場合、ファイル登録時に解像度チェックが行われます。

### i コラム

DataDelivery連携設定マスタについては、「[DataDelivery連携設定マスタ](#)」を参照してください。

### i コラム

実施時のエラーを無視する設定の場合、エラーを無視してファイルを登録します。  
エラーの発生有無は連携ファイルへ出力できます。

**i コラム**

DataDelivery連携設定マスタで未設定の場合

- スキャナ保存  
解像度チェック：有効  
解像度チェック実施時のエラー：無視しない
- 電子取引  
解像度チェック：無効  
解像度チェック実施時のエラー：無視しない

**!** 注意

「DataDelivery」との連携が正しく行われていない場合、解像度チェックは行われません。

## タイムスタンプ設定

DataDelivery連携設定マスタでタイムスタンプ設定を実施する設定にしている場合、ファイル登録時にタイムスタンプ設定が行われます。

**i コラム**

DataDelivery連携設定マスタについては、「[DataDelivery連携設定マスタ](#)」を参照してください。

**i コラム**

実施時のエラーを無視する設定の場合、エラーを無視してファイルを登録します。

エラーの発生有無は連携ファイルへ出力できます。

**i コラム**

DataDelivery連携設定マスタで未設定の場合

- スキャナ保存  
タイムスタンプ設定：有効  
タイムスタンプ設定実施時のエラー：無視しない
- 電子取引  
タイムスタンプ設定：有効  
タイムスタンプ設定実施時のエラー：無視する

**!** 注意

「DataDelivery」との連携が正しく行われていない場合、タイムスタンプ設定は行われません。

## 解像度チェック、タイムスタンプ設定のタイミング

DataDelivery連携設定マスタの設定により、次の場合解像度チェック、タイムスタンプ設定が行われます。

- 「[ファイル管理](#)」でファイルの新規登録時
- 「[ファイル管理](#)」でファイルの改版時
- ファイル明細ガジェットからファイルの登録時
- ファイル明細ガジェット(汎用)からファイルのアップロード時  
アップロードしたファイルの申請、再申請等を実施したタイミングで行われます。
- ファイル検索ガジェットで選択したファイルをファイル明細ガジェット(汎用)に反映時  
反映したファイルの解像度チェック、タイムスタンプ設定が未実施の場合、申請、再申請等を実施したタイミングで行われます。  
ガジェットの詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』 - 「ガジェット」を参照ください。

## 動作確認

**!** 注意

「DataDelivery」との連携手順を実施後、解像度チェック、タイムスタンプ付与されていることを必ず確認してください。

DataDeliveryと連携してファイルの申請を実施する

本項では、「DataDelivery」を使用してファイルの申請を実施する際の方法を説明します。

「DataDelivery」と連携することで、連携データをCSVファイルで出力することができます。

「DataDelivery」と連携するには、以下の手順が必要です。

- jarファイル・クラスファイルの適用
- 設定ファイルの作成
- ファイルの申請
- 出力ファイルの定義
- 動作確認

#### 「DataDelivery」との連携手順

##### jarファイル・クラスファイルの適用

モジュール・プロジェクトを作成するかwarファイルの展開先に直接配置して適用ください。

##### モジュール・プロジェクトを作成して適用する方法

1. モジュール・プロジェクトを作成し、「DataDelivery」のjarファイル・設定ファイルを格納してください。
2. 作成したモジュール・プロジェクトに、「src\main\webapp\WEB-INF\classes\jp\co\slcs\kaiden\v2\relation\_data\_delivery\foundation\helper」フォルダを作成し、「TimestampHelper.class」を格納してください。  
「TimestampHelper.class」が必要な場合、弊社までお問い合わせください。
3. 上記のモジュール・プロジェクトからユーザモジュール(immファイル)を作成してください。
4. 作成したユーザモジュール(immファイル)を適用して環境を構築してください。



##### コラム

モジュール・プロジェクト、ユーザモジュールの作成は、『intra-mart e Builder for Accel Platform アプリケーション開発ガイド』を参照ください。

##### warファイルの展開先に直接配置して適用する方法

1. 「%warファイルの展開先%\WEB-INF\lib」フォルダに、「DataDelivery」のjarファイル・設定ファイルを格納してください。
2. 「%warファイルの展開先%\WEB-INF\classes\jp\co\slcs\kaiden\v2\relation\_data\_delivery\foundation\helper」フォルダに「TimestampHelper.class」を格納してください。  
「TimestampHelper.class」が必要な場合、弊社までお問い合わせください。

##### 設定ファイルの作成

『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「オプションモジュール」 -

「DataDelivery連携モジュール」 - 「DataDelivery連携モジュール設定」を参照して設定してください。

##### ファイルの申請

ファイルの申請を実施する方法は以下を参照してください。

- [ファイルの電子化申請を実施する方法\(ファイル明細ガジェット\)](#)
- [ファイルの精算申請を実施する方法](#)
- [ファイルの請求書払申請を実施する方法](#)

##### 出力ファイルの定義

出力する連携データについては、[出力ファイルの定義](#)を参照してください。

##### 動作確認



##### 注意

「DataDelivery」との連携手順を実施後、解像度チェック、タイムスタンプ付与されていることを必ず確認してください。

#### 出力ファイルの定義

本項では、「DataDelivery」と連携してファイルの申請を実施した際に出力されるファイルの定義を説明します。

## ファイル取得

出力ファイルを次の出力先から取得します。

## ■ 出力先

DataDelivery連携設定マスタで設定されているCSVファイルパスへ出力します。

受領方法カテゴリと一致するDataDelivery連携設定マスタに登録されているデータが対象です。

DataDelivery連携設定マスタで未設定の場合、定数ファイルの初期値へ出力します。



## コラム

DataDelivery連携設定マスタについては、「[DataDelivery連携設定マスタ](#)」を参照してください。



## コラム

定数ファイルの初期値は、『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「応用」 - 「その他」 - 「機能説明」 - 「constants」 - 「DataDelivery連携モジュール」を参照してください。



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## データ形式

出力ファイルに次のデータが出力されます。

## ■ 出力データ

DataDelivery連携設定マスタで設定されているCSV出力カラムが出力されます。

受領方法カテゴリと一致するDataDelivery連携設定マスタに登録されているデータが対象です。

DataDelivery連携設定マスタで未設定の場合、定数ファイルの初期値が出力されます。



## コラム

DataDelivery連携設定マスタについては、「[DataDelivery連携設定マスタ](#)」を参照してください。



## コラム

定数ファイルの初期値は、『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「応用」 - 「その他」 - 「機能説明」 - 「constants」 - 「DataDelivery連携モジュール」を参照してください。

以下、出力可能なデータです。

| No(列) | 項目名        | ヘッダー              | 備考                    |
|-------|------------|-------------------|-----------------------|
| 1     | 案件番号       | matterNumber      |                       |
| 2     | 案件名        | matterName        |                       |
| 3     | 申請基準日      | applyBaseDate     | yyyy/MM/dd形式          |
| 4     | 処理権限者コード   | authUserCd        |                       |
| 5     | 処理権限者名     | authUserName      |                       |
| 6     | 処理実行者コード   | executeUserCd     |                       |
| 7     | 処理実行者名     | executeUserName   |                       |
| 8     | 処理実行日時     | executeDate       | yyyy/MM/dd HH:mm:ss形式 |
| 9     | 処理ステータスコード | processStatusCd   |                       |
| 10    | 処理ステータス名   | processStatusName |                       |

|    |             |                        |                                      |
|----|-------------|------------------------|--------------------------------------|
| 11 | 連携ステータスコード  | linkageStatusCd        | 0 : 変更なし<br>1 : ファイル追加<br>2 : ファイル解除 |
| 12 | 連携ステータス名    | linkageStatusName      |                                      |
| 13 | 会社コード       | companyCd              |                                      |
| 14 | ファイルID      | fileId                 |                                      |
| 15 | 処理番号        | procNo                 |                                      |
| 16 | システム案件ID    | systemMatterId         |                                      |
| 17 | ユーザデータID    | userDataId             |                                      |
| 18 | ガジェットID     | gadgetId               |                                      |
| 19 | ロックID       | blockId                |                                      |
| 20 | タプルID       | tupleId                |                                      |
| 21 | 行番号         | rowNumber              |                                      |
| 22 | 処理ユーザコード    | procUserCd             |                                      |
| 23 | 処理ユーザ名      | procUserName           |                                      |
| 24 | 処理日時        | procTs                 | yyyy/MM/dd形式                         |
| 25 | 処理方法コード     | procCd                 |                                      |
| 26 | 処理方法名       | procName               |                                      |
| 27 | ファイル分類コード   | fileCategoryCd         |                                      |
| 28 | ファイル分類名     | fileCategoryName       |                                      |
| 29 | 受領方法カテゴリコード | receivedCategoryCd     |                                      |
| 30 | 受領方法カテゴリ名   | receivedCategoryName   |                                      |
| 31 | 受領方法コード     | receivedCd             |                                      |
| 32 | 受領方法名       | receivedName           |                                      |
| 33 | 受領日時        | receivedTs             | yyyy/MM/dd形式                         |
| 34 | 受領者コード      | receivedUserCd         |                                      |
| 35 | 受領者名        | receivedUserName       |                                      |
| 36 | 確認日時        | checkedTs              | yyyy/MM/dd HH:mm:ss形式                |
| 37 | 確認権限者コード    | checkedAuthUserCd      |                                      |
| 38 | 確認権限者名      | checkedAuthUserName    |                                      |
| 39 | 確認実行者コード    | checkedExecuteUserCd   |                                      |
| 40 | 確認実行者名      | checkedExecuteUserName |                                      |
| 41 | 取引日         | tradingDate            | yyyy/MM/dd形式                         |
| 42 | 取引先コード      | customerCd             | 標準機能では設定されません。                       |
| 43 | 取引先名        | customerName           |                                      |
| 44 | 取引通貨コード     | transCurrencyCd        |                                      |
| 45 | 取引通貨額       | transAmount            |                                      |
| 46 | 摘要          | summary                |                                      |
| 47 | ファイルID&処理番号 | fullFileId             | %ファイルID%処理番号%                        |
| 48 | 解像度チェック結果   | resolutionCheck        | 0 : 未実施<br>1 : 実施済<br>9 : エラー        |

|    |               |                           |  |
|----|---------------|---------------------------|--|
| 49 | タイムスタンプ付与結果   | timestampSetting          | 0 : 未実施<br>1 : 実施済<br>9 : エラー                            |
| 50 | タイムスタンプ日時     | timestampTs               | yyyy/MM/dd HH:mm:ss形式                                    |
| 51 | PDFファイルパス     | pdfFilePath               |  |
| 52 | PDFファイル名      | pdfFileName               | タイムスタンプ付与後のPDFファイル名（拡張子あり）                               |
| 53 | オリジナルファイル名    | orgFileName               | オリジナルのファイル名（拡張子あり）                                       |
| 54 | 登録番号          | registeredNumber          | 登録番号   |
| 55 | 原本保管フラグ       | originalStorageFlag       | 0 : 原本保管が不要<br>1 : 原本保管が必要                               |
| 56 | 原本保管フラグ名      | originalStorage           | originalStorageFlagが0 : 不要<br>originalStorageFlagが1 : 必要 |
| 57 | ファイル分類内訳コード   | fileCategoryBreakdownCd   |  |
| 58 | ファイル分類内訳名     | fileCategoryBreakdownName |  |
| 59 | 処理方法項目コード     | procItemCd                |  |
| 60 | ファイル分類項目コード   | fileCategoryItemCd        |  |
| 61 | 受領方法カテゴリ項目コード | receivedCategoryItemCd    |  |
| 62 | 予備項目A～J       | useExtensionA～J           | ファイル明細ガジェットの予備項目に設定した値が設定されます。<br>予備項目の使用にはカスタマイズが必要です。  |

## Bill One連携モジュールの操作

### 概要

本項では、Bill One連携モジュールを使用して、「Bill One」と連携する際の概要を説明します。

Bill One連携モジュールを使用すると、「Bill One」から請求書情報データを取得し、

Kaiden!へ請求書ファイルを登録することができます。

「Bill One」と連携するためには、「Bill One」の利用契約が必要です。

「Bill One」は、請求書受領サービスです。

詳細は「Bill One」のサービス内容をご確認ください。

### 各システムの役割

Bill One連携モジュールを使用して、「Bill One」と連携する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- Bill One連携モジュール  
「Bill One」との連携機能を提供します。
- Bill One  
請求書受領サービスを提供し、請求書情報データをKaiden!に連携します。

### モジュールの選択

Bill One連携モジュールを使用して、「Bill One」と連携する際、以下のモジュールを選択してください。

「Bill One」から請求書情報データを取得する機能はBill One連携モジュールに含まれています。

|                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール            |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール        |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! Bill One連携モジュール    |

## マスタ設定

### 概要

マスタの概要是、[概要](#)を参照してください。

### Bill One連携設定マスタ

本項では、Bill One連携設定マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

Bill One連携設定マスタは、Bill Oneの連携設定を管理します。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。



「請求書情報取得 (Bill One)」で使用されます。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「Bill One連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

BillOne連携設定

期間一覧

|                  |  |      |                                   |
|------------------|--|------|-----------------------------------|
| 開始日*             | -  | 終了日* | 1900/01/01 [31] - 2999/12/31 [31] |
| 会社*              | サンプル会社                                   |      |                                   |
| ProxyURL         | https://xxxxxxxxxx                       |      |                                   |
| Proxyポート         | 1234                                     |      |                                   |
| Proxy認証ユーザ       | proxyuser                                |      |                                   |
| Proxy認証パスワード     | proxypass                                |      |                                   |
| アクセストークン取得用URL*  | https://xxxxxxxxxx                       |      |                                   |
| 請求書情報一覧取得用URL*   | https://xxxxxxxxxx                       |      |                                   |
| クライアントID*        | xxxxxxxxxx                               |      |                                   |
| クライアントシークレット*    | xxxxxxxxxx                               |      |                                   |
| リフレッシュトークン*      | xxxxxxxxxx                               |      |                                   |
| 処理方法*            | BillOne連携                                |      |                                   |
| 受領方法（発行者アップロード）* | 書面受領（FAX）                                |      |                                   |
| 受領方法（メール）*       | メール添付（PDF）                               |      |                                   |
| 受領方法（郵送）*        | 書面受領（郵送）                                 |      |                                   |
| 受領方法（受領者アップロード）* | Webダウンロード                                |      |                                   |
| 受領方法（自動登録）*      | システム連携                                   |      |                                   |
| 受領方法（その他）*       | Web画面印刷                                  |      |                                   |
| 受領者              | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |      |                                   |
| 電子化ステータス*        | 未処理                                      |      |                                   |
| 精算ステータス*         | 未処理                                      |      |                                   |

- ProxyURL  
ProxyのURLを入力します。
- Proxyポート  
Proxyのポート番号を入力します。
- Proxy認証ユーザ  
Proxyの認証ユーザを入力します。
- Proxy認証パスワード  
Proxyの認証パスワードを入力します。
- アクセストークン取得用URL  
アクセストークン取得用のURLを入力します。
- 請求書情報一覧取得用URL  
請求書情報一覧取得用のURLを入力します。
- クライアントID  
クライアントIDを入力します。
- クライアントシークレット  
クライアントシークレットを入力します。
- リフレッシュトークン  
リフレッシュトークンを入力します。
- 処理方法  
処理方法を選択します。
- 受領方法（発行者アップロード）  
受領方法を選択します。
- 受領方法（メール）  
受領方法を選択します。
- 受領方法（郵送）  
受領方法を選択します。
- 受領方法（受領者アップロード）  
受領方法を選択します。
- 受領方法（自動登録）  
受領方法を選択します。
- 受領方法（その他）  
受領方法を選択します。
- 受領者  
受領者を選択します。
- 電子化ステータス  
電子化ステータスを選択します。

## ■ 精算ステータス

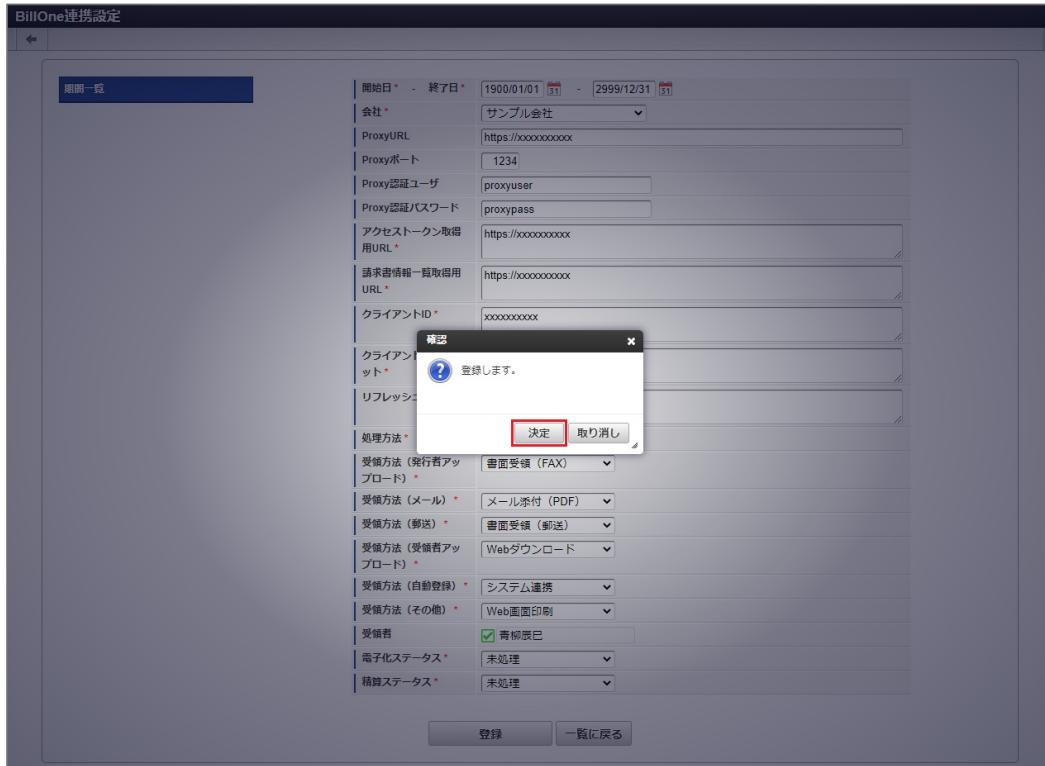
精算ステータスを選択します。



## コラム

「請求書情報取得 (Bill One)」で請求書を取得する際、受領者が特定できない場合、受領者を当マスターで設定した受領者に設定します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「Bill One連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したいBill One連携設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 会社コード          | 会社名    | ステータス                                |
|----|----------------|--------|--------------------------------------|
| 1  | comp_sample_01 | サンプル会社 | <span style="color: green;">●</span> |



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

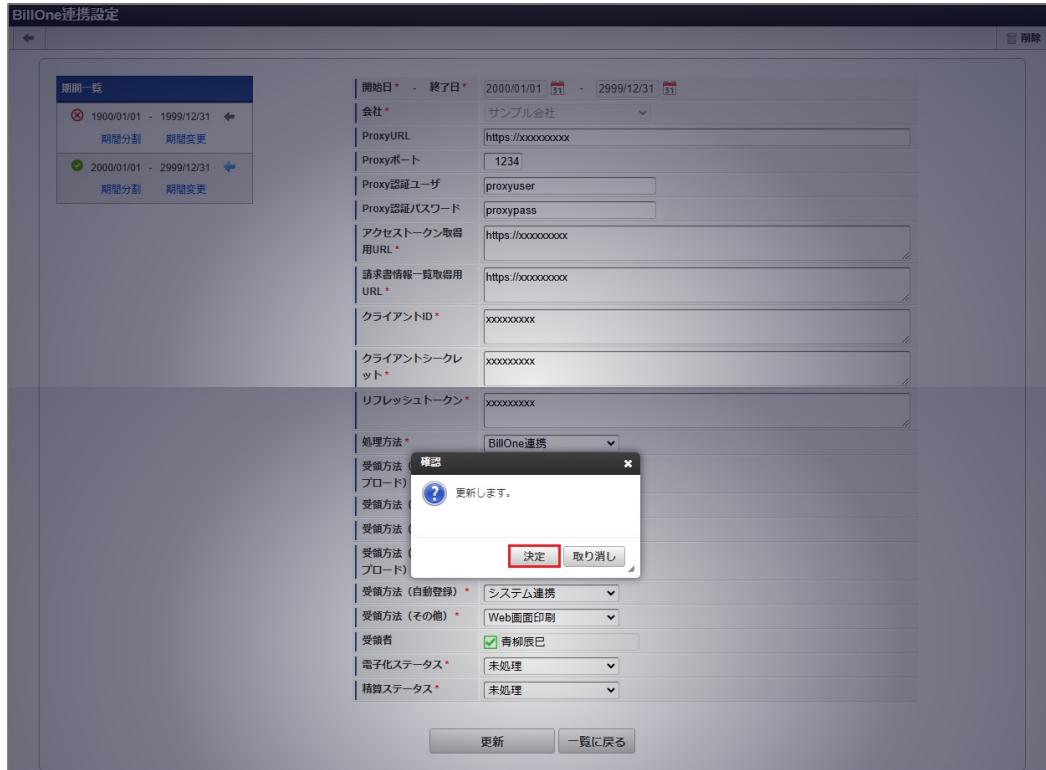
- 開始日
- 終了日
- 会社



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



## 6. 更新することができました。



## 運用時の操作

### 請求書情報取得（Bill One）

本項では、「Bill One」から請求書情報データを取得／登録する方法を説明します。

- 概要
- ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

#### 概要

請求書情報取得（Bill One）は、「Bill One」に接続し、請求書情報データを取得しファイルを登録します。

「Bill One」に接続するには、「[Bill One連携設定マスター](#)」の登録が必要です。



登録されたファイルは、「[ファイル管理](#)」で確認して下さい。

## i コラム

「Bill One」から取得する対象の請求書情報データ

- 既に取得している請求書情報データが存在しない場合、「Bill One」から全請求書情報データを取得します。
- 既に取得している請求書情報データが存在する場合
  - 最終更新日時が直近2ヵ月以内の請求書情報データが存在する場合、「Bill One」から最新の最終更新日時以降の請求書情報データを取得します。
  - 最終更新日時が直近2ヵ月以内の請求書情報データが存在しない場合、「Bill One」から全請求書情報データを取得します。

## i コラム

請求書情報データを取得後に「Bill One」で更新されている場合

- 更新前の請求書情報データのファイルが「[ファイル管理](#)」に存在しない場合、登録されます。
- 更新前の請求書情報データのファイルが「[ファイル管理](#)」に存在する場合、改版されます。  
改版対象のファイルの電子化ステータス、精算ステータスのいずれかが「処理中」、「処理済」の場合、改版できないため請求書情報取得ジョブの実行がエラーになります。  
エラーが発生した場合、ファイルの電子化ステータス、精算ステータスを「未処理」に変更してから請求書情報取得ジョブを再実行してください。

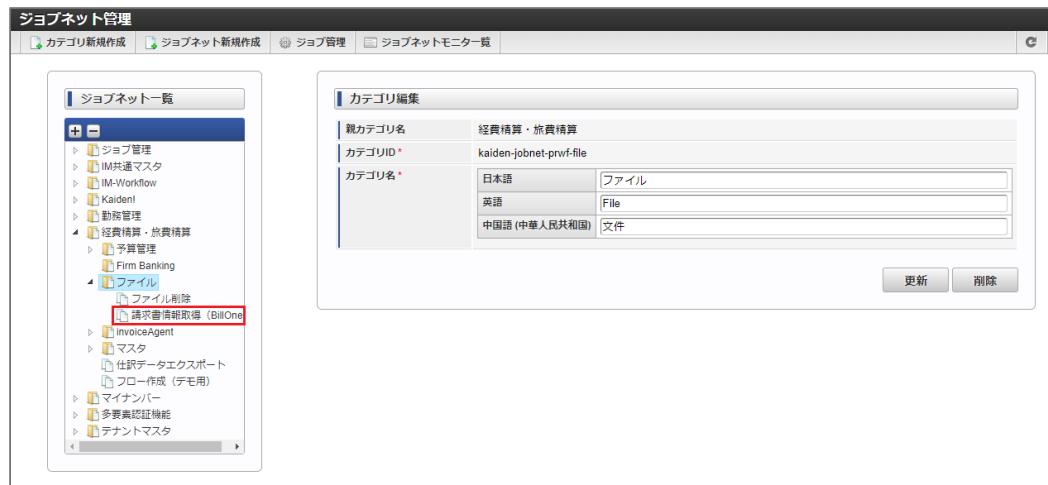
## i コラム

「Bill One」から取得した請求書データの受領者のメールアドレスが、IM-共通マスタのユーザマスタの「メールアドレス1」、「メールアドレス2」のいずれかと一致する場合、メールアドレスが一致するユーザをファイルの受領者に設定します。  
受領者が特定できない場合、「[Bill One連携設定マスタ](#)」で設定した受領者がファイルの受領者として設定されます。

## ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「請求書情報取得（Bill One）」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

実行パラメータ

| キー | 値 |
|----|---|
|    |   |

トリガ設定

- 日時指定
- 振り返し指定
- 営業日指定

即時実行    编集    削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除  
パラメタリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|    |   |    |

トリガ設定

日時指定 新規登録

- 日時指定
- 振り返し指定
- 営業日指定

更新



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

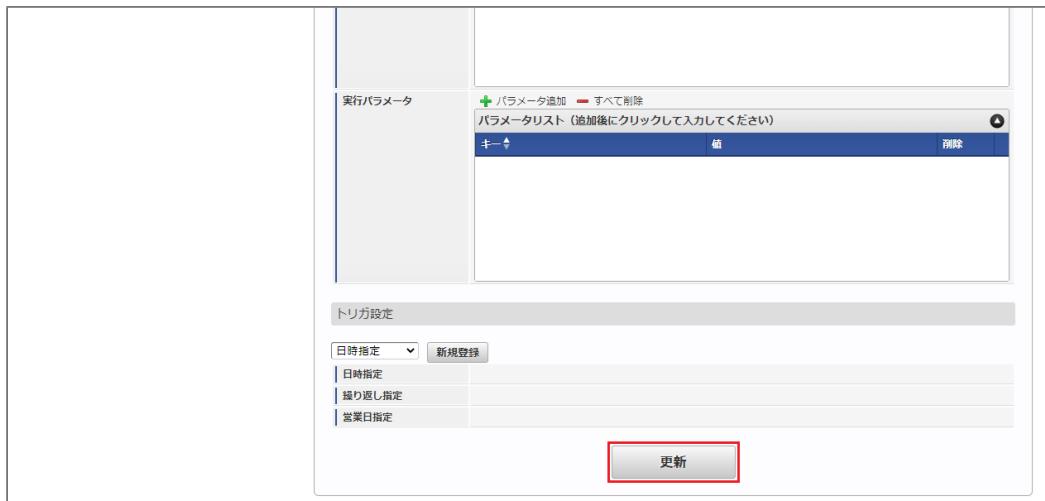
#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

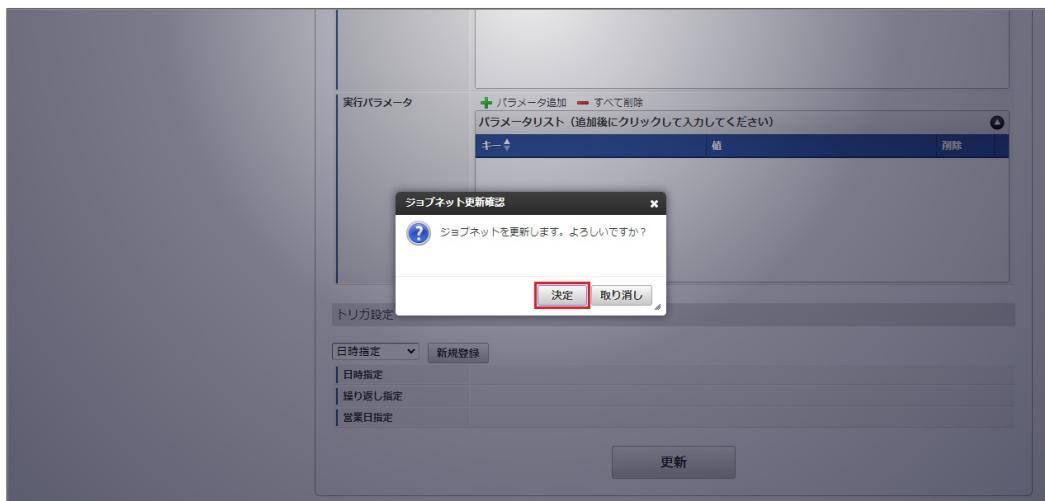
kaiden-job-rebo-file-import

経費精算・旅費精算 / ファイル / 請求書情報取得 (Bill One)

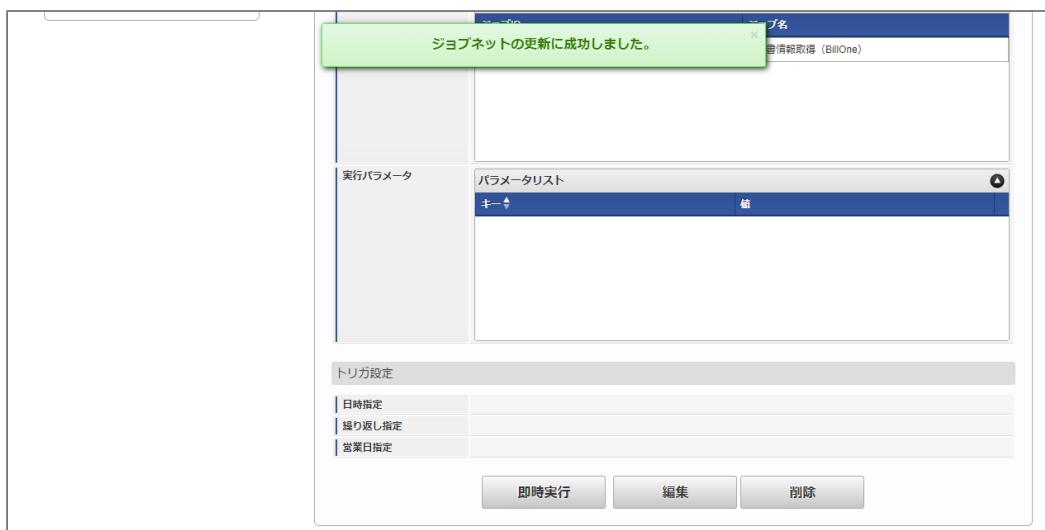
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |
| ロック待ち時間 | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)                   |

| 名称                | キー                        | 説明／設定値   |
|-------------------|---------------------------|--|
| コンダクター            | conductor                 | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| 会社コード             | company_cd                | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 事前チェックエラーログ出力レベル  | pre_check_error_log_level | インポートの事前チェックでエラーになった際のログ出力レベルを設定します。<br>事前チェックでは、「通貨」、「請求金額」、「取引先」の必須チェックおよび、「取引先」が250文字を超えるかのチェックを行います。<br>ログ出力レベルが「INFO」、「WARN」の場合、エラーになった請求書をスキップしてインポートを続行します。<br>(省略時：WARN) |
| PDF読み込みエラーログ出力レベル | pdf_read_error_log_level  | インポート対象の請求書のPDFが読み込みエラーの場合のログ出力レベルを設定します。<br>ログ出力レベルが「INFO」、「WARN」の場合、エラーになった請求書をスキップしてインポートを続行します。<br>(省略時：WARN)  |
| 更新エラーログ出力レベル      | update_error_log_level    | Bill Oneの請求書情報データを更新時にバリデートエラーが発生した際のログ出力レベルを設定します。<br>ログチェックレベルが「INFO」、「WARN」の場合、エラーになった請求書をスキップしてインポートを続行します。<br>ログチェックレベルが「ERROR」の場合、ジョブがエラー終了します。<br>(省略時：ERROR)             |

## LINE WORKS OCR連携モジュールの操作

### 概要

本項では、LINE WORKS OCR連携モジュールを使用して、「LINE WORKS OCR」と連携する際の概要を説明します。

LINE WORKS OCR連携モジュールを使用すると、「LINE WORKS OCR」で請求書・領収書の文字・文章を読み取り、Kaiden!へ連携して使用することができます。

「LINE WORKS OCR」と連携するためには、「LINE WORKS OCR」の利用契約が必要です。

「LINE WORKS OCR」は、AI-OCRサービスです。

詳細は「LINE WORKS OCR」のサービス内容をご確認ください。

### 各システムの役割

LINE WORKS OCR連携モジュールを使用して、「LINE WORKS OCR」と連携する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- LINE WORKS OCR連携モジュール  
「LINE WORKS OCR」との連携機能を提供します。
- LINE WORKS OCR  
AI-OCRサービスを提供し、OCRデータをKaiden!に連携します。

### モジュールの選択

LINE WORKS OCR連携モジュールを使用して、「LINE WORKS OCR」と連携する際、以下のモジュールを選択してください。  
「LINE WORKS OCR」からOCRデータを取得する機能はLINE WORKS OCR連携モジュールに含まれています。

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール               |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール    |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール           |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! LINE WORKS OCR連携モジュール |

## マスタ設定

### 概要

マスタの概要是、[概要](#)を参照してください。

### LINE WORKS OCR連携設定マスタ

本項では、LINE WORKS OCR連携設定マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

LINE WORKS OCR連携設定マスタは、LINE WORKS OCR APIの連携設定を管理します。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「LINE WORKS OCR連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

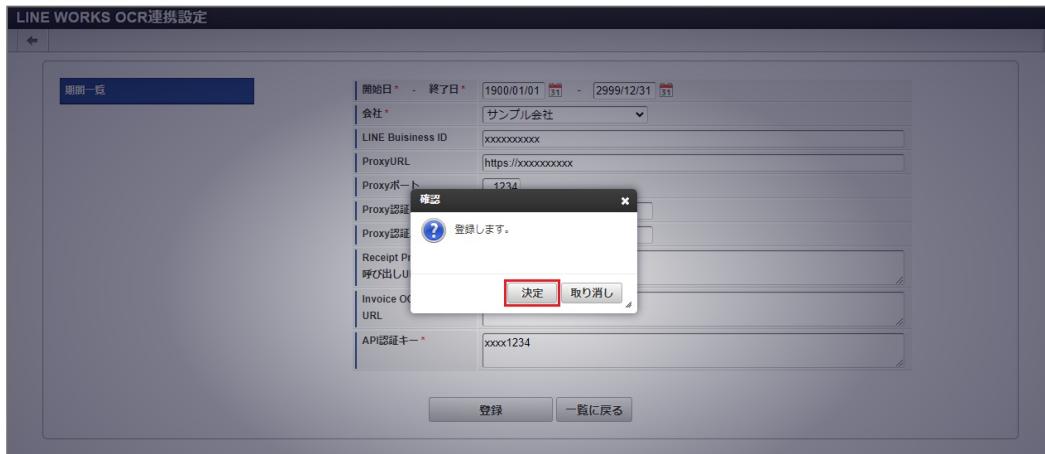
3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 期間一覧                       | 開始日 * - 終了日 * : 1900/01/01 [日付] - 2999/12/31 [日付] |
| 会社 *                       | サンプル会社  |
| LINE Business ID           | xxxxxxxxxx  |
| ProxyURL                   | https://xxxxxxxxxx                                |
| Proxyポート                   | 1234  |
| Proxy認証ユーザ                 | proxyuser   |
| Proxy認証パスワード               | proxypass   |
| Receipt Premium OCR呼び出しURL | https://xxxxxxxxxx                                |
| Invoice OCR呼び出しURL         | https://xxxxxxxxxx                                |
| API認証キー *                  | xxxx1234  |

- LINE Business ID  
LINE Business IDを入力します。
- ProxyURL  
ProxyのURLを入力します。

- Proxyポート  
Proxyのポート番号を入力します。
- Proxy認証ユーザ  
Proxyの認証ユーザを入力します。
- Proxy認証パスワード  
Proxyの認証パスワードを入力します。
- Receipt Premium OCR呼び出しURL  
領収書のOCR呼び出し用のURLを入力します。
- Invoice OCR呼び出しURL  
請求書のOCR呼び出し用のURLを入力します。
- API認証キー  
API認証キーを入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



[更新](#)

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「LINE WORKS OCR連携設定」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### i コラム

検索欄に検索したいLINE WORKS OCR連携設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

**LINE WORKS OCR連携設定**

| No. | 会社コード          | 会社名    | ステータス |
|-----|----------------|--------|-------|
| 1   | comp_sample_01 | サンプル会社 | ●     |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

**コラム**

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

**LINE WORKS OCR連携設定**

|  |   |
|--|---|
| 期間一覧<br>1900/01/01 - 2999/12/31<br><a href="#">期間分割</a> <a href="#">期間変更</a> | 開始日 * 1900/01/01 - 終了日 * 2999/12/31<br>会社 * サンプル会社<br>LINE Business ID xxxxxxxxx<br>ProxyURL https://xxxxxxxx<br>Proxyポート 1234<br>Proxy認証ユーザ proxyuser<br>Proxy認証パスワード proxypass<br>Receipt Premium OCR 呼び出しURL https://xxxxxxxx<br>Invoice OCR呼び出しURL https://xxxxxxxx<br>API認証キー API認証キー<br><br><input type="button" value="更新"/> <a href="#">一覧に戻る</a> |
|--|---|

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社

**コラム**

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

**LINE WORKS OCR連携設定**

|  |   |
|--|---|
| 期間一覧<br>1900/01/01 - 2999/12/31<br><a href="#">期間分割</a> <a href="#">期間変更</a> | 開始日 * 1900/01/01 - 終了日 * 2999/12/31<br>会社 * サンプル会社<br>LINE Business ID xxxxxxxxx<br>ProxyURL https://xxxxxxxx<br>Proxyポート 1234<br>Proxy認証ユーザ proxyuser<br>Proxy認証パスワード proxypass<br>Receipt Premium OCR 呼び出しURL https://xxxxxxxx<br>Invoice OCR呼び出しURL https://xxxxxxxx<br>API認証キー API認証キー<br><br><input type="button" value="更新"/> <a href="#">一覧に戻る</a> |
|--|---|

確認

更新します。

6. 更新することができました。



## リファレンス

### LINE WORKS OCR APIと連携してファイル管理を使用する

本項では、「LINE WORKS OCR API」と連携してファイル管理を使用する際の方法を説明します。

「LINE WORKS OCR API」と連携するには、以下の手順が必要です。

- LINE WORKS OCR関連マスタの設定
- ファイル管理

#### コラム

LINE WORKS OCR関連マスタの設定を実施すると、ファイル明細(汎用)にファイルをアップロードする際も書類がOCRされます。

### 「LINE WORKS OCR」との連携手順

#### LINE WORKS OCR関連マスタの設定

「LINE WORKS OCR」と連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

##### マスタ

##### 概要

##### [LINE WORKS OCR連携設定マスタ](#)

「LINE WORKS OCR API」との連携設定を管理します。

#### ファイル管理

#### コラム

詳細は、「[ファイル管理](#)」を参照してください。

### 領収書のOCR結果の反映

領収書をアップロードした場合、領収書のOCR結果が以下の項目に反映されます。

- 受領日  
領収書の日付が反映されます。
- 取引日  
領収書の日付が反映されます。
- 登録番号  
領収書の登録番号が反映されます。
- 取引金額  
領収書の金額が反映されます。
- 取引先  
領収書の取引先が反映されます。
- 摘要  
領収書の摘要が反映されます。

#### コラム

ファイル分類で領収書を選択してからアップロードしてください。

**i コラム**

「LINE WORKS OCR連携設定マスター」の「Receipt Premium OCR呼び出しURL」、「API認証キー」を設定してください。  
正しいURL、API認証キーが設定されていない場合、領収書のOCR結果は反映されません。

## 請求書のOCR結果の反映

請求書をアップロードした場合、請求書のOCR結果が以下の項目に反映されます。

- 受領日  
システム日付が反映されます。
- 取引日  
請求書の日付が反映されます。
- 登録番号  
請求書の登録番号が反映されます。
- 取引金額  
請求書の金額が反映されます。
- 取引先  
請求書の取引先が反映されます。
- 摘要  
請求書の備考が反映されます。

**i コラム**

ファイル分類で請求書を選択してからアップロードしてください。

**i コラム**

「LINE WORKS OCR連携設定マスター」の「Invoice OCR呼び出しURL」、「API認証キー」を設定してください。  
正しいURL、API認証キーが設定されていない場合、請求書のOCR結果は反映されません。

## invoiceAgent 文書管理連携モジュールの操作

### 概要

本項では、invoiceAgent 文書管理連携モジュールを使用して、「invoiceAgent 文書管理」と連携する際の概要を説明します。

invoiceAgent 文書管理連携モジュールを使用すると、「invoiceAgent 文書管理」へ請求書・領収書を電子化して登録することができます。

「invoiceAgent 文書管理」と連携するためには、「invoiceAgent 文書管理」の利用契約が必要です。

「invoiceAgent 文書管理」は、文書をデータ化し、取引の電子化を促進するサービスです。

詳細は「invoiceAgent 文書管理」のサービス内容をご確認ください。

### 各システムの役割

invoiceAgent 文書管理連携モジュールを使用して、「invoiceAgent 文書管理」と連携する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- invoiceAgent 文書管理連携モジュール  
「invoiceAgent 文書管理」との連携機能を提供します。
- invoiceAgent 文書管理  
文書をデータ化し、取引の電子化を促進するサービスを提供します。

### モジュールの選択

invoiceAgent 文書管理連携モジュールを使用して、「invoiceAgent 文書管理」と連携する際、以下のモジュールを選択してください。  
「invoiceAgent 文書管理」へ請求書・領収書を電子化して登録する機能はinvoiceAgent 文書管理連携モジュールに含まれています。

|                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール                  |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール       |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール              |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! invoiceAgent 文書管理連携モジュール |

## マスタ設定

### 概要

マスタの概要是、[概要](#)を参照してください。

### invoiceAgent連携設定マスタ

本項では、invoiceAgent連携設定マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

invoiceAgent連携設定マスタは、invoiceAgent 文書管理の連携設定を管理します。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「invoiceAgent連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

|                          |                                   |
|--------------------------|-----------------------------------|
| 開始日 * - 終了日 *            | 1900/01/01 [日付] - 2999/12/31 [日付] |
| 会社 *                     | サンプル会社                            |
| ベースURL *                 | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx    |
| invoiceAgent管理者ユーザ *     | sample                            |
| invoiceAgent監視対象ユーザ *    | .....                             |
| invoiceAgentルートフォルダ *    | 111                               |
| invoiceAgent納入パス         | {COMPANY_CD}/{FILE_ID}/{PROC_NO}  |
| invoiceAgent監視対象フォルダID * | 222                               |
| ProxyURL                 | https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx    |
| Proxyポート                 | 1234                              |
| Proxy認証ユーザ               | proxyuser                         |
| Proxy認証パスワード             | proxypass                         |

- **ベースURL**  
「invoiceAgent 文書管理」へ接続するURLを入力します。
- **invoiceAgent管理者ユーザ**

「invoiceAgent 文書管理」へ接続する管理者ユーザを入力します。

- invoiceAgent管理者パスワード  
「invoiceAgent 文書管理」へ接続する管理者パスワードを入力します。
- invoiceAgentルートフォルダID  
「invoiceAgent 文書管理」へのファイル登録先となるフォルダのIDを入力します。
- invoiceAgent格納パス  
invoiceAgent 文書管理ルートフォルダID配下のファイル登録先パスを入力します。  
※{}内に置換文字列を設定することで、置換されます。  
ファイルの電子化申請実施時に、invoiceAgent 文書管理の当項目に設定したパスにファイルが登録/移動されます。
- invoiceAgent監視対象フォルダID  
invoiceAgent 文書管理の監視対象フォルダIDを入力します。  
*invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス* にアップロードしたファイルはinvoiceAgent 文書管理の当項目に入力したフォルダIDに登録されます。
- ProxyURL  
ProxyのURLを入力します。
- Proxyポート  
Proxyのポート番号を入力します。
- Proxy認証ユーザ  
Proxyの認証ユーザを入力します。
- Proxy認証パスワード  
Proxyの認証パスワードを入力します。



## コラム

invoiceAgent格納パスで使用可能な置換文字列は次の通りです。

置換文字列を設定する際は、「{}」で囲んでください。

取引先コード、予備項目A～Jは標準機能では値が設定されません。

| 置換文字列                        | 説明                              |
|------------------------------|---------------------------------|
| COMPANY_CD                   | 会社コードに置換します。                    |
| FILE_ID                      | ファイルIDに置換します。                   |
| PROC_NO                      | 処理番号に置換します。                     |
| PROC_USER_CD                 | 処理ユーザコードに置換します。                 |
| PROC_USER_NAME               | 処理ユーザ名に置換します。                   |
| PROC_TS                      | 処理日時 (yyyyMMdd) に置換します。         |
| PROC_CD                      | 処理方法コードに置換します。                  |
| PROC_NAME                    | 処理方法名に置換します。                    |
| FILE_CATEGORY_CD             | ファイル分類コードに置換します。                |
| FILE_CATEGORY_NAME           | ファイル分類名に置換します。                  |
| RECEIVED_CATEGORY_ITEM_CD    | 受領方法カテゴリ項目コードに置換します。            |
| RECEIVED_CATEGORY_CD         | 受領方法カテゴリコードに置換します。              |
| RECEIVED_CATEGORY_NAME       | 受領方法カテゴリ名に置換します。                |
| RECEIVED_CD                  | 受領方法コードに置換します。                  |
| RECEIVED_NAME                | 受領方法名に置換します。                    |
| RECEIVED_TS                  | 受領日時 (yyyyMMdd) に置換します。         |
| RECEIVED_USER_CD             | 受領者コードに置換します。                   |
| RECEIVED_USER_NAME           | 受領者名に置換します。                     |
| TRADING_DATE                 | 取引日 (yyyyMMdd) に置換します。          |
| CUSTOMER_CD                  | 取引先コードに置換します。                   |
| CUSTOMER_NAME                | 取引先名に置換します。                     |
| TRANS_CURRENCY_CD            | 取引通貨コードに置換します。                  |
| TRANS_AMOUNT                 | 取引通貨額に置換します。                    |
| FILE_NAME                    | ファイル名に置換します。                    |
| OUTPUT_DATE                  | 出力日 (yyyyMMdd) に置換します。          |
| OUTPUT_TS                    | 出力日 (yyyyMMddHHmmssSSS) に置換します。 |
| MATTER_NUMBER                | 案件番号に置換します。                     |
| MATTER_NAME                  | 案件名に置換します。                      |
| SYSTEM_MATTER_ID             | システム案件IDに置換します。                 |
| ORIGINAL_STORAGE_FLAG        | 原本保管フラグに置換します。                  |
| ORIGINAL_STORAGE             | 原本保管フラグ名に置換します。                 |
| FILE_CATEGORY_BREAKDOWN_CD   | ファイル分類内訳コードに置換します。              |
| FILE_CATEGORY_BREAKDOWN_NAME | ファイル分類内訳名に置換します。                |
| FILE_CATEGORY_ITEM_CD        | ファイル分類項目コードに置換します。              |
| USE_EXTENSION_A~J            | 予備項目A～Jに置換します。                  |



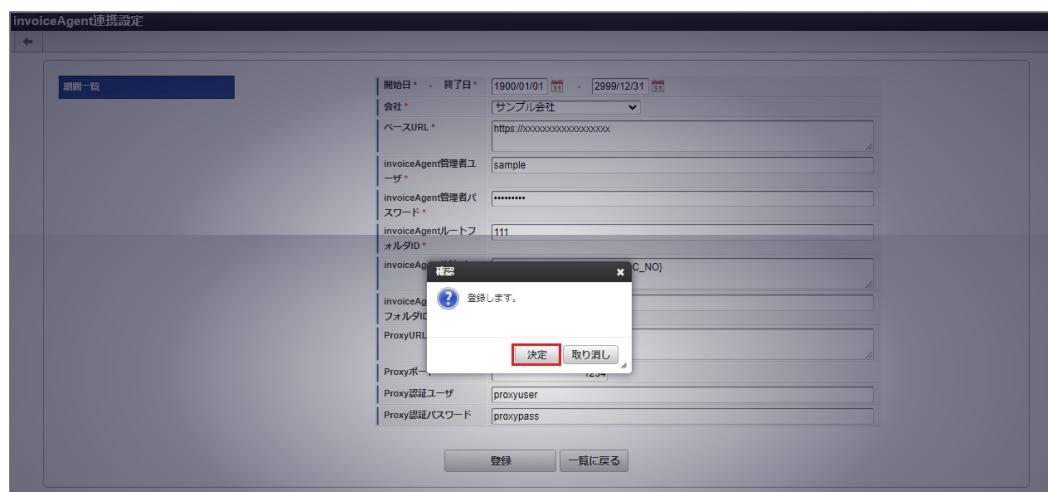
## コラム

ファイル分類がその他の場合、次の項目は設定されません。

そのため、invoiceAgent格納パスに指定された場合、「NONE」に変換して出力します。

| 置換文字列                     | 説明              |
|---------------------------|-----------------|
| RECEIVED_CATEGORY_ITEM_CD | 受領方法カテゴリ項目コード   |
| RECEIVED_CATEGORY_CD      | 受領方法カテゴリコード     |
| RECEIVED_CATEGORY_NAME    | 受領方法カテゴリ名       |
| RECEIVED_CD               | 受領方法コード         |
| RECEIVED_NAME             | 受領方法名           |
| RECEIVED_TS               | 受領日時 (yyyyMMdd) |
| TRADING_DATE              | 取引日 (yyyyMMdd)  |
| CUSTOMER_CD               | 取引先コード          |
| CUSTOMER_NAME             | 取引先名            |
| TRANS_CURRENCY_CD         | 取引通貨コード         |
| TRANS_AMOUNT              | 取引通貨額           |

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「invoiceAgent連携設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。





## コラム

検索欄に検索したいinvoiceAgent連携設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | 会社コード          | 会社名    | ステータス |
|----|----------------|--------|-------|
| 1  | comp_sample_01 | サンプル会社 |       |



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

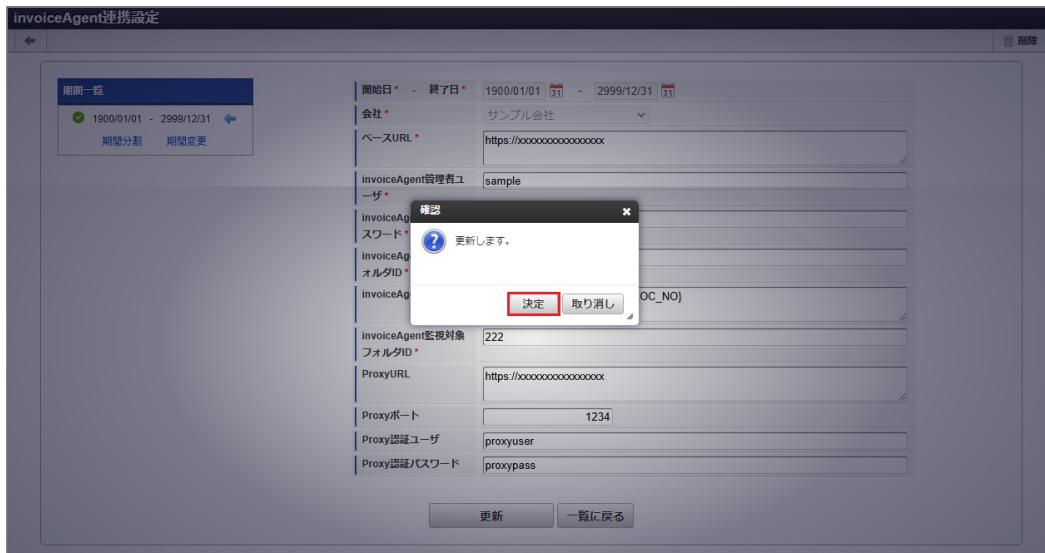
- 開始日
- 終了日
- 会社



## コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスター

本項では、invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスターの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスターは、会社毎に「invoiceAgent 文書管理」のカスタムプロパティとファイル管理の項目を紐づけます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスター設定が可能です。

また、マスター設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスター設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「invoiceAgentカスタムプロパティマッピング」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- ファイル情報項目

「invoiceAgent 文書管理」へ登録されるファイルのカスタムプロパティの設定値となる項目を選択します。  
※invoiceAgent 文書管理カスタムプロパティへの設定値

- invoiceAgentカスタムプロパティ

「invoiceAgent 文書管理」へ登録されるファイルのカスタムプロパティを選択します。  
※ファイル情報項目の値の設定先



### コラム

ファイル情報項目については、「[カスタムプロパティへ設定可能なファイル情報項目](#)」を参照してください。



### コラム

invoiceAgentカスタムプロパティは「invoiceAgent 文書管理」から取得するため、「[invoiceAgent連携設定マスター](#)」の登録が必要です。



### コラム

明細行の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「invoiceAgentカスタムプロパティマッピング」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したいinvoiceAgentカスタムプロパティマッピングの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社

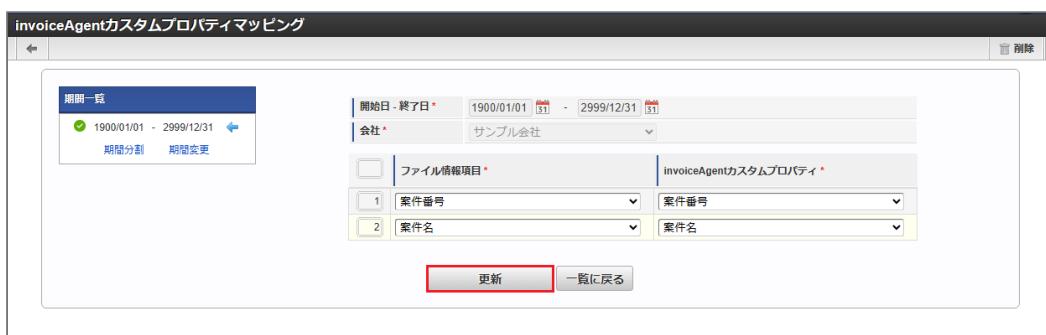
3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。



次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

The screenshot shows a search results page titled "invoiceAgentカスタムプロパティマッピング". The results table has columns: No, 会社 (Company), 開始日 (Start Date), 終了日 (End Date), and ステータス (Status). One row is shown: No 1, 会社 サンプル会社, 開始日 1900/01/01, 終了日 2999/12/31, and Status (green dot).

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import\_header.csv  
import\_dtl.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

import\_header.csv

| No(列) | 項目名   | 必須 | 最大文字数 | 備考                                      |
|-------|-------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード | ○  | 100   |   |
| 2     | 期間コード | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。                    |
| 3     | 開始日   |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日   |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 削除フラグ | ○  | 1     | 0：有効<br>1：無効（論理削除）                      |

### データサンプル

```
"comp_sample_01","term01","1900/01/01","1999/12/31","1"
"comp_sample_01","term02","2000/01/01","2999/12/31","0"
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「期間コード」は、「会社コード」が同じデータ単位で期間(開始日・終了日が同一)ごとに一意の値を設定します。

「会社コード」が異なるデータに対しては、期間コードに重複する値を設定可能です。

```
import_dtl.csv
```

| No(列) | 項目名                      | 必須 | 最大文字数 | 備考                   |
|-------|--------------------------|----|-------|----------------------|
| 1     | 会社コード                    | ○  | 100   |                      |
| 2     | 期間コード                    | ○  | 50    | 半角英数字、「_」「-」を設定可能です。 |
| 3     | タプルID                    | ○  | 18    |                      |
| 4     | 行番号                      | ○  | 18    |                      |
| 5     | ファイル情報項目                 | ○  | 100   |                      |
| 6     | invoiceAgentプロパティID      | ○  | 100   |                      |
| 7     | invoiceAgentプロパティキータイプ   | ○  | 100   |                      |
| 8     | invoiceAgentプロパティキー日付タイプ |    | 18    |                      |
| 9     | invoiceAgentプロパティキー数値タイプ |    | 18    |                      |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","term01","0","1","matterNumber","105","string","",""
"comp_sample_01","term01","1","2","matterName","106","string","",""
"comp_sample_01","term02","0","1","matterNumber","105","string","",""
"comp_sample_01","term02","1","2","matterName","106","string","",""
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。



## コラム

「import\_header.csv」、「import\_dtl.csv」で設定された「会社コード」、「期間コード」が同一の場合、同じデータのヘッダ部分・明細部分として扱います。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

## ディレクトリ kaiden/generic/master/invoiceAgentPropertyMapping

|       |                   |
|-------|-------------------|
| ファイル名 | import_header.csv |
|       | import_dtl.csv    |



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「invoiceAgentカスタムプロパティマッピング」をクリックします。

The screenshot shows the 'Job Network Management' interface. On the left, there's a tree view of categories like 'Shop Management', 'IM Workflow', 'Kaiden!', etc., with 'invoiceAgentCustomPropertyMapping' highlighted. On the right, a configuration panel titled 'Category Collection' shows details for 'invoiceAgent': 'Category ID' is 'kaiden-jobnet-prvf-invoice-agent-import', and it lists mappings for Japanese ('インポート'), English ('Import'), and Chinese ('导入'). Buttons for 'Update' and 'Delete' are at the bottom.

- 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Edit Job Configuration' screen. It has sections for 'Execution Parameters' (with a table showing key-value pairs) and 'Trigger Settings'. At the bottom, there are buttons for '即时実行' (Immediate Execution), 'Edit' (highlighted with a red box), and 'Delete'.

- 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

The screenshot shows the 'Edit Job Configuration' screen with both 'Execution Parameters' and 'Trigger Settings' sections highlighted with red boxes. The 'Execution Parameters' section contains a table with one row: 'import\_mode' set to '1'. The 'Trigger Settings' section includes dropdowns for '日時指定' (Time Specification), '新規登録' (New Registration), and other trigger options.



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |  |
|--|--|
| kaiden-job-prwf-invoice-agent-import-iaPropertyMapping | 経費精算・旅費精算 / invoiceAgent / インポート /invoiceAgentカスタムプロパティマッピング |
|--|--|

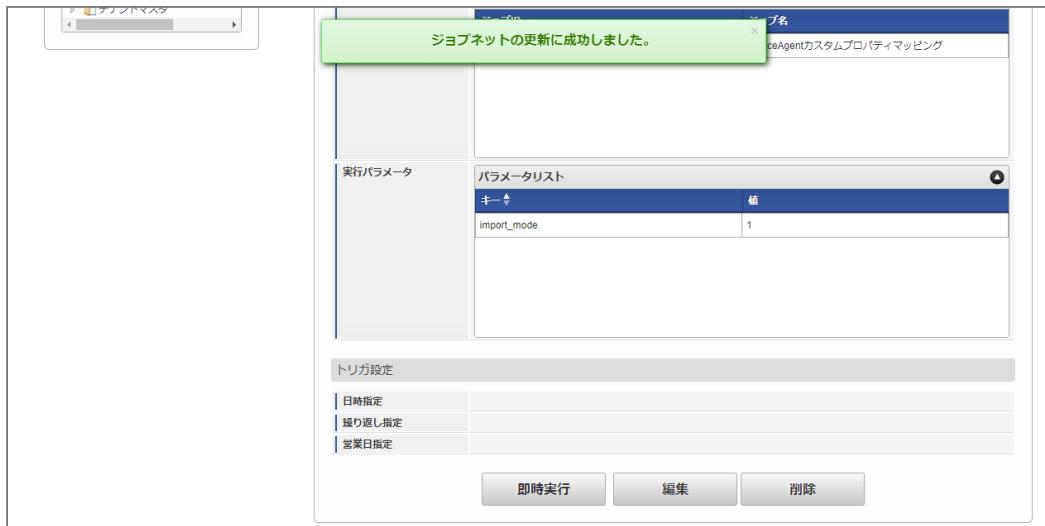
5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'JobNet Configuration' screen. In the center, there is a table for 'Execution Parameters' with one entry: 'import\_mode' set to '1'. Below this is a section for 'Trigger Settings' with three dropdown menus: 'Time Specification', 'Repetition Specification', and 'Business Day Specification'. At the bottom right of the main panel is a large red-bordered 'Update' button.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

The screenshot shows a confirmation dialog box titled 'JobNet Update Confirmation' with the message 'Do you want to update the JobNet?'. It has two buttons: 'Decision' (highlighted with a red box) and 'Cancel'.

7. ジョブネットが設定されました。



## コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード             | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                  | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| 終了日                  | end_date             | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)  |

| 名称                  | キー              | 説明／設定値   |
|---------------------|-----------------|--|
| シフト日数               | shift_date      | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path       | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/invoiceAgentPropertyMapping/import_header.csv, import_dtl.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/invoiceAgentPropertyMapping/import_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul>   |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode       | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 操作なし</li> <li>▪ 2 : コピー(copy)</li> <li>▪ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4 : 正常終了(警告含)時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5 : 正常終了(警告含)時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6 : 削除(delete)</li> <li>▪ 7 : 正常終了(警告含)時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8 : 正常終了(警告含)時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path    | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/invoiceAgentPropertyMapping/import_header_{YMDHMSN}.csv, import_dtl_{YMDHMSN}.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/master/invoiceAgentPropertyMapping/import_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul>   |
| 文字コード               | character       | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter       | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing       | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows      | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| ガジェットクラス            | gadgetClass     | インポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br>invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。   |
| ガジェットバリエーション        | gadgetVariation | インポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br>invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「invoiceAgentPropertyMapping」を設定しています。  |

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

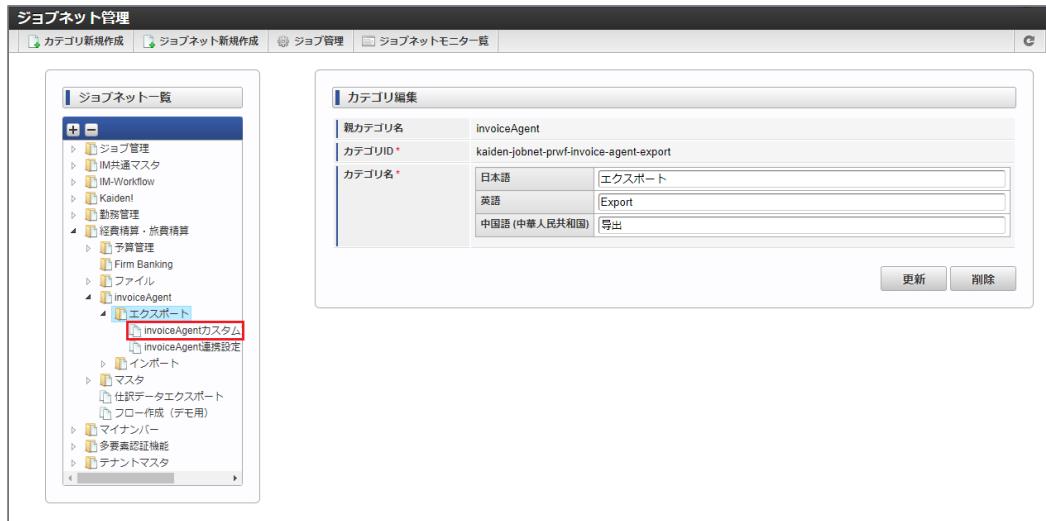
{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

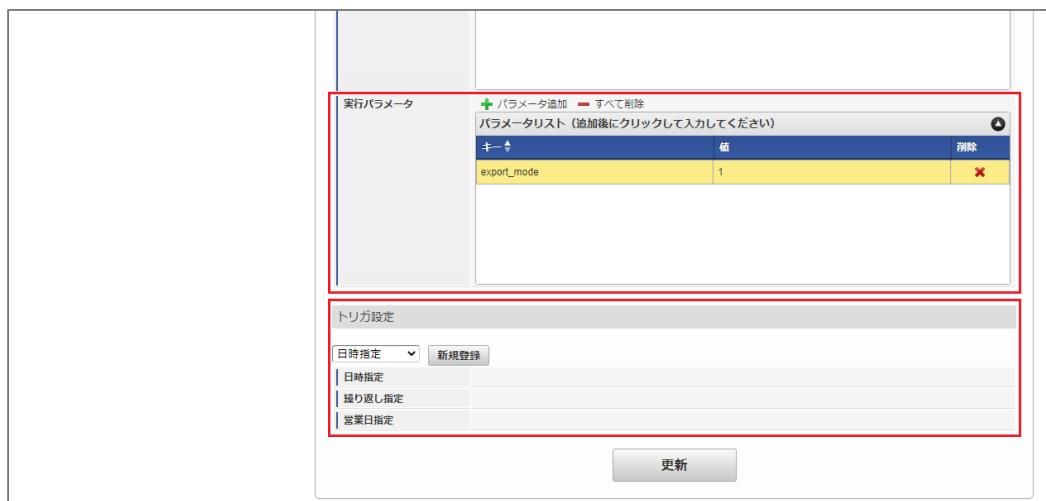
- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「invoiceAgentカスタムプロパティマッピング」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



- 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID  | ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)   |
|--|---|
| kaiden-job-prwf-invoice-agent-export-iaPropertyMapping | 経費精算・旅費精算 / invoiceAgent / エクスポート /invoiceAgentカスタムプロパティマッピング |

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。



### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |  |
|--------|--|
| ディレクトリ | kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/invoiceAgentPropertyMapping |
| ファイル名  | export_header.csv<br>export_dtl.csv                            |

#### i コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

#### export\_header.csv

| 項目         | 項目名   | 備考           |
|------------|-------|--------------|
| companyCd  | 会社コード |              |
| termCd     | 期間コード |              |
| startDate  | 開始日   | yyyy/MM/dd形式 |
| endDate    | 終了日   | yyyy/MM/dd形式 |
| deleteFlag | 削除フラグ | 0：有効<br>1：無効 |

#### export\_dtl.csv

| 項目        | 項目名   | 備考 |
|-----------|-------|----|
| companyCd | 会社コード |    |
| termCd    | 期間コード |    |
| tupleId   | タプルID |    |
| rowNumber | 行番号   |    |

|                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| fileInfoItem        | ファイル情報項目                 |
| iaPropertyId        | invoiceAgentプロパティID      |
| ia.PropertyType     | invoiceAgentプロパティキータイプ   |
| ia.PropertyDateType | invoiceAgentプロパティキー日付タイプ |
| ia.PropertyNumType  | invoiceAgentプロパティキー数値タイプ |

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                | キー                   | 説明／設定値  |
|-------------------|----------------------|---|
| エラースキップ           | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間           | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコード     | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード         | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター            | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード         | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>   |
| エクスポート対象データの検索対象日 | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数             | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| エクスポートファイルのパス     | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/invoiceAgentPropertyMapping/export_header.csv, export_dtl.csv) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/invoiceAgentPropertyMapping/export_{BLOCK_ID}.csv</li> </ul> |

| 名称                   | キー              | 説明／設定値  |
|----------------------|-----------------|---|
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode       | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時 : 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>   |
| アーカイブ先パス             | archive_path    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時 :<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/invoiceAgentPropertyMapping/export_header_{YMDHMSN}.csv, export_dtl_{YMDHMSN}.csv)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジョブパラメータで指定する場合は以下のように指定してください。<br/>kaiden/generic/{COMPANY_CD}/master/invoiceAgentPropertyMapping/export_{BLOCK_ID}_{YMDHMSN}.csv</li> </ul> |
| 文字コード                | character       | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時 : UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter       | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時 : ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing       | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時 : ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row      | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時 : false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| ガジェットクラス             | gadgetClass     | <p>エクスポートするマスタのガジェットクラスを設定します。<br/>invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「master」を設定しています。</p>  |
| ガジェットバリエーション         | gadgetVariation | <p>エクスポートするマスタのガジェットバリエーションを設定します。<br/>invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「invoiceAgentPropertyMapping」を設定しています。</p>   |

{COMPANY\_CD} : 会社コード

{BLOCK\_ID} : ヘッダもしくは明細のブロックID

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 運用時の操作

### invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス

本項では、「invoiceAgent 文書管理」にファイルをアップロードする方法及び、ファイル管理への登録方法を説明します。当機能に登録したファイルは、「invoiceAgent 文書管理」の[invoiceAgent連携設定マスター](#)のinvoiceAgent監視対象フォルダIDに登録されます。また、「invoiceAgent 文書管理」でファイルの振り分けを行う際にOCRサービスを使用してファイルの情報を読み取ります。OCRの解析が完了したファイルは、当機能または「ファイル検索(invoiceAgent 文書管理)ガジェット」を使用して[ファイル管理](#)へ登録できます。尚、[invoiceAgent 文書管理文書情報更新](#)を実行することで、「invoiceAgent 文書管理」のOCRの解析状況を更新します。

**i コラム**

「invoiceAgent 文書管理」のOCRの解析結果とファイル管理の項目の紐づけはカスタムプロパティで行います。

invoiceAgent カスタムプロパティマッピングマスターを事前に設定してください。

当機能を使用するための設定方法は[Kaiden! から invoiceAgent 文書管理へファイルアップロードしてから電子化申請を実施する\(OCR機能の活用\)](#)を参照ください。

**i コラム**

ファイル検索(invoiceAgent 文書管理)ガジェットについては、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』を参照してください。

**i コラム**

当機能からファイル管理へファイルを登録する際は、当機能の認可とは別に以下認可の許可が必要です。

- 「画面・処理/Kaiden!/マスタメンテナンス/汎用」の権限
- 「画面・処理/個人設定/ファイル管理」の権限
- ファイルを登録する会社の編集権限

- 概要
- [invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード](#)
- [ファイル検索／ファイル管理への登録](#)

**概要**

invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス画面から、「invoiceAgent 文書管理」にファイルをアップロードできます。また、「invoiceAgent 文書管理」でOCRの読み取りが完了したファイルをファイル管理へ登録することができます。

invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス(管理者)を使用する場合、アップロード時にファイルの登録者を選択できます。

また、認可を持つ会社にアップロードされた全てのファイルを参照・メンテナンスすることができます。

invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード/メンテナンスを使用する場合、登録者がログインユーザと一致するファイルを参照・メンテナスすることができます。

**invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード**

「invoiceAgent 文書管理」にファイルをアップロードできます。

アップロードし、OCRの読み取りが完了したファイルは、ファイル管理に登録し申請書で精算可能です。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「invoiceAgent」→「invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス」をクリックします。

| No. | ファイルID     | ファイル名      | ファイル取得 | 登録者   | 登録日時                | 解析状況 | ファイル管理への登録状況 |
|-----|------------|------------|--------|-------|---------------------|------|--------------|
| 1   | 1234567890 | sample.pdf | 取得済    | 青柳 恒己 | 2025-06-30 14:23:45 | 解析中  | 登録済          |



## コラム

管理者として利用する場合、「invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード/メンテナンス(管理者)」をクリックしてください。  
アップロード、検索の「登録者」が選択できます。

2. 「会社」、「登録者」を選択したら、アップロードアイコンをクリックしてください。

## ■ 会社

選択した会社の文書としてアップロードします。

## ■ 登録者

選択したユーザの文書としてアップロードします。（管理者のみ変更可能）

## ■ 添付

クリックすると文書のアップロードが可能です。

PDFか画像ファイルをアップロードしてください。

複数のファイルをアップロード可能です。

画像ファイルをアップロードした場合、PDFに変換して登録されます。

3. ファイルをアップロードすると、ポップアップが表示されます。

ポップアップからファイルのダウンロード・参照・追加・削除等が実施できます。



## ■ 表示アイコン

ファイルの内容を表示します。

## ■ ダウンロードアイコン

ファイルをダウンロードします。

## ■ ゴミ箱アイコン

ファイルを削除します。

## ■ ファイル追加

ファイルを追加します。

## ■ 全削除

ファイルを全て削除します。

## ■ 閉じる

ポップアップを閉じます。

4. ポップアップを閉じると、「添付」にチェックアイコンが表示されます。

This screenshot shows the 'invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード/メンテナンス' (File Upload/Maintenance) screen. At the top left, there's a form for 'invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード' (File Upload) with fields for '会社' (Company) set to 'サンプル会社' (Sample Company), '登録者' (Registerer) set to '青柳辰巳' (Aoyagi Toshiya), and '添付' (Attachment) checked with '1ファイル' (1 file). Below this is a search form for 'invoiceAgent 文書管理 ファイル検索' (File Search) with various filters like '会社' (Company), '登録日' (Registration Date), 'ファイルID' (File ID), and '解析状況' (Analysis Status). A large table below lists uploaded files with columns for 'No', 'ファイルID' (File ID), 'ファイル名' (File Name), 'ファイル取得' (File Acquisition), '登録者' (Registerer), '登録日時' (Registration Date and Time), '解析状況' (Analysis Status), and 'ファイル管理への登録状況' (Status of registration to file management). The 'アップロード' (Upload) button is located at the top right of the search form.

5. 「アップロード」をクリックします。

This screenshot is similar to the previous one, showing the 'invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード/メンテナンス' screen. The 'アップロード' (Upload) button is now highlighted with a red box. All other elements, including the file upload form and the search/filter section, remain the same.

6. 「決定」をクリックします。

This screenshot shows the same interface as before, but with a confirmation dialog box titled '確認' (Confirmation) overlaid. The dialog contains the message 'invoiceAgent 文書管理にファイルをアップロードします。' (Uploading file to invoiceAgent document management) and two buttons: '決定' (Confirm) and '取り消し' (Cancel). The '決定' button is highlighted with a red box. The rest of the page, including the file upload form and the search table, remains visible.

7. 「invoiceAgent 文書管理」に文書をアップロードできました。

The screenshot shows the 'invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード/メンテナンス' page. At the top, there is a message: 'invoiceAgent 文書管理にファイルをアップロードしました。' Below this, there are two sections: 'invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード' and 'invoiceAgent 文書管理 ファイル検索'. The 'ファイルアップロード' section contains fields for '会社' (Company) set to 'サンプル会社', '登録者' (Registerer) checked as '青柳辰巳', and '添付' (Attachment) with a placeholder '△ ファイルを選択してください' (Select file). A 'アップロード' (Upload) button is present. The 'ファイル検索' section contains fields for '会社' (Company), '登録日' (Registration Date), 'ファイルID' (File ID), and '解析状況' (Analysis Status) with checkboxes for '解析中' (Analyzing), '解析不能' (Cannot parse), and '解析完了' (Completed). It also includes 'ファイル管理への登録状況' (Status of registration to file management) checkboxes for '未登録' (Not registered) and '登録済' (Registered). Below these sections is a table with columns: No, ファイルID, ファイル名, ファイル取得, 登録者, 登録日時, 解析状況, ファイル管理への登録状況. The table shows one entry: No 1, ファイルID 166, ファイル名 請求書.pdf, ファイル取得 ファイルを取得する, 登録者 青柳辰巳, 登録日時 2024/01/17 10:52:34, 解析状況 解析中, ファイル管理への登録状況 未登録.

8. 「検索」をクリックするとアップロードした文書が一覧に表示されます。

「解析状況」が「解析完了」の状態になると、ファイル管理に登録できます。

「解析状況」が「解析不能」のファイルはOCRで解析できないファイルであり、ファイル管理に登録できません。

The screenshot shows the same 'invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード/メンテナンス' page. The table now shows a single entry for the uploaded document: No 1, ファイルID 166, ファイル名 請求書.pdf, ファイル取得 ファイルを取得する, 登録者 青柳辰巳, 登録日時 2024/01/17 10:52:34, 解析状況 解析中, ファイル管理への登録状況 未登録. The status '解析中' (Analyzing) under '解析状況' indicates that the file has been successfully parsed and is ready for registration.

#### ファイル検索／ファイル管理への登録

OCRの解析状況が解析完了のファイルをファイル管理へ登録できます。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「invoiceAgent」→「invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード／メンテナンス」をクリックします。

invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード／メンテナンス

invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード

会社 \* サンプル会社  
登録者 青柳京巳  
添付 ファイルを選択してください

アップロード

invoiceAgent 文書管理 ファイル検索

会社 サンプル会社  
登録日 [日] - [日]  
ファイルID  
解析状況  解析中  解析不能  解析完了

ファイル管理への登録状況  未登録  登録済  
登録者 青柳京巳  
ファイル名

検索 クリア

| No | ファイルID | ファイル名 | ファイル取得 | 登録者 | 登録日時 | 解析状況 | ファイル管理への登録状況 |
|----|--------|-------|--------|-----|------|------|--------------|
|    |        |       |        |     |      |      |              |



### コラム

管理者として利用する場合、「invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス(管理者)」をクリックしてください。

アップロード、検索の「登録者」が選択できます。

2. invoiceAgent 文書管理ファイル検索欄の解析状況の「解析完了」と、ファイル管理への登録状況の「未登録」をチェックして「検索」をクリックします。

invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード／メンテナンス

invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード

会社 \* サンプル会社  
登録者 青柳京巳  
添付 ファイルを選択してください

アップロード

invoiceAgent 文書管理 ファイル検索

会社 サンプル会社  
登録日 [日] - [日]  
ファイルID  
解析状況  解析中  解析不能  解析完了

ファイル管理への登録状況  未登録  登録済  
登録者 青柳京巳  
ファイル名

検索 クリア

| No | ファイルID | ファイル名 | ファイル取得 | 登録者 | 登録日時 | 解析状況 | ファイル管理への登録状況 |
|----|--------|-------|--------|-----|------|------|--------------|
|    |        |       |        |     |      |      |              |

3. OCRの解析が完了し、ファイル管理へ未登録のデータが一覧表示されます。

invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード／メンテナンス

| invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード          |  |
|---------------------------------------|--|
| 会社*                                   | サンプル会社                                   |
| 登録者*                                  | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳原巳 |
| 添付*                                   | <input type="file"/> ファイルを選択してください       |
| <input type="button" value="アップロード"/> |  |

| invoiceAgent 文書管理 ファイル検索   |   |
|--|---|
| 会社   | サンプル会社  |
| 登録日  | 2024/01/17 - 2024/01/18   |
| ファイルID   |   |
| 解析状況   | <input type="checkbox"/> 解析中 <input type="checkbox"/> 解析不能 <input checked="" type="checkbox"/> 解析完了 |
| <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> |   |

| No | ファイルID | ファイル名          | ファイル取得                                   | 登録者  | 登録日時                | 解析状況 | ファイル管理への登録状況 |
|----|--------|----------------|--|------|---------------------|------|--------------|
| 1  | 168    | 請求書_登録番号あり.pdf | <input type="button" value="ファイルを取得する"/> | 青柳原巳 | 2024/01/17 11:07:02 | 解析完了 | 未登録          |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

- **ファイルID**  
invoiceAgent 文書管理のファイルIDを表示します。
- **ファイル名**  
ファイル名を表示します。
- **ファイル取得**  
クリックするとアップロードされた文書をダウンロードします。
- **登録者**  
アップロードを実施したユーザ名を表示します。
- **登録日時**  
アップロードを実施した日時を表示します。
- **解析状況**  
ファイルの解析状況を表示します。  
「解析中」、「解析不能」、「解析完了」のいずれかが表示されます。
- **ファイル管理への登録状況**  
ファイルがファイル管理に登録されているかを表示します。  
「未登録」、「登録済み」のいずれかが表示されます。

4. 「解析状況」が「解析完了」、「ファイル管理への登録状況」が「未登録」のデータ行をクリックすると、ファイル管理への登録画面がポップアップ表示されます。

invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード／メンテナンス

invoiceAgent 文書管理 ファイルアップロード

|       |  |
|-------|--|
| 会社 *  | サンプル会社                                   |
| 登録者 * | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |
| 添付 *  | △ ファイルを選択してください                          |

アップロード

invoiceAgent 文書管理 ファイル検索

|        |   |              |  |
|--------|---|--------------|--|
| 会社     | サンプル会社  | ファイル管理への登録状況 | <input checked="" type="checkbox"/> 未登録 <input type="checkbox"/> 登録済 |
| 登録日    | □ 31 - □ 31   | 登録者          | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳                             |
| ファイルID |   | ファイル名        |  |
| 解析状況   | <input type="checkbox"/> 解析中 <input type="checkbox"/> 解析不規 <input checked="" type="checkbox"/> 解析完了 |              |  |

検索 クリア

| No | ファイルID | ファイル名          | ファイル取得                    | 登録者  | 登録日時                | 解析状況 | ファイル管理への登録状況 |
|----|--------|----------------|---------------------------|------|---------------------|------|--------------|
| 1  | 168    | 請求書_登録番号あり.pdf | <a href="#">ファイルを取得する</a> | 青柳辰巳 | 2024/01/17 11:07:02 | 解析完了 | 未登録          |

最初へ 前へ 1 次へ 後へ 最終へ

5. 登録画面で必要な情報を入力し、「新規登録」をクリックします。

登録画面には、OCR解析結果が初期設定されます。

ファイル管理

|          |  |          |               |
|----------|--|----------|---------------|
| 会社 *     | サンプル会社                                   | ファイルID   |               |
| ファイル分類 * | 請求書                                      | ファイル分類内訳 |               |
| 受領方法 *   | Webダウンロード                                | 受領日 *    | 2022/04/30 31 |
| 受領者 *    | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 | 取引日 *    | 2022/04/30 31 |
| 登録番号     | T1234567890123                           | 取引金額 *   | 140,600 JPY   |
| 取引先 *    | サンプル株式会社                                 |          |               |
| 摘要       | ○○購入のため                                  |          |               |
| ファイル *   | 請求書_登録番号あり.pdf                           |          |               |

display 1 / 1 | - 19% + | 回 ⇠ ⇢

[新規登録](#)

- 会社

ファイルアップロード時に選択した会社から変更できません。

- ファイル分類

ファイル分類を選択します。

- ファイル分類内訳

ファイル分類内訳を選択します。

- 受領方法

受領方法を選択します。

- 受領日

受領日を入力します。

受領日を入力時に取引日が未入力の場合、受領日と同じ日付を取引日に設定します。

- 受領者

ファイルアップロード時に選択した登録者から変更できません。

- 取引日

取引日を入力します。

取引日を入力時に受領日が未入力の場合、取引日と同じ日付を受領日に設定します。

- 登録番号

登録番号を入力します。

「登録番号検索」をクリックすると、登録番号を検索できます。

- 取引金額

取引金額を入力します。

通貨を選択します。

- 取引先

取引先を入力します。

- 摘要

摘要を入力します。

- ファイル

ファイル名、プレビュー画面が表示され変更できません。



### コラム

「登録番号検索」は、「[適格請求書設定マスター](#)」の「登録番号チェック種別」を「公表情報ダウンロードデータ」に設定すると表示されます。

登録番号検索の操作方法は、[登録番号検索](#)を参照してください。



### コラム

ファイル分類が「その他」の場合、「ファイル分類」、「ファイル分類内訳」、「受領者」、「摘要」、「ファイル」を設定可能です。

**ファイル管理**

|         |  |          |  |
|---------|--|----------|--|
| 会社*     | サンプル会社                                   | ファイルID   |  |
| ファイル分類* | その他                                      | ファイル分類内訳 |  |
| 受領者*    | <input checked="" type="checkbox"/> 青柳辰巳 |          |  |
| 摘要      | ==購入のため                                  |          |  |
| ファイル*   | 諸求書_登録番号あり.pdf                           |          |  |

display 1 / 1 - 19% + ↶ ↷ ⤓ ⤔ ⋮

新規登録

6. ファイル管理にファイルが登録されました。

## invoiceAgent 文書管理文書情報更新

本項では、[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)からアップロードしたファイルを「invoiceAgent 文書管理」でOCR解析した結果を取得する方法を説明します。

- 概要
- ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

invoiceAgent 文書管理文書情報更新は、「invoiceAgent 文書管理」に接続し、[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)でアップロードしたファイルのOCR解析状況及び解析結果を取得します。

「invoiceAgent 文書管理」に接続するには、「[invoiceAgent 連携設定マスター](#)」の登録が必要です。

### コラム

OCRの解析結果は、「[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)」で確認して下さい。

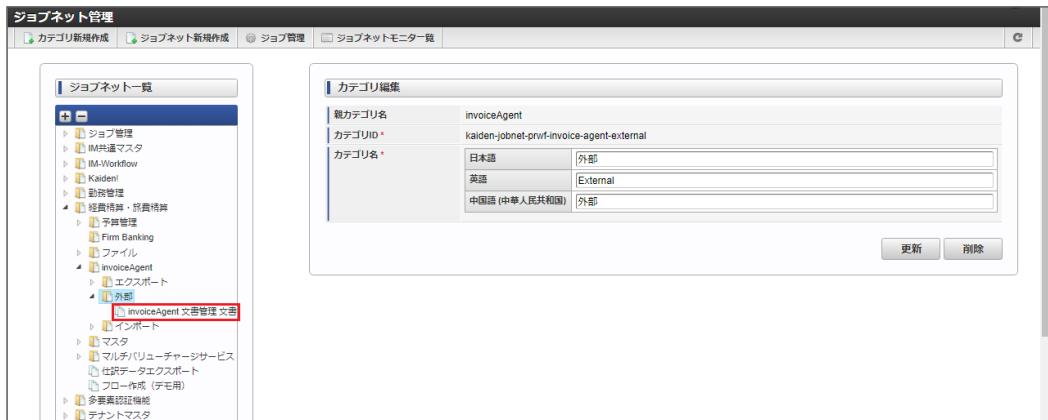
### コラム

invoiceAgent 文書管理文書情報更新は、[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)からアップロードしたファイルのうち、解析情報が「解析中」のファイルの情報を取得します。

### ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「invoiceAgent 文書管理文書情報更新」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID   | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）  |
|---|---|
| kaiden-jobnet-prwf-invoice-agent-external-01-invoiceAgentDocumentInfoUpdate | 経費精算・旅費精算 / invoiceAgent / 外部 / invoiceAgent 文書管理文書情報更新 |

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'JobNet Configuration' screen. At the bottom right, there is a large red rectangular box highlighting the '更新' (Update) button. The screen also displays sections for '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Settings), both of which are currently empty.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

The screenshot shows a confirmation dialog box titled 'ジョブネット更新確認' (JobNet Update Confirmation) with the message 'ジョブネットを更新します。よろしいですか?' (Do you want to update the JobNet?). The '決定' (Decision) button is highlighted with a red rectangle. In the background, the 'JobNet Configuration' screen is visible, showing the same state as the previous screenshot.

7. ジョブネットが設定されました。



## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー                  | 説明／設定値  |
|---------|---------------------|---|
| エラースキップ | error_skip          | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間 | lock_wait           | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター  | conductor           | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |
| 会社コード   | company_cd          | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 接続回数    | connection_times    | 「invoiceAgent 文書管理文書情報更新」で「invoiceAgent 文書管理」に<br>ファイルの解析状況を確認する際の最大接続回数を設定します。<br>(省略時 : 10)                                       |
| 接続間隔    | connection_interval | 「invoiceAgent 文書管理文書情報更新」で「invoiceAgent 文書管理」に<br>ファイルの解析状況を確認する際の接続間隔(秒)を設定します。<br>(省略時 : 60)                                      |

## リファレンス

### invoiceAgent 文書管理と連携してファイルの電子化申請を実施する

本項では、「invoiceAgent 文書管理」を使用してファイルの電子化申請を実施する際の方法を説明します。

「invoiceAgent 文書管理」と連携することで、「invoiceAgent 文書管理」へファイルを登録しカスタムプロパティを設定することができます。

「invoiceAgent 文書管理」と連携するには、以下の手順が必要です。

- invoiceAgent 文書管理の設定
- invoiceAgent関連マスターの設定
- ファイルの電子化申請

### 「invoiceAgent 文書管理」との連携手順

#### invoiceAgent 文書管理の設定

「invoiceAgent 文書管理」のカスタムプロパティを設定します。

「invoiceAgent 文書管理」で登録したカスタムプロパティを[invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスター](#)でファイル管理の項目と紐づけます。

詳細は「invoiceAgent 文書管理」のドキュメントを参照ください。

#### invoiceAgent 文書管理関連マスターの設定

「invoiceAgent 文書管理」と連携する場合、以下のマスターの設定が必要です。

| マスター   | 概要   |
|--|--|
| <a href="#">invoiceAgent連携設定マスター</a>           | 「invoiceAgent 文書管理」の連携設定を管理します。                |
| <a href="#">invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスター</a> | 「invoiceAgent 文書管理」のカスタムプロパティとファイル管理の項目を紐づけます。 |

#### ファイルの電子化申請

ファイルの電子化申請を実施する方法は以下を参照してください。

- [ファイルの電子化申請を実施する方法\(ファイル明細ガジェット\)](#)

Kaiden!からinvoiceAgent 文書管理へファイルアップロードしてから電子化申請を実施する(OCR機能の活用)

本項では、Kaiden!の[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)から「invoiceAgent 文書管理」へファイルアップロードしてから電子化申請を実施する方法を説明します。

「invoiceAgent 文書管理」へアップロード後に「invoiceAgent 文書管理」側でファイルのOCR解析を行います。

ファイルの解析結果を使用して[ファイル管理](#)へファイルを登録します。

ファイル管理へ登録したファイルは電子化申請に使用することができます。

ファイルの電子化申請については[invoiceAgent 文書管理と連携してファイルの電子化申請を実施する](#)を参照ください。

Kaiden!からinvoiceAgent 文書管理へファイルアップロードしてから電子化申請を実施するには、以下の手順が必要です。

- invoiceAgent 文書管理の設定
- invoiceAgent関連マスターの設定
- ファイルの電子化申請

#### 「invoiceAgent 文書管理」との連携手順

##### invoiceAgent 文書管理の設定

詳細は「invoiceAgent 文書管理」のドキュメントを参照ください。

##### invoiceAgent 文書管理の設定

「invoiceAgent 文書管理」のカスタムプロパティを設定します。

「invoiceAgent 文書管理」で登録したカスタムプロパティを[invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスター](#)でファイル管理の項目と紐づけます。

##### OCR機能を使用するための設定

[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)を使用して「invoiceAgent 文書管理」へファイルをアップロードする場合、

「invoiceAgent 文書管理」でOCR機能を使用するための設定を実施してください。

また、「invoiceAgent 文書管理」でファイルを振り分ける際にOCR解析を実施するため、「invoiceAgent 文書管理」の振り分け設定も実施してください。

##### invoiceAgent 文書管理関連マスターの設定

「invoiceAgent 文書管理」と連携する場合、以下のマスターの設定が必要です。

| マスター   | 概要   |
|--|--|
| <a href="#">invoiceAgent連携設定マスター</a>           | 「invoiceAgent 文書管理」の連携設定を管理します。                |
| <a href="#">invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスター</a> | 「invoiceAgent 文書管理」のカスタムプロパティとファイル管理の項目を紐づけます。 |

#### invoiceAgent 文書管理へのファイルアップロード

[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)を使用して「invoiceAgent 文書管理」へファイルをアップロードします。

アップロードしたファイルは「invoiceAgent 文書管理」で設定したinvoiceAgent監視対象フォルダIDに登録されます。

その後OCR解析が実施され、「invoiceAgent 文書管理」の設定によりファイルの格納先が移動します。

## invoiceAgent 文書管理でのOCR解析結果の取得

[invoiceAgent 文書管理文書情報更新](#)を使用して「invoiceAgent 文書管理」でのOCR解析結果を取得します。

### ファイル管理への登録

OCR解析が完了したファイルはファイル管理へ登録します。

[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)、「invoiceAgent文書検索ガジェット」を使用してファイル管理へ登録できます。

### invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス

使用方法は[invoiceAgent 文書管理ファイルアップロード／メンテナンス](#)を参照してください。

### ファイル検索(invoiceAgent 文書管理)ガジェット

使用するための方法は[ファイル検索\(invoiceAgent 文書管理\)ガジェットを使用してファイル管理への登録及び電子化申請を実施する方法](#)を参照してください。

ガジェットの操作方法は『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』を参照してください。

### ファイルの電子化申請

ファイルの電子化申請を実施する方法は以下を参照してください。

電子化申請を実施すると「invoiceAgent 文書管理」で設定したinvoiceAgent格納パスにファイルが移動し、カスタムプロパティが更新されます。

- [invoiceAgent 文書管理と連携してファイルの電子化申請を実施する](#)

### ファイル検索(invoiceAgent 文書管理)ガジェットを使用してファイル管理への登録及び電子化申請を実施する方法

本項では、invoiceAgent 文書管理でOCR解析が完了したファイルをファイル管理へ登録し、併せて電子化申請等をする方法を説明します。

invoiceAgent 文書管理でOCR解析を実施する方法は[Kaiden! からinvoiceAgent 文書管理へファイルアップロードしてから電子化申請を実施する\(OCR機能の活用\)](#)を参照してください。

尚、電子化申請を実施すると「invoiceAgent 文書管理」で設定したinvoiceAgent格納パスにファイルが移動し、カスタムプロパティが更新されます。

実施するには、以下の手順が必要です。

- 関連マスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

### 実施準備手順

#### 関連マスタの設定

[ファイル管理](#)を使用する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ                         | 概要                | 必須                               |
|-----------------------------|-------------------|----------------------------------|
| <a href="#">受領方法マスタ</a>     | ファイルの受領方法を管理します。  | <input checked="" type="radio"/> |
| <a href="#">ファイル分類内訳マスタ</a> | ファイルの分類の内訳を管理します。 |                                  |

#### ガジェットのインポート

ファイルを使用した申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                | ガジェット名                    | 必須                               |
|----------------------|---------------------------|----------------------------------|
| searchlaFile_v01.xml | ファイル検索(invoiceAgent 文書管理) | <input checked="" type="radio"/> |
| fileDetail_v01.xml   | ファイル明細                    |                                  |
| fileDetail_v02.xml   | ファイル明細（汎用）                |                                  |

|                                |                     |
|--------------------------------|---------------------|
| attachedFileValidation_v01.xml | 添付ファイルチェック          |
| settle_v01.xml                 | 精算情報                |
| settle_v02.xml                 | 精算情報（精算のみ）          |
| routeDetail_v01.xml            | 旅程明細                |
| routeDetail_v02.xml            | 旅程明細（複数通貨）          |
| routeDetail_v03.xml            | 旅程明細（簡易）            |
| routeDetail_v04.xml            | 旅程明細（複数通貨、簡易）       |
| routeDetail_v05.xml            | 旅程明細（連携）            |
| routeDetail_v06.xml            | 旅程明細（複数通貨、連携）       |
| routeDetail_v07.xml            | 旅程明細（予算）自動引当        |
| routeDetail_v08.xml            | 旅程明細（予算）手動引当        |
| routeDetail_v09.xml            | 旅程明細（簡易、連携）         |
| routeDetail_v10.xml            | 旅程明細（複数通貨、簡易、連携）    |
| routeDetail_v11.xml            | 旅程明細（簡易、連携）（カード形式）  |
| lodgeDetail_v01.xml            | 宿泊明細                |
| lodgeDetail_v02.xml            | 宿泊明細（複数通貨）          |
| lodgeDetail_v03.xml            | 宿泊明細（簡易）            |
| lodgeDetail_v04.xml            | 宿泊明細（複数通貨、簡易）       |
| lodgeDetail_v05.xml            | 宿泊明細（連携）            |
| lodgeDetail_v06.xml            | 宿泊明細（複数通貨、連携）       |
| lodgeDetail_v07.xml            | 宿泊明細（予算）自動引当        |
| lodgeDetail_v08.xml            | 宿泊明細（予算）手動引当        |
| expenseDetail_v01.xml          | 経費明細                |
| expenseDetail_v02.xml          | 経費明細（複数通貨）          |
| expenseDetail_v03.xml          | 経費明細（簡易）            |
| expenseDetail_v04.xml          | 経費明細（複数通貨、簡易）       |
| expenseDetail_v05.xml          | 経費明細（連携）            |
| expenseDetail_v06.xml          | 経費明細（複数通貨、連携）       |
| expenseDetail_v07.xml          | 経費明細（予算）自動引当        |
| expenseDetail_v08.xml          | 経費明細（予算）手動引当        |
| expenseDetail_v09.xml          | 経費明細（カード形式）         |
| billPaymentInfo_v01.xml        | 請求書払情報              |
| billPaymentInfo_v02.xml        | 請求書払情報（予算連携）        |
| billPaymentInfo_v03.xml        | 請求書払情報（外貨支払）        |
| billPaymentInfo_v04.xml        | 請求書払情報（外貨支払、予算連携）   |
| billPaymentDetail_v01.xml      | 請求書払明細              |
| billPaymentDetail_v02.xml      | 請求書払明細（予算）自動引当      |
| billPaymentDetail_v03.xml      | 請求書払明細（予算）手動引当      |
| billPaymentDetail_v04.xml      | 請求書払明細（外貨支払）        |
| billPaymentDetail_v05.xml      | 請求書払明細（外貨支払、予算）自動引当 |

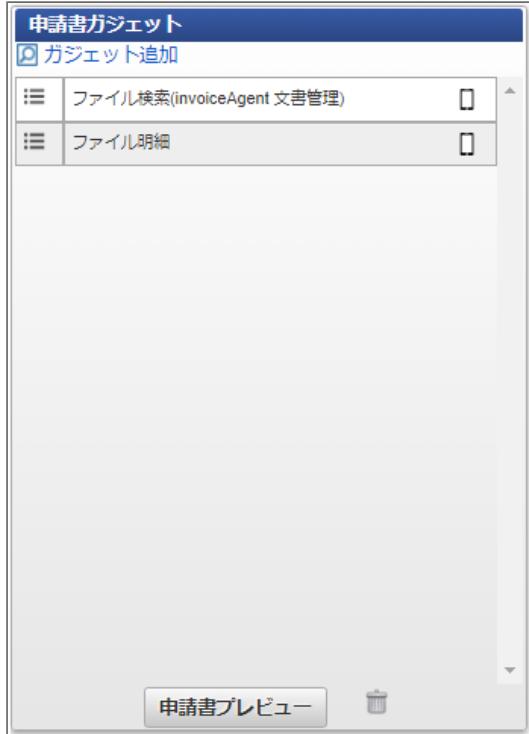
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ファイル検索(invoiceAgent 文書管理)」と連携用ガジェットを選択してください。



**i** コラム

invoiceAgent 文書管理と連携してファイルの電子化申請を実施する、リファレンスも参考にしてください。

## カスタムプロパティへ設定可能なファイル情報項目

本項では、「invoiceAgent 文書管理」のカスタムプロパティへ設定可能なファイル情報項目を説明します。

## ファイル情報項目

カスタムプロパティへ設定可能なファイル情報項目です。

カスタムプロパティへの紐づけは、invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタで行います。

**i** コラム

invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタについては、「[invoiceAgentカスタムプロパティマッピングマスタ](#)」を参照してください。

| No(列) | 項目名                    | 項目コード         | 備考           |
|-------|------------------------|---------------|--------------|
| 1     | 案件番号                   | matterNumber  |              |
| 2     | 案件名                    | matterName    |              |
| 3     | 申請基準日 (IM-Workflow)    | applyBaseDate | yyyy/MM/dd形式 |
| 4     | 処理権限者コード (IM-Workflow) | authUserCd    |              |
| 5     | 処理権限者名 (IM-Workflow)   | authUserName  |              |
| 6     | 処理実行者コード (IM-Workflow) | executeUserCd |              |

|    |                          |                        |                            |
|----|--------------------------|------------------------|----------------------------|
| 7  | 処理実行者名 (IM-Workflow)     | executeUserName        |                            |
| 8  | 処理実行日時 (IM-Workflow)     | executeDate            | yyyy/MM/dd HH:mm:ss形式      |
| 9  | 処理ステータスコード (IM-Workflow) | processStatusCd        |                            |
| 10 | 処理ステータス名 (IM-Workflow)   | processStatusName      |                            |
| 11 | 会社コード                    | companyCd              |                            |
| 12 | ファイルID                   | fileId                 |                            |
| 13 | 処理番号                     | procNo                 |                            |
| 14 | システム案件ID                 | systemMatterId         |                            |
| 15 | ユーザデータID                 | userDataId             |                            |
| 16 | ガジェットID                  | gadgetId               |                            |
| 17 | ブロックID                   | blockId                |                            |
| 18 | タプルID                    | tupleId                |                            |
| 19 | 行番号                      | rowNumber              |                            |
| 20 | 処理ユーザコード                 | procUserCd             |                            |
| 21 | 処理ユーザ名                   | procUserName           |                            |
| 22 | 処理日時                     | procTs                 | yyyy/MM/dd形式               |
| 23 | 処理方法コード                  | procCd                 |                            |
| 24 | 処理方法名                    | procName               |                            |
| 25 | ファイル分類コード                | fileCategoryCd         |                            |
| 26 | ファイル分類名                  | fileCategoryName       |                            |
| 27 | 受領方法カテゴリコード              | receivedCategoryCd     |                            |
| 28 | 受領方法カテゴリ名                | receivedCategoryName   |                            |
| 29 | 受領方法コード                  | receivedCd             |                            |
| 30 | 受領方法名                    | receivedName           |                            |
| 31 | 受領日時                     | receivedTs             | yyyy/MM/dd形式               |
| 32 | 受領者コード                   | receivedUserCd         |                            |
| 33 | 受領者名                     | receivedUserName       |                            |
| 34 | 確認日時                     | checkedTs              | yyyy/MM/dd HH:mm:ss形式      |
| 35 | 確認権限者コード                 | checkedAuthUserCd      |                            |
| 36 | 確認権限者名                   | checkedAuthUserName    |                            |
| 37 | 確認実行者コード                 | checkedExecuteUserCd   |                            |
| 38 | 確認実行者名                   | checkedExecuteUserName |                            |
| 39 | 取引日                      | tradingDate            | yyyy/MM/dd形式               |
| 40 | 取引先コード                   | customerCd             | 標準機能では設定されません。             |
| 41 | 取引先名                     | customerName           |                            |
| 42 | 取引通貨コード                  | transCurrencyCd        |                            |
| 43 | 取引通貨額                    | transAmount            |                            |
| 44 | 摘要                       | summary                |                            |
| 45 | 原本保管フラグ                  | originalStorageFlag    | 0 : 原本保管が不要<br>1 : 原本保管が必要 |

|    |               |                           |   |
|----|---------------|---------------------------|---|
| 46 | 原本保管フラグ名      | originalStorage           | originalStorageFlagが0：不要<br>originalStorageFlagが1：必要    |
| 47 | ファイル分類内訳コード   | fileCategoryBreakdownCd   |   |
| 48 | ファイル分類内訳名     | fileCategoryBreakdownName |   |
| 49 | 処理方法項目コード     | procItemCd                |   |
| 50 | ファイル分類項目コード   | fileCategoryItemCd        |   |
| 51 | 受領方法カテゴリ項目コード | receivedCategoryItemCd    |   |
| 52 | 予備項目A～J       | useExtensionA～J           | ファイル明細ガジェットの予備項目に設定した値が設定されます。<br>予備項目の使用にはカスタマイズが必要です。 |

## マルチバリューチャージサービス連携モジュールの操作

### 概要

本項では、マルチバリューチャージサービス連携モジュールを使用して、「マルチバリューチャージサービス」と連携する際の概要を説明します。

マルチバリューチャージサービス連携モジュールを使用すると、申請データを元に従業員の仮払金及び経費立替を「マルチバリューチャージサービス」を使用して支払いすることができます。

「マルチバリューチャージサービス」と連携するためには、「マルチバリューチャージサービス」の利用契約が必要です。

「マルチバリューチャージサービス」は、電子マネーギフトやコード決済サービスなど多様なサービスから選択して支払いができるサービスです。

詳細は「マルチバリューチャージサービス」のサービス内容をご確認ください。

### 各システムの役割

マルチバリューチャージサービス連携モジュールを使用して、「マルチバリューチャージサービス」と連携する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- マルチバリューチャージサービス連携モジュール  
「マルチバリューチャージサービス」との連携機能を提供します。
- マルチバリューチャージサービス  
Kaiden!から連携されたデータをもとに、電子マネーギフトやコード決済サービスによる決裁指示を代行するサービスを提供します。

### モジュールの選択

マルチバリューチャージサービス連携モジュールを使用して、「マルチバリューチャージサービス」と連携する際、以下のモジュールを選択してください。

「マルチバリューチャージサービス」へ連携するデータを出力する機能はマルチバリューチャージサービス連携モジュールに含まれています。

| モジュールパック                             | モジュール                                       |
|--------------------------------------|---|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール            |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール        |
|                                      | マルチバリューチャージサービス連携モジュール                      |

### マスター設定

#### 概要

マスタの概要は、[概要](#)を参照してください。

## マルチバリューチャージサービス連携設定マスタ

本項では、マルチバリューチャージサービス連携設定マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [置換文字列](#)

### 概要

マルチバリューチャージサービス連携設定マスタは、マルチバリューチャージサービスの連携設定を管理します。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マルチバリューチャージサービス」→「マルチバリューチャージサービス連携設定」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 支払方法

支払方法を選択します。

FB出力対象外の支払方法を選択してください。

選択した支払方法が事前申請書の仮払手段、または精算申請書の精算手段に設定された場合、マルチバリューチャージサービスへのチャージ依頼対象になります。

- チャージ上限金額

チャージ上限金額を入力します。

入力した金額が、マルチバリューチャージサービスへチャージ依頼する際の上限となります。

- 個別ご案内文

個別ご案内文を入力します。

個別ご案内文は「マルチバリューチャージサービス」へのチャージ依頼用CSVの出力内容に使用されます。

- 備考

備考を入力します。

備考は「マルチバリューチャージサービスにチャージ依頼用CSV」への出力内容に使用されます。

- 事業者ID

事業者IDを入力します。

- 事業者パスワード

事業者パスワードを入力します。

- URL

URLを入力します。

- ProxyURL

ProxyのURLを入力します。

- Proxyポート

Proxyのポート番号を入力します。

- Proxy認証ユーザ

Proxyの認証ユーザを入力します。

- Proxy認証パスワード

Proxyの認証パスワードを入力します。



### コラム

「会社」、「支払方法」は開始日を検索基準日としています。



### コラム

個別ご案内文、備考に置換文字を設定できます。

詳細は、[置換文字列](#)を参照してください。

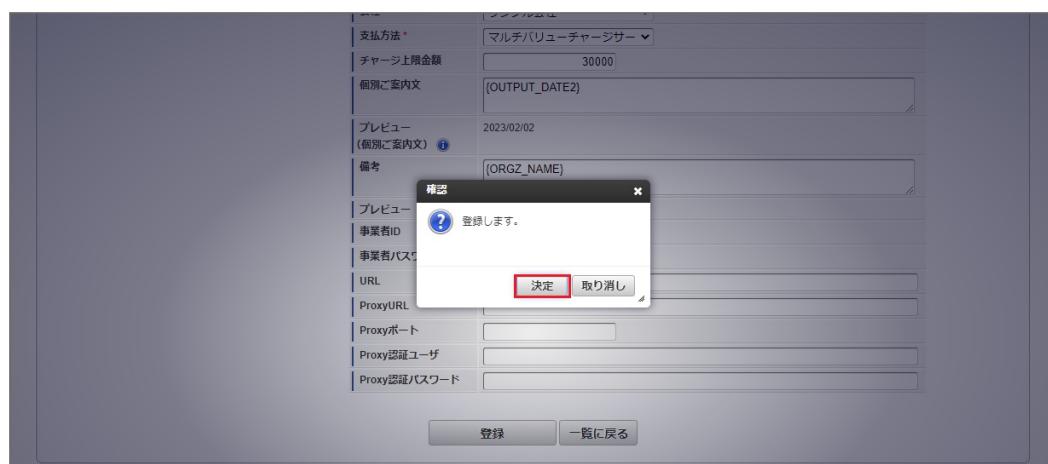
置換後の文字列が400文字を超える場合、400文字までを個別ご案内文、備考として使用します。



### コラム

「事業者ID」、「事業者パスワード」、「URL」、「ProxyURL」、「Proxyポート」、「Proxy認証ユーザ」、「Proxy認証パスワード」は将来拡張用の項目です。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

The screenshot shows a list of companies. One row is highlighted with a red border, corresponding to the company registered in step 5.

| No | 会社コード          | 会社名    | ステータス                                |
|----|----------------|--------|--------------------------------------|
| 1  | comp_sample_01 | サンプル会社 | <span style="color: green;">●</span> |

## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マルチバリューチャージサービス」→「マルチバリューチャージサービス連携設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

### i コラム

検索欄に検索したいマルチバリューチャージサービス連携設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名          | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード        | ○  | 100   |   |
| 2     | 開始日          |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 3     | 終了日          |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 削除フラグ        | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |
| 5     | 支払方法コード      | ○  | 100   | FB出力対象外の支払方法を指定しま<br>す。                     |
| 6     | 上限金額         |    | 15    |   |
| 7     | 個別ご案内文       |    | 400   |   |
| 8     | 備考           |    | 400   |   |
| 9     | 事業者ID        |    | 5     | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 10    | 事業者パスワード     |    | 20    | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 11    | URL          |    |       | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 12    | ProxyURL     |    |       | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 13    | Proxyポート     |    | 18    | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 14    | Proxy認証ユーザ   |    | 1000  | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 15    | Proxy認証パスワード |    | 1000  | 将来拡張用の項目です。                                 |

#### データサンプル

```
"comp_sample_01","","","","0","0002","50000","サンプル","サンプル","","","","","","","","","","
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/mvcs\_settings

ファイル名 import.csv

**i コラム**

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「マルチバリューチャージサービス連携設定」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' interface. On the left, there's a tree view of categories under 'Jobnet Management'. One node, 'Import' under 'マルチバリューチャージサービス', is highlighted with a red border. On the right, a 'Category Collection' configuration panel is displayed. It shows the following details:

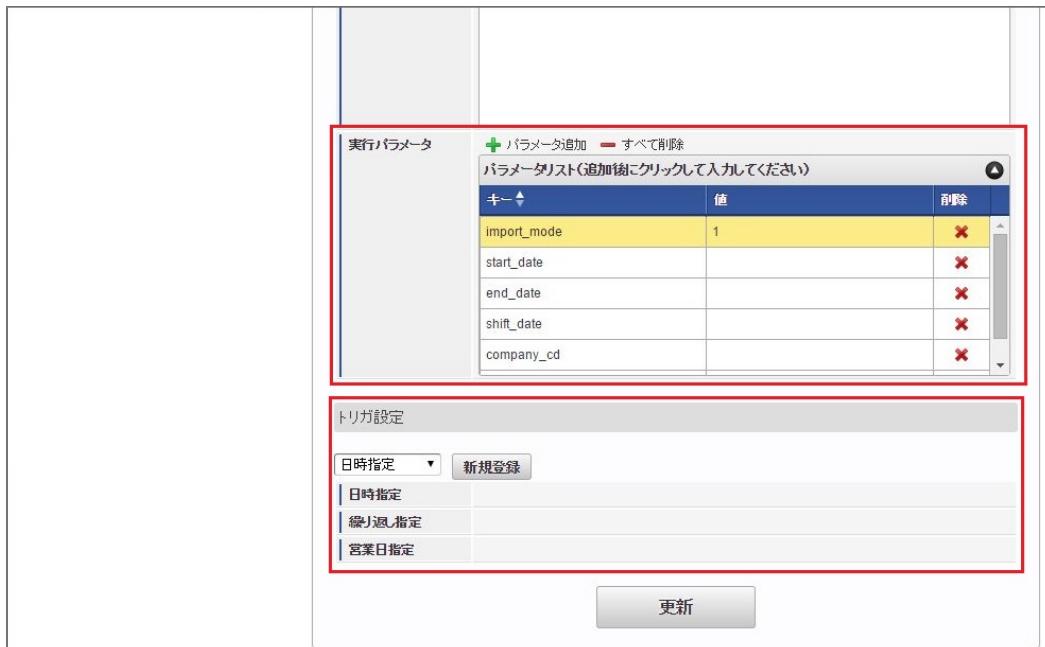
|          |   |
|----------|---|
| 親カテゴリ名   | マルチバリューチャージサー                           |
| カテゴリID * | kaiden-jobnet-prwf-mvcs-import          |
| カテゴリ名*   | 日本語: インポート<br>英語: Import<br>中国語(中国): 导入 |

At the bottom right of the panel are '更新' (Update) and '削除' (Delete) buttons.

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Edit Jobnet Configuration' screen. It has two main sections: '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Settings). In the '実行パラメータ' section, there is a table titled 'パラメタリスト' (Parameter List) with columns 'キー' (Key) and '値' (Value). The 'トリガ設定' section contains three dropdown menus: '日時指定' (Time Specification), '繰り返し指定' (Repeat Specification), and '営業日指定' (Business Day Specification). At the bottom, there are three buttons: '即時実行' (Run Now), '編集' (Edit) which is highlighted with a red border, and '削除' (Delete).

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

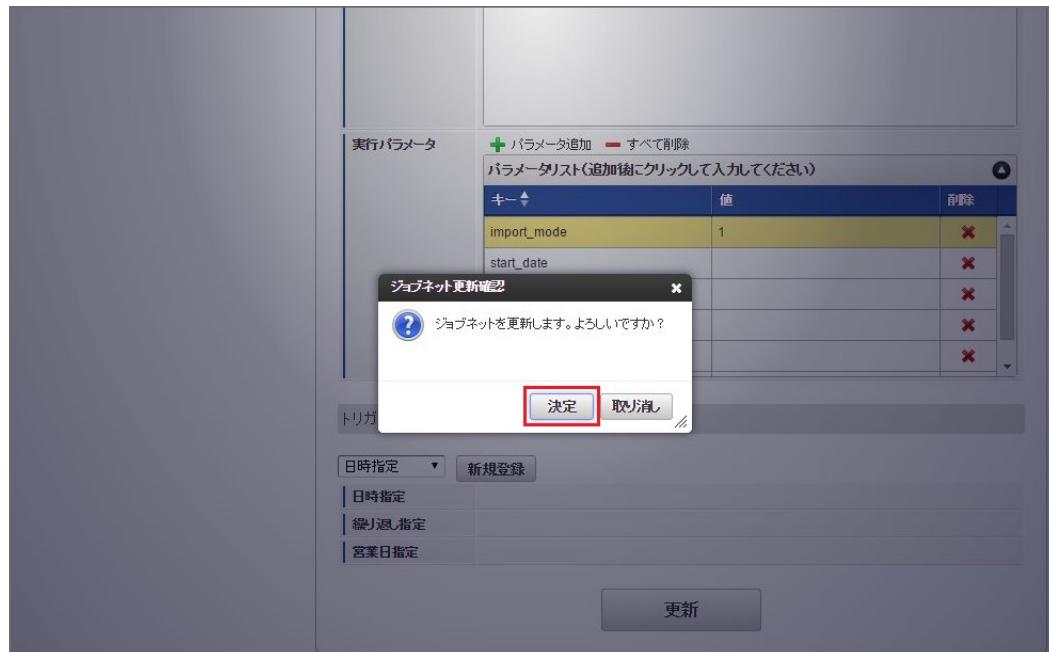
kaiden-job-prwf-mvcs-import-settings

経費精算・旅費精算 / マルチバリューチャージサービス / インポート / マルチバリューチャージサービス連携設定

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値   |
|----------------------|----------------------|--|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |

| 名称                  | キー               | 説明／設定値   |
|---------------------|------------------|--|
| 処理対象会社グループコード       | company_group_cd | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード           | company_cd       | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター              | conductor        | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード            | import_mode      | インポートの処理モードを設定します。<br>参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>   |
| 開始日                 | start_date       | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)  |
| 終了日                 | end_date         | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時：システムの終了日)   |
| シフト日数               | shift_date       | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path        | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/mvcs_settings/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode        | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path     | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/mvcs_settings/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード               | character        | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter        | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：, ) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>  |

| 名称               | キー         | 説明／設定値   |
|------------------|------------|--|
| 囲み文字             | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“”)  |
| ■ “”：ダブルクォーテーション |            |  |
| 読み込み開始行数         | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID            | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>マルチバリューチャージサービス連携設定マスティンポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「mvcs_settings」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「マルチバリューチャージサービス連携設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除  
パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|    |   |    |

トリガ設定

日時指定 新規登録

|       |
|-------|
| 日時指定  |
| 曜日指定  |
| 毎月指定  |
| 営業日指定 |

更新

### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）   |
|--------------------------------------|--|
| kaiden-job-prwf-mvcs-export-settings | 経費精算 / 旅費精算 / マルチバリューチャージサービス / エクスポート / マルチバリューチャージサービス連携設定 |

5. 編集後、「更新」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除  
パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|    |   |    |

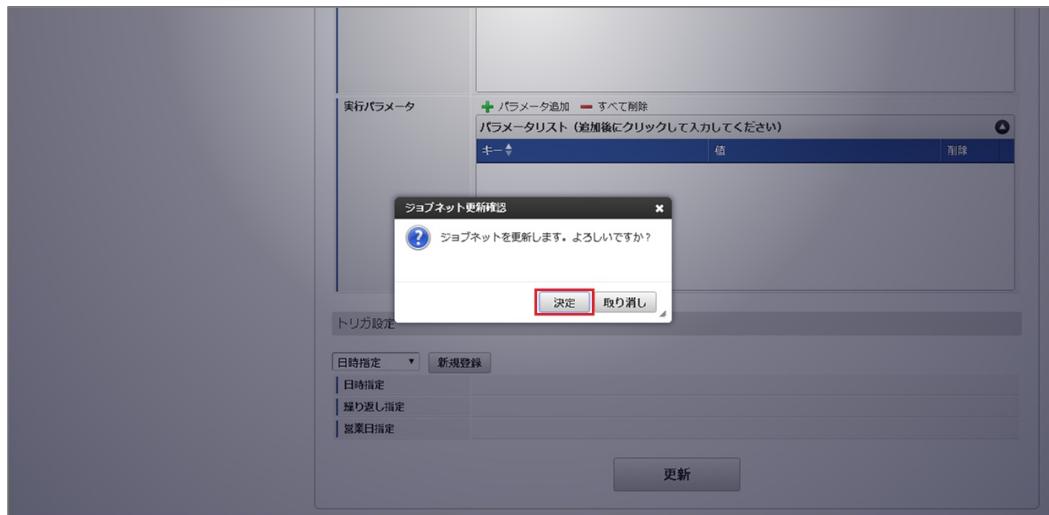
トリガ設定

日時指定 新規登録

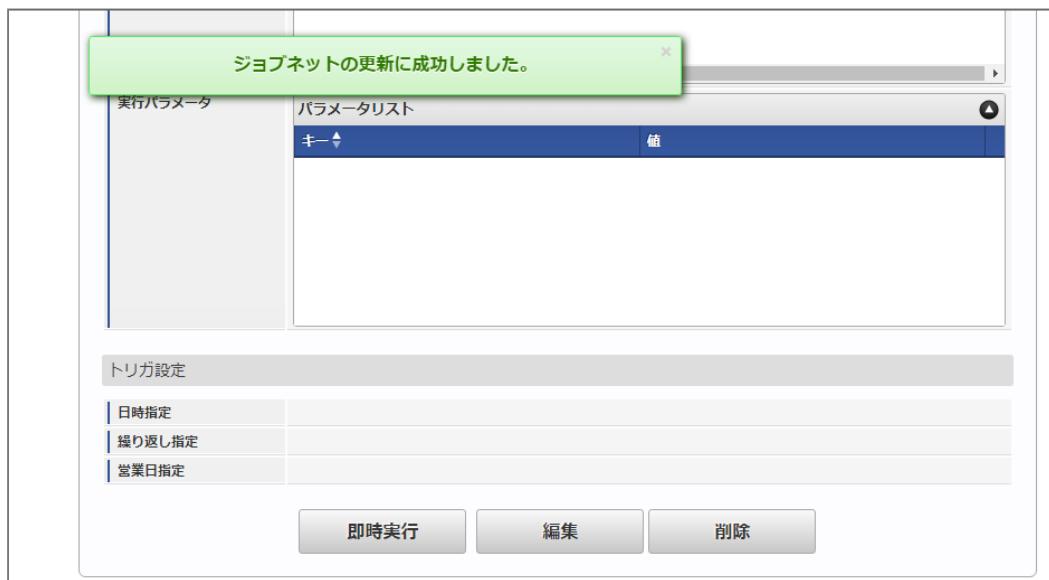
|       |
|-------|
| 日時指定  |
| 曜日指定  |
| 毎月指定  |
| 営業日指定 |

更新

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ      kaiden/generic/master/mvcs\_settings/

ファイル名      export.csv



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目        | 項目名   | 備考           |
|-----------|-------|--------------|
| companyCd | 会社コード |              |
| startDate | 開始日   | yyyy/MM/dd形式 |

|                     |              |                         |
|---------------------|--------------|-------------------------|
| endDate             | 終了日          | yyyy/MM/dd形式            |
| deleteFlag          | 削除フラグ        | 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除) |
| payMethodCd         | 支払方法コード      |                         |
| maximumAmount       | 上限金額         |                         |
| information         | 個別ご案内文       |                         |
| note                | 備考           |                         |
| memberStoreId       | 事業者ID        |                         |
| memberStorePassword | 事業者パスワード     |                         |
| url                 | URL          |                         |
| proxyHost           | ProxyURL     |                         |
| proxyPort           | Proxyポート     |                         |
| proxyUser           | Proxy認証ユーザ   |                         |
| proxyPassword       | Proxy認証パスワード |                         |

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                | キー                   | 説明／設定値  |
|-------------------|----------------------|---|
| エラースキップ           | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間           | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード  | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコード     | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考: <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード         | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター            | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード         | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日 | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数             | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値  |
|----------------------|--------------|---|
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/mvcs_settings/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/mvcs_settings/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>マルチバリューチャージサービス連携設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「mvcs_settings」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

#### 置換文字列

「個別ご案内文」、「備考」には、置換文字列の使用が可能です。

置換文字列を設定する際は、「{}」で囲んでください。

使用可能な置換文字列は、次の通りです。

| 名称             | 置換文字列          | 説明                        |
|----------------|----------------|---------------------------|
| 権限会社コード        | COMPANY_CD     | 申請時の権限会社コードに置換します。        |
| 申請権限者の主所属組織コード | ORGZ_CD        | 申請時の処理権限者の主所属組織コードに置換します。 |
| 申請権限者コード       | AUTH_USER_CD   | 申請時の処理権限者コードに置換します。       |
| 権限会社名          | COMPANY_NAME   | 申請時の権限会社名に置換します。          |
| 申請権限者の主所属組織名   | ORGZ_NAME      | 申請時の処理権限者の主所属組織名に置換します。   |
| 申請権限者名         | AUTH_USER_NAME | 申請時の処理権限者名に置換します。         |

| 名称                                 | 置換文字列        | 説明                                     |
|------------------------------------|--------------|--|
| 依頼出力日時「西暦年<br>(yyyy)」              | OUTPUT_Y1    | 依頼出力日時「西暦年(yyyy)」に置換します。               |
| 依頼出力日時「西暦年上2<br>桁(yy)」             | OUTPUT_Y2    | 依頼出力日時「西暦年上2桁(yy)」に置換します。              |
| 依頼出力日時「西暦年下2<br>桁(yy)」             | OUTPUT_Y3    | 依頼出力日時「西暦年下2桁(yy)」に置換します。              |
| 依頼出力日時「和暦元号<br>(G)」                | OUTPUT_G3    | 依頼出力日時「和暦元号(G)」に置換します。                 |
| 依頼出力日時「和暦年(y)」                     | OUTPUT_GY1   | 依頼出力日時「和暦年(y)」に置換します。                  |
| 依頼出力日時「和暦年<br>(yy)」                | OUTPUT_GY2   | 依頼出力日時「和暦年(yy)」に置換します。                 |
| 依頼出力日時「月(M)」                       | OUTPUT_M1    | 依頼出力日時「月(M)」に置換します。                    |
| 依頼出力日時「月(MM)」                      | OUTPUT_M2    | 依頼出力日時「月(MM)」に置換します。                   |
| 依頼出力日時「日(d)」                       | OUTPUT_D1    | 依頼出力日時「日(d)」に置換します。                    |
| 依頼出力日時「日(dd)」                      | OUTPUT_D2    | 依頼出力日時「日(dd)」に置換します。                   |
| 依頼出力日時の月末日(dd)                     | OUTPUT_D3    | 依頼出力日時の月末日(dd)に置換します。                  |
| 依頼出力日時(yyyyMMdd)                   | OUTPUT_DATE1 | 依頼出力日時(yyyyMMdd)に置換します。                |
| 依頼出力日時(yyyyMMdd)                   | OUTPUT_DATE2 | 依頼出力日時(yyyy/MM/dd)に置換します。              |
| 依頼出力日時<br>(yyyyMMddHHmm)           | OUTPUT_TS1   | 依頼出力日時(yyyyMMddHHmm)に置換します。            |
| 依頼出力日時(yyyy/MM/dd<br>HH:mm)        | OUTPUT_TS2   | 依頼出力日時(yyyy/MM/dd HH:mm)に置換します。        |
| 依頼出力日時<br>(yyyyMMddHHmmssSSS)      | OUTPUT_TS3   | 依頼出力日時(yyyyMMddHHmmssSSS)に置換します。       |
| 依頼出力日時(yyyy/MM/dd<br>HH:mm:ss.SSS) | OUTPUT_TS4   | 依頼出力日時(yyyy/MM/dd HH:mm:ss.SSS)に置換します。 |

## マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスタ

本項では、マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスタは、「マルチバリューチャージサービス」にチャージを依頼する際に使用する携帯電話番号を管理します。

登録した携帯電話番号は、「マルチバリューチャージサービス」及び決裁事業者に提供します。

「マルチバリューチャージサービス」にチャージを依頼すると、登録した携帯電話番号に「マルチバリューチャージサービス」からSMSが送

付されます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### i コラム

マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスタのメンテナンス画面は、管理者用と利用者用があります。

本項では、管理者用機能の説明をします。

利用者用を使用する場合、次の違いがあります。

- 利用者として開く場合は、「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マルチバリューチャージサービス」→「マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号」をクリックします。
- 利用者として開く場合は、ログインユーザのデータのみ登録、更新、削除、参照ができます。

## 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マルチバリューチャージサービス」→「マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号(管理者)」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- ユーザ

ユーザを設定します。

- 携帯電話番号

「マルチバリューチャージサービス」からのSMSを受け取る携帯電話番号を入力します。

### i コラム

「ユーザ」は開始日を検索基準日としています。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'Multiバリューチャージサービス用携帯電話番号' (Mobile Number for Multi Value Charge Service) registration page. At the top, there's a navigation bar with links like 'Top', 'Workflow', 'テナント管理', '帳務管理', and 'サイトマップ'. A green status bar at the top right says '登録しました。' (Registration successful). The main area has a search bar and a table with one row of data:

| No | ▲ ユーザ  | ユーザ名 | ステータス                                |
|----|--------|------|--------------------------------------|
| 1  | aoyagi | 青柳辰巳 | <span style="color: green;">○</span> |

At the bottom, there are buttons for '最初へ前へ' (First/Previous), '1' (Current page), and '次へ最後へ' (Next/Last).

## 更新

- 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マルチバリューチャージサービス」→「マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号(管理者)」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the same list page as above, but with the '検索' (Search) button highlighted with a red box.



### コラム

検索欄に検索したいマルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスターの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ユーザコード
- ユーザ名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows the list page again, but the first row ('No. 1 aoyagi 青柳辰巳') is highlighted with a red box.



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the update page for the selected user. It includes fields for '期間一覧' (Period Selection), '開始日' (Start Date) and '終了日' (End Date) both set to '1900/01/01' and '2999/12/31', 'ユーザ' (User) set to '青柳辰巳', and '携帯電話番号 (ハイフンなし)' (Mobile Phone Number (No Hyphen)) set to '08012345678'. The '個人情報の利用目的' (Purpose of Personal Information Use) checkbox is checked. At the bottom, the '更新' (Update) button is highlighted with a red box.

次の項目は編集不可項目です。

- ユーザ

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------|----|-------|---|
| 1     | ユーザコード | ○  | 100   |   |
| 2     | 開始日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 3     | 終了日    |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 削除フラグ  | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |
| 5     | 携帯電話番号 | ○  | 11    |   |

### データサンプル

"aoyagi","1900/01/01","2999/12/31","0","08012345678"



### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/mvcs\_mobile\_number\_company

ファイル名 import.csv



### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

#### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Management' screen. On the left, there is a tree view of jobnets. In the center, there is a detailed view of a selected jobnet. The selected jobnet is 'マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号' (Multivalue Charge Service Mobile Phone Number). The detailed view includes fields for Category ID and Name, and language translations for Japanese, English, and Chinese.

| 親カテゴリ名  | マルチバリューチャージサービス   |     |       |    |        |         |    |
|---------|---|-----|-------|----|--------|---------|----|
| カテゴリID* | kaiden-jobnet-prwf-mvcs-import  |     |       |    |        |         |    |
| カテゴリ名*  | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>インポート</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>Import</td> </tr> <tr> <td>中国語(中国)</td> <td>导入</td> </tr> </table> | 日本語 | インポート | 英語 | Import | 中国語(中国) | 导入 |
| 日本語     | インポート   |     |       |    |        |         |    |
| 英語      | Import  |     |       |    |        |         |    |
| 中国語(中国) | 导入  |     |       |    |        |         |    |

3. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the 'Edit Jobnet' dialog. It has two main sections: '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Settings). The '実行パラメータ' section contains a table with columns 'キー' (Key) and '値' (Value), which is currently empty. The 'トリガ設定' section contains three dropdown menus: '日時指定' (Time Specification), '繰り返し指定' (Repeat Specification), and '起業日指定' (Startup Date Specification). At the bottom, there are three buttons: '即時実行' (Run Now), '編集' (Edit), and '削除' (Delete). The '編集' button is highlighted with a red box.

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

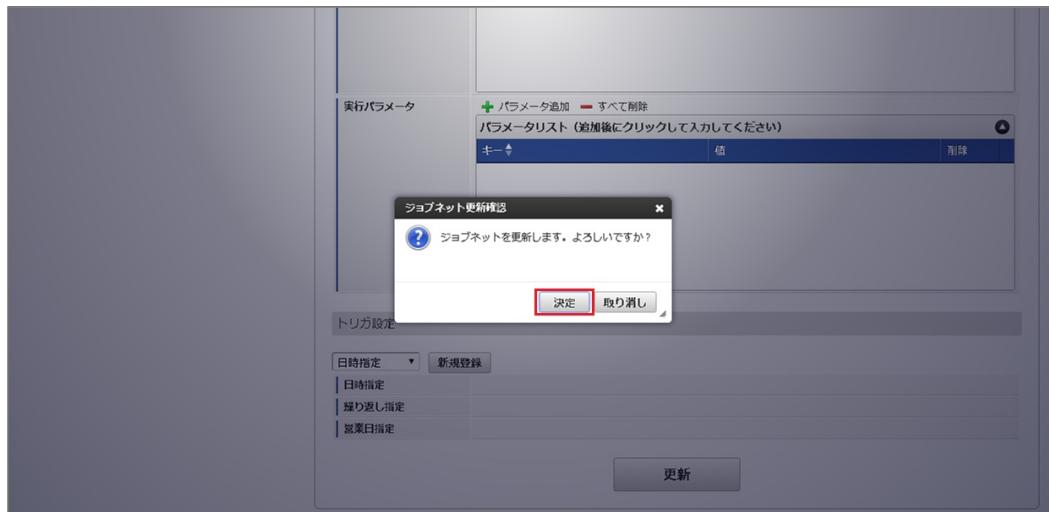
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                     | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）   |
|---|--|
| kaiden-job-prwf-mvcs-import-mobile-number | 経費精算・旅費精算 / マルチバリューチャージサービス / インポート / マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号 |

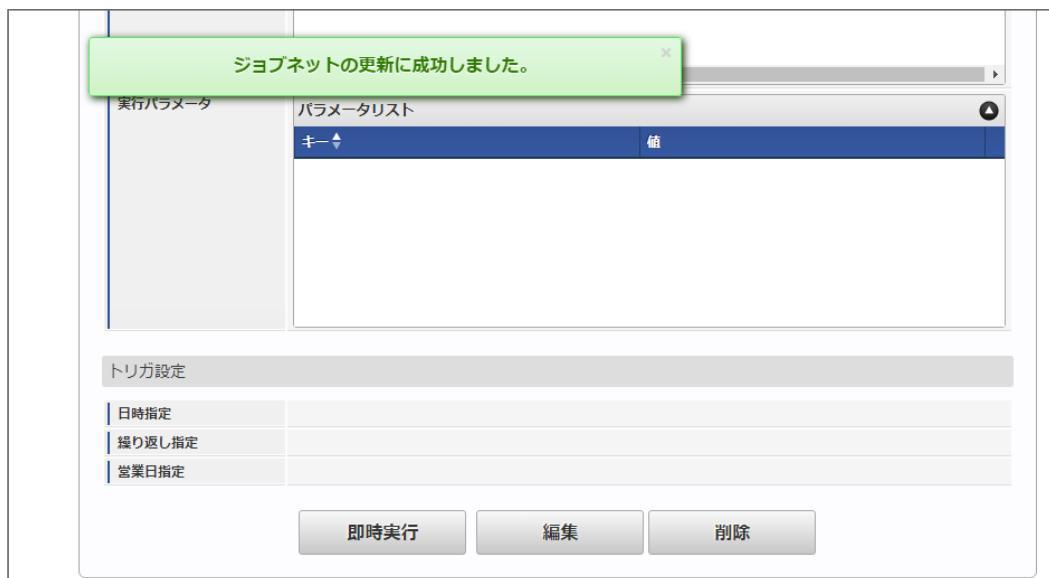
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値  |
|---------|------------|---|
| エラースキップ | error_skip | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間 | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| コンダクター  | conductor  | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                          | キー           | 説明／設定値  |
|-----------------------------|--------------|---|
| インポートモード                    | import_mode  | <p>インポートの処理モードを設定します。</p> <p>参考：<a href="#">インポートモードと実行結果</a></p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                         | start_date   | <p>インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：ジョブの実行日)</p>  |
| 終了日                         | end_date     | <p>インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：システムの終了日)</p>   |
| シフト日数                       | shift_date   | <p>インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| インポートファイル<br>ルのパス           | file_path    | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/master/mvcs_mobile_number_company/import.csv)</p>   |
| 処理後のインポー<br>トファイルの操作<br>モード | file_mode    | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                    | archive_path | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/mvcs_mobile_number_company/import_{YMDHMSN}.csv)</p>  |
| 文字コード                       | character    | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                       | delimiter    | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                        | enclosing    | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み行数                      | start_rows   | <p>インポートファイルの読み込み行数を設定します。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| マスタID                       | masterId     | <p>インポートするマスタのIDを設定します。</p> <p>マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「mvcs_mobile_number_company」を設定しています。</p>   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

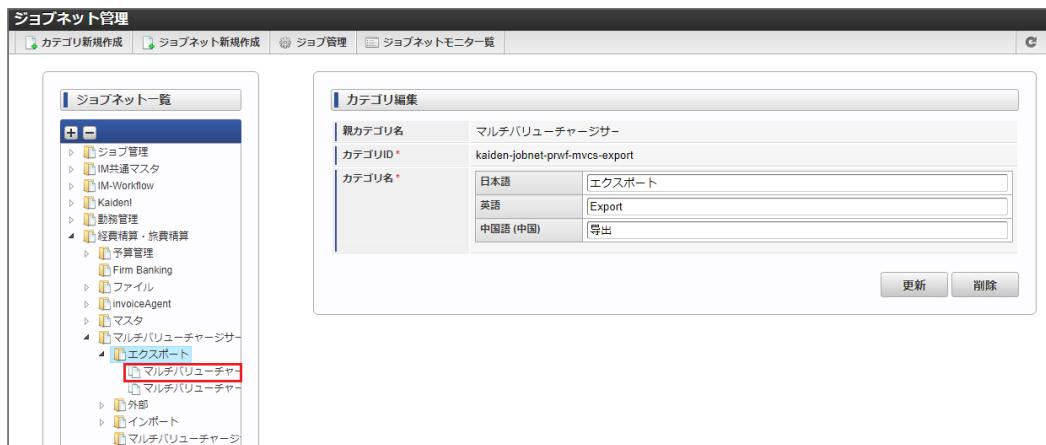
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

## ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

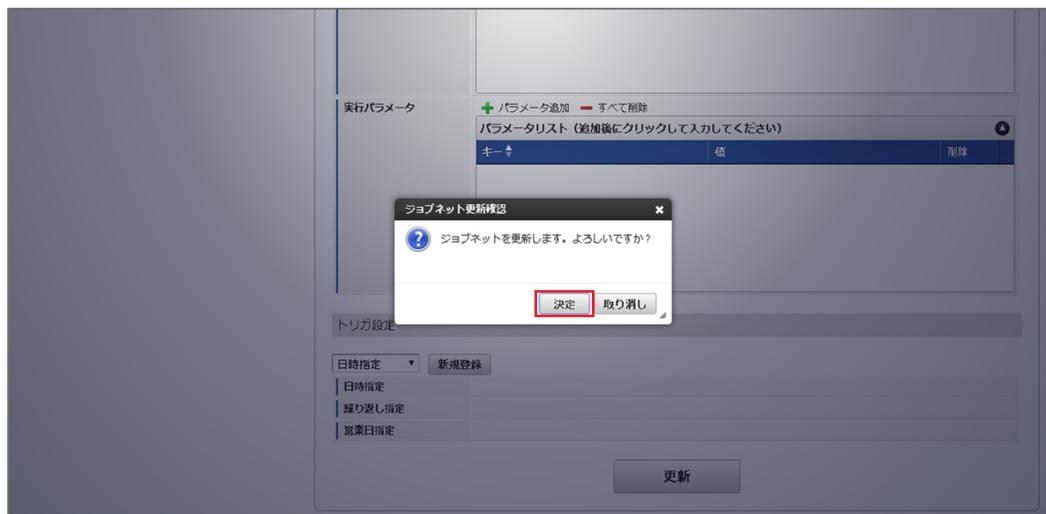
複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

| ジョブID                                     | ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）  |
|---|---|
| kaiden-job-prwf-mvcs-export-mobile-number | 経費精算・旅費精算 / マルチバリューチャージサービス / エクスポート / マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号 |

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

|        |   |
|--------|---|
| ディレクトリ | kaiden/generic/master/mvcs_mobile_number_company/ |
| ファイル名  | export.csv  |

### i コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目           | 項目名    | 備考           |
|--------------|--------|--------------|
| userCd       | ユーザコード |              |
| startDate    | 開始日    | yyyy/MM/dd形式 |
| endDate      | 終了日    | yyyy/MM/dd形式 |
| deleteFlag   | 削除フラグ  |              |
| mobileNumber | 携帯電話番号 |              |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |
| ロック待ち時間 | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)                   |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値   |
|----------------------|--------------|--|
| コンダクター               | conductor    | <p>ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。</p> <p>カンマ区切りで複数指定できます。</p> <p>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。</p> <p>(省略時：コンダクターを使用しません。)</p>   |
| エクスポートモード            | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>▪ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date  | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。</p> <p>(省略時：ジョブの実行日)</p>   |
| シフト日数                | shift_date   | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日にに対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| エクスポートファイルのパス        | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/master/mvcs_mobile_number_company/export.csv)</p>   |
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>▪ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>▪ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス             | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/mvcs_mobile_number_company/export_{YMDHMSN}.csv)</p>  |
| 文字コード                | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：“）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ “ : ダブルクオーテーション</li> <li>▪ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。</p> <p>(省略時：false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : ヘッダー出力有</li> <li>▪ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                | masterId     | <p>エクスポートするマスターのIDを設定します。</p> <p>マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスター エクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「mvcs_mobile_number_company」を設定しています。</p>   |

## 運用時の操作

### マルチバリューチャージサービスデータ

本項では、マルチバリューチャージサービスデータのメンテナンス方法／出力方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 更新
- エクスポート
  - 出力条件
  - 出力パターン
  - マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンスからの出力方法
  - マルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力からの出力方法

#### 概要

マルチバリューチャージサービス連携モジュールを使用すると、申請データを元に「マルチバリューチャージサービス」へのチャージ依頼を作成します。

また、マルチバリューチャージサービスデータはCSV出力ステータスの変更が可能です。

マルチバリューチャージサービスデータには次の様なCSV出力ステータスがあります。

- 未出力
- 出力済
- 出力不要

通常は、マルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力を実行することでCSV出力ステータスが「未出力」から「出力済」に変化します。

マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンスでは、CSV出力ステータスの「未出力」と「出力不要」を切り替えることができます。

#### メンテナンス

マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンスでは、マルチバリューチャージサービスデータのCSV出力ステータスの変更が可能です。

本項では、マルチバリューチャージサービスデータのCSV出力ステータスの変更方法を説明します。

#### 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マルチバリューチャージサービス」→「マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンス」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



#### コラム

検索欄に検索したいマルチバリューチャージサービスデータの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 案件番号
- 案件名
- 申請権限者
- 受付No

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

詳細アイコンをクリックすると、申請書の詳細を別画面で表示します。

権限のない申請書の詳細アイコンをクリックしても、申請書は表示されません。

| No | 詳細 | ▲ 案件番号     | 案件名         | 申請権限者 | 金額     | 受付No | CSV出力ステータス | CSV出力日時 |
|----|----|------------|-------------|-------|--------|------|------------|---------|
| 1  |    | 0000000038 | 海外出張に伴う仮払申請 | 青柳辰巳  | 50,000 |      | 未出力        |         |



### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目のみ編集可能です。

- CSV出力ステータス

「未出力」を設定した場合、マルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力実行時にチャージ依頼用CSVの出力対象となります。

「出力不要」を設定した場合、マルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力実行時にチャージ依頼用CSVの出力対象外となります。

「出力済」の場合、編集できません。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

### エクスポート

本項では、チャージ依頼用CSVの出力方法を説明します。

チャージ依頼用CSVは、マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンス機能またはマルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力から出力可能です。

出力したチャージ依頼データを「マルチバリューチャージサービス」に連携することで、チャージ依頼を実施できます。

出力したチャージ依頼データは「マルチバリューチャージサービス依頼確認一覧」から確認可能です。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! レポート操作ガイド](#)』を参照ください。

### 注意

チャージ依頼用CSVを出力時に、受付Noが重複するとエクスポートを正常に実行できません。

受付Noは「1」から採番され、「9999999999999999」になると再度「1」から採番します。

再度「1」から採番する際、受付Noが「1」のチャージ依頼データが登録されている場合、受付Noが重複するためエクスポートを正常に実行できません。

上記に該当する場合、[マルチバリューチャージサービス依頼データ削除](#)でチャージ依頼データを削除してください。

### 出力条件

「マルチバリューチャージサービス」へのチャージ依頼データが作成される条件は以下の通りです。

- 仮払金や立替経費に関する仕訳データが作成されている。
- [マルチバリューチャージサービス連携設定マスタ](#)が設定されている。
- [マルチバリューチャージサービス連携設定マスタ](#)に設定された[支払方法マスタ](#)を利用している。
- 「マルチバリューチャージサービス」からSMSを送付する携帯電話番号が、[マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスタ](#)に登録されている。
- 申請書ごとのチャージ金額が、[マルチバリューチャージサービス連携設定マスタ](#)に設定された上限金額以下である。

### コラム

「マルチバリューチャージサービス」へのチャージ依頼データは、仕訳データが作成済であれば、未出力の状態でも作成できます。

### 出力パターン

#### ▪ 仮払金のチャージ依頼データ

事前申請書にて入力された仮払金に対するチャージ依頼データを作成できます。

例（仮払金50,000を希望した事前申請）

**50,000** のチャージ依頼データが作成できます。

#### ▪ 経費支出（仮払なし）のチャージ依頼データ

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（交通費10,000の精算申請）

**10,000** のチャージ依頼データが作成できます。

#### ▪ 経費支出（仮払あり、追払いあり）のチャージ依頼データ

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（仮払金50,000の事前申請に対し、交通費51,000の精算申請を行った場合）

**1,000** のチャージ依頼データが作成できます。

#### ▪ 経費支出（仮払あり、戻入あり）のチャージ依頼データ

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（仮払金50,000の事前申請に対し、交通費49,000の精算申請を行った場合）

**-1,000** のチャージ依頼データが作成できます。

### コラム

この場合、チャージ依頼データはマイナスですが、マイナス金額のチャージ依頼データを作成できるわけではありません。

チャージ依頼データ出力時にプラスのチャージ依頼データと相殺させて金額がプラスの場合出力します。

マイナスのチャージ依頼データの相殺は、本人のチャージ依頼データのみで実施されます。

**注意**

紐づけた事前申請書の仮払手段と、精算申請書の精算手段が異なると、仮払金を相殺してチャージ依頼データを出力できません。

例（仮払金を現金で50,000の事前申請に対し、交通費51,000の精算申請を「マルチバリューチャージサービス」へのチャージ依頼で行った場合）

**51,000** のチャージ依頼データが作成され、仮払金の50,000は相殺されません。

**マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンスからの出力方法**

マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンス機能からチャージ依頼データを出力することができます。

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マルチバリューチャージサービス」→「マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンス」をクリックします。
2. 「出力」をクリックします。

3. 出力設定を設定し、「実行」をクリックします。

- 会社  
処理対象会社を選択します。
- 受付No  
受付Noを入力します。  
複数設定する場合、「,」区切りで入力してください。

**コラム**

受付Noを指定しない場合、未出力のデータが全て出力対象となります。

受付Noを指定する場合、指定した受付Noのデータが出力対象となります。

出力済みのデータを再出力したい場合、受付Noを指定します。

再出力時、受付Noは新しい番号が採番されます。

**コラム**

「実行」をクリックするとマルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力が実行され、ストレージにファイルが出力されます。

**注意**

マルチバリューチャージサービスデータ出力／メンテナンス機能からの出力を実行する場合、マルチバリューチャージサービスデータ出力用のジョブ及びジョブネット情報が登録されている必要があります。

登録されていない場合、ジョブの起動に失敗し出力が行えませんので、削除しないように注意してください。

万が一、削除してしまった場合、再度同じIDでジョブおよびジョブネット情報を登録してください。

- ジョブ  
ID : kaiden-job-prwf-mvcs-external-export
- ジョブネットカテゴリ  
kaiden-jobnet-prwf-mvcs-online

このカテゴリ以下に、オンライン用のジョブネットが登録され、実行されます。

マルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力からの出力方法

## ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

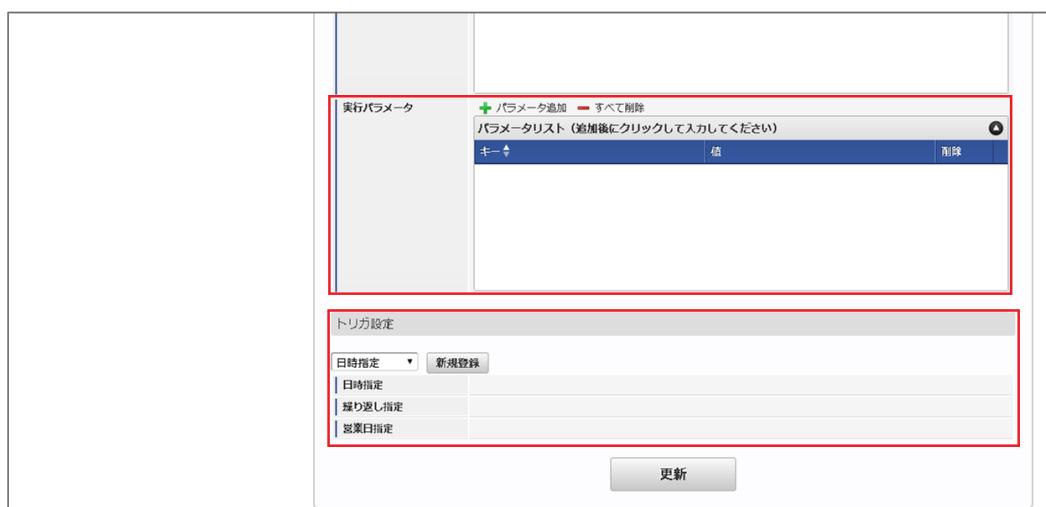
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「マルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

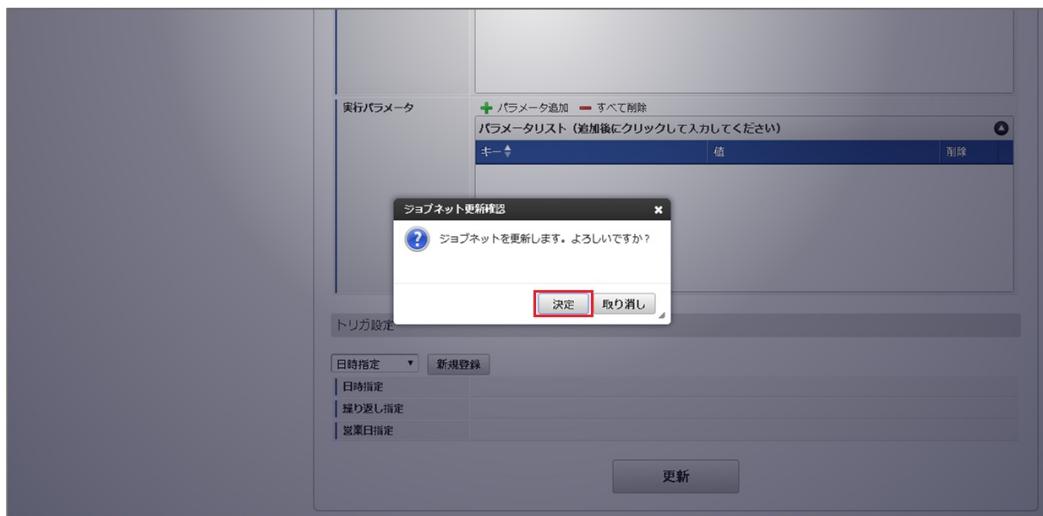
kaiden-job-prwf-mvcs-external-export

経費精算・旅費精算 / マルチバリューチャージサービス/ 外部 / マルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

MvcsExportSettings.xmlの設定より変化します。

以下は初期値のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/{COMPANY\_CD}/export/

ファイル名 mvcs\_{YMDHMSN}.csv



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目            | 項目名    | 備考 |
|---------------|--------|----|
| memberOrderNo | 受付No   |    |
| userName      | ユーザ名   |    |
| amount        | 金額     |    |
| mobileNumber  | 携帯電話番号 |    |
| password      | パスワード  |    |
| information   | 個別ご案内文 |    |
| note          | 備考     |    |

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |
| ロック待ち時間 | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)                   |

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値   |
|----------------------|----------------------|--|
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考：ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考：ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)                                       |
| 受付No                 | member_order_no      | 出力対象のデータの受付Noを指定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>(省略時：未出力のデータ全てを出力対象とします)                     |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

{COMPANY\_CD} : 会社コード

## マルチバリューチャージサービス明細CSVインポート

本項では、「マルチバリューチャージサービス」から出力した明細CSVのインポート方法を説明します。

- 概要
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

「マルチバリューチャージサービス」へ登録したチャージ依頼データを明細CSVとして出力できます。

明細CSVをインポートすると、Kaiden!で保持しているチャージ依頼データを更新し、「マルチバリューチャージサービス依頼確認一覧」でチャージの登録が完了しているかなどのステータスを確認できます。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! レポート操作ガイド](#)』を参照ください。

なお、Kaiden!で保持していない受付Noのデータをインポートした場合、処理がスキップされます。

### インポートデータ作成

「マルチバリューチャージサービス」から出力した明細CSVをインポートデータに使用してください。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式
 

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 指定なし

文字コード SHIFT-JIS

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名     | 必須 | 最大文字数 | 備考 |
|-------|---------|----|-------|----|
| 1     | 依頼番号    | ○  | 15    |    |
| 2     | 問い合わせ番号 |    | 15    |    |
| 3     | 事業者ID   | ○  | 5     |    |

|    |            |   |                |
|----|------------|---|----------------|
| 4  | サブID       | ○ | 4              |
| 5  | 受付No       | ○ | 15             |
| 6  | 個別ご案内文     | ○ | 15             |
| 7  | 担当者名       | ○ | 100            |
| 8  | 登録日時       | ○ | 19             |
| 9  | 承認者名       |   | 100            |
| 10 | 承認日時       |   | 19             |
| 11 | 金額         | ○ | 15             |
| 12 | お客様氏名      | ○ | 100            |
|    |            |   | 当項目はインポートしません。 |
| 13 | 携帯電話番号     | ○ | 20             |
|    |            |   | 当項目はインポートしません。 |
| 14 | 備考         |   | 400            |
| 15 | ステータスコード   | ○ | 2              |
| 16 | ステータス名     | ○ | 40             |
| 17 | チャージ登録完了日時 |   | 18             |
| 18 | チャージ先コード   |   | 3              |
| 19 | チャージ先名     |   | 200            |
| 20 | 予備項目1      |   | 400            |
| 21 | 予備項目2      |   | 400            |
| 22 | 予備項目3      |   | 400            |

### データサンプル

```
"1","","11111","1111","1","サンプル","青柳辰巳","2022/09/09 14:33:59","","","1000","青柳辰巳","08012345678","","5","チャージ完了","","","","","","","",""
```



### コラム

「マルチバリューチャージサービス」から出力した明細CSVをインポートしてください。

### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/mvcs\_request\_list/import

ファイル名 指定なし



### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「マルチバリューチャージサービス明細CSVインポート」をクリックします。

3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

kaiden-job-prwf-mvcs-external-detail-csv-import

経費精算・旅費精算 / マルチバリューチャージサービス / インポート / マルチバリューチャージサービス明細CSVインポート

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。



## コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称           | キー         | 説明／設定値  |
|--------------|------------|---|
| エラースキップ      | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間      | lock_wait  | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社コード    | company_cd | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>必ず指定してください。  |
| インポートファイルのパス | file_path  | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>ファイル名を含めずに設定してください。<br>(省略時 : kaiden/mvcs_request_list/import) |

## マルチバリューチャージサービス依頼データ削除

本項では、ジョブを利用したマルチバリューチャージサービス依頼データの削除方法を説明します。

- 概要
- ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

## 概要

マルチバリューチャージサービス依頼データ削除を実行すると、チャージ依頼用CSVに出力したマルチバリューチャージサービス依頼データ及び、依頼データに紐づくマルチバリューチャージサービスデータを削除します。

## ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「マルチバリューチャージサービス依頼データ削除」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

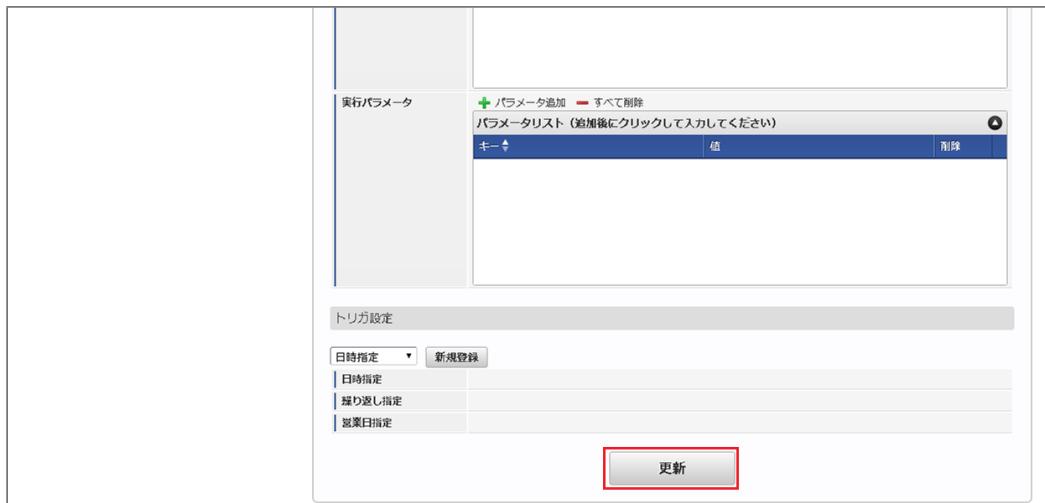
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

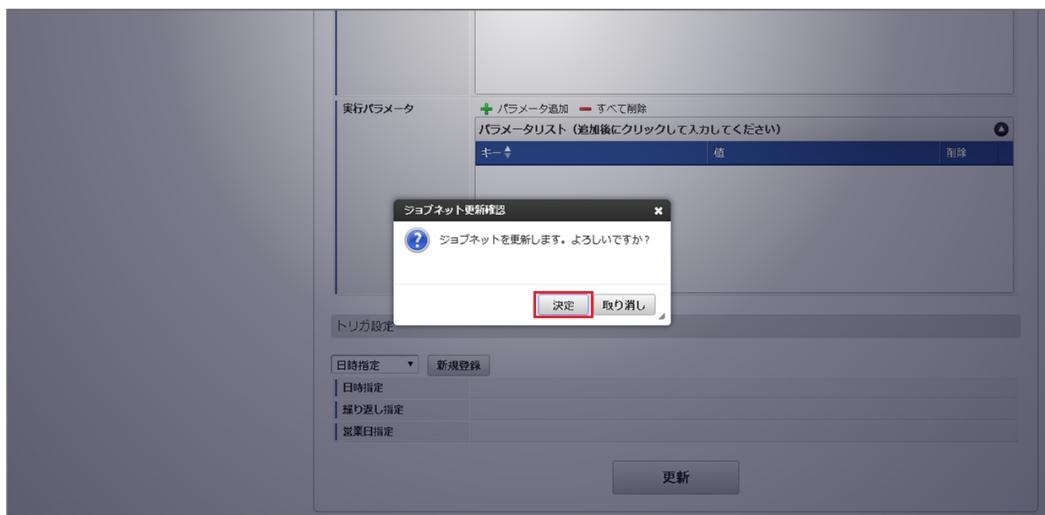
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|   |   |
|---|---|
| kaiden-job-prwf-mvcs-external-request-data-delete | 経費精算・旅費精算 / マルチバリューチャージサービス / 外部 / マルチバリューチャージサービス依頼データ削除 |
|---|---|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |

| 名称      | キー          | 説明／設定値   |
|---------|-------------|--|
| ロック待ち時間 | lock_wait   | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時：10秒)   |
| コンダクター  | conductor   | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定して下さい。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。) |
| 削除対象日付  | target_date | 削除対象日付(yyyy/mm/dd)を指定します。<br>削除対象日付よりマルチバリューチャージサービス依頼データの依頼出力日時が前のデータを削除します。<br>(省略時：ジョブの実行日の1か月前)                              |

## リファレンス

Kaiden!で申請した仮払金や経費立て替えを「マルチバリューチャージサービス」にチャージ依頼する

本稿では、Kaiden!で申請した仮払金や経費立て替えを「マルチバリューチャージサービス」にチャージ依頼する方法を説明します。  
「マルチバリューチャージサービス」と連携するには、以下の手順が必要です。

- IM-共通マスタ(ユーザ)の設定
- マルチバリューチャージサービス関連マスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- 仕訳データ作成
- チャージ依頼用CSVを作成し、「マルチバリューチャージサービス」へアップロード
- チャージ手続きの実施

「マルチバリューチャージサービス」との連携手順

IM-共通マスタ(ユーザ)の設定

「マルチバリューチャージサービス」と連携する場合、IM-共通マスタ(ユーザ)のユーザ名を「マルチバリューチャージサービス」及び決裁事業者に提供します。

登録方法は『[IM-共通マスタ 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ユーザ名が100文字を超える場合、100文字までを使用します。

ユーザ名に半角スペースを含む場合、全角スペースに変換します。

ユーザ名は全角のみ使用してください。

ユーザ名に半角英数字、記号を使用すると、マルチバリューチャージサービスチャージ用CSV出力でエラーが発生します。

マルチバリューチャージサービス関連マスタの設定

「マルチバリューチャージサービス」と連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ  | 概要                                  |
|--|-------------------------------------|
| <a href="#">マルチバリューチャージサービス連携設定マスタ</a>     | 「マルチバリューチャージサービス」との連携設定を管理します。      |
| <a href="#">マルチバリューチャージサービス用携帯電話番号マスター</a> | 「マルチバリューチャージサービス」で使用する携帯電話番号を管理します。 |

ガジェットのインポート

「マルチバリューチャージサービス」と連携してKaiden!で仮払金や経費立て替えを実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                      | ガジェット名                | 必須 |
|----------------------------|-----------------------|----|
| mvcsAmountValidate_v01.xml | マルチバリューチャージサービス金額チェック | ○  |

**i コラム**

事前申請書、精算申請書に上記ガジェットを追加してください。

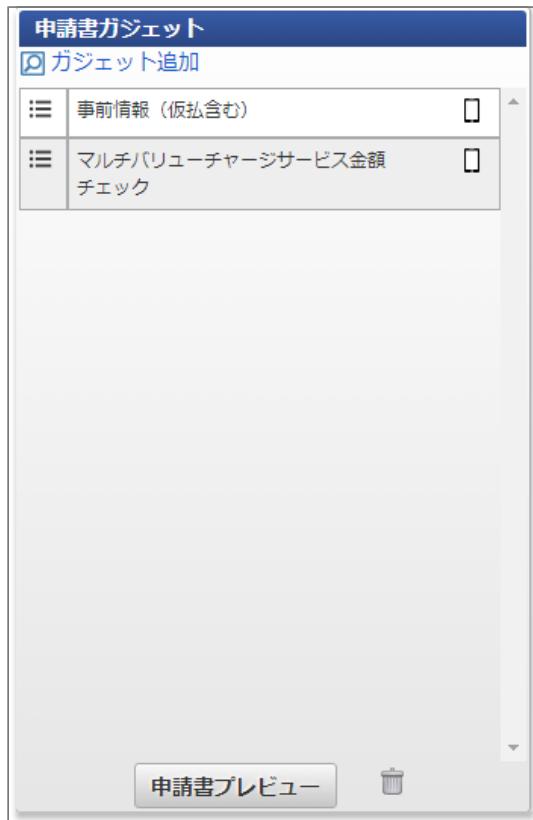
#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「マルチバリューチャージサービス金額チェック」と事前申請書、精算申請書で必要なガジェットを選択してください。



#### 仕訳データ作成

[仕訳データ](#)を参照して仕訳データを作成してください。

初期データで設定しているジョブネット「仕訳データエクスポート」は、「仕訳データ作成」、「仕訳データエクスポート」のジョブを実行します。

「仕訳データエクスポート」より高頻度で「マルチバリューチャージサービス」へチャージ依頼を実施したい場合、「仕訳データ作成」のみ実行するジョブネットを作成、実行してください。

「仕訳データ作成」が完了しているデータは、「仕訳データエクスポート」前でもチャージ依頼用CSVの出力対象となります。

チャージ依頼用CSVを作成し、「マルチバリューチャージサービス」へアップロード

[マルチバリューチャージサービスデータ](#)を参照してチャージ依頼用CSVを作成してください。

出力したチャージ依頼用CSVは「マルチバリューチャージサービス」へアップロードしてください。

#### チャージ手続きの実施

「マルチバリューチャージサービス」へチャージ依頼用CSVをアップロードすると、各ユーザに「マルチバリューチャージサービス」からSMSが送付されます。

「マルチバリューチャージサービス依頼確認一覧」を参照して受付Noとパスワードを確認してログインし、チャージ手続きを実施してください。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! レポート操作ガイド](#)』を参照ください。

## 概要

本項では、Microsoft 365 連携モジュールを使用して、「Microsoft 365」と連携する際の概要を説明します。

Microsoft 365 連携モジュールを使用すると、「Microsoft 365」のカレンダーデータを取得しKaiden!の精算に使用できます。

「Microsoft 365」と連携するためには、「Microsoft 365」の利用契約が必要です。

詳細は「Microsoft 365」のサービス内容をご確認ください。

## 各システムの役割

Microsoft 365 連携モジュールを使用して、「Microsoft 365」と連携する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- Microsoft 365 連携モジュール  
「Microsoft 365」との連携機能を提供します。
- Microsoft 365  
カレンダー機能などを提供します。

## モジュールの選択

Microsoft 365 連携モジュールを使用して、「Microsoft 365」と連携する際、以下のモジュールを選択してください。

「Microsoft 365」からデータを取得する機能はMicrosoft 365 連携モジュールに含まれています。

| モジュールパック                             | モジュール                                       |
|--------------------------------------|---|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール            |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール |
|                                      | Microsoft 365 連携モジュール                       |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール        |

## マスタ設定

### 概要

マスタの概要是、[概要](#)を参照してください。

### Microsoft 365連携設定マスタ

本項では、Microsoft 365連携設定マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

Microsoft 365連携設定マスタは、Microsoft 365との接続設定を管理します。

## メンテナンス

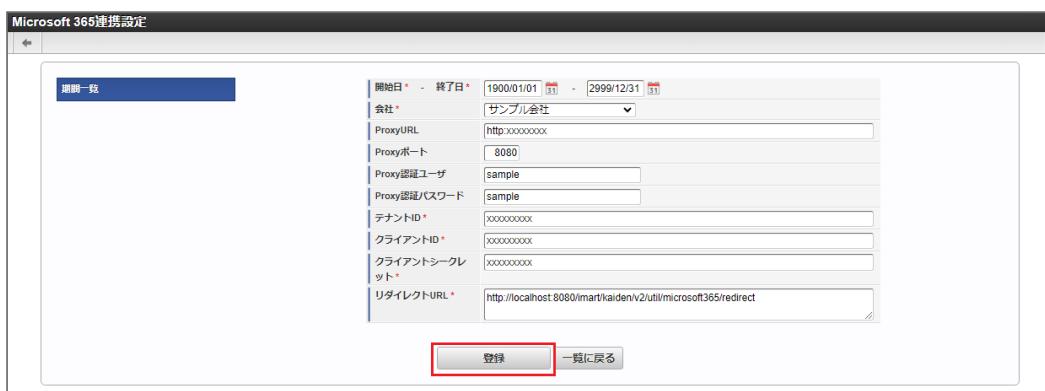
本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### 新規登録

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「Microsoft 365」→「Microsoft 365連携設定」をクリックします。
- 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



- 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- ProxyURL  
ProxyのURLを入力します。
- Proxyポート  
Proxyのポート番号を入力します。
- Proxy認証ユーザ  
Proxyの認証ユーザを入力します。
- Proxy認証パスワード  
Proxyの認証パスワードを入力します。
- テナントID  
「Microsoft Azure」の「ディレクトリ(テナント)ID」を入力します。
- クライアントID  
「Microsoft Azure」の「アプリケーション(クライアント)ID」を入力します。
- クライアントシークレット  
「Microsoft Azure」に登録したクライアントシークレットの値を入力します。  
キーは設定の保存後に一度のみ表示されます。  
有効期限が切れた場合は、キーを再発行して当マスタの更新する必要があります。
- リダイレクトURL  
「Microsoft Azure」に登録したリダイレクトURIを入力します。  
リダイレクトURLは「ベースURL + /kaiden/v2/util/microsoft365/redirect」になります。



#### コラム

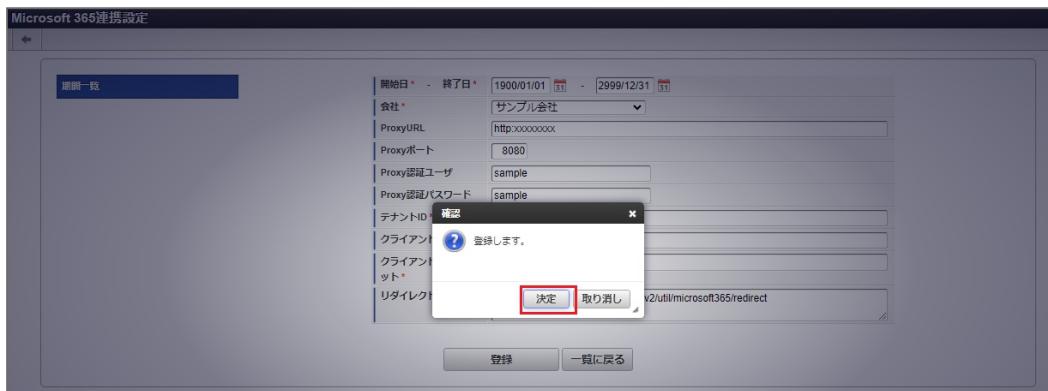
「会社」は開始日を検索基準日としています。



#### コラム

当マスタの設定前に「Microsoft Azure」にアプリケーションを設定してください。  
アプリケーションの設定方法は、[Microsoft Azureの準備](#)を参照してください。

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



#### 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「Microsoft 365」→「Microsoft 365連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



#### コラム

検索欄に検索したいMicrosoft 365連携設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



#### コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

| No | ▲ 会社コード        | 会社名    | ステータス                                |
|----|----------------|--------|--------------------------------------|
| 1  | comp_sample_01 | サンプル会社 | <span style="color: green;">●</span> |

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

#### ■ ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 "

- データ形式

| No(列) | 項目名          | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード        | ○  | 100   |   |
| 2     | 開始日          |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 3     | 終了日          |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 削除フラグ        | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |
| 5     | ProxyURL     |    |       |   |
| 6     | Proxyポート     |    | 18    |   |
| 7     | Proxy認証ユーザ   |    | 250   |   |
| 8     | Proxy認証パスワード |    | 250   |   |
| 9     | テナントID       |    | 100   |   |
| 10    | クライアントID     |    | 100   |   |
| 11    | クライアントシークレット |    | 100   |   |
| 12    | リダイレクトURL    |    |       |   |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","1900/01/01","2999/12/31","0","xxxxxx","8080","sample","sample","xxxxxx","xxxxxx","xxxxxx","http://localhost:8080"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/microsoft365\_settings

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「Microsoft 365連携設定」をクリックします。

| 親カテゴリ名       | Microsoft 365   |     |       |    |        |              |    |
|--------------|---|-----|-------|----|--------|--------------|----|
| カテゴリID*      | kaiden-jobnet-base-microsoft365-import  |     |       |    |        |              |    |
| カテゴリ名*       | <table border="1"> <tr><td>日本語</td><td>インポート</td></tr> <tr><td>英語</td><td>Import</td></tr> <tr><td>中国語(中华人民共和国)</td><td>导入</td></tr> </table> | 日本語 | インポート | 英語 | Import | 中国語(中华人民共和国) | 导入 |
| 日本語          | インポート   |     |       |    |        |              |    |
| 英語           | Import  |     |       |    |        |              |    |
| 中国語(中华人民共和国) | 导入  |     |       |    |        |              |    |

3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

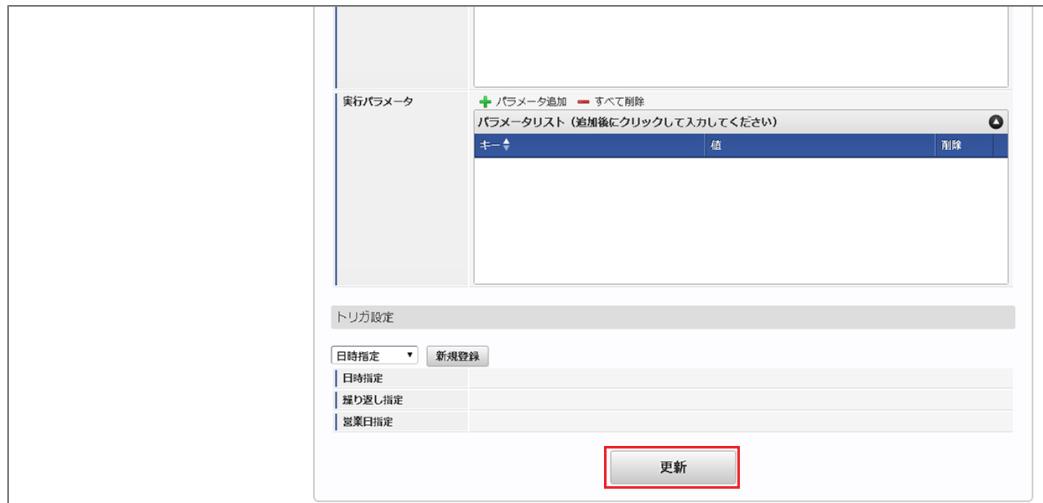
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

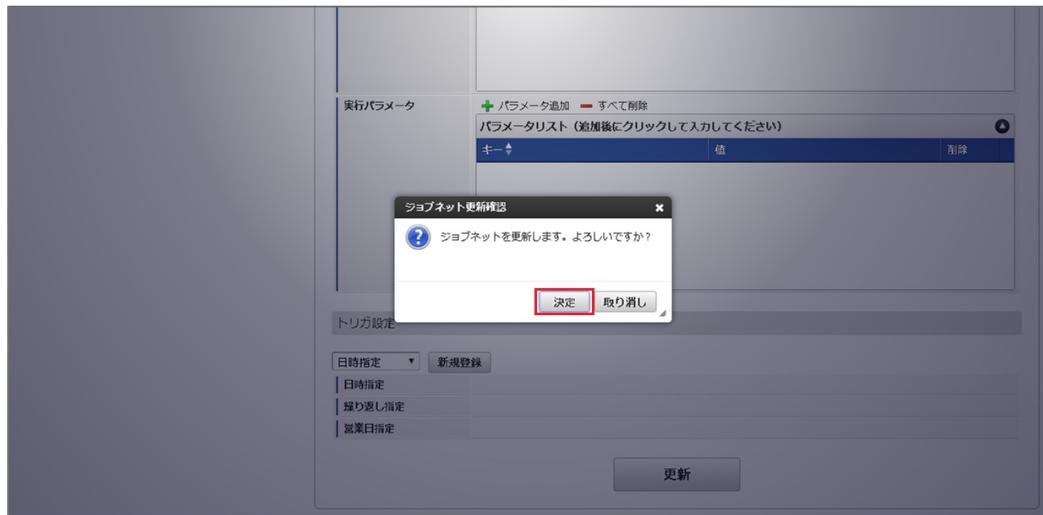
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|   |   |
|---|---|
| kaiden-job-base-microsoft365-import-01- | Kaiden! / Microsoft 365 / インポート / Microsoft 365連携設定 |
| microsoft365Settings                    |   |

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループ<br>コード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| インポートモード             | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul> |
| 開始日                  | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| 終了日                  | end_date             | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)  |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値   |
|---------------------|--------------|--|
| シフト日数               | shift_date   | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/microsoft365_settings/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/microsoft365_settings/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード               | character    | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時 : 0)   |
| マスタID               | masterId     | インポートするマスターのIDを設定します。<br>Microsoft 365連携設定マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「microsoft365_settings」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

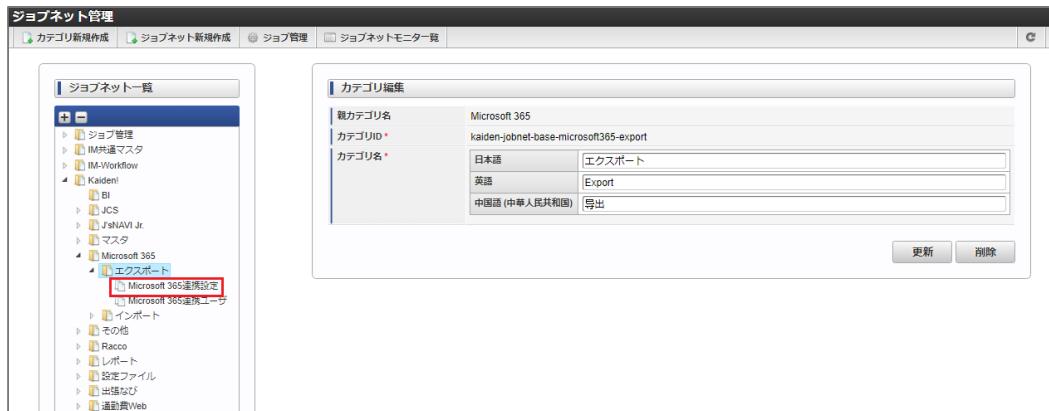
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスター設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

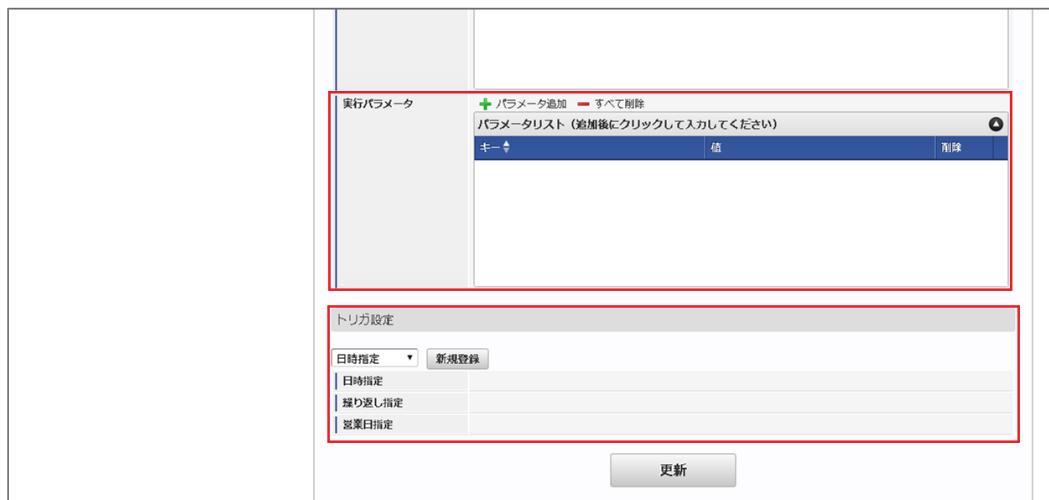
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「Microsoft 365連携設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

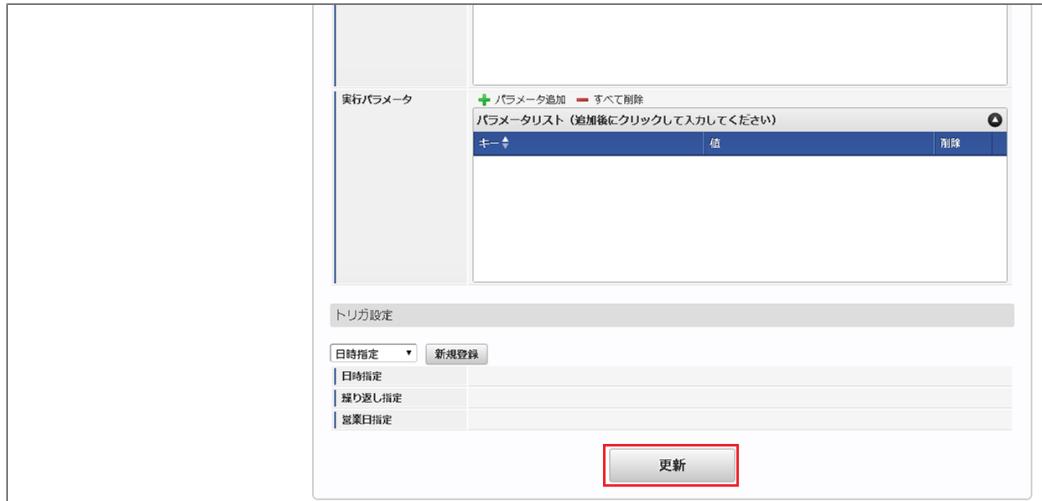
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

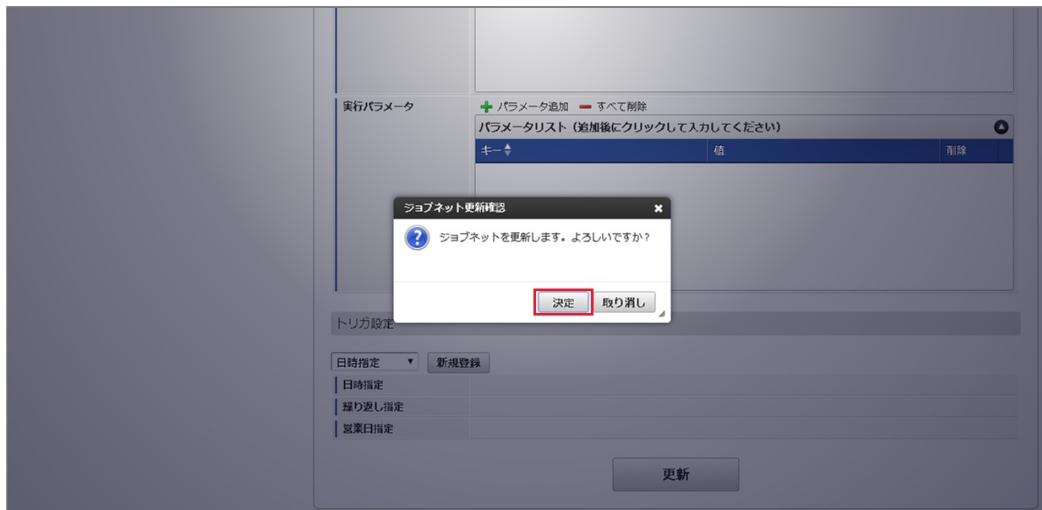
**ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）**

|   |  |
|---|--|
| kaiden-job-base-microsoft365-export-01-microsoft365Settings | Kaiden! / Microsoft 365 / エクスポート / Microsoft 365連携設定 |
|---|--|

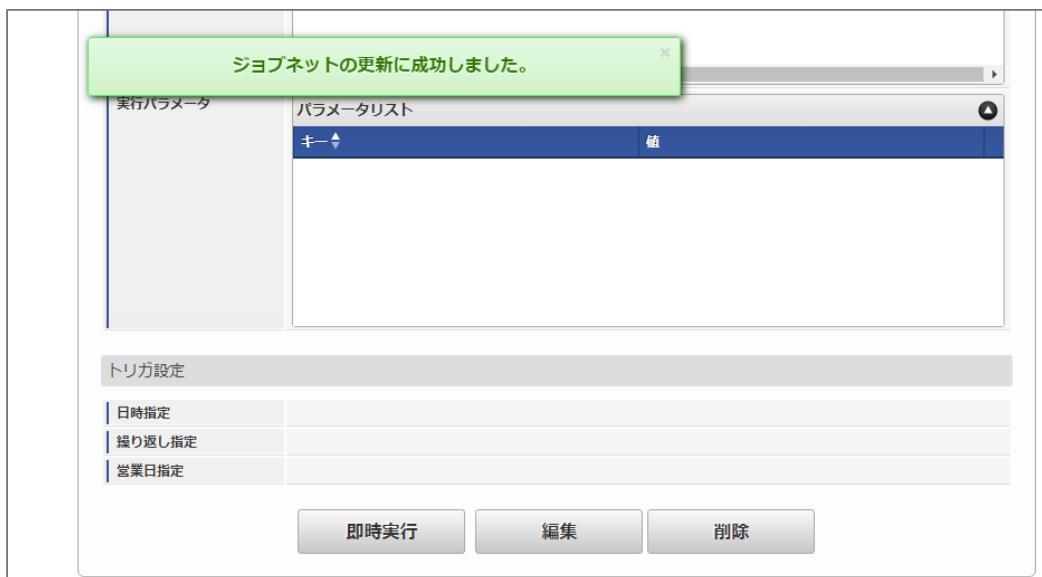
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/microsoft365\_settings/

ファイル名 export.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目            | 項目名          | 備考                     |
|---------------|--------------|------------------------|
| companyCd     | 会社コード        |                        |
| startDate     | 開始日          | yyyy/MM/dd形式           |
| endDate       | 終了日          | yyyy/MM/dd形式           |
| deleteFlag    | 削除フラグ        | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除） |
| proxyHost     | ProxyURL     |                        |
| proxyPort     | Proxyポート     |                        |
| proxyUser     | Proxy認証ユーザ   |                        |
| proxyPassword | Proxy認証パスワード |                        |
| tenantId      | テナントID       |                        |
| clientId      | クライアントID     |                        |
| clientSecret  | クライアントシークレット |                        |
| redirectUrl   | リダイレクトURL    |                        |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                        |
| 処理対象会社グループ<br>コード    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)                           |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。) |

| 名称                       | キー           | 説明／設定値  |
|--------------------------|--------------|---|
| エクスポートモード                | export_mode  | <p>エクスポートの処理モードを設定します。<br/>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データ<br>の検索対象日    | target_date  | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br/>(省略時：ジョブの実行日)</p>   |
| シフト日数                    | shift_date   | <p>エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br/>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br/>(省略時：0)</p>   |
| エクスポートファイルの<br>パス        | file_path    | <p>エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br/>(省略時：kaiden/generic/master/microsoft365_settings/export.csv)</p>  |
| エクスポート時の既存<br>ファイルの操作モード | file_mode    | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br/>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                   |
| アーカイブ先パス                 | archive_path | <p>エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br/>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/microsoft365_settings/export_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード                    | character    | <p>エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br/>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter    | <p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br/>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                     | enclosing    | <p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br/>(省略時：“）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無  | header_row   | <p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br/>(省略時：false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                    | masterId     | <p>エクスポートするマスタのIDを設定します。<br/>Microsoft 365連携設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「microsoft365_settings」を設定しています。</p>  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

#### Microsoft 365連携ユーザ設定

本項では、Microsoft 365連携ユーザ設定の設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

Microsoft 365連携ユーザ設定は、「カレンダーデータ検索(Microsoft 365)ガジェット」の検索設定を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

メンテナンス機能は、ログインユーザーのデータのみ登録、更新、削除、参照ができます。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド](#)』を参照ください。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須                    | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------|-----------------------|-------|---|
| 1     | 会社コード  | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 2     | ユーザコード | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 3     | 開始日    |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日    |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 削除フラグ  | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |
| 6     | ユーザID  |                       | 1000  |   |

|    |               |      |
|----|---------------|------|
| 7  | チームID         | 1000 |
| 8  | チャネルID        | 1000 |
| 9  | カレンダー取得日数(過去) | 18   |
| 10 | カレンダー取得日数(未来) | 18   |
| 11 | カレンダー除外キーワード  | 250  |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","aoyagi","1900/01/01","2999/12/31","0","xxxxxxxxx","xxxxxxxxx","xxxxxxxxx","10","30","Teams会議"
```



### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/microsoft365\_user

ファイル名 import.csv



### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「Microsoft 365連携ユーザ」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

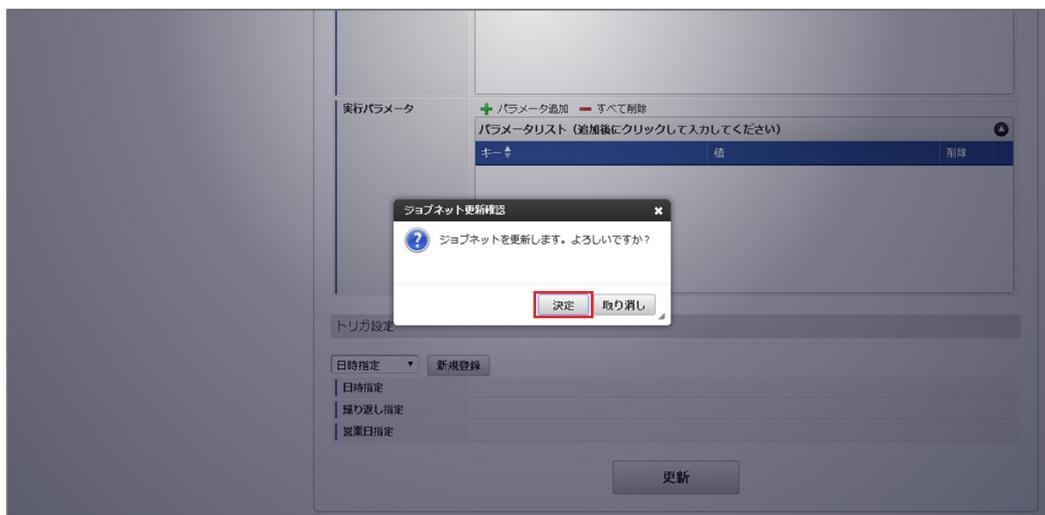
kaiden-job-base-microsoft365-import-02-microsoft365User

Kaiden! / Microsoft 365 / インポート / Microsoft 365連携ユーザ

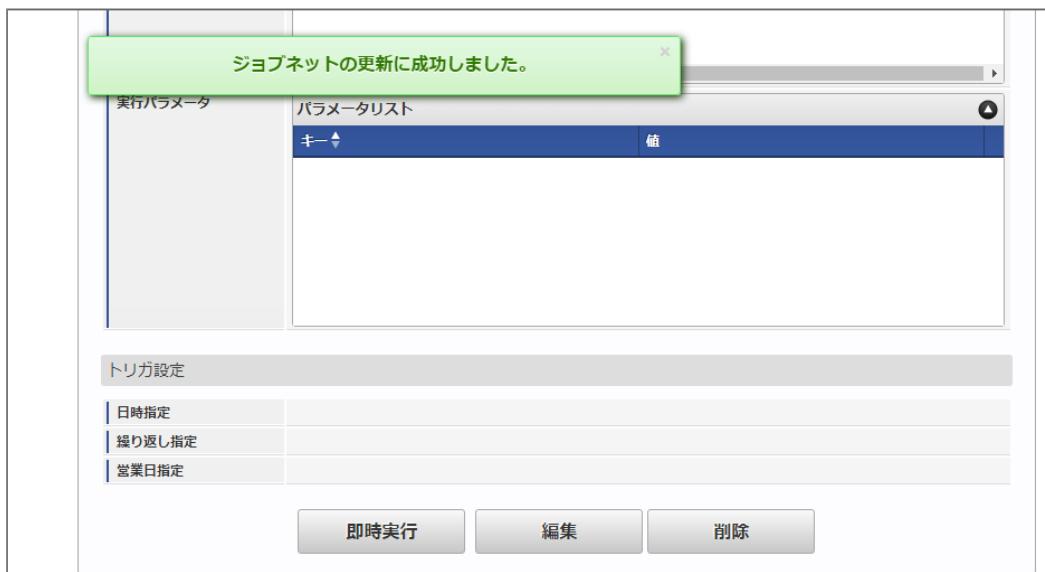
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                     | start_date           | インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                     | end_date             | インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数                   | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルのパス            | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/microsoft365_user/import.csv)  |
| 処理後のインポートファイ<br>ルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/microsoft365_user/import_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                   | character            | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |

| 名称       | キー         | 説明／設定値   |
|----------|------------|--|
| 区切り文字    | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,)  |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>                   |
| 囲み文字     | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：")   |
|          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>                              |
| 読み込み開始行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。<br>(省略時：0)   |
| マスタID    | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>Microsoft 365連携ユーザ設定インポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「microsoft365_user」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

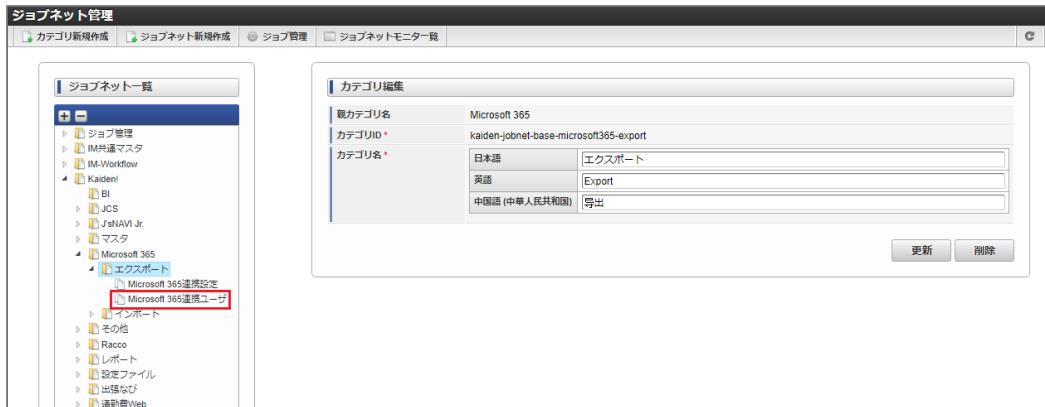
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「Microsoft 365連携ユーザ」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除  
パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|    |   |    |

トリガ設定

日時指定 新規登録

|        |
|--------|
| 日時指定   |
| 繰り返し指定 |
| 営業日指定  |

更新

### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

### i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)

kaiden-job-base-microsoft365-export-02-microsoft365User

Kaiden! / Microsoft 365 / エクスポート / Microsoft 365連携ユーザ

5. 編集後、「更新」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除  
パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|    |   |    |

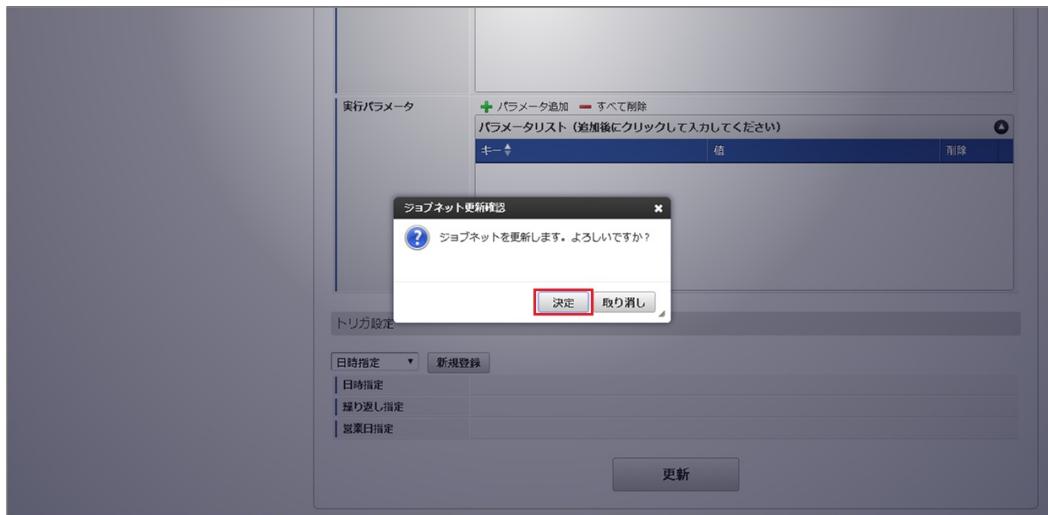
トリガ設定

日時指定 新規登録

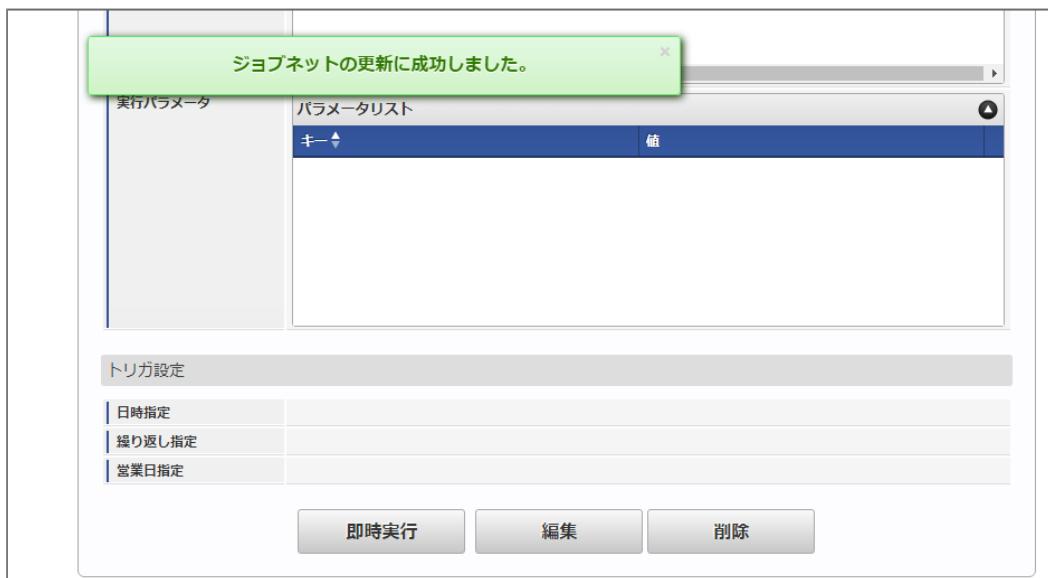
|        |
|--------|
| 日時指定   |
| 繰り返し指定 |
| 営業日指定  |

更新

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ      kaiden/generic/master/microsoft365\_user/

ファイル名      export.csv



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目        | 項目名    | 備考 |
|-----------|--------|----|
| companyCd | 会社コード  |    |
| userCd    | ユーザコード |    |

|                     |               |                  |
|---------------------|---------------|------------------|
| startDate           | 開始日           | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate             | 終了日           | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag          | 削除フラグ         | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| teamId              | チームID         |                  |
| channelId           | チャネルID        |                  |
| calTargetDaysBefore | カレンダー取得日数(過去) |                  |
| calTargetDaysAfter  | カレンダー取得日数(未来) |                  |
| calExclusionKeyword | カレンダー除外キーワード  |                  |

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                    | キー                   | 説明／設定値  |
|-----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ               | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間               | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード  | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド     | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード             | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード             | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力)</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日 | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                 | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス     | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/microsoft365_user/export.csv)  |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値   |
|----------------------|--------------|--|
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/microsoft365_user/export_{YMDHMSN}.csv)                   |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)  |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>  |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>Microsoft 365連携ユーザ設定エクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「microsoft365_user」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## リファレンス

### Microsoft Azureの準備

本項では、「Microsoft 365」と連携するために必要なMicrosoft Azureの準備を行います。

本項の内容はMicrosoft Azure管理者向けの作業です。

Microsoft 365、Microsoft Azureの詳細や具体的な操作方法はMicrosoft社のドキュメントを参照してください。

本項に記載の設定方法はMicrosoft社の仕様変更により変わるものがあります。

### ディレクトリにアプリケーションを設定する

#### アプリケーションを登録する

「Microsoft Azure」の管理ポータルから「Microsoft 365」との連携に必要な情報をアプリケーションとして登録します。

1. 「Microsoft Azure」の管理ポータルに Microsoft Azure管理者ユーザでサインインします。
2. 「Microsoft Entra ID」を選択します。
3. 「アプリの登録」を選択し、アプリケーションを新規登録します。
  - 名前  
任意の名前を入力します。
  - サポートされているアカウントの種類

任意

- リダイレクトURI  
ベースURL + /kaiden/v2/util/microsoft365/redirect

アプリケーションを設定する

「Microsoft Azure」の管理ポータルから登録したアプリケーションの構成を変更します。

1. 登録したアプリケーションを選択し、「APIのアクセス許可」を選択し、アプリケーションのアクセス許可を設定します。

- Microsoft GraphのUser.Readの委任されたアクセス許可  
「Microsoft 365連携ユーザ設定」で、ユーザIDを取得する場合アクセス許可を設定します。
- Microsoft GraphのCalendars.ReadBasicの委任されたアクセス許可  
「カレンダーデータ検索(Microsoft 365)」で、カレンダー情報を取得する場合アクセス許可を設定します。

2. 「証明書とシークレット」を選択し、新しいクライアントシークレットを作成します。

- 説明  
任意の内容を入力します。
- 有効期限  
任意の有効期限を選択します。

**注意**

クライアントシークレットは設定の保存後に一度のみ表示されます。

「Microsoft 365連携設定」にクライアントシークレットを設定するため、表示内容を退避させてください。

**コラム**

クライアントシークレット有効期限が切れた場合は、新しいクライアントシークレットを再発行する必要があります。

**コラム**

設定したアプリケーションの「ディレクトリ(テナント)ID」、「アプリケーション(クライアント)ID」、「リダイレクトURI」、「クライアントシークレット」は「Microsoft 365連携設定」に設定します。

## カレンダーデータを使用してKaiden!の精算を実施する

本項では、「Microsoft 365」からカレンダーデータを取得し Kaiden! の精算を実施する際の方法を説明します。

「Microsoft 365」と連携するには、以下の手順が必要です。

- Microsoft Azureの準備
- 関連マスタの設定
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

「Microsoft 365」との連携手順

Microsoft Azureの準備

[Microsoft Azureの準備](#)を参照して設定してください。

関連マスタの設定

「Microsoft 365」からカレンダーのデータを取得する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ                                  | 概要                                       |
|--------------------------------------|--|
| <a href="#">Microsoft 365連携設定マスタ</a> | 「Microsoft 365」との連携設定を管理します。             |
| <a href="#">Microsoft 365連携ユーザ設定</a> | 「Microsoft 365」のユーザとユーザをマッピングします。（設定は任意） |

ガジェットのインポート

「Microsoft 365」からカレンダーデータを取得し Kaiden! の精算を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して実施してください。

| ファイル名                              | ガジェット名                    | 必須 |
|------------------------------------|---------------------------|----|
| searchMicrosoft365Calendar_v01.xml | カレンダーデータ検索(Microsoft 365) | ○  |
| routeDetai_v05.xml                 | 旅程明細（連携）                  |    |
| routeDetai_v06.xml                 | 旅程明細（複数通貨、連携）             |    |
| routeDetai_v09.xml                 | 旅程明細（簡易、連携）               |    |
| routeDetai_v10.xml                 | 旅程明細（複数通貨、簡易、連携）          |    |

#### コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「カレンダーデータ検索(Microsoft 365)」と連携用ガジェットを選択してください。



## 生成AI連携モジュールの操作

### 概要

本項では、生成AI連携モジュールを使用して、「OpenAI」と連携する際の概要を説明します。

生成AI連携モジュールを使用すると、「OpenAI」のOCR機能を使用して請求書・領収書の文字・文章を読み取り、Kaiden!へ連携して使用することができます。

「OpenAI」と連携するためには、「OpenAI」の利用契約が必要です。

詳細は「OpenAI」のサービス内容をご確認ください。

### 各システムの役割

生成AI連携モジュールを使用して、「OpenAI」と連携する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- 生成AI連携モジュール

「OpenAI」との連携機能を提供します。

- 生成AI-OCR

「OpenAI」を使用したOCR機能を提供し、OCRデータをKaiden!に連携します。

## モジュールの選択

生成AI連携モジュールを使用して、「OpenAI」と連携する際、以下のモジュールを選択してください。

「OpenAI」からOCRデータを取得する機能は生成AI連携モジュールに含まれています。

| モジュールパック                             | モジュール                                       |
|--------------------------------------|---|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール            |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール        |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! 生成AI連携モジュール        |

## マスタ設定

### 概要

マスタの概要は、[概要](#)を参照してください。

### 生成AI-OCR連携設定マスタ

本項では、生成AI-OCR連携設定マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

生成AI-OCR連携設定マスタは、生成AI-OCR APIの連携設定を管理します。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「生成AI-OCR連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- **ProxyURL**  
ProxyのURLを入力します。
- **Proxyポート**  
Proxyのポート番号を入力します。
- **Proxy認証ユーザ**  
Proxyの認証ユーザを入力します。
- **Proxy認証パスワード**  
Proxyの認証パスワードを入力します。
- **生成AI-OCR呼び出しURL**  
生成AI-OCR呼び出しURL呼び出し用のURLを入力します。
- **API認証キー**  
API認証キーを入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

| No. | 会社コード          | 会社名    | ステータス |
|-----|----------------|--------|-------|
| 1   | comp_sample_01 | サンプル会社 |       |

更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「ファイル」→「生成AI-OCR連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



## コラム

検索欄に検索したい生成AI-OCR連携設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

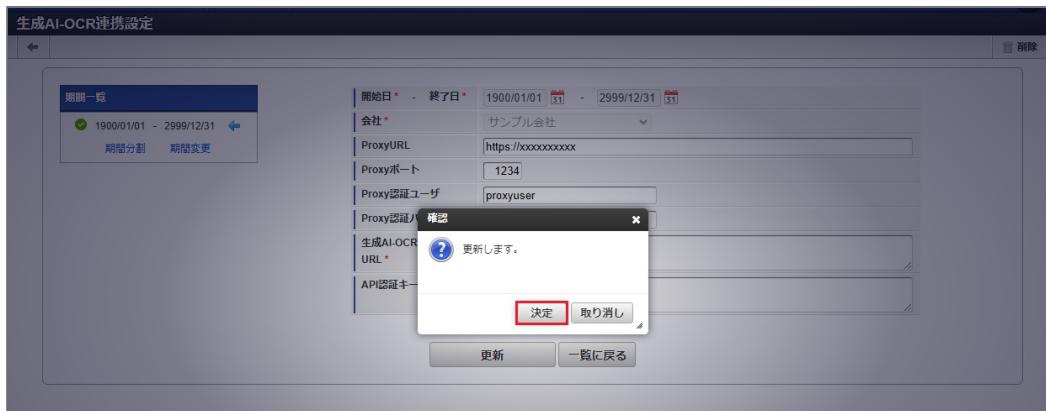
- 開始日
- 終了日
- 会社



## コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## リファレンス

### 生成AI-OCR APIと連携してファイル管理を使用する

本項では、「生成AI-OCR API」と連携してファイル管理を使用する際の方法を説明します。

「生成AI-OCR API」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 生成AI-OCR関連マスタの設定
- ファイル管理

#### i コラム

生成AI-OCR関連マスタの設定を実施すると、ファイル明細(汎用)にファイルをアップロードする際も書類がOCRされます。

### 「生成AI-OCR」との連携手順

#### 生成AI-OCR関連マスタの設定

「生成AI-OCR」と連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

##### マスタ

##### 概要

#### 生成AI-OCR連携設定マスタ

「生成AI-OCR API」との連携設定を管理します。

#### ファイル管理

#### i コラム

詳細は、「[ファイル管理](#)」を参照してください。

### 領収書のOCR結果の反映

領収書をアップロードした場合、領収書のOCR結果が以下の項目に反映されます。

- 受領日  
領収書の日付が反映されます。
- 取引日  
領収書の日付が反映されます。

- 登録番号  
領収書の登録番号が反映されます。
- 取引金額  
領収書の金額が反映されます。
- 取引先  
領収書の取引先が反映されます。
- 摘要  
領収書の摘要が反映されます。

**i コラム**

ファイル分類で領収書を選択してからアップロードしてください。

**i コラム**

「[生成AI-OCR連携設定マスター](#)」の「生成AI-OCR呼び出しURL」、「API認証キー」を設定してください。  
正しいURL、API認証キーが設定されていない場合、領収書のOCR結果は反映されません。

**!** 注意

OCRの精度はOpenAIに依存するため精度に関する保証およびチューニングは保証対象外となります。ご注意ください。

## 請求書のOCR結果の反映

請求書をアップロードした場合、請求書のOCR結果が以下の項目に反映されます。

- 受領日  
システム日付が反映されます。
- 取引日  
請求書の日付が反映されます。
- 登録番号  
請求書の登録番号が反映されます。
- 取引金額  
請求書の金額が反映されます。
- 取引先  
請求書の取引先が反映されます。
- 摘要  
請求書の備考が反映されます。

**i コラム**

ファイル分類で請求書を選択してからアップロードしてください。

**i コラム**

「[生成AI-OCR連携設定マスター](#)」の「生成AI-OCR呼び出しURL」、「API認証キー」を設定してください。  
正しいURL、API認証キーが設定されていない場合、請求書のOCR結果は反映されません。

**!** 注意

OCRの精度はOpenAIに依存するため精度に関する保証およびチューニングは保証対象外となります。ご注意ください。

## LINE WORKS連携モジュールの操作

## 概要

本項では、LINE WORKS連携モジュールを使用して、「LINE WORKS」と連携する際の概要を説明します。

LINE WORKS連携モジュールを使用すると、「LINE WORKS」からIM-Workflowの申請画面等へ遷移することができます。

「LINE WORKS」と連携するためには、「LINE WORKS」の利用契約が必要です。

詳細は「LINE WORKS」のサービス内容をご確認ください。

LINE WORKS連携モジュールを使用して、「LINE WORKS」と連携する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- LINE WORKS連携モジュール  
「LINE WORKS」との連携機能を提供します。
- LINE WORKS  
「LINE WORKS」のアプリケーションを提供します。

## モジュールの選択

LINE WORKS連携モジュールを使用して、「LINE WORKS」と連携する際、以下のモジュールを選択してください。

「LINE WORKS」と連携する機能はLINE WORKS連携モジュールに含まれています。

認証にOAuth認証モジュールとIM-LogicDesigner REST API OAuth認証モジュールに含まれる機能を使用しています。

| モジュールパック                             | モジュール                                       |
|--------------------------------------|---|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール            |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! LINE WORKS連携モジュール  |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール        |
| 認証拡張機能                               | OAuth認証モジュール                                |
|                                      | IM-LogicDesigner REST API OAuth認証モジュール      |

## マスタ設定

### 概要

マスタの概要是、[概要](#)を参照してください。

### LINE WORKS Bot連携設定マスタ

本項では、LINE WORKS Bot連携設定マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

LINE WORKS Bot連携設定マスタは、LINE WORKSやLINE WORKS Botとの連携設定を管理します。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「LINE WORKS」→「LINE WORKS Bot連携設定」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows a search interface with fields for 'No.' and '会社名' (Company Name), and buttons for '検索' (Search) and 'クリア' (Clear). Below the search area is a table header with columns 'No.', '会社コード' (Company Code), '会社名' (Company Name), and 'ステータス' (Status). A red box highlights the '新規登録' (New Registration) button at the top left of the page.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the registration form for LINE WORKS Bot integration. It includes fields for '開始日' (Start Date) and '終了日' (End Date), '会社' (Company) set to 'サンプル会社' (Sample Company), 'ProxyURL' (Proxy URL) set to 'http://xxxxxx', 'Proxyポート' (Proxy Port) set to '8080', 'Proxy認証ユーザ' (Proxy Authentication User) set to 'sample', 'Proxy認証パスワード' (Proxy Authentication Password) set to 'sample', 'Client ID' (Client ID) set to 'xxxxxx', 'Client Secret' (Client Secret) set to 'xxxxxx', 'Redirect URL' (Redirect URL), 'Service Account' (Service Account) set to 'xxxxxx', 'Private Key' (Private Key) set to 'xxxxxx', 'ドメイン ID' (Domain ID) set to '00000', 'Callback URL' (Callback URL) set to 'http://localhost:8080/imart/kaiden/v2/lineworks/develop', 'Bot名' (Bot Name) set to 'xxxxxx', 'Bot ID' (Bot ID) set to '00000', and 'Bot Secret' (Bot Secret) set to 'xxxxxx'. At the bottom are '登録' (Register) and '一覧に戻る' (Return to List) buttons. A red box highlights the '登録' button.

- ProxyURL

ProxyのURLを入力します。  
将来拡張用の項目です。

- Proxyポート

Proxyのポート番号を入力します。  
将来拡張用の項目です。

- Proxy認証ユーザ

Proxyの認証ユーザを入力します。  
将来拡張用の項目です。

- Proxy認証パスワード

Proxyの認証パスワードを入力します。  
将来拡張用の項目です。

- Client ID

Client IDを入力します。  
LINE WORKSのDeveloper ConsoleのClientAppのClient IDを設定します。

- Client Secret

Client Secretを入力します。  
LINE WORKSのDeveloper ConsoleのClientAppのClient Secretを設定します。

- Redirect URL

Redirect URLを入力します。  
将来拡張用の項目です。

- Service Account

Service Accountを入力します。  
LINE WORKSのDeveloper ConsoleのClientAppのService Accountを設定します。

- Private Key

Private Keyを入力します。

LINE WORKSのDeveloper ConsoleのClientAppのPrivate Keyを設定します。

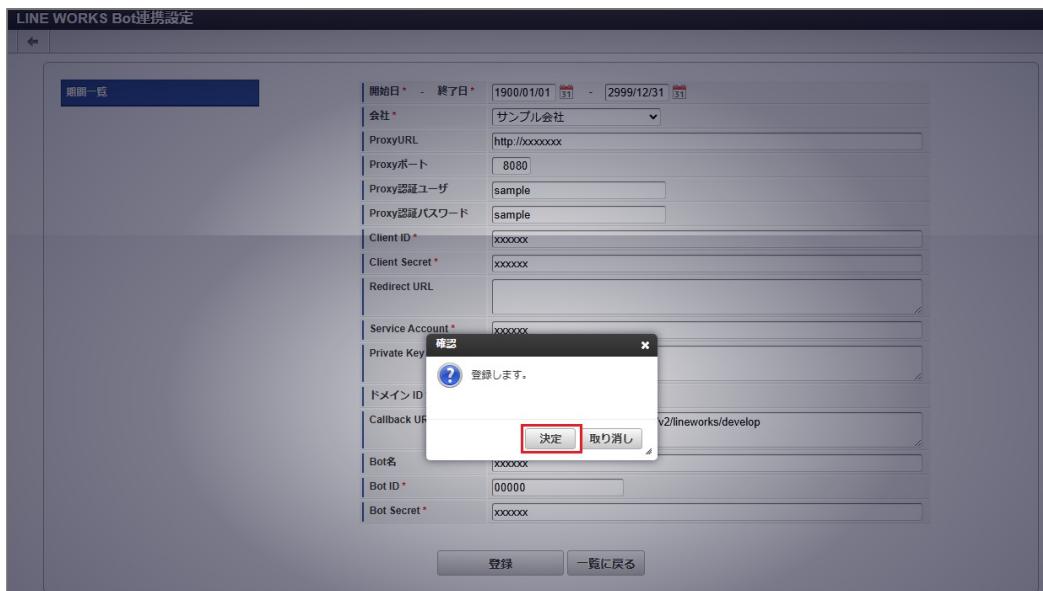
- ドメイン ID  
ドメイン IDを入力します。
- Callback URL  
Callback URLを入力します。  
LINE WORKSのDeveloper ConsoleのBotのCallback URLを設定します。  
Callback URLは「ベースURL/コンテキストパス + /kaiden/v2/lineworks/callback」になります。
- Bot名  
Bot名を入力します。
- Bot ID  
Bot IDを入力します。  
LINE WORKSのDeveloper ConsoleのBotのBot IDを設定します。
- Bot Secret  
Bot Secretを入力します。  
LINE WORKSのDeveloper ConsoleのBotのBot Secretを設定します。



### コラム

当マスターの設定前に「Developer Console」のClientApp、Botを設定してください。  
アプリケーションの設定方法は、[Developer Consoleの準備](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「LINE WORKS」→「LINE WORKS Bot連携設定」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

**コラム**

検索欄に検索したいLINE WORKS Bot連携設定の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

**コラム**

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

| 期間一覧   |   |       |            |
|--|---|-------|------------|
| <input checked="" type="radio"/> 1900/01/01 - 2999/12/31 | 期間分割  | 期間変更  |            |
| 開始日 *  | 1900/01/01  | 終了日 * | 2999/12/31 |
| 会社 *   | サンプル会社  |       |            |
| ProxyURL   | http://xxxxxxxx   |       |            |
| Proxyポート   | 8080  |       |            |
| Proxy認証ユーザ   | sample  |       |            |
| Proxy認証パスワード   | sample  |       |            |
| Client ID *  | xxxxxx  |       |            |
| Client Secret *  | xxxxxx  |       |            |
| Redirect URL   |   |       |            |
| Service Account *  | xxxxxx  |       |            |
| Private Key *  | xxxxxx  |       |            |
| トメインID *   | 0   |       |            |
| Callback URL *   | http://localhost:8080/imart/kaiden/v2/lineworks/develop |       |            |
| Bot名   | xxxxxx  |       |            |
| Bot ID *   | 0   |       |            |
| Bot Secret *   | xxxxxx  |       |            |

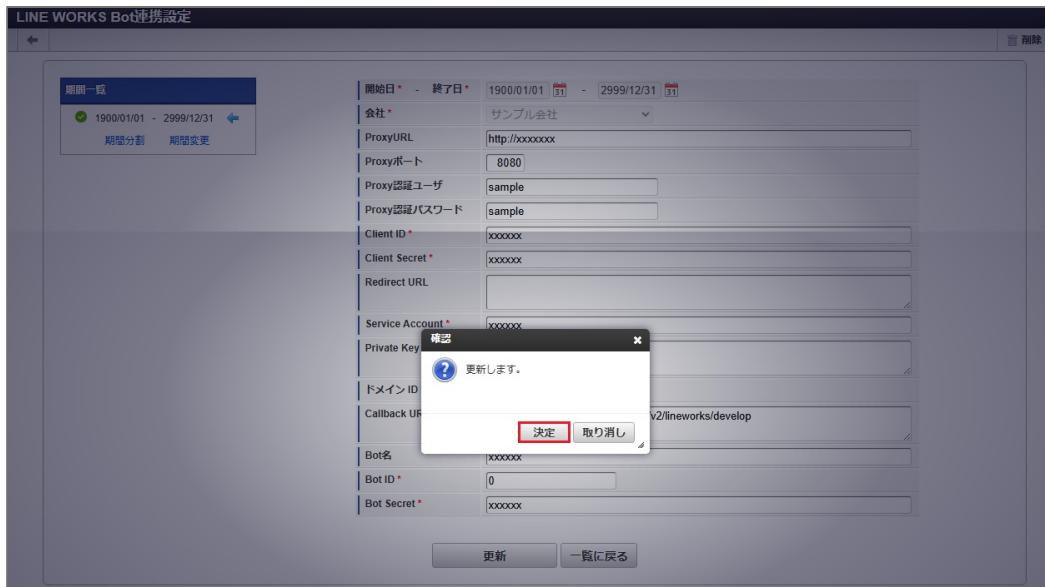
次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社

**コラム**

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



#### 6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式**

| No(列) | 項目名   | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|-------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード | ○  | 100   |   |
| 2     | 開始日   |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |

|    |                 |     |   |
|----|-----------------|-----|---|
| 3  | 終了日             | 10  | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4  | 削除フラグ           | ○   | 0 : 有効<br>1 : 無効（論理削除）                      |
| 5  | ProxyURL        |     | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 6  | Proxyポート        | 18  | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 7  | Proxy認証ユーザ      | 250 | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 8  | Proxy認証パスワード    | 250 | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 9  | Client ID       | 100 |   |
| 10 | Client Secret   | 100 |   |
| 11 | Redirect URL    |     | 将来拡張用の項目です。                                 |
| 12 | Service Account | 100 |   |
| 13 | Private Key     | 100 |   |
| 14 | ドメイン ID         | 18  |   |
| 15 | Callback URL    |     |   |
| 16 | Bot名            | 400 |   |
| 17 | Bot ID          | 18  |   |
| 18 | Bot Secret      | 100 |   |

#### データサンプル

```
"comp_sample_01","1900/01/01","2999/12/31","0","http://xxxxxx","8080","sample","sample","xxxxxx","xxxxxx","","xxxxx","xxx
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/line\_works\_bot\_settings

ファイル名 import.csv



#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

#### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

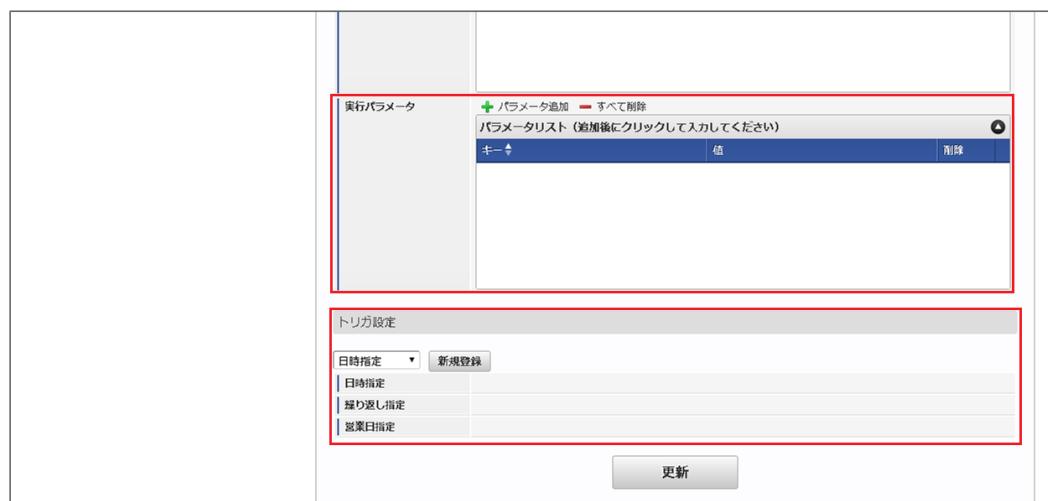
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「LINE WORKS Bot連携設定」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

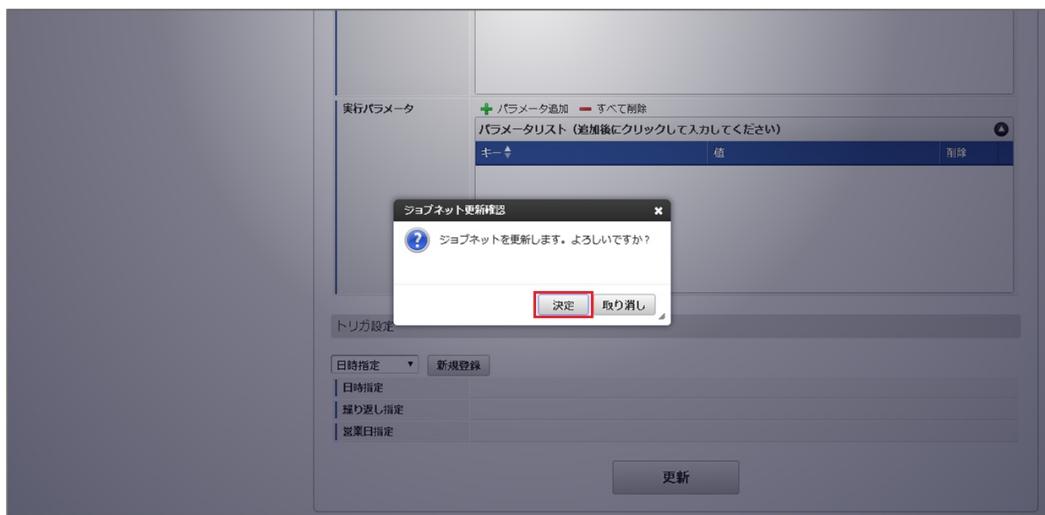
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|  |   |
|--|---|
| kaiden-jobnet-base-line-works-import-01- | Kaiden! / LINE WORKS / インポート / LINE WORKS Bot連携設定 |
| line-works-bot-settings                  |   |

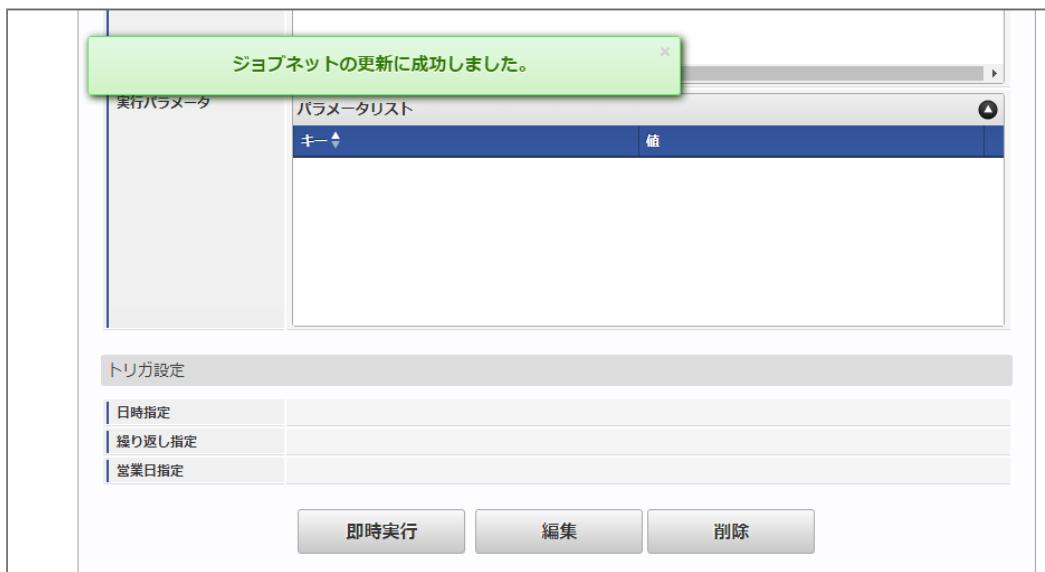
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                      | キー                   | 説明／設定値   |
|-------------------------|----------------------|--|
| エラースキップ                 | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間                 | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)   |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード    | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループ<br>コード       | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード               | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                  | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)  |
| インポートモード                | import_mode          | インポートの処理モードを設定します。<br>参考 : <a href="#">インポートモードと実行結果</a><br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                     | start_date           | インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)  |
| 終了日                     | end_date             | インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。<br>(省略時 : システムの終了日)   |
| シフト日数                   | shift_date           | インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648~2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)   |
| インポートファイルの<br>パス        | file_path            | インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/line_works_bot_settings/import.csv)  |
| 処理後のインポート<br>ファイルの操作モード | file_mode            | 処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                | archive_path         | インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/line_works_bot_settings/import_{YMDHMSN}.csv)  |

| 名称     | キー         | 説明／設定値  |
|--------|------------|---|
| 文字コード  | character  | インポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|        |            | ■ UTF-8<br>■ SHIFT-JIS  |
| 区切り文字  | delimiter  | インポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|        |            | ■ , : カンマ<br>■ \t : タブ  |
| 囲み文字   | enclosing  | インポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|        |            | ■ " : ダブルクオーテーション   |
| 読み込み行数 | start_rows | インポートファイルの読み込み行数を設定します。<br>(省略時 : 0)  |
| マスタID  | masterId   | インポートするマスタのIDを設定します。<br>LINE WORKS Bot連携設定マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「line_works_bot_settings」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

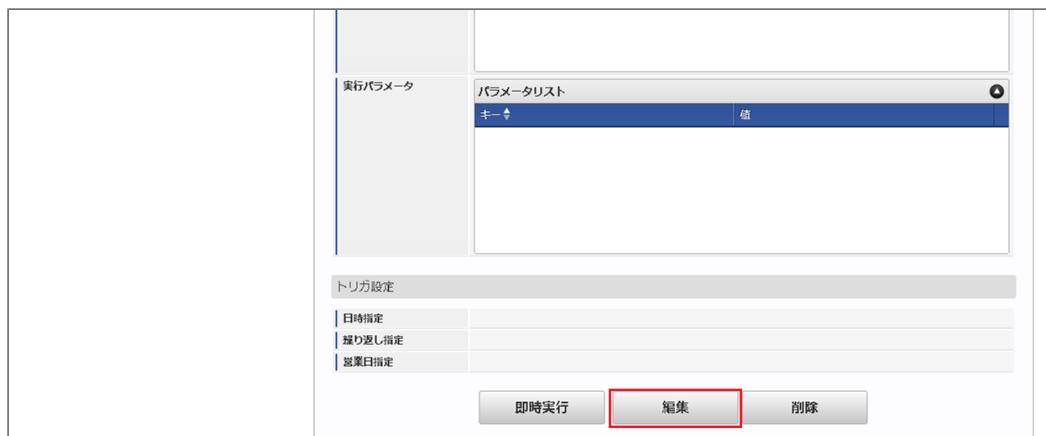
### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

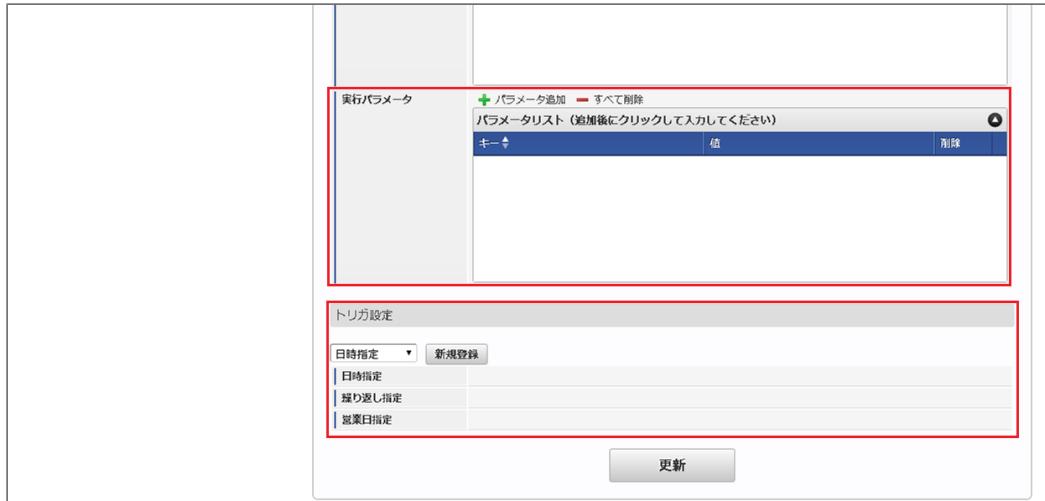
- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「LINE WORKS Bot連携」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

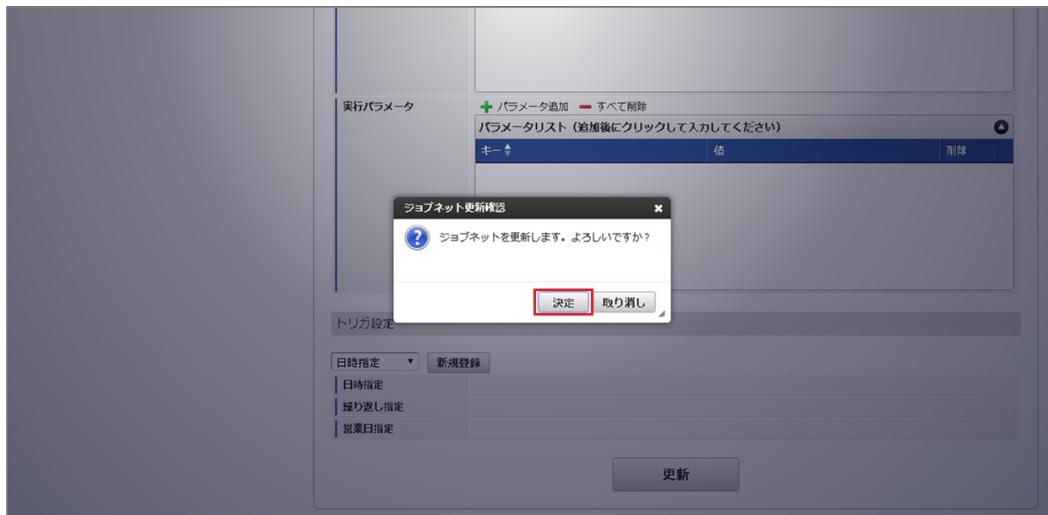
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|   |  |
|---|--|
| kaiden-jobnet-base-line-works-export-01-line-works-bot-settings | Kaiden! / LINE WORKS / エクスポート / LINE WORKS Bot連携設定 |
|---|--|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ      kaiden/generic/master/line\_works\_bot\_settings/

ファイル名      export.csv



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目        | 項目名   | 備考           |
|-----------|-------|--------------|
| companyCd | 会社コード |              |
| startDate | 開始日   | yyyy/MM/dd形式 |

|                |                 |                         |
|----------------|-----------------|-------------------------|
| endDate        | 終了日             | yyyy/MM/dd形式            |
| deleteFlag     | 削除フラグ           | 0 : 有効<br>1 : 無効 (論理削除) |
| proxyHost      | ProxyURL        | 将来拡張用の項目です。             |
| proxyPort      | Proxyポート        | 将来拡張用の項目です。             |
| proxyUser      | Proxy認証ユーザ      | 将来拡張用の項目です。             |
| proxyPassword  | Proxy認証パスワード    | 将来拡張用の項目です。             |
| clientId       | Client ID       |                         |
| clientSecret   | Client Secret   |                         |
| redirectUrl    | Redirect URL    | 将来拡張用の項目です。             |
| serviceAccount | Service Account |                         |
| privateKey     | Private Key     |                         |
| domainId       | ドメイン ID         |                         |
| callbackUrl    | Callback URL    |                         |
| botName        | Bot名            |                         |
| botId          | Bot ID          |                         |
| botSecret      | Bot Secret      |                         |

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループ<br>セットコード | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループ<br>コード    | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター               | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード            | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul> |
| エクスポート対象データの検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |

| 名称                       | キー           | 説明／設定値  |
|--------------------------|--------------|---|
| シフト日数                    | shift_date   | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイル<br>のパス        | file_path    | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/line_works_bot_settings/export.csv)  |
| エクスポート時の既存<br>ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス                 | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/line_works_bot_settings/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                     | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時：“) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクオーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>  |
| エクスポートファイル<br>のヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>   |
| マスタID                    | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>LINE WORKS Bot連携設定マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「line_works_bot_settings」を設定しています。   |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

#### LINE WORKSユーザマッピングマスタ

本項では、LINE WORKSユーザマッピングマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

LINE WORKSユーザマッピングマスタは、intra-mart Accel Kaiden!の使用するユーザと「LINE WORKS」のログインIDを紐付けます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

メンテナンス機能は、ログインユーザのデータのみ登録、更新、削除、参照ができます。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド](#)』を参照ください。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名    | 必須                    | 最大文字数 | 備考  |
|-------|--------|-----------------------|-------|---|
| 1     | 会社コード  | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 2     | ユーザコード | <input type="radio"/> | 100   |   |
| 3     | 開始日    |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 4     | 終了日    |                       | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 削除フラグ  | <input type="radio"/> | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |

## データサンプル

```
"comp_sample_01","aoyagi","1900/01/01","2999/12/31","0","xxxxxxxx"
```



## コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

## ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/line\_works\_user

ファイル名 import.csv



## コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「LINE WORKSユーザマッピング」をクリックします。

|         |   |     |       |    |        |         |    |
|---------|---|-----|-------|----|--------|---------|----|
| 観カテゴリ名  | LINE WORKS  |     |       |    |        |         |    |
| カテゴリID* | kaiden-jobnet-base-line-works-import  |     |       |    |        |         |    |
| カテゴリ名*  | <table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>インポート</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>Import</td> </tr> <tr> <td>中国語(中国)</td> <td>导入</td> </tr> </table> | 日本語 | インポート | 英語 | Import | 中国語(中国) | 导入 |
| 日本語     | インポート   |     |       |    |        |         |    |
| 英語      | Import  |     |       |    |        |         |    |
| 中国語(中国) | 导入  |     |       |    |        |         |    |

3. 「編集」をクリックします。

| 実行パラメータ | パラメタリスト |
|---------|---------|
| キー      | 値       |

トリガ設定

日時指定  
繰り返し指定  
送業日指定

即時実行 编集 削除

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

The screenshot shows the 'Edit Job' dialog with two main sections highlighted by red boxes:

- 実行パラメータ (Execution Parameters):** Contains a table for defining parameters with columns for Key, Value, and Delete.
- トリガ設定 (Trigger Settings):** Contains fields for Date Specification, Recurrence Specification, and Due Date Specification, along with a 'New Registration' button and an 'Update' button.



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

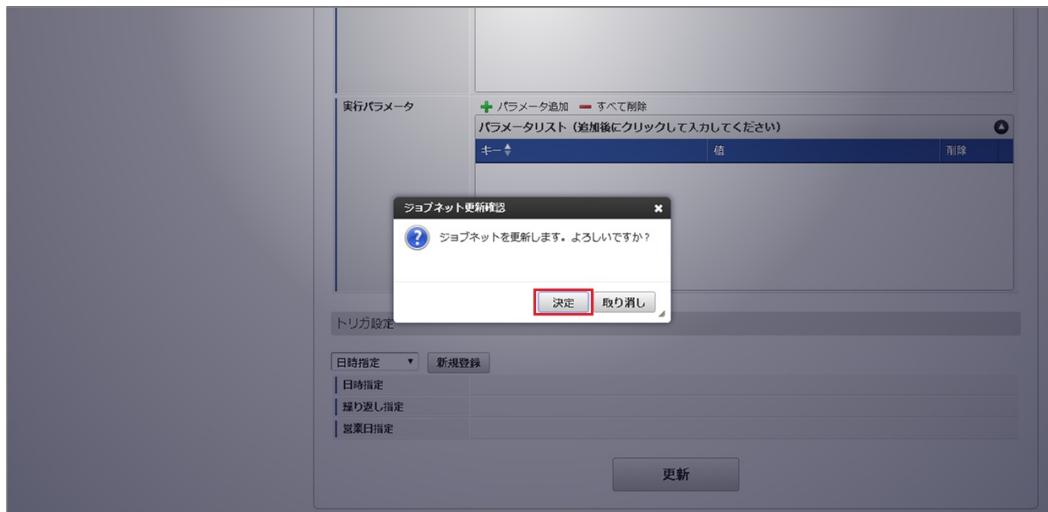
kaiden-jobnet-base-line-works-import-02-line-works-user

Kaiden! / LINE WORKS / インポート /LINE WORKSユーザマッピング

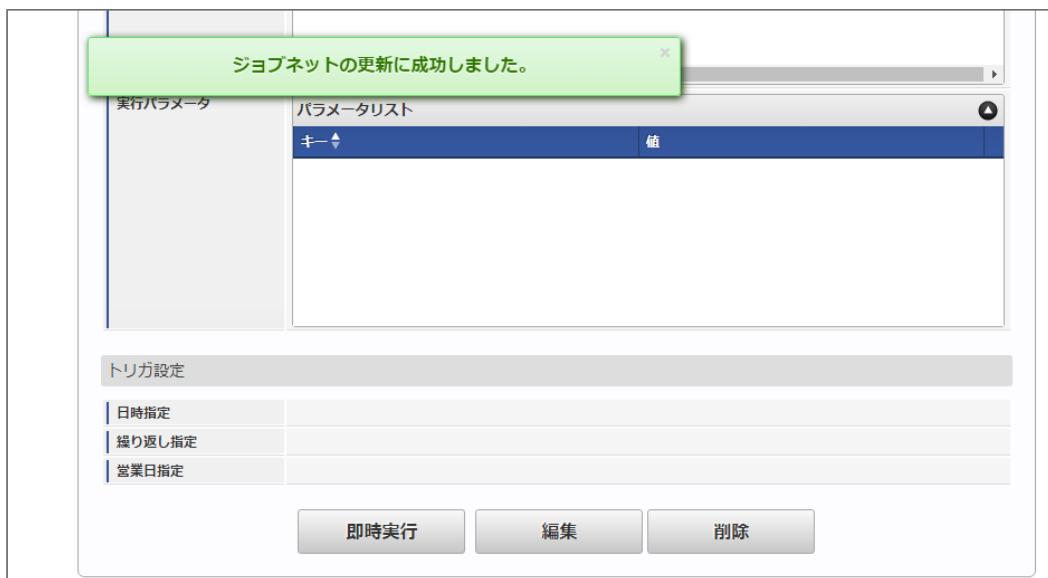
5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Edit Job' dialog with the 'Execution Parameters' and 'Trigger Settings' sections visible. The 'Update' button at the bottom right is highlighted with a red box.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称               | キー                   | 説明／設定値  |
|------------------|----------------------|---|
| エラースキップ          | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間          | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセットコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループコード    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード        | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値  |
|---------------------|--------------|---|
| コンダクター              | conductor    | <p>ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。</p> <p>カンマ区切りで複数指定できます。</p> <p>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。</p> <p>(省略時：コンダクターを使用しません。)</p>  |
| インポートモード            | import_mode  | <p>インポートの処理モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                 | start_date   | <p>インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：ジョブの実行日)</p>  |
| 終了日                 | end_date     | <p>インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：システムの終了日)</p>   |
| シフト日数               | shift_date   | <p>インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/master/line_works_user/import.csv)</p>  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/line_works_user/import_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード               | character    | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：“”)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ” : ダブルクォーテーション</li> </ul>  |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。</p> <p>(省略時：0)</p>   |

| 名称    | キー       | 説明／設定値  |
|-------|----------|---|
| マスタID | masterId | インポートするマスタのIDを設定します。<br>LINE WORKSユーザマッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「line_works_user」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「LINE WORKSユーザマッピング」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。

ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

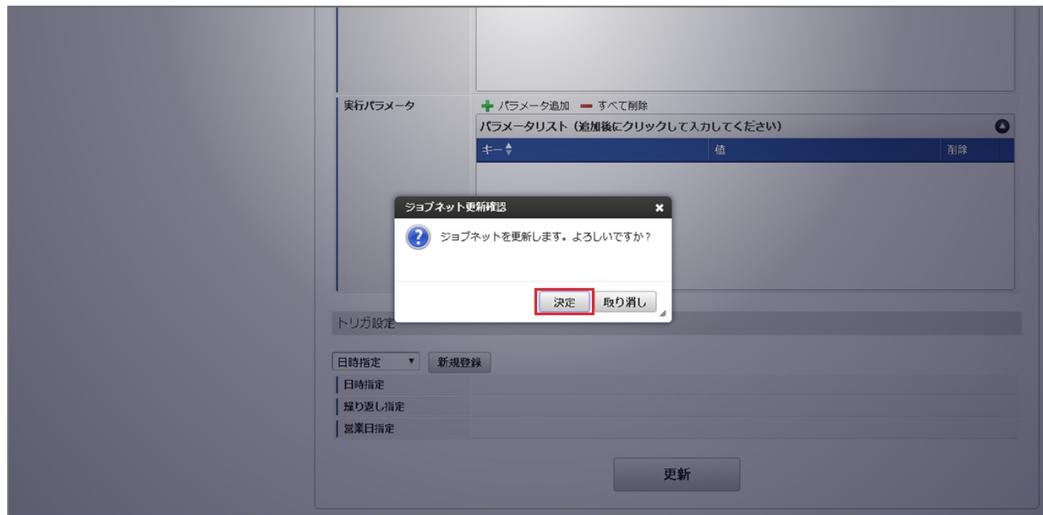
kaiden-jobnet-base-line-works-export-02-line-works-user

Kaiden! / LINE WORKS / エクスポート /LINE WORKSユーザマッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Jobnet Edit' screen. On the right side, there is a configuration panel for '実行パラメータ' (Execution Parameters) and 'トリガ設定' (Trigger Settings). The '実行パラメータ' section contains a table with columns 'キー' (Key), '値' (Value), and '削除' (Delete). Below this is a 'トリガ設定' section with dropdown menus for '日時指定' (Time Specification), '新規登録' (New Registration), and three specific trigger options: '日時指定' (Time Specification), '振り返し指定' (Review Specification), and '営業日指定' (Business Day Specification). At the bottom right of the configuration panel is a large '更新' (Update) button, which is highlighted with a red rectangular box.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/line\_works\_user/

ファイル名 export.csv



エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目         | 項目名    | 備考               |
|------------|--------|------------------|
| companyCd  | 会社コード  |                  |
| userCd     | ユーザコード |                  |
| startDate  | 開始日    | yyyy/MM/dd形式     |
| endDate    | 終了日    | yyyy/MM/dd形式     |
| deleteFlag | 削除フラグ  | 0 : 有効<br>1 : 無効 |
| loginId    | ログインID |                  |

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称      | キー         | 説明／設定値   |
|---------|------------|--|
| エラースキップ | error_skip | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false) |

| 名称                       | キー                   | 説明／設定値  |
|--------------------------|----------------------|---|
| ロック待ち時間                  | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時：10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード     | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社グループコー<br>ド        | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考： <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社コード                | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時：登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                   | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時：コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード                | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力）</li> <li>■ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日    | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時：ジョブの実行日)   |
| シフト日数                    | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時：0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス        | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時：kaiden/generic/master/line_works_user/export.csv)  |
| エクスポート時の既存ファ<br>イルの操作モード | file_mode            | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>                             |
| アーカイブ先パス                 | archive_path         | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイ<br>ルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時：<br>kaiden/generic/master/line_works_user/export_{YMDHMSN}.csv)  |
| 文字コード                    | character            | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                    | delimiter            | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |

| 名称                      | キー         | 説明／設定値   |
|-------------------------|------------|--|
| 囲み文字                    | enclosing  | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時："") <ul style="list-style-type: none"><li>■ " " : ダブルクォーテーション</li><li>■ none : 囲み文字なし</li></ul>       |
| エクスポートファイルの<br>ヘッダー出力有無 | header_row | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時：false) <ul style="list-style-type: none"><li>■ true : ヘッダー出力有</li><li>■ false : ヘッダー出力無</li></ul> |
| マスタID                   | masterId   | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>LINE WORKSユーザマッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「line_works_user」を設定しています。                                    |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## リファレンス

### Developer Consoleの準備

本項では、「LINE WORKS」と連携するために必要なDeveloper Consoleの準備を行います。

本項の内容はDeveloper Consoleの管理者向けの作業です。

LINE WORKS、Developer Consoleの詳細や具体的な操作方法はLINE WORKSのドキュメントを参照してください。

本項に記載の設定方法はLINE WORKSの仕様変更により変わるものがあります。

#### アプリケーションを登録する

「Developer Console」からアプリケーションを登録します。

1. 「Developer Console」に管理者ユーザでサインインします。

2. 「ClientApp」を選択します。

3. 「アプリの新規追加」を選択し、アプリ名を設定します。

4. アプリケーションの情報を入力し、保存します。

- アプリ名

アプリの新規追加時に入力した名称が設定されます。

- アプリの説明

任意

- アプリのアクセス権限

任意

- トークン設定

任意

- OAuth Scopes

「bot」、「user.read」を設定します。

- User Account認証

設定不要

5. 「Service Account」を発行します。

6. 「Private Key」を発行します。

ダウンロードした「Private Key」の情報を「LINE WORKS Bot連携設定マスタ」に登録します。

#### Botを登録する

「Developer Console」からBotを登録します。

登録したBotは、「LINE WORKS」がKaiden!と連携する際に使用するトークルームになります。

1. 「Developer Console」に管理者ユーザでサインインします。

2. 「Bot」を選択します。

3. 「登録」を選択します。

4. Botの情報を入力し、保存します。

- プロフィール画像  
任意
- Bot名  
任意
- 説明  
任意
- トークン設定  
任意
- 固定メニュー  
任意
- Callback URL  
「ベースURL/コンテキストパス + /kaiden/v2/lineworks/callback」を設定します。
- Botポリシー  
「複数人のトグルームに招待可」を無効にする
- 管理者  
任意

5. 管理者画面の「Bot」から、Botの公開情報を変更し利用できるようにします。

## intra-mart Accel Platformの準備

本項では、「LINE WORKS」と連携するために必要なintra-mart Accel Platformの準備を行います。

本項の内容はintra-mart Accel Platformの管理者向けの作業です。

### OAuth認証設定

1. 「OAuth 認証」→「スコープ管理者」→「スコープ一覧」をクリックします。

2. 「新規作成」をクリックし、スコープ情報を入力します。

3. アプリケーションの情報を入力し、保存します。

- スコープ  
「kaiden-line-works」を入力します。
- 表示名  
「Kaiden! LINE WORKS」を入力します。
- 説明  
任意

4. 「作成」をクリックします。

5. 「OAuth 認証」→「APIキー」→「APIキー一覧」をクリックします。

6. 「APIキー発行」をクリックし、基本情報を入力します。

- 表示名  
「Kaiden! LINE WORKS」を入力します。
- 説明  
任意。
- 有効日数  
任意
- 画像  
任意
- アクセス範囲  
「IM-Workflow REST APIへのアクセス」、「Kaiden! LINE WORKS」を設定します。
- IPアドレス制限  
任意

7. 「発行」をクリックすると、APIキーが発行されます。

発行されたAPIキーは「relation\_line\_works\_constants.xml」に設定し、アプリケーションサーバを再起動します。

「relation\_line\_works\_constants.xml」の詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「応用」 - 「その他」 - 「機能説明」を参照ください。



## コラム

操作の詳細は『[OAuth 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## IM-LogicDesigner

1. 「LogicDesigner」 → 「インポート」をクリックします。
2. 「im\_logicdesigner-data.zip」をインポートします。  
インポートファイルは「%パブリックストレージパス%/kaiden/logicDesigner」に格納しています。
3. 次の定義がインポートされているか確認してください。
  - ユーザ定義
    - LINE WORKS Bot連携設定取得
    - LINE WORKSユーザマッピング取得
  - ロジックフロー定義
    - LINE WORKS Bot連携設定取得
    - LINE WORKSユーザマッピング取得
  - ロジックフロールーティング定義
    - LINE WORKS Bot連携設定取得
    - LINE WORKSユーザマッピング取得
4. 「LogicDesigner」 → 「ルーティング定義」をクリックします。
5. 「LINE WORKS Bot連携設定取得」の「編集」をクリックし、次の通り編集します。  
「OAuth認証設定」で「OAuth 認証設定」に記載の通りスコープを登録した場合、編集は不要です。
  - 認証方法  
「OAuth」を入力します。
  - OAuth スコープ  
「OAuth認証設定」で作成したスコープを設定します。
6. 「LINE WORKS Bot連携設定取得」の認可で、認証済みユーザを許可する設定を追加します。
7. 「LINE WORKS ユーザマッピング取得」の「編集」をクリックし、次の通り編集します。  
「OAuth認証設定」で「OAuth 認証設定」に記載の通りスコープを登録した場合、編集は不要です。
  - 認証方法  
「OAuth」を入力します。
  - OAuth スコープ  
「OAuth認証設定」で作成したスコープを設定します。
8. 「LINE WORKS ユーザマッピング取得」の認可で、認証済みユーザを許可する設定を追加します。



## コラム

操作の詳細は『[IM-LogicDesigner ユーザ操作ガイド](#)』を参照してください。

## LINE WORKSからIM-Workflowを使用する方法

本項では、LINE WORKSからIM-Workflowを使用する方法を説明します。

「LINE WORKS」と連携するには、以下の手順が必要です。

- Developer Consoleの準備
- intra-mart Accel Platformの準備
- 関連マスターの設定

## 「LINE WORKS」との連携手順

## Developer Consoleの準備

[Developer Consoleの準備](#)を参照して設定してください。

## intra-mart Accel Platformの準備

[intra-mart Accel Platformの準備](#)を参照して設定してください。

関連マスタの設定

「Developer Console」と連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

## マスタ

## 概要

[LINE WORKS Bot連携設定マスタ](#)

「LINE WORKSやLINE WORKS Bot」との連携設定を管理します。

[LINE WORKSユーザマッピングマスタ](#)

「LINE WORKS」のユーザとユーザをマッピングします。

## SAStruts版 アーカイブ(文書管理 (iAD) 連携モジュール)の操作

## 概要

本項では、intra-mart Accel Documents と連携して電子化した文書を申請に使用する際の概要を説明します。

文書登録ガジェットを使用すると、intra-mart Accel Documents に文書を登録できます。

文書連携ガジェットを使用すると、intra-mart Accel Documents の文書を選択して申請書を作成できます。



## コラム

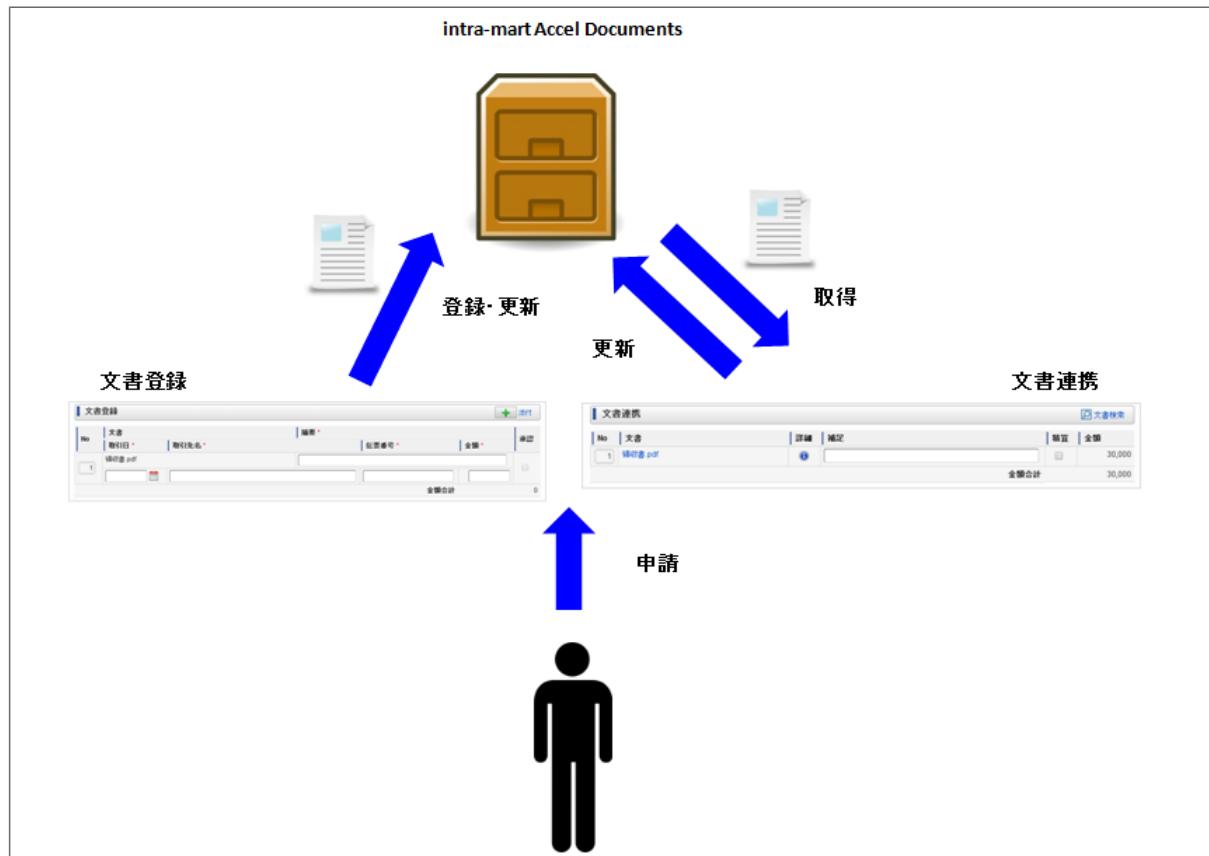
文書登録ガジェット、文書連携ガジェットを使用する場合、申請書マスタメンテナンス機能を利用してコンテンツ定義を作成してください。

詳細は[ワークフロー設定](#)を参照してください。

## 各システムの役割

intra-mart Accel Documents と連携して電子化した文書を申請に使用する際に、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- intra-mart Accel Documents  
サーバ上で文書を管理します。



## 文書登録

電子化した請求書や領収書を、 intra-mart Accel Documents に登録する場合に使用するガジェットです。文書登録ガジェットで承認された文書は、 intra-mart Accel Documents に承認済みとして登録されます。精算申請か請求書払申請のタイプの申請書の文書登録ガジェットで登録された文書は、 intra-mart Accel Documents に精算済みとして登録されます。

## 文書連携

intra-mart Accel Documents に登録している請求書や領収書を選択して申請する場合に使用するガジェットです。文書連携ガジェットに添付できる文書は、 intra-mart Accel Documents で承認済み、未精算の文書のみです。

## intra-mart Accel Documents と Kaiden! の紐付け

本項では、 intra-mart Accel Documents の属性情報と Kaiden! の項目の紐付けを説明します。

intra-mart Accel Documents の属性情報と Kaiden! の項目は SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール) のモジュール設定により次のように紐付いています。

| 属性情報     | モジュール設定のタグ名            | 項目     | 備考   |
|----------|------------------------|--------|--|
| キャビネット   | cabinetId              |        |  |
| 名前       | なし                     | 文書     |  |
| クラス      | classId                |        | 文書登録ガジェットで申請時、モジュール設定で設定したクラスの文書として登録される。  |
| 作成者      | なし                     | 作成者    | 文書登録ガジェットで申請時、申請ユーザ（代理の場合は代理先ユーザ）が作成者として登録される。   |
| 作成日時     | なし                     | 作成日    | 文書登録ガジェットで申請時、申請日時が作成日時として登録される。   |
| 更新者      | なし                     |        | 文書登録ガジェット、文書連携ガジェットで申請、最終承認時、ワークフロー実行ユーザが更新者として登録される。  |
| 更新日時     | なし                     |        | 文書登録ガジェット、文書連携ガジェットで申請、最終承認時、ワークフロー実行日時が更新日時として登録される。  |
| ワークフロー案件 | なし                     |        | 文書登録ガジェットで申請時、申請した案件が登録される。  |
| 文書利用案件   | なし                     | 文書利用案件 |  |
| 伝票番号     | attributeIdSlipNum     | 伝票番号   |  |
| 取引先名     | attributeIdClient      | 取引先名   |  |
| 取引日      | attributeIdTradeDate   | 取引日    |  |
| 承認済みフラグ  | attributeIdApprovedFlg | 承認     | 文書登録ガジェットで申請時、「false」が登録される。<br>文書登録ガジェットで承認時に「承認」にチェックした場合、「true」に更新される。<br>文書登録ガジェットで承認時に「承認」のチェックを外した場合、「false」に更新される。<br>文書検索で「true」の文書が検索対象となる。                 |
| 摘要       | attributeIdSummary     | 摘要     |  |
| 文書管理番号   | attributeIdManageId    |        | 文書登録ガジェットで申請時、システムで付与したランダムな値が登録される。   |
| 精算済みフラグ  | attributeIdSettledFlg  | 精算     | 文書登録ガジェットで申請時、「false」が登録される。<br>文書登録ガジェットで、申請書のタイプが精算申請と請求書払申請の場合、最終承認時、「true」に更新される。<br>文書連携ガジェットで処理時に「精算」にチェックした場合、最終承認時、「true」に更新される。<br>文書検索で「false」の文書が検索対象となる。 |
| 金額       | attributeIdAmount      | 金額     |  |



## コラム

SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール) のモジュール設定の詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「WARファイルの作成」 - 「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」 - 「オプションモジュール」 - 「SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール)」 - 「モジュール設定」を参照してください。

## intra-mart Accel Documents のデータ更新のタイミング

本項では、intra-mart Accel Documents と連携した際のデータの更新のタイミングを説明します。

- 文書登録
- 文書連携

## 文書登録

文書登録ガジェットを使用した場合、申請、再申請時に intra-mart Accel Documents に次のデータが登録されます。

- 添付文書
- 添付文書の以下の属性情報
  - クラス
  - 作成者
  - 作成日時
  - 更新者
  - 更新日時
  - ワークフロー案件
  - 文書利用案件
  - 伝票番号
  - 取引先名
  - 取引日
  - 承認済みフラグ
  - 摘要
  - 文書管理番号
  - 精算済みフラグ
  - 金額

文書登録ガジェットを使用した場合、承認時に intra-mart Accel Documents の次のデータが更新されます。

- 添付文書の以下の属性情報
  - 更新者
  - 更新日時
  - 承認済みフラグ

文書登録ガジェットを、精算申請か請求書払申請のタイプの申請書で使用した場合、最終承認時に intra-mart Accel Documents の次のデータが更新されます。

- 添付文書の以下の属性情報
  - 更新者
  - 更新日時
  - 精算済みフラグ

## 文書連携

文書登録ガジェットを使用した場合、申請、再申請時に intra-mart Accel Documents の次のデータが更新されます。

- 添付文書の以下の属性情報
  - 更新者
  - 更新日時
  - 文書利用案件

文書登録ガジェットを使用した場合、最終承認時に intra-mart Accel Documents の次のデータが更新されます。

- 添付文書の以下の属性情報
  - 更新者
  - 更新日時
  - 精算済みフラグ

## SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)の操作

### 概要

本項では、SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)を使用して、外部から取得したファイルを取り込み、電子帳簿保存法のスキヤナ保存制度に

対応した電子証憑管理に対応したシステム(以下「電子証憑管理システム」とします)に連携する際の概要を説明します。

SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)を使用すると、外部から取得したファイルをKaiden!の申請で確認・精算できます。

また、Kaiden! で取り込んだファイルと取引日、取引先、金額などの申請内容を電子証憑管理システムに連携することができます。

スキャニングされた証憑(PDF)へのタイムスタンプ付与や画像チェック、タイムスタンプ一括検証、証憑検索・参照、

保管期限経過後の削除などは、連携先の電子証憑管理システムにて対応している前提です。



#### 注意

SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)の機能は、intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールに移管しています。

詳細は「[ファイル連携の機能を使用する方法](#)」を参照ください。

### 各システムの役割

SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)を使用する際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)  
外部から取得したファイルを取り込み、電子証憑管理システムへ連携する機能を提供します。
- スキヤナ  
スキヤナ等からファイルをKaiden!に連携します。
- 電子証憑管理に対応したシステム  
サーバ上で文書を管理します。

### モジュールの選択

SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)を使用する際、以下のモジュールを選択してください。

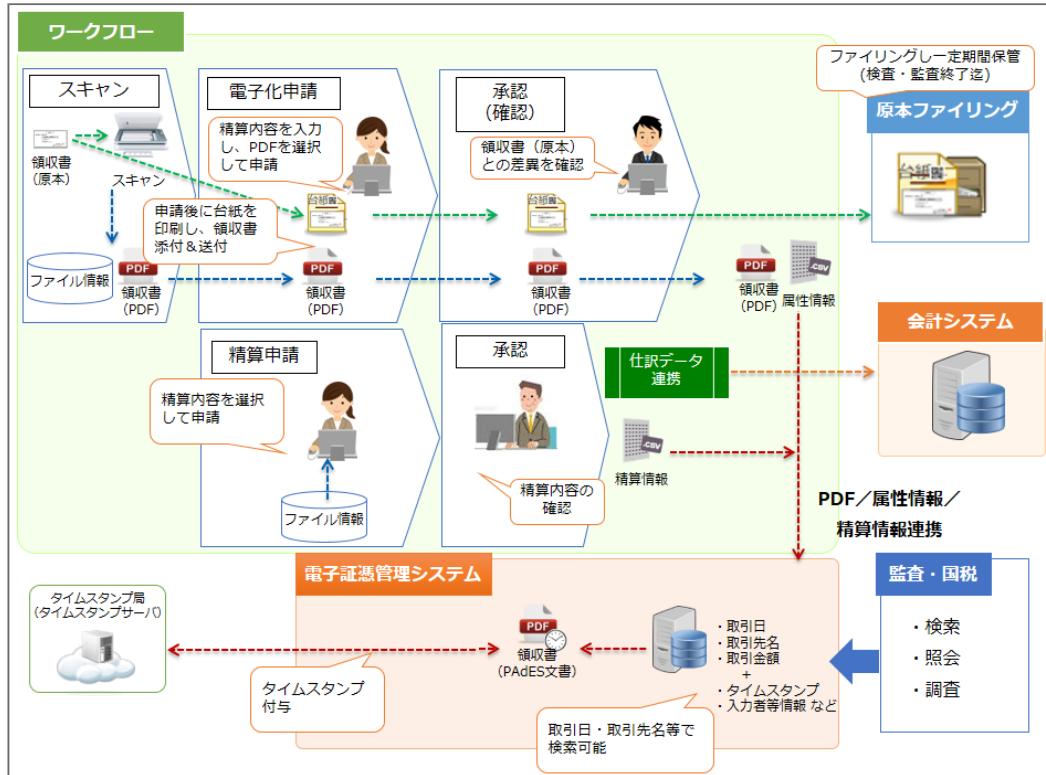
外部から取得したファイルを登録する機能はSAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)に含まれています。

ワークフローを使用して、申請を実施する場合、intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール、SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール)も選択してください。

| モジュールパック                             | モジュール  |
|--------------------------------------|--|
| intra-mart Accel Kaiden! Core Module | intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール                             |
|                                      | intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール                  |
|                                      | SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール)            |
|                                      | SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール) |
|                                      | SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)                                 |
| intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費        | intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール                         |
|                                      | SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール)        |

## 連携イメージ

本項では、外部から取得したファイルを確認・精算し、電子証憑管理システムに連携するイメージを紹介します。



## マスタ設定

## 概要

マスタの概要是、[概要](#)を参照してください。

## ファイル分類マスタ

本項では、ファイル分類マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

ファイル分類マスタは、外部から取得するファイルの分類を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ファイル」→「ファイル分類」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 開始日  
開始日を設定します。
- 終了日  
終了日を設定します。
- 会社  
会社を選択します。
- ファイル分類コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- ファイル分類名  
ファイル分類の名称を入力します。
- 書類データ  
必要にチェックすると、連携ファイル検索(電子化申請用)で検索時に検索対象になります。
- 精算データ  
必要にチェックすると、連携ファイル検索(精算申請用)で検索時に検索対象になります。
- 保管期限(年)  
ファイルを保管する期限の「年」を入力します。
- 保管期限(月)  
ファイルを保管する期限の「月」を入力します。



#### コラム

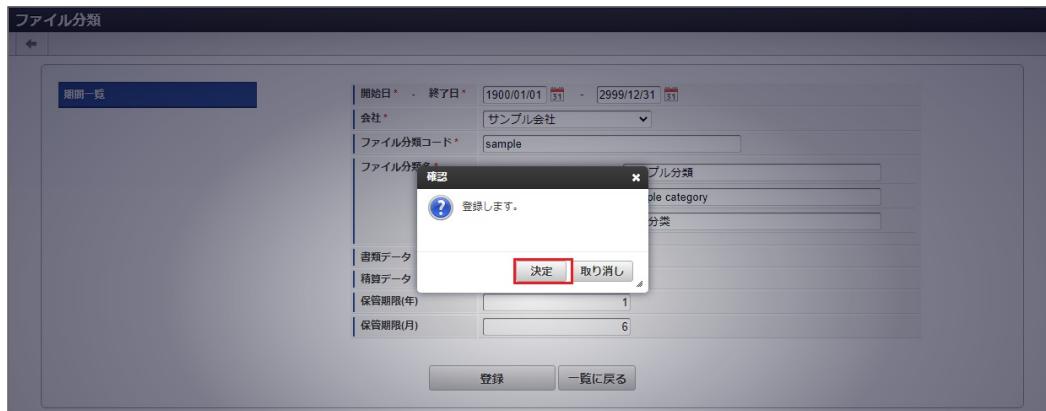
「会社」は開始日を検索基準日としています。



#### コラム

「保管期限(年)」または「保管期限(月)」を設定すると、電子化申請または精算申請済みのファイルを保管期限が過ぎるまでファイル設定画面で削除できません。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ファイル」→「ファイル分類」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したいファイル分類マスターの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ファイル分類コード
- ファイル分類名

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

| No | ファイル分類コード | ファイル分類名 | 書類データ | 精算データ |
|----|-----------|---------|-------|-------|
| 1  | 1000      | 領収書     | 必要    | 必要    |
| 2  | 2000      | 請求書     | 必要    | 必要    |
| 3  | 9000      | その他     | 不要    | 不要    |
| 4  | sample    | サンプル分類  | 必要    | 必要    |



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'File Classification' update screen. The form includes fields for 'Start Date' (1900/01/01), 'End Date' (2999/12/31), 'Company' (Sample Company), 'File Classification Code' (sample), 'File Classification Name' (Japanese: Sample Category, English: sample category, Chinese: 样品分类), and checkboxes for 'Document Data' and 'Precision Data'. Below the form are 'Retention Period (Year)' (1) and 'Retention Period (Month)' (6). At the bottom left is the 'Update' button, which is highlighted with a red box.

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- ファイル分類コード

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

The screenshot shows the 'File Classification' update screen with a confirmation dialog box overlaid. The dialog says 'Updating...' and has 'Decision' and 'Cancel' buttons. The 'Decision' button is highlighted with a red box.

6. 更新することができました。

The screenshot shows the 'File Classification' update screen with a green success message '更新しました。' (Updated successfully) displayed prominently. The rest of the interface is identical to the previous update screen.

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。

作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “ ”

- データ形式

| No(列) | 項目名        | 必須 | 最大文字数 | 備考  |
|-------|------------|----|-------|---|
| 1     | 会社コード      | ○  | 100   |   |
| 2     | ファイル分類コード  | ○  | 100   |   |
| 3     | ロケールID     | ○  | 50    | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語          |
| 4     | 開始日        |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 5     | 終了日        |    | 10    | yyyy/MM/dd形式<br>インポートモードが<br>4、5の場合、使用されます。 |
| 6     | ファイル分類名    | ○  | 250   |   |
| 7     | 書類データ必要フラグ | ○  | 1     | 0 : 不要<br>1 : 必要                            |
| 8     | 精算データ必要フラグ | ○  | 1     | 0 : 不要<br>1 : 必要                            |
| 9     | 保管期限(年)    |    | 2     | 0から99の整数を設定可能で<br>す。                        |
| 10    | 保管期限(月)    |    | 2     | 0から12の整数を設定可能で<br>す。                        |
| 11    | 削除フラグ      | ○  | 1     | 0 : 有効<br>1 : 無効                            |

#### データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","","サンプルファイル分類","1","1","2","6","0"
"comp_sample_01","000000","en","","","","sample category","1","1","2","6","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","",品分,"1","1","2","6","0"
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ファイル名 import.csv

**i コラム**

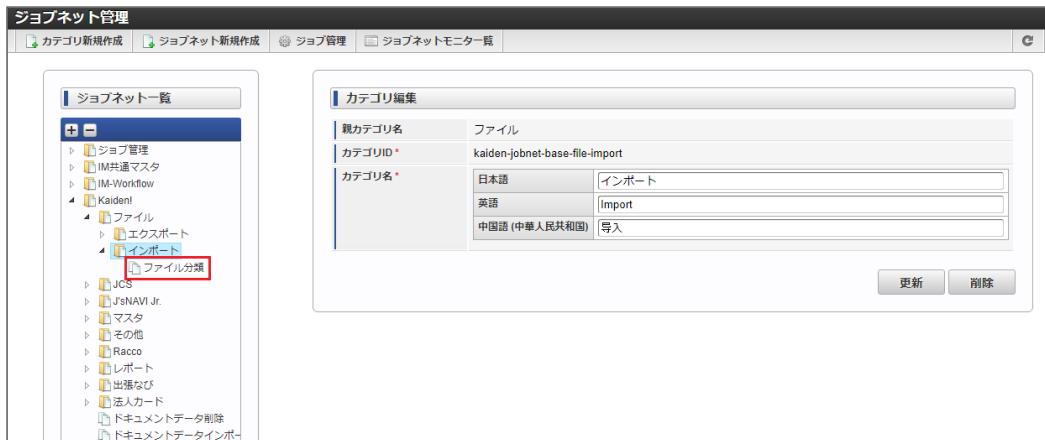
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

**ジョブネットの設定**

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

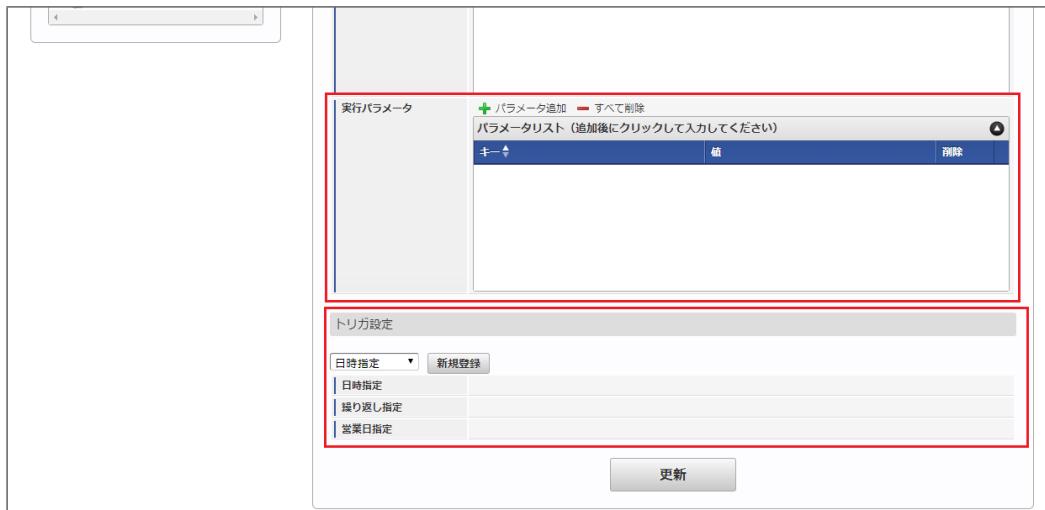
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ファイル分類」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



## コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。



## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は[『テナント管理者操作ガイド』](#)を参照してください。

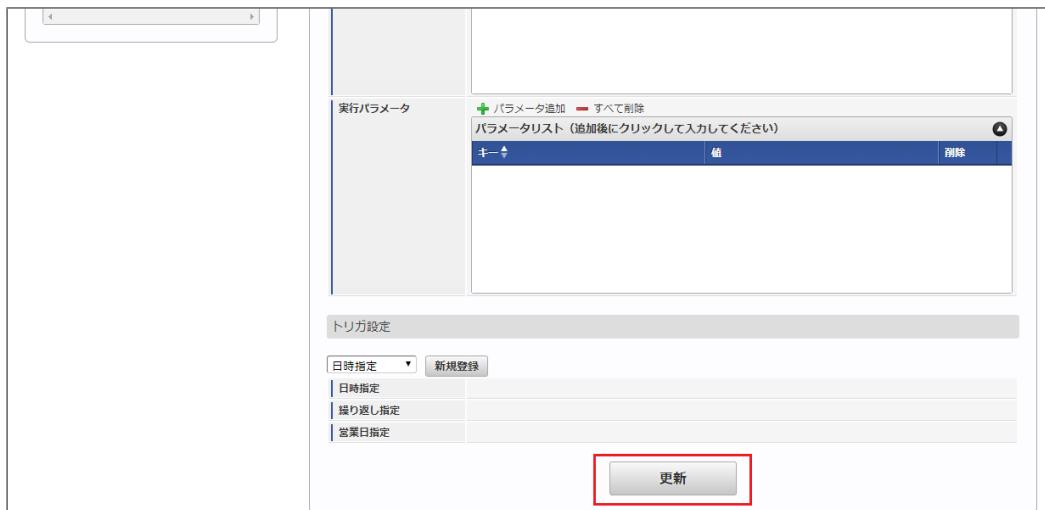
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

## ジョブID

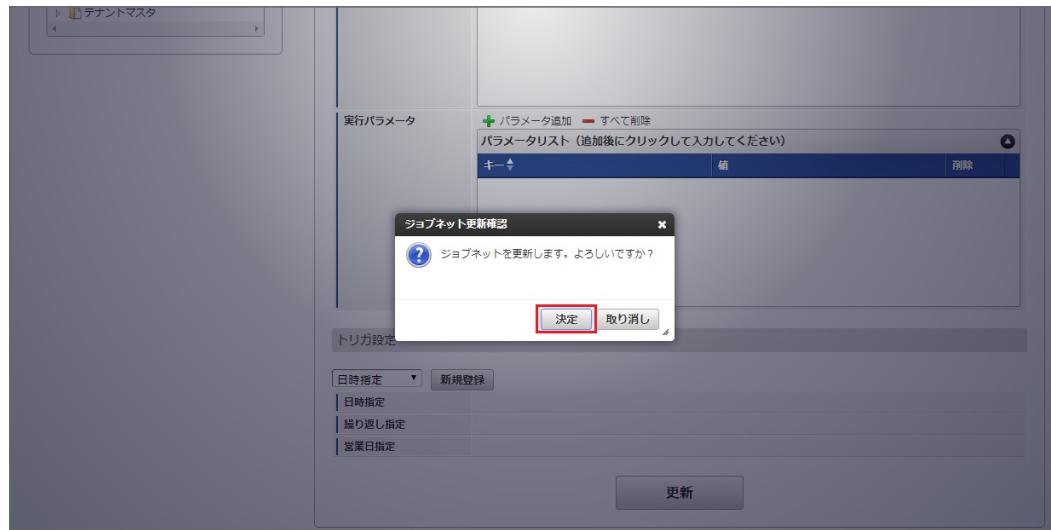
## ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|                                 |                                 |
|---------------------------------|---------------------------------|
| kaiden-job-base-file-import-01- | Kaiden! / ファイル / インポート / ファイル分類 |
| fileCategory                    |                                 |

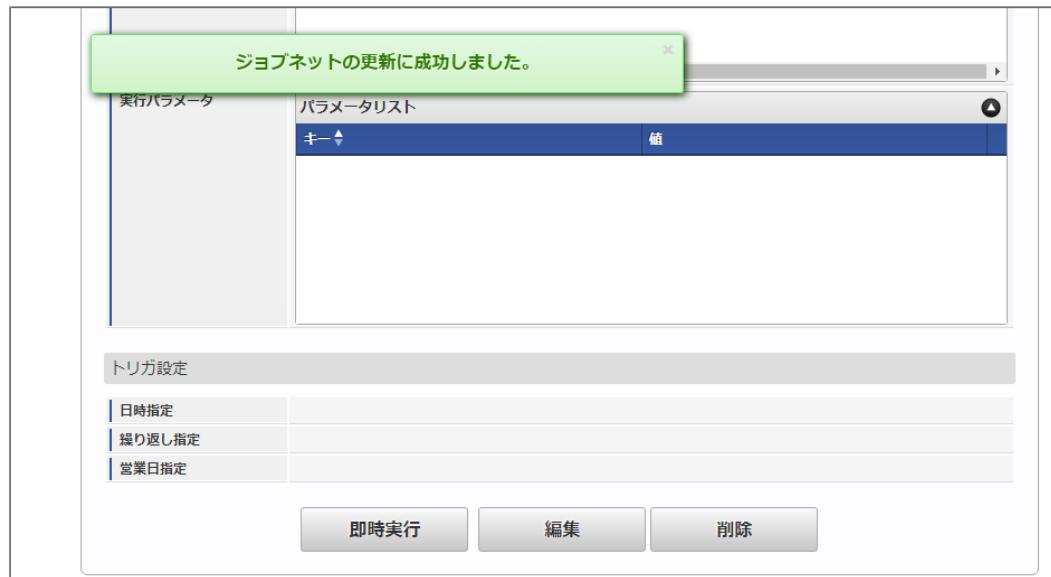
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                   | キー                   | 説明／設定値  |
|----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ              | error_skip           | 処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)   |
| ロック待ち時間              | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード | company_group_set_cd | インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。) |
| 処理対象会社グループコー<br>ド    | company_group_cd     | インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)    |
| 処理対象会社コード            | company_cd           | インポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |

| 名称                  | キー           | 説明／設定値  |
|---------------------|--------------|---|
| コンダクター              | conductor    | <p>ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。</p> <p>カンマ区切りで複数指定できます。</p> <p>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。</p> <p>(省略時：コンダクターを使用しません。)</p>  |
| インポートモード            | import_mode  | <p>インポートの処理モードを設定します。</p> <p>参考：<a href="#">インポートモードと実行結果</a></p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2 : 単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3 : 単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4 : 複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5 : 複数期間（入替）モード</li> </ul>  |
| 開始日                 | start_date   | <p>インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：ジョブの実行日)</p>  |
| 終了日                 | end_date     | <p>インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。</p> <p>(省略時：システムの終了日)</p>   |
| シフト日数               | shift_date   | <p>インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。</p> <p>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。</p> <p>(省略時：0)</p>   |
| インポートファイルのパス        | file_path    | <p>インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。</p> <p>(省略時：kaiden/generic/master/file_category/import.csv)</p>  |
| 処理後のインポートファイルの操作モード | file_mode    | <p>処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。</p> <p>(省略時：1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul> |
| アーカイブ先パス            | archive_path | <p>インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。</p> <p>(省略時：<br/>kaiden/generic/master/file_category/import_{YMDHMSN}.csv)</p>   |
| 文字コード               | character    | <p>インポートファイルの文字コードを設定します。</p> <p>(省略時：UTF-8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字               | delimiter    | <p>インポートファイルの区切り文字を設定します。</p> <p>(省略時：,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                | enclosing    | <p>インポートファイルの囲み文字を設定します。</p> <p>(省略時：“”)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ “” : ダブルクォーテーション</li> </ul>   |
| 読み込み開始行数            | start_rows   | <p>インポートファイルの読み込み開始行数を設定します。</p> <p>(省略時：0)</p>   |

| 名称    | キー       | 説明／設定値  |
|-------|----------|---|
| マスタID | masterId | インポートするマスタのIDを設定します。<br>ファイル分類マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「file_category」を設定しています。 |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

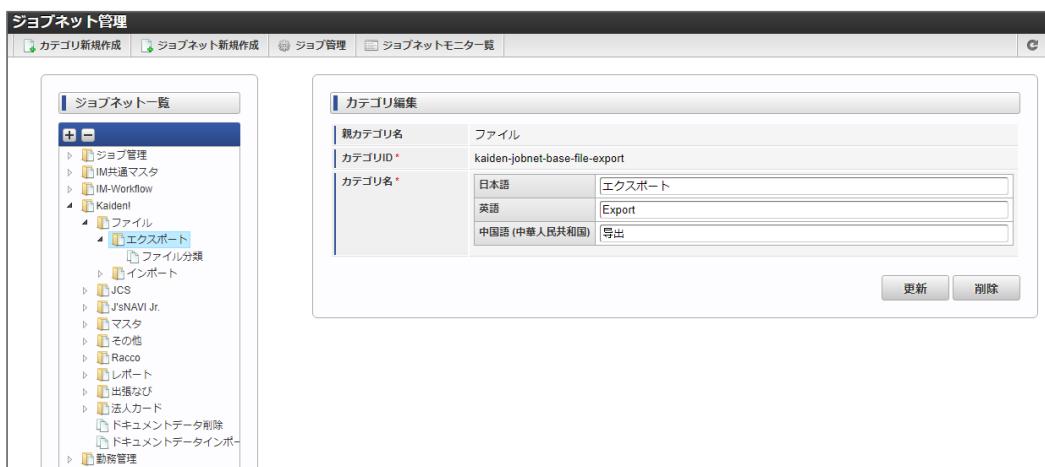
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

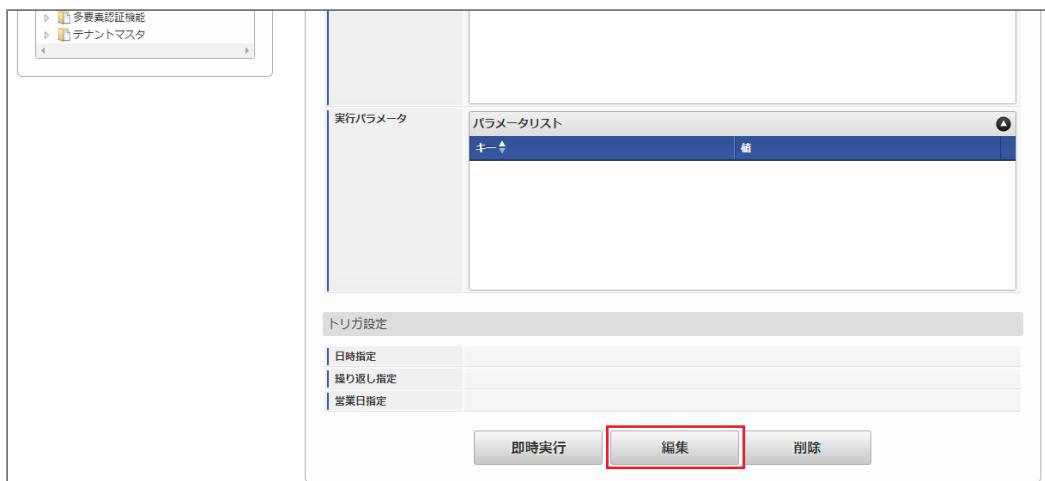
### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

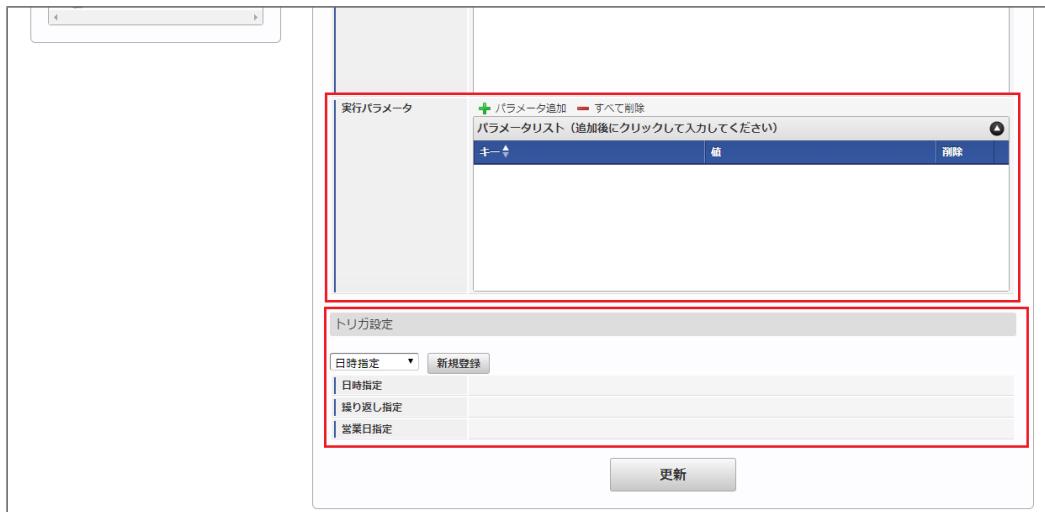
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「ファイル分類」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



### コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

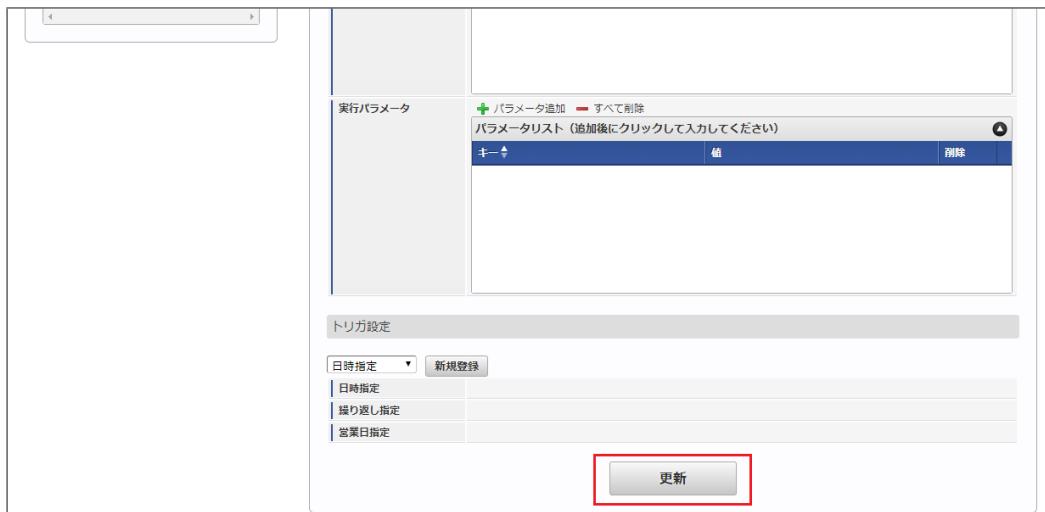
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

#### ジョブID

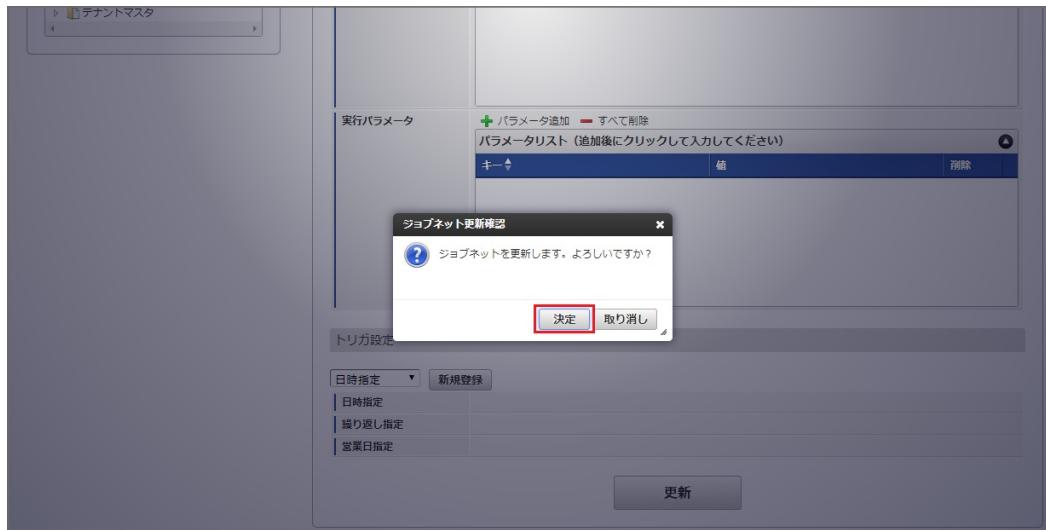
#### ジョブ名（ジョブ選択時のツリー）

|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| kaiden-job-base-file-export-01- | Kaiden! / ファイル / エクスポート / ファイル連携<br>fileCategory |
|---------------------------------|--|

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



#### ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ    kaiden/generic/master/file\_category/

ファイル名    export.csv



#### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

| 項目             | 項目名       | 備考 |
|----------------|-----------|----|
| companyCd      | 会社コード     |    |
| fileCategoryCd | ファイル分類コード |    |

|          |      |                                    |
|----------|------|------------------------------------|
| localeId | ロケール | ja : 日本語<br>en : 英語<br>zh_CN : 中国語 |
|----------|------|------------------------------------|

|                  |            |              |
|------------------|------------|--------------|
| startDate        | 開始日        | yyyy/MM/dd形式 |
| endDate          | 終了日        | yyyy/MM/dd形式 |
| fileCategoryName | ファイル分類名    |              |
| docUseFlag       | 書類データ必要フラグ |              |
| settleUseFlag    | 精算データ必要フラグ |              |
| retentionYear    | 保管期限(年)    |              |
| retentionMonth   | 保管期限(月)    |              |
| deleteFlag       | 削除フラグ      |              |

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

| 名称                    | キー                   | 説明／設定値  |
|-----------------------|----------------------|---|
| エラースキップ               | error_skip           | 会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。<br>(省略時 : false)  |
| ロック待ち時間               | lock_wait            | ロックの待ち時間を設定します。<br>(省略時 : 10秒)  |
| 処理対象会社グループセッ<br>トコード  | company_group_set_cd | エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| 処理対象会社グループコー<br>ド     | company_group_cd     | エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。<br>参考 : <a href="#">ジョブパラメータで指定可能な会社グループについて</a><br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)   |
| 処理対象会社コード             | company_cd           | エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。<br>(省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)  |
| コンダクター                | conductor            | ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。<br>カンマ区切りで複数指定できます。<br>AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定<br>してください。<br>(省略時 : コンダクターを使用しません。)   |
| エクスポートモード             | export_mode          | エクスポートの処理モードを設定します。<br>(省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 2 : 期間モード（エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期<br/>間を出力）</li> <li>▪ 3 : 更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新さ<br/>れたレコードを出力）</li> </ul> |
| エクスポート対象データの<br>検索対象日 | target_date          | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日(yyyy/mm/dd)を設定します。<br>(省略時 : ジョブの実行日)   |
| シフト日数                 | shift_date           | エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対<br>象日に対する増減日数を設定します。<br>「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。<br>(省略時 : 0)  |
| エクスポートファイルのパ<br>ス     | file_path            | エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/file_category/export.csv)  |

| 名称                   | キー           | 説明／設定値   |
|----------------------|--------------|--|
| エクスポート時の既存ファイルの操作モード | file_mode    | エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。<br>(省略時 : 1)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul> |
| アーカイブ先パス             | archive_path | エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。<br>(省略時 : kaiden/generic/master/file_category/export_{YMDHMSN}.csv)                       |
| 文字コード                | character    | エクスポートファイルの文字コードを設定します。<br>(省略時 : UTF-8)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ SHIFT-JIS</li> </ul>   |
| 区切り文字                | delimiter    | エクスポートファイルの区切り文字を設定します。<br>(省略時 : ,)   |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \t : タブ</li> </ul>   |
| 囲み文字                 | enclosing    | エクスポートファイルの囲み文字を設定します。<br>(省略時 : ")  |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> <li>■ none : 囲み文字なし</li> </ul>   |
| エクスポートファイルのヘッダー出力有無  | header_row   | エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。<br>(省略時 : false)  |
|                      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>  |
| マスタID                | masterId     | エクスポートするマスタのIDを設定します。<br>ファイル分類マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「file_category」を設定しています。  |

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssSSS」形式

## 運用時の操作

### ファイル設定

本項では、ファイル設定からファイルをアップロード、改版、削除する方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [改版／利用ユーザ編集](#)
  - [削除](#)

### 概要

ファイル設定は、アップロードしたファイルの登録、改版、削除を行います。

登録したファイルは電子化申請、精算申請を実施して電子証憑管理システムへ連携可能です。



## コラム

画像ファイル、PDFファイルを登録できます。

登録可能なファイルの拡張子は「.pdf」、「.bmp」、「.gif」、「.jpg」、「.jpeg」、「.png」、「.tif」、「.tiff」です。

画像ファイルを登録すると、PDFファイルに変換して登録されます。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したファイルのメンテナンス方法を説明します。

## 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ファイル」→「ファイル設定」をクリックします。

2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「アップロード」をクリックします。



## ■ 会社

会社を選択します。

## ■ ファイル分類

ファイル分類を選択します。

## ■ ファイル

「ファイル選択」アイコンをクリックしてファイルをアップロードします。

アップロード可能なファイルは画像ファイル、PDFファイルです。

ファイルアップロード後はファイル名が表示され、クリックするとファイルのアップロードを解除します。

## ■ ファイルドロップ

ファイルをドラッグアンドドロップしてファイルをアップロードします。

複数のファイルをまとめてアップロード可能です。

ファイルアップロード後はファイルのプレビュー画面が表示されます。



## コラム

「会社」、「ファイル分類」は一覧画面の検索オプションで選択中の検索基準日を検索基準日としています。

- 新規登録することができました。

The screenshot shows the 'File Setting' (ファイル設定) screen. At the top, there are navigation links: Top, Workflow, テナント管理 (Tenant Management), サンプル (Sample), and サイトマップ (Site Map). On the right, there are user-related buttons: 青柳辰巳 (Seiryu Jirou), ?, and a help icon. A green message box at the top center says '登録しました。' (Registered successfully). Below it, there's a table with file details: 会社 (Company) is サンプル会社 (Sample Company), ファイルID (File ID) is 20201009-00001, ファイル分類 (File Category) is 領収書 (Receipt), and 处理番号 (最新) (Processing Number (Latest)) is 1. To the right of the table is a 'Utilization User' (利用ユーザー) list containing 青柳辰巳 (Seiryu Jirou). Below the table, there's a summary row with columns: 处理者 (Processor) is 青柳辰巳 (Seiryu Jirou), 处理日時 (Processing Date and Time) is 2020/10/09 11:20:32, ステータス (Status) is 未確認 (Unconfirmed), 書類 (Document Type) is 未登録 (Not registered), and 税額 (Tax Amount) is 未精算 (Not calculated). Under the 'File' (ファイル) section, there's a preview of the receipt document named 領収書(サンプル).pdf.

## 改版／利用ユーザ編集

- 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「ファイル」→「ファイル設定」をクリックします。
- 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'File Setting' (ファイル設定) search interface. At the top, there's a search bar with a red box around the '検索' (Search) button. Below the search bar is a table header with columns: No, ▲ファイルID (▲File ID), 处理番号 (Processing Number), ファイル分類 (File Category), 处理日時 (Processing Date and Time), ファイル名01 (File Name 01), ステータス (Status), 書類 (Document Type), and 税額 (Tax Amount).



## コラム

検索欄に検索したいファイル分類マスタの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ファイルID
- ファイル分類コード
- ファイル分類名
- ファイル名01



## コラム

ファイルの利用ユーザにログインユーザが含まれている場合、一覧画面で検索可能です。

- 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows the 'File Setting' (ファイル設定) list view. The table has columns: No, ▲ファイルID (▲File ID), 处理番号 (Processing Number), ファイル分類 (File Category), 处理日時 (Processing Date and Time), ファイル名01 (File Name 01), ステータス (Status), 書類 (Document Type), and 税額 (Tax Amount). A single row is highlighted with a red border, representing the file entry from the previous screenshots. The row contains the following data: No 1, ▲ファイルID 20201009-00001, 处理番号 1, ファイル分類 領収書, 处理日時 2020/10/09, ファイル名01 領収書(サンプル).pdf, ステータス 未確認, 書類 未登録, and 税額 未精算.



## コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 登録したファイル情報が表示されます。

The screenshot shows the 'File Settings' screen with a document record. The record details are as follows:

- 会社: サンプル会社
- ファイルID: 20201009-00001
- ファイル分類: 領収書
- 処理番号(最新): 1
- 利用ユーザ: 青柳辰巳
- 処理者: 青柳辰巳
- 処理日時: 2020/10/09 11:20:32
- ステータス: 未確認
- 書類: 未登録
- 精算: 未精算
- ファイル: 領収書(サンプル).pdf (1 page, 317,887 byte)

A red box highlights the 'Edit' button at the top left of the main content area.

- 会社  
会社が表示されます。
- ファイルID  
登録したファイルを一意に特定するIDです。  
新規登録時に採番されます。
- ファイル分類  
ファイル分類が表示されます。
- 処理番号(最新)  
最新の処理番号が表示されます。  
改版時にカウントアップします。
- 利用ユーザ  
ファイルを利用可能なユーザが表示されます。  
ファイルの新規登録時は、登録を実施したユーザが登録されます。  
「ユーザ追加」から利用ユーザの追加・削除ができます。
- 処理者  
ファイルをアップロードしたユーザが表示されます。
- 処理日時  
ファイルをアップロードした日時が表示されます。
- ステータス  
ファイルのステータスが表示されます。
- 書類  
書類の確認ステータスが表示されます。
- 精算  
書類の精算ステータスが表示されます。
- ファイル  
ファイル名、ファイルのページ数、ファイルのバイト数が表示されます。
- プレビューアイコン  
クリックすると、ファイルのプレビューがポップアップ表示されます。
- ダウンロードアイコン  
クリックすると、ファイルをダウンロードします。

##### 5. 「改版」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'File Settings' screen with the same document record as the previous screenshot. The 'Edit' button at the top left is highlighted with a red box.

##### 6. 改版するファイルをアップロードして、「アップロード」をクリックします。

改版

|         |               |
|---------|---------------|
| 会社*     | サンプル会社        |
| ファイル分類* | 領収書           |
| ファイル*   | 領収書(サンプル).pdf |

アップロード

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- ファイル分類

#### 7. 改版することができました。

ファイル設定

|          |                |       |      |
|----------|----------------|-------|------|
| 会社       | サンプル会社         | 利用ユーザ | 青柳辰巳 |
| ファイルID   | 20201009-00001 |       |      |
| ファイル分類   | 領収書            |       |      |
| 処理番号(最新) | 2              |       |      |

**1**

|      |                     |        |              |    |
|------|---------------------|--------|--------------|----|
| 処理者  | 処理日時                | ステータス  | 書類           | 精算 |
| 青柳辰巳 | 2020/10/09 11:20:32 | 無効     | 無効           | 無効 |
| ファイル | 領収書(サンプル).pdf       | 1 page | 317,887 byte |    |

**2**

|      |                     |        |              |     |
|------|---------------------|--------|--------------|-----|
| 処理者  | 処理日時                | ステータス  | 書類           | 精算  |
| 青柳辰巳 | 2020/10/09 12:35:55 | 未確認    | 未登録          | 未精算 |
| ファイル | 領収書(サンプル).pdf       | 1 page | 317,887 byte |     |

#### 8. 「ユーザ追加」をクリックします。

ファイル設定

|          |                |       |      |
|----------|----------------|-------|------|
| 会社       | サンプル会社         | 利用ユーザ | 青柳辰巳 |
| ファイルID   | 20201009-00001 |       |      |
| ファイル分類   | 領収書            |       |      |
| 処理番号(最新) | 1              |       |      |

**1**

|      |                     |        |              |     |
|------|---------------------|--------|--------------|-----|
| 処理者  | 処理日時                | ステータス  | 書類           | 精算  |
| 青柳辰巳 | 2020/10/09 11:20:32 | 未確認    | 未登録          | 未精算 |
| ファイル | 領収書(サンプル).pdf       | 1 page | 317,887 byte |     |

9. ユーザを選択し「右」、または「左」アイコンをクリックすると、ファイルの利用ユーザか対象外かを変更できます。

「登録」をクリックします。



10. 利用ユーザの更新ができました。



### コラム

ファイルのステータス、書類の確認ステータス、精算ステータスが処理中の場合、改版、利用ユーザの更新はできません。

### 削除

ファイル設定からアップロード済みのファイルを削除できます。

ただし、次の条件に合致する場合削除できません。

- ファイルのステータス、書類の確認ステータス、精算ステータスが処理中の場合
- ファイルのステータス、書類の確認ステータス、精算ステータスが処理済で、ファイル分類で設定された保管期限が経過していない場合

### ファイル連携

本項では、ファイル連携を用いてファイルを登録、改版する方法を説明します。

- 概要
- ロジックフローの作成
- ファイル連携の引数

### 概要

ファイル設定は、外部から連携されたファイルの登録、改版を行います。

ファイル連携機能はIM-LogicDesignerのタスクとして提供しているため、ロジックフローを作成する必要があります。

登録したファイルはファイル設定で確認してください。

また、電子化申請、精算申請を実施して電子証憑管理システムへ連携可能です。

## i コラム

画像ファイル、PDFファイルを登録できます。

画像ファイルを登録すると、PDFファイルに変換して登録されます。

## ロジックフローの作成

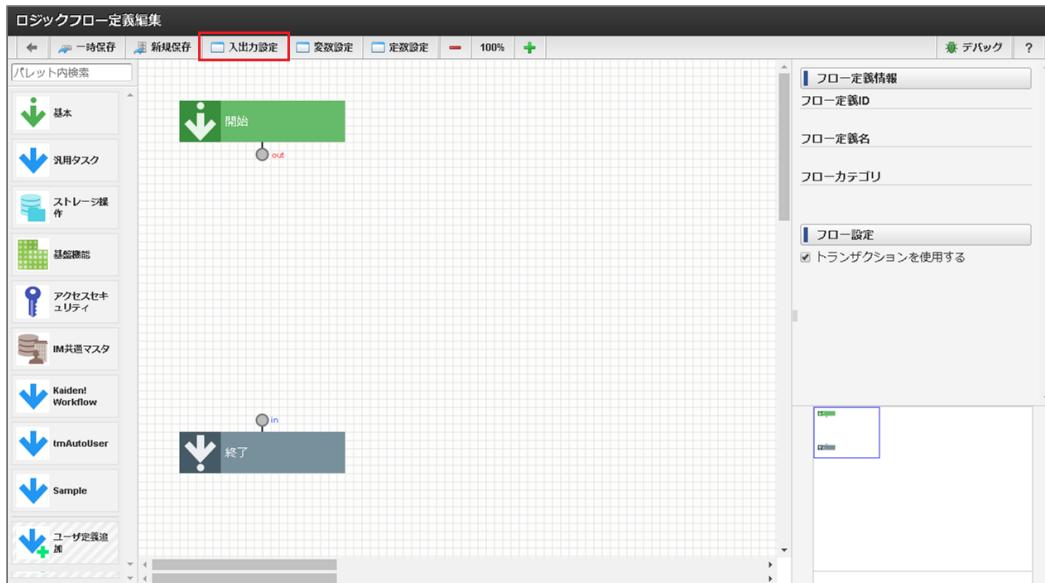
本項では、IM-LogicDesignerでロジックフローの作成を行います。

IM-LogicDesignerの詳細は『[IM-LogicDesigner ユーザ操作ガイド](#)』を参照してください。

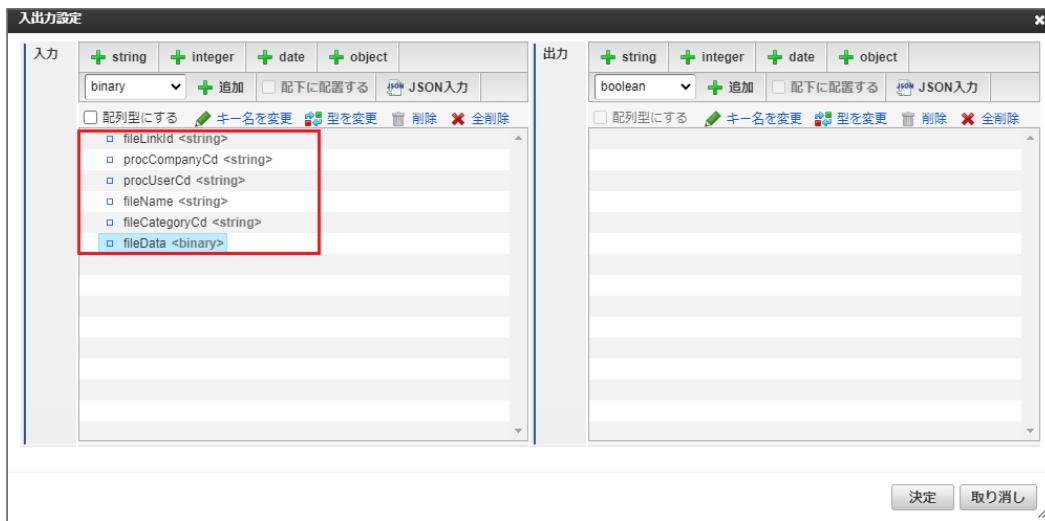
1. 「サイトマップ」→「LogicDesigner」→「フロード定義一覧」をクリックします。
2. 「ロジックフロー新規作成」をクリックします。



3. 「入出力設定」をクリックします。

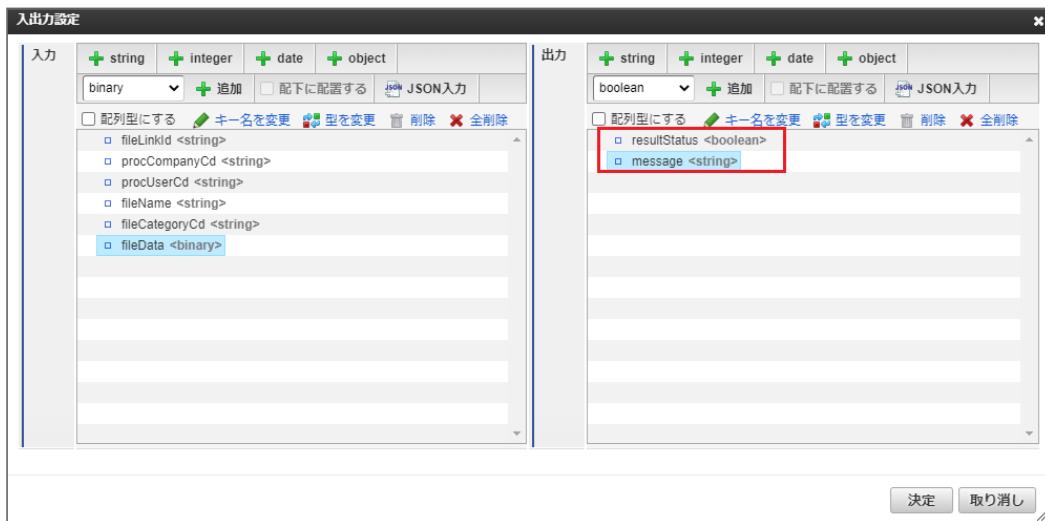


4. 入力を設定します。



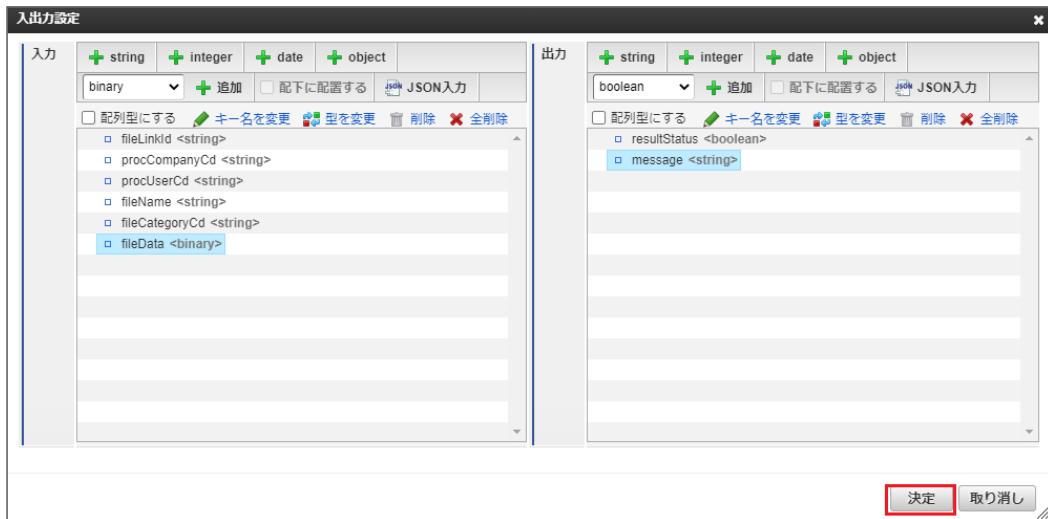
- キー名 : fileLinkId  
型 : string型
- キー名 : procCompanyCd  
型 : string型
- キー名 : procUserCd  
型 : string型
- キー名 : fileName  
型 : string型
- キー名 : fileCategoryCd  
型 : string型
- キー名 : fileData  
型 : binary型

5. 出力を設定します。

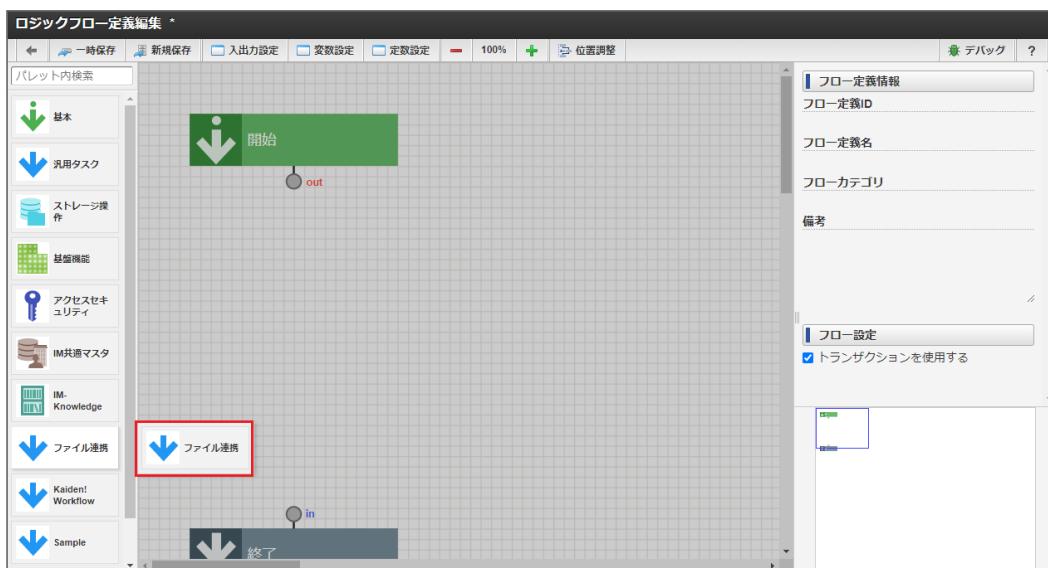


- キー名 : resultStatus  
型 : boolean型
- キー名 : message  
型 : string型

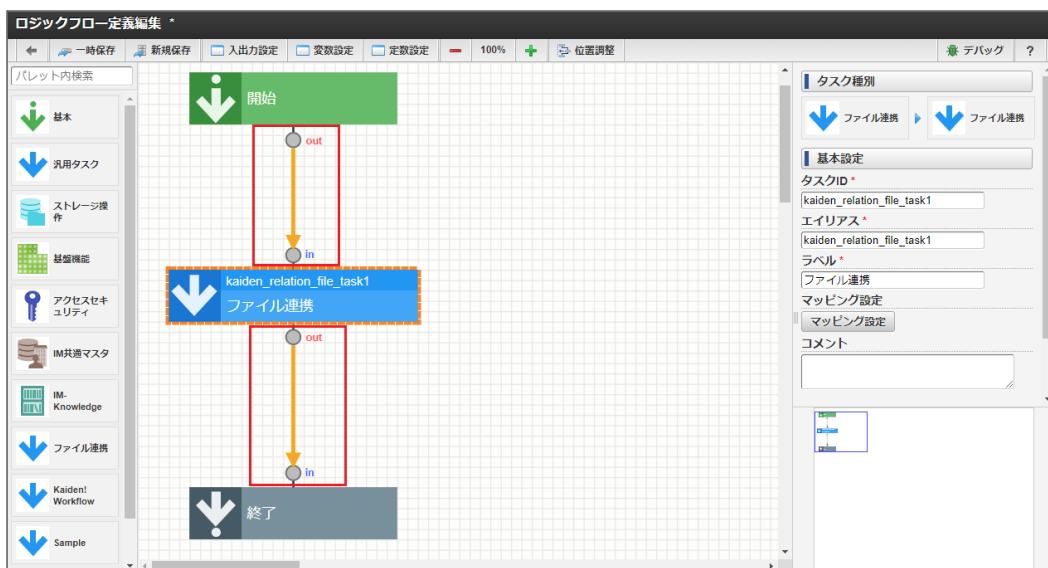
6. 「決定」をクリックします。



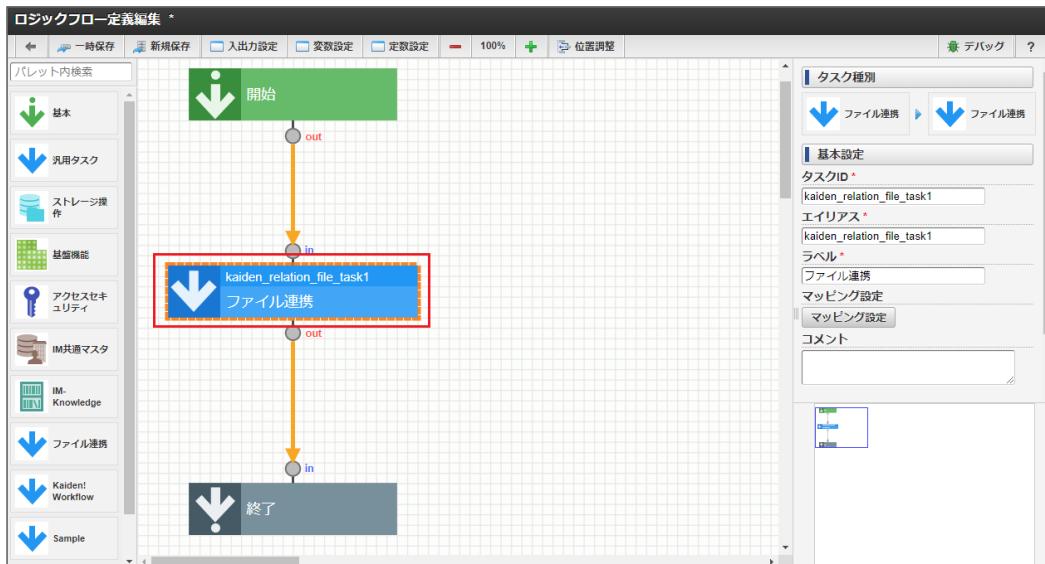
7. タスクの「ファイル連携(kaiden\_relation\_file\_task)」を選択します。



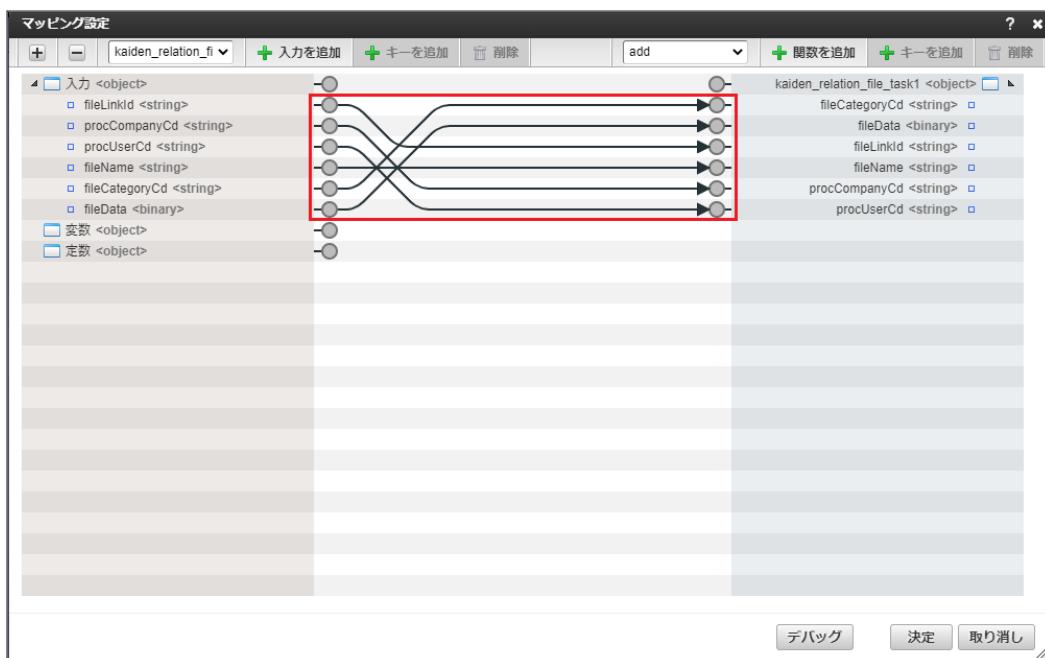
8. 開始タスク、「ファイル連携」タスク、終了タスクを繋ぎます。



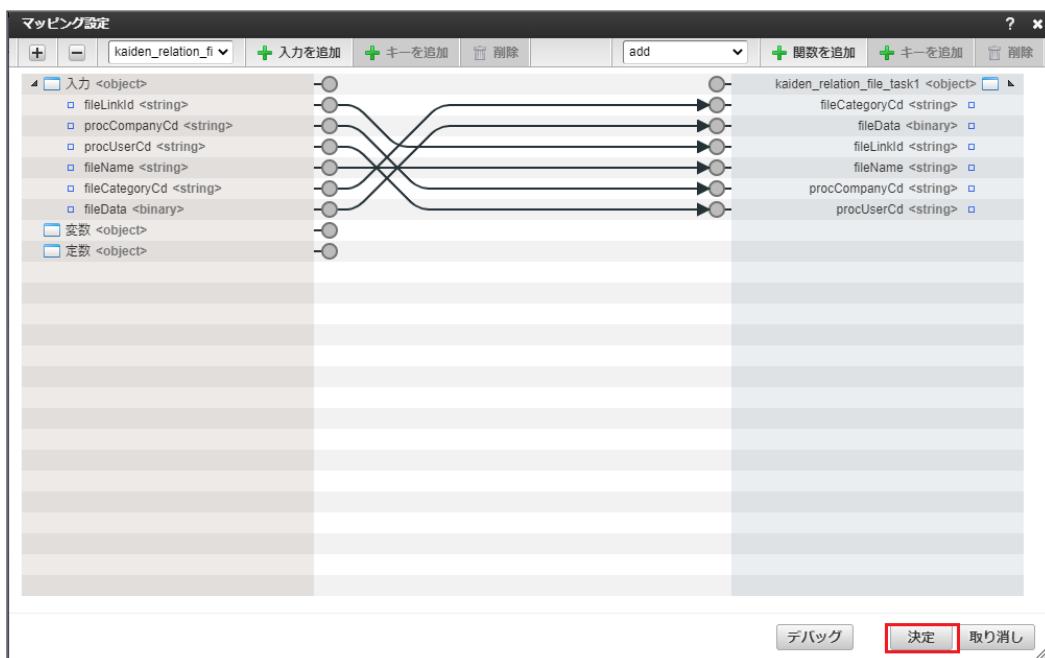
9. 「ファイル連携」タスクをダブルクリックします。



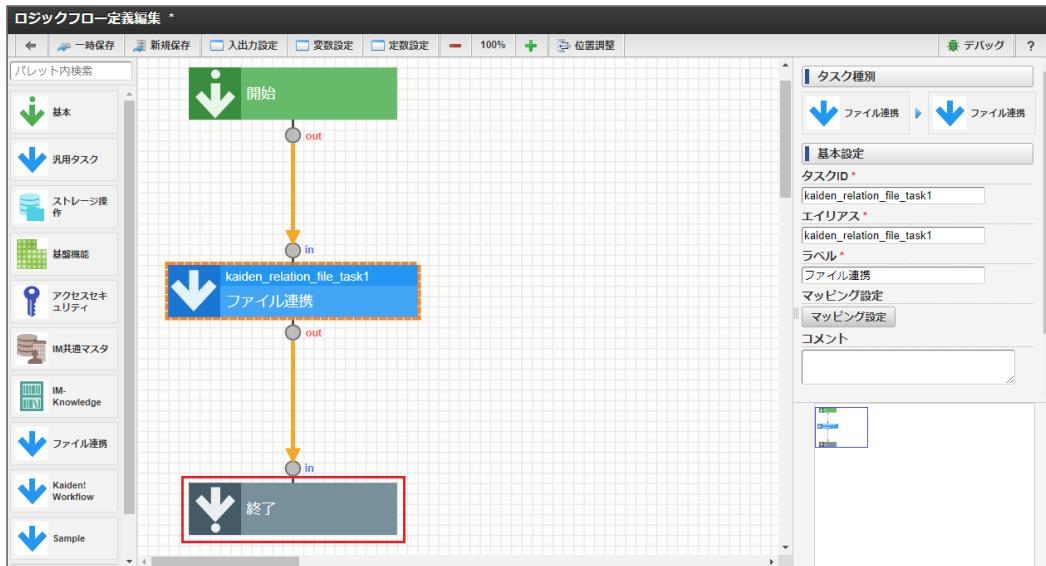
10. 入力から「ファイル連携」タスクに値を渡す設定をします。



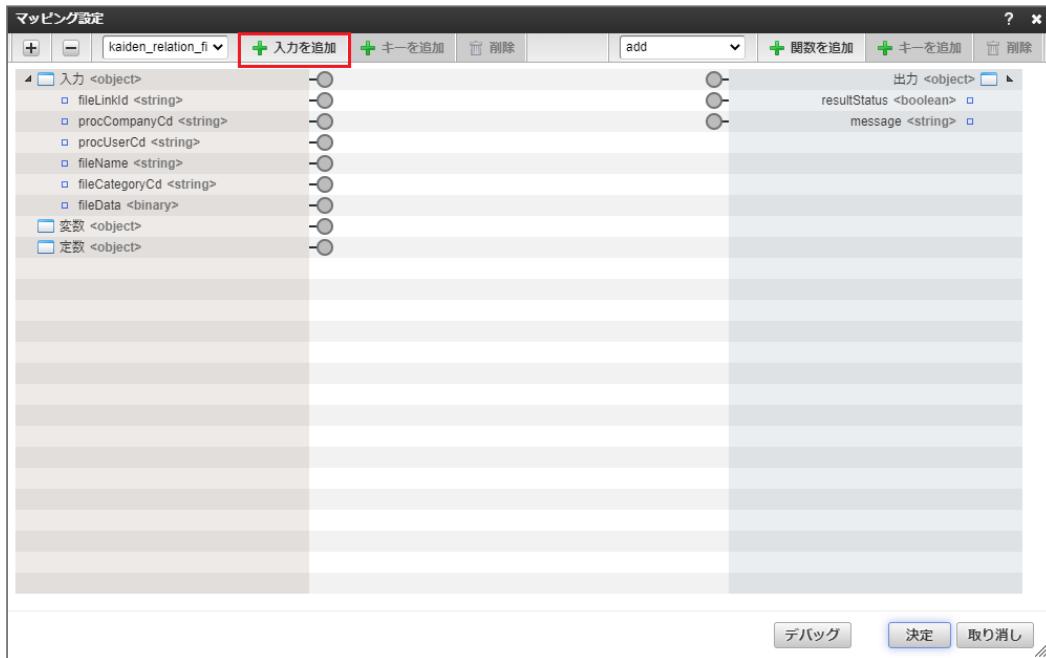
11. 「決定」をクリックします。



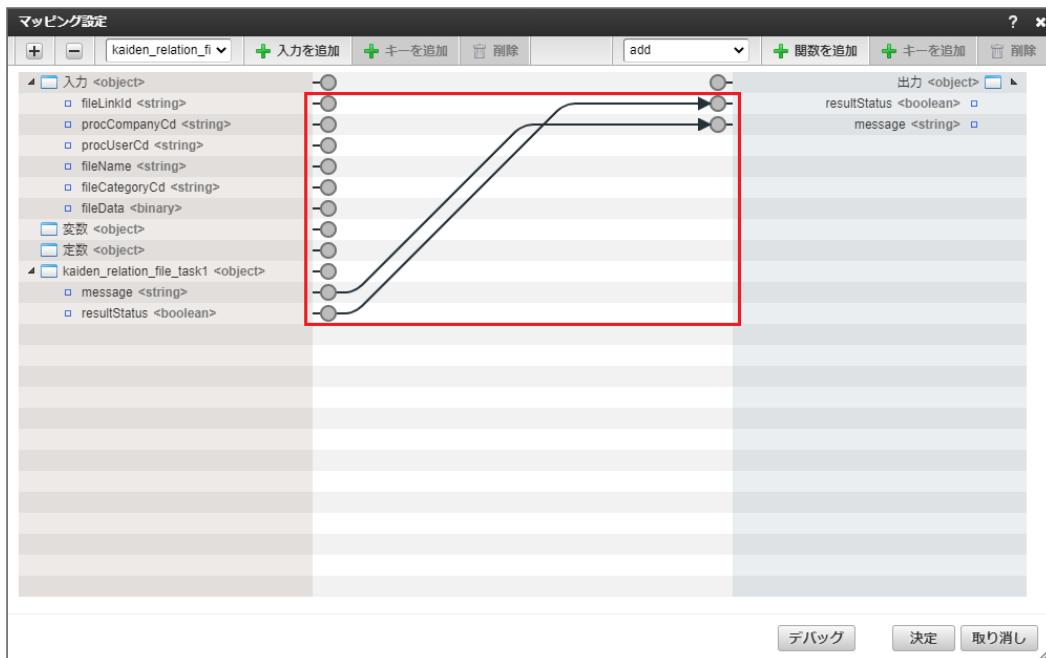
12. 終了タスクをダブルクリックします。



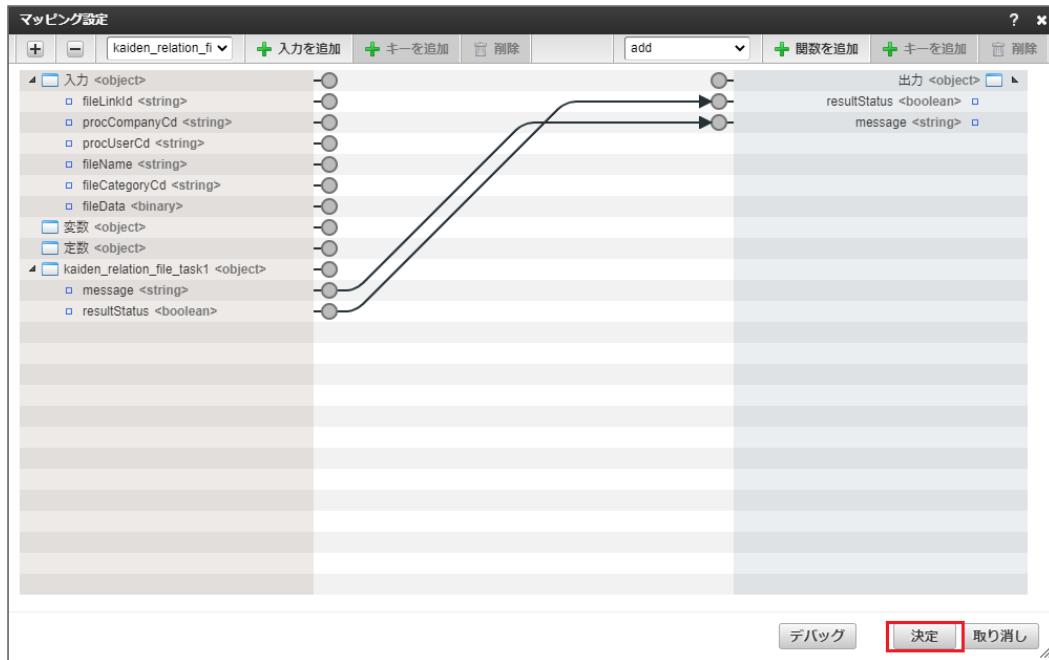
13. 「入力を追加」をクリックします。



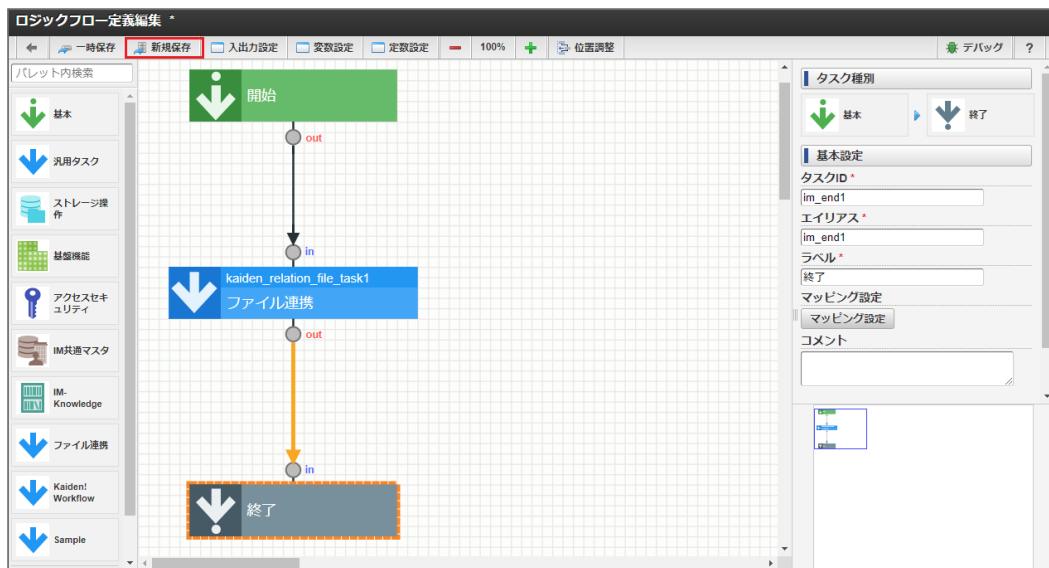
14. 「ファイル連携」タスクから出力に値を渡す設定をします。



15. 「決定」をクリックします。



16. 「新規保存」をクリックします。

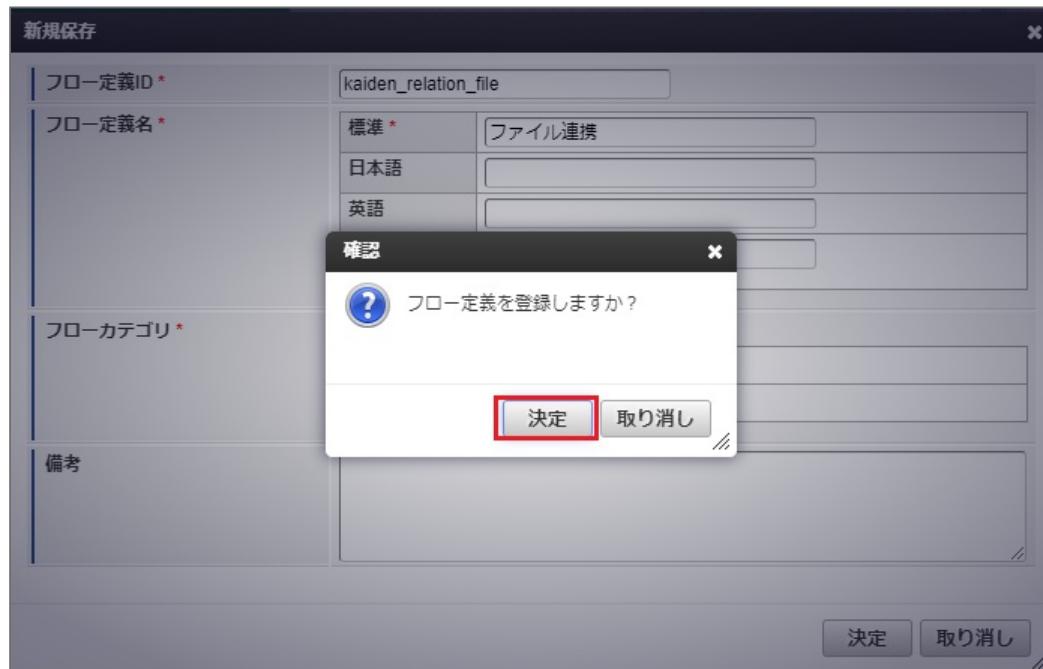


17. 必要な項目を設定して「決定」をクリックします。

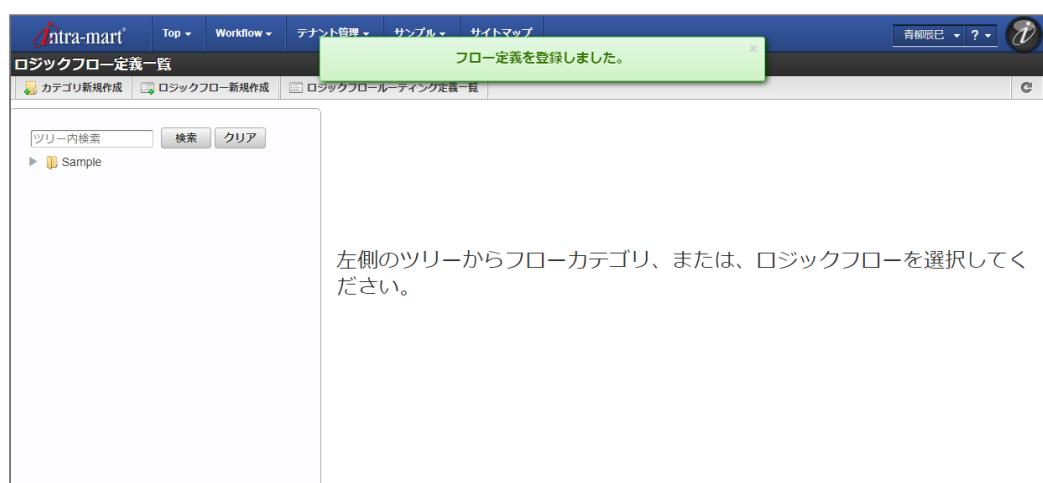
**新規保存**

|  |   |      |        |     |        |    |  |               |  |
|--|---|------|--------|-----|--------|----|--|---------------|--|
| フロー定義ID *  | kaiden_relation_file  |      |        |     |        |    |  |               |  |
| フロー定義名 *   | <table border="1"> <tr> <td>標準 *</td> <td>ファイル連携</td> </tr> <tr> <td>日本語</td> <td></td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td> <td></td> </tr> </table> | 標準 * | ファイル連携 | 日本語 |        | 英語 |  | 中国語 (中華人民共和国) |  |
| 標準 *   | ファイル連携  |      |        |     |        |    |  |               |  |
| 日本語  |   |      |        |     |        |    |  |               |  |
| 英語   |   |      |        |     |        |    |  |               |  |
| 中国語 (中華人民共和国)  |   |      |        |     |        |    |  |               |  |
| フローカテゴリ *  | <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="新規作成"/> <table border="1"> <tr> <td>ID *</td> <td>sample</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>Sample</td> </tr> </table>   | ID * | sample | 名称  | Sample |    |  |               |  |
| ID *   | sample  |      |        |     |        |    |  |               |  |
| 名称   | Sample  |      |        |     |        |    |  |               |  |
| 備考   |   |      |        |     |        |    |  |               |  |
| <input style="border: 2px solid red;" type="button" value="決定"/> <input type="button" value="取り消し"/> |   |      |        |     |        |    |  |               |  |

18. 「決定」をクリックします。



19. フロー定義を作成することができました。



ファイル連携機能の入力値は次の通りです。

| 名称        | キー             | 説明／設定値  |
|-----------|----------------|---|
| ファイルID    | fileLinkId     | ファイルIDを指定します。<br>設定した場合、指定したファイルの改版を行います。<br>未設定の場合、ファイルを新規登録します。 |
| 処理会社コード   | procCompanyCd  | 登録するファイルの会社コードを設定します。<br>(必須)                                     |
| 処理ユーザコード  | procUserCd     | 登録するファイルの処理者を設定します。<br>(必須)                                       |
| ファイル名     | fileName       | 登録するファイルのファイル名を設定します。<br>(必須)                                     |
| ファイル分類コード | fileCategoryCd | 登録するファイルのファイル分類コードを設定します。<br>(必須)                                 |
| ファイルデータ   | fileData       | 登録するファイルをバイナリ形式で設定します。<br>(必須)                                    |

ファイル連携機能の出力値は次の通りです。

| 名称    | キー           | 説明／設定値   |
|-------|--------------|--|
| 処理結果  | resultStatus | ファイルIDの処理結果を返却します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : 処理成功</li> <li>■ false : 処理失敗</li> </ul> |
| メッセージ | message      | 処理結果のメッセージを返却します。  |

## リファレンス

### ファイルの電子化申請を実施する方法

本項では、外部から取得したファイルの電子化申請をする方法を説明します。

電子化申請を実施すると、ファイルとファイルに紐づく情報を電子証憑管理システム向けに出力します。

また、電子化申請時に入力した内容を精算申請時に使用できます。

- 関連マスタの設定
- ファイルの取得
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

### 電子化申請の実施準備手順

#### 関連マスタの設定

外部から取得したファイルの電子化申請を実施する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ       | 概要   |
|-----------|--|
| ファイル分類マスタ | ファイルの分類情報を管理します。<br>電子化申請の対象にする場合、「書類データ」の「必要」にチェックしてください。 |

#### ファイルの取得

外部からファイルを取得するために、以下の機能を用意しています。

| 機能 | 概要 |
|----|----|
|----|----|

[ファイル設定](#)

ファイルのアップロード・管理を実施する機能です。

[ファイル連携](#)

連携されたファイル情報を元にファイルを登録する機能です。

IM-LogicDesignerのタスクとして提供しています。

## ガジェットのインポート

電子化申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して

実施してください。

| ファイル名                         | ガジェット名           | 必須                    |
|-------------------------------|------------------|-----------------------|
| electronizationDetail_v01.xml | 電子化ファイル登録        | <input type="radio"/> |
| searchRelationFile_v01.xml    | 連携ファイル検索（電子化申請用） | <input type="radio"/> |

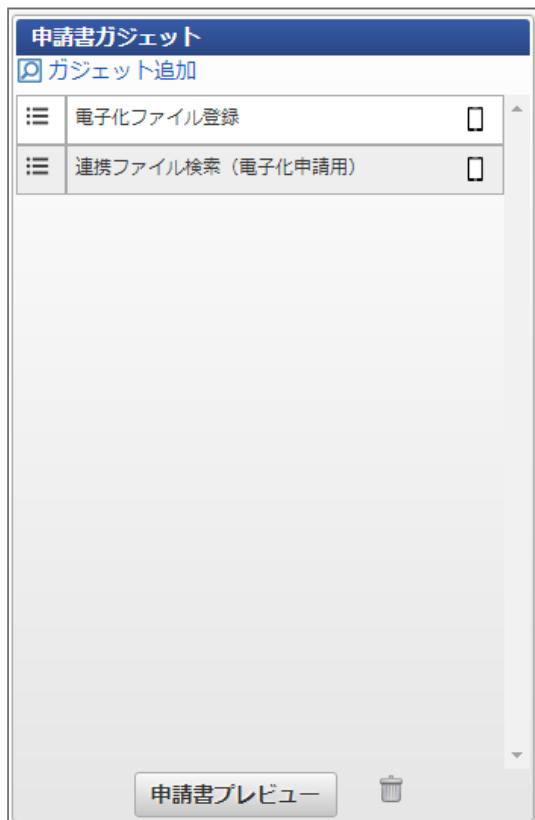
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際は、インポートしたガジェットを選択してください。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「電子化ファイル登録」、「連携ファイル検索（電子化申請用）」を選択してください。



2. 入力/表示設定で、対象の画面の設定の「確認」を入力に変更します。

**電子化ファイル登録**

▼ 入力／表示設定

(●:入力、○:表示)

|             | 申請 | 一時保存 | 申請(起票条件) | 再申請 | 処理 | 申請(sp) | 再申請(sp) | 申請(起票条件)(sp) | 一時保存(sp) | 處理(sp) |
|-------------|----|------|----------|-----|----|--------|---------|--------------|----------|--------|
| 電子化ファイル登録   |    |      |          |     |    |        |         |              |          |        |
| 取引日         | ●  | ●    | ●        | ●   | ○  | ●      | ●       | ●            | ●        | ○      |
| 取引先名        | ●  | ●    | ●        | ●   | ○  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 請求書番号/領收書番号 | ●  | ●    | ●        | ●   | ○  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 摘要          | ●  | ●    | ●        | ●   | ○  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 金額          | ●  | ●    | ●        | ●   | ○  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 確認          | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |

**コラム**

「確認」は、画面種別が「処理」以外の画面で入力が設定されていても入力できない項目です。

**コラム**

多段階承認する場合、「確認」は、一次の承認で入力する設定にしてください。

- 必須/任意設定で、入力対象の画面の設定の「確認」を必須に変更します。

**電子化ファイル登録**

▼ 入力／表示設定

▼ 必須／任意設定

(●:必須、○:任意)

|             | 申請 | 一時保存 | 申請(起票条件) | 再申請 | 処理 | 申請(sp) | 再申請(sp) | 申請(起票条件)(sp) | 一時保存(sp) | 處理(sp) |
|-------------|----|------|----------|-----|----|--------|---------|--------------|----------|--------|
| 電子化ファイル登録   |    |      |          |     |    |        |         |              |          |        |
| 取引日         | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 取引先名        | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 請求書番号/領收書番号 | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 摘要          | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 金額          | ●  | ●    | ●        | ●   | ●  | ●      | ●       | ●            | ●        | ●      |
| 確認          | ○  | ○    | ○        | ○   | ●  | ○      | ○       | ○            | ○        | ○      |

**電子化申請入力情報を使用してKaiden!の精算を実施する**

本項では、外部から取得したファイルの電子化申請後、Kaiden! の精算を実施する際の方法を説明します。

精算申請を実施すると、精算情報を電子証憑管理システム向けに出力します。

精算申請を実施するには、以下の手順が必要です。

- 関連マスタの設定
- ファイルの取得/電子化申請
- ガジェットのインポート
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

## 関連マスタの設定

外部から取得したファイルの精算申請を実施する場合、以下のマスタの設定が必要です。

| マスタ                       | 概要  |
|---------------------------|---|
| <a href="#">ファイル分類マスタ</a> | ファイルの分類情報を管理します。<br>精算申請の対象にする場合、「精算データ」の「必要」にチェックしてください。 |

## ファイルの取得/電子化申請

外部からファイルを取得するために、以下の機能を用意しています。  
また、精算申請は電子化申請が完了したファイルに対して行います。

| 機能                     | 概要  |
|------------------------|---|
| <a href="#">ファイル設定</a> | ファイルのアップロード・管理を実施する機能です。  |
| <a href="#">ファイル連携</a> | 連携されたファイル情報を元にファイルを登録する機能です。<br>IM-LogicDesignerのタスクとして提供しています。 |

## ガジェットのインポート

精算申請を実施する場合、以下のガジェットのインポートが必要です。

ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。

『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』 - 「基本」 - 「設定の流れ」 - 「動作確認」 - 「GadgetBuilder定義インポート」を参照して  
実施してください。

| ファイル名                      | ガジェット名          | 必須                    |
|----------------------------|-----------------|-----------------------|
| searchRelationFile_v02.xml | 連携ファイル検索（精算申請用） | <input type="radio"/> |
| expenseDetail_v05.xml      | 経費明細（連携）        |                       |
| expenseDetail_v06.xml      | 経費明細（複数通貨、連携）   |                       |
| lodgeDetail_v05.xml        | 宿泊明細（連携）        |                       |
| lodgeDetail_v06.xml        | 宿泊明細（複数通貨、連携）   |                       |
| routeDetail_v05.xml        | 旅程明細（連携）        |                       |
| routeDetail_v06.xml        | 旅程明細（複数通貨、連携）   |                       |

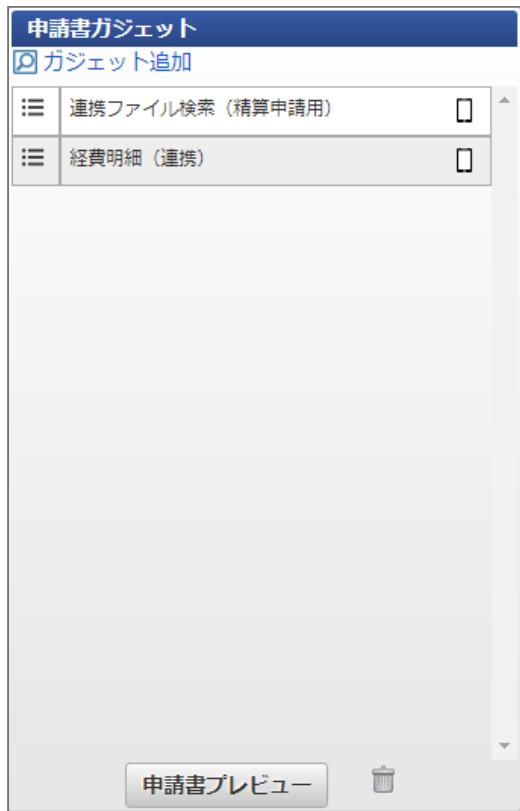
## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「連携ファイル検索（精算申請用）」と連携用ガジェットを選択してください。



#### 電子化申請時の出力ファイルの定義

本項では、電子証憑管理システムに連携する出力ファイルの定義を説明します。  
電子化申請の案件が承認で終了した場合、CSVファイルとPDFファイルが出力されます。

##### i コラム

一括承認などで承認され確認欄にチェックされない場合も、CSVファイル、PDFファイルが出力され、精算申請の対象となります。

#### ファイル取得

出力ファイルを次の出力先から取得します。

- **出力先**

設定ファイルの設定により変化します。

以下は初期値の出力先です。

**CSV出力ディレクトリ** kaiden/{COMPANY\_CD}/relation\_electronic\_file/

**CSVファイル名** {MATTER\_NUMBER}\_{YMDHMSN}.csv

**PDFファイル出力ディレクトリ** kaiden/{COMPANY\_CD}/relation\_electronic\_file/{MATTER\_NUMBER}/{FILE\_ID}/

##### i コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

#### データ形式

| No(列) | 項目名      | ヘッダー           | 備考 |
|-------|----------|----------------|----|
| 1     | システム案件ID | systemMatterId |    |

|    |             |   |
|----|-------------|---|
| 2  | ユーザデータID    | userDataId                                |
| 3  | タプルID       | tupleId                                   |
| 4  | 行番号         | rowNumber                                 |
| 5  | 取引日         | tradingDate<br>yyyy/MM/dd形式               |
| 6  | 取引先         | customerName                              |
| 7  | 請求書番号/領収書番号 | slipNum                                   |
| 8  | 摘要          | summary                                   |
| 9  | 取引通貨額       | transAmount                               |
| 10 | 取引通貨コード     | transCurrencyCd                           |
| 11 | 会社通貨額       | companyAmount                             |
| 12 | 会社通貨コード     | companyCurrencyCd                         |
| 13 | 案件番号        | matterNumber                              |
| 14 | 案件名         | matterName                                |
| 15 | 申請権限者コード    | authUserCd                                |
| 16 | 申請権限者名称     | authUserName                              |
| 17 | 申請実行者コード    | executeUserCd                             |
| 18 | 申請実行者名称     | executeUserName                           |
| 19 | 申請基準日       | applyBaseDate<br>yyyy/MM/dd形式             |
| 20 | 申請実行日       | applyDate<br>yyyy/MM/dd形式                 |
| 21 | 受領者コード      | receivedUserCd                            |
| 22 | 受領者名称       | receivedUserName                          |
| 23 | 受領日時        | receivedTs<br>yyyy/MM/dd HH24 : mm : ss形式 |
| 24 | 確認権限者コード    | checkedAuthUserCd                         |
| 25 | 確認権限者名称     | checkedAuthUserName                       |
| 26 | 確認実行者コード    | checkedExecuteUserCd                      |
| 27 | 確認実行者名称     | checkedExecuteUserName                    |
| 28 | 確認日時        | checkedTs<br>yyyy/MM/dd HH24 : mm : ss形式  |
| 29 | ファイルID      | fileLinkId                                |
| 30 | 処理番号        | procNo                                    |

### 精算申請時の出力ファイルの定義

本項では、電子証憑管理システムに連携する出力ファイルの定義を説明します。  
精算申請の案件が承認で終了した場合、CSVファイルが出力されます。

#### ファイル取得

出力ファイルを次の出力先から取得します。

- **出力先**  
設定ファイルの設定により変化します。  
以下は初期値の出力先です。

出力ディレクトリ kaiden/{COMPANY\_CD}/relation\_settle\_file/

ファイル名 {MATTER\_NUMBER}\_{YMD}.csv



## コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- [『システム管理者操作ガイド』](#)
- [『テナント管理者操作ガイド』](#)

## データ形式

| No(列) | 項目名       | ヘッダー                | 備考           |
|-------|-----------|---------------------|--------------|
| 1     | システム案件ID  | systemMatterId      |              |
| 2     | ユーザデータID  | userDataId          |              |
| 3     | タプルID     | tupleId             |              |
| 4     | 行番号       | rowNumber           |              |
| 5     | 案件日付01    | matterDate01        | yyyy/MM/dd形式 |
| 6     | 案件日付02    | matterDate02        | yyyy/MM/dd形式 |
| 7     | 案件摘要01    | matterNote01        |              |
| 8     | 案件摘要02    | matterNote02        |              |
| 9     | 案件摘要03    | matterNote03        |              |
| 10    | 案件摘要04    | matterNote04        |              |
| 11    | 案件摘要05    | matterNote05        |              |
| 12    | 経費区分コード   | expTypeCd           |              |
| 13    | 勘定科目コード   | accountCd           |              |
| 14    | 税区分コード    | taxTypeCd           |              |
| 15    | 税率        | taxRate             |              |
| 16    | 数量        | quantity            |              |
| 17    | 取引通貨額     | transAmount         |              |
| 18    | 取引通貨コード   | transCurrencyCd     |              |
| 19    | 会社通貨額     | companyAmount       |              |
| 20    | 会社通貨換算レート | companyRate         |              |
| 21    | 会社通貨コード   | companyCurrencyCd   |              |
| 22    | 会社通貨税抜額   | companyAmountExcTax |              |
| 23    | 会社通貨税額    | companyAmountTax    |              |
| 24    | 会社通貨額合計   | companyAmountSum    |              |
| 25    | 支払分類コード   | payTypeCd           |              |
| 26    | 支払先コード    | payMethodCd         |              |
| 27    | 支払先名      | payeeName           |              |
| 28    | 組織セットコード  | departmentSetCd     |              |
| 29    | 組織コード     | departmentCd        |              |
| 30    | プロジェクトコード | projectCd           |              |
| 31    | 案件番号      | matterNumber        |              |
| 32    | 案件名       | matterName          |              |
| 33    | 申請権限者コード  | authUserCd          |              |
| 34    | 申請権限者名称   | authUserName        |              |

|    |          |                               |
|----|----------|-------------------------------|
| 35 | 申請実行者コード | executeUserCd                 |
| 36 | 申請実行者名称  | executeUserName               |
| 37 | 申請基準日    | applyBaseDate<br>yyyy/MM/dd形式 |
| 38 | 申請実行日    | applyDate<br>yyyy/MM/dd形式     |
| 39 | ファイルID   | fileLinkId                    |
| 40 | 処理番号     | procNo                        |